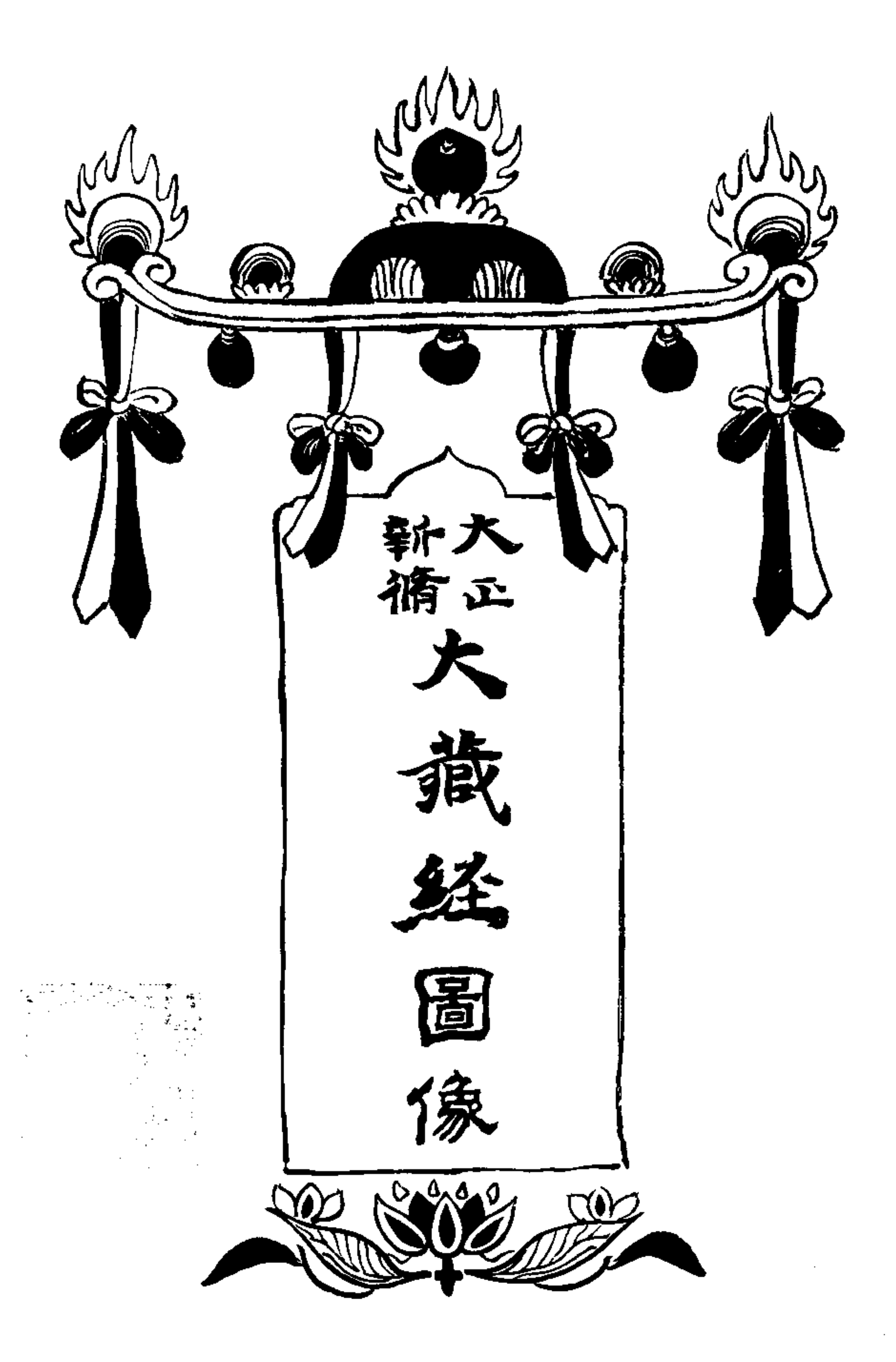

大正新脩
大藏經圖像



圖像 No. I. 觀自在菩薩



圖像 No. 2. 慈 氏 菩 薩



圖像 No. 3. 虛空藏菩薩



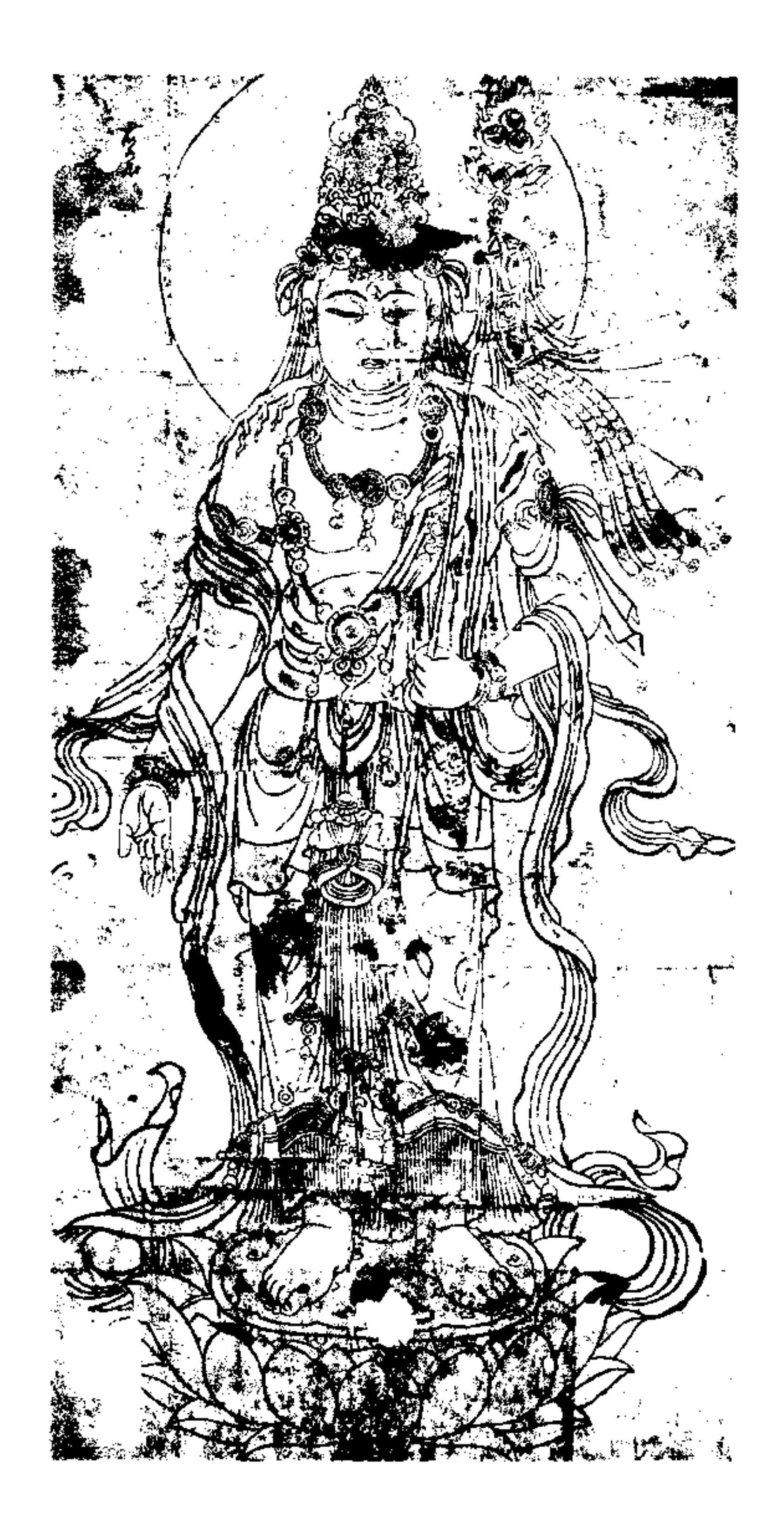
圖像 No. 4. 普 賢 菩 薩



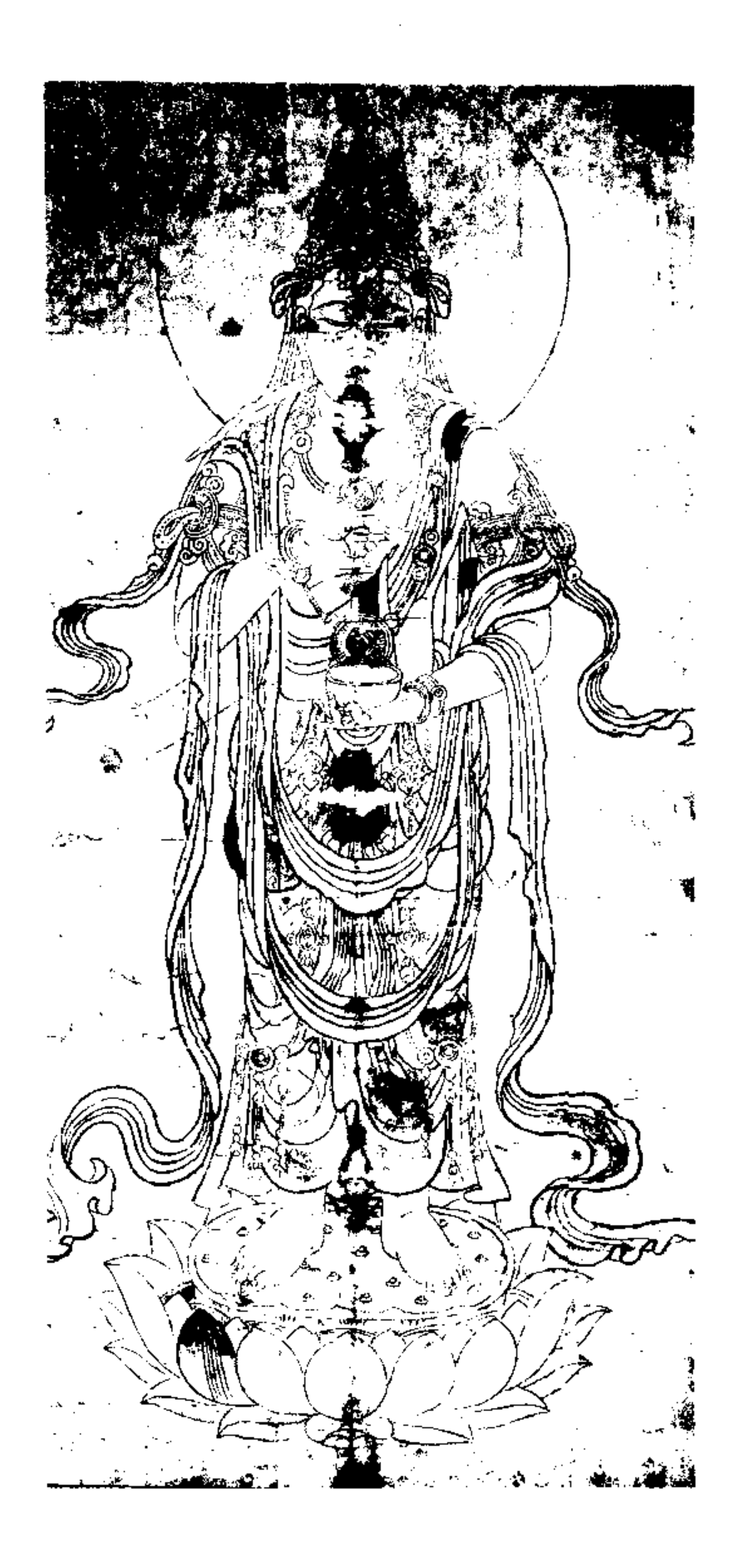
圖像No. 5。金剛手菩薩



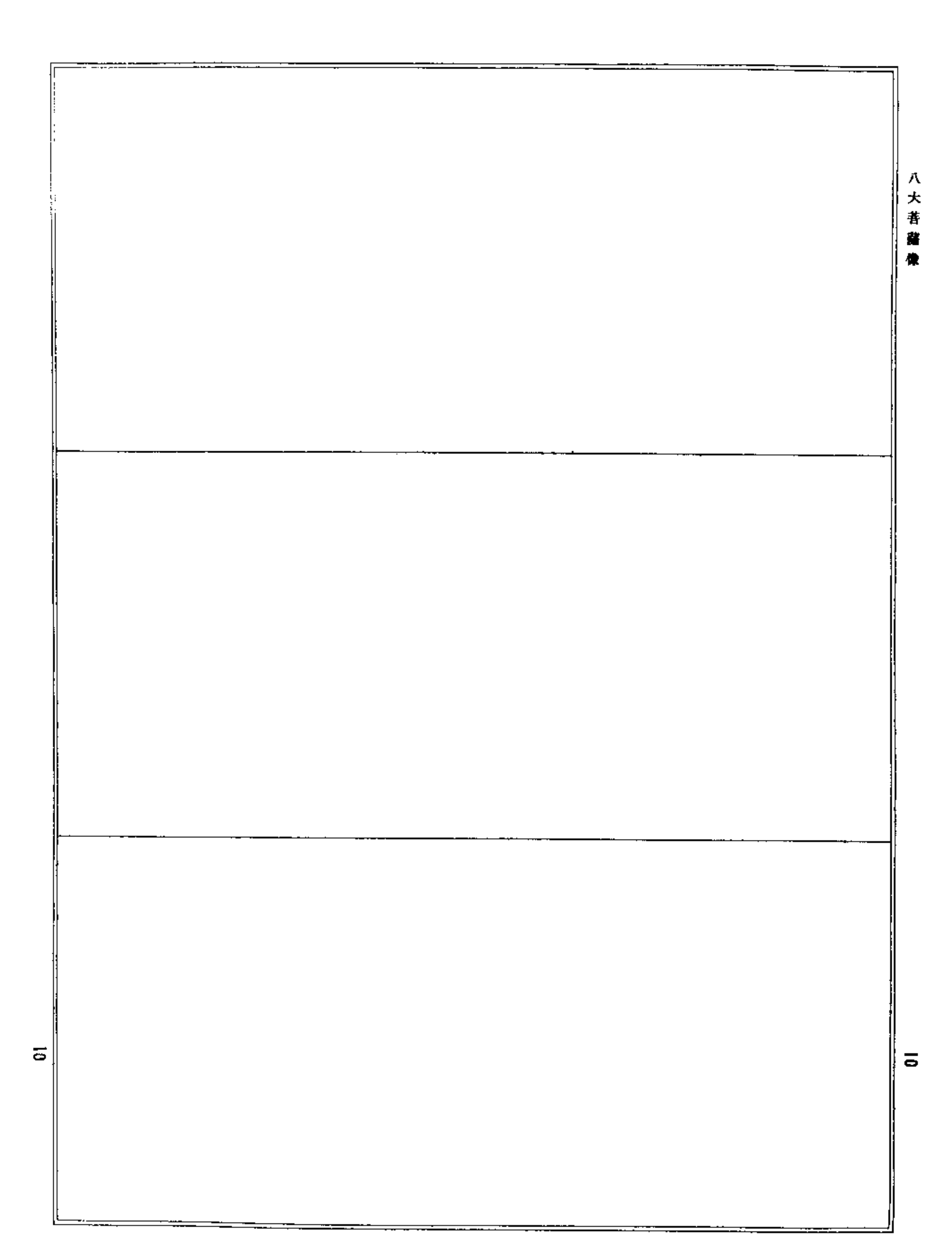
圖像 No. 6. 曼殊室利菩薩



圖像 No. 7. 除蓋障菩薩



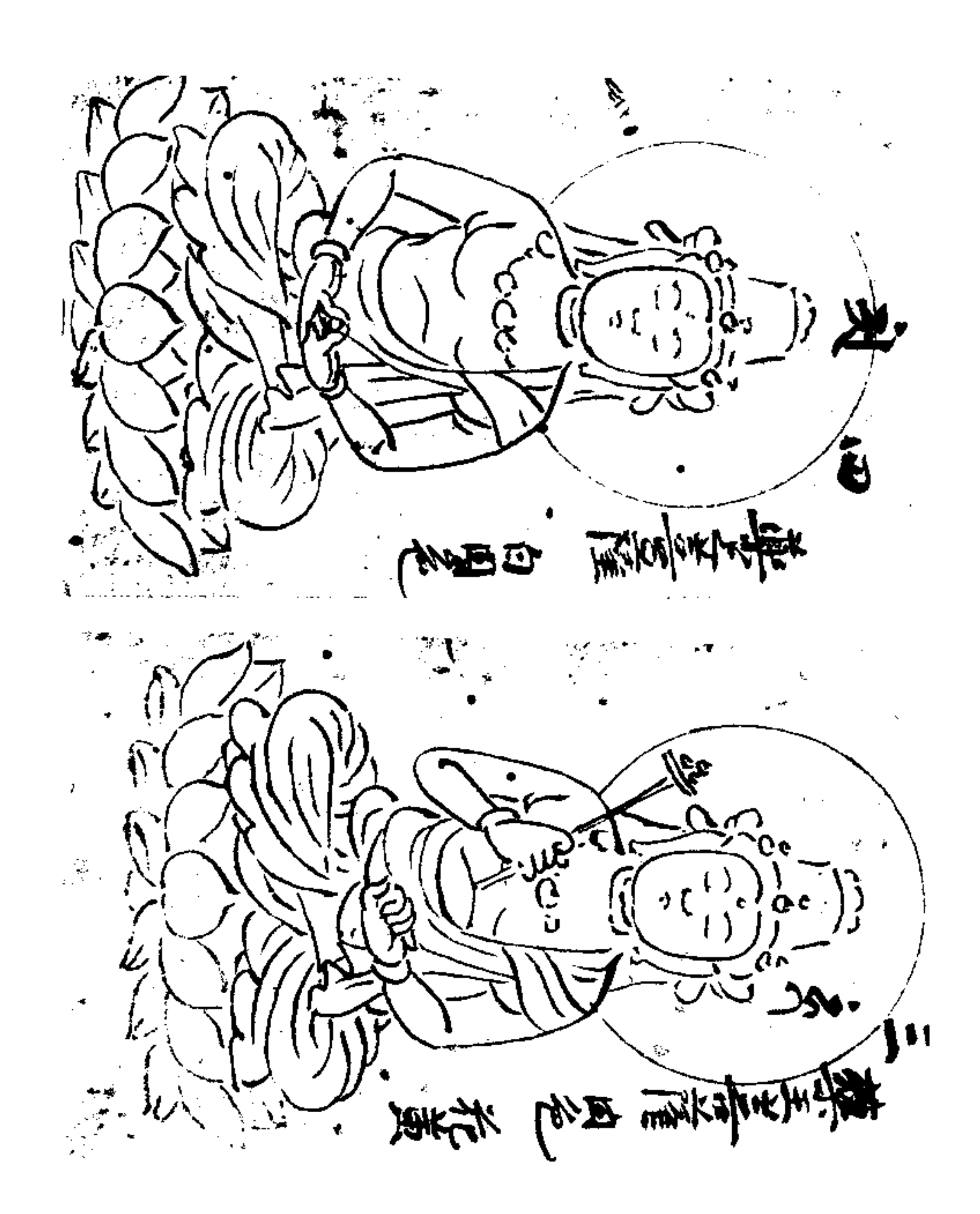
圖像 No. 8. 地藏菩薩



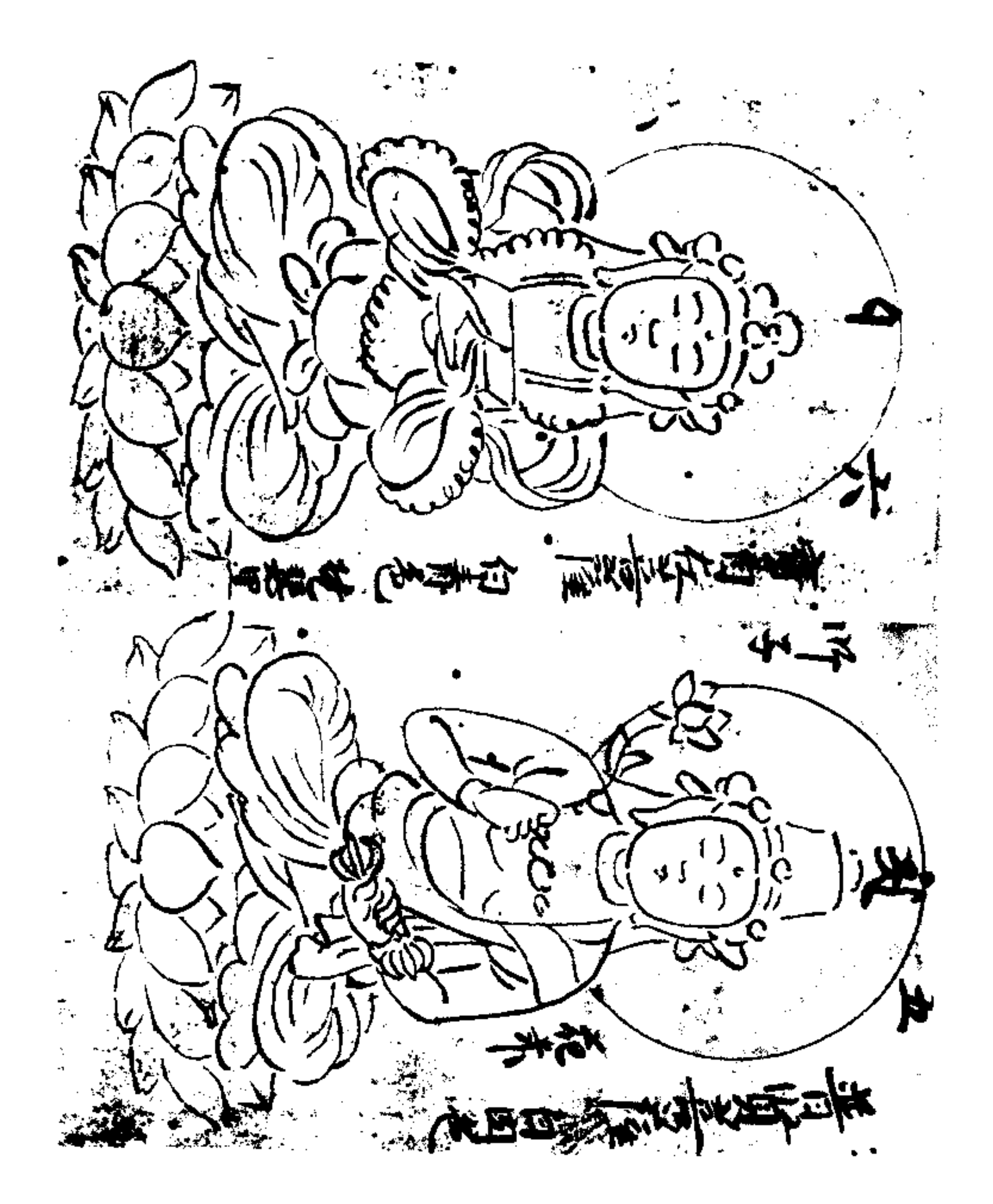
唐本二十五菩薩像



圖像 No. 1. 觀 音　　圖像 No. 2. 大勢至



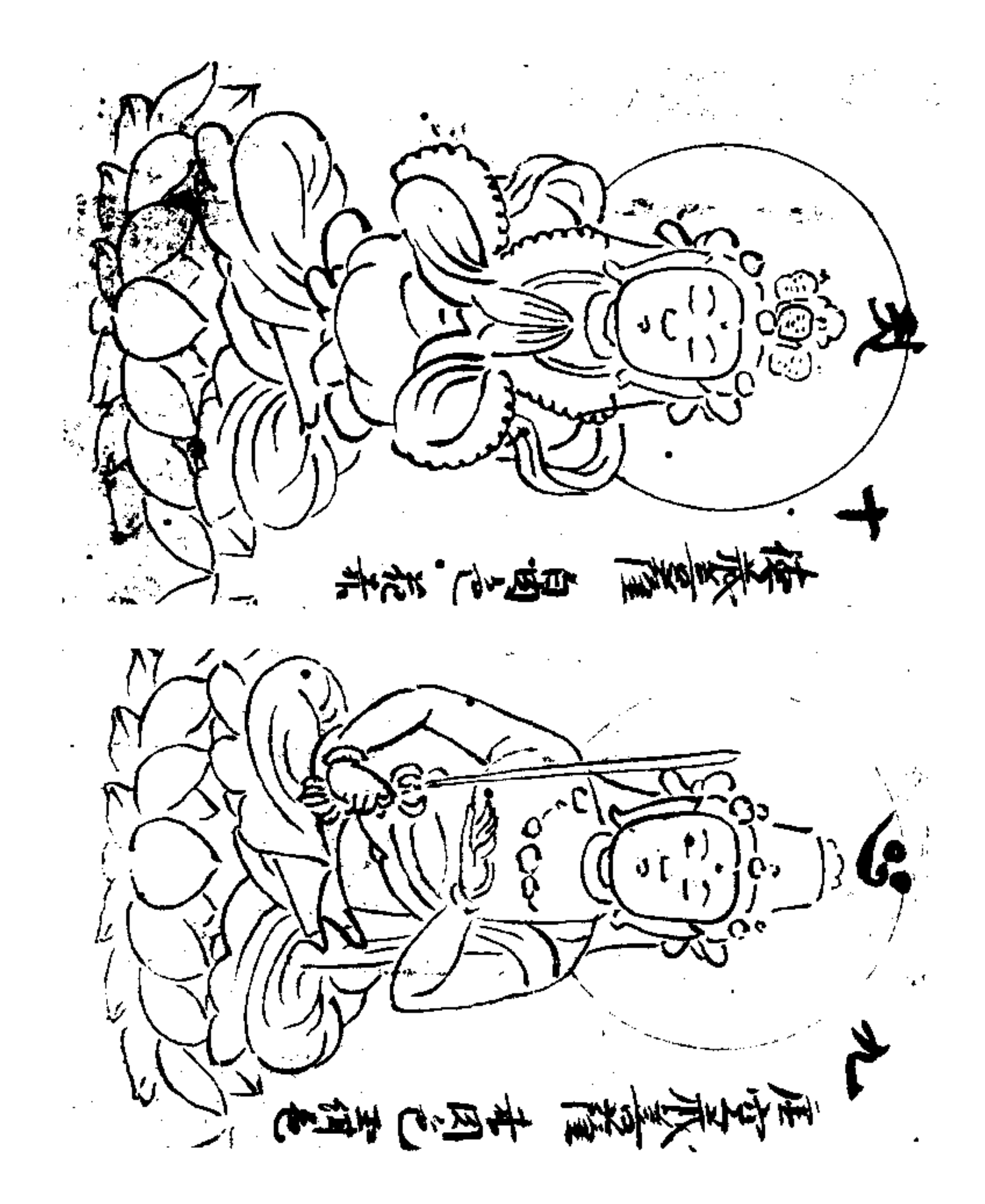
圖像 No. 3. 藥王菩薩　圖像 No. 4. 藥上菩薩



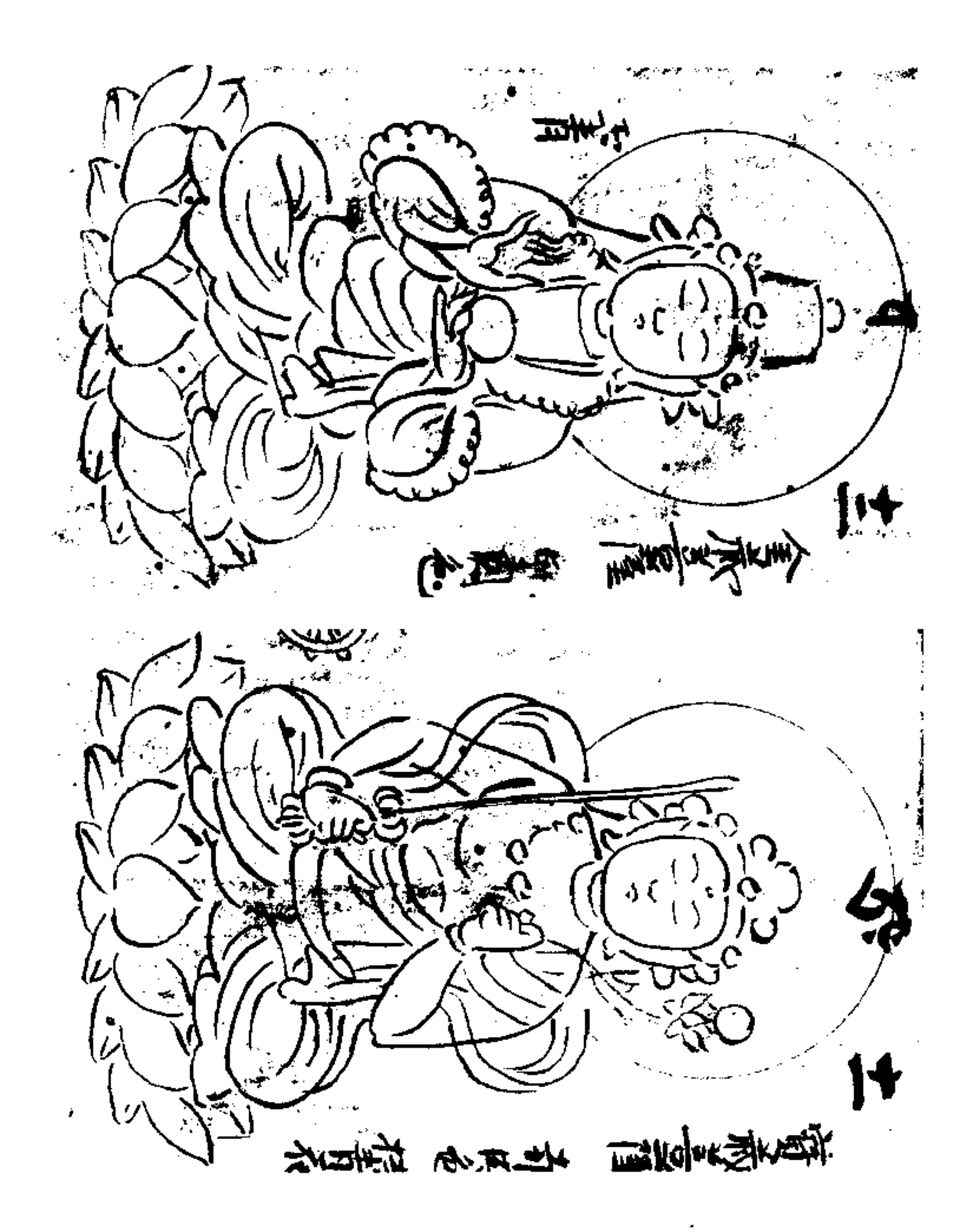
圖像 No. 5．普賢菩薩　圖像 No. 6．寶自在菩薩



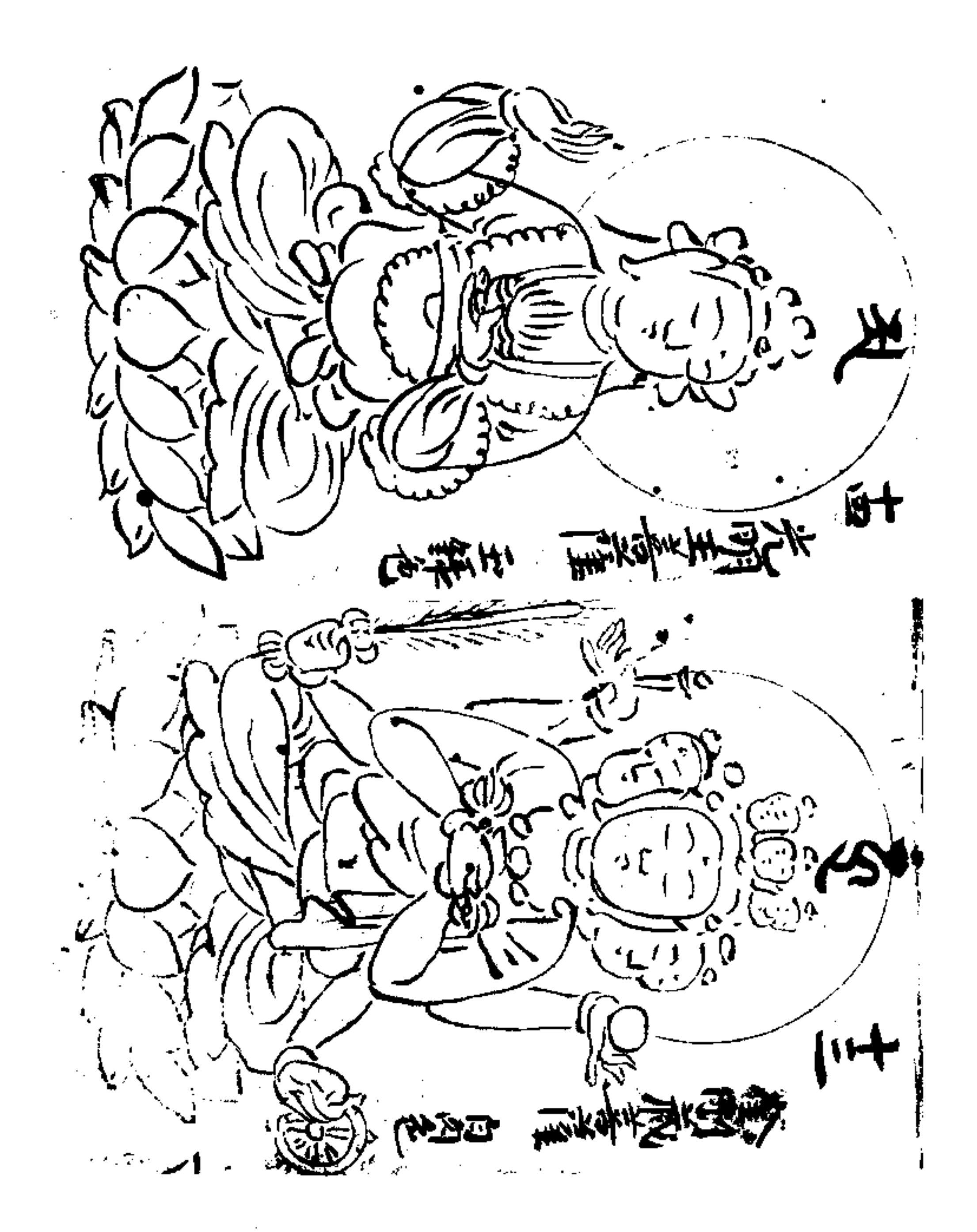
圖像 No. 7. 師子吼菩薩　　圖像 No. 8. 陀羅尼菩薩



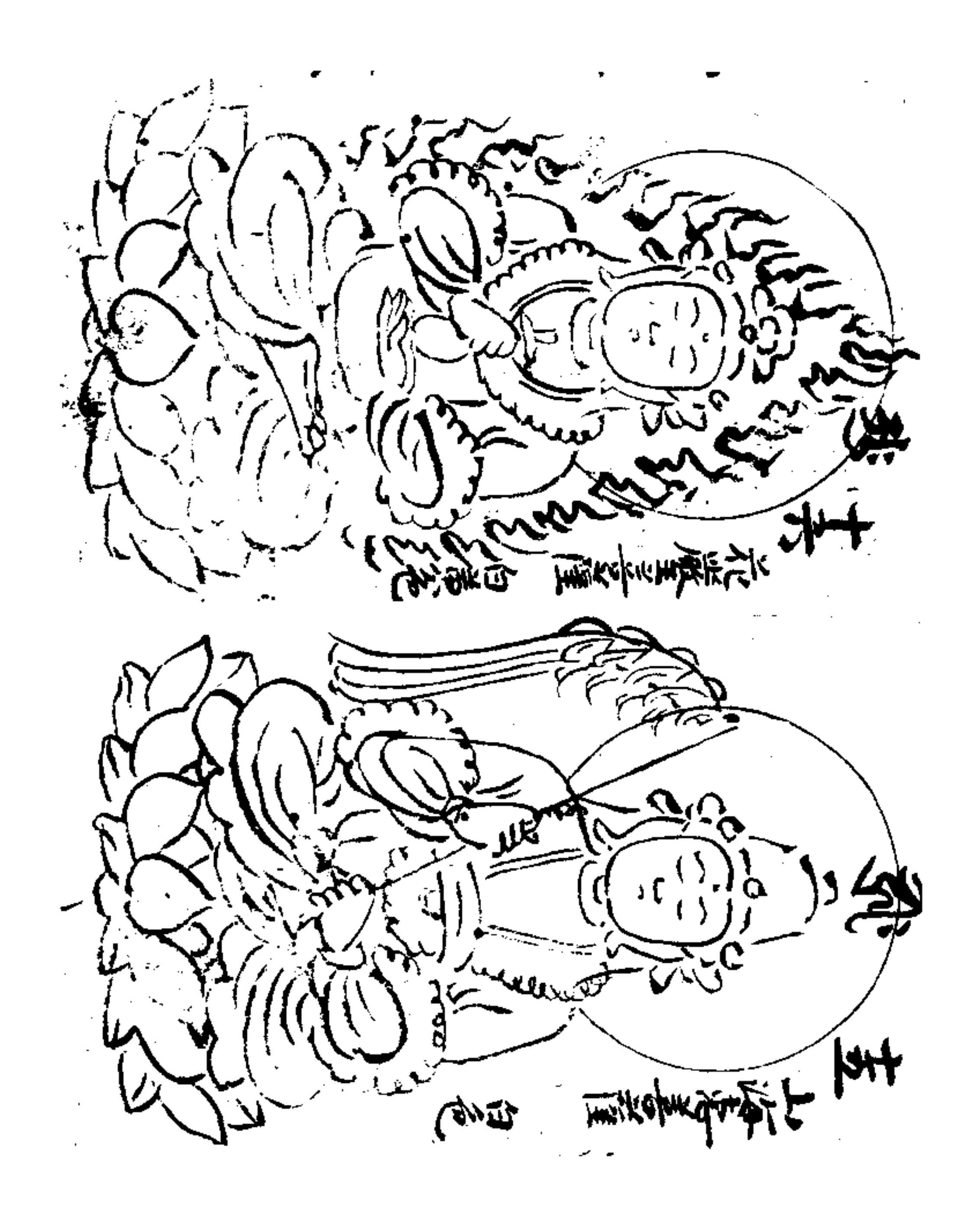
圖像 No. 9. 虛空藏菩薩　　圖像 No. 10. 德藏菩薩



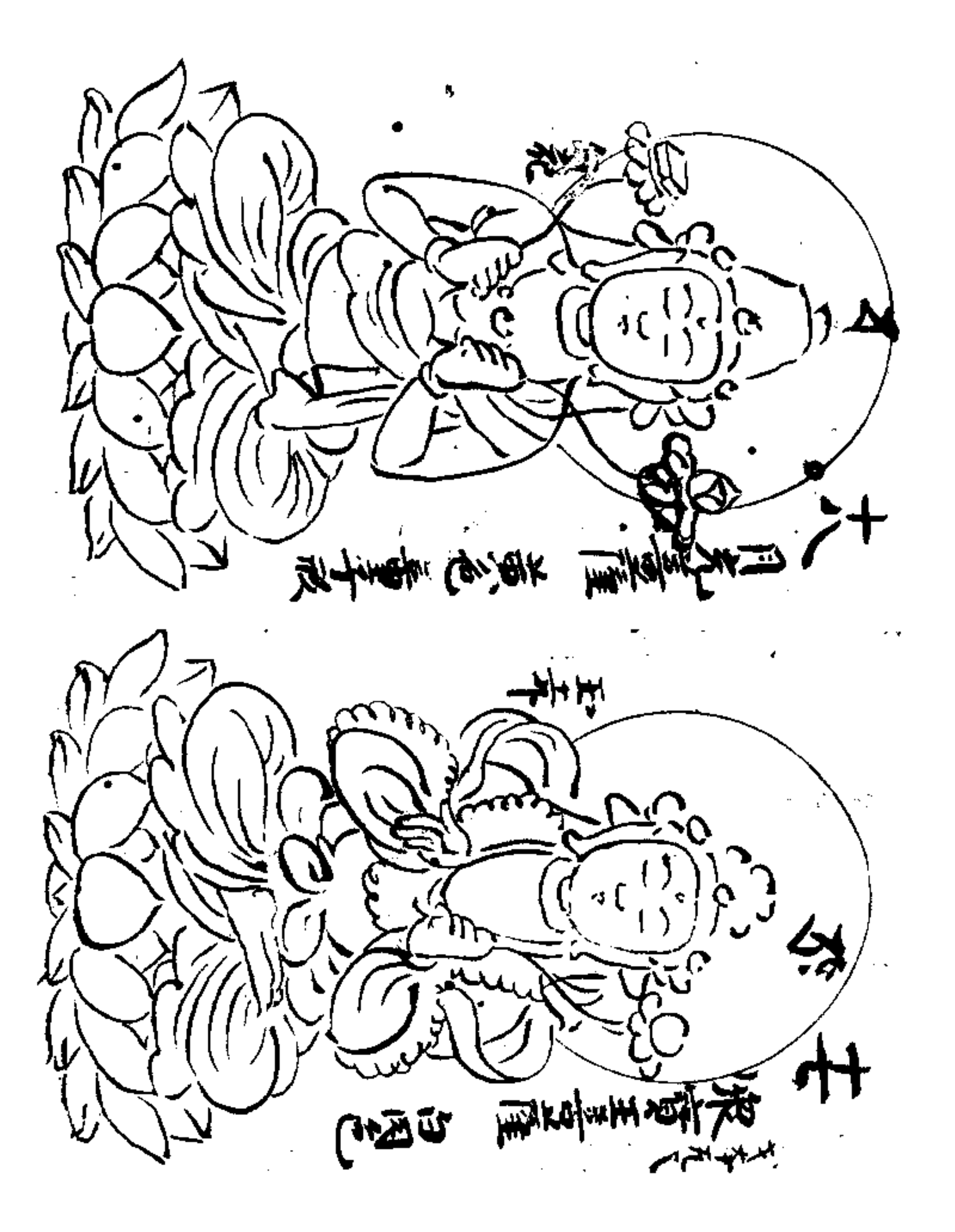
圖像 No. 11. 寶藏菩薩　圖像 No. 12. 金藏菩薩



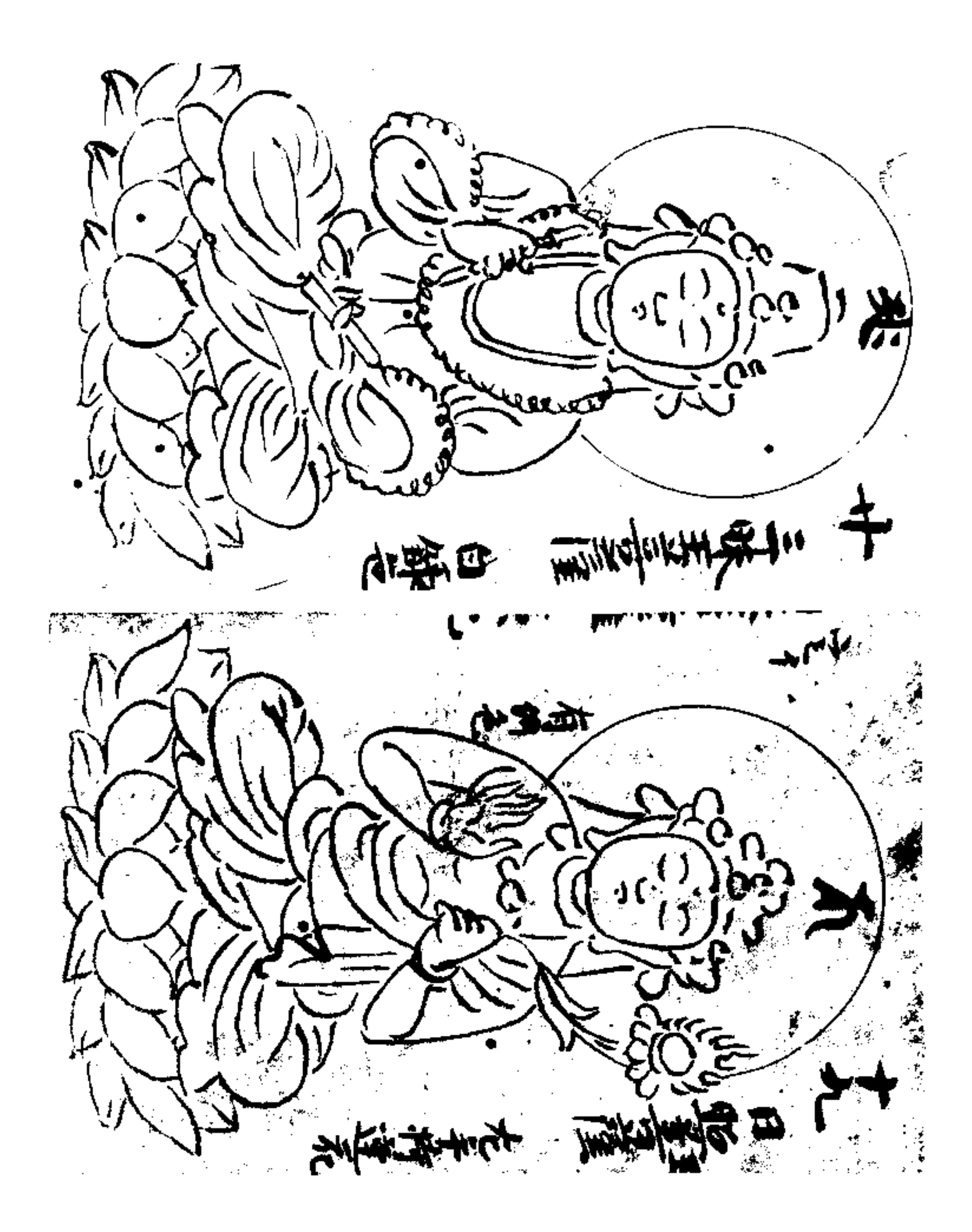
圖像 No. 13. 金剛藏菩薩　　圖像 No. 14. 光明王菩薩



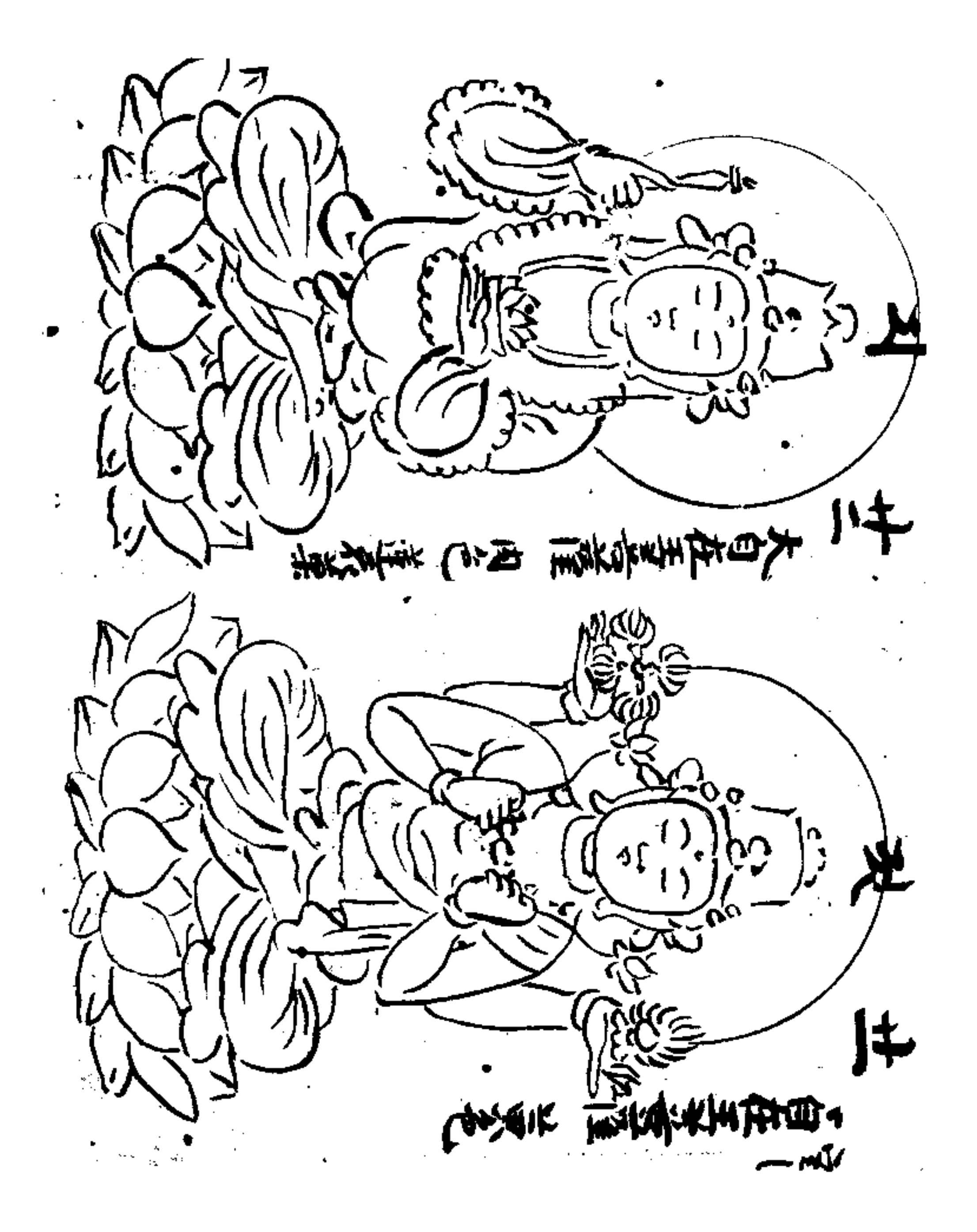
圖像 No. 15. 山海慧菩薩　圖像 No. 16. 花嚴王菩薩



圖像 No. 17. 衆寶王菩薩　圖像 No. 18. 月光菩薩



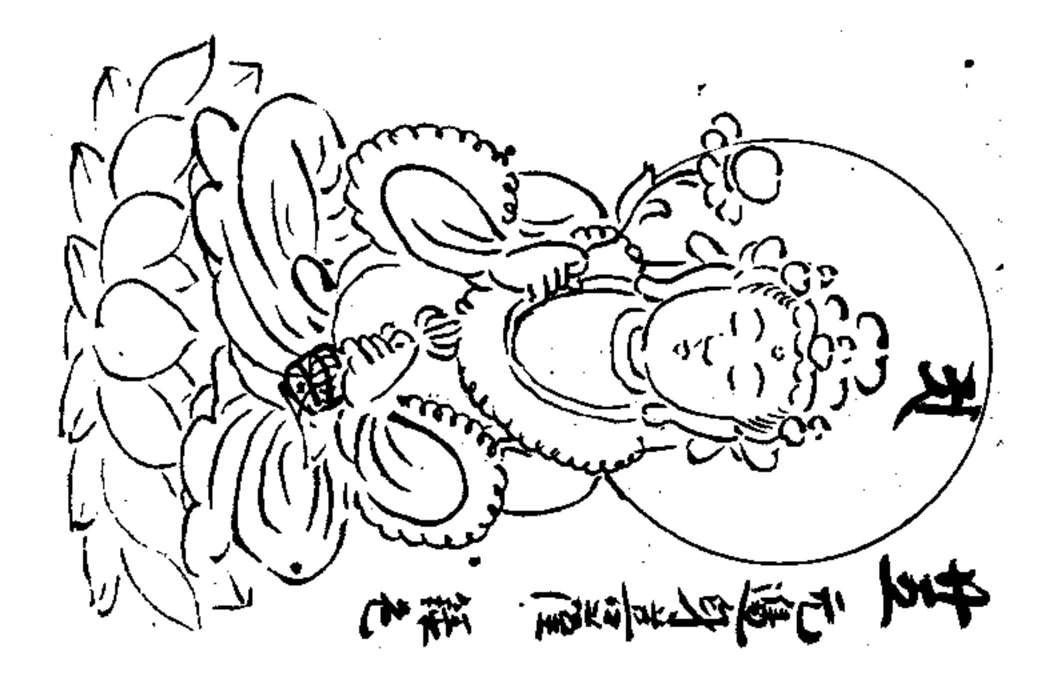
圖像 No. 19. 日照王菩薩　　圖像 No. 20. 三昧王菩薩



圖像 No. 21. 自在王菩薩　圖像 No. 22. 大自在王菩薩



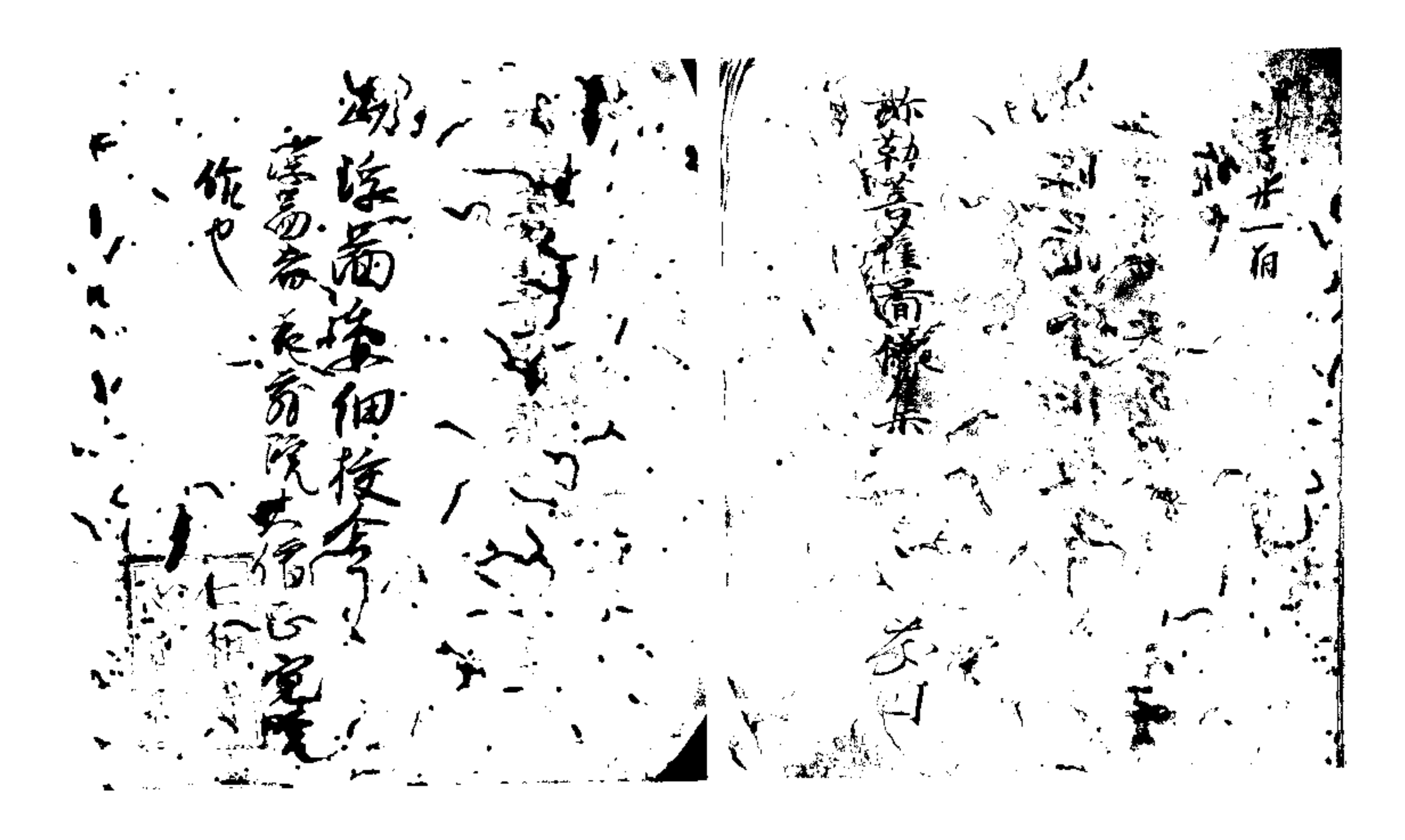
圖像 No. 23. 白象王菩薩　圖像 No. 24. 大威德王菩薩



圖像 No. 25. 無邊身菩薩

圖像法華經法（觀音應化身像）

彌勒菩薩畫像集


彌勒菩薩畫像集



圖像 No. 1. 彌勒菩薩(兩卷軌)

両卷軌云　善无畏譯

我今更說於愈歡者速令成就入悉

地故先顯一生補處菩薩最勝大三

昧耶像号曰菩賀娑妹但刹耶三菩

地名慈生三菩地名慈生三昧耶

像端正殊妙第一色如贍部洲檀

金色畫像深赤黃色是也首戴五

[illegible]

佛智七寶冠種々瓔珞莊嚴天衣

環釧鐶花兜索真珠受帶白帶

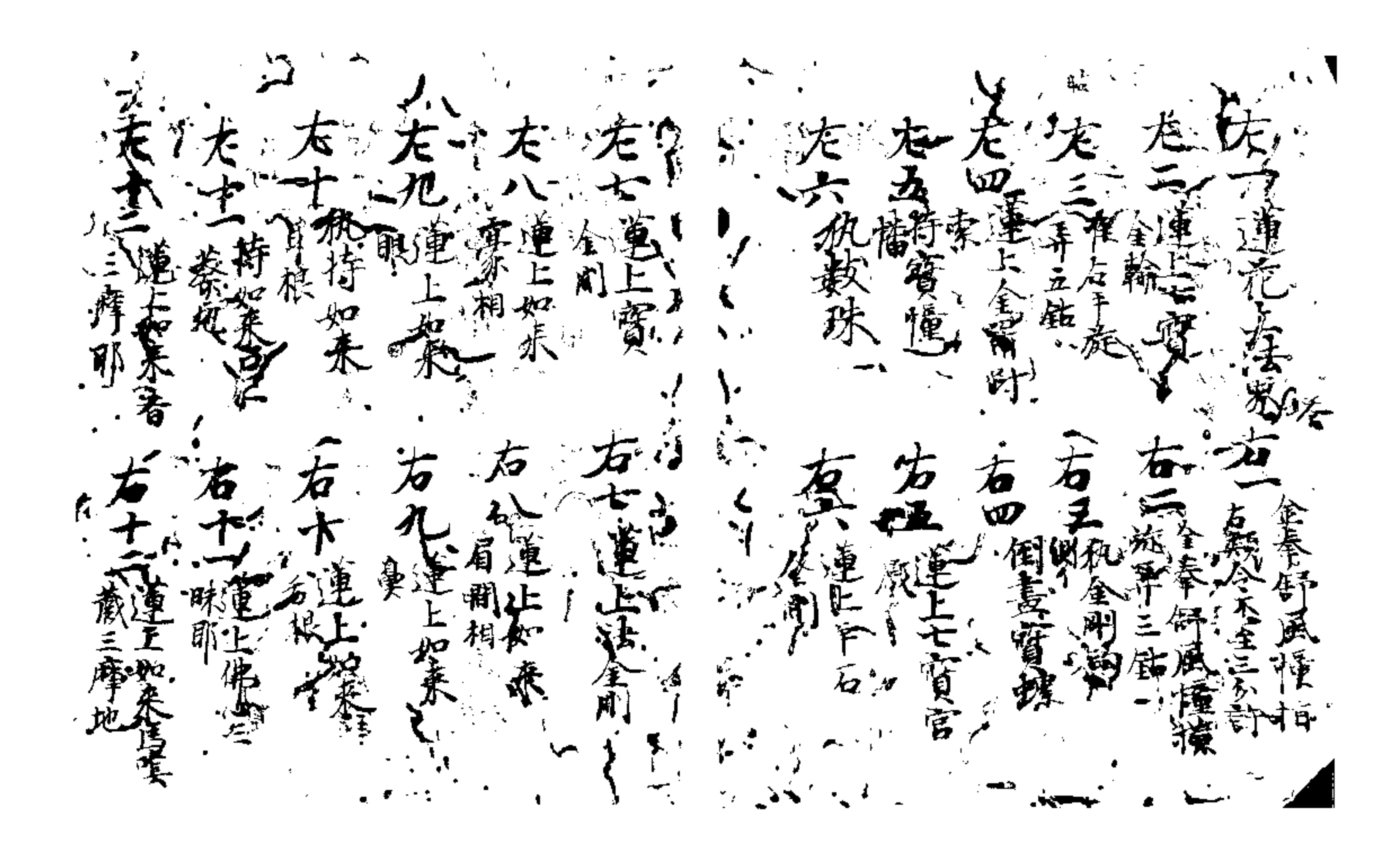
髮髻等於大圓明中畫大白寶

蓮花於蓮花上結跏趺坐慈軟

合掌

掌中於胸前寶蓮花々上安瓶

本奈耶



左十三　如意幢　　右十三　持如意棒

左十四　鈎　釈迦如來寶　　右十四　鏡　釈迦如來寶

左十五　蓮上寶師　　右十五　把金剛鐸

手次第雖遠久而畫依畫使

如是畫之見一兩畫次佛沐之

又有畫佛心三昧耶形蓮上昌

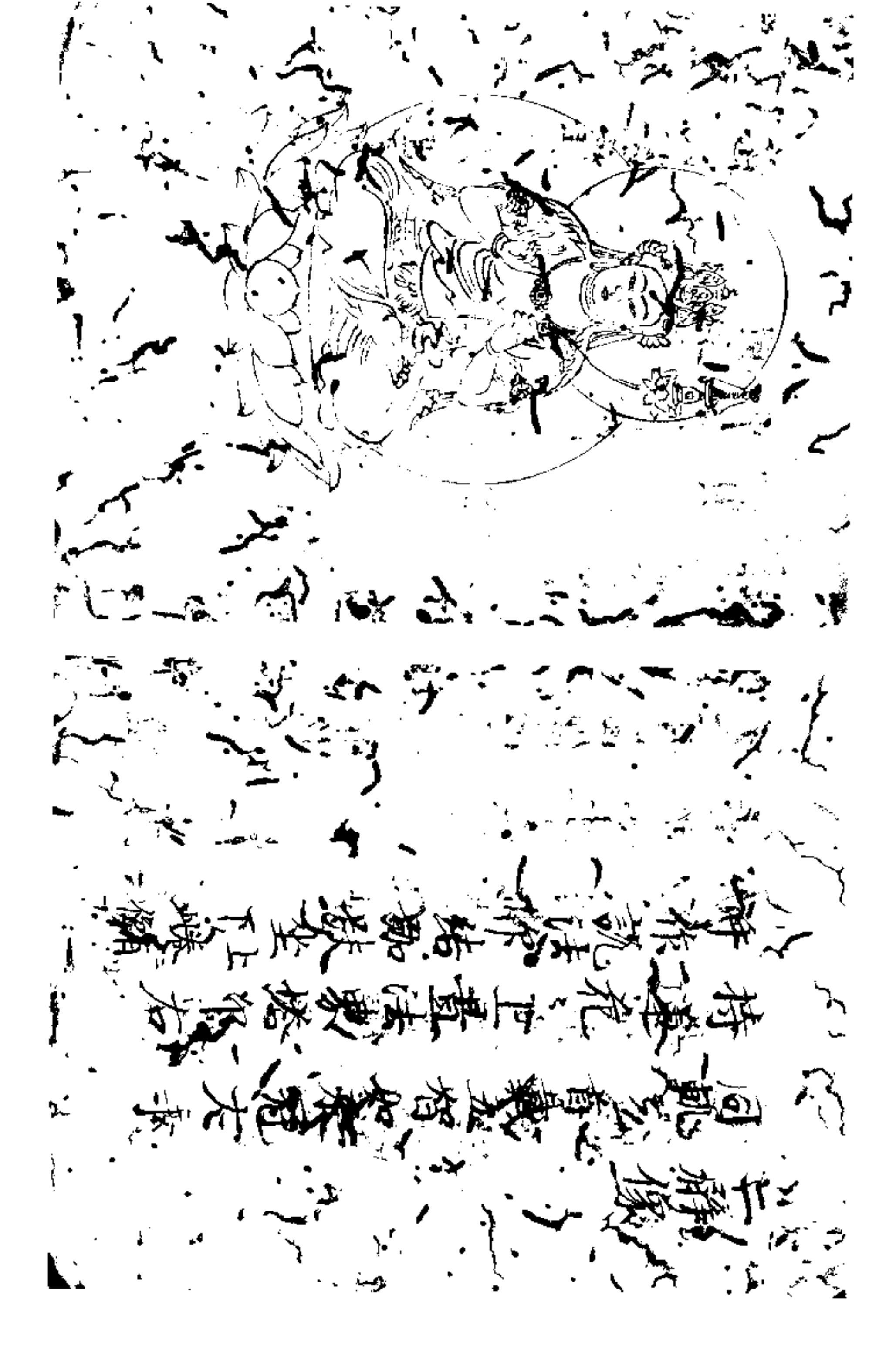
又有畫佛心三昧耶形蓮上昌

赤珠如來象相形如三角寶珠

形而安月輪中△是也馬藏陰

三摩地形蓮上五幢而合畫蓮

上月輪形如蓮花

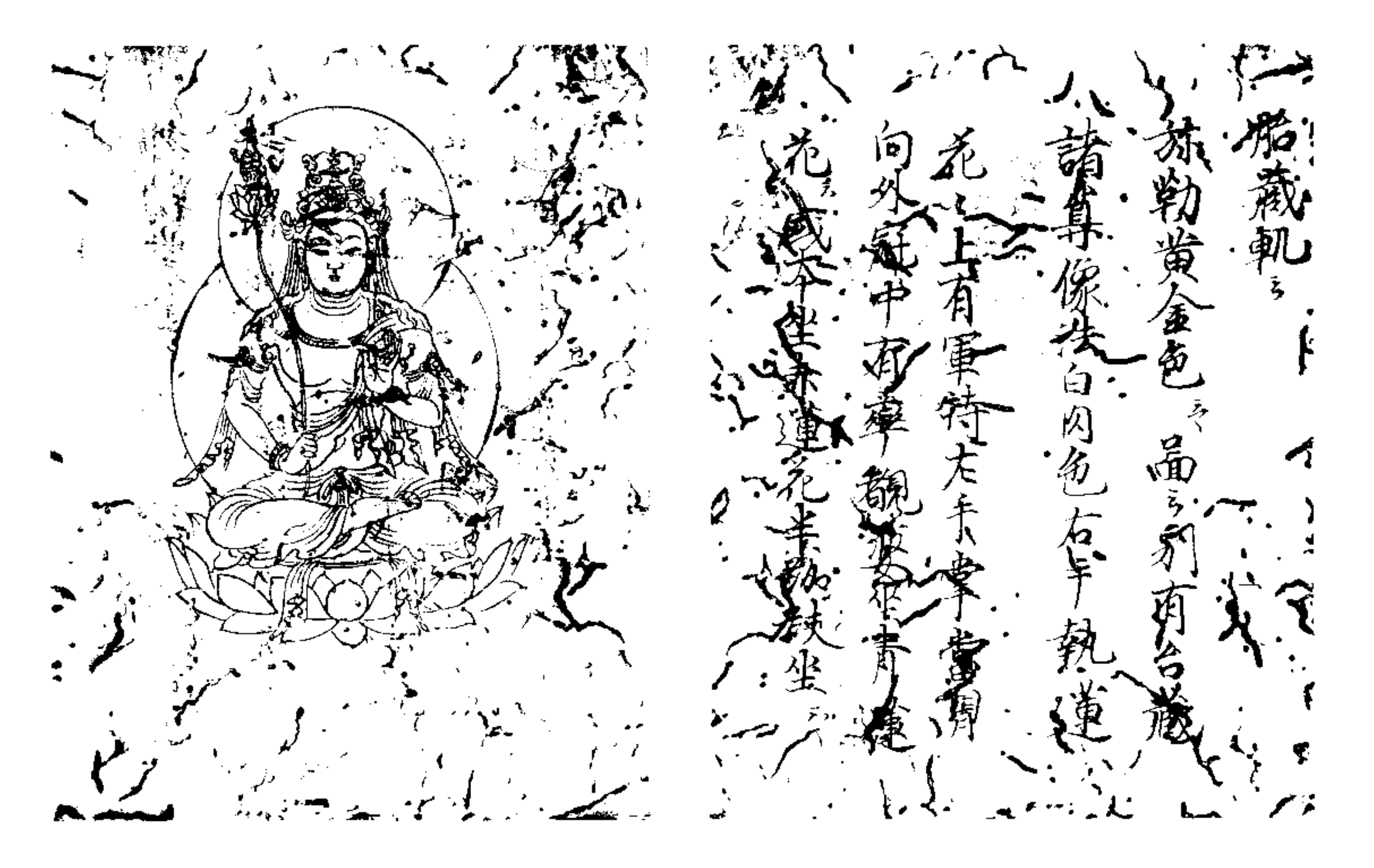


圖像 No. 2. 彌勒菩薩(兩卷軸)

圖像 No. 3. 彌勒菩薩(兩卷軌)



圖像 No. 4. 彌勒菩薩(兩卷軌)



圖像 No. 5. 彌勒菩薩(胎藏軌)

補陀落界會曼荼羅[illegible]

東北慈氏菩薩

頂上妙寶冠　身相白肉色

左定蓮花　其上有軍持

右東摩膝相　一切妙瓔珞

嚴飾救世身　常住月輪海

法苑曼荼羅形色[illegible]為此

當於心上具出其尊

紺髮垂兩肩　身相赤肉色　大慈

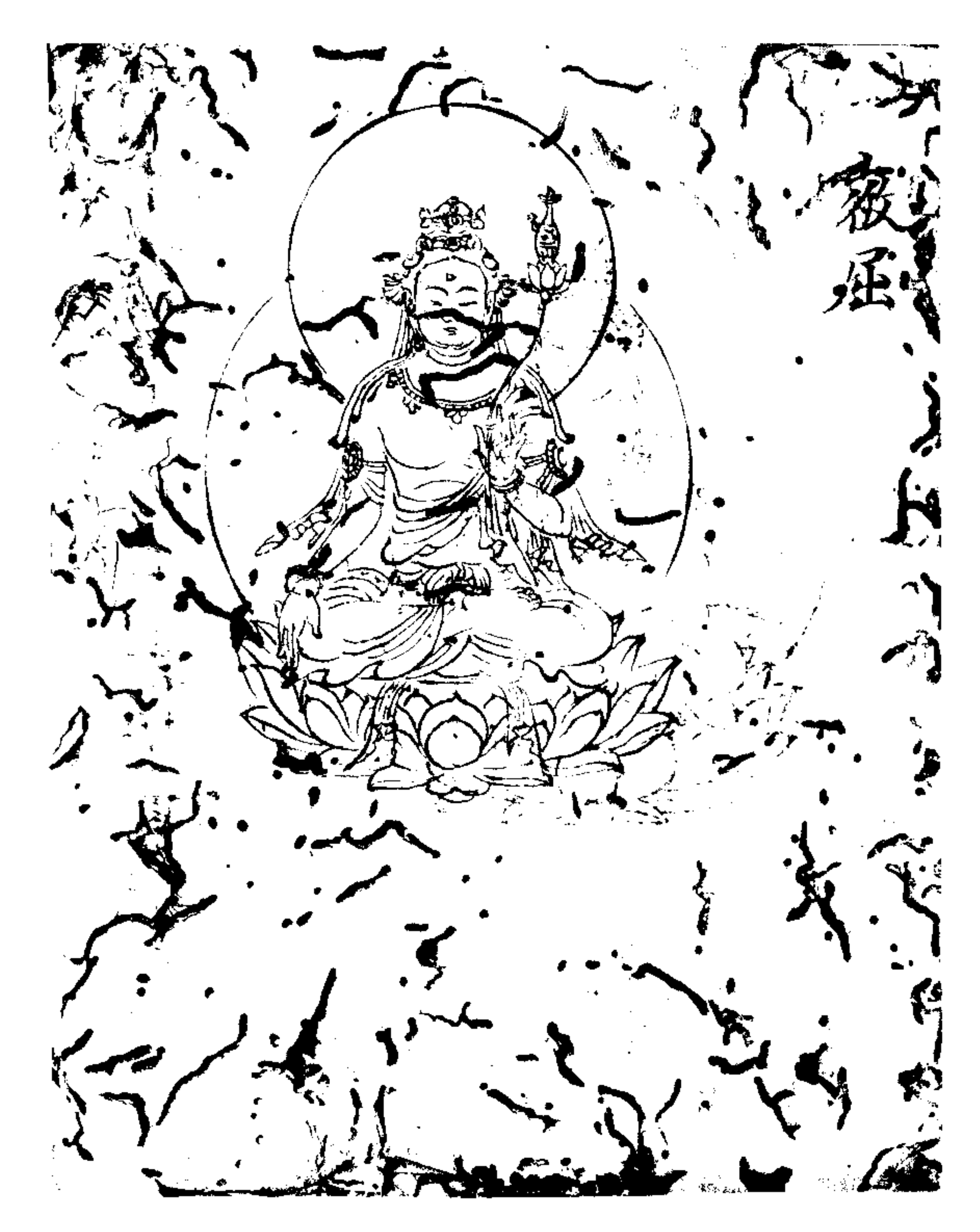
大悲相身被　袈裟衣珠鬘寶瓔

珞釧鐶為莊　嚴千色妙衣細軟以

為胸中妙裳　赤朱色圓光焰佳色

其光無不遍　寶花以為座　跏趺

補陀落當以中指取蓮花風幢



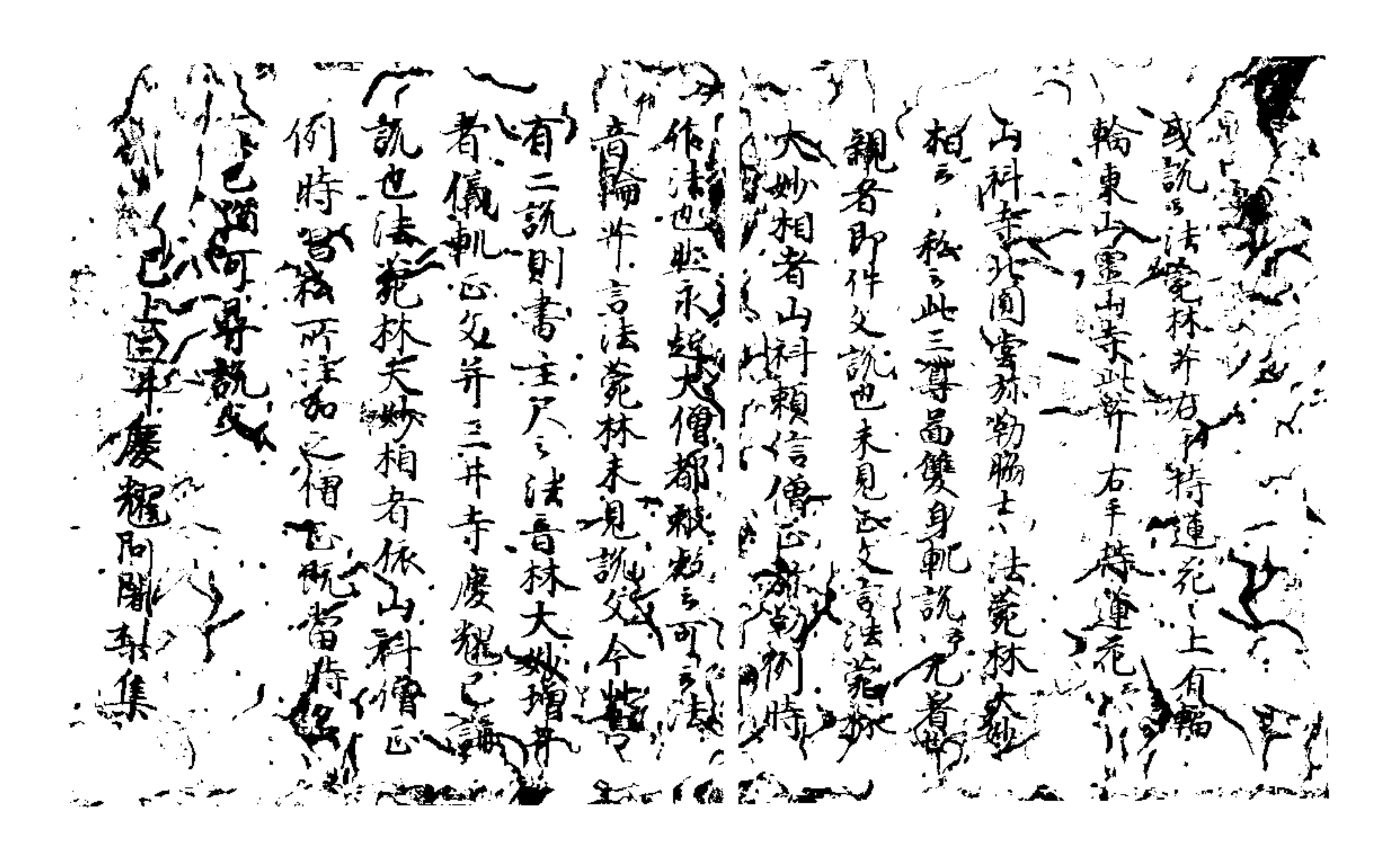
圖像 No. 6. 彌勒菩薩(補陀落海會曼荼羅圖)



圖像 No. 7、彌勒菩薩(十六尊軌)

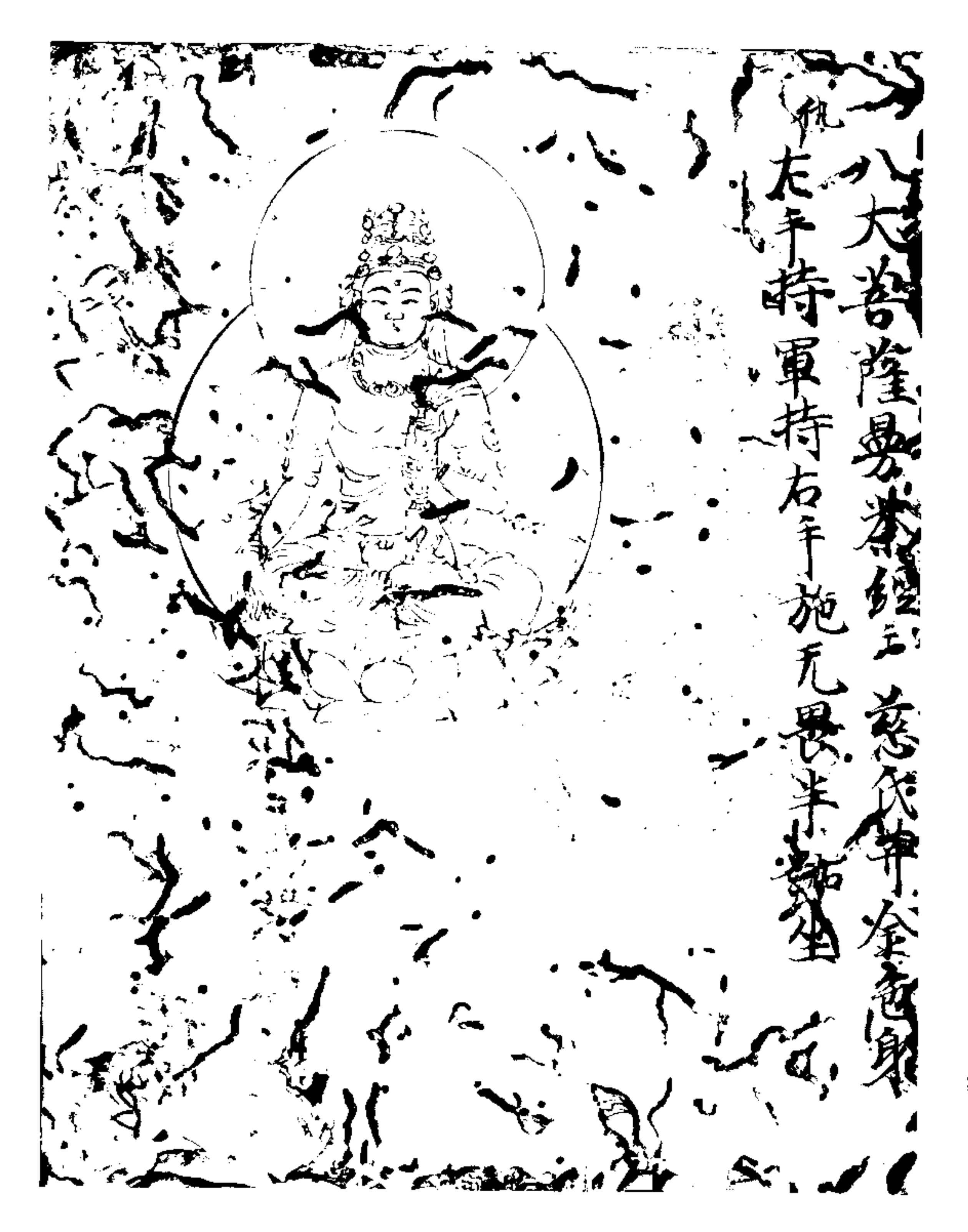


圖像 No. 8. 彌勒三尊（多聞天秘軌）



或說ミ法苑林并右手持蓮花ミ上有輪
輪東山靈山寺此并右手持蓮花
山科寺北圓堂弥勒脇士ハ法苑林大妙
相ミ秘ミ此三尊皆雙身軌說ミ光背并
親者即件文說也未見正文言法苑林
大妙相者山科頼信傳正本弥勒初時
作法也[illegible]永超大僧都說ミ可ミ決
音輪并言法苑林未見說文今皆
有二說則書主尸ミ法音林大妙相并
者儀軌正文并三井寺慶耀已講
說也法苑林大妙相者依山科僧正
例時皆栽所注如之僧正既當時
已被可尋說文
已上三井慶耀阿闍梨集

四一



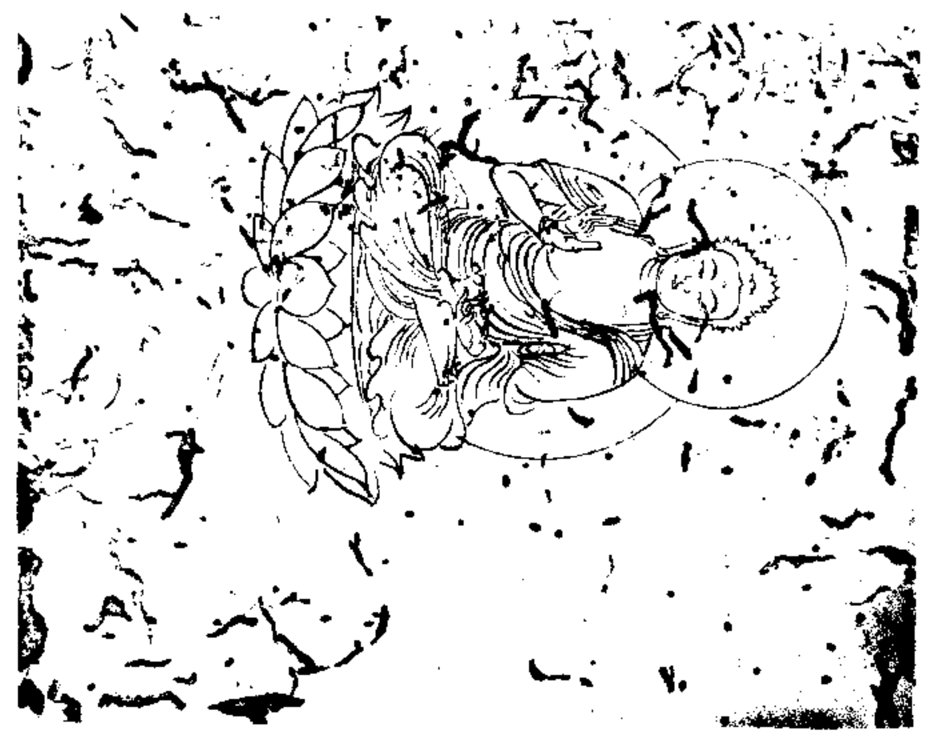
圖像 No. 9. 彌勒菩薩(八大菩薩曼荼羅經)

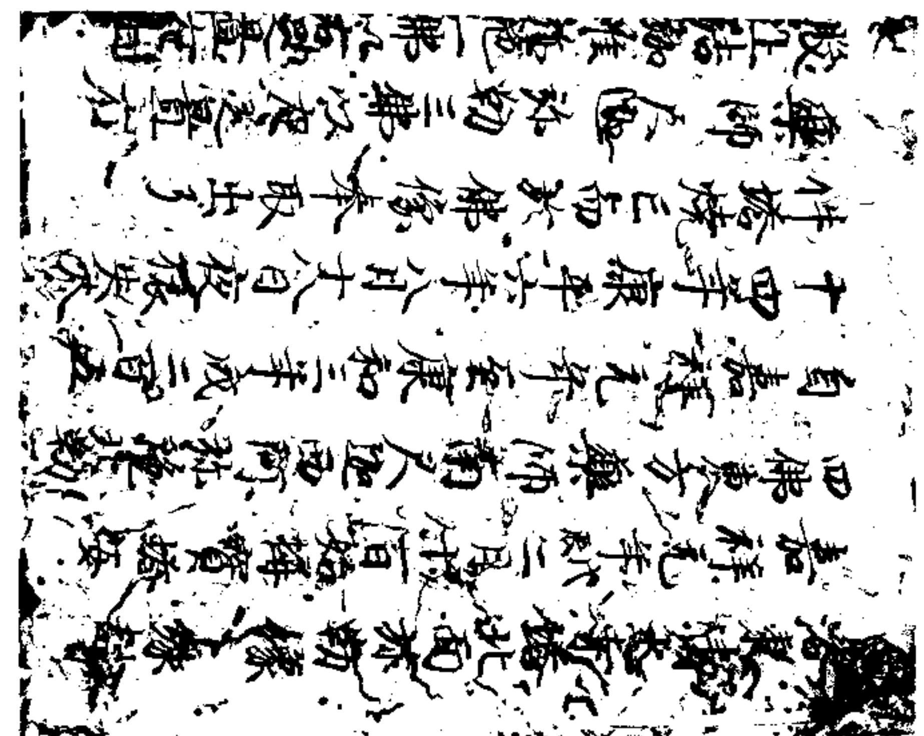


圖像 No. 10. 彌勒菩薩(孔雀明王軌)



圖像 No. 11. 東山靈山寺西方淨土彌勒三尊





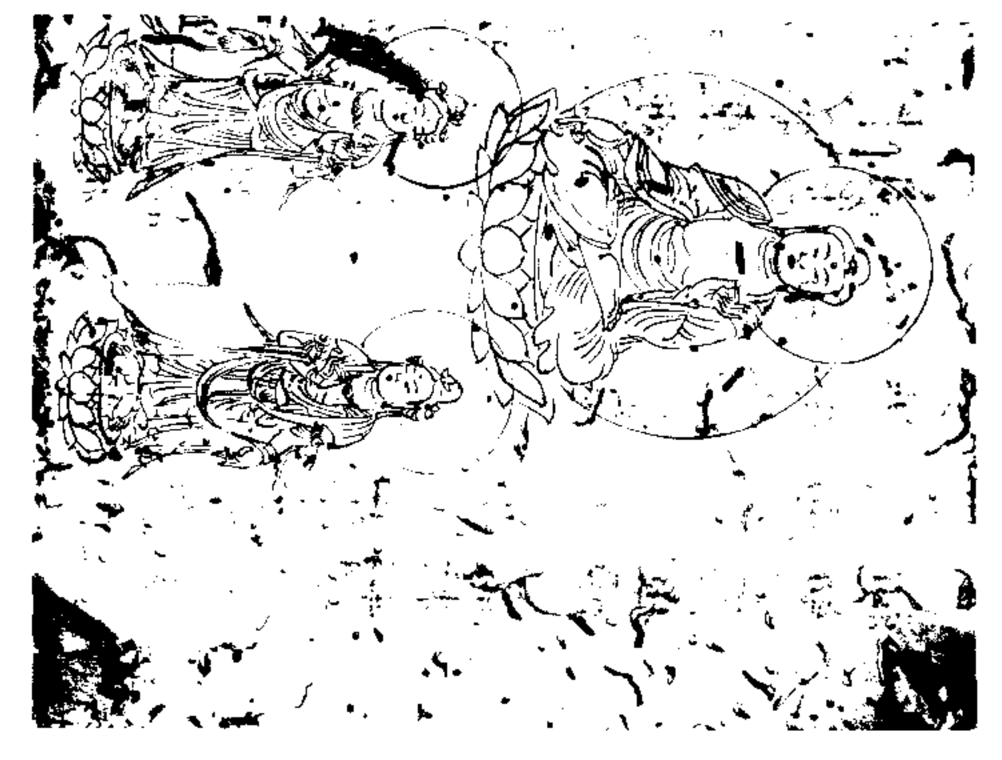
圖像 No. 12、洛東清水寺塔北面彌勒菩薩



圖像 No. 13. 會坂關之東開寺五丈彌勒菩薩



圖像 No. 14. 山城國愛宕郡鳥部寺丈六彌勒菩薩



圖像 No. 15. 四天王寺塔中心柱北面彌勒三尊



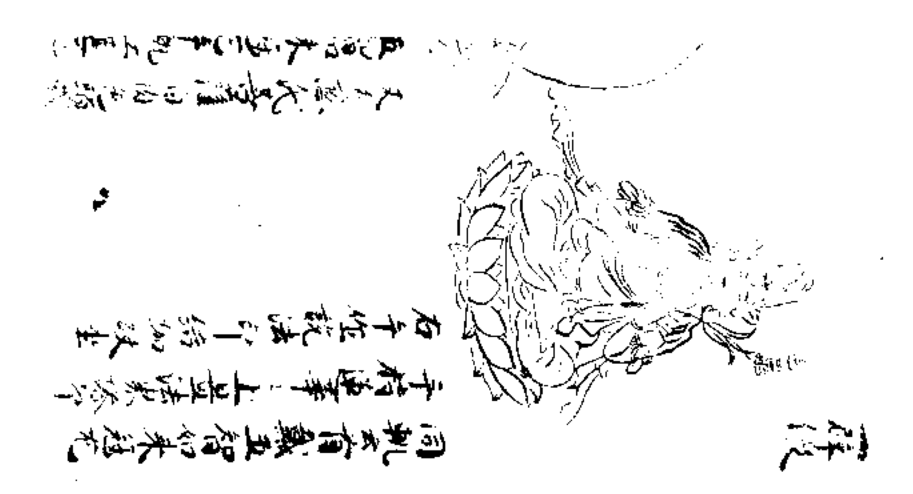
圖像 No. 16. 元興寺金堂彌勒菩薩



圖像 No. 17. 笠置彌勒菩薩


法隆繪殿後堂有
左右手共以大指捻中指左下右上

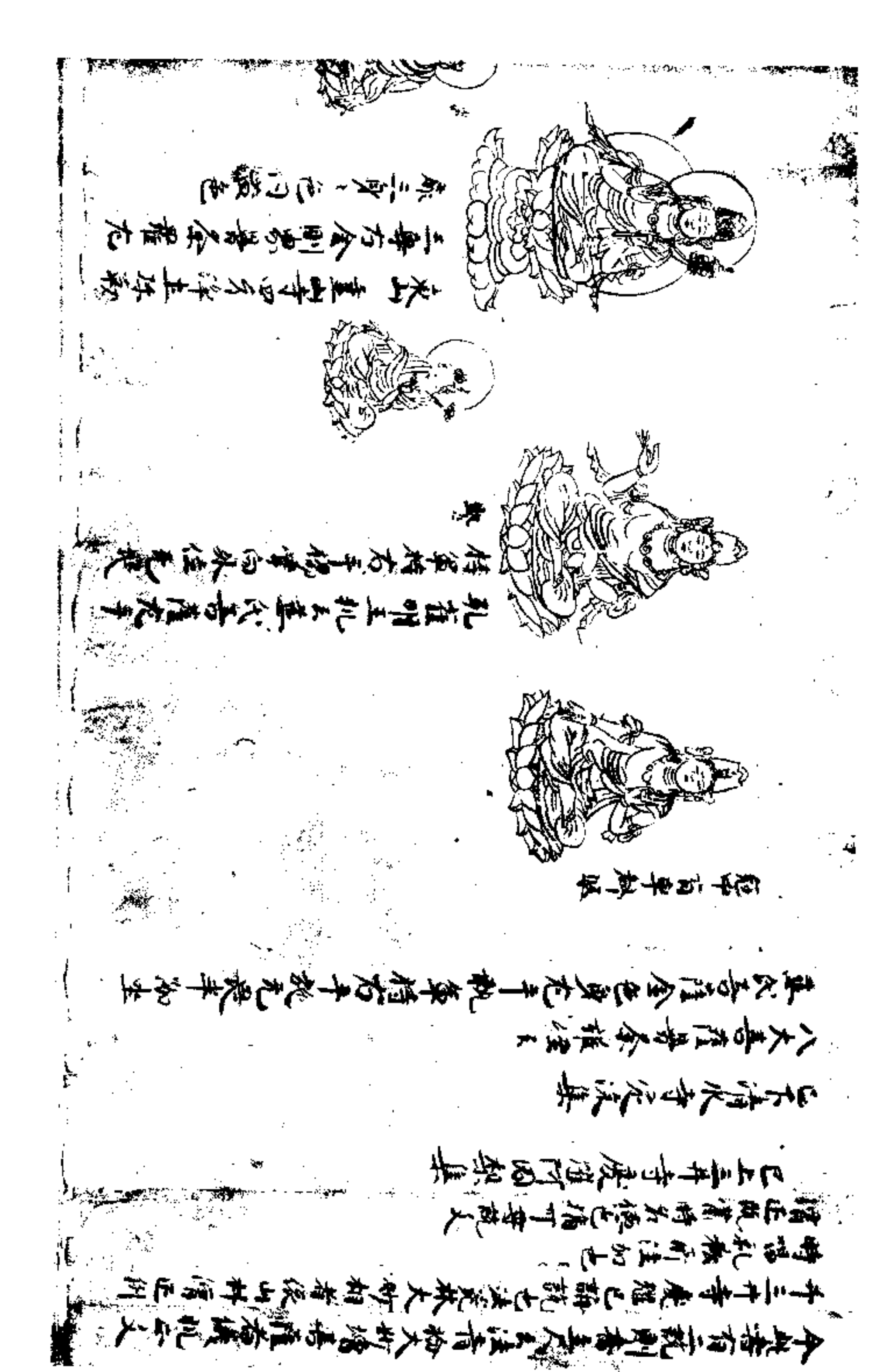
彌勒菩薩像集



圖像 No. 1． 彌勒菩薩（兩卷軌）

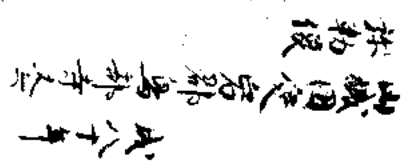
圖像 No. 2、彌勒菩薩(兩卷軌)　圖像 No. 3、彌勒菩薩(兩卷軌)　圖像 No. 4、彌勒菩薩(胎藏軌)

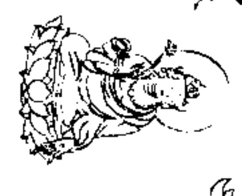
圖像 No. 5. 彌勒菩薩(補陀落海會曼荼羅圖)　圖像 No. 6. 彌勒菩薩(十六尊軌)　圖像 No. 7. 彌勒三尊(多聞天祕軌)



圖像 No. 8. 彌勒菩薩（八大菩薩曼荼羅經）　圖像 No. 9. 彌勒菩薩（孔雀明王軌）　圖像 No. 10. 東山靈山寺四方淨土彌勒三尊

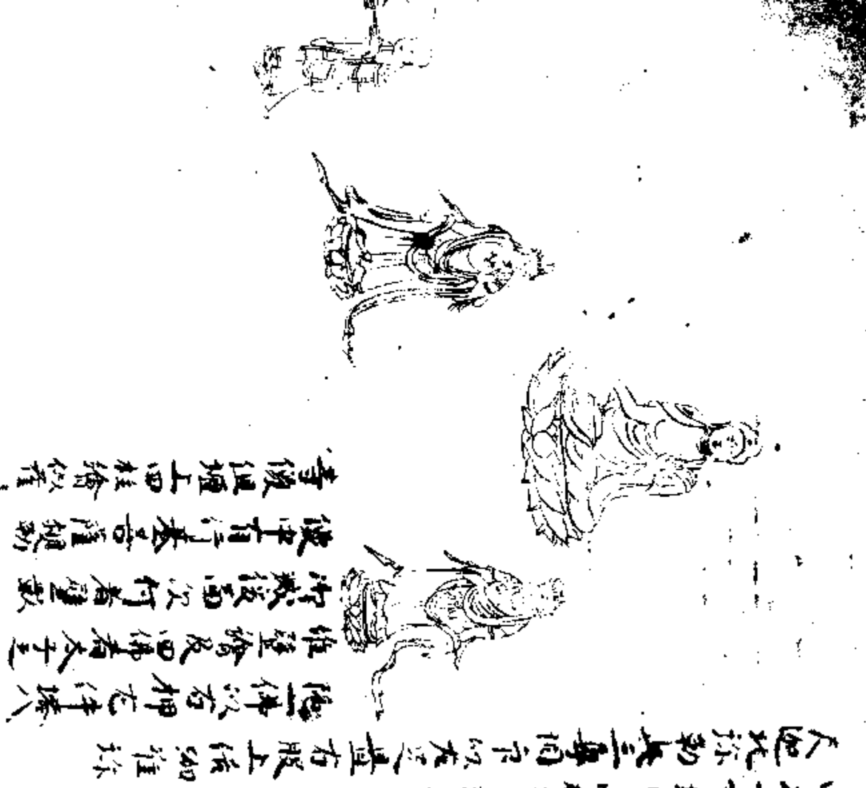






七

圖像 No. 11. 洛東清水寺塔北面彌勒菩薩　圖像 No. 12. 合坂關之東關寺五丈彌勒菩薩





圖像 No. 13. 山城國愛宕郡烏部寺丈六彌勒菩薩　圖像 No. 14. 元興寺金堂彌勒菩薩　圖像 No. 15. 四天王寺塔中心柱北面彌勒三尊

圖像 No. 16．笠置彌勒菩薩　圖像 No. 17．彌勒菩薩（唐本）

五大虛空藏圖像



圖像 No. 1． 五大虛空藏(赤色)



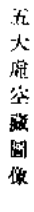
圖像 No. 2. 五大虛空藏(黄色)



圖像 No. 3. 五大虛空藏(白色)

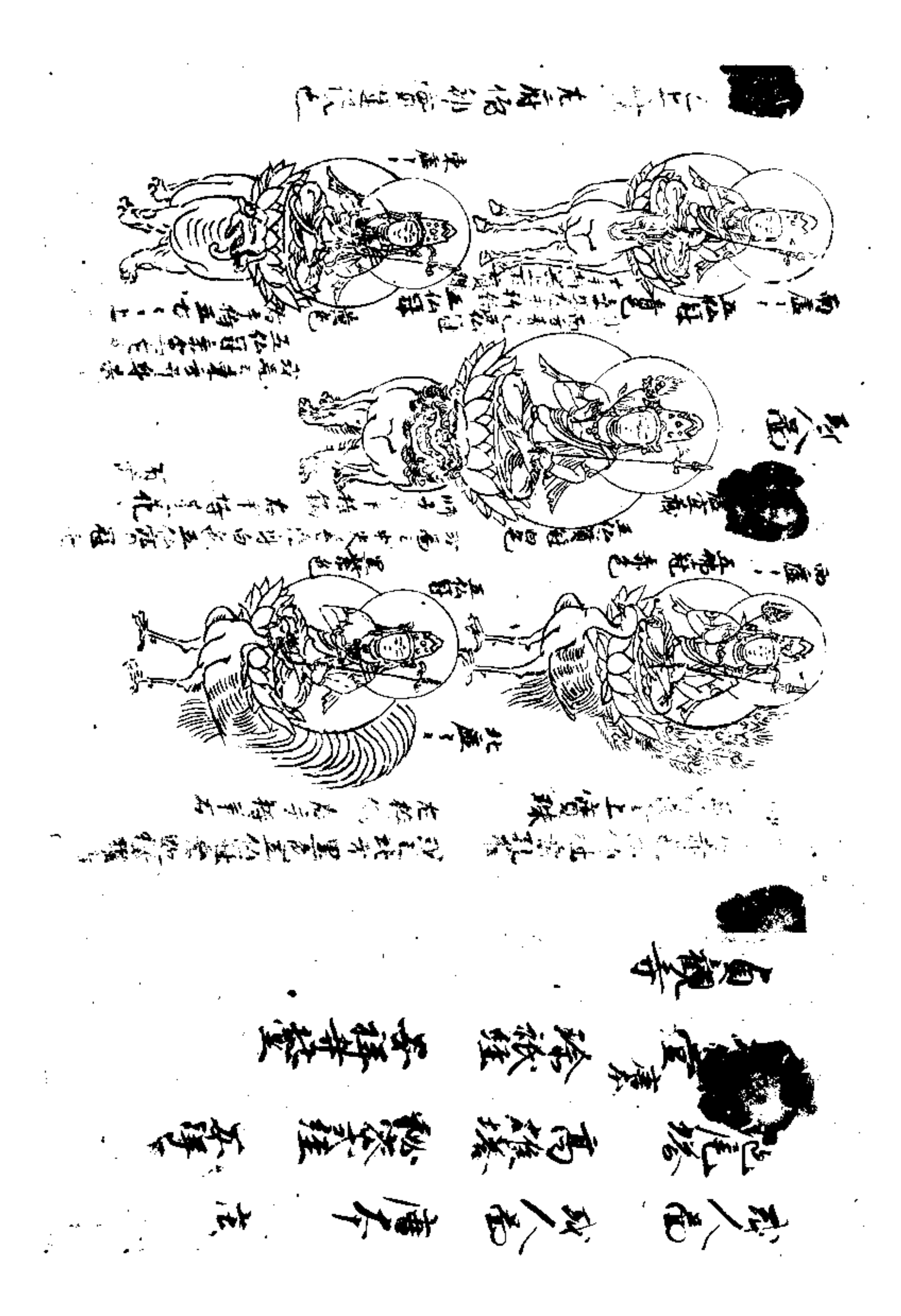


圖像 No. 4. 五大虛空藏(青色)

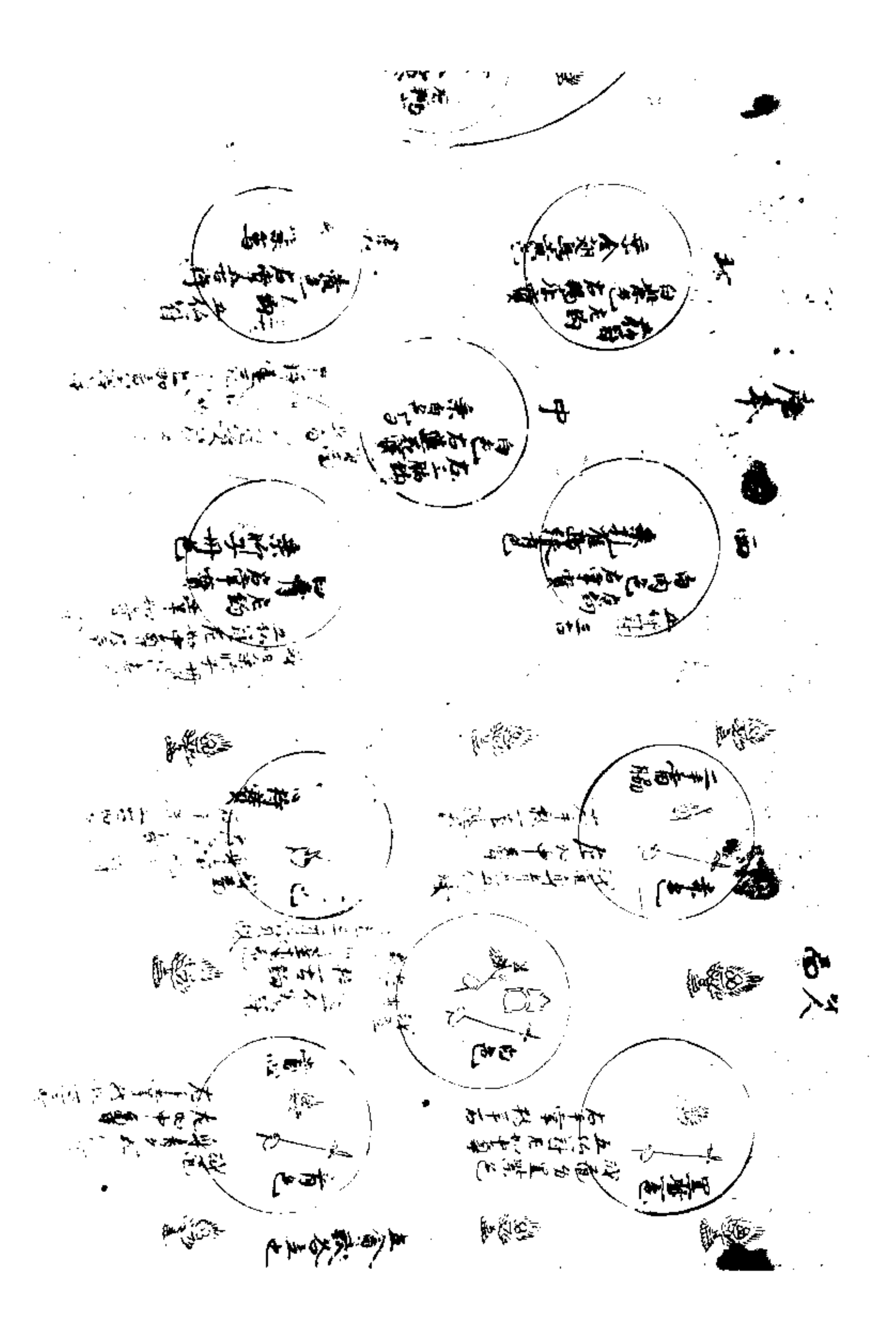


圖像 No. 5. 五大虛空藏(黑紫色)

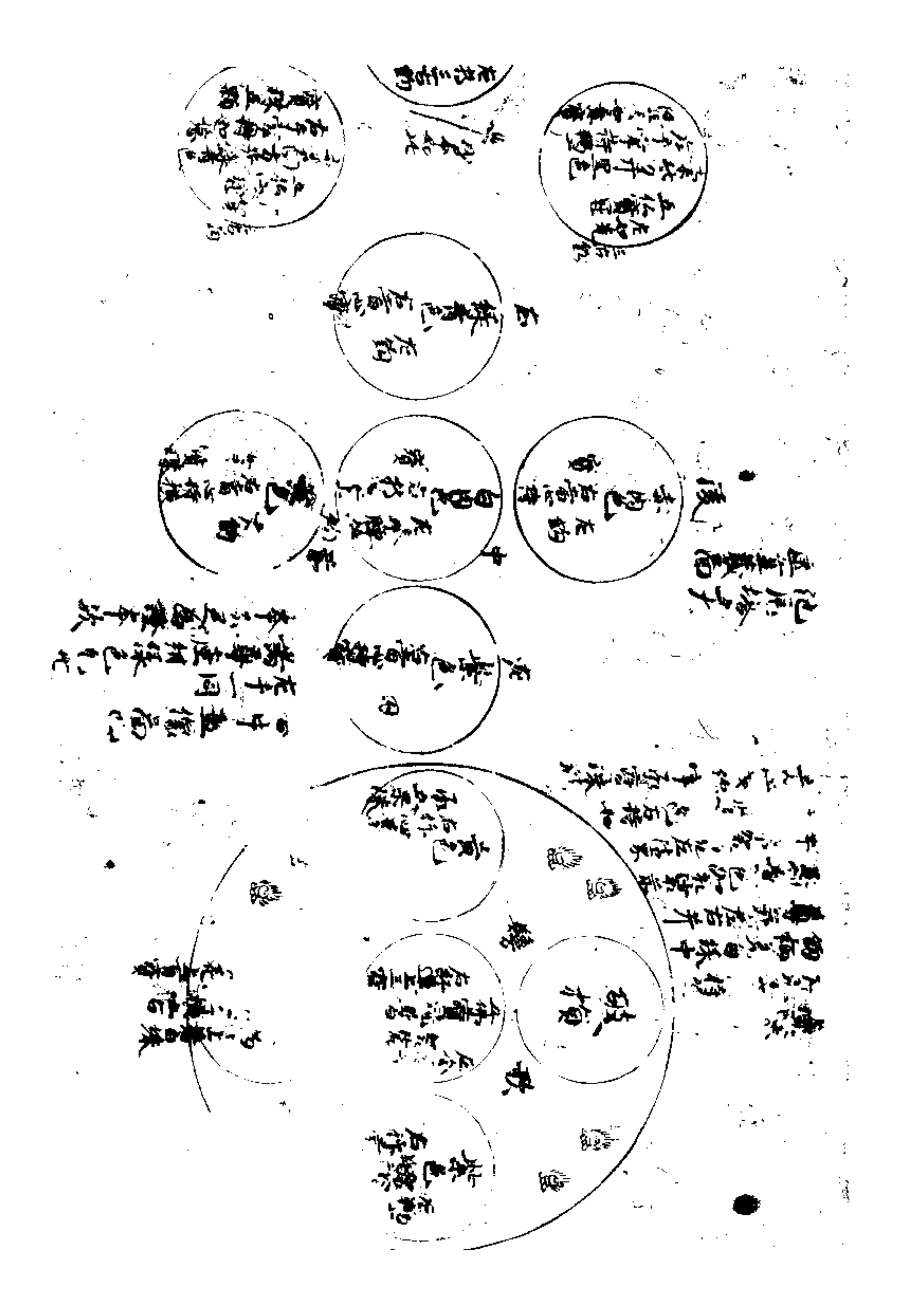
五大虛空藏座居諸圖像



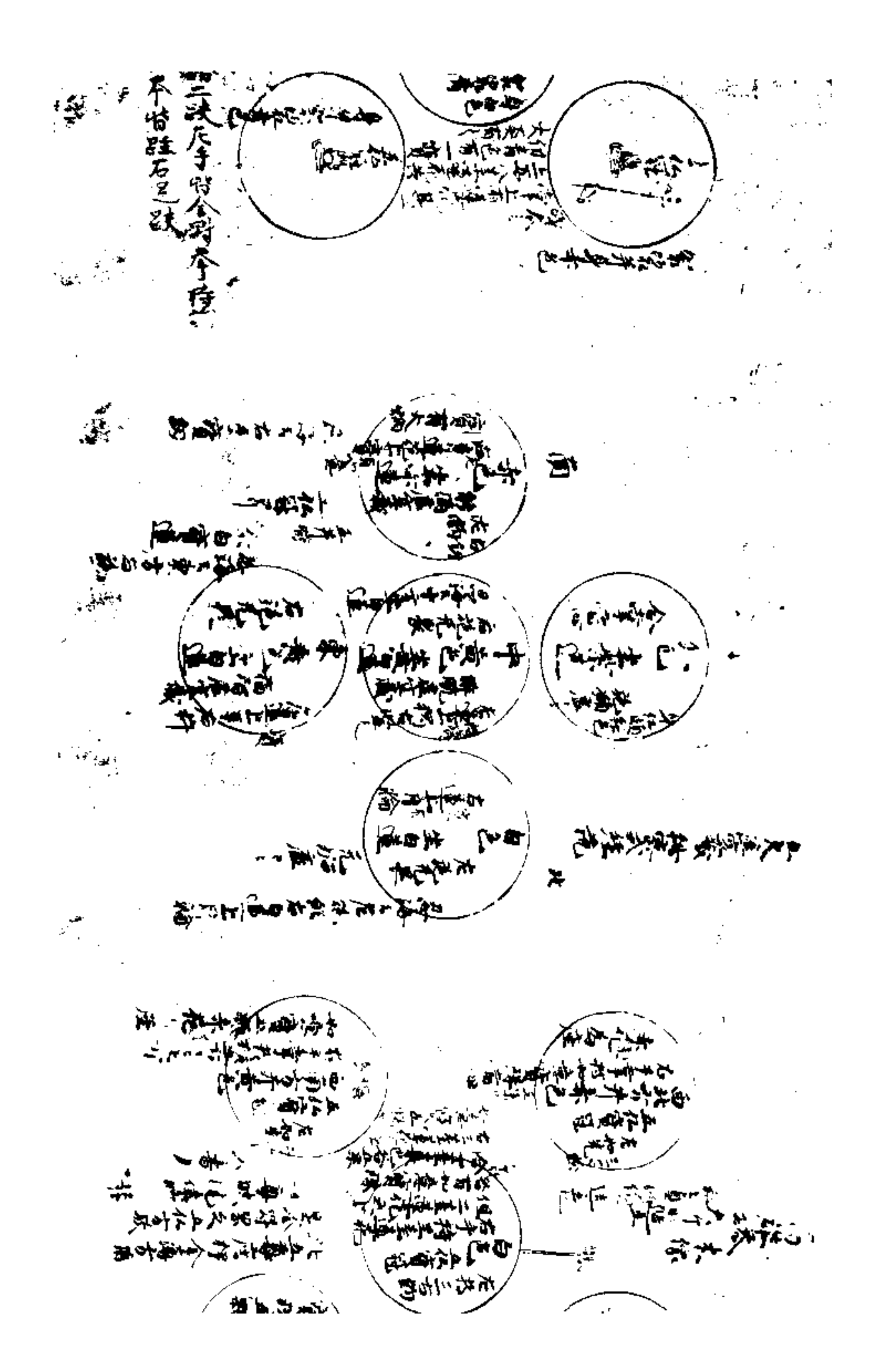
圖像 No. 1. 五大虛空藏座居圖(或人圖)



圖像 No. 2. 五大虛空藏座居圖（或人圖）　圖像 No. 3. 五大虛空藏座居圖（唐本）

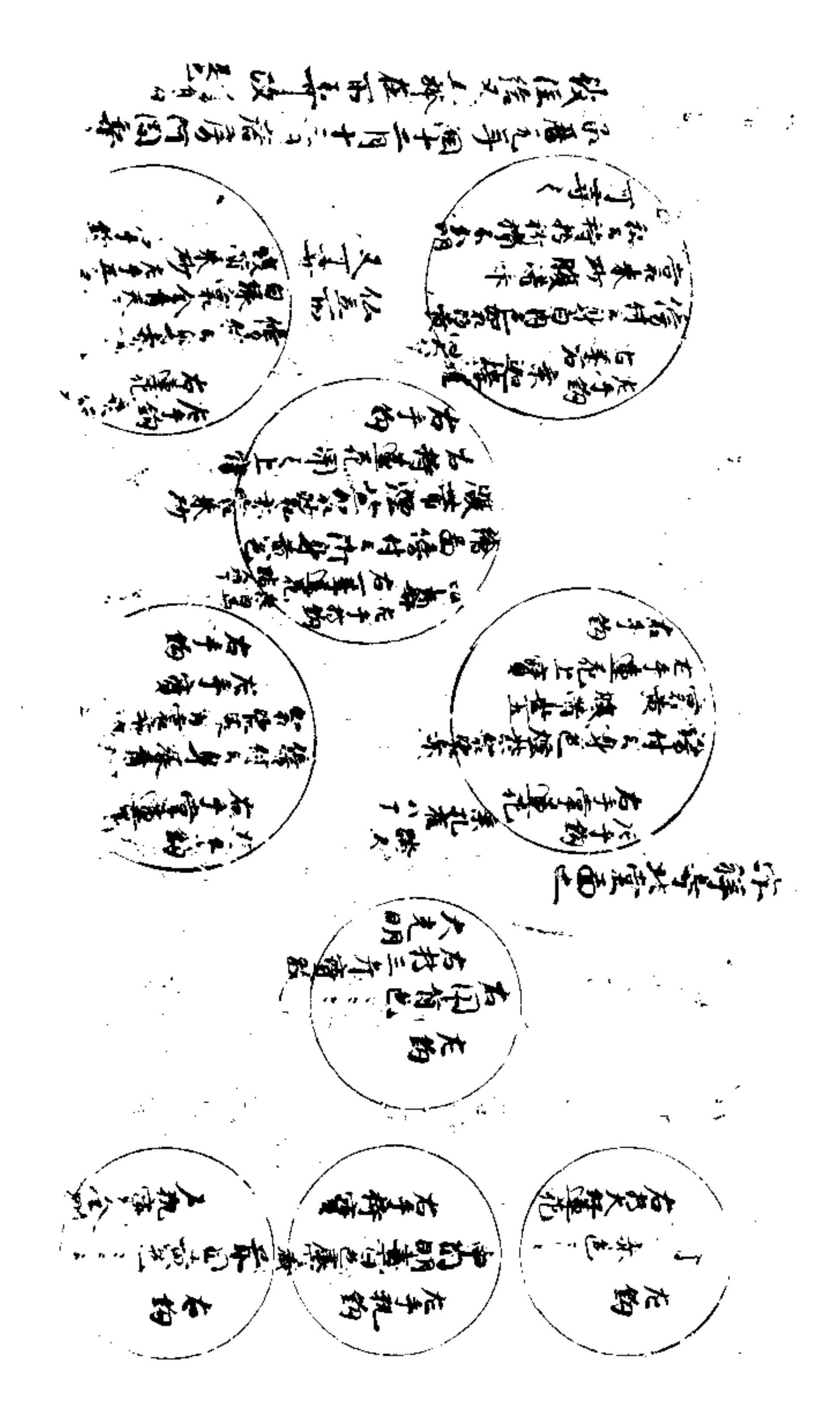


圖像 No. 4. 五大虛空藏座居圖(廣隆寺)　圖像 No. 5. 五大虛空藏座居圖(池尾塔)

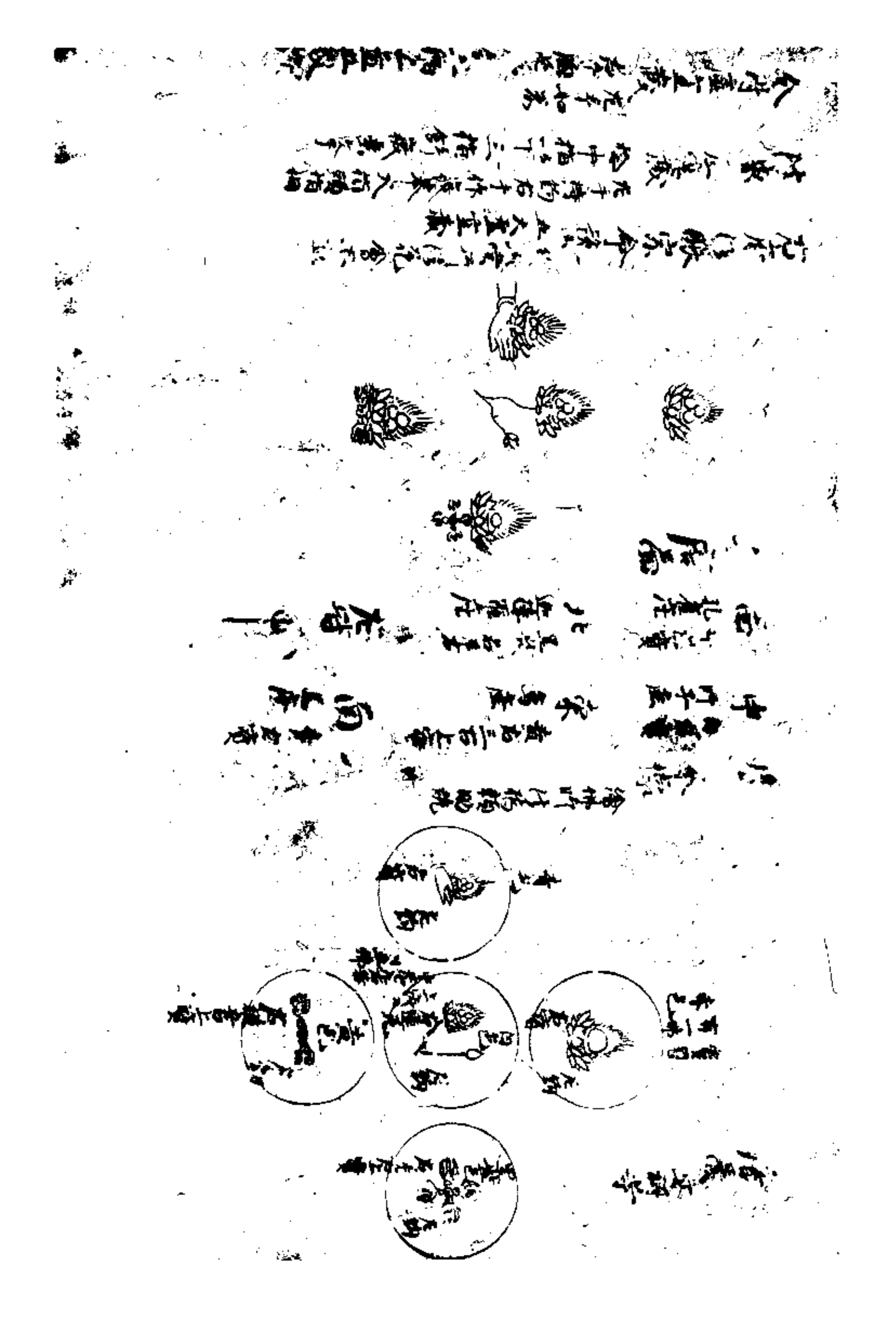


圖像 No. 6. 五大虛空藏座居圖(高雄塔)　圖像 No. 7. 五大虛空藏座居圖(祕密式經)

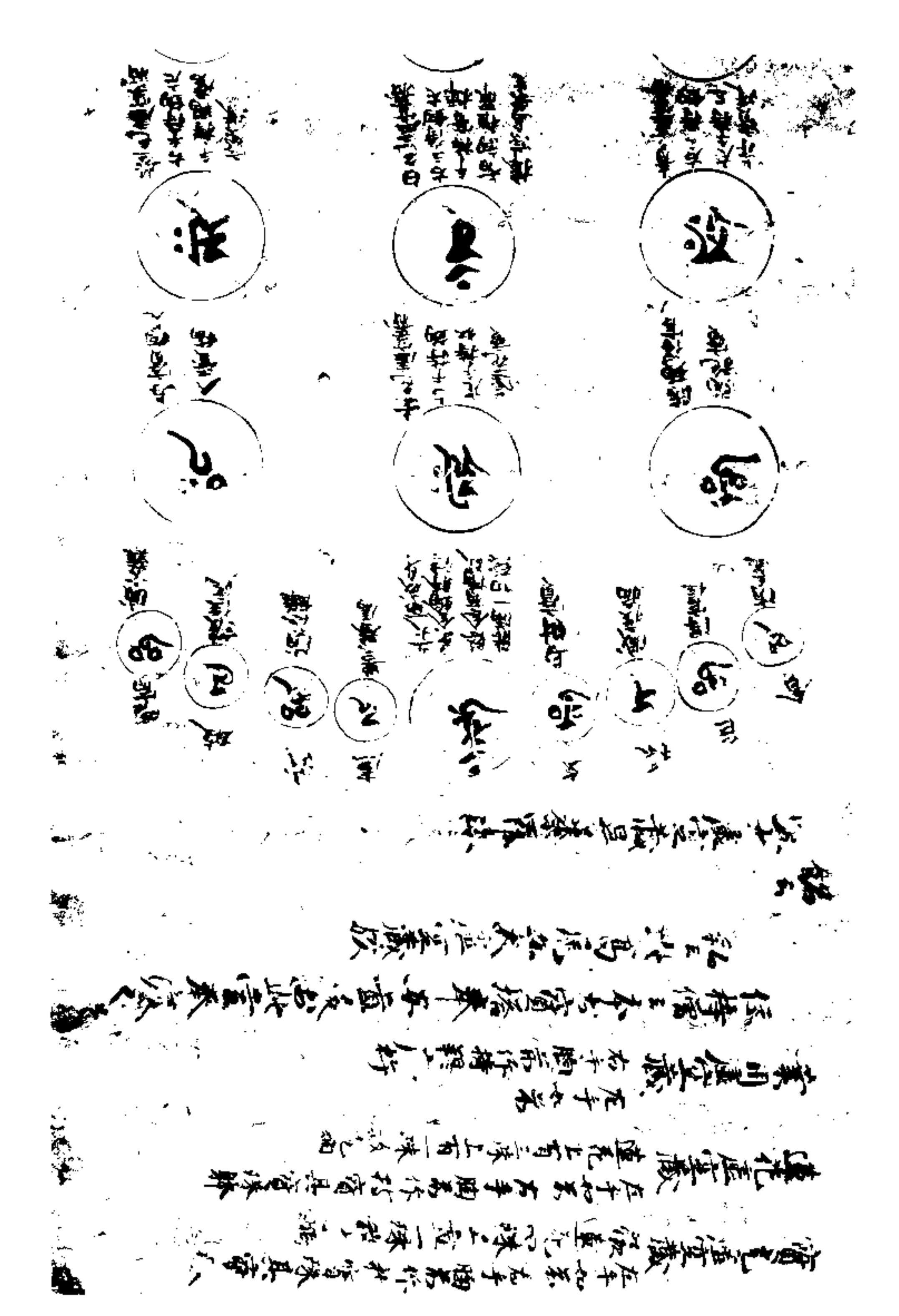
圖像 No. 8. 五大虛空藏座居圖(安祥寺多寶塔)　　圖像 No. 9. 五大虛空藏座居圖(大日堂)



圖像 No. 10、五大虛空藏座居圖（瑜祇經）　圖像 No. 11、五大虛空藏座居圖（安祥寺北堂）



圖像 No. 12, 五大虛空藏座居唐圖(安祥寺)　　圖像 No. 13, 五大虛空藏座居唐圖(安祥寺)

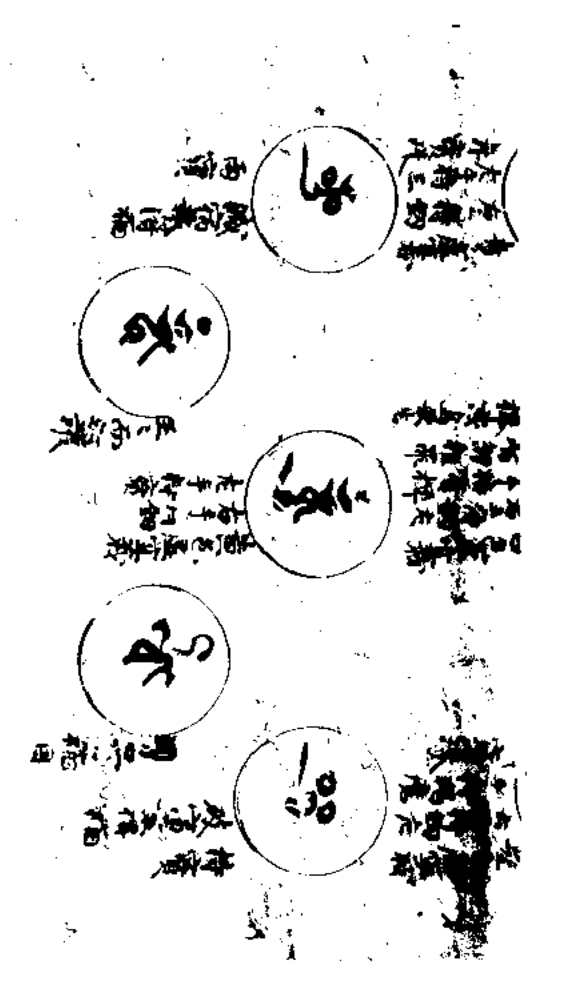


圖像 No. 14，五大庵空藏曼荼羅海

東日記云寛弘四年三月十五日予寄清観音見
夏候云云歟記見付此書奉羅伝奉持者也

五大虚空蔵菩薩速疾大神験秘密式経　金剛智訳

東方有唵字変成法界虚空蔵坐白蓮花戴五
智宝冠以種々瓔珞厳飾右手持剣左手持
宝蓮花々上有宝　金色黄
南方有怛洛字変成金剛虚空蔵坐赤蓮花戴仏宝冠
荘厳如前形色赤肉右手持宝鉤左執青蓮花々
上有如意宝珠々遍有火焔
西方有紇哩字変成蓮花虚空蔵坐紫蓮花宝冠
荘厳如前合掌当臍形色紅頗梨
北方有悪字変成業用虚空蔵坐白蓮花宝冠荘厳如前
左手握拳次右手持羯磨蓮花々上有日輪形色水白



虛空藏如前形色赤肉右手持寶鉤左執青蓮花々

上有如意寶珠々週有火焰

西方紇哩字變成蓮花顯虛空藏坐寶蓮花寶冠

虛空藏如前合掌當胸形色紅頗梨

北方惡字變成孔雀座々々上坐白蓮花寶冠莊嚴如前

左手蓮花々次右手持寶蓮花々上有月輪形色水白

中次有鑁字變成師子座々々上寶冠莊嚴如前色黃

白蓮花右手施無畏左手持寶花々々上有獨鈷杵次

色黃々

次天盤畫七星王形像次地盤內院八方畫八天

形像四角四天王像如例　次東方帝釋南焔魔西

方水天北方毘沙門　次中院廿八宿　次外院北斗

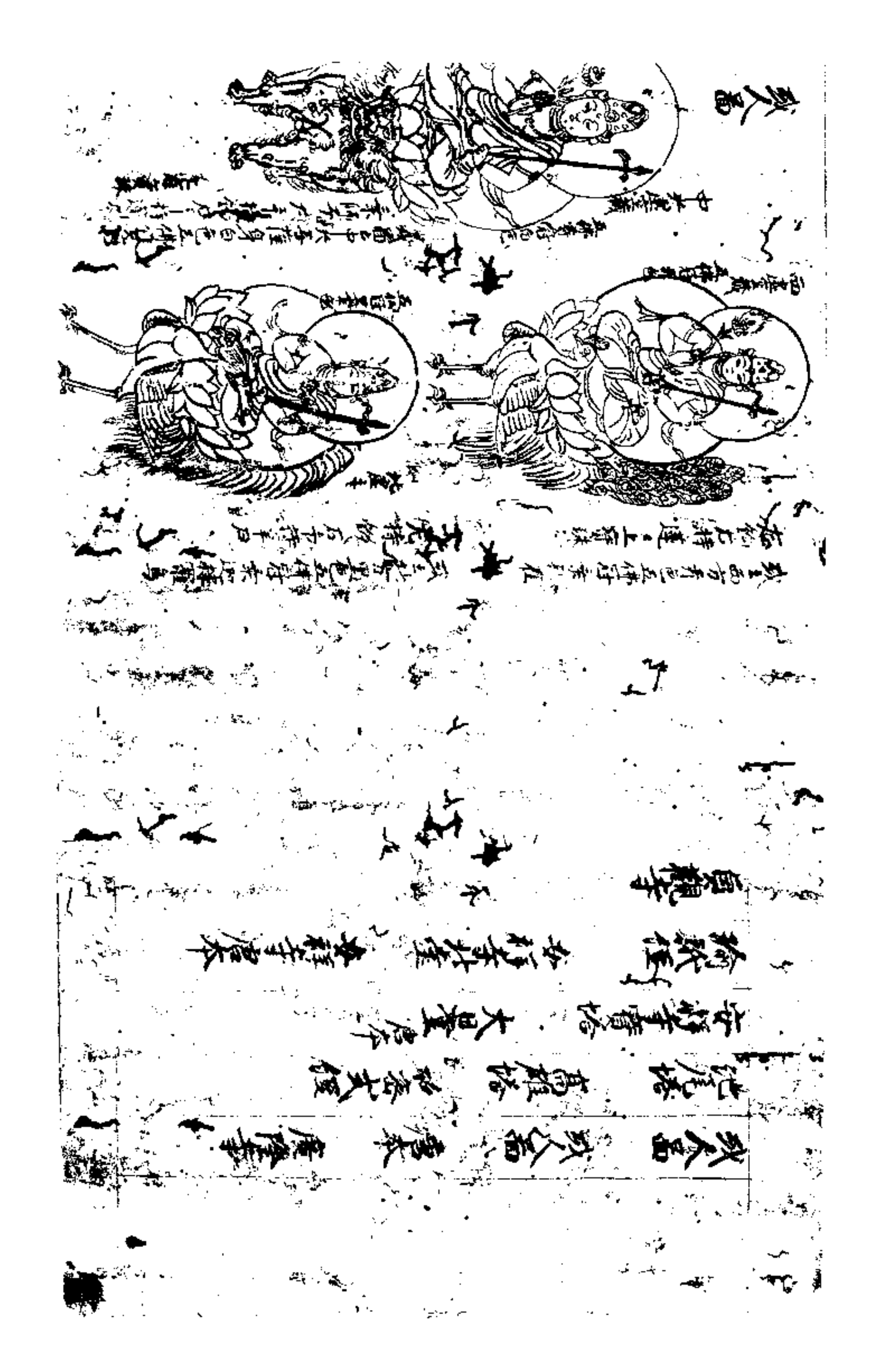
又如上本文可尋見々

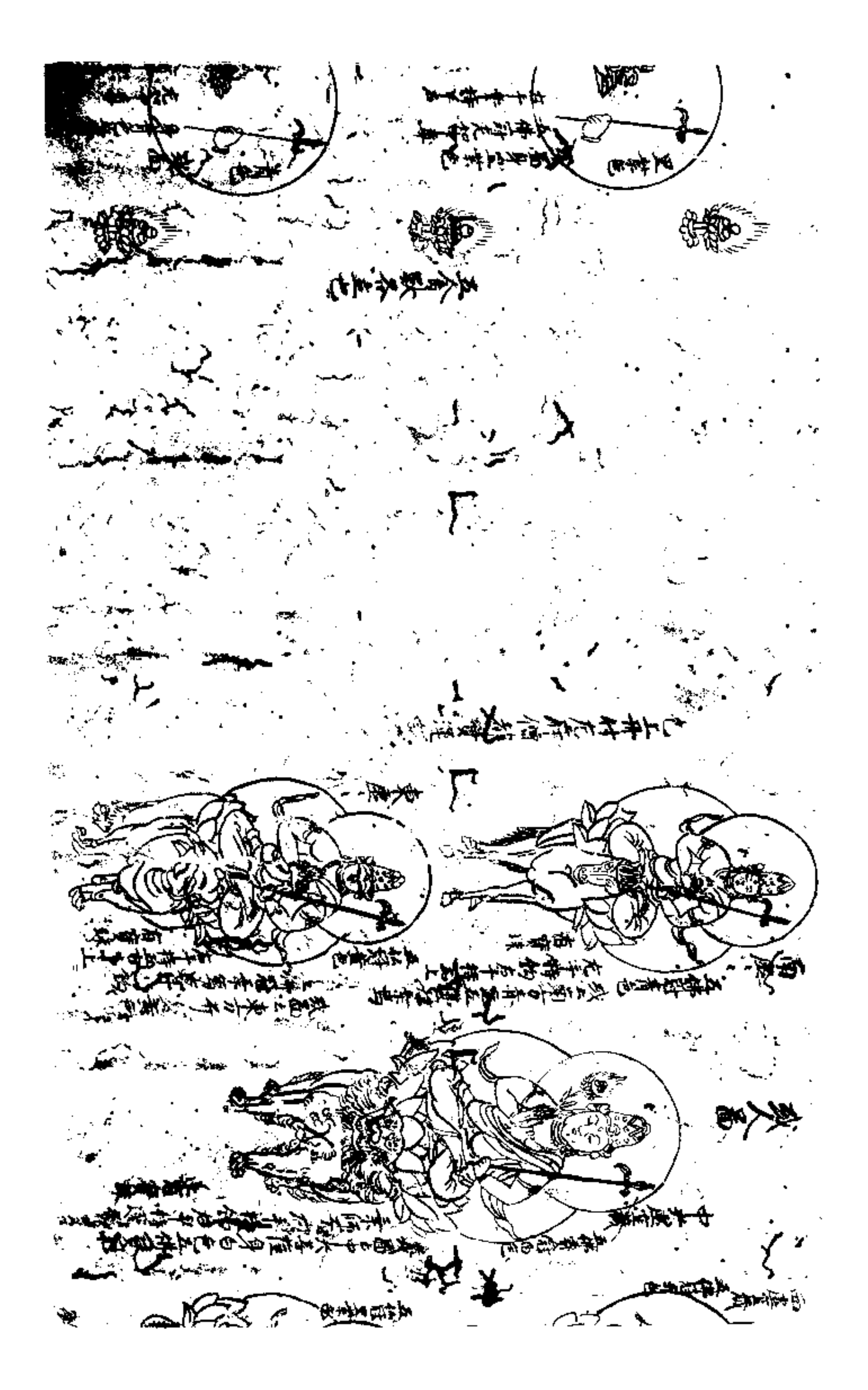
寫本云

建久十年五月七日以常喜院圓果自筆

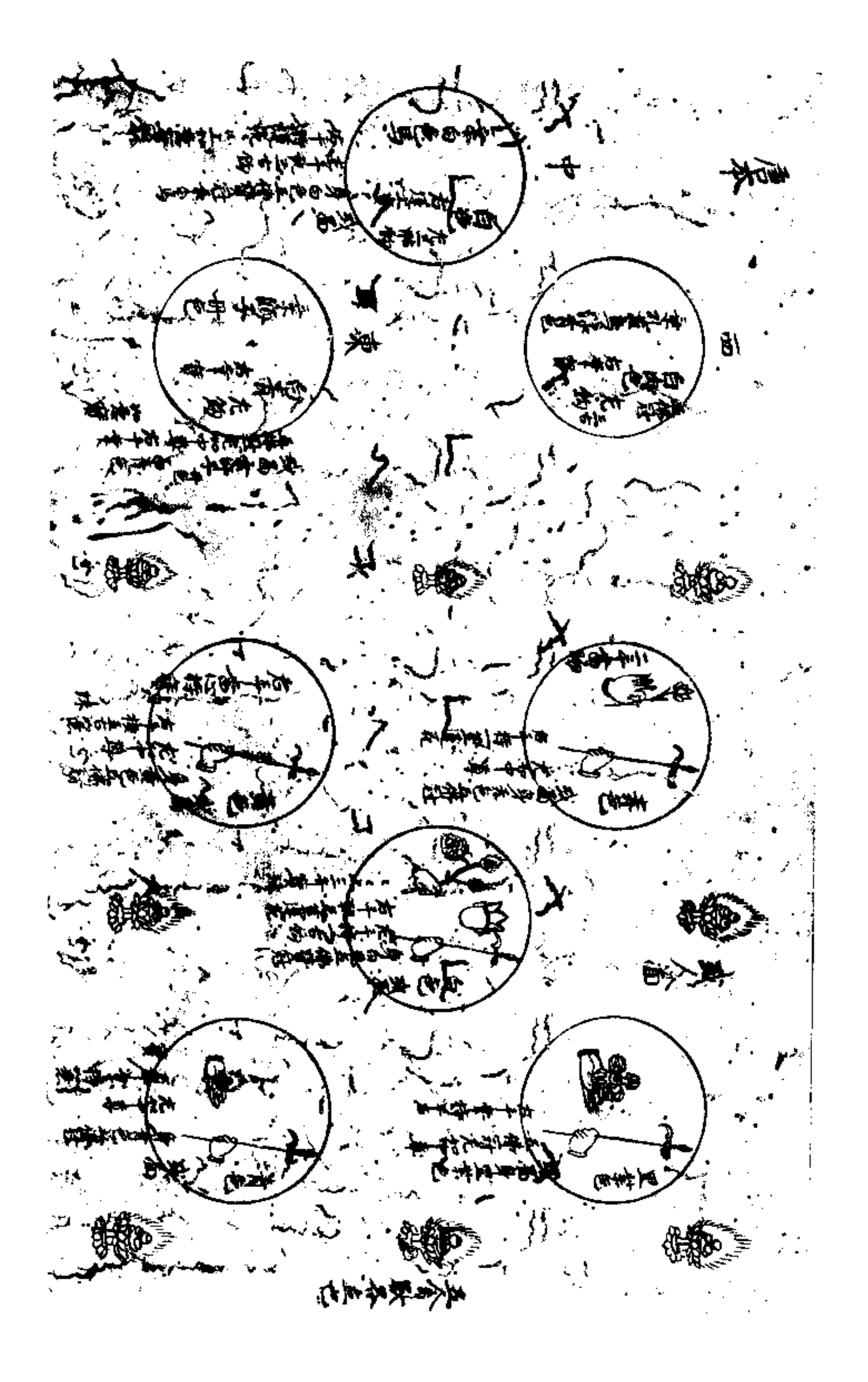
本摸書畢

五大虛空藏樣

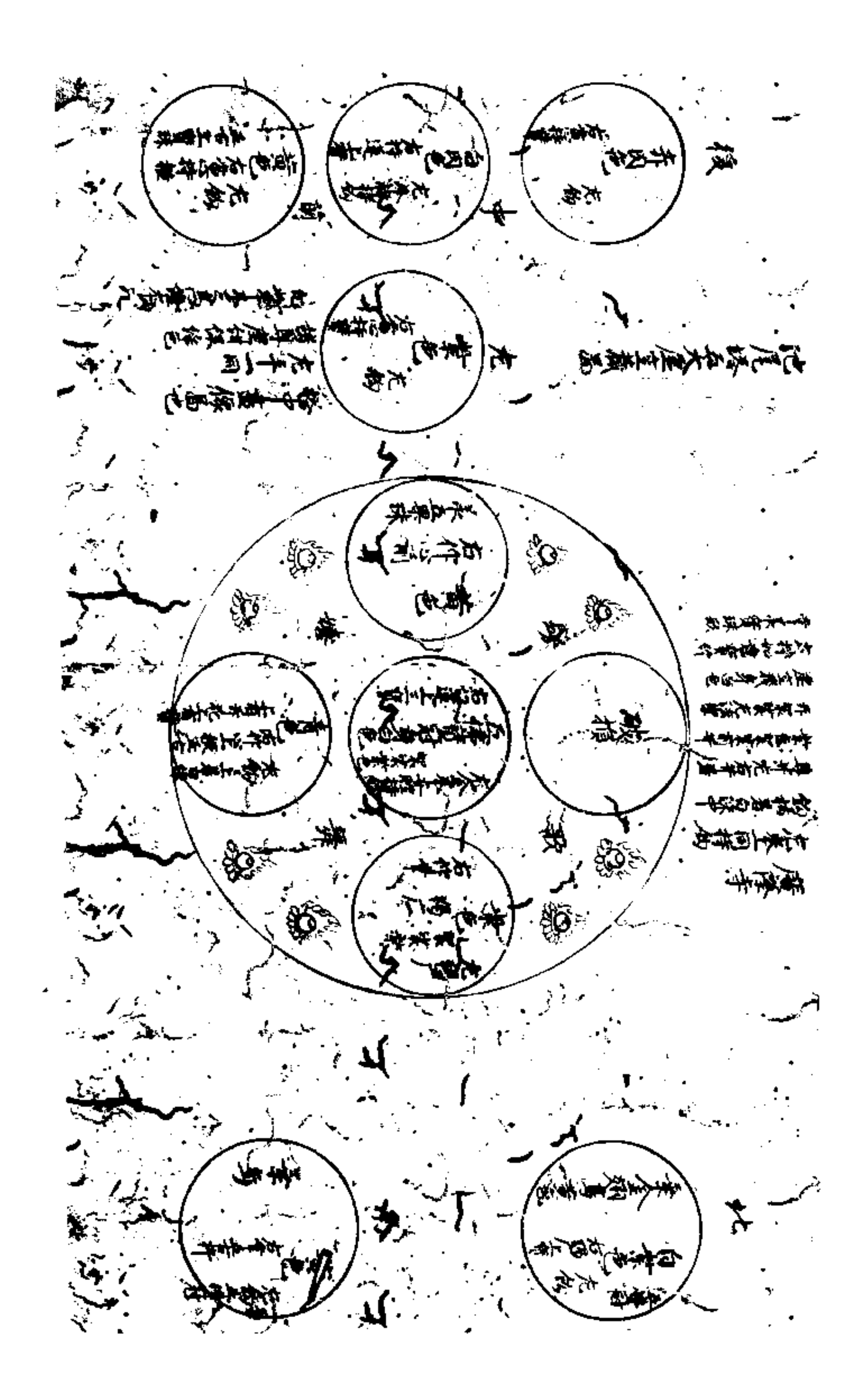




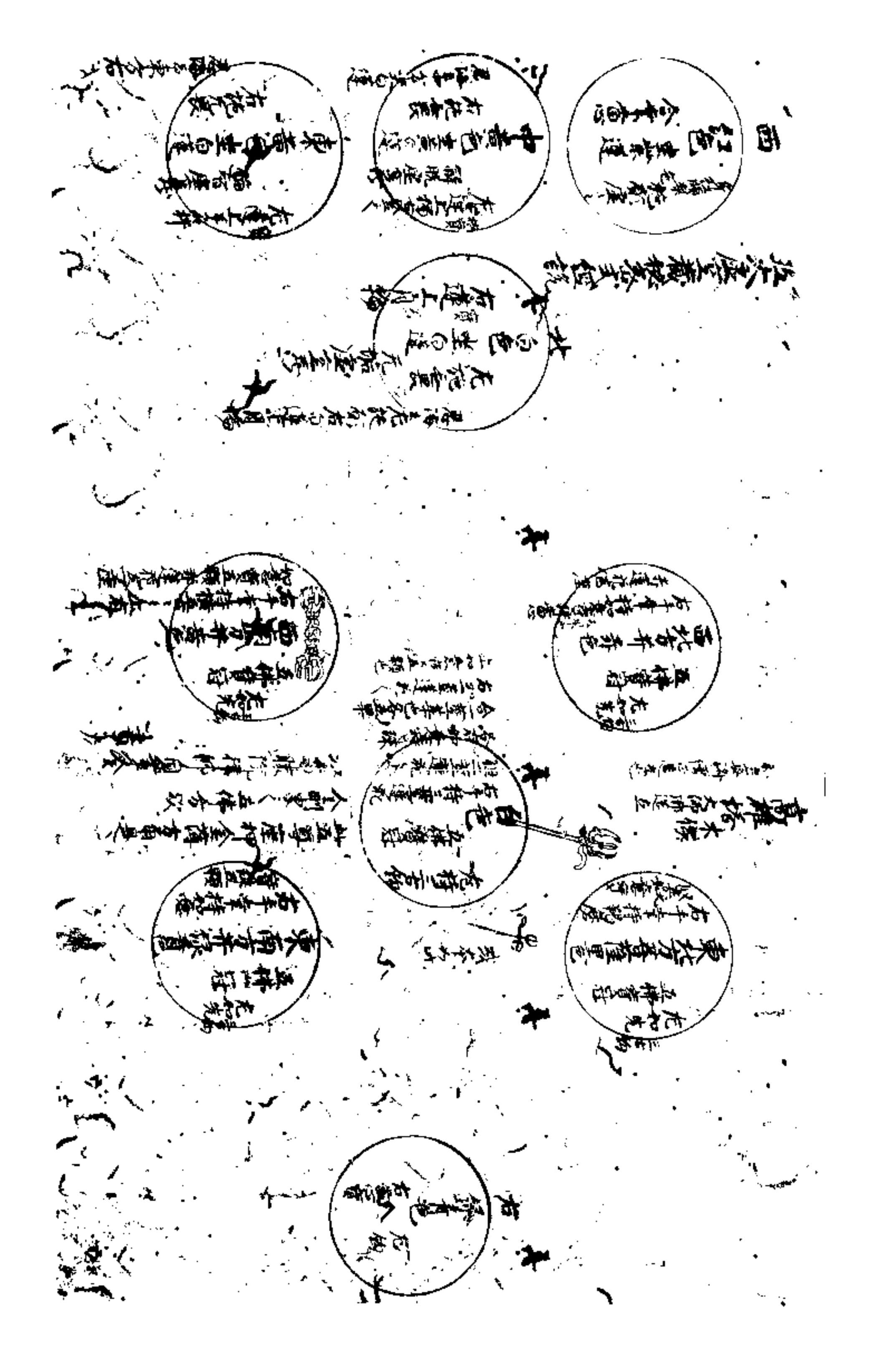
圖像 No. 1, 五大虛空藏(或人圖)



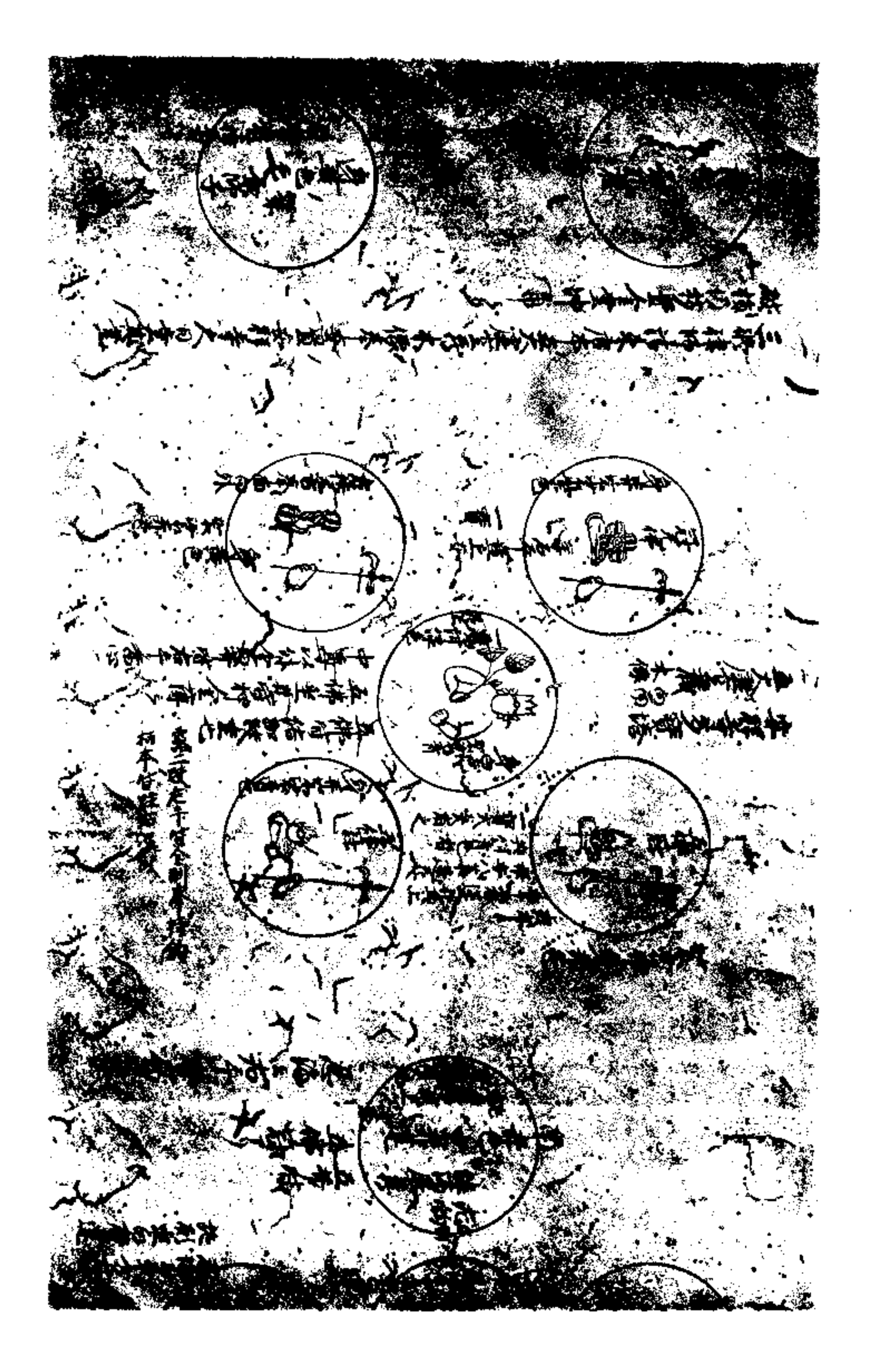
圖像 No. 2. 五大虛空藏(或人圖)　圖像 No. 3. 五大虛空藏(唐本)



圖像 No. 4. 五大虛空藏(廣隆寺)　圖像 No. 5. 五大虛空藏(池尾塔)



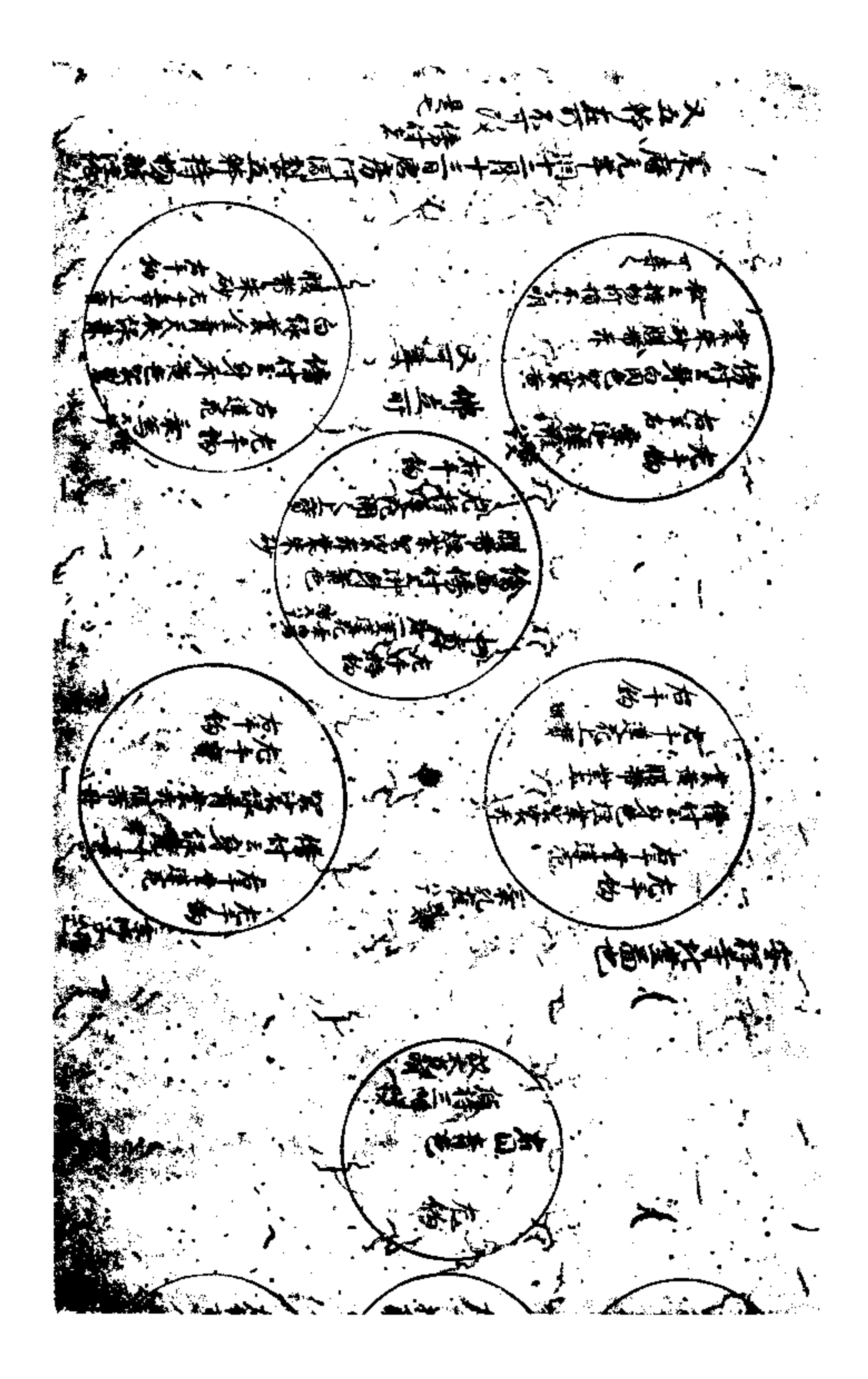
圖像 No. 6. 五大虛空藏(高雄塔)　圖像 No. 7. 五大虛空藏(祕密式釋)



圖像 No. 8. 五大虛空藏(安祥寺多寶塔)

圖像 No. 9. 五大虛空藏(大日堂唐本)　圖像 No. 10. 五大虛空藏(瑜祇經)

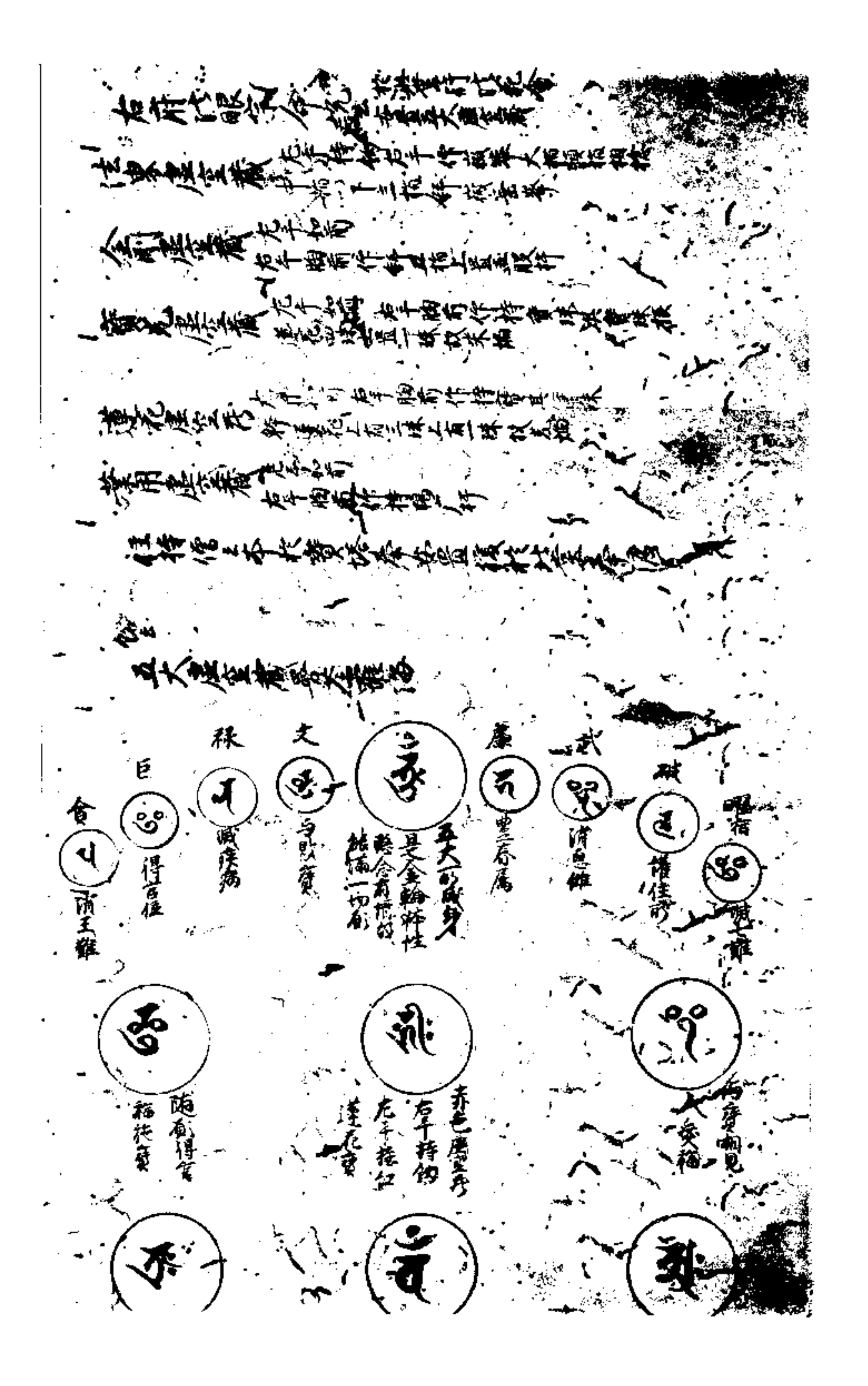
八



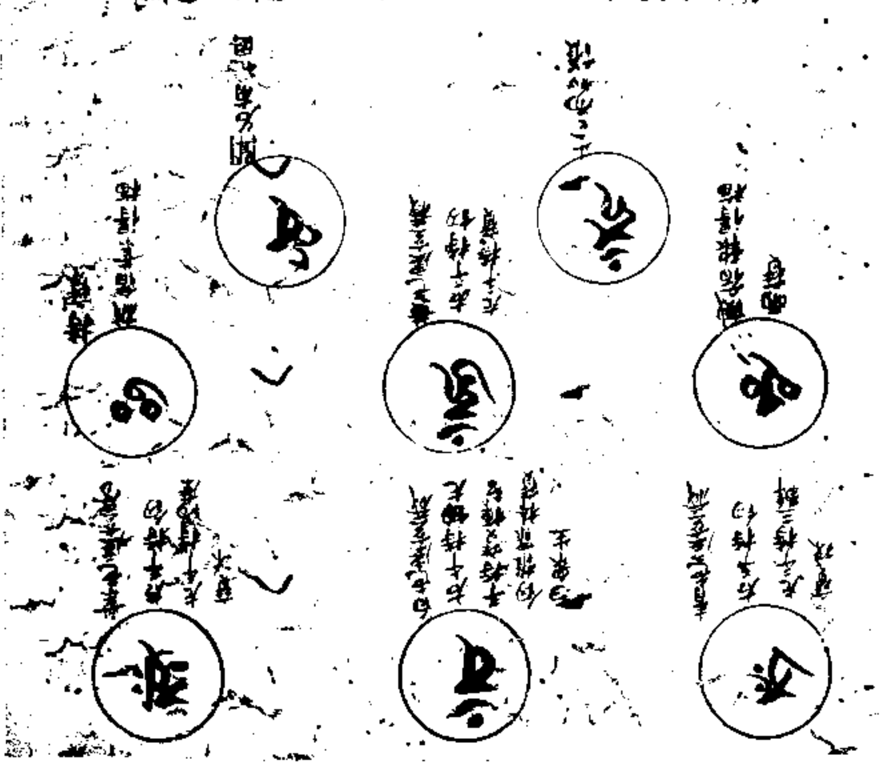
圖像 No. 11、五大虛空藏（安祥寺北堂）



圖像 No. 12. 五大虛空藏唐圖(安祥寺)　圖像 No. 13. 五大虛空藏(安祥寺木像)



圖像 No. 14， 五大虛空藏曼荼羅海



建久十年五月六日以常喜院図像[illegible]

損書了

永和二年四月十六日以[illegible]院本書写了不審多く

追て比校[illegible]

金剛資賢賀

[illegible]

明暦三年六月上旬於観智院

令修覆畢

権少僧都杲快 改表

諸文殊圖像



圖像 No. 1. 一 髻 文 殊



圖像 No. 2、一髻文殊



圖像 No. 3, 普　　賢



圖像 No. 4. 普　　　賢



圖像 No. 5. 普賢延命菩薩



圖像 No. 6. 普賢延命菩薩



圖像 No. 7. 五 字 文 殊



圖像 No. 8. 五 字 文 殊



圖像 No. 9. 五 字 文 殊



圖像 No. 10. 一髻文殊



圖像 No. 11. 一 髻 文 殊



圖像 No. 12. 六字文殊(三尊)



圖像 No. 13. 六 字 文 殊



圖像 No. 14. 五台山文殊





圖像 No. 15、耶 輸 多 羅



圖像 No. 16. 藥王菩薩



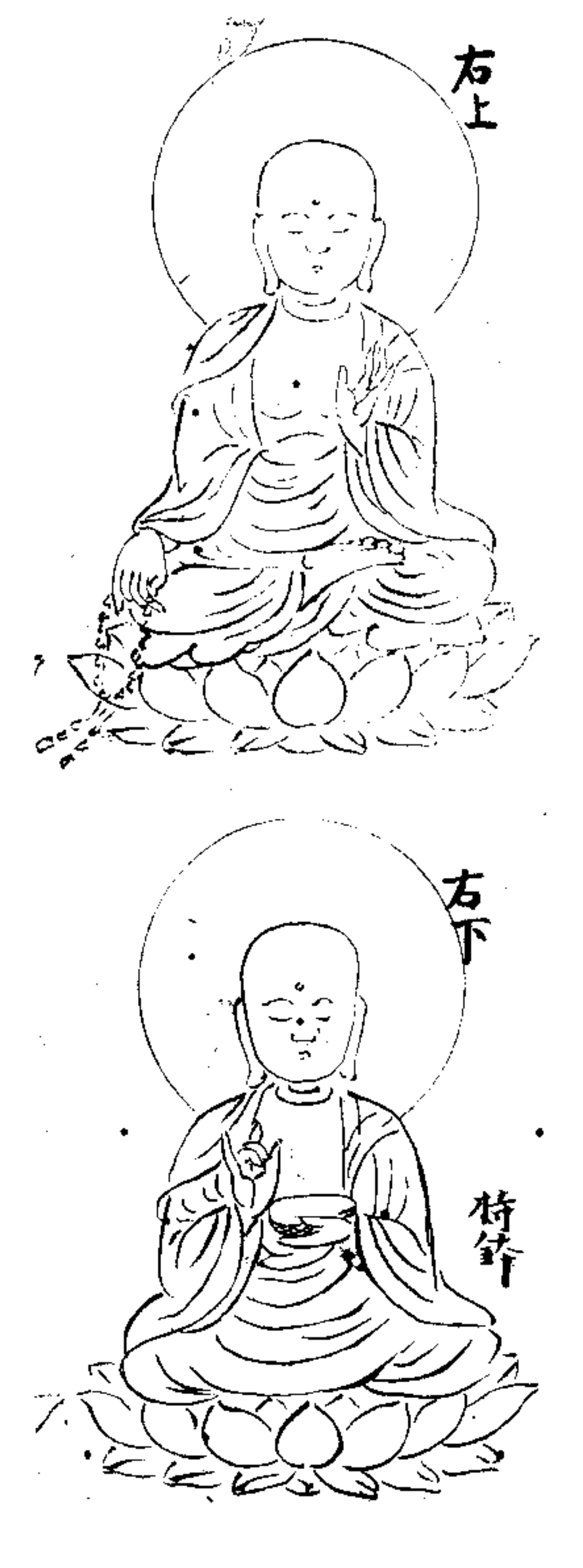
圖像 No. 17. 馬鳴菩薩



圖像 No. 18. 馬 鳴 菩 薩

六地蔵





圖像 No. 1. 六地藏(其一)　　圖像 No. 2. 六地藏(其二)



圖像 No. 3. 六地藏(其三)　圖像 No. 4. 六地藏(其四)



圖像 No. 5. 六地藏(其五)　圖像 No. 6. 六地藏(其六)



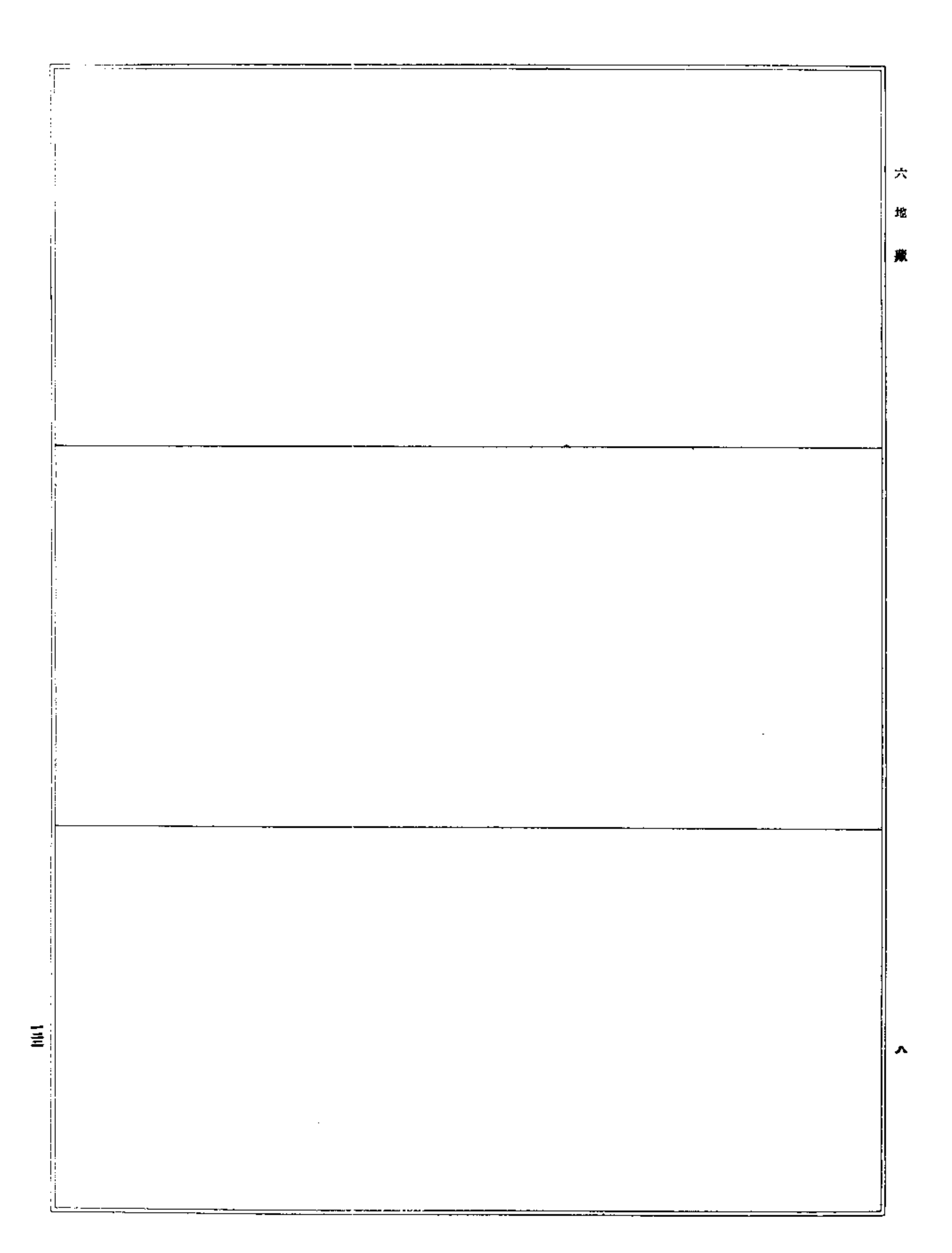
圖像 No. 7. 六地藏（第一地獄道）　圖像 No. 8. 六地藏（第二餓鬼道）



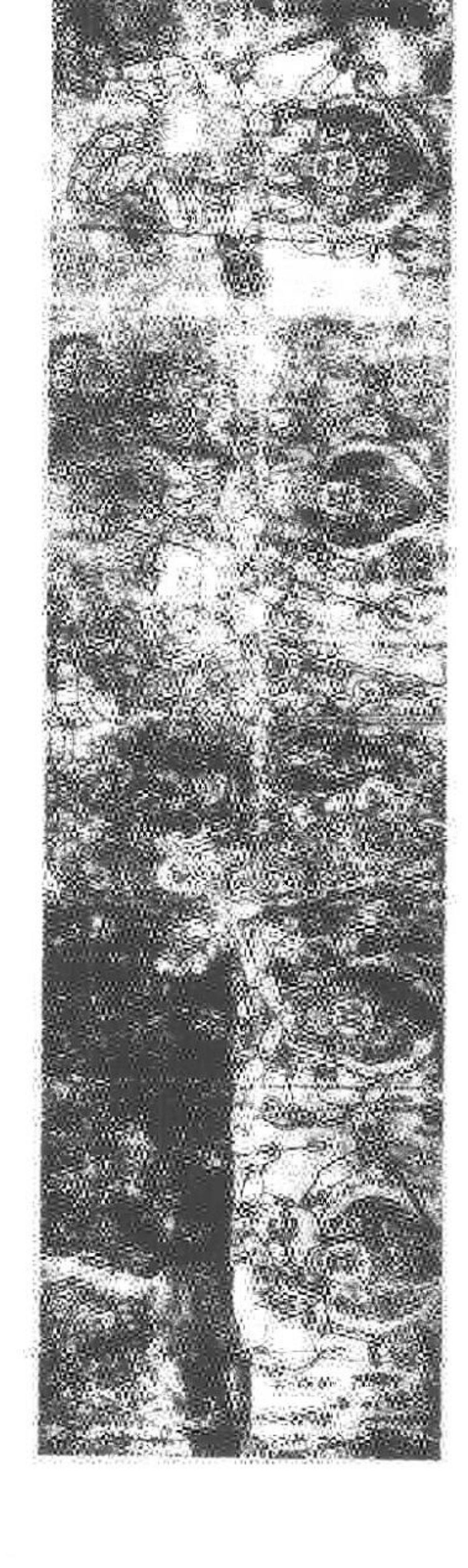
圖像 No. 9. 六地藏(第三畜生道)　圖像 No. 10. 六地藏(第四修羅道)



圖像 No. 11. 六地藏(第五人道)　　圖像 No. 12. 六地藏(第六天道)



五大尊像（弘法大師御筆様）



圖像 205-1 畫天尊

圖像 No. 2. 金剛夜叉



圖像 No. 3. 降　三　世



圖像 No.4. 不　動



圖像 No.5. 軍　荼　利



圖像 No.6. 大　威　德

五大尊圖像（甲本）

五大尊圖像（乙本）



圖像 No. 1. 金 剛 藥 叉



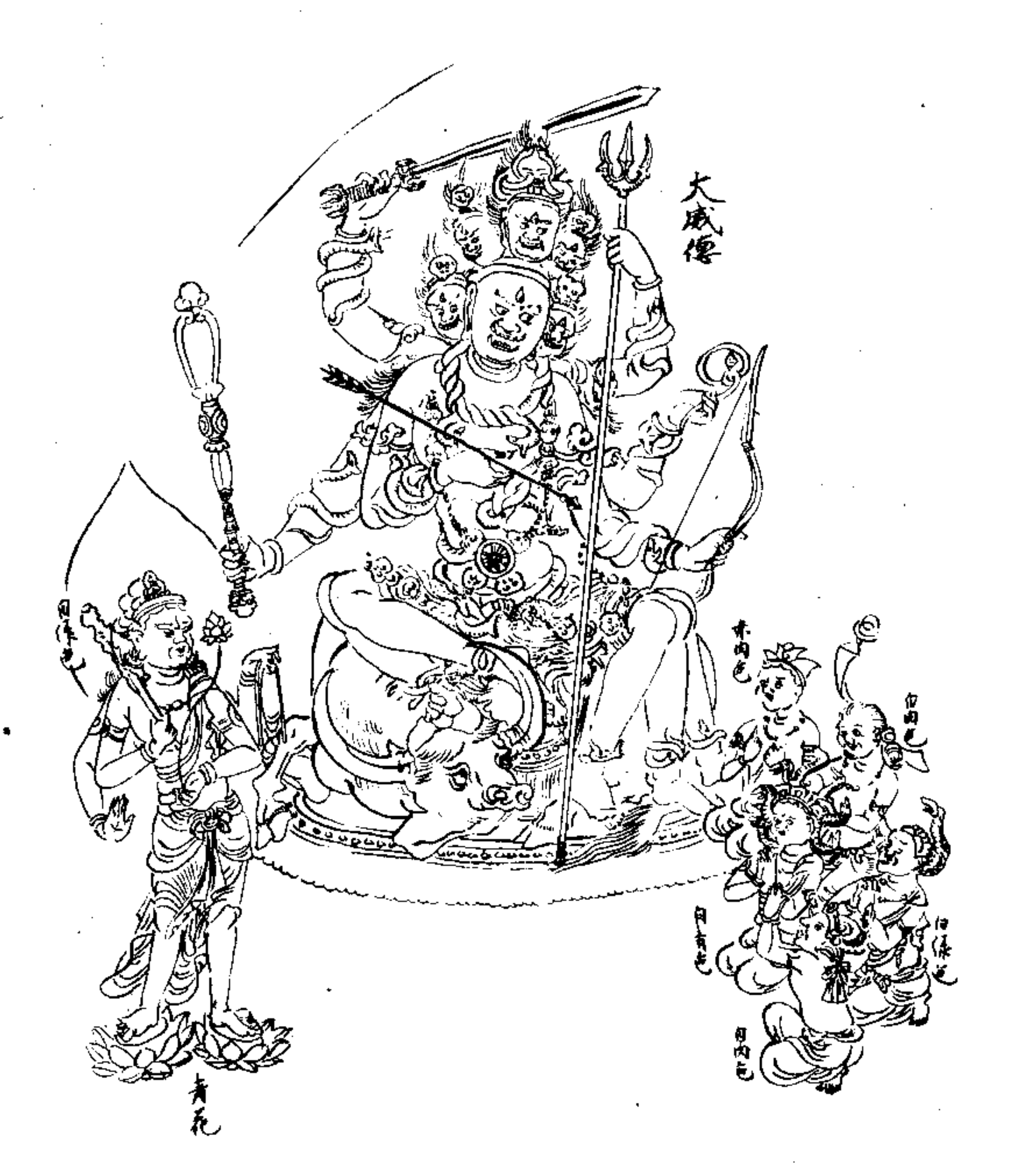
圖像 No. 2. 不動八大童子（題記云降三世）



圖像 No.3. 降　三　世



圖像 No. 4，軍　荼　利



圖像 No. 5. 大　威　德



圖像 No.6. 不　動　尊



圖像 No.7. 藥廁抳使者



圖像 No. 8、二童子(矜羯落)



圖像 No. 9. 二童子（制吒加）



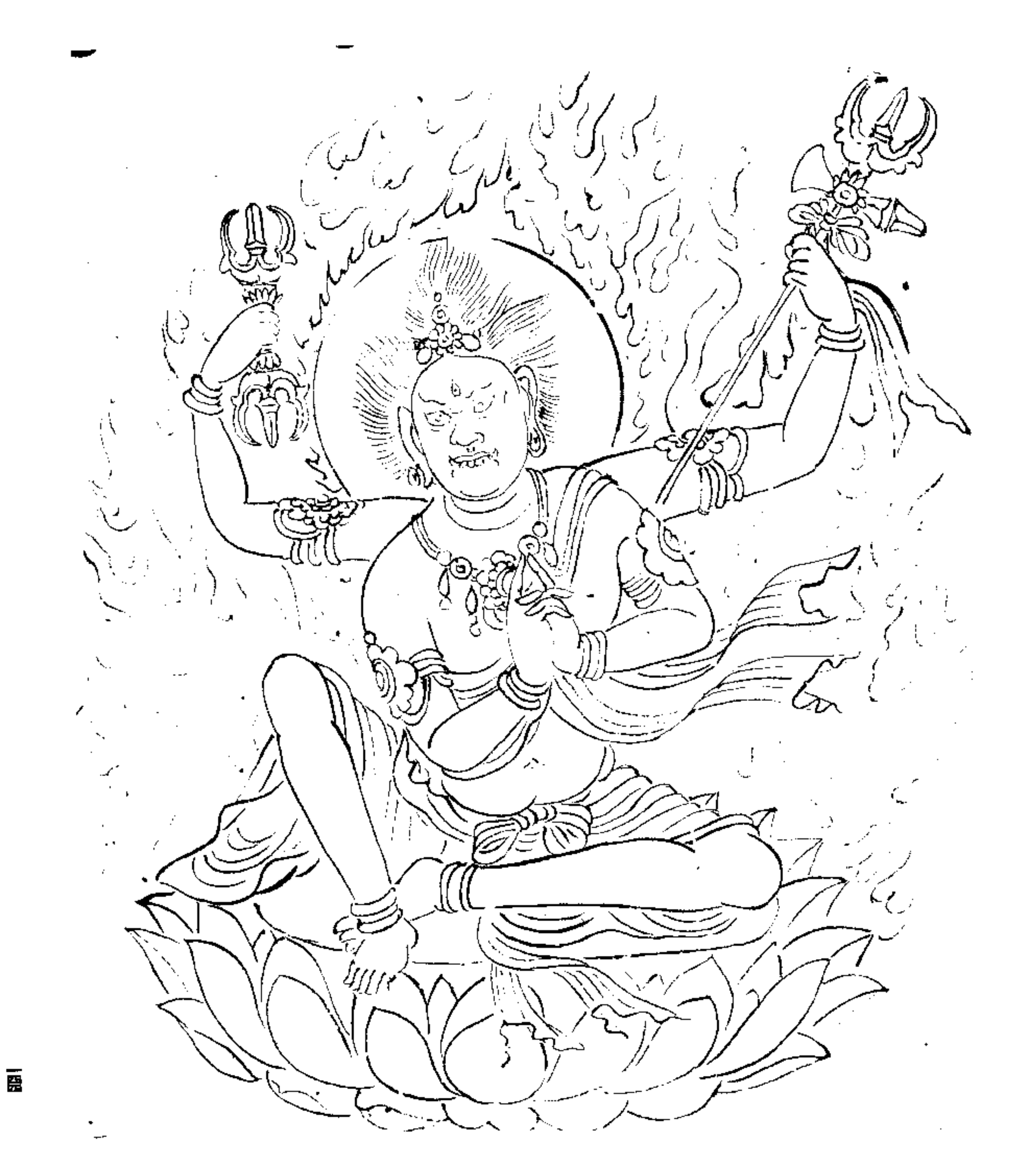
圖像 No. 1. 降 三 世 ?



圖像 No 2.　不　　　動



圖像 No. 3. 軍　茶　利



圖像 No. 4. 大 威 德



圖像 No. 5. 金 剛 夜 叉？



圖像 No. 6. 尊名未詳明王像御頭

五菩薩五忿怒像



圖像 No. 1. 軍荼利明王



圖像 No. 2. 文 殊 菩 薩



圖像 No. 3. 大威德明王



圖像 No. 4. 摧一切魔菩薩



圖像 No. 5. 金剛夜叉明王



圖像 No. 6. 金剛波羅蜜菩薩



圖像 No. 7. 不 動 明 王

建久五年七月八日於東寺假屋書了

良慶

八大明王圖像（宗實本）



圖像 No. 1. 步 擲 明 王



圖像 No. 2. 大 咲 明 王



圖像 No.3. 大輪明王



圖像 No. 4. 馬 頭 明 王



圖像 No. 5. 無能勝明王



圖像 No.6A 不動明王



不動

圖像 No.6B 不 動 明 王



圖像 No. 7. 大威德明王

降三世

圖像 No.8, 降三世明王

本奥書云

保安元年七月廿六日以所居院傳本本令寫了

而件本仁豪為律師之時以忠豪僧都本令

寫本也其後三井寺貴人所以澄橋阿闍梨被

寫也彼忠豪筆跡故也

東寺新馴記

文治四年十月廿九日於八條院上野阿闍梨

御本ヽ寫了

宗實

八大明王圖像（良慶本）

歩擲明王

頂上五佛

圖像 No. 1. 歩擲明王

大咲明王



圖像 No. 2, 大 咲 明 王

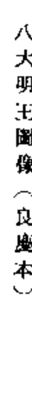




圖像 No. 3. 大 輪 明 王



圖像 No. 4. 馬頭明王



无能勝明王

圖像 No.5. 無能勝明王

不動明王



圖像 No.6. 不 動 明 玉



大威徳明王

圖像 No. 7. 大威徳明王

降三世明王



圖像 No.8. 降三世明王

保元元年七月廿六日以前唐院傳本
令寫了 山座主仁豪為律師之時
以本豪借本了寫本也 其後三井
寺覺猷法橋潤色而被寫也 彼本豪
筆跡故也

東寺森朝記

良慶之

醍醐本不動明王圖像



圖像 No.1, 不 動 明 王



圖像 No.2. 円尋筆不動明王



圖像 No. 3. 圓心筆不動明王(其一)



圖像 No.4. 圓心樣不動明王(其二)



圖像 No.5. 二童子(延圓様)



圖像 No. 6. 不動明王三尊



圖像 No.7. 不動明王三尊



圖像 No. 8. 良秀筆不動明王三尊

圖像 No.9. 玄朝筆不動御頭



圖像 No. 10. 玄朝筆二童子



圖像 No. 11. 不 動 御 頭



圖像 No.12. 不動手并脚



圖像 No. 13. 不 動 明 王



圖像 No. 14. 不動明王三尊



圖像 No. 15. 不 動 明 王



圖像 No.16，不動明王



圖像 No. 17. 弘法大師御筆四臂不動



圖像 No. 18. 弘法大師御筆不動明王



圖像 No. 19. 弘法大師御筆不動明王(高雄曼荼羅之內)



圖像 No. 20． 弘法大師御筆不動明王（仁王經曼荼羅之內）

不動曼荼羅



圖像 No. 1、不動曼荼羅（其一）

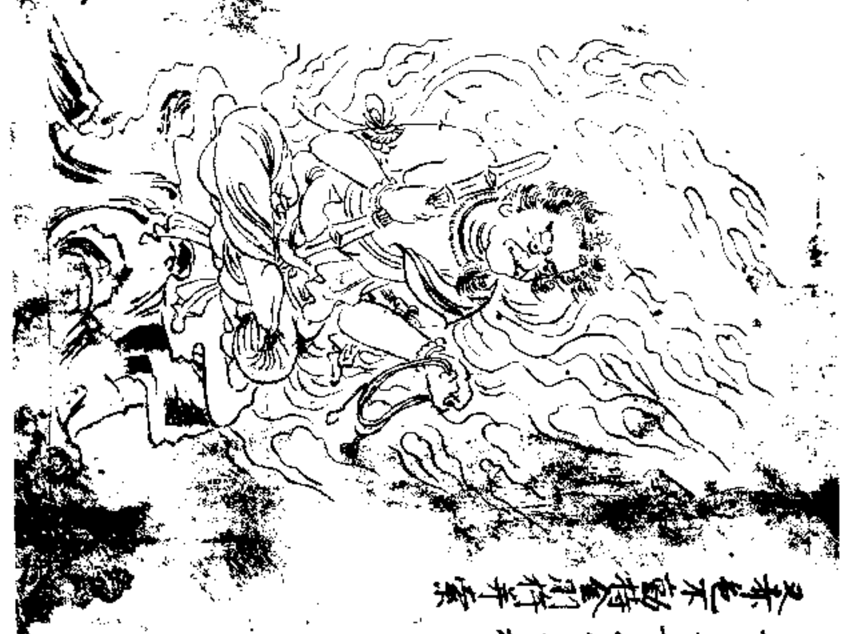


圖像 No. 2. 不動曼荼羅(其二)



圖像 No. 3. 不動曼荼羅(其三)

東寺本不動明王圖像



圖像 No. 1. 不動明王(二臂坐像)

東寺本不動明王圖像



(No.1. 別 出)

圖像 No. 2. 不動明王(二智出教)



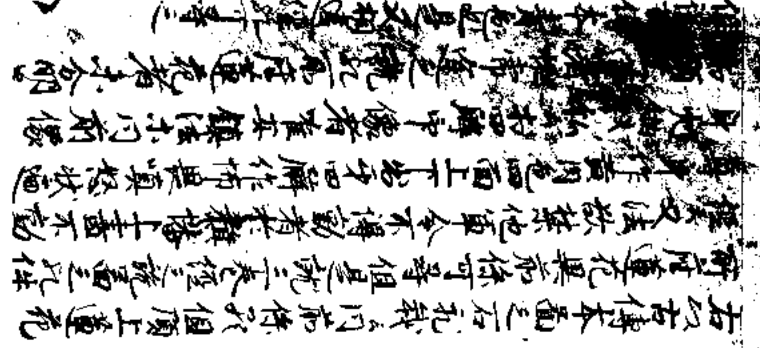
圖像 No. 3. 不動明王(二臂坐像)

右以圓尋佛師畫之處本寫之依十卷地里三昧經
三卷經云身着赤直色衣左垂并髮斜視童子狀
手執金剛杵及寶棒眼微赤坐石山嗔怒遍身
火焰お像前結愛樂一切聖衆現之 一卷經同之 但坐寶蓮花上云々
私云准前右手金剛杵左手棒持也亦青色不動 持鎮託底
并棒之又有同本但右鎮託底 立印儀軌云於如来海上畫
左索様本見本託之云々
應作青黒色踞向右邊垂作童子形狀千様鎮瓔
底或執縛曰以眼睛色微赤威勵光赫奕坐於盤
山上色赤黄着青色衣服作孩子相貌々
私云鎮託底者九住火性三昧者三卷經云亦自身遍燃光
焔即是本尊自住火生三昧也又明火有四義二種世
間二種出世間々々火者一是内火三毒煩惱名之爲火
能燒諸衆生諸善功德故二是外火能成熟衆生
長養万物出世間火者是大智火也如九十五種
外道住中事火爲在外火火龍變安在大燒積衆
生亦能枝燒衆物清世動言火者能降伏大龍
制諸異道上至天空下至衆生皆能燒諸煩
惱乃至菩大智智氣亦燒一切而生云明煩惱
黒闇障故又本尊真言句自在火生義也即
摩訶盧沙句是此智火住阿字一切智門重々
燒諸并廣大智々元煩惱令盡元經故名火生
三昧也々

圖像 No. 4. 不動明王(二臂立像)

右以大師御筆紙所畫也
同令付大師御畫本有六箇條不審　一者立像二者
頂上蓮花三者両目四者上下ノ牙五ノ所座切石
六者身帶懸頸索也其二ヽ深義記文出行　各雖未
指文記伏廻盡案云先一立像者三世雖也動意无
起居作業也　二頂上蓮花者立印軌云　住髮者
是也大智河因緣云　住草也云々　今案之草者蓮
花即木草類也　諸云蓮花髮也　例立者以大ノ足用者
以大為髮明王又然以蓮花為髮也　頂上蓮義、大師御作
千葉白蓮花也一々葉中有百億須彌盧舍那所
居花藏世界取意
或人離云疏云鈸髮云々　鈸者执音　天竺奴婢以鈸髮
結髮頂曲結之　今明王現奴僕形又然也　以之住髮利不
下云蓮花故三卷經云頂上七種髮表七菩分又云又
大智河因緣云　法惠草云又云　法非蓮花語

相受四智義四手者摧破四惡趣引入四德義也両足者
於二種生死不動搖以七善律儀守護寶吉百六十心
鐵論形以堅住七寶山七善律者教生布施礼敬實
語和合語軟語利益語也頂有七結鈸髮者以七善法
引攝七衆令住門子本宮即是第一義諦實相觀
門也云々





圖像 No.5、不動明王（四面四臂坐像）



東寺本不動明王圖像

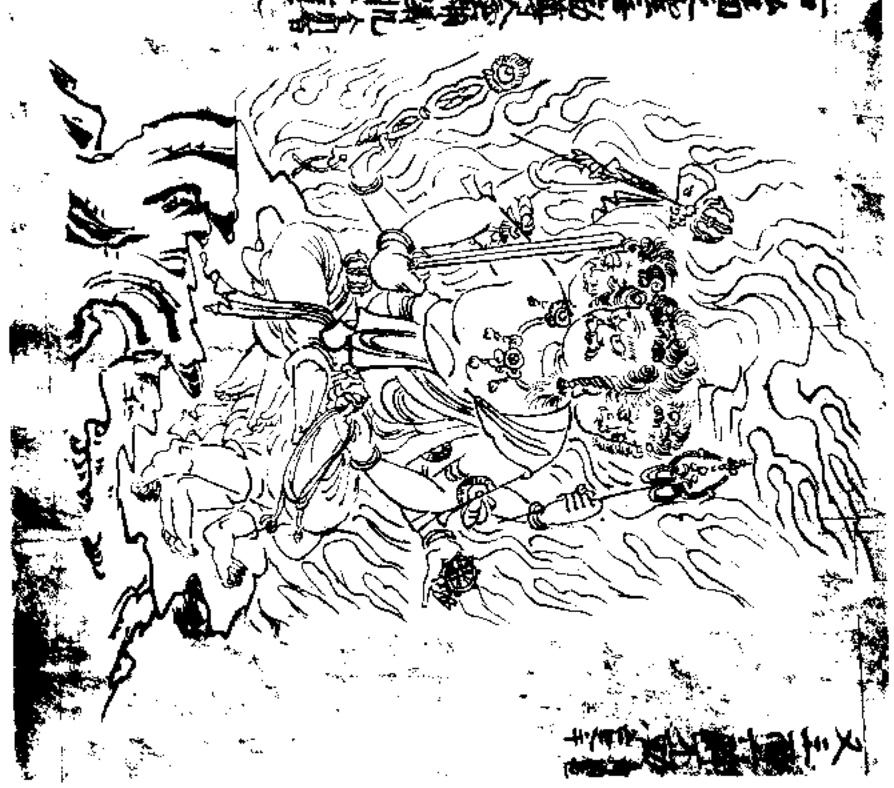


圖像 No. 6. 不動明王(三面六臂坐像)

赤色四面六臂不動

右私圖之大聖無動明王守護國家法不空云後以說畫
像法取白氎以淨衣畫聖尊四面忿身色如日輪大
驗信手上六臂右執以[illegible]杖右手持利劍左把索次右手
持金剛箭左執寶弓次右手持金剛輪左手執金剛杵
乘金色師子王爲坐左右以大童子使者侍之

圖像 No. 7. 不動明王(赤色四面六臂像)



圖像 No. 8. 不動明王(三面六臂六足像)



(No.8. 別 出)

不動明王

右於高野圖之大日遍照尊經 三巻底哩三昧耶経云不動明王以
右足踏大自在天頂半月中右足踏其妃首半月上取心春經疏同也

圖像 No.9. 不動明王(二臂立像)



圖像No.20. 不動明王(二侍立像)

於高野得之可尋読所大日遍照尊尊位読 不空記 諸天下尊

深秘尊 可支合之

四面四臂四足青色可畏之

圖像 No. 11. 不動明王(四面四臂四足像)



圖像No.12. 不動明王(六臂坐像)



圖像 No. 13. 不動明王(二臂坐像)



圖像 No.14. 八大童子(其一)恵光菩薩



圖像 No. 15. 八大童子(其二)惠喜菩薩



圖像 No. 16、八大童子(其三)阿耨達菩薩



圖像 No. 17. 八大童子(其四)指德菩薩



圖像 No. 18. 八大童子(其五)烏倶婆誐

六清淨比丘 秘要云寶波羅密福德心行所現也使者名清淨比丘能守護法寶故文

月秘要云剃除首髪身着法袈裟於右肩結垂左手執文右手
當心持五鈷杵右肩現露於腰須赤裳其面貌非若者眉如
青蓮其口上牙於下顯出文
問以何以比丘僧名童子耶 答隨分故名八大童子是惣名也
但四輪之以清淨比丘亦不可名童子

圖像 No. 19. 八大童子(其六)清淨比丘



圖像 No. 20、八大童子(其七)矜羯羅

又様矜羯洛　唐云隨作者云々

或處云畫矜羯洛童子者大將以正尊頭髮遍二々不從
多落髮髮不採出面目甚惡左持索右執斤刀被袈
裟著裙裳足翅右上露肩示遣日第一驅使也恭敬悲
者世間少々悲地當於此尊像前祈願道師說云使者法式
此神作少量分數有多種一者名矜羯羅恭敬小心者是又

圖像 No. 21. 矜羯羅(又樣)

八制吒迦 秘要云業障羅刹……使者若制吒迦

此云息災也 普方便現瞋怒故也文



圖像 No. 22. 八大童子(其八)制吒迦

故不着袈裟並以天衣繋其頸肩云々

又制吒迦 福聚 居云 [illegible]

或處云、若未制吒迦難羅ヵ造畫像、面目含忿怒、四擗七結髮
來左肩、頂首八葉蓮花色ゝ似白、左右二手結傳日羅ニ
若羯磨印、當擬胸前恭敬聖者勢、以左手持弓、右以手
持箭、令着袈裟、裳身色青黒、侍立盤石上云々、使者法云
一名制吒迦難羅ヵ、共語惡性者、是福ゝ人間惡性至下難
文驗使常多迴失也

右以古傳本畫之、追可驗之

已上八大童子畢、且中ゝ矜羯ゝ制吒迦爲二童子之、使者法云
此神作小童子形、有兩種云々

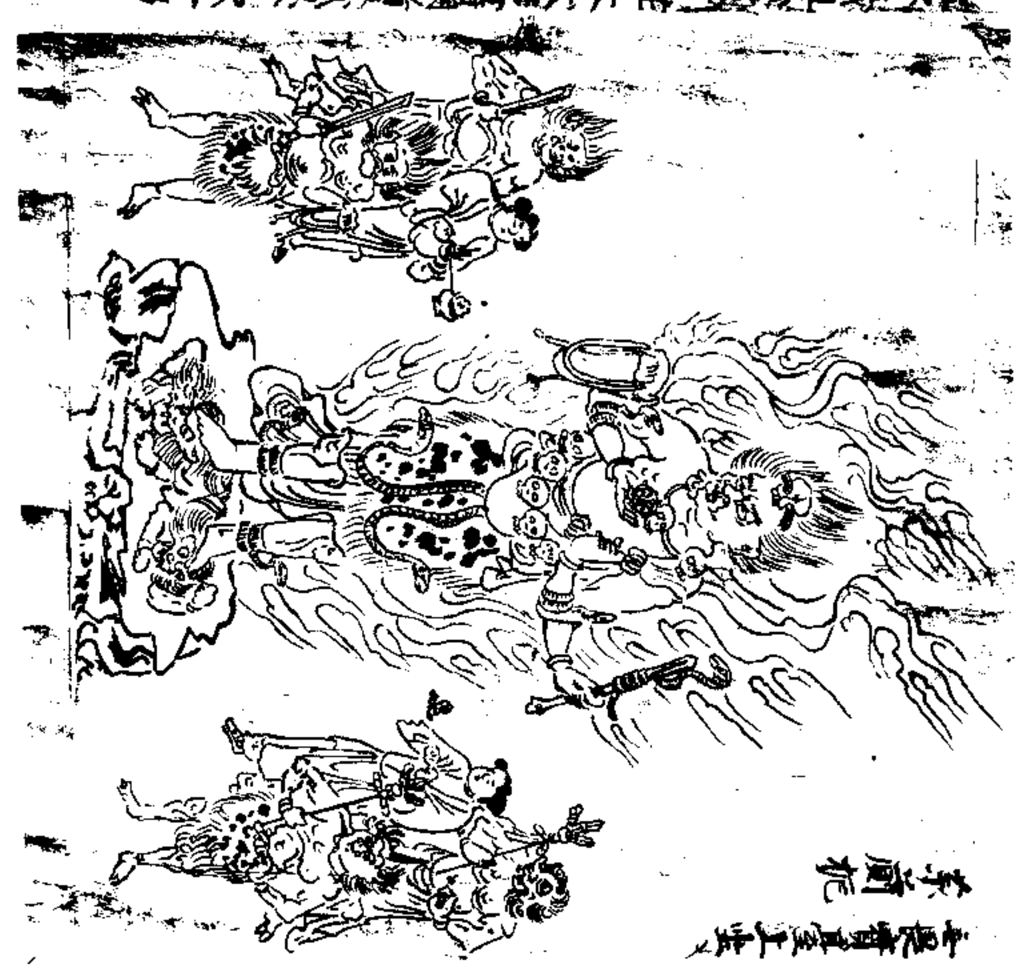
圖像 No. 23. 制 吒 迦（又樣）



圖像 No.24. 八 大 童 子



圖三



圖像 No. 25. 藥　師　抳



東寺本不動明王圖像

二四

（No. 25. 別冊）



圖像 No. 26. 倶哩迦羅

立印儀軌云壇上畫劍以倶哩迦龍纏之於劍上又使者法云
於壇上畫劍以右力迦龍王繞此劍上龍形如蛇又云復右力
迦龍王自現其形作人形狀又底哩三昧耶經云周圍有火
焰又或處云説矩里迦 倶云作 龍王像法也形如蛇作雷電之
勢身金色嗔眼如意寶三昧焔起四足趺跪之形背脊竪七
金剛利針領生又王角纏繞劍中又
日本倶利迦羅者

正應五年二月廿五日
於長尊書寫了
任寫本文字有誤歟

金剛佛子頼尊

寶暦五歳舎乙亥六月晦日遂校讀了
頼尊者科某院之祖可考之

僧正[illegible]賢 春秋七十三

明王部圖像

（降三世・軍荼利・大威德・金剛夜叉）



圖像 No. 1. 降三世明王（三面八臂像）



圖像 No. 2. 降三世明王(三面八臂像)



圖像 No. 3. 降三世明王(三面八臂坐像)



圖像 No. 4. 降三世明王(三面八臂坐像)



圖像 No. 5. 降三世明王（二臂坐像）



圖像 No. 6. 降三世明王（二臂坐像）



圖像 No. 7. 降三世明王（四臂立像）



圖像 No. 8、降三世明王（三面八臂坐像）



圖像 No.9. 降三世明王(三面八臂像)

圖像 No. 10、降三世明王(三面八臂像)



圖像 No. 11. 降三世明王（四面八臂像）



圖像 No. 12, 降三世明王(四臂像)



圖像 No. 13. 降三世明王（三面八臂坐像）



圖像 No. 14. 軍荼利明王(八臂像)

圖像 No. 15. 軍荼利明王(四面四臂坐像)



圖像 No. 16. 軍荼利明王(八臂像)



圖像 No. 17. 軍荼利明王(八臂坐像)



圖像 No. 18. 軍荼利明王(八臂坐像)



圖像 No.19. 軍荼利明王(八臂像)



圖像 No. 20. 軍荼利明王(四面四臂坐像)



圖像 No. 21. 軍荼利明王(八臂像)



圖像 No. 22. 大威德明王(六面六臂六足像)



圖像 No. 23. 大威德明王(六面六臂六足像)



圖像 No. 24、 大威德明王（六面六臂六足像）

二六五



圖像 No. 26. 大威德明王(六面二臂像)



圖像 No. 26，大威德明王（六面六臂六足像）



圖像 No. 27. 大威德明王(六面六臂六足像)



圖像 No. 28. 大威德明王（六面六臂六足像）



圖像 No. 29. 大威德明王（六面六臂六足像）



圖像 No. 30. 大威德明王(六面六臂六足像)

金剛夜叉經明記云、大威神驗真言下
先以二羽為鈴峯 想作金剛杵棒狀 當左乳上 以現羽作鈴柄 想作杵狀
置右腰上 以右羽共五智屈遍舉之 向外 縮前上左肩方
共五智二鈸屈遍緩羽左之 向内 即二手如鳳威之 以前羽如也 勢米之 著
來持上下之 共五智三叉下以上狀指節出聲 共手當威 二羽廣挿
共五智叉屈宅以下上下三反 次以拳纏身是頂 以大誦
成所作以右三時成法要 廣以下各 如是 令真與怒
心甚怖畏 稱大元帥明 稱大元 根本也
又金剛夜叉念誦法云 勸支據在金剛宮 次說右像
三目 五眼 六臂



圖像 No. 31. 金剛夜叉明王(三面六臂像)



圖像 No.32. 金剛夜叉明王(四臂像)



圖像 No.33. 金剛夜叉明王(三面六臂像)



圖像 No. 34. 金剛夜叉明王(四臂像)

烏樞瑟摩明王圖像

大威力烏枢瑟摩明王 経説也 又云烏芻瑟摩明王 云々

又号大威怒烏芻澁摩 儀軌説也

又号烏樞沙摩 云々 陀羅尼集経説

又号烏瑟芻摩 大仏頂経説 已上梵号相違

唐号不浄潔金剛 陀羅尼集経説

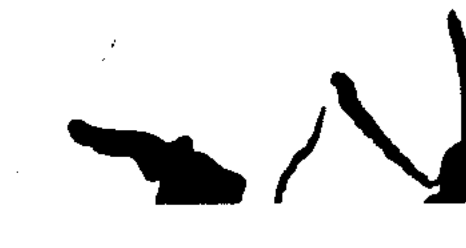
又号穢積金剛 穢積金剛法説

又号火頭金剛 タラニ集経及大仏頂経説也

譯名不浄金剛

又号不壊金剛 穢積金剛法説也







圖像 No. 1. 烏樞瑟摩明王(宇治御經藏本)



圖像 No. 2. 烏樞瑟摩明王（唐本八臂像）

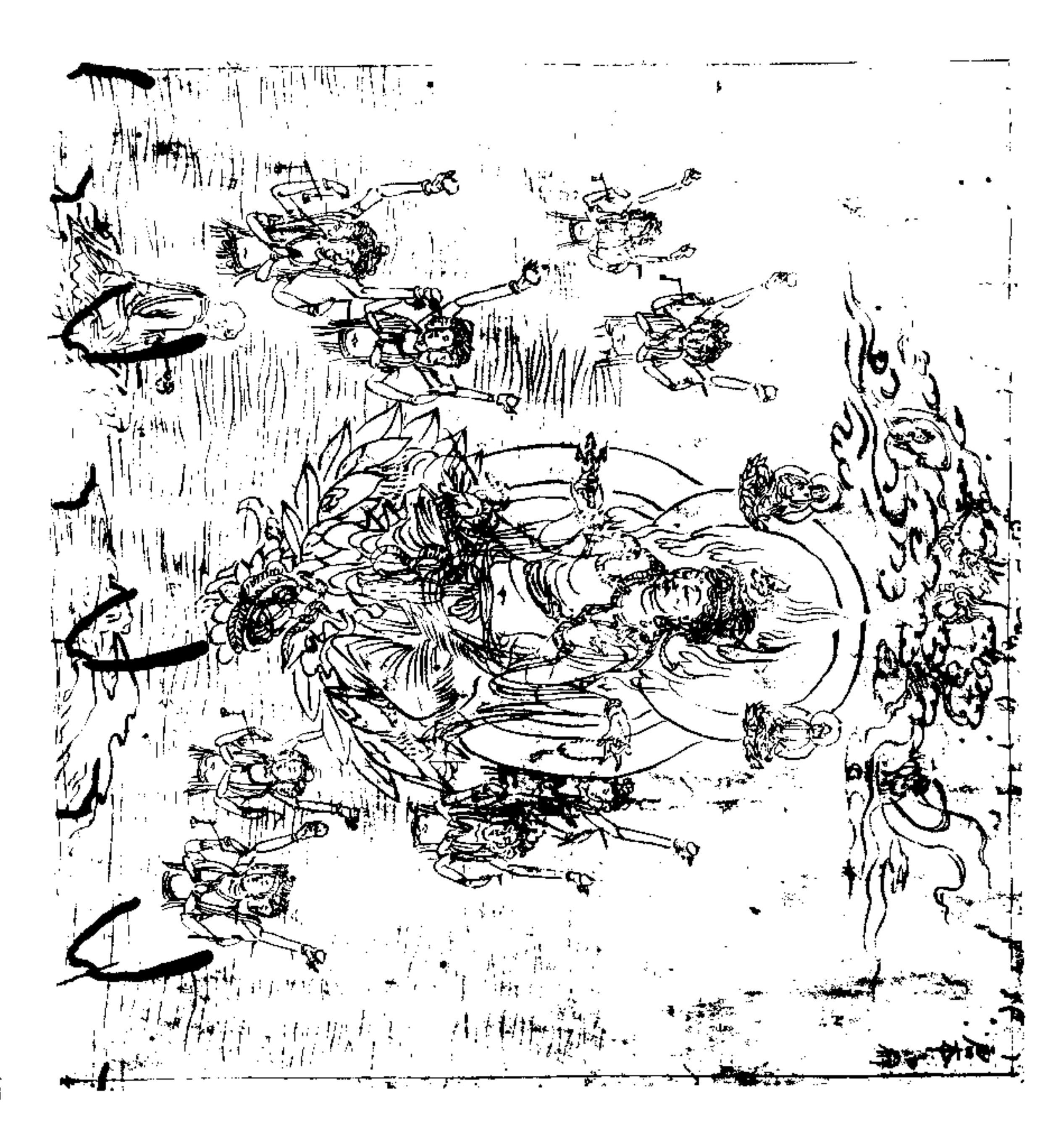
圖像 No. 3、 烏樞瑟摩明王(唐本八臂像)



圖像 No.4、烏樞瑟摩明王(唐本六臂像)



圖像 No.5. 烏樞瑟摩明王(或本六臂像)



圖像 No.6. 烏樞瑟摩明王(唐本四臂像)

圖像 No.7. 烏樞摩瑟明王(三井御經藏本)

以三井寺經藏本留之 諸家傳來本寫之

陀羅尼集經第九畫作火頭金剛其像身長可作一

肘二尺三寸半除其光坐作高大丘赤精其像色

青而有四臂右手向髆把跋折羅左手索其索

盤屈狀如盤蛇右手鉢下作大指博頭指直下鉢其

餘三指俺屈向上左手把數珠用中指頭而掐其

珠面貌端正極令殊妙畫二龍王絡左髆上其

二龍頭梢(相)鉤仰視在於胸前尾在背上俱絡

色又四龍王並作青色各絞一臂又二止臂了也

背青色各絞脚脛其像頭上一白龍王絞盤竪

頭其像腰下虎皮縵跨頭髮火焰甚皆竪非

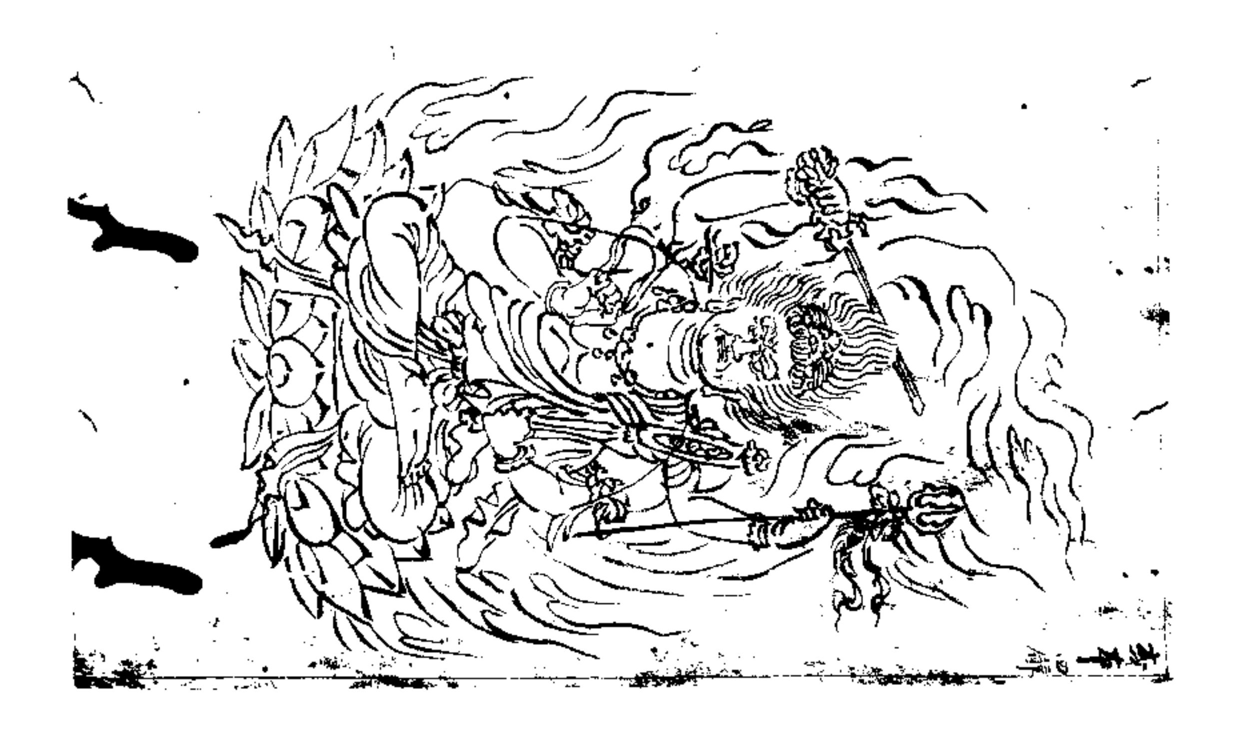
但頭上頂背上有火焰之光 文 余事略之

法花威儀形色經同之 住齊池蓮花上 文 臨文見之

右以古傳本畫之

二巻經上巻云令良工圖如來像坐師子座手作說法相以左手大指頭指相捻並舒中名小三指右手亦然乃以左手作掌様仰著心以右手腕著左手名小指等頭以掌向外豎其三指之如來左畫金剛手菩薩右手執杵左作聞法相並其五指微屈之如作鐵形引手向前掌向如來也次左畫大威力烏蒭瑟摩明王大忿怒形目赤通身靜黑色舉躰焰起而有四臂右上手執劍次下羂索左上打車棒下三股叉器仗上並焰起文余略之隱文見之

問打車棒者何哉　答私案之以棒如打物乎



圖像 No.8. 烏樞瑟摩明王(或本四臂像)



圖像 No. 9. 烏樞瑟摩明王(或本四臂像)



圖像 No. 10. 烏樞瑟摩明王(私四臂像)

経下卷云四角内畫金剛杵皆焔起壇中首天
畫佛當結跏趺坐蓮花座兩肩及光皆有焔起
左手大指頭指把少袈裟餘三指微拳其掌向
外以手遮近腸右手揚掌佛右畫大力烏蒭瑟
摩明王四臂右手棒下手執娜拏左上手並[illegible]
指側手近額微仰其頭作礼佛勢下手赤索目赤
色次右金剛手菩次右素婆明王於菩薩左阿密
哩多軍荼利明王次金剛鉤明妃次金剛鏁明妃
於畫婆明王右摩々鷄於金剛手後畫明王等
心々母半日之可謂計里吉羅明王娜羅尾娑明王
羅迦當伽明王傳曰羅尾娜羅明王鷄曰羅嚕娜
羅明王嚩羅々儞哩乃耶明王摩訶戰拏金
者明王佛左觀自在菩薩次右波拏羅嚩悉寧
次後多羅及毗俱胝明妃菩薩左馬頭明王大怒
形次左大吉祥天女次左摩訶濕吠帝絶佛坐畫
諸大菩薩西門裏左右各畫一含悉南邊者
一手執杵車棒北邊者一手杵一手娜拏東
門内北邊青金剛一手瑩指擬之南邊阿毛
訶嚢笑努南門内東邊若瀾多者嚕西邊婆那
寧佉廁波北門内東邊訥馱羅沙西邊訥慕々
度从門内並是金剛外壇東角伊舎那天王次
伽耶衆圍繞東方日月天及提頭賴吒并帝尺
等火天以苦行仙圍遶南方閻羅王及那羅延
西南隅寧季帝羅刹圍遶西方龍王以諸龍
衆圍遶西北隅風天王以風天衆圍繞北方毗沙
門天王以藥叉衆圍繞々

私四臂

上巻云以已而盡之髮竪怒形四臂一手髑髏第
二手娜拏第三手人頭第四手杵衣虎皮裙文
私云娜拏棒歟經初云持青難拏唐言棒文娜拏難
二字雖別音同歟。又或抄云右娜拏棒云々
杵經雖說手三難知左右但經上下右持娜拏出四
處依之三為右也

私四臂



圖像 No.11. 烏樞瑟摩明王(私四臂像)



圖像 No. 12. 烏樞瑟摩明王（私四臂像）



圖像 No. 13. 烏樞瑟摩明王(私四臂像)



圖像 No. 14. 烏樞瑟摩明王(或本二臂像)

上巻云畫大威力烏蒭沙摩明王身赤色忿形獨
牙露出甚目（如俚眼卞是）髮黄色上衝左持杵右挪拏文
賁同上巻云畫大威力烏蒭沙摩明王住大忿怒形
左持杵右挪拏左視爲瓔珞（龍作蛇形）文
又同上巻云紫檀木刻本尊左手持杵右執挪
拏怒形左視如王勢如之根本於文
又上巻初云乃於壇心畫佛々左傍畫金剛手菩薩
侍杵有諸使者及金剛鉤明妃捧杵瞻仰菩薩
次左邊畫烏芻瑟摩明王持青難拏（雷音擲私云青杖 唯寶棒也）以
夜叉及阿修羅衆并訶利帝母及其愛子等爲侍
從皆瞻仰明王於東北角大自在天王執三股叉妃
東方天帝尺執金剛杵東南角隅火天執多處
棒南方閻羅王執挪拏西南角寧鷄羅刹帝（五字異本無之）
執鉤西方水天執赤索西北方風天執緋幡北方
毗沙門執伽那三面畫毗舍鈋衆東門内畫三估叉
守護以新瓶皆滿盛淨水及寶物五穀等以綵色
纏項取一口瓶量佛前安坐壇杵於口上餘瓶皆以
安花文
又有同像
右像如前赤色畫以黒色爲異下巻云畫大威力
明王通身黒色露出狗牙髮黄上衝忿怒舉身
熖髮左持杵右挪拏文
問右挪拏者何物哉答俗記打火棒也



圖像 No. 15, 烏樞瑟摩明王(或本二臂像)

金剛童子圖像



圖像 No. 1、金剛童子(二臂像)



圖像 No. 2. 金剛童子(六臂像)



圖像 No.3、金剛童子(二臂像)



圖像 No.4. 金剛童子(六臂像)



圖像 No.5. 金剛童子(二臂像)

十六大護



圖像 No.1．法護藥叉　圖像 No.2．阿多波俱藥叉　圖像 No.3．毗首羯摩藥叉　圖像 No.4．滿賢藥叉

二



圖像 No. 5、劫毗羅藥叉　圖像 No. 6、護軍藥叉　圖像 No. 7、肩目藥叉　圖像 No. 8、珠賢藥叉



圖像 No. 9、廣目藥叉　圖像 No. 10、持明藥叉　圖像 No. 11、縛蘇枳龍王　圖像 No. 12、雙目天后



圖像 No. 13、蘇摩大龍王　圖像 No. 14、訶利帝母　圖像 No. 15、補沙毗摩龍王　圖像 No. 16、翳羅跋摩質

東寺本太元明王圖像



大元明王

御筆樣



金剛部元帥大將阿吒薄俱[illegible]中云 此驗是阿吒薄俱元帥大將上佛陀羅尼經修行儀軌[illegible]

畫阿吒薄俱元帥身黑青色身長丈六四面當前作佛

面左面虎牙相又三眼[illegible]亦如前右面作神面[illegible]相可

怖牙相又三眼左右安耳鬢髮竪上一面作四相亦二

眼怖牙相又眼赤如血色髮上頭冠亦[illegible]蛇[illegible]火焰遶

繞頂上身[illegible]蛇八臂左上手執輪次執[illegible]次右手[illegible]

手當胸合掌作[illegible][illegible]可次下手執[illegible]右上手執鉾打

脛次下手執棒次下手作印次下手執刀即[illegible]背上皆

纏蛇著七寶瓔珞甲胄上皆蛇[illegible]蛇脇中前出二面

皆青面又三眼四口並上左面皆青黑[illegible]上面青白色

右面赤黑色前面青門[illegible][illegible]青色[illegible]頂後作行纏脚

青履瑞一隻又皆黑[illegible]身神作杜黑樹可畏形狀如前逆

形作左右作四件者左畫阿吒薄俱元帥捧[illegible]又右[illegible][illegible]像[illegible]

[illegible]



圖像 No.1、太元明王（四臂像，御筆様）





圖像 No. 2. 太元明王（六面八臂像，小栗栖本様）







圖像 No. 8、太元明王(四臂像，小栗栖本様)



圖像 No. 4、 太元明王(六面八臂像，小栗栖本様)







圖像 No. 5. 元帥大悲

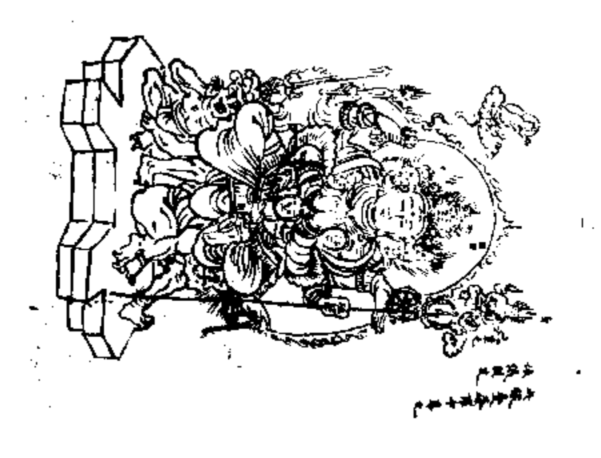


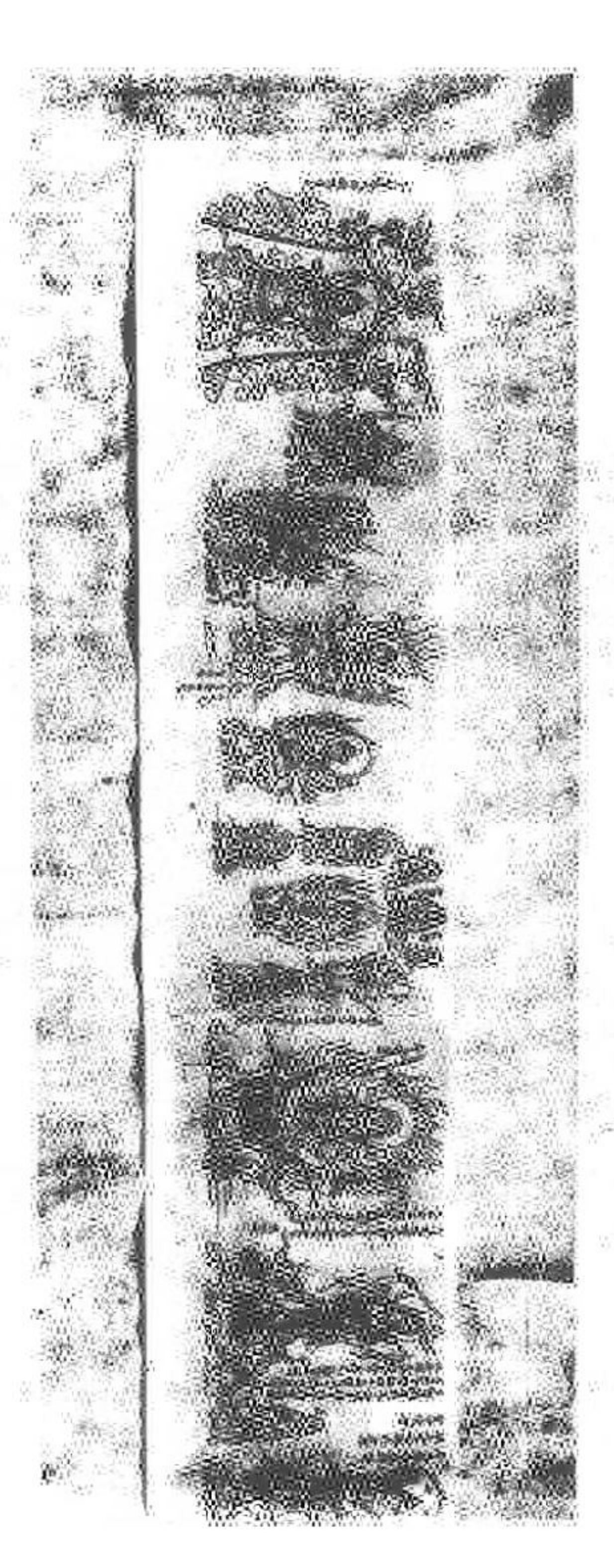




圖像 No. 6. 小栗栖祕曼荼羅









圖像 No. 7. 曼荼羅中尊



圖像 No.8. 多聞天(四臂像)



圖像 No. 9. 多聞天(六臂像)



圖像 No.10、多聞天(八臂像)



圖像 No. 11. 多聞天(十臂像)

此本色
青髪赤衣赤
袈裟赤



圖像 No.12、多聞天(十臂像)　圖像 No.13、多聞天(十臂像)

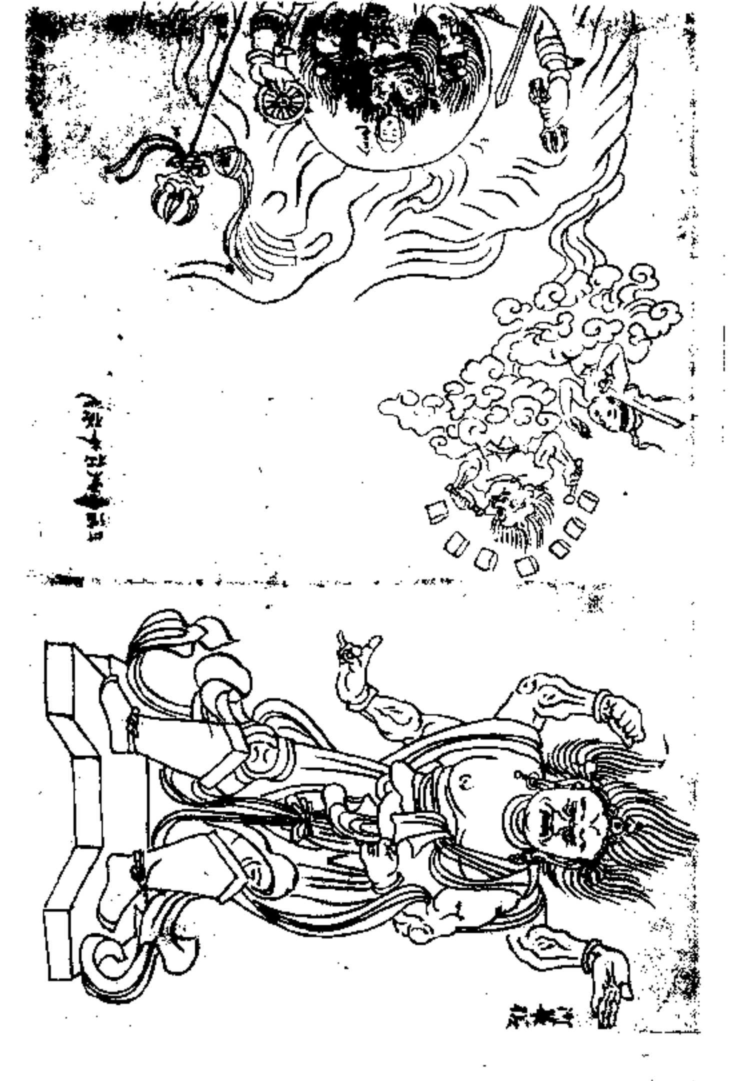


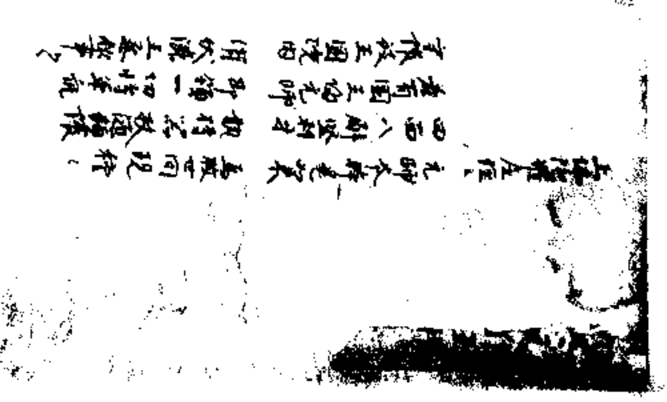
圖像 No. 14. 多聞天(十臂像)　　圖像 No. 15. 多聞天(四臂像)



圖像 No. 16. 多聞天(二臂像)

醍醐本太元明王圖像





圖像 No. 1、太元明王(四臂像，御簾様)



圖像 No. 2. 太元明王（六面八臂像，小栗栖本樣）

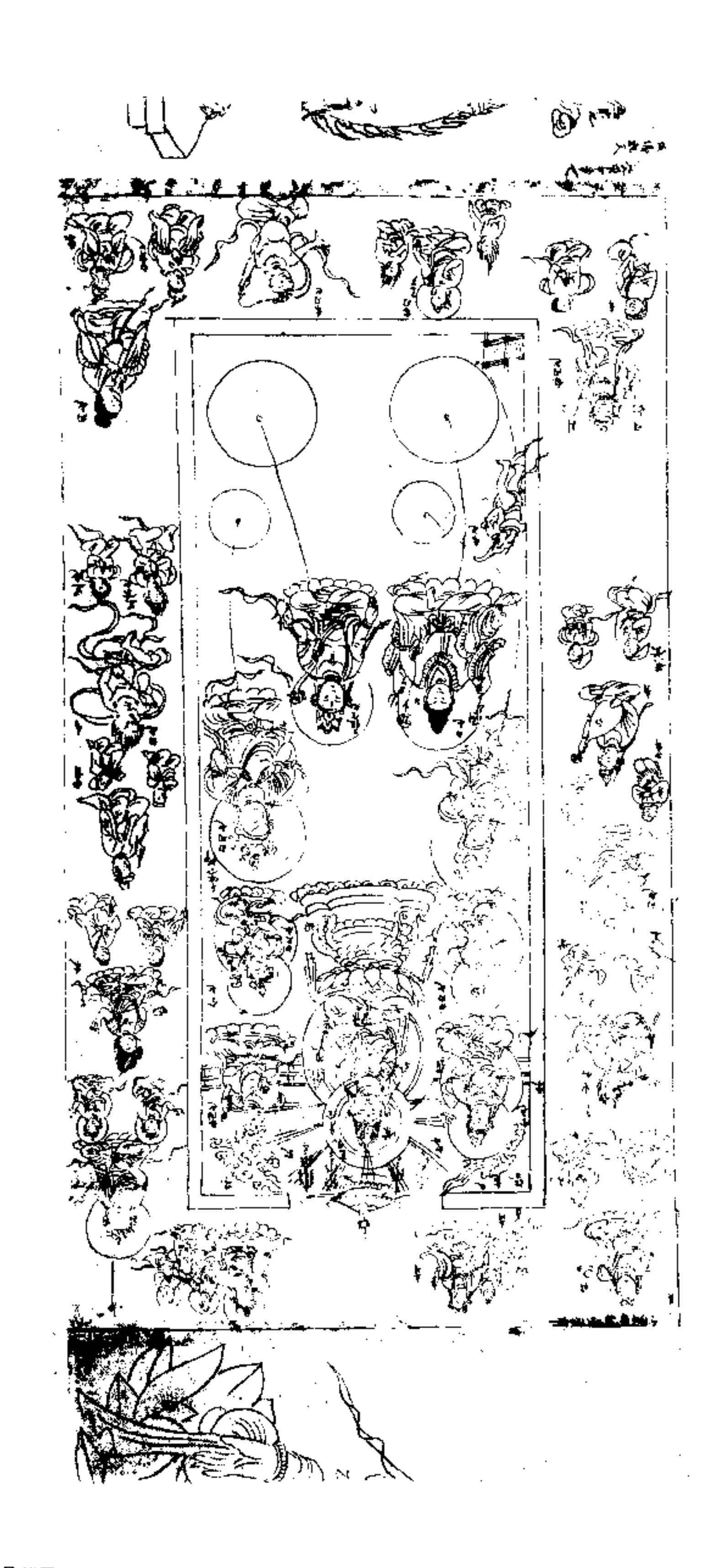
[illegible]王[illegible]王火[illegible]王水神王金神王
又作一鋪將像高八尺作大忿怒四臂左上手執輪
右下手執作大怒下以大母指押中指無名指甲節上小
指頭俯直竪於膝左下手執腰右上手執跋折羅七寶
冠瓔珞瓔珞嚴身黑服向雲頭前如懸鈴上唇齒下唇
拳牙咬青黑色火焰作禪脚踏二夜叉若鞋
世須作大雄狀逕歎令可畏之左右畫二天女七寶
瓔珞嚴身頭齒邪衣一執箪一執硯足下畫二青
衣童子執策右十六侍者右十六侍者左右各作一脈虎
掌主勢左右畫四金剛大青面大頭操碑獲基作
四臂手執輪杵棒鉾次畫天魔波旬白衣冠面作青黑
色異相左手執輪右手倒持門樓撓脚三童子盡叛脂
大將軍著衣甲頭鉾左手執索左手執鉤住主盡毗
摩質多門闍羅王六手掌日月餘四手斧鉾杵索
須索羅刹々々十六手八面前三眼餘二眼左作豬頭
右作馬頭餘眾刹頭皆畫大忿大張口手執戟戈從
刀鉤輪槊鐵杵次龍王四面忿怒著甲冑及次須
作高神王及羅刹四毛衣出如刀刃赤如血向利可畏
之座作四金剛各乘軍荼利金剛六臂手頭忿火焰遍上三手
作下執杵鞭棒執跋折羅執杖次作沙摩將軍著衣
甲右手相叉懸因下脅張口火煙作四面天王著金光甲執杵
執旗幡次作摩尼跋陀著衣甲執弓箭次作四眾夜叉王
赦大出皮鞍執如蓮五眼牙相叉垂鼻眼向見如帝乙長
劍一執鉾一執火一執叉一執刀次作摩訶迦羅二
手倶二眼執狀實脚踏毗那夜迦眷屬疏狀可畏作七寶
花蓋左右作大弁天功德天未言功德天髮內真珠穗
大弁天髮內戴七寶花二青衣童子中央作七寶香
爐爐之上々好着用之畫人持戒勿食五辛者袈裟著
浄衣浄所作剝且上金畫人口中流血八大金剛所
碎頭破七分若清淨用畫者我令其人惡夢不得自在
其邪祠亦令畫人得横財官爵若不作大怒放所作大怒
將教者龍鐶鎖甲七寶金鍱頭冠脚著靴踏二羅
刹基著毛衣七寶瓔珞侍者一執拂身三面左面赤眼
大怒面長作狼大口右面黃目圓大上脣齒下脣前面
青作天王形歎令口右牟耗瀉右作下却次孫猪直向
[illegible]

圖像 No. 3. 太元明王(四臂像，小栗栖本樣)　圖像 No. 4. 太元明王(六面八臂像，小栗栖本樣)

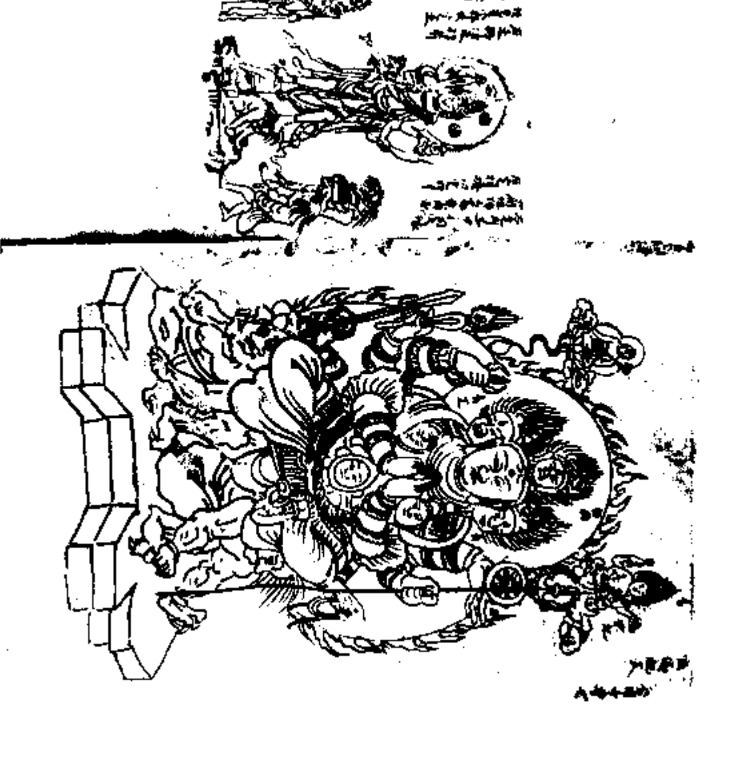




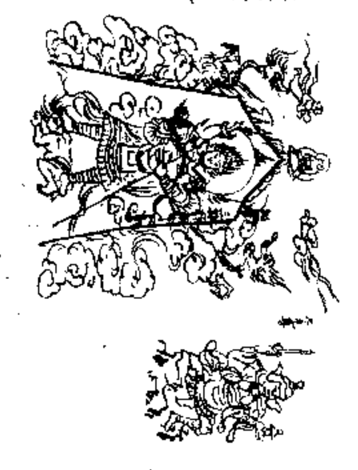
圖像 No.5. 元 帥 大 悲



圖像 No. 6. 小栗栖秘曼荼羅



圖像 No.7. 曼荼羅中尊　圖像 No.8. 多聞天(四臂像)　圖像 No.9. 多聞天(六臂像)
圖像 No.10. 多聞天(八臂像)　圖像 No.11. 多聞天(十臂像)









圖像 No.12. 多聞天(十臂像)　圖像 No.13. 多聞天(十臂像)　圖像 No.14. 多聞天(十臂像)
圖像 No.15. 多聞天(四臂像)　圖像 No.16. 多聞天(二臂像)

図三

白寶口抄　阿閦法

本書事

阿閦如來念誦法一卷

內題云念誦供養法 不空譯

大師　智證

阿閦佛國經二卷 或一卷

亦名阿閦佛刹諸菩薩學成品經　貞

元後漢桓帝建和元年丁亥三藏支婁迦

讖譯。所見錄第六不動如來同本異譯。

禪林請來

口云。付此祕抄作者在異義。先覺洞院僧

正勝覺抄十二卷。令進北院御室給時。受此

心地所殘抄。御室作續給故。覺洞院御室

兩作云云此義不甘心矣

又云。實義者覺洞院僧正年來之間。北院

御室依御受法。從玄祕抄等諸尊法。令書

出授進御室給時。於當座口決等直被遊

彼次第裏了。有御類聚十八卷。其外異尊

護摩等卷。僧正遂被書進之。號野抄是也

私云。彼野抄奧書云。全部十八箇卷。併

爲醍醐座主僧正勝賢抄年ゝ之間所度

ゝ書獻予。新成類聚錄調卷軸。此內所

載尊法。悉皆傳彼僧正畢。高野御室隨

範俊僧正稟深祕雅訓。以降累代雖知

小野流爲習異說。剩好廣學者。傳法之

法。當座染筆。加裏書等。狼藉多端。他見

有恥。更不可披露。若背此命之門弟大

師證歟。今抄多是爲僧正手跡。仍留置

許也。若自授他人時除份注裏書等可書出之 沙門守覺

重於諸尊法有御不審之事等。御尋覺洞

院僧正之時。付彼口決。令記之給書十二

卷。野決抄是也。彼遍智院僧正從御室賜

之拜見之次。要所等少ゝ被書出之。此云

野決抄一帖書也云ゝ

御室付彼野抄御口決等後。重於御所令

御類聚之給。以禪覺僧都爲筆者。作此祕

抄給。御點則仁和寺圓堂之星點也。壇閫

様等覺洞院僧正參上之時。重委有御談。

又裏書被注付之也。其後僧正下給。披覽

之處。事之外珍重。殆越根本。仍被書留。其

後以此御本。爲末葉之傳受本也

又此祕抄之卷軸不一准。覺洞院僧正悉

不被書留之歟。更卷等有之。又卷軸外法

等有之。遍智院僧正被書加之訖。又覺洞

院僧正所製名本抄。彼草本有塔東坊粗

閣了。祕抄北院御製作故號御抄。仍此抄

或御抄或祕抄或白表紙云ゝ依之山下覺

濟僧正覺王院嚴濟法印。共此抄外題｜

｜卷第一｜｜卷第二等書之。名字多之

故如此。是古實樣也。又御室野月抄百卷

許。御製作之給 一尊別卷 以之御流三寶院爲

御傳受本也。於祕抄覺洞院僧正申出。爲

醍醐傳受本故歟

口云。野抄第一卷。阿彌陀釋迦藥師佛眼

也。阿閦寶生兩尊載異尊卷。北院御室今

祕抄御類聚之時。東南西北之四智次第

故。第一卷先阿閦法。次寶生法。次阿彌陀

法。次釋迦法。令載之給也歟

名字事

梵號 [梵字]

密號 不動金剛。又滿願金剛。又怖畏金

剛。金剛頂經阿閦佛 文

口云。阿閦此翻不動。謂阿不義。亦無義。閦

動義也。故教王經此尊云無動佛也。即不

動者。法身常住惠命也。亦東方發菩提心

方也。即不動煩惱無明當體。至不退堅固

之菩提故。云不動也。疏云。初發心時。即成

正覺。不動生死而至涅槃 文 即此義也。凡

觸地印表不動之義。是淨菩提心大地令

不動之義也。此即降魔之上心表不傾動

也云云 文泉房記云。此法息災行之。但是降

魔法也。高野之金堂本佛阿閦也。是爲降

魔令安置給也。彼觸地印是降魔印也云云

同記云。阿閦佛依智界記之。菩提心之地

令不動故。號不動佛。此故我心不動思可

行之。謂菩提心之地不退轉令常住思也

世間之山河大地。併亦我心所變也。故世

間之國土世界。令安穩思可行此法。種子

[梵字]表金剛乘中道理。三摩耶形五股金剛。

即中道五智之圓鏡智。第八識能持智品。

故識所持因。因有善惡ゝ。以金剛智破之。

善。持之令生長故。名如來藏。五股即五智。

五智即五佛。五佛即虛空遍法界無盡無

餘諸佛集成之號。一切如來印者三摩耶

金剛印也。二障無明種子。令破金剛印也。

羯磨印淨菩提心不令退轉印也心地押
也高野山金堂大師令安置此佛給御意
趣入定心意令不動給料法也此事祕中
祕祕中祕云々
私云文泉房義大旨今口傳不違歟爲
才學載之
教王經一云無始無終大日寂阿閦暴怒寶生大
安樂忍無量壽樂又不空同疏二云寂是阿閦
菩提惠性堅固寂靜故云寂也又以大菩
提金剛堅固能寂一切無始無明微細煩
惱故以爲寂異號之中稱惠寂者即是義
也文金界名阿閦佛禮懺云自性身阿閦
佛文又大圓鏡智祕藏記云大圓鏡智者
謂自他三密無有邊際名之大也具足不
缺日圓實智高懸萬像影現鏡之喩也文
又上人云法界大圓阿閦大圓云々大日理
自性阿閦智自性也是金剛界成身會云
阿閦成身九會內降三世會用二會阿閦
大日故也五祕密軌云於賴耶藏中殖金
剛界種子文此意也疏十三云阿賴耶藏
也藏即菩提心也從彼胎藏而生也文菩
提心論云當知法爾應住普賢大菩提心
一切衆生本有薩埵文指此普賢心云即
身成佛亦名大圓鏡智也又勸觀行文云
於內心中觀日月輪文是日輪表理胎藏
曼荼羅月輪表智是金界曼荼羅也衆生
自心中兩部法然具足皆是本有普賢菩
提心也譬此於日月輪即以月十六分明
類十六大菩薩無畏禪要云三摩地者更

無別法直是一切衆生自性清淨心亦大
圓鏡智文不空心要云大圓鏡智是則三
十七尊皆是名普賢亦名具足大圓鏡智
如此本有皆名自性清淨心也文又寶幢
佛疏第四云東方觀寶幢如來如朝日初
現白相輝之色寶幢是發菩提心義也譬
如軍將統御大衆要得幢旗然後部分齊
一能破敵國成大功名如來萬行亦復如
是以一切智願爲幢旗於菩提樹下降伏
四魔軍衆故以爲名也色如朝日亦彼相
應義也同九云如大將於高峯上建立幢
旗備見山川倚伏敵人情伏指麾百萬之
衆動止言一離合從心以戰必勝以攻必
取若拙將暗事勢又失幢旗則人各異心
敗不旋踵矣如是淨菩提心爲萬行幢旗
亦復如是安固不動以健行三昧普觀十
方悉見無量度門材性優劣所應用處及
與諸地通塞障道因緣故能攝持無量功
德普護一切衆生凡有所爲不可沮壞也
文又云離因緣故名爲淨菩提心是成佛
眞因正法幢旗之種子文同十三云經云
應發菩提心者謂生決定誓願一向志求
一切智々必當普度法界衆生此心猶如
幢旗是衆行道首猶如種子是萬德根本
若不發此心亦如未託歌羅々則大悲胎
藏何所養育文同二十云有菩提心相應
此是一切佛法因也若不發心即離於妙
因何有近行耶文又云問寶幢佛是何義
答此是菩提心也如世軍中有幢是衆中

之首軍之標幟咸所瞻望進止之節莫不
隨之猶如一切萬行皆由此菩提心也以
之爲標爲主故得名也文凡寶幢者菩提
心義也故此尊以菩提心爲體八識菩提
心門佛也是初歡喜地位法華經云一名
阿閦在歡喜國文此意也故行者修行此
尊時本尊即行者自身々々即本尊故證
得初歡喜也
問此尊東方發心門佛萬行之初也故成
佛眞因釋之未至證菩提之果位故云初
歡喜地歟爾者初地猶非極位何修行此
尊乎　答即身義云歡喜地者非顯教所
云初地是則自家佛乘之初地文又大師
云初者本初地者心地文是一切衆生法
爾本有薩埵自性心地阿字本不生本初
之地也菩提心論法爾應住普賢大菩提
心々云此外全不明即身成佛之旨指此普
賢菩提心爲本初地祕藏記云言菩薩地
者是心也法文也佛也菩薩也凡異餘乘
如此文又云初地與十地無高下文又付
發心修行菩提涅槃有橫竪二義竪經五
智之位是從果向因之五點一身一智行
也橫皆此五點具足一佛故全依化佛不
可成佛疏第四云如東方寶幢佛乃是初
發得菩提心義豈得作四方解耶以此例
之則諸餘法門皆可意領故云實無時方
乃至唯住實相也文祕藏記云釋施餓鬼
五如來云妙色身如來者四智中尤近理
大圓鏡智用萬德圓滿妙色具足也既退

除堅貪。可受殊勝妙果。是故以妙色身如來居第二文是五智中成果位。偏東方發心門也。餘四佛顯妙果之上德。大師既釋發心即到給。何疑之乎。又種子即𑖀字。胎藏大日以𑖀字爲種子。寶幢佛即大日。々々即寶幢佛也。但法身有二種。理法身智法身也。今寶幢佛智法身。禮懺云。自性身阿閦佛文是智自性身義也。金剛界密記云。問。法身是言亡慮絶界也。何有語言耶。答。約法身有二種。即理法身智法身也。言亡慮絶。是理法身方也。説法教化是智法身方也云々故知金剛頂經所説大日。又大日經所説大日共兩部自性身之阿閦所説也。疏第十六云。東方觀寶星佛。亦名寶幢佛文

種子事

口云。以𑖮𑖳𑖽字爲種子事。略出經并金剛界軌等。五佛種子𑖪𑖽𑖮𑖳𑖽𑖝𑖿𑖨𑖯𑖾𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾𑖀𑖾如次大日阿閦寶生阿彌陀不空成就佛種子也。故以𑖮𑖳𑖽字爲阿閦種子。又瑜祇經四佛種子皆𑖮𑖳𑖽字。亦略出經五佛共説𑖮𑖳𑖽字。雖然阿閦佛金剛部々主。殊用𑖮𑖳𑖽字也。都部陀羅尼因云。金剛部々主（阿閦佛以爲部主云々）凡𑖮𑖳𑖽字空義又損減義也文仍此𑖮𑖳𑖽字有摧破用。祕藏記云。𑖮𑖳𑖽字以𑖀𑖮𑖄𑖦等四字成就○以斯吽字安置身口意。觀五股金剛加持。則能除滅無始以來三業罪障。如金剛能摧破一切物文故爲金剛部種子事可知之。又云。𑖮𑖳𑖽字是爲金剛部種子。故即鼻聲字也。鼻亦主肺臟。肺取方時西方。五行時金也。故取金字云金剛部也

問。金西方。何爲東方證乎　答。所難然也。今暫鼻肺五行時當金。故取金字不云方也。但兩界配東西有二義。先常途胎藏界東曼荼羅。金剛界西曼荼羅也。此時胎藏云胞胎之藏義可知。因故東方。金界果故西方也。祕密時西方胎藏界。是蓮花胎藏。蓮花者自性清淨義。自性淨故。攝諸功德。即諸佛菩薩等。皆自此自性本有清淨功德出生。故云蓮華胎藏。蓮花西方故。云西曼荼羅。金界東曼荼羅也。東方々々初也。瑜祇經云。本有金剛界文是本有故。可東方也。依此義東方金剛部也。可知。又云。𑖮𑖳𑖽字有長短二。敬愛時長聲。男女和合等聲是敬愛也。忿怒時短聲。喩牛吠犬嘷（イナナク）聲。皆忿怒義也。今金剛部故。用忿怒長𑖮𑖳𑖽也。但吽有別。𑖮𑖲𑖽也。𑖮𑖳𑖽共長聲。𑖮𑖳𑖽𑖮𑖲𑖽是短聲也。今次第短𑖮𑖳𑖽也。雖然此𑖮𑖳𑖽字亘長短兩種。口傳也云々𑖮𑖳𑖽字者本有金剛性。自性所生。障能斷之智體也。六大中以識大爲總德。三密中以意密爲主。理智不二中以不二爲本。瑜祇經是不二經也。故十二品悉説𑖮𑖳𑖽字是諸佛自性衆生根源也。𑖮𑖳𑖽字義云。此吽以四字成一字。所謂四字者阿訶汚摩。阿法身義。訶報身義。汚應身義。摩化身義。攝此四種。攝彼諸法。無所不括。且以別相言。以阿字門攝一切眞如法界法性實際等理。無所不攝。以訶字門攝一切內外大小權實顯密等教。無所不攝。以汚字門。攝一切行三乘五乘等行。無所不攝。以摩字門攝一切果法。無所不攝。理々盡持。事々悉攝故。名總持。若以通相釋。各々攝理教行果。無所不攝無所不盡。如因陀羅宗。一切義利皆成就○復次約此一字。明三乘人因行果者○遮那經金剛頂經等説。菩薩人菩提心爲因。大悲爲根。方便爲究竟。今此吽字本體訶字。是則一切如來菩提心爲因也。下有三昧畫。是大悲萬行義。上有大空點。是究竟大菩提涅槃之果也○若攝廣就略攝末歸本。則一切教義不過此三句。束此三句以爲一吽字。廣而不亂。略而不漏。此則如來不思議力法然加持之所爲也。雖千經萬論。亦不出此三句一字文此即顯密二教之因果法門。四種五種之三密功用。皆悉輪圓具足一𑖮𑖳𑖽字也。故自行化他功德速疾圓滿也。三十卷教王經十三云。一入息間妙法成文是𑖮𑖳𑖽字入息也。悉見𑖮𑖳𑖽字數息觀等云々瑜祇經云。速轉自身分。便同金剛身文大疏九云。許字是恐怖彼聲。所以重言之者。一摧外障。一摧內障。復次外是煩惱障。內是知障文又胎藏界用𑖀字。是發菩提心種子也。金輪軌云。𑖀字菩提心種智之本源。是一切字母。十方三世佛所説一切法。無非此字體。纔念即同稱一切如來法。於眼觀此字。即能成天眼。餘四悉具足。諸根例可知文疏十七云。𑖀字第一命者。謂即以𑖀字爲

心故遍於一切自在而成。言此[梵字]字不異我々不異[梵字]字也。乃悉遍於一切情非情法。此諸法即以[梵字]字。而爲第一命也文大日經開題云。即此[梵字]字。大日尊種子眞言也。是經一部始終唯說此一字義。其義無邊。略說少分耳文大日經七云。轉[梵字]字而成大日尊文凡[梵字]字。大日如來種子也。故阿閦佛大日同體義可知。祕藏記云。毘盧遮那經。阿字爲毘盧遮那種子。吽字爲金剛薩埵種子。金剛頂經吽字爲毘盧遮那種子。阿字爲金剛薩埵種子。金剛界儀軌如此。每會此二字相代。當知是互作主伴之義也文[梵字]字[梵字]字共此尊種子故。兩部大日同一體義也

三形事

口云。橫五股上又立五股事。本文見于略出經云々彼經云。蓮華座上畫橫金剛杵形。於橫杵上有竪跋折羅。此金剛印文又云。一切三昧耶形可安橫五股上文此略出經意。橫五股杵通五佛之三形也。故不可限此一尊。次竪五股阿閦三形也。寶生橫五股上安寶珠爲三形。彌陀橫五股上安蓮花爲三形。乃至大日安塔婆爲三形故。今安。竪五股計爲阿閦別三形也。凡五股者。理趣釋云。金剛加持者。表如來十眞如十法界十如來地。以成上下十峯金剛大空智處文五重結護云。五股杵顯五智也。中直者此正義無方便故也。權必歸實故曲也。上下同者佛界衆生界同具五智故。

上下同也。若具云者。於此杵具三十七尊也文智證金剛界瑜伽記云。一切如來皆從五股最中峰出。一切諸佛總在其中。是三昧耶會也文大師雜問答云。五股表五智如來問。上稱智名。此云表佛身。其意如何。答。以體表佛身。以用名佛智。問。以其股數表佛身者。杵端鈷是表佛體。何相對有上下。答。非表佛身。衆生身中本爲表有如是之理。一體平等上下同耳文此等五股兩方表佛界生界之五智。是諸佛內證之萬德。衆生本有之性德。五智兩部不二佛之極。只在此杵。橫五股佛界生界橫平等界生界一如心智也。是一宗之總體密教之理。金剛胎藏萬德圓備之體也。世出世之諸法。皆悉從此位緣起出生也。竪五股上佛界五智。下生界五智故。生佛二界。即爲物示云竪差別也。十住心論云。竪顯十重淺深。橫示塵數廣多文又云。若竪論則乘々差別淺深。若橫觀則智々平等一味文釋論云。平等々々一皆無有別異。各攝諸法故。然終不雜亂文一一門之體上備衆德。橫平等普門妙體也。示一門之相者塵々相是竪差別也。故萬法皆平等也。皆差別也。橫則自利竪則利他之義。深可思之。又口云。付橫則自利竪則利他文有灌頂印明。實賢僧正云。橫印二手外縛平覆膝上。竪印外五股印也。義可知矣。又行遍僧正云。竪外五股印名橫五股印。謂左手佛界也。左右相合成五股。是凡聖一體平等故。云橫五股也。竪五股印。外縛平覆。左右五指共各々顯上。故云竪五股印也。此義實賢僧正義相翻。義理有異歟。此無左右。不可授。流大事也云々

私云。此法傳受之次。蒙密誨之故。記加之。後可注別紙之者也云々

又口云。此尊三形橫五股上又立五股者。即本尊形體也。橫五股本尊結跏坐。表左右足五指。竪五股本尊身五輪體也。五智五佛即五大故。以五股表五大。各具五智無際智圓鏡力故。實覺智此意也。又云。五股則智杵故。金剛部也。故種子三形尊形同義也。本儀軌云。行者於心中〇圓滿淨月輪。專住令分明。上想金剛杵金色五智形。光明遍流出。照觸無邊界。驚覺魔羅宮廣大作佛事。以此三摩地而成阿閦佛。具想觸地印文御請來表云。受持頂戴。福利無極。外以摧滅魔軍。內以調伏煩惱文亦種子三形尊形有二義。一種子變成三形。三形變成尊形。二種子三形尊形顯俱時無前後。以此後義爲祕也。又依胎藏者。以幢旗爲三形。出貞觀寺布曼荼羅云々幢旗事大疏委細也。其文引右乎。七集以光焰爲三形也云々

道場觀事

口云。妙高山者是須彌山也。諸山中最妙善也。十界中佛界最妙善故以爲座。頂者最勝義也。又妙高山者。行者心法。表不壞不動故。諸尊道場觀或心上觀之。或壇上

觀之。壇上者心於外其中建立道場。是心漫荼羅壇也。余非異所。諸經說會說處者皆是衆生心所也。石山云。水輪是道場云云則是此意也。又云。妙高山頂者法身義也。祕藏記。須彌山是法身。七金山者七覺支也。是法身一切法文根原。故曰須彌山爲座文 諸尊是爲座故。一切佛菩薩等。皆則從法身出現。其源依法身故爲座也

問。不空心要云。中方毗盧遮那報身圓滿。於須彌頂寶峯樓閣大摩尼殿。於金剛座。成等正覺文 此報身自受用報身。召請時前成就佛他受用報身歟。如何　答。報身者理智不二體也。非顯教報身。石山四卷次第云。問。眞言宗壇上所尊大日如來者。法報化身中。是何身耶。答。法身報身雖冥合。而偏壇可云報身如來。雖名報身。猶不離法身。自性法身理上所證得之報故

問。自他受用二身中何耶　答。是正自受用身。即理智和合身也

問。若爾者其自他受用差別相如何　答。可見經文 心地觀經文出之 所說自受用身者。是眞言宗壇上所請召也。自性身者是壇上所觀念也。觀種子字令生者。理法身。此云自性身也云云 已上

問。所居須彌山頂法身。能居佛報身。尤有其謂。兩文難非。石山義請召身自受用。所觀身理法身也。若爾者。能居所居共法身歟。如何　答。所問義付依正論之。石山義。付作觀召請等。判法報也。大悲成就儀軌云。即作寶車印迎聖者。前所觀者。名爲法身相。今所謂者。名爲惠身。屬彼惠身者。未就法體。由是義故。先觀後請文 是惠身者報身也。義理分明也。相承口傳。壇上繪木等像應身。種子三形尊形觀作佛法身。召請佛報身也。謂依四攝印明。法界宮前成就之報身。召入壇上。安置繪木等應身。成報應不二身。亦冥會作觀法身。成三身即一佛體。行者入我我入時。生佛不二。因果一體。成即身成佛。是三身成道。一時唱之。不起于座現證佛菩薩。只在斯一座之行法也

問。宮殿樓閣者如何觀之乎　答。可觀五峯八柱寶宮殿也。其表示兩部不二法性塔婆也

師子座事

師子座者勇健菩提心義也。見大疏。又獨步無畏義也。此尊金剛部主故。用師子座也。金剛頂經義訣云。於吽字輪中。種子所變爲座者。其象力用於諸獸力用無能過。金剛部王共據其上。表以堅力無罣礙故文 此尊五智列座時乘象也

𑖀字成大月輪事

口云。炳現阿字素光色故。月輪體也

𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾字成蓮華臺事

口云。表自性淸淨故。蓮花種子用𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾字也

問。𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾字阿彌陀如來種子字也。何諸佛座蓮花種子用𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾字乎　答。阿彌陀儀軌以𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾字直觀極樂世界。是以正報種子法身。即說依報。理趣經說一切群生種種色心故。行者心上建立道場。[梵字][梵字]心即𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾字同體故。心種子道場依報正報無礙字也

尊形事

祕藏記云。阿閦如來黃金色。左手拳。右手垂文 十卷抄云。形像黃金色。左手安臍。右手垂觸地云云 黃金色增益也。東方即增益方也。是𑖀字地大色。淨菩提心如意寶故也。攝眞實經云。第二結破魔印。即右手舒五指。以按於地。左手五指。執持衣角。入東方不動如來三昧。當觀吽字。色及我身盡東方界。及以九方無量世界諸佛菩薩。一切衆生。山川草木。咸皆青色文 依此文。三部抄等青色。著五智寶冠。正受三昧住云云 此尊東方尊也。東方五行時木也。木青色春表示故。觀青色也。胎藏界祕藏記云。東方寶幢如來 赤白色是即初日出之色文 儀軌云。日暉色文 疏四云。東方觀寶幢如來。如朝日初現。赤白相輝之色文 同三云。黃色是金剛身文 十卷抄云。形像白黃色。右手與願。左手當心。執袈裟角。坐寶蓮花云云

取袈裟二角事

口云。取袈裟二角者。調威儀時行儀也。是降魔相。威儀能直時。一切魔障不得其便故也。又云。出二角是表師子耳。師子獸王故。此佛內證不二智。初分成智一分。是智最頂也。故表師子。所座師子亦同義歟。又云。袈裟是解脫幢相標幟也。寶幢佛尤有便。取二角即空有二義。當臍下者。此空有

二執。歸[梵字]字中道義也。又自證化他二共表在[梵字]字淨菩提心也。又本始兩覺表在[梵字]字也。祕藏記云。佛知衆生身中。本來自性理與佛等無差別。而衆生不知。已本來有本始兩覺文表此義也。故自性化他因果生佛。皆不二圓滿至極之如來也。大圓鏡智名號可思之也

口云。押地是表本有本覺不動。亦修生始覺全本有不動。無差別顯無二一體也。又云。攝眞實經云。以右手掌面用按於地。此印能令諸魔鬼神一切煩惱悉不動。是名能滅毘那夜迦及諸魔鬼神之印文故是降魔印也。釋尊成正覺時。大自在魔王作障礙時。釋尊我爲衆生成正覺。既無量無邊也。又爲衆生捨身於三千大千世界無芥子間言時。魔王云。以何爲其證乎。其時佛以五指押地。則地神出現致證誠。時魔王則退散。故云際魔印也。付是阿閦釋迦一體習之也

相好圓滿事

口云。黃金色羅髮形也。俗形有出家形空羅髮形中道是今尊羅髮形也。表中道實相之果佛也

問。今道場觀所擧薩王愛喜四菩薩座位。又向何方乎　答。四佛共向中臺大日故。阿閦向西也。仍前方薩右方王。左愛。後喜也。祕藏記云。東輪內中臺阿閦如來黃金色左手拳右手垂前金剛薩埵菩薩肉色左手鈴右手持右金剛王菩薩肉色二手又拳左金剛愛菩薩肉色持箭後金剛喜菩薩肉色二手當胸拳文攝眞實經注云。毘盧遮那如來當而坐面向東方。不動如來面西方。四大菩薩亦後如是文餘三佛幷四親近亦准之可知。四佛四菩薩皆向大日也。或四佛各向外。是向四州利益衆生義也。故四菩薩亦然也。或四佛皆向大日故。四菩薩亦各向本佛也。或諸尊皆向南方也

私云。口傳義皆三十七尊列坐之時義也。今此一尊修行時別壇故。諸尊皆向行者。可觀之歟

印事

攝眞實經云。第二結破魔印。即右手舒五指以按於地。左手五指執持衣角。入東方不動如來三昧。當觀吽字。色及我身盡東方界。及以九方無量世界諸佛菩薩。一切衆生。山川草木。咸皆青色。以右手掌面用按於地。此印能令諸魔鬼神一切煩惱悉皆不動。是名能滅毘那夜迦及諸魔鬼神之印文守護經云。右手按地名爲能摧伏印。即是阿閦如來文三十卷教王經六云。由結阿閦佛印故獲得堅固意不動文教王經三云。不動佛觸地○由結阿閦毘印故。獲得無傾動文略出經第五云。阿閦鞞名觸地契○由結阿閦佛觸地契故。得心不動文金界軌云。左拳安於臍。右羽垂觸地文

口云。觸地印者有二說。右手舒五指覆右膝末。垂下五指端正觸禮盤。是觸地也。如常。今次第文覆右膝上也。是自身五輪體時。膝即地輪故只押膝。是觸地義也。三度押地。明各一遍。朱付云。金剛界羯磨會阿閦印云云彼次第。左手不取袈裟二角。只左手作金剛拳安臍。拳面少向下也。此印如此可結之也

私云。左拳可作取袈裟之二角勢歟

口云。觸地者阿閦尊初發菩提心體也。即不動無明有漏之地。令覺知無漏法性之心地義也。一切衆生本來自性心地不動。[梵字]字本不生體押之。故內障外障本初不生之故。云破魔印也。或云。習破地獄印也。謂從五指放五色光消滅地獄苦。此即拔苦之義也。從五指間雨如意寶珠與地獄衆生。此亦與樂義也云云

眞言句義事

[梵字]歸命　[梵字]無義不義　[梵字]　[梵字]動義　[梵字]種子

又印事

略出經云。次如本縛契已合串忍願二度竪爲莖。此名阿閦鞞佛三摩耶契文金界軌云。忍願竪如針文

口云。此印金剛界三摩耶會印。是獨股金剛印也。疏五云。持一股拔折羅以爲幖幟。此拔折羅是一相一緣堅利之慧。用此貫徹諸法無所不通。故名金剛針文又大師釋云。一股表獨一法身文獨股義如此。今此尊八識菩提故。八指外縛表月輪。二中指立合如針。是表獨一法身。阿閦成身之一印會大日也

句義事

[梵字][梵字] 金剛 [梵字][梵字] 智也 [梵字] 種子
印明共顯一智義也。但用小呪時不用大
呪也。彼大呪說阿閦如來念誦供養法云
御請來 次結不動如來大身印。誦本明七遍。
止觀金剛縛合申。忍願二大身。眞言曰 文
此儀軌大呪與今次第所載大呪少分相
違。雖然密教習以師傳爲本故。今次第所
載大呪用之也。此眞言諸家眞言集分明
也。名阿閦如來滅除重罪障陀羅尼也。功
能云。經云。佛言。有十二大罪無慚悔處者。
有此無動如來陀羅尼。一切極重大罪悉
皆能消滅。若不得者我當代彼有情受諸
苦惱。若有人發菩提。依梵本文畫安壁上
或於板上。忽有人觀此陀羅尼。生敬信心
如上。十惡一切重罪悉皆消滅。何況一日
誦一遍。其人現世增無量福。臨命終時。十
方聖衆各持華蓋來迎生於淨土。諸佛舒
金色臂摩頂授記。速成無上菩提 文 或抄
云。昔千團國有苾芻尼。厭患女身誦此陀
羅尼。三年變爲僧。奏聞奉勅令送僧寺。安
置僧寺。衆有疑未具僧戒。空中聲曰。難行
之事而得。豈無戒乎。已具矣
五臺山靈景寺錄注之。天下流行也 云云

四菩薩印明事

相應經云。爲動一切有情 金薩也 本性。開顯 王菩薩也 鉤召
彼愚童。令染 愛菩薩也 愛諸佛妙法。成就本有 喜菩薩也 法身
故 文

金剛薩埵

教王經名金剛手菩薩。略出經名執金剛
菩薩。又名普賢大菩薩。又名薩埵金剛也。
薩埵.是本有大菩提心也。故說一切有情
本性也。論說法爾應住普賢大菩提心一
切衆生本有薩埵。此意也 云云

印事

金界軌云。忍願堅如針。小大開而堅 文 檜
尾記云。先薩埵契。外金剛縛。堅二中指相
柱。二大二小開去堅。猶五股前是也 文
口云。印相五股印也。五股是金剛薩埵三
昧耶形。可知也

句義事

[梵字] 金剛 [梵字][梵字] 薩埵 [梵字] 種子

金剛王菩薩

攝眞實經名金剛藏菩薩也。教王經云。頭
鉤即能鉤召一切佛 文 金界軌云。次以金
剛縛進力屈如鉤 文
口云。印相鉤二頭起自本有菩提因。而相
向故。各々一位皆爲顯圓滿衆德也。衆德
圓滿王位也。王必歸四海萬民故。作鉤是
開顯鉤召彼愚童義也

句義事

[梵字] 金剛 [梵字][梵字] 王 [梵字] 種子

金剛愛菩薩

教王經云。勝指交染愛一切諸佛等 文 略
出經云。如本縛契已進力度中分橫相交
文 金界軌云。因鉤便交堅 文
口云。立交進力右押左。是不二敬愛義也。
前彼愚童招寄。本有大菩提心成不二一
體義也。故云愛也

句義事

[梵字] 金剛 [梵字][梵字] 愛 [梵字] 種子

金剛喜菩薩

教王經云。由如彈指勢○皆以善哉令歡
喜 文 略出經云。由金剛善哉契故能令諸
佛歡喜 文 金界軌云。不解縛彈指 文
口云。外縛不解印二度彈指。是令諸佛歡
喜義也。敬愛至極後歡喜。歡喜必出聲。故
彈指也

句義事

[梵字] 金剛 [梵字][梵字] 喜 [梵字] 種子

問。四菩薩中以何菩薩可習愛染王乎
答。付愛染諸師義各別也。或金剛薩埵所
變也 云云 或金薩與愛菩薩不二和合也。或
東薩埵西愛菩薩和合爲王菩薩。王菩薩
南方不二菩薩也。以是習愛染王也。經愛
染名金剛王也。或金薩與愛王和合愛菩
薩也。非單愛。經說一切諸佛母故也 佛眼也
如此七重愛染義有之。愛染王法時可有
沙汰也 云云

散念誦事

口云。本尊呪如裏付。皆可用三種呪也。但
大呪長故略之故實也
問。用藥師其由緒如何 答。儀軌云。爾時
世尊告阿閦佛言。我觀末世一切衆生。當
受百病萬惱。速說除病眞言令得解脫。爾
時不動佛入三摩地○爾時如來告金剛
手言。我有眞言。名一切如來治病心呪。則
說眞言○是藥師大呪也 依此義用藥師歟。仍阿閦

藥師有同一體義也

問。阿閦以[梵字]字爲種子。以五股爲三形。藥師種[梵字]三藥壺也。又尊形各別也。阿閦住歡喜國。藥師居淨瑠璃世界。所化菩薩等亦各別也。旁以同一體義不審如何　答。對阿閦佛既說除病眞言。明知同體也。又仁海僧正奏狀云。大塔五佛中尊大日。四佛藥師寶生無量壽釋迦云云已上　此等義故云同體歟。但惠什闍梨云。勘安然總錄云。傳教大師藥師法依阿閦法傳之云云以[梵字]字爲種子。以五股爲三昧耶形。以象爲座。是依阿閦藥師爲一佛歟。竊案大佛頂陀羅尼云・

[梵字]敬禮阿閦如來[梵字]敬禮藥師如來云云

以之案之可別々尊也。然依阿閦法傳之者。只是修行法則也云云實大佛頂陀羅尼分明說二佛各別。故異體佛也。薄雙紙不用之。則別體故歟

問。若立別體義何今用之乎　理趣釋東方虛空遍法界無盡無餘諸佛集聚此攝阿閦佛歟。藥師同東方佛。用之有何咎耶。阿閦藥師二佛同異之事師々異說不同也。猶藥師法時可有沙汰也云云

問。寶生法散念誦用四親近菩薩眞言。亦阿彌陀法散念誦出諸觀音。今何此法用金剛薩埵計乎　答。四菩薩皆用之條不苦歟。但如次第修之古實也云云

讃事

野決抄云。本尊讃或金剛薩埵四或不用之云云智次用之。

口云。金剛薩埵阿閦正法輪身也。阿閦尊別無讃用薩埵讃也。又東方尊故可用東方讃歟云云

召請印言事

口云。金剛部心印言可用之。又大鉤召印言也

結界事

口云。散念誦出降三世故用結界明王。是此尊敎令輪故也云云

字輪觀事

口云。五大也

護摩事

口云。此法就息災修之。但爲降魔滅罪可修之也。大疏十三云。阿閦如來其佛以大慈悲爲護一切伏諸障故文稱揚諸佛功德經說阿閦佛名號功德云。天魔波旬聞此佛名皆成怖退去文攝眞實經云。名能滅毘那夜迦及諸魔鬼神之印文經云。一切極重大罪悉皆能消滅文

部主　金剛界大日

自加持　智拳印　[梵字]

請召

大鉤召印。大日眞言。如自加持加召請句四攝明

供物　同眞言加息災句

撥遣　準召請

本尊段　印外縛。二中竪如針

唵惡乞蒭二合毘也二合吽

召請

大鉤召印眞言。如自加持加召請句四攝明

供物　同眞言加息災句

加持物　如供物

撥遣　準召請

諸尊段　三十七尊

白寶口抄　寶生法

寶生者讀文點有二說。一寶生ト讀之時。字印形次第也。三形卽寶珠故。彼寶成尊形故云爾。靑龍軌寶處菩薩眞言下云。大中大寶處者。如寶生大海中。從寶處生故寶處也文。二寶生ト讀之時。是南方德用也。靑龍軌寶菩薩眞言下。言聖者從寶而生。從何寶而生。謂從菩提心寶而生文。所詮兩點之義從寶生。又出生萬法濟一切衆生貧苦。能生故寶生ト讀之。祕藏記云。寶掌云云南方寶部偏以寶珠利世出世云寶掌。集經十云。南方寶相如來文。金光明經又同之。是相義易知。祕藏記云。平等性智。疏私記沙羅樹王華開敷花云云。依因位開萬行花義也。裏書云。寶勝者祕藏記云寶勝如來南方寶生佛〇平等性智用福德身也。先以布施退除慳貪故。以寶勝如來居第一文問。寶生南方尊。多寶東方寶淨世界教主也。何云同尊耶　答。大般若經四百一云。普光菩薩前白佛言。世尊從此東方盡殑伽沙等世界。最後世界名曰多寶佛號寶性文但相字性字相違歟。救拔焰口餓鬼陀羅尼經云(不空譯御請來)由稱多寶如來名號加持故。破一切諸鬼多生以來慳惜惡業。卽得福德圓滿文。法華開題云。阿閦則觀音圓鏡自性金剛智。多寶則觀音福德聚身文此等文寶生多寶一佛異名也。此法常

雖修之。後七日法東寺一流大事。依甲乙年以寶生菩薩爲本尊。付兩界行之。是朝家大事一宗祕法也。又五大虛空藏法寶珠法等付此尊習之。皆俱後七日法究竟大事也。次種子。今法以[梵字]字爲種子。多說中是最祕說也。此字卽[梵字]如〻不可得[梵字]塵垢不可得。[梵字]寂靜不可得。又修行義[梵字]遠離不可得大涅槃。是四字合成。是聞如〻法身義。發菩提心。依如〻寂靜修行得涅槃卽菩提果。入大涅槃三德祕藏海也。三德者法身般若解脫。是法報應三身也。夫祕密藏極理無盡莊嚴恒沙萬德也。是平等性智卽是修行句也。又是恒沙已有也。是則本有南方修行本有恒沙萬德也。是如〻法身本有恒沙萬德菩提卽煩惱。涅槃卽生死。還住[梵字]字塵染。是則[梵字]字也。故以此字爲寶珠種子。又云。付[梵字]用[梵字][梵字]種子也。[梵字]卽珠故。[梵字]如〻不可得也。佛者證如〻理。故以如〻理爲體。故先以[梵字]字爲字體。是自性三菩提至極也。阿(行歟)字修行義。乘如寶道來成正覺。是以大悲萬行度有情。如來一化化儀皆攝此行默也。[梵字]字涅槃義。如來化緣既盡歸寂滅涅槃理義也。是如來非生現生。非滅還住[梵字]字塵垢。如來大悲深重故。爲五濁衆生猶留舍利。是方便究竟至極大悲利物源底也。今從[梵字]字如〻理出留[梵字]字塵染。[梵字]字成末代衆生福田。是號如意寶珠。今此寶生尊南方福德門尊。故以此[梵字]字爲種子。釋迦如來入寶生三摩地變身成[梵字]字。〻〻變成如意寶珠。是馱都也。次三形寶生尊寶部主故福德莊嚴佛。故以寶珠爲種子。又寶珠云應珠。應シタカフ也。卽雨萬德。隨意出生故。又種子三形尊形一體也。謂タ八舌內字。舌是心臟也。方時南方也。卽心意同謂也。華嚴經云。如者寶義文故[梵字]字寶生如意寶皆俱一義也。次道場觀今見尊黃金色。祕藏記黃金云云胎藏黃金色黃金色夏色。是南方夏方也。又黃色增益色。此寶部增益故云黃金色也

問。惠手者左手如何(掌右云慧)　答。慧手者左手也。攝無礙經云。以左手名惠也文祕藏記右手惠也。辨諸事故。左手定靜故也。四菩薩向樣如阿閦準知之。次印與願者一切衆生授與自性寶珠義。三鈷寶珠出生身口意三密萬法義也。凡拳印慳貪義開手授與物義也。左手作拳少向下安臍下。是拳福智功德。以右手授與一切衆生義。或拳地中伏藏。是衆生本有性德。拳右智手。以令開悟迷衆生義也。次句義[梵字][梵字]寶[梵字][梵字][梵字]生[梵字]種[梵字][梵字]等四攝。今加[梵字][梵字]等事。今尊鈎召福智義相應。大師御筆如此。其上四字注云。石山口傳云云既石山傳如此。其義不相違。四攝事瑜祇經序品見朱付云。羯磨呪者今眞言四攝明除之。又印外縛月輪形也。是福智圓滿相。二中指南方作寶形。從月輪中生福智二種寶體也。此尊三形尤甚深也。次句義[梵字][梵字]金剛[梵字][梵字]

智〔梵〕(種子)

問。南方皆以寶珠爲本。今金剛智義如何

答。依金剛界出故云爾也。次四菩薩口云。此四菩薩位寶菩薩者。是地中伏藏本有萬德義也。次光菩薩光顯義。是開顯前本有伏藏義也。次幢菩薩者。以所顯寶體。於高幢雨諸法自他受用義也。是果中成滿位也。餘敎喩研石研垢只如箱中納置。是心垢サケテ住無相無念拂外塵迷眞言密敎直出高幢雨種ゝ寶。是排內庫授寶。三密行位餘敎不共談也。次咲菩薩行者。既自身本尊三密金剛寶珠卽諸佛大悲加持力與行者行願力相應。雨無盡世出世財寶。自他受用故喜悅微咲也。次寶菩薩印寶生尊果佛也。寶菩薩因故二風作寶形。是〔梵〕字因指也。次句義縛薩羅(金剛)〔梵〕〔梵〕(寶)〔梵〕(種子)次光菩薩二頭指寶形本文多有之。二頭二大圓合如日輪日性摩尼月性摩尼共寶體故。以日月輪爲衆生寶體。今以寶形顯日輪體。最甚深智也。六指開敷表寶珠光焰。次句義〔梵〕〔梵〕(金剛)〔梵〕〔梵〕(寶)〔梵〕(種)次幢二地二水幢形也。是幢上安寶珠也。次句義〔梵〕〔梵〕(金剛)〔梵〕(幢)〔梵〕(種子)次笑散於口者。卽開口微咲義。次句義〔梵〕〔梵〕(金剛)〔梵〕〔梵〕(笑)〔梵〕(種子)四菩薩印言丁寧時本尊加持後悉用之。若略時散念誦時明許用之也。正念誦最初呪四攝除之。散念誦本尊呪者三摩耶會羯磨會二呪用之。但羯磨四攝用否任意也。加用吉祥天女事。吉祥天女西方蓮花部尊也。雖然彼尊以寶珠爲三形。又左手持寶珠。右手與願印也。本誓全同故。共增益相應故用之。又吉祥天女法時互用寶菩薩。增益相應故也。吉祥天女經云。吉祥天女汝當於吉祥寶莊嚴世界成等正覺。號吉祥摩尼寶生如來應供正遍知(文)依此文者吉祥天女寶生如來同一體也。結界不動。常軍茶利。又用降三世。次字輪觀五大。護摩付增益修之。次部主大日。次自加持智拳印。眞言〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕。次召請大鉤召。眞言如自加持加召請四攝明。次供物同眞言。加增益句。次準召請加撥遣句。部主或寶菩薩時自加持印。外縛二風作寶形。二大並立。眞言云。〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕等(文)召請如自加持印呪。以二大指三度招。加召請句四攝明。供物同眞言。加增益句。撥遣準召請。本尊段自加持印。外縛二中作寶形。眞言〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕。召請大鉤召印。眞言如自加持。供物同眞言加增益句。加持物如供物。撥遣準召請。諸尊段如文。世天段如常。降三世五重結護云。結寶生如來與願印。卽於心月輪上觀〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕寶卽以此尊爲中胎時。以〔梵〕〔梵〕如來置〔梵〕〔梵〕位。每三十七尊眞言加〔梵〕〔梵〕句。至末誦〔梵〕〔梵〕部百字明(文)此道場得此意可觀之。又振鈴後三十七尊印明皆入寶部三摩地可觀之

口云。但降三世五重結護等常不用之

本云

文安五十一月中旬。於寶蓮花寺以東岩藏寺寶光院御本書寫了。但此口抄者當寺第二住持亮尊宗師之御製也。彼寶光院仍爲同法申出寫了。尤可祕ゝゝ

白寶口抄　阿彌陀法第一

本書事

阿彌陀皷音聲王陀羅尼經一卷（失譯貞元圓覺梵釋）

無量壽如來念誦儀軌一卷

內云。修觀行供養儀軌　不空譯　貞元新入目錄

澄海仁運珍云。無量壽如來修觀行供養儀軌一卷　澄錄云無量壽如來瑜伽儀軌（三十五紙）　運云念誦法云々　珍云無量壽如來供養儀軌　仁錄同珍。

海列外題

金剛頂觀自在王如來修行法一卷（不空譯。貞元新入日錄）

海仁珍缺經字　珍仁錄又有經字

敘加瑜伽字

無量壽如來十甘露眞言一卷（運）

梵字阿彌陀佛眞言一卷（海）

梵唐對譯阿彌陀經一卷（仁）

敘錄亦有梵漢兩字阿彌陀經一卷云々

阿彌陀經二卷

內云。佛說諸佛阿彌陀阿三耶三佛薩樓佛壇過度人道經。亦名無量壽經　貞元亦錄外有內題經。圓覺梵釋支謙譯（吳月支優婆塞字恭明一名越天）

無量壽佛經二卷（貞元圓覺梵釋）

古今譯經記云。唐僧會以嘉平四年。於洛陽白馬寺譯無量壽經（二卷）等二部經

觀無量壽經一卷

貞元圓覺缺注。梵釋有注

古今譯經記云。畺良耶舍譯。此云時稱。西域人〇以宋文帝元壽元年達于京邑〇譯無量壽經（一卷）等二部。沙門僧含筆受

阿彌陀經一卷

亦云無量壽經。羅什譯　貞元圓覺缺注。梵釋有注

稱讚淨土佛攝受經一卷

亦眞云稱讚淨土。玄奘譯。貞元圓覺梵釋

後出阿彌陀佛偈經一卷。或無經字　圓覺缺注。梵釋有注。貞元失譯。或金剛界大儀軌末出之

小無量壽經一卷

貞元不入藏中云。阿彌陀經文句全同

隨願往生經一卷（失譯）

貞元不入藏中云。是灌頂經第十一卷

陀羅尼集經　大佛頂經　敎王經　略出經　金剛界儀軌　大日經幷疏　胎藏界儀軌　大樂金剛薩埵軌　守護國界經　攝眞實經　理趣經幷理趣釋

阿彌陀經疏一卷（沙門懷感述）　安樂集一卷（沙門）道綽撰　讚西方淨土一卷　淨土五會念佛略法事義讚一卷（南岳沙門法照述）

已上慈覺

阿彌陀經疏一卷（大乘基師撰）

阿彌陀經隨緣義鈔一部（智首法師撰）

觀念阿彌陀佛相海三昧功法門一卷

已上靈巖

無量壽觀經記一卷（冊子德聰）

阿彌陀經一卷（某々）

已上智證

無量淸淨平等覺經二卷（支婁迦懺六十一枚）

阿彌陀皷音聲王陀羅尼經一卷（四枚。梁失譯）

無量壽經論一卷（天親造菩提留支十一枚）

已上貞元

千光王佛威德要法一卷（曉）

載祕錄（已上）

法緣起事

無量壽軌云。爾時金剛手菩薩。在毘盧遮那佛大集會中。從座而起。合掌恭敬。白佛言。世尊我爲當來末法雜染世界惡趣衆生說無量壽如來陀羅尼。修三密門證念佛三昧。得生淨土入菩薩正位。不以少福無惠方便得生彼刹。是故依此敎法正念修行。決定於極樂世界上品上生獲得初地。若在家出家願生淨土者。應先入曼荼羅得灌頂已。然後從師受念誦儀軌（文）

此法行儀事

口云。此法無量壽軌依十八道也。十八契軌依此儀軌歟。

名字事

梵號。[Siddham]　密號。淸淨金剛。又云大悲金剛。又云壽命金剛

口云。阿彌陀此云無量壽。[Siddham]三字是三身如來功德也。法相宗義云。以阿彌陀

三字配遍計依他圓成三性。即是三身也。遍計化身。依他報身。圓成法身云云。天台宗義云。阿彌陀三字空假中三諦。阿者本不生義。報身智惠。彌者我不可得義。應身慈悲。陀者如如不可得義。法身如々常住也云々。成就院抄云。天台說云。[梵字]三世諸佛金剛不壞之身(胎藏)[梵字]摩訶般若畢竟空理也(金剛界)[梵字]如々義。即第一義僧也(云事々同體成-)阿彌陀三字可攝四十二字。初[梵字]字也。後[梵字]荼字也。中間[梵字]四十二字功德也。即四十二位也。纔唱阿彌陀三字即唱因位果位無量功德也。念佛功莫大良有以哉。故法花玄第五云。初阿字門具四十二字。後荼字亦爾(文)是即雖一字多含義。殊法藏比丘皆五劫間思惟此三字之故。一切萬行萬善乃至世出世法皆悉攝此三字無闕減。一度唱此三字消滅十惡五逆重罪一切業障等。命終時即預此三字三尊來迎。生極樂世界之上品上生。證歡喜地獲得無上菩提果。決定無疑云云

問。[梵字][梵字][梵字]三字配當三尊事如何　答。寶志和尚云。[梵字]彌陀。[梵字]勢至。[梵字]觀音。三寶即菩提心體云々。[梵字]喉內音也。喉壽命義故當無量壽。是佛部也。[梵字]脣內音也。是當勢至。金剛部也。[梵字]舌內音也。當觀音蓮花部也。付此三字有歸根本音。[梵字]即彌陀極樂教主音。[梵字]勢至來迎娑婆音。[梵字]觀音迎行者歸極樂音也。此即[梵字]字タアト釋有[梵字]音。是歸初[梵字]故云歸根本也云々。阿彌陀經云。彼佛何故號阿彌陀○光明無量照十方國無所障國。是故號曰阿彌陀。壽命及其人民無量無邊阿僧祇劫以名阿彌陀(文)大疏四云。西方觀無量壽佛。是如來方智。以衆生界無盡故諸佛大悲方便亦無終盡。故名無量壽(文)

私云。疏文約利他行邊明彌陀常住壽命義。阿彌陀經說三義。其二者疏意相同。今一義約光明無量名無量壽。觀經云。無量壽佛有八萬四千相。一々相各有八萬四千隨形好。一々好復有八萬四千光明。一々光明遍照十方世界。念佛衆生攝取不捨(文)彌陀軌云。無量壽如來不捨悲願。以無量光明照行者業障重罪○三途苦界見光明無苦(文)是無量光橫利益無涯際意也。無量壽豎利益無盡期義也。或云。阿彌陀光明無量壽命無量配法華本迹二門。無量光顯迹門之利益。序品佛放白毫光照萬八千土。即無量光利益也。壽量品有顯本迹壽之說。即無量壽利益也云々

甘露王如來事

飲水軌云。甘露王如來(文)祕藏記云。甘露王如來(西方無量壽)○甘露王如來者。妙觀察智用。說法身也。甘露是妙法故。既受妙果堪爲法器。便可授法故以甘露王如來居第三(文)

私云。施餓鬼五如來所文也

青龍軌云。阿沒㗚甘露。甘露者智之別名。能除身心熱惱。得而服之。不老不死長壽之身也(文)

口云。阿密哩帝者不老不死義也。故阿彌陀大呪中有大阿密哩帝句。是阿彌陀壽命無量故。不老不死義。滅三毒十惡等良藥故云十甘露呪也云々。演密抄七云。有甘露義者。天中甘露有十六分。以十五分施衆生已。從餘一分還生如故。故稱不死即勝生也(文)

觀自在王如來事

教王經三云。無量壽佛是觀自在王如來。亦爲法即金剛法(文)安然菩提心義五云。彼佛壽命無量。光明無量。眷屬無量。一切皆無量故立諡號。而本名曰觀自在王佛云々

觀音如來事

青頸觀音軌云。觀音如來(文)得自性清淨法性如來(文)理趣經云。得自性清淨法性如來(文)理趣釋云。是觀自在王如來異名。則此佛名無量壽。若於淨妙佛國土現成佛身。住雜染五濁世界。則爲觀自在菩薩(文)

私云。疏十五云。次觀世音是阿彌陀佛也。其身黃色(文)故知彌陀觀音同體異名也。凡此法除三毒散亂之心。得法性清淨之妙理故。此尊號得自性清淨如來歟云々

大安忍事

教王經一云。大安忍(文)同疏二云。大安忍

無量壽也。淸淨意識與妙觀察智相應證得諸法本性淸淨。以大慈忍能轉法輪。利益衆生故云安忍 文

仁勝者事

大日經一云。西方仁勝者是名無量壽 文

疏四云。梵音爾儞名爲仁者。又以降四魔故名爲勝者。故偈具翻其義謂之仁勝者 文

妙觀察智事

祕藏記云。妙觀察智五眼高臨邪正不謬因以爲名 文 又云。其水中一切色相差別門了現見。喩妙觀察智 文

私云。此文以水喩五智之時釋也

種子事

理趣釋云。hrīḥ字具四字成一眞言。ha字門者一切法因不可得義。ra字門者一切法離塵義。塵者所謂五塵。亦名能取所取二種執著。ī字門者自在不可得。二點aḥ字義名爲涅槃。由覺悟諸法本不生故。二種執著皆遠離證得法界淸淨。hrīḥ字亦云慚義。若具慚愧不爲一切不善。卽具一切無漏善法。是故蓮花部亦名法部。由此字加持。於極樂世界水鳥樹林皆演法音。如廣經中所說。若人持此一字眞言能除一切災禍疾病。命終已後當生安樂國土得上品上生 文

口云。此文理趣經得自性段說也。彼得自性淸淨法性如來者是觀自在王如來異名。此無量壽佛也。卽以hrīḥ字爲種子。又無量壽軌云。想壇中有hrīḥ放大光明。如紅頗梨遍照十方世界。其中有情遇此光皆得罪障消滅 文 口云。是本尊種子觀也。hrīḥ字者ha ra ī aḥ四字合成字也。ha因業。是一切法因。卽無明癡煩惱也。生死流轉以無明爲因故。轉之成無癡善根。是大日也。ra一切法塵垢義。塵五塵等依染塵起慳貪。轉之成無貪善根。是大福聚也。ī災禍義。起災源依多瞋。轉之成無瞋善根。是忍辱也。大悲也。aḥ涅槃義。又遠離義也。卽遠離三毒之罪障。證二種之涅槃得法界淸淨理也。理趣釋云。於東門畫天女形表貪慾。南門畫蛇表瞋形。西門畫猪表癡形。北門畫蓮花表涅槃形。得入此輪壇至無上菩提。一切諸惑皆不得染 文 此故hrīḥ字放本覺本淨之智光。消滅三毒三妄之惑闇。故放大光明罪障消滅也

問。若爾者斷三毒等煩惱可證無上菩提歟。如何 答。得自性淸淨法性如來hrīḥ字故。彼智光卽照煩惱卽菩提。非斷迷開悟故。理趣經云。設住諸慾猶如蓮花 文 或經中淸淨自在字。徹照三界冥地獄諸有趣。悉淨如蓮花 文 先付此紇哩之音有相傳義。是hrīḥ hṛ da一體異名也。先キカ同五音。故通也。又ク是入聲字也。タ亦タチツテト入聲五音字也。故ク字可讀タ也。キリク與カリタ梵語異也。義釋云。凡人汗栗駄心者此是古譯語說也。正梵音云紇哩乃耶。此云心。狀如蓮花含而未敷之像 文 是其證據也。所詮讀カリタ故。hṛ da心者卽我等心中八分肉團也。菩提心論云。凡夫心如合蓮花 文 菩提心義安然云。此心合蓮花亦有二義。一男女心臟肉團八分如合蓮花。大日宗云。衆生自性八瓣具足。故是肉心亦有八分。今云第九識體之上自有八識之相。肉心類此。一團八分。二金剛頂疏云。如來開覺如蓮花開。今例言之。衆生迷覆如合蓮花云云 此合蓮花第九識心王。卽法界體性智之實體

三形事

八葉紅蓮花 以五鈷爲莖。以之立横五鈷上云云 口云。横五股者略出經云。龍方輪壇中畫横拔析羅。上畫蓮花。此名花法器杖印 文 是横五股說處分明也。以五股爲莖事不見文。但同經說阿閦如來三形云。帝釋方輪壇蓮花座上畫横金剛杵形。於横杵上有竪跋析羅。此名金剛心印 文 是以東方發菩提心爲莖。開西方本有心蓮義也。故經雖不說竪五股。以此義横五股上立竪五股也。又理趣釋云。或時想已身hrīḥ字門成八葉蓮華。胎中想金剛法。於八葉上想八佛。或時他身想hūṃ字。五股金剛杵。中央把處想十六大菩薩。以自金剛與彼蓮花二體和合成爲定惠。是故瑜伽廣品中密意說二根交會五塵成大佛事 文 是以五股爲莖定惠二體和會之表示也。已身想hrīḥ字成八葉蓮花者。當尊西方蓮華部法門故約當部。已身想hrīḥ蓮花云也。他身想hūṃ字五股者。

東方金剛部發菩提心。智門法門故。且約他部云他身也。謂東方發菩提心。他部金剛惠爲蕊。西方證菩提自部蓮花定爲花臺。故自東至西定惠二體和合顯。不二法性之三摩耶形也。先五股者理趣釋云。金剛加持者表如來十眞如十法界十如來地。以成上下十峰金剛大空智處 文 陀羅尼門諸部要目（不空譯）云。金剛杵者菩提心義。能壞斷二邊契中道。中有十六菩薩位。亦表十六空爲中道。兩邊各有五股。五佛五智義。亦表十波羅蜜。能摧十種煩惱。成十種眞如。便證十地。證金剛三業。獲金剛智。坐金剛座。亦是一切智智。亦名如來自覺聖智。若不修此三摩地智得成佛者無有是處 文 凡此五股十峰者。兩部五智五佛。亦五凡（地獄餓鬼畜生人天）。五聖（聲聞緣覺菩薩三乘等覺一乘妙覺眞言十界）（不二之證也）謂五凡者胎藏本有五智。五聖者金剛界修生五智也。又智三十七尊之時。中央把處有四重八葉。爲定惠二十六大菩薩。定門者四波羅蜜八供養四攝是也。惠門者四智四方四親近是十六也。中央四方并最中有五寶珠。是五智五佛寶珠也。仍爲三十七尊。又五股上下十峰胎藏十界。即四重曼荼羅也。十界本有三十七修得也。是兩部不二之佛體所表分明也。先橫五股者本有理智橫平等之十界也。次上竪五股修生理智十如來地也。而理智行者不向境之時各住自性。是橫則自利義也。對境一念發起是竪義。竪即利他意也。故於行者一心立橫竪本有修生之二義也。又橫五股本有之五智也。竪五股修生五智也。本有胎藏理。修生金剛界智也。八葉紅蓮花者我性心蓮。理智不二之體。常住佛性之形也。或蓮花西方蓮花部。竪五股東方金剛部。橫五股中央佛部故。三部三身等也。又紅蓮華者敬愛色。理趣釋云。自金剛與彼蓮花二體和合故。敬愛義可知也

又說事

八葉紅蓮花（以獨股爲蕊云々）以獨股爲蕊事。又略出經云。如本結契已。合申忍願二度。竪爲蕊。此名阿閦契〇如本縛契已。忍願二度相拄爲花。此名阿彌陀佛三昧耶契 文 此文意者以東方發菩提心爲蕊。遂開西方本有心蓮義也。故獨股上安蓮華也。大師御筆寶[梵字]鬪以獨股爲蕊立橫五股上。是其證據也 云々 口云。橫五股者兩部五智五佛十。大日如來本初不生橫平等之三摩地也。然如來身土依正相融性相同一遍滿法界。不壞金剛平等不二之本法也。大日如來爲令知見此道示二種法身智。法身佛住實相理。爲金剛獨一法界大日。此獨股杵把處有四重八葉。爲定惠二十六菩薩。定門者四定八供四攝是也。惠門者四智四親近十六大菩薩是也。中央四方并最中有五鬼目。是五智寶珠也。故爲三十七尊。是一印會大日爲自他受用現三十七尊。令一切衆生入不二之道義也。

又理法身佛住金剛大空智處法然常住。不動而動。現於八葉爲自受用。示三重曼荼羅。令十界衆生證大空。此八葉蓮華者一切衆生胸中八分肉團也。此開敷之時名胎藏八葉九尊。疏云。肉心妙白蓮者。此是衆生本心妙法芬陀利祕密幖幟花臺八葉圓滿均等如正開敷之形。此蓮臺是實相自然智惠。蓮花葉是大悲方便也。正以此藏爲大悲胎藏曼荼羅之體。其餘三重是從此自證功德流出諸善知識入法界門耳 文 又云。此蓮花三昧之心。若開敷時無量法門無不具足。謂六度十八空三十七品禪定解脫。有八三昧門五百陀羅尼門。如是等無量無邊無不具足也。當知一切法是從心而有也 文 又理趣釋云。想已身[梵字]字門成八葉蓮花。胎中想金剛法。於八葉上想八佛 文 故阿彌陀三摩耶形衆生已身之心蓮也。是胎藏一曼荼羅開顯此心蓮衆生德也。但待開敷非合蓮。衆生心蓮即彌陀如來之內證。含藏衆德故云合蓮。今紅蓮花者赤白不二色。即敬愛義也。八葉開敷者從行者修生方見開敷阿彌陀。從佛眼自證方未敷含藏觀音也。口云。此三摩耶形者理智兩部曼荼羅也。雖然兩部本來一法無別體故。歸一阿彌陀。是不二法性尊也。此三形即行者當體也。橫五股兩足也。兩足十指是十界也。右足五指五凡。胎藏界義也。右足五指五聖。金界義也。是即兩部十大日。又十眞如十

法界十如來地横平等不二自證位也竪獨股不二自體八葉蓮花頂上也獨股蓮花二種修生兩部也

問蓮花尤可爲心上何云頂上哉如何

答蓮華是花菓俱時故表因果不二凡聖一如義而一身果報只在頂上故一身中以頂爲最尊依之以妙花置頂上頂上亦名百會是一身總穴也又云如意寶珠淨菩提心者或蓮花或如意寶也名異義同也故不動頂上戴蓮花或戴寶珠河內國觀心寺御作不動頂上安寶珠此義也外用時在頂上不動表因戴頂上內證時在胸中諸佛顯果置心上也又佛覺悟故以蓮花爲座義也不動因位故戴頂上也不動頂上蓮花者花藏世界也胎一曼荼羅是也不動居衆生心藏之中故不動頂上蓮華者衆生胸中心蓮也故彌陀與不動一體蓮花也彌陀有來迎引攝願不動在常在地獄誓彌陀住九品之臺來迎娑婆之衆生不動住無間之底頂戴受苦之衆生故頂上蓮花九品蓮華九品蓮臺是同一也雖然阿彌陀果德圓滿居極樂之花臺導一念十念之有緣機不動尊因位凡體所無間之泥犁底戴極惡極苦之無緣者因果利益功德是同一體義不生疑又云不動尊以獨股印爲根本印故獨股與不動一體也今三形横五股上立獨股是不動結跏趺座身也獨股上蓮花不動頂上蓮華也故不動尊名花藏界地神此蓮花卽花藏世界也祕藏記云極樂與花藏雖名異而非異處文又觀音頂上化佛與不動頂上蓮華同體也此時獨股者觀音行者自性淸淨體也獨股首蓮花與觀音頂上化佛不動頂上蓮花是佛身覺悟一曼荼羅相也所詮觀音戴彌陀羯磨身不動戴彌陀三摩耶身也

問以五股獨股爲莖是有勝劣乎　答各具五智故妙觀察智一智爲表五智具足故以五股爲莖是顯西方蓮花部所具五智又此五智蓮花部妙觀察智一智所具故以獨股爲莖顯一心心蓮也所詮亦以五股爲莖故東方阿閦三形金剛心印也以獨股爲莖故同阿閦印略出經云合中忍願二度竪爲莖此名阿閦契云ゝ既結獨股印竪爲莖云ゝ此莖者以東方發菩提心寶幢之莖開西方本有之心蓮故以彼印云竪爲莖也故三摩耶形契印五股獨股異也實共淨菩提心體故不可相違於用否可任行者意也七帖云道範云問云於阿彌陀佛有四重祕釋亦稱子三形可有四重義哉實賢答云此事未見及說處雖爾可有之[梵]字梵王所製字者淺略釋迦所說者深祕大日所說者祕中深祕法然道理字行者全身卽[梵]字祕ゝ中深祕也蓮花者極樂寶池中彌陀如來寶座者淺略彌陀佛三昧耶身者深祕彌陀卽普門大日三摩耶身者第三釋衆生本有自性淸淨[梵][梵][梵]心八分○蓮花者第四釋也云ゝ

　種字三形異說事

種子[梵]三形印或初割蓮　口云是胎藏八葉院用之也疏二十云暗字三菩提也以萬行故成等正覺其佛名阿彌陀卽西方也文三種悉地軌云暗字在西方是菩提萬行故成等正覺白色卽圓明究極義又是水義其佛名阿彌陀文[梵]字是百光王中臺也四重百字自是字出生也疏八云次說暗字在其頂上成中胎藏又從此字生三重光焰一重光遍透咽上隨所照光及之處諸尊隨現成第一院曼荼羅次一重光遍透心上諸尊隨現成第二重曼荼羅次一重光遍透臍上諸尊隨現成第三重曼荼羅爾時弟子都成曼荼羅身文又云是暗字一切眞言之心一切眞言最爲上首當知此卽不空教眞言也不空者隨一切衆生有所見聞觸知無空過者皆必定於無上菩提故名不空也文三形初割蓮者胎軌云開敷妙蓮花云ゝ是八葉蓮花印也或傳云三補吒合掌二水二火開張其風地先開張是初割蓮花云ゝ所詮初割蓮者開蓮花也聖賢種子[梵]三形三股[梵]字小呪終字也而略出經五佛共種子[梵]字也此經意者五佛同入摧滅煩惱三摩地也瑜祇經大日[梵]字四佛[梵]字也此字功能見[梵]字義等五佛中彌陀是證菩提門佛也五佛衆德卽攝在彌陀一身中五佛正覺證得彌陀故也五佛成道

諸佛證得也。理趣釋云。一切如來者准瑜伽教五佛是也。其五佛者卽盡空遍法界無盡無餘佛聚成此五身也 文 此證菩提佛故以(梵字)字爲種字也。三股杵者是三部義。一切諸尊皆攝盡三部。三部卽三股故。中股彌陀佛部。右觀音蓮花部。左勢至金剛部。勢至智。見觀經。權必歸正故二股歸中股。以此三尊配三股事無本說。只先德口傳也

問。此三尊是蓮花部。何配三部乎　答。各具五智故。五部各具五部。然者三部何不具三部哉。是蓮花部中三部也。(梵字)字傳受集云。叡能傳大谷傳也。大谷傳以一股爲三形。平救同之。(梵字)字顯果用之云々行林云。軌云。(梵字)字 金剛界同 (梵字)大悲藏會壇。九尊種子中說。(梵字)(梵字)祕密壇九尊種子中說 云々 私云。(梵字)(梵字)者胎八葉院蓮花藏尊眞言也。攝眞實經中云。入西方無量壽如來三昧當觀紇哩字色 文 尊勝三悉地法云。(梵字)字西方阿彌陀如來 文 破地獄軌同之云々

白寶口抄　阿彌陀法第二

道場觀事

口云。阿閦寶生之道場觀。共於妙高山頂成五峯八柱寶樓閣。今此尊於心前直觀極樂世界。是觀經所說西方淨土也 云々

問。觀想心前 云々 阿彌陀六識相應尊故觀心外於淨土歟。將又可觀心前卽心上淨土歟。如何　答。共不違。爲初心行者心前觀之。爲深智行者心上觀之。例如召入如來寂靜智領。初心行者先心前觀之。次禪智俱入召入心內也。金剛界行儀入智合智是也。故無量壽軌云 不空譯 閉目運心想在極樂世界對無量壽如來並諸眷屬 文 是先存極樂於心外意也。又觀自在軌云。入定思惟觀無量壽如來周遍法界。行者已身悉在彼會 文 依此文者淨土遍十方。故何論內外別。今次第云。八葉大蓮華遍法界卽極樂世界云々 理實是九品花臺開性德心蓮遍十方。無量莊嚴顯恆沙已有通三際。故知安養都卒本來胸中蓮臺。密嚴花藏卽是同佛遊處也。祕藏記云。是花藏世界者最上妙樂在其中故曰極樂。當知極樂與花藏雖名異而非異處 文 凡道場建立有不同。或三輪五輪九山八海宮殿樓閣壇地蓮月一々建立之。或三輪五輪山海等略之。壇上直觀樓閣等。或略樓閣等。壇上直觀蓮月等。或直心前觀蓮月。或直心上觀之。如此說說廣略不同也。任行者根機可觀之。旣得此意者不可守株。但先德次第廣略不同。大旨不違本說也。謂其尊本經儀軌。若廣私記同廣也。若略隨私記略也。石山道場觀等大旨被守其旨歟。此相傳口決也。不可異失而已

八葉大蓮花遍法界卽極樂世界事

觀自在王軌云。於面前觀極樂瑠璃爲地。功德乳海。於海中觀(梵字) 文 口云。極樂世界者是花藏世界也。此花藏者我性心蓮卽胎藏也。大師云。安養都卒本來胸中 文 本來九品華臺一心之國土。是非異處最上妙樂在此中。故名極樂也。可知

五峯八柱寶樓閣事

口云。五峯者在棟上表金界五智。八柱者在棟下顯胎藏八葉。卽是兩部不二樓閣也

問。何故金界上胎界下云乎　答。金剛界五部表果位五智故云上。胎藏八葉示因位八識故云下。因必爲果成基之故也。依之胎藏曼荼羅以蓮花爲本。金界天曼荼羅以月輪爲宗也。兩部不二因果一體。樓閣卽二界一心法門也

蓮花上有曼荼羅事

口云。曼荼羅者壇也。舊翻壇。新翻輪圓具足也。但就敬愛修之時。敬愛八葉形壇也。赤色云々

問。前(梵字)字成八葉大蓮花遍法界。卽極樂

世界云ゝ今又[梵字]字成大蓮花蓮花上有
曼荼羅云ゝ共[梵字]字成蓮花其差別如何
答是本有修生二義也先心前[梵字]字理
性本源行者心性也心性形體八分肉團
肉團本性八葉蓮花是第九識干栗多心
約衆生身中悉[梵字]字佛性理體也此阿字
即諸法能生故出生[梵字][梵字][梵字][梵字]四字此四
字合成[梵字]字[梵字]變成未敷蓮華此蓮花還
褁能生[梵字]字是名眞實心號八分肉團今
依三密修行彼蓮花開敷也此心蓮花即
極樂世界之故大經疏云佛從平等心地
開發無盡莊嚴藏大曼荼羅已還用開發
衆生平等心地無盡莊嚴藏大曼荼羅文
此先以本地法身法界之大蓮花爲極樂
世界次樓閣中大蓮花一門彌陀修生座
也雖然其實體無差別歟其[梵字]字變成八
葉蓮花之故暫約本地加持用兩度也觀
經云於七寶地上作蓮花想令其蓮花一
ゝ葉作百寶色有八萬四千脈猶如天畫
脈有八萬四千光了ゝ分明皆令得見花
葉小者縱廣二百五十由旬如是蓮花有
八萬四千葉一ゝ葉間各有百億摩尼珠
王以爲映飾一ゝ摩尼放千光明其光如
蓋七寶合成遍覆地上釋迦楞伽寶以爲
其臺此蓮花臺八萬金剛甄叔迦寶梵摩
尼寶妙眞珠網以爲交飾於其臺上自然
而有四柱寶幢一ゝ寶幢如百千萬億須
彌山幢上寶縵如夜摩天宮有五百億微
妙寶珠以爲映飾一ゝ寶珠有八萬四千

光一ゝ光作八萬四千異金色一ゝ金色
遍其寶土處ゝ變化各作異相或爲金剛
臺或作眞珠網或作雜花雲於十方面隨
意變現施作佛事是爲花座想○如此妙
花是本法藏比丘願力所成若欲念彼佛
者當先作此花座想文[梵字]字放大光明等
ゝ云無量壽軌云次相壇中有[梵字]紇哩引二入合
字放大光明如紅頗梨色遍照十方世界
其中有情遇此光者皆無有不得罪障消
滅依此文也文其蓮花遍滿法界亦放大
光明光明中有無量化佛說法利生事口
云[梵字]字所變蓮花故放大光明極樂依正
皆悉有光明故
問無量化佛其形體如何　答觀經云彼
佛圓光有百萬億那由他恒河沙化佛一
ゝ化佛亦有衆多無數化菩薩以爲侍者
文又說觀音圓光云其圓光中有五百化
佛如釋迦牟尼佛一ゝ化佛有五百化菩
薩無量諸天以爲侍者文化佛形像以此
文可知之種子[梵字]字以光明滅三毒罪障
三形蓮花縮化佛說法利生是悲智二德
也

觀自在王如來身量廣大無量
由旬事

觀經云無量壽佛身如百千萬億夜摩天
閻浮檀金色佛身高六十萬億那由他恒
河沙由旬眉間白毫右旋婉轉如五須彌
山佛眼如四大海水青白分明文
問次第身量廣大無量由旬云ゝ經文六
十萬億那由他恒河沙由旬云ゝ身量最
小也如何　答觀經云無量壽佛身量無
邊非是凡夫心力所及然彼如來宿願力
故有憶想者必得成就但想佛像得無量
福何況觀佛具足身相阿彌陀佛神通如
意於十方國變現自在或現大身滿虛空
中或現小身丈六八尺所現之形皆眞金
色文口云於阿彌陀佛有三身或現大身
滿虛空中者法身也六十萬億那由他恒
河沙由旬者報身也或現小身丈六八尺
者應身也今作觀彌陀理法身故現無量
由旬繪像木像壇上安置丈六八尺應身
前成就召請彌陀西方極樂六十萬億那
由他恒河沙由旬報身也可知守護經二
云復於西方面向東坐亦作如上金剛結
跏端身正坐左手仰掌當於臍上右手仰
掌重左手上以大拇指稍令頭相拄文攝
眞實經云第四結除散亂心印先舒左五
指安臍輪前次舒右五指安左掌上結此
印入西方無量壽如來三味當觀翳字色
及我身盡西方界幷與九方無量世界諸
佛菩薩一切衆生一切山川草木悉作紅
蓮花色能令行者及諸衆生除亂心入三
味樂故文不空羂索經云阿彌陀佛以右
手背抑左掌結跏趺坐文口云教王經三
云彌陀定印名勝定印名法輪印云ゝ略
出經云阿彌陀契名勝上三摩地文守護
經云名第一最勝三昧之印阿彌陀如來
之印文此等文皆定印義也攝眞實經除

散亂心印○能令行者及諸衆生除散亂心入三昧樂故云々是風大以動轉爲體故以諸衆生散亂麁動風歸涅槃寂靜大空是卽定義也餘六諸六道橫倒衆生也又六指卽表六葉蓮花是六道衆生三毒自性淸淨蓮花觀之也西院云定印平等性智等三智各又右在下是定印故智隱下但並兩部大圓鏡智相柱兩部法界體性智其上有之此擧諸法體性泯法界於一圓以其染淨不二義理顯輪圓具足根源正蓮花三昧表示總眞言上乘大綱也云々一切定印四處等加持無之入定作法身業不可動之故也但別表示非沙汰限定印者瑜伽義故結則功能備法爾不用加持功德圓滿也自餘印契有瑜伽義加持以後可存其義來迎印相定印左右引散也風空相捻二智智融表蓮花三昧散彼三指散心三智也施平等性智慈悲任妙觀察智本誓迴成所作智方便來迎儀必可遂表示也擧右向外以大悲智引攝十方衆生之義也左逆垂下蓮華三昧本誓垂逆罪者意也或件印相左右共相並皆向外方其意見前是說法印也敎王經三無量壽勝定印名法輪印文是定印引放左右共相並爲說法印之故歟仍來迎印說法印無所不至印皆定印功能也非別體此印卽結[梵字]字印也二風[梵字]二火[梵字]二大二頭指間有三穴是[梵字]字二大指二頭指[梵字]也故此印[梵字]字也或云[梵字][梵字][梵字]以妙觀察智印爲祕印件印是[梵字]字也此字[梵字][梵字][梵字][梵字]四字合成也[梵字]風大是頭指[梵字]二空[梵字]二火[梵字]二小指也以五指宛五佛之時小指不空成就也[梵字]彼種子也私云（水指無沙汰歟）又云二風付空指是以衆生命息歸大空法性我等無常命息卽成常住無量壽命故名無量壽定印依之行最後臨終印用此定印也若增益時風空端作寶形風空間三穴卽成三瓣寶珠地水火左右合六指是表六道見六道衆生貧窮無福惠之文可思合以此三瓣寶珠施六道之衆生義也若又降伏法時風空端作劍形二[梵字]間觀無相理劍形六指衆生六根妄執煩惱能斷之六根自性淸淨妙觀察體證之義也此印通四種法如是可結之歟

身色如閻浮檀金事

口云五行時西方金也故身金色也又疏五云眞金光淨文又云閻浮金色用表金剛深惠文妙觀察智者智惠門尊也故閻浮檀金色從普通金色深色其光淸淨故表彌陀如來自性淸淨深惠也觀經云如百千萬億夜摩天閻浮檀金色文是彌陀身色表勝天金色意也

從諸毛孔流出無量光明頂背有圓光中有無量化佛事

觀經云身諸毛孔演出光明如須彌山彼佛圓光如百億三千大千世界於圓光中有百萬億那由他恒河沙化佛一々化佛亦有衆多無數化菩薩以爲侍者無量壽佛亦有八萬四千相一々相各有八萬四千隨形好一々好復有八萬四千光明遍照十方世界念佛衆生攝取不捨其光明相好及與化佛不可具說文變觀經云無量光佛威神光明最勝第一諸佛光明所不能及文彌陀軌云無量壽如來不捨悲願以無量光明照行者業障重罪三途苦處見光明無苦文

觀音勢至事

觀經云復當更作一大蓮花在佛左邊如前蓮華等無有異復作一大蓮花在佛右邊想一觀世音菩薩像坐左花座亦復金光如前無異想一大勢至菩薩像坐右花座文又云觀世音菩薩此菩薩身長八十萬億那由他由旬身紫金色頂有肉髻項有圓光面各百千由旬其圓光中有五百化佛如釋迦牟尼佛一々化佛有五百化菩薩無量諸天以爲侍者擧身光中五道衆生一切色相皆於中現頂上毘楞伽摩尼寶以爲天冠天冠中有一立化佛高二十五由旬觀世音菩薩面如閻浮檀金色眉間毫相備七寶色流出八萬四千種光明一々光明有無量無數百千化佛一々化佛無數化菩薩以爲侍者變現自在滿十方世界譬如紅蓮花色有八十億光明以爲瓔珞其瓔珞中普現一切諸莊嚴事手掌作五百億雜蓮花色手十指端一々指端有八萬四千畫猶如印文一々畫有八萬四千色一々色有八萬四千光其光

柔軟普照一切以此寶手接引衆生擧足
時足下有千輻輪相自然化成五百億光
明臺下足時有金剛摩尼花布散一切莫
不彌滿其餘身相衆好具足如佛無異唯
頂上肉髻及無見頂相不及世尊文又云
大勢至菩薩此菩薩身量大小亦如觀世
音圓光面各二十五由旬照二百由旬擧
身光明照十方國作紫金色有緣衆生皆
悉得見但見此菩薩一毛孔光卽見十方
無量諸佛淨妙光明是故號此菩薩名無
邊光以智惠光普照一切令離三途得無
上力是故號此菩薩名大勢至此菩薩大
天冠有五百寶花一一寶花有五百寶臺
一一臺中十方諸佛淨妙國土廣長相皆
於中現頂上肉髻如鉢頭摩泥華於肉髻
上有一寶瓶盛諸光明普現佛事餘諸身
相如觀世音等無有異此菩薩行時十方
世界一切振動當地動處有五百億寶花
一一寶花莊嚴高顯如極樂世界此菩薩
坐時七寶國土一時動搖文口云付三尊
觀音勢至左右不同有之觀經說相觀音
左勢至右不空羂索經五云左觀音右勢
至云云最勝王經云畫阿彌陀○坐白蓮
花右手作施願左畫觀自在菩薩身白色
虎皮爲裙白頗黎寶以爲瓔條以黑鹿皮
再絡而披住白蓮花左手持白蓮右手施
願右畫金剛手菩薩身赤白色○手拂白
拂作拂如來勢佛菩薩皆顧視行人行人
於佛下畫右膝著地手執香爐瞻仰聖者

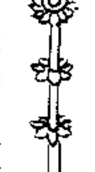
云云已上左觀音證據也阿嚕力迦經云
取淨氎割截畫阿彌陀長六搩手住說法
印於蓮花臺結跏趺坐身純金色作白焰
光右畫觀自在菩薩左畫勢至皆純金色
作白焰光二菩薩右手各執白拂左各執
蓮花勢至身稍小於觀自在○白衣髮並
上結不得披下印云云或人云鳥羽院御
宇依院宣法印康助所奉造立阿彌陀三
尊勢至身少於觀音奉造立經御覽院宣
云於脇士大小不同如何康助進覽本文
仍御感再三云云又云說刻像法云取一
白檀木中央刻阿彌陀佛右觀自在左大
勢至各執白拂云云集經貳云畫佛像法
用中央著阿彌陀佛結跏趺坐手作阿彌
陀佛說法印左右大指無名指頭各相捻
○左右頭中小指開竪右作十一面觀音
菩薩像左作大勢至菩薩文又云勢至結
跏趺坐左手覆掌於左髀上右手屈臂節
柱右髀竪臂向上以大指捻無名指甲上
頭指中指小指磔竪掌側當前右十一面
觀音結跏趺坐屈左臂向肩上掌覆向背
手把蓮華右臂節柱右髀上手把白拂元
向右出云云十一面儀軌同之口云仁和
寺本堂本尊是阿彌陀三尊也觀音右勢
至左立之有後人不知案內脇士座立謬
思之去觀音其跡欲奉居勢至其時勢至
菩薩如盤石重不動轉故不被且改仍彼
寺以勢至號驗佛云云
已上觀音右證據也

鼓音聲經云阿彌陀佛於大寶花結跏趺
坐有二菩薩一名觀音二名勢至是二菩
薩侍立左右云云
私云脇士立像也
觀經云無量壽佛住居空中觀世大勢至
是二大士侍立左右文
私云三尊共立像是爲韋提希所現樣
也
二十五菩薩事
十因云如十往生經說佛告山海惠菩薩
及以阿難有人念西阿彌陀佛願往生○
常使二十五菩薩影護行者○無病無惱
不令惡鬼惡神惱亂行者常得安隱二十
五菩薩者
觀世音菩薩　大勢至菩薩
藥王菩薩　藥上菩薩
普賢菩薩　法自在菩薩
獅子孔菩薩　陀羅尼菩薩
虛空藏菩薩　德藏菩薩
金藏菩薩　金剛藏菩薩
光明王菩薩　山海惠菩薩
華嚴王菩薩　珠王寶菩薩
月光王菩薩　日照王菩薩
三昧王菩薩　定自在王菩薩
大自在王菩薩　白象王菩薩
大威德王菩薩　無邊身菩薩也云云
問二十五菩薩列座其形色持物手等如
何　答其形色持等一一難觀之歟如次
第觀音勢至等二十五菩薩乃至無量無

邊菩薩聖衆眷屬前後圍繞可觀之也。安祥寺惠雲僧都請來九品曼多羅中胎有八葉蓮臺。臺上有上品上生阿彌陀佛。八葉安餘八品阿彌陀。從前葉次第旋右也。內院四隅法利因語四親近菩薩（前左隅法菩薩前右隅利菩薩後右隅因菩薩後左隅語菩薩）。第二院十二光佛。一方有三尊。四隅嬉鬘歌舞。內四供。第三院二十五菩薩。一方有六箇菩薩。合二十四也。但加內院法菩薩爲二十五菩薩也。形色印契持物等皆圖畫之。可見彼曼荼羅也。此二十五菩薩娑婆來迎時行儀異也

第一觀自在菩薩　左右手捧紫金臺也
第二大勢至菩薩　結未敷蓮華印即合掌也
第三藥王菩薩　差覆幢幡玉幡也
第四藥上菩薩　捧玉寶幡只幡也
第五普賢菩薩　差覆寶蓋也
第六法自在菩薩　打一ケイロ也
第七獅子孔菩薩　腰鼓手
右手
第八陀羅尼菩薩　左舞也
第九虛空藏菩薩　右舞也
第十德藏菩薩　笙吹
第十一寶藏菩薩　笛吹
第十二金藏菩薩　簫吹

第十三金剛藏菩薩　笒吹
第十四光明王菩薩　琵琶
第十五山海惠菩薩　箜篌
第十六花嚴王菩薩　磬也
第十七衆寶王菩薩　鐃銅拔也
第十八月光王菩薩　摺鼓
第十九日照王菩薩　葛鼓也
第二十三昧王菩薩　方鏡也
第二十一定自在王菩薩　大鼓也
第二十二大自在王菩薩　花幢也
第二十三白象王菩薩　寶幢也
第二十四大威德王菩薩　曼珠沙華



第二十五無邊身菩薩　戒香火舍也



此爲才覺也。非當用云〻

其極樂世界以七寶爲地事

觀經云。瑠璃地內外映徹。下有金剛七寶金幢。擎瑠璃地。其幢八方八楞具足。一〻方面百寶所成。一〻寶珠有千光明。一〻光明八萬四千色。映瑠璃地如億千日不可具見。瑠璃地上以黃金繩雜廁間錯。以七寶界分齊分明。一〻寶中有五百色光。其光如花。又似星月。懸處虛空成光明臺。樓閣千萬百寶合成。於臺兩邊各有百億花幢無量樂器以爲莊嚴。八種淸風從光明出。鼓此樂器演說苦空無常無我之音 文

水鳥樹林皆演說音事

又云。其光化爲百寶色鳥。和鳴哀雅常讚念佛念法念僧 文 又云。其摩尼水流注花間。即樹上下。其聲微妙演說苦空無常無我諸波羅蜜。復有讚嘆諸佛相好 文 又云。水流光明及諸寶樹鳧雁鴛鴦皆說妙法 文 理趣釋云。由此字加持於極樂世界水鳥樹林皆演法音 文 口云。由此字加持者[梵字]字加持也。此字[梵字]字風大種子故出音。故極樂依正皆共[梵字]字所變故。水鳥樹林皆演法音。妙觀察智有說法斷疑德。依之以西方也。可知。口云。七處加持如常用之。無量壽軌云。由結此印及眞言加持威力故。即變此三千大千世界成極樂剎土。七寶爲地。水鳥樹林皆演法音。無量莊嚴如經所說 文 是如來拳印言觀念也。如經所說者觀經等也。以此印言加持時。穢土草庵變成極樂淨土。行者凡身即成佛體也。

印理智不二印。[梵字][梵字][梵字]眞言三身三寶等具足言也。卽[梵字][梵字]字是三字合成也。[梵字]有不可得。[梵字]遷變不可得。[梵字]遠離不可得也。謂不轉有相遷變之房舍成寂靜涅槃淨土。遠離有爲遷變故。爲顯此淨土卽三身所居。初有[梵字]字。[梵字]三身義故爲顯身土。俱遍法界之義。終置等虛空[梵字]字也。三種悉地軌云。[梵字]字大日如來無見頂相。五佛所證大空智處。寂滅眞如理智。十方三世諸佛所證菩提場。殊勝曼荼羅也

白寶口抄

阿彌陀法第三

又說。小野傳中第如前。但戴五智寶冠。坐孔雀鳥。八大菩薩爲眷屬。及四攝八供云云

小野道場觀云。壇上有[梵字]字。變成孔雀座。々々上有[梵字]字成蓮花臺。々々上有[梵字]字成月輪。々々中有[梵字]字。變成獨股杵。々々變成彌陀如來。身色紅頗梨。放大光明。相好圓滿住三摩地。手印云々 石山道場觀云。結如來拳印。觀壇上有[梵字]字。變成金色孔雀。孔雀上有[梵字]字。成蓮花臺。々々上有[梵字]字成圓明月輪。月輪上有[梵字]字。字變成開敷紅蓮華。以獨股金剛杵爲其莖也。其蓮花變成無量壽如來。身色紅頗梨色。放大光明。結等持印。具無量莊嚴。觀音勢至左右侍立。無量菩薩聖衆前後圍繞云々 或次第云。[梵字]字放大光明。如紅頗梨色。遍照十方世界。其中有情遇斯光者。無不皆得罪障消滅。是字變成微妙開敷紅蓮花。獨股爲莖立橫五股上。變成無量壽如來。著五智寶冠。住於定印。身相紅頗梨色。極頂上放紅頗梨光。照無量恒沙世界。皆悉頗梨色云々 爲才覺出之。薄雙紙阿彌陀次第道場觀。紅頗梨色阿彌陀也。可知

問。紅頗梨色阿彌陀說所如何　答。無量壽軌云。壇中有[梵字]字。放大光明如紅頗梨色。遍照十方世界文 是阿彌陀種子觀也。[梵字]字所變之蓮華亦紅頗梨色也。種子三形所變故。彌陀卽紅頗梨色也。不可孕說。所於他所。斯其證據也。但乘孔雀阿彌陀。紫磨金色有之。略出經一云。蓮花部中有三種子字。於其中央想摩[梵字]含合二字。左右想頡唎異合二字。以三種子字所成蓮花部中以孔雀爲座文 又云。孔雀座想阿彌陀佛而坐其上文

私云。此經不說身色也

攝無礙經云。無量壽身赤金色。結三摩地印。○住大月輪。入定拔苦體。紫磨金色。孔雀以爲座云々 大樂金剛薩埵軌云。無量如來赤色云々 口云。紅頗梨色者。紅赤色。頗梨白色也。是赤白不二和合色也。戴五智寶冠。兩部大日色不二表蘇悉地大日著五智寶冠是意也。坐孔雀鳥者。義釋云。纈哩輪中種子所變孔雀座者。世間以孔雀鳥爲瑞禽。此禽瀧狀具種々色。復有明惠善應時宜。轉法輪王以之爲座。表以轉大法輪不。非器故文 是彌陀智惠門尊有說法斷疑德。孔雀鳥有明惠之故表示之。此鳥食一切惡毒虫爲身命。阿彌陀消滅一切衆生造惡三毒爲自性淸淨壽命故。三毒自性淸淨體故。以孔雀爲座也

八大菩薩爲眷屬事

口云。付八大菩薩有二種。曼荼羅不空譯八大菩薩曼荼羅經意者。中央有阿彌陀。周匝八葉安八大菩薩。所謂觀自在一 慈悲二 虛空藏三 普賢四 金剛手五 文殊六 除蓋障七 地藏八是也。或人除金剛手替

安勢至菩薩也云〻又善無畏譯八大菩
薩曼荼羅經所說金剛手所替安金剛藏
菩薩也
小野眞言集云
[梵字]表三身 [梵字]觀自在 [梵字]彌勒 [梵字]虛空藏 [梵字]普賢 [梵字]
金剛手 [梵字]文殊 [梵字]除蓋障 [梵字]地藏
又三井流云
[梵字]三身義 [梵字]觀音 [梵字]彌勒 [梵字]文殊 [梵字]普賢 [梵字]
虛空藏 [梵字]金剛藏 [梵字]除蓋障 [梵字]地藏
此兩義三菩薩相違
又說事　口云。此說不被戴次第。野抄得
自性曼荼羅也。道場觀。先如前道場觀觀
之。曼荼羅上有[梵字]字。成滿月輪。上有[梵字]字。
成八葉蓮花。蓮華上各依本位坐胎藏八
葉九尊。是胎藏界也。此蓮華下有[梵字]字。變
成五股金剛杵。卽以五股爲蓮華莖。自此
五股金剛杵中央把處出生十六大菩薩。
是金剛界也。此理智三昧耶形合成觀自
在菩薩相好圓滿。左手持蓮花。右手作開
敷勢。前月輪中金剛法菩薩。右月輪中金
剛利菩薩。左月輪中金剛因菩薩。後月輪
中金剛語菩薩。內外四隅各八供養四攝
等依本位而住。又東門天女形。南門蛇形。
西門猪形。北門蓮華。乃至無量眷屬前後
圍繞
大(朱云)師釋云。本有金剛界(此明性德法界體性智)自在天
三昧耶(此明妙觀察智也云〻)是從本有自性中方出西
方自在大三昧耶。然今非從因至果。非從
本垂跡。只表不二。故從中出西。是表果上
不二向西方。西方是形金剛界方也。故破
地獄軌云。[梵字]字西方阿彌陀如來蓮花部
曼荼羅也。肺主鼻。爲西方。金。金主秋。其色
白。白色從風生云〻又云。次[梵字]字在西方。
是三菩提也。萬行故成正等覺。白色卽是
圓明究竟之義。又是水義。其佛名阿彌陀
也文是卽西方果上不二表示。故不改本
有自性金剛界色云白色也。然而從中方
本有自體出西方敬愛赤色。故中西白赤
不二名紅頗梨色阿彌陀歟。所言阿彌陀
者非兩部。隨一西方。又非加持。是得自性
曼荼羅也。理趣釋云。應建立曼荼羅中央
畫觀自在菩薩。如本儀形。前安金剛法。右
安金剛利。左安金剛因。後安金剛語。於四
內外隅各安內外四供養。於東門畫天女
形。表貪慾。南門畫蛇形。表瞋形。西門畫猪表
癡形。北門畫蓮花。表涅槃。形得入此輪壇。
至無上菩提。一切諸惑皆不得染汚文彼
曼荼羅圖繪理趣經段〻曼荼羅有之。可
見彼也。理趣釋(同上)云。得自性淸淨法性如來
者。是觀自在王如來異名。則此佛名無量
壽。若於淨妙國土。現成佛身。住雜染五濁
世界。則爲觀自在菩薩文此釋意者。於得
自性如來在淨土者名所阿彌陀。於穢土
者號觀自在。觀自在能化六道凡夫。彌陀
能化地上菩薩。但此尊之別願者有來迎
引攝之願。故彌陀亦有穢土。爲彌陀之補
處故。觀自在亦有淨土。然以彌陀與觀音。
爲淨穢土之能化。且望本願之面也
問。中央畫觀自在菩薩。如本儀形文是阿
彌陀儀形歟。如何　答。觀自在菩薩儀形
也。今此觀自在者。初段八大菩薩之中西
方觀自在菩薩也。彼尊曼荼羅說當段也。
彼初段觀自在者。理趣釋云。表一切如來
大悲。隨緣六道拔濟一切有情生死雜染
苦惱。速證淸淨三摩地。不著生死不證涅
槃文此證淸淨三摩地者。卽蓮華三昧也。
此尊者定手持合蓮華。以惠手作開敷之
勢。此蓮華六道衆生之胸中蓮華也。此尊
以大悲故。鎭遊六道。加持一切衆生胸中
蓮華。令其開敷勢也。此蓮華開敷之時云
胎藏八葉九尊。彌陀九品淨土正是蓮花
開敷之九位也。亦發四十八願者約六道
衆生開胸中八葉蓮華。故六八四十八也。
不著生死不證涅槃者。大日經疏云。西方
無量壽。此是如來方便智。以衆生界無盡
故彼佛壽命亦無終盡文卽是意也
或抄云。阿彌陀是妙觀察智所變。法利因
語妙觀察智四種功德也。依境發智〻能
轉法輪。若轉法輪時。必所言說法菩薩所
照境。利菩薩能照智。因菩薩能轉德。語菩
薩能說語也云〻
源運云。法大轉法輪位三界法王也。又云。
一切衆生本有佛性自性淸淨心蓮也。利
除四種妄識則成就四種法智。因轉法輪
智表成佛直道。語出生諸法門成四種念
誦。一切陀羅尼門自此菩薩出生云〻瑜
祇經云。爲欲開一切有情本有不生性(本)故

令修行萬行滿足(和)故令成就大菩提(因)故入不動如々智故(文)法諸法自性清淨妙體利(文)障此妙體斷滅煩惱法體分明照了智因此法智轉法輪體語(淨名)此轉法輪如義語也(智證大師記云因大勢至菩薩無盡意也云々)釋云於東門畫天女形表貪欲南門畫蛇表瞋形西門畫猪表癡形北門畫蓮華表涅槃形(文)是女蛇猪之三三毒也蓮華自性清淨之蓮華即觀自在之本性也

問今即身以三毒置四攝位其意如何

答入得自性清淨妙蓮不染之三摩地之時以諸三毒難染之煩惱直爲入理門而令顯得煩惱即菩提之實義故以三毒置四攝門也理趣釋云或時想已身[梵字]訖利二(合)字門成八葉蓮花胎中想金剛法於八葉上想八佛或時他身想[梵字]吽字五股金剛杵中央把處想十六大菩薩以自金剛與彼蓮華二體和合成爲定惠是故瑜伽廣品中密意二根交會五塵成大佛事(文)

問今此文中所明之自他者云何是自云何是他乎　答今欲明定惠和合一念相應之道理故且分別自他後顯不二也先已身想[梵字]字成八葉蓮花者當段深密之法門即觀自在之曼荼也定惠本自住不二於教門且差別定惠之時當段西方蓮花部法門故約當部已身想[梵字]蓮華云也[梵字]字五股者東方金剛部發菩提心智門法門故且約他部云他身也所謂自部蓮華定與他部金剛惠定惠二體和合顯現不二法性之曼荼羅也此是前第三段降三世即金剛手之大惠曼荼羅歸第四當段觀自在蓮華大定理體而成定惠均等平不二之曼荼羅也是以彌陀之三摩耶形有五股爲莖蓮花是定惠二體和合之表示也東方發菩提爲莖西方證菩提爲花臺故自東至西也此八葉開蓮之曼荼羅胎中想金剛法者是觀自在也此觀音諸佛大悲也三世十方諸佛源從大悲門出現佛果德涅槃故能生爲中胎所生爲助伴八佛皆向中胎者自第九識自性清淨之本源出還守本所出生之自證也又中胎本有八葉修生也本有因修得果今本有之因居蓮實修得之果居葉上者果位有因因位有果是表因果不二修本平等之義也猶如世間現在之果望過去因者是果也望未來果者果返成因因即果果即因令無定相是緣起之實相也又此中胎觀音直是一切衆生一念淨心本有之善根也自此位開顯無盡莊嚴之曼荼是云九品淨刹是即華藏世界也次[梵字]五股金剛者東方金剛手之種子三形也是爲淨菩提心之體萬行萬善一切果德以東方白淨菩提心無不爲其基本此五股杵是三十七尊之本誓表示也故其杵體上有三十七尊配當五股上下五峯者定惠五智是十眞如十法界也其中央把處自兩部和合不二處出生十六大菩薩彼把處四重八葉當四八三十二尊加五鬼目成三十七尊故此五股三十七尊總體也[梵字][梵字]二字者皆是有所表[梵字]字[梵字][梵字][梵字]四字合成也四字如次法利因語四親近之種子也[梵字]中胎觀自在王種子也[梵字]字者[梵字][梵字][梵字][梵字]四字加[梵字]字爲五無戲論種子又[梵字]字上有空點下有三昧畫此三字是空無相無願之三解脫門也此是降三世降三毒得三解脫門之意也

問始云已身想[梵字]字成蓮花他身想[梵字]字五股金剛杵云々然次下云自金剛與彼蓮華云々自他之相違如何　答上已身[梵字]字他[梵字]字者當部云自他部云他次自金剛彼蓮華者能證之金剛智爲自所證金剛定爲他互有道理也又次下釋云是故瑜伽廣品中密意說二根交會五塵成大佛事者此以世間男女交會一心無二喩定惠和合一念相應也先達云問此二根交會事法唯爲譬喩非即事而眞法性歟答六大無礙常瑜伽四種曼荼各不離故此二根即佛事也問此五塵即爲大佛事我等凡夫行此交會即可成佛乎答初心行人全不可破彼第三戒法性雖一體行者觀行可有初後如法華中雖說十界圓融邪正一如修行時行四安樂行也問如此者教與行相違歟答如教如說心發如說行時教行不可有相違未練行人未發如教如說心行也故堅制之問眞言行者遇此教之初知六大無礙即事而眞煩惱即體是菩提也行煩惱時妄即菩提觀

一向生執著故。大師言。無執而到云〻和須密多婬而梵行者。卽雖行無染著也。若凡夫人雖行煩惱無一念著可無其過。問。自家實談一法一塵無非佛德。若爾此著心佛德外乎。答。此著心亦佛德也。問。此著又佛德不捨之。只本凡夫也。何時離流轉乎。答。此是若偏住凡夫執著時著卽過也。若此著與佛界無著相應之時著又佛德也。卽此始覺前後四相流轉也。本覺俱有四相常住。舊傳以多〻美喩顯之。蓼鹽酢水等別〻嘗之皆舌辛口淡。和合之其辛酢等味一〻〻其性不變。其味悅心樂身者也。今以此用意可得敎談也。菩提心論無始間隔者。此各別不知第四微細妄執也。問。此妄執捨之乎。答。是又一德也。准之可思之云〻。極祕傳云。自金剛者東方三昧耶戒金剛加持之體也。彼蓮華內道場之八葉花臺也。受得三摩耶戒之後成花臺正覺。是二體和合之實義也。若約本覺本有門者。第八識能託之識支云自金剛。第九識所託之二諦云彼蓮華。此色心二體和合能成自體。以是等談見之時。二根交會之談是非譬喩。前直是本覺門之行相也。一經說文者皆是法爾自性會之談故。實義皆在如此內證耳。問。何故當段必說婬欲卽是道法門乎。答。其意甚深云〻所謂觀自在左手蓮華。是一切衆生胸中八瓣心蓮也。然彼蓮者最初入胎之時。赤白二諦和合而妄情託其中。然後漸經五位成人體。其最初之體卽由觀自在加持。成本性清淨之三摩耶形之時。轉一切衆生欲性。直入觀自在不染淸淨之三昧者。無能被染汚故。於當段說婬欲卽是道也〻云

文泉房云。理趣釋云。自身想〔梵字〕蓮花。於他身想〔梵字〕五股杵白蓮花。彼金剛二根交會五塵成大佛事云〻此文心者他身彼金剛者金剛薩埵也。白蓮花者蓮花薩埵觀自在也。彼薩埵智觀音理冥會時。卽二根交會卽成佛也。成佛者成阿彌陀也。八葉未敷蓮花理也。八葉中胎九識心王也。八葉八佛。中央坐觀自在給。在纏故八佛入定相也。纏縛無明未明了故入定相也。薩埵惠心所力。依第六識相應時證妙觀察智。成阿彌陀佛時彼所具八識皆成佛也。卽大日者彌陀所具法界體性智。阿閦者彌陀所具大圓鏡智也。寶生彌陀所具平等性智。不空成就彌陀所作智也。二根交會者。彼未敷中金剛薩埵五股入冥會時。彼八葉心蓮披五智金剛顯也。五股卽彌陀所具九識轉成五智形也。五智者五佛也。前八葉心蓮九識也。轉九識成五智事依妙觀察智也。因位智劣識强故。胎藏以五股惠心所爲蓮花形莖。果位智勝識劣故以蓮花爲座。住五股上觀金剛蓮花此心也。此故蓮花所有九識八葉九尊座給。五股德有五智五佛顯蓮杵和合定惠相應理智冥合兩界不二習也。彌陀證佛也。亦方便究竟佛也。印八葉印。印上可觀五股。明金剛界羯磨會明也。〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕理趣經觀自在段是究竟〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕也。三毒卽涅槃習。是卽以〔梵字〕字顯之也。五股有三十七尊德委可想之。以腕爲五股事僻事也。付理趣釋習彌陀者。太古元海僧都向西光院僧都被語申。彼僧都亦予被語也。源者元海之說也云〻

白寶口抄　阿彌陀法第四

自觀事

無量壽儀軌云。即入觀自在菩薩三摩地。結定印閉目澄心。觀自身中圓滿潔白猶如淨月。仰在心中。於淨月上想[梵字]字放大光明。其字變成八葉蓮華。於蓮花臺上有觀自在菩薩。相好分明。左手持蓮花。右手作開花葉勢。是菩薩作是思惟。一切有情身中具有此覺悟蓮花。清淨法界不染煩惱。於蓮花八葉上各有如來。入定結跏趺坐。面向觀自在菩薩項佩圓光。身如金色。光明晃曜。即想此八葉蓮花漸舒漸大量同虛空。即作是思惟。以此覺花照觸如來海會。願成廣大供養。心不移此定。則於無邊有情深起悲愍。以此覺華照觸者。於苦煩惱悉皆解脫等同觀自在菩薩。即想蓮花漸〻收斂量等已身

觀自在菩薩印

二手外相叉。二頭指相柱如蓮華葉。二大指並立。眞言曰

唵嚩日羅(合二)達磨(合轉)紇哩(入二引合)

由結此印及眞言。加持心額喉頂故。即自身等同觀自在菩薩。文　口云。此自身觀者是入我我入觀也。異餘尊故不用入我〻入。此自身觀次用本尊加持也

問。今此文如何成入我〻入義哉　答。行者心月輪上觀本尊種子三形尊形。是入我義也。圓光照法界衆生得解脫同觀音。是我入義也。或漸收等已身者爲入我歟

問。前入我我入義先行者同觀音。次本尊阿彌陀入我〻入云〻今入我義觀音開入我〻入相違如何　答。兩義共不違。觀音與阿彌陀同體故也。或云。先行者入觀自在三摩地成觀音。次阿彌陀入我〻入者。即觀音與阿彌陀成一體義也。其故觀音住穢土。爲衆生善知識故先入其三摩地。是從穢土向淨土。從因至果義也云〻或先自身觀時同觀音畢。本尊加持時可觀入我〻入義也。本尊大日所變彌陀。行者觀音所變彌陀也。故本尊即行者。行者即本尊如此觀想之也。或本尊大日所變彌陀。行者阿彌陀所變觀音。觀音即彌陀。彌陀即行者觀之也。或本尊大日所變彌陀。行者彌陀所變觀音。彌陀即觀音觀音即彌陀。本尊即行者。行者即本尊觀之也。所詮何不若。任行者意樂用之。不得意之時皆相違。得意之時皆是也云〻口云。定印者如來付阿彌陀定印也。心月輪者自身中淨月輪也。儀軌文分明也。[梵字]字蓮花種子故成八葉蓮花也云〻

問。無量壽軌云。於淨月上想日里字文今所引用文[梵字]字云〻相違如何　答。儀軌文[梵字]字也。依之常傳成義。[梵字]字生不可得義。是即蓮花者出生從生死泥而不染淤泥義也。以不染爲本故加根本[梵字]點也。大師御傳是[梵字]字也。依之今替用[梵字]字。寶範云。日里字展轉書寫呬誤日歟。但可[梵字]字歟。故以[梵字]字可爲正說歟云〻

口云。花臺有觀自在菩薩。相好分明。左手持蓮花。右手作開敷勢云〻此蓮花者一切衆生之胸中八瓣之肉團如合蓮花云〻故此合蓮花者第九識心王。即法體性智之實體也。爲合此蓮花開敷故。右手作開敷之勢。即捻空風。虛空起風。春陽之衆花必依風得開敷故。以風輪印爲開敷勢。次立地水火三指生長蓮華資緣也。立地者收種子母也。立水者由水氣得力量父也。立火者入夏待溫氣冷開敷資糧也。極祕云。此風者解脫之惠風。即證菩提之體也。一切衆生正證菩提之時。胸中蓮即開敷。而二利究竟故。此印表一切衆生本有之覺體也。得此覺之時云開華。向合蓮結此印也。地水火三指如理智事三點。即三密三身等也。依此加持故合蓮開敷云安養淨刹。指八葉及中臺云九品差別。九品各〻有敎主。是爲彌陀之曼荼羅。又此開敷之處即大毗盧遮那解脫法身淨土。即花藏世界是也。八葉上各有如來。入定結跏趺坐。面向觀自在菩薩云〻

口云。中臺觀音。八葉八佛彌陀也。大師阿彌陀次第中有此面。實範釋意者八佛者開四智爲八佛。彼大師圖像八葉皆螺髮形如來。皆住定印向中臺觀音。觀音即諸佛大悲故。葉上八佛歸中臺大悲大願也云〻又依陀羅尼集經者。有中臺彌陀八

葉八菩薩之曼荼羅。今中臺觀音八葉八佛曼荼羅。是從果向因也。觀音大悲之因成彌陀妙觀察智。此果智向因悲故云從果向因。是表成果還因之義。實爲因花爲果。能生爲因所生爲果故也。中臺彌陀八葉八菩薩曼荼羅者從因向果也。是表從實開爲實成果義之故。華爲因實爲果。花落成蓮實義可知之。此二種曼荼羅者。彌陀與觀音因果互具影略互顯。所詮於一佛身心應物異相也

問。觀音是因位伴。彌陀果位主也。何伴居中臺中。主安葉上乎　答。付此有三義。先入我〻入是生佛不二之觀門。因位修行之軌則也。仍爲顯因位因強果劣識強智劣義也。故賞因位以菩薩居中臺也。文泉房云。八葉八佛者八識心王形也除第六識中臺觀自在菩薩者是第六意識也。凡因位九識俱在纏雖未顯智用。第六識者殊強分別識也。故厭生死欣菩提心。是第六識妙觀察智力用也。此故此智置中臺妙觀察智因位者卽觀音也。以智用強方今爲上首也。八佛入定相是爲客塵煩惱被覆未明了形也。中臺雖爲第九識。付智用之隱方置葉上也。雖然理本遍八識可有其性也。第九菴摩羅識者本覺眞如理性。卽八葉中臺可亘也。八識之中妙觀察智厭惡欣善等善根。從彼眞如理起力用故。理上置智也。凡此宗心心王心數識皆是本有佛也。如實未知自心時凡夫也。如實知自心時卽佛也。實兩部[illegible]全從外不來。只是我自心佛耳云〻

私云。文泉房義少相似故載之畢

又祕傳云。觀音是諸佛大悲爲體故。經云。一切如來大悲心皆集一體觀世音文又論云。佛心者大慈悲是也文又大師釋云。以彼自體是純金故爲金人。此菩薩亦爾。純以大悲爲體文故知始覺道圓之後更向衆生界起大悲。是果中之果故觀音安中臺。示果上之果義也。例如以方便而爲究竟也云〻實範記云。菩薩座臺如來有葉者。觀自在菩薩卽諸佛大悲。諸佛利他大悲爲主。自餘果德皆是爲伴。主故觀自在坐臺。伴故餘果德有葉。而正受相者則表自受法樂。而向菩薩者是從自利起利他德。此八佛者卽理趣釋八葉佛也餘文可見之云〻大用也

私云。實範記意今祕傳義同之載之也云〻

又甚深祕傳云。本有勝修生劣也。自宗智因位爲自證之極故。觀音本有薩埵也。修生佛智化他跡故。彌陀修生佛也。大日經疏云。菩提實義成佛外迹文此義甚深。專相承口傳也云〻或云。今云。八葉八佛中臺觀音曼荼羅。自宗教談大綱只在斯文。觀音因是本有也。彌陀果是修生也。觀音本有故。左手持未敷蓮。右手作開敷勢。既成極果花臺畢。其臺上坐蓮子初種子故。開衆生心蓮成佛了本有九界衆生也。春種子秋菓子只同一也。論當知法爾應住普賢大菩提心一切衆生本有薩埵說之。大師本有金剛界釋性德法界體性智。故此性德法界本有衆生因位。恒沙萬德圓滿妙體覺知之。此教成佛卽身頓悟也。是不付紙。有性法身妙體密教主也。而阿彌陀開此實智。證菩提門故以衆生祕密因位觀音居內證究竟中臺。以修生成佛外迹居葉上。總兩界四智四佛螺髮形。是果也。中臺大日天子寶冠形。是因位也。此義能〻存知不可亂失云〻

私云。此義相同故載之。所詮此三重義當流相承也。諸師異義雖區不出此三義歟

五智房云。中臺金義。此表果卽因義。葉上胎義。則表因卽果義也。故此曼荼羅互顯因果不二義也

問。此曼荼羅不二者有證據乎　答。有之。理趣釋云。得自性清淨法性如來者。是觀自在王如來異名也。則此佛名無量壽若於淨妙佛國土現成佛身。住雜染五濁世界則爲觀自在菩薩文明知彌陀觀音因果不二曼荼羅也。約果曼荼羅時中臺觀音卽彌陀也。葉上阿彌陀卽觀音也。又約因曼荼羅時中臺觀音不改位。表性德圓滿海功德也。葉上彌陀表修因海也。所詮同一蓮臺故更無淺深差別。八葉九尊醍醐之果德故也。大智故於淨妙國土說法利生。此名阿彌陀。大悲故於雜染世界濟

度衆生。此名觀音。但不限觀音一體。大悲故一切佛菩薩悉來娑婆利益衆生。此時皆名觀音。故大師觀自在者學諸乘行人釋給。又觀音一切如來大慈悲皆集一體世音說之。娑婆世界施無畏者大悲故。一切皆可名觀世音也。又往生極樂成阿彌陀者即成觀音也。其故開極位果云本有本覺薩埵。是始本不二故也。極樂云初地菩薩所生土。此意也。自心本初花臺自證本覺心地也。垂觀音來迎之花臺。表還最初本有法性義也。是等深祕也

三井慶範法印云〻。同中台觀自在者因位菩薩歟。又八葉佛何佛哉

師云（大寶院眞圓僧正）中台觀自在王如來果位佛也。全非因位菩薩。金剛薩埵儀軌阿彌陀形像說。左手持未敷蓮。右開花葉勢像有之。此即果位阿彌陀像也。然曼荼羅中台因位觀音云義不可有之。阿彌陀悲願一切衆生爲開語現此像也。衆生成佛時此所持蓮花開敷。以彼華來迎也。故儀軌則不觀阿彌陀結觀音印。次結根本印誦大呪。此意也。或難云。持三形事果位無之。因位菩薩持之。何中台果位哉。答。金剛薩埵軌阿彌陀像。又藥師如來像持藥壺如何〻云

又八葉佛，東寺十方佛云。天台阿彌陀〻云

師說。今行者心曼荼羅觀念也。心藏八故也。大旨胎八葉佛菩薩觀。其今阿彌陀爲本體也。故應佛。何佛。沙汰心曼荼羅。全何佛云事不可有之故。中台佛八葉佛向此義也云〻。此事諸師說往〻。可習覺之

又仰云。心曼荼羅。中胎觀音果位觀音也。所以果位佛因位壽命爲顯不盡之義現菩薩形也。是觀音因彌陀果云也。故開衆生心蓮時。中台阿彌陀示因相現觀音像也。是自因位悟開相示故觀音也。八葉佛何佛云義不可有之。若約心蓮四智四行佛菩薩可云果位。心蓮開故極果位八葉顯現給也云〻已上慶軌問答也

長宴抄云（四十）無量壽軌意。先入觀自在三摩地而後成彌陀。如後心金剛薩埵成大日。八葉如來者即彌陀。因位果傍因正也。故以果佛安傍云〻。同抄一云。觀音三摩地於八葉觀八如來。謂彌陀。臺上觀自在。彌陀第六意識變即肉團八葉心慮心是。故約彌陀論之耳云〻降三世儀軌云。就此眞言時。一切如來從本刹土雲集蘇彌盧頂毘盧遮那大會之中。圍繞觀自在菩薩分八葉花是色應用朱中胎觀自在於一〻葉圖畫大覺形文常喜院云。大軌云一切如來蓮華大曼荼羅。如云知十方如來歟。或通佛云〻或大日云〻或云。大覺者佛也。推之大日歟云〻凡有三習。一胎藏八葉九尊也。仍中臺觀音。八葉餘八尊也。此義意四菩薩觀音既令坐臺上故。中臺大日可居葉上觀音坐也。一十方佛也。且除上下二方。餘八方佛如次令坐八葉。此則通佛也（降三世大軌意此通佛歟）一八葉中臺合九品教主也。故九尊皆彌陀也。大師御作次第。九尊種子皆[illegible]字也。但臺上觀音也。此即彌陀觀音一體異名習之上無相違也。此或師云。八佛習彌陀非說也。此胎藏八葉也。一切有情身中有此覺悟蓮花。八葉上各有如來。入定結跏趺坐云〻

本有禮事

彌勒軌云。圓明外佛向外禮十方本有法身佛文覺禪云。此文意也。彌陀我有禮觀音向給也云〻

白寶口抄　阿彌陀法第五

印事

無量壽軌云。先結觀自在菩薩印。二手外相叉。二頭指相柱如蓮葉。二大指並竪卽成。觀自在菩薩眞言曰

唵嚩日羅二合達摩紇哩引二合

由結此印及眞言加持心額喉頂故。卽身等同觀自在菩薩文口云。次第依金剛界用三印羯言。儀軌印言共說之。本尊加持眞言遍數印處等可准金剛界歟。儀軌加持心額喉頂云云四處加持故眞言四遍也。凡付印處。或四處加持時明四遍也。五處加持明五遍也。金輪軌云。印四處五處。四心額喉頂。五額左右肩心喉。散處各誦一遍文四處五處隨處各一遍誦之也。若不付印處者眞言三遍誦之。但不印處也。二手外縛是生死結縛義。二風蓮葉花依風開敷故。生死淤泥之蓮華依大悲惠風開敷義也。又云。二頭圓立合習蓮實也。實是表觀音因位。此因位實開敷後可成花葉。又後成實。是果還作因義也。又風指[梵字]字也。[梵字]因業也。觀音亦四親近時東方因位也。旁以深甚也。又云。二頭圓立合者。是觀音所持蓮華一切衆生心蓮也。以此印爲阿彌陀印故。阿彌陀事業卽觀音體故也。依之念彌陀生極樂時。觀音來迎令乘蓮臺故。彌陀利益娑婆作用卽觀音體也。

依此義阿彌陀本尊加持最前用觀音印眞言也。實觀音卽彌陀故。以觀音蓮葉印爲無量壽印也。其故二風卽是佛界與衆生界兩壽命息風也。命卽風故息風也。故左風指衆生命息。右風指佛界命息也。仍合立二風衆生命息。卽和合佛界命息成無量壽命。是卽衆生與彌陀一體不離之義也。此印言通彌陀觀音也。名觀音蓮葉印之時。衆生八分肉團也。習無量壽佛印時。衆生出入命息體也。故我等出入息卽不改習彌陀體也。是甚深口傳也。本尊加持印尤相應。此義可祕也云云或曰。本尊加持用蓮華五股印。是兩部不二也。二中蓮形胎藏蓮花曼荼羅也。四股四智金界。金界西曼荼羅故阿彌陀。胎藏蓮花曼荼羅故阿彌陀。殊胎藏大日習阿彌陀故兩部不二尊也云云本尊加持先用觀音印明。此尊大悲深重故。彼尊印明爲先也。以觀音印明爲彌陀印明。祕說此流習也。外縛立合二頭二大。是云蓮子印。二頭竪穀二大中中佛耳。云物也。卽花菓種牙也。八葉八佛中臺觀音曼荼羅。此臺實卽觀音。八葉彌陀六八弘誓。卽結成觀音大悲果。八葉花一重果中台實果後果也。極樂稱爲無量壽。娑婆示現觀世音。可思合之故。華臺互爲因果之義可有之。實範祕決葉佛臺觀曼荼羅。彌陀果還歸觀音大悲因之意云云或云。二頭指蓮葉。是八葉九尊胎藏義。二大指理智不二佛身金界義也。又云。二風蓮葉於內心中義。二大指蓮實觀日月輪義也。此日月理智和合獨股也。此卽本有自性內證也。又云。二風觀蓮知自淨理胎身也。二大兒葉覺心德智金心也云云或云。二手外縛不二大行瑜伽合宿位。二頭指圓立合蓮子形卽觀音。是彌陀葉風壽命。二大並立兩部大日。是阿彌陀內證不二大日。是觀葉知心德也。又云。二頭指蓮子。二大其花實內花葉等。故此印因果俱時圓滿也。佛界生界共備因果萬德分明也。明[梵字][梵字]金剛智[梵字][梵字]法理[梵字]稱子不二也實相不壞故喩金剛實相。離言說故爲妙。故法菩薩眞言妙法蓮花肝心也云云法花密號云御作於法[梵字]字。於三昧耶八葉蓮花。於人觀自在菩薩。此人法俱名妙法蓮花諸法智。亦名諸佛知見。此人法蓮本來在一切衆生心中。心佛衆生三種一體異名。故經云。心佛及衆生是三無差別云云又念[梵字]字誦一部法花功德無異文

根本印事

問。本尊加持先用觀自在菩薩印言。次用無量壽根本印言。非普通儀。依憑如何答。無量壽軌先結誦法菩薩印言了。次用彌陀根本印言。故依儀軌意被載之。不及子細歟。但其故此法先入觀自在菩薩三摩地。以自身觀爲入我我入觀了。本尊加持先用觀自在菩薩印言。次用無量壽根本印言。是以觀音因行成彌陀果德意也。長宴抄十四云。無量壽軌意者。入觀自在

三摩地而彼成彌陀如彼心金剛薩埵成
大日文又云彌陀觀音一體異名故印言
互通歟理趣釋云若於淨妙佛國土現成
佛身住雜五濁世界則爲觀自在菩薩文
又大日經疏十五云次觀世音是阿彌陀
佛也其黄色文無量壽軌云結根本印二
手外相叉作拳竪二中指相柱如蓮葉形
結成契已誦無量壽如來陀羅尼七遍印
於頂上散文口云二手外縛者生死之縛
義二火蓮葉火大赤色故尤赤蓮花也彌
陀敬愛至極佛故殊赤色也是於生死之
結縛上開本有性德不染之赤蓮花利益
惡業煩惱衆生義也云〻又云中指配彌
陀故此性德不染赤蓮花即法性彌陀全
體也仍三昧耶形紅蓮即紅頗梨色彌陀
智之尤甚深口決也云〻又云從生死結
縛泥中開出自性清淨蓮花意也云〻又
云八指縛八葉義加中指一葉習九品總
印也又云此印依理趣經意者習一切法
平等觀自在智印也中指蓮花形表一切
平等義八指外縛八葉蓮花也彼八分肉
團有情自性本性清淨hrīḥ字妙理顯其德
泥定惠法門成開數蓮花表蓮華三昧中
指蓮花形兼顯八指蓮形一即一切義即
一切平等意也中指中央兼前後左右非
一片故是平等門也汗嘌駄心悉在一切
有情自性清淨蓮花部理性也蓮花部亦
名法部其故蓮花三昧義理廣通一切法
門故也然則此印顯一切法平等義蓮花

三昧表示故習一切法平等觀自在智印
也表示如此又云以此印習得自性曼荼
羅也彼中臺安觀自在菩薩中指蓮葉形
八葉一分竪表因義外縛顯開敷果德故
於此一印顯因果二位此因果即表不二
也又云二手外縛者三毒結縛也二中蓮
葉從三毒結縛泥中開自性清淨心蓮即
彌陀已體也五眼高臨邪正不謬故竪之
也又云外縛者定惠不二大行位內證自
他極樂也二中蓮葉故極樂蓮花是不二
自性阿彌陀也此位喜悅名初歡喜地密
宗談初地即極故儀軌云獲得初地大經
云獲得如來執金剛位依之極樂云初地
彌陀云初地佛此故也眞言a mṛ te者甘
露言彼行位所成甘露法水也今行者身
體彼所成果體故自心即極樂也阿彌陀
也如此得心內證花藏界故花藏世界最
上妙樂在其中故曰極樂當知極樂花藏
雖各異而非異處云〻又云二火蓮葉者
三毒縛即入raṃ字智火六塵悉清淨故又
甘露無垢味也又智異名故阿彌陀如來
名智惠門又甘露王如來名之爲極樂教
主實範上人習此印明今度受人間生思
出只在斯事云〻又云八指外縛八葉二
中蓮葉中台大日即彌陀也故表胎藏八
葉九尊也又云此印先地水風三指三節
文指端其四故都合三四十二也又空指
二節文端即三也成十五兩手合成三十
又火指三節文兩指合六也即成三十六

中指蓮合端合成一故觀三十七尊是三
十七尊總攝不二彌陀也
問前法菩薩印二頭作蓮形彌陀印二火
作蓮形其差別如何　答法菩薩因也風
指因果不可得ha字也外縛理智不二體
此不二八葉上表因體二中理智不二八
葉上顯不二果體中臺彌陀以寶生菩
薩印可得意也
namo ratnatrayāya（禮頂 寶）namaḥ āryāmitābhāya（禮頂 聖者）
tathāgatāyārhate samyaksaṃbuddhāya tadyathā（無量壽 如來 正）
oṃ amṛte amṛtodbhave amṛtasaṃbhave（等 發 座 所謂 從生 三身 甘露）
amṛtagarbhe amṛtasiddhe（成）
amṛtateje amṛtavikrānte（極樂 威德）
amṛtavikrāntagāmine（藏庫 極樂 往漸）
amṛtagaganakīrtikare（音聲 等空 虛 一切成就義）
amṛtadundubhisvare sarvārthasādhane（業也 也時 也作）
sarvakarmakleśakṣayaṃkare svāhā（息災成就 作一切業也）
口云各阿彌陀大呪此大呪中有十a mṛ
ta句故云十甘露眞言a mṛ ta是甘露之
義也祕藏記云甘露王如來者妙觀察智
用說法身也甘露是妙法故文大疏十三
云阿沒嘌二合都甘露也甘露者之別名能除
身心熱腦得而服之不老不死可以喩於
如來之智也今以此智除一切衆生熱惱
令得常喜之身此甘露味亦從佛心生也
文青龍軌云阿沒嘌甘露甘露者智之別
名能除身心熱惱得而服之不老不死長
壽之身也故a mṛ ta不老不死義是彌陀

壽命無量故云不老不死義也。滅三毒十惡等良藥故云十甘露呪也。大原抄云。阿密里帝者不老不死義也。故阿彌陀呪中有十阿密里之句。是阿彌陀佛壽命無量故不老不死義也。十甘露者不老不死。卽甘露妙藥也。如云三十三天不老不死甘露也。故阿彌陀亦號甘露王如來。卽此心也。甘露者天上以樹汁起自自歟。演密抄七云。有甘露義者。天中甘露有十六分。以十五分施衆生已。從餘一分還生如故。云故稱不死。卽勝生也云〻付此大呪句義。仁海僧正阿彌陀大呪句義。或阿彌陀大呪祕中深祕釋要決等多種有之。可見彼云〻無量壽軌云。此無量壽如來陀羅尼。纔誦一遍則滅身中十惡四重五無間罪。一切業障悉皆消滅。若苾蒭苾蒭尼犯根本罪。誦七遍已卽時還得戒品清淨。誦滿一萬遍獲得不廢忘菩提心三摩地。菩提心顯現身中。皎潔圓明猶如淨月。臨命終時見無量壽如來與無量俱胝菩薩衆圍繞來迎安慰行者。則生極樂世界上品上生證菩薩位文又曰。我爲當來末法雜染世界惡趣衆生說無量壽如來陀羅尼。修三密門證念佛三昧得生淨土。入菩薩正位不以少福無惠方便得生彼刹。是故依此教法正念修行。決定生於極樂世界上品上生獲得初地（乃在家出家願生淨土者應先入曼荼羅得灌頂已後從師念誦儀軌文）又云。所修善品皆悉迴向。共諸衆生同生淨土上品上生。證歡喜地獲得無上菩提記箭文

問。智證雜問雜記云。十甘露表十自在及十波羅蜜十如來地者。何妨尋云〻是依十甘露眞言十念成就消滅十惡。超過十地菩薩修行。成就十如來地也。何云獲得初地乎　答。祕藏記云。據密教十念成就。謂十波羅蜜圓滿也。或雜云經曰十念成就得生西方淨土。西方淨土者初地菩薩所生之土也。十波羅蜜者於十地中地〻修地〻圓滿。若以十念成就擬十波羅蜜論者。生淨土時十地可究竟。何以故云初地菩薩所生土也。答云。是蜜教所謂橫義也。初地與十地無高下故。今卿所羅次第義耳。十地自布施波羅蜜至於智波羅蜜。地〻各有十波羅蜜。是顯教所說地〻遷登之義。今密教所說云菩薩地者是心也。法文也佛也。餘乘如此文或書云。問。眞言教意西方淨土論九品級耶。若九品階位有之者。大呪小呪功能生上品上生。總中下品所生行者不見如何。若不論者九品說法印有之。又十甘露眞言九品功能有見。又應佛國何上下差別無之哉。答。眞言行者生中下品等義凡不可有之。但所說依顯也。何九品階位無之哉。西方佛業應化示國土利益末代衆生。若爾者九品次位可有也。但密教意不可論之歟

問。十甘露眞言九品功能有見者何文哉

答。其文不分明。但彼文見纔誦一遍○誦七遍○誦滿一萬遍云〻此文如次下中上九品階級可之歟。又廣如無量壽經所說云〻旣指彼經。然而彼經有九品差別。何無九品階級論乎。凡眞言機有頓漸超三差別。又有大小二機。依之立三種悉地。上品密嚴花藏。中品十方淨土。下品修羅窟等也云〻

私云。此問答旁參差。不甘心也

又印事

大日經五云。以初印散水輪火輪名蓮花藏印文疏十七云。如前作此三補吒合掌。其二水火指開張。初割花形。如來藏印。又名蓮花藏印文攝大軌下云。次明無量壽蓮花藏大印。初印散火水合。空亦然文

私云。已上本文不散風指。仍初割蓮花形也。故非八葉形也

青龍軌云。開敷妙蓮花文大師御次第云。作開敷蓮花印誦眞言散頂上云〻依此等胎藏蓮花藏印者作八葉印也

問。如來藏者其體何物　答。如來馬陰藏相也。卽陰藏蓮花三昧異名。可尋之。注釋云。蓮花藏彌陀蓮華印云華藏印。又爾也云〻口云。蓮華藏印者八葉開敷印也。是胎藏界八葉西方無量壽印明也。此八葉卽胎藏八葉九尊。約阿彌陀時九品教主也。故以此妙蓮花王持華藏界也。此印云蓮花藏印。表華藏界故也。祕藏記云。華藏世界義。花者理也。理遍法界藏諸法於其中。故曰華藏。是花藏世界者最上妙樂在其中。故曰極樂。當知極樂與花藏雖名異

而非異處文故胎藏一曼荼羅與極樂世界無差別故。敎主阿彌陀者胎界大日如來也。全非異人云〻又云。此印結八葉開敷。合立兩腕爲莖。是獨股義也。卽兩部不二理智一體獨股上開我性心蓮爲阿彌陀三昧耶也。論云。凡心如合蓮文祕藏記云。凡夫心如合蓮花。聖人心似開蓮花文是開蓮花卽佛心也。觀經云。佛心者大慈悲心是也文故開凡夫我性心蓮花八分肉團爲彌陀佛心蓮花藏事。此印表示也」

問。次第云。至于法菩薩印明者。雖爲觀音之印眞言。又彌陀之印明用之。是相傳師說之上非無證據。儀軌幷理趣釋意可見之云〻其證據如何　答。儀軌說觀自在三摩地。其中臺居觀自在菩薩。是卽阿彌陀如來也。金剛薩埵儀軌說阿彌陀形像畢云。左手持未敷蓮。右開花葉勢像有之。此卽彌陀觀音一體故說同印像。理趣釋云。若於淨妙佛國土現成佛身。住雜染五濁世界則爲觀自在菩薩文故知彌陀觀音只眼目異名也。豈觀自在非阿彌陀乎。敎王經三云。無量壽佛是觀自在王如來。亦爲法卽金剛法文金剛法觀音金剛法菩薩也。疏十五云。次觀世音是阿彌陀佛也。其身黃色文彌陀觀音一佛之義可知。此二尊殊理智不二德顯之。合行法也云〻」

問。阿閦寶生法加用四親近菩薩印言。今次第不載四菩薩由緒如何　答。阿彌陀釋迦兩法不載四菩薩印言事不說彼軌等故歟。又彌陀釋迦以報應佛義暫不出四親近菩薩歟。可尋之

問。四親近圍繞時是非報身如來歟。如何　答。金剛頂經等五佛列座者。自性會受用身位也。今此次第付極樂世界彌陀修之。彼極樂世界者拔濟十惡五逆罪人發來迎引攝願。此故以二十五菩薩爲聖衆。是別願所成故也。不載四菩薩。尤有其謂歟

正念誦事

口云。[梵字]云〻是觀音眞言也。今觀音彌陀同體故以此眞言爲彌陀眞言。是兩尊通用明也。仁海作[梵字]化他眞言也。以此明爲正念誦。小野以化他爲至極故也。是羯磨會言也。野月鈔用此眞言也

散念誦事

口云。本尊眞言三種外可加用心眞言。許也。[梵字]大師御筆梵本無量壽軌載之。無量壽如來心眞言云〻大佛頂廣聚陀羅尼經第四云。阿彌陀佛心呪。唵阿密利（二合）多帝齊訶羅吽。此呪誦百千遍。阿彌陀佛自身現來一切諸佛菩薩。諸四衆比丘比丘尼優婆塞優婆夷天龍夜叉等幷皆得見。命終之後生極樂世界蓮花化生。更不墮邊地下賤八難之一趣之身。所生之處常得宿命。所聞不忘。若求願者皆得成就文

讚事

口云。先四智。次本尊讚也。但伴僧相具時不可出聲。密可誦之也

無量壽軌云。修行者每日三時常誦此讚讚佛功德。驚覺無量壽如來不捨悲願。以無量光明照觸行者。業障重罪悉皆消滅。身心安豫寂悅意。久坐念不生疲倦。心得淸淨疾證三昧文

召請事

口云。可用蓮華部心印言也。以右風指召三度。眞言各一度

無量壽軌云。二手內叉。左大屈入掌。右大曲如鉤。向身招之。卽誦眞言。唵阿嚧力迦曀醯呬娑婆賀。由結此印奉請故。無量壽不捨悲願赴此道場。幷無量菩薩受行者供養證明功德取意

結界事

口云。可用馬頭印言。如十八道。同軌云。二手合掌。二頭二無名屈入掌各相背。二大並屈勿著頭指。卽誦眞言。唵阿密㗚妬納婆囀吽發吒娑婆賀。誦三遍。卽以印右轉三匝。避除一切諸魔皆自退散。便以印右旋三匝。卽成堅固力大界略抄

問。阿彌陀敎令輪大威德明王尤可用之。何用馬頭乎　答。大威德幷馬頭蓮花部敎令輪故何無相違。但今用馬頭故散念誦時出馬頭。不出大威德。是依儀軌用馬頭也

自輪觀事

因業不可得
塵垢不可得
清淨無垢染
寂靜不可得
災禍不可得

又五大種子用之。通用故也

撥遣事

口云。可用十八道撥遣印明也。蓮華部故用之。同軌云。誦前請車輅眞言。以二大指向外。撥二中指頭奉送聖衆。於眞言句中除迦囉濕（二合）二野句加蘖蹉ゝゝ句。卽成奉送（文）觀自在軌云。撥遣印。以前根本印從臍至頂。上方散合掌。於頂上。想觀自在王如來復本宮。誦密言云

唵一嚩日囉（二二合）鉢娜摩（三二合）穆（四）

護摩事

口云。就敬愛修之惜說也。但爲亡者鉤召修之。現在敬愛修也。勸請集云。滅罪修之（云ゝ）

口傳云。鉤召法悉准敬愛法。一切時修之云ゝ。瑜伽軌云。仰視遍諸方。是爲鉤召義（文）

華藏院僧都（延濟）云。仰視遍諸方。未得先德傳。私云。視諸方追求所召者之意歟（何方可向也。彌陀丸 可向西云ゝ）

口云。向西方修之。鉤召同之歟云ゝ

部主段（聖觀音）

自加持

心印　以二手內相叉。翹豎右大母指

眞言

召請　如自加持印眞言。以右大指三招。

加召請句四攝明

供物　同眞言（如敬愛句）

撥遣　准召請（以右大指撥。加撥遣句三）

本尊段

自加持

根本印　堅固縛。以忍願相柱。如蓮花葉形

眞言云

召請　蓮花部心印明（加敬愛句）

供物　同加持眞言（加句同上）

加持物　或

或觀念。此團丸供入從本尊御口。至心蓮華臺成無量蓮花箭。雲海流出。一ゝ毛孔供養盡虛空法界諸佛菩薩。便還來射拂我及施主彼此怜惡隔別厭離菩提心。彼此一體和合互令起無二敬愛之心云ゝ

撥遣　准召請

諸尊段（三十七尊如常）

或云。八大菩薩并三十七尊合行之。或云。依金剛界三十七尊。胎藏八大菩薩云ゝ。或云。聖賢云。諸觀音部母等供

世天段（如常）

口傳云。凡依敬愛故本尊諸尊等皆悉赤色可觀之也

壇莊嚴事　佛供十六坏（大小如常）

汁八坏。菓子十六坏（開白幷每日日中此定用之也）

後夜粥八坏。初夜無供物（一切之物皆赤色用）

酥油（胡麻油一器蘇 蜜和合用之）

壇木（用二十一。長八寸。小野云。華木云ゝ 軌云。剃木爲鈎召。口云。松榆）

乳木二束（長十指。四寸也。或四指判。合歡木。染木。穀木。花木云ゝ。口云。一切木用之云ゝ）

藥種（相思子。呵梨勒。天門冬。荳蔻。紅花。或赤箭。人參。伏苓。石菖蒲）

加持物（團丸。米粉赤染丸之。又白米赤染用之。口云。粳米染。或好米云ゝ。小野云。敬愛與鈎召粳米一百八顆。或一千八顆。）

白寶口抄

阿彌陀法第六

印言異說事

四十八願印言。左右作拳。空指申立端直。並二地申開立。即成。眞言曰。唵阿吽欠（或用大呪）或說。合掌二水二火二風入內合背。明大呪七遍

私云。二印二地開與合相違也

兼意云。二手內縛。大指小指合端。眞言曰。

[梵字]

廣云。二手內縛。大指小指各開立。說法利他印。眞言口傳。[梵字]

私云。此二印。二大二小開合相違也

覺印闍梨云。二手外縛。大指小指端合。明大呪

又四十八願成就印。虛心合掌。二地二風散開。二大並立。明[梵字]

已上二箇印言。五大願之次用之（已上）

賢覺法眼傳。臨終印。內縛。呪[梵字]。勝上三摩地印也。二頭二火二水二地相叉。八葉也。當此八指端。誦小呪六遍。是六八四十八也。仍名四十八願印。二大指並立。定惠具足阿彌陀也。如此了即成定印。二火二水二地外相叉。六道也。如前指端。大呪。六遍。六六三十六也。六道〻〻具六道也。二大二頭指相捻。阿彌陀也（已上）

或云。先成因行四十八願。其印結外縛定印誦彌陀小呪。先從右小指次第誦小呪一遍動一指。如此至頭指誦明四遍動四指。次從左小指次第如先四遍也。次亦如先右四指四遍。亦如先左四指四遍。如此六遍誦呪動二手八指。是配當六八四十八願也。如此因行四十八願成就了。次結妙觀察智定印成彌陀果也。用大呪。但二手中水小六指表六道也。既證彌陀果後利益六道衆生意也。此六指即外用表示也。二大二風指端集一處自行也。外縛六指化他皆滿足了云〻

九品往生印言事

上品上生印。二手各大指頭指捻。左右同側向外並　上品中生印。二中二大捻　上品下生印。二無名二大捻　中品上生印。二手二大指二頭指捻胸前。左仰右覆二寸離　中品中生印。大指中指捻　中品下生印。大指無名指捻　下品上生印。左右腕互相替。右內左外。二大指二頭指捻　下品中生印。二中指二大捻　下品下生印。大指無名指捻。眞言曰

唵阿彌栗多娑婆訶

九印同用之云〻

上上品。以衆色押黑道。定惠同

眞言曰

[梵字]

喃阿密嘌（二合）姤納婆吠達摩訖哩娑婆訶

上中品。以虛空捻炎中上輪。如上

眞言曰

[梵字]

唵阿密嘌多三婆吠達摩訖哩娑婆訶

上下品。以大力菩薩押水自在王

眞言曰

[梵字]

喃阿密嘌多嚩陛達摩紇哩娑婆訶

中上品。以前一印仰左立右。安甘露海上

眞言曰

[梵字]

喃阿密嘌多悉帝達摩紇哩娑婆訶

中中品。以前二印安在乳上（如上）

眞言曰

[梵字]

喃阿密嘌多帝際達摩紇哩莎婆訶

中下品。以前三印處蓄生上（如上）

眞言曰

[梵字]

喃阿密嘌多尾紇磷帝達摩紇哩娑婆訶

下上品。以前一印背合立朱雀上

眞言曰

[梵字]

喃阿密嘌多尾訖磷多識弭寧達摩訖哩

[梵字]

莎婆訶

下中品。以前二印

眞言曰

[梵字]

喃阿密哩多識〻〻囊吉底迦隸達摩紇哩

[梵字]

莎婆訶

下下品。以前三印玄武相安寶部上

眞言曰

唵阿密喋多嚩上奴批娑縛隷達摩紇哩

娑婆訶

行林云。已上九印慈覺大師密傳云云

印文不分明。衆色大指也。黑道風指也。虛空大指也。炎中上輪中指也。大力菩薩大指也。水自在無名指也。甘露等乳上也。朱雀火輪等心上也

又云。上品上生 大頭相捻。持嚩吹 上品中生 大中相捻。娑嚩吹 三 上品下生 大名相捻。如平常胸外向蓮大二陛 中品上生 左仰右覆交腕。右內左外大頭悉相捻 中品中生 大中帝相捻 中品下生 大名相際捻尾尾弥陀 下品上生 大頭多相捻尾紇哩 下品中生 大中相捻尾底吉迦隷 下品下生 大名相捻批娑嚩隷紇哩

已上九品印用九字歟

教懷上人往生祕印

上品三生印 常彌陀定印 身法

中品三生印 前定印改立合中指頭指 報身

下品三生印 同印改立合二水指 化身

已上三身定印。是則大御室令授教懷上人給阿彌陀祕印也 本名讃岐公 源信之一期無懈怠令行。臨終結之令往生。其相承人〻信修多令遂往生。故號往生祕印也。二小二無名二中叉。如次表金水火三輪。二風立。二空捻。二空卽上方大日也。故配佛果。果還成因。故以空付風。

風字因故也

廣云。三三品往生總印。左手仰臍上。右手空屈入月。左掌上覆。九指各搖動。用小呪。有觀口決。又云。別祕說。以定印爲上品三生。大呪三遍。又中指屈爲中品三生。大呪三遍。又無名指屈爲下三品。大呪三遍。實任云。平等房說在九品印皆定印也。上三生二頭指。中三生二中指。下三生二水也云云 持明房同意也。眞言各七遍。合二十一遍也云云 又曰。九品往生印。八葉蓮花印。二大指開立。九指卽表九品。唵阿密喋帝吽

此一弘法大師御傳云云

儀軌云。誦滿一萬遍。獲得不廢忘菩提心三摩地 文 集經二云。誦呪滿十萬遍。滅罪命終生彼國 文 或說梵篋印。左手仰置心上。右手覆左手勿相付

唵阿密喋都特婆吠娑婆訶

或云定印。合地水火三指。二手當胸前。亦成大日祕印 私云塔印也 良雅阿闍梨傳云云

又胸前寄兩手。共風空相捻。餘三指散立。二手相去一寸許。是則上品三生教主祕印也。高野丈六堂阿彌陀印。下品三生教主印也。或云。九品往生印言。金剛界幷修阿彌陀時。道場觀後可用九品印言。若行住坐臥修此法時。可作入我我入觀誦小呪乎。念誦小〻往生極樂頓證菩提行願速令成就法也。廣云。九品佛九界佛性也。九界中尊人界佛性也云云

阿彌陀三身印事

二手各二大指二頭指相捻。左仰右覆當喉。次大指中指相捻當心。次大指無名指相捻當臍。眞言曰。曩莫三曼多沒馱南阿

三身同用此眞言也。或舉右垂左。左右共向外。卽名法身說法印。明曰

報身說法印。前印左右共捻空火

化身說法印。同印左右共捻空水

或左右共立胸前。二手同風空相向一寸許不付也。又云。虛心合。二大二風各開散。二空之頭置二風之上云云 眞言

特婆吠達摩

奝然將來夢想印言也云云

又說云。三身印 是慈覺大師流許可印也 仰左掌置心上。伏右掌置左掌上。二掌相去二寸許 法身 堅實合掌。十指末下向 報身 向合掌。十指末向上 應身

決定往生眞言曰

唵阿密喋都特婆吠薩呵 各三遍有歸命

已上印隱而可作之。是師傳也。三印名阿彌陀許可印也。三途八難等之一切群生垂大慈大悲也

或說云。舒左右掌。各屈大指著頭根。左當臍上向。右當下。中間五寸許 應身 虛心合開腕放合大指成向下 報身 次上下印向上 法身 用決定往生眞言。極之中最極也

已上化門

三身卽一印事

內縛直立二中頭柱如針二[梵字]各相捻如彈指[梵字]此一印眞言憶西國之所傳也

卽身成佛印事

二手合掌二水二風入掌合甲二中指開立[梵字] 又云塔印同眞言云々

彌陀許可三印事

二手以二大指捻二無名指左掌仰右掌覆誦小呪胎藏二手合掌指頭下垂二小指開散同用心呪金剛界二手合掌誦同心呪蘇悉地

又云彌陀許可印二手中風已下八指二空指入著掌內以左仰置心上以右覆左掌上但二手相離二寸許九品往生印已上

決定往生印事

二手合掌二火二風各開散

[梵字]

唵阿密㗚都特婆鞞婆娑訶

或加歸命[梵字]

[梵字]

此眞言諸家集名決定往生眞言野僧眞言集云決定往生淨土眞言觀山延懷云決定往生眞言是奝然法橋請來云々准提陀羅尼經日照奧載之名阿彌陀佛心呪云々覺禪闍梨云小野僧眞言集云決定往生淨土眞言出般舟三昧經成就院抄同之私云見般舟三昧經全無說眞言何云出彼經哉但可檢新渡經也或人云勝佛頂軌見云々私云見彼軌名尊勝陀羅尼心眞言無決定往生名云何云々般舟三昧經云蓮合頭中名開立八葉印也

歸命[梵字]

若念一遍如念阿彌陀佛九十萬遍命終必往生極樂文九品往生陀羅尼經云本合掌二風各開立[梵字]頂阿彌陀[梵字]額觀音[梵字]高野兩肩[梵字]彌勒[梵字]胸除蓋障[梵字]腹金剛手[梵字]脾普賢[梵字]眉妙吉祥[梵字]滅惡趣或虛空藏[梵字]足地藏[梵字][梵字]行成就義誦十萬遍得見阿彌陀佛命終時決定往生極樂世界云々成菩提抄云決定往生眞言那莫三曼多沒陀南唵阿密㗚都特婆吠薩婆訶若念一遍如念彌陀經九十萬遍乃至三遍便記得○日夜六時各誦三七遍○於形像前蹋跪合掌誦三七遍日々恒爾卽滅四重五逆十惡謗方等罪悉得除滅現在不爲一切諸邪鬼神之所惱亂命終之後任運往生阿彌陀佛國何況晝夜受持讀誦功德不可思議願往生者皆應誦云々或云二手二水二火屈以二大指押二水二火之甲二風二小舒立二大指之背相付向外

眞言同上

寶任云高野南院授寶生房

皇慶云二羽無名大指合餘開立眞言曰

[梵字]

又云虛心合掌二火二風各開散二空之頭安風之上眞言同上略之三井慶範法印云二手合掌二中指二無名指內屈以二大指押二火二水甲二小二頭指相柱也明決定往生眞言眞言同上略之又云右手以大指押中指無名指甲頭指小指舒左手亦如此然後兩手中指無名指第一節指合第二節少分相離頭小二指左右相柱

私云此說文少違前說云々

廣云內縛火風空各開立呪同之略之又虛合火風散空安風上呪同之略之覺云成就抄云天台記云[梵字]三世諸佛金剛不壞之身胎藏[梵字]摩訶般若畢竟空理也金剛界[梵字]如々義卽第一義僧也兩部同體已上一體三寶之義也

或云輪印集經二云彌陀輪印左右手以二大指各捻無名指頭右押左當心云々最極祕中之祕密決定往生上品上生蓮臺努々不可授與不信懈怠之輩云々

私云以輪印卅房邊非決定往生云事僻事也然尤可祕之彼印功能四重五逆消滅印故也然者決定往生云尤可爾也已上

臨終印言事

二手金剛合掌二無名指外傳隨息入迫

眞言曰

唵阿彌陀迦羅耶摩訶吽紇哩涉呵

結此印及由誦眞言故觀世音菩薩及虛空藏菩薩來說法迎接南院傳

阿彌陀一念往生印事

內縛二大出立眞言曰[梵字]

口云於二大有多習謂右大阿彌陀左大

行者也。但右大安左上。是阿彌陀會入行者也。然入內縛內。是內自受法樂密嚴花藏世界云云。又出左大安右大上。是行者進會入阿彌陀也。次同時出入。具在口傳云云

四方淨土往生印事

寶任傳云。臨命終時金剛弟子。一切諸佛左右圍繞來迎引攝。隨意四方淨土往生。印。虛合屈二風相捻二空面端。即成。呪曰

唵摩彌跋祉祉黎吽阿阿暗惡噁娑婆合二訶

祕中深祕也。不可授非器云云

小呪印事

左右手以二大指捻二無名指甲。風火地三指直舒。左掌仰胸前。右手覆左手上。二手大指無名指重相拄。心呪用之

芳源抄云。集經輪印也。廣隆寺丈六彌陀即此印也。或云。集經似說法印云云

或云。努努不可授非器。可見集經云云

集經二云。阿彌陀佛輪印。左右手以二大指各捻無名指。以右押左當心。若欲說法論義之時。日日作此經。一切歡喜。死生阿彌陀佛國 文

私云。依此文。勝論義祈修此法也

無量壽軌云。輪印。以大母指捻無名指中合平橫著即成。加持二十一遍 文

安養房芳源闍梨口傳云。唵阿密哩多帝際賀羅吽娑婆賀。二手各當胸。各火空相捻相向。其間相離芥子許。是彌陀迎攝印也。伴眞言。先德多用金剛界三摩耶會彌陀印。是依祕本印通用之也。印相雖普相知。此眞言印事人未多知。極祕事也。妄勿傳之云云。或云。小呪印。右手作拳。左大指自右虎口入掌中。以右大指繞縛之。左手中已下三指覆右手背。左右頭指各直舒之云云

此小呪說所者。大師御筆梵本無量壽軌載之。名無量壽如來心眞言

大佛頂廣聚陀羅尼經第四云。唵阿密利合二多帝誓訶羅吽。此呪誦百千遍。阿彌陀佛自身現來。一切諸佛四衆八部并皆得見。命終之後生極樂世界 文 成菩提抄云。大佛頂廣聚陀羅尼經第四云。阿彌陀佛心呪。唵阿密利合二多帝誓訶羅吽。此呪誦百千遍。阿彌陀佛自身現來。一切諸佛菩薩并諸四衆比丘比丘尼優婆塞優婆夷天龍夜叉等并皆得見。命終之後生極樂世界蓮花化生。更不墮邊地下賤八難之一趣之身。所生之處當得宿命。所聞不妄。若求願者皆得成就 文 又云。阿彌陀佛心中心呪。唵阿彌栗合二底吽吽 文

心中心呪印。合掌以左右大指捻地甲云云

〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕

小野花藏兩集載之。寬信惠什等不用之。成就院抄有之

上乘房云。三形。橫五股上。一股立。其上開數蓮華印。金剛蓮花印也。其印。外五股印。二中。作蓮華也。又口云。中指蓮葉彌陀五智也。眞言〔梵字〕一字心也。五股金剛界也。中蓮葉胎界也。不二印也

或外五股印。〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕。或傳云。塔印用無所不至眞言云云

滅罪印事 出寶集二任經

合腕左右中指無名指竪合。倚文相當著。開二小指直竪。開二頭指當中指背上節勿著頭少曲。二大指並竪頭押中指第二節。行者坐禪時。作此印誦結界呪云云

師口云。二頭二小。四親近 法利因語 二中無名二大。彌陀也

私案云。二頭二小。光也。如寶幢佛印。滅罪印尤可光明也。圓行佛眼印。二火二水間法界宮。二大阿彌陀。二頭二小四親近也。眞言小呪。此印集經滅罪印云云

已上

得自性段印明事

作左右拳。仰左中右風指。從左拳小指次第至大指。誦〔梵字〕字開之。次掌中三度攪開之。是八葉開敷義也。仍〔梵字〕八遍也。以風指開之。依風花開敷故也。或以小指開之。〔梵字〕字本不生本有自然開敷也。能所倶自然成佛作業甚深云云也。但如此道理得意時。〔梵字〕字〔梵字〕字何同事也。呪〔梵字〕字加修行點。遊步大空位修行。深可思之。委細理趣經法有之

蓮華三昧耶印事

仁海云。種〔梵字〕。尊形乘孔雀。本尊加持。印蓮花三昧耶印。唵〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕。蓮花三昧耶印。二大二小立合。二大表孔雀頭。二小表

尾也。中間六指外縛左右翅也。用此印故。孔雀鳥不擇一切毒蟲等。悉噉食之。此尊不簡一切極惡不善罪人。以一念稱名緣。消滅重罪引接淨土給事。爲顯之用此印也。或云。立合二地二空成一貼形。分上下表大日彌陀法應二身。名此大獨貼印。又中間六指外縛表六葉蓮花。故號蓮華三昧耶印。六葉即是六道衆生所具六識也。

眞言 [梵字]

永嚴法印奉造九體丈六彌陀。以密嚴房上人爲供養導師。不耐說法之感。所被授上人祕印也。故號布施印也。此等印皆以縛爲本之故。或立中指或立地空等也。於三毒具游泥。以一道清淨妙蓮不染佛智。引接六道衆生速令證六大法身妙果故。此印煩惱即菩提意也

大日阿彌陀不二祕印事

外縛二大入掌中並立。眞言曰。南無[梵字]佛[梵字]胎藏大日阿彌陀不二祕印。是彌陀法身印也。八指外縛八葉蓮華。以其內虛圓爲月輪。其月輪中有[梵字]二字。成彌陀大日二佛。即是不二故。雖似法應不同。二佛更無差別也。又內縛二大外並立。眞言曰。[梵字]金剛界大日彌陀不二印也。掌中八指八葉外即月輪。是云毘盧遮那法印。惠果臨終祕印也。說所摩科文天儀軌說之

八葉印事

虛合開二頭。歸命[梵字]開二中。歸命[梵字]開二水。歸命[梵字]次[梵字]誦之。開[梵字]事。胎藏三部義開三部時必成八葉。胎藏一曼荼羅三部八葉也。開此三部體。兩部因[梵字]不二和合時。成三部八葉已體也。故誦[梵字]深義也。而胎藏一曼荼羅、蓮花體。又阿彌陀蓮花部總體也。此印明阿彌陀體性悉盡故。以此印明爲阿彌陀灌頂印明也。可見十日抄

寶冠灌頂印事

外縛二中直立。進力相拄作蓮葉安額上。

眞言

[梵字]

深祕云。外五股印。[梵字]

私云。印金界。明胎界。是理智不二義也。又四[梵字]因即果云意也。故天台釋云。此因無易故。云直云至文振鈴後。五股印。三十七尊一字。必每部四處加持云云

阿彌陀十二印事

一根本印。二羽外縛。二空並立。二火峰拄。如蓮葉。眞言根本眞言也。有軌

二大身印。印虛心合掌。以二地絞水背。以二風押二空頭。用小呪

那莫阿引去哩耶二合彌路引婆引去耶莎呵

三大心印。不改前印。以二風押二空甲上

入月眞言

唵怛他引去蘖路引夜引吽

四護身結界印。不改前身印。二火入月爪甲相合。加持五處。眞言

唵阿密哩二合多帝際賀羅吽

五坐禪印。不改前印。中立忍願如針。眞言

唵阿密嚛二合帝紇哩嚛婆呵

六滅罪印。二手虛心合。以二風當二火第三節。以二空押二火第二文。二地開立。

眞言曰

唵紇哩阿暗訖哩訖哩吽

七小心印。各以大指押四指甲。仰左俯右。

入掌中如環。眞言曰

唵訖哩訖哩吽莎呵

八頂印。內縛中二火相交。眞言

唵三婆吠莎嚩訶

九轉法輪印。二手開中。以二空押二水甲。

右押左當心。眞言

唵達摩哩莎嚩訶

十療病印。以二拳仰左覆右當臍。集經二云阿彌陀佛療病印。先仰左手四指仍屈。即以右手覆於左手。右手四指亦屈。與左手急相鉤。令二拳節節各拄掌心。其二大指各直奴之。是一法印降伏一切諸惡鬼神。有人病著當用印之。其病即愈。此等諸印皆誦心呪文眞言

唵嬾上弩弭婆婆訶

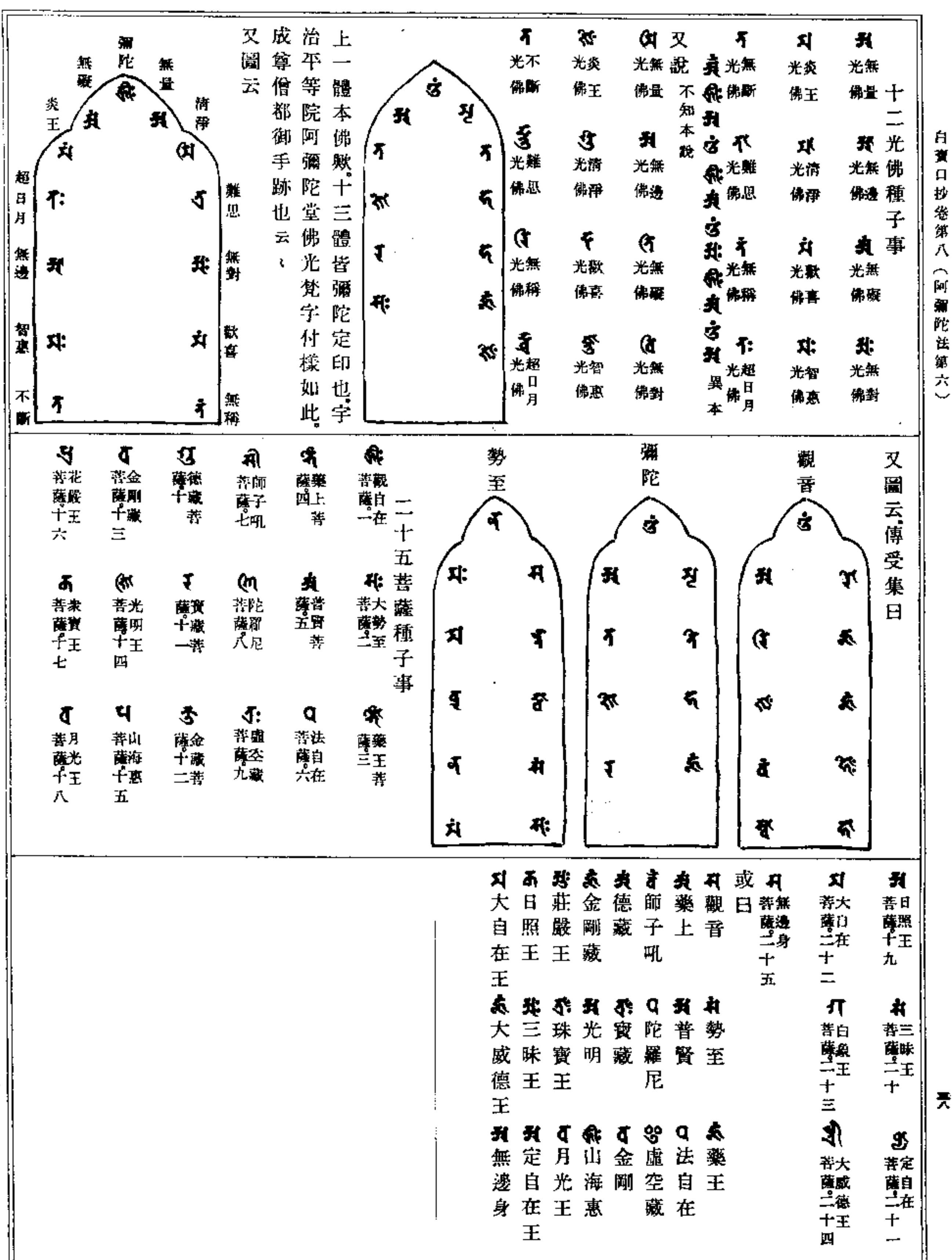
十一隨願說法印。二手舒五輪。以二空押二風輪。仰左安乳下。立右向外。眞言

唵旨哩達摩訖哩莎嚩訶

十二妙觀察智印。在軌。定印也

唵三摩地半度弩迷訖哩

右契印等功能所說。可見陀羅尼集經第二卷已上十二印極祕印也



十二光佛種子事

無量光佛　無邊光佛　無礙光佛　無對光佛
炎王光佛　淸淨光佛　歡喜光佛　智惠光佛
無斷光佛　難思光佛　無稱光佛　超日月光佛
異本

又說　不知本說

無量光佛　無邊光佛　無礙光佛　無對光佛
炎王光佛　淸淨光佛　歡喜光佛　智惠光佛
不斷光佛　難思光佛　無稱光佛　超日月光佛

上一體本佛歟。十三體皆彌陀定印也。宇治平等院阿彌陀堂佛光梵字付樣如此。成尊僧都御手跡也云云

又圖云

又圖云。傳受集曰

二十五菩薩種子事

觀自在菩薩一　大勢至菩薩二　藥王菩薩三
藥上菩薩四　普賢菩薩五　法自在菩薩六
師子吼菩薩七　陀羅尼菩薩八　虛空藏菩薩九
德藏菩薩十　寶藏菩薩十一　金藏菩薩十二
金剛藏菩薩十三　光明王菩薩十四　山海惠菩薩十五
花嚴王菩薩十六　衆寶王菩薩十七　月光王菩薩十八
日照王菩薩十九　三昧王菩薩二十　定自在王菩薩二十一
大自在王菩薩二十二　白象王菩薩二十三　大威德王菩薩二十四
無邊身菩薩二十五

或曰

觀音　勢至　藥王
藥上　普賢　法自在
師子吼　陀羅尼　虛空藏
德藏　寶藏　金剛
金剛藏　光明　山海惠
莊嚴王　珠寶王　月光王
日照王　三昧王　定自在王
大自在王　大威德王　無邊身

白寶口抄 釋迦法上

本書事
牟梨曼荼羅呪經一卷
寶樓閣經三卷
大日經并疏
陀羅尼集經
大佛頂經五佛頂兩本
教王經
略出經
攝眞實經
金剛界軌
胎藏界軌
釋迦如來持念次第一卷 法三宮

名字事
梵號 [梵字]
金剛界梵號 [梵字]（不空成就如來）
胎藏界梵號 [梵字]（不動如來）
密號 不動金剛。又成就金剛。又寂靜金剛。又悉地金剛。又業用金剛

口云。釋迦牟尼如來。略名釋迦文佛。是梵語。廣略也。釋迦牟尼。此翻能仁寂默。能仁者姓也。是先祖氏也。始欝摩王第四子橫奇。初至雪山北。人民歸之。欝々爲强國。父王往詔。辭退不還。卽遙嘆曰。我子釋迦。釋迦者能仁也。佛爲彼裔。故姓云釋迦。卽淨飯王御子也。故理趣釋云。時調伏難調。釋迦牟尼如來者。於閻浮提五濁末法。爲調伏九種異類外道。現八相成道。皆得受化。致於佛道。現生釋迦族中。乃姓釋迦氏。牟尼者寂靜義。身口意寂靜故稱牟尼 文 疏十二云。牟尼者寂默義也。常寂之士微妙寂絕幽深玄遠。不可以言說云。如是法界寂然大滅度法。唯佛一人究竟清淨。故名牟尼也 文 是寂默故不住生死。能仁故不住涅槃。寂者現相無相。默者無說而說也。亦悲思故寂也。離言說故默也。是卽諸佛所說法身妙體也。又大智律師云。以惠故不住生死。以慈悲故不住涅槃 文 但此約內證歟。外用時云度波焦。卽一切衆生惡業煩惱熾盛。日夜常恒無窮盡。喩海水流入波焦山無盡。故以衆生喩波焦山。釋迦出世成道。濟度衆生。故名度波焦也。問。釋迦牟尼者。釋迦氏也。牟尼此尊別號也。故以牟尼爲名號。疏十三云。金色牟尼佛也 都牟尼是佛也文 何故略牟尼云釋迦文佛乎。答。具云釋迦牟尼佛。略名釋迦文佛。是反音略也。反牟尼二字成三。卽マミムメモ故取モ。他音屬自之故成文。是[梵字]之[梵字]字故也。問。常云釋尊。或出生義。釋師子云々。是又以釋一字有能仁之義乎。答。尊字崇仰語也。通諸尊。釋字亦反音略也。反釋迦成サ。奧密他音屬自之故成釋也。以前可得意云々。牟尼與師子同義歟。三十卷教王經第三十云。釋迦師子大能仁。能中能者寂默尊 文 可知也

成所作智
口云。金剛界成所作智。祕藏記云。成所作智者。二利應作故曰所作。妙業必遂成之稱也 文

不空成就如來
疏十八云。此是暗字。一切眞言之心。於一切眞言最爲上首。常知此卽不空教眞言也。不空者隨一切衆生所有見聞觸知無空過者。皆必定於無上菩提。故名不空也 文 復次隨喜彼善願皆能滿足。乃至衆生大菩提願亦能滿足。如大寶王在高幢上充足一切。故名不空也 文 問。此父胎藏大日百字中央暗字功能也。何以之可釋金剛界不空成就義乎。答。兩部一體上二德不可爲各別也。但百光遍照者。[梵字]字置頂上。卽頂上百會。當釋尊。依用不苦歟。又不空義何同義也。但不空者決定義。卽大日如來令諸衆生必定成於無上菩提。是義不空。故名不空成就也。教王經疏三云。次北方不空成就如來也。以大慈方便。能成一切如來事業。及以衆生事業。由毘首羯磨善巧方便。能成就一切有情菩提之心。必竟不退 文 攝眞實經中云。北方不空成就如來。我是金剛不空必定得果 是必定不空得果義 我是稱々事業能成就。我是能到一切所。我是能作種々事業。我能成就妙事業。我身之色及諸佛菩薩一切

衆生。十方世界山川河池草木叢林皆悉五色文出生義云。又衆生成就菩提心等四義畢竟不退。是故名不空成就文

問菩提心等四義如何。答具四方四佛義故也。攝眞實經第五。結無怖畏印。左手如前。次舒右五指。以掌面向外。入北方不空成就如來三昧。當觀左字色及我身。盡北方界幷與九方無量世界諸佛菩薩一切衆生。山川河大地草木叢林悉皆五色。以何因緣名無怖畏。一者中方毘盧遮那如來能滅無明黑闇。出生般若彼羅蜜等盡虛空界洞達光明。二者東方不動如來。能摧一切頻那夜迦惡魔鬼等悉令不動。三者南方寶生如來。能除貧乏。施天宮殿天飮食天衣服天香樂悉皆圓滿。四者西方無量壽如來。能與行者三昧大樂。譬如十方虛空無量無盡。亦如衆生無量無盡。亦如煩惱無量無盡。如是瑜伽行者三昧大樂亦復無量無盡。如是四義具足圓滿。是故北方不空成就如來告行者言。善男子善女人。汝勿怖畏。由是義故名無怖畏印文既具四佛義。故此不空成就佛者是方便具足佛體也。祕藏記云。北[梵字]方便究竟文又金界梵字軌。羯磨會不空成就種子[梵字]字異本出[梵字]字。是四點具足字也。大師圓觀云。因行證入方便用此五位相當五佛時。臺實爲因。外花佛爲行證入方便。以此義可言內實爲因外花爲果。若違此意。不得名大悲胎藏妙法蓮花。一行禪師以天台義爲誠證。既違其義。寧可依憑乎文以方便具足[梵字]字爲不空成就種子。故五智一體大日也。

問。不空成就如來釋迦同體義如何。答。禮懺云。作變化身釋迦牟尼佛文是先禮五佛所北方釋迦牟尼佛也。故釋迦牟尼不空成就同體也。謂釋迦牟尼佛自成所作智門出淨佛國土成就衆生給成辨事業成就衆生所願不空。故奉名不空成就佛。是方便究竟佛也云〻

大精進

口云。金剛界北方不空成就。禮懺云大精進北方利益作業大精進門故用行字。自證化他萬行不退猛精進不可成就。法花經云。我常勤精進。是故我已得成阿耨多羅三藐三菩提文心要云。精進波羅蜜者。若人修行不能精進勤行。其行至求解脫者即便墮在奈梨生死海中。巡六道無由得出。須被精進鎧鉀。摧懈怠之魔文疏三云。精進是一切善法之根本。能發動先世福德。如雨潤種能令必生。若無勤勇之心。別望有宿殖之業。無由發起。乃至今世利樂尙不可得。何況菩提道耶文同十一云。行者一心精進。如救頭燃。以精進不放逸故乃至能於此生得佛知見文蘇悉地經疏云。精進度兼貫諸度。故若無精進。諸度無有致彼岸力。故智論十八云。菩薩摩訶薩以精進爲首行於諸度。是故今文且以精進稱歎其名。兼得諸度也文凡北方精進故。五智正覺極位六道能化體也。精進有內證。可思之云〻

萬德莊嚴

疏十七云。此是佛音莊嚴印。亦是萬德莊嚴印也。亦云內外莊嚴也。如世間人有種種室宅衣服車乘事所等衆寶之具。無所不有。以莊嚴之。則名萬德皆具文

天鼓音如來

大日經一云。北方阿閦佛文又云。北方不動佛離惱淸涼定文義釋云。利益有情大動佛作離熱淸涼住於寂定之相。此是如來涅槃智。是故義云不動。非其本名也。本名當云鼓音如來。如天鼓都無形相亦無住處。而能演說法音警悟衆生。大般涅槃亦復如是。非如二乘永寂都無妙用。故以爲喩也文菩提心義云。抄記云。上經云北方阿閦文經說也。今以鼓音爲定。是瑜伽義也云〻

問。此胎藏北方鼓音佛釋迦一體歟如何。答。是同體也。三種破地獄軌云。次惡字在北方。是正等覺果。其佛名鼓音。是釋迦牟尼也。即是大涅槃。迹反本故涅槃也。佛日已隱於涅槃山。故黑色也文

微妙聲佛

陀羅尼集經十云。北方微妙聲文口云。鼓音如來微妙聲佛者。是義同。即表釋尊說法利生也。故法花經第一云。吹大法螺擊大法鼓文皆是喩法音俱驚覺長眠衆生

令開覺悟之正義也。縱直雖不聽聞在世說法。滅後我等過顯密權實之教法發心修行。偏是依彼音德。諸佛利生方便悉雖平等。釋尊不供化用猶超過餘佛義釋云。譬如天鼓不作意而能作利益。此佛利物亦復如是文利生方便深重。釋尊獨勝。我等爲本師。何比類餘佛。衆生爲慈父。誠超勝餘尊。誰人不仰乎。法花經二云。今此三界皆是我有。其中衆生悉是吾子。而今此處多諸患難。唯我一人能爲救護文又云。皆是吾子。我卽是父。我皆濟拔令出三界文

離怖畏如來

祕藏記云。離怖畏如來〔北方釋迦牟尼佛也〕〇怖畏如來者成所作智故用變化身。經六道四生界爲一切衆生作諸事業無怖畏也文

藥叉

敎王經一云。無始無終〔大日〕寂〔阿閦〕暴怒〔寶生〕大安樂忍〔無量壽〕藥叉〔不空〕文同經疏二云。藥叉二字爲不空佛。無漏五識與成所作智机遍於諸國土成佛事。亦現金剛藥叉等身。降伏難調諸衆生等。故云藥叉也文悲花經釋迦因位爲大藥叉。噉食未發三乘菩提者云〻又釋尊劫末人壽十歲時現大藥叉呑噉一切衆生無餘。爰夜叉云。發菩提心人不可食云〻故諸人怖畏爲免夜叉難。始發菩提心。依之壽命漸增。是釋迦最後之利益也。祕藏記云。金剛夜叉不空成就佛忿怒。自性輪卽牙菩薩是寂靜身也文不空成就者。五佛中最後一身一智之極位也。是自性輪。牙菩薩正法輪金剛夜叉教令輪。是又北方最後身故。五佛五菩薩五大明王皆悉入金剛夜叉三摩地。初後唯一身也。不二上大不二。只在此一尊也

釋迦大日一體

疏五云。於東方初門中。先置釋迦牟尼坐白蓮花。作說法之狀。此白蓮花卽是中台淨法界藏。世尊爲令此敎廣流布故以此生身幖幟而演說之。然與本法界身無二無別。故云住彼而說法也文大悲胎藏瑜伽云〔智證記〕珍濟問和上曰。大日與釋迦爲一爲二否。和尚答曰。本來一佛。無有二佛。但約機見似在其別。儀軌云。體素心髓藏等。卽皆是大日尊一身上下事更無異文雜記二云。釋迦者法身如來傳教之身螺髮之髮此相也。相者相應機緣也。亦表佛相也。袈裟者表和合像及忍辱義也云〻智證大師疑問云。住海雲記云。金剛三藏和上云。毘盧遮那卽釋迦牟尼。從法性身爲名云〻今疑三藏和上實爲有此說歟。今師許之否。或云顯密二教皆一佛所說。隨機現身化物故。若爾大日垂髮形如菩薩釋迦不爾形同比丘。何爲一佛。或云以化身攝法身。攝故爲一佛。約化機全不然。或花嚴師又有此執。或眞言師亦立別佛。天台智者說法身大果應用圓滿。極在妙覺。不縱不橫具足成然。乃至明三身優劣。不得其意。只釋迦卽遮那。故普賢觀經云。釋迦牟尼名毘盧遮那。或經云。或見釋迦。或見遮那。當知法身遍一切處。應身常法界。是異釋迦別求遮那。就體爲遮那。約用爲釋迦。體用廣大如法界。究竟如虛空〻云今宗指此說。用樣之如何云〻此等文釋迦大日一體義分明也。只大日向機說法利生。常體云釋迦也。祕藏記云。問經云。釋迦則毘盧遮那。其心如何。答。譬如數穴闇屋燈之時。諸穴俱時放光。心王毘盧遮那成佛時。無數心主同時成佛。是此無數心主各各名別。各各垂迹樹下八相成道。然則釋迦是心王所。心主釋迦之迹。乃至世間出現一切佛菩薩。皆是各各心主之迹耳。雖歸本皆毘盧遮那。據三昧門各各三昧之化。是故各各名別。是一三昧所。其餘三昧。如帝網之義文

釋迦一字金輪一體

釋迦金輪螺髮形住日輪。定印上置輪。大日金輪五佛寶冠著之。住智拳印。其差別等可在金輪法也云〻

釋迦佛眼一體

瑜祇經八字印釋迦成正覺義相故。佛眼者釋迦佛眼。依之釋迦小呪用佛眼明也。常喜院云。久成釋迦者卽佛眼部母菩薩也。故壽量品云。我以佛眼觀其信等。亦名不空見菩薩文義釋云。安置佛眼。亦是釋迦牟尼佛母。此方譯爲能寂母也云〻釋迦能寂母也。委細有佛眼法云〻

釋迦金剛手一體

口云。金剛頂經[六]釋迦牟尼如來名一切義成就菩薩（梵云薩嚩悉駄釋迦因位時云悉駄太子可思合之）此一切義成就菩薩即金剛手菩薩也。仁濟云。胎三部事。佛部大日。蓮花部觀音阿彌陀。金剛部金剛手即釋迦云云。是小野說也。金剛手與釋迦同體故也。指歸云。示現釋迦牟尼佛。降於閻浮提。變化身八相成道。皆是普賢菩薩幻化 文

釋迦降三世一體

理趣釋云。時調伏難調釋迦牟尼如來者。於閻浮提五濁末法。爲調伏九十五種異類外道。現八相成道。皆得受化致於佛道。現生釋迦族中。乃姓釋迦氏。牟尼者寂靜義。身口意寂靜故稱牟尼。於須彌頂三十三天金剛峯寶樓閣中。毘盧遮那佛轉法輪。輪有四種。所謂金剛輪寶輪。法輪羯磨輪。其四輪皆攝在二輪中。所謂正法輪教令輪。即彼毘盧遮那於閻浮提。化八相成佛。度諸外道。即於須彌頂示現威猛忿怒形。降伏魔醯首羅等。憍佚我慢。妄自恃具一切智。由貪瞋癡一切雜染薰習藏識 文

文意者。大毘盧遮那如來於須彌盧頂三十三天金剛寶峯樓閣中轉輪。有四種。是金寶法羯之輪也。此是如來四方四智四部法輪也。自具三十七智之曼荼羅。如來大悲無窮盡故。以四輪攝二輪中。此二輪能摧破諸異類之外道等憍佚邪計等。其二輪者。謂正法輪教令輪也。今大日如來自須彌頂下閻浮提。現生釋迦族中。化八相成佛。度諸外道等。此是如來正法輪身也。又大日如來於須彌頂現降三世形。降伏魔醯首羅等邪計。是名教令輪也。此二尊猶如爲二翼。能助如來之本誓悲願。深重大悲以可察也

問。釋迦與降三世同佛歟異佛歟。答。撿根源者。二佛同大日所變也。豈異乎。但一切佛菩薩皆是雖大日所變。必指根源不爲一佛。有同佛有異佛。雖然今此釋迦降三世之二尊。全是一佛也。所以者何。金剛頂經[六]釋迦名一切義成就菩薩。此菩薩亦名金剛手。經文分明也。降三世者。東方降三世。有限阿閦佛所變金剛手自體也。然則釋迦金剛手降三世三尊。本來一佛不可貽疑滯也

問。釋迦是北方教主有限事也。今東方釋迦牟尼佛。其道理如何。答。釋迦者穢土之教主。立穢土通可亙東北兩方也。其故菩薩之初發心必在東方。其能發之人是衆生也。已發心名菩薩。未發心名凡夫。又佛發心修行菩提涅槃方便具足。東南西北中。因行證入時之次第。至在之。此是從因至果門道理也。若依從果向因之次第者。自性自受用他受用變化等流。如次中東南西北之下化。北方等流之時。正化衆生界也。然今會通此二義者。於一切衆生開北方釋迦說。此是北方也。此衆生聞法發菩提心。是東方也。故知釋迦是爲穢土教主者。兼東北兩方也。但教門似有二方二所。實是衆生界之分全一所也。只約佛之上求下化之次第。暫有其差別。深可知教門實行二義也

釋迦不動一體

軌云。又法。畫釋迦牟尼如來像。右邊畫文殊童子之形像。左畫金剛手菩薩微笑形。於下畫無動大忿怒金剛。著種種瓔珞嚴飾身支分云云。使者法同之也。是上畫釋迦三尊。下不動三尊畫之。是釋迦即不動尊表佛部。文殊即制多迦表蓮花部。金剛手即矜迦羅表金剛部也

問。文殊智故居右方。即右利劍故可爲金剛部。金剛手普賢菩薩理故在左方。即索大悲四攝義。尤可爲蓮花部也。相違如何。答。文殊西方蓮花部四親近利菩薩。金剛手東方金剛部四親近金剛薩埵也。故云爾也。又胎藏三部時。中胎八葉佛部。右觀音院蓮花部。左金剛手院金剛部也。胎三部即不動三尊一體也。可知

底哩經云。畫釋迦牟尼佛（左畫文殊童子像。右畫執金剛菩薩）（手持金剛杵）執金剛下畫不動尊。種種莊嚴云云

私云。此文二菩薩左右違軌文。若依此文。制多迦居左。矜迦羅在右方歟

別本經下云。畫釋迦像。傍畫文殊。畫執金剛。執金剛下畫無動聖者云云

私云。此文二菩薩左右不分明也

釋迦所變無能勝

疏十云。無能勝眞言。是釋迦之眷屬。亦入

寶處三昧。如上而說眞言。此是釋迦化身。隱其無量自在神力。而現此忿怒明王之形。謂降伏衆生而靈諸障也文又云。坐佛樹下摧破四魔兵衆也。無能勝即無不可破壞之義也文

私云。此文釋無能勝之名字也

靑龍軌云。無能勝不可破壞隱德而化吽字是釋迦如來忿怒師子震吼聲文祕藏記云。無能勝釋迦忿怒。自性輪慈氏文

私云。以無能勝明王爲敎令輪時。正法輪彌勒也

又云。金剛藥叉不空成就佛忿怒。自性輪即牙菩薩。是寂靜身也文

私云。以金剛藥叉爲敎令輪時。正法輪牙菩薩也

又云。又以穢積金剛爲不空成就佛忿怒。自性輪金剛業也。穢積即烏芻澁摩菩薩也

私云。以烏芻沙摩爲敎令輪時。正法輪業菩薩也

白寶口抄　釋迦法中

種子事

口云。攝眞實經并大疏十三又不思議疏等。同以[梵字]字爲種子。廣大軌以[梵字]字爲種子。胎藏八葉院以[梵字]字爲種子。是依胎藏界初門之釋迦也。今以[梵字]字爲種子。是皆有習也。大日經云。次往第二院東方初門中。畫釋迦牟尼。圍繞紫金色。具三十二相。被服袈裟。坐白蓮花臺。爲令敎流布。住彼而說法文是東方因曼荼羅方也。始出胎藏之門戶。說眞言敎法。流布閻浮提。利六道之衆生。云初門也。依之先用[梵字]字也。其故疏十三云。[梵字]是有義。即三有也。以本不生故即離三有。三有合本來不可得也。除此三有而得如來眞實之有。謂諸佛法身也文同疏云。[梵字]是三有。傍有二點即是除遣三有義也文是三有者。二十五有之有爲有漏也。一切衆生依不捨實有執著。沒在生死之苦海。依之大聖釋尊。以大悲方便於三界穢土出化利生也。故義釋云。以王三昧普現二十五有隨類之身。皆爲調諸有令入祕密藏故。加傍點也文謂一切有爲有漏法。無常破壞法無實性。而諸衆生依迷執。堅固執著不捨之。故沒在生死之苦海。今以[梵字]字遠離不可得故。遍破二十五有。閉一切惡趣門。轉無量塵勞令入大涅槃之義也。故釋迦名破有法王。法花經云。破有法王出現於世。隨衆生欲種々說法文又義釋云。即是王三昧能破二十五有。釋迦牟尼具此義故。名爲破有法王也。皆是義也。又云。三界二十五有衆生悉釋迦有。垂一子慈令得法身如來本不生々理。故靑龍軌云。以本不生故離三有得如來眞實有也文是轉有爲無常有事。偏釋尊一佛作業方便也。法花經云。今此三界皆是我有。其中衆生悉是吾子。而今此處多諸患難。唯我一人能爲救護文此意也。又云。有者煩惱義也。其故大日經說[梵字]字功能云。摧伏一切煩惱。一切等虛空文但付本有修生二義可意得也。先修生門時。摧滅一切煩惱。成寂靜涅槃之體義也。本有門。摧三界六道依正二報一切善惡諸法當體有。知見大日輪圓具德無作處涅槃之體。是自宗本意也

三形事

口云。鉢者梵語略也。具云鉢多羅。今略多羅二字用鉢字。但聖天供時。略鉢字云多羅。是皆梵語略也

問。若爾者可讀鉢(ッ)。今何讀鉢(チ)乎。如何。答。タチツテト五韻相通。故無相違。但讀鉢(チ)是有具足鉢多羅之三字義也。先反多羅二字成タ。是タチツテト五韻相通故。鉢(ッ)讀チ只一字呼鉢(チ)自然具足鉢多羅三字也。是反音略也

問。タチツテト五韻相通。ツ亦相通也。何強取チ呼鉢(チ)乎。如何。答。ツ相通故不苦也

雖然鉢本讀字也。今爲令知三字具足暫
取チ字也。又云。[梵字]字與鉢多羅一體也。先
反多羅成タ。卽タチツテト者入聲五韻
也。故上鉢ハンツクチキ入聲字中グ字
加之讀[梵字]故。種子三形共一物也。又云。鉢
多羅此翻應器。又云救器。是說法對機故
云應器。其時應字加奈宇也。叶機義也。又
衆生依化導破諸有故云救器。此時救字
須具宇也。是濟機義也。又云。鉢以竹煙薰
之。天竺以牛糞薰之。食雪山忍辱草牛糞
者。是芳故用之。自漢朝牛糞不淨故用竹
煙也。故色黑。是風輪形色也。倶舍云。風輪
最居下文世界國土情非情皆悉依住風
輪。又風輪上水輪也。今鉢形體亦水輪也。
北方、五行時水也。釋迦北方尊。水輪一體
也。風水一體故表示鉢。故表示鉢形。水又
執持萬物。金剛頂開題云。又此[梵字]字於五
大中水輪種子。一切色法。水能生能持。一
切天人及傍生大身小身有情。皆是水大
所生。水輪所持文鉢又金也。水輪上金輪
也。故器世間三輪者。此鉢。釋迦尊以此風
水金之三輪爲三摩耶形。一切衆生皆悉
攝在此鉢。爲令濟度也。今此三界皆是我
有。其中衆生悉是吾子。而今此處多所患
難。唯我一人能爲救護文此文深重也。以
鉢爲三形。能思之云々又云。疏十三云。能
令一切非器衆生皆堪爲法器之標幟也
文演密抄八云。一切非器。辨弟子之德。堪
爲法器。遠離諸垢。深信常念利他。是相堪

任眞言道法。名爲法器。無是相者。名爲非
器也。今釋迦鉢印。依法作之者。卽同如來
持恆沙佛標幟能令非器獲得如是功德
文軌云。婆除三有得如來眞實相。謂諸佛
身也。以知擧釋迦爲能喩表法身持鉢之
相。是能令一切非器衆生皆堪爲法器之
標幟也文是鉢者。化一切非器衆生皆成
佛道法器義也。鉢有土鐵二。泥土極軟弱
物也。以此泥上造鉢。是化鈍根怯弱衆生
爲法器義也。鐵極堅固。和之造鉢。卽度強
剛難化衆生亦爲佛道法器故。以強弱二
緣衆生悉表成法器也。以此義故。本誓三
味耶用鉢。卽以此瓦鐵鉢令受持遺弟等。
餘鉢不然也。等既受持此鉢位代補如來。
名稱釋子。故行者不可思凡鉢。卽羯磨作
業之釋尊也。疏云。若見加持身。卽見本地
身。若見本地身時。卽是行者自心文此等
義可知云々又云。鉢者如意寶珠體。釋尊
自證三摩地。卽[梵字][梵字]也。故此鉢卽眞身舍
利本地法身法界塔婆也。又兩部大日卽
體也云々

種子三形異說事

口云。金剛界種子[梵字]。三形羯磨也。是內證
外用橫竪自在義也。胎藏八葉種子[梵字]。三
形具也。是天鼓雷音義也。或三形阿迦陀
藥。或云說法印爲三昧耶形也。以[梵字]字爲
種子。是攝眞實經幷疏十三又不思議疏
同用之。以[梵字]字爲種子。厭大軌幷尊勝破
地獄軌又三種悉地軌用之也。以錫杖爲

三形。或用三衣。是皆有所表也
寶深闍梨云。祈福用鉢。爲滅罪錫杖。是祕
說也

道場觀事

口云。釋尊者南閻浮提出世之故。不觀妙
高山頂。直壇上觀之也。石山道場觀不出
樓閣等。依彼次第故不委細。今如諸尊通
道場觀。可觀樓閣也。觀想壇上有[梵字]字。變
成寶樓閣。樓閣內有殊妙壇。壇上有[梵字]字。
成迦樓羅座。座上有[梵字]字云々已上如次
第。略出經一云。羯磨部中想三種子字。於
中央想[梵字]劍字。左右[梵字]阿字。以其三種子
字所成羯磨部中。迦樓羅爲座文金剛頂
經義決云。於[梵字]字輪中種子所變成迦樓
羅座者。此鳥威力能降諸龍。所居四大海
中。迦樓羅鳥隨所向方。龍卽降伏。不空業
王以之爲座。表以智用隨方羯磨攝引人
天一切諸龍無不歸者。謂佛菩薩隨歸無
有違者文
問。迦樓羅座者。五佛所乘時。不空成就佛
座也。若迦樓羅座。可用種子[梵字]字三形羯
磨。是受用法身位也。今次第種子[梵字]三形
寶鉢也。是胎藏界初門釋迦種子三形也。
彼座白蓮花。何不用蓮花座。變化身座用
受用身不空成就座乎。答。大日經云。東方
初門中。畫釋迦牟尼。坐白蓮花臺。爲令教
流布。作彼而說法文疏五云。此白蓮花卽
是中台淨法界藏。世尊爲令此教廣流布
故。以此生身標幟而演說之。然與本法界

身無二無別故。云住彼而說法也文既坐本地自性座。何不坐受用身所座乎。但胎藏界四重曼荼羅之時。初門釋迦者變化法身也。金剛界四重曼荼羅之時。北方不空成就如來者變化法身也。禮懺經說五佛處。北方不空成就位作變化身釋迦牟尼佛說之。故坐迦樓羅座也。兩部作業暫雖各別內證是一也。深祕義云。迦樓羅座者金剛界。種子三形等胎藏界。是兩部不二義也。故此法本尊加持印明用兩部印言。是卽理智不二自性法身釋尊也。智證大師疑問云。海雲記云。金剛三藏和上云。毘盧遮那卽釋迦牟尼。從法性身爲名文問。初門釋迦尊第三重變化法身也。何故云不二自性身釋迦乎。答。法性不二大日者普門法界宮自證花臺也。自證極卽必趣大悲之化儀故。從花臺還下。最初八葉之北方受用法身也。三種悉地軌云。悪字在北方。是正等覺果。其佛名鼓音。是釋迦牟尼也文禮懺作變化身釋迦牟尼佛文是北方不空成就同體也。兩部五佛北方其釋迦牟尼佛條無異論。但是對衆生自證位也。第三院東方初門者。東方因曼荼羅方也。故初出胎藏門戶。說眞言教法流布閻浮提。是生身釋迦也。此三重位合自性受用內院二法身爲等流身說法。故四重海會悉釋迦一佛始終也。疏十八云。卽此釋迦從毘盧遮那字輪而出。然無二無別。皆遍一切處文同五云。然與本法界身

無二無別故文此教以自性花臺教。出初門傳說。全是非他佛。只一身一智行相也。故第三重密教流布唯一釋迦尊。還法性不二花臺。初後不二。自性身卽釋迦。釋迦卽大日法身也云々口云。[illegible]字作業不可得。字迦樓羅鳥亦作業義也。此鳥金翅之間九萬八千里。卽以此翅扇去大海水。得日一大龍五百小龍取之噉食也。卽釋迦尊以大悲翅生死大海。斷滅衆生所作六識前五識惡業煩惱等。令同法性大空故。以此鳥爲座。是卽煩惱卽菩提之義也。大龍一六識煩惱。小龍五百前五識煩惱也。又迦樓羅此翱遍入。是上極虛空。下入水中。自在無礙故云遍入也。實金翅鳥卽釋迦。釋迦卽大日也。故疏云。毘盧遮那金翅鳥王也文大日釋迦同體故。金翅鳥卽釋迦也。彼大小龍者我等衆生六識前五識所造煩惱也。噉食者煩惱卽菩提之義也。眞言實義。如實知自心云噉食也。又云。金翅鳥於虛空中飛行自在也。此故爲釋迦來物。大悲行化進三世。表不止事也。疏十云。釋迦於五部佛中乘迦婁羅坐。卽是虛空進行之義也文

口云。有迦樓羅阿毘沙法。卽不空十五歲修行彼法。請摩醯首羅。其時太宗皇帝一切所問。一々不空答之。皇帝云。入瓶小鬼介見ツルカナト云ヘリ。天竺阿育大王發願禮一千人僧。其終請鷄頭摩寺欲禮僧。有少沙彌。禮之了。請沙彌言。我禮汝。不可語人。其時沙彌飛入水瓶中。卽出瓶中了。語阿育王言。拜畢者。不可言人云々今入瓶小師。是準例也。又云。常世山臥物託作法。是摩醯首羅、語マナフナリト云々

[illegible]字成蓮花臺事

口云。白蓮花也。大日經云。坐白蓮花臺文疏五云。此白蓮花卽是中臺淨法界藏。世尊爲令此教廣流布故。以此生身標幟而演說之。然與本法界身無二無別文卽蓮花座者胎藏界。迦樓羅座者金剛界也。故以兩部爲座。故不二尊也

釋迦如來身事

大日經云。次往第二院東方初門中。畫釋迦牟尼。周繞紫金色。具三十二相。被服袈裟衣。坐白蓮花臺。爲令教流布。住彼而說法文疏五云。釋迦牟尼身眞金色。幷具光耀三十二相。所被袈裟作乾陀色。坐白蓮花。作說法之狀。謂以左手執袈裟角。如今之阿育王像。右手竪指。以空水輪相持。是其標幟也。此白蓮花卽是中台淨法界藏。世尊爲令此教廣流布故。以此生身標幟而演說之。然與本法界身無二無別故云住彼而說法也文靑龍軌下云。第三院東方初門中。釋迦師子壇。紫金光聚身。具相三十二。被服袈裟衣。坐白蓮花臺。住彼而說法。智手吉祥印（空持水文）釋迦文佛軌云。畫釋迦牟尼像。金色身具四八相。被服袈裟。應身說法相。智手吉祥印。理手向上置

臍前。於白蓮花臺結跏趺坐文
問。應身說法印如何。答。禪林僧正云。釋迦手印有三種說法印言。印相者。左右手當心前。頭指大指各各相捻者。是法身印也。次中指大指相捻者。應身印也。次無名指大指相捻者。是化身說法印也云々慈覺等流印相同之。但應身印名報身印也。大原四十帖云。初門釋迦。左手鉢也。右手吉祥印者。初成道時說法吉祥印也。謂火空相捻。是報身說法印也。疑水空相捻可應身印。而佛以大悲爲本。卽以大悲利生法門爲法樂故。大悲門釋迦指本令結受法樂報身印也。又報身毘盧遮那如來有冥顯二利益。顯益爲十地菩薩現身。冥益普爲十界衆生施益。故從本令結報身印也。或儀軌依此義故。水空相捻。應身印結之云々對授記云。二手各空水相捻。以惠覆定。法身印也。空火相捻亦覆。報身印也。空風相捻亦覆。應身印也。是釋迦三身印也云々智證記意亦同之
私云。三指順逆配三身相違。易知之也
圓城寺僧正持念次第云延命院全同但右手向左。當左手印上應身說法印也神樂岡書長宴三家次第云。師云。定惠舒五輪。空火捻。左仰心前。右覆上勿著爲應身說法相印相合爲報身說法相印返立。定惠火爪甲合。以空押火法身說法相也云々
私云。此三身印與前相違。可見云々
口云。著赤色袈裟云々疏五云。所被袈裟作乾陀色文乾陀者赤色黝。成菩提抄云。赤色云々此赤色者木欄色也。佛弟子靑黑色木欄之三色。以之爲袈裟色也
三尊像加般若菩薩等釋迦佛頂像
集經一云金輪佛頂像法取淨白氎若淨絹布闊狹任意。不得截割○畫世尊像。眞金色著赤袈裟。戴七寶天冠。作遍身光。作母陀羅。結跏趺坐七寶莊嚴蓮華座上。下竪著金輪。輪下作寶池。池四邊作鬱金華。及四天王隨方立其下。左畫文殊菩薩。身白色有光。七寶瓔珞天衣莊嚴乘師子。右畫普賢菩薩。莊嚴如前。乘白象師子象中間畫大般若菩薩。有三目。莊嚴如前。手把經邐。端身坐。佛頂上空畫五色雲蓋。蓋左右有淨居天。雨寶花文
又樣右觀音左金剛藏後八菩薩
觀自在授記經云。中胎釋迦佛。坐寶師子座。作說相。右畫觀自在坐蓮花合掌持白蓮花。身白紅色。戴寶冠。左紺白紳索。左畫金剛藏菩薩。左持金剛杵。身淺綠色。次復畫八大菩薩。彌勒。大勢至。曼殊師利。地藏。虛空庫。除蓋障。陀波崙。虛空藏菩薩文
又像
一切法莊嚴王經云。畫鋪中安釋迦佛像。處師子座。作說法儀。右安觀自在蓮花立有四臂右上手執梵本經左上手執白蓮花。下手執數珠。下手把右持左邊安執金剛神右手執金剛杵左手遙火杵頭。其四邊安護世四天王云々
曼荼羅
釋迦文佛軌云。若欲報世尊恩德者。作曼荼羅。中央畫釋迦牟尼像。金色身具四八相。被服袈裟。應身說法相。智手吉祥印。理手向上置臍前。於白蓮花臺結跏趺坐。普賢。文殊。觀音。彌勒住四隅。如胎藏說。各坐蓮花座。半跏居於佛前。有如來鉢。佛右邊有賢瓶含花。佛後有錫杖。佛左邊有寶螺。各安蓮葉上。光炎圍繞文
又像
疏十三云。著袈裟衣。具足三十二相。是一切衆生施無畏者。以教法利益一切。皆令得無畏形也。羂索經二十五云。釋迦牟尼如來身檀金色。結跏趺坐師子寶座。說種種法。右手揚掌。左手作施無畏。放金色光文同九云。釋迦牟尼佛以右手背押左手掌面。而結跏趺坐文威儀形色經云。釋迦如來身黃金色。左結拳印。右開外方。無明小鉤中頂大跏。左押右。垂下右輪服袈裟住白蓮花略鈔
或明師云。一說釋迦印右施無畏。左與願。又說。二手俱風空相捻。右拳脫右左垂下但未見所說

白寶口抄　釋迦法下

根本印（智吉祥）

青龍軌云。住說法。智手吉祥印（水空持）玄法
軌云。住彼而說法（印許）智手吉祥印（水空持）胎
藏新度軌云。有二說。一空火相捻。二空水
相捻文延命院云。定惠各舒五輪捻空火。
左仰心前。右覆左上勿相著云々口云。今依
此印相。是通三身印。智吉祥者說法印也。
是如來說教必依智惠故。先舉智手爲印
名。智惠義也。吉祥者福德故。福智具足印
也。空火相捻作寶形。即寶珠體。地水風中
散。寶珠光明義也。火指[梵]字。空指空點故
[梵]字也。此字寶部種子。不二實體。金寶珠
王等從[梵]字出故寶珠也。以此寶珠授與
六道衆生義也。即釋尊入寶處三昧說最
勝教。施一切衆生也。疏十云。釋迦如來入
于寶處三昧。寶從彼出名爲寶處。猶如大
海出種々寶。若至彼洲則隨意所須無所
不足也。佛入此三昧已。從其面門出種々
光。光中現此眞言。乃至普遍一切佛刹。餘
眞言當知皆如此說也。歸命（引）[梵]（種子）[梵][梵]
[梵]（一切煩惱也）[梵][梵][梵][梵][梵][梵]（摧伏也　摧伏一切煩惱也　上句云）[梵][梵][梵]
[梵]（一切法也）[梵][梵][梵][梵][梵]（虛空也）[梵][梵]（是平等也）[梵]（中有）[梵][梵]（等義也　即無）（降伏自在得也　得自在而得也　通上句也　以云於諸）[梵]
（是等同於虛空也。是行等空無邊清淨也。於一切自在即是無礙。同於名字句與阿相遮。是無等也。不等者二乘以有所說故。名無等。即是施權之意也）
此眞言。初[梵]字爲體。[梵]者是漏義亦是堅
固義。入阿字門即無漏無堅。若有堅牢即是
生滅壞破之法。若令同於阿字。此堅本來
不生。即是諸法之中而得自在等於虛空。
能爲一切寶洲也。私謂。釋迦以大悲力於
同體密緻猶如金剛。一闡提等亦令破壞
此見而入佛法。施其大寶之願。豈非於諸
法中而得自在能破一切堅牢也文青龍
軌云。光中現此眞言。入寶處三昧。谷闍同
入。乃至諸天等皆是如來所化之身。襄莫
縒曼多沒馱（引）南（引）婆（種子）薩（眞言堅義）嚩吃哩
（二合）捨（一切煩惱一切也）濕素娜（摧伏下也　令摧伏也　如利也）薩嚩
達磨（一切法也）嚩（無也）始多鉢羅（二合）鉢多（謂令得於諸法也）
（而得自在）誐誐曩（虛空）三摩（等）三摩（以無等法於諸煩惱得自在也）
婆嚩（二合）賀。儀軌云。受持此眞言人。同誦一
切佛菩薩眞言。持一度至心之人。滅五逆
罪必往生佛刹文

又印　鉢印

大日經第四云。住瑜伽座持鉢相應。以定
惠手俱在臍間。是名釋迦大鉢印。眞言曰
南麼三曼多勃馱南一婆（上呼急）
疏十三云。次作鉢印。左手持兩衣角（取其袈裟法）
（袈裟近手尖中角及搭肩之角。繞臂迴入手中。令二角如耳也）以二手相重。右加
左上。如坐禪手。引上令當臍。稍屈如重手
承鉢之形。即同如來持袈裟諸佛標幟之
儀。亦令一切非器衆生皆堪爲法器也文
青龍軌上云。大鉢。取袈裟手內角及掩肩
之角。繞肘迴入手中。令二角如雙耳也。重
於二手引上當臍。承鉢之形。同如來恒河
沙諸佛標幟之義。堪爲法器文口云。以右
手取左方袈裟威儀二角。如自左腕下纏
二角出前。仰中當肩。右手又仰中重袈裟
上。二大指端相拄。如法界定印也
後日問云。鉢印必可取袈裟角歟如何。
口云。有取不取之異說。今利法有兩說。
所詮可任意也
智證大師胎記云。取袈裟左方外頭下垂
角。從自肘下迴入掌中把之。又取右肩上
向外垂下角。同從肘下迴入掌內把之云々
濱密抄八云。疏持衣二角者。即表不捨異
生及二乘令出離故也。故下疏云。初離異
生煩惱。次離二乘煩惱。即其是也。又云。一
切非器。辨弟子之德堪爲法器。遠離諸垢。
深信常念利他。是相堪任眞言道法。名爲
法器。無是相者名爲非器也。今釋迦鉢印。
依法作之者。即同如來持恒沙佛幖幟。能
令非器獲得如是功德云々成菩提抄云。有
人云。鉢表法身。堪爲法器也。法身即爲萬
德所依故。鉢表所依功德也云々故鉢印結
本地德也。坐白蓮花上。是本地義也。疏云。白
蓮花即是中臺淨法界藏。釋之故也。是理
法身遮那神變加持故。現變化身。以鉢爲
形。攝入一切非器衆生。悉成法器義也。宋
付云。法界定印云々是[梵]字門一理遍一大
法界。悉表一性。定掌仰敷。遍理性法界義
也。次惠掌重上。自定生智義也。二大指相
拄。兩部法界智不二。成一大法界。法界體
性智諸法所依故。今此鉢印表彼本地德。
袈裟福田衣也。是顯示法界義。但此鉢印。

瑜祇經說大悲胎藏八字明後。學遍數說功能云。獲得大悲胎藏中一切法。一時頓證。其印如釋迦牟尼鉢印文是胎藏諸法頓爲證得。一切印中選擧此印。故釋迦法中。以此印爲最。用三摩耶形。尤有由緒也云云此印明結誦種子三形也。可知之

又印

蓮花部軌云。便成金剛縛。忍願合掌中。檀惠禪智合文口云。此印言者。金剛界三印羯言也。以之爲習。印掌面向下少開。如迦樓羅鳥。謂二大指相拄爲鳥首。二小指相拄表尾。二水二風表翼。二火下垂少開。表鳥足也。又云。此印三摩耶會五佛隨一佛也。四佛印皆縛上獨股寶形蓮葉也。是各出生死縛居淨土利衆生。釋尊不爾也。中指火也。火智即釋尊也。入三界生死縛中濟度衆生義。是四攝義。正成事業相也。以二中指結鉤索鏁鈴。見五祕密軌。又云。御請來圖五祕密曼荼羅。極喜抱中尊。結此大獨股印懷之。中尊薩埵也。此翻衆生。即以二中箭射衆生心也。大指小指相拄。是弓義也。金剛界云。以二度刺心。名爲大悲箭。以射厭離心。極喜三昧耶。驚覺本誓願文是同印也。本尊雖各別。義只一同也。思之。[梵字]歸命[梵字][梵字][梵字]不空[梵字][梵字]成就[梵字]種子也

問。四親近菩薩印言略之。其由緒如何。答。四菩薩。金剛界不空成就時可用之。今次第依胎藏界初門釋迦故略之也

問。既雖初門釋迦。用金界三印羯言。若爾者。可用四菩薩印言歟。如何。答。是如先。雖不二合行。先以初門釋迦爲面。四菩薩一向金界故略之歟

問。以初門釋迦爲面者。普賢文珠印明可用之。如何。答。普賢文珠略加持印言用散念誦也

散念誦事

口云。本尊眞言三種共用之也

問。金輪云云與一字眞言共差別如何。答。一字金輪者。謂智拳印大日也。著五佛寶冠。種子[梵字]也。今金輪者攝一切佛頂輪王也。是釋迦金輪螺髮形。法界定印上安輪。種子[梵字]也。呪各別也。但是共金輪也。大日與釋迦入金輪三摩地。雖然付本身各別用兩呪也

問。眞言用同呪歟。又各別眞言歟。如何。答。於印者兩金輪各別也。眞言同呪也。[梵字]字[梵字]字異歟。[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

問。用不動尊由緒如何。答。付不動尊有多種。大日所變。釋迦所變。金剛薩埵所變等也。今是釋迦入不動三摩地故用之。則結界明王故也

問。釋迦文軌云。以難勝忿怒爲結界明王。又名無能勝云云祕藏記云。無能勝釋迦忿怒。自性輪慈氏文是以無能勝爲教令輪。尤可爲結界明王。何用不動尊乎。答。儀軌等說雖分明。依師傳用不動尊。猶深理也

問。金剛藥叉烏蒭沙摩。是共釋迦忿怒教令輪也。用結界明王歟。如何。答。可用之也。但常不爾也

問。用降三世由緒如何。答。大日自須彌頂下閻浮提。八相成佛度諸外道等。是名釋迦。又大日於須彌頂現忿怒形。降魔醯首羅等。是降三世明王也。此二尊正法輪敎令輪也。二尊同大日所變故。根源一佛也。故釋迦降三世之二尊全是一佛也。依此義加用降三世也

伴僧呪御加持呪事

口云。胎藏釋迦院眞言者大呪也

讃事

問。或說。讃次梵語三段云云何讃乎。答。吉慶梵語三段也。是北方讃。不用之時。可用吉慶梵語三段。用北方讃時。略吉慶讃故。云或說也。但梵語北方亦常不誦之也

迎請事

口云。鉤召印言。或佛部心印言用之云云

結界事

口云。不動明王也

字輪觀事

口云。五大如常

石山圖云

護摩事

口云。就息災修之云云疏十三云。一切衆生施無畏者（以教法利益一切令得無畏也文）。集經云。欲避一切障難。除一切鬼病。治一切病痛者。應作此法文此等文息災義也。或就增益修之云云即釋尊入寶處三昧說眞言。是增益義也。集經云。若人欲得錢財者。亦依前法。面向東坐。呪白芥子。一呪一燒。一百八遍。所求即得文

敬愛

又云。若欲得人相愛念者。燒白芥子。一呪一燒。一百八遍。如是七日即得如意文

調伏

又云。若有怨家。泥作其形。大小任意。取佉陀羅木爲杖（唐云紫檀木也）用打此人。打已即燒此杖。口恒誦呪。念其人名。以白芥子擲置火中。一百八遍。惡人遠去。治病亦驗文

滅罪

又云。又法。誦一切諸呪作此印者。一切諸佛菩薩賢聖并皆歡喜。身中所犯四重五逆。酒肉五辛邪婬之罪。并皆消滅文

無病

又云。又法。呪一切食及菓藥等。皆呪七遍。然後服之。一切無病文又云。若呪師若王若臣。欲得身無病痛者。依前法用燒一切香。一百八遍。并誦呪即差文

被螫毒蛇

又云。若人被毒蛇所螫者。呪石榴枝。一百八遍。以枝摩向身下。日日作者。蛇毒即差文

鬼病

又云。若鬼病不得語者。取白芥子。呪二十一遍。以打病人。如是七日即能得語文

頭病

又云。若人頭痛。依前法呪師把香花。誦呪七遍。然後與病者。見竟一呪一燒。二十一遍。莎訶前導病者名字。病差。其病即差。如是日日。到七日即差文

眼病

又云。若患眼。亦依前法。七日之中以安闍那（唐云石鐵也）一百八顆。各呪一遍。投火中燒。滿百八遍。其眼即差文

論義

又云。若欲共他論議。七日之中。日日燒青昌蒲。一呪一燒。一百八遍。即得勝彼文

牛馬病

又云。若牛馬等諸畜生輩有時氣病者。取牛馬駱駄驢騾等毛。相和著牛乳中。從日入時。夜夜作水壇。中心著火爐。呪師面向北。取乳中毛。少分取已。心念十方諸佛。爲一切衆生救苦。誦此呪一遍竟。即燒火中。如是一夜一百八遍。日日作法。滿七日已。國中所有一切畜生病者皆差文

已上集經第二卷說之。印言皆有之。可見之云云

部主段（釋迦金輪）

自加持　根本印

二手內相叉。直竪二光如鉤。二輪並竪二蓋平屈。拄二輪上　眞言曰

曩莫三滿多母馱南（引）勃嚕唵（合三）

召請　大鉤召印

金輪眞言如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言（加息災句）

撥遣　準召請

本尊段

自加持　智吉祥印

定惠各舒五輪。空火相捻。左仰心前。右覆左上勿相著　眞言曰

曩莫三曼多沒馱（引）南（引）婆薩嚩吃哩（二合）捨濕（二合）素娜曩薩嚩達磨嚩始多鉢羅（二合）鉢多（二合）誐々曩三摩三麼娑嚩（二合）賀（引）

召請　大鉤召印

本尊眞言自加持（加召請句四攝明）

供物　小呪

南摩三曼多勃馱喃一婆（上急呼加息災句）

加持物　如供物

撥遣　準召請

諸尊段　三十七尊

世天段　如常

壇莊嚴事

佛供大小十六坏。汁十八坏。菓子十六坏（開白并每日中）初夜供物無之。後夜之時粥八坏。檀木。乳木。藥種。加持物。常息災法同之

白寶口抄 藥師法第一

本書事

藥師瑠璃光如來七佛本願功德經二卷

(貞元四覺梵釋) 義淨譯

貞元錄無如來二字。續古今譯經圖記云。沙門釋義淨。齊州人。俗姓張。字文明。髫亂之年辭榮落彩。○年十有五。志遊西域。○凡所歷遊三十餘國。往來間道出二十年。○都譯五十六部。總二百三十卷。譯藥師瑠璃光七佛本願功德經一部二卷。帝御法莚手自筆受

藥師瑠璃光如來本願功德經一卷(玄奘譯。貞元闕) (覺梵釋)

藥師如來本願經一卷(笈多。貞元四覺梵釋)

古今譯經圖記云。法炬陀羅尼經二十卷 藥師如來本願功德經一卷。等八十一卷。沙門達摩笈多。隋云法密。南賢靈國人。○開皇十年來届川州。文帝近入京寺。○至大業末譯之。沙門彥琮等筆受

舊藥師經一卷(貞元不入藏中云。遊維那羅經第十三)

私檢貞元不入藏錄云。舊藥師經一卷

(佛遊維耶離者是灌頂經第一卷)

藥師如來本願殊勝隨願即得陀羅尼經一卷(貞元無也。今行於世。是灌頂經第十一卷)

藥師法一卷(澄和上集。仁珍和上依阿闍梨儀軌傳之。多)

唐代翻藥師經疏一卷(梵譯)

藥師經疏一卷(靖邁梵釋)

已上祕錄

諸家云。儀軌有多種。不空譯依十八道。善無畏譯依胎藏。金剛智譯依十八道。加他印契。天壽寺本依金剛界。或本別印契眞言。或本有印。或符禁或經等。又出行法儀式。或云。依何閦法修之云々

藥師瑠璃光如來消災除難念誦儀軌一卷(無譯者)

藥師如來念誦儀軌一卷(不空)

藥師如來念誦法一卷(金剛智十八道依)

藥師如來念誦儀軌一卷(不空極略)

惠什云。諸家目錄中。全無藥師儀軌。仍何本難指南。但消災儀軌雖請來日淺。文相似佛說。隨先德多分用之。但與法印呪已下集經文也。於唐朝書加歟。可尋之。又此軌世間多分奝然請來如何。答。祚一阿闍梨請來也。祚一奝然弟子也。即同時入唐人也。相濫云然歟。又二三丁有不空儀軌。僞書也。全不可用云々

安養記云。消災軌。師云不空譯。或人云金剛智譯。然筆體似不空譯。與十二神將呪。後人書入云々。彼軌奥云。大宋國左衛天壽寺惠文阿闍梨口請傳點供二年正月八日庚寅日。求尋得寫了。日本國人唐五臺山巡禮賜紫沙門祚一將來云々

私云。祚一愛宕山行者云々

名字事

梵號

蘖謨佩殺紫野虞嚕吠女哩也薩他多蘖多耶

大佛頂陀羅尼云

(敬禮藥師如來)

密號 不動金剛。又福聚金剛

念誦法云。由本願大悲力。爲衆生煩惱病與法藥。故稱藥師。發菩提心勤精進。得福智莊嚴身。內外清淨如明珠。故名瑠璃光。乘如實道無虛妄。眞實無去來。常住不變。名如來文。藥師經疏云。拔除生死之病故名藥師。照度三有之闇。稱瑠璃光。乘如實道來成正覺。故名如來也文。疏云。藥師者是譬名。如藥師隨病設藥。能令除滅一切病痛。此佛亦爾。以世出世二種妙藥。滅除衆生身心病。故言藥師文。或云。出世法藥治煩惱業病。瑠璃內外澄徹四面明照云々

或釋云。藥師者應身功德也。○知衆生病與藥利益。○瑠璃是法身也。光者報身也。光、智惠也云々。或云。藥師假觀。瑠璃者空觀。光者中觀也云々。法華經六云。若持法花者。其身甚清淨。如彼淨瑠璃。衆生皆喜見。又如淨明鏡。悉見諸色像。菩薩於淨身。皆見世所有。○三千世界中。一切諸群萠。天人阿修羅。地獄鬼畜生。如是諸色像。皆於身中現文

發菩提心發十二大願事

或藥師經疏云。案十方諸佛現前授記經云。瑠璃光佛昔在凡位。名曰法樂。於提羅山逢青龍光佛初發心。後將入第二無數劫時。逢藥王佛發十二上願文七佛藥師經疏云請智來證 阿修羅經云。瑠璃光佛於大通智勝如來所初種善根。逢寵光如來發十二誓。此佛先生受獼猴身。獻蜜大通佛。故於第二生化生勝佛所。爲第一王子。母名分宿夫人○出家修行名蜜羅比丘云云本願經云。行菩薩道時。所發十二微妙上願文或抄云。此佛御壽九十二億一十六歲也。此佛發十二大願度一切衆生云云疏云。願雖十二。而不過上求下化。但初二願中通上求下化。第三願後唯有下化云云

胎藏大日藥師同體事

口云。胎藏大日入藥師三摩地。除滅一切衆生苦惱病也。而印法界定印。究竟祕傳也。東寺金堂安藥師。講堂安金剛界大日。是即安置兩部大日意也。又小野本佛藥師是胎藏大日也。爾僧正御建立。願有深義云云又日野號法界寺。是有其故歟

光聚佛頂藥師同體事

口云。此藥師如來者。胎藏界佛頂部中攝也。故陀羅尼集經有佛頂中。又義淨譯七佛藥師經下云。藥師瑠璃光如來得菩提時。由本願力。彼世尊入三摩地。名曰滅除一切衆生苦惱。既入定已。於肉髻中出大光明。光中演說大陀羅尼。呪曰。南謨薄伽伐帝等云云是於肉髻光中所說陀羅尼。即是佛頂光明陀羅尼也。依之先德名光聚佛頂。八佛頂者。是表大日如來無上八德。其中光聚佛頂是瑠璃光也。尊勝曼荼羅以光聚佛頂安東方。即瑠璃光佛故也。凡光明、智惠作用也。故瑠璃光名、智德別稱也。惠光聚無上。號光聚佛頂。惠光寄法藥。稱藥師如來瑠璃光者。身體寄智德光。聚佛頂者。顯諸智無上。是同體異名。唯一佛別號也云云或抄云。此尊攝佛頂部。成覺之時。肉髻中放大光明。光明中演說大陀羅尼故也。依之先德或用光聚佛頂印。或金輪佛頂印云云兼意阿闍梨傳云。此尊一字金輪也。仍佛慈護辦事佛頂。普通佛頂加行之。或云。白毫功德百千倍成肉髻。肉髻功德百千倍成梵音聲。佛頂者肉髻佛頂功德殊勝號眞言。即梵音聲所成就也。經云。釋迦白毫光內有聲云。我功能殊勝也。汝可說云云即一字眞言也大原云。藥師是佛頂部攝也。故陀羅尼集經有佛頂之中。又其陀羅尼是肉髻光中演說大陀羅尼也。即是佛頂光明陀羅尼也安然和尙說佛頂光明眞言七佛藥師抄云。以藥師可置遍智院一切佛心衆之處云云藥師即熾盛也。無間頂相或肉髻相云云

釋迦藥師同體事

口云。釋迦藥師同體異名佛也。即釋迦忿怒無能勝也。青龍軌云。無能勝不可破壞。隱德而化。吽字是釋迦如來忿怒師子囊吼聲文釋迦即無能勝義可知。此無能勝眞言爲藥師眞言。見陀羅尼集經幷一字頂輪等。是藥師小呪也。無能勝藥師一體故。其呪一也。無能勝釋迦忿怒身故。釋迦藥師無能勝即一體異名也。又無能勝者世間藥名也。華嚴經云。善男子。海中有香。名無能勝。若以塗鼓及諸螺貝。其聲發時。一切敵軍皆自退散文此藥力故也。藥師眞言亦復如是。經說一經其耳衆病悉除。三種病怨敵也。若聞此呪音聲。退散一切衆生衆病也。若持此呪得悉地人。名無能勝明王也云云又釋迦藥師形像印契全同也。仍作形像。必二尊以左足置右膝上結跏趺坐。餘尊不然。左足置下也。釋尊居東方淨菩提心初門。即表東方藥師義也。又釋迦鉢印即法界定印。此定印者胎藏大日印。表阿字本不生法界理也。釋迦坐白蓮華。是表本地身。釋。故結本地定印名鉢印。取袈裟角故。袈裟名無相福田衣。是表本地定印。故知釋尊即胎藏大日一門也。藥師如來亦胎藏大日一門也。藥壺印法界定印也。是亦表本地定印。云鉢云器雖名字各別。所詮一物也。鉢印尤有除病功能。千手經中。治腹中諸病於寶鉢手說。以此等義思之。釋迦藥師一佛條無疑也。或云。藥師有二傳。釋迦藥師大日藥師也。凡藥師者。以一切如來除病延命方名藥師。故儀軌云。我有眞言名一切如來治病心呪文釋迦藥師尤可有之。釋迦菩薩昔行菩薩行時。爲蘇摩菩薩。爲一切衆生施

與五體身分令貪彼除衆生一切病令自在。是豈非藥師願耶。見大經集 大原云。先師密口云。釋迦院無能勝者。藥師佛是也。亦釋迦即藥師也。其東方七佛併釋迦分身故。大師東塔安藥師像。西塔釋迦安之。同一佛故也。所以俱名釋迦俱名藥師。有何妨乎 一義也 又大原抄二十四云。釋迦藥師同尊也。釋迦忿怒無能勝明王與藥師明同也。想東門釋迦藥師也。同胎曼荼羅修藥師法。大日即藥師智處身。東門即藥師教流布身耳云々

中堂藥又供言

三世常住大日如來亦名釋迦妙法教主。憶念誓願像法轉時稱號藥師瑠璃光佛云々七佛抄云。別尊法有大經。觀說會儀式云々釋迦院樂音樹下。即大日成釋迦。依曼殊師請。可觀藥師經說 七佛經從七佛本土此土來云々 本願經佛來也 一尤至要觀也。又胎藏東方初門置藥師。一[梵字]皆藥師佛土也。中胎是藥師法界身也。八葉四智四行也。外金剛部藥師隨類化身云々

阿彌陀藥師同體事

口云。阿彌陀與藥師一佛歟。謂內證時。東方淨瑠璃世界藥師如來 因定 外用時。西方極樂世界阿彌陀 果惠 雖有因果二位。發心即到時。藥師即阿彌陀也。須彌四域經云

歸命日天子　本地觀世音
爲度衆生故　普照四天下
歸命月天子　本地大勢至
爲度衆生故　普照四天子 文

故彌陀如來以本地觀音勢至爲脇士。藥師如來以垂迹日光月光爲脇士。明知藥師因義。彌陀果義。是一佛因果之二義也云々小栗栖目錄云。藥師脇士觀音勢至云々或人云。曦西上人云。迦留寺 久米寺 中尊手印破損。住僧云。藥師佛也。而脇士觀音勢至云々存僻事之由處往古藥師像多以觀音勢至爲脇士云々藥師八菩薩曼荼羅者。以觀音勢至爲左右脇士。彼八菩薩者。迦才淨土論中云。如藥師經云。有八菩薩。文殊師利菩薩觀世音菩薩得大勢至菩薩無盡意菩薩寶檀華菩薩藥王菩薩藥上菩薩彌勒菩薩如是八大菩薩摩訶薩。皆當飛往。迎其精神。不逕八難。生蓮花中。自然音樂而相娛樂 文 是以觀音勢至爲脇士故。彌陀藥師一佛條勿論也云々本願經云。臨命終時。有八菩薩乘神通來。示其道路 文 迦才法師依此八菩薩文釋之。但靖邁藥師經疏用灌頂經八菩薩故。是相違。灌頂經八云。擧八大菩薩。颰陀和菩薩羅隣竭菩薩憍日兜菩薩那羅達菩薩須深彌菩薩摩訶薩和菩薩因牙達菩薩和輪調菩薩。是爲八菩薩 文

阿閦藥師同體事

口云。阿閦如來藥師如來二佛同體事。雖無指本說。諸家口傳有其趣也

問。同佛別佛事。先德相論也。今如何可會之耶。答。暫別佛也

問。八家總錄云。藥師法一卷。仁珍兩和尚多依阿閦儀軌傳之云々惠什闍梨者勘安然祕錄云々傳教大師藥師法依阿閦法傳之云々是等。阿閦藥師兩尊一佛故歟。十卷抄並成蓮抄心密抄等。以[梵字]字爲種子。五股爲三形。以象爲座也。是付金剛界阿閦尊修之時也。若亦依胎藏寶幢佛習之時。以[梵字]字爲種子。以光焰爲三形。或佛頂也。彼次第等兩部義分明也。故阿閦藥師一體一佛也。何云別佛耶。答。法華經云。東方二佛。一名阿閦。在歡喜國 文 藥師如來。淨瑠璃淨土也。名字既各別。又淨土各別也。又云。功能稱揚諸佛功德經說阿閦佛名字功能云。天魔波旬聞此佛名皆成怖退去 文 五部中阿閦尊金剛部主。故住降魔印。即淨菩提心佛也。又藥師如來偏以除病爲本願故。本誓已各別也。何一佛乎。大佛頂陀羅尼云。[梵字]
[梵字] 敬禮阿閦如來
[梵字] 敬禮藥師如來 文 是既各別尊也。若一佛。何一眞言中並擧乎。慈覺智證等依阿閦法傳之者。只是修行法則歟。又其時藥師儀軌未渡聞。付阿閦儀軌被修之歟。例。愛染王法就金剛王儀軌如修之也

裏書曰。高王觀世音經云。藥師瑠璃光佛○阿閦佛等 文 此經又別佛歟

問。奝然請來藥師瑠璃光如來念誦儀軌 金剛智譯 云。爾時世尊告阿閦佛言。我觀末世

一切衆生當受百病萬惱速說除病眞言
令得解脫爾時不動佛入三摩地○爾時
如來告金剛手言我有眞言名一切衆生
治病心呪○即說眞言曰○藥師呪也大既對阿
閦佛說除病呪明知阿閦即藥師也又仁
海僧正奏狀云大塔五佛中尊大日四佛
藥師寶生無量壽釋迦已上又大和國當
麻寺五佛內東方阿閦佛手持壺給云〻
又隆遍記云諸尊字輪觀書集唐書出藥
師字輪觀云[梵字][梵字][梵字][梵字]文以此等思之
全一佛同體也非別佛歟如何答先對阿
閦說藥師呪故稱一佛是不審也依餘佛
事對告衆常例也但如文者以藥師大呪
名一切如來治病心呪故知阿閦佛亦一
切如來隨一也仍可用阿閦如來治病心
呪也依之非同體證據歟又大塔五佛依
習不用阿閦佛用藥師事是亦非一佛證
又當麻寺阿閦持壺事是誰人作哉大師
御作尤不審也又隆遍記舉文畢尤不審
事歟云以此等不可其證但祕密教意五
方五智外無餘佛理趣釋云其五佛者即
盡虛空法界無盡無餘佛衆成此五身也
文依此意以東方阿閦佛攝盡東方一切
諸佛故東方藥師云同佛無咎歟惠什闍
梨云問藥師阿閦同異如何答信師云異
佛也問先德皆藥師道場觀以象爲座種
子[梵字]金剛杵三形也又安然錄仁珍和尙
多依阿閦軌傳之文又高野中院大御堂
以阿閦爲本佛藥師即大師爲御本尊故

也此等皆同佛證據也信闍梨此等義破
云諸道場觀說全不可信受阿閦種子三
形不可用也顯教意阿閦南方妙喜世界
佛藥師東方佛也淨土全別何云一佛耶
諸家目錄諸來各別也種[梵字]三形佛頂印
或有祕說印又別也次安公之義必不可
依用仁珍和尙依阿閦軌傳之者法則作
法計歟以此文一佛難得心也就中金剛
藥叉法以不動法行之文然一明王可得
心歟次高野本佛事阿閦降魔外勝佛金
剛部上主也爲伏末代魔像大師中院所
安置藥師云無記文難知事也云〻金堂
阿閦云藥師祕事可鬪口傳云〻覺禪云
東方阿閦云藥師事雖無指本說諸家口
傳有其趣就中先師法務以阿閦種三印言
用之又中堂法華最勝仁王等長講傳敎御作
皆禮阿閦佛云〻患案云兩界中不坐藥
師以先德口傳習之胎藏大日並釋迦存
藥師金剛界阿閦位攝藥師云然不可用
阿閦種三不言不空成就事非東方故也
五佛勸通時何尊可攝藥師也凡祕宗趣
一切諸佛無出兩界故爲此僻見也云〻

種子事

口云[梵字]字者二字合成也字體[梵字]有不可
得三昧[梵字]點自在不可得字也有者三有
衆生四大鬼業之病也四百四病是四大
也四大不調時即病發也四大調和是藥
也醫王能知調和方合藥大日經疏云譬
如良醫變毒爲藥能治病文此能治自在

三昧[梵字]點義也此藥者以理智敎三藥除
滅四大病鬼病業病三種病苦也理智敎
三藥者身口意之三密佛蓮金三部即空
假中三諦也謂四大病有鬼病空業病中
是三諦義也又四大病身佛部鬼病語蓮
花部業病意金剛部也亦鬼病意業病語
也仍三密三諦爲四大鬼業藥心病三者
貪瞋癡也貪理有瞋智空癡不二中也迷
此貪瞋癡三毒爲病毒覺悟爲藥覺悟者
如實知自心也迷者三毒即三部三點本
覺自家自心萬德不覺知之也又云釋迦
藥師種子是同義也其故釋迦尊三界爲
吾有此中攝十法界遠離諸有令入無爲
故加[梵字]字點釋尊以出世爲本故也藥師
如來三毒爲有其中攝一切病即於世間
病有得加持自在故加[梵字]點也義門暫雖
殊所詮是一也故釋迦藥師尤一佛一體
也涅槃經云能仁世間大醫王文可知之

三形事

口云藥壺者此尊內證加持理智敎三藥
之壺也能除四大鬼病業病三種之病
苦也又云入十二上願之阿伽陀藥治諸
病即衆病悉除願有此藥壺功能此壺以
法界爲體如釋迦鉢釋迦噉食諸煩惱藥
師療治諸病患以之爲異凡藥壺者法界
圓塔體是淨菩提心如意寶珠也儀軌云
藥師如來像左手令執藥器亦名無價珠
文是藥壺即寶珠義分明也而此尊東方
初地淨菩提心佛國淨瑠璃世界主也瑠

白寶口抄　藥師法第二

道場觀事

口云。藥師道場觀說。經說等不分明。故流々次第師々異義。是各別也。或直壇上有〔梵〕字。變成象。上有〔梵〕字成蓮花臺。上有〔梵〕字成月輪云々。或大海中有七寶山。山上有宮殿樓閣。樓閣中有八師子座。座上有八葉蓮臺。臺上有種子云々。今此次第觀淨瑠璃世界。尤藥師淨土故也

問。七佛藥師經下云。七佛如來各坐獅子座文 又消災軌。師子座云々。此故餘流次第。有八師子座云々。今次第。八葉蓮臺云々相違如何。答。吽迦陀野軌云。藥師佛坐寶蓮花座文 又別譯軌云。安坐寶蓮花臺文 依此等軌用之歟。但法務厚雙紙云。有八師子座。座上有八葉蓮花臺云々。是經軌共相合歟。但儀軌不見八葉也

問。八葉八獅子其依憑如何。答。藥師如來東方尊。是表淨菩提心。第八識也。獅子者勇健菩提心義也。又東方金剛部攝也。是表無上義。獅子獸中無上故也。又阿閦同體習之時。乘白象也。象力用最上故。表金剛義。是非當流意云々

問。次第云。藥師如來光明映徹相好圓滿云々。形像身色印契等不出之。如何。答。只如次第可觀之。付此像有不同故也。吽迦陀野軌云。藥師佛坐寶蓮花座。其形金色

璃卽寶珠也。故依正共寶珠實體也。離此無相菩提心更無一法。何物非此寶體乎。萬德含藏。故得此寶藥時。消除世出世諸病。此寶體三世常住。延命本體也。是眞實除病也。乃至草木等得雨露緣。是藥也。故法界悉藥師如來也

問。五佛卽可云藥師如來乎。答。爾也。本有法界體云大日。四德云四佛。故六大無礙位云東方寶幢佛。色相莊嚴位云南方開敷花佛。一切有心智惠位云西方無量壽佛。善巧方便事業圓滿位云北方天鼓雷音佛。一切情非情皆具此四義。故無非五佛者。無非藥師者也

問。於行者自身成就五智功德事如何。答。衆生受人身時。六大和合。寶幢佛大圓鏡智也。可愛福德開敷花佛平等性智也。隨分有心智惠無量壽佛妙觀察智也。工巧心並行住坐臥四威儀。天鼓雷成所作智也。此總體大日法界體性智也云々

私云。以藥師如來爲首。則大日尊亦名藥師如來。以此尊爲首。則具三十七尊及無量佛刹微塵身。大日卽藥師遍法界體性智。阿閦則藥師圓鏡自性金剛智。寶性則藥師福德聚身智。無量壽則藥師妙觀壽命智。不空成就則藥師作業寂照智。日光月光則藥師定惠差別身。乃至十二神將八萬四千藥叉身亦復如是云々。此義可通諸尊也。法花御開題見之云々

種子三形異說事

妙抄。種子〔梵〕字。三形金剛杵。彼云。金剛杵者。或三股或五股或獨股云々

理趣房傳云。種子〔梵〕。三形壺

或說云。種〔梵〕。三獨股

又說云。種〔梵〕。三五股

成蓮房抄云。種〔梵〕（師說〔梵〕字 三形五股）

心覺抄云。種子〔梵〕字。三形五股。或種子〔梵〕。三形佛頂

私云。用佛頂故。此尊光聚佛頂。一體習之故歟。或習金輪佛頂故。佛頂部攝也

十卷抄云。種子〔梵〕〔梵〕。三形五股或鉢云々

私云。五股。蓮華上立之。鉢蓮花上置之也

十種行法記云。種子〔梵〕。三形（三五股上立）

金剛界成身會。種子〔梵〕。三形光焰用之

胎藏界八葉院　或〔梵〕吠瑠璃

又〔梵〕字獨股。又三股。又五股

又說。〔梵〕鉞或瑠璃壺

口云。流流種子〔梵〕〔梵〕〔梵〕三字也。是〔梵〕字阿閦同體義。〔梵〕字寶幢佛同體也。又胎藏大日同體也。是皆古、藥師儀軌未渡之間。依阿閦軌行之故也。而東大寺奝然法橋弟子祚一阿闍梨。隨奝然同入唐時請來消災儀軌。以〔梵〕字爲種子。以藥壺爲三形。其後依彼儀軌。諸師以〔梵〕字藥壺爲種三也。當流以之爲習。可知云々

烏瑟相也。左手取寶印置左膝上。右手取
蒲萄文
私云。此文右手持物。無世流布世間流
布形像。左手持藥壺。右手施無畏也
不空別譯軌云。壇中心安藥師如來像。左
手令執藥器。亦名無價珠。右令作結三界
印。著袈裟結跏趺坐。令安坐蓮花臺。〻下
十二神將文依此兩儀軌。形像身色。吽迦
陀野軌說用之。印像持物等。別譯軌說用
之也。是常世流布尊像樣也
問。軌云結三界印者如何。答。施無畏印歟。
十種行法記云。藥師瑠璃光如來。身相金
色。結跏趺坐。左手令持藥壺。右手令作施
無畏印（結三界）項背有圓光。無量相好具足
圓滿云〻。眞雅僧正記云（眞記也）右掌向外。
左掌仰之（或時藥壺）左足〇西院云。右掌向外。
左掌仰前。左足押右。半跏坐也。東寺金堂
幷南京藥師寺像如是云〻。此等皆用施
無畏印。是三界印也。可知
十卷抄云。世流布像有二種。一者揚右手
垂左手。是東寺金堂幷南京藥師寺像也。
二者左手持藥壺。以右手作施無畏。或右
手曲水指。或火空相捻云〻。又云。或左手
持鉢。其鉢十二角。右手作施無畏云〻又
有唐本持鉢錫杖。是非普通事歟 已上
印方抄云。私檢蠡初唐本佛。右手揚臂。頭
指從第二節折鉤。與大指端相合。以大指
押頭指傍。如彈指。餘三指直開立。左手近
仰臍下。掌中心置映徹碧色花形合子。胸
有滿字。其字有焰光云〻。脩然法橋請來
像。左手持藥壺。右手作施無畏。但水指少
屈之。是云藥師意歟。水指。常云藥師指故
也。或又定印上置藥壺。是皆不見本文。可
尋之
問。釋迦與藥師共左足押右。亦作與願施
無畏印。以何爲異乎。答。以肉髻爲異。即藥
師如來肉髻無之。但肉髻像有之歟。降遍
記云。叡山根本中堂藥師佛與西塔釋迦
佛同印也。是傳教大師造二體。給傳教同
行僧（西塔本願）構草堂一宇。傳教大師尋求佛。
即與一體。給畢。件僧奉問云。何佛哉。答云。
釋迦也云〻今一體安置中堂。是號藥師
佛。只是通佛印也。隨施主意趣立名號不
同歟。慶範法印云。傳教大師於西國四佛
造立。但於大山造立七佛。共通佛印同形
像也。同佛。八體造。一體安置西塔。號釋迦
堂。今七佛安置中堂。云七佛藥師也云〻
問。佛部尊不持三形。而今藥師持三形意
如何。答。慶範法印云。金剛薩埵儀軌說阿
彌陀形像。左手持未敷右開花葉勢像有
之云〻。佛部尊持三形事可知。又佛頂部
尊持之歟。佛頂部尊皆大日如來內證智
印也。準之持之。深義也。若望果德門。持之
劣也
問。藥師如來既持三形故。於佛部中者可
云劣佛歟。如何。答。藥師如來衆病悉除願。
尤其名稱也。故種子三形共療治諸病義
也。是偏以世間爲本故。表因位歟。其故彌
陀果德故居菩提方。以本地觀音勢至爲
脇士。藥師因位故居發心方。以乖迹日光
月光爲脇士。以此等義。令持三形。暫云劣
也。菩薩明王天等即因位故。皆持三形。因
位望果德劣也。即云本有內證方。是勝金
剛薩埵儀軌。彌陀持未敷蓮像。同本有內
證義也。即果德佛部持因位本有三形。是
因果不二始本唯一藥師也。爲利益衆生
發衆病悉除願。法性不二大日也云〻
問。自宗實談皆存因果不二。若爾何佛可
持三形歟。如何。答。諸佛本誓各別故。因果
不二義又各別也。今藥師如來依衆病悉
除願令持藥壺故。有此義也。所詮藥壺者。
本尊三摩耶身法界體也。法界者十界也。
即治九界迷妄病。見十界依正一身具德。
全無生佛取捨見。法爾道理故。諸法當體
本來非造作法故。本尊即行者當體。即一
切衆生也。本來平等更無差別。雖爲一念
犯此心病來。儀能思之。深祕〻〻
惠什闍梨記云。傳教大師造立善名稱佛。
左手當心持寶珠。右手施無畏云〻大御
室傳云（匡房卿撰）弘法大師渡海之時。爲祈風
波。自造立白檀藥師像。今仁和寺喜多院
佛是云〻。依之傳教大師入唐時。於鎭西
造立此佛白檀像四軀。奉安竈戶山。件像
持寶珠文
私云。大日經義釋中。通相佛令持玉云〻
依此義持寶珠歟。但義釋當初無之。大
師義尤稱本說也

國史云。延暦二十二年閏十月二十三日。最澄和上於太宰府竈門山寺。爲渡海船平達。敬造白檀像藥師佛四軀。高六尺餘。其名號無勝淨土善名稱吉祥王如來云々問。兩大師共爲渡海造立藥師像。其故如何。答。善名稱佛有渡海加護願。七佛本願功德經上云。第八大願。若有衆生入於江海。遭大惡風吹其船舫。無有洲渚而作歸依。極生憂怖。若能至心稱我名者。由是力故。皆得隨心至安隱處受諸快樂。又同經下云。至心歸依。以佛神力。衆苦解脫。諸根聰利。智慧多聞。恒求勝法。常遇善友。永斷魔羂。破無明殼。竭煩惱河。解脫一切生老病死憂悲苦惱。乃至菩提 文 此文第七樂師如來既有恒求勝法常遇善友本誓弘法大師爲入唐求法。殊造立藥師像給歟。兩大師意樂只在斯文歟。藥師經四卷疏云。如來成道第三年。次建立祇薗寺。於療病院中有藥師等身立像。此釋迦如來自與聖衆所造像。滅度見彼像。諸病皆除。寺灰燼時。還歸佛土。或云。龍王請入海中。或云。帝釋忉利天。佛在世尚療病造此像。況滅後乎 文 釋尊猶造藥師像。施病子救療治方。我朝先德皆造立藥師如來。諸願成就義偏在此尊。末世衆生殊可爲依據者也

發十二大願事

本願經第一願。來世得菩提時。身光明照耀無量無數無邊世界。三十二相莊嚴其身。令一切有情如我無異云々第二願。來世得菩提時。身如瑠璃內外明徹。光明廣大過於日月。幽冥衆生悉蒙開曉。隨意作諸事業。第三。得菩提時。以智惠方便。令諸有情皆得無盡所受用物。第四。行邪道者。悉令安住菩提道中。行聲聞獨覺乘者。以大乘而安立之。第五。得菩提時。修行梵行。一切皆令得不缺戒具三聚戒。設有毀犯。聞我名已。得淸淨不墮惡趣。第六。得菩提時。諸有情其身下劣。諸根不具。盲聾瘖瘂種々病苦。聞我名已。一切皆得端正。無諸疾苦。第七。若諸衆生衆病逼切。無救無歸無醫無藥無親無家。貧窮多苦。我之名號一經其耳。衆病悉除身心安樂。家屬資具悉皆豐足。乃至證得無上菩提。第八。若有女人。爲女百惡之所逼惱。願捨女身。聞我名已。轉女成男。乃至得菩提。第九。令諸有情出外道纏縛。若墮種種惡見稠林。皆當引攝。令修菩薩行。速證無上正等菩提。第十。諸有情王法所繩繫閉牢獄。及餘災難陵辱身心受苦。若聞我名。以我福德威神力故。皆得解脫一切憂苦。第十一。若諸有情饑渴所惱。爲求食故造諸惡業。得聞我名專念。上妙飮食飽足其身。後以法味畢竟安樂。第十二。諸有情貧無衣服。寒熱晝夜逼惱。我名專念受。得種々上妙衣服隨心令滿足 已上略抄七佛經大略同之也

日光月光事

本願經云。有二菩薩摩訶薩。一名日光遍照。二名月光遍照。無量無數菩薩之上首。能持彼佛正法寶藏 文 藥師經疏一云。如餘經云。過去無量劫前。此娑婆世界五濁障重如我時。爾時佛出於世。號電光如來。說三乘法而教衆生。爾時有一梵士養育二子。見濁亂而發菩提心。白佛言。在世尚爾。何況世尊滅度後。我發願當利諸衆生救苦與樂。作此言已。脫身上衣供養佛。而白言。我教化世界諸苦衆生。於淨土當得菩提。佛讚善哉。次二子供養佛發願。佛言。汝發大悲願欲利重病衆生。改汝號爲醫王。汝二子皆饒益幽冥衆生。長名日照。幼名月照。爾時醫王者東方藥師如來是。二子彼二大菩薩次第補處日光菩薩月光菩薩是也。當知彼佛發心已來。誓願度生有感應於此土。此界衆生有機緣。於彼佛明機感自交彼敎興矣 文 灌頂經十二云。有二菩薩。一名日耀。二名月耀。是二菩薩次補佛處 文

私云。是垂跡義歟。日月曜宿各別也。或日光月光。日月天非之歟。法華義疏一云。月光者。惠能破闇如月之光云々以之思之。藥師脇士月光菩薩非月天子歟。但彼印明處有意得

口云。日光月光二菩薩形像無說處歟。世流布形像。日光菩薩日輪居盤持兩手當心上。月光菩薩左手風空相合三指舒散仰當心。右手空風持蓮花。其上有月輪。二菩薩形像如觀音等也云々

十二神將等事

本願藥師經云。有十二藥叉大將。俱在會坐。所謂宮毘羅大將。伐折羅大將。迷企羅大將。安底羅大將。頞儞羅大將。珊底羅大將。因達羅大將。波夷羅大將。摩虎羅大將。眞達羅大將。招杜羅大將。毘羯羅大將。此十二藥叉大將。一一各有七千藥叉以爲眷屬文

灌頂經十二云。名金毘羅神。和耆羅神。彌佉羅神。安陀羅神。摩尼羅神。宋林羅神。因特羅神。波耶羅神。摩休羅神。眞陀羅神。照頭羅神。毘伽羅神

覺禪鈔云。名號

宮毘羅大將　禁毘嚕神王　金毘羅
伐折羅大將　拔折嚕神王　和耆羅
迷企羅大將　闞閦嚕神王　彌佉羅
安底羅大將　鈍徒毘神王　安陀羅
頞儞羅大將　阿儞嚕神王　摩尼羅
珊底羅大將　沙儞嚕神王　素藍羅
因達羅大將　印陀羅神王　因達羅
婆夷羅大將　婆姨嚕神王　婆耶羅
摩虎羅大將　摩休嚕神王　摩休羅
眞達羅大將　眞陀嚕神王　眞特羅
招杜羅大將　提徒嚕神王　照頭羅
毘羯羅大將　毘迦嚕神王　毘伽羅

已上名號。本願經說也。注、集經十六善神之中神名。並大呪句義付之云々

本地一行阿闍梨作集

金毘羅者。是徵明。卽亥神。彌勒
北和耆羅者。是河魁。卽戌神。得大勢至
西彌佉羅者。是從魁。卽酉神。阿彌陀
西安陀羅者。是傳送。卽申神。觀音
西摩尼羅者。是小吉。卽未神。摩利支天
南宋藍羅者。是勝光。卽午神。虛空藏
南因陀羅者。是太一。卽巳神。地藏
南婆耶羅者。是天罡。卽辰神。文殊
東摩休羅者。是大衝。卽卯神。藥師
北眞陀羅者。是功曹。卽寅神。普賢
東照頭羅者。是大吉。是丑神。金剛手
北毘伽羅者。是神后。卽子神。釋迦如來

已上以惠什并兼闍梨說書之云々

或抄云或文云

正月。寅。宮毘羅大將。彌勒菩薩化現
二月。卯。伐折羅大將。得大勢至化現
三月。辰。迷企羅大將。阿彌陀化現
四月。巳。安底羅大將。觀音化現
五月。午。頞儞羅大將。摩利支天化現
六月。未。珊底羅大將。虛空藏化現
七月。申。因達羅大將。地藏化現
八月。酉。波夷羅大將。文殊師利化現
九月。戌。摩虎羅大將。藥師如來化現
十月。亥。眞達羅大將。普賢化現
十一月。子。照頭羅大將。金剛手化現
十二月。丑。毘羯羅大將。釋迦如來化現

是有三井書中云々

私云。此十二神名言。依玄奘本願經歟

或云

眞陀羅 普賢　摩呼羅 藥師
已上東方守春季

因陀羅 虛空藏　摩濕羅 地藏
已上南方守夏季

安底羅 彌陀　迷企羅 觀音
已上西方守秋季

宮毘羅 彌勒　鼻羯羅 釋迦
已上北方守冬季

招度羅 金剛手　安濕羅 摩利支
波夷羅 文殊　跋折羅 勢至
已上中央守土用季

私云。此十二神名言。新譯達磨笈多藥師如來本願經意也。一卷經也

成菩提抄云。先德云。釋迦。普賢。金剛手。藥師。文殊。地藏。栴檀香佛。摩利支。得大勢至。無量壽。觀音。彌勒。十二神內護外護度衆生。牟利曼荼羅經文也云々

私云。未見本經文云々

宮毘羅 金剛手菩薩　迷企羅 彌勒　頞儞羅 文殊　因達羅 四大天王　摩虎羅 栴檀香佛　招杜羅 摩利支天
勢至　地藏　觀音　藥師　釋迦　彌陀

伐折羅 藥師　安底羅 勢至菩薩　珊底羅 地藏　波夷羅 觀音　眞達羅 栴檀香佛　毘羯羅 摩利支天
彌勒　文殊　彌勒　普賢　普賢　釋迦

以或人本書之。不知本說。若安然和尚口傳歟

或傳云。十二神將者藥師如來分身也。何眷屬十二時分形守護給云々。本願經云。此法門名藥師如來本願功德。亦名說十二神將饒益有情結願神呪云々

私云。大陀羅尼卽有神名句義

藥師如來立次第圖事

○因陀羅[巳]　○摩尼羅[未]
○安陀羅[申]（安底羅イ）　○波耶羅[辰]
○彌伽羅[酉]（迷企羅イ）　○素藍羅[午]
◯藥師如來
○日光菩薩　○日光菩薩
○摩休羅[卯]　○照頭羅[丑]
○和耆羅[戌]（伐折羅イ）　○眞達羅[寅]
○毘羯羅[子]　○金毘羅[亥]（宮毘羅イ）

口云日光菩薩者頂上有日輪身金色舉右手中指大指捻之頭指小指舒之無名指屈之也左手如右印但垂下之向外月光菩薩者頂上置月輪身白肉色印相如日光菩薩但舉左手垂下右手也云云因陀羅頂上載蛇身黃色右手執鉞左手持輪摩尼羅頂上載羊身赤黃色右手大刀左手押腰安陀羅頂上戴猿身青黑右手大刀左手開向外波耶羅頂上戴龍身赤黑色鬼形也持戟以左右手捧之

或如是造之

素藍羅頂上戴白馬身赤色左手戟右手著腰忿怒形也彌伽羅頂上戴鷄身白肉色左右手箭ヲツマヨル弓ハ右邊立之忿怒形也摩休羅頂上戴兎身青色左手持戟右手持三股杵照頭羅頂上戴牛身青色右手持大刀左手承之和耆羅頂上戴狗身青黑色右手持劍左手五指開立向外眞持羅頂上戴虎身赤色右手擧左手持輪毘河羅頂上戴鼠身青黑色右手持戟左手作拳著腰金毘羅頂上戴猪身青色左手持大刀以右手寄取也

或云寅神身煙色右手持戰荼鉤左腰卯神身青色眼赤右手持三股左手屈風仰左膝上辰神身色帶炎上青煙鉾上有炎旗以二手調之巳神色帶炎上薫煙右持戰荼鉞左手申風指火指午神色赤放炎雷眼火髪左伐日盧右鑽

私云此未明可尋之

未神色黃赤作羅剎女形左執鏡右執戟上有炎也申神色黑色右執白拂左執劍酉神色白色左持如意珠右金剛鐸戌神色黑風左拳申風指置輪右舒屈風亥神色黑色右執鉤左屈地水子神色黑金色合掌丑神色黑青之稍赤取寶弓箭

又云寅神赤色右拳左持輪卯神赤色左手押腰右手取鉾辰神赤色右手持三股杵左手垂下巳神白色右手執刀柄左手取鞘未神青色右拳左拳當眉間申神青色右持熊手左施願酉神右持三股鉾左拳腰戌神左執刀右手〇亥神左拳腰右寶棒也子神黃色合掌也丑神黃色右手開向面左手執弓箭

又云子宮毗羅身赤色左向前開五指右手執索作擲勢丑伐折羅身青色取弓箭ハケテ右脇下迴寅迷企羅身赤色右手執鉞左手舒五指著額卯安底羅身赤色左手持獨股右拳舒地水風指辰安彌羅身赤色腰帶大刀左手執鞘右手執柄作走勢摩珊底羅身赤色左手執鉾本立地右手押腰午因達羅身赤色左手押腰右手執一股杵未波夷羅身青色左手棒鉾申摩虎羅身青色髪赤金剛合掌酉眞達羅身青色右手取大刀著腰左手腕纏天衣端取垂下戌招杜羅身赤色左手向前開五指右手執三叉棒之亥毘羯羅身青色右脇挿弓左手箭爪ヲ縮ル也

已上世流布像様也未見本文可尋之

又形像
寅[東]位甲寅將軍　虎頭人身左右持棒鉾青衣
卯[東]位丁卯從神　兎頭人身左持棒青衣
辰[東]位甲辰將軍　龍頭人身持鐵鋤青衣
巳[南]位丁巳從神　蛇頭人身持戟赤衣
午[南]位甲午將軍　馬頭人身持戟赤衣
未[南]位丁未從神　羊頭人身持鋤赤衣
申[西]位甲申將軍　猿頭人身持刀白衣
酉[西]位丁酉從神　鷄頭人身持刀白衣
戌[西]位甲戌將軍　狗頭人身持鋤白衣
亥[北]位亥從神　猪頭人身持鐵鉤黑衣
子[北]位甲子將軍　鼠頭人身持鉤黑衣
丑[北]位丁丑從神　牛頭人身持鋤黑衣

此諸神等皆著天衣瓔珞坐盤石上文

出妙見神呪經北辰別行法同之持物等少別也可見之

次第注云十二神將七千夜叉藥音樹下有之彼淨土[三]無云云

住處事

大集經二十四云善男子閻浮提外東方

海中有瑠璃山名之爲瑚高二十由旬具種々寶其上有窟名種々色是昔菩薩所住之處縱廣一由旬高六由旬有一毒蛇在中而住修聲聞慈復有一窟名曰無死縱廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處中有一馬修聲聞慈復有一窟名曰善住處縱廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處中有一羊修聲聞慈其山樹神名曰無勝有羅刹女名曰善行各有五百眷屬圍繞是二女人常共供養如是三獸善男子閻浮提外南方海中有玻離山高二十由旬其山有窟名曰上色縱廣高下亦復如是菩薩昔所住處有一獼猴修聲聞慈復有一窟名曰誓願從廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處中有一鷄修聲聞慈復有一窟名曰法床縱廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處中有一犬修聲聞慈中有火神有羅刹女名曰眼見各有五百眷屬圍繞是二女人常共供養是三鳥獸善男子閻浮提外西方海中有一銀山名菩提月高二十由旬中有一窟名曰金剛縱廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處中有一猪修聲聞慈復有一窟名香功德縱廣高下亦復如是亦是菩薩所住處中有一鼠修聲聞慈復有一窟名高功德縱廣高下亦復如是亦是菩薩本所住處中有一牛修聲聞慈山有風神名曰動風有羅刹女名曰無護各有五百眷屬圍繞是二女人常共供養如是三獸善男子閻浮提外北方海中有一金山名功德相高二十由旬中有一窟名爲明星縱廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處有一師子修聲聞慈復有一窟名曰淨道縱廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處中有一兎修聲聞慈復有一窟名曰喜樂縱廣高下亦復如是亦是菩薩昔所住處中有一龍修聲聞慈山有水神名曰水天有羅刹女名修慚愧各有五百眷屬圍繞是二女人常共供養如是三獸是十二獸晝夜常行閻浮提內人天恭敬功德成就已於諸佛發深重願一日一夜常令一獸遊行教化餘十一獸安住修慈周而復始七月一日鼠初遊行以聲聞乘教化一切鼠身衆生令離惡業勸修善事如是次第至十三日鼠復還行如是乃至盡十二月至十二歲亦復如是

私云有一師子文是當虎經文不審也

在釋迦會坐事

本願藥師經云爾時衆中有十二藥叉大將俱在會坐所謂宮毘羅大將伐折羅大將迷企羅大將安底羅大將頞儞羅大將珊底羅大將因達羅大將波夷羅大將摩虎羅大將眞達羅大將招杜羅大將毘羯羅大將此十二藥叉大將一一各有七千藥叉以爲眷屬同時擧聲白佛言世尊我等今者蒙佛威力得聞世尊藥師瑠璃光如來名號文陀羅尼集經云佛在維耶離樂音樹下與三萬六千人俱及十二神王幷諸眷屬天龍八部大神王在於是等大衆會中說是法已大衆皆聞無不歡喜文凡十二神將者住處各別來釋迦會坐始聞藥師如來名號故無藥師淨土然者今道場觀既觀淨瑠璃淨土十二神將七千藥叉前後圍繞之條尤淨土儀式相違也雖然今十二神將等受持藥師瑠璃光如來名號恭敬供養者我等眷屬相率皆同一心衛護是人皆使解脫一切苦難諸有願求悉令滿足誓故尤爲所願成就今觀加之也即此十二神將又爲助藥師十二大願佛菩薩成十二神經十二時十二日十二月晝夜不斷守護衆生也此十二神一體別領七千藥叉都合八萬四千藥叉即當衆生八萬四千毛孔也

又云就日光月光十二神七千藥叉等有三重守護先日光月光守晝夜 一重 十二神守十二月幷十二時 二重 十二神各有七千夜叉合八萬四千也大佛頂啓請法八萬四千金剛手者是也入八萬四千毛孔不退守護也 三重 凡藥師如來者理智不二總體一心法界身也是一心中分理智二法是本有理智即陰陽根源也顯兩部即爲日光月光是自身兩眼也即晝夜守護義此日月各有六時故十二時也是爲十二神將又十二因緣又十二大骨也是一時守護義也此十二神將各有七千夜叉開八萬四千也是八萬四千塵勞也人經一日一夜發八萬四千念慮是一一

夜叉守護一一念慮也。此藥師如來守護衆生事。譬如隨身影。一分無捨離。故自身卽藥師。藥師卽自身也。智證記云アシロハ合中也我身是藥師如來。兩眼日光月光尊。十二大骨十二神。八萬四千毛孔鬼。一切事中利衆生云〻

此文誠甚深也。所詮從法身內證自然成道。爲衆生濟度出現。名藥師如來。自身是也。忘自證智本源故。於藥體上成病苦等。能證知本源歸心源。有何病乎。勿忘此道理。我爲衆生發悲愍所修功德。自然成一切衆生所作功德。是卽眞言行者利他行也。又藥師如來悲願也。藥師行者當體故也

又云。約事相有三重守護習。謂以頂爲大陽。卽日光菩薩也。以體爲大陰。卽月光菩薩也。以身中十二大骨爲十二神將。以八萬四千毛孔爲八萬四千夜叉。十二神將非眷屬。身分也。形分十二時守護之也。故十二神將呪各藥師大呪。見陀羅尼集經。凡十二大願胎藏界十三大院習之。以中臺八葉總體統攝十二大院也。總以一切佛菩薩除病延命本誓爲藥師體。而病有內外。從內心煩惱病起四大鬼業病也。一經其耳。衆病悉除。心身安樂。乃至證得無上菩提悲願。尤可仰信也云〻

十二神將種子

一　二　三　四　五　六　七　八

九　十　十一　十二

已上

或說

子　丑　寅　卯　辰　巳　午　未

申　酉　戌　亥

天台云。十二許字云〻

白寶口抄　藥師法第三

印事

消災儀軌云。根本之密印。二羽內相叉。兩腕稍相去。開張三二寸。禪智而來去文陀羅尼集經二云。藥師瑠璃光佛印。二手頭指以下八指反叉入於掌中。右押左。兩腕相去五寸許。二大指來去文

問。軌文兩腕相去三二寸云〻。經文五寸許云〻。今次第注云。兩腕相去一寸許云〻。是不依經軌說之條如何。答。石山道場觀云。根本印軌出依二羽內相叉。兩腕稍相去五寸許。禪智來去散頂上云〻。此印文經軌兩文共用之歟。尤可依此意。但師傳故歟。依二寸五寸廣狹。自古無沙汰事也。不空譯儀軌云。根本印以左右手頭指以下八指反叉入於掌。以二大指來去文依此說文者。無兩腕相去義。故薄雙紙二手內縛。二大並立。三度來去云〻。是依不空儀軌意。兩腕不相去。妙抄師主云。寶山印云〻。是寶山印內縛合肘。常額若寶山印二大指來去。又無之。但合肘事相似故歟。然無兩腕相去。偏合立計也。或云。佛部心印也云〻。是亦同義也。彼印二大招之。是相違歟。成就院七卷抄云。內縛兩腕稍相去。禪智來去云〻。稍相去云〻。今一寸許相叶歟。所詮用否何不苦歟。不可偏執。猶能能可相尋也云〻。野抄裏付云。二手內

縛。二大並立。三度來去。此印內縛二掌一寸許可去也。二大少保立。作置立來去。兩腕人様〻令申。或ウデヲイヒ。或掌云歟云〻

私云。二掌一寸許相去事尤可然。儀軌二寸。經五寸也。內縛二掌五寸許相去。不審也云〻

問。消災軌中。結今印誦大呪。不空軌中結今印誦唵戰馱祇哩莎婆訶言。今誦[梵字][梵字][梵字][梵字]明事如何。答。陀羅尼集經二名藥師瑠璃光佛印呪出此印明。今依集經用之歟

問。今印藥師根本印歟。如何。答。消災軌並不空軌共名根本印也

口云。內縛二大指並竪。三度來去云〻結此印時。可觀藥壺也。八指內縛。藥壺形也。左四指。衆生有漏四大。右四指。佛界無漏四大也。一切病依四大不調。天台釋云。一大不調百一病惱。四大不調四百四病一時俱動文 而左右四指又合。以佛界四大冥會衆生界四大。郎以生佛不二調和四大成藥壺也。以二大指三度來去。衆生業病鬼病四大病。召入藥壺。郎合成理智教三藥義也。凡一切病必依能造四大不調起。是能造四大能調和。業病鬼病等自然除滅也。又云。有最秘事。謂此印可觀藥壺。先二大指假立。可誦大呪。是則開器口入十二大願藥義也。其後誦[梵字][梵字][梵字]眞言。二大指三度來去也。此前藥壺入三藥施與病人意也。凡大呪三藥眞言也。三藥者[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]三重說之。郎三藥也。[梵字][梵字][梵字]者。藥梵語也。一切病不過三病三病者。業病鬼病四大不調病也。爲對治此三病入三藥。是理智教三種能治之三藥也。二大指三度來去。開藥壺蓋施與病者除三病義也。又斷貪瞋癡三毒義。三毒者身口意也。對治身口意業等病。顯佛金蓮三部。顯教云三諦三身等。皆是三毒表裏也。又云。內縛兩部不二形。以二大押之。郎以法界空蓋覆兩部四智義也。三度開大指開法界智蓋出四智妙藥治四大鬼業三病等義也。西院云。內縛印。藥壺表兩部四智德。法藥內滿。八指內縛。此義表也。二大和並。法界智。表。謂像法轉時法界有情被兩部法界智。其藥壺蓋。蓋左右開。藥一切施三四十二儀法界定印。如云〻

私云。三四十二者。西院次第云。口云。藥壺印也。自右小指至同頭指。左亦如是。右亦先。三度相配明十二遍然後令開左右大指。是開藥壺口。普以彼妙藥令施與意也。是秘事也云〻 又云。以四大病爲先。除餘二病也。故地水火風次第配誦云〻

或云。藥壺印也。此印去二大。誦大呪十二遍。爲藥體。大呪末三箇[梵字][梵字][梵字]三種藥也。仍爲妙藥。二大來去。開壺施與病者義也。病者大事。必如此誦入加持病者也。又云。先藥壺印。大呪末唵以下明十二遍誦入之。不改二大指作定印。大呪三遍誦之也。先十二遍。十二大願藥義也。後三遍。四大鬼業三病治之。上藥壺印。郎定印上置藥壺意也。法界定印。胎藏理體也。上藥壺是表金剛界理智不二印也。又云。藥壺印誦一[梵字]所病上觀[梵字]字。郎成如意寶珠。此寶珠兩藥愈病。觀之。然後金剛合掌。誦唵字供養[梵字]字云〻 覺禪抄云。師云。佛部心印也。出集經。晃惠云。藥師心像也。郎丸藥形也。以十二願丸藥治衆生心病云〻 顯杲云。召三度。開蓋心也

私云。壺形歟。若寶珠形歟。別譯軌云。左手持無價珠云〻 已上

此等非常流習。爲才覺載之云〻

眞言事

口云。出陀羅尼集經第二。名藥師瑠璃光佛呪也。華藏院集云。言藥師小心呪亦名勸請呪唵俱嚕俱嚕旃陀梨摩登祇娑婆訶。小野集云。藥師小呪心呪云〻 此眞言同花藏院集。兩集呪畢有利字。但不制梵本也。惠什云。件呪出集經二。彼無利字。仍先德說難指南矣云〻 又云。大師御流無儀軌。以口傳行之云〻

問。今小呪無能勝明王眞言也。何用藥師眞言乎。答。無能勝者藥名也。華嚴經云。善男子。海中有香。名無能勝。若以塗鼓及諸螺貝。其聲發時。一切敵軍皆自退散文 此聞藥力之音一切怨敵等退散。亦聞此眞言者亦復如是除一切衆生之苦病也。持

此眞言得悉地者。名無能勝明王也。持十一面呪給觀音。如名十一面觀音。今藥師亦如是。聞此眞言者。一切病皆除滅故也。仍無能勝明王與藥師如來同體也。厚雙紙曰。或云。無能勝藥師。釋迦藥師。種子[梵字]。三形五股印(佛部印)眞言唵戶嚕〻〻戰拏理摩蹬儗娑婆賀。是無能勝藥師歟。釋迦之鉢印等用之。是云釋迦藥師歟云〻。是藥師無能勝一體證據也。但陀羅尼集經第二名藥師瑠璃光佛呪。無異論是兩尊通眞言也云〻。靜遍口傳云。胎諸尊攝藥師爲無能勝故。陀羅尼集經幷一字頂輪經等。以無能勝眞言。釋迦藥師一體習之。釋迦忿怒無能勝也。釋迦無能勝卽藥師故云〻

法界定印事

口云。以法界定印爲藥師印事。尤祕說所也。七佛藥師經下卷云。(義淨譯)彼藥師瑠璃光如來。得菩提時。由本願力。入三摩地。名曰除滅一切衆生苦惱。既入定已。於肉髻中出大光明。光中演說大陀羅尼呪曰。南謨薄伽伐帝鞞殺社窶嚕薜瑠璃鉢喇曷囉闍也。怛他揭多也。阿囉喝帝三藐三勃陀也。怛姪他唵鞞殺逝鞞殺逝鞞殺社三沒揭帝莎訶(文)既入三摩地說此呪。故知定印條勿論也。當流以此習爲相承口傳祕印也。靜念法眼行林抄云。定印弘法大師說云〻。雖爾未見本文。但眞雅僧正記(貞記也)云。以左手開置臍下。以右手重上。二大指頭相合。根本印也云〻。是尤大師相承證據也。可祕之。小野僧正傳云。藥師根本法界定印。謂重左右手。而大指端相拄。是印上想有藥壺云〻

問。廣澤流以定印爲根本印。先藥壺印明次下用之。今次第相違如何。答。當流以藥壺印爲根本印。消災軌不空譯軌共名根本印。是說所分明也。今定印以口傳名根本印。故廣澤流依口傳用定印。當流依本說用藥壺印也。共不異歟

問。廣澤流結定印。先從右頭次第誦大呪一遍動一指。如此至小指誦明四遍動四指。次從左頭指次第如先四遍也。次亦如先右四指四遍也。都合誦十二遍。十二度動之。是配當十二大願也。或大呪唵以下誦之也。當流不然歟。如何。答。當流爾也。但從右小指動之也。是小野僧正傳也。先藥壺印亦復如是云〻。或云。根本藥壺印時。三度來去明各一遍云〻。定印時。大呪七遍。擬七佛藥師也云〻。次第云。想印上有藥器。爲能除衆生病云〻

妙抄云。此印上觀藥壺。以此藥施主及一切衆生。治惡業苦病。眞言大呪或小呪云〻

口云。定印上觀藥壺。是藥師如來像定印上置藥壺也。是未見本文歟。今依此義觀置藥壺。此中有十二大願之妙藥。以此妙藥。自行時施與自身及一切衆生。若有施主時。施與施主及一切衆生。與除病延命之藥。可觀念之也。但是普通觀也。深祕口傳。法界定印卽習藥壺也。謂此印。左。衆生界(胎理也)右佛界(金智也)卽重之。生佛二界不二平等之義。拄二大指。以兩部法界智顯不二大空。此中有十二大願之妙藥。是則依從平等一如之中出生。能療治一切衆生業差別之病體也。故次第云。又想此鉢中有十二大願之妙藥。以此藥療治像法轉時衆生之一切病云〻。此故大呪奧[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]三句有之。此三句則理智教之三藥也。以此三種藥治衆生三病。三病者。一業病。謂依先世業報所感病也。此則外呪術醫療等非所治。唯善根藥是法力也。又眞言呪力能所治也。二鬼病。謂鬼魔惡靈等得便。邪氣瘧病等也。呪藥等能所治也。三四大不調病。謂寒溫不調發風氣等病也。四百四病不離之。醫藥等能所治也。今此尊發別願力。以此理智教三種妙藥治彼三病也。外業鬼不調等三病治之。內貪瞋癡三毒病治之。故此大呪尤功力甚深也。此最祕口決也。常喜院云。或云。大呪擧三藥者。謂以理智教三藥除衆生業病鬼病四大病之三也。以善根藥治業病。以呪藥治鬼病。以醫藥治四大病。又以三身藥治三毒病。可知之云〻

私云。此義今御口決。全相似歟

口云。次第云。此鉢中有十二大願之妙藥云〻。此以法界定印名鉢印。其中觀妙藥故云鉢。鉢器物義也。千手經云。爲腹中病當寶鉢手(文)此寶鉢御手。法界定印也。是

爲祕寶鉢手祕印故置別鉢寶法界定印也。凡藥師法界定印成生佛不二法界定治隔歷迷病。然以三病對治名藥壺印釋迦法界定印成不二法器故號鉢印是於本地定印上暫顯加持本尊名。只內證同一體尊也。覺禪云。十二願妙藥兎惠第一願藥。阿說陀樹。此云無罪樹菩提樹也遶三匝滅罪障。又觀佛經云。雪山有樹名殃伽陀其菓甚大。凡夫食之成阿羅漢云〻第二藥瑠璃中現衆生骨魚骨等髓見病。所授藥灸愈云〻第三藥如意珠。一百由旬中離病苦云〻第四藥淨莊嚴香。若燒一丸令諸天心念佛云〻第五藥蓮花藏香。如麻子薰閻浮者離一切罪戒品清淨云〻第六大願藥阿伽陀等種〻藥草〻云第七藥。大菩提藏經云。雪山有大藥王名毘伽摩聞其聲毒勢消諸惡毒皆無勢力。但聞塗鼓之聲諸毒消滅云〻第八藥雌黄等。胎女帶之腹中女子轉成男子云〻第九藥。象藏香離諸憂苦意清淨云〻又阿盧那香其心決定離染著云〻第十藥。滅除藥塗鼓貝發聲。衆生身中放箭等玄贊要集云。波斯匿王鼓名甘露國人有病苦擊之皆愈。佛法如鼓名云佛宣說時如杖擊之云〻第十一藥。諸仙藥。第十二藥。願奪忠香燒之普雨諸莊嚴具云〻

私云。此十二願妙藥者經軌說歟。不審也。只以十二大願爲妙藥。療治像法轉時衆生之一切病義。無子細歟

本願經。世尊讚曼殊師利言。善哉善哉。以大悲勸請我說諸名號本願功德爲拔業障所纏有情利益安樂像法轉時諸有情故。汝今諦聽爲汝說 略抄

隨願經云。曼殊師利○白佛言。唯願世尊。像法轉時爲利有情故。說如來名號陀羅尼神呪文 疏云。轉起也。言像法者則正像末法時節○且依大悲經說正像各住千歲。末法萬歲也文

問。諸經中說正像末三時。今本願功德經說像法轉時者。約末法詞也。故無末世利益願。而常世末世衆生。不預藥師利益。修行無其益歟。如何 答。佛說廢立不一純。或經正像末三時具說之。或經說正像二時不說末法。一代只二時也。其時以末法收像法也。今本願功德經不說末法是正像二時。可意得。然則正法後像法也。當時尤像法所攝也。殊有其利益歟

問。今此經不說末法。有由緒歟 答。像法者壞正法時也。指佛法衰微病時治之誓給故。醫王誓前無談末法。只說像法轉時。指佛法衰微時。當時殊衆生迷病重。十二大願此時尤相應者歟

眞言事

七佛藥師經下云。大陀羅尼呪曰。南謨薄伽伐帝鞞殺社窶嚕薜瑠璃鉢喇婆曷囉闍也怛他揭多也阿囉喝帝三藐三勃陀也怛姪他唵鞞殺逝鞞殺逝鞞殺社三沒揭帝莎訶

小野華藏院集用此呪。又安然記載之

或云。於肉髻中出大光明光中演說此呪。故光明眞言名之云〻

消災軌云。曩謨引婆誐嚩帝佩殺紫野窶嚕吠咗哩也合二鉢羅合二婆囉惹野怛他蘗哆野囉喝合二帝三藐三沒馱野怛儞也合二他引唵佩殺爾曳合二佩殺爾曳合二佩殺紫野合二三麼努蘗帝娑嚩合二賀引

石山道場觀幷勸修寺集惠什記等用

消災軌之言。文字相違。故載之

大呪何義 委細金剛智軌可見

我敬禮 世尊 藥 師 瑠璃 光 王 如來 應供 正覺 等

所謂藥 三身義 生義 如來義 無見頂相功德義 不 上度自他勝度 藥 疾速覺義

呪藥語密。○ 藥治鬼病 醫藥 藥治身四大病密病 根藥治意業密病。觀念善

度度他義也云〻寶鏡抄云。大呪對譯

印方抄云。私云。三沒揭帝句不詳。十二神將呪末云三摩揭帝。卽三沒與三摩全同。三摩者究竟成就義也。揭帝者度脫義也。卽結藥師義也云〻或云。三沒揭帝句自度度他義也云〻寶鏡抄云。大呪對譯

○ 呪云三藥發生眞言也。雖病多。今四百四病。亦此四大鬼業三病也。病者身心惱亂也。故雖一念不叶心病也。雖一念相叶心藥也。故一切心願皆病也。若心願成就者藥也。乃至草木等得雨露緣。是併藥也。又六大互爲緣。三種世間共成功。皆是藥也。故法界悉藥

師如來。此云衆病悉除也云々。或書云藥
師如來頂上光明呪（依慈覺大師藥師本）
（歸命世尊）（藥也）（師也）（瑠璃也新）
（云吠女璃）（光也）（王也）
（如來應供正等覺也。連上云歸命世尊藥師瑠璃光如來應正等覺）
（所謂也。又曰也。又如也。如來無見頂相義。是也。又即說呪曰也。也歸命義也。此眞）
（之故光可歸命如來頂相也。言藥師如來頂上光明中說）
（同上。也如藥。發生也。通途本作。或人云三母）
（利賤帝訛也。此眞言以字爲種子。字是諸觀音即三觀也。謂空假中也。此佛本誓除一切病。故名藥師。病）
（有多種。謂果報病。惡業病。見思病。塵無明病也。以空觀藥除見思病。以假觀藥除果報惡業塵沙等病。以）
（中觀藥除無明病。此字是諸觀義。即三觀也。點即三味。即三止也。以三止三觀藥除三道病。名三大藥師也。是）
（故眞言中有三重藥言也。者。者不也。者。遠也。此云不遠寶也。花嚴惡苑音義云。西域有山去波）
（羅奈城不遠。此寶出彼。故以名之々々。可思之。相濫。自古有之。故或云瑠璃。或云女璃也。如借伽梨新云借）
（伽胝遮樓羅。新云伽參荼。決定成就也。唯願藥師令我此呪決定成。頗梨新云頗胝。皆此義也）
（就亦是驚發本願令作證明也。亦是無住涅槃義。除三道病令住三德秘密安樂之處。願文云乃至羅得無上）
（菩提即此義也）

覺禪云。和名云。瑠璃梵語。瑟瑟漢語云々。
可尋之。最勝王經音義云（信行）吠瑠璃此
云遠山寶云々。一切經音義謂遠（惠什眞言集在）
山寶。遠山者蘇迷盧山也。鬼神破之以寶
與人也（文）。玄應云。毘瑠璃者梵音訛也。正
吠瑠璃○是青色寶也。燒不可壞。有鬼神
神力者。能破爲器。是金翅鳥卵也云々。守
護經抄云（御作）。苑云。瑠璃梵言。具云吠琉璃
耶。此名不遠山。謂西域有山。去波羅奈域
不遠。此寶出彼。故以名之（文）（花嚴經音義全同也）心
覺抄云。大呪事（東寺云ベイチヨリヤ　天台云ベイルリヤ）。

一切經音義（玄應）二十五卷云。吠瑠璃扶癈
切。舊言鞞稠利夜。亦言鞞頭梨也。或云毘
瑠璃。亦作鞞瑠璃。皆梵音訛轉也。從山爲
名。鞞頭梨也。山出此寶（廣之文略）義淨譯經云
（兩卷）薛瑠璃。前唐院云。吠女里夜不空譯
云伏柱利耶（文）。李太云。吠柱（直句反）利耶（文）
阿地瞿多云（集二十神將）毘留離耶。全眞梵語
云瑠璃。禮言梵語雜名云瑠璃
（吠瑠野摩）或人云。古譯云瑠璃者訛歟。但以
相通故呼云瑠璃歟。故唐本千手大身
陀羅尼云。又古譯云迦樓羅新
云伽嚕荼（文）。法花勇施陀羅尼云阿隸（文）
嘛多譯云阿弟（文）。玄奘云阿隸。不空云
阿嬭（文）
或云已下賀州明覺勘文也。是雖後生
本文有限。仍載之

印言異說事

藥師法者。諸師口傳不同也。惠什云。大師
御流無儀軌。以口傳行之云々。壺鉢印。
十二神將呪（烏羽僧正委細有之）鉢印（伍タクツボパ）
イセイ呪（已上醍醐之法務。三形持物云々）壺寶山印。戸嚕
々々。三形（有口）鉢印。用大小呪。內縛印。十
二神呪（已上成就院）。金剛杵內縛印。義淨呪
（石山）壺寶山印（理趣房并諸師）五股內縛印。阿
閦呪（已上法務御傳。成就院云五股云々）五股觸地印。阿閦言
（醍醐法務并不救傳）佛頂印（諸傳）金寶抄云。內五
股印。大呪。祕說云々。顯果已講。鉢印大呪
畢用也。存略注之。可問口傳也云々
問。付此法云大呪小呪。如餘尊有根本呪

心呪心中心呪乎。答。消災軌云。根本之
呪曰。唵戰馱祇哩莎婆呵。此儀軌印既云
根本印。故知以此呪可爲根本呪歟。心呪。
密印二羽內相叉。眞言大呪也。故知以本
呪爲根本呪。成就院七卷抄以大呪爲根
本呪。廣澤流大旨用大呪也。又亮惠闍梨
根本呪用大呪。又十二神呪習根本呪也。
此心呪以大呪奧爲心呪。妙抄同之。成就
院七卷抄等并諸家同名之
問。大呪奧以下用心呪有證據乎。答。
準胝軌（金剛智譯）云。若念誦時先誦根本陀羅
尼誦三七遍已。然後但從唵字誦之（文）烏
芻沙摩軌同之。義淨譯如意輪陀羅尼經。
如意輪大呪以下可誦之云々。準
此等意。諸尊大呪字多或以下用
之或以下用之也。但以以下爲善
是非呪故也。可祕藏云々
小心呪華
藏院集云。藥師小心呪（亦名諸呪）云々。勸此云小心
呪心中心呪意歟。但心呪小心呪之二呪。
諸師皆名小呪也。又小呪（石山）唵戰馱祇
哩娑婆呵（出不空別譯軌）（賢覺云出唐書云々）

白寶口抄 藥師法第四

日光菩薩印明事

金剛界羯磨會金剛光菩薩印。二大指二頭指相柱如日輪。中指以下六指開散於心旋轉。三昧耶會金剛光菩薩眞言。唵嚩襃儞庾二引合多莎呵

口云。此印言。金剛界羯磨印。用三昧耶言也。但[梵字][梵字][梵字]字今加用之歟。二大二頭端相柱。中穴如日輪也。六指開立。表日光也。石山次第云。由金剛日契故。得同金剛日文廣澤次第云。證得惠光。無不照矚文覺印云。或難云。以月天印明用月光菩薩事。是可然。以光菩薩印明用日光菩薩印明條。頗荒涼事歟云々此條未見本說歟。攝眞實經中卷云。復次觀金剛威德菩薩。行者自想。我身是日光天子文是則日光天子。光菩薩。證據也。彼經以光菩薩名金剛威德菩薩故也。故用彼印明也。略出經云。金剛光菩薩三摩耶契。由金剛威光契故。得金剛威光文又教王經云。則護正法威德光文故知光菩薩即日光天子也。或云。以本跡義可會其同異歟。本願藥師經云。於其國中有二菩薩摩訶薩。一名日光遍照。二名月光遍照。是彼無量無數菩薩衆之上首。悉能持彼世尊藥師瑠璃光如來正寶藏文七佛藥師經同之。密多羅譯經云。一名日曜。二名月曜。

私云。是若垂跡義歟云々

口云。妙抄云。日光菩薩印言二帖觀集同道場之金剛縛。二大指直竪。二食指屈中節而端相柱。餘六指散舒向外三旋轉。眞言同今次第也。當流習。二風作寶形。二大指幷立。散六指。是則寶珠光焰義也。旋轉三度。明各一遍也。以此印猶爲祕々也。凡日月二輪宮殿。共七寶所成也。故以日月輪爲衆寶體。今以寶形顯日輪之體。尤甚深之習也。西院云。日精摩尼一大法界照耀光明。智德方便。二風寶形。大圓鏡智金剛性形。寶珠稱義。二空內立。法界體義。普門法界體性故。火等已下三指開散。平等差別二利滿足。遍光明一切照意云々

眞言句義事

[梵字]歸命 [梵字]色 [梵字]輝 [梵字][梵字]

月光菩薩印明事

疏云。不生不死者名甘露。世人以月能除毒熱苦。同於甘露。故以爲名。一切甘露之味無過淨月三昧也文口云。此印明月天印明也。但胎藏界月天印。左手以空押水背第二節。餘散而立云々今此次第用右手相違。妙抄云。月光菩薩印言。右手作拳置腰。左手大小指相捻如執花。竪臂向外。想掌中有伏苑云々此次第依胎藏。雖然月光菩薩一法界理性也。表理智不二。用右智手也。彼脇士次第。左日光菩薩。右月光菩薩也。付脇士儀式。如此可意得。是師傳也

付此印有二義。一風空合。中穴爲月輪。三指散舒。表月光也。二空風持白蓮花。其上有半月形。半月上有伏苑觀之。妙抄意同之。但以先說爲吉。是師傳也

西院云。月精摩尼一大法界照曜光明理性功德。印持花形。作理性蓮花。表謂風空二指一法界二智。火等三指子細如先云々

口云。左手作拳安腰云々是作金拳也

句義事

[梵字]歸命 [梵字]種子 [梵字][梵字][梵字][梵字]月 [梵字][梵字]

間裏付云。日光種子[梵字]。三昧耶形日輪。月光種子[梵字]。三昧耶形月輪云々尤道場觀二菩薩處可出之。今此處用之。其義如何。答。二菩薩種三別子細無之。欠字出之許也。道場觀之時。不用種子三形也。是爲才覺也

或日光菩薩種子[梵字]又[梵字]月光菩薩種子[梵字]又[梵字]也。日光菩薩密號威德金剛。月光菩薩密號清淨金剛。胎藏諸尊梵名。大師請來日光菩薩[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]月光菩薩[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]云々寬補云。小野僧正與曲藥頭忠明隨願經眞言。日光[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]月光[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

或云。月光菩薩拳菩薩印言用之云々

十二夜叉印明事

口云。陀羅尼集第二說十二神將呪已云。印用前印者藥壺印也。故可用藥壺印而集經所說印明。今本尊根本印明用之。此眞言。脅屬十二神將用之。故印依

師傳用諸夜叉印也。但胎藏界次第諸夜叉印。外縛水竪合。風屈如鉤勿付本文內縛云々今此印引開諸夜叉印作半印形也。但不立水指。是口傳也。左拳置腰云々

問。十二神將總印用諸夜叉印。其意如何。答。諸夜叉者。總暴惡通名。八萬四千種聚障麤劣內證也。現彼所治相爲藥叉形體故。佛表內證。十度縛印相。是等流法身義實甚深者歟

西院云。十二神將總印。十波羅蜜。萬行根源。其中精進一切通。故彼進度十波羅蜜此十二神將皆面々各々七千藥叉。其眷屬。故合八萬四千眷屬藥叉也。是八萬四千塵勞對治。十波羅蜜以彼對治。故進度一指以十度表示也。通用總印。以通攝進指用也云々妙抄云。十二藥叉印。十二皆用之云々故知以一印通十二夜叉也。野月抄云。十二神將總印。右手作拳。屈人指如鉤云々此印文。石山道場觀意也。彼道場觀云。十二夜叉印。右手作拳。屈人指如鉤云々又覺禪抄同引用此文云。十二皆用之。通印也云々

問。諸夜叉印如是別印無之歟。如何　答。玄法軌云。定拳風如鉤文疏十四云。以左手作拳屈風如鉤。與空指頭少許不相著。一切夜叉印也文此等半印也。但左手也。是相違。次第裏付云。問。十二神將各別印明無之歟。答。未勘之。打任無之歟云々惠什云。結大鉤召印誦同明。十二皆來

戌呪〔梵字〕　酉〔梵字〕
申〔梵字〕　未〔梵字〕
午〔梵字〕　巳〔梵字〕
辰〔梵字〕　卯〔梵字〕
寅〔梵字〕　丑〔梵字〕
子〔梵字〕　亥〔梵字〕

先德云。天等幷夜叉呪。梵號用之。有本說也云々以之若爲各別眞言歟。但今大呪。無別也已上

眞言事

次第裏付云。問。十二神將呪。或曰眷屬呪。或用本尊明。兩說何樣可習哉。答。此印明者。以眷屬之印明。本尊加持之時用加也。凡此大呪。或號藥師大呪。或號十二神將呪。共有證據。互不可是非。而今傳暫用十二神將之呪也云々陀羅尼集經二云。藥師瑠璃光佛大陀羅尼呪曰。那謨囉怛那二合哆羅二合夜耶一那謨金毘羅二和耆羅三彌佉羅四安陀羅五摩尼羅六素藍羅七因達羅八婆耶羅九摩休羅十眞持羅十一照頭羅十二毘伽羅十三那謨毘舍闍羅留十四毘嚕嚕耶十五鉢囉頗囉闍去聲耶十六哆姪他十七毘舍是毘舍是十八毘舍闍十九婆摩揭諦二十涉訶二十一用前印印是法印呪。佛在維耶離音樂樹下。與三萬六千人俱。及十二神王幷諸眷屬。天龍八部大神王。在如是等大衆會中。說是法已。大衆皆悉無不歡喜。是印名爲結願神呪文經既名藥師瑠璃光佛大陀羅尼。故號藥師大呪。此眞言十二神將名號也。故號十二神將呪。是共證據也。亦名結願神呪

眞言功能

同經云。若有受持。能拔身中過去生死一切重罪。不復逕歷三途。免離九橫。超越安樂自在無礙。法應如是。若善男子善女人等。受持讀誦是神呪者。日夜精勤。香湯洗浴。著新淨衣。持禁戒。如法誦滿十萬遍已

○若一日夜。三日七日若七々日。以書寫夜誦呪數滿百千萬遍。所求從心。無量獲果。除不至心。法應如是。所有利益。說不可盡。其餘功能具如經說文同三云。爾時衆中有十六神王。其名曰提頭賴吒神王。禁毘嚕神王。跋折嚕神王。迦毘嚕神王。咩闞嚕神王。鉢徒嚕神王。阿脩嚕神王。婆脩嚕神王。印陀嚕神王。婆姨嚕神王。摩休嚕神王。鳩毘嚕神王。眞陀嚕神王。跋吒徒嚕神王。毘迦嚕神王。俱鞞嚕神王。與如是等十六神王。各將七千諸鬼神等。卽從座起頂禮佛足。而白佛言。世尊。今此衆中一切天人。既聞佛教。滅一切罪。不墮三途。殖於佛種。我等神王亦復如是。既蒙佛恩。我等歸命佛法僧寶。常隨擁護佛法僧。若王大臣比丘比丘尼優婆塞優婆夷等。及一切衆生。受持此法。若讀若誦若聽若念。又復念佛若坐禪者。我等神王及諸眷屬。隨其行處而衞護之。若國城邑若聚落中若空閑林。如是等處。有此般若波羅蜜多名者。我等神王皆悉擁護。若人持此般若波羅蜜

多時。忽遇一切諸難事者。我等神王共相擁護。若復有人欲得般若波羅蜜多驗者。我等神王使滿其願 文 或傳云。般若十六善神者。四天王加十二神將也

禁毗嚕神王 宮毗羅大將亥 拔折嚕神王 伐折羅大將戌
吽闍嚕神王 迷企羅大將酉 鈍徒毗神王 安底羅大將申
阿儞嚕神王 頞儞羅大將未 婆儞嚕神王 珊底羅大將午
印陀嚕神王 因陀羅大將巳 婆娛嚕神王 婆夷羅大將辰
摩休嚕神王 摩虎羅大將卯 眞陀嚕神王 眞陀羅大將寅
提頭賴吒神王 招杜羅大將丑
毗迦嚕神王 毗羯羅大將子

十二神將本願經說也。十六善神陀羅尼集經文也。然初提頭賴吒神王。提頭賴吒天王。可云之。餘三名。跋吒徒嚕神王。鳩毗嚕神王。俱鞞嚕神王三天王。如何可配之乎云云

或說事

次第云。印如前。眞言用小呪云云陀羅尼集經十一云。一切藥叉法印呪第五十二。以右手四指向下。鉤左手四指。其二大指直怒。二大指來去。唵一俱毘囉 二 莎 二合 訶 三 是法印呪。若作大都法壇之時。作此印呪喚入供養。一切歡喜 文

口云。不用經所說印。依師傳用前印。大呪小呪同一印也。但用大呪時。強不用小呪。此小呪集經各別雖說之。唯大呪一句故也。然者用小呪事。頗存略時作法也。尤可用大呪。故云或說也

問。小呪以俱毘羅大將攝十一神將義如何 答。俱毘羅大將者。十二神初主故攝末歟

問。大呪初企毘羅也。是俱毘羅同名歟。如何 答。爾也

問。三度本尊加持皆悉可用各屬印明歟。如何 答。有二義。一第二度本尊加持唯用本尊兩印明。除日月等印言。第三度如初度。諸尊皆初後本尊加持委行之。準知。二初度第二度本尊加持唯用本尊兩印言。第三度時皆悉行之。諸尊皆準知之云云

正念誦事

心呪者 [梵字] 也

口云。正念誦用大呪。初七遍悉誦之。第八遍以後。除歸命句誦 [梵字] 以下也。小野流誦十二神將呪歟

散念誦事

口云。本尊眞言三種云云是本尊兩呪外。加十二神將呪也

問。本尊加持時。十二神將呪用各屬眞言故。日光月光等次可用之。何散念誦時。用本尊分略各屬十二神將乎。如何 答。集經名藥師瑠璃光佛大陀羅尼故。加誦本尊處。雖不用各屬分不苦。十二神在斯中。可知。口云。加誦延命呪故。延命功能相同故。以師傳加之。除病延命一具法故也

作僧事

口云。根本呪者大呪也。聖賢云。小野僧都 成賢 十二神將呪用之云云覺信法務云。烏羽僧正被用十二神將呪云云儀軌云。請七口僧云云

口云。一人阿闍梨。二人讀經。四人念眞言也。或說六口。或十四口。或二十口。隨時。經四十九卷轉讀之

御加持事

口云。根本者大呪也。或十二神將呪。朱付云。慈覺流也云云但東寺流用十二神將呪。法務厚雙紙云。或人說。藥師法以十二神將呪御加持誦之云云石山內供說。十二二神將呪也。聖賢云。小野僧都十二神呪云云烏羽僧正十二神將呪也。法務惜說也。覺禪云。小野傳用十二神將呪。但增益時也。息災行時。義淨大呪用之。或云。小野僧正大呪云云

讚事

消災軌云。歸命滿月界。淨妙瑠璃尊。法藥救人天。因中十二願。慈悲弘誓廣。願度諸衆生。我今申讚揚。志心頭面禮 文 口云。次第所載讚。新譯經文也。此消災軌願諸度衆生文相違。餘句全同歟。滿月界者大圓鏡也。阿閦同一體故云滿月界。亦一大法界月輪。印指法界自性法身智體也。御修法之時。不出聲。只阿闍梨密々唱之也云云

石山道場觀云。讚曰。薩縛勃馱藜薩嚩爾奈 入 迦盧拏恒麼 二平二合 迦羅訶 引 覩迷 存念 我於 俱嚕吠女呷也 二合 入嚩囉 二合引 入嚩羅 恒他識多摩訶捺耶 辯才就義成 毅讀悉羯羅 歸命禮義 頂 口云。此讚不空藥師軌名結護讚。

石山道場觀以此讚爲本。又讚今次第漢語讚出之。又用四智云々。是只可用四智讚許歟

迎請事

消災軌云。用前佛部心。二輪向身招。念眞言三遍。唵爾𩕳爾迦翳醯曳(合二)𠶹婆誐𠹷姤(引)悉捉(合二)舍野娑𠹷(合二)呵(引)

口云。二輪者二大也。卽內縛二大並立。三度召之。明各一遍。是佛部心印也。或云。內縛禪智向身招之。是本尊藥壺印也。故大谷(云)此印用戶嚕戶嚕呪也云々
或傳大呪之奧用之。或傳大鈎召印言用之云々

結界事

口云。用降三世。金剛部教令輪故也。既加誦散念誦。是教令輪故也。但兩儀軌中。降三世不出之。只師傳也。又用無能勝明王。是無能勝藥師一體故也。尤其便有之也。陀羅尼集經二云。仍用前印請爲座主。結界辟除三摩耶法如下金剛軍荼利法(文)依此文。名請印。藥壺印也。經用前印云々是指藥壺印歟。結界辟除三摩耶法者。同第八軍荼利法。地(六)結四方結虛空結。大三摩耶印明當十八道等印言也。結界明王印言別不出名字。故知此法以軍荼利明王可用結界歟。可尋之

字輪觀事

口云。五大種子也

因業不可得
等虛空不可得
諸法本不生
清淨無垢染
自性離言說

撥遣事

消災軌云。如前迎請印。二輪向外撥。想像虛空中。還歸於淨土。安居寶宮殿。眞言曰。唵爾𩕳爾迦𩕳蹉𩕳蹉婆誐𠹷妮悉賦(合二)灑野娑婆(合二)賀(引)口云。只以通撥遣印。針印(二)捧花。誦目客穆明也。無別子細云々

白寶口抄

藥師法第五

本願經第七願云。願我來世得菩提時。若諸有情衆病逼切。無救無歸無醫無藥。無親無家貧窮多苦。我之名號一經其耳。衆病悉除。身心安樂。家屬資具悉皆豐足。乃至證得無上菩提(文)同第十一願云。若諸有情饑渴所惱。爲求食故造諸惡業。我名專念○上妙飮食飽足。其身後以法味畢竟安樂(文)同十二願云。若諸有情貧無衣服。寒熱晝夜逼惱。我名專念。得種々上妙衣服。隨心令滿足(文)同經云。求長壽得長壽。求富饒得富饒。求官位得官位。求男女得男女(文)七佛經下云。若見男子女人有病苦者。應當一心爲彼病人。淸淨澡漱。或食或藥或無蟲水。呪一百八遍與彼服食。所有病苦悉皆消滅。若有所求。至心念誦。皆得如意。無病延年。命終之後生彼世界得不退轉。乃至菩提(文)別譯軌(不空)云。若人心病者。加持靑木香。塗心除愈。又云。若人患頭病者。加持桂皮二十一遍。服之除愈。又云。若人患腫者。加持鬱金香一百八遍。塗除愈(文)又云。若每日早朝以水一掬呪七遍飮之。在身所有惡報悉得消滅。何況無諸災厄者。及諸三業苦亦得除愈。幷得壽命長遠(文)口云。此等文皆增益義也。除病卽延命。無量財寶壽命上快樂也。故延命卽增益至極也。此尊本願尤增益義也。

以藥治病故

私云。建立護摩儀軌云。若求增長者。名布瑟置迦〇五通及寶藏。劍輪杵財物。藥丸服藥具。遷榮增壽命。福智及名聞。職任仕王宮。吉祥勝安樂 文 准胝軌 不空譯 云。布瑟置二合迦法者。求延命官榮伏藏富饒聽慧聞持不忘藥法成就金剛杵等成就。或作師子象馬類以眞言加持。三相現。隨上中下所求獲果。如蘇悉地廣說。欲求持明仙。入阿蘇羅窟及諸八部鬼神窟求入者。皆得及證地位神通。求二種資糧圓滿速成無上菩提。是名增益法 文 增益義依此等文可分別歟

本願經 玄奘譯 第十願云。諸有情王法所繩〇繫閉牢獄〇及餘災難陵辱。身心受苦。若聞我名。以我福德威神力故。皆得解脫一切憂苦 文 又云。若有人得惡夢。或怪鳥來集。或於住處百怪出現。此人恭敬藥師如來者。惡夢諸不吉祥皆悉隱沒。或有水火刀毒惡象師子〇毒蛇怖。至心憶念彼佛。一切怖畏皆得解脫 文 又云。若刹帝利灌頂王等災難起時。所謂人衆疾疫難。他國侵逼難。自界叛逆難。星宿變怪難。日月薄蝕難。非時風雨難。過時不雨難〇及彼如來本願力故。令其國界卽得安隱 文 此七難消滅文也 疏云。若信此法者。七災退於千里之外。萬福集於此國之內。故十二神將王八萬四千眷屬常來衛護也 文 陀羅尼集第二云。若有受持。能拔身中過去生死一切重罪。不復經歷三塗。免離九橫超越衆苦。十方世界隨處安樂自在無礙 文 口云。就息災修之事。是等文分明也

私云。建立護摩儀軌云。扇底迦寂災。聽明及長壽。并除障難法。五星所陵逼。種々諸災難。口舌及鬪諍。王官所逼迫。內外不和順。七曜乖常度。風雨不以時。疫病刀慈倚。鬼魅諸不祥 文 準胝軌 不空譯 云。扇底迦法者。求滅罪轉障除災害。鬼魅疾病囚閉枷鎖。疫病國難。水旱不調。蟲損苗稼。五星陵逼本命。悉皆除滅煩惱解脫。是名息災法 文 付息災行之事。依此等文可知之歟

敬愛事

本願經 玄奘譯 云。所生之子身分具足。形色端正。見者歡喜 文 又云。爾時四天王與其眷屬及百千天衆。詣其所供養守護。若此經寶流行之處。有能受持。以藥師如來本願功德及聞名。當知此處無復橫死。不惡鬼奪其精氣。還身安樂 文

私云。建立護摩儀軌云。若求歡愛法。名縛施迦羅〇召人及天龍。鬼神非人類。一切所敬愛。家國及眷屬。怨敵諸朋友。和順而歡喜。天龍八部衆。諸佛及菩薩。聲聞因緣覺。一切處護念。所求願滿者 文 準胝軌 不空 云。伐施迦囉拏法者。若欲令一切人見者發歡喜心。攝伏鈎召若男若女天龍八部藥叉女。及攝伏難調伏鬼神。有諸怨敵作不饒益等事。皆令迴心歡喜。諸佛護念加持。是名攝召敬愛法 文 依此文。就愛敬修之事可知之歟

降伏事

本願經 玄奘譯 云。若諸有情惡業展轉常爲不饒益事。互相謀害。告召山林樹塚等神。殺諸衆生。取其血肉。祭祀藥叉羅刹婆等。書怨人名。作其形像。以惡呪術而呪詛之〇令斷彼命。若聞藥師如來名號。諸惡事不能害。一切展轉起慈心利益安樂 文 別譯 軌 不空 云。若降伏惡人者。作一印。以瞋心誦一百八遍。遙打一切外道破滅 文 又云。若人遠去怨家。加持苦練子一百八遍。一呪一燒。投火中燒其人。卽遠去 文

私云。建立護摩軌云。若作降伏法。阿毘遮嚕迦〇制鬼神惡人。破壞正法眼。及諸惡毒龍。非時際暴雨。霜雹損苗稼。水旱不以時。鬼魅遍流行。處々現變怪。人衆不安寧。所在橫惱亂。及行不忠孝。此法能制除。安樂世間故。設此大方便。兼利益於彼 文 準胝儀軌云。阿毘遮嚕迦法者。犯五無間。謗方廣大乘。毀滅佛性。背逆君主。惑亂正法。於如是之人。深起悲愍。應作降伏法。以此等文。降伏義可知之歟

產生事

本願功德經 玄奘譯 云。有女人臨當產時受於極苦。若至心稱名禮讚恭敬供養彼如

來者衆苦皆除所生之子身分具足形色端正見者歡喜利根聰明安隱少病無有非人奪其精氣文陀羅尼集經第二云若有人等多諸罪障及諸婦女難月產厄願欲轉禍求福幷患鬼神病難差者以五色線而作呪索用繫病人項及手足腰腹等處仍敎令作藥師佛像一軀寫藥師經一卷造幡一口以五色成四十九尺又復數燃四十九燈燈作七層形如車輪安置像前又數放生四十九頭然後與作五色呪索作呪索法得線未搓卽燒名香發願已呪四十九遍香煙熏竟搓線作索呪聲莫絶搓作索已以印拄之更呪其索四十九遍然後結作四十九結一呪一結數足卽止應將此索繫彼人身又轉藥師經四十九遍所有罪障皆得解脫臨產之時一無苦惱卽得易生所生孩子形貌端正聰明智惠壽命延長不遭橫苦常得安穩鬼神病立卽除斷文

去識還來事

本願經（玄奘譯）云衆中有一菩薩合掌白佛言世尊像法時有諸衆生爲種々患之所困厄病羸瘦不能飮食喉唇乾燥見諸方暗死相現前父母親屬朋友知識啼泣圍繞然彼自身臥在本處見琰魔使引其神識至于琰魔法王之前然諸有情有俱生神隨其所作若罪若福皆具書之盡持授與琰魔法王爾時彼王推問其人計算所作隨其罪福而處斷之時彼病人親屬知識爲彼歸依世尊藥師如來請諸僧轉讀此經○續命神幡或經七日或二十一日或三十五日或四十九日彼識還時如從夢覺皆自憶知文七佛經（義淨譯）下云病人親屬知識若能爲彼歸依諸佛種種莊嚴如法供養而彼神識或經七日或二七日乃至七々日如從夢覺復本精神皆自憶知善不善業所得果報文同疏云俱生神者若約實而云卽識也俱生神者卽阿賴耶識○或是焰摩王爲令罪人無有妄拒伏本處故化作俱生神從生已來書其罪福或是藥師如來及經威力現俱生神書其罪云々淨度經云同生名俱生在人左右記其善惡文有疏云閻羅使者是四天王所領眷屬故大集經云地藏菩薩爲閻羅王也使者五官神也是閻羅領神爲人也引其神識者病人第六意識爲神識也如夢境○置王前也有俱生神者五官中一神常護此人故云俱生神也○此神病人一切所作善惡皆符記錄授與閻王也云々又灌頂（第十二抄無此文）經七云人自下產生時以有五神屬相人故曰俱主神也一青色神左方住一赤色神前住一白色神右方住一黑色神背住一黃色神央住是五神各守護於人々隨所作悉錄也○病人所作善惡也或經七云乃至四十九日者以病資病人故此四十九日不死也云々悉檀抄云先德云男俱生神在首女俱生神在肩或云俱生神有男女二人男俱生神記衆生之作善女俱生神記衆生之作惡男天筆常乾女天筆常濕云々

問何四十九日爲蘇生限乎　答七々滿數限也故經下云一一像前各置七燈○乃至四十九夜光明不絕云々彼七佛各七日利益歟仍四十九日七佛願也或只一佛願限四十九日義可有也本願經歸依瑠璃尊云々七佛經歸依佛云々

治瘧病事

別譯軌云若人或患瘧病持此呪者視患瘧人誦此呪一千八遍其患卽除愈文七佛經云瘧病止呪

呾姪他惡竇莫恒囉竇壓々竇具囉訶呼去未囉未囉未囉竪樹囉布羅莎訶奉誦七佛名並十二神將名當書此呪繫之肘後若差已置淸淨處云々口云此法勸請集延命產生除病除災可修之云々或云依四種法云々當流就增益息災修之但猶以增益爲習也

部主段（延命）

自加持印（二手金剛拳並頭指相鉤當心）　眞言曰

[illegible]

召請　外五股印（以右頭指三招之）　眞言如自加持

或大鉤召印（加召請句四攝明）　自加持呪

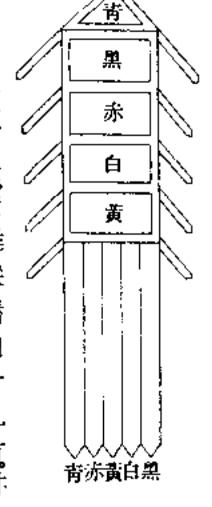
供物　同眞言（加增益句或息災句）

撥遣　準召請印撥之

或金輪

自加持　根本印（二手內相叉直竪二光如劍二輪幷竪二蓋平屈拄二輪上）

眞言云。襲說三曼多母馱南引勃嚕唵三合
召請（請句四攝明）大鉤召印。金輪眞言如自加持召加
供物　眞言同上（加增益句或息災句）
撥遣　准召請印
口云。以延命爲部主故。衆病悉除藥師
尤相應也。又用金輪故。藥師如來光聚
佛頂同體。習之故。以金輪爲部主。亦釋
迦藥師一體故。用釋迦金輪也。是當流
習也。賢覺法眼用延命也。金輪寶任祕
也。小野流用降三世或無能勝明王也。
金寶抄云。大日云云。理賢云。佛眼云云
如是於部主有異說也
本尊段
自加持　佛部心印。眞言曰
唵粹殺逝粹殺逝粹殺社三沒揭帝莎訶
召請　如自加持印眞言（以二大指三招加召請句四攝明）
供物　同眞言（加增益句或息災句）
加持物　[梵字]
撥遣　准召請（以二大指三撥加撥遣句）
諸尊段（三十七尊後供日光月光）
日光眞言。唵嚕蘗引儞庾二合多莎呵
月光眞言。唵戰馱羅波羅嚩耶莎呵
世天段（七曜二十八宿後供十二神將）
神將總呪。唵一俱毘羅二合莎去聲訶三
私云。付諸尊段有異說。小野流以普供
養眞言。本尊二菩薩十二神將可加行
也。或說三十七尊。日光月光。本尊段可
供云云。金寶抄云。八大菩薩云云。信運
云。東方四親近供云云。寶任云。南方四
親近寶光幢笑加供云云。私云。本願經
付䭾賢覺云。十二神世天段供之云云
道場莊嚴
本尊事
陀羅尼集經二云。作藥師像一軀文本願
功德經（玄奘譯）云。造彼如來形像七軀（七佛藥師經幷）
（藥師如來本願等如此說）建立壇場安置本尊。若繪像懸
之者。十二神將各別懸之。若口傳。釋迦藥
師時。本尊懸北向南。其時從乾角懸金毘
羅大將。次第東懸。迄至艮角也。又阿閦藥
師時。本尊懸東向西。從丑寅角懸金毘羅
大將。次第南懸。迄至辰巳角也
經典事
陀羅尼集經二云。寫藥師經一卷文本願
經云。若自書教人書文灌頂經云。能以好
素帛書取是經文口云。新寫藥師經一卷
置壇中。本願經若隨願七佛經也。或云。藥
師經一卷。如法書寫置壇中（本願經）或本願
經入經函。壇上爐奧瓶前置也（以此經爲本尊也）或
云。新寫藥師經一卷置脇机云云。本願功
德經云。請誦此經四十九遍文七佛經同
之。集經云。轉四十九遍云云。消災軌云。轉
經四十九遍文灌頂經云。四十九遍讀是
經典文
續命幡事
本願藥師經云。懸著五色續命神幡文又
云。造五色綵幡。長四十九搩手文陀羅尼
集經第二云。造幡一口。以五色成四十九
尺云云。藥師如來本願經（達磨笈多譯）云。當造
五色綵幡。長四十九尺文七佛藥師經（義淨譯）
云。一長幡四十九尺文灌頂經第十二
云。神幡五色。四十九尺云云。消災軌云。造
五色幡四十九尺云云。本願經疏云。搩者
尺也。七佛經疏云。搩手卽應一尺云云。知
諸經四十九尺。四丈九尺也。智證記云。一
搩者六寸䭾。四十九搩之所當二丈九尺
四寸也云云。師傳云。搩者五寸也。故長四
十九搩手。二丈四尺五寸也。卽續命幡號
大幡。或續命神幡。可書付也。以五色可造
五壺。從下壺次第配五色。地黃水白火赤
風黑空青五大色也。幡手各屬壺。又足五
筋各屬一色。黃色屬中心足云云。又說云。
以黃色爲中壺也。或黃色第一壺也。已下
四壺東南西北配之。是黃赤白青黑之次
第也
小幡



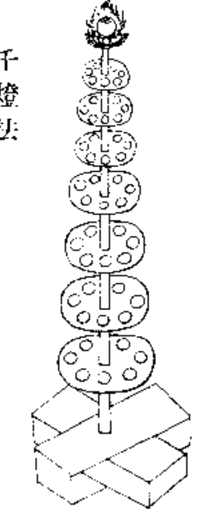
七佛藥師經下云。造雜綵幡四十九首。幷
一長幡四十九尺文口云。餘經軌不說小
幡。只七佛經許也。四十九流長五尺。以五
色絹交造之。道場四面懸之也。但世不用
之云云。天台異說以一色染幡交雜懸之。
又慈惠僧正圖云。中尊左方小幡皆青色。

右方皆白色云〻口云。當世藥師法動行之五色幡不用之歟云〻

輪燈事

陀羅尼集經第二云。燃四十九燈。燈作七層。形如車輪。安置像前云〻本願藥師經云。燃七層之燈云〻又云。七軀○像前各置七燈。一一燈量大如車輪。乃至四十九日光明不絕文（七佛藥師經幷藥師如來本願經同此意）口云。造七層車輪。高六尺。每層燈七燈。晝夜不斷也。壇與本尊之間立之。是形像七軀。一一像前各置七燈。即是七佛藥師別行也。問。一軀像置七燈。其意如何。答。此法修行所詮。能爲治四大不調三毒病也。以此七病相當七軀像。七〻四十九也。燈是般若義也。能對治煩惱病離生死流轉故。涅槃常住理也。常住理即金剛性智德也。故爲祈金剛堅固壽命。付此祕法。供四十九燈也。口云。輪燈用否可隨時歟。承保年中。勝覺僧正勤修之時。不用之也。又仁和寺御室勤修不被用之云〻仍當世不用之也。賢覺法眼勤修之時用之云〻

師傳四十九燈圖



千燈法

大原云。七重車輪七本用之。七〻四十九輪也。一輪百燈許歟云〻又云。此壇藥師一佛千燈供也。內外輪〻大小故。千燈七重幷列。可意得也。陀羅尼集經第二云。平治地竟。以淨牛糞和檀香湯。以手掌摩。隨日而轉摩地已竟。地上布置千燈。一一隔道兩頭著燈。重〻隔〻各別著燈。數滿千盞云〻（傳教大師撰大原有圖）

私云。爲才覺載之

壇樣事

消災儀軌云。方圓隨本意文口云。建立護摩壇事。就增益修之。方爐支具等常增益法樣也。若付息災修之。圓爐支具等又如常

供養物事

集經第二云。燒種〻香散種〻華。供養種〻飲食華菓。又燒酥蜜胡麻人等而爲供養云〻妙抄云。香花飲食隨力所辦云〻口云。開白幷每日之日中。佛供十六坏（大八坏小八坏）汁八坏（小豆）菓子十六坏（餅八坏）後夜粥八坏。初夜無供物。賢覺法眼云。佛供十五坏。二坏本尊。十二坏十二神將。一坏七千藥叉總供之。本尊二坏外可有蠟燭

輪燈東面

脇机　半疊

十二五色幡燃四十九燈。權僧正（勝覺）先年御不例時。如此圖樣令修之間。有法驗除病延命云〻

五色線事

集經第二云。以五色線而作呪索。用繫病人項及手足腰腹等處文又云。與作呪索法。得線未搓。即燒名香。發願已。呪四十九遍。香煙薰竟。搓線作索。呪聲莫絕。搓作索已。以印柱之。更呪其索四十九遍。然後結作四十九結。一呪一結。數足即止。應將此索繫彼人身。消災軌云。是法印呪。若善男子善女人等。多諸障難。一切疾病。女人難月產厄。願欲轉禍求福。幷患鬼神病難者。以五色線搓索。呪繫病人項及手足腰腹等文又云。呪五色線發願。又以印柱於線上。又呪四十九遍。結四十九結。復念此眞言加持。眞言云（十二神將呪也）口云。搓五色線。誦呪結樣如六字法。結線。呪十二神呪可用之。但陀羅尼集經二戶嚕戶嚕呪功能出結線故。可用戶嚕戶嚕呪。寂山長宴僧都云。集經以呼盧〻〻呪爲結願神呪云私（十二神呪同之云〻）不空軌以婆誐婆帝呪爲結願神呪。新渡軌以大陀羅尼（神將十二）爲結願神呪（同小軌之）本願經以十二神將呪爲結願神呪（名經無之）集經二以十二神將呪名結願神呪。依此等。今用十二神將呪也。或云。結願神呪者。青龍和尙日。以五色線作索。即書十二大將名。一〻結於線中。限若干日要期滿願。願稱意訖。便解結幷結之。修供

養了幷撥遣云々本願功德經玄奘譯云。或
有疾厄求度脫者。亦應讀誦此經。以五色
縷結我名字。得如願已。然後解結文 七佛藥師
同經之亦 所願成就後亦解結也云々

放生事

本願經云。應放雜類衆生至四十九云々
七佛經云。放四十九生文 集經二云。放生
四十九頭文 消災軌云。放水陸衆生。日滿
四十九云々 日云。所修間。每日放生四十
九頭也。水陸有情云々或云。但可得過度云々
右事雖非常途義。諸家道場觀皆有之。
用否可隨人。天台別之時悉用之云々
此道場莊嚴。當藥師法用之也。七佛藥
師又別事也云々
本願經玄奘譯云。鼓樂歌讚。右繞佛像 幡上蓋文伎云。
伎樂供養。爲文 七佛經云。鼓樂絃歌稱讚功德。右
遶佛像文
師云。開白結願行道誦四智讚打鐃鈸。
如曼荼羅供作法。右繞佛像意也。此間
可有伎樂。又行法畢。行道作法如初前。
後五供時。可奏音樂也。天台
本願經云。若於此經受持讀誦。爲他演說
開示自書教人書。尊重以種々花香幡蓋
伎樂而爲供養以五色綵作囊盛之。掃灑
淨處。敷設高座而用安處文
私云。此經處安置事也。已上二箇者雖
爲經說。當流等不用之也。天台七佛藥
師法時有此義歟
七佛藥師法者。山門不修之。山門所修法

也。故略之也

種子事

[梵字] 一 [梵字] 二 [梵字] 三 [梵字] 四 [梵字] 五 [梵字] 六 [梵字] 七 又云
[梵字] 七佛通用
問。七佛藥師各別種子有本說乎。如何
答。慧什答。未知本說。仍先年之比。或人爲
光鏡切々各別種子被尋乞之時。各名號
初字。梵字書與之耳。但有同字。名取中間
字也。又七佛皆用[梵字]字。无害也。諸佛通用
字故也

三摩耶形

佛頂印 是通用也

尊形

第一像。左手五指仰舒。右手膝上作與願
第二像。左手持寶珠。胸上當之。右手膝上
作與願
第三像。左手如前。右手作施無畏屈水指
第四像。左手持寶珠當臍上。右手如前
第五像。左手如前。右手作施無畏印
第六像。左手仰當臍下。右手持寶珠
第七像。左手當臍下置鉢。右手作施無畏
印也
七佛同形像如釋尊無異云々
慧什記云。傳教大師造立善名稱佛。左手
當心持寶珠。右手施無畏云々
私云。善名稱佛第一也。左右手相違也
歟
慶範法印云。傳教大師於西國四佛造立。
但於大山造立七佛。共通佛印。同形像也

云々

明七佛同音呪

七佛經下義淨譯云。彼七如來是相已。各
從其國來至索訶世界。與釋迦如來共相
問訊○爾時曼殊室利○白言。世尊○唯
願爲說大力神呪。能令來世薄福衆生。病
惱所纒。日月星辰所有厄難。疫疾怨惡。及
行險道。遭諸恐怖。爲作歸依。令得安穩○
時諸如來讚曼殊室利言○大神呪名曰
如來定力瑠璃光○時七如來以一音聲
卽說呪曰
怛姪他具謎具謎瞖尼謎膩呬末底末底
馺須怛他揭多三摩地頞提瑟耻帝頞帝
末帝波例波跛輸但儞薩婆波跛那世也
勃睇勃圖嗢答謎鄔謎矩謎佛鐸器怛羅
鉢里輸但儞曇謎昵曇謎謎嚕謎嚕謎嚧
盧尸揭嚧薩婆歌羅蜜栗覩丁庾尼婆喇儞
勃提蘇勃提佛陀頞提瑟佗泥娜曷喇叉
覩謎薩婆提婆三謎頞三謎三曼捼奴和切
漢喃覩謎薩婆佛土菩提薩埵苦謎々々
鉢喇苦曼覩謎薩婆伊底鄔波達婆薩婆
毘何丈也薩婆埵難者脯喇泥脯喇泥
去脯喃也謎薩婆阿舍苾瑠璃也鉢喇底
婆細薩婆波跛羌揭羯囉莎訶
口云。此七佛呪。人多不暗誦故。只用頂
上光明眞言也
問。七佛印如何 答。眞言七佛同音呪也。
印。金剛合掌。是通諸佛印也
正念誦 散念誦 伴僧呪 光明呪或七佛呪

御加持呪十二神將呪　護摩本尊段七荷葉捉之

七佛名號事

第一善名稱吉祥王如來。世界名無勝淨土。東方去此過四殑伽河沙佛土。初發心時發八大願

第二寶月智嚴光音自在王如來。世界名妙寶淨土。去此五恒沙。八大願

第三金色寶光妙行成就如來。世界名圓滿香積淨土。六恒沙。四大願

第四無憂最勝吉祥如來。世界名無憂淨土。七恒沙四大願

第五法海雷音如來。世界名法幢淨土。八恒沙四大願

第六法海勝慧遊戲神通如來。世界名善住寶海淨土。九恒沙四大願

第七藥師瑠璃光如來。世界名淨瑠璃淨土。十恒沙十二大願

晝夜六時恭敬禮拜七佛如來。造彼如來形像七軀。若有於此七佛之中。隨具一佛稱名供養者。皆得如是無量功德。所求願滿。何況盡能具足供養文取下意卷

私云。委細可見七佛藥師經。七佛抄云。七佛同是一體分身隨機緣云々

北斗延命功德經云。北斗之星云現在七佛。是云七佛藥師。破軍星云淨瑠璃世界藥師文

白寶口抄　佛眼法一

本書事

金剛吉祥大成就品經一卷

出瑜祇經一品　仁　行　仁錄無經

字。行錄同今題。但。注云。亦名五眼經。出金剛頂峯經。叡錄云。金剛吉祥大成就法一卷

佛眼佛母曼荼羅經要集一卷

珍和上與高大夫共集

梵字八大菩薩眞言一本仁

八大明王眞言一本錄外

播般綏佉使波法一卷

唐云。步擲金剛法一卷叡　叡錄云。播那綏佉使波金剛念誦儀軌一卷

唐云步擲明王。無人名。四紙。策子不說功能及用法

梵字三界無能勝眞言一本仁

梵字七曜名號一本錄外

梵字二十八宿名號一本錄外

梵字三九祕法名號一本

佛眼法所用也

已上祕錄

梵字佛眼眞言一本仁

佛眼儀軌一卷一行錄外諸說如何印言

佛眼七成就品一卷唐書

相應宿事

經云。說作成就法。於心宿直日。柳宿直日。昴宿直日。牛宿直日。不簡日月吉凶。但於此宿直日。於一日之中不食。誦滿一千八十遍。所有心願應時遂獲大悉地文

盡珍財可受法事

七成就品云。如是文句。唯得是者。永住四無量。亦盡珍財供養阿闍梨。若貧窮甕爲奴僕。先從師十二年。然後可受是文句。不如是者不得眞言靈驗文又云。供如佛供養。不可惜七珍。如是人。如來眞實子也文

四種人不可授事

又云。我今說是祕密門。唯莫傳四種人。言四種者。一者貪愛珍寶。二者爲師懈怠。三者無慈悲。四者兩舌飫色文

口云。此法輙不授人。報恩院僧正等。佛眼法名一卷切出。別卷調之。以此法祕故也

名字事

梵號　阿利也沒陀路左𧂐

密號　殊勝金剛

口云。佛眼者。先五眼中一眼也。其五眼者。天台云。佛眼緣中理。慧眼緣空理。法眼緣假理。天眼見衆生死此生彼。肉眼見世間一切事文花嚴經五十云。有十種眼。所謂肉眼見一切色故。天眼見一切衆生心故。慧眼見一切衆生諸根境界故。法眼見一切法如實相故。佛眼見如來十力故。智眼知見諸法故。光明眼見佛光明故。出生眼見涅槃故。無礙眼所見無障故。一切智眼見普門法界故。是爲十文青龍軌云。肉眼見一切色。天眼見一切衆生心。慧眼見一

切衆生諸根境界。法眼見一切法如實相。佛眼見十方。出華嚴五十七文今佛眼者。五眼互融。佛眼中融四眼。第五肉眼融四眼。故具佛眼能也。或經云。學大乘者。雖有肉眼。名爲佛眼云〻又云。六自在王法清淨故文智論云。尊肉眼能遠見。名天眼文是肉眼上修得遠見成。云天眼。此眼見法云法眼。入見文殊童子惡眼也。合四眼德云佛眼。是皆肉眼上德也。此五眼互相通義歟。但顯宗五眼釋意。正託眼是肉眼天眼二是實眼也。餘三眼智分別也。惠眼照空。法眼照有。佛眼照中。是心以觀照名眼。非實眼根。又天眼託肉眼起。故有二眼成五眼用也。但密教意不然。即事而眞故。正各別根處可開五眼。金剛夜叉等是也。故ㇾ祇經佛眼品。於面上各別成五眼云〻今次第道場觀云。二目微笑文又現同尊形。兩目暫兩眼攝五眼之一邊也。

問。一眼融四眼者。可名法眼惠眼。何必限佛眼乎。答。五眼中佛眼最初。故呼初攝以下。亦眼中佛眼尤勝。其故此五眼即五智眼也。謂佛眼。金剛眼。寶眼。蓮花眼。羯磨眼。是五部眼也。五部中以法界智爲佛眼。以下四智配四眼。四智圓滿名法界智。今佛眼尊法界智總體也。喩四河入海。同名大海。雖然各〻不無四河水。悉如具足大海。四眼悉具佛果眼。故五智眼合名佛眼。是金剛界佛眼也。又演密鈔云。三眼者。惠眼法眼佛眼也文是惠眼金剛部。法眼蓮花部。佛眼佛部也。故胎藏界三部中。以大日遍照配佛眼。以下二部配二眼。攝二眼功德故。稱佛眼。是胎藏界佛眼也。

問。若爾者。兩部大日共佛眼歟。如何。答。金剛頂義決云。毘盧遮那此翻最高顯廣眼藏如來。毘者最高廣顯。遮那者廣眼也。先有翻爲遍照王如來也。又有翻爲大日如來。此並略而名義闕也。又此如來亦名佛眼如來。亦名諸佛菩薩母。亦名諸佛菩薩最上廣博淸淨藏也。所謂諸佛菩薩依之明見故。諸佛菩薩於中出生故。一切賢聖於中作故。又此大日如來常住滿虛空法界最微塵等諸佛身相。一〻身相皆無中邊。又無增減故。毘盧遮那大經說爲無盡莊嚴藏三昧也文此文意皆佛眼德也。兩部大日共號毘盧遮那。是最高顯廣眼也。亦名佛菩薩眼如來。亦名諸佛菩薩母云〻遮那即在眼一字。以此眼爲虛空法界最。故號虛空眼。諸佛菩薩於此中出生。故名一切佛母尊也。

問。佛眼尊以兩部不二眼爲實體可習之歟。如何。答。爾也。謂以胎金不二爲佛眼。此尊能生理智法故。云佛母也。今以不二法性爲大能生。以而二兩部爲所生。尊形即法界定印。座月輪。是即胎藏大日座。金剛界月輪。兩部不二義。其意可知云〻

問。若爾者。五眼三眼爲顯不二也。既存不二也。既存不二時。兩部無用歟。如何。答。存不二。兩部即無別。不二外全無兩部故也。

佛眼佛母事

一字金輪軌云^不空^佛眼佛母聖者文

口云。佛眼者。又以慈悲爲體也。四攝品云。以眼起慈於一切。以眼起悲於一切。以眼起喜於一切。以眼起捨於一切文慈悲尤有眼。又佛心者。大慈悲心文是以慈悲號佛。故佛眼以慈悲爲名。然慈悲至極母也。既號佛母。三部五部諸尊皆悉以此尊爲總母也。又疏云。觀察應度衆生。出生隨類形文是上句釋佛眼義。下句述佛母義也。譬如胎藏大日從支分出生十三大院聖衆。今此佛眼尊從支分出生十恒河沙諸佛。亦佛眼入法界胎藏大悲三昧。開發一切衆生無盡莊嚴藏曼茶羅也。經云。一切佛母身文大日經云。諸佛菩薩母文菩提場經云。佛眼明妃文口云。是皆義同。經從一切支分出生十恒河沙俱胝佛說之。故名一切佛母也。明妃者女義也。故菩提場一字頂輪王經云。佛眼明妃形如女天文又疏十六云。佛母形者。當如天女文女必出生子。故有母德矣

金剛吉祥母

經曰。本所出生大金剛吉祥母文

口云。摩耶夫人令懷孕悉達太子時。世界吉祥也。佛眼十恒河沙佛母也。故云金剛吉祥也。

私云。經題號金剛吉祥大成就品也。是於一切衆生令成就吉祥故歟。經云。說

一切佛眼大金剛吉祥一切佛母心出生一切法成就一切明能滿一切願除一切不吉祥生一切福滅一切罪令一切有情見者皆歡喜文此意也歟

相應祕決云。金剛[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]（智界）吉祥[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]（理界）大就（佛眼不二）云々

虛空眼

疏十云。虛空眼文同五卷亦同。不空羂索經九云。虛空眼佛母菩薩文大日經云。虛空藏眼明妃文口云。虛空眼者法界智德也。是等虛空[梵字]字門故。或以[梵字]字爲種子。滿虛空法界量。無邊無礙德能出生無盡莊嚴藏曼荼羅。故名佛母也

攝佛部事

問。佛眼佛部攝歟。如何　答。既云佛眼佛部條勿論也。故當流攝佛部中。餘流大旨佛部攝也。佛眼念誦法云。佛眼如來文石山內供云。金剛眼形成佛眼佛母如來身々相白色坐蓮花著五智冠項背有圓光作法界定印云々

問。熾盛光軌云。佛眼菩薩文又不空羂索經九云。虛空眼佛母菩薩文安然瑜祇記云。佛眼佛母菩薩法云々又佛眼儀軌云。佛眼明王文既云菩薩云明王。是主佛眼一德可心數尊。何必限佛部許乎　答。祕藏記云。今密教所說言菩薩地者。是心也。法文也。佛也。菩薩也。異餘乘如此文於如來部尊。云菩薩云明王。是不苦事也

爲部母事

祕藏記云。五部定母主如何。毘盧遮那（佛部主無母源故）阿閦（金剛部主金剛波羅蜜爲母也）寶生（寶部主寶波羅蜜爲母也）無量壽（蓮花部主法波羅蜜爲母也）不空成就（羯磨部主羯磨波羅蜜爲母也）是則據四波羅蜜出生四佛之義。四波羅蜜爲定。四佛爲惠。定則女。慧則男云々小野僧正[梵字][梵字]祕記云。佛部毘盧遮那佛部主。故無母。般若菩薩不動尊爲明王。金剛部阿閦尊金剛部主。金剛波羅蜜爲母。金剛薩埵降三世爲明王。寶部寶生寶部主。寶波羅蜜爲母。金剛藏菩薩軍荼利爲明王。蓮華部觀自在蓮花部主。法波羅蜜爲母。文殊大威德爲明王。羯磨部不空成就羯磨部主。羯磨波羅蜜爲母。金剛牙金剛夜叉爲明王云々祕藏記云。三部定母主如何。佛部（金輪佛頂爲主虛空眼爲母又云佛眼也）蓮華部（馬頭觀音爲主[illegible]陀羅納子尼是白衣觀音也此爲母）金剛部（金剛手爲主又云三世勝金剛忙莽雞爲母）宗祕論云（大師）第一毘盧遮尊。佛眼爲部母。金輪作明王。不動大忿怒無能作明妃○名曰如來部。第二阿彌陀。大日爲部母。馬頭大明王。囀語爲忿怒。多羅爲明妃○各屬蓮花部。第三阿閦尊。摩々鷄是母。孫婆大明王。軍叱大忿怒。那利爲明妃○並屬金剛部。三部三昧耶說三不說五文此等文雖繁多。大要故様之。但金剛界佛部無母。四佛有母。胎藏界三部共有母。疏五云。虛空眼即是毘盧遮那佛母也文是胎大日有母。金大日雖無母。安然瑜祇記云。佛眼佛母菩薩是佛部佛母。通能成辨五部法也云々既通攝五部。三部又可爲。

定知可兩部總母也。又此安然釋以佛眼爲五部中佛部母。故五部各可有母也。或云。虛空眼胎藏佛母。普通佛眼金剛界佛母也。然而普通佛眼通兩部。故佛眼是總母也云々三井慶範云。問。今所修佛眼者。遍知院虛空眼歟。將又釋迦院遍知眼歟。答。虛空眼者大日佛母。遍知眼者釋迦佛母也。若爾遍知眼可云歟。彼尊者具使者眷屬。今本尊無異歟。但唐坊略次第虛空眼者本體佛眼。故可得心歟。同次第云。虛空眼印（五眼印是也）蘇會壇三云。北縫置虛空眼。大日佛母。弘法大師次第云。虛空眼處。佛眼印。一切菩薩明。當喜院法印抄云。久遠成釋迦者。即佛眼佛母菩薩也。故[illegible]品云。我以佛眼觀其信等。亦名不空見菩薩（佛眼與不空見名異義同矣）故文云。如來如實知見三界之相。乃至非實非虛。非如非異。不如三界見於三界云々金剛界賢劫十六尊中不空見菩薩者。即佛眼部母尊也。不空者中道理。則五眼之中佛眼也。見者眼之用也。故大台釋云。佛眼種智質空寂文遍知院虛空眼菩薩本門之佛眼（亦名內證佛眼）釋遍知院之中遍知眼是迹門佛眼（亦名外現佛眼）中臺遍照尊是內證釋迦。初門之教主外現釋迦也矣已上

本身事

口云。佛眼尊有二。一大日所變。二金剛薩埵所變也。大日經云。佛眼尊者大日所變眼意遍日抄云。此尊胎藏大日。入佛母三

昧地也。即我所修微少行業。併奉預佛母尊也。而佛果菩提能持。母如思子護持也云々。實惠口訣云。若大日變者。於臺上置大日如來之種子(謂[梵字]也)一。並置佛眼尊種子(謂嚩字也。亦寧字也云々)覺禪抄云。大師御口決云。大日變者。置臺上[梵字]字。大日變成佛眼尊云々金剛薩埵(云)臺上置佛眼。金剛薩埵於印金剛薩埵本位。置大日如來○薩埵本位在大日也○佛眼種子取初嚩字用之。又方取竟寧字用之云々

私云。初嚩字者。眞言[梵字][梵字]初[梵字]字也。竟寧字者。同眞言終[梵字]字也。或道場觀云。有[梵字]字變成𨱓都婆。變成大日如來。住智拳印。頂戴五佛冠○大日變成佛眼尊。藏師子冠云々。或傳云。[梵字]智拳印云々此等金剛界大日入佛眼三摩地也。可知

經云。時金剛薩埵對一切如來前。忽然現作一切佛母身文。或云。序品大日變金剛薩埵。又金剛薩埵變佛眼也云々。今此次第依相應經說故。金剛薩埵所變也云々

種子事

口云。[梵字]字者。[梵字][梵字][梵字]三字合成字也。[梵字]性寂不可得字。性寂故攝諸善萬行萬善功德皆悉備此字。經云。生一切福滅一切罪文是此字功能也

問。字體性寂故具萬德義如何　答。殊勝王直物圓滿不動。直物不足時動也。故寂靜圓滿具足義也。[梵字]字塵垢不可得字。是南方寶部尊種子。即寶珠也。摩尼云無垢。是離塵垢義。梵網開題云。[梵字]字塵垢也。大空三昧時還一切塵垢爲寶文。又三種悉地軌云。金玉珠寶日月星辰火珠光明從[梵字]字成文。又云。[梵字]字是大日如來心地火。大種子。三世諸佛寶宅。焚燒一切衆生無始無明塵垢。妄執出生菩提心芽種文[梵字]字災過不可得字。經云。能成辦一切難解之事。速疾無過文。凡合此三字。諸[梵字]舊譯室利。此翻功德。新譯翻吉祥。疏七云。室利是功德吉祥義文。同十二云。衆善功德具足無缺。即吉祥義文。此舊譯新譯相合釋也。佛眼品云。除一切不吉祥。生一切福滅一切罪。是[梵字]字功德也

問。以[梵字]字用種子。不見彼品。如何　答。品題號。既金剛吉祥大成就也。又說佛眼大金剛吉祥一切佛母。即以[梵字]字爲品題。以[梵字]字爲尊名。故今道場觀。本(云)尊[梵字][梵字][梵字]云々又金剛吉祥成就明。前後佛眼眞言中間七曜也。具佛眼所具五行五智也。然此明以[梵字]字爲體。此一品大意偏以[梵字]字爲本。此字當流相承最祕事也。又內作業灌頂品。以十五尊共成一佛身。時臍處空眼。以眞言配十五尊種子。時以[梵字]當臍故。或以[梵字]字用種子有之。當流以[梵字]字爲佛眼種子事。尤此等習也。玄祕云。[梵字]字。私云。嚩羅室利。此尊名也。仍用此字歟云々。靈巖傳云々

私云。靈巖寺圓行和尚傳也

金寶抄云。祕傳云々。覺意傳云。種子[梵字]。法三御子傳云々

三昧耶形事

口云。如意寶珠者。佛眼尊所持故歟。菩提場一字頂輪王經二云。佛眼明妃○右手持如意寶。左手施願文。以所持物爲三形事如常。又吉祥寶珠名也。佛眼品名金剛吉祥。可知。又此尊寶珠能生。母故。今品說五大虛空藏。尤有其謂歟。亦持根本明者。如百千俱胝不可說不可說佛設利攞云々故[梵字][梵字]法。以佛眼爲部主。本尊即懸佛眼曼荼羅也。或[梵字][梵字]法。名如寶佛眼法。皆此等寶珠故也。當流爲佛眼習寶珠一體。至極祕傳也

問。以[梵字]字爲種子。其道理爾也。以寶珠爲三形。當品有其證歟。如何　答。當品說五大虛空藏。其故此尊五大虛空藏一體義也。故以五大虛空藏印言用佛眼印言。是即佛眼所具五眼五智也。此五智尊入寶部虛空藏三摩地故。名五大虛空藏。此五大虛空藏以寶珠爲內證故。號寶部尊。是即佛眼所具寶珠也。當品當持此明者。如百千俱胝不可說不可說佛設利攞說之。依此義故用寶珠也。今此次第依經故。餘種子三形不用之。常所用種子三形故也。今祕抄所出。深祕種子三形也。經一途說相。尤可祕之。但種子三形用[梵字]字寶珠事。圓行和尚口傳也

報恩院云。佛眼法。種子[梵字]字。三形三辨寶

珠是祕説也。當流尤用之。尚〻可祕之。是靈巖傳也。佛眼名金剛吉祥也。[梵字]翻云吉祥。故用[梵字]字也。寶珠是眼義也。倶舍等以眼如珠寶光云之。其故人死之後令火葬之時。兩眼中如鐵丸物有之。件物火ニモ不燒。打不碎物也。光師釋ニ眼根如珠寶光云。即是體也。故佛眼三昧耶形用寶珠是意也。眼根即寶珠也云〻

玄祕云。大日抄云。佛眼三形。法三御子傳。如意珠云〻

種三異說事

種子[梵字]。三形五眼。契（口云。五股杵）印。虚空合掌。二大入月。二頭指二小指立開。如五股杵形。眞言如經

已上靈巖傳大師御流也　私云。靈巖寺圓行也

仁濟云。三形五股（口云。各觀其眼）五股杵印者五眼印云〻。亮惠云。五股峰皆具眼故。五眼契云〻又五股端觀五寶珠。其中觀[梵字]字。玄祕抄三眼形五眼契。謂五股杵也。

私云。除災教令輪法云。佛眼尊身相紅蓮華色。左持五眼契。右作如來拳文 師傳云。五眼契者五智杵。如來拳者金剛杵也。故五股即佛眼持物也

玄祕鈔種子[梵字]字。三形金剛眼也

實惠口決云。若大日變者。於臺上置大日如來種子（謂[梵字]也）。並置佛眼尊種子（亦謂嚩字）。此大師御口決也。是佛眼眞言取[梵字][梵字]初[梵字]字用之。又取眞言終[梵字]字用之也。疏十云。凡諸眞言中。隨取初中後字用爲種子。皆得也。觀察取宗要之字耳文 今大師取眞言初後字用種子。全此意也。[梵字]字寶珠義也。梵網開題云。[梵字]字塵垢也。大空三昧時。還一切塵垢爲寶文（取意也）是南方寶部字也。可知。故惠運護摩抄幷仁海護摩鈔。達磨護摩等用之。寶心云。[梵字]千心傳云〻。金剛眼者。獨股杵有五眼也。一股一大法界平等不壞義也。即塵〻一大法界互具五眼五智也。如是六塵五眼所成。皆普門法皆曼荼羅總體也

石山内供四卷金剛界次第。左右有眼眉也。名金剛眼云〻

如是出之。寶心云。火焰中有一股。左右有眼坐蓮云〻

或圖云

東寺金界降三世三昧耶會不空眼二形。獨股十文字ニチカヘテ左右ニ目。證據也。

種子[梵字]　三形獨股

出佛眼念誦軌。又攝眼壽女説也。普通用之。仁海僧正記出之也。[梵字]字等虚空字。尊名稱虚空眼。即虚空中如含萬像。此佛母中含諸尊萬德。無有邊際。空點邊際點故用之。五輪中空輪能生故寶珠也。獨股如金剛眼云〻

種子[梵字]　三形

口云。[梵字]字如前。三形圓光中有五眼。神樂岳長慶公護摩鈔云。五眼在圓光内云〻

種子[梵字][梵字]　三形

覺意抄出之。祕說云〻

種[梵字]　三獨股。或佛頂眼

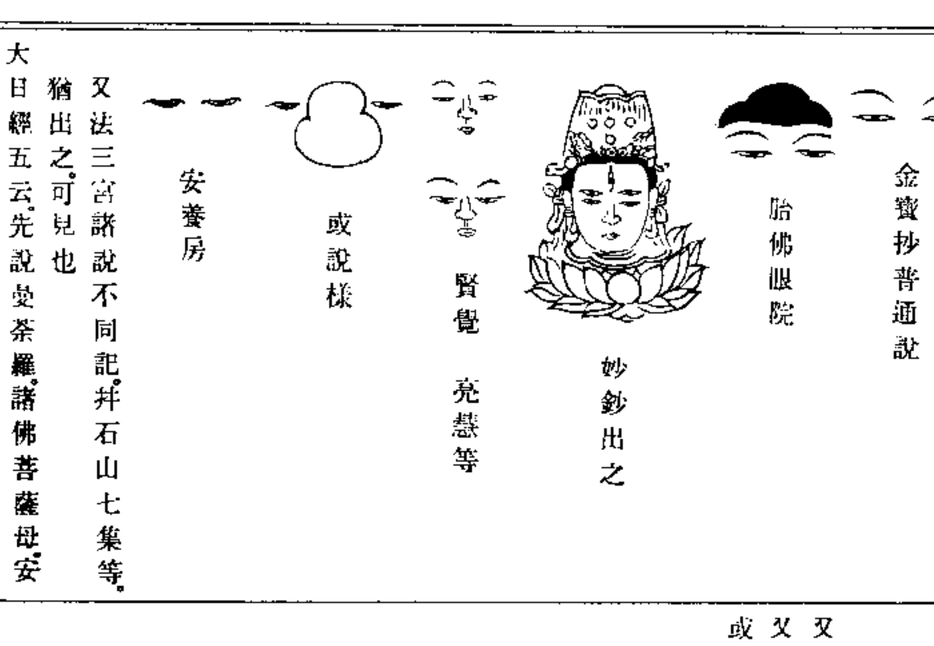
疏十云。嚴[梵字]虚空眼也。伽[梵字]是去來。離去來法。即同大空。故加點也文

種[梵字]　三金剛眼（或佛頂眼）

大日經三云。伊舍尼方一切如來母虚空眼應善[梵字]字文 疏十三同之。胎藏佛母院虚空眼種子用之歟

[梵字]行不可得字。是南方修行寶部大行也。自證成佛行位寶珠體也。三形獨股。金剛眼亦同之。獨股不二義。五眼表五智。隨其功能緻名。體實只理智二法也。故二眼也。二眼兩部寶珠也。或佛頂眼者。佛頂形具五眼。佛頂空輪即虚空眼

義也。故云虛空眼。云佛頂眼。其三形雖別形。義分一同也。又佛頂形三瓣寶珠體形也。此佛頂眼有師子說多之



又法三宮諸說不同記。并石山七集等。
猶出之。可見也

大日經五云。先說曼荼羅。諸佛菩薩母。安置境形像。中置如來頂○應作如來眼。白住光焰中文疏十六云。於曼荼羅中作蓮花。黃色有炎。蓮上作佛頂印 其印如佛頂形。令頂高際。傍畫兩眼形也文

種子[illegible] 三形佛頂眼

大理趣房寂圓傳也。傳受集一。并金寶抄。妙抄。二四字等。皆同[illegible]佛也。沒馱是佛馱故也。[illegible]又小呪初字故用種子。[illegible]水大即寶珠體也

又種[illegible] 三五股或三股

又種[illegible] 三〻股

或傳云。[illegible]。智拳印又合掌二頭指二大如弥

白寶口抄 佛眼法二

道場觀事

佛眼念誦法云。月輪中有[illegible]字作三層八葉蓮華。於花臺有[illegible]字等虛空不可得門。放白色光明。變成獨服金剛杵。法界體無有邊際。一切如來在於杵內無間隙。杵變成佛眼如來兩目微笑住定印。色素月寶冠師子寶華天帶飾首衆寶珠瓔珞五色華鬘索微妙嚴身。光明熾盛。一切支分出生十恒河沙俱胝佛。內院八葉前葉有一字頂輪王。右旋有七曜使者。第二八葉金剛半等八大菩薩如理趣經第三八葉右旋有八大明王。又於華院外四方有八葉。四攝菩薩。如是諸尊各戴師子冠。又外四方八大護天二十八宿等。恭敬圍遶文

經云。一切佛母身住大白蓮。身作白月暉。兩目微笑。二手住臍。如入奢摩他。從一切支分出生十㲲識沙俱胝佛文又云。畫像曼拏攞法。取白淨素㲲。等自身量而圖畫之。凡一切瑜伽中像。皆身自坐等量畫之。於中應畫三層八葉蓮華。中畫我身。當於我前一蓮華葉上畫一切佛頂輪王。手持八輻金剛寶輪。於此次右旋布七曜使者。次第二華院。當頂輪王前畫金剛薩埵。次右旋畫八大菩薩。各執本幖幟。次第三花院。右旋各畫八大金剛明王。又於花院外四方面畫八大供養及四攝等使者。皆戴

師子冠。是名畫像法曼拏攞亦如之法將阿闍梨云。八大菩薩如理趣經。八大金剛如攝一切佛頂輪王經說。又供養及四攝等標幟如金剛界。七曜形別授文

私云。法將阿闍梨者金剛智。梵云達磨迺那。此云法將

問。金剛智在生在唐時。理趣經未渡未譯。何指理趣經八大菩薩乎。 答。金剛智指天竺梵本理趣經歟。八大金剛如攝一切佛頂輪王經。安云。法將阿闍梨所指一切佛頂輪王經未渡此國。其八大金剛其如佛眼佛母念誦集列。金剛七曜八大菩薩八大金剛眞言。其供養法指金剛界羯磨會也。我國所有諸佛頂經衆本譯。未見此中八大金剛。故知應有別部攝一切佛頂輪王經焉。此中所謂成就一切明者。如蘇悉地經說云云八大明王在大妙甘露軍荼利經。安然以此經入軍荼利法。而此經非軍荼利法。亦闍道不見。經歟。實範記此事可哀云云勝俱胝院僧都云(寶運)法將云。指甘露經譯者也。達磨栖蘘也。達磨(法)栖蘘(將)

私云。指彼譯者更無要。法將云。八大金剛如攝一切佛頂經云〇彼經云。譯者。不可言。法將言。又法將イハヽコソ彼經得心。就中或云。不空譯經云云又甘露經八大菩薩同說。何同不用乎

攝眼毒女云。於大圓明月輪中。三層八葉大白蓮臺云云

私云。大圓明月輪如佛眼念誦法。大白蓮如經說。此抄尤可依要也

或道場觀云。須彌山頂有[梵字]字。變成七寶樓閣。中有大曼荼羅云云

或又須彌頂有[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]五字。變成五峯樓閣。樓閣有[梵字][梵字][梵字]。爲三重八葉蓮花。於中臺想佛眼尊云云

又說。須彌頂有[梵字]字成樓閣。樓閣內臺上有月輪。上有寶蓮花。寶蓮花上有[梵字]字變成率都婆。變成大日如來。住智拳印。頂戴五佛冠。髮拂肩。有無量莊嚴。大日變成佛眼尊。頂戴師子冠。住奢摩他印。放白色光云云

私云。此等須彌山頂建立道場。今次第道場樓閣中云云是可觀壇上歟

石山道場觀云。壇上有蓮華臺。臺上有[梵字]字。變成佛頂眼。眼變成佛眼佛母云云凡須彌山者。祕藏記云。須彌變成佛身。法身一切法文之根源。故曰須彌山是法爲座云云此故壇上即須彌山。三輪所成法界宮殿也。是即法爾所成道場。又壇上者。行者心上。我身即法界故。行者身一大法界密嚴華藏土。法爾具足三種世間六大四曼等。皆悉法界自身具足也。故不觀器界。法爾具足。殊祕經所說本尊道場可觀心地。是自性法身光明心殿故也。道範云。今此經者。兩部蘇悉地一心曼荼羅也。自性普賢爲教主。全非報佛應身之儀式。自心佛國爲道場。不向尼吒彌盧之外處。唯說不二玄極。即證本有薩埵。是此經大意也云云

三重八葉蓮華事

口云。經幷念誦法。三層八葉云云今三重八葉同義也。付此有横竪二義。或云。層者竪義。大八葉上。次第八葉小ッ三層重上云云賢覺圖云是三層八葉也。說所見略出經。又在大論。無熱池之邊有三層蓮花文又層者非竪。是横八葉葉間亦畫長八葉。其八葉間猶畫長八葉。如是三重也。十卷抄云。此曼荼羅〇蓮花下圖八幅輪。此即高野本也

問。世流布曼荼羅。八幅輪上畫三層八葉。是相應經不說輪。依何義乎 答。彼經云。爾時一切佛頂輪王。各以金剛輪置於本所出生一切佛母足下。合成二輪。一承其足。一覆頂上文是一承足者。數座義也。故輪上畫蓮華歟。大原記云。三層八葉花藏世界也。須彌爲莖云云又云。八葉角三股也云云義釋云。三三十六智印云云口云。經菩薩攝眼毒女抄。三層八葉大白蓮華也。是本有自性淨清也。尤可作之。世間流布曼荼羅赤蓮華也。但八葉表八識。即本來清淨性德不染赤蓮華形也。三重表三部。三部共八識自性心蓮也。此位一切衆生悉平等無差別故。三層蓮華無高下也

於此三層有二義。先約外從外入內次第。第三重八大明王。智故金剛界義。第二重八大菩薩。因故胎藏界義。中一重不二蘇悉地義也。七曜本有自性體一切衆生佛眼本地果德。於此一重即還最初表不二法性當體也。此三重如次金蓮佛三部也。

又約從本垂迹。佛眼是胎界。金輪金界。七曜不二。八大菩薩八大明王是佛眼金輪悲智二德。即化他義。降伏攝受方便也。此三層二十四尊攝盡法界曼荼羅。謂佛眼金輪攝一切佛(佛部也)八大菩薩攝一切菩薩(蓮華部也)八大明王攝一切金剛(金剛部也)七曜攝一切外金剛部諸天(是金剛部也)若約內證七曜一切衆生自性體故佛部。若約外用七曜即障者也。故攝金剛部云云又三層自證三點。八供四攝化他外用也云云亮惠云。中臺佛眼佛部也。胎藏大日理法身也。住定印故也。八葉即蓮花部也。是胎藏八葉也。外院八供四攝金剛部也。即表金界四智也。口云。佛眼如來等持定德也。金輪定中惠德也。金輪爲諸星王。定中惠能斷七曜不祥爲七吉祥。故以金輪七曜爲內八葉也云云

聖賢云。第一層金輪七曜自佛眼出生。天眼見被障細遠色。第二層八大菩薩自法眼出生。緣衆生。第三層八大明王自惠眼出生。斷惑障緣。眞如云云

[梵字]事

口云。[梵字](金剛)[梵字](吉祥)是金剛吉祥也。經說金剛吉祥故也

身色白月暉。二目微笑。二手住臍如入奢摩他事

口云。念誦法云。兩目微笑住定印。色素月云云不違經。是同白色。表金剛界大日內證。住法界定印。表胎藏界大日內證。是智兩部不二法性大日。自證佛體既不二也。故建立外用曼荼羅。此一曼荼羅納兩部曼荼羅也。付此尊。身色印相寶冠三不同有之也。經并念誦同之歟

大日經云。次於其北維導師諸佛母日光曜眞金色。縞素爲衣。遍照猶日光。正受住三昧文　疏五云。於大勤勇北。至於此維。眞虛空眼。即是毘盧遮那佛母也。眞金是如〻實相之體。畢竟淨句是彼教門之外飾。故曰縞素以爲衣。一切戲論滅時。心日光明無所不照。故曰遍照猶如日光。恬怕一心人乃能見此。故其幖幟猶如天女。住於正受之像也文

私云。身色金色。正受三昧者。可爲定印歟

不空羂索經九云。虛空眼佛母菩薩。以右手背押左手掌。仰置臍下。結跏趺座文

私云。此像定印也。圖像白色白衣也。小野圖紫蓮。七集赤蓮也。者大冠歟。爲女形故也

菩提場所說一字頂輪王經二云。應畫佛眼明妃形如天女。座寶蓮花。種〻莊嚴身。如金色。目視衆會。著輕縠衣。角絡而披。右手持如意寶珠。左手施願。圓光周遍熾盛光明。身儀寂靜文

私云。此文身金色形如天女。疏十六云。作佛母形者。當如天女文　但圖像黃色。赤袈裟白裳。右手持寶珠當心。左手仰開膝上。著寶冠坐寶蓮花也

大聖妙吉祥說除災教令輪法云。當前佛眼尊。身相紅蓮色。左持五眼契。右作如來拳文

私云。五眼契者五股杵也。如來拳者金剛拳也。彼圖像左手執五股當左乳上。右手作拳置右膝上也。身色肉色。表紅蓮色歟。香袈裟赤裳也。著五佛寶冠也。小野僧正云。白肉身云云七集云肉色。玄祕抄云。圖云肉色定印坐蓮花云云

問。肉色依除災教令輪法者。有印像住定印事違經說。如何　答。肉色指圖像歟。彼玄祕抄云。內(石山)云。金剛眼形成佛眼佛母如來身。身相白色坐蓮華。著五智冠。頂背有圓光。住法界定印云云

問。菩提場經并除災教令輪法說所持物。其意如何　答。是主伴相違歟。其故先佛眼法時。本尊佛眼住法界定。前葉圖金輪佛頂持八幅輪。是伴故歟。又金輪法時。本尊一字金輪住智拳印。前葉佛眼持所持物。是伴義歟。彼菩提場一字頂輪王經除災教令輪法。說金輪佛頂前佛眼尊故也。但是恐推可尋之也

問。佛部不持三形。今佛眼金輪持三形故非佛部乎　答。佛眼金輪佛部也。無量壽儀軌阿彌陀持未敷蓮華。藥師如來持藥壺。是佛部三形執持證據也

玄祕抄云。身相白色坐蓮華。著五智冠。覺意抄云。身色水精色。首戴五佛寶冠云云大谷云。御身白色。著五佛寶冠云云口云。此等

義著五佛寶冠不著師子冠佛眼念誦法
云寶冠師子冠經下結文皆戴師子冠者此
曼荼羅聖衆皆著師子冠也或云佛眼與
胎藏大日全同也但師子冠爲異云々信與
云胎大日也有師子冠云々十卷抄云曼荼
羅中尊可戴師子冠也不然不異胎藏大
日歟云々
私問云不異胎大日者金色定印像歟
如何　答爾也胎藏界大日所變佛眼
金色也表本地身色大日經說正受住
三昧之故金色定印佛眼不異胎藏大
日歟相應經序品白色本有自性大日
所變佛眼白色也是亦表本地色除災
敎令輪法紅蓮色諸師肉色云々是肉色
白色和合色卽表胎金不二之色也
一切支分出生十恒河沙俱胝佛事
念誦法云一切支分出生十凝河沙俱胝
佛文經云從一切支分出生十凝識沙俱
胝佛一々佛皆作禮敬本所出生於刹那
間一時化作一字頂輪王文
前一蓮葉上一切佛頂輪王手
持八幅金剛法輪事
經云作一字頂輪王皆執輪印頂放光明
文又云當於我前一蓮華葉上盡一切佛
頂輪王手持八幅金剛寶輪文念誦法云
內院八葉前葉有一字頂輪王文金剛頂
經云自佛眼毛孔生金輪自金輪毛孔生
七曜文
口云金輪智金界佛眼理胎界是於一曼
茶羅表理智不二或各々表不二一字金
輪本地金界大日智拳印故能居金界智
所居八葉是胎界理共表不二又佛眼本
地胎界大日法界定印居月輪中卽能居
胎界所居金界是又表不二此二尊隨所
用爲主伴佛眼曼荼羅時佛眼前居金輪
金輪曼荼羅時金輪前居佛眼但佛眼前
金輪大日金輪變成釋迦金輪入北斗三
摩地卽爲諸天主仍居七曜中拂天災又
金輪前佛眼金界大日成金剛薩埵入佛
眼三摩地也
問佛眼前金輪何故用釋迦金輪乎　答
疏五云安置佛眼亦是釋迦佛母此方譯
爲能寂母也文別記云遍智眼亦名能寂
母卽釋迦母也又名佛眼佛母文是佛眼
尊釋迦母故佛眼釋迦一體也陀羅尼集
經一云釋迦佛眼印呪第二十五出佛眼
印文也又佛眼品說金剛吉祥八字眞言
畢其印如釋迦牟尼鉢印云々此故佛眼所
生釋迦入一字金輪三摩地仍佛眼所生
金輪卽釋迦金輪同一體也
私云涅槃經云時達多放醉象欲害佛
其時五百人弟子逃昇虛空阿難一人
隨佛時佛入佛眼三摩地擧右手向象
自指頭出五師子師子同聲迅吼時醉
象伏地下肯須臾斃死其時佛說因緣
言昔我爲雁母爲網懸其時五百雁逃
昇虛空今五百人弟子是也一雁隨我
汝阿難是也取意醉象斃死時誦穌生
眞言令生其眞言[梵字]字也部母加持時
胎印金言者外五股印[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]也
是釋迦既入佛眼三摩地卽同一體故
也是其證據也
玄祕鈔云普通曼荼羅圖釋迦金輪唐圖
左手當胸捧蓮華上安輪右手作施無畏
勢
私云是最勝佛頂歟彼有金剛號護摩
達磨出此尊印言擧大勝金剛印言然
者圖彼尊心可有歟或人云金輪七曜
主也故安初重眞言與曼荼羅其意同
也云々右本曼荼羅金輪之所安大勝金
剛云々已上
問大勝金剛與金輪一體歟如何　答爾
也[梵字]肝心鈔云大勝金剛頂金界攝一切
佛頂輪王也云々三十八帖云攝一切佛頂
輪王金輪佛頂也云々此義一體也又三十
八帖云八大佛頂中最勝佛頂一字金輪
也云々口云最勝佛頂大勝金剛攝一切佛
頂一字金輪佛眼尊皆同一體也故何圖
不苦歟又云大勝金剛金剛界攝一切佛
頂輪王也佛眼尊胎藏界攝一切佛頂輪
王也其故一切如來大勝金剛品云最尊
獨無比此大轉輪王能攝諸佛頂能攝諸
等覺親近爲谷處是金剛界攝一切佛頂
證文也大勝金剛智金界大日故也又佛
眼品云速成諸部頂輪最勝無比奇特難
勝超過十地攝一切諸佛菩薩金剛諸大
天王文此胎攝一切佛頂證文也

問。兩部攝一切佛頂本誓差別如何　答。金界攝一切佛頂以能摧能滅爲本誓。即滅罪德也。胎界攝一切佛頂以能生能成爲本誓。是生善德也。故兩部至極在攝一切佛頂也

問。若爾佛眼金輪勝兩部大日乎　答。依果德最上兩部大日尤勝。依不二現證佛眼金輪猶勝。其故佛眼胎大日住金界月輪中。金輪金界大日住胎界日輪。互爲顯不二。改所住入替也。不二法性如來即佛眼行者一體也。所全非兩部外。故無勝劣。不二時不存兩部。兩部時不存不二。本有理智根源也。論勝劣非當流習矣

問。一切佛頂輪王手持八輻金剛法輪云々其所持樣如何　答。釋尊住法界定印。其定印上持八輻輪也。疏十云。一切佛頂者謂十佛刹十微塵數佛之頂。頂是尊勝之義。最在身上也○此本尊形像一同釋迦具足大人之相。唯頂肉髻作菩薩髻形爲異也文作菩薩髻形者著寶冠也。但多本圖像此金輪螺髮形。不著寶冠。但佛眼曼荼羅時雖爲釋迦金輪。不可圖螺髮形。又不著寶冠可著師子冠。而經曼荼羅下結文皆戴師子冠文又念誦法道場觀下結文。諸尊各戴師子冠文此一曼荼羅聖衆皆可著師子冠文何金輪不著師子冠乎。圖螺髮形條背經軌說歟

問。持八輻輪。其依憑如何　答。釋迦金胎藏界大日八葉八佛於釋迦院八佛頂輪如來也。今八輻輪者表彼八智。其八智德普照八方。一切諸星從金輪毛孔出生。故八顯七曜仍以能生金輪爲上首。居八方八業。即以八智德顯七曜。故七曜上曜於天神。下直于人間。以司善惡而分禍福。故所仰人間也。又持八輻輪表八識。自八識顯七識。七識是七曜使者義。定人間禍福付七識淨分。表七覺分。此七覺分之法門無漏業者。故定人間禍福即施無漏之感應。故七曜七覺分本地無漏智也。施現世禍福開七菩提道。此夜々黑闇緇有々之長眠。又日々之明分示機々之覺。故出星闇夜授彼覺分義也。今於生死長夜被照覺悟光。星宿利益誠揭焉也。此垂迹化儀迷中示覺也。煩惱即菩提生死即涅槃。事理俱密義輪圓具足故也。此七曜照光親拜見肉眼。是神變加持自在神力德也

白寶口抄　佛眼法三

道場觀餘事

次右旋布七曜使者事

經云。於此次右旋布七曜使者文念誦法云。右旋有七曜使者文

問。以金輪爲七曜上首。其意如何　答。諸星悉從金輪毛孔出生故。以能生爲上首也。金剛頂經云。自佛眼毛孔生金輪。自金輪毛孔生七曜文又見北斗儀軌及金輪儀軌云々

問。七曜使者居第一重意如何　答。付此有多義。先七曜者。於一切衆生作障難故。彼障難七曜置內院。令親近佛眼座下爲使者。以攝受折伏方便不令致災難。故佛眼法爲息災法也。八大菩薩攝受方便。八大明王折伏方便也。又以金輪爲七曜上首居七曜中。醫世轉輪王治國土。於四城中得自在。諸人隨彼命更如無違越。佛眼所現之金輪與彼七曜。常住一種姓。拂障難施利益義也云々

覺禪抄云。或問云。八大菩薩等內置七曜事如何。法〈寶云〉務答云。佛眼法攘災本法也。星宿人與禍福。仍其料殊置內院歟。外部天等。今法宗方取故也。法華曼荼羅四大聲聞內院置心也云々玄祕云。或云。七曜佛眼之所變也。和光同塵以利益衆生爲本故安內院云々此星宿等和光同塵。守國

七利衆生。本誓速疾故。居初層賞翫利生德也。而大慈悲佛母憐愍一切衆生。令開悟得脫。本誓勝餘佛。然星宿爲不信者作災難事超餘尊。歸依渇仰輩。施吉祥。凡受佛勅守國土速疾。故近置大悲佛母初層。星宿災難止國土。七曜擁護施衆生也。或七曜者宿曜經云。七曜者日月火水木金土也。其精上曜天神。下直于人間。以司善惡而主吉凶文是一切衆生精也。五行加日月二星。五行時日月。攝水火。開時從火生日曜（[梵字]胎藏理色也）從水生月曜（[梵字]金界智心也）故日月主陰陽。又日理也定也如母。月智也惠也如父。日受月精氣生五星故。星字作日。生故。此七曜陰陽五行。衆生以此五行爲自性體。又羅睺日曜裏。計都月曜裏。是兩部本覺也。本覺者無分別智故。闇體義也。故譬鏡裏（見論釋也）羅睺計都光曜無之故云闇照虚照者星義也。故九曜只五行。五行萬物之能生。衆生自性體也。亦是五大也。五大不調依正損滅。五智隱沒。衆生迷闇惡業增長。六道輪廻。此故佛眼近居第一層。從佛眼大悲出生八大菩薩。圍繞第二重。從金輪大智出生八大明王。圍繞第三重。佛眼金輪前後居五行調和守護之長養之。常恒相續不令斷絕。天五行安隱相生無失度。人身命亦泰平長遠。是故此五行即五智五佛故。修此佛眼法。衆生即體五佛也。然則此法即身成佛玄極故經云。五部深密一時齊證者即此義也云々又

此五行。五大虛空藏也。諸法生滅。五尊三摩地也。故五大虛空藏主四季。即事而眞道理。只在此尊也。又五行者衆生五大也。此五大守護心王也。故取七曜爲眷屬也。七曜。色也。佛眼。心也。是衆生色心二法也。五大安隱。人身心安樂也。此五行即五智五佛體。衆生即五智五佛也。是親護義也云々或云。金剛吉祥明以日月火水木金土皆爲[梵字][梵字]者吉祥也。是置內爲北斗七星故也。妙見菩薩經。北斗。即七曜也。七曜亦五行也。日月。火水變現爲諸星父母。日。定母也。月。惠父也。北辰。陰陽五行也。其中央金輪也。中央不轉四星迴轉。北斗七曜星就其四星指尾迴轉。自餘諸星四洲旋繞也。雖然七星守護南閻浮提。於衆生主生年月當年等。外作災禍。內施吉祥。佛眼攝此七曜爲內證智。仍諸佛母故。萬法悉在佛母腹中義也云々或云。日月星理智事三轉也。七曜即一切衆生本有自性體也。佛眼三形用如意寶珠。是三辦寶體也。此三辰者有情非情精也。界天顯諸星有人云。三毒覺悟時三身三德也云々或云。一字金輪法。佛眼法。熾盛光法等。一法皆之也。北斗法從佛眼法中取出修之也。故金輪法七寶佛眼法七曜一同也。依之云七聖財事有之。雜記云。佛母近邊著七曜者。彼佛七聖財寶能照世間出世間。能與世出世財云々

佛母尊名金剛吉祥。於衆生與世出世一切不吉祥。七曜所作也。然此佛眼尊破彼不吉祥事。爲施吉祥。佛眼近邊。是七寶義也。經云。福如輪王。七寶具足。壽命長久。千萬俱胝文

問。七曜與七寶配當如何 答。日（輪寶）月（珠寶）火（女寶）水（馬寶）木（象寶）金（主藏寶）土（主兵寶）七聖財七寶如此可配當歟。又一義云。義範云。曾九界妄染歸佛界故也云々意不改外部天等妄染令同中臺果德義也。是密教大綱顯此佛眼曼荼羅也。深祕々々

問。金輪七曜等不用種子三形。其意如何。答。金輪等尊皆從佛眼毛孔出生列坐故。於能生佛眼用種子三形。於所生聖衆不用種子三形歟。但玄祕抄道場觀內有八葉前有[梵字]字成金輪尊。有迴有七曜使者文同抄奧云。當前葉金輪種子[梵字]普通曼荼羅釋迦金輪。居圖左手當胸捧蓮花上安輪。有手作施無畏勢

私云。是最勝佛頂歟。彼有金剛號。護摩達磨出世尊由言。界大勝金剛印言。然者圖彼尊心可有歟（或人云。金輪七曜[illegible]也。故安初重[illegible]）（[illegible]其意同也云々。本曼荼羅金輪之取意安大勝金剛[illegible]）有繞餘七葉。如次圖日月火水木金土七曜（私云。雖外部天等[illegible]本軌之教勅故大初重圖[illegible]）稱子祇經金剛吉祥明字也 已上

此玄祕抄出金輪七曜種子。不用三形等也

問。經云。八大菩薩如理趣經。八大金剛如攝一切佛頂輪王經說。又八供四攝等螺

幟如金剛界七曜形別授文依此意形色威儀等尤可觀之歟如何　答各々不觀形色持物其日月火水木金土七曜次第旋右列座八大明王八供四攝等使者皆戴師子冠各微本幖幟相好圓滿之儀如次第可觀之但不限此法自餘尊等皆屬多皆通如是意得歟若又各々形色本幖幟等了々分明觀之猶神妙事也

問七曜八大菩薩八大明王八供四攝等形色如何答如佛眼曼荼羅圖位觀之無子細但有異說歟

日曜

神形乘天帶通印上持日輪著赤衣乘五白馬或圖乘三白馬或不乘馬著青衣

月曜

神形乘天帶通印上持月輪著白衣乘三鵝或青衣也

火曜

攘災決云（兩慈 察覺）神形如象黑色向天大呼文火羅圖云神形如外道赤色著驢冠有四手執刀鉾弓箭著赤衣云々

水曜

攘災決云神形如黑蛇有四足而食蟹文又云其神如人著青衣帶猿冠手執文卷文火羅圖云神形如女人頭戴猿冠一手執紙筆著黑衣

木曜

攘災決云神形如人身龍頭著天衣隨四季色文又云其神如老人著青衣帶猪冠容貌儼然文火羅圖云神形如卿相著青白衣戴猪冠手執菓子

金曜

攘災決云神形天女手持印騎白鷄文又云其神是女人著黃衣頭戴鷄冠手彈琵琶文火羅圖云神形如女人形著鷄冠二手持琵琶彈絃著白衣文

土曜

攘災決云神形似婆羅門色黑頭帶牛冠一手拄錫杖一手持牛後似曲腰文火羅圖云神形婆羅門著牛冠左手執錫杖右手持乘牛赤衣俗引牛文

八大菩薩形色等事

金剛手

身色如水精右持五股當右乳左持鈴安腰

文殊

身金色右持梵篋左執青蓮花莖

虛空藏

身色肉色右與願左持寶珠當胸

轉法輪

身肉色左持蓮華上安輪右仰掌立

觀音

身肉色左持蓮花當胸右開勢也

虛空庫

身肉色右作拳左執蓮花莖上有羯磨

金剛拳

身青色二手作拳當心

摧魔怨

身白色右拳安腰左執蓮花莖上有三牙

八大明王形色等事

步擲

身青色右手把一旋蓋左把金剛杵遍作虛空色放大光焰

降三世

身青黑色右手持五股杵左拳安腰

大威德

身青色有六面右持劍左作拳安腰

大笑

身青色右持索左執戟於火中

大輪

身青色右持輪左執一股於火焰中

馬頭

身肉色三面首有白馬頭右持蓮花左執瓶於火焰中

無能勝

身青色右持三股左拳舒頭指於火焰中

不動

身青色右智劍左持索住火焰中坐蓮華

內四供事

金剛喜菩薩黑色　金剛慢菩薩白黃色

金剛歌菩薩青色　金剛舞菩薩白肉色

外四供事

金剛燒香菩薩黑色持香爐

金剛華菩薩淺黃色持鮮華

金剛塗香菩薩青色持塗香器

金剛燈菩薩白色持燈爐

四攝

金剛鉤菩薩。黑色。左手拳。右手鉤
金剛索菩薩。白黃色。右手取索
金剛鎖菩薩。肉色。右手拳。左手鎖
金剛鈴菩薩。青色。取鈴
凡七曜八大菩薩八大明王八供四攝之
形色持物等。如是可觀之歟

次第二華院頂輪王前金剛薩
埵等事

經云。次第二花院。當頂輪王前畫金剛薩埵。次右旋畫八大菩薩。各執本幟幟 文 經云。八大菩薩如理趣經 文 念誦法云。第二八葉金剛手等八大菩薩（如理趣經） 理趣釋云。金剛手菩薩者。在毘盧遮那前月輪中。表一切如來菩提心。初發菩提心。由金剛薩埵加持。修證普賢行願。證如來地 文 觀自在菩薩者。在毘盧遮那後月輪。表一切如來大悲。隨緣六道。拔濟一切有情生死雜染苦惱。速證清淨三摩地。不著生死。不證涅槃。皆由觀自在菩薩金剛法現證 文 虛空藏菩薩者。在毘盧遮那右月輪中。表一切如來眞如恒沙功德福德資糧聚。由修虛空藏菩薩行。行四種施。復當說三輪清淨。喩若虛空無盡有無漏成受用變化身資糧也 文 金剛拳菩薩者。在毘盧遮那左月輪中。表一切如來祕密在金剛拳菩薩掌。由眞言行菩薩以入輪壇。得灌頂者得聞如來三業密敎。修行獲得世出世殊勝悉地。淨除無始十種不善惡業。證得無障礙究竟智 文 文殊師利菩薩者。在東南隅月輪。表一切般若波羅蜜多惠劍。任三解脫門。能顯眞如法身常樂我淨。由菩薩證此智。便成等正覺也 文 纔發心轉法輪菩薩者。在西南隅月輪。表一切如來四種輪。金剛界輪。降三世輪。遍調伏輪。一切義成就輪。由修眞言行。菩薩得入如是等輪。依四種智印以成十六大菩薩生。便證無上菩提 文 虛空庫菩薩者。在西北隅表一切如來廣大供養儀。由修眞言行菩薩修得虛空庫藏菩薩瑜伽三摩地。於一念頃身生盡虛空遍法界一一佛前。於大衆會以種種雲海供養奉獻。如來。使從一切佛前聞說妙法。速滿福德智惠資糧。以虛空爲庫藏。隨緣諸趣極濟利樂諸有情漸引到無上菩提。以爲方便 文 摧一切魔菩薩者。在東北隅。表一切如來大悲方便。外示現威怒。內懷悲愍。任加行位。護持修行。辟除諸障。成菩提時。摧伏天魔及魔醯首羅一切難調者。令彼等受化。致於無上菩提。以忿怒智而成究竟 文 如上所釋八大菩薩攝三種法。所謂菩提心大悲方便是也。如上釋諸菩薩所包括一切佛法眞言門及一切幽大乘。如是等大菩薩衆供養恭敬圍繞 文 此八大菩薩皆悉五智滿足衆德圓備也。卽東方大圓鏡智位。菩提心爲因也。南方平等性智位。大悲爲根也。西北二智位。方便爲究竟也云云

凡理趣經序分說經段中臺大日種子字也。八大菩薩五智果德爲本。而具足三十七尊。瑜祇經序品大日。是同一佛之三摩地法門也。二經共以序品爲有大事。是敎門佛體同一意歟。而理趣經者。正宗分說相段段。全各說序分之八菩薩功德。本源有序。今瑜祇經所說佛眼尊。以理趣經正宗八菩薩爲聖衆。是偏本有作佛道理。卽身成佛源極也。可知云云 玄祕抄云。當前葉安金剛手爲始。右遶安八大菩薩也。

八大菩薩者（祇釋注文云。八大菩薩如理趣經云云。故今依理趣經） 金剛手　文殊　虛空藏　轉法輪　觀音　虛空庫　金剛拳　摧一切魔

攝一切佛頂輪王經說（攝眼[illegible]女抄。此曼荼羅八大菩薩名字依）

（此經說於種子者。彼抄與私出之）

金剛手　妙吉祥　虛空藏　慈氏　觀音　地藏　除蓋障　普賢

問。金剛手文殊虛空藏觀音。此四菩薩二經說同體顯然也。餘四菩薩兩說同異如何 答。或人云。餘四菩薩兩說。其體不同也云云 今案之。餘四菩薩名雖不同。其體實一也。所謂轉法輪是慈氏（故小野大抄出貞觀寺僧云。轉法輪卽慈氏云云。又眞興三部記云。轉法輪菩薩現金剛輪云云） 虛空庫是地藏（故大抄云。虛空[illegible]又地藏云云。又三部記云。虛空庫菩薩現無能勝云云） 金剛拳是除蓋障（私推云。金剛拳菩薩[illegible]月十六分圓滿相。是卽除蓋障義） 也 摧一切魔是普賢（故護摩達磨出世。此菩薩卽出普賢三摩耶印） （又三部記云。摧一切魔現步擲金剛云云） 是各別證據。如此總攝一切佛頂經八菩薩。八菩薩曼荼羅經八菩薩也。然彼曼荼羅經說通曼荼羅儀式。豈此尊曼荼羅八菩薩非彼經八菩薩乎。能能可思之。又攝眼毒女抄

列攝經八菩薩。此亦證據也。但祇經注文讓理經不讓攝經者。理經四曼荼羅分明闕八大菩薩形像。讓之攝經不說八菩薩形像。故讓之歟

問。理趣釋擧一切魔菩薩云。本是慈氏云々今何云普賢菩薩乎　答。有人云。本是慈氏者。非指彌勒是本備慈氏菲也（是文起悲義悛實也）此理趣釋云。何以故。一切有情調伏即爲菩提者。本是慈氏菩薩。由此菩薩內入慈定深矜愍難調諸天。外示威猛令得受化引入菩提

八大菩薩異說事

念誦法云。金剛手（吽）（知）文殊（惹）虛空藏（嚩枳）幾發心轉法輪（吽）觀自在（紇唎）虛空庫（唵）金剛拳（惡）摧一切魔（郝）

私云。念誦法同經說故。此八大菩薩如理趣經種子亦理趣經一字呪歟。玄祕抄出種子。全是同

七卷理趣經云。金剛手　觀自在　虛空藏　金剛拳　妙吉祥　同心生轉法識々那獻惹　降諸魔

八大菩薩經云。金剛藏　觀自在　虛空藏　除蓋障　妙吉祥　慈氏　地藏　普賢

尊勝軌云。金剛手　觀自在　虛空藏　除蓋障　妙吉祥　慈氏　地藏　普賢

三十卷教王經云。金剛手　觀自在　虛空藏　金剛拳　妙吉祥　起王樂心轉法（起平等心轉法輪々）虛空庫　摧魔力

尊勝軌下云。祕密主　蓮華手　虛空藏　除蓋障　慈氏　曼殊師利　地藏　持地

灌頂經十二云。文殊　觀音　得大勢　無盡意　寶壇華　藥王　藥上　彌勒

法華軌云。彌勒　文殊　藥王　妙音　常精進　無盡意　觀世音　普賢

金剛智念誦結護云。普賢（吽上。白肉色。五佛冠）頂曼殊師利（鑁。金色。五佛冠）虛空藏（怛羅。紫金色。五佛冠）觀世音（頡哩。紅肉色。五佛冠）金剛藏（吽。青色。五佛冠）彌勒（昧。黃色。五佛冠）一切蓋障（涉。蓮花色。五佛冠）地藏（乙。使金色。五佛冠）

觀自在授記經云。大勢至　薩埵波崙　虛空藏　除蓋障　曼殊師利　彌勒　地藏　虛空庫

七俱胝弘決二云。金剛藏　觀音　虛空藏　除蓋障　文殊　彌勒　勢至　普賢

七佛八菩薩經弘決二。文殊　虛空藏　觀音　救脫　汝陀和　勢至　賢勇

釋摩男

或人云。大勢至　觀自在　虛空藏　除蓋障　文殊　慈氏　地藏　普賢

私云。八大菩薩異說次第不同列之。各見本經軌可知。八方坐位也。但此爲才覺也

第三華院自前葉右旋安步擲等事

經云。次第三花院。右旋各畫八大金剛明王文。念誦法云。第三八葉右旋有八大明王文

玄祕抄云。金剛手前葉安降三世爲始。右遶安八大明王也。降三世[梵字]大威德[梵字]大笑[梵字]大輪[梵字]馬頭[梵字]無能勝[梵字]不動[梵字]步擲[梵字]

攝眼毒女抄。降三世安前葉爲始。是金輪左安金剛手時。前葉安降三世也（私云此說爲善）護摩迦磨拜大抄。前葉安步擲爲始。是金輪右安金剛手。一本也。能々可思之也

口云。八大菩薩八明王者。理智八葉也。謂生住異滅四本相四隨相也。理八葉八大菩薩。智八大明王也。故此尊守護一切衆生。時々不間斷也。或行住坐臥四威儀即八大菩薩八大明王也。是即本有自性果德。普賢一實境界。如實知自心體也。守護侍衞者。心王心數自受法樂法門也。例如瑜祇經阿闍梨位品擁護薩埵也。是佛眼灌頂法門也

華院外內四供次外四供門方

四攝等使者事

經云。又於華院外四方面畫八大供養及四攝等使者文。念誦法云。又於華院外四方。有八供四攝菩薩文。口云。八供四攝等如金剛界形色持物座位等可觀之。經注云。八供養及四攝等幖幟如金剛界文

皆戴師子冠事

念誦法云。如是諸尊各戴師子冠文

問。皆戴師子冠義如何　答。是降伏義。又息災義。又大悲義。又智惠義也。但今勇健菩提心義。即自在化度衆生不空功義也。

故佛師子座以大慈悲爲座。今佛眼以大慈悲故以師子爲冠也。金剛頂義決云。師子者諸獸中王。於諸獸中遊行無畏故。盧遮那佛亦復如是。諸法之王。於諸法中變化無礙故。是故據師子座也文遊行無畏故云々是息災義也。今佛眼尊於諸法中化用自在也。故戴師子冠。又表無上義。師子獸中王故也

白寶口抄　佛眼法四

根本印事

經云。其印相。二手虛心合掌。二頭指屈付二中指上節。如眼笑形。二空各捻忍願中節文。亦如眼笑形。二小指復微開。亦如眼笑形。是名根本大印。若以印拭目及眉。兼竪拭眉間。想成五眼。又以印兼誦眼明。右旋拭面三遍。一切見者皆悉歡喜文

問。經文二小指復微開成一眼。今次第文無二小指一眼事歟。如何　答。二小指開之成一眼事。見裏付。亦口傳五眼配當。二小指之間一眼云々

問。經云。二空各捻忍願中節文。亦如眼笑形云々此文二眼義不分明。今次第云。二大指間一眼。二中指間一眼云々此有本說歟。亦口傳歟。如何　答。檜尾口訣云。即以佛眼印加持五處。乃開五眼。竟言五眼者。左右頭中指間（其二）大指之間（其一）二大指末與二中指下間（其一）二小指間（其一）是言五眼也。上之明印（トハ）五眼也。言自身開五眼者。作印既加持五處（謂額。左右肩。心前。喉也。中間）次開五眼（謂以印右摩右眉）（日其二左目其四兩眉引至鼻上是一也）即不散印。右旋摩面輪三遍。然後頂上印散耳文西院流三大師御傳云。引用文亦同之。是相承口傳也。尤依用也。口云。先結印。印面向上。誦明三遍。然後印面向身。加持五處。五處如次第開五眼者。自身開五眼也。謂以印先右眉橫右拭之（正印不付）次左眉橫左拭之。次右月亦橫右拭之。次左目亦橫左拭之。次眉間印引上鼻上。竪上拭之。想成五眼。次印向身右順旋轉拭面輪三遍。然後印散頂上。眞言初三遍。後每處不誦之也云々

問。於此印有兩部義乎　答。以印拭目及眉。兼竪拭眉間。成五眼。是金界五智眼故。即加持五處也。亦右旋拭面三遍。是胎界三部義也。即瑜祇經中於佛眼品說兩部。彼品云。常持此明者。身如金剛山。如金剛杵。如金剛頂峯。如金剛界。如來如彼薩埵金剛如彼蓮手。如彼虛空寶。如彼毘首羯磨。如彼四波羅蜜十六大菩薩四攝八大供養文又云。佛母金剛吉祥復說成就大悲胎藏八字眞言王曰〇若誦滿一千萬遍。得大悲胎藏中一切法一時頓證文凡瑜祇經兩部大法肝心也。故說兩部佛眼印。是不二之上不二也。即法性大日義也云々

問。次第云。口傳曰。以此印配五眼。左頭指之間一眼。右頭指中指之間一眼。二大指之間一眼。二中指之間一眼。二小指之間一眼。是其五眼也云々若此五眼配當佛眼惠眼法眼天眼肉眼之五眼乎。如何　答。諸師義別也。或五眼。左頭中指間肉眼。右頭中指間天眼。二空首與二中間惠眼。二空間法眼。二小指間佛眼也。此五眼即五智眼也。五方配釋不同。且如次東南西北中也。又配五乘。謂肉眼六凡。天眼聲聞。惠眼緣覺。法眼菩薩。佛眼佛也。或二中指間

爲中央配五方。其時加左右二中與二大間不取二小指與二大間成五眼也。山門流二小二水間作二眼。不取二大間也。口云。二空間佛眼也。佛眼云虛空眼故也。餘四眼功德攝此一眼。其故以法界智配當佛眼以下四智配四眼。攝四眼功德故稱佛眼。疏五云。虛空眼即是毘盧遮那佛母也。文虛空眼法界智德也。是等虛空[梵字]字門無邊無礙德能出生諸法。故名佛母。又四智圓滿名法界智。今佛眼尊法界智總體也。二空指立合故兩部法界智一體和融。縮佛眼本性功德。次左右火風間觀二眼。風金剛指。火平等性智。是定惠平等金剛二眼也。獨股三昧耶形金剛眼是也。右惠眼是妙觀察智々惠門也。左法眼是大圓鏡智也。二火立合間二空上一眼即火空二法義。是天眼義也。空天義。火照用也。是配平等性智。二火[梵字]字南方故也。二小間表肉眼。成所作智德。二利應作也。二利事相間肉眼境界也。此五眼即五智眼也。此尊以五眼爲內證。名佛眼也

句義事

七成就品云

娑謨嚩伽波都（歸命三世諸佛 受拜乃至身不忘滅成就 形無邊悉地成就）烏瑟儞（如來三慈悲 佛眼菩衆生拔苦 成就慈悲）娑耶嚕嚕（字母 無邊成就也悉地）薩普嚕（衆生爲悉拔苦 濟悲成就 施衆生病無患 成就良藥）入嚩羅（一切衆生如意寶珠 施一切衆生如意寶珠成就）底瑟他悉多（生十波羅蜜成就）嚕娑儞（菩提成就也）薩嚩羅他（隨意往生後無邊淨土成就）娑他儞曳（決定三界成就 不退成就）薩嚩賀（息災成就）

瑜祇疏句義云

娑誐嚩帝（義云世尊。名聲亦有六義。正云能破。亦云有如常明）鄔瑟捉（合二）娑普（是種子）唵（此云頂。是字三身。有[梵字]義[梵字][梵字]三字）嚕嚕（此云光焰）入嚩羅（此云普通）底瑟姹（此云安住。二合）悉馱嚕（此云切利義）娑嚩賀（十二合。此云具二義。如圓寂常明亦有）

成菩提抄云（天台流）

娑誐嚩帝（義云世尊。具六義。如正云能破。亦云有諸佛眼如來悲愍。一切衆生皆歸命三世諸佛頂輪常明）鄔瑟捉（合二）濃（此云來。此云三悉地。此云悲愍常導一切衆生）唵（有是[梵字]三身[梵字]義[梵字]字三母字。唵此云乃至禮拜不忘成就 衆生拔苦成就）嚕嚕（此云慈悲 菩提 普拔 濟爲衆生成就）入嚩羅（合二）娑普（合二 此云一切衆生發心成就。此云光炎十一）底瑟姹（此云良藥安住。此云無病施衆生）路左寧（此云菩提無住）悉馱（此云如意寶珠成就。此云施衆生眼體成就）薩嚩羅他（二合 此云往生無邊一切淨土隨意成就死後）娑馱𑖰曳（此云一切淨土）娑嚩（二合）賀（此云具如常圓明寂災息亦有十二成就義）（義利生不決定三界成就）

私云。此句義七成就品與瑜祇經疏兩本句義相合歟云々

問。印既有五眼五智義。眞言又有配當五眼五智乎。如何。答。[梵字][梵字]（五智五眼總）[梵字]（歸命能破也）[梵字]（智故五句能破也）...

（法界智也 以頂輪四序故德能破。佛眼煩惱一切佛眼也。一切法陀羅尼智 以下五眼體 故出生常義字 佛眼鏡智 四智經業。字也四母以護 住安衆生故 守定經字 也 爲一切 普遍 四母諸身 遍也 故佛眼勸發也 大圓鏡智 爲從前字別義也 智命心也）[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]（佛眼一切智 慈悲 妙觀察智 朗心 故不觀 正也 常故 光一 義故 也平等性智 實也 同體 成一切 故也 眼 天眼 寶珠 也 成所作智 拔濟 利益 衆生 受苦 也 如意 作爲一義 利益故）[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

是五眼五智義也。經說眞言功能不云也々

限五智三十七尊皆具足圓滿々々云經云爾時佛告諸如來言。若有金剛生金剛子等。常持此明者。身如金剛山。如金剛杵。如金剛頂峰。如金剛界如來。如彼薩埵金剛。如彼蓮華手。如彼虛空寶。如彼毘首羯磨。如彼四波羅蜜十六大菩薩四攝八大供養。如一切佛心。如一切佛化身。如百千俱胝不可說々々々佛設利攞。如佛眞身。如佛舉念。所作事業皆同一切佛所出語言。便成眞言。舉動支節成大印契。目所視處便成大金剛界。身所觸處便成大印。若常持者。當得如是金剛之用。若欲爲大阿闍梨教授密法印等。當須先誦此明一千遍。一切諸佛菩薩金剛薩埵皆悉歡喜。一切有情見者如父母想。福如輪王。七寶具足。壽命長久千萬俱胝。若常持此明。金剛薩埵及諸菩薩常隨衞護。得大神通。所作事業皆悉成就。急難之中如日昇空。除一切宿業重障。曠二十八宿不能破壞。得大安樂。若持百萬遍。得大涅槃處。我今更說觀行密印曼荼羅法。常觀自身如我形相。住大白蓮。漸々舒展遍大空界。或結根本印加持自身。住法界定。速當獲得一切智々文七成就品云。此十一俱胝成就眞言纔誦一遍。則滅身中十惡四重五無間罪一切業障。悉皆消滅。若苾芻苾芻尼犯根本罪。誦七遍已。時還戒品。若誦二十一遍。雖三界中女人若姉妹六親若畜生悉行婬。不受胎生苦。況無有餘罪報。所以者何。此誦眞言行者。親近若男若女。皆悉備佛身。故若至心誦百八遍。所生功德越三界限量。若有金剛子持此眞言。現世成就悉地。

當生證菩提果。我遺娑婆世界雨摩尼珠。一者佛眼文句。二者廣大不空摩尼文句。此則我全身舍利。此則我眼。若有持念。正等於我神力無有異 文 一字頂輪王經云。佛眼呪誦一遍。得百千俱胝劫所修功德 文 金剛界軌云。由結此印誦眞言加持故。諸魔毗那夜迦不得其便。從初行時乃至成就時。念誦數遍奉獻此尊。設令誤失破三昧耶戒。所有念誦成就不虛。獲得悉地。或有惡人作留難者。想彼人在瑜伽者足下。誦眞言二十一遍。所有作者皆悉消散。慈心相向不能障礙 文

印言相違事

一字頂輪王經三云。二手密合掌。屈二頭指安中指背上。大指屈入掌。名爲佛眼印云云 一字頂輪王念誦軌云 不空譯 次結佛眼印。二手密合掌。屈二頭指各拄中指背。並屈二大母指入掌加持五處 私云。不空見二三眼形印既也。眼有二見。同眼用無 三 曩莫薩嚩但他孽帝瓢囉曷 合二 毗藥 合二 三藐三沒弟毗藥唵嚕嚕塞普 合二 嚕入嚩 合二 攞底瑟姹 合二 悉馱嚕左儞薩嚩他 合二 娑但儞娑嚩訶

熾盛光軌云。佛眼菩薩眞言曰

曩莫薩嚩怛他 引 孽帝毗庾 合二 羅曷 合二 帝 引 毗藥 合二 三藐三 去 沒弟 引 毗 引 藥 合二 唵嚕 嚕娑普 合二 嚕入嚩 平合二 攞 引 底 丁以切 瑟姹 合二 悉馱 引 路 引 佐泥 平 薩嚩 舌轉 囉他 合二 娑馱 引 顆曳娑嚩 合二 賀

此兩眞言。歸命句異也。但先眞言囉曷

下無帝字。娑嚩訶上無曳字。又金輪略念誦法無曳字

大日經 四 云。以定惠手合爲一相。地水向下。中火輪二峯屈二風。置於第三節。如目形。是如來頂印也。佛菩薩母 文 疏十三云。次佛眼印作三補吒。屈地水入掌。豎二火如針。二風捻二火第三節上。如眼形。二空稍屈當二中指下。如豎眼。是三眼也 文

南摩三曼多勃馱喃伽伽那嚩羅落乞灑 合二 孀 二平 伽伽那三 迷薩婆觀嗢蘗 合二 多 引 避 去 羅三婆吠入嚩 合二 羅那 引 謨訶 上 且伽 引 羅莎訶 云云

青龍軌云。虛空眼明妃眞言曰 誐誐曩喃引 如佛眼印名

左 曩莫三曼多沒馱喃 引 誐誐曩嚩羅 顆 落訖叉 相切 二合 儞 二合 誐誐曩 色空 三迷 等三 曳薩嚩觀一切 嗢蘗 合二 多 無比四更 避娑羅 可堅不壞 三婆吠 等生處 平 入嚩 二合 光炎明 攞那目 歸命 伽難 六去

陀羅尼集一云。釋迦佛眼印呪第二十五遍叉二小二無名指。於掌中直豎二中指頭相柱。並豎二大指。屈二頭指押二大指頭相柱。呪曰。唵一 毗盧支 反呂 伊儞莎訶 三

又印事

金輪時處軌云。次以本部母佛眼印密言。當心誦七遍。印四處或五處。四心額喉頂。五額左右肩心喉頂上。散處處各誦一遍。其印金剛合掌已。並屈二頭指甲合。並豎大指各押頭指側。誦佛眼密言

曩莫三滿跢沒馱 引 南唵沒馱 引 路者儞娑嚩 合二 訶 引

熾盛光儀軌云。佛眼菩薩眞言曰○次心眞言曰

唵 引 沒馱路 引 左寧娑嚩 合二 賀 文

口云。儀軌說金剛合掌云云 今次第印文依口傳作虛心合掌。朱付云。如尊勝塔印云云 是塔印形也。此尊兩部不二法性大日體故用不二法性塔婆印也。此塔婆即寶珠體。此尊寶以寶珠爲內證。故用塔婆印。當流習也。又云。此印塔印異形也。此塔印重五輪。次第也。故二風上置空。是亦名五眼印。準前佛眼印可配五眼也。又云。是習一眼印。二大間是也。眞言既一眼義。謂 佛 眼 即五眼中佛眼一眼也。故印言同一體也。可知。先惠云。佛眼小呪印。金合二大二頭指如彈指。是大惠刀印也。即般若菩薩大惠刀印也。以大惠刀斷無明眼膜也。以金錍拂眼翳。同心也。般若菩薩諸尊能生智母。佛眼所生諸子。養育乳母也。乳眼根元也。故不飲乳子。眼闇也。是先師口訣也云云 或云。此印二眼印也。以二穴習二眼也。是大眼肉眼也。雖有五眼。正託二眼也。餘三眼智分別也。天眼猶託肉眼起也。故有二眼成五眼用也云云

句義

歸命 佛 眼 成就

時處儀軌有歸命句。今次第略歸命句。但

熾盛光軌無歸命句是其證也不限此眞言餘尊眞言略歸命句從唵以下用之常事也

一字金輪軌云（不空）由結此印誦眞言及佛眼佛母聖者加持故諸魔毗那夜迦不得其便從初作先行時乃至求成就時念誦遍數奉獻此尊常持設令出念誦處誤失三業破三昧耶戒所有念誦功德之少先行成就數功不虛奇尅獲悉地或有惡人無事作留難者想彼人在瑜伽行者足下誦眞言二十一遍所有作留難者悉皆消除慈心相向不能障礙言自身開五眼者作印既加持五處謂額左右肩心前喉也印言若持餘尊眞言不成就者當於此尊像前如此眞言持誦之必得成就（文）

異說事

深祕口傳云佛眼品說二種法故即佛眼內證寶珠網五大虛空藏義也全非二法佛眼同一法也故以五大虛空藏祕印習佛眼祕印也二手合掌二地二風開立二水二火作寶形二大少入二火間端作寶形即五大虛空藏印眞言（有大第付裏）[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]印二水二火二大寶形是三瓣寶珠也合此三瓣寶珠爲中央二地二風四指開立指端觀各一寶珠即四智也此習五大虛空藏是亦五智體也故今佛眼五眼全同也云々

覺禪云虛心合掌二小二頭開立二大入掌（圓行傳云五股印也即五眼契也）

[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]（口傳呪也百八說末句也深祕名）或云圓行五箇祕印中彼所傳五股印也水火空六指作寶形是三瓣寶珠也地風四指四股故云五股印也五股即五眼也金剛王院流以此印殊習深祕謂中股三瓣寶珠是配行者頭左右肩地風四指四股表手足也是衆生五體法爾寶體習之故爲深祕也

私云覺禪闍梨虛心合掌故水火空竪合歟或說三瓣寶珠云々相違

亮惠云佛眼小呪印金合二大二頭指如彈指是大惠刀印也次二手內縛置頂（自行）二手指皆交置頂（化他）二印共佛眼呪此二印佛眼印次用之但用否任意云々常喜院云佛眼印次三眼印次一眼印（之別）授次一字金輪印祕之祕也聊不可縮之矣八字印瑜祇八字印五眼印（如常）三眼印（內縛三股印佛眼法）（眼惠眼也）眞言虛空眼但或用遍知眼一眼印佛眼小印也一眼佛眼也一字印明者或說云以大日智拳印誦[梵字]字此說祕藏事也或以一字常途印誦[梵字]字可用後說也傳聞五眼三眼一眼共用佛眼大呪小呪印事出一字軌二手金合屈二頭指甲合並竪二大指各押二頭側眞言曰唵沒馱（引）路左儞沙歌別授者此印也後白河院御惱時醍醐座主勝憲如意寶珠云如法佛眼修之時抄云眞言如意寶珠二種有一隨求陀羅尼二佛眼眞言也云々私云東寺佛眼法名如意寶珠法尤可然也以此記文此門跡可爾云歟（已上）

又云外五股印[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]最祕密印言也云々金剛王院云外縛五股印（金剛界印言）[梵字][梵字][梵字][梵字]法界定印（胎藏界印自）[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]者是習佛眼不二大日也大原云八字眞言五字眞言共佛眼眞言云々阿闍梨位品印言（亮惠顯果同此法加用之）大原傳云金剛薩埵所變故阿闍梨位印言佛眼法用眼色妙照三摩地故云々又壺坂傳佛眼印名傳法藏印灌頂時結此印眞言千遍誦加持者開五眼故云阿闍梨位印也云々經云攝一切如來大阿闍梨位品第三爾時金剛界如來復入一切如來眼色妙照三摩地復說攝一切阿闍梨行位眞言曰唵嚩日羅素紇史摩（三）摩賀（引）娑怛嚩吽吽屈肘向上合掌屈戒忍方願入掌

佛母說胎藏八字言曰（呪師云々）大

經云爾時佛母金剛吉祥復說成就大悲胎八字眞言曰阿（引入）尾羅吽欠吽頡利惡（短吽）若誦一千萬遍得大悲胎藏中一切法一時頓證其印如釋迦鉢印以印從定起旋轉以二手虛心合掌當心即成（文）

根本印言次可用也亮惠云々

口云師々之習多之但當流截次第以印言爲習何印言不出兩部之祕密又云以不二習極先德皆有所存作次第只此外不加用之諸尊通有此道理於印明可習理智法爾之理也云々

金剛吉祥成就一切印事

經云二羽金剛掌以檀惠内相鈎戒方變屈入掌忍願相合如峯進力各捻忍願上節以禪智各捻忍願初文是名金剛吉祥印文口云今次第印解文依口傳也瑜祇總行私記云師口云以禪智各捻忍願末文又戒方變從檀惠上入掌中小指己奈多可奈多爾佐之安佐邊天無名指小指上入掌押之云云此記同結樣也師傳印母合掌也

問次第朱付云此印重可交也云云印説文無相違歟今朱付樣依經印文歟未合如何　答此抄所云云如此被書之雖然説文更無相違也覺洞院御尋之後可減無沙汰也云云此印師子冠印智之也存師子口二大少假立每誦眞言中[梵字]字押二大指是降伏七曜障難速成悉地[梵字]吉祥息災義故也是師傳也尤可祕云云又云此印三眼印也其三眼者惠眼法眼佛眼也謂佛眼佛部法眼蓮花部惠眼金剛部是胎藏界佛眼也根本印五眼故金剛界佛眼小呪塔印一眼是不二佛眼也云云

問今此印三眼印云云若有證據乎如何

答疏十三云次佛眼印作三補吒雙屈地水入掌竪二火令如針二風指轉捻二火指第三節上由如眼形二空指並竪稍屈令當二中指下使指頭如竪眼之形即三眼也其地水指向内合掌之法如前名爲佛母印此印名佛頂印亦名佛菩薩母也文此印二地二水少雖異今結樣三眼印形全同也故此印胎藏佛眼印也

眞言事

唵嚩日羅室哩（金剛吉祥）摩訶室哩（大吉祥）阿儞底也室哩（日曜吉祥）素摩室哩（月曜吉祥）阿唵識羅迦室哩（火曜吉祥）母陀室哩（水曜吉祥）賀娑跛底室哩（木曜吉祥）戍羯羅室哩（金曜吉祥）舍儞始者羅始制帝室哩（土曜吉祥）摩訶三摩曳室哩娑婆賀（師云此句金剛吉祥也本尊歟）

出石山七集小野次第同云師云大師御傳云云但末除[梵字]字給云云

口云此眞言前後佛眼也中間七曜也一切災難皆星宿所爲也破彼難令吉祥故眞言句終皆置[梵字]字此吉祥種子也佛眼諸星主也白衣大息災尊也故能降伏加用之又白衣諸星主也見彼軌又白衣觀音胎藏義理因大悲觀音也大普賢金界義智因金剛薩埵也即兩部因不二出生中間七曜義也故五行七曜兩部不二蘇悉地也云云修行法云成就一切明是金剛吉祥七曜吉祥明及佛母成就一切明是云云又云一金剛吉祥七曜吉祥明如來一切佛眼大金剛吉祥一切佛母心法中云七曜二十八宿不能破壞云云又云八葉前盡一切佛頂輪王次右旋布七曜使者即由於此故此像前誦七曜明是佛母尊破七曜明云金剛吉祥大吉祥日月火水木金土吉祥大平等吉祥云云遍口抄云先三重曼荼羅習也上臈次第第三重可居頗不審也但此義金剛吉祥成就眞言習合也其故七曜爲人成凶事前彼眞言初句佛眼也中間九曜眞言加各眞言終[梵字]字加也[梵字]字此尊種子也此字則吉祥義也仍不成其難也終又三摩曳[梵字]句本尊句也仍初後本尊句加中九曜呪誦也此最極祕密事也息災第一法也此故九曜佛母尊數給不令成凶事也故第一重居之爲除彼難眞言終加種子曼荼羅座給也此義習合云云

行者遊行觀　石山

行者暗所行若遠行時我身可觀佛眼種子三形即成佛眼也次步時二十八宿始有角宿次第可想蹈彼宿亦觀[梵字]字可蹈之[梵字]字通種子故也我身無爲也云云亮惠云若行者欲遊行時即行前二十八[梵字]字次第行路前觀想成二十八宿行者每步想足二十八宿蹈手結一切成就明印口誦彼明行時想即我身成佛眼尊破一切宿曜障難所願悉成就欲遠行時如是用心無障難以此爲祕事也云云

問蹈星宿無其恐乎如何　答不可有恐行者既成佛眼如來佛眼足下數七星爲眷屬降伏之不令作障難故置第一重高降寺次第數星云云是座下數諸星義也外法數北斗有祭法與之符合經云若欲住諸方所想前宿形在足下按之觀自身如本尊即得一切方處無礙無障所作皆得成就文

私云如是有經文故次出行者遊行觀

也

經云行者應用金剛子爲珠以綠金剛線穿之對像前誦三百遍一切希願皆悉滿足文又云此吉祥明能成辨百千種事意之所起皆得遂情文又法以藕絲爲燈炷薰成煙取點眉中間一切摩奴嚱皆伏從敬愛文

破諸宿曜印事

經云妙吉祥破諸宿曜明曰○內縛痛指節竝過竪二空是名破七曜一切不祥印當觀妙吉祥而作降伏事結印誦百遍不久即成就文修行法中云亦妙吉祥菩薩破諸宿曜明如印中云此印名破七曜一切不祥印當觀妙吉祥而作降伏印又佛眼法文第二花院前畫金剛薩埵次右旋畫八大菩薩注云法將云八大菩薩如理趣經其八菩薩中文殊即妙吉祥五佛頂經說文殊是般若佛母故於佛眼佛母法中云作吉祥破七曜法故對像前先誦破諸宿曜明是妙吉祥破七曜明云云口云今次第印說文依口傳也經云是名破七曜一切不吉祥當觀妙吉祥也文此印妙吉祥故習師子冠印二大指少偃立如師子口誦眞言押二大指也是破七曜難義也文殊覺母故來佛母法中成吉祥事五佛頂經云文殊是般若佛母故於佛眼佛母法中亦作吉祥破七曜文又云依八字文殊加持成就一切星宿解脫諸宿難也此息災祕法也金剛吉祥成就印言却退七曜難破諸宿曜印言除二十八宿難也上文佛眼佛母眞言功能云七曜二十八宿不能破壞得大安樂文實賢俗正云破諸宿曜印明八字文殊法相應深祕云云是聖賢阿闍梨祕決云云

問文殊與佛眼若有一體義乎　答一體也文殊云妙吉祥吉祥故種子用[梵]字內作業灌頂品眞言行者身以十五尊共爲一佛身時吉祥爲口舌云用[梵]字也或云[梵]字成靑蓮變成文殊文殊瞳也文殊云童子在眼云童目一切菩薩皆俗形也文殊童形也大經云見佛性猶如妙德等云云妙德即文殊也即理母肉眼中智母觀諸法見云云佛肉眼即寶珠也云云以[梵]字爲種子眼即寶珠同體是佛眼文殊一體條勿論也

問金剛吉祥成就印言降伏七曜障難云云今破諸曜印言亦破七曜云云重說義如何　答金剛吉祥成就一切明說之一切希願皆悉滿足云云以此功能爲本及七曜攝伏德今妙吉祥破諸宿曜說之除七曜二十八宿等諸星難經當觀妙吉祥而作降伏事云云是以諸星降伏功能爲本也眞言句義既宿曜平等吉祥息災事云云意同之歟或書云[梵][梵]（成就）[梵][梵]（解脫）[梵]（一切）[梵][梵][梵]（宿）[梵][梵][梵]（等）[梵][梵]

成就一切印事

經云以定惠手作不動刀印以刀叉互挿掌中即成文口云今次第說文口傳也仰左刀印覆右刀印以指端互挿之也是表不二但不限此尊諸尊法入我我入之次本尊加持先用此印明也是師傳也

問用諸尊法意如何　答入我我入者本尊與行者不二一體觀也此印亦不二印也謂地指[梵]字胎界水指[梵]字金界以空押地水中[梵][梵]二字加空點義此入我我入本尊行者本來本有理智不二一體緣修生果德義故加證菩提點成[梵][梵]但二字上加一空點表兩部一體義也亦左胎界不二右金界不二左右互挿掌中不二上不二也其故本尊即本來本有不二體行者身亦爾也互不二上暫本尊與行者入我我入不二上不二也故尤相應也云云

竹林抄云（法曼院相實法印弟子成光房法眼靜然作也）

師傳云此時是二十八宿成就眞言也故經亦有宿事而計眞言字有二十七字闕一字而或處開二合[梵]字釋意有之若依此意[梵]字開[梵][梵]二字是可爲二十八宿眞言也即成就二十八宿眞言也故云成就一切明也上七曜明如云成就一切也即知上佛母說胎藏八字印明說五大虛空藏富貴成就法而既說金剛吉祥成就七曜明次即佛母又說妙吉祥破宿曜說成就二十八宿明也已上或云七曜各四四七二十八宿成也云云

經云若欲誦一切眞言先誦此明三七遍一切速得成就文又云此眞言能成就一切明能攝伏一切天能成辨一切事若欲

知未萌之事。即結印安於左脇。誦眞言一百八遍。隨印便睡。本尊阿尾奢。即於夢中見一切吉凶之事文

次第云。已上五種印眞言者。皆是本尊印眞言也云云

野抄云。三印。本尊印。智祕也。經意顯然也。而令別印智之。而今說本尊印傳也。可祕也。

十日抄云。本尊七種印言者

一根本印大呪

二吉祥成就印言

三破諸宿曜印言

四成就一切印言

五眼行所傳五眼契明 [illegible]

六金合屈二頭指甲合。二大指押頭指側。明歸命 [illegible]

七金輪佛頂印。內縛二中立圓觀輪。歸命

惡引莫唫文

妙抄云。今除第五印。皆本尊印明用之也云云文泉房記云。凡佛眼尊一一毛孔。此尊一 [illegible] 界會諸尊。流出是皆佛眼一體也。故七曜亦佛眼故。此品所說眞言皆是佛眼尊眞言。說破諸宿曜障眞言。破一切宿曜障也。一切成就明是合一切修行法令成就明也云云

私云。此義皆爲本尊印言也

覺信法務抄云愛染王疑云。此三印明偏爲佛眼法之加用。小野前賢何加用愛染王法乎 私云。佛眼愛染王共爲佛母故。此品說佛眼功能云。或云。一切有情見者如父母想云云或云。一切見者皆悉歡喜云云修行法釋此第二明云。文殊爲佛母。仍用佛眼法云云此亦可然。況於一經之內其誓全同也。此義頗出遂者歟。又破曜宿之功是同之云云

白寶口抄 佛眼法五

金輪印字

金輪軌云。二手右押左。內相叉。直竪二光頭相柱。屈上節如劍。二輪並竪。蓋屈兩節。頭相柱於二輪甲上文 奇特佛頂經云。一切佛頂主轉輪王印。內縛竪二中。屈上節如劍形。二大並竪。二頭屈兩節。相柱於二輪上。是輪王根本一切印中最殊勝文 口云。今次第依此等文。金寶厚造紙上云。內縛二中指竪形。二頭平屈。鉗押二大指甲云云 內供道場觀同之也。傳受集一云（傳理趣）根本印。內縛二火立如劍形。二風屈二節。二大指並立押二風云云 此口傳。二大指並二風上。與先相違。三部抄云。金輪根本印。內縛二中立劍形。二頭二大相柱云云 此口傳亦相違。二頭二大指如塔印。是釋迦金輪印也。金剛王院以此印習佛眼法祕印。謂二風二空間習二眼。是佛眼也。二中指劍形。即輪輻形也。是金輪王。故佛眼金輪一體不二印也

問。以釋迦金輪佛眼一體證據如何 答。釋迦佛眼同體故。釋迦金輪亦同體也。陀羅尼集經一云。釋迦佛眼印呪二十五遍。叉二小無名於掌中。直竪二中指頭相柱。並竪二大指。屈二頭指押二大指頭。頭頭相拄文 既釋迦佛眼印也。此印入金輪三摩地時。二中指劍形歟。故知彼金輪印即金

輪佛眼一體義也凡金輪佛頂佛眼所生
故同體條可知
問二眼者五眼中何乎　答二眼內證也
於內心中觀日月輪故此內證日月卽顯
外時爲兩眼也故本尊卽二目表內證二
目者惠眼（右智）法眼（左理）而惠眼緣空故攝天
眼法眼緣事故攝肉眼佛眼四眼總體也
故攝二眼也是開合不同也
問五眼三眼二眼一眼印有勝劣乎　答
不可有勝劣皆悉一尊本誓三昧耶也口
云誦眞言有口傳誦佛眼眞言時[梵字]
[梵字]等也又金輪眞言時先誦佛眼眞
言終[梵字]之上加誦[梵字]也是佛眼金
輪不二義最祕事也
問有說所乎如何　答菩提場一字頂輪
王經三云（上出佛眼眞言了）若修行佛頂眞言者不
得成就彼應以大明妃眞言相和誦之決
定有大應驗卽疾成就（文）依此文相和之
文佛眼呪加入金輪呪例如金輪與孔雀
明王也云云

七曜總印事

口云虛心合掌掌中猶廣圓二大指並立
頭指與二大指之間假開也是虛空輪形
也掌中有七曜觀之也

八大菩薩總印事

口云金剛合掌者胎藏界一切菩薩印也
於眞言不用彼一切菩薩明歸命句用理
趣經一字呪也

八大明王印言事

口云金剛合掌者胎藏界持明院一切持
金剛印也眞言不用彼同呪歸命句用八
大明王種子也

或說事

口云內五股印者金剛薩埵三形五股也
眞言[梵字]字彼種子也故以印言用金剛薩
埵此尊八大菩薩上首上必兼下故用八
大菩薩總也步擲明王印明亦用之此尊
八大明王上首故攝下意也又用不動印
言定賢法務道場觀云八大明王總呪以
不動呪爲之（義說耳大底慈救呪也云云）是不動尊諸大
明王上首故歟

七曜各別印眞言事

日曜

口云印合掌風指以下四指頭相拄前方
大開如鉢印以二空頭各拄水下節裏付
云此印形日輪也云云
問次第朱付云此印二大事不雜云云如
何　答只如說文可結之也胎藏日曜印
二大指不入掌內只鉢印也雖然說文定
可用之也此朱付等覺洞院御尋之後不
滅歟眞言[梵字]者日梵名也故印言全
同體也

月曜

口云左手五指相著立之少屈也眞言[梵字]
[梵字]者月梵名也此又印言一體也

火曜

口云左手作拳安腰右手五指直立相著
屈空納著掌中風屈中節相招是火天印
也火指火也地水二指光焰義風指來去
以風增火光義也空指橫掌中是火光遍
虛空義也火天竺名盎識羅迦是又一體
義也

水曜

口云內縛者掌內圓形是水輪形其水輪
相顯外作二風圓形是金生水故也風輪
金色故名金剛指水天竺名部多也

木曜

口云此印地天鉢印也其故木五行時春
卽東方種子[梵字]字也[梵字]字地大故木曜印
用地天印也木天竺名勿里阿沒底也

金曜

口云此印愛染根本印也瑜祇經云金剛
染菩薩以金剛白蓮擲於虛空寂然一體
還住手中說此蓮華曰[梵字]（文）仁云智彌陀
意歟蓮花部爲部主也亦東方四親近時
愛菩薩是西方菩薩也各具五智故西方
彌陀位也五行時西方金也是敬愛故金
曜卽愛染同一體也故用同印尤相應金
天竺名戎紇羅也

土曜

口云鉢印也是地天印故尤相應眞言亦
土梵名也此七曜眞言先金剛吉祥成就
一切明也可知

印異說（實賢）

日曜（太陽）　左金剛拳橫向身右同拳立亦向身
[梵字]
月曜（大陰）　二手金剛拳左覆右掌向外以大指頭中申屈無名小指

（梵字）

火曜　熒惑（左大指頭指捻仰掌立　右金剛拳頭向外）

（梵字）

水曜　辰星（右拳立頭指向　右左拳安腰）

（梵字）

木曜　歲星（左大指頭指捻立餘三指　掌向外。右金剛拳伏當胸）

（梵字）

金曜　太白（伏左掌大指頭指相捻　展餘三指。右與願手）

（梵字）

土曜　鎭星（左作觸地勢。右大指頭指　如捻少不著。立餘三指）

（梵字）

八大菩薩各別印明事

金剛手

口云。內五股者。內五股除內障。外五股除外障也。凡金剛手者。顯初發菩提心。普賢一切行願依之證得。金薩右手所持五股。淨菩提心之實體。本有之五智是也。此五智能具三十二尊。今此五股印之上所表金同義也。又此五股兩部五智五佛也。左手半印五凡。右手半印五聖。合亦成五股印。是十界不二體也。謂五凡者胎藏本有五智。五聖者金界修生五智也。即始本不二。不壞金剛半等不二之佛體也

文殊

口云。結印逆順轉之。明各一遍也　大師御次第云。先逆三轉小乘教。次順三轉大乘教文　胎藏次第云。先順次逆云々　大師先說小乘後說大乘。故逆順云々。胎藏次第依花嚴阿含等說時。非無其理也

虛空藏

口云。是寶珠印也。理趣釋云。表一切如來眞如恒沙功德福資糧聚云々。今眞如恒沙功德者。即（梵字）字實體。如意寶珠功德也

轉法輪

口云。此印小金剛輪印也。此轉法輪菩薩即彌勒菩薩也。轉法輪時。以彌勒爲本尊。此輪者轉法輪。輪摧破義。輪壇之時所依義也

觀音

口云。八葉印者。一切衆生胸中蓮華合開敷。此開敷時云胎藏八葉九尊。彌陀九品淨土正此開敷也

虛空庫

口云。前虛空藏寶珠印也。理趣釋云。運滿福德智惠資糧。以虛空爲庫藏文　虛空庫以（梵字）字爲種子。此字能含三身義。受三身法樂。爲眞實供養云々

金剛拳

口云。此印不二蘇悉地印也。左理右智和合融不二極位。是一切衆生色心不二處也。諸佛衆生平等同有此道理故。一切衆生皆無不蒙金剛拳加持。三密中身口色法。意密心法。色心不二。至蜷蝡蚊虻。何含識無此事乎。衆生最初時色二諦心識支和合體正是三密本法。金剛拳內證也。理趣釋云。金剛拳菩薩者。表一切如來三祕密身口意三密金剛合成名爲拳。一切如來傳是爲金剛拳。修瑜伽者。金剛拳三摩地能成就一切眞言教中三密之門文

摧魔怨

口云。是獨股印也。理趣釋云。表一切如來大悲方便。外現威怒。內懷悲愍。住加行位。護持行者。辟除諸障。成菩提時。摧伏天魔及摩醯首羅一切難調伏者。令彼等受化。致於無上菩提。以忿怒智而成究竟文　今摧一切魔菩薩者。即大日遍照之所變。北方金剛夜叉明王也云々

已上八大菩薩眞言。理趣經一字心也。彼功能等見理趣釋

印言異說事　賢覺說也

金剛手。（梵字）五股。身色如水青（右持五股當乳。左持鈴安腰）

印　五股印

（梵字）

文殊。（梵字）利劍。身金色（右持梵夾。左執青蓮華）

印（外縛豎忍願如劍形）

（梵字）

虛空藏。（梵字）寶珠。身肉色（右與願。左持寶珠當胸）

印（外縛二頭如寶形。二大並竪）

（梵字）

轉法輪。（梵字）輪。身肉色（左持蓮花上安獨股。右仰掌當胸）

（梵字）

觀自在。（梵字）未敷蓮華。身肉色（左持蓮花當胸。右持開勢也）

印（外縛。進力蓮華）

（梵字）

虛空庫。（梵字）羯磨。身肉色（右作拳安腰。左執蓮葉上有羯磨）

印（六指交。大捻小甲）

（梵字）

金剛拳。[梵字]二金剛拳。身青色（二手當心作拳）
印（外縛大捻小指根進力拄大背）
[梵字]
摧一切魔。[梵字]牙形。身白黄色（右拳安腰二左執蓮臺上有牙）
印（二手縛進力屈忍惠屈地立風微屈如牙）
[梵字]
八大明王各別印明事
步擲
口云。印言無別子細也
降三世
口云。印降三世大印。言小呪也
大威德
口云。獨股印也
大笑
口云。二中指各重置二水背上。二小指開立。相去一寸許。餘如文可知
大輪
口云。小金剛輪印也。如十八道
馬頭
口云。無子細。如常
無能勝
口云。虛心合掌。十指端相拄。密圓立合也
不動
口云。印劍印。眞言別也
印言異說事（賢覺說也）
步擲。[梵字]三股。身青色（右手持一鈷。左把金剛杵。遍作虛空色。放火光焔）
印（左拳以大押頭指側想執三股右大指入掌中右握之頭小舒向外利牙出現）
[梵字]
降三世。[梵字]五股。身青色（右手持五股左拳安腰）

印 如常
[梵字]
大威德。[梵字]寶棒。身青色（右持劍左作六面拳安腰）
印（二手金剛縛竪忍願如針）
[梵字]
大笑。[梵字]三股。身青色（右持索左執三股出火焔中）
印（右金剛拳當胸想索左作拳舒肘指杵）
[梵字]
大輪。[梵字]輪。身青色（右持輪左執一股出火焔中）
印言（可用小金剛輪印）
馬頭。[梵字]馬口。身肉色（三面右持蓮花左於瓶白馬頭出火焔右持）
印 如常
[梵字]
無能勝。[梵字]三股。身青色（右持三股頭指於火焔中左拳舒）
印（八指右押左掌內八指頭各交大指間微屈小指側合）
[梵字]
不動。[梵字]劍。身青色（右智劍左持索作蓮花生火焔中）
印 劍印
[梵字] 已上
私云。七曜八大菩薩八大明王印言異說事。爲才學祕之
口云。七曜八大菩薩八大明王。可用總印言。或說不用之。但任意也
問。本尊加持時。是等印明皆可用之歟。如何
答。初度用之。後不爾。依事繁也云云
正念誦事
口云。根本呪用之也。或小呪也
[梵字]（內山祕說云云）
儀軌云。修行者入三摩地觀。閉目運心。專注一緣觀於本尊。不遠不近。懸念至誠誦本明。不急不緩不高不下。眞言字句令一一分明。若百八遍。若千八遍 文
散念誦事
口云。大日者金剛界大日眞言也。七曜八大菩薩八大明王可用總呪。大金剛輪護摩時護摩眞言也
問。一字金輪眞言兩處用之歟。其意如何。
答。本尊眞言五種之次金輪呪誦之。本尊前八葉列坐金輪佛頂故誦之。終一字呪如常可知。但初金輪呪[梵字]呪也（次有供養）
問。一字呪如普通誦之亦如常。初不用佛眼眞言乎 答。當尊法不用之也
問。若當尊不用之者。金輪法之時。終一字呪不用之歟。如何 答。爾也
伴僧事
口云。當流金剛界大日眞言令誦振鈴前也。凡中法故。伴僧八人也。覺禪云。振鈴前令誦胎藏大日眞言。振鈴以後令滿本尊眞言（小野說。覺印僧都。賢覺加歸命句云云。問之）
傳受集四云（大谷）振鈴前後共誦佛眼呪云云（金寶鈔云。通說也云云）顯杲云。鈴振以前金界大日眞言。以後本尊呪也（金寶云。祕說也。金寶心覺云。胎藏大日言遍智院僧）
傳三寶院云（金剛界大日言）
御加持呪事
口云。根本大呪也。餘流大旨此眞言也
迎請事
口云。大鉤召印明也。或用各別歟
結界事

口云。不動印言也

字輪觀事

口云。五大種子如常。顯杲云。金剛界用五字眞言云々。聖賢云。字輪觀[梵字]字吉慶不可得云々

護摩事

佛眼軌云。欲作寂災事業。作本尊身作圓曼荼羅。作增益住方曼荼羅。作調伏卽住三角曼荼羅。若作攝召事業住半月曼荼羅。若欲出生種々莊嚴。住雜色曼荼羅文

口云。此法雖通四種五種。今依息災增益。佛眼法攘災本法也。經云。除一切不吉祥文此故裏付云。息災增益之間。常就息災行之云々又或增益云々大日疏云。說佛母[梵字]○金色四方以金剛爲界文經云。當須先誦此明一千遍。一切諸佛○悉歡喜。一切有情見者如父母想。福如輪王。七寶具足。壽命長久千萬倶胝文又云。生一切福文此等依增益也

滅罪事

經云。滅一切罪文

七成就品云。眞言纔誦一遍滅身中十惡四重五無間罪一切業障皆消滅若苾芻尼犯根本罪誦七遍得戒品文

天變可修事

覺禪云。師云。天變怪異曜宿凶惡之時。尤可行。凡閻浮衆生以天災爲極難。佛眼殊哀衆生故。表天眼之利物云々

經云。所作事業悉成就。急難之中如日昇空。一切宿業重障七曜二十八宿不能破壞。得大安樂文

隱人顯事

師主權僧正。文治三年三月比。依宣旨義顯尋出料。何法可修被召尋。佛眼法可被修由答被申。其後於本寺被行之。有法驗（義顯改名九郎判官也）

可行大法事

醍醐定賢法務支度。壇四面內（大壇護摩壇十二天壇聖天壇）聖賢云。大法修之云々。賢覺法眼。美福門院御所。久壽年中修之。伴僧八人云々

就金剛界可修事

玄祕抄云。三寶院權僧正付金剛界修此法給。仍振鈴以前伴僧讀金剛界大日眞言。振鈴後本尊佛眼呪。烏羽僧正（範）依胎藏行之。初鈴以前伴僧誦胎藏大日阿尾羅吽欠眞言云々彼僧正傳云。依胎藏修之。是勝說也已上

口云。三寶院流付金剛界修之故。今次第伴僧處云。振鈴以前唱金剛界大日眞言。振鈴之後誦本尊根本大呪云々可知小野流付胎藏修之歟

部主事

妙抄云。部主祕說云。大日云々金剛王院金剛界大日也。佛眼不二也云々賢覺云。孔雀明王又八字文殊云々祕聽抄云。大勝金剛（供具等白金色輪觀也）

部主段　自加持

根本印（二手內相叉。直竪二光如劍。二輪并竪。二蓋平屈柱二輪上）

眞言曰

[梵字]

召請　大鉤召印

金輪眞言如自加持（如召請句四攝明）

供物　同眞言（加息災句）

撥遣　准召請

本尊段　自加持

根本印（虛心合掌。二頭指屈附二中指上節。二空各捻忍願中節文。二小指復微開二）

眞言曰

[梵字]

[梵字]

[梵字]

召請　大鉤召印

本尊眞言如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言（加息災句）

加持物　小呪

[梵字]（加息災句）

撥遣　准召請

諸尊段（佛眼金輪大七曜八大菩薩八大明王）　自加持

佛眼印眞言如本尊段

召請　大鉤召印。眞言

供物

佛眼眞言（如本尊段）　金輪眞言

[梵字]

七曜總呪

[梵字]

[梵字]

八大菩薩總呪

[梵字]

[梵字]
八大明王總呪
[梵字]
[梵字]
撥遣 彈指撥遣眞言曰
[梵字]
都一曼荼羅供之。是爲諸尊段云云。覺意抄云。以普供印明。一院三七三八三八三也。或各別呪云云。或師云。金輪印言。次結大鈎召。八大菩薩等可勸請也。或抄云。諸尊段祕事北斗七星供之。亮惠云。三昧諸尊。佛部蓮花部金剛部。以三部言次第供養也云云
舉賢云。諸尊段。大日三四佛滅惡趣三釋迦三准胝三餘尊隨意
次普供養印言。三十七尊供云云
私云。爲才學載之
世天段 如常
資心云。施天段。四臂不動十二天 如常 次七曜加供。南無日曜當餘六如此。或雖無曼荼羅。計可供云云。又云。[梵字]令那呪用之加持物用也初夜時七曜也。蠟燭供可行支度米油布載之。又日本國諸神勸請之焰魔天邊之坐云云。覺意云。六段護摩者。第三諸尊段與第五施天之間。第四有北斗七星供是最祕密觀爐中七[梵字]字變成北斗七星本命星。中心合掌。啓詞云

至心奉啓 北斗七星 貪狼巨門
祿存文曲 廉貞武曲 破軍尊星
爲某甲 災厄解脫 壽命延命
明見百秋 今作護摩 唯願垂哀
降臨此處 納受護摩 擁護某甲
悉地從心

次召請護摩供了 次撥遣
私云。爲才覺載之
壇莊嚴
大師口決云。從東北維起。謂置金剛杵及敷茅。安施懸糸線。泥塗掃淨等也。茅草以本押末敷也云云
佛供十六坏大八小八汁八坏菓子十六坏已上開白又各日日中如此後夜粥八坏初夜無供物
壇木 八
無毒甘味木用之。椎木柏木。樫。穀。栗等木也。松木
乳木長十二指六寸也
桑木柏木。樫木。穀木。五茄等通用
藥種
白朮。人參。黃精根。甘草。遠志。苟杞
加持物 胡麻
藥油一器
蘇蜜 胡麻油和合用之
房華
白華用之

白寶口抄 大佛頂法一

本書事
大佛頂廣聚陀羅尼經五卷 仁
大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經十卷
貞元圓覺梵釋云。大佛頂首楞嚴經十卷。中印度沙門般刺蜜帝譯唐云極量〇續古今譯經圖記云。沙門釋懷迪〇還遊廣府。遇一梵僧。未得其名。齎梵經一部。迪遂對譯。名大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行首楞嚴經。一部十卷。迪筆受綴文。梵僧傳經事了。莫知所之已上開記
開元錄云。大唐沙門懷迪於廣洲譯已上
叙錄云。小字大佛頂經一部十卷舊復經二卷也
私云。彼經內題下注云。一名中印度那蘭陀大道場經。於灌頂部錄出別行。大唐神龍元年集乙巳五月辛卯朔二十三日辛丑。中天竺沙門般刺密帝。於廣洲制止道場譯
烏長國沙門彌伽釋迦譯語。菩薩戒弟子前正議大夫同中書門下平章事房融筆授云云
大佛頂如來密因修證了義諸菩薩萬行品灌頂部錄中。出印契別行法門一卷 仁
大佛頂如來大道場儀軌一卷 運
大佛頂如來放光悉陀他鉢陀羅尼一卷

海運

運云。大佛頂眞言一卷

注大佛頂陀羅尼一卷 運

梵字大佛頂眞言一卷 海。是不容智譯

新譯梵漢大佛頂陀羅尼一卷 遼。是金剛智譯

梵唐兩字大佛頂結護一本 仁

梵唐語對注譯大佛頂眞言一卷 忠和上遼。以不容梵

不加漢字注語經

小佛頂眞言一本 叡

大佛頂礙一卷 叡

大佛頂玄賛三卷 未行曉見曉之行錄

大佛頂經疏三卷 六行卷曉云

叡云。大佛頂疏一部三卷

大佛頂隨疏科文一卷 仁

大佛頂疏隨文補闕抄一卷 仁

私云。上四宜傍見之

已上祕錄分

大佛頂陀羅尼成就萬法決一卷 叡

元集者說持呪功能。二十帳

印大佛頂陀羅尼一卷 運

大佛頂眞言一卷 叡

並印子前者也

已上總錄不載之

大妙金剛大甘露軍荼利焔鬘熾盛佛頂

經一卷 運

又名攝一切佛頂經

達磨栖那譯 達磨栖那。此云法持也

此經安然和尚總錄。入軍荼利法。不入

大佛頂法。而此經非軍荼利法。亦開題

不見經歟。實範記此事云。可尋云々

名字事

口云。大佛頂者。大周遍義。頂。最頂義。祕藏

記云。頂者最上義。最尊義。無上義 文 疏十

云。一切佛頂。謂十佛刹土微塵數佛之頂。

頂是尊勝之義。最在身上也。即是十八佛

不共法之別名 文 此諸如來無見頂相備

最上無比之德。故廣總攝諸佛頂上之功

德。所現此尊像。故名攝一切佛頂。攝大義

故。號大佛頂也。注云。名之攝一切佛頂輪

王。是即間攝一切佛頂者是八佛頂總名。

非一尊別名歟。法全胎藏軌下云。一切諸

佛頂。謂十方佛刹土微塵數諸佛之頂也。

頂是尊勝之義。即得如來頂相間 文 此以

十方諸佛頂上功德總云一切佛頂。是即

八佛頂也。就十方諸佛頂上功德。大分爲

八種。故知今攝一切佛頂八佛頂總名。何

佛頂外號別尊爲八佛頂主乎。答。五佛頂

經第四。又尊勝軌下。並尊勝破地獄軌。又

胎藏軌下等。皆別說一切佛頂印言。若八

佛頂總名何八佛頂外說別印言乎。尊像

亦各別也。旁以無異論。即是廣取一切諸

佛頂上德別爲一尊。尊勝軌下云。一切佛

頂中尊勝佛頂。能除一切煩惱業障故。號

爲尊勝佛頂心 文 此文一切佛頂者八佛

頂也。八佛頂中尊勝佛頂是准例歟。又義

釋七云。一切佛頂眞言。頂是第一最勝義。

即如來十八不共法異名。即是寶處三昧

中最難至處。如輪王髻中祕寶。非凡下之

人皆得覩之也○十方諸佛八種佛頂以

妙極。於此故皆悉同歸故。云一切諸佛頂

也 文 此八佛頂皆悉同歸故云一切諸佛

頂也。故今本尊攝一切佛頂猶攝八佛頂。

別尊也。大妙甘露經云。爾時世尊現作攝

一切佛頂輪王之相。手持八輻金輪處七

寶師子座 文 又云。爾時攝一切佛頂輪王。

旋轉八方坐位。各現八種佛頂輪王相 文

是攝一切佛頂總主。故現作八大佛頂也。

可知。裏付云。此本尊有二傳。一者一字金

輪爲大佛頂。謂智拳印大日也。一者攝一

切佛頂輪王爲大佛頂。是法界定印大日

也。大日入金輪三摩地可習也 云々

口云。金剛界大日入金輪三摩地。名一字

金輪。胎藏界大日入金輪三摩地。號攝一

切佛頂輪王。此二傳中。當流以攝一切佛

頂爲本尊。故勝俱胝院傳以此法名攝一

切佛頂輪王法。即胎藏大日入佛頂三摩

地。號大佛頂可習也 云々

問。若以一字金輪爲大佛頂時。八佛頂中

最勝佛頂一字金輪也。故主伴共一字金

輪。其差別如何 答。以一字金輪習大佛

頂時。大日金輪結智拳印攝八大佛頂爲

伴。其時大佛頂中金輪。釋迦金輪也

問。本地雖各別。共以一字金輪也。此兩金

輪主伴義如何 答。中臺金界智拳印金

輪也。釋迦金輪定印胎藏界金輪也。此表

定惠不離理智不二也

問。若表兩部。今攝一切佛頂定印胎藏大

曰然者八佛頂中金輪佛頂胎金界智拳印金輪歟如何　答今大佛頂胎界大日定印上持八輻金輪金剛輪轉惑摧破故金界義也故是理智均等尊也故今八佛頂中金輪可爲釋迦金輪也或云金界以大勝金剛名金輪佛頂相應經大勝金剛品云十方淨妙國三世及三界最尊獨無比此大轉輪王能摧諸佛頂能攝諸等覺親近爲各攝文能摧者智界尊也能攝者攝屬進退義也廣諸佛頂攝屬進退也此大勝金剛爲大日大日金輪爲今金輪也云云
問大日如來與佛頂其差別如何　答自證化他之差別也謂大日化他佛頂自證義故大日化他之故智拳印向外佛頂自證之故智拳印向內金輪軌云智拳印所謂中小名握拇頭指拄大背金剛拳乃成右握左頭指一節面當心是名智拳印文旣因面向內是自證義也又大日作自證時不向他方云金輪佛頂也此自證位爲未來最上乘者金剛薩埵授灌頂乃至色究竟成道等儀是化他大日也卽身成佛義最初修此三昧者現證佛菩提文此三昧者謂大日尊一字頂輪王三摩地也釋之自宗卽身成佛本有自證成覺也是卽云大日尊自證三昧義也
問金寶抄一切佛頂[梵][梵][梵]高野本云云中尊金剛界大日一身四面作智拳印八大佛頂如常前有七寶誦主被仰云右[梵][梵][梵]大略甘露經歟但中尊四面大日也彼經不說之云云四面大日向四方爲四智說四智印故化他義也何云自證乎如何　答四面大日入攝一切佛頂輪王之三摩地故不改其相自證各別何疑之但住唯自證不無化他義也
私云攝一切佛頂[梵][梵][梵]高野本云云依攝眼毒女抄歟彼抄云[梵]字轉成鑁都婆云云云云轉成本尊[梵][梵][梵][梵][梵]身一身四面身色如素月住於智拳印云云此尊金界大日也八大佛頂七寶圍繞大師授後僧正給樣亦大大師御作攝一切佛頂[梵]字變成金剛輪寶變成攝佛頂輪王身卽大日也如來形紫磨金色大丈夫相也住法界定印其上持八輻金輪云云此尊胎界大日也卽八大佛頂七寶圍繞故御作胎藏界攝一切佛頂輪王也授後僧正給金剛界攝一切佛頂輪王也仍有兩部攝一切佛頂御作次第似大妙甘露經說右文抄云甚祕之說云是法本尊眞實理智不二一切佛頂以可爲本尊毒女軌智拳印尊是祇經所說大勝金剛像也今住智拳印者爲宗擧印相也實十二臂像卽理智冥合之攝一切佛頂輪王也經說胎藏攝一切佛頂輪王也經說胎藏攝一切佛頂者暫說理之邊也理不離智故亦不二也故八大菩薩理所變八大明王者智所變也八大佛頂者卽顯理證智不二像也〇故胎藏界中臺卽理智不二法性佛也八大佛頂卽八葉所顯現也八葉者八大菩薩八大明王八大佛頂如是一體所變云云
問中臺自性法身普門法界宮自證之花臺也自證極必趣大悲之化儀故主攝一切佛頂輪王一德大妙甘露經云爾時世尊身現作攝一切佛頂輪王之相文大師御傳云中胎大日入攝一切佛頂輪王三摩地云云是受用身攝一切佛頂也又奇特經云釋迦如來入攝一切佛頂能摧一切魔文是化身攝一切佛頂也故椅尾幷貞觀寺門傳云轉受用身大日金輪可入化身金輪三摩地云云既攝一切佛頂有受用變化二身金輪是可心數尊何必可限中胎自性身自證位乎如何　答今道場觀云[梵]字變成八輻金剛輪其輪變成攝一切佛頂輪王身卽大日也云云又瑜祇經云一切佛頂最上遍照王文是以大日如來名攝一切佛頂亦名一字金輪雖有受用變化二身金輪佛頂內證是一也攝一切佛頂者是大日如來祕號法身衆德總稱也故此法內證至極也但付內證有兩部別金界大日顯[梵]字智德姿以心理爲內證台界大日顯[梵]字理性色以身德爲內證卽遮那色身總理性故一切萬德悉具足身分密教旨趣以事爲面顯教等深理淺事談心分一如故也彼金界心理內證與胎界身德內證不二一體攝一切佛頂輪王爲今本尊也指此不二自證德直修行此法體眞言密教實談卽事而眞道理也諸尊法落居可准知之也此法實甚深也末

入壇弟子不可授之尊無上偏在此尊法
深奥尤限此法故行者依此法修行即身
成佛不廻踵大師既修此三昧者現證佛
菩提頂輪王軌文即身成佛義最前引用
之誠有故又甘露經云修三摩地門速令
一切有情疾證佛身文又云行者身心安
樂忽得法明道不轉肉身現證無上菩提
文

本尊異說事

大妙甘露經說中央尊云爾時世尊身現
作攝一切佛頂輪王之相手持八輻金輪
處七寶師子座文
內供大佛頂圖云中央攝一切佛頂輪王
手持八輻輪種子[梵字]字相叶本說云々
私云今次第本尊同此說以攝一切佛
頂爲本尊祕說也或云大佛頂法以御
作次第可行彼次第付甘露經云々
問件經惠運請來也非御請來何依彼經
乎
或人云大師錄外云々信與今法付大佛
頂經一卷可修云々
師說云大佛頂是諸佛頂總名也攝一切
佛頂輪王爲本祕事也但諸佛頂者或以
八大佛頂爲總或以五佛頂爲總也
傳受集云大佛頂是諸佛頂總名也或以
八大佛頂云大佛頂又五佛頂云大佛頂
正觀寺僧貞傳云々
是學三種義立大佛頂名何不可違歟
當流大佛頂義如是私云玄祕鈔云或
說云八佛頂云大佛頂小野祕密抄引
眞雅傳云五佛頂爲大佛頂云々
甘露經云攝一切佛頂輪王○以印又八
轉旋作八色輪中作八種佛頂輪王文是
中央本尊攝一切佛頂現作八佛頂爲眷
屬故八佛頂云大佛頂是八佛頂總義也
又大佛頂大陀羅尼金輪佛頂普通成就
佛頂白傘蓋佛頂光聚佛頂辨事佛頂之
五佛頂明也以之爲一大眞言以此五佛
頂眞言名大佛頂陀羅尼故大佛頂輪王
五佛頂總義也
甘露經云大佛頂名最勝金輪頂文
私云大佛頂最勝佛頂金輪同體異名
歟
元海僧都云一字金輪名大佛頂最勝佛
頂名一字金輪云々
私云依經意有此義歟已上當流本尊
習如是

以金輪爲本尊事

十七祕法云金輪佛頂爲本尊云々大理趣
房云以金輪爲[梵字]云々此意種子[梵字]三金
輪也人多用此說大教院亦用之心覺云
一字頂王經一云大佛頂白傘蓋佛頂高
佛頂勝佛頂光聚佛頂眞言文十八會指歸云
大佛頂及光聚佛頂眞言及契文御作次
第云中央金輪攝一切佛頂金色定印印
上安輪其外邊有八輻右旋安八佛頂有文
具文已上三文以金輪佛頂爲本尊此折中
習也以誦大陀羅尼爲大佛頂以不誦爲
金輪法也云々
已上義以金輪佛頂爲佛頂也

以白傘蓋爲本尊事

靈巖傳云以白傘蓋爲摩訶頂云々傳受集說
[梵字]云白傘蓋爲本尊禪林傳云々信與同
之白傘蓋佛頂軌題號云白傘蓋大佛頂
王最勝無比大威德金剛無礙大道場陀
羅尼念誦法云々文云是大白傘蓋遍覆於
大千神變難思議虛空無障礙諸佛咸稱
讚名大佛頂王因此證菩提能轉無上法
文又云諸學大白傘蓋大佛頂念誦法此
法祕密未入灌頂人不得輙聞文
私云以白傘蓋佛頂名大佛頂文分明
也故爲本尊歟

以光聚佛頂爲本尊事

或以光聚佛頂爲本尊云々十八會指歸云
大佛頂及光聚佛頂眞言及契文
私云以此文或大佛頂法以光聚佛頂
爲本尊事不得意有及字故兩佛頂舉
之歟云々
大佛頂經七云大佛頂陀羅尼說云佛告
阿難是佛頂光聚悉怛多般怛羅祕密伽
陀微妙章句文或傳云以光聚佛頂爲本
尊依此文歟心覺云尊云集經一大佛頂
經七此文意者以光聚爲大佛頂歟又相
難見如何答不空譯大陀羅尼經云此陀
羅尼此五佛頂明爲一大眞言分爲四段
一金輪佛頂段二普通成就佛頂段三白
傘蓋佛頂并光聚佛頂段四辨事佛頂文

依此文者。各々又以爲大佛頂段主。仍且
臨義擧一尊說其德歟云々已上
大陀羅尼題云。大佛頂如來廣放光明聚
摩訶悉怛多鉢怛羅最勝金輪頂白在力
王無比大威德總集百旋陀羅尼性海都
攝一切明王更無有上最勝金剛三昧帝
祖吾珠羅施十方如來淸淨海眼祕密伽陀
微妙章句金剛無礙大道場白傘蓋頂輪
王大陀羅尼曰
私云。此題中。金輪。攝一切佛頂。光聚。白
傘蓋等佛頂攝此中故。何尊可爲本尊
歟。但八大佛頂中。最勝佛頂。金輪也。光
聚佛頂白傘蓋佛頂有之。若以此尊爲
本尊者。主伴同尊相並歟。可尋。凡佛頂
有多種。謂三佛頂。五佛頂。六佛頂。八佛
頂。九佛頂。十佛頂也

三佛頂

發生佛頂廣生佛頂無邊生佛頂出胎軌并大日經
金輪佛頂普通佛頂白傘蓋佛頂見大佛頂陀羅尼啓請

五佛頂

最勝佛頂傘蓋佛頂光聚佛頂發生佛頂
勝佛頂最勝佛頂高佛頂尊勝佛頂出五佛頂經及胎藏軌
菩提場一字頂輪王經一云。汝今諦聽。一
字佛頂大明王及四大佛頂云
又云大佛頂白傘蓋佛頂高佛頂光聚佛
頂文
又金輪要略軌配五指輪。蓋。高。光。勝云々。從
大指始之。謂大指金輪頭指白傘蓋中指高佛頂
無名指光聚小指最勝
五佛頂軌云。輪。蓋。光。高。勝云々謂大指金輪頭
指白傘蓋中指高佛頂無名指光聚小指最勝
口云。兩軌文。無名指中指相違也。玄祕鈔
依五佛頂軌出之云々
四行傳五佛頂者。一金輪。二普通。三白傘
蓋。四光聚。五辦事也云々

六佛頂

不空羂索經云。六佛頂文
菩提場經二云。六字佛頂眞言
[悉曇] 歸命 [悉曇]
此辦事佛頂眞言也。除歸命句有六字故云々
云六佛頂也。是五佛頂加入辦事佛頂爲
六佛頂歟。可尋之也

八佛頂

光聚佛頂大日經菩提場經奇特佛頂經等說也
大妙經云。光聚佛頂輪王。攝大軌云。火
光佛頂。尊勝軌云。放光佛頂。亦云光聚
佛頂輪王。疏云。火聚佛頂。或神通佛頂
云々
發生佛頂大日經并尊勝軌說也
大妙經云。發生一切佛頂。疏云。阿毘發
生佛頂。攝大軌并玄法軌云。廣大發生
佛頂。奇特經并菩提道場經云。高佛頂。
或廣大佛頂。或大轉輪佛頂。或破魔佛
頂
白傘蓋佛頂尊勝軌說也
大妙經云。白傘蓋佛頂輪王。菩提場經
并奇特經云。白傘蓋佛頂。疏云。白繖佛
頂。或異相佛頂。或奇特佛頂
勝佛頂菩提場經并奇特經說也
大妙經云。勝佛頂輪王。尊勝軌云。殊勝
佛頂。或無比佛頂
除障佛頂大日經并尊勝軌說也
大妙經云。除一切蓋障佛頂輪王。勝尊
勝軌云。尊勝佛頂。又云除蓋佛頂。又云
除障佛頂。廣大軌云。除業佛頂。攝大軌
并玄法軌云。摧除佛頂。菩提場經云。摧
毀佛頂。又云摧壞佛頂。或摧碎佛頂。或
除魔佛頂
廣生佛頂大日經并尊勝軌說也
大妙經云。廣色佛頂輪王。攝大軌并玄
法軌云。極廣生佛頂。又云除障佛頂。疏
云會通大佛頂。或極廣佛頂。或高佛頂。
或離都佛頂。或辦事佛頂。或黃色佛頂。
或離覩佛頂
最勝佛頂大日經并尊勝軌說也
大妙經云。一字最勝佛頂輪王。大佛頂
經云。最勝金輪佛頂。菩提場經云。轉輪
王佛頂。或攝請輪王
無邊聲佛頂尊勝軌說也
大妙經云。無邊音聲佛頂疏同之梵字
胎藏次第云。無量音聲佛頂。或妙響佛
頂。或遍照佛頂

九佛頂

山門胎記云。一毘盧。二白傘。三最佛頂。四
尊佛頂。五光佛頂。六殊佛頂。七廣佛頂。八
無佛頂。九發佛頂云々

慈覺大師所持尊勝軌幷曼荼羅文也
大原云。九佛頂者。八佛頂加大日也云々

十佛頂

玄祕鈔云。十佛頂者。八佛頂加攝一切佛
頂及普通佛頂歟。普通佛頂事。重可審決
之。以五佛頂爲大佛頂。此意歟云々
問。要略念誦軌普通佛頂十佛頂外出之。
今加十佛頂如何　答。普通佛頂事重可
審決之云々是未定詞也。諸師多加普通佛
頂必難一定者也。豪海云。十佛頂者。加辨
事佛頂普通佛頂。又說加金輪佛頂普通
佛頂云々信與云。攝一切佛頂與佛眼加云
十佛頂。又除佛眼加釋迦金輪云々或云加
佛眼大日金輪也。攝眼壽女云。十佛頂者。
八佛頂加釋迦佛頂熾盛光佛頂文口云。
釋迦佛頂者。集經十二云。第三坐主名釋
迦金輪佛頂文東安云。山熾盛光佛頂者。
正是一字金輪。同體異名也。但隨名眞言
替之云々或云。三佛頂者胎界三部義。五佛
頂者金界五智義。十佛頂者胎界五佛金
界五智義。是不二義也云々

種子事

[梵]字。甘露經云。惡字於生死中不生不滅
不變。過去現在未來諸佛常住此字門。若
非此法而成就者。無有此處文理趣釋云。
[梵]字心眞言者。具含四字爲一體。[梵]字菩
提心義。如此字一切字之爲先。於大乘法
中。趣向無上菩提心爲先。[梵]字者行義。則
四智印。瑜伽教中修行速疾方便。由集福
德智惠資糧。證成無上菩提正因。第三字
極長高聲。[梵]阿字者等覺義。由證無邊智
解脫三摩地陀羅尼門。摧伏四種魔羅。受
十方一切如來三界法王灌頂。轉正法輪。
第四[梵]字者涅槃義。由斷二種障。謂煩惱
所知之障。證得四種圓寂。所謂一者自性
清淨涅槃。二者有餘依涅槃。三者無餘依
涅槃。四者無住涅槃。前三通異生聲聞緣
覺。第四唯佛獨證。不同諸異乘。則此四字
是毘盧遮那佛自覺聖智四種智解脫文
菩提心論云。阿字具有五義。一者阿字聲短
是菩提心。二阿字聲引是菩提行義。三暗字
聲短是證菩提義。四惡字聲短是涅槃義。五惡
字聲引是具足方便智義。總而言之。具足成
就第五惡字。是方便善巧智圓滿義也云々
私云。合四字爲第五惡字。開此一字爲
四字義也。但今[梵]字無[梵]字。點。䟽十四
云。第五惡字者。即阿字體。黃上點白傍
即黑當知即是種々雜色也。文是可有
空點也。五佛具足一體故也。䟽二十云。
初阿字在東方。如梵音阿字即有動首
之義。以順世間法。諸方中東爲上。故喩
菩提心。最是萬行之初也。其名曰寶幢
佛。次即阿平字是行也。若但有菩提心
而不具修萬行。終不成果。其佛即是花
開敷也。次即暗字三菩提也。以萬行故
成正等覺。其佛名阿彌陀。即西方也。次
鼓音是大涅槃。其惡字是正等覺之果。
果故次說也。次即入中惡聲長字是方便
也。此是毘盧遮那佛本地之身。花臺之
體。超八葉施方處。非有心之境界。唯佛
與佛乃能知之文
口云。[梵]字中央法界體性智。五佛一體
大毘盧遮那本來常寂滅相字也。胎藏
大日入大佛頂三摩地。故以本地身種
子爲此尊種子也

三形字

八輻金剛輪寶也。一字頂輪王軌云不空復
從月輪內踊出大法輪金剛之所成輪。皆
鋒銳。其色如檀金。遍流大威光。過聚塵數。
依住月輪面。金剛表極堅固。圓緻輻智滿。
利爲無戲論斷壞諸妄執。光表一切智除
破諸愚暗。以是現輪形量同虛空。故虛空
諸如來盡入於輪內。即現此智輪文
口云。此文一字金輪之金剛輪功能也。輪
寶同故例證引之。凡八幅金輪者。胎藏大
日入金輪三摩地之故。以輪爲三昧耶形。
輪是轉惑摧破義也。八輻者表八佛頂如
來八智德。凡位時八識也。覺位時八智也。
八識有染淨二法故也。攝此八智攝一切
佛頂輪王第九識法界體性智也。八智亦
四智四行故。五智滿足輪也。種子即方便
具足字故。一切衆生悉九識所成。故此種
子三形行者體也。以行者即體爲種子三
形成本尊身。故本尊即行者。行者即本尊
也。可祕之

種子異說事

金寶鈔。種子[梵]

是大佛頂金界大日入大日金輪佛頂三摩地智之時事也

理趣房傳種子[梵]三形輪以金輪爲大佛頂本尊通智也人多用此說大教院兼意並信興信運寶任等師同之

或種子[梵]三形日輪或種子[梵]三形寶瓶

或種子[梵]三形傘蓋是後入唐僧正傳也但以白傘蓋爲本尊故也

白寶口抄　大佛頂法二

道場觀事

甘露經云爾時世尊現作攝一切佛頂輪王之相手持八輻金輪處七寶師子座身放無量百千光明及大火焰頂旋傘蓋上出現一俱胝佛身放大光明一一旋轉坐傘蓋中如是世尊以印叉八轉旋作八方八色輪中作八種佛頂輪王華座持本標幟○即於東方如來面前赤色輪中現光聚佛頂印放大光聚座大赤色蓮花於如來右隅黃色輪中現發生一切佛頂輪王手持黃色蓮花放黃色光明座黃色蓮華於如來右邊白色輪中現白傘蓋佛頂輪王手持白傘蓋放白色光明坐大白色蓮花於如來後右隅雜巧色輪中現勝佛頂輪王手持利劍放雜巧色光明坐雜巧色蓮花放如來後紅色輪中現除一切蓋障佛頂輪王手持紅色蓮花花上有鉤放紅色光明坐紅色蓮花於如來後左隅青色輪中現黃色佛頂輪王手持三股嚩日羅放青色光明坐青色蓮華於如來左邊綠色輪中現一字最勝佛頂輪王手持八輻金輪放綠色焰坐綠色蓮花於如來前左隅紫色輪中現無邊音聲佛頂輪王手持白螺放紫色光焰坐紫色蓮花如上八方佛頂各々放本方色光明各以八凝識沙俱胝佛圍繞各坐本方色蓮花各以一俱胝佛刹於頂上槃旋而作蓋形文又云爾時攝一切佛頂輪王旋設八方坐位各現八種佛頂輪王相已時世尊復現七寶眷屬女寶馬寶象寶主藏神寶輪寶如意珠寶兵寶周匝圍繞大輪四面文

或云九尊皆如普通肉色可彩色甘露經說非分明故歟

妙鈔云壇上有[梵]字成大蓮華王遍法界其上有[梵]字成寶宮殿高廣無中邊無數莊嚴充滿其內其中央有七師子座其上有白蓮花王其上有[梵]字變成金剛輪寶變成攝佛頂輪王身即大日也云々以下八大佛頂無種子三形偏如甘露經是大師御次第道場觀用之廣澤流大旨依御作次第尤可爾攝一切佛頂即胎藏大日故彼寶宮殿甚高極廣無所不遍疏云毘盧身土依正相融性相同一眞如遍滿法界大我身口意平等如大虛空以虛空爲場以法界爲床文此意也今次第依玄祕抄是師傳也先不觀種子直虛空法界觀五峯八柱大金剛法界宮殿是即不二法性塔婆法爾所成無造作義是自心佛塔故疏云此中祕密謂心爲佛塔文此塔婆以自心爲基次第增加甚高遍法界無中無邊塔婆也即八識菩提果德上表五峯五智果位是兩部不二體五智滿足妙塔也

[梵][梵][梵]三字作七師子事

口云妙經云處七寶師子座文如經無種子字今用種子事依略出經也彼經一云

於如來部輪中想三種子字中央想[梵字]字其各左右想[梵字]字以其三字成就天之微妙四面方等師子之座文此意也

問用三字由緒如何　答此事未尋決但師子天笠云[梵字][梵字]也中央用[梵字]字勿論也左右用[梵字]字能住尊有寂照德開之置左右此字放光遍照八方諸尊座位應光出生諸座義也

問佛部師子座云々何故佛以師子爲座乎如何　答金剛頂義決云各有三種子字以爲佛座如經所明於五座中鑁字輪中種子所變成師子座者諸獸中王於諸獸中遊行無畏故盧遮那佛亦復如是諸法之王於諸法中變化無礙故是故據師子座也文又疏一云菩薩身爲師子座云々又云如師子於獸中獨步無畏佛又如是於九十六種外道中一切降伏無畏名人中師子文又十四云奮迅如師子王在深窟中安住不動有時出穴嚬申奮動故也佛如是安住甚深密藏中若非如來加持神力則微妙寂絕不可得示現今示現無盡身口意種々形聲遍滿法界即佛頂佛奮迅也是諸佛奮迅也云々

私云大日奮迅時乘物歟

口云七師子者表七覺支謂一擇法覺支二精進覺支三喜覺支四除覺支五捨覺支六定覺支七念覺支也又大妙經云七寶師子座云々七寶者天台法數云一金銀銅鐵二珊瑚三眞珠四摩尼五硨磲六瑪瑙七金剛云々律名句云七寶（論多）一金二銀三摩尼（亦曰毘瑠璃即須彌山寶）四珊瑚（亦曰頗梨即水精也）五硨磲（青白間色云寶）六瑪瑙（其色如碼碯）七赤眞珠（佛地論云赤蟲所出一云體赤故也云々）

八輻金剛焰輪事

口云八輻輪者胎藏大日故表彼八葉蓮花即八識也焰輪者輪迴有火焰此圓形見玄祕鈔云々

玄祕鈔云口傳云中尊持輪手可觀輻輪之間八佛頂居故云々報恩院云玄祕口傳不被得意其故八佛頂大輪一々輪之間出生之全自中尊所持輻輪不生之若爾者本尊所持之輪必手不可觀竪可觀之歟云々凡中尊所持輪者彼尊三形也三形者表本誓故能持攝一切佛頂輪王八佛頂能生之總體也所持之輪全大輪并八方八色金之義不可有相違歟仍大輪并八色輪等手可觀玄祕口傳尤有其謂歟云々

廣大遍三千世界事

問大金剛峯樓閣甚高極廣以虛空爲場以法界爲床其中輪場以三千世界爲量是按少如何　答彼分際可隨行者心大小必不可一准或法界或三千界或一四天下或南洲或日本或一國或一坊或爪甲上皆籠法界故不苦也又道場觀行者作觀作業成就義即修此法成果位可利衆生理也諸佛皆始發衆生濟度願立淨佛國土成就衆生行而取佛國土必穢土儀或限一大三千界是即境彼分際意也又三千界者表八大佛頂八大菩薩八大明王三重或表自性正法教令三輪或表三部或三解脫門也云々

攝一切佛頂輪王事

大妙經云爾時世尊觀作攝一切佛頂輪王之相手持八輻金輪處七寶師子座身放無量百千光明及大火焰文大師御作次第云中央有七師子座其上有白蓮花王其上有[梵字]字變成金輪寶變成攝佛頂輪王身（即大日也）如來形紫磨金色大丈夫相也住法界定印其上持八輻花輪文今次第依御作本尊也

放八色光事

口云經身放無量百千光明云々今次第攝佛頂輪身放八色光大輪一々輪輻間出生八方八色金輪云々是即表八佛頂之德放八色光現八色輪也是胎藏界八葉八法身義表八識菩薩

問大妙經云世尊以印又八轉旋作八色輪中作八種佛頂輪王文經自印現八色輪今次第自身光現八色輪相違如何

答世尊以印云々是法界定印上持八輻輪此輪之八輻表八方八智德即此智德現八色輪也今次第意八輻金剛輪寶變成攝一切佛頂輪王身故自此身放八色智德光現八色輪是不違歟

光聚佛頂事

大妙經云即於東方如來面前赤色輪中

現光聚佛頂輪王。手執如來頂印。放大光聚。座大赤色蓮花 文
口云。經不說種子三形。大師御作次第同無種子三形。今種子三形用之。師傳也
問。今種子三形依何經軌乎 答。大妙經說自在十字眞言。今次第所載自在十方眞言也。又攝眼毒女出十字眞言同大妙經。但毒女攝無前後。只出十字許。仍今種子依大妙經幷攝眼毒女十字眞言歟。又出胎藏玄法軌等也
[梵]字 義釋七云。光聚佛頂怛羅[梵]是。如々無垢義。亦是火輪義。此卽如來定惠光明之頂。能除暗障故。以爲名也 文 廣大軌云。怛陵字法門。一切法如本自性無垢身。光明遍十方。轉成光聚頂 文 口云。[梵]字[梵][梵][梵]四字合成字也。[梵]如々不可得。[梵]塵垢不可得。[梵]損減不可得。金剛頂經云。汚字門。一切法損減不可得 文 [梵]金剛頂經云。邊際不可得 文 是損減一切衆生塵垢。入無邊際大空理。令證自性無垢身義也。又[梵]大圓鏡智。[梵]平等性智。[梵]妙觀察智。[梵]成所作智也。此四字總合法界體性智。是光聚佛頂也
三形如來頂印
口云。如來頂印者。佛頂髮際以上也
是持頂上不二內證之光也。義釋云。此卽如來定惠光明之頂。能除暗障 文 佛肉髮與白毫光。是有限處。此不二光明遍照十方十界同時利之。以本有內證不二光明。名光聚佛頂。此自性本有位。不窮等覺十地。只唯佛與佛境界也。此內證位。修生顯得應身。顯無見頂相。是本有本覺體法身自樂形故。大梵王不能見佛頂。是內證智故也。楞伽經云。我乘內證智。妄覺非境界 文 從此內證不二位。卽大智 金 大悲 胎 功德顯肉髻白毫光表菩提涅槃果德。此德從本垂迹利益也。故諸佛光明雖無量。所詮此大佛頂尊內證光明用也
問。[梵]字四字合成故。四智總攝大日也。三形佛頂定惠不二內證義 云々 此義不爾。其故疏五云。於釋迦之南置五如來頂。第一白傘蓋〇第二勝〇第三最勝〇第四火聚〇第五捨〇此五如來五智之頂 云々 既以五佛頂爲五智故。光聚佛頂五頂隨一也。何云五智總攝義乎。如何 答。各具五智故。皆悉有五智總攝義。今疏文五佛頂卽釋迦如來五智頂也。可不局一偏也
形色事
口云。大妙甘露經。八佛頂形色不說之。故今次第不出之也。胎藏界八佛頂皆有形色也。光聚佛頂身黃色。左手持蓮花。上置佛頂。佛頂上放火光焰。首著五智寶冠。右手揚掌。地水入掌。三指舒立也。或右手施無畏也。坐赤蓮花 云々 胎藏界釋迦院佛頂。疏五云。火聚極白色 文 今黃色者。祕藏記八佛頂皆黃色也。依之黃色也。或云。大妙經不說形色故。普通依可彩白肉色。八佛頂皆同 云々

發生佛頂
種子事
義釋七云。是慢義。如來無量劫來降除驕慢垢故。證知法界平等無高下圓點得處空無邊際義。亦是萬德之頂。具足法王威勢自在之用。所以皆加大空也 文 又云。有生滅義 文
口云。[梵]字離我慢不可得字。[梵]字塵垢不可得。[梵]字損減不可得。[梵]字邊際不可得也。謂損減一切衆生塵垢。令同法界大空理。故以[梵]字爲種子也。又[梵][梵][梵][梵]四字合成故。四智一體不二大日也
三形事
三形蓮花者。胎藏軌云。發生佛頂印。與蓮花同發生世出世三乘諸聖衆 文 注釋云。發生佛頂開蓮花。開衆生心蓮。除九識闇也。超一切尊故 云々 此義實深理也。可思也
形色事
口云。身黃色。右手屈水火。堅地風空。當胸。左手執蓮花。上有寶珠。坐黃蓮華也
白傘蓋佛頂
種子事
義釋七云。白傘蓋佛頂白毫是大慈悲義。入[梵]字門。一切法相不可得故。畢竟淸淨。此則如來衆相之頂。以白淨大慈悲遍覆法界故。加大空點也 文
口云。義釋種子[梵]字也。今次第[梵]字爲種子。[梵]字法界不可得。[梵]字塵垢不可得。[梵]

字損減不可得。[梵字]字邊際不可得也。謂白淨慈悲覆法界損減諸衆生塵垢。入法界大空理義也

又云。[梵字][梵字][梵字][梵字]四字合成故。四智相攝大日義也

三形事

口云。三形白傘蓋者。白本有色。白淨義也。傘蓋慈悲義。蓋覆上故也。是則以白淨慈悲蓋遍覆法界衆生無邊際利益義也

形色事

口云。身黃色。左手執蓮花。上有傘蓋。右手仰屈地水火風四指舒空指。坐白蓮花。半跏坐也

勝佛頂

種子事

口云。[梵字]字者。[梵字]字施與不可得。[梵字]字塵垢不可得。[梵字]字損減。[梵字]字邊際也。是損減一切塵垢五智般若妙惠。施與諸衆生。入大寂空義也。又[梵字][梵字][梵字][梵字]四字合成故。四智總攝大日義也

三形事

三形利劍者。是般若無相利劍。能斷一切衆生戲論妄執也。此尊印則大惠刀印。是義也。大寂空故名勝佛頂。義釋七云。是大寂之頂故名爲勝。大空義文大空智義故。此尊以利劍爲三形也

形色事

身黃色。左手執蓮華。上有劍。右手持未開蓮。坐雜色蓮華云々

問。七佛頂皆右手印也。今此勝佛頂持未敷蓮意如何　答。凡心如合蓮。故是一切衆生也。以般若利劍斷衆生迷妄開本性心蓮義也。但左理劍智。是表理智不二。亦右智未敷蓮華理。卽表理智不二。於兩手各表理智不二。是兩部理智本來理智一體不二法性如來也。印用大惠刀印。此印卽空輪印也。尊亦大寂之頂故。大空爲顯此義。令持蓮花。是祕々意也。又云。未敷蓮花者梵篋也。疏釋勢至印云。此未敷蓮卽是如來寶篋文卽八萬教法。容納此寶篋故。此尊相似文殊三摩地法門歟

除障佛頂

種子事

義釋七云。除障佛頂[梵字]名離諸因緣。亦名自在力。此是如來力無所畏神通之頂。能伏一切衆生業垢。皆令淸淨。是故加羅字門大空義也文廣大軌云。觀訶字法門。諸因果業性畢竟不可得。威光照一切。轉成除業頂。惠手風輪鉤。能除地獄障文

口云。[梵字]字。[梵字]字因業不可得字也。[梵字]字塵垢不可得。[梵字]字損減不可得。[梵字]字邊際不可得也。謂[梵字]有[梵字]聲故離諸因緣。離諸因緣故有自在力。此故損減諸衆生塵垢。入大空畢竟理故。名除障佛頂。疏五云。第五微吉羅拏譯云捨除頂。是奇捨一切煩惱義也。亦是摧碎義也文義皆同也。又四字合成故。四智總攝大日如來也

三形事

口云。三形鉤者三股鉤也。三股金剛杵形是摧破義。鉤召集義。謂鉤召一切衆生。摧破諸煩惱。入法界尊勝宮義也

形色事

身黃色。左手執蓮花。上有鉤。或作定印。掌中有蓮花。上置鉤。坐紅蓮花也

口云。已上五佛頂。金界五智義也。疏五云。次於釋迦之南置五如來頂。第一白傘蓋（異金色）第二誓耶。此云勝（勝金色）第三微誓耶。此云最勝（淺黃色）第四諦殊羅施。此云火聚（極白色亦名高亦名火聚）第五微吉羅拏。此云捨（淺白色亦名除障亦名捨除亦名摧碎）摧碎是棄捨煩惱義。是亦摧碎義也。此是釋迦如來五智之頂。一切德中猶如輪王具大力。其狀皆作轉輪王形。謂頂有肉髻形。其上復有髮髻。卽是重髻也。餘相貌如菩薩文既釋五智頂。金界義可知也

廣生佛頂

種子事

口云。[梵字]字。[梵字]本性寂不可得字。[梵字]塵垢不可得。[梵字]損減不可得。[梵字]邊際不可得也。謂一切諸法本性寂故。損減諸衆生塵垢。令入大寂頂故。加大空點也。又此字四字合成故。四智總攝大日如來也

三形事

口云。三形五股杵者。廣大軌云。廣生頂卽以五峯同能摧碎諸障文是除一切衆生煩惱罪障。大師云。金剛等者。並皆佛智法之門。受持頂戴。福利無極。外以摧滅魔軍。內以調伏煩惱文又云。注釋云。生五智故

云廣生云〻五股五智五佛故十眞如十
法界十如來地以成上下十峯於五股十
峯中道有四重八葉是表定惠十六大菩
薩普賢智從此發生三十二尊又五股上
下十峯胎藏十界卽四重曼荼羅也十界
本有三十七修得也又大妙經云黃色佛
頂輪王手持三股嚩日羅發生一切佛頂
輪王文是三股杵也摧滅三毒煩惱發生
三部諸尊義也此諸尊本性寂故卽大寂
頂也故云發生一切佛頂輪王歟

形色事

身黃色右手執蓮花上有五股左手開掌
當乳坐青蓮花也云〻

最勝佛頂

種子事

口云[梵字]字[梵字]有不可得[梵字]塵垢不可得[梵字]
損減不可得[梵字]邊際不可得也謂有者二
十五有也約衆生迷體妄見有也約本尊
眞言妙有〻也是卽自性常住字也凡不
二本有前生佛不二法爾平等也迷悟一
體因果俱時也爲表此義暫損減諸有塵
垢加生佛不二大空點也又此四字四智
總合五智一體大日如來也

三形事

口云三形八輻金輪者輪轉惑摧破義也
八輻八識義卽摧破八識賴耶業謗種子
顯八葉九尊是今八佛頂總德也故云最
勝佛頂義釋七釋最勝佛頂[梵字]字云最勝
佛頂[梵字][梵字]是寶蓮花義加三昧聲故鬱藥
具足此是如來壽量祕密神通之頂故名
最勝也文

形色事

身黃色左手執蓮華上有八輻金輪右手
屈火水立地風空當胸坐綠色蓮花也

無量聲佛頂

種子事

口云[梵字]字[梵字]一切諦不可得[梵字]塵垢不可
得[梵字]損滅不可得[梵字]邊際不可得也謂[梵字]
字者理趣釋云諸法平等如虛空文義釋
七云[梵字]是法蓮花義文是起無量聲說諸
法平等妙法蓮花部邪正不謬有說法自
在德依此德損滅一切衆生塵垢令證不
二平等大空故加空點也又[梵字][梵字][梵字][梵字]四
字合成表五智一體大日也

三形事

口云三形白螺者本有色卽白淨義也螺
出聲是說法義也故胎藏界軌云無量聲
二手持商佉說寂滅妙法文又注釋云起
無量聲降伏衆生魔軍也云〻

形色事

身黃色左手執蓮花上有螺貝右手屈頭
中立地水空坐紫色蓮花也
口云以上三佛頂是胎藏三部衆德頂也
疏五云佛頂第一廣大〔白色亦名廣大發生亦名大轉輪佛頂〕第二
極廣大〔黃色亦名極廣生亦名光聚佛頂〕第三無邊音聲〔赤色亦名無量聲佛頂〕
其形相皆同五佛頂是如來三部衆
德之頂也其五種如來頂有五種色所謂
眞金色鬱金色淺黃色極白色淺白色是
中眞金鬱金二色相似然眞金光淨鬱金
色稍重也三佛頂則有三色謂白色黃色
赤色此是兼具寂災增益降伏色也此八
佛頂皆周身有光光極廣厚以諸瓔珞嚴
身由如來本誓願力故悉能滿足一切願
也文

凡八佛頂兩部義金剛界之諸尊攝五智
如來以此五智內證無上功德爲五佛頂
故釋此是釋迦如來五智之頂又胎藏界
諸尊攝三部以此三部內證無上德名三
佛頂故釋是如來三部衆德之頂既知八
佛頂兩部最頂尊也今本尊大佛頂此兩
部最頂猶不二故名大佛頂亦號攝一切
佛頂也是不二上不二自證之中自證也
獨一無比只限此大佛頂尊也

白寶口抄 大佛頂法三 道場觀殘分

七寶事

涅槃經十二云。過去世人壽無量時。有王名爲善住。其王爾時爲童子身。太子。治事及登王位各八萬四千歲。時王頂上生一肉疱。其疱柔軟如兜羅綿細軟。漸〻增長不以爲患。足滿十月疱卽開剖。生一童子。其形端正奇異。色像分明人中第一。父王歡喜。字之頂生。時善住王卽以國事委付頂生。棄捨宮殿妻子眷屬。入山學道。滿八萬四千歲。爾時頂生於十五日在高樓沐浴受齋。卽於東方有金輪寶。其輪千輻轂輞具足。非工匠造。自然成就。而來應之。頂生大王卽作是念。我昔曾聞五通仙說。若剎利王於十五日處在高樓沐浴受齋。若有金輪千輻不減轂輞具足。非工匠造。自然成就。而來應者。當知是王卽當得作轉輪聖帝。復作是念。我今當成。卽以右手擎此輪寶。左執香爐。右膝著地。而發誓言。是金輪寶若實不虛。應如過去轉輪聖王所行道去。作是誓已。是金輪寶飛昇虛空遍十方已。還來住在頂生左手。爾時頂上心生歡喜踊躍無量。復作是言。我今當作轉輪王。其後不久復有象寶。狀貌端嚴如白蓮花。七枝拄地。頂生王見已。復作是念。我昔曾聞五通仙說。若轉輪王於十五日處在高樓浴受齋。若有象寶狀貌端嚴如白蓮華。七枝拄地而來應者。當知是王卽是聖王。復作是念。我今當試。卽擎香爐。右膝著地。而發誓言。是白象寶若實不虛應如過去轉輪聖王所行道去。作是誓已。白象寶從旦至夕周遍八方盡大海際。還住本處。爾時頂生心大歡喜踊躍無量。復作是言。我今定是轉輪聖王。其後不久。次有馬寶。其色紺靑鬣尾金色。頂生見已復作是念。我昔曾聞五通仙說。若轉輪王於十五日處在高樓沐浴受齋。若有馬寶其色紺靑鬣尾金色而來應者。當知是王卽是聖王。作是念。我今當試。卽執香爐。右膝著地。而發誓言。是紺馬寶若實不虛應如過去轉輪聖王所行道去。作是誓已。是紺馬寶從旦至夕周遍八方盡大海際。還住本處。爾時頂生心大歡喜踊躍無量。復作是言。我今定是轉輪聖王。其後不久復有女寶。形容端正微妙第一。不長不短不白不黑。身諸毛孔出栴檀香。口氣香潔如靑蓮花。其目遠觀見一由旬。耳聞鼻嗅亦復如是。其舌廣大出能覆面。形色細薄如赤銅葉。心聰叡哲有大智惠。於諸衆生常有軟語。是女以手觸王衣時。卽知王身安樂病患。亦知王心所緣之處。爾時頂生復作是念。若有女人能知王心。卽是女寶。其後不久於王宮內自然而有寶摩尼珠。純靑琉璃。大如人髀。能於闇中照一由旬。若天降雨滴如車軸。是珠力能作蓋遍覆一由旬。遮此大雨不令下過。爾時頂生復作是念。若轉輪王得是寶珠。必是聖王。其後不久有主藏臣自然而出。多饒財寶巨富無量庫藏盈溢無所乏少。報得眼根力能徹見一切地中所有伏藏。隨王所念皆能辨之。爾時頂生復欲試之。卽共乘船入於大海。告藏臣言。我今欲得珍異之寶。藏臣聞已卽以兩手托大海水。時十指頭出十寶藏以奉聖王。而白王言。大王所須隨意用之。其餘在者當投大海。爾時頂生心大歡喜踊躍無量。復作念言。我今定是轉輪聖王。其後不久有主兵臣自然而出。勇健猛略策謀第一。善知四兵。若任鬪者則現聖王。若不任者退不令現。未摧伏者能令摧伏。已摧伏者力能守護。爾時頂生復作是念。若轉輪王得是兵寶。當知定是轉輪聖王 文

私云。小野厚造紙云。輪寶者金輪。其足千輻。自東來。象寶者自南來。有六牙。金銀校飾飛虛空。馬寶者自西來。毛靑尾朱。行不移動飛虛空。珠寶者如意珠也。自東來。八角四面有大光。長一尺六寸 或三財 女寶者。玉女端正面如桃花。王左右不失時節。主藏寶者居士身。體紅色得天眼通。兵寶者四兵自然來。如是寶輪王出共。有命終一時滅云〻。此口傳經意少相違。若餘經等意相合歟

正法念經云。故作四天下轉輪聖王得千輻金輪。種〻珍寶莊嚴。輞頰琉璃爲轂。周圓十五里。百種夜叉神所共守護。能飛行

虛空導四種兵轉輕捷迅疾如金翅鳥王如風如念所詣之處滅諸衰患降伏怨賊一切小王皆來歸伏親族人民莫不愛敬普能照明舉王姓旗種〻花鬘瓔珞間錯莊校五種伎樂常隨逐之奇妙寶蓋羅覆其上行時有種〻花香碎末栴檀常而供養燒眞黑沈水牛頭栴檀黃栴檀以塗其身其輪兩邊天女執持白拂侍立種〻珍寶以爲其蓋其輪有種〻希有之事而用莊嚴是名金輪寶具足一切象相身大而白如眞銀山生出神嶽大象衆中能飛行虛空伊羅婆那安闍那王摩那等諸大象王皆能摧却是名白象寶具足馬相色如孔雀頭其體疾如金翅鳥王飛行無礙是名馬寶貴家中生身無疾病有大勢力形體淨潔憶念深遠直心柔濡持戒堅固深敬愛王能通達種〻經書伎術是名主兵臣寶如財主天王常相具足千萬億種〻諸寶伏藏常隨逐行千萬億種諸藥叉神眷屬隨從皆是先世行業之報善知分別金銀帝青火青金剛摩羅竭車渠馬瑙珊瑚頗梨摩尼眞珠琉璃等種〻寶總悉能善知出入多少隨宜能用能滿王願是名居士寶光明如日月照十六由旬形如大鼓能滅種〻毒象惡氣疾病苦痛人天見者莫不珍愛好花瓔珞以爲莊嚴處在高幢威光奇特能令衆生發希有心生大歡喜是名珍寶其手爪甲紅赤而薄其形修直高隆潤澤不肥不瘦身肉次第肥膚厚

寶細密薄皮不堪苦事身安堅牢如多羅樹身上處〻吉字明了吉樹文莊嚴其身象王中王馬王畫文幡蓋文魚文蔭林等文現其身上踝平不現足如龜背足邊俱赤跟圓廣蹲䏿柔軟膝圓不現髀如金桂如芭蕉樹如象王鼻濡澤光潤䏿圓而眞橫文有三腹䏿不現臍圓而深背平直乳如頻婆菓如雙鴛鴦圓起不乘柔軟鮮淨又其臂纖䏿圓直長節隱不現其鼻端直不匾現出不大不小孔覆不現兩頰不深平滿不高兩邊俱滿額平而長有吉畫文耳濡而垂著無價環耳如眞珠貫如月初生如雪珂胥如丹霞如頻婆菓上下相當不麁不細如赤眞珠貫眼白黑精二色分明莊嚴長廣光明清淨其睫靑紺長而不亂眉毛不厚不薄不高不下如月初生高曲而長兩邊相似髮而細潤澤不亂其身芬馨常有香氣如開種〻上好香殿身毛孔常出眞妙栴檀香能悅人心口中常有青蓮花香身體柔濡如迦陵伽天衣細滑之事一切具足心無諂曲眞信慚愧深愛敬王知時知方善有方便攝取王心坐起言語能得王意隨王意行常出愛語如人問德女衆好具足色如提盧多摩天女清淨分明如月十五日畫文炳現如帝釋夫人舍脂著天文花鬘天香多以天光明金摩尼珠莊挍其身善知歌舞伎樂娛樂獻笑之事善有方便隨意能令王發歡喜一切女中是女爲最是名玉女寶文口云

女寶者不生子女也釋迦姚但毗耶女不生子云〻又云佛像經劣造作處去石女卽不成就故也與上相違云〻

次第大輪外七寶圍繞佛前爲始如次輪珠女馬象藏兵也（此七寶次第依攝眼毒女抄云〻）

七寶布烈異說不同也

寶積經云菩薩摩訶薩爲轉輪王威加四域以法治世名爲法王七寶來應皆悉成就所謂輪寶象寶馬寶女寶末尼珠寶主家藏寶主兵臣寶文涅槃經云金輪寶象寶馬寶女寶摩尼珠寶主藏寶主兵寶〻云

此兩經七寶布列次第全相同也

正法念經金輪寶衆寶馬寶主兵寶居士寶珍寶玉女寶也長阿含經十三云輪王七寶者金輪寶（在前）白象紺馬神珠玉女居士主兵文要略念誦法云右旋布列輪王七寶所謂金輪象馬珠女兵及主藏文大妙經云世尊復現七寶眷屬女寶馬寶象寶主藏神寶輪寶如意珠寶兵寶周匝圍繞大攝四面文如是布列之次第也故云依攝眼毒女抄也彼攝眼毒女抄者高野後僧正奉習大師攝一切佛頂佛眼常求利童女法記之然者七寶布列大師相承口傳故用之也云〻

問此大佛頂法大旨依大妙經歟然者今七寶布列可依大妙經說何七寶布列許依攝眼毒女抄乎如何　答大妙經非御請來故不依彼歟攝眼毒女抄布列全同時處軌彼軌云輪寶在前餘寶右旋置珠

寶與無量摩尼衆圍繞。次寶女亦與無量綵女俱。馬寶及象寶主庫神寶各領自眷屬無量衆侍立。兵寶持金剛。無能勝爲師 文 但此儀軌非御請來。布列次第相同〻云

問。大師御作大佛頂略念誦法道場觀云。女寶。馬寶。主藏神寶。輪寶。象寶。珠寶。兵寶。四面圍繞云〻妙抄幷成蓮抄心密抄等。皆用御作道場觀。尤可依彼。何依攝眼毒女抄乎　答。攝眼毒女抄大師御口傳也。兩樣雖用。何不苦歟。凡七寶布列次第。經軌說不同也。故不可論前後歟

私云。石文抄云。攝一切佛頂法依攝一切佛頂經說。此說也

問。件經後入唐之請來也。非大師御傳。如何依彼經說行之乎　答。件經者大師御覽經也。然知事者。攝眼毒女經軌者高野後僧正說者。隨誰人傳之乎。彼軌者卽此法也。故攝一切佛眼經者。大師之錄外經。但件書與此經說相違也。今經說攝一切佛頂者胎藏也。彼經說金剛界攝一切佛頂也。尤不審也

抑毒女軌[illegible]字轉成窣都婆。窣都婆轉成本尊[illegible]身。一身四面。身色如素月。住於智拳印 文 經文說胎藏攝一切頂佛也 文 師云。攝眼毒女。後僧正奉大師習法。佛眼攝一切佛頂也。所令記給也。常求利童女不見云〻

問。以世間輪王之七寶用大佛頂法其意如何　答。世間輪王具足七寶。財寶饒有大勢力。通化四天下無強敵。諸善福德所依止。一切世間親族。有怖畏除怖畏。有苦惱除苦惱。如是備無量德世間第一輪王也。故非輪王出現。七寶亦不出現。今尊卽表示彼輪王。其故。諸佛中最勝大佛頂輪王故用七寶也。一字金輪法同用七寶。是諸佛最頂故也

問。八佛頂次置七寶由緖如何　答。佛眼法。八大菩薩八大明王。先如置七曜故。佛眼七曜與佛頂七寶習同體。仍七曜云七聖財（大智師證）雜記云。佛母近邊著七曜者。彼佛七聖財寶能照世間出世間。能與世出世財云〻輪寶日信也。珠寶月戒也。女寶火進也。馬寶水惠也。象寶木捨也。主藏寶金慚也。主兵寶土愧也。智證大師如是配釋也。又文句八云（寶塔品）七寶爲塔者。卽七覺七聖財。七聖財謂聞。信。戒。定。進。捨。慚。隨其教位明七 文 大論出七財云。一者聞財。二者信財。三者戒財。四者定財。五者進財。六者捨財。七者慚愧財也。文句七聖財是意也。此七寶佛眼時名七曜。於衆生與世出世一切吉祥。七曜所作也。然佛眼尊破彼不吉祥事。爲施吉祥。置佛眼近邊。是七寶義也。瑜祇經云。福如輪王七寶具足。壽命長久千萬俱胝 文 故今大佛頂尊近邊置七寶。於一切衆生與世出世財也

又云。凡以一一曼荼羅配[illegible]五位時。臺上攝一切佛頂輪王（大日）卽九識也。次八方八佛頂（寶幢佛）卽八識也。次七寶（開敷花王佛）卽七識也。次八菩薩（無量壽）卽六識也。無量壽蓮花部故理。菩薩因位故尤理義。故蓮花部所攝八菩薩也。次八明王（天鼓音佛）卽前五識也。北方羯磨部故智。明王亦智故羯磨部所攝也。此曼荼羅從果向因義故。八識八佛頂次置七識七寶。卽云七寶是南方寶部義。思之

又云。攝一切佛頂（胎藏界大日。八佛頂（金界）智佛。七寶卽理智不二義。是從果向因義也。又八大明王（智）故金界義。八菩薩（因）故胎界義。七寶卽理智不二義。本有自性體。一切衆生當體。是從因至果義也。故七寶置中間。尤有由緖云〻

七寶本地種子眞言事

輪寶（轉法輪菩薩。種子[illegible]。眞言唵折迦羅娑嚩賀。珍寶（普賢菩薩。或地藏菩薩。種子[illegible]。眞言唵羅怛曩娑嚩賀。女寶（持世菩薩。或愛菩薩。或功德天。種子泥吠。謂男天泥婆也。女天泥吠也。是呼女聲也。眞言唵泥毗娑嚩賀。馬寶（光菩薩。或金剛夜叉。種子[illegible]。眞言唵伽娑嚩賀。象寶（普賢菩薩。或愛菩薩。種子[illegible]。眞言唵摩娑嚩賀。主藏寶（虛空藏菩薩。或護菩薩。種子[illegible]。眞言唵嚩迦嚩迦迦羅耶娑嚩賀。或人云。主藏神毗沙門八兄弟第三摩尼跋陀羅也。又名印自在（見說或[illegible]本）主兵寶（無能勝。或金剛藏王。種子[illegible]眞言唵阿鉢羅爾多娑婆賀

已上本地見惠什記。眞言依平救抄也

賢聖記云。輪（因菩薩）珠（寶菩薩）女（愛菩薩）

象(普賢菩薩)　馬(光菩薩)　藏(護菩薩)　兵(勝無能)
亮惠云。七寶種子。女[梵字]。藏[梵字]
次虛空藏等八大菩薩圍繞。次
大咲等八大明王圍繞事
八大菩薩者。虛空藏。普賢。金剛手。文殊。除
蓋障。地藏。觀音。慈氏
八大明王者。大咲。步擲。降三世。大威德。不
動。無能勝。馬頭。大輪
問。八大菩薩八大明王各々種子三形々
色威儀等。不觀之歟。如何　答。各々不觀
種三形色持物
口云。虛空藏。普賢。金剛手。文殊。除蓋障。地
藏。觀音。慈氏。八大菩薩次第旋右列坐。次
大咲。步擲。降三世。大威德。不動。無能勝。馬
頭。大輪。八大明王次第旋右列坐。各執本
標幟相好圓滿之義。如次第可觀之。凡不
限此法。自餘尊等眷屬多皆通如是意得
也。若各々形色持物等分明觀之。猶神妙
事也
虛空藏
身肉色。右與願。左持寶珠當胸
普賢
身肉色。左持蓮花。上有劍(或三股)　右如三股
印。仰掌屈地水向上(或仰五指掌面向上)
金剛手
身色如水精。右持五股當右乳。左持鈴安
腰
文殊
身金色。右持梵篋。左執青蓮花莖

除蓋障
身白肉色。左持寶幢(或蓮花上寶珠)　右施無畏
地藏
身白肉色。左持蓮花。上有幢幡。右持寶珠
觀音
身肉色。左持蓮花當胸。右開勢也
慈氏
身白肉色。左執紅蓮華。上有法界塔印(或瓶)
右大指押火中。餘指散舒。微屈風指
私云。已上八菩薩出大妙經幷尊勝一
卷軌。彼經軌雖出名字。不說形色持物。
故大佛頂曼荼羅尊勝曼荼羅八大菩
薩。依兩界等圖之故。少々有異。可勘之
云々
問。佛眼法八大菩薩與大妙經八大菩薩
同歟。如何　答。佛眼法八菩薩與理趣經
八菩薩同之。金剛手文殊虛空藏觀音四
菩薩同體也。轉法輪虛空庫金剛拳摧一
切魔四菩薩異也。故形色持物等。今四菩
薩差(六)異(七)歟。但玄祕抄云。當前葉安金剛手
爲始。右繞安八大菩薩也
八大菩薩者(祇經注文云八大菩薩如理趣經云々故今依理趣經)
金剛手[梵字]文殊[梵字]虛空藏[梵字]轉法輪[梵字]觀
音[梵字]虛空庫[梵字]金剛拳[梵字]摧一切魔[梵字]
攝一切佛頂輪王經說(攝眼毒女抄此曼荼羅八大菩薩名字依此經)
(說於種子者彼抄奧私出之)金剛手[梵字]妙吉祥[梵字]虛空藏
[梵字]慈氏[梵字]觀音[梵字]地藏[梵字]除蓋障[梵字]普賢
[梵字]
問。金剛手文殊虛空藏觀音。此四菩薩二

經說同體。顯然也。餘四菩薩兩說同異如
何　答。或人云。餘四菩薩兩說其體不同
也云々　今案之。餘四菩薩名雖不同。其體
實一也。所謂轉法輪是慈氏(故小野大抄出貞觀寺傳云轉)
(法輪即慈氏云々又異興三部記云轉法輪菩薩現金剛輪云々)　虛空庫是地
藏(故大抄云虛空庫又地藏云々又三部記云虛空庫菩薩現無能勝云々)金剛拳是
除蓋障(私推云金剛拳菩薩群月第十六分圓滿相是即除蓋障義也)摧一切魔
是普賢(故護摩迮摩出此菩薩即出普賢三摩耶又三部記云摧一切魔現步擲金剛云々)印。
是各別證據。如之總攝一切佛頂經八菩
薩八大菩薩曼荼羅經八菩薩也。然彼曼
荼羅經說通曼荼羅八菩薩。非彼經八菩
薩乎(能々可忍之)　又攝眼毒女抄烈攝經八菩
薩。此亦證據也。但祇經注文讓理趣經不
讓攝經者。理經四會曼荼羅分明圖八大
菩薩形像故讓之。攝經不說八菩薩形像
故不讓之歟
問。理趣釋摧一切魔菩薩云本是慈氏云々
今何云普賢菩薩乎　答。有人云。本是慈
氏者非指彌勒。是本備慈悲(イ卜)也(見文起此義優義也)
理趣釋云。何以故。一切有情調伏即爲菩
提者。本是慈氏菩薩。由此菩薩內入慈定
深矜愍難調諸天。外示威猛令得受化引
入菩提　已上
大咲
身青色。右持索。左執戟於火中。或云。一面
二臂頂有三髑髏。口云。軍荼利也云々
步擲
身青色。右手把一施蓋。左把金剛杵。遍作

虛空色放大光焰或云一面十八臂也云ゝ

降三世
身青黑色右持五鈷杵左拳安腰

大威德
身青色有六面右持劍左作拳安腰（或屈肘或擧拳）
或云六面六臂六足云ゝ

不動
身青色右持智劍左持索住火焰中坐蓮花或云四面四臂云ゝ

無能勝
身青色右持三股左拳舒頭指於火焰中或云四面四臂各頂有髑髏但中有地藏菩薩云ゝ

馬頭
身肉色三面首有白馬頭右持蓮花左執瓶於火焰或云三面八臂云ゝ

大輪
身青色右持輪左執一股於火焰中或云一面八臂云ゝ

私云瑜祇經云八大菩薩如理趣經八大金剛如攝一切佛頂輪王經說（文）依之佛眼法八大明王與大佛頂法八大明王全同之也

問八大菩薩幷八大明王不用種子三形歟如何　答八大佛頂輪王皆用種子三形是能生故也於所生八菩薩八明王不用種子三形歟

問八佛頂輪王現作八大菩薩等有證據乎如何　答大妙經云時金剛手八大菩薩佛前而作此法一須臾間便與佛齊等時八大菩薩還以佛花歌詠讚佛欲歸本國時世尊言汝等雖成佛身未報佛恩時八大菩薩白佛言云何是報佛恩佛言得成佛已須廣度有情不得住寂自染寂時佛菩薩等聞是說已卽初變身還成菩薩禮佛雙足卽却變身還成菩薩（文）是八佛頂還成八大菩薩也妙抄云師主云大妙金剛大甘露軍荼利焰曼熾盛佛頂經（遲錄）分明說八大菩薩現作八大明王不可有異說但八大佛頂八大菩薩同體者本說何處乎答卽彼經先說八大佛頂次說八大菩薩知是同也但其佛頂其菩薩同者彼經不分明歟雖然尊勝一卷（不空譯）中央佛名毗盧遮那右邊安觀自在菩薩次第右遍地藏菩薩爲第八又二卷儀軌（善無畏譯）中央佛右邊安最勝佛頂爲第八明知最勝佛頂卽觀自在乃至廣生佛頂卽地藏也云ゝ又大妙經云說此語已八大菩薩各ゝ現光明輪各現作八大金剛明王以持如來輪故爾時金剛手菩薩現作降三世明王〇妙吉祥菩薩現兩臂六頭兩足金剛明王〇慈氏菩薩大輪觀自在菩薩馬頭地藏菩薩無能勝除蓋障不動普賢菩薩步擲虛空藏大咲八大菩薩各現金剛名（略抄）

小野僧正略頌云
最勝觀音馬頭尊　無邊慈氏大輪尊
光聚虛空大咲尊　廣大普賢步擲尊

白傘金剛降三世　勝佛文殊大威德
尊勝除蓋不動尊　極廣地藏無能勝

私云八大佛頂八大菩薩八大明王同體之略頌也可暗誦事也

凡大佛頂者佛界無上德也八佛頂金界五佛頂胎界三佛頂故以顯兩部無上德名八佛頂今此道場觀偏顯攝一切佛頂輪王德故八方八佛頂圍繞悉八方迴兩部無上德顯中尊佛界無上德也故諸佛中無上佛頂輪王故七寶具足八大菩薩八佛頂現作也八大菩薩之忿怒身也是相承祕傳也又一切諸尊有三輪謂八佛頂自性輪八大菩薩正法輪八大明王敎令輪也

白寶口抄　大佛頂法四

智拳印事

口云。智拳印大師御傳云云。卽大師大佛頂法。先智拳印小呪也。故今先用此印言也。厚雙紙云。大佛頂法道場觀。壇上有[梵字]字。變成輪。輪變成金輪佛頂。七寶眷屬圍繞。

印智拳印　眞言小呪

怛儞也他二合唵阿鑁麗〻〻尾舍娜〻〻〻滿馱〻〻滿馱儞〻〻〻吠羅嚩日羅播尼泮吒吽拔啉吒娑婆賀

已上大師御傳云云。可秘之也。依此等傳。先用之歟。餘流皆用業障除印也。智拳印者。卽身成佛印也。謂左手有漏衆生界。右手無漏佛界也。申左風指付右空指。衆生息風卽入無漏大覺位。同法性大空。成三世常住之命息。是卽身成佛也

一字儀軌云不空三密纔相應。自身同本尊。能遍入佛智。成佛猶不難。獲智壽力年。得一切遍行。現證大菩提。故名覺勝印。若修此瑜伽。設現造無量極重諸罪障。必能超惡趣。疾證菩提。爲顯此最上甚深祕密義。故住此大印。拳能堅執持諸佛智法海。堅固不散失。能成一切印。故號金剛拳。右執左頭指。十方剎土中。唯有一佛乘。如來之頂法。等持諸佛體。是故名智拳文以此文可意得智拳印義也

問。本尊既胎藏大日[梵字]字攝一切佛頂輪王住法界定印。何今印用智拳印乎　答。本尊法界定印。理印也。今用智拳印。智印也。是表理智不二之義。本尊眞實理智冥合攝一切佛頂輪王也。凡此法以兩部不二爲本故。八大菩薩理所變。八大明王智所變。八大佛頂幽理證智不二像也。此理智皆中胎一體所變也。深可思之云云

陀羅尼事

口云。大陀羅尼者。大佛頂陀羅尼也。結智拳印可滿大陀羅尼也。雖然依繁多略時此大陀羅尼奧[梵字][梵字][梵字]以下用之。卽以之爲小呪。是口傳相承也。大師既智拳印[梵字][梵字][梵字]以下也。次第任大師御傳云云依用尤宜也

問。陀羅尼集經一云。口說神呪多名曰大佛頂呪。少者名小佛頂呪文既云大佛頂法。尤可誦大呪。如何　答。凡不限此眞言。以大呪與爲心呪爲小呪事。常事也。准提金剛智云。若念誦時。先誦根本陀羅尼。誦三七遍已。然後但從唵字誦之文烏芻沙摩軌同之。如意輪陀羅尼經義淨云。大呪[梵字][梵字][梵字]以下可誦之云云准此等意。諸尊大呪字多。或[梵字][梵字][梵字]以下用之。或[梵字]以下用之也。但以[梵字]以下爲吉。[梵字][梵字][梵字]是非呪故也

又小呪云

[梵字]
曩謨引婆哆他引誐跢引耶如來歸命蘇誐跢
[梵字]
引耶逝善阿羅訶帝供應三去藐三去沒馱耶
[梵字]
悉殿引覩曼怛羅跛娜身成就娑婆訶

正眞正覺成就福智之義又無住涅槃之義也

梵漢共在大佛頂陀羅尼經。華藏院集用兩小呪。但大陀羅尼奧[梵字][梵字][梵字]以下名小心呪。此呪名小呪也

問。不用此小呪。何用大呪與小心呪乎

答。集經云。口說神呪多名曰大佛頂呪。少者名小佛頂呪文尤可滿大呪。雖然依繁多滿終小呪。縱雖略大呪非別小呪。其上注大佛頂云。除難結界結縛曰云云是大呪與小呪也。又云。歸命本尊結成曰云云是小呪句義意也。故大陀羅尼終小呪除難結界結縛之故。是滅罪生善意勝。故用此小呪也。大師御作大佛頂略念誦法云。次誦大佛頂明。觀此眞言字出從口遍十方法界。皆成佛身。各各放無量光。加持護念行者。爾時行者身心安樂。怨得法明道。不轉肉身現證無上菩提。如此觀文

大佛頂經云。十方如來因此呪心得成無上正遍知覺文又云。十方如來依此呪心能拔濟群苦。所謂地獄餓鬼畜生盲聾瘖瘂。怨憎會苦。愛別離苦。求不得苦。五盛陰苦。大小諸橫同時解脫文又云。書寫誦持之人○能超生死苦海。臨命終時得見十方諸佛菩薩。咸來授手。隨願往生十方淨土文又云。誦此呪已。如是重罪猶如猛風吹散沙聚。皆悉消滅○若有人能書寫此

呪身上帶持若安住處莊宅園館或安幢上或復作塔供養或以寶函盛之○而以供養如是之人身上所有一切極大重罪惡業障難悉皆消滅猶如消雪文又云若有男女親族爲彼亡者誦持此呪七遍或二十一遍皆爲亡者稱名復呪水七遍洗其亡者屍骨當令亡者從彼地獄惡處沒轉生諸佛成土及諸天宮文又云有人能從朝至暮燒香散花至誠迴向誦此呪者諸佛同心覆護文大佛頂陀羅尼啓請法云說此祕密悉怛多解脫法身金剛句不持齋者是持齋不持戒者名持戒八萬四千金剛衆行住坐臥每隨身十方法界諸如來護念加威受持者念滿一萬八千遍遍〻入於無想定號稱堅固金剛幢自在得名人勝佛縱使罵詈不爲過諸天常隨說法聲神通變化不思議陀羅尼門最第一又云僧破二百五十戒比丘尼犯八波羅夷聞念佛頂大明王還得具足聲聞戒若人殺害怨家衆常行十惡罪無邊暫聞灌頂不思議恒沙罪障皆消滅現受阿鼻大地獄鑊湯爐炭黑繩人若發菩提片善心一聞永得生天道又云日日持念一七遍極重煩惱皆消滅金剛密迹諸眷屬每日每夜常守護二類諸天悉歡喜二類權實皆歡喜琰摩法王覆護一切惡神慈悲護一切善神常守護一切天女能護念一切神女善護念又云總持猶妙藥能療衆惡病又如天甘露服者常安樂總持無文字文字顯總持由般若大悲離言以言說普賢蓮花子執金剛薩埵諸大摩訶薩晝夜不遠離護世四天王三十三天衆日月七曜等二十八宿星成就明仙衆擁護受持者無間極重罪猶如恒河沙一聞神呪力一時得除蓋

根本大印事

大妙甘露經云二手虛心合掌以二頭指入掌以二大指押之如佛頂形眞言曩莫三去滿多沒多歎南引𤙖引入又云是名心印一字之法結此印時十方諸佛速至彼所加持彼身口心速獲清淨文又云以此大印安於心前從印發生無量百千俱胝雜色妙大寶光○空中旋轉如大金剛輪文

口云二風指入掌內衆生界息風佛界息風平等表佛佛一如義是眞實卽身成佛印也

又此印尊勝軌說塔印是尊勝宮印也大日經三云[梵字]字及空點尊勝虛空宮杵惠刀印所作速成就文此宮胎藏五大法界宮也卽一切衆生色心實相從本際已來常是毗盧遮那平等智身自受法樂道場也又習寶瓶印大妙甘露經說此印故也玄祕鈔云攝一切佛頂輪王經有甘露軍荼利題事口云甘露軍荼利者卽智惠瓶是灌頂瓶也作此法人至諸佛灌頂位卽身成佛義也故經文云只於此法不轉肉身能成大佛事故利益一切有情獲佛身位重故爾云也云〻十日抄云此瓶印最祕者此印直用極位重故爾云也云〻

口云此印塔印異形也直用無所不至塔印口傳也云〻

眞言事

大妙甘露經云我今爲汝說祕密一字心眞言云〻說此眞言心已金剛手等諸大明王咸皆作禮言我於今日當聞此法常以身分荷負佛輪願佛慈悲更爲宣說修三摩地門速令一切有情疾證佛身文

口云[梵字]字者四轉具足字也四轉成就以總功德爲方便究竟故萬德圓滿眞言也

問諸尊法次第先以根本印爲始今根本印先用智拳印意如何　答裏付云大日入金輪三摩地可習也云〻故所入大日金輪印故以智拳印用始也根本印塔印也是能入大日體故次用之勸請金剛佛頂轉輪王云〻攝一切佛頂大日也雖習之先以所入佛頂金輪爲面故也

本三摩耶印事

大妙甘露經云以二手散開十指並二掌根文又云結成就一切事業佛頂諸佛心本三昧印云〻又云卽以此印指上散安十字眞言一一字上散無量百千雜色寶光散射十方諸佛剎土光明熾盛三世無等卽以印手右旋如羂索環勢一旋一佛一輪九佛九輪八十一億俱胝數佛如說色相花臺亦然如是本初輪印之時不令印光斷絕光焰此印名攝一切佛頂輪王

本三摩耶發生無邊諸佛羯磨之印文

口云。此印開十指。十指端觀置十種字。如口傳。左大指觀字。右大指觀字。是今次第樣也。或說左小指觀字也。是非當流習。十指即十佛頂也。一遍旋之。一輪一佛出生。如是九遍旋之。九輪九佛出生。習之故。右旋如羂索環勢。一旋一佛一輪。九旋九佛九輪云々。大師御作次第云。從印流出十恒沙俱胝佛刹。各放大光遍照十方。雨傘鉤杵輪劍寶螺。如此觀云々

口云。凡此三印。先智拳印。字體即智塔印。是金剛五智所成塔印也。次根本印胎藏五輪所成無所不至塔印也。故是兩部塔印也。今本三昧耶印。十指開散。先兩部理智五智五佛不二十佛一體印也。故此印兩部五智心王不二出生心數諸尊能生故。經云發生無邊諸佛羯磨之印也

眞言事

大妙甘露經云。金剛熾盛光明佛頂輪王自在十字眞言

曩謨引尾(微閉反引)嚕引左曩野曩謨引婆去誐嚩覩引瑟尼(二合)灑野(入引)覩嚕吽吒嚕吽捺嚕吽調嚕吽賀嚕吽戍嚕吽㪍嚕吽薩嚕吽呼沒馱沒馱沒馱沒馱沒馱沒馱沒馱沒馱

說此眞言已。遍三千世界佛刹微塵數諸佛土。六種震動。雨諸寶華寶雲〇香花燈明香聲歌奏〇供養如來。又有十方俱胝一切諸佛悉皆頭體攝一切佛頂輪王云々

(命歸)(勝佛頂)(頂)(大佛頂)(大日)(光聚佛頂)(命歸)(發生佛頂)(通佛頂)(佛除障)(廣佛頂)(最勝佛頂)(無邊聲佛頂)(傘蓋佛頂)云々

此十者十佛義也。是十佛頂出生之十俱胝佛歟

八佛頂印言事

口云。今八大佛頂印言注胎藏有之云々是出玄法軌。一字頂輪王念誦儀軌說。隨時用否可任意也

光聚佛頂

口云。內三股印也。二火二風光聚。二大日二地行者。二水無明是照微衆生顯心中佛性。自他共與光聚佛頂同一體義也。又云。印佛頂形。是結顯光聚佛頂三摩形義也

(命歸)(無垢稱義也子)(光聚)(佛頂)

發生佛頂

口云。八葉印如常。是發生佛頂三昧耶形蓮花也。故印結三形體也

(命歸)(種子)(佛頂)

白傘蓋佛頂

口云。先覆左掌。五指少開申右風指拄左大指下文爲蓋。普覆法界。除衆生一切蓋障。令得頂位。是亦表三形也

(命歸)(種子)(白)(蓋)(佛頂)

勝佛頂

口云。此印大惠刀印也。三昧耶形即利劍故。表彼三形。是利劍般若畢竟空義故。此印空輪印也

(命歸)(種子)(勝)(佛頂)

除障佛頂

口云。大鉤召印也。此尊以鉤爲三昧耶形。故表三形也。廣大軌云。訶字法門諸因果業性畢竟不可得。威光照一切。轉成除業頂。惠手風輪鉤能除地獄障文

(命歸)(種子)(除)(五障也五除也云)(佛頂)

黃色佛頂

口云。黃色者廣生佛頂也。此尊三昧耶形五股杵也。故以內五股印表三形。大師廣生佛頂亦名大轉輪佛頂。外縛五股印云々師傳云。外五股除內障云々

(命歸)(種子)(佛頂)

最勝佛頂

口云。此尊三昧耶形八輻輪。故用轉法輪印也

(命歸)(種子)(最勝)(佛頂)

問。二字爲種子義如何。答。大日經背龍儀軌玄法軌共云々。是皆種子一字也。大師御次第梵漢次第共二字有之。是共種子也。付之二字下切句也。若一字本下切句也。多分人下

切句。（梵字）誦。蓮是解事也
無邊音聲佛頂
口云。此印商佉印也。商佉者螺貝是也。此尊三形法螺也。故表三形。大師近口如吹勢云〻
（梵字）（歸命）（梵字）（種子）（梵字）（勝）（梵字）（佛頂）
問。今眞言句義勝佛頂也。此尊既出前。是非無邊音聲眞言歟。如何　答云〻
八大菩薩印言事
虛空藏
口云。如胎藏界寶瓶印也。疏十三云。一切佛以此爲莊嚴故。得成如來法界之身。若有衆生行此法者。以印加持。亦同如來法界身也。此印者即是法界之標幟。以此印故。標示法界之體。即名法界幢也。諸佛共由此嚴身故。於一切大會中建此無上大菩提標幟幢故。令八部等衆惡邪者遠而去之。善根性者親近。令敎修行也文
（梵字）（歸命）（梵字）（虛空無垢）（梵字）（光明）（梵字）（蓮花）（梵字）（成就）（梵字）（三身）（梵字）（富）
普賢
口云。是獨股印也。即淨菩提心體。法爾應住普賢大菩提心。一切衆生本有薩埵義也
（梵字）（本誓）（梵字）（因果不二義）
金剛手
口云。內五股印。是五股。此尊三昧耶形也。見理趣釋等
（梵字）（歸命）（梵字）（極惡中之惡形示現詞無惡有也。）

文殊
（過生死者乃至有噉食一切世間令此無生有死餘同於大有空遮也。是所以說以敵死者大無能離上至怒敵對有生死點是者等也）（梵字）（生令離生死得三解脫法上恐怖衆也）
口云。此印青蓮花上梵篋。習之地水火是青蓮花。空風是梵篋義也。在胎藏界
（梵字）（阿）（梵字）（寶）（梵字）（彌）（梵字）（不）（梵字）（大）
儀軌云。誦一遍如轉藏經一百遍。若誦一遍如誦八萬四千十二圍陀藏經。能除行人一切苦難。即入如來一切法平等。一切文字亦皆平等。速得成就摩訶般若。若誦兩遍除滅億劫生死重罪。文殊普賢隨逐。四衆圍繞加備。是茲無畏護法善神在其人前。若誦三遍三昧現前。若誦四遍總持不忘。若誦五遍速成無上菩提文
除蓋障
口云。印如胎藏界。虛心合者衆生心蓮也。地水入月。二地行者。二水無明以二空押地水。以二界智斷根本無明義也。風火圓立。持摩尼珠除蓋障顯理智平等珠義也。疏五云。此菩薩及諸眷屬皆是大悲拔苦除障門也。正以此菩提心中如意寶珠施一切衆生。無畏以滿其所願文
（梵字）（歸命）（梵字）（種子）（梵字）（有情）（梵字）（利益）（梵字）（是除其闇發求義）（梵字）（善性令顯現）
四垢也。凡夫愛見垢一也。聲聞垢二也。緣覺垢三也。菩薩垢四也。除衆生垢故入聲聞位。除聲聞垢故入緣覺位。乃至除菩薩垢故入清淨位也。（梵字）

地藏
口云。印言如胎藏界。內縛二火一寸許不相著。立二空押風側也。是地藏菩薩三昧耶形也。內縛大地。堅住義也。此地上立旗也。是地藏大地也。二火幢也。是從內證心地寶藏平等性。出生種〻珍寶。以空持風故。遍滿虛空施法界衆生義也。義釋七云。常在無間地獄。爲一切衆生備受衆苦。亦不爲煩惱所傷文
（梵字）（歸命）（梵字）（三三因果是即因也三我我想之念希有也是此〻菩薩奇特義也除）（梵字）（一切有情希有也常有我想種）
觀音
口云。印金界法菩薩印也。二頭指如蓮形者蓮葉形也。又圓立合者是葉實體。即於二頭指顯因果俱時不二體義也
（梵字）（歸命）（梵字）（無）（梵字）（染）（梵字）（著）（梵字）（義覺）
（梵字）字是種子也。即表示大悲闡提德。其故斷內證（梵字）字頭。入化他大悲定。涅槃經云。如來大悲自（梵字）字生文（梵字）字是作業義。大悲濟度作業也。忘內證向化他。爲顯此義。暫切成佛頭也。是永不成佛本誓也。然而斷頭者必死故。加長養〻點令蘇生也
慈氏
口云。此印寶瓶印也。又塔印。異形即寶瓶塔婆。此尊三昧耶形也。此印如胎藏界
（梵字）（歸命）（梵字）（慈氏語也）（梵字）（梵種子也）（梵字）
八大明王印言事
大咲
大妙經云。虛空藏大咲。右空押地甲立肘。

左拳空風捻
十字眞言

唵嚩日羅吒賀娑耶吽發吒
口云。次第印文。師傳也。但如文結之。右印右乳上裡也。左印又左乳上也。大咲明王、
軍荼利也。故三股印也云〻

步擲
大妙經云。普賢步擲。右手三股印向外。左拳上肘。七字心眞言曰

唵紇哩吽合三矩嚕吽合三勃嚕吽合三索嚕吽
合三惹嚕吽合三虜
口云。此印文亦師傳也。但前大咲印左手作胎拳。相違許也。餘同之也云〻

降三世
大妙經云。金剛手降三世降三世印。八字眞言曰

唵遜婆儞遜婆吽嚩日羅吽發吒
口云。次第印文。師傳也。此印常降三世大印也。眞言小呪也

大威德
大妙經云。妙吉祥六足。內縛立合二中指。三字眞言曰

吽惡吽
口云。此印獨股杵也

問。大妙經七箇明王呪。初皆有唵字。然今限大威德眞言。改唵字用吽。意如何。答。立成軌云。大威德明王身安三字。謂頂安唵字。口安惡字。心安吽字。成就尊身文聖閻曼德迦忿怒王念誦法云。次心頂口心眞言。唵惡吽三字青色文胎藏廣大軌同之。頂口心三處配唵惡吽三字也。又立成軌云。盡彼像及想已身並青黑色。六足六首六臂。所以淨六趣滿六度成六道。次誦三字明。隨處一〻布。眞言曰。唵惡吽文此配當六首六臂六足也。今大妙經云。現兩臂六頭兩足。金剛明王文此經三處配當同之。但此眞言字可用字歟。經軌異說也

問。今次第四字也。是經軌兩呪。相合歟如何。答。佛母集云大智夫經記高云〻唵一引吽引嚂吽。小野花藏院集同之。玄祕抄用之也。故出四字眞言歟。合經軌兩呪爲一呪。事末口傳。配四字時。六頭六面六臂六足也。本說可尋之也

不動
大妙經云。除障不動不動心印。十三字心眞言曰

唵阿左羅羯拏戰拏娑馱耶吽發吒
口云。印稍印如常。但經心印也

無能勝
大妙經云。地藏無能勝。右手捻空風安心。左手立肘。五輪向立外。十二字眞言曰

唵戶嚕戶嚕戰拏里摩登𣜀娑婆賀
口云。次第印文。口傳也。但結此印安心云〻付此有二義。一仰印當心也。一印面向左當乳下。前〻上〻持之也。以後說爲吉。左手如施無畏印

馬頭
大妙經云。觀世音馬頭馬頭印。十字心眞言曰

唵賀耶紇里嚩吽吽吽發吒
口云。二大指偃立間一麥許也。如馬口形。普通印二水同屈也。此印不然也

大輪
大妙經云。慈氏大輪輪壇印。六字心眞言曰

唵嚩日羅合二斫訖羅合二吽引
口云。小金剛輪印也。如十八道云〻此八大菩薩印言出大妙經。大師御作次第同之也。故如是用之

問。大妙經八大明王名號上置八大菩薩名字。若爾此印言八大菩薩八大明王之通用歟如何。答。菩薩明王表同體歟。仍今印言八大明王印言許用之也

普通佛頂印言事
金輪佛頂略念誦法不空譯御請來云。普通佛頂印。虛心合掌。左右五指稍深交至中節。如花在掌中。修行者若爲事緣急速不能遍結

十佛頂印但結此印誦諸佛頂眞言普通
於修行必無過失眞言曰

娜莫三去滿多母馱引南一摩音鼻鉢羅合二

底賀多舍引娑嚩引南二吃斫訖羅合二轢

舌轉底唵吽三引
口云印母盧心合掌者蓮合掌也十指深
叉十指十佛尊義此十佛頂尊皆以蓮花
爲座意也故掌中猶存蓮花義即十佛頂
總印明也此普通佛頂諸佛頂總印明故
八佛頂印明略之時可用普通佛頂印言
若八佛頂印明結誦時不用之但重可用
不苦歟
問八佛頂印言繁多故急速時略之用普
通佛頂印言許八大菩薩八大明王印言
又可略之歟如何　答其時八菩薩八明
王之總印言也
八大菩薩總印金剛合掌
歸命
八大明王總印明金剛合掌
歸命
星宿等爲難時可用眞言事
熾盛光要法云熾盛光印二手內相叉爲
拳竪合二中指屈頭指於中指後如金剛
杵以二大指各押中指第二節文眞言曰

曩莫三曼多沒馱南一阿鉢羅底賀多舍

娑那南二唵三佉佉四佉呬佉呬五吽吽

引入嚩合二羅入嚩羅鉢羅入嚩羅鉢羅入

嚩羅底瑟吒底瑟吒瑟致里瑟致里薩頗

合二吒薩頗吒娑嚩賀
攝一切佛頂輪王經云爾時佛頂輪王復
說眞言曰
曩莫三滿多沒馱南引阿鉢羅合二底賀多
上捨娑嚩南引唵引佉佉佉呬佉呬吽吽
入嚩合二羅入嚩合二攞底瑟吒合二底瑟吒合二
瑟儗吒合二娑頗合二吒娑頗合二吒娑嚩合二賀
引
若誦此眞言者所有執曜惡星淩逼本命
胎業宿等皆悉變爲吉祥速離生死流轉
疾成無上菩提文
此眞言又出大日劍印威德光明軌等各
少分有異大旨同也金輪軌同之
口云此印言本尊加持時必可加用之不
限星宿等難息災等法尤可用之也
問大佛頂法何用熾盛光佛頂印言乎
答此眞言既說攝一切頂輪王經故本尊
大佛頂呪條勿論也其上熾盛光佛頂金
輪佛頂同體異名也山門流殊立此義歟
大佛頂大日如來入金輪三摩地故熾盛
光眞言即可用大佛頂呪本尊三種眞言
中金剛熾盛光明佛頂輪王自在十字眞
言云々既大佛頂呪云熾盛光明佛頂輪
王同體條無相違歟
問本尊加持時八大佛頂八大菩薩八大
明王等悉可結誦之歟如何　答見次第
裏付但四箇度加持初後皆悉用之中間
三箇度本尊印明許用之若三箇度用本
尊加持者初後如前中間一度本尊許也
又第三度字輪觀後一度皆悉用之事常
樣也云々
問裏付云仁和寺方三度許也小野方用
四度也云々是限大佛頂法用四度歟亦
通諸尊本尊加持四箇度用之者何十八
道等用三度乎　答凡四箇度加持常樣
也雖然三度加持殊有其習歟必不限大
佛頂法是通樣也
問裏付云加持眞言皆三遍可誦也本說
分明也云々其意如何
答不云四處五處時不搖印眞言三遍誦
之也
正念誦事
口云用十字眞言但三種眞言任行者意
可用一種也金寶抄用小呪唵摩抳嚩日
羅
散念誦事
口云陀羅尼者大佛頂陀羅尼也本尊三
種眞言共可用之辨事者辨事佛頂眞言
也

問用辨事佛頂由緒如何　答一字頂輪

王經三云此一切辨事眞言於佛頂教中一切佛頂於一切事業處常用修行者以此應護身文依此意歟不動結界明王故用之也

伴僧呪事

讀大佛頂陀羅尼除難經法云云

御加持呪事

口云大佛頂陀羅尼奧以下小呪也聖賢云用辨事佛頂呪云云

勸請發願事

問金輪佛頂云云何不云大佛頂乎　答攝一切佛頂大日如來入金輪三摩地習之故云金輪佛頂也無相違

禮佛事

口云三十七尊如常次本尊三遍次八佛頂各一遍次兩界如常此次第見裏付

本尊

一字 大佛頂也

問廣澤流 佛頂 是誠大佛頂梵號也尤可然今本尊句一字佛頂也一字金輪禮佛歟故十卷抄金輪梵號出此句今大佛頂不符合何用此句乎如何　答當流金輪佛頂法本尊句 佛頂 輪用之故今大佛頂法用 此尊大日如來入金輪佛頂三摩地故勸請發願句出金輪佛頂。不可相違也云云

光聚佛頂

光聚 佛頂 如來

發生佛頂

種子 佛頂 如來

問不用發生之梵號用種字意如何　答今八大佛頂禮佛皆依胎藏界眞言之故如彼儀軌用之仍無梵號

問禮佛用種子其例證如何　答禮佛用梵號用漢號是常事也又用種子用密號事有之云云

問今此法道場觀八佛頂種子發生佛頂出字廣生佛頂字也今何以字爲發生佛頂種子乎　答道場觀八佛頂種子依胎藏玄法軌并義釋等又八佛頂眞言依胎藏靑龍軌等今禮佛亦八佛頂眞言也故於一法中兩說共擧用之故種子相違尊勝法道場觀八佛頂種子如胎藏靑龍軌等之故眞言禮佛皆同一也此法不然云云

白傘蓋佛頂

白 傘 蓋 佛頂 如來

勝佛頂

勝 佛頂 如來

問眞言時郎云云今禮佛云云相違如何

答云云

除障佛頂

除 除 佛頂 如來

廣生佛頂

種子 佛頂 如來

此亦廣生梵號不說眞言故種子用之也廣生佛頂與發生佛頂義同歟兩軌互替用字云云

最勝佛頂

最勝 佛頂 如來

眞言時禮佛時是亦不審云云

無邊聲佛頂

種子 勝 佛頂 如來

問八佛頂眞言皆初有種子發生廣生兩佛頂共無梵號故用種子歟有梵號者不用種子今有梵號何共擧用種子梵號乎如何

答可尋云云

問今禮佛勝佛頂也非無邊勝佛頂如何

答可尋

讚事

大妙經云本尊讚嘆眞言曰

曩莫薩縛枳然野一摩姤悉尼二薩嚩惹誐地三努悉尼四野捨悉尾寧五方補嚩努迦六曼多謎七三摩沙他八尾地野知波九捨迦羅摩利寧十曩謨率都帝十一但羅他利捨迦羅嚩里地曩謨率都帝

問不用此本尊讚何用不動讚乎　答攝一切佛頂輪王者胎藏大日也故不動明王胎藏大日教令輪身故用之歟但見裏付是口傳也餘流亦同用不動讚歟裏付云但御修法後供養不出聲只密々可唱也云云是出聲不出聲二說也然而報恩院僧正可出聲也云云

入我我入事

正念觀我心中有□字成八輻輪王其上有□□字及八佛頂種子右旋住所謂□□□□□□□□也一一字明放無量雜色光照十方佛刹爾時十方諸佛以八輻花輪攝行者頂上此輪放光明照行者身心三業極重罪悉消滅忽成佛身不假結護供養速得諸佛三昧十方諸佛不見自身況餘菩薩乎如此觀出定

御作次第樣也

此觀非普通歟但我心光明照十方佛刹入我義歟十方諸佛輪光明照行者我入義歟十方諸佛不見自身者同一體無二無別義歟

又云自心上置□□字爲表兩部不二大佛頂兩部不二自證位也入我我入觀行者與本尊不二同體卽身成佛故行者自心觀兩部種子先表不二一體次已成兩部不二自證本尊入我我入不二上大不二自證極位也故十方諸佛不見自身云云

口云入我我入者如常可觀之也

迎請事

口云大鉤召印言

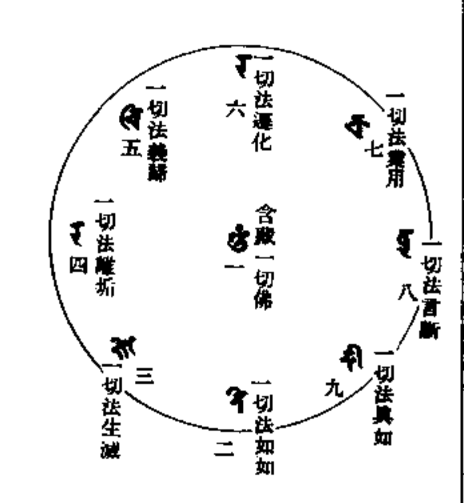
結界事

口云不動或辨事佛頂

字輪觀事

口云五大如常

或云



白寶口抄　大佛頂法五

護摩事

次第云就敬愛修之或息災或調伏云云同裏付云此法本體就敬愛行之是則本經說也或通息災調伏行之云云玄祕鈔云敬愛本說調伏小野息災遍照院知隨時行之又云本經可行敬愛見事攝經云卽於東方如來面前赤色輪中現光聚佛頂輪王等云云或先德云此法增益或息災行之今云相濫尊勝法歟可思之但此法亦調伏可行之已上妙抄云尊勝儀軌不空譯并善無畏譯倶中央佛向西今經所說何向東乎先德此法部主阿彌陀云云以之思之此法可修敬愛歟仍彼經中央尊向東方卽此意歟但先德此法增益或息災行之者相濫尊勝法歟安八大佛頂離同尊勝法其行法不可同歟內供闕又以光聚安中央前東方了已上

口云天變兵亂等殊可修之又產生等功能在之故御產御祈修之也但天產生就息災修之兵亂等就調伏可行之歟若天變御祈之時熾盛光佛頂眞言專可用之大妙經云若誦此眞言者所有執曜惡星淩逼本命胎業宿等皆悉變爲吉祥速離生死流轉疾成無上菩提又有十萬倶胝一切諸佛悉皆頭禮攝一切佛頂輪王如來作如是密言熾盛光明無等者文

部主段（佛眼。或金輪）

自加持

印。虛心合掌。二頭指屈附二中指上節。二空各捻忍願中節文。二小指復微開。眞言

曰

曩謨婆誐縛帝烏瑟抳（二合）灑唵嚩ゝ婆普（二合）嚕入嚩（二合）攞底瑟姹（二合）悉馱（引）路（引）左寧薩嚩囉他（二合）娑（引）馱顊曳娑嚩（二合）賀

召請　大鉤召印。本尊眞言。如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言（加敬愛句）

撥遣　准召請

金輪用部主時

自加持　智拳印。一字眞言曰。勃嚕唵（三合）

召請　大鉤召印。一字眞言。如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言

撥遣　准召請

私問云。以金輪爲部主。尤相應。以佛眼爲部主意如何　答。白傘蓋軌云。結佛眼印。一切佛頂中。應此大印。滅諸罪。又決定得悉地。不久必成就一切佛頂法文　依此文者。部主尤可用佛眼也

玄祕抄云。部主阿彌陀ゝ云。私云。任攝經說者。敬愛可行之。仍爾云歟。小野僧正被行調伏部主降三世歟（已上）

妙抄云。部主阿彌陀種子（紇哩）三形蓮華。獨股杵爲莖ゝ云。師說云。胎藏大日爲本尊ゝ云

種子（勃嚕唵）三形八輻輪。部主阿彌陀（已上）

口云。阿彌陀敬愛。降三世調伏。金輪息災。佛眼息災敬愛通用也ゝ云

阿彌陀用部主時

自加持

印。外縛忍願相拄。如蓮葉形。眞言曰

唵一路計什嚩（二合）羅囉（引）惹（三）頡哩（二合四）

召請　蓮花部心印明

供物　同加持眞言（加敬愛句）

撥遣　准召請

本尊段

自加持

根本密印。二手虛心合掌。以二頭指入掌中。以二大指押之。祕密一字心眞言曰

曩莫三（去）滿多沒馱南（引）娜（引入）

召請　大鉤召印。本尊眞言（如自加持加召請句四攝明）

供物　同眞言（加敬愛句）

加持物　如供物

觀想此圓丸供入從本尊御口至心蓮花臺。成無量蓮花箭雲海。流出一ゝ毛孔供養盡虛空法界諸佛菩薩。使還來射拂我及（亡者施主）彼此等增惡隔別厭離菩薩心。彼此一體和合。互令起無二敬愛之心云ゝ

撥遣　准召請

諸尊段（彈指一度）（八大佛頂八大菩薩八大明王皆行之）

八大佛頂各ゝ種子三形。悉觀八大菩薩八大明王同圍繞觀之。如道場觀

自加持

本三昧耶印。以二手散開。十指並二掌根。眞言曰

曩謨（引）尾（微反引）嚕（引）左曩野曩謨（引）婆（去）誐嚩覩（引）瑟尼（二合）灑野嚩（引入）覩嚕吽吃嚕吽捺嚕吽訥嚕吽賀嚕吽戊嚕吽勃嚕吽薩嚩吽ゝゝ沒馱ゝゝ沒馱ゝゝ沒馱ゝゝ沒馱ゝゝ沒馱ゝゝ

召請　如自加持印眞言（以十指三招加召請句四攝明）

供物（或云。八大佛頂以各ゝ眞言供之。八大菩薩八大明王以菩供養明各三遍）同眞言（加敬愛句）

撥遣　准召請

私問云。諸尊段中央不觀本尊歟如何。答。不觀也。但五大尊等用諸尊段時同不動置中央供之。此義何法レ可ニ相通然者當本尊觀置中央供之。尤宜歟

問。若爾者本尊段時。八大佛頂等可供之歟如何　答。本尊段時不供件也

世天段（如常）

壇場莊嚴事

口云。大壇檀五色。四面閼伽。五瓶。輪。羯磨。鈴杵等（如常）

佛供十六坏（大八坏小八坏）汁八坏（小豆）

菓子十六坏（餅八坏餘隨有）

開白並每日ゝ中如是用之。後夜粥八坏。初夜無供物。供花等樒云ゝ

實勝內供抄云。相應物衆多也。別香云ゝ。艮（栴檀甘草）巽（青木薰陸）坤（蘇合沈香）乾（鷄舌零陵）中（鬱金白膠）此等香四角置香爐。可燒也。口傳。火舍置之。四面火舍之外用之（云ゝ已上）

玄祕鈔云。或傳云。大佛頂法。トロバ香煎ヲシ入鉢。置壇中央。修之結願後服之。或沐浴

云々遍知院傳也 已上
口云此法煎兜樓婆香金鉢若壺若長垸等ニ入之置大壇中央結願之後灑施主或沐浴或令服之悉地必成就也若自行自服之又可灑或沐浴也但此兜樓婆香作法雖有本說依師傳不用之也
問兜樓婆香者何物乎 答或云都樓婆華力香芸臺香也是草香也云々口云此香在印度無此土但或說唐物也其代用草香也傳受集四云他家說云兜樓婆香或說荳草或黃根又說英香云々西院云或芸臺香或黃草也云々
大佛頂經七云每至食時若在中夜取蜜半升用蘇三合於壇前別安一小火爐以兜樓婆香煎取香水沐浴其炭燃令猛熾投是蘇蜜於炎爐中燒令燒盡餐佛菩薩文大佛頂軌云(不知冥偽)以蜜半升蘇三合以小火爐煎兜樓婆香取汁沐浴云々
大佛頂經七云取八圓鏡各安其方〇又取八明鏡覆懸虛空與壇場中所安之鏡方面相對使其形影重々相涉〇十方如來一時現鏡交光處承佛摩頂即於道場修三摩地能令如是末世修學身心明淨猶如琉璃文
口云此十六枚鏡者玄祕抄云十六鏡者九佛頂七寶歟云々但如文者八圓鏡各安其方者經說壇云塗場地方圓丈六爲八角壇文故壇上置八方歟此八鏡者表八大菩薩上覆懸八鏡是表八大佛頂亦上下鏡影相涉入無礙八大明王義也但此十六鏡今傳不用之也云々法務極肝心抄云小野僧正鏡香爐ナトシナクテ只如例修法之樣ニテ修給而源尊件十六鏡香爐各十六ツヽ具修云々幷シキマンダラ有云々又鏡天蓋ガク今八枚壇置也件法十日加驗乎抑香爐ビガ專也火舍之名云々
私云大佛頂經七云鏡外建立十六蓮花十六香呂間花鋪設莊嚴香爐絕燒流水無令見火文依此意可用十六火車歟
厚變紙云應德二年二月日遍智院僧都修此法兩壇作也支度在別紙件支度天蓋幷幡不載之但私云天蓋等若可用歟云々
私云大佛頂經七云令其四外遍懸幡文若表八佛頂可懸八流歟幡色同八佛頂色可造之歟
玄祕鈔云集經第一云佛頂法佛左邊安淨箱子盛金剛般若經日々誦之云々護摩
玄祕抄云或傳云(大抄)內爐壇第二重緣可畫八輪云々熾盛光頂經威德光明儀軌熾盛光儀法要此等委可見之此外具皆見祕錄攝服毒女御作次第小野攝轉抄已上
口云爐底皆木尊種子上可畫八輻輪第二重緣上八方畫八輪皆八輻也第一重緣上如常四方三股形或又八輻輪也四角蓮花葉也是先息災圓爐也云々



諸師皆用此圖第二緣畫八輻輪爲祕也
問此大佛頂法就敬愛修之何爐形圓乎如何 答應德被修之時息災歟云々佛供等如大壇乳木(長十指。五寸也 合數木。柔木)壇木(長九寸。花木 松柏通用)加持物(閼丸末粉赤染丸也 又白米赤染用之)藥種(相思子。天門冬。紅花)嚫口香水(入少々華)相應物(牛乳。蘇蜜 白芥子)
口云此法伴僧八人也三力金後佛眼呪振鈴以後時間伴僧誦大陀羅尼正念誦程護摩壇阿闍梨起座入幕內至護摩壇前先向大壇方大壇一禮次向護摩壇如常壇前普禮次著座普禮次塗香次三密次淨三業三部被甲護身次二器香水加持次爐加持次補闕次羯磨加持次大日加持次本尊印言次三平等觀次芥子加持等如常火天段部主段本尊段諸尊段世天段終了闕伽等如常取直之下座次禮護摩壇次大壇禮一禮次著本座次大壇阿闍梨金一打後一字呪次後供養等如常
又云若大阿闍梨兼行護摩大壇供養法

字輪觀本尊加持畢起禮盤進寄護摩壇小禮著禮盤。卽入護摩塗香以下作法如前護摩終後還著大壇散念誦以下如常或正念誦本尊加持後入護摩還大壇字輪觀以下如常修之如是作法雖無本次第以口傳修行之也又小野御修法時護摩壇許也無別子細云云

堂塔地鎭壇事

地鎭者堂建立以前事也鎭壇者供養前事也但近來口一度鎭之也

若七日行法第七日宛吉日行之護摩必可行常御修法定也但初夜蠟燭九坏八方天並地天各隨方位可居之若一日作法供一座可修之佛供十七坏之內可供白佛供八坏蠟燭九坏用之云云

此作法興福寺南圓堂建立時大師令行此法給云云

或日記云宇治大相國興福寺南圓堂修理之間壇地修補之處銀箱一口引出別當賴尊法印令進殿下了大驚思食召養範僧都被仰云汝是弘法大師末葉也然彼南圓堂者大師鎭壇處也今有此事尤奇異也吉事歟凶事歟能能可被量申又於善惡可祈念申云云僧都被申云是大師鎭壇具也更別事不候歟彼篋中條條事等不開見以前被申旨皆叶實仍大相國感思食隨喜給僧都賜件篋鎭壇如元被埋畢彼篋內銀八卦計打付入中云云

後三條院御願圓修寺建立之時地鎭成尊僧都修之而支度進覽之時銅箱載落之及明日始上事之由了依俄難叶思食煩之間其時五位藏人爲房奉行召仰七條工等十六銅箱一夜間造進之了蒙御感云云

寶心云大結界作法但末代無益事也依之先師法眼從待賢門院可法金剛院結界之由雖被仰下辭退其銅箱十六之內一口留納經藏畢云云

又云圓光院地鎭遍智院僧都鑁四方

祇園堂範俊僧正鑁八枚八方

大智院賴照阿闍梨

無量光院三寶院權僧正鑁八枚八方佛前曳迴幔於其內建壇供地天此時助伴於幔內脫將束著付衣具承仕入壇下佛壇中心埋瓶入五寶五香五藥五穀以五色等結對之埋瓶上置輪八方鑁上貫羯磨各羯磨中心穴鑁ツラヌクナリ然後八方鑁曳迴五色糸然後供五穀粥誦地天佛慈護眞言不動眞言埋之啓白建立堂舍之內也鑁四方八方不同者隨時也放佛壇入作法也輪鑁五色糸皆佛壇之中除曳迴皆埋之供之也瓶以輪爲蓋也（埋瓶立鑁曳五色糸皆埋之云云）已上

私云此記錄者非地鎭鎭壇作法也略作法地天供許也地鎭之作法未被造御堂以前有此事先大佛頂法如常行之次至鎭取埋箱於八方也故地鎭鎭壇是各別也云云

圖像一

圖像二

圖像三

圖像四

圖像五

圖像六

圖像七

圖像八

北

攝一切佛頂

東　般若菩薩

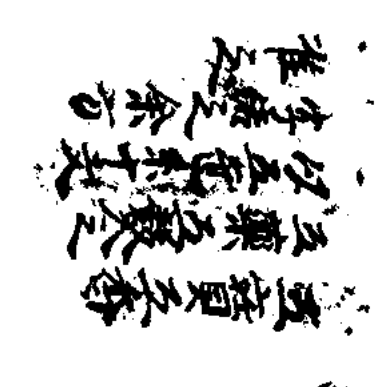
西　地天

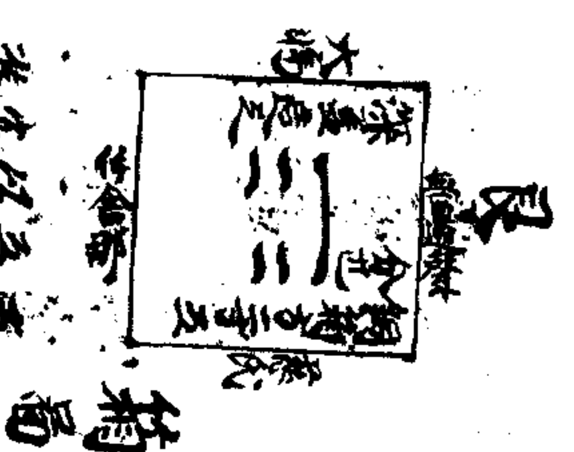
南

若中央用箱四方如是畫尊形五寶五香五藥五穀同入之可加入佛舍利歟八箱蓋上八卦計打入墨蓋之四方面尊形若種子計打之入墨五寶五香五藥五穀皆

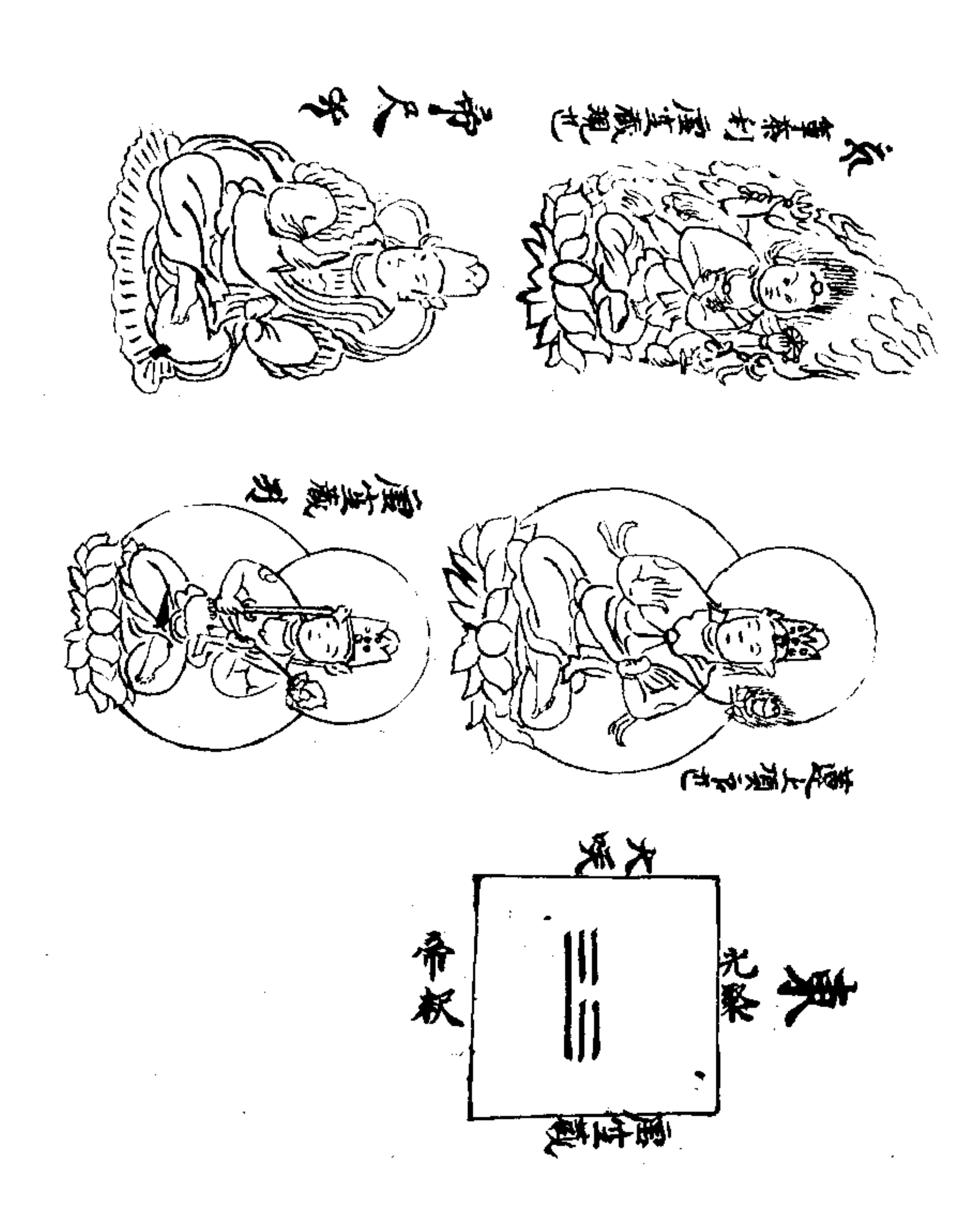




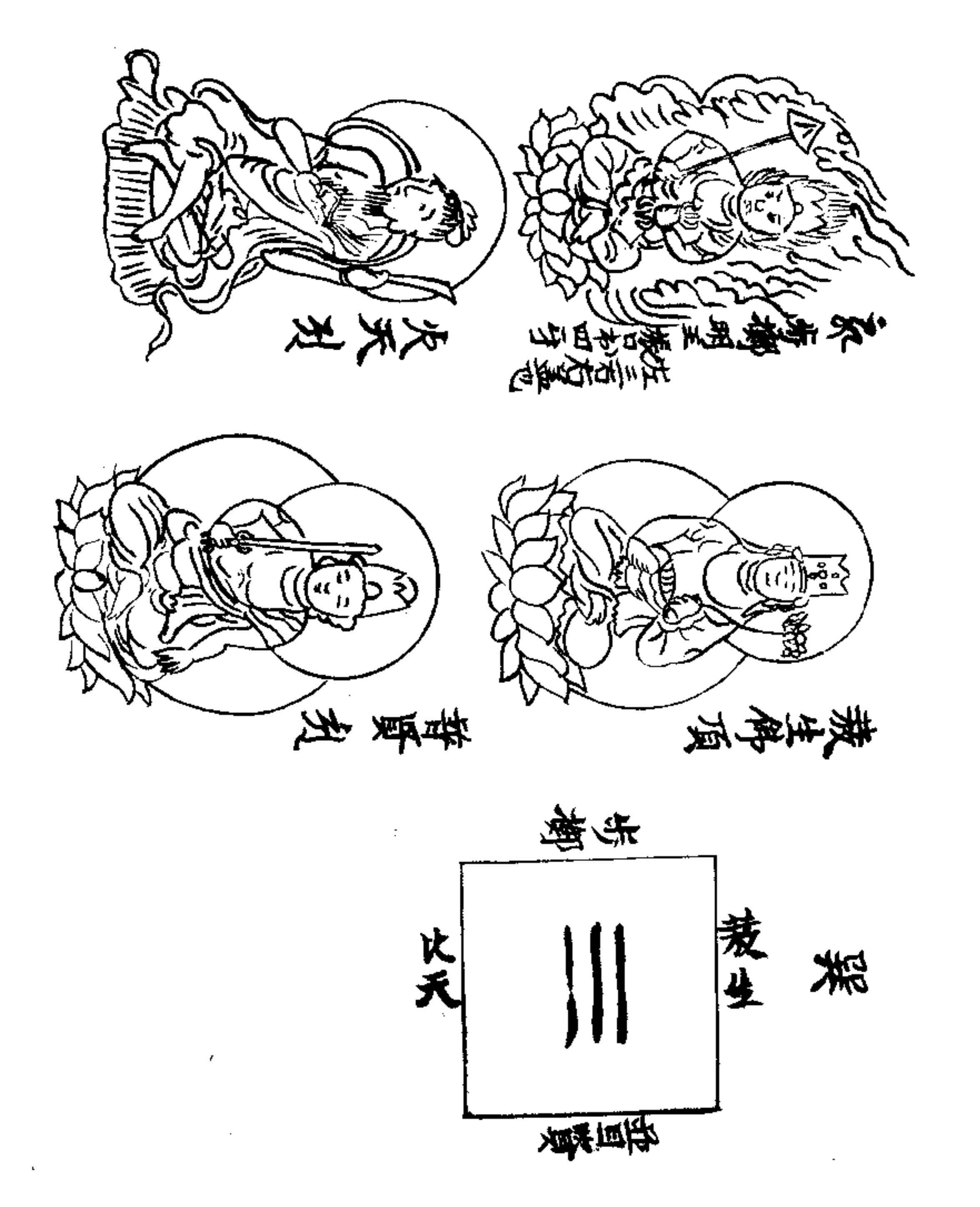




圖像 No. 1. 箱 圖(其一)

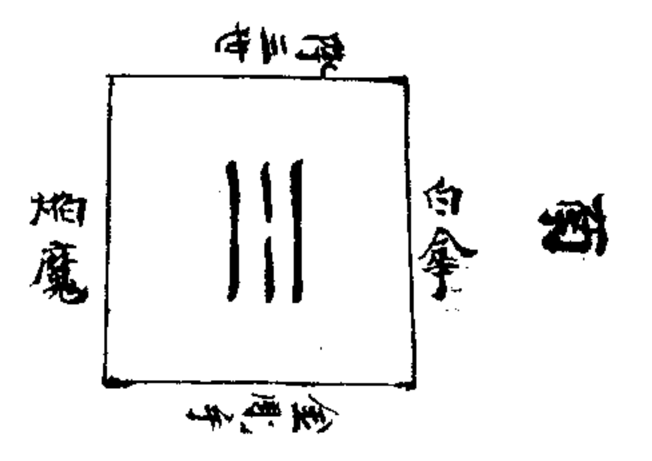


圖像 No. 2, 箱　圖(其二)

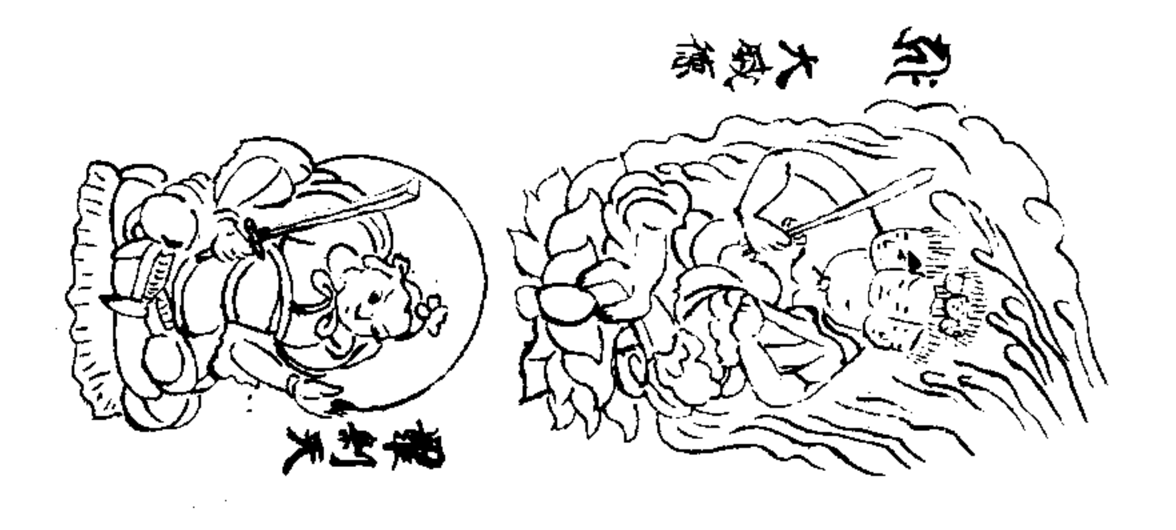


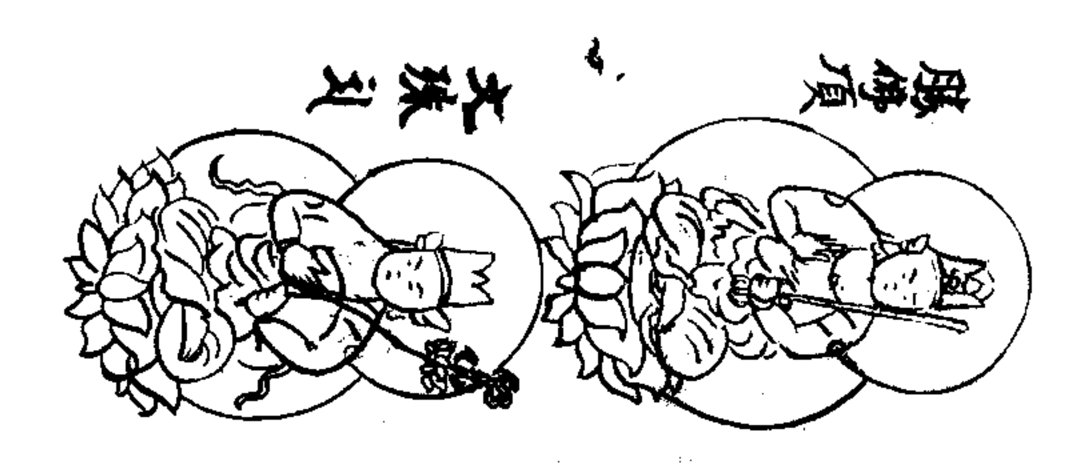
圖像 No. 3、箱　　岡(其三)

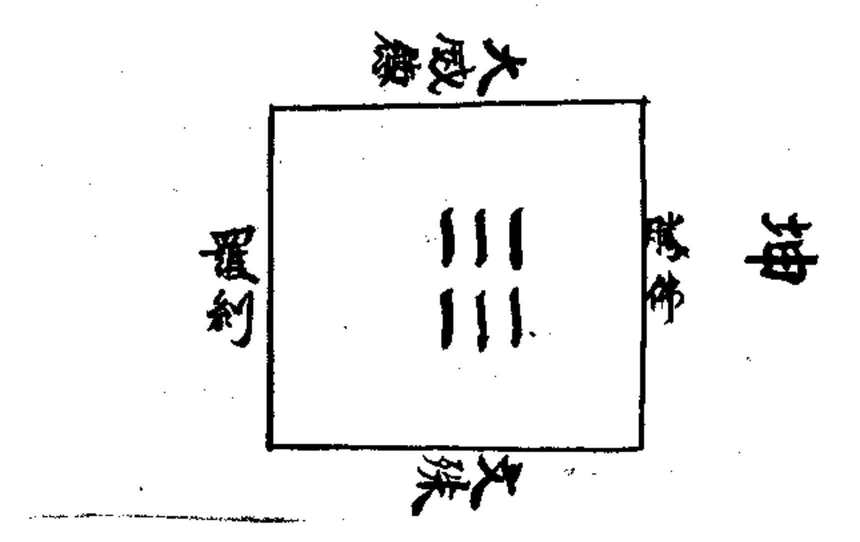


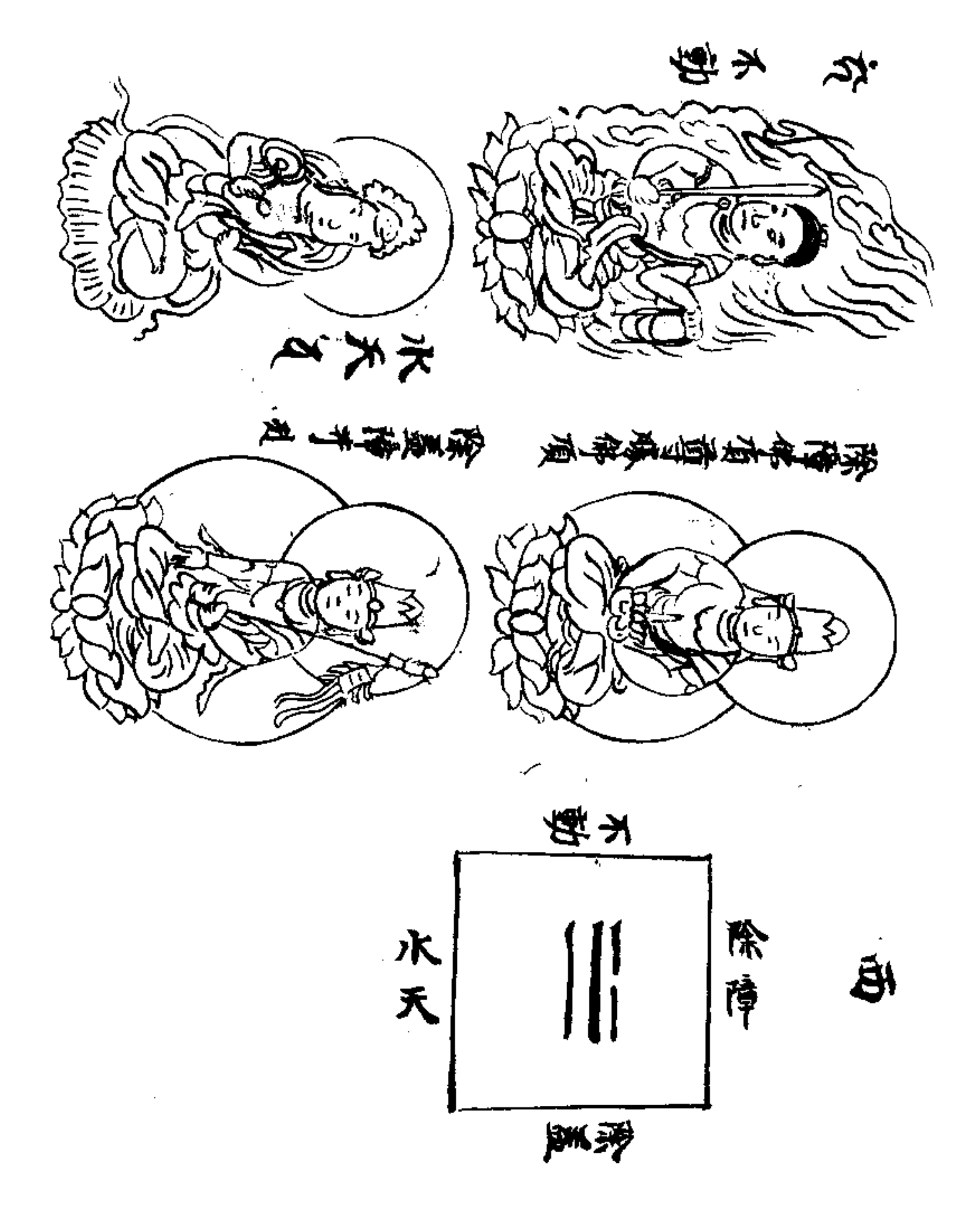


圖像 No. 4. 箱　圖(其四)


摩利支天
大威徳

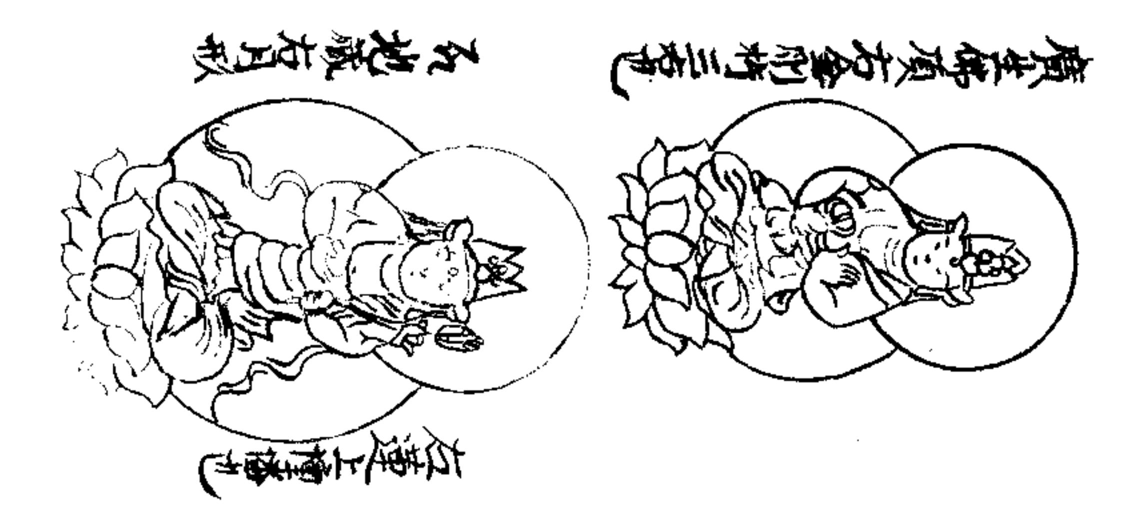

勝佛頂

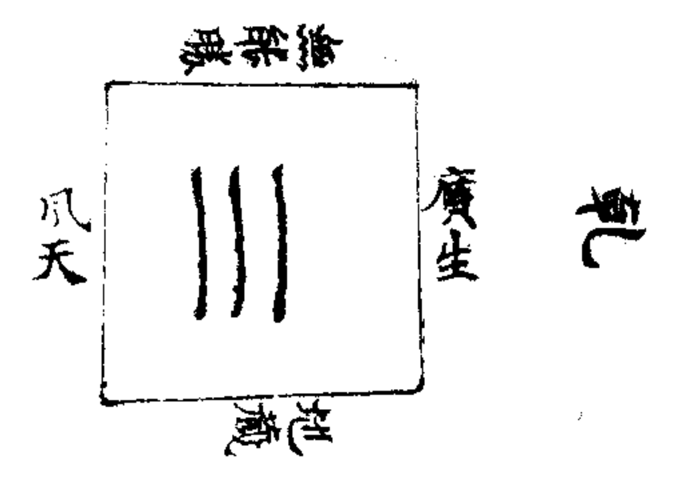

坤
大威徳
羅刹
文殊

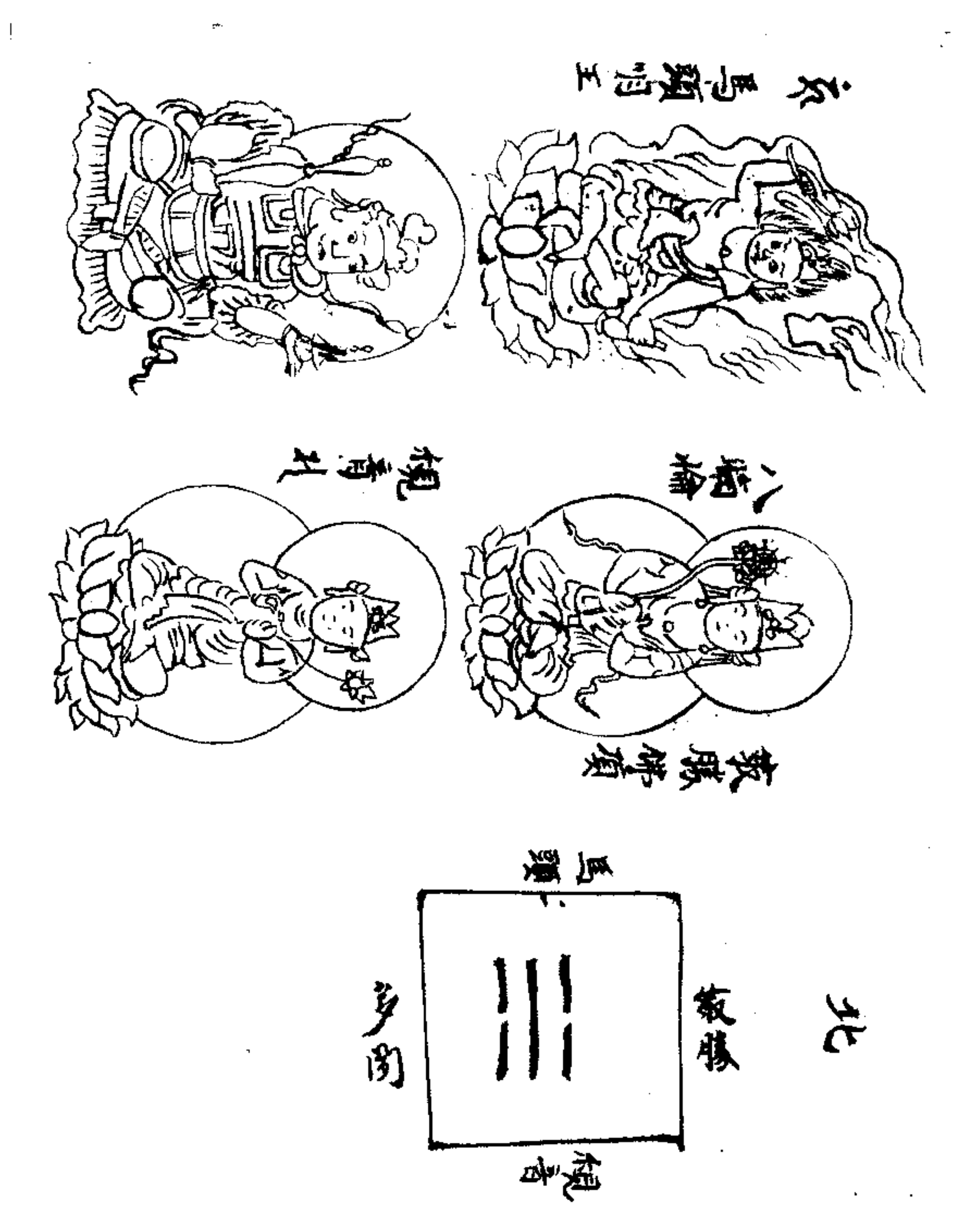


圖像 No.6. 箱　圖（其六）


無能勝明王
右手
風天


廣生佛頂右金剛杵三古也
地藏右月形
右蓮上幢幡也


廣生
無能勝
地藏
風天



多入之以五色糸十文字結之此八箱置壇上八方修之時了自東北角埋之若用中央箱先中央次艮次東次巽次第埋之埋時先以慈救呪加持芥子二十一遍投地七遍次以慈救呪(成軍荼利呪[梵字])加持新鍬鍬二十一遍(皆以獨股加持之也)然後堀地深一肘廣半肘許其堀間佛慈護眞言并其方佛頂菩薩明王天等各一百遍若千遍誦之堀後入箱皆佛頂內方向之入箱了加持五穀粥甘露法味眞言施無畏印

唵蘇嚕婆耶云〻

次以同施無畏印開五指向五穀粥誦[梵字]字加持七遍即想從字流出甘露醍醐次誦地天眞言粥七杓入穴內供地天次其方天等眞言誦之粥三杓入穴內供之次其天部類眷屬神等粥三杓誦嚕伽〻〻呪悉可供之皆入供穴供了埋之埋間軍荼利呪[梵字]也誦之啓向大師御作啓白可用埋箱事非別〻之處只限可立御堂之處中央壇中餘八方取堂裡限八方際與也是結界也

巽　離　坤
白　勝
震　光　除　兌
發　廣
最
艮　坎　乾

此大佛頂法之八大佛頂方位如大妙甘露經所說中央尊向東方故光聚佛頂在前以除障佛頂爲後是西也善無畏譯二卷尊勝軌八佛頂方位中央尊向西方故以除障佛頂置前以光聚佛頂爲後是東也故此兩方八大佛頂之方位全同也但大妙甘露經八大菩薩現作八大明王分明也而八大佛頂中其佛頂其菩薩現作事不分明爰不空譯一卷尊勝軌說八大菩薩中央尊前安除蓋障菩薩無畏二卷軌八大佛頂中央尊前安除障佛頂故知除障佛頂即除蓋障菩薩也餘各隨本位次第可相配以此兩尊法八大佛頂八大菩薩八大明王同體事可知依之小野僧正八大佛頂八大菩薩八大明王略頌分明也又八方天在位無子細也

八大佛頂八大菩薩方位現作不同事

大結界八方撅壇云

南　光聚虛空軍荼焰羅
坤　發生觀音馬頭羅刹
西　白傘文殊大威水天
乾　勝佛除蓋不動風天
北　除障慈氏大輪多聞
艮　廣生地藏無能伊舍那
東　最勝金剛手降三世帝釋
巽　無邊普賢步擲火天

同道場觀云

光聚金剛降三興文大神發生觀音軍荼興成白傘文殊大威興松水天勝佛除蓋不動興明風天除障慈氏大輪多聞廣生地藏無能伊舍最勝虛空大咲帝釋興進無邊普賢步擲火天興高

私云此大結界法者大師御作〻云不審也一法內佛頂菩薩相違又方位相違旁不審也

白表紙作法中云

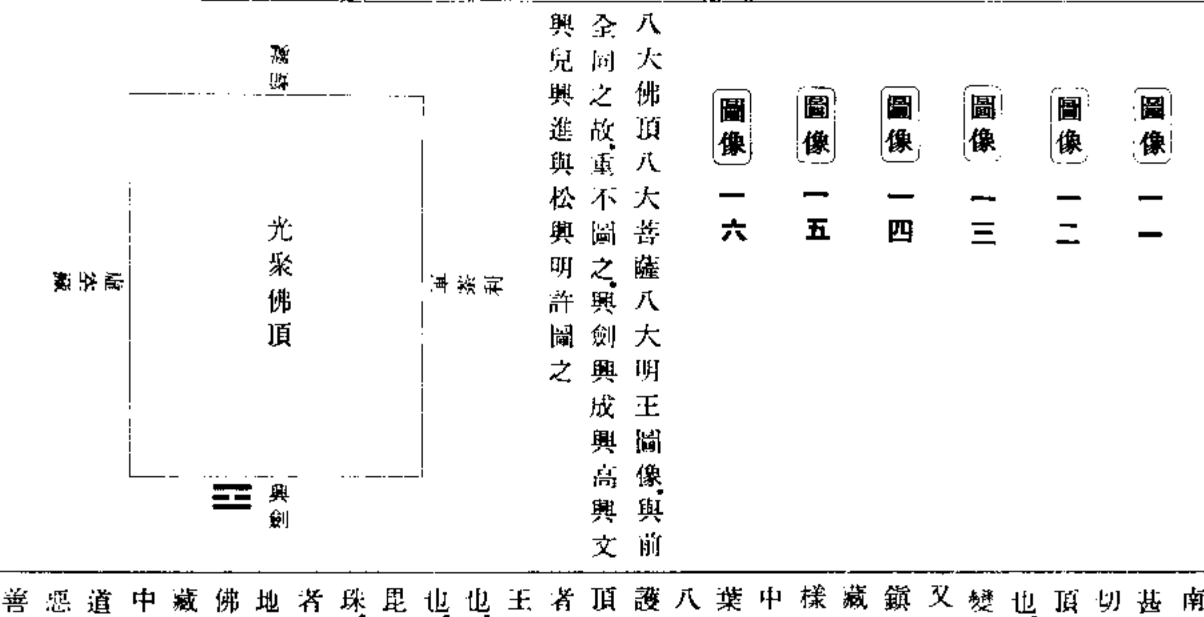
南　光聚虛空大咲焰魔
坤　廣大普賢步擲羅刹
西　白傘金剛降三水天
乾　勝佛文殊大威風天
北　尊勝除蓋不動毘沙門
艮　極廣地藏無能伊舍那
東　最勝觀音馬頭帝釋
巽　無量慈氏大輪火天

寶心[梵字][梵字]抄云

南　光聚虛空軍荼焰魔興劍
坤　發生觀音馬頭羅刹興成
西　白傘文殊大威水天興高
乾　勝佛除蓋不動風天興文
北　除障慈氏大輪多聞興兒
艮　廣生地藏無能伊舍興進
東　最勝金剛降三帝釋興松
巽　無邊普賢步擲火天興明

圖像　九

圖像　一〇



圖像一一

圖像一二

圖像一三

圖像一四

圖像一五

圖像一六

八大佛頂八大菩薩八大明王圖像與前全同之故重不圖之與劍與成與高與文與兒與進與松與明許圖之

南方餘方準之可知云々石文抄云甚祕之甚祕之說云是法本尊眞實理智不二一切佛頂以可爲本尊經說胎藏攝一切佛頂者暫說理之邊也理不離智故亦不二也故八大菩薩理所變八大明王者智所變也八大佛頂者卽顯理證智不二像也又八方天男女相具理智所變也又此法鎭法也鎭守護也守護必具男女也故胎藏相向守護門男女也又無能勝無能勝樣亦男女也是皆守護之義也故胎藏界中胎卽理智不二法性佛也八大佛頂八葉所顯現也八葉者八大菩薩八大明王八大佛頂八方天如是一體所變八方鎭護法也云々大結界法云此法者攝一切佛頂法也攝一切佛頂者大日法也此大日者大日金輪是也此金輪者大金剛輪明王也大金剛輪明王者攝一切佛頂輪王也攝一切佛頂輪王者一切如來頂輪王也一切如來頂輪王者毘盧遮那如來也毘盧遮那如來者如來常住法體如意寶珠寶珠者自心自性清淨法性蓮華者萬法能生理體本來本有自性神堅牢地神是也仍結果大地上者福智涌出諸佛雲集善神降臨惡神除滅是字本妙藏寶珠無礙德也然者此法寶珠法云々祕中祕也陀羅尼集經諸佛大陀羅尼都會道場品云東西南北四維上下所有一切惡鬼神等皆出我結界之所七里之外若善神鬼我佛法中有利益者隨意而住作

此語已用水石澆遍灑道場之地卽作前軍荼利法一度結界其結界印呪如軍荼利部中所說更無別法當結界時住阿闍梨心操遠近寬迮爲界文一髻尊經云白觀自在菩薩言我有成就七日供養作壇法若有沙門欲成就大驗得是處已以白月一日手執香啓白一切諸佛般若菩薩金剛諸天一切業道冥祇今此地者是我之地我今欲立七日大壇法此院內東西南北四維上下一切鬼神皆須出去結界七里之外若善神鬼神等隨意住說此語已次第依彼軍法辟除結界文

私云大師高野結界啓白陀羅尼集經文意也

或支度云

注進大佛頂御修法一七箇日支度合

蘇蜜名香少々五色糸五丈（各色每兩）壇數布五端方八尺八角壇一面（大壇）六尺壇方一面（護摩壇）三尺五寸壇二面（十二天壇聖天壇）脇机五脚禮盤二面半疊四枚燈臺十六本壇供米貳拾三石捌斗（之內大壇八石四斗護摩壇八石四斗十二天壇三石五斗聖天壇三石五斗）御明油三斗五升（之內大壇一斗五合護摩壇一斗五合十二天壇三升五合聖天壇三升五合御讀經所七升）阿闍梨伴僧十六人承仕六人駈使八人見丁四人（各淨衣）淨衣白色乳木白纈長八尺香藥幷相應物等（有別紙）

右注進如件

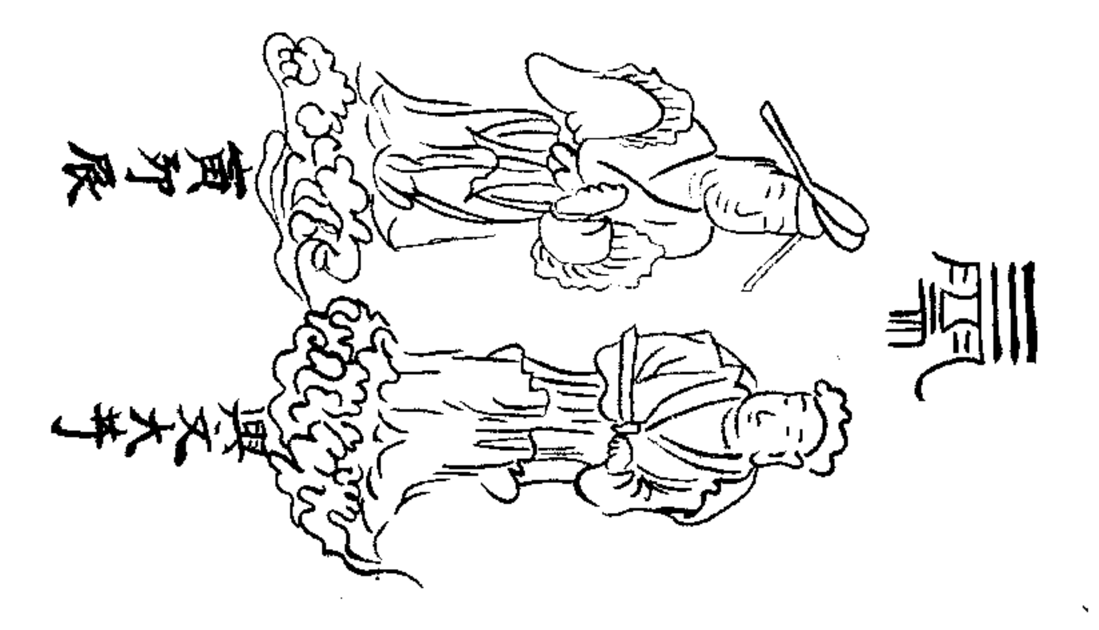
永保三年七月二十一日

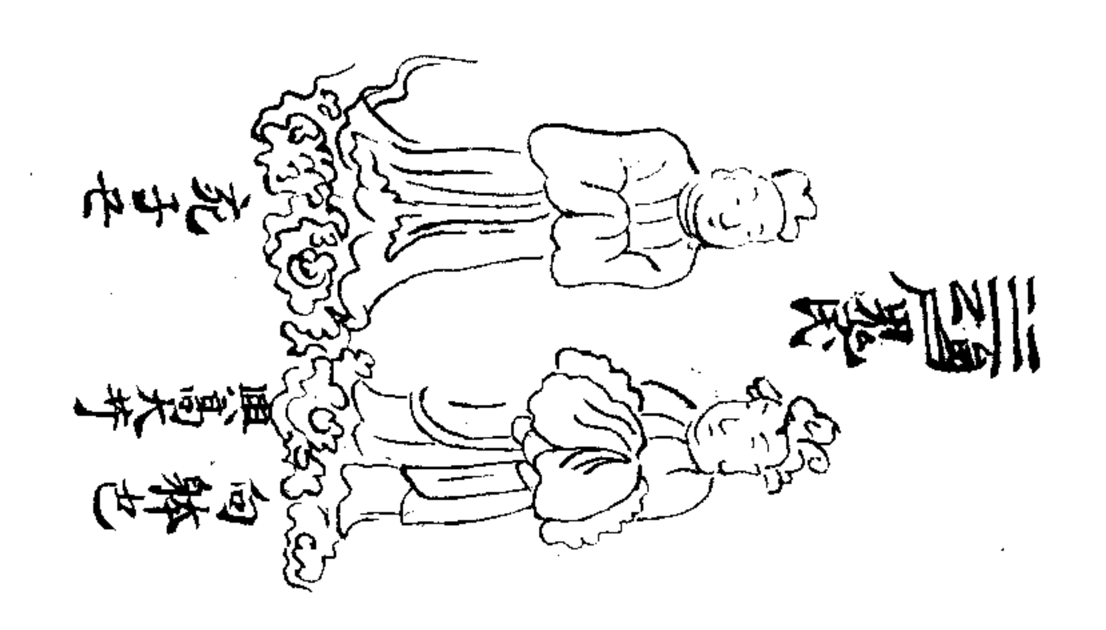


圖像 No.9. 興劍大菩薩



圖像 No.10. 興成大菩薩





圖像 No.11. 興高大菩薩　圖像 No.12. 興文大菩薩



圖像 No.13. 興兒大菩薩　　圖像 No.14. 興進大菩薩





圖像 No. 15. 興私大菩薩　　圖像 No. 16. 興明大菩薩

心尊注進大佛頂御修法相應物　行事大法師源實
支度合
圓鏡十六面之中八枚在軸八枚如常（徑八寸）金輪八枚（徑八寸）香爐五枚（如常）鉢一口（徑八寸口徑八）
一尺二寸小鉢三口（有口徑尻居五寸）花瓶五口（長寸）
蓮花臺一座（高五寸弘八寸）已上六種金銅蓮花座
十六枚（高五寸弘六寸）彩色天蓋橋一具鳥居二本
已上造木天蓋一枚（方一丈廣）幡八流（大四流長八尺小四流長六尺方八尺）
已上白色絹敷曼荼羅一幀
右注進如件
永保三歲七月二十一日
中宮（京極ノトノトノ六ノ）御祈（堀河院母后）源尊（範俊弟子也實六八六修右大小阿ノアキノア）闍梨出此支度一
門人人嘲之云云或人語云雖出此支度公
家不被用之其後遍智院僧都可被勤修
有仰云云時源尊彼僧都御許參御支度可
有御用意之由申請處更無信受云云
大佛頂經七云栴檀沈水蘇合薰陸鬱金
白膠青木零陵甘松及鷄舌香文
私云出支度五香依此文歟又名香大
旨此內也

白寶口抄　金輪法上

本書事

金輪王佛頂略念誦法一卷
不空譯　貞元新入目錄　圓覺海仁
運珍云金輪王佛頂要念頂法一卷
奇特最勝金輪佛頂儀軌法要一卷
運仁行錄共頂字次有念誦字又仁運
二錄軌次有法要字行錄無之

金輪佛頂抄一卷
運

遍照佛頂等眞言一卷
仁

金剛頂瑜伽佛頂心眞言一卷
運

熾盛佛頂威德光明眞言儀軌一卷
仁運敍錄云大聖妙吉祥菩薩說除
災教令○法輪一卷又名熾盛光佛頂戒
賢三藏十二紙說除星陵逼命宿災難
或古本外題云熾盛光佛頂儀軌內題
云大聖妙吉祥菩薩除災教令法輪出
文殊大集會經息災除難品亦云熾盛
光佛頂

一字佛頂輪王經五卷
菩提流志譯　亦名五佛頂經或云四
卷圓覺梵釋云一字佛頂輪王經四卷
又名佛頂經或亦五卷　貞元
菩提場所說一字頂輪王經五卷
不空譯　新入目錄　海仁珍圓覺

奇特佛頂經三卷
不空譯　內云一字奇特佛頂經威德
品　貞元新目錄　圓覺海仁珍云一
字奇特佛頂經三卷（不空）

一字頂輪王瑜伽經一卷
不空譯　內云瑜伽翳迦說沙羅烏瑟
尼沙訖羅眞言安怛那儀則一字頂輪
王瑜伽經（不空譯）　貞元新入目錄

一字頂輪王瑜伽經一卷（不空譯）
海仁珍圓覺
私云上三卷同經敍錄又出之圓今題
但經字下有儀軌字（注云不空譯四紙）

大陀羅尼末法中一字心呪經一卷
北天竺寶思惟譯　貞元

大陀羅尼經一卷
澄

金剛頂經一字頂輪王瑜伽一切時處念
誦成佛儀軌一卷
不空譯　貞元新入目錄　仁珍圓覺
珍云金剛頂經一字頂輪念誦儀軌一
卷不空

一字佛頂輪王念誦儀軌一卷
不空譯　貞元新入目錄　圓覺澄海
行仁運珍並無佛字澄云一字頂輪王
瑜伽法云云行運錄注云○（依）忉利天宮
所說經譯

一字頂輪王要法別行一卷
仁　仁云一字頂輪佛頂要法別行一

卷
一字頂輪王印一卷
澄
梵字一字頂輪王儀軌一卷
海
梵漢兩字一字呪王陀羅尼一卷
澄　祕錄云金輪佛頂法三。蓮錄云金輪王佛頂略念誦法通一切佛頂尊同用一卷。叡錄云頂輪王大曼荼羅灌頂儀一卷 集沙七門紙吉祥

受灌頂可修此法事

一字頂輪王念誦儀軌云。修行者先當入此頂輪王大曼荼羅得阿闍梨灌頂印可方受此法〇然後於淸淨處安本尊像向西稽首禮文奇特佛頂云。夫欲修習一字法者。先從師受灌頂蒙印可方得諸學微妙軌則文時處軌云。於此教法中一字不應向未灌頂者說。本尊諸法教法除本受法師設雖同行人亦不得爲說文

名字事

口云。一字金輪佛頂者。以種子三形尊形爲名也。一字者[illegible]字也。此一字中攝無量祕法。速疾成就功德超餘法。摧破惡業力用勝諸佛故。得唯佛一體勝絕不共一字名也。金輪者世間四輪王中以金輪王爲最勝故。此尊亦然也。於諸佛中最勝也。佛頂者如來無見頂相之功德。諸佛衆德之頂也。大疏第十云。一切佛頂者。謂十佛剎土微塵佛之頂。頂是尊勝義。最在身上也。卽是十八不共法之別名文此諸佛頂總名也

問。金輪佛頂者。八佛頂中金輪佛頂歟如何　答。八佛頂中最勝佛頂。大妙甘露經一云。一字最勝佛頂輪王文是八佛頂隨一也。今佛頂八佛頂總德名也。不空譯大佛頂陀羅尼啓請云。一字金輪八佛頂文此文〇八佛頂外擧金輪佛頂也。可知

問。陀羅尼集經十二云。第三坐主名釋迦金輪佛頂文亦五佛頂輪王經等第一同之。今金輪佛頂同異如何　答。釋迦金輪螺髮形。身金色。定印上置輪。以須彌山爲座。是天等主。應身金輪也。今本尊大日金輪著。五佛寶冠。身白色住智拳印。以七師子爲座。法身金輪也

問。先大佛頂與今金輪勝劣如何　答。大旨一同也。大妙甘露經一云。大佛頂名最勝金輪佛頂文此大佛頂金輪佛頂同體異名歟。但大佛頂胎藏大日住金輪三摩地顯[illegible]字理性色。以身德爲內證智拳印誦大陀羅尼。廣行八大佛頂八大菩薩八大明王等也。一字金輪佛頂金界大日住金輪三摩地顯[illegible]字智德。以心理爲內證攝一德。行萬德含藏義。智拳印用一字呪。此二尊兩部大日。入金輪三摩地。智德表事法同世間七寶等化儀以智顯事。智自本方取事故。法源奧故。五百由旬內一切明世間出世間不流通不成就云〻尊無上故。機見奇特身。諸聖衆皆顯勝絕不共唯佛一體故云〻行者依此法修行卽身成佛無疑。大師旣修此三昧者現證佛菩提時處軌文。卽身成佛最前引用之誠有故也

西院云。問。金界大日別稱金輪。付其別稱義門異哉　答。遮那金輪外相義門異也。其外相異者。大日五智體。流出智德心顯三十七智。金輪佛界主智德顯事法。輪寶等化儀智顯事。智從本事方取故。智德表事法也。凡修此法時。五百由旬內修行何祕法不可有其驗。無上法王故覆諸法德也。是則智顯事表世間相同也。修兩部大法總無如此等事。彼外用不同大概如此云〻

問。大佛頂者。攝十方〇剎土微塵數諸佛頂爲八種佛頂。此八佛頂猶攝一尊。名攝一切佛頂。是大佛頂諸佛頂總名也。今金輪佛頂亦有總名義乎　答。儀軌云不空譯上上一切佛頂主宰一字頂輪王文又別儀軌云。一切佛頂輪王之輪王文此等文攝金輪一尊條無異論。其上大妙甘露經云。大佛頂名最勝金輪佛頂文既以大佛頂名金輪佛頂歟。可知

問。大佛頂金輪佛頂同體。何作各別次第修行之乎　答。大佛頂名最勝金輪佛頂文是大佛頂與金輪佛頂攝一切佛頂位等同之故歟。此二尊兩部大日入金輪三摩地也。謂胎藏大日住攝一切佛頂輪王三摩地。以[illegible]字爲種子。尊形紫磨金色住

法界定印。居中臺八葉。八大佛頂乃至八大菩薩八大明王等圍繞。是胎藏以能生能成爲本誓故。雖攝諸佛頂猶有諸尊圍繞儀。是生善義也。金輪佛頂金界攝一切佛頂輪王也。三十八帖云。攝一切佛頂輪王金輪佛頂也云々金界大日住一字金輪三摩地。著五智寶冠。白色住智拳印。此金輪獨一法身故無諸尊圍繞儀。軌云。纔見奇特身。諸聖衆皆殊顯勝絶不共唯佛一體故文是金界以能摧能滅爲本誓故。滅諸佛頂只行金輪一尊也。是滅罪義也。故此二尊滅罪生善故作各別次第。先德深意在之歟

種子事

[梵字]亦[梵字]是御筆樣云々

口云。此[梵字]字離字也。但[梵字][梵字]此二字何無差別。何不苦歟。或云[梵字]字謬也云々此[梵字]字[梵字][梵字][梵字][梵字]四字合成也。先[梵字][梵字]二字反之フ也。字[梵字][梵字]二字反之ル也。故可讀フルンㇳ而ハヒフヘホ故讀ホラリルロ故ルㇳロㇳ讀也。故ホロンㇳ讀之也。先字體[梵字]字有不可得也。是三有二十五有也。金輪此中一切衆生本有常住淨菩提心體。縦雖輪迴六趣更無變易。不壞不變故。六趣衆生今遇此教。開發如實知自心悟也。[梵字]字離塵染不可得字故。成諸有塵染淸淨無垢義。[梵字]字損滅不可得字。是亦三界六趣諸有皆悉損滅也。亦摧破義也。但不可得故諸有皆成眞善妙有。[梵字]字金剛頂經云。邊際不可得文是大空智圓滿義也。大妙甘露經云。修三摩地。當於自心觀部嚕吽合三而成佛頂輪王。形量盡虛空法界無有邊際。迴然淸淨。得成佛身無有生死。不轉肉身得無漏果。此文四字功能也。邊際[梵字]字也。淸淨離塵垢故[梵字]字也。生死不轉肉身[梵字]字義。得無漏果[梵字]字。損滅生死得果故也。能可思之

又云。[梵字]字金輪自性本覺功德也。是自性常住眞善妙有之有也。若約衆生迷體妄染之有也。雖然法性有不二本者之前。生佛不二法爾平等也。迷悟一體因果倶時也。故二十五有等悉六大法身妙德也。[梵字]字塵垢體。此法性微細體也。若約衆生塵沙煩惱此煩惱無明黑闇義。[梵字]字火大字。是日輪同體義。日輪明時黑悉闇去。是摧破義。凡明闇非他故。法爾平等具德也。仍[梵字][梵字]二字內證外用生身法身理智種子。智德斷德兩部功德也。從此二字出生大智大悲化用故二字合成也。[梵字]字損滅故。[梵字]字加[梵字]字。破三界有故應身也。破有法王應身釋迦故也。亦[梵字]字加[梵字]字摧破塵垢。[梵字]字南方智火法身內證[梵字][梵字]也。故當隱諸相好變身爲此呪說。是變化身形相歸常住不壞金剛舍利故報身也。又摧破塵垢斷惑義。斷惑智用故報身義也。[梵字]字空點。空者生佛不二。隨緣不變本覺本有一如常住。五佛所證大空智處也。是法身也。故此一字三身卽一。不暫離時義也。故智論云。若聞婆卽知一切法不可破相。嚕引卽羅字。一切諸法離塵染義。唵卽阿字門。此阿有內外音。阿者是外聲。鄔者卽內聲也。瑜伽中一字義云。一切諸法本無壞無失無染。此二義卽勃嚕唵三字之義。三體本自一也。阿卽法身。羅是報身。婆應身表三身一體故三字合爲一字也文又大師卽身義引經云。能證毘盧遮那三身果位文此義也。文泉房云。師口云。[梵字]納三身之相好也。隱化身三十二相八十種好之色身爲此呪也。〇受用身隱八萬四千相好爲此呪。自受用身理智法身隱無量無邊之相海爲此呪也。結勝身三昧耶印誦[梵字]字印自身五處。圓滿五智卽自身同虛空法界身。五智卽三身也。故金輪法納三身之舍利。輪法納三身之舍利法習也云々

同口云。此一字是身口意三密合字也。亦是[梵字][梵字][梵字]三字合成[梵字]字也。此三字卽三密。三密卽三身也。故此一字者含彼三密三身功德字也云々

口云。付釋迦金輪此[梵字]字習舍利一體也。末法經云。我滅度之後分布舍利已。當隱諸相好變身爲此呪文此呪者[梵字]字也。或云。付此字有二種[梵字][梵字]是也。[梵字]大日金輪種子。字體[梵字]字故也。[梵字]釋迦金輪種子。字體[梵字]字故也云々

口云。此說頗雖有其謂未見說處。若胸臆說歟。玄祕鈔[梵字]或傳云[梵字]文妙鈔云。種子[梵字]或[梵字]文傳受集第三云。[梵字]云々覺禪鈔

云。[梵字]大日法身也。[梵字]釋迦應身也云々
三形事
口云。三昧耶十二輻金輪也。時處軌云。復
從日輪內涌出大法輪。金剛之所成。輻輞
皆鋒銳。其色如檀金。遍流大威光過聚塵
數日。依住日輪面金剛表極堅。圓顯福智
滿利。爲無戲論斷壞諸妄執。光表一切智
除破諸過暝。以是現輪形量同虛空故。處
空諸如來盡入於輪內文此輪不說輻數。
奇特佛頂經一云。結印安於頂。卽想十二
輻金輪文今三形依此經說歟。祕鈔[梵字]字
變爲十二輻云々常喜院五十卷抄云。左
府僧都抄云。最祕說云。十二輻輪是寬俊口傳也
今十二輻輪師師相承之祕傳也。謂十二
輻表流轉十二因緣。此十二因緣依最初
無明違逆法性。依此違逆輪廻六趣有十
二因緣摧破彼無明煩惱等。十二因緣當
體卽常住不壞。十二輻金輪體也。又云。厚
變紙云。中台有勃嚕唵字。則爲金輪王。輪
變成大日如來一字頂輪王文此次第不
見何輪。時處軌不說何輪之故依此軌也。
又云。厚變紙[梵字]字則爲八輻輪云々四卷
抄成就院七卷鈔常喜院心抄西院〇等
皆共八輻輪也。是卽八輻輪表八識。八識
轉成八葉。是八葉九尊義
問。八輻輪說處如何 答。瑜祇經佛眼品
云。前葉畫一切佛頂輪王。手持八輻金剛
寶輪文尊勝軌上云。最勝佛頂〇右手持
蓮花。上安八輻寶輪。光焰圍繞文依此等

文歟。石文抄云。三摩耶形千輻輪云々覺
禪鈔云。或千輻輪云々
私云。千輻輪七寶中輪寶。是千輻輪也。
十住心論二云。轉輪聖王得千輻文此
輪爲三形歟。千輻輪事見菩薩處胎經
等云々
問。流流次第皆付彼輪說處作之歟如何
答。不爾。彼流流次第等見之。皆依時處
軌之意作之。而彼軌輪不說何輻故師師
義各別也。只可依師傳歟。不可偏執也
道場觀事
金輪王佛頂要略念誦法不空譯云。想曼荼
羅中有香水大海。於海中心有妙高山。七
重金山周匝圍繞。於妙高頂上有八葉白
色蓮花。於一一葉上右旋布列輪王七寶
所謂金輪象馬珠女兵及主藏。當前第八
葉想安佛眼尊。十佛頂眷屬前後圍繞文
時處軌云。卽觀此智輪變成金輪王遍照
如來身。形服如素月。以一切相好用莊嚴
法身。戴金剛寶冠。輪鬘爲首飾。衆寶莊嚴
具種種挍飾身〇智拳大印。處於師師座
日輪白蓮臺文
口云。今道場觀依此兩軌意歟。壇上有香
水海等要略念誦法意也
問。何必觀妙香山乎 答。祕藏記云。下方
虛空謂心虛空。則劍也。是虛空有法身。其
法身因不可得。是欠。是法身慈悲具足能
度脫衆生界。是慈悲斯水卽鑁也。金龜佛
性。是佛性能遊生死與涅槃。如龜能遊水

與陸。是則鉢羅也。須彌山是法身。七金山
者七覺支也。是法身一切法文之根源故
曰須彌山爲座文文意可知
問。妙高山上不觀樓閣。其意如何 答。若
觀樓閣山上有五峰八柱樓閣。〇廣無中
邊。以諸妙寶莊嚴挍飾。無量光明照曜。其
中有大曼荼羅云々但如次第不觀樓閣。
是以法界爲道場故也。卽壇上自心故。眞
觀自心。密嚴花藏本來胸中故也。金輪亦
衆生淨菩提心體。心虛空菩提無二。故於
行者自心觀須彌山頂。猶甚深也。須彌山
法身。故自心本有法身上顯淨菩提心體
爲本尊。以我身爲道場故。別不觀樓閣。只
以五大所成爲五智五峯。以八識爲八柱。
以發菩提心爲師子座。以我性心蓮爲座。
以七識爲七寶。以兩眼爲佛眼。以九識心
王爲本尊也。故大妙甘露經云。又修三摩
地。當於自心觀部嚩吽合三而成佛頂輪王。
形量盡虛空法界。無有邊際。迴然淸淨得
成佛身。無有生死。不轉肉身得無漏果文
私云。石文抄云。行法間用心。先觀我心
月輪內有[梵字]字。字變成輪。輪變成本尊
金輪佛頂七寶圍繞。是我本有金輪顯
現給也。亦本尊召請時。施主召請僧壇
上。彼施主心月輪內有字。字成三昧耶身。
三昧耶身變成本尊。一字頂輪王七寶
圍繞。又所向本尊心月輪有[梵字]字。字變
成三形。形變一字金輪。如是觀以本尊
印。先印施主。次印本尊。次印己身。三種

一體。即唯一佛全無二體。心佛及衆生
是三無差別即是也。非是金輪一法。一
切行法如是可用心也。但爲自行除施
主觀也云云此觀雖非當流習有興故
爲才覺載之。凡入我我入觀意歟

師子座事

問。大佛頂法云。壇上有[illegible][illegible][illegible]三字。作七
大師子王云云今次第不用種子條如何
答。大佛頂法師子座依略出經意也。今
次第依時處軌。彼軌處於師子座云云是
不說種子故不用種子也。凡師子座者大
日如來處座也。金剛頂義決云。師子者諸
獸中王。於諸獸中遊行無畏故。盧遮那佛
亦復如是。諸法之王。於諸法中變化無礙
故是故據師子座也文又此師子者敢食
金剛杵也。時處軌云。修行諸尊者五百由
旬內尊皆不降赴亦不賜悉地。以輪王威
德斷壞諸法故文行者修此法時成金剛
杵。他人修彼法至摧破彼法也。故就斷壞
諸法也。又他人修彼法時。成金剛杵來摧
破我法。其時此師子噉食彼杵也。故諸尊
法散念誦時。誦一字呪互令噉食彼金剛
杵。故所修法必成就。尤有由緒也

問。有七師子云云其依憑如何　答。七師
子者表七覺支也

問。次第云。白色八葉大蓮花王云云其意
如何　答。八葉表八識菩提也

本尊事

口云。熾盛日輪者。[illegible]字胎藏理也。能居尊
金界智拳印大日。是理智不二之義也

問。次第注云。形相如金剛界大日云云是
金剛界大日有何別乎　答。形相無別歟。
但以輪[illegible]爲首飾。亦座熾盛日輪爲異也。
次第裏書云。斯尊有二種。所謂大日金輪
釋迦金輪是也。但常所行者大日金輪也。
云云厚變紙云。又大日金輪身金色戴五
佛冠。衆寶莊嚴如常結跏趺坐。仰左手掌
當心置輪。右手作施無畏云云可尋之。釋
迦金輪佛形如釋迦像。作法界定印當臍
上置輪云云大日金輪法身。釋迦金輪應身
也。我化身也。我與檀越冥會成同一體茶
護摩云云惠什云。金輪曼荼羅有三種。一
肅須彌山大海山上坐大日智拳印上方[illegible]
釋迦金輪有七寶并二龍王云云件本範
俊僧正大佛頂彼借給而義範僧都懸其
佛被行金輪法通用之歟。居本拜見不書
其銘。仍不審也云云

私云。十卷抄大佛頂曼荼羅是也
一八葉蓮花中臺書定印大日。黃〇色。定
印上在金輪。八葉周匝七寶圖書之云云

私云。是相叶要略念誦法文歟。今一時
處軌意也。仍略之。所詮時處軌許大日
金輪也。餘經軌皆釋迦金輪也。縱雖金
輪曼荼羅多種不可出此兩尊。若人依
意樂雖圖兩尊不二不可過三種曼荼
羅歟

智證請來。日輪內書智拳印大日。坐七師
子。上有天蓋。左右前有七寶云云

私云。[illegible][illegible][illegible]古本紙形銘云。大師御筆
云云此智證請來本符合也云云
實勝云。內院四隅嬉鬘歌舞。第二院四角
外供四方四攝。第三重八方天也云云

七寶事

時處軌云。備七珍圍繞。寶輪在前。餘寶
右旋置。珠寶與無量摩尼衆圍繞。次寶女
亦與無量綵女俱。馬寶及象寶主庫藏神
寶各領自眷屬無量衆侍立。兵寶持金剛。
無能勝爲師。佛眼如來母共寶居八方。如
世金輪王具七寶眷屬如來頂輪王以佛
無上寶爲眷屬圍繞文要略念誦法云。於
一一葉上。右旋布列輪王七寶。所謂金輪
象馬珠女兵及主藏當前□□八葉想安
佛眼尊文大妙金剛甘露經云。女寶馬寶
象寶主藏神寶輪寶如意珠寶兵寶周匝
圍繞文長阿含經十三云。輪王七寶者金
輪寶在前白象紺馬神珠玉女居士主兵文
正法念經千幅金輪寶象寶馬寶主兵寶
居士寶形寶女寶云云涅槃經十一金輪
寶象寶馬寶女寶摩尼珠主藏寶主兵
寶云云小野厚變紙云。輪寶者金輪具足
千輻自東來也。象寶者自南來有六牙。金
銀按飾飛虛空。馬寶者自西來毛靑尾朱。
行不移動飛虛空。珠寶者如意珠也。自東
來。八角四面有火光。長一尺六寸或云三
肘。女寶者玉女瑞正面如桃花。王左右不
失時節。主藏寶者居士身。體紅色得天眼
通。兵寶者四兵自然來。如此寶輪王出共

有命終一時滅云々七寶次第經軌不同也。故流流次第不同歟。今次第七寶注文同阿含經說也。七寶事大佛頂法委細也。故略之

前葉安佛眼事

口云。金界大日所變金輪前葉佛眼。胎藏大日所變佛眼也。其故佛眼身色如水精。戴五佛冠住法定印。兩目微笑。住白蓮花月輪中云々是玄祕抄金輪曼荼羅圖位佛眼注文見。法界定印胎藏大日入金輪三摩地。住胎藏日輪理也。是爲顯定惠不離理智不二之義互爲主伴。理智自爲表裏。不二相應也。故佛眼曼荼羅前安金輪。金輪曼荼羅必安佛眼尊也云々或云。佛眼曼荼羅前葉安佛輪。釋迦金輪也。本尊佛眼大日所變也。金輪曼荼羅前葉安佛眼。是金剛薩埵所變佛眼也。本尊金輪大日所變也云々師傳實有興。但證據可尋云々

問。瑜祇經佛眼品云。作一切佛母身。從一切支分出生十疑誐沙倶胝佛。一一佛皆作禮敬本所出生。於刹那間一時化作一字頂輪王文是佛眼能生。金輪所生故安前葉。佛眼曼荼羅尤有其謂歟。今金輪曼荼羅以能生佛眼爲伴。以所生金輪爲主條如何　答。佛眼前圖金輪釋迦金輪歟。謂爲諸天主居七曜中拂天災故。金剛頂經云。白佛眼毛孔生金輪。自金輪毛孔生七曜文是次第出生義可知。今本尊金輪金界大日所變金輪也。故非佛眼所生金輪也。故爲主也

問。佛眼前金輪釋迦金輪義如何　答。大日金輪住智拳印。今道場觀本尊形相是也。釋迦金輪身金色螺髮形也。著赤色衣住法界定印。印上置輪也。故佛眼品云。中盡我身。當於我前一蓮花葉上畫一切佛頂輪王。手持八幅金剛輪寶文是非釋迦金輪乎

問。何故佛眼出生釋迦金輪乎　答。疏五云。佛眼亦是釋迦佛母。此方譯爲能寂母也文別記云。遍知眼亦名能寂母。即釋迦母也。又名佛眼佛母文此意歟。但胎藏一曼荼羅從中臺出生三重曼荼羅也。佛眼居第二重遍知院。釋迦居第三重。故知佛眼大日所變。釋迦佛眼所變也。無異論。又八佛頂說釋迦院故。釋迦所變金輪又以勿論也

問。佛眼前安釋迦金輪。其義爾也。今大日金輪前安佛眼。其所表如何　答。佛眼理爲本尊時。以金輪智安葉爲伴。成伴故應身釋迦金輪也。亦金輪智爲本尊時。以佛眼理安葉爲伴。成主故大日金輪也。所詮佛眼金輪互坐臺葉。大智大悲二德互爲主伴。表定惠不離理智不二也。密教大都攝大智大悲二法。此二德金輪佛眼兩尊也。故諸尊法散念必加誦佛眼金輪呪。故諸尊令等同此悲智二德義也。佛眼母德是大悲故有長養德。金輪父義。是大智故有摧破威故。佛說一字頂輪王經時。諸外道等捧器杖來佛所爲害佛。爾時佛說[illegible]字。即彼器杖一一摧破。佛說經已說佛眼眞言。即器杖如本成已。時外道言。我等持器杖爲害佛也。今佛具無用也。奉佛。取之爲眞言道具。今鈴杵等是也。又五佛頂經云。歸命勃琳咋。如來說是呪時○彌勒等菩薩亦無有能鬪瞻觀者。其觀世音金剛密迹主。以佛威神遶然之間悶識躃地○今復說佛大明母呪○觀世音密迹主菩薩。以呪威力即醒○諸威德一切天衆各覆本心文故金輪能破體。佛眼能生體也

白寶口抄　金輪法中

印眞言事

智拳印（名之覺勝印。依軌云。現證大菩提故名覺勝印）

時處軌云。中小名握拇。頭指拄大背。金剛拳乃成。右握左頭指一節。當面心。是名智拳印。當誦此密言　勃嚕唵（三字。字聲成一字。急呼之）

三密纔相應　自身同本尊
能遍入佛智　成佛猶不難
獲智壽力年　得一切遍行
現證大菩提　故名覺勝印
若修此瑜伽　設現造無量
極重諸罪障　必能超惡趣
尅（證取本）疾證菩提　爲顯此最上
甚深祕密義　故住此大印
奉能堅執持　諸佛智法海
堅固不散失　能成一切印
故號金剛拳　右執左頭指
十方剎土中　唯有一佛乘
如來之頂法　等持諸佛體
是故名智拳文

口云。今次第印解文是口傳也。玄祕抄云。義範。範俊。三寶院權僧正。大教院覺意僧都等。皆以此印爲此法祕事。一卷軌有之云云。此印習即身成佛祕印故也。軌云。現證大菩提故名覺勝印文。速證大覺位意分明也。大師即身成佛義最初引一字頂輪王經（○中略）此三昧者現證佛菩提文。爲證據。深意在之。今次第眞言注云。無上攝縛之義。即現世得成無上覺。鑁印祕訣。右手之五指無漏五大。即佛果五智也。左手五指有漏五大。即行者身也。立風指握之。風者行者命息也。以此命息繼無漏法性大空得常住壽命義也。是非即身成佛乎。又云。左五指配五道時。風指人道也。故行者即體。右五指五智如來故。戴五智寶冠。不轉肉身速證大覺位也。自身同本尊能遍入佛智。成佛猶不難○現證（○大）菩提故名覺勝印文。此意也。是灌頂大事也。可祕可祕。又云。智拳印〔梵〕者〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕四字合成也。以此四字配智拳印。先兩拳各別結之。即隔生佛二法也。是〔梵〕字有義。即北方釋迦也。次立左風指。行者遇此教離實有執情發菩提心義。風指金剛指也。是理中金剛部。大圓鏡智淨菩提心體。發菩提心故伏煩惱怨敵。是〔梵〕字損減義也。次風指著右火指本。是南方〔梵〕字義也。次著右空指。行者菩提心既證大日法身空位義。是〔梵〕字大空點義。西方證菩提門成佛義也。即成智拳印誦〔梵〕。是四智總合獨一法身義。儀軌說尊云。顯勝絕不共唯佛一體故文說印云。十方剎土中唯有一佛乘。如來之頂法等持諸佛體。是故名智拳。又五佛頂經云。諸經所說一乘中道實相法界。皆是一字佛頂之異名文。是一乘妙理諸佛同體實際也。故同歸此尊一一體。故云一佛乘。是一法界皆攝此一印一字也。故眞言注云。是無上攝縛義云云。此意也

心地觀經云。是名引導無上菩提第一智印。亦名能滅無明黑闇大光明印。結此印加持身故。十方諸佛摩行者頂授大菩提最勝決定記。是毘盧遮那如來無盡福聚大妙智印。爾時行者結此印持念眞言。十方世界無三惡八難苦果。同受第一清淨法樂。我今首上有大寶冠。其天冠中五佛如來結跏趺坐。我是（○毘）盧遮那如來。圓滿具足三十二相八十種好。於大光明照十方界。利益安樂一切衆生。如是觀察名入毗盧遮那如來最勝三昧文

攝眞實經云。頂有五寶天冠。天冠中有五化佛。結跏趺坐。作此觀已。即結堅牢金剛拳印。先以左右大拇指各入左右手掌內。又以餘四指堅握母指作拳。即是堅固金剛拳印。次竪立左頭指。其左拳背當心上。其掌面轉向左邊。即以右拳小指握著左拳頭指一節。又以右拳頭指之頭柱著右拳母指一節。亦安心前。是名菩提引導第一智印。亦名能滅無明黑闇印。緣此印加持諸佛與行者授無上菩提最上決定之記。即是毘盧遮那如來大妙智印。瑜伽行者結此印已。運心作想。一切衆生同結（○中略）印。十方世界無三惡道八難苦果。悉皆受用第一義樂。持眞言曰

唵（一）吽（二）惹（三）弱（四上）佐（五）

復次瑜伽行者持眞言。一一觀察五色想。第一結菩提印入毘盧遮那如來三昧。當

觀唵字色及我身十方世界悉皆白色。若瑜伽行者修此觀門之時。自身及與一切衆生所有無明煩惱惡業自然消滅。行者及一切衆生速得成佛故文此兩文智拳印功能也。即金輪大日一體故結智拳印。入金輪最勝三摩地作此觀。化他行者也。自證極滿後必趣化他故。是等行者要心也。諸尊法可准知之也

眞言事

𑖡𑖦𑖾𑖭𑖦𑖡𑖿𑖝𑖤𑖲𑖟𑖿𑖠𑖯𑖡𑖯𑖽歸命𑖥𑖿𑖨𑖳𑖽種子

口云。時處軌無歸命句。經幷餘軌有歸命句。梵本一字頂輪王軌云。𑖡𑖦𑖾𑖭𑖦𑖡𑖿𑖝𑖤𑖲𑖟𑖿𑖠𑖯𑖡𑖯𑖽𑖥𑖿𑖨𑖳𑖽々三合爲一音釋字二合又云。又聲從胸喉中出其言。如蠻太鼓。古譯云。步林者訛略不正也。是無上攝縛義也文但用漢字有異說。

勃嚕唵時處軌尊勝破地獄軌智論　步嚕唵一字頂輪王經大妙經　部嚕

唵金輪軌　勃琳吽五佛頂輪　勃嚕吽經

眞言功能事

一字奇特佛頂經曼荼羅儀軌品第三云。當知此如來佛頂不思議。如是三十二大人相中佛頂爲最勝。如是一切眞言中此佛頂眞言最勝。如是世尊世天中佛爲無上大師。如是佛頂輪王一切眞言中王文一字金輪王經一云。字頂輪王呪能斷他呪。一切障礙毗那夜迦盡皆怖走。作斯壇處方圓五百踰繕那一切他呪悉不成就。諸魔鬼神怖不中住。大陀羅尼末法中一字心呪經云。世尊眉間光內有聲曰。我是大轉輪王一字之呪。無量天仙恭敬圍繞。爾時光中復出聲曰。告釋迦如來。我是一切如來智惠輪王一字心呪。於一切過現未來一切諸佛。我是最上祕密心呪。即說呪曰

𑖥𑖿𑖨𑖳𑖽○釋迦如來說曰○無量佛三摩地門所出生處。所有諸佛菩薩金剛諸天呪法悉攝此中。攝入一切法。此一字頂輪王無量殊勝功德威力。如來滅度後分布舍利已當隱諸相好。變身爲此呪。佛有二身。眞及化身。若能供養者福德無有異。一切諸天人能生希有心。受持及供養所德功德。如佛身無異。當來濁惡世中受持德安樂。能令持者超過三界一切魔界。若有人及以非人等受持書寫供養思求者。當與擁衛令無交患。不墮惡趣。不爲餓鬼藥叉。不貪匱橫死毒火一切疾病皆得除息。若誦一遍得護己身。若誦二遍朋友財物皆蒙擁護。而說偈云

頂王大威德　其力難思議
當來惡世時　佛法將欲滅
能於所時中　護持我末法
能除世間惡　一切諸妖邪
退諸惡星宿　毒害諸鬼神
若聞此呪法　皆悉自摧伏
三部聖者法　具含一字中
一切諸如來　菩薩及金剛
諸天呪祕藏　皆屬一字攝
若見聞之者　如佛現在世文

又云。斯轉輪王如來頂髻之法。能令他法速即毀壞。能令自法速得成就。一切菩薩所共讚嘆。念誦之於四方五百驛內一切惡鬼皆自馳散。一切呪師行其本法。聞此呪皆悉摧壞。一切諸天所有神通皆悉退失文陀羅尼集經一云。復金輪陀羅尼印如前所說。誦者聽者若能至心隨誦一經於耳。塵沙衆罪若輕若重悉皆消滅。無願不果速當成佛。此陀羅尼悉能破壞一切諸法更無有上文五佛頂經云。此一字眞言一切眞言中爲王○若修行滅一切業障。亦除滅一切惡趣之業文

釋尊依一字呪入金輪三摩地事

一字頂輪王經一云。釋迦牟尼佛世尊纔說是眞言。譬如贍部洲大風吹一切樹林叢林葉草葉及花菓悉皆振動。如是纔說是輪王一字眞言。三千大千世界六種振動。須彌盧山亦皆大動大海騰。佛及恒河沙數世界悉皆振動。山谷及海猶如草葉。一切山林河海皆悉振動。一切魔宮如一熾燄火聚。以佛威神加持力故悉皆恐怖魔衆諸天皆自不安歸依於佛世尊。於一切世界中那洛迦趣有情悉皆獲得安樂。爾時世尊作如是神力加持力。令顯現輪王佛頂故。自身作轉輪王形。功德相莊嚴七寶成就文

勝身三昧耶印

時處軌云。次結頂輪王勝身三昧耶

印心額喉頂　其印如前作
堅金剛合掌　即並竪中指

由如青蓮葉　屈頭指各安
中指背上節　當知印相義
大指爲結跏　中頭像佛身
名小成光焰　二掌日月輪
腕表師子座　是故名如來
勝身三摩耶　當誦此密語
[梵字][梵字][梵字]　此毘盧舍那
佛三字密言　共一字無異
適以印密言　印心成鏡智
速獲菩提心　金剛堅固體
速獲灌頂地　福壽莊嚴身
密語印口時　成妙觀察智
即能轉法輪　得佛智惠身
誦密言印頂　成成所作智
證佛變化身　能伏難調者
由此印密言　加持自身成
法界體性智　毘盧遮那佛
盧空法界身 文

金剛頂要略念誦儀軌云。毘盧遮那如來三昧耶印加持心額喉頂。其印以二羽右押左。外相叉並立二忍願如蓮花葉。以二進力各捻忍願背上節如佛身。禪智如佛二足結跏相。戒方檀惠成金剛師子座。二羽掌如常寂光大菩提心圓滿自性光明月輪。誦如上眞言印心額喉頂。四佛即入己體成就四智。同一密合成金剛體性遍照法性自受用智身。眞實教王瑜伽經法佛作如是說。但用大印不待結界護身文。分生印不爲宿業罪障狙壞悉地。設造五無間罪但持大印即現生就證菩提成佛尚不爲難。何況世間果報。現生不遂三世如來言教即爲妄說誑惑世間有情文

私云。常喜院云。此書世云印釋。是智證大師記云々

口云。此印名勝身三昧耶故。成佛體故云勝身。即是佛本誓也。本誓三昧耶也。故云三昧耶也

問。此[梵字][梵字][梵字]眞言道場觀七處加持明也。無量壽軌云。眞言加持威力故。即變此三千世界成極樂淨土文胎藏青龍軌云。名地神持次第眞言文十一面軌云。名淨地眞言文是皆同義歟。又不空三藏菩提心戒并大師三昧耶戒序名三歸眞言。今何用金輪眞言乎　答。此眞言通用三歸三身變淨土之眞言也。金剛薩埵軌云。名毗盧遮那眞言文時處軌云。此毘盧遮那佛三字密言。共一字無異文印既顯佛體。三字亦遮那言也。或變淨土故。變凡夫所見穢土草庵成密嚴花藏寶臺。又像佛身故。轉行者變化所執凡身顯遮那法性佛體也。從凡入佛位道理偏在金輪法。大妙甘露經說得成佛身無有生死。不轉肉身得無漏果。軌云。由此印密言加持自身成法界體性智毘盧遮那佛虛空法界身。是非大日金輪眞言乎

問。一字與三字勝劣如何　答。軌云。三字密言共一字無異。可知

問。若無勝劣何用兩印言乎　答。軌云。但作智拳印誦本尊密言七遍或三遍。即住行住坐隨意作念誦或唯結勝身大三昧耶印便念誦。亦得支分皆不闕。何故此二印獨用成用法。以纔結智拳能攝諸如來。入住處隨順勝身三昧耶。適結此印時一切印已成。十方三世佛所說之密印盡在此印中。又一切如來同一聚密合成此一法身。更無有二相。諸佛皆歡喜菩薩成敬奉天龍人非人攝伏而歸命。由如是義故不待諸印明。一成一切印文是智拳印攝諸佛勝身印攝諸印。故用二印二明也。但[梵字]○字體[梵字]加[梵字]應身義。[梵字]加[梵字]報身義。[梵字]法身義也。即以唯佛一體[梵字]字顯三身義。以三身[梵字]（法身）[梵字]（報身）[梵字]（應身）成一法身故云三字密言共一字無異也。金剛頂要略念誦法云。次結毘盧遮那如來智印。左羽金剛拳堅力度。以右羽金剛拳握力度一節。即成毘盧遮那如來智拳印。眞言曰。唵僕欠。由纔結此印誦眞言住三摩地故。修行者便同毘盧遮那佛。具無量相好處寂光海。即如來圓光赫炎如日是也。即自所居處成金剛寶峯樓閣。四方如來阿閦寶生阿彌陀不空成就圍繞。修行者四面而坐文

此智拳印三字言也。若尚以勝用一印一明歟云々

白寶口抄　金輪法下

根本印事

金輪王佛頂要略念誦法云。次結本尊頂輪王印。二手右押左。內相叉。直竪二光（中指也）。頭柱屈上節如劍。以二輪（大指也）並竪二蓋（頭指也）。平屈兩節頭相跓於二輪甲上○又加持身五處。各一遍加持力故身與本尊合爲一體文

私云。此印文二頭指端相柱。第三節背不合離歟

奇特佛頂經云。先當結一切世間出世間眞言上之一切佛頂主轉輪王印。內縛竪二中屈上節如劍形。二大並竪。二頭屈兩節相柱於二輪上。是輪王根本印。一切印中最殊勝文

私云。此印文二頭指背相合也

傳受集一云（傳理趣）根本印。內縛。二火立如劍形。二風屈二節。二大指並立押二風云云

私云。此印依一字頂輪王念誦軌。是大指竝風指上也

口云。智拳印勝印出時處軌。說大日金輪故只出大日金輪印言許也。今根本印出別經軌。故釋迦金輪印也。而釋迦金輪時習輪印習佛頂形也。當流相承印習大日劍印通用大日金輪。其故此印塔印形也。二大指並立。法身大日金輪生身釋迦金輪不二一體。住自證法界身塔婆。爲表摧破威德最上。二火如劍形云云　但以釋迦金輪爲本尊時。此三種印言皆共可通用也。是相承口傳也。厚雙紙云。又印此印祕印也。大師御傳也云云

私云。有集經印歟。大佛頂法用此印云云

內縛二中指立合。以二頭指付二中指背。但少許相去也。二大指並申押無名指

〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕已上

私云。是內三股印歟

玄祕抄云（大日劍印一字頂輪王印同用也法）以左右二無名指二小指右押左相叉入掌。二中指直竪屈第一節。頭指相柱如劍形。二大指並立。二頭指平屈兩節頭相柱於二頭指甲上云云　眞言

曩莫三滿多母䭾南（引）唵部𠾖唵（合四）

勸修寺法務（寬信）授云。金剛外縛。忍願直竪。上節相柱如劍形。進力著中指背。是金輪究竟祕事也云云

私云。此印金剛界五佛灌頂之中遍照尊印也。已上

印功能事

金輪佛頂念誦儀軌法要云。次結一字根本印。是名金剛佛頂印。想身威德同本尊。流光晃曜遍十方。印身五處頂上散。金輪頂王眞言○由此結誦故即同於世尊。演說頂輪明三千六遍動山河皆湧沸。大火遍魔宮。慴怖盡歸依。地獄衆苦息。菩薩龍天衆畏仰如佛身文　一字頂輪王經第三密印品○祕密主。此輪王根本印一切如來之所宜說。於百俱知劫不能盡說其福利故。於千恒河數劫亦不能說其劫。能福利讚揚威德文

眞言事

厚雙紙云。〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕祕事云云

玄祕鈔云。曩莫三滿多母䭾南唵部𠾖唵（四合）若有祈請所求一切事者。於此應加孔雀王眞言事究竟祕事也。金輪王佛頂略念誦法。通一切佛頂同用幷大日劍印。云苦在之。件同用法安流錄文也已上

金輪佛頂略念誦法通一切佛頂尊同用云（興善寺三藏譯慧運請來）頂輪王眞言曰

曩莫三滿多母䭾南（引）唵（若有所求一切事者於此請加孔雀王）部𠾖唵（三合）次結孔雀王印。二羽內縛。檀惠禪智直竪端相跓。誦眞言三遍或七遍。與頂輪王合誦。應加此眞言句。誦眞言曰

唵摩庾攞（引）迦蘭（二合）帝娑婆（引二合）賀

若以尋常持念一字頂輪王眞言。亦須別誦孔雀言。須別誦此加句法。親於阿闍梨所以口傳授之。修瑜伽者知耳三昧○（略）等持○（乎）等攝持爲義。即入我我入得名。亦名誓約文

口云。玄祕抄依此文。有本說故。是相承極祕事也

問。有祈請所求一切事者。於此應加孔雀王呪云云　是以孔雀王呪爲祈請句歟。亦別有祈請句乎如何

答。〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕所求事。某所願成就〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕如是可通之。

若以孔雀明王爲本尊時結孔雀明王印。以金輪呪可加上也。同用法以金輪爲本尊故。大日劍印以孔雀王呪上置之也

問。加用孔雀明王眞言時。所求必成就由緒如何　答。孔雀明王總部母理也。金輪總部主智也。此理智二法和合相應故一切所求必成就也。孔雀明王軌云。所有災難災旱疾疫鬼魅厭禱惡毒交障。種種苦難必得除滅。所有祈願無有遂心文故祈請所求一切事時加用孔雀眞言。殊爲令決定悉地成就也。凡蓮花三昧自性淸淨之理以三毒五欲生長法身體。三毒同時斷此位也。而孔雀鳥噉食一切毒蟲長養自身也。是表煩惱卽菩提故。金界大日現此身。又佛母大孔雀明王經云。佛告阿難陀。往昔金曜孔雀王者豈異人乎。卽我身是文我身者釋迦尊也。大日釋迦共孔雀明王同體故。金輪眞言加用之尤有其謂歟。大陀羅尼末法中一字心呪經云。若有人食諸毒藥者○(略)孔雀尾誦呪十萬遍。楚毒及諸惡病皆得除愈文

口云。勝覺僧正云。此眞言以獨股五古行時法必成就。不爾者法不成也。又云痟五古。是深理也。煩惱不善凡夫無眞如稱分故痟。雖爾五智具足故云痟五古也云々

問。一字頂輪王(三十四本)經二云。依法持密言

若不得成就　應用頂輪王
加持必成就　復用心隨心
相共而和誦　若如是不成
用佛眼眞言　相和而誦之
世尊佛眼明　一切佛所說
先佛亦稱讚　我今而宣說
求成佛頂者　應當而誦持
與彼相和誦　設作五無間
不久亦得成文

此文意可誦佛眼眞言。何加用孔雀明王眞言。不用佛眼尊乎　答。佛眼印言諸尊法本尊加持次必用之。故今不載次第。但此法本尊加持。若三度四度用之。每度可用佛眼印言也

問。佛眼加持印言可用瑜祇經所說印言乎　答。爾也。時處軌雖說本部母佛眼印言。只如常五眼印言用之也

問。時處軌云。又用本部中無能勝明王密言。印自身五處如前法。八指右押左。掌內交合。大指開微屈少離頭指側。誦此心密言。[梵字]短吽。由作此加持於一切時處魔寃不能侵。虎狼諸毒蟲惡心人非人盡無能淩屈。如來初成佛於菩提樹下以此印密言摧壞天魔軍文又七寶處云無能勝爲師。殊當部無能勝尤可用之。何故略之乎　答。厚雙紙雖出之。依師傳略之歟。玄祕抄等無之云々

辨事佛頂印言事

一字頂輪王念誦儀軌云○二手內相叉。竪二中指屈上節如劍形。諸供養物及浴水洗淨土等。並用此眞言加持避除去垢。結界皆用此眞言文(言如次第)

要略念誦法云。次結辨事佛頂印辟除結界。卽前佛部心印。直竪二光頭相柱屈上節如劍文(言如次第)奇特佛頂法云。次結辨事印。止觀二羽內叉拳。禪智雙屈入掌中。然申忍願頭相柱。頂上三旋成結護文(言如次第)

問。辨事佛頂印言經軌說共結界印明也。何加用本尊加持乎　答。辨事佛頂者於金輪佛頂殊不離親近成辨一切事業尊也。故加用本尊加持也。一字頂輪王經三云。此一切辨事眞言於佛頂敎中此是一切佛頂心。於一切事業處當用修行者以此應護身文此意歟。御加持呪用辨事佛頂亦此義也。又云。除歸命句[梵字]以下六字爲六字佛頂。菩提場經二云。六字佛頂眞言云々卽此眞言也

散念誦事

問。散念誦擧不動明王其意如何　答。不動明王結界明王故也。諸尊法散念誦處出明王。是用結界明王也。可知

問。三部鈔等結界無能勝又辨事佛頂也。當部此兩尊殊可爲結界。何故用不動乎　答。不動尊大日如來敎令輪。又釋迦所變故於當部尤可用結界也。金輪軌以不動讚用普供養言。思之

口云。散念誦終呪有異說。三寶院權僧正並安養房傳云。金界[梵字]也。遍智院僧都傳[梵字]也。今次第五字明法務傳也。厚草子幷玄祕鈔此眞言也

問。次第裏付云。散念誦之終滿胎藏大日

眞言由緒如何　答。一字金輪眞言替滿之。相承師說也。又一說此胎藏五字眞言金輪眞言出之云々有彼所說乎如何　答。菩提場一字頂輪王經第三密印品出之歸命句今抄少注有異。大旨同也。但分明不云金輪之眞言。既佛頂之部類所擧用眞言也。又粗見金輪眞言歟。故今抄指彼說歟。猶可尋之。又云。廣澤流一字金不打之。其故三力偈後佛眼眞言。振鈴以後至于後鈴誦本尊一字呪也。金打事爲令知伴僧也。本唱一字呪故無分別也

問。金輪法時佛眼尊安前葉。是伴僧儀也。若爾今散念誦時。本尊三種眞言次可誦佛眼呪。何最初用之云々　答。諸尊法如是用之。故今准彼歟。凡金輪法用佛眼尊故。一字頂輪王經一云。善男子有此眞言轉輪王佛頂。若有人誦持處五百由旬內一切明。世間出世間不流通不成就。汝等所說淸淨眞言所加持眞言不成就〇亦不現威德。若終憶念此眞言(佛眼呪也)。一切世間出世間眞言悉皆成就〇五百由旬內。他方天龍藥叉菩薩住眞言身者。於處不堪忍。住不堪忍。住不遊行。不與悉地。何以故。由住此佛頂輪王三摩地無能欺凌。除佛眼眞言三昧耶。用此眞言七遍誦之。則其身又寂靜。若不然者其威德無能堪忍。其修眞言者必須初後誦此佛眼眞言。十地菩薩尙不能堪忍此輪王威德。何況餘天等小類有情文

問。金輪威德勝故諸聖衆皆滅。佛眼長養勝故悉復本心也。何故諸尊散念誦加誦此兩尊呪。令所修本尊悶絕還亦令生醒。都以似無所詮如何　答。厚雙紙云。大師御傳云。若行餘尊法者次必可誦一字眞言云々其由何者案經意(大陀羅尼字眞言經六一)云。誦修一切明經多時。若障重不成就者。最後念此一字眞言者。以前之不成就法一時成就云々又同經云。若持諸呪無有神驗。爲誦此呪一百萬遍卽得成就文

時處軌云。持諸密語者若不作此法。彼法不成就不得少微闕少文依此等義。諸尊散念誦後用一字者。爲令成就所修悉地也。故金輪法云悉地成就法也。次用佛眼呪者。所有念誦功德依佛眼力自今身至成佛爲令不失壞故。蘇悉地經說一切眞言遍數可付屬佛眼。其故者此尊部母故攝受諸呪。乃至成佛時不令散失故速成就文諸尊散念誦時用金輪佛眼兩呪由緒此義尤深理也

又厚雙紙引文云。若有人誦持頂輪王等佛頂五百由旬內修餘部密言者。請本尊念誦。聖者不降赴。亦不與悉地。以一字頂輪王威德斷壞諸法故文譬世間金輪王臨幸時。餘小國王皆悉隱。若不隱者輪寶至切之云々此尊諸佛中轉輪王威德殊勝故。餘尊被隱蔽云々但隱者是不實體失。但失威勢歟。譬日光出現時衆星光如沒矣。然若誦佛眼眞言。所隱尊威德出現得法成就云々意譬鴆鳥入水時。若河若泉其中所有大小有情皆死畢。所以者何。此鳥毒勝於餘毒故。若以犀角入此水振時。其有情皆悉蘇生已畢。此用藥力強故。此世間譬也。何況如來呪力乎。行者能可得意云々已上

一字頂輪王經云。餘尊呪託念一字明時餘尊皆悉隱沒者。實體不失。但失威勢。譬如日光出現時衆星光沒。若念一字後更念佛眼呪時。所隱沒之尊威光卽以出現。如本成就文是諸尊法力劣也。金輪幾現奇特身。諸聖衆〇沒。斷勝絕不共唯佛一體故。餘尊呪後誦一字呪。餘尊隱沒。次誦佛眼呪時。依此威德餘尊呪悉同金輪威力速疾成就。故所隱沒之尊威光卽以出現如本成就說也

問。散念誦時一字呪次尤可誦佛眼呪。何故最前誦佛眼。終用一字。是違本說如何　答。菩提場所說一字頂輪王經一云。修眞言者。必須初後誦此佛眼眞言文又云。若當誦一字佛頂輪王呪時。必當先誦此佛眼呪七遍。滿已乃安誦是一字頂輪王呪時。數了已又誦佛眼呪七遍。則得安穩無諸嬈惱文依此說。先誦佛眼呪。次第諸尊呪了最後誦一字呪了。念珠置脇机後結誦佛眼印明。是當流習也。可祕之

伴僧事

口云。此法小御修法故伴僧不可過六口。或八口尤宜歟。玄祕鈔卷數長承三年七

月。寛信勤行時伴僧十六口也。權僧正圓宗寺修法時八口也

御加持呪事

口云。辨事佛頂眞言出厚草子玄祕抄等。是相承傳也。權僧正圓宗寺御修法時。用一字呪也。廣澤流亦一字呪也

禮佛事

口云。[梵字]佛[梵字]頂[梵字]輪 十卷抄云。梵號[梵字]一字[梵字]頂[梵字]輪 勸修寺并廣澤南無一字金輪轉輪王云々

讃事

口云。四智讃許也

迎請印明事

口云。大鈎召印明也

結界事

口云。不動尊印明也。如常

字輪觀事

口云。五大也

護摩事

口云。此法小御修法行之也。遍智院僧都付息災行之。前理趣房付增益行之也

問。次第云。就息災修之。或調伏或增益云々是息災調伏經軌文多也。增益義不分明歟。如何　答。餘法悉地不成時修此法。彼法成就是增益義也。或除病患與延壽是也。又七寶具足。增益義多多也。妙抄產生之所望。天變行之云々或日月蝕御祈常行之云々或氷不居時行之也云々

息災事

一字頂輪王經云。若能持此者一切處無礙安息。一切天人供養恭敬文大陀羅尼末法中一字心呪經云。當來濁世中受持。得安樂能令持者超過三界一切魔界○受持書寫供養思求者。當與擁衞令無災患。不墮惡趣。不爲餓鬼藥叉。不貧匱。横死毒火一切疾病得除息文

調伏事

同經云。護持我末法能除世間惡一切諸妖邪。退諸惡星宿毒害諸鬼神。若聞此呪法皆悉自摧伏文奇特佛頂經二云。一字頂輪眞言加吽字。能禁止他軍文

增益事

同經三我會憶念越恒河沙數劫。等彼時有佛。名寶髻如來應供正遍知世界名妙惠。我當彼之時貧匱。以賣柴方便令我聞寶髻如來。彼成就無量功德所。於如來前發願。如來皆令成就。我彼時在家作是思惟。我令請寶髻如來。設飲食早起賣柴營辨飲食。往詣世尊請佛飲食。如來受請。我於佛世尊發願廣大淨信。奉獻食禮佛已作是願言。一切衆生勿令貧匱。彼如來知我信心猛利清淨。謂我言。善男子持此一字佛頂輪王。廣爲我說本教福利。則彼世尊爲我說。我歡喜奉行。我以大精進勤勇。以此身得大明王。得無礙嚴三摩地。世尊由此三摩地成就無量百千持明。於無上正等菩提。世尊我當知。此如來佛頂不思議。如是三十二大人相中。佛頂爲最勝。如是一切眞言中。此佛頂眞言爲最勝。如是世尊天世中。佛爲無上大師。如是佛頂輪王一切眞言中王文

私云。一字佛頂輪王者。尤以福利爲本。故增益殊相應也

滅罪事

五佛頂經云。此一字眞言一切眞言中爲王○若修行滅一切業障。亦滅除一切惡趣之業文

陀羅尼集經一云。若能至心隨誦一遍經於耳。厭沙衆罪若輕若重悉皆消滅無願不果。速當成佛。此陀羅尼悉能破壞一切諸法更無有上文一字金輪軌云。若修此瑜伽。設現造無量極重諸罪障。如能超惡趣。疾證菩提文

天變等行之事

大陀羅尼末法中一字心呪經云。退諸惡星宿毒害諸鬼神文

私云。一字金輪爲諸星上首。一切諸星從金輪毛孔出生故也。日蝕月蝕等依金輪行之。則此意也

帯護帯身事

菩提場所說一字頂輪王經云。應以牛黄於樺皮上寫此陀羅尼安頭髻中。若苾芻苾芻尼繫在袈裟中。若鄔婆塞迦鄔婆斯迦繫在手臂。或在頸下。若國王帶不被他敵之所侵掠。晝夜臥安覺安。大威德賢聖諸天而常擁護。如是及餘有情若能持此者。勤修眞言者一切處獲得無礙。一切人

見悉皆歡喜。遠離一切苦得一切安樂。一切人天供養恭敬。一切天龍乾闥婆一切難調障毘那夜迦不敢逼近。離惡趣怖 文
奇特佛頂經二云。嬰孩爲魅所持。以樺皮上書一字頂輪眞言繫頂下卽愈 文

住臨終正念事

陀羅尼集經云。若人臨命終時。念阿彌陀佛欲往生極樂。心數數散亂佛法不現前。誦此一字呪。明王本誓故助行者心。令住正念令生彼界 文
私云。明王本誓者。明王金輪佛頂也。時處軌云。大金輪明王 文 宗祕論云。金輪作明王。不動大忿怒 文
厚雙紙云。大師傳云。若行餘尊法者次必可誦一字眞言云〻其由何者。案經意云。誦終一切明經多時。若障裏不成就者。最後念此一字眞言者。以前之不成就法皆一時成就云〻若亦人臨終時念彌陀佛欲生極樂淨土。心數數散亂佛法不現前。誦此一字呪。明王本誓故助行者。心令住正念令生彼界 文
私云。本誓者所引用經文意歟。又末法中字心呪經云。念誦之處於四方五百驛內。一切惡思皆自馳散 文 臨終時魔障難除旁相應也。或云。家圓 大理趣房 以金輪智拳印𑖥𑖿𑖨𑖳𑖽呪爲臨終祕印明。最後左手中風故。賴照理趣房左手令差出。以我右拳握賴照左風指。誦𑖥𑖿𑖨𑖳𑖽命終。是甚深殊妙事也 云〻

部主段

以佛眼爲部主
厚雙紙云。孔雀明王或佛眼 云〻
玄祕鈔云。佛眼普通說。孔雀明王小野祕事 云〻
私云。此兩尊金輪法相應尊故也

自加持
根本印 虛心合掌。二頭指屈附二中指上節。二空各捻忍願中節文。二小指復微開。眞言曰
發設婆議縛帝烏瑟捉合二灑吒嚩嚩婆普合二唵入嚩合二攞底瑟吒合二悉馱引路引左寧薩嚩羅他合二婆引馱顙曳婆嚩合二賀

召請
大鉤召印。本尊眞言如自加持 加召請四攝明句

供物
同眞言 加息災句

加持物
小呪 唵沒馱引路者儞婆嚩合二訶 加息災句

撥遣
准召請

孔雀明王爲部主時

自加持
印 二手內相叉。二大指二小指各直竪。頭相跓。眞言曰
唵摩庾引羅引訖蘭合二帝婆嚩合二賀

召請
印 外縛。二大指二小指立合。以二頭二中二無名六指三招
眞言 如自加持 加召請四攝明句

供物
同眞言 加息災句

撥遣
准召請 以六指三撥。加撥遣句

本尊段

自加持
智拳印 眞言曰
勃嚕唵合三

召請
大鉤召印。本尊眞言如自加持 加召請四攝明句

供物
同眞言 加息災句

加持物
如供物

撥遣
准召請

諸尊段

三十七尊
玄祕鈔云。十佛頂 用否任意

世天段

如常

白寶口抄 尊勝法上

具書事

佛頂尊勝陀羅尼經一卷（杜行顗譯。圓覺。梵釋。貞元）

續古今譯經圖記云。清信士杜行顗京兆人也。總錄諸本注云海。私檢別錄海錄無之。澄錄載之

佛頂尊勝陀羅尼經一卷（日照譯。圓覺。貞元）

續古今譯經圖記云。地婆訶羅譯唐云日照。中印度人○志在利生來遊此國○譯佛頂最勝陀羅尼經一卷最勝佛頂陀羅尼淨除業障經等凡一十八部三十四卷。沙門戰陀般若提婆譯語。沙門惠智證梵語。沙門思玄複禮等受

佛頂尊勝陀羅尼經一卷（佛陀波利譯。圓覺。梵釋。貞元）

續古今譯經圖記云。沙門佛陀波利唐云覺護。北印度罽賓國人○向西明寺訪得善梵語僧順貞奏共翻譯。名佛頂尊勝陀羅尼經一卷

佛頂尊勝陀羅尼淨除業障經一卷（日照譯）

或云。右經皆同本異譯也。廣說陀羅尼功能說善住天子七生畜生受生旨。但淨除業障經具說往昔因緣。餘本不說之。此經等不明行法印契。唯說根本一印。佛頂尊勝陀羅尼經云。於壇上燒衆名香。右膝著地。胡跪合掌。心常念佛。作慕陀羅尼印。屈其頭指。以大指押合掌當其心上。誦此陀羅尼一百八遍（文）

佛頂尊勝陀羅尼經一卷（義淨譯。圓覺。貞元）

梵釋注云。或加呪字（文）

最勝佛頂陀羅尼淨除業障經一卷（日照譯）

私云。前日照譯佛頂尊勝陀羅尼淨除業障經此經歟。祕錄無前名字。故彼錄云右五經同本異譯云々

大佛頂尊勝陀羅尼經（實叉密多羅譯。梵釋）

入僞疑錄

尊勝菩薩所問一切諸法入無量門陀羅尼經一卷（居士萬天懿譯。忍）

或直二尊勝并取問經二直云入無量門陀羅尼經（貞元）圓覺。梵釋并見經

私云。上二直傍見之

古今譯經記云。高齊居士萬天懿譯。無是鮮卑姓萬俟氏。師事婆羅門善梵書語○以高齊於勸城譯尊勝菩薩所問經。一名入無量門陀羅尼經一卷

佛頂尊勝念誦法一卷

內云佛頂尊勝陀羅尼念誦儀軌。貞元新入目錄。不空譯。海列外題。仁行運珍列內題。圓覺仁運珍錄共列內題。但運錄記以有經字。於行錄未見之

尊勝佛頂眞言修瑜伽經一部二卷（善無畏譯）（仁行運）

敍云。尊勝佛頂修瑜伽儀軌一部二卷（善無畏四十七帳）運錄改經字作法。或本云三藏善無畏弟子善無畏集云々

此瑜伽說八大明王。以尊勝爲本尊。彼軌云。一切佛頂中尊勝佛頂能除一切業障煩惱業障。故號爲尊勝佛頂心。亦名除障佛頂等（文）

尊勝佛頂眞言修瑜伽法一卷（善無畏譯）

此前二卷上卷也。但至奧加三十四功能爲異。件功能唐說別卷有之

尊勝佛頂修瑜伽內別行成就三十四法一卷（運）

佛頂尊勝陀羅尼別行法一卷（龜茲國僧著那譯。仁）

佛頂尊勝陀羅尼并別行法一卷金剛智譯（敍奝然）

加句靈驗佛頂尊勝陀羅尼一卷

敍錄云。佛頂尊勝心陀羅尼一卷（金剛智三藏）

或人云。加句靈馱驗佛頂尊勝陀羅尼。敍錄未見之。隨檢諸本并石山錄無之云々私檢云。加字尊勝并大悲眞言及大佛頂眞言合三卷

佛頂尊勝陀羅尼呪一卷（仁）

佛頂尊勝陀羅尼一卷（加字具足。本珍錄外）

珍錄云。佛頂尊勝陀羅尼一卷（實叉難陀譯）

注佛頂尊勝陀羅尼一卷（三家譯）

佛頂尊勝陀羅尼注義一卷（不空譯。運。仁）

梵字佛頂尊勝陀羅尼一本（仁錄有之）

澄云梵字佛頂尊勝眞言一卷

梵字尊勝佛頂眞言海梵字尊勝眞言一本（仁）

仁云。梵字佛頂尊陀羅尼一本

梵字佛頂尊勝陀羅尼一卷（[illegible]）

梵漢兩字佛頂尊勝陀羅尼一卷（澄曉）

曉云。唐梵對敵尊勝眞言勅天下本一

卷
佛頂尊勝陀羅尼傳序一卷 海
佛頂尊勝陀羅尼珠林一卷
彼崙行成等撰。梵釋
本碎摧眞言一卷
敘是尊勝佛頂異名也。大唐内供奉百
宜大德可持者也
梵字大碎摧眞言一卷 敘
敘錄云。梵字尊勝眞言壹卷 字稀少別數也
佛頂尊勝陀羅尼經疏一部二卷
佛頂尊勝心破地獄轉業障出三界祕密
三身佛果三種悉地眞言儀軌 善無畏譯
先可受灌頂事
一卷軌云。先於三昧耶曼荼羅聖衆得灌
頂知本尊從師受得三昧耶 文
可畫像事
二卷軌云。先須畫像。擇取吉善好月時日。
晨朝起首畫像。好月者正二三四五六七。
二月等此爲最上好月。其好日時者於日
月蝕時及地動時鬼宿合日。此爲上好勝
日。或取白月十五日。或取二十三日等。已
擇取日月時節。卽喚畫師先沐浴了。卽與
三昧耶戒。便與三昧耶灌頂。每出入常須
洗浴○不雜穢食等。亦不得還價。其畫物
白疊或好細布絹等物中如法畫之 文
行法修日事
經云 波利 我當爲汝宣說受持此陀羅尼法。
亦爲短命諸衆生說。白月圓滿十五日時
持齋誦此陀羅尼滿千遍。令短命衆生還
得增壽。永離病苦。一切業障悉皆消滅。一
切地獄諸苦永得解脫 文
經云 日照 於白月十五日誦此最勝佛頂陀
羅尼呪一千八遍。一切惡業十惡等悉皆
消滅當得阿耨○菩提。諸佛菩薩親摩其
頂授菩薩記 文
經云 義淨 始從白月一日乃至圓滿十五日。
持齋戒一心誦陀羅尼滿其千遍。令短命
者命還增續。永離病苦一切業障。悉能消
滅一切地獄之苦 文
一卷軌云。若於本教尊勝陀羅尼經。每於
白月十五日除滅業障。增福延命要斯誦
一千遍 文
二卷軌云。每月十五日觀本尊心誦。或遣
人誦。皆滿一千八遍。能除一切災殃長壽
增福 文
口云。如法尊勝法有十五日香藥。此法始
自白月一日 或八日 至十五日可結願也。件
結願時可燒香藥。但雖餘日結願只結願
時必以十五日香藥可燒之也。又每月十
五日香藥有之云々
覺禪抄云。三十四成就法云。畫像法者○
從黑月一日起首。畫像滿七日○作道場
七日之中於道場内誦呪。數須滿一萬遍。
說佛頂放大光明 文
私云。行法結願之日當晦日 問。經幷
儀軌等諸本皆說白月十五日作法。今
何說黑月畫像行法乎 答。大日經
疏四云。白月十五日衆行圓滿喩成菩
提。黑月十五日衆行皆盡喩喩般涅槃。
中間與時昇降喩方便力云々
私云。以此文可會兩說歟。十五日作法
何礙耶 答。此供物等須宛每日護摩
也。而香木多數每日難備。十五日此法
成就日也。仍設如法供養歟。或此護摩
品雖不指其日。經幷儀軌傍文等以十
五日爲作法日。仍護摩行法可存十五
日歟 已上
勤行時多少事
一卷軌云。每日入道場念誦定其時限。或
二時謂早朝黃昏。或三時加午時。或四時
依瑜伽加中夜○其日一日夜不食爲上。
或食三白食。所謂乳酪粳米飯或粥爲中。
或如常齋食爲下 文
沐浴事
壹卷軌云。念誦人應淨沐浴法如蘇悉地
中說。或以法澡浴觀法實相以爲澡浴。或
以在家出家護持大律儀戒無所毀犯以
爲澡浴。或每日三時佛前禮佛。發露懺悔
隨喜勸請發願迴向以爲澡浴。或以淸淨
眞言誦三遍以爲殊勝淸淨澡浴。正誦之
時觀一切法本性淸淨。我亦得淸淨。如是
作意卽誦澡浴眞言曰 文。眞言淨三業呪也
名字事
密號 除魔金剛
二卷軌下云。我今略說尊勝陀羅尼法。卽
是除一切障滅一切地獄傍生等身。故號
尊勝佛頂之儀 文

又云。一切佛頂心最爲勝。故一切佛頂中
尊勝佛頂能除一切煩惱業障。故號爲尊
勝佛頂心。亦名除障佛頂文
同軌上云。中圓明前圓中畫尊勝佛頂。亦
名除蓋障佛頂輪王文
大日經密印品幷疏十三名除業。村行顯
經名勝佛頂胎藏軌幷疏十六名摧碎。又
大日經幷胎藏軌名捨除。功利軌名摧毀。
又名大碎摧。祕錄云。是尊勝佛頂異名也
云〻
疏五云。第五微吉羅拏譯云捨除。是寄捨
一切煩惱義。亦是摧碎義也。此是釋迦如
來五智之頂。於一切德中猶如輪王具大
勢力。其狀皆作轉輪聖王形。其上復有髮
髻。即是重髻也。餘相貌皆如菩薩文
大日經云。名淨除一切惡道。亦名能除一
切業等障。破一切穢惡道苦文故日照譯
經云最勝佛頂陀羅尼淨除業障經。義淨
譯經名淨除一切惡道佛頂尊勝陀羅尼經。
尤是符合。尊勝陀羅尼經疏上崇法云。釋經
題目有其三種。一名佛頂尊勝陀羅尼。二
名延命。三名吉祥。言佛者三覺之號。故名
爲佛。頂者一身之勝立。故名頂。尊者三世
如來所供尊敬。勝者二乘所不及故文
又云。尊以彌高立稱。彰教體之彌高。勝以
至妙受名。表佛心之至妙文疏十云。一切
佛頂者謂十佛刹土微塵數佛之頂。頂是
尊勝之義。最在身上也。即是十八不共法
之別名文

問。以中臺大日名尊勝佛頂歟。如何 答。
次第云。口傳曰。以曼荼羅中臺之大日爲
尊勝。大日入尊勝之三摩地可習也云〻
問。大日入尊勝三摩地者。中央大日本地
身。出除障一德時號尊勝佛頂故。大日前
尊勝佛頂可爲今本尊也。表能所二義圖
二尊歟。故二卷軌云。一切佛頂心最爲勝
故。一切佛頂中尊勝佛頂能除一切煩惱
業障故。號爲尊勝佛頂心文一切佛頂者
指八佛頂。八佛頂中以尊勝佛頂爲總體
故。是非本尊乎 答。二卷軌云。中圓畫毘
盧遮那如來。頭載五佛冠。種種寶華光。於
七師子上結跏趺坐。手結法界印文一卷
軌云。想道場中須彌山。於山頂上想七寶
樓閣。於樓閣中毘盧遮那佛。與八十九俱
胝十地滿足菩薩摩訶薩以爲眷屬自門
圍繞文此文大日外都不出別尊勝也。智
證大師請來曼荼羅。中尊智拳印大日。左
右不動降三世許也。是以大日爲尊勝佛
頂。又尊勝破地獄軌出佛頂尊勝心眞言
也。故尊勝佛頂即大日如來無異論。但二
卷軌以大日爲中央。八佛頂圍繞前尊勝
佛頂中央大日暫表除障之一德。顯尊勝
佛頂體也。是非別尊。故同軌下云。尊勝佛
頂毘盧遮那如來文思之。二卷軌下云。其
第二院直東釋迦牟尼如來結跏趺坐作
說法相。座下左右天帝釋幷善住天子合
掌恭敬。兩膝著地瞻仰如來。請問世尊。云
何除災。云何延壽。云何七遍畜生之身。如

是請已。爾時世尊慈悲愍念。便入除障三
摩地。從如來頂上發生惹耶勝也三摩地狀
若輪王之像。白色首戴五佛寶冠。手執金
剛鉤。現背圓光遍及。遍身如車輪狀。曜暉
赫現此三摩地時。十方世界六種振動。
十方世界一切地獄七趣衆生。應墮惡道
者皆悉滅除一切惡業。不復受生。便得生
天及以十方淨國土。爲此善住天子七
遍惡道三身一時消滅。是故號爲除障佛
頂輪王。即是五佛頂輪王之一數。幷通三
佛頂八大佛頂輪王也文又云。證我一切
如來五頂輪王尊勝佛頂。亦名除障佛頂
輪王眞言神通之法文
問。說尊勝佛頂釋尊入除障三摩地。何大
日一身德表除障一門云尊勝佛頂乎
答。八佛頂者以金界大日爲本尊時。四佛
四波羅蜜習之。胎界大日時四智四行習
之。故八佛頂中可有釋尊也。殊今本尊法
界定印大日故胎界大日也。而出第二院
現釋迦尊身。入除障佛頂三摩地說尊勝
陀羅尼。疏五云。此白蓮花即是中臺淨法
界藏。世尊爲令此教廣流布故。以此生身
幖幟而演說之。然與本法界身無二無別
文故釋尊是大日如來一身一智行相。豈
異身乎。即一毘盧遮那也云〻
問。以[梵字]字大日入尊勝佛頂習之。若爾大
日金輪佛頂其差別如何 答。大日說入
佛頂三摩地故不可有差別。但付名字本
誓各別也。金輪顯勝絕不共唯佛一體義

故金輪一尊行之。今尊勝佛頂大日如來爲除一切煩惱業障等。入除障佛頂三摩地。八佛頂大日如來八種功德。各掌一門別々現形體。其中前一尊號尊勝。且表除障一德故也。全內證無差別歟

西院云。問。佛頂尊勝云。其名義如何　答。佛中表無上。尊高勝絕義。兩部遮那滅罪三昧。八大佛頂總攝體也。謂金剛界大日別稱。故大日金輪亦以同體。消除業障德別號尊勝也。抑彼大日智尊勝事。嫡々相承上證據。又非無。破地獄軌智證請來曼荼羅等各以分明。又智拳印號尊勝印守護經第二。此印別號一佛潤色。彼曼荼羅金剛界大日爲中尊。二明王許。金界大日本有法佛。智外用理內德給　已上

問。玄祕抄曼荼羅中臺出□字。是胎藏大日種子也。三部抄并亮惠等用□字。是大佛頂法有何差別乎　答。凡大佛頂法金輪佛頂法尊勝佛頂法皆共習一法也。大妙甘露經一云。大佛頂名最勝金輪佛頂文

是文大佛頂最勝佛頂金輪佛頂同體異名證據也。故厚雙紙云。一字金輪名大佛頂最勝佛頂。名一字金輪文是內證大日故同體。暫付本誓立名歟。而妙抄大佛頂法云。大理趣房云。以金輪爲□□頂云々此傳意種子□三金輪也。人多用此說。大教院亦用之云々是大佛頂金輪同法歟。

又妙抄出圖。是中臺□字毘盧舍那如來。一身四面柱智拳印云々既大佛頂通兩部大日。今尊勝亦通兩部大日也。大旨大佛頂尊勝佛頂一法也。但大佛頂胎藏大日入金輪三摩地。金輪佛頂金界大日入金輪三摩地。此兩尊兩部大日義。當流相承口傳也。今尊勝佛頂以□字爲種子時法界定印大日。以□字爲種子時智拳印大日也。故左右置不動降三世。不動胎藏界教令輪。三世金界教令輪也。而兩部教令輪故理智不二大日也。尊勝佛頂三摩地猶勝諸佛頂故號尊勝也。是大佛頂金輪理智不二尊故也

曼荼羅事

口云。次第右圖位依二卷軌也。但中臺大日種子或□字或□字也。八佛頂種子亦相違。師師習歟。今次第圖種子□字也。依妙抄圖也云々玄祕鈔圖

玄祕鈔云。二卷軌善無畏譯在之。此九尊二明王種子卽出于件軌圖也。於首陀會天種子者。以他本書之。二卷儀軌上云。復乃用大日法界印加持五處。卽成具足五分法身。具萬德之身。其法界印相以權智各作金剛拳。智手執擢風幢加持五處。便住當心上。已身爲毘盧遮那如來之身。頭上五佛寶冠。卽五佛頂輪王具五智義云々成身處文也

又云。毘盧遮那如來大如意廣大尊勝佛頂云々

又云。中圖毘盧遮那如來頭戴五佛冠。種々寶花光。於七師子上結跏趺坐。手結法界印云々曼荼羅處文也

私云。安此二文意。中尊住智拳印。若爾者可□字。何今用□字耶　答。今曼荼羅中尊用□字事。又是同軌圖曼荼羅也。豈作依二卷軌捨圖意乎。但似圖與文相違者。圖表理文舉智。斷大日不二也。故或書□字共無失矣

又下卷證我一切如來五頂輪王尊勝佛頂。亦名除障佛頂輪王。道言神變法此文甚深也。師傳叶之能々可安之

又云。毘盧遮那如意廣大尊勝佛頂云々

已上

大師御筆圖　成就院七卷抄出之

貞記圖

貞記云。凡尊勝佛頂佛界無上也。言八大佛頂兩部無上也（五佛頂金剛 三佛頂胎藏）已上

西院云。問。大師請來一卷儀軌意。八大菩薩圍繞曼荼羅然貞觀寺祕本八大佛頂彼相傳樣軌違。如何　答。先師口傳前後顛相違。最祕故正説被祕也。龍智傳授時二説授分。故尊證曼荼羅兩樣義也。一切諸尊三智身謂自性輪（佛）及正法輪（菩薩）教令輪（明王）等三種身也。曼荼羅云輪圓具足義。一尊功德不可缺故不空儀軌是此意也。不空三藏二説傳。雖一方理存。菩薩圍繞具足道理尤可然歟。又相傳樣二卷軌合。無畏三藏深意。亦尊勝佛頂云。兩部無上德。謂金五佛胎藏三部。無上德顯。以八大佛頂稱。今此曼荼羅偏尊勝德顯故。八大佛頂。八方圍繞。無上佛德。悉八方迴。中尊功德。尊勝顯也。疏第五云五佛頂三佛頂。此八大佛頂皆周身有光（文）或抄述疏意云。五智之頂五佛頂也。三部之頂三佛頂也云々已上

玄祕鈔云

尊勝曼荼羅一卷軌（不空譯 請來）

一卷軌雖列八大菩薩名字不出種子。又中臺雖説毘盧遮那如來不出印像。先德圖曼荼羅種子如此。可思之（已上）

厚雙紙云。或抄云。不空軌用八大菩薩。善無畏軌用八大佛頂相違也。但案之八大佛頂大日如來五智三部之表示也。八大菩薩八大佛頂所變也。八大明王八大菩薩之忿怒身也。故彼此無相違歟（云々）已上

私云。八大佛頂八大菩薩八大明王同體義。大佛頂法時口決之了

石文抄云。一卷軌説

尊勝法（一卷軌説）

種子 [梵字]　三形塔（祕三形存口傳安尊勝 [梵字][梵字][梵字]幷露云々）

口云。尊勝者胎藏大日入除蓋障三昧説滅罪法也。故尊勝佛頂名摧碎佛頂。摧碎衆生煩惱故。大日如來入尊勝佛頂三摩地名尊勝。非普門法界大日。只是佛頂一門勝諸佛頂號尊勝也。大日法身尊勝也。除障佛頂應身尊勝也。以法身尊勝爲本尊爲利物現應身佛頂。八大菩薩皆入佛頂三摩地爲八大佛頂。此[梵字][梵字][梵字]東[梵字][梵字][梵字]也。南安金剛手是金剛部也。北安觀音是蓮花部也。中臺大日即佛部也。故今[梵字][梵字][梵字]表胎藏三部。部母金剛波羅蜜入三摩地心。金剛波羅蜜者表智義。胎藏大日表理也。理佛入智母成理智冥合

問云。波羅蜜者皆理母也。如何名智乎

答。金剛界智界三十七尊皆名智。故四波羅蜜智也。與智相應定故名母。故祇經云。金剛薩埵定一切諸佛母（文）

問。何四之中殊入金剛波羅蜜三摩地乎。

答。今尊勝佛頂者摧滅煩惱猶如金剛。號摧碎佛頂。又名捨除。金剛部亦有摧碎之用。故殊入此部母三摩地給也。已上

成蓮房抄圖云

私云。一卷軌不說不動降三世載二卷軌。是兩儀軌相合曼荼羅也。又石文抄成蓮抄共本尊胎藏大日種子。玄祕抄相違也云云

智證請來曼荼羅四圖

大日　智拳印　寶冠上有三瓣寶珠前有七佛皆通佛也

降三世　首著寶冠右持五股左拳抑腰

不動　大日似御作

常喜院云。成蓮房云。本尊雖有多說今用大日。一證先年罷向三井覺猷僧正許數尅談話取出所持三衣箱一合披見之規模祕書等多之。爲報謝彼志即時申出一紙二字了。又僧正被取出祕佛一補。中尊智拳印大日。左右不動降三世許也云云

是智證請來尊勝曼荼羅云云。愚案云。不空一卷軌以大日可爲本尊之證據歟云云

同人云。寬成大德病時病時問訊次尊勝曼荼羅祕本自成蓮院傳賜之。中央大日智拳印左右不動降三世故御房先年令詣三井法輪院僧正御許。引出物所被奉請也。此法本尊以此可爲證事也。常樂給云云。即取出令拜見了。件本相傳惠法了。尤貴重也爲向後記云云

或書云。彼智證請來曼荼羅。三井覺猷僧正授兼惠成蓮房。成蓮房授常喜院。常喜院傳覺洞院。覺洞院傳遍智院。今當院經藏在之云云

遍口鈔云。寬喜二年九月十八日。於遍智院蟲拂之次奉拜見像。智證大師請來曼荼羅云云

中尊金剛界大日智拳印如常 左邊不動。右邊降三世二臂像也。載五佛冠師主云。此尊勝曼荼羅也云云。此祕佛也。世間頗不流布歟。但寶冠七佛在之。不五佛之冠。彼即七佛頂也。加本佛大日成八佛頂也。本寺人イト不知及歟。件像成蓮房阿闍梨兼意法輪院僧正覺猷許、參對面之時。自衣箱取出之令拜見。此曼荼羅深祕也。仍兼意阿闍梨硯紙乞二字書彼拜見之畏令進僧正云云

此像尤可祕云云

口云。此智證請來本尊今次第圖開合異也。七佛頂表佛頂義。圖寶冠。大日一身備七佛頂德義也。前一尊表除障一德。實不改大日形相爲尊勝。當流習也。彼曼荼羅尤符合也。又寶冠上三瓣寶珠彼自證義也云云

白寶口抄　尊勝法中

種子事

攝大軌云。訶啉唵三合靑龍軌云。訶啉文梵本軌云[梵字]云云

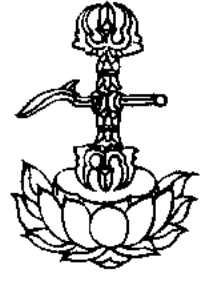
私云。如大軌者カロム。如梵字者カリム。可決之歟

廣大軌云。觀訶字法門。諸因果業性畢竟不可得。威光照一切轉成除業頂文疏十云。訶啉(訶是行。囉是垢。歸是三昧。點是大空。此是除障佛頂。)義釋七云。除障佛頂[梵字]賀名離諸因緣。亦名[梵字]風大自在力。此是如來力無所畏神通之頂。能柔伏一切衆生業垢皆令淸淨。是故加羅字門點大空義文口云。[梵字]字[梵字][梵字][梵字][梵字]四字合成也。[梵字]字萬行之因。[梵字]字塵垢障。[梵字]字損減義。故損減諸因業塵垢之叢障。令入大空三昧之尊勝宮義也

三形事

大日經五云。除障佛頂鉤印文疏十六云。除障佛頂以鉤爲印文私云。今經疏印者三昧耶智印。即三昧耶形也

二卷軌上云。尊勝佛頂○掌中承蓮花。於蓮華上安置金剛鉤文



口云。三股鈎者所持物即三形也。三股杵形也。杵者金剛義。是摧破義也。鈎者召集義也。謂大日自證智爲利衆生入除障三摩地。鈎召惡趣之衆生入本有自證金剛法界宮。故瑜祇經云。爲動一切有情本性開顯鈎召彼愚童。令染愛諸佛妙法成就本有法身故 文 又云。鈎者不空王三昧鈎召萬德今歸此尊勝。即王義也。四海悉朝宗王。是王鈎德也

問。今次第以中臺大日爲本尊。尤可出彼種子三形。何出一門尊勝佛頂種子三形乎　答。大日種子（梵字）三形塔。是金剛界次第等普通也。故略之歟。尊勝佛頂今法一門別德也。尤賞翫之也。故別出之。道場觀七佛頂不用三形。尊勝佛頂許出之。可知

道場觀事

二卷軌上云。想其樓閣內有寶蓮華。上觀大圓明內有九輪。金剛階道。每輪中本尊令坐。圓如左。其大圓明內分爲九圓八箇寶瓶十二箇金剛杵四箇寶輪。從八方瓶口中竪八金剛杵承四金剛輪。彼輪四面橫柱四金剛。每瓶及金剛皆纏綵帶。瓔珞垂布。大圓明內各坐九尊者。中心大毘盧遮那如來。頭戴五智寶冠。坐七師子座之上。結跏趺坐即結法界印。自餘諸尊下曼荼羅品具明 文 口云。此道場觀依無畏三卷軌也。彼軌云。想其樓閣內 云云 今次第觀想五大所成法界宮。中者五輪成身也。軌中有圖。是依正五大也。故五輪塔婆也

問。五大所成者有爲五大歟。如何　答。於一處凡聖異見不同也。譬如鶖子羅髻之所見不同。隨緣器界時爲三災被壞。法爾時本有常住殊妙莊嚴密嚴花藏土也。但今所觀五大所成道場始覺修得法界宮也。二卷軌上云。既去有爲五蘊四大立金剛不壞五蘊即名無漏智身 文 既去有爲五大成無爲五大故全非異處淨土穢土在人不依土。法爾隨緣隨智淺深。如來有應處無非此宮。釋。大師既五佛住處祕號釋給。故二卷軌云。五輪即是五智輪。五智便成五分身。五輪即是五智輪。三密即是三身故 文 是身土不二能所一體也。身心五爲能住所住。能居所居法爾所成故也。以之爲自性法身所居。亦自性法身豈異人乎。行者平等智身也。就見加持身見行者平等智身見平等智身見本地身等 意取 又軌上云。或觀己身心圓明中安本尊坐。即以己身坐於大圓明中遍法界爲一身除障佛頂輪王。即名爲尊勝佛頂 文 又云。或觀己身爲本尊。於心上圓明中旋轉安布尊勝眞言。如字輪形。一一字隨本法臨時本色相應放光。皆變成爲曼荼羅聖衆。即是身爲尊勝佛頂法界曼荼羅體 文 此以己身爲本尊。亦爲曼荼羅。五輪即是五智輪故。五大所成行者心地觀九識九尊佛頂爲本尊。一念相應即成菩提。故名除障佛頂。軌上云。即此修瑜伽者不同事法。若於一念頃證無生。轉五智五分法身。悟三密即三身。初發心時便越百六十種心度三無數劫行。證普現色身三昧耶。即是初發心時便成正覺 文

口云。又此五大所成師師習不同也。付此以一曼荼羅立五大所成義。後入唐 宗叡 釋云。一曼荼羅習五輪。界道若師子是地輪。月輪水輪。不動三角火輪。降三世半月風輪。六箇飛天空輪也。亦以香爐爲地輪 云云 或云。此曼荼羅取分五大一一出化他義也 云云 常流深祕口傳云。以三角半月習此法至極也。謂本尊兩部不二大日也。以不二法性五大塔婆爲至極。於其五大中爲根本地水（梵字）（梵字）也。分此地大方形以半分爲不動三角。亦分水大圓形以半分爲降三世半月。是火風（梵字）（梵字）二輪也。次前地水半分合之爲（梵字）（梵字）不二和合大圓明月輪。是（梵字）字也。故法性唯一空輪中。以兩部不二大日爲本尊。八大佛頂尊勝義最在身上之故居空輪。爲利益兩部教令輪。置左右。不動以火生三昧大智燒盡衆生業障。故滅罪義也。降三世降三毒爲三辨寶珠。是萬物出生義。又風有能生德。華嚴經云。有異類風輪出生萬物 意取 是生善知識義也。故義釋五云。降三世不動少有差別者。不動尊是大惠火刀正以降伏爲用。降三世是大惠風刀正以攝召爲用 文 又中臺大日所座師子屬地。天座故也。寶瓶屬水輪。前火舍屬火輪。輪并三股屬風輪。五行時金風輪也。天蓋屬空輪。故此一曼荼羅

皆悉五大五輪也。此法以五大法界欒都婆爲源底。是𑖀𑖪𑖽𑖨𑖽𑖮𑖽𑖏𑖽當流深祕口傳也。可祕云〻

以三股爲界道事

口云。三股杵軍荼利三形也。故軍荼利結界義。軍荼利南方不二尊。今道場即有爲無爲五大不二位。凡聖平等無差別故。以事業不二之三股杵成立曼荼羅界道差別也

又云。軍荼利無明即法性煩惱即菩提加持結界也。以四蛇爲瓔珞即其表示也。總有十二表十二因緣也。言甘露軍荼利者。煩惱惡障麁味皆爲甘露意也。凡一切地結方結天網火院等結界。皆軍荼利三摩地也云〻

以寶瓶爲分齊事

口云。寶瓶者地天之三昧耶形也。𑖀字地大義。故境地之分齊。以其寶瓶爲界畔也。又寶瓶寶部義。以南方不二寶體堺不二曼荼羅界道也。以綵帶飾瓶幷三股杵故。開閉法界塔婆戶義也。謂帶諸法一一體相執持不散故表不二。若彼塔婆無開閉德有自證化他義乎。又帶隨風。是隨化他垂大悲義也。八箇寶瓶因義。八大佛頂果也。又八佛頂因表本有自然覺。故八瓶果也。又云。三股金剛智界道。寶瓶理界道也。是兩部不二曼荼羅故。表理智二界道也

本尊事

口云。付本尊有淺略深祕二義。淺略者以𑖪𑖽字爲種子。尊形智拳印大日。是付金界行之。又以𑖀字𑖁𑖾字爲種子。尊形法界定印大日。是依胎藏行之。其淺略也。今道場觀本尊深祕也。以金界𑖪𑖽字爲種子。成法界定印胎藏大日。是以兩部不二大日爲本尊習實最極祕事也

野決云。種子𑖀。尊形金界。兩部不二意也。石山道場觀種𑖪𑖽尊形法界定印。同意歟云〻

問。於中央尊種子𑖪𑖽字。尊形住法界定印。種子𑖀字。尊形結智拳印。如此本說不一准條如何 答。以不二大日爲本尊得意。或用𑖀字。或用𑖪𑖽字。或智拳印。或法界定印。全無相違也。玄祕抄云。三卷軌上云。後乃用大日法界印加持五處。即成具足五分法身具德之身。其法界印相以權智各作金剛拳智手執權風幢加持五處便作當心上。已身爲毘盧遮那如來之身。頭上五佛寶冠。即是五頂輪王。具五智義云〻(成身處文也)又云。中圍毘盧遮那如來頭戴五佛冠種種寶花光。於七師子上結跏趺坐。手結法界印(云〻曼荼羅處文也)私云。案此二文意。中尊住智拳印。若爾者可𑖪𑖽字。何今用𑖀耶 答。今曼荼羅中尊用𑖀字事。又是同軌圖曼荼羅也。豈乍依二卷軌捨圖意乎。但似圖與會文相違者。圖表理文擧智。斷大日不二也。故或書𑖀字。或書𑖪𑖽字。共無失矣

又下卷云。誐我一切如來五頂輪王尊勝佛頂。亦名除障佛頂輪王眞言神變法(此文)(其深也。師傳相叶之。能能可案之)又云。毘盧遮那如意廣大尊勝佛頂云〻已上

問。如二卷軌種子𑖀字。尊形金界大日。結法界印。是智拳印名法界印也。今道場觀種子𑖪𑖽字尊形法界定印大日也。此法依二卷軌云之。相違如何 答。玄祕鈔圖曼荼羅如軌。道場觀同今次第。是擧兩樣也。可知

實勝法印云。故報恩院僧正仰云。定字略只可讀法界印。謂可智拳印。智拳印云法界體性智印故也云〻 若依此義。種子𑖪𑖽。尊形智拳印。大日偏金界大日也。非不二大日歟

勸修寺法務口云。尊勝法幷法花法是兩部道法也。凡究竟祕法皆大日爲本尊云〻

問。二卷軌中臺大日結法界印。今結法界定印。其說處如何 答。石山道場觀云。中臺大日結法界定印(文)是相承師傳也。三部曼荼羅云(野小)用大日胎藏之印(文)又現圖八大佛頂[梵字][梵字][梵字]中尊法界定印也。以此等可爲其證據歟

坐八師子床事

口云。二卷軌云。坐七師子座上(文)依此文傳法院尊勝佛頂坐七師子床。高野御室御本尊亦如是。今八師子座。石山道場觀云坐八師子座(文)八師子者表八佛頂師子根本八智菩提心體。八佛頂修生智也。

謂金剛一曼荼羅攝五智五智頂相爲五
佛頂胎藏一曼荼羅攝三部三部頂相爲
三佛頂今本尊大日佛頂此兩部不二尊
也故以兩部八尊爲因因故以八佛身爲
八師子座後地必以前地爲基故也又七
師子者表七佛頂大日前除障佛頂大日
一體爲今本尊故七佛頂義也云云又云此
師子口三股杵橫嚙之也是根本三毒煩
惱也師子久成師子本覺根本智也以此
根本智斷根本三毒成三身義也大日經
一云飾菩薩之身爲師子座文疏一云菩
薩之身爲師子座者上說金剛法界宮即
是如來身次云大樓閣寶王亦即是如來
身今云師子座當知亦爾所以云菩薩身
者謂本行菩薩道時次第修行地波羅蜜
乃至第十一地當知後地即以前地爲基
故云如來以菩薩身爲師子座釋論云譬
如師子於衆獸中獨步無畏佛亦如是於
九十六種外道中一切降伏無畏故名人
中師子其所坐處若床若地皆名師子座
今此宗明義言師子者即是勇健菩提心
從初發意以來得精進大勢無有怯弱猶
如師子隨所執縛必獲無遺則是自在度
人無空過義也文金剛頂義訣云師子者
諸獸中王於諸獸中遊行無畏故盧遮那
佛亦復如是諸法之王於諸法中變化無
礙故是故據師子座也文

左圖明中有[梵字]字成白傘蓋佛頂事

問今所擧八佛頂次第有本說乎　答八
佛頂次第依二卷軌也金寶抄云一二寺
次第依二卷軌注之小野僧正最勝爲始
廣生爲後是從右方順迴次第歟種子依
內供說注之本說可尋之云云[梵字]字義釋七
云白傘佛頂是大慈悲義入[梵字]字門一切
法相不可得故畢竟常淨此則如來衆相
之頂以白淨大慈悲遍覆法界故加大空
點也文二卷軌云白傘蓋佛頂首戴五智
冠左手執蓮花於蓮花上安置白傘蓋右
手揚掌向前半跏坐其身光及頭光如五
色軍車輪形文或圖云黃色右仰屈地水
火風舒空坐赤蓮花左手執蓮華蓮花上
置傘蓋云云

口云此白傘蓋佛頂以傘蓋爲三昧耶形
所持物皆用三形所持物皆用三形故也
又云此尊八大菩薩中金剛手同體也

右圓明中有[梵字]字成最勝佛頂事

[梵字]字義釋七云最勝佛頂[梵字][梵字]是寶蓮花
義加三昧聲故響藥具足此是如來壽量
祕密神通之頂故名最勝也文
二卷軌云最勝佛頂頭戴五智冠種種莊
嚴背圓光及以通身光狀如車輪具種種
色右手持蓮花於蓮花上安八輻寶輪光
焰圍繞於蓮花上結跏趺坐左手揚掌文
或云黃色左手屈火水立地風空當胸云云
口云此尊以所持輪爲三昧耶形或種子
[梵字]字也云云最勝佛頂觀音同體也

中圓明前有[梵字]字變成鉤（蓮花上鉤也）鉤變
成尊勝佛頂事

[梵字]字義釋七云除障佛頂[梵字]名離諸因緣
亦名自在力此是如來力無畏神通之頂
能伏一切衆生業垢皆令淸淨是故加羅
字門大空義也文
廣大軌云觀訶字法門諸因果業性性畢
竟不可得威光照一切轉成除業頂惠手
風輪鉤能除地獄障文
二卷軌云前圓中畫尊勝佛頂亦名除障
佛頂輪王於蓮華臺上結跏趺坐白肉色
兩手當臍下如入禪定掌中承蓮華於蓮
花上安置金剛鉤如上頂輪王等種々光
明五智寶冠一一依瑜伽圖皆於白蓮花
座上結跏趺坐文
口云種子梵本胎軌[梵字]字也或用[梵字]字下
[梵字]字塵染不可得故用[梵字]字事同五部ラ
リルレロ故用之[梵字]字染不可得字故字
相全同歟用[梵字]字無相違也三形小野圖
一股鉤也二卷軌云金剛鉤無三股一股
差別故依口傳用之歟攝一切佛頂經蓮
華鉤也今種子三形右口決之畢凡八佛
頂中尊勝佛頂許觀種子三形餘七佛頂
種子許觀之略儀也此尊除障一門故殊
賞之其趣次第道場觀次口傳之也謂中
臺大日尊勝本地身鉤召一切業障爲摧
破出加持身尊勝佛頂以三股鉤置法界
定印上此法界定印全中臺本印也是廣
以此鉤鉤召諸衆生業障煩惱等令入金
剛法界宮則還歸中臺本地德故本地加
持之二尊相並實無二無別也云云尊勝佛

除蓋障菩薩同體也

中後圓明中有[illegible]字成放光佛頂事

[illegible]字義釋七云。光聚佛頂怛羅[illegible]是如如無垢義。亦是火輪義。此則如來定惠光明之頂。能除闇障故以爲名也文廣大軌云。右蓮華中現怛陵字法門。一切法如本自性無垢身。光明遍十方轉成光聚頂文

二卷軌云。放光佛頂亦名光聚佛頂輪王。執蓮花。花臺上畫佛頂印。於佛頂印上放火光焰。首帶五智寶冠。右手揚掌文

口云。右手揚掌屈地水立火風空也云云以佛頂形爲三形也

極肝心抄云(法務)尊勝法以光聚佛頂爲本尊云云以此爲密事云云

口云。放光佛頂亦名光聚佛頂。此佛頂虛空藏菩薩同體也。故虛空藏內證寶珠。五智如來入五大虛空藏內證寶珠。五智如來入五大虛空藏三摩地皆持鉤。合此五智鉤爲尊勝鉤故歟。亦放定惠光明除一切闇障。如業障除故爲尊勝本尊歟

尊勝左圓明中有[illegible]字成勝佛頂事

[illegible]字義釋七云。右勝佛頂入[illegible]捨字門。一切諸法本性寂故。此是大寂之頂。故名爲勝。大空義文

二卷軌云。殊勝佛頂輪王。左手執鉤。右手揚掌。首戴五佛寶冠。種種莊嚴文

口云。此尊以所持劍爲三昧耶形也。又勝佛頂文殊同體也云云

尊勝右圓明中有[illegible]字成廣生佛頂事

[illegible]字義釋七云。見慢義。如來無量劫來降除憍慢垢故。證知法界平等無高下。圓點得虛空無邊際義。亦是萬德之頂。具足法王威勢自在之用。所以皆加大空也文

二卷軌云。廣生佛頂輪王。右手持縛日羅。左手揚掌。五智寶冠文

口云。左手開掌當乳也。但世流布曼荼羅像畫廣生佛頂。或左手執縛日羅。右手揚掌。是惠運本印左縛日羅右揚掌。若依此說歟

又云。此尊以所持縛日羅爲三昧耶形。今次第次用五股。是師傳也。小野等用三股杵。故大妙經云。黃色佛頂輪王手持三股縛日羅。發生一切佛頂輪王文依此文歟。成就院七卷抄云。三形蓮華上如意寶或獨股或三股杵(小野圖)又蓮花上法螺。已上廣生佛頂地藏菩薩同體也云云

光聚右圓明中有[illegible]字成無邊聲佛頂事

[illegible]字胎藏軌云。觀吽字法門轉成無量聲。二手持商佉說寂滅妙法

二卷軌云。右手持蓮花。於蓮華上畫商佉。左手當妙嬭房上揚掌。首戴五佛寶冠。輪光莊嚴等隨意種種嚴飾文

口云。[illegible]字三解脫門義。是說法自在德也。即離一切因故心得自在。有三昧點故永損衆生業煩惱。加大空點故得無礙辨財也。此尊以所持法螺爲三昧耶形。是起無量音聲說寂滅妙法。降伏衆生魔軍也云云

無邊聲佛頂慈氏菩薩同體也

光聚左圓明中有[illegible]字成發生佛頂事

[illegible]字胎藏軌云。發生佛頂印與蓮花同發生世出世三乘諸聖衆文

二卷軌云。右手執開敷蓮花。右手安膝上。半跏趺坐文

口云。[illegible]字本性寂。[illegible]字塵垢。[illegible]字損減。[illegible]邊除也。謂一切諸法本性寂故。損減衆生諸塵垢令入大寂頂。故加大空點。是超過一切諸尊大寂之頂。故云發生一切佛頂輪王也。此尊以所持開敷蓮華爲三昧耶形。此開蓮華開一切衆生心性蓮華。除九識開發生一切尊故。以爲三形也。或云。一股杵或寶珠用三形也。義可知云云發生佛頂普賢菩薩同體也云云疏五云。五如來頂。第一白傘(色眞金)第二誓耶。此云勝(色帶金)第三微誓耶。此云最勝(色淺黃)第四帝珠羅施。此云火聚(極白色亦名高亦名火聚)第五微吉羅拏。此云捨(淺白色亦名除障名捨除亦名摧碎亦)摧碎。是奇捨煩惱義。是亦摧碎義。此是釋迦如來五智之頂。於一切德中猶如輪王具大勢力。其狀皆作轉輪○(略)王形文

又云。三佛頂。第一廣大(白色亦名廣大發生亦名大轉輪佛頂)第二極廣大(黃色亦名極廣生亦名光聚佛頂)第三無邊音聲(赤色亦名無量聲佛頂)其形相皆同五佛頂。是如來三部衆德之頂也。其五種如來頂有五種色。所謂眞金色帶金色淺黃色極白色淺白

色是中眞金欝金二色相似。然眞金光滑(イサギヨシ)
欝金色稍重也。三佛頂則有三色。謂白色
黃色赤色。此是兼具寂災增益降伏也。此
八佛頂皆周身有光。光極廣厚以諸瓔珞
嚴身。由如來本誓願力故。悉能滿足一切
願也文

此八佛頂金界五智胎界三部也。本尊兩
部不二。尤有其謂歟。凡八佛頂事大佛頂
法委細口訣之。但彼大佛頂法種子三形
與此法相違。依經軌說不同也

下左邊半月中有[梵字]字成降三世。右
邊三角光中有[梵字]字成不動尊事

二卷軌云。下左邊畫降三世尊。於半月輪
邪立走勢○右邊三角中赤光中畫不動
尊。於石上半跏趺坐文

問。慈氏軌大圓明印。右邊畫降三世尊○
左邊不動文又儀軌或本(何遲本和)畫圖左不
動云々文左降三世文又智證大師請來曼
荼羅。左不動右降三世圖之。仍遍智院灌
頂堂本尊如此。是等相違如何　答。不動
降三世二尊左右不定事。或約佛左右。或
約行者左右。仍義釋中有此二義。故左右
無失云々勸修寺法務傳云。左畫不動無其
謂歟。八大佛頂大大日左右決定說之。二
明王左右又可依之。何相違哉云々

問。不動住三角火輪。降三世住半月。其意
如何　答。實任(勸修寺大法房)傳云。不動淨菩提心
體。仍處三角火輪。火焰直也。降三世淨菩
提心用。仍處半月輪。風形之月輪也。以風
爲發火用也云々

口云。本尊兩部不二故。此二明王又兩部
敎令輪身也。謂不動依爲胎藏之敎令輪
住火輪。降三世依爲金界之敎令輪住半
月。火者地之所生忿怒之體。風者水之所
生忿怒之體也。火者地輪之半形三角體。
住火生三昧燒盡一切衆生業障。風水輪
之半形半月體。火依風增熾然。是以攝召
爲用也。仍各顯敎令輪身侍衛左右。是表
本地本德云々

前有香爐事

二卷軌云。兩明王中間修瑜伽者坐前安
香爐文

口云。凡前安香爐曼荼羅不限此尊。如此
圖尊像多歟。但燒香者精進波羅蜜也。故
表行者精進義。尤行者前安之也。或座許
畫之習行者。或畫行者合掌安頂上。從合
掌端出香爐圖有之。故香爐與行者同體
也。此香爐燒不斷香。是行者晝夜不斷精
進義也

像上有寶蓋。兩邊有六箇飛天。
各執華事

二卷軌云。其像上畫寶蓋。兩邊畫六箇乘
雲首陀會天童子形。半身踊出。各執香花
寶鬘等文又云。畫須陀會童子半身滿五
色雲中文口云。寶雲經云。有須陀會諸天。
以魔醯首羅爲上首文須陀者淨義也。此
天皆生聖者云淨居天。又名那含天。此聖
者蒙佛恩。佛親近爲化度他方也。故佛會
曼荼羅等圖之。法華彌勒大佛頂等曼荼
羅在之。卽同意也

問。六箇飛天者皆淨居天衆歟。如何　答
淨居天有五種。疏五云。五淨居衆。第一自
在天子。第二普化天子。第三光鬘天子。第
四意生天子。第五名稱遠聞天子○阿闍
梨言。此是五那含天子耳文

此五淨居天加善住天子云六箇飛天也。
或云。六箇天者無煩無熱善見善現色究
竟善住是也。佛爲善住天子說此尊勝陀
羅尼經。故加之也云々或云。五淨居天何必
五天共可來。隨緣或一天或二天或七八
天可來。故儀軌說五淨居。或只圖二天。尤
似有道理也云々

問。二卷軌云。山中作禪窟。窟內作釋迦牟
尼佛。結跏趺坐。佛右邊作天帝釋。一切眷
屬圍繞。左作乾闥婆兒。名曰善住。容貌端
嚴如似菩薩。頭髮衣冠亦復如是。以種種
瓔珞花冠莊嚴文

又云。於壇中方○畫佛頂○南門安帝釋
坐處。東門安乾闥婆兒善住坐。呪師於西
門坐文此等文善住天子既坐位各別也。
儀軌畫六箇乘雲首陀會天童子云々不加
說善住天子如何　答。常五淨居天加善
住天子也。然者一字佛頂輪王經一云。光
聚佛頂輪王○畫六淨居天文若此義善
住天子非六箇飛天隨一歟

善住天子事

經云(利波)爾時善住天子受此陀羅尼已。滿

六日六夜。依法受持。一切願滿應受一切惡道等苦。即得解脫。住菩提道增壽無量。甚大歡喜高聲歎言。希有如來希有妙法希有驗甚爲難。得令我解脫 文 二卷軌下云。釋迦牟尼如來結跏趺坐作說法相。座下左右天帝釋幷善住天子合掌恭敬。兩膝著地瞻仰如來。請問世間尊。云何除災云何延壽。云何去七遍畜生之身。如是請已。爾時世尊慈悲愍念。便入除障三摩地從如來頂上發生惹耶(勝也)三摩地狀若輪王之像〇現此三摩地時。十方世尊界六種振動。十方世界一切地獄七趣衆生。應墮惡道者皆悉滅除一切惡業。不後受生便得生天及十方淸淨國土。爲(イハク)此善住天子七遍惡道之身一時淸滅。是故號爲除障佛頂輪王 文 此善住天子却後七日命將欲盡。依之章帝釋白佛言。唯願說延命法。其時依帝釋請入除障三摩地。說此尊勝陀羅尼經。故善住天子七遍惡道之身一時消滅。抑善住天子短命者。因位時爲悲母孝養作田。母每日持晝食行彼田授之。或時母遲來。其時天子發瞋恚向母。此故受七遍畜生趣。謂猪狗野干獼猴蟒蛇鳥鷲等身也。孝養故生天子。瞋恚故得短命報也。佛對善住天子說最勝延命祕法。對帝釋天說消除業障妙術也。委可見經 云々

口傳云。以曼荼羅之中臺大日爲尊勝。大日入尊勝三摩地可習也。但如此雖傳。眞實中臺尊不可改大日形相。只大日一身備八佛頂之德也。八佛頂者各掌其一德。別々顯形爲眷屬。以前一尊名尊勝事者。暫表除障之一德之故也。然者以此尊勝一體用本尊不可然事歟。故不空儀軌但大日之外無別尊勝。又智證請來曼荼羅大日不動降三世此三尊許圖之。然者相承之師說上其證分明事歟

實勝法印云。大日前畫尊勝佛頂故。大日入尊勝三摩地。從不二內證施加持用故。正以大日雖爲本尊。以八佛頂圍繞其中實尊勝佛頂畫大日前也。即以大日爲尊勝法身。以除障佛頂爲尊勝加持身。故本地加持互坐生身法身成主伴也 云々

或口傳云。凡此法附本尊無甚深之習。謂理實中臺尊。全不可改大日形。只大日一身備八佛頂之德。其八佛頂者。各掌其一德各別之形體爲眷屬。住八方。其中賞前一尊名尊勝佛頂。是暫表除障之一德許也。故以尊勝佛頂一體用本尊事尙淺略也。以八德總合之大日爲本尊。彼尊勝佛頂大日普門之上所備除障之一德可觀之也。是當流師師相承口決也。又不空所譯軌中臺大日八葉八大菩薩居之。更大日外無別尊勝。尤爲證據有便。又智證大師請來曼荼羅圖大日不動降三世三尊許。全無別尊勝。只大日寶冠圖七佛頂。除尊勝佛頂歟。今一重甚深事也 云々

西院云。問。白門曼荼羅金大(ザ)中臺(ト)八佛頂圍繞(シ)二大明王(ナリ)。八佛頂中除障亦尊勝。一曼荼羅中二體本尊安乎。答。尊勝佛頂云兩部共體也。中臺遮那本有尊勝。外相西向胎內德表。彼八佛頂八葉八尊擬八德。無上顯八大佛頂。名。其中除障專胎大表。仍前方安置垂迹本尊表。其法界定印胎大本印。上鈎形安置今尊勝三昧。諸業障鈎召摧碎義也。本跡二本尊一曼荼羅相並。兩部不二德理智和融義。彼二大明王兩部教令輪。本地本德顯左右侍衞。此本跡尊勝小野名目法界智尊勝。妙觀智尊勝 云々 兩智尊勝稱習所趣相叶

私云。西院習本尊不二義。以兩尊立之。當流習雖相違。所詮義理同之歟 云々

問。道場觀。中臺大日幷尊勝種子三形共觀之。自餘七佛頂觀種子許無三形。云何。答。中尊大日尊勝許觀種子三形。自餘七佛頂不觀三形。是常事也。但是略定之義歟。若用之者丁寧事歟

八佛頂三形

白傘蓋佛頂 傘蓋　勝佛頂 鈒
最勝佛頂 輪　光聚佛頂 如來頂印
除障佛頂 劍　廣生佛頂 五股
發生佛頂 蓮華　無邊聲佛頂 法螺

口云。大日尊勝兩尊此法本尊故。殊觀種子三形尊形。中臺大日本地身故。尊勝佛頂除障一門故尤觀之。餘七佛頂三形不觀之。是略定義也。若丁寧時可用之也。其三形載次第。二卷軌說八佛頂尊形。皆其各各所持物也。可知

白寶口抄 尊勝法下

印事

一卷軌不空云。二手合掌。屈二頭指甲相背。以二大指押二頭指如彈指勢。即誦尊勝陀羅尼曰〇誦七遍已印頂上散文

口云。次第說文符合此軌印文。但餘經印文同之歟。佛頂最勝經日照譯合掌。屈二頭指按二母指當於心上。稱言善哉。然後誦此陀羅尼呪文

經云波利〇作慕陀羅印。屈其頭指。以大母指押合掌。當其心上。誦此陀羅尼一百八遍。說於其壇中如雲王雨花。能遍供養八十八俱胝殑伽沙那庾多百千諸佛文

大妙經云。變合二掌。屈二頭指入掌。以二大指押之。如佛頂形文

口云。是印名諸佛頂通印。即常尊勝宮印也。廣大軌云五輪印明中空輪歸命欠　印號尊勝宮文又大日經三云。𑖮字及空點尊勝虛空宮。兼持惠刀印。所作速成就文依此文意名尊勝宮印號大惠刀印也。是塔印異形異名也。二手虛心合掌者印母。是表兩部本地不二。此法五大所成塔婆故印即表彼五輪。地水火風空重立形也。次屈二風合甲表兩部金剛風指金剛指故也。屈合甲暫兩部差別義。是表前除障一德義。雖然合亦兩部遂同一體義也。以大指押風屈上。以法界智和融四智義。即一切障難依差別我出生。而以大空加四智。四智亦被加持大空無差別。除障難成就悉地也。是不二塔印也。此塔印名大惠刀印者。即空輪一體印也。如廣大軌。是以大日如來無見頂相五佛所證大空智知見五大法界時。法界悉成六大法身妙體。故煩惱業障一時斷滅。名大惠刀。此周遍法界體也。故名空輪印。最上最尊諸法依住此中名尊勝宮。佛果功德不出五智五輪六大法界體性。一切功德總體號功德聚塔印也。上人釋云。或十方淨土入塔中。或三世佛陀攝一塔云〻。自本能住所住依正不二法界佛體也。印習三昧耶形。又習羯磨身。或習六大法界。或習依正不二。印決定不改故。結印外更無一法。依印形可習深祕。悉可有此義理也云〻。又云。習寶瓶印。形相如寶瓶故也。謂寶瓶湛尊勝甘露智水法味。能洗衆生煩惱業障罪垢可觀念也。又云。名佛頂印。大妙經如佛頂形文是佛頂形故。羯磨身印也。又云。名業障除印。謂二風字因業故。第八識煩惱業障體也。二空字法界大空智。以此大空智押字因業。即無始罪業歸字大空。故速除業障四重五逆等一切業障。談六大法界故也。於一體上隨德立名。故用除障佛頂印此義也云〻

尊勝陀羅尼句義事

歸命　世尊　三世　亦三界　已上世尊　最殊勝　大覺

第一歸敬門　尊德表法身門　所謂之義　即讃之義　三身義已上　清淨　無見頂相第二彰　普遍照曜　舒遍　六趣稠林　自他清淨　三除惡趣門已上　第　普遊　殊勝言教　灌頂我　甘露灌頂又云不死句　唯願攝受又云遍脫諸苦惱　堅住壽命四住持明灌頂門已上　如虛空清淨　最勝清淨　千光明　佛頂　覺慧　一切如來加持力所神　印契　金剛鉤身清淨　一切所謂業障清淨報也　障煩惱第五神力得加持淨門已上　壽命得增長淨皆　誓願加持　世尊種亦資糧云　已上法實第六也所謂壽命增惡門二　顯現清淨智　最勝眞俗二諦即是法門　念持定慧相應第七門　已上　最勝　一切諸佛　敬禮毘婆尸如來　敬禮尸棄如來　敬禮毘沙浮如來　敬禮拘樓孫如來　敬禮拘那含如來　敬禮迦葉如來　敬禮釋迦牟尼如來　敬禮觀自在菩薩

[梵字]（加持清淨）[梵字]（金剛菩薩）[梵字]（金剛）
（藏）[梵字]（金剛成願）[梵字]（是我之義自稱他人即稱姓名者爲）
（他姓名八金剛供養門 已上第）[梵字]
[梵字]（一切有情身得清淨）[梵字]
[梵字]（一切趣皆清淨）[梵字]（一切）
[梵字]
（如來安慰令得清淨）[梵字]（所覺之遍清淨 普）
[梵字]（普遍清淨）[梵字]（能令有情速得覺悟 能令覺悟）[梵字]
[梵字]（一切如來神力所加持）[梵字]（大印如來大所印謂已）
（已上第九 清淨門 普）[梵字]（吉祥之句 上第十 又成就 成就涅槃門 義）

口云。此陀羅尼翻譯異說。杜行鎧日照三藏二本。義淨佛陀波利善無畏金剛智不空等所譯本。及法崇注釋弘法大師所傳梵本等也。其中今以弘法大師梵本寫之。彼梵本大師御在唐日惠果和尚所授多羅葉本也。此中七佛觀音梵號載之。餘本無之也

或云。彼葉本有二定律師三衣箱中。件鈔物有傳法院經藏也云々

又印（智拳印）

口云。次第裏付云。此智拳印者有本說。仍可印五處云々

其本說者二卷軌云。乃用大日法界印加持五處。即成具足五分法身具萬德之身。其法界印相者以權智各作金剛拳。以智手執權風幢。加持五處便住當心上。已身爲毘盧遮那如來之身。頭上五佛寶冠。即五佛頂輪王具五智義文 此意歟。法界印者智拳印異名也

問。智拳印異名。或鈔云智拳大印（金輪軌）菩提最上印（六卷略出經）法印三摩地念誦印（同經）勝覺能與佛菩薩印（敬王經）堅牢金剛峰印（同經）攝眞實經心地觀經菩提引導第一智印（同二）能滅無明黑闇印（同經二）毘盧遮那大妙智印（同經二）能與無上菩提最尊勝第一菩提印（同經二）大師毘盧舍那印（同經）金剛語言印（守護經）祕密引導第一智印（心地觀經）覺勝印（時處軌）菩提勝上印（四卷略出經）金剛拳印（同經）大印（同經）智拳印（金剛界時處軌）理界印 智印 理智現證大菩提印 大羯磨印 身勝大三摩耶印 引導無上菩提第一智印（心地觀經同經）此毘盧遮那如來無盡福聚大妙智印 中無法界印名字。何云智拳印乎 答。無別子細。法界體性智印故名法界印也。二卷軌文分明也。本尊法界定印胎藏大日用智拳印。是理智不二之表示也。智拳印事大佛頂金輪法時既口決了

問。又印云々若用智拳印時前尊勝宮印不用之歟。如何 答。爾也

玄祕鈔前一卷軌印用尊勝陀羅尼。次師傳云。以智拳印誦陀羅尼云々又云。合掌。二頭指平屈。二大指並豎之。誦陀羅尼（密印）無云々也已上三印用尊勝陀羅尼歟。智拳印所不至印。此兩印師傳也。故云又印也。但二印一明用之歟。厚雙紙云。信緣法橋說云。以智拳印用尊勝法云々金寶抄云。或用智拳印陀羅尼云々同抄云。智拳印用大日眞言禪林傳究竟祕事也云々妙抄本尊印言根本印言二印。次或用智拳印大日眞言陀羅尼禪林寺傳云。用智拳印大日眞言云々究竟祕事也

三寶院權僧正傳云。外五股印用歸命[梵字]。深祕深祕。師主口傳云。鑁都婆印用陀羅尼（極深祕說云々）已上妙鈔

問。五股印有說處乎 答。二卷軌上說五股印云。形如五股金剛。以此一印通用五智。復乃用大日法界印加持五處○已身爲毘盧遮那如來之身文 既五股印智拳印共並說。故用五股印歟

問。無所不至印有說處乎 答。妙鈔云。師主口傳云。鑁都婆印用陀羅尼（極深祕說云々）經云（波利）○作慕陀羅印。屈其頭指。以大母指押合掌。當其心上誦此陀羅尼百八遍文 出此印文。故知師主口傳作鑁都婆印歟。尊勝破地獄軌載三種悉地眞言。皆是大日如來三身眞言也。上品悉地眞言當流最祕明用鑁都婆印歟。故野決云。鑁都婆印[梵字]言。只尊勝可用之。但甚祕故輒不可授之。努力努力文 此事如法尊勝祕事也。尤可祕之。常喜院云。虛心合掌。左右頭大二指各相捻。通諸佛頂總印也（有本文。又小野僧正抄出）大御室每日兩界諸尊印幷別尊密印等令作給。尊勝印用之云々

私云。尤貴重。於尊勝陀羅尼經可祕藏云々已上

口云。結智拳印。尊勝陀羅尼終加[梵字]

(梵字)是印言兩部不二和融之極祕傳也
實勝法印云結此印印誦尊勝陀羅尼終
加(梵字)是祕事也世間人不知之也可祕之
云〻成蓮抄云或云曼荼羅中心尊印大
日智拳印也眞言(梵字)合三一字呪是也此法
中深祕印故儀軌等不出具有師口決是
尊勝佛頂中心尊也云〻或云智拳印先
左右拳誦(梵字)是本有薩埵義次
結智拳印誦(梵字)是修生大日義
也右五指智十六左五指理十六也故三
十七尊攝盡此一印又左風行者息風右
空諸佛大空三昧右風同空上立之如來
惠命大空三昧和合衆生命風不二義也
是卽身成佛印也云〻
私云爲才覺記之云〻
又印（除障佛頂印）
二卷軌云次說本尊眞言印其手印相者
以二羽向外相叉合掌爲拳以右風幢曲
鉤形卽加持五處文
同下文云其印相者以金剛拳智風如鉤
形文
口云軌文外縛印也今用內縛疏十三云
次除業佛頂如前鉤印卽是謂作向內相
叉合掌而屈右手風指令如鉤形二空亦
右絞壓左文又胎藏三卷軌內成拳（內納風）
輪屈如鉤文同之依此等說作內縛所詮
大鉤召印也二手內縛理智不二內證極
位立右風鉤是從本有內證不二圓滿位
顯除障一門鉤召衆生煩惱業障還令冥

會本有內證萬德義也故名除障印云〻
西院云問除障佛頂大鉤召印用鉤印結
樣表示如何答內縛兩部五智和融也右
金剛指智中金剛此金剛鉤印佛界智德
復彼禪度以左虎口入且智定隱又理智
押偏智金剛以業等鉤召也已上
口云或結半印大日經四云如前鉤印惠
手爲拳擧其風指而小屈之是除障佛頂
印文
又廣大軌云○除業頂惠手風輪鉤能除
地獄障文是大鉤召印半印也法務厚雙
紙云根本印內縛鉤右風又說左拳腰右
拳鉤風或說用智拳印云〻又結智拳印
鉤右風指事寶心云尊勝法後僧正記智
拳鉤文是結智拳印爲鉤召本說歟或人
智拳印鉤召右頭指爲祕云〻不可說也
云〻
寂圓入道（大理趣房仁濟弟子）傳云智拳印鉤頭指誦
除障佛頂眞言云〻心祕藏云祕印結智
拳印拳智風如鉤眞言○（次除眞言也）
私云爲才覺記之也
句義事
(梵字)（歸命）(梵字)（種子也）(梵字)
(梵字)（除也）奇(梵字)（五）（五障也云）（除）(梵字)（佛頂也）(梵字)
私云印雖出二卷軌外縛印也不載眞
言今此印言共出胎藏次第又廣大軌
出之也
正念誦事
問(梵字)用此明云〻

說處如何　答尊勝陀羅尼經疏云佛頂
尊勝大心眞言曰(梵字)○(梵字)
(梵字)○(梵字)
(梵字)
尊勝小心眞言曰
(梵字)○(梵字)
尊勝心中心眞言曰
(梵字)○(梵字)
轉一切有情決定應受之業增長壽命倍
加福祐文此三箇眞言中用小心呪也玄
祕鈔云小呪（出尊勝陀羅尼經下卷）正念誦用之云〻
唵阿密㗚多諦惹縛底娑縛訶次第裏書
云問此眞言無印歟答師傳不分明若用
者五股印歟出本說但打任師傳用印不
傳也云〻對決云(梵字)
(梵字)可用五股印出本說云〻
私云正念誦尊勝陀羅尼依多用小心
呪也仍本尊加持等別不可用此呪歟
散念誦事
口云大日兩部共可用之尊勝陀羅尼七
遍小呪者正念誦呪也千遍七佛頂經軌
眞言異常途胎藏界釋迦院七佛頂呪可
用之各各百遍不動降三世詞百遍也
問七佛頂何不用本尊加持散念誦許用
之乎　答七佛頂本尊加持尤可用之雖
然略之歟先德皆不用之只散念誦許誦
之也
禮佛事
玄祕鈔云尊云既尊勝法也尊勝是可唱

三遍何不然乎　答。有由緒口傳云々

私云。南無怛隷嚩迦烏瑟尼沙薩怛他蘖多 三遍 是即尊勝之梵號也。然此梵號三遍既唱之故。尊勝處重三遍不可唱之歟。但玄祕鈔有由緒口傳者。初三遍普門之尊勝即大日也。後一門之尊勝是除障之一德也云意也。尚尚可尋之

口云。此八佛頂次第依胎藏歟。若八佛頂句略之時。只南無怛隷嚩迦烏瑟尼沙薩怛他蘖多句許也。見裏書云々

迎請 大鉤召

結界 不動

字輪觀 五大

護摩事

次第云。就息災修之。或增益云々

裏書云。此法息災增益之內常可就增益云々玄祕鈔云。一卷軌云本尊像安東壁云々增益也。又息災行之云々妙鈔云。一卷軌云。本尊像安東壁云々增益也。雖然又行息災也云々口云。只尊勝法當流小御修法也。爲滅罪付息災行之。爲延壽付增益修之也。又魔障等殊可修之。凡除病滅罪敬愛產生等何事可修之也。本文如此。可勸見之云々

增益文

二卷軌云。呪師於西門坐面東。佛像面向西○日於七日內誦數滿萬遍。萬遍了佛頂山放大光明。呪七日內如如發露懺悔起大悲願。當爾之時即得法成。更莫疑怪之。乾心供養生福之無量 文 又云。或先無福德。福德增加 文 又云。悉地有三種。下悉地者長生不死。多智惠福德無不具足。住壽萬萬歲 文 一卷軌云。或於淨室盡本尊尊勝陀羅尼像安於東壁。持誦者以面對之 文 經云 日照 於壇西畔面東向像燒香禮拜 文

延壽文

經云 波利 爾時善住天子受此陀羅尼已。滿六日六夜依法受持一切願滿。應受一切惡道等苦即得解脫。住菩提道增壽無量。甚大歡喜高聲嘆言。希有如來希有妙法希有明驗。甚爲難得令我解脫 文 二卷軌云。此善住天子七遍惡道之身一時消滅 文

私云。尊勝法專爲延壽也。善住天子依此法力延壽命。有本因緣既如此云々

經云 波利 若人命欲將終須臾憶念此陀羅尼。還得增壽得身口意淨無苦痛。隨其福利隨處安穩 文 又云。受持此陀羅尼法。亦爲短命諸衆生說。當先洗浴著新淨衣。白月圓滿十五日時持齋。誦此陀羅尼滿其千遍。短命衆生還得增壽永離病苦。一切業障悉皆消滅。一切地藏諸苦永得解脫。諸飛鳥畜生含靈之類聞此陀羅尼。一經耳盡此一身更不復受 文 經云 義淨 始從白月一日乃至圓滿十五日持齋戒。一心誦陀羅尼滿其千遍。令短命者命還增續永離病苦。一切業障悉能消滅。一切地獄之苦 文 經云 波利 佛言。過去過大惡病。聞此陀羅尼即得永離一切諸病。亦得消滅 文 經云 日照 若有四生衆生。一聞是陀羅尼者現生一期更無他疾洗苦惱事 文

私云。此等文除病延命等也

二卷軌云。每月十五日自觀本尊心誦或遺人誦皆滿一千八遍。能除一切災殃。長壽增福 文 又云。如法持誦必獲無生悉地。有三種。下悉地長生不死仙中爲王。或世間一切勝事巧妙作壽萬歲。中悉地爲轉輪聖王住壽一劫。上悉地者證五地已上八地已來菩薩身。一念間過十佛刹微塵數佛世界。一一佛前承事供養化度衆生。如是說者名爲有相悉地。其無相悉地者。前三種悉地爲下悉地。若無相中悉地者。或得本尊身。若得應化身乃至十地位菩薩之身。號曰中悉地。其上悉地者三業即是三密。三密即是三身。三身即是大毘盧遮那如來智。若得如是毘盧遮那之身。若證法界普現身同一法界同一體性。一心之外更無一物而可得立。諸佛虛空相。虛空亦無相。心同虛空故修瑜祇者亦同一體。一念之頃越三妄執度三僧祇行。初發心時便成正覺。即是悉地之身也。此是無相悉地中最上悉地之法也 文

私云。除病延命等就增益可修之歟

息災文

經云 波利 若有人聞一經於耳○隨其福

利隨處安穩。一切如來之所觀現。一切天神恒常侍衛。爲人所敬。惡障消滅一切菩薩同心覆護文 經云日照 若有四生衆生。一聞此陀羅尼者現生一期更無他疾諸苦惱事文

滅罪文

又云。於白月十五日誦此最勝佛頂陀羅尼呪一千八遍。一切惡業十惡等悉皆消滅。當得阿耨多羅三藐三菩提。諸佛菩薩親摩其頭授菩提記文

又云。持此陀羅尼者。是人三世所有五逆四重根本一切重罪悉當消滅文

經曰波利 佛告帝釋言。天帝有陀羅尼。爲如來佛頂尊勝。能淨一切惡道。能淨除一切生死苦惱。又能淨除諸地獄閻羅王界畜生之苦。又破一切地獄。迴向善道。天帝此佛頂尊勝陀羅尼。若有人聞一經於耳。先世所造一切地獄惡業皆悉消滅當得淸淨身。隨所生處憶持不忘文 又云。佛告帝釋言。此呪名淨除一切惡道佛頂尊勝陀羅尼。能除一切罪業等障。破一切穢惡道苦。天帝此大陀羅尼八十八殑伽沙俱胝百千諸佛。同共宣說隨喜受持大如來智印文 又云。若人須臾得聞此陀羅尼。千劫已來積造惡業重障。應受種種流轉生死地獄餓鬼畜生之身。更不重受卽得轉生諸如來一生補處菩薩同會處生文 又云。若人能書寫此陀羅尼。安高幢上。或安高山。或樓上乃至安置率都婆中○若有苾芻苾芻尼優婆塞優婆夷○於幢等上或見或相近其影。或風吹陀羅尼上幢等上塵落在身上。彼諸衆生所有罪業應隨惡道。地獄畜生閻羅王界餓鬼阿修羅身惡道之苦皆悉不受文 二卷軌云。若有過去一切十惡五逆四重諸罪燼燃除滅。若有衆生隨處得聞此大灌頂光王尊勝頂輪王眞言一二三七遍經於耳根者。卽得除滅一切罪障。若有瑜祇者愍念一切七趣有情。於高山頂上各禮十方。各誦尊勝眞言一遍。眼所望及處一切衆生皆悉免離一切罪苦。當來生不動佛國文

私云。滅罪付息災可修之。故息災滅罪同之歟

敬愛事

經云杜行 日日誦此陀羅尼二十一遍。罪滅福衆人愛敬。命終之後生極樂國文

私云。此法增益息災雖行之可用四種法歟。一卷軌云。若作息災法面向北。其壇圓。觀聖白色道場中所供養物皆白。身著白衣。面向北坐。燒沈水香。若作增長法面向東坐。本尊及供養幷自身衣服悉皆黃色。燒白檀香。若作降伏法面向南坐。本尊及供養幷衣服幷靑色或黑色。燒安悉香。若作敬愛法。面向西坐。觀本尊赤色。及飲食衣服皆赤。燒蘇合香文 此文分明也

又二卷軌云。如法供養作法念誦十萬遍必得上悉地。若一百二百三百四百萬遍。不作法亦得成就。一切世間所求勝事無不隨意文 此文所求云〻可通一切也。必不限四種五種歟

重明親王記云。天慶七年十二月十八日。大相府問云。病之次謁右大臣語古事。大臣云。故蓮丹律師傳說云。忠仁公奉染殿大后文德天皇之後久無娠。大臣患之語眞雅僧正令祈之。僧正依尊勝法修之。淸和天皇誕生。仍貞觀之間敬重彌深。於是創建貞觀寺云〻

私云。此產生祈證據歟

經云義淨 若人能日日誦此陀羅尼二十一遍。應消一切世間殊勝廣大供養。捨身往生極樂世界。若常誦念得大涅槃。復增壽命受勝快樂。捨此身已。卽得往生種〻微妙諸佛刹土文

私云。此文消滅信施生淨土也。如是種種文是多。可見經軌矣

部主段 以金輪爲部主。或寶生

口云。佛頂部故以金輪佛頂爲部主。亦金輪尊勝一體故用部主也。寶生付增益行之故爲部主。此法以增益爲本也。又如法尊勝法必用寶生也

或云。部主大日降三世大日金輪 三密房 寶生實運

如法時寶生 實運 普賢

延命 勸修寺 已上

金輪 息災用之

自加持

根本印（二手內相叉。直竪二光如鉤。二輪並竪。二蓋平屈。拄二輪上。）眞言曰

曩莫三滿多母馱南（引）勃嚕唵（三合）

召請　大鉤召印

金輪眞言如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言（加息災句）

撥遣　準召請

寶生（增益用之）

自加持　印（便成金剛縛。忍願如寶形。）眞言曰

唵羅怛曩（二合）三婆嚩怛落（二合）

召請　大鉤召印

寶生眞言如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言（加增益句）

撥遣　準召請

本尊段

自加持

尊勝宮印（二手合掌。屈二頭指甲相背。以二大指押二頭指。如彈指勢）

眞言曰

唵阿密哩多諦惹嚩底娑賀

召請

除障印（內縛。風屈如鉤三招。）或外五股印（以右頭指三招）

本尊眞言如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言（加息災或增益句）

加持物　如供物

撥遣　準召請

諸尊段　三十七尊

世天段　如常

白寶口抄　光明眞言法上

本書事

不空羂索毘盧遮那佛大灌頂光明眞言

一卷　不空譯

出不空羂索經二十八灌頂眞言成就品第六十八。此一品別譯出爲一卷。儀軌。貞元幷海錄無明字。仁錄有之

又光明眞言儀軌一卷　不空譯

常喜院鈔云。惠什闍梨云。世流布儀軌不知請來人。難定眞僞。文言不似三藏筆云々

觀智律師持本記云。池房大僧都長信受小野僧正。件本在花藏院

名字事

儀軌云。此祕密眞言呪此萬億無數諸佛如來心中祕密心呪也。誦持此眞言神呪者。卽萬億無數諸佛如來歡喜。此大毘盧遮那如來無量壽如來兩軀如來心中呪。誦一遍爲誦萬億無量陀羅尼百億無量法門耳。最此大毘盧遮那如來肝心祕密呪。三世三劫一切諸佛如來由誦持此眞言呪力速得成正覺。此神呪是百億無數諸諸佛如來母。百億無數菩薩聖衆母。此大神呪。此大明呪。此無上呪。此無○等呪。依此名光明眞言。此釋迦如來常恒恭敬禮拜。昔修忍辱仙人行間常誦此眞言呪時。從頂出現百千光明。照曜三千大千世界成等正覺。故名光明眞言。五智如來現作我身。從頂各放出百千火曜。燒滅魔王軍類。幷燒滅魔王宮。時魔王衆引類皆摧滅。爲如來而成眷屬了。時卽依此百千光火曜光明。三千大千世界中惡道黑闇處地獄一切惡趣苦處。被照此百千火耀光明皆成甚明了。依光明力地獄餓鬼畜生阿修羅等。皆悉解脫惡趣速得成正覺。故名光明眞言。是故一切行人智者常可受持讀誦。此眞言一切天神地祇一切靈鬼等成佛大日緣 文

問。不空羂索經二十八灌頂成就品云。說不空大灌頂光明眞言 文 卽此眞言可擬傳法灌頂明歟。何顯露授之乎　答。凡此法入壇以後祕法也。但付灌頂有義。祕藏記云。又於灌頂有三種。一摩頂灌頂。諸佛摩頂。二授記灌頂。諸佛以言授記。三放光灌頂。諸佛放光令被其人得益 文 此文尤符合。彼二十八云。爾時十方刹土三世一切如來毘盧遮那如來。一時皆伸右無畏手摩清淨蓮花明王頂。說不空大灌頂光明眞言 文

就十八道修此法又懸胎藏漫荼羅。於其前行之事

口云。玄祕鈔云。以十八道行之云々 則師傳分明也。十八道者不二祕法蘇悉地妙行也。故此法亦不二法。故就十八道修之也

問。本尊既胎藏曼荼羅也。然者就胎藏可

修之何就十八道乎　答此法本尊或金剛界大日或阿彌陀或不空羂索觀音等也。此中雖何尊皆付十八道行之爲習。當流相承兩部大日并諸尊悉習不二之尊。故必不限此法。許諸尊法就十八道行之爲習。薄雙紙次第等卽此義也。十八道理智不二之故兩部通用也。可思之云〻

口云。懸兩界曼荼羅於御前付十八道修之最深祕也。或金剛界曼荼羅上重懸胎藏界曼荼羅口傳也。又云。懸不二曼荼羅付十八道行之。當流祕傳也

問。不二曼荼羅其圖位如何　答。就不二曼荼羅有異義。或胎藏八葉九尊外院八供四攝圖之。或金界大日胎藏界四智四行圖之。但當流習智拳印大日令放百光。是理智不二大日也。百光表胎界。智拳印表金界也。三昧耶形五輪五色塔種子[梵字][梵字]通用也云〻

私云。今口傳實賢僧正口訣歟。彼口決云。光明眞言法本尊用不二大日也。金剛界大日令放百光住智拳印。百光表胎。智拳印表金。此不二大日云也。三昧耶形五輪五色塔種子[梵字][梵字]通用云〻

似此口訣可知云〻

問。就大法不修之歟如何　答。次○裏書云。問。就大法不行此法歟。答。就大法修也。一師傳也。更不可違背云〻依此說者付大法可修之歟

問。大法時懸胎藏曼荼羅付胎藏可行之歟。如何　答。懸胎藏界漫荼羅。就金剛界行之道場觀許胎藏大日觀之。自餘不替之

勸修先例事

遍智院僧都義範爲祈圓光院聖靈之御菩提。被修光明眞言法之時。向東曼荼羅胎藏大日爲本尊也云〻同僧都白川院妃賢子中宮御中陰同胎藏曼荼羅也。同僧都一條院母后御中陰光明眞言[梵字][梵字]被修之。本尊胎藏曼荼羅懸之也。三寶院權僧正勝覺白川院御中陰籠居。光明眞言法懸胎藏曼荼羅被修之

已上兩祖師以胎藏界曼荼羅爲本尊也

源運僧都記云。永曆元年十一月二十三日。美福○院崩御。自同二十四日周忌間於鳥羽殿修之。付金剛界云〻惠什闍梨堀河院御時於高隆寺懸成身會曼荼羅修之

已上二師付金剛界修之

濟朝堀河院五十日懸胎藏八葉修之。實範聖人鳥羽院御中陰懸兩界曼荼羅光明眞言本尊曼荼羅被修之。光明眞言本尊曼荼羅者。不二曼荼羅也。八葉九尊表胎藏。四攝八供金界也。覺洞院僧正勝賢于時法印自安□元年七月比建春門女院御菩提一周忌之間。於法住寺北內裏所崩給也令行光明眞言法給。向南被懸兩界曼荼羅。諸事普通息災法也。爐圓形也。本尊懸北修之也。同僧正自建久三年三月比。後白河院御中陰被修光明眞言法。懸同曼荼羅修之。一迴之後被移上醍醐覺洞院了

私云。或抄云。覺洞院僧正爲後白河院御中陰光明眞言法被修。本尊胎藏曼荼羅云〻相違也。可尋之

定濟僧正于時東寺四長者文永九年二月後嵯峨法皇御中陰懸兩界曼荼羅修之。實勝法印文永九年八月九日京極國母院崩御。於山科殿御中陰懸兩界曼荼羅修之。五旬以後一迴之間供修之云〻

私云。懸兩界曼荼羅爲本尊。是理智不二習之故猶深祕樣歟。但報恩院口傳云。今法本尊雖諸流各別。今以胎藏大日爲本尊爲深祕。胎藏大日殊具光明給故也。謂百光遍照三部字輪觀等也。兩部爲本尊者。本尊決定胎大日爲本尊。人爲シランメンカアキラカサンカタメナリ云〻此義以胎藏大日爲本尊事爲祕之。且懸兩界歟。實以兩部不二之大日爲本尊甚深祕密意也。故懸兩界行之也

本尊胎藏大日事

口云。祕鈔云。本尊胎藏大日遍智院僧都傳也○懸胎藏曼荼羅可行之○胎藏之中有百光遍照。以胎藏大日爲本尊最優美也云〻當流祖師傳如此。以胎藏大日爲本尊是相承之口傳也。殊此法先爲亡者修之也。彼四重海會九界悉圓然。亡者

生處可有九界中故對胎藏一曼荼羅直向亡者利彼苦惱也。亦六道衆生皆同利益可觀誦也。道場觀云。放五色光明遍照法界衆生。上自有頂下至無間。遇此光明者皆離苦得樂云々。卽此意也云々

又口傳云。金界修生顯得義。胎界本有義也。此胎藏大日百光遍照王大日也。百光字流轉生死義爲字相。以此字爲光明故。是衆生本有光明也。此百光行者二手兩足。各自二十指放五色光明。令成百光。每指放五色光明故。各具五智義也。以彼五智光明百光遍照。同令破九識暗也。疏四云。阿闍梨言。凡人汗栗駄心猶如蓮花合而未敷之像。有筋脈約之以成八分。男子上向。女人下向。先觀此蓮令其開敷爲八葉白蓮花座。此臺上當觀阿字作金剛色。首中置百光遍照王而以無垢眼觀之以此加持故卽成毘盧遮那身也。以此方便觀毘盧遮那身與我身令無二無別文

種子事

口云。𑖁𑖽𑖾字者是本尊胎藏大日故用之。𑖁𑖽𑖾字萬德莊嚴之身方便具足義。是具足因行證入之四點故五點具足字也。付此字謂兩點[梵字]𑖁𑖽𑖾也。雖然此兩點不可讀之。中臺種子𑖁𑖽𑖾字也。仍付本體可讀𑖁𑖽𑖾。是口傳也。但字下[梵字]點是第二修行點也。又傍々點加之尤無用也。然而小野僧正如此令書給也。此𑖁𑖽𑖾字五點具足故五智也。故道場觀云。𑖁𑖽𑖾字。此字具五色放五色光明云々

此五色光明者五智光明也。問。疏十四云。𑖁𑖽𑖾惡々是種々雜色也。上點白色文。既云雜色何云五色光明乎。答。雜色不可出五色。五智故卽百光王者[梵字]

[梵字][梵字][梵字][梵字]五五二十五五二十五也。因二十五行二十五證二十五入二十五之故云百光遍照王。又寶冠五佛者。此因行證入究竟也。此五色雖分種々多色實其五色也。以分多種。種々雜色可意得之也。

問。上點卽白色云々。今四色點如何。答。或云。字體黃色。涅槃點黑色。空點赤色也。

私云。青色無釋也。可尋之。

口云。玄祕鈔云。或人云。胎藏大日。此法時種子𑖀字。三形五色光云々。私云。此傳有興歟文。用𑖀字事尤吉。𑖀一字含藏諸德。是𑖀字卽白淨圓明之體。周遍法界光明赫奕。亦𑖀字是淨菩提心義。自利利他化用自在也。是則寶珠德也。故化用無礙。自上有頂至下無間。無所不照。無物不益也。凡以𑖀字爲種字。以光明爲三形。是事西院并金玉等同用之。大御室御說也。廣澤流多分此說也。

西院云。種子𑖀字。三形スイ也。スイ、云玉光義也。𑖀字云言初也。淨菩提心𑖀字佛心。利他化用自在義門。如意珠以其本性。謂𑖀字光明白淨圓明。以心月輪號卽是寶珠。化用無礙大小自在。或法界周遍光明赫奕。照觸衆生罪障消滅。但行者所觀一肘量周圓量擬五尺四寸。充足行者身

等本尊可觀義。彼心塔指所卽此寶珠也。佛心以故此心塔名佛薄伽梵也。此功德聚翻遮那心分德無○限故也。疏六云。梵音制底與質多體同。此中祕密謂心爲佛塔也已上

口云。𑖀字有光明義。或云。天竺在王號如梵天王受重病失術方。時有聖人書𑖀字。七日七夜煎之爲大王浴之。卽時消除重病從身放五色光。是則於𑖀字在光明故。放光各具五智故在五智光也云々。又百光遍照皆𑖀字大空開出故。皆𑖀字大空所屬也。故以百字爲𑖀字光。𑖀字眞言王也。大日經云。布眞言王者卽𑖀字也文。所詮𑖀字𑖁𑖽𑖾字共胎藏大日種子也。不可相違。可知三部抄種[梵字]胎百光遍照大日爲本尊也云々

三形事

口云。塔者五輪塔婆也。五輪卽是五智輪故。自五輪放五色光明卽五智光明也。道場觀云。自五輪各放光卽五色光明也。如此可習也。又云。此塔婆者衆生本有塔。此中祕密謂心爲佛塔云々。是一切衆生皆悉五輪之卽體也。今此法殊爲亡者滅罪修之。依一念之迷受六道之輪迴。破彼煩惱黑暗只有此光明眞言功力。此光明五輪五色也。五大體光明用也。謂本尊五大行者五大亡者五大。三平等法界體。加持之時心佛及衆生其體平等。凡聖不二也。諸佛自勝卽凡夫一念之心體故成功德

聚法界舉都婆身。亡者其時無滅罪乎。不功德乎。故卽身成佛祕法也。餘善無過之者也云々。或口決云。明海僧都口訣云。五輪塔空輪。五火焰出。又光明。三通內五股立。此則胎藏吉祥體。但此處置五股放光明。又何三昧耶形修此法時。我心二乳間置此形。卽觀念。我心放光明。照十方世界。無所不至也云々。又白輪中三瓣寶珠光明。如此雖有多三昧耶形。此流初用寶上五股金剛杵。仁海所記云々。已上[illegible]口決云。光明眞言法有三種三昧耶形。一五股。二五輪。三光明也。謂五股五相成身時用之。五輪塔道場觀時用之。光明入我々入時用之也。夫五相成身時五股上下十峰各放五色光明。光明漸々廣大。小千界乃至法界周遍。光明赫奕照觸受苦衆生。又光明漸促如故納己身。大日五相成身蓮華月輪等如說（以上五相成身）壇上有[illegible]字變成五輪塔。塔變成大日如來。放五色大光明照六道衆生云々。已上道場觀。入我々入時只觀五色光明許也。本尊我身亡者同共成五色大光明。互現互影入我々入三法一體也云々。已上

私云。爲才學記之云々

道場觀事

口云。心上云々。先心上直觀道場是自身五輪・婆婆故。於心上爲法界塔婆。卽胎藏法界塔婆也。疏第六云。梵音制底與質多體同。此中祕密謂心爲佛塔也。如第三曼荼羅以自心爲基。次第增加乃至中胎涅槃色最居其上。故此制底甚高。又從中胎八葉次第增加。乃至第三隨普門身無處不遍。故此制底極廣。蓮花臺達摩馱都所謂法身舍利也文。是胎藏四重曼荼羅自心佛塔也。故云心上也。又不限行者心上。亡者心上及六道衆生心上亦復如是。心佛及衆生是三無差別故也

光明心殿事

光明心殿者。瑜祇經云。普賢滿月不壞金剛光明心殿文。大師釋（第十住心論）云。光明心者嘆心之覺德。殿者明身心互爲能住所住文

口云。此五輪塔者五智圓光所成妙塔故。云光明心殿也。今法光明尤有其謂也。凡光明眞言法依正二報皆悉以光明爲體故也云々

住正受事

問。住正受其義如何　答。正受者思惟異名定義也。仍大日住定印云意也

從身放五色光明事

問。胎藏大日百光遍照尊也。然者從首中放百光也。何從身放五色光明。其意如何。答。或百光遍照之義尤當流用之歟。但今次第五色云々。其故五輪所成大日如來故云五色光明也。四佛是大日如來四智故五部都法大日放五智五色光明猶有道理歟。凡百光遍照不出五智五色。各具五智故五智五五二十五也。此五智有因行證入四點。都合是百光。雖有廣略差所詮五色也。仍云放五色光明也

離苦得樂事

口云。爲亡者修之。離苦得樂所能觀彼亡者。被照觸此五智光明。卽拔苦與樂頓證得菩提。次六道衆生皆悉離苦得脫可觀之也

問。慈悲平等也。何先觀亡者乎　答。次第裏書云。佛利益雖無親疎。先道有緣故也云々。此意也

白寶口抄　光明眞言法中

印眞言事

外五股印

大師雜問答云五股表五智如來○法身正理捨方便故處中正直四佛身智帶方便故曲而向中是故皆不直○光明即表如來智光文瑜祇經云各於五智光明峯杵出現五億俱胝微細金剛遍滿虛空法界諸地菩薩無有能見俱不覺知熾然光明自在威力常於三世不壞化身利樂有情無時暫息○以金剛自性光明遍照清淨不染種種業用方便加持救度有情演金剛乘文聖位經云毘盧遮那佛於內心證五峯金剛菩提心三摩地智自受用故從五峯金剛菩提心三摩地智中流出金剛光明遍照十方世界淨一切衆生大菩提心文

口云付五股印爲他用外五股印自行時內五股印也謂內五股除內障內障者從五股杵放五智光破九識暗是自身之義也外五股除外障外障者放五股智光破一切衆生九識闇是化他也但是一義也實內外共可有自他兩義也此五股印表五智光明謂五智即五佛也五佛放五色光明照一切衆生九識所起惑障暗令證五智菩提義也云々

私云覺禪云師云兩部合身印也二界五股五智光放各別利生法界體性智光斷第九摩羅識惑障放大圓鏡智光斷第八識惑障放平等性智光斷第七識惑障放妙觀察智光斷第六識惑障放成所作智光斷前五識惑障也此法以五智光破九識所起惑障暗也云々此義照九識暗證五智菩提義歟文泉房云五智體者一智一億俱胝金剛令生合五億俱胝本三昧耶之金剛始各出生五億俱胝金剛一一五色光明放有緣無緣衆生九識心暗令破可觀之云々

或書云一師口傳云光明眞言法祕云日月二掌彼此少五股形作兩部遍照五智可思也此二印和合作印日月和合五智光明峯杵也日月並云光明義也月輪理法身日輪智法身爲祕々々明常二障令滅光明也二轉障歸也云々

口云五股印者說瑜祇經即是五峯八柱法性塔也上有五峯是五智金界也下八柱八葉九尊胎界也即胎藏因義金界果義是因果不二三昧耶身法界宮殿本有常住普賢滿月光明心殿也無所不遍是法界道場契印也是灌頂大事也但左五指五凡右五指五聖兩指合成凡聖不二五股印是○五智圓滿身故覺不覺放五智光互拔苦與樂也

眞言五字明事

大日經三云降伏四魔解脫六趣滿足一切智智金剛字句○〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕文疏十二云以此五字爲庫能滿一切願也文本經有三千五百偈說此五字義祕藏記云毘盧遮那經以五字眞言爲宗文尊勝破地獄軌云遍滿四方光明晃曜○若誦一遍如轉藏經一千遍文又云地獄轉業障出三界誦兩遍除滅億劫生死重罪若誦三遍三昧現前若誦四遍憶持不忘若誦五遍速成菩提文

口云此印明最祕密故不及口傳今此法滅罪之詮許一分口決也凡五大五字五佛周遍法界體故十住心論云歸命嚩尾羅吽欠最極大祕法界體文此法界體者五字五輪異名也即十界十眞如十如來故法界情非情悉法爾無非五輪法界體我即〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕我即毘盧遮那身故一切衆生覺悟不覺悟實放五智光明互拔苦與樂亦以各各所念自受法樂也行者能結誦此印明住此觀亡者及法界衆生皆拔苦與樂也經說解脫六趣可知文疏十二云從羅生火從嚩生水而除寒熱等患乃至八大熱地獄能以嚩字而作淸涼而息滅之八寒地獄能以羅字作溫燒而息滅之也文此文五字明中殊〔梵字〕字光明破八熱地獄〔梵字〕字光明破八寒地獄文意甚深也亡者得脫能可存之也

五色光印事

不空羂索神變眞言經二十八灌頂眞言成就品六十八云爾時十方一切刹土三世一切如來毘盧遮那如來一時皆伸右

無畏手。摩淸淨蓮花明王頂。同說不空大
灌頂光明眞言曰〇文此經既伸右手無
畏印說光明眞言。故先德皆光明眞言印
用此印也
私云。淸淨蓮花明王者。不空羂索觀音
異名也
口云。此五色光印。又名五智光印。又云五
輪光印。又云施無畏印。是極祕印也。諸經
要集十五云。百緣經云。佛以慈力於五指
端放五色光明照彼蛇身。即得淸涼熱毒
消除〇此蛇命終生忉利天。還報佛恩香
華供養〇聽佛說法心開意解得須陀洹
果文是從五指放五色光明其證歟。謂右
手令開舒五指向外想五色光明者。五指
端觀五色光明。大指白頭指靑中指黃無
名指赤小指黑此五色果位五色也。放五
智之圓光照生死長夜衆生。悉令生淨剎
可觀之也。凡諸佛大悲皆雖平等利益。必
自親至疎。自內出外。故先結此印。我所訪
亡者上覆熾然之光明。依此印言加持力
消滅無量重罪令成萬德果位。此光明照
法界。故法界衆生同共遇此光明悉離苦
得脫可觀念也。左金剛拳安腰。是縮右五
色印德也。金剛拳智德月輪也。右印日輪
五智如來各入光明三摩地。此云日輪理
義也。表理智圓珠德。兩部彼日性摩尼月
性摩尼。是兩部大日之遍照化用也。故以
大日爲本尊。光明眞言法以此智爲深祕
也。又云小指黃地根本智。諸法悉從[illegible]生故

也。無名指白水大悲智。水必從高向下故也。
中指赤火大智火也。智火燒一切不淨故也。
頭指黑風自在智。生一切物自在故也。大指
靑空無礙智。空收一切諸法無礙故也。放五
色光受苦衆生拔苦與樂也。又一智具五
智。各具五智故。放二十五光破二十五有
暗也。又云。從五指端放光明。從五指根間
出寶珠。是受苦衆生授與福智可觀之光
明眞言[illegible]句寶珠義[illegible]句光明也。故
印明一致也云々又結此印一說云。舒右手
五指向外。舉右肩程作施無畏。左手仰舒
左膝上垂下五指。觀想。上從有頂下至那
落。自十指放五色光明照十界。即左五指
地獄餓鬼畜生修羅人。右五指天聲聞緣
覺菩薩佛配之云々惠什闍梨云。左手放五
智光照五趣。小指地獄。大指人也。右手放
五智光明照天聲聞緣覺菩薩佛。小指天
大指佛也。小野權僧正大御室令奉授給
云々以之思之。仁和寺流大御室以後此義
歟云々或云。右五指光明上至有頂金界也。
左五指光明下至無間胎界也。左右十指
即十界云々又云。右手三度轉之想。放五智
光照三世云々華藏院云。右五指舒三轉想
放五智光照三有衆生云々

普及其人上事

口云。普者六道衆生受苦衆生也。及其人
者今所訪亡者也。可見裏書云々
問。五股印五色光印兩種中以何爲本乎。
答。五股印五字明本尊既胎藏之大日故

先用之。五色光印言今此法別門也。故並
用之也。但五色光印五智五股印也。故祕
密集云。右手舒五指離立思五股。觀念。自
五指端放光照施主幷亡者可思之。或人
云。右手五指五股形立之。中指中ナシテ
可立也云々此口傳五股印也。外縛五股印。
五色光印共表五智光之故皆同事也

光明眞言句義事

不空羂索神變眞言經灌頂眞言成就品
第六十八云
唵(引喉中呼一擡聲)彌慕伽(上)廢(無計反)嚕者娜(一)摩
訶畝陀(能乙反)囉麼抳(三)鉢頭(二合)麼入縛攞
(四)跛囉(二合)韈韈野吽(五)
不空別譯軌。彼內題云不空羂索毘盧遮
那大灌頂光明眞言一卷
唵阿謨伽尾盧左曩摩訶母捺羅摩抳鉢
納摩(二合)入縛(二合)羅鉢羅(二合)韈多野吽(引)
八家錄云。貞元新入目錄海仁
私云。花藏院自筆本以朱注云。[illegible]下有
[梵字][梵字][梵字][梵字]字。常喜院云不審云々
毘盧遮那佛說金剛頂經光明眞言儀軌
不空譯
唵一阿謨賀毘盧遮那二摩訶穆陀羅(三合)
摩尼波頭摩(四)蘇婆(二合)羅(五)婆羅波利(二合六)
陀耶(七引)吽娑吒蘇婆(二合)訶
私云。世流布。但不知請來人也
新渡金剛界儀軌(印契繪圖)在奧載消災熾盛光
經中云灌頂滅惡趣呪
唵阿日伽吠盧遮那摩賀母捺羅摩抳鉢

納摩入縛攞鉢羅韈多野吽發吒薩縛賀

私云。此兩軌有 phaṭ svāhā 句

此流布儀軌云。初阿目伽者此三身萬德如來心中密言。次毘盧舍那者此其如來眞實明句言。次摩訶穆陀羅者此五智如來心中密言。次摩尼波頭摩者四攝智菩薩等心中密言。次蘇婆羅者光明。次波羅婆利陀耶者是三世三劫一切諸佛如來一切菩薩等心中密言。次吽婆吒者此毘盧舍那如來無量壽如來大神力威猛大勢力密言。破裂地獄生淨土句言。次蘇婆訶者此證得大菩提果句言 文

如常句義云

oṃ 歸命 a mo gha 不空 vai ro ca na 佛部 ma hā mu drā 金剛部 ma ṇi 寶部 pa dma 蓮華部 jva la 光明 pra va rta ya 羯磨部 hūṃ 總眞言

口云。a mo gha 者此云無間斷。又云不空也。理趣經開題云。不空者梵 a mo gha 云。內證大樂化他大欲。無有間斷故云不空 取意

vai ro ca na 此云遍照。是除闇遍明義。五部時佛部即法界體性智也。五種法時是息災也。ma hā mu drā 此云大印。是所印悉無差謬印者決定不改義故。又必定成就之義故云大印。五部時金剛部即大圓鏡智。五種法時調伏也。ma ṇi 此云寶。是能隨人意雨諸寶成衆生願望。是上 a mo gha vai ro ca na 不空遍照所成摩尼寶故法界悉淨菩提心如意寶珠也。依正併寶珠也。依正併寶珠體也。印可決定說 ma hā mu drā 不簡情非情。周遍同滿是大義也。五部時寶即平等性智。五種法時增益也。pa dma 此云蓮華。出生淤泥其性淨潔香氣芬馥是可愛委也。如來亦如是。出從三障泥濁而無所染。一切自性淸淨也。故云蓮花。五部時蓮花部即妙觀察智。五種時敬愛也。jva la 此云光明即光焰義。此蓮〇光明兩種上寶珠能成理智。是光明眞言體也。pra va rta ya 此云轉。又摧破義也。謂轉自身心光明入他身心。破煩惱業苦闇義也。五部時羯磨部即成所作智。五種法時鉤名也。hūṃ 三解脫門義。又忿怒義也。所詮初 a 字胎大日。終 hūṃ 金大日也。中間五部表兩部不二義也

三非流云

oṃ 三身 a mo gha 無間無斷 vai ro ca na 大日如來 ma hā 大 mu drā 印 ma ṇi 寶 pa dma 蓮花 jva la 光明 pra va rta ya hūṃ 菩提心義又金剛不壞義 是 phaṭ svāhā

明惠上人傳云。oṃ 者一切眞言本母也。[梵字][梵字][梵字][梵字]四字合成。三身具足義等如常說。a mo gha vai ro ca na ma hā mu drā 者不空毘盧遮那大印也。則不空毘盧遮那如來之不空大印也。即云 ma ṇi pa dma 者。ma ṇi 者是摩尼珠。即一切如來福德聚門。即下大智大悲所生功德也。pa dma 者蓮花。即一如來法身。又是大悲也。jva la 者光明即一切如來大智惠也。pra va rta ya 者易也轉也。謂前諸功德依此眞言功力易成就也。又轉上功德即充滿我身。轉滅罪障轉得福德也。言 ya 者第四轉即爲聲也。謂爲此毘盧遮那如來大智大悲不空大印。所印故於此三不善根淤泥中即印現如來無量功德。是故衆生纔聞名號即得如來加持。乃至既草木土砂即印現佛德也。hūṃ 字者因義。因義者謂菩提心爲因。即一切如來菩提心亦是一切如來不共眞如妙體。恒沙功德皆從此生 云々

口云。此光明眞言終有 phaṭ svāhā 之句。若加此句者終 hūṃ 下如 phaṭ 者摧破義也。結五色光印誦光明眞言之時。終 phaṭ 言共印向下如打物之勢。是則打破地獄義也。次以同印成引上物之勢也。想打破三途之扉所訪始亡者受苦衆生引上淨土山可觀念也。如此三度打之。明各一遍。又云。光明眞言以加句爲常流習。理性院流殊祕藏習傳之也。謂加句者 oṃ [梵字][梵字] a mo gha 等誦也。oṃ [梵字][梵字]三字是淨土變眞言也。金輪時處軌云。唵僕欠〇由此眞言加持威力故。即變此世界成極樂剎土 文 是變穢土成淨土義也。既依此眞言加持力轉六趣之穢土或淨土。故利自他功能尤相應」又此句名光明眞言靈加句。三寶院權僧正勝覺成亡靈託大佛聖人南無阿彌陀佛號俊乘房重源聖人於上醍醐住房俄物狂。〇言如法甚深法門等示。憂中將阿闍梨琳海聞此事云。此靈下定勝覺僧正御房ナムトニハ不劣トテ云テ爲法樂。於靈前誦光明眞言。靈聞之云。光明眞言有加句 oṃ [梵字][梵字]三字也 云々 琳海聞之則相尋加句處。自

元三寶院有此加句云云自此以後云靈加句也。但或託理趣房賴照云云或託大理趣房云云異義區也。可尋之

或記云。布字事口云。大師記云

[梵]頂上[梵]項[梵]頂後[梵]心上[梵]左肩[梵]右肩[梵]右耳[梵]左耳

[梵]鼻上[梵]舌上[梵]右目[梵]頸上[梵]腹[梵]臍[梵]右脇[梵]左脇

[梵]左膝[梵]右膝[梵][梵][梵][梵]已上五字眉間[梵]右足[梵]左足[梵]

腰[梵]左目[梵][梵]已上二字心月輪　已上

實海口傳云

[梵]總歸命金胎大日不空也[梵]如句也[梵]別歸命胎秘也[梵][梵][梵][梵][梵][梵]

[梵][梵][梵][梵][梵][梵]寶上蓮花也[梵][梵][梵][梵][梵]

[梵][梵][梵]光明照曜義也[梵][梵][梵]金剛義也[梵][梵][梵][梵]五佛也

此加持句也。秘之秘密之中密也[梵]々決定成就義

也。此大師御在唐時於東塔院惠果令傳給口傳也。大師御作祕肝鈔中有之。凡眞言教祕只在此事。已上

私云。已上兩種大師御相承歟。若然者加句大師御相承分明也

或書云。最祕有二印。身印刀印　心印金剛合掌不可授之最極深祕

唵阿謨伽[梵]胎尾盧左曩摩訶母捺羅二合縛伽鉢納烏嚕尼沙摩尼鉢納摩二合入縛二合攞鉢羅二合韈里多野[梵]金吽泮吒決定摧義破義降伏成就義某甲尸里吽[梵]金

百光遍照辨才多羅尼經說功能對胎金十萬座云云大師御筆記云。付法無人也云云

東寺西院虹梁椽祕此文藏之云云

身印刀印者。大日劍印即無所不至也。心印金剛合掌者。實運云。金剛合掌百光王

印也。胎軌說也。一指十光也。十指合百光也。百界千如千世間皆此印攝伏之。即是光明眞言祕印也。灌頂後習也云云加句初胎界大日。次縛伽鉢納者能破義。烏嚕尼沙者頂義。是佛眼尊也。終金界大日。次金輪[梵]吉祥。[梵]我義歟。某甲亡者名字歟

或[梵][梵]胎出[梵][梵][梵][梵]金入[梵][梵][梵][梵]某甲[梵]

[梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵]

此加句同義歟云云

報恩院僧正口決云。眞言之[梵]字下加[梵]

[梵][梵][梵][梵]讀之。是祕事也云云

或云。光明眞言終[梵]字上誦加[梵]字也。百光遍照眞言從此[梵]一字而放百法光明。遍流出故加誦[梵]字。尤深理也

祕印明事

問。此二印言外又有印言乎　答。覺洞院口傳中。塔印用光明眞言。放五色光祕印也。憍說也。仍如此可用之歟

實海口傳云。本尊根本印。外五股眞言七遍。爲法界衆生也。印放五色光明照有情類。自滅惑障。次內五股七遍。自身惑障煩惱一時消滅等。同毘盧身。先外後內菩薩爲光他故也。內外二七遍後結無所不至印七遍誦之。想外利地獄都合二十一遍也。此眞言數遍也云云

實賢口決云。祕印塔印。[梵][梵][梵][梵][梵][梵]眞言印言云云

[梵][梵][梵]。次如常光明眞言

三部抄云。付金剛界行之。先智拳印。次五股印。付胎藏界者。先五股印。次智拳[梵][梵]

印通兩部本明。最祕傳云

金剛界率都婆印本明同印

[梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵]

智拳印

[梵][梵][梵][梵][梵][梵]

內五股印

[梵][梵][梵][梵][梵]

胎藏界率都婆印本明同印

[梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵]

內五股印

[梵][梵][梵][梵][梵][梵]

智拳印

[梵][梵][梵][梵][梵][梵]

私云。是兩部合行之義歟

明惠上人傳有七種印各三遍光明眞言

一智拳印。智拳印是法身印。一印會獨一法身故。二外五股印。眞言有五智圓滿義。故依前說用五股印。是報身印。五智圓滿功德兼自利利他故。此中言利他者。即爲地上菩薩有十重義故也。三與願施無投印。是大悲化身印。其義可知。此約能成佛身說。又約所成功德。如次大智大定大悲印也。一切佛德攝在此中故。其義可知。此三印。此三身即一毘盧遮那印也

又今依眞言意用三印。一寶印。外縛以二中指作寶形。眞言中有[梵][梵]句是也。二蓮花印。前印以二中指作蓮花形。眞言中有[梵][梵]句是也。結此二印時可想從寶珠蓮花俱放光明。三八葉印或總用八葉蓮華印結印作此

想此印成千葉寶蓮花放大光明照三千大千界可觀又智拳印（又以智拳印爲總印）眞言中有[illegible]句是也即是光明光明者是大智也經文云不空毘盧遮那如來大光明印等云云心地觀經中出智拳印三名一名引導無上菩提第一智印此眞言中蓮花義謂以佛性喩蓮花此佛性引導凡夫速令至果德二名能滅無明黑闇大光明印即是光明印也三名毘盧遮那如來無盡福聚大妙智印即是摩尼印也是故此一智拳印中眞言中[illegible]句義悉具足也結此印時我身成毘盧舍那如來從遍身放大光明可觀之深祕云云

已上七種印竟

十卷鈔云光明眞言三身印法身印用三昧耶會大日劍印化身印舉右手申五指想從掌放五色光上照悲想非非想天左手揚掌放光明下及無間地獄云云此印或拳左手安腰云云報身印虛合二頭指中指背少不相著二大指相並少入掌中云云已上

清淨蓮華明王儀軌云若有人受大灌頂光明眞言三衣印者速證入毘盧遮那大光明位行住坐臥常修此法文是以三衣印爲光明眞言九條印如佛眼印但一空屈致水根七條印虛心合二頭指屈端相合二大指並立端少仰二頭指端少相去五條印虛合二頭指端屈指合二大指並立四箇指端聚

私云此無所不至印也此法中祕之中祕也此三衣印儀軌說故尤可用之歟口云流流之祕訣師師之口傳祕密灌頂印言等用之歟但常流習只如次第可結誦之此習深祕也不口傳相承人加用餘印明其功能何勝兩種印言此法修行先爲亡者得脫也是利益衆生之道理兩印言尤此意也但先德等義勢也仍難非之歟云云

白寶口抄 光明眞言法下

正念誦事

問光明眞言字道觀如常可觀之歟如何

答可觀之也云云

散念誦事

口云大日者胎藏大日眞言也口云依胎藏時先誦金界大日明次胎界大日明也若依金界時先胎藏大日明次金界大日明也

用阿彌陀事

儀軌云大毘盧遮那如來無量壽如來兩軀如來心中呪也文又云若爲死者此眞言誦一遍者必無量壽如來爲死者授手引導極樂淨土文用阿彌陀事是等文分明也

問文意以光明眞言爲阿彌陀眞言爾者誦光明眞言時有彌陀如來濟度何別誦阿彌陀眞言乎

答阿彌陀光明功力勝餘尊故十二光佛者彌陀異名也光明遍照十方世界念佛衆生攝取不捨文可思之彌陀亦極惡深重衆生濟度利生悲願超過餘佛自荷負某亡者決定引導極樂淨土故爲亡者得脫尤有緣重加誦別眞言有何失乎其上諸尊皆根本呪心呪心中心呪等重用條常事也今以大日爲本尊故別誦大日呪有何疑心乎勝覺僧正御房光明眞言法散念誦時偏稱名念佛

云々

用尊勝陀羅尼事

最勝佛頂陀羅尼淨除業障經云。誦此陀羅尼呪○地獄畜生餓鬼便得解脫罪報悉皆消滅捨其報生諸佛國文 尊勝陀羅尼經云。有陀羅尼爲如來佛頂尊勝能淨一切惡道。能淨除一切生死苦惱。又能淨除諸地獄閻羅王界○衆生之苦。又破一切地獄迴向善道文 此尊勝陀羅尼功能尤相應光明眞言法故用之也

用不空羂索事

不空羂索經二十八云。爾時十方一切刹土三世一切如來。一時皆伸右無畏手摩淸淨蓮花明王。同說不空大灌頂光明眞言文

淸淨蓮花明王者。不空羂索觀音異名也。故光明眞言者爲不空羂索說之。故用之也

用不動事

口云。不動尊以胎藏大日爲本尊。故結界明王也。故用不動尊也

勸請發願禮佛 皆如金剛界

問。本尊既胎藏大日也。何禮佛金剛界三十尊乎。故野月鈔禮佛胎尊九尊除五大尊文 此尤可爾歟如何 答。當流習以胎藏尊雖爲本尊用金界行儀也。必不限此一法云々

問。諸尊法禮佛句四攝次加之。若爾者別可入大日句歟。又以初摩訶毘盧遮那佛可爲本尊句歟。如何 答。既如金界云へリ別不可入大日句也

問。諸尊法禮佛三遍唱之。若爾者初摩訶毘盧遮那佛三遍可唱之歟。如何 答。不爾只一遍也云々

口云。迎請印言大鉤召也。又結界明王不動尊也。又字輪觀五大。但種子用[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]也

護摩 就息災修之事

口云。四種法中殊此流付息災行之。玄祕鈔云。息災行之云々 祖師傳分明也。理性院法眼口云。義範僧都入滅之後。爲羽權僧正先師三寶院僧正授云。凡今法有滅罪除病之文。爲亡魂滅罪修之。以金剛界爲本尊。向西曼荼羅修之。爲除病延命增益行之。以胎藏爲本尊。向東[梵字][梵字][梵字]云々 爲亡者滅罪修之者。付息災行之也。見淮胝軌等云々。或付敬愛修之。生死流轉之亡者令歸本覺本有體。生佛不二敬愛義也。或付鉤召修之。無明流轉之亡者召入密嚴花藏。若極樂淨土也。但鉤召敬愛一致也。覺禪云。師云。權僧正云 勝覺 息災憶傳也云々 局傳云。爲亡者敬愛若鉤召爲現在人息災可修云々

口云。付息災修之。向南懸本尊。爐同形諸事普通息災法也。若付敬愛。向東懸本尊。爐八葉形。土入交芥子作之。其色赤色。乳木二十一枝以朱砂染之。淨衣同色。諸事皆通敬愛道場料理也。儀軌云。毘盧遮那如來爲授母陀羅尼印三昧耶神通法品。而最爲第一。若有過去一切十惡逆四重諸罪燒然除滅。○若有衆生隨處得聞此大灌頂光眞言二三七遍經耳根者。卽得除滅一切罪障。若衆生具造十惡五逆四重諸罪。猶如微塵滿斯世界。身壞命終墮諸惡道。以是眞言加持土砂一百八遍。屍陀林中散亡者屍骸上。或散墓上塔上。遇皆散之。彼所亡者若地獄中若餓鬼中若修羅中若傍生中。以一切不空如來不空毘盧遮那如來眞實本願大灌頂光明眞言神通威力加持沙土之力。應時卽得光明身除諸罪報。捨所苦身往生於西方極樂國土。蓮花化生乃至菩提更不墮落文 又云。復有衆生連年累月痿黃疾惱苦楚萬端。是病人者先世業報。以是眞言於病者前。一二三日每日高聲誦此眞言一千八十遍。則得除滅宿業病障。若爲鬼魅魂識悶亂失音不語。持眞言者加持手一百八遍摩捫頭面。以手按於心上額上。加持一千八十遍。則得除差。若摩訶迦羅神作病惱者。亦能治遣。若諸鬼神魍魎之病。加持五色線索一百八結。繫其病者腰臂項上。則便除差。若諸瘧病加持白線索一百八結繫頭項上。及加持衣著。卽令除差。若加持石菖蒲一千八遍。咀之與他相對談論則勝他伏文 又法。若人誦一遍五無間獄碎如微塵。於中受苦衆生悉皆離苦解脫得生極樂世界文

私云。此等文滅罪除病延命分明也
別勅云。若有無量百千萬億衆生受諸苦惱災惡。得聞此眞言祕密呪受持。必滅除諸無量災惡苦惱。增長福壽蒙安穩快樂。若有一切衆生得聞此光明呪。必除滅無始輪迴生死重罪。得入如來界會。現前而得增長無量無邊福德。摧伏大力魔軍。爲得勝利故。降伏怨賊。爲成慈愛心故。除一切怖畏邪道。爲成正覺善根故。除一切怖畏。爲得歡喜故。除一切怖畏。爲得歡喜故。除一切障難。爲得安穩故。除貧窮。爲得豐饒故。除下賤。爲得高貴故。除鈍根。爲得利根故。除愚癡。爲得無量智惠故。爲得無量辯才故。爲得自然福德故。爲得一切自在故。爲得滿足一切願故。說此光明眞言文
又云。此祕密眞言呪此萬億無數諸佛如來心中祕密心呪也。誦持此眞言神呪者。卽萬億無數諸佛歡喜。此大毘盧遮那如來無量壽如來兩軀如來心中神呪。誦一遍爲誦萬億無量大乘經百億無量陀羅尼百億無量法門。了其功德最勝。此大毘盧遮那如來肝心祕密呪。三世三劫一切諸佛如來由誦持此眞言呪力速得成正覺。此神呪是百億無數諸佛如來母。百億無數菩薩聖衆母。是大神呪。是大明呪。是無上呪。是無等々呪文
又云。誦持此眞言者。常不可選淨不淨。不可障滯一切穢惡。常不可間斷誦持此眞言者。一切天神地祇靈鬼等悉所歡喜悅可故。蒙大福德故。常可誦持。若欲得大智惠。向東方誦十萬遍。心得大智惠。若欲得辯才。向東方誦十萬遍。必得辯才。若欲得貴人愛敬。向東方誦三十萬遍。若欲得一切上下諸人愛敬。向西方誦四十萬遍。若欲得長壽。向東方誦五十萬遍。乃至百萬遍。必得長壽福樂。若爲死者此眞言誦一遍者。必無量壽如來爲死者授手引導極樂淨土。況七遍若十二十遍誦持功德更不可量。若置墓處誦四十九遍。心無量壽如來荷負斯靈。決定令生極樂淨土。若有孝子一切人安置率都婆。立置父母墓處。經無量億劫。其靈不墮惡趣。化生蓮花座上。不受胎生身。不墮邊地下賤所生之處。常生極樂淨土佛前蓮華化生。若有誦持此光明眞言法師。吹宛其身風來一切衆生類之身。皆悉解脫苦果。入一佛地界會。并禽獸異類脫畜生業。皆悉證得人天果也。若有死者靈墮惡道者。助救導度之法。墮地獄道者。向未申方誦四十九遍。免地獄苦生極樂。墮餓鬼道者。向戌亥方誦四十九遍。免餓鬼苦生極樂。墮畜生者。向丑寅方誦四十九遍。免畜生苦生極樂。墮阿修羅道者。向辰巳方誦四十九遍。免阿修羅苦生極樂。欲生人中樂處。誦百八遍。生人中樂處。欲生天上。仰天閉目誦千遍。必生天上道。欲令父母靈生極樂淨土。向西方誦十萬遍。定生極樂淨土。是故建立父母墓所率都婆。以眞言書副無量壽梵字。安置父母墓處。必彼靈離經無量無邊不可思議阿僧祇劫。不墮惡道。必往生極樂淨土蓮花中寶座上。成佛時。從眉間放白毫光明。故名光明眞言。若有一切衆生耳聞一遍眞言。此人滅除無量億劫微細生死重罪。證得大三摩地。況亦常誦持人。無量壽如來荷負令生極樂淨土。具足三十二相八十種好莊嚴。速令成正覺。若有一切女人欲厭女身成男身。誦持此眞言者。必轉女身得男身。若常誦持女人得成大梵天王。若形貌形醜陋女人誦持此眞言一萬遍。必得端正形貌文
私云。此等文四種五種法皆在此中。雖繁多載之

部主段 阿彌陀

自加持

根本印 相堅固如縛以蓮華忍願 眞言曰

唵一路計什嚩(二合)羅(引)惹(三)訖哩(二合四)

召請 蓮華部心印明

供物 同自加持眞言 加息災句

撥遣 准召請

本尊段

自加持

無所不至印 眞言

唵阿謨伽尾嚧左曩摩賀母捺羅(二合)摩尼鉢納摩(二合)入嚩(二合)攞鉢羅(二合)韈哆野

吽(引)

召請

外五股印 以右三指招頭

眞言如自加持（加持召請句四明）
供物　同眞言（加息災句）
加持物　[梵字]（加息災句）
撥遣　准召請（以右頭指三彈加撥遣句）
諸尊段（三十七尊）
世天段（如常）
口云。爲亡者修之時。世天段焰摩天時三杓供之也。次焰摩天傍觀居亡魂。以光明眞言三杓供亡魂。是口傳也。不限光明眞言法。雖爲何法爲亡者修之者。可有此作法也云云

或說事

問。或說云云。誰人說乎　答。玄祕鈔云。或說以阿彌陀爲本尊（大理趣房傳。敬愛行之）。或說以不空羂索爲本尊（覺意僧都說）。或說以金剛界爲本尊（小理趣房傳云云）

智拳印功能事

心地觀經云。是名引導無上菩提第一智印。亦名能滅無明黑闇大光明印。以結此印加持身故。十方諸佛摩行者頂。授大菩提最勝決定記。是大毘盧遮那如來無盡福聚大妙智印云云。爾時（自此已下私引之也）行者結此印已作此觀。一切有情共結此印持念眞言。十方世界無三惡八難苦果。同受第一淸淨法樂。我今首上有大寶冠。其天冠中五佛如來結跏趺坐。我是毘盧遮那如來圓滿具足三十二相八十種好。放大光明照十方界。利益安樂一切衆生。如是觀察名入毘盧舍那如來最勝三昧文

諸佛境界經云。是名菩提引導第一智印。亦名能滅無明黑闇印。緣此印加持諸佛與行者授無上菩提最勝決定之記。本是毘盧遮那如來大明智印云云

私云。見此印功能。以金大日爲本尊。非無其理（文已上祕鈔也）玄。金剛界大日智界也。智德卽光明也。能滅無明黑闇大光明印。此智用之德也。故以金界大日爲本尊。尤有其謂者歟

又說本尊阿彌陀

注云。世流布儀軌大日阿彌陀合體眞言也。取心依此意歟云云。軌云。此〇※密眞言呪〇此大毘盧遮那如來無量壽如來兩軀如來心中呪文。此文意歟。但此軌毘盧舍那佛說金剛頂經光明眞言儀軌說故。金界大日阿彌陀合體眞言也。尤光明眞言法本尊。或用金界大日。或用阿彌陀也。或口傳云（小野）此法以阿彌陀爲本尊。尤有其謂。阿彌陀殊光明眞言勝餘尊。其意如觀經等。又彌陀卽大日故無相違。百光遍照王之時[梵字]字置中臺。彌陀卽大日意也。又彌陀十二光佛可思之。又光明遍照十方世界念佛衆生攝取不捨文。同意也。大日名遍照尊。故設雖何尊光明利益大日得意無相違事也。雖然以光明殊爲面尊故。以彌陀爲本尊。尤有其故歟云云

又說本尊不空羂索

注云。此法元出三十卷不空羂索經故歟云云

不空羂索神變眞言經二十八云。爾時十方一切剎土三世一切如來毘盧遮那如來。一時皆申右無畏手摩淸淨蓮華明王頂。同說不空灌頂光明眞言文。故不空羂索爲本尊可知之

土砂加持事

加持土砂作法云。仍以一匣之土砂永置佛前之壇場云云。先造匣或云。白月日曜鬼宿以苦練木造筒。高八寸口徑四寸（或高五寸口徑五寸）筒口造八輻輪爲蓋。取後夜花水洗之。摺石墨以木筆蓋輪中書九字眞言。又筒匣書光明眞言二十一遍也。其時行者沐浴淸淨帶覆面可書之。或筒匣不書光明眞言。洗料紙書眞言入筒中。其後取所淸淨土砂。以華水洗之入筒。壇中置之也。祕肝抄云。彼筒白月鬼宿造之。又彼梵字以天水木筆染石墨書之。淸淨故也。但白月八日書之。午正或夜半許書之。御在唐記云右義也

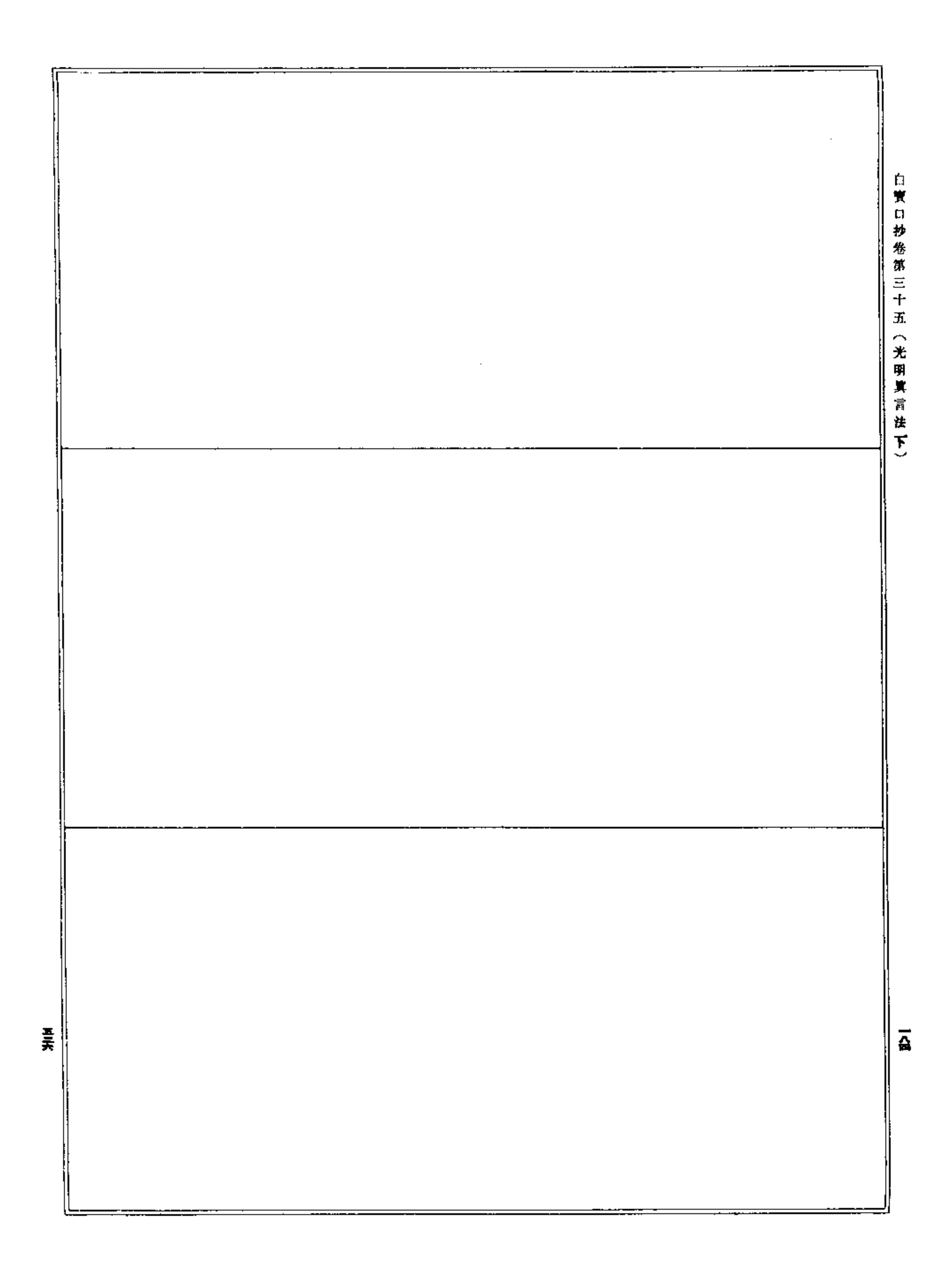
蓋

土砂加持作法

祕鈔作法卷出之。是別法則也。供養法次

土砂加持觀念等有之
先著座後開土砂器蓋灑水時灑土砂想
〔梵字〕字觀時土砂上有〔梵字〕字起大災火燒盡
土砂不淨〔梵字〕字成乳水洗土砂次道場觀
時常道場觀終後作此觀本尊前有〔梵字〕字
變成七寶瓶瓶中有〔梵字〕字變成乳水此
寶瓶變成寶池寶池中右旋有光明眞言
字無量眞言字微細遍滿寶池中此眞言
字放金色光明照土砂土砂一一成眞言
文字放大光明照六道四生受苦衆生過
此光明受苦衆生皆解脫苦縛人天受樂
衆生悉發菩提心七處加持云々如常
次散念誦光明眞言時左手取珠右手結
五色光印加持土砂想自五指端放五色
光照砂彼成光明眞言滿一百八遍但遍
數多少任意此外無子細也其後散屍陀
林等也又云本尊加持時加持土砂義有
之但散念誦時尚勝也云々
問土砂加持云々何餘物不加持之乎
答爲現存衆生或呪草木安路上或呪衣
著之或呪手摩彼或呪五色糸繫彼或充
持者風類或聞大鼓音輩皆悉滅無量罪
苦往生極樂世界加持得益物是各別亡
者屍骸及屍陀林墓所等土砂尤宜歟但
付土砂有習地天從〔梵字〕字出生是本有淨
菩提心如意寶珠實體出外成七砂是猶
摩尼形也今以印言加持之成光明具足
如意寶珠直觸彼屍骸等摧破亡魂無智
暗生極樂世界故殊加持土砂無上利益
也
不空羂索經云若有受持者滅無量罪亦
以是眞言加持土砂一百八遍屍陀林中
散亡者骸上或散墓上塔上彼所亡者往
生西方極樂淨土如是功德無量文
儀軌云若諸衆生具造十惡五逆四重諸
罪猶如微塵滿斯世界身壞命終墮諸惡
道以是眞言加持土砂一百八遍屍陀林
中散亡者屍骸上或散墓上塔上過皆散
之彼所亡者若地獄中若餓鬼中若修羅
中若傍生中以一切不空毘盧遮那如來
眞實本願大灌頂光眞言神通威力加持
土沙之力應時卽得光明及身除諸罪報
捨所苦身往生西方極樂國土蓮花化生
乃至菩提更不墮落文新渡金剛界儀軌
奧載消災熾盛光經中云灌頂滅惡趣呪
光明眞言也○佛云假使有人造罪滿四天下如
微塵數身壞命終卽墮地獄無有出期若
以此陀羅尼呪淨土一把呪三七遍投在
亡者骨上屍陀林塚墓悉得生天或以呪
草一枚呪一七遍橫安路上有人來鑿過
皆得罪滅何況至心受持文青丘元曉大
師遊心安樂道云問親遇善緣預九品生
類見文義憒心雲如披芳右衆生集衆惡
不識修善已入三途爲有方便救彼亡靈
令除業障生極樂界否答感情難通聖教
有術故不空羂索神變眞言經第二十八
卷灌頂眞言成就品曰爾時十方一切刹
土三世一切如來毘盧遮那如來一時皆
仰右無畏手摩淸淨蓮華明王頂同說不
空大灌頂光眞言曰唵乃至野吽○若有
衆生隨處得聞此大灌頂光眞言二三七
遍經根者卽得除滅一切罪障若諸衆生
具造十惡五逆四重諸罪猶如微塵滿斯
世界身壞命終隨諸惡道以是眞言加持
土砂一百八遍屍陀林中散亡者屍體上
或散墓上塔上過皆散之彼亡者若地獄
中若餓鬼中若修羅中若傍生中以一切
不空如來不空毘盧遮那如來眞實本願
大灌頂光明眞言加持沙土之力應時卽
得光明及身除諸罪報捨所苦身往於西
方極樂國土蓮花化生乃至菩提更不墮
落文此等經文往々而在悔哉罪業自造
苦果影追痛哉獨困獨厄無人救護自非
同體大悲弘誓祕術誰能遠開幽鍵扶昇
花臺雖無他作自受之理而有緣起難思
之力則知以遇呪沙卽成有緣若不被沙
何論脫期惟夫大悲無方長舌無誑不可
不信後悔無反然則不信用者徒負厚恩
報日轉遠有順行者接魂華蓮孝順便立
幸逢眞言合土沙不難凡有心君子誰不
奉行散沙墓上尙遊彼界況乎呪衣著身
聆音誦字者矣文

永正六己巳三月日於高野山寫畢



白寶口抄 孔雀經法上

本書事

大孔雀明王經三卷
内云佛母大孔雀明王經。不空譯海仁
珍運叡
法大孔雀明王經三卷
不空惠運錄外
佛說大金色孔雀王呪經一卷
禪林失譯
大金色孔雀王呪經一卷
禪林失譯
大孔雀王呪經三卷
禪林義淨譯
第三卷末有畫壇法。別卷書之
孔雀王呪經二卷
亦云孔雀王陀羅尼經。梁武帝天監五
年以下扶南三藏僧迦婆羅譯
孔雀王呪經一卷
亦云大金色孔雀王并結界場法。右五
經同本異譯
佛說大孔雀明王畫像壇場儀軌一卷
不空譯。海仁珍禪叡。亦云孔雀明王經
略儀軌一卷
成蓮抄云。無人名二紙宗叡
梵字孔雀王眞言一本仁
已上安然錄
孔雀王壇場法式一卷

義淨譯珍
大孔雀明王經略儀軌一卷禪林
孔雀經極略法并壇樣一卷同
梵字佛母孔雀明王一部三卷
梵字漢字相付著本
圓行孔雀佛母祕字一副禪林

名字事

梵號 [梵字]
密號 佛母金剛 又云護世金剛
音義云。唐云佛母大孔雀明王經。梵云[梵字]
[梵字]若相
配梵漢。沒駄此云覺者。自覺覺他覺行圓
滿也。摩多此云母。出傳義穿總義。摩訶此
云大。又云勝。又云多。摩喩利此云孔雀。是
鳥能噉一切惡草一切惡蟲。消其毒勝諸
鳥故。以所喩之鳥德顯能喩之經德。尾儞
耶羅若此云明王。能放智惠光明破衆生
煩惱黑闇無明。蘇多覽此云經。貫穿攝持
義。孔雀涅槃經云。聞雷聲乃胎文云〻
口云。此孔雀明王之功能等見經軌。可黔
見之也。廣澤流以此法爲祕法。故西院流
十八道加行以此尊用念誦也。雖然唱寶
號不誦眞言。是祕故也。醍醐流不相承此
法。從廣澤相傳之也。故此流指不祕此尊
也。又請雨經法無廣澤。從醍醐相傳也。故
彼流不祕之歟

就金剛界修之事

問。就自行次第等不修之歟如何 答。不
爾也
問。依金剛界五相成身觀等可觀替之歟
如何 答。替之也。委細次第別有之。可見
彼也云〻

種子事

口傳云。以[梵字]字用此尊之種子事依大日
云〻此尊大日所變之故以[梵字]字爲稱子。
是智法身種子。理智圓滿衆德含藏。故稱
普賢一字心也
問。經云孔雀王者豈異人乎。卽我身是文
此釋尊說也。故釋迦所變歟。何云大日所
變哉如何 答。釋迦牟尼佛名毘盧遮那。
遍一切處故大日同體也。次第云。又曰[梵字]
字是水大種子也。有情皆以水潤爲命。水
性若失了則枯散。水如此能持物。今孔雀
明王之利衆生。譬猶彼水之持萬物。故以
水大之[梵字]字用種子也云〻
金剛頂開題云。此[梵字]字於五大中水輪種
子。一切色法水能生。大身有情皆是水大
所生水輪所持文一本開題云。[梵字]字一切
諸法不二之道語言斷義○又如來世尊
爲諸衆生雨最上乘大法雨義文[梵字]字卽
法界智種子字故。十界有情悉水大所成
也。又[梵字]字智水法界智德故降雨等功能
悉彼表示也。非情草木等皆依雨露恩生
長。故法界情非情併[梵字]字所成也。仍付[梵字]
字普門總體。以此字爲種子也
次第云。又曰[梵字]字是縛義。上安空點則令
空彼縛之義。所謂縛不可得義也。仍以[梵字]
字用種子。離一切繫縛之意也。孔雀經曰。

遂以鳥羂縛孔雀王○憶本正命即誦如前陀羅尼。於所繫縛自然解脫 文 此意也云々

疏十三云。此[梵字]字安點。[梵字]除病患內外諸毒。是息災吉祥曼荼羅也 文

[梵字]字縛義即生死結縛也。入大空不生縛即不生。形因圓點人法二空智也。孔雀尾上有半滿月形。是[梵字]字體也。故云即誦如前陀羅尼。於所繫縛自然解脫 文 離一切繫縛之事依大空不生也

口云。於種子有異說。[梵字][梵字]本言字也。[梵字]字吾我義。入不可得除災義也。[梵字]字普門六大法界體上塵塵諸法互相涉入加持成就諸法。此法本初不生常住之故。取彼義邊今用[梵字]也

問。[梵字]乘義。即運載轉變遷流義也。何云常住耶 答。遷變流轉○更不改轉。從無常轉變之近運載法身常住之遠。常住不變壽命也。萬法本來法界。何尊普門總體也。只付諸尊各各一門三摩地如此習深祕。猶殊勝祕密也。或以[梵字]字爲種子。是十七祕法一說也。或用[梵字]字。是傳受集第二說也

賢覺云。用兩界種子。最祕云々 或今明王大日所變。釋迦所變也。或阿彌陀所變用[梵字]字云々

口云。阿彌陀所變者。五佛所乘時阿彌陀如來乘孔雀鳥故。今孔雀明王即同體也。題[梵字][梵字][梵字]時以[梵字]字爲種子。祕密也。破地獄軌[梵字]字西方阿彌陀 文 孔雀鳥食一切毒蟲爲身命。阿彌陀亦消滅一切衆生造惡三毒。爲自性淸淨壽命故。以此鳥爲坐也。今明王亦如是云々

三形事

次第云。口傳云。自月七日至于十五日半月形。一日二日乃至七日圓滿復修此法七日之內一切悉地成就如彼月之滿七日中。是故孔雀尾上觀半月形其上觀滿月形。以之爲三昧耶形云々

口云。半月者七日成就義也。白月八日者上弦是即半月也。十五日者望也滿月也。故從八日至十五日者七箇日月必圓滿。此法亦必七箇日成悉地。一門願望圓滿故爲三形也

次第云。實運僧都私加了見曰。孔雀上觀半月滿月事。雖爲先哲之雅訓頗以不心得。只以孔雀尾上半月文可爲三昧耶形也。是實運私加案也。彼流殊祕之。俱舍破我品文云。於一孔雀輪。一切種因相一切種智心非餘智境界 文 孔雀尾文之德已勝。以之彌以尾內文用三形事旁有其謂。可祕之云々

口云。尾上半滿月以之爲莊嚴也。理趣經半滿月等而爲莊嚴是意也。半月風輪形。[梵字]字即攘災義。滿月水輪形。[梵字]字是招福圓義也。[梵字][梵字]二字形即因果二也。故因果不二理智平等三形也。或云。日萬物父也。月萬物母也。依日照草木皆以生長。故月萬物母也。仍云蒼母天有名。故爲諸佛母。明王三形用之也云々

又軍荼利經云。月變相伏莬也云々 伏莬形半月形也。故尾上半莬三摩耶形也。或文云。有天爲萬象鏡。有地爲山野主云々

口云。水殊所成降雨表示也云々

道場觀事

佛母大孔雀明王畫像場儀軌法云 不空造立

道場作五肘方壇。高四指量三重位。或以彩畫或用五色粉成。於內院中心畫八葉蓮花。於蓮花胎上畫佛母大孔雀明王菩薩。頭上向東方。白色著白繒輕衣。頭冠瓔珞耳璫臂釧種種莊嚴。乘金色孔雀結跏趺坐白蓮花。住慈悲相有四臂。右邊第一手執開敷蓮花。第二手持俱緣菓 其菓似木瓜狀 右邊第一手當心常持吉祥菓。第二手執三五莖孔雀尾。從佛母左邊右旋周匝蓮花葉上畫七佛世尊。從毗鉢尸如來次第布列乃至釋迦及慈氏菩薩等。皆頭向外坐。各住定相。至西北角第八葉上畫慈氏菩薩。左手執軍持。右手揚掌向外作施無畏勢。又於蓮花葉外內院四方畫四辟支佛。皆作佛形頂有肉髻亦住定相。又於四隅畫四大聲聞。從東北隅畫阿難陀。次東南隅畫羅睺羅。次西南隅畫舍利弗。次西南隅畫大目乾連。皆著乾陀色袈裟偏袒右肩。此皆內院。次第二院畫八方天王幷諸眷屬。東方畫帝釋天王。執金剛杵與諸天衆圍繞。次東南方畫火天王。左手執軍

持右手施無畏。與五通苦行仙衆圍繞。次南方畫焔魔天王。執焔摩幢。與焔摩畏衆圍繞。次西南方畫羅刹主。執刀與諸羅刹衆圍繞。次西方畫水天。持羂索與諸龍圍繞。次西北方畫風天王。執幢幡與諸持明仙衆圍繞。次北方畫多聞天王。執寶棒與諸藥叉衆圍繞。次東北方畫伊舍那天。執三戟叉與諸歩多鬼衆圍繞。此皆第二院。次第三院從東北隅右旋周匝畫二十八大藥叉將。各與諸鬼神衆圍繞。及畫宿曜十二宮神。次第三院外周匝用香泥等云々

今道場觀依此文也

四臂事

口云。此四臂持物卽表四種法也。蓮華手表大悲。是敬愛也。具緣菓手増益也。服之増長身氣力故也。或云具緣菓。又云具緣菓。是卽毒也。惡也。降伏義也

問。具緣菓木具武狀似是何物耶如何　答。壇場畫像法式云義淨右邊一手持柚子文是具緣菓者柚異名歟。但口傳カフチ也。成蓮抄云。拘櫞玉篇上俱禹反。亦君全反。拘櫞似橘也。出七卷食經。和名加希知奇特佛頂經云。此十無隨時取花菓乃至端正者云々齊氏要術第十云。拘櫞斐潤廣洲記云。枸櫞似橘。實如柚大而倍長味奇酢。皮似蜜煑爲櫞。異物志曰。枸櫞似橘大如飯筥。皮不香。味不美。可以浣治葛苧若酸漿云々

吉祥菓者伏鬼木子。是調伏也

或是石留也。是善也。故増益義也。亦此柘榴云子滿菓。尤増益相應也

孔雀尾拂障難故息災義也。執三五莖孔雀尾文三五者是少々云事也。有云三五摩多。卽少少義也。付是有文可尋也。或云。一兩云事也。故匡房續往〇七傳云。三五者彼朝之詞如此。間稱一兩。先是僧都源信至弘決今文依此略三五字之所。古賢之義多不相叶。僧都義曰。如謂　兩。此詞已叶云々

口云。壇場法式云。左邊〇一手執孔雀尾三莖文佛母大孔雀明王經軌云。左〇二持五莖孔雀尾文以之思之。畫像軌三五莖者。或持三莖。或執五莖義歟。少少一兩之二義不叶文歟。可尋之

問。三莖有其表示乎　答。此事未決也。若三莖拂三毒證三部義歟。五莖拂五煩惱證五智義。是兩部表示歟云々胎藏圖云蘇悉地院肉色。右持孔雀尾。擎肩。左持蓮華坐赤蓮花文祕藏記云。孔雀王母。左手持開敷蓮花。右手持孔雀羽文

私云。胎藏界尊二臂像也。孔雀尾不說數也

大孔雀王天祕要法云新渡大孔雀天有頭上一髻。童子相。右第一執孔雀尾。左第一手執金輪。右第二手執吉祥菓。左第二手執寶馬頭。身靑色乘靑色孔雀王文

私云。此文四臂像也。孔雀尾不說數。但蓮花俱緣菓除之。持金輪寶馬頭拂。亦色靑色也。孔雀烏同色也

口云。除具緣菓持金輪。是孔雀明王與一字金輪同體義也。故與眞言末加誦[梵字]字也。委細致彼眞言處可口決也。理諦云。孔雀上四臂像。其頂上空畫赤色日輪。此卽金輪也。此尊部主用金輪故。強陰金輪只赤色日輪許圖之也。觀云金輪金界。此明王佛眼卽胎藏。故此像並兩部大日圖也。此觀念師資相承之口傳也

問。除蓮花持寶馬頭意如何　答。馬念水草。餘無所知之故。本尊愍念衆生之本誓深重喩彼疲馬。是大悲至極也。大悲蓮花三昧故。其意是同也

問。本尊等靑色依憑如何　答。儀軌意本尊白色金界智孔雀金色胎界理是表兩部不二義也。今能乘所乘共靑色虛空色。是表大空三昧。既到金剛實際。卽加持方便普現大悲曼荼羅。虛空中具含萬像無撰善惡。此尊悲願亦如是。於一切衆生惡業煩惱斷盡平等也。凡形像所坐頭面手臂身色等。於一佛經軌說說不一。准應物方便隨機色身豈不然乎。不限此尊。餘尊皆如是云々

七佛慈氏事

中台孔雀明王也。八葉七佛并慈氏也。七佛中先三佛過去莊嚴劫佛。後四佛及彌勒現賢劫佛已上三世衆也賢劫千佛中四佛已成佛故佛體也。彌勒已下九百九十六佛未成佛故菩薩形也

問。毘鉢尸佛等六佛是過去已滅佛也。而

現在釋尊何名過去乎　答。已滅佛六體。現在一佛故隨多分云爾也。但釋尊等既入涅槃故總云過去七佛也

問。以過去七佛何爲脊屬乎如何　答。過去已滿義也。七一法成滿義。然而此法萬德本成滿表示道理也。亦此尊佛母大孔雀明王故三世諸佛母也。故過去六佛現在釋迦未來慈氏列之也

四辟支佛四大聲聞事

緣覺號辟支佛故佛形也。依禪定故作定印。聲聞依歸佛故作合掌印也

問。緣覺聲○何故列七佛內院乎如何

答。七佛內列現在釋尊故。聲聞等圍繞也

問。四緣覺四大聲聞其意如何　答。本尊既現四臂表四種法。准彼云四歟。以下八天等如常可知之云々

根本印事

佛母大孔雀明王畫像壇場儀軌云不空

次結佛母大孔雀明王印。二手右押左內相叉。二大指二小指各直豎頭指拄。即成。結印當心。誦眞言七遍。如前以印加持四處頂上散。印眞言曰

唵摩庾(引)羅(引)訖蘭(二合)帝(引)娑婆(二合)賀(云々)

口云。如次第依善無畏傳用外縛印。是祕口傳也。眞言末亦加金輪呪。尤祕說也

問。二箇印言可並用歟如何　答。不爾。只後印言許用之也。先印母外縛者表那本心。故總顯佛母義。是印本源也。又立合二大指別表佛母義。法界體性智爲諸佛智根本故。兩部和融一味重表示其義。但付蓮華部專顯功能故。立合彼二大指表孔雀。觜蓮花部義理相當口業故也。是即法界智遮那出妙觀察智。亦妙觀察智用示現孔雀明王也。又立合二小指成所作智用。顯二利功能必可成辨義也。擬彼尾爲印表示。謂孔雀尾本尊德也。爲三昧耶形故其義暗可知。凡此佛母以三智爲本故法界智爲體。妙觀察智爲相。以成所作智爲用也。孔雀所證尤施德事在口尾。此鳥噉食一切毒蟲等爲命。即明王斷盡一切煩惱惡毒。延常住不壞壽命。尾拂無量災禍與諸吉祥等。次左右水火風六指三度動之。羽打義也。隨打明三遍。打拂無量障難招集無邊吉祥義也。或云。我成本尊乘此孔雀。諸相好具觀之云々　又云。先印二中指本尊形也。二大二小指頭尾也。二腕足也。二風二水羽也。搖動之鳥羽打也。故云羽打印。小野流祕印也。二中非絕諸流能能可祕之也云々　又云。上自一人下至萬民皆悉覆護此羽翼下。拂除諸災難能招集諸功德。是悲智之二翼也。依定惠和合一切衆生乃至非情草木等無不養育生長。定惠力莊嚴。以此度衆生。意深可思之。此印金剛界蓮華三昧耶印也。彼說云。應作是思惟。我今此身等同觀自在菩薩想。左手當心執蓮花。右手作開敷勢。住圓滿月輪(文)蓮花三昧耶自性清淨功能以三毒五欲生長法身體也。正三毒同時斷然此位。然而此鳥噉食一切毒蟲。自身養育生長。此意也。故彌陀以孔雀爲座。慈悲覆護一切衆生是意也云々　眞言末加誦[illegible]字依口傳也。或[illegible]加句上下兩說也云々　又一字金輪法時加誦[illegible]是金輪同體義也。孔雀噉食毒蟲鳥也。即佛表斷盡一切煩惱之義。金輪又能斷滅一切煩惱義同。故金輪法時加孔雀明王呪。此法時加金輪呪最祕事也

又勝覺僧正云。一切法孔雀明王眞言加用一字呪。亦瘦五股持之悉地成就速疾也云々　此瘦五股一切衆生六大法然五智具足體。輪迴六趣爲煩惱被縛故名瘦五股也。亦稱揭古五股。亦云都五股也

五種相應印言事

息災印　外縛。二大二小立合。總印。動例印。動也。眞言曰

[illegible]

增益印　前印不動。眞言曰

[illegible]

敬愛印　前印二中指入掌內合。面滿形也。敬愛義也。眞言曰

[illegible]

前印小指交作輪。眞言曰

[illegible]

鉤召印　前印中六指召。眞言曰

[illegible]

私云。此五種相應印良雅闍梨傳也。或

云定海僧正授之云云。畫像軌與藏本尊印。外縛○一切諸眞言皆用此祕密寂災及增益愛與降伏。皆有此祕密纓結誦除一切病文若依此文歟。此外指無本說也。用否可隨行者意歟。但非相傳爲才學記之

三印明事

口云。普賢三昧耶印。此印本尊印習之也。但不改本印二大二小立合。今除[梵字][梵字]誦[梵字]是最祕事也。金剛鉤菩薩印。口云。注文儀軌文。二中指可立合云云不用之也云云凡此三印如口訣普賢三昧耶印明三部被甲次加持香水前也。金剛鉤菩薩印明結界用之也云云

正念誦事

口云。如次第用[梵字]。本尊加持時許用[梵字]也

散念誦事

問。八字文殊幷不動用之其意如何　答。此事指不決之也。但八字文殊悉地成就速疾故用一切法也。其意歟。又孔雀明王金輪佛眼同體習之。今明王三世佛母尊故通。依之用八字文殊呪歟。可尋之。不動尊敎令輪身也。此法依金剛界修之故也。又此尊釋迦所變故不動幷無能勝用之也

問。本尊呪每時遍數如何　答。每時一萬遍也云云

問。一字每時千遍意如何　答。金輪部主也。亦本尊同體也。故殊增數也。自餘眞言百遍也云云

口云。讀經者作居禮盤可讀之。初夜開白上卷後夜（尙上卷）日中（中卷）初夜（下卷）後夜（如初此日）結願如後夜日（中卷）日中（下卷）結願日讀中下卷結願之時念誦了後於禮盤上轉讀下卷也

伴僧事

口云。大法故二十口也。上番十人。下番十人。不斷讀孔雀經也

御加持事

本呪者[梵字]

經下卷與呪者[梵字]言也　可用本呪云云

禮佛事

口云。三十七尊如常四攝次用之。南波羅底契者。辟支佛總名也。餘可知之

蘇菩提句祈雨時加唱之也。大論須菩提說青龍陀佛故祈雨時殊加禮也。或對揚衆故用之

讚事

口云。四智讚如常。孔雀經讚者經八句敬禮文也。囊謨者敬禮義也。窣堵者頂首義也。沒駄野者能覺義。冒駄曳者當所覺義也

第一句囊謨窣堵沒駄野者。是禮佛

第二句囊謨窣堵冒駄曳者。禮佛所證本覺菩提理也

第三句囊謨窣堵目訖多野者。禮修得涅槃果也

第四句囊謨窣堵目訖多曳者。禮本來淸淨涅槃理也

第五句囊謨窣堵扇多野者。禮已得隨分解脫之十地位菩薩也。是人不謂已位解脫道果人也

第六句囊謨窣堵扇多曳者。禮未證解脫三賢位菩薩也。此位人雖修淨行。未有證淨法位也

第七句囊謨尾目訖多野者。是別禮此大孔雀明王也

第八句囊謨尾目訖多曳者。是更禮孔雀明王所說大乘祕密眞言法也

護摩事

畫像儀軌云。拾蓮花胎上畫佛母大孔雀明王菩薩頭上向東方文

又云。壇東安佛母大孔雀明王像○持誦者於壇面○（而）敷茅薦爲座。或坐厚脚床子文依此等文者。可修增益也。雖然今就息災修之。是口傳也。凡本尊四臂表四種法。付何法修之不苦歟

儀軌云（不空）佛告阿難陀。若諸世間所有災禍逼惱刀兵飢饉究旱疾疫四百四病憂苦鬪諍及八萬四千鬼魅蟯惱有情所求世間出世間勝願多有障礙者。皆由無始已來貪愛無明虛妄分別三毒煩惱不了實相。積集不善。招如是種種災難。阿難陀。是故我今爲彼讀誦佛母大孔雀明王

經者。復說畫像法及建立道場供養儀軌。若依此法轉讀是經。一切災難皆得消除。所有願求隨意滿足文又云。如法依法供養轉讀此經。所有災難究旱疾疫鬼魅厭禱惡毒災障種種苦難必得除滅。所願無不遂心文又云。若不辨如是塗畫壇場。或有急速災難至時。可隨自力分。於一淨處以瞿摩夷塗地作一方壇。隨意大小磨白檀香塗作圓壇。九位中安佛像文依此等文著。息災義也。作圓壇云〻經軌多息災意也。可見彼經等

部主段 釋迦金輪

自加持

根本印　內縛。竪二中如鉤形。二大並立。二風平屈柱二大上。眞言曰

[illegible]

召請　大鉤召印

眞言如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言。加息災句也

撥遣　准召請

本尊段

自加持

印外縛。二火二小立合。六指搖動。眞言曰

[illegible]

召請

印如自加持。六指三招。眞言如自加持。

加召請句四攝明

供物　同眞言。加息災句

加持物　如供物

撥遣　准召請。以六指三撥。加撥遣句

諸尊段 孔雀明王。七佛。慈氏。緣覺。聲聞

自加持

孔雀明王印言。如本尊段。次各各印言」

七佛總印。普印者金剛合掌也。眞言胎藏一切佛心眞言云〻

是多寶眞言也。但今云一切佛心故。七佛總呪用之也。又七佛總[illegible]字。今用[illegible]字。或軌奧七佛各別種三印言載之。用彼各別等

彌勒印

此寶瓶印言胎藏如來身會慈氏印言也。亦八印中迅印言尤相應也。常用彼印言也

緣覺印

胎藏緣覺印言也。印表錫杖相。是苦行義也。言[illegible]也。[illegible]字縛不可得字也。被縛小教。涅槃點遠離義也。遠離小乘縛也。又[illegible]言語道斷義也。卽緣覺不依教說。自於無言說中得證義也

聲聞印

梵篋印三形也。緣覺聲聞共結顯三形也。種子[illegible]字也。[illegible]因位義也。〻自在義也。又求得義也

問。種子義然也。印梵篋其意如何　答。聲聞者依聲得道。故用梵文也云〻或四大聲聞各別印言用之也。雖然如次第皆共用總印言矣

口云。自加持用孔雀明王印言許。七佛慈氏緣覺聲聞不用之也云〻

召請　大鉤召印言

供物

孔雀明王眞言。七佛眞言。慈氏眞言。緣覺眞言。聲聞眞言

撥遣

彈指　撥遣眞言

[illegible]

世天段 如常

白寶口抄　孔雀經法下

壇場莊嚴事

先道場隨便引迴大幕其內隨御聽所便
宜寄御聽聞所方立大壇次立護摩壇次
立十二天壇先大壇莊嚴如常大法四角
立橛引色糸橛內方各立華瓶四口面各
安燒閼伽等器四前四角花瓶內安羯磨
杵壇中央安輪輪後安中瓶立孔雀尾五
莖或亦中瓶外立別瓶用之
問用別瓶中瓶前後如何　答中瓶後歟
或中瓶置輪前輪後安孔雀尾瓶也不空
軌云作圓壇九位中安佛像及以三五莖
孔雀尾竪於壇中上文
問壇場法式云左邊○一手執孔雀尾三
莖文大孔雀明王經儀軌云左○二持五
莖孔雀尾文彼儀軌等本尊持手尾數也
廣演壇場儀式全不云中瓶所立尾今不
空略儀軌以三五莖孔雀尾竪於壇中上
說之若爾者可云三五何用五莖乎如何
答三五者少々義亦一兩義也此時不定
數歟但五筋者表五智圓滿故以口傳用
之也或三筋云々所詮可隨在歟云々中
瓶後安經箱（入孔雀經一部也）或云箱中孔雀經理
趣經大佛頂大隨求等入之理趣經兩種
陀羅尼者甚深殊勝經王至極究竟神呪
故安置之也深所奉懸憑也此外亦佛舍
利御筆等可奉入之也但如是事等大阿
闍梨祕計也不可顯露能々可祕藏之也
云々中央輪前安大火舍燒不斷香也不
空軌云中院聖衆燒沈香等供養東方天
衆應燒白膠香而爲供養南方天衆以紫
鑛芥子及鹽相和燒之供養西方天衆以
蘇和安悉香燒之供養北方天衆應燒薰
陸香而供養之文壇場法式云於東方持
國天王燒白膠香南方燒紫鑛芥子及以
鹽相和西方燒蘇和安悉香北方燒薰陸
香於佛及摩訶摩瑜利天神前燒衆名香
文
口云中央火舍燒沈香或白檀香也或捻
續五方五種名香燒之或說云中方香略
時南方火舍紫鑛香具捻續燒之一說也
別火舍燒白膠香二四字云東方香替用
百和香云々
南方火舍燒紫鑛及芥子鹽相和若無紫
鑛之時者湯黃鹽芥子春和合燒之紫鑛
者是有情身分香也云々或經云曼荼羅
外置香爐燒香如法供養撰用有情身分
之香亦不妨用云々燒香之上更加此香
燒之此意也云々
或云以落獸○作紫鑛云々可尋明之也
西方火舍安悉香以蘇和之也云々北方
火舍薰陸香云々五方香名銘不書付之
只中東南西北裹紙上書之祕藏故也大
壇承仕給之可令諷練子細中方大火舍
晝夜不斷燒之自餘四方行法間許也以
鈴杵安行者燒香前皆以如常
閼白結願如日中四面大小佛供十六杯
汁八坏小豆餅菓各八坏居之
後夜粥八坏安之初夜無供物如恒左脇
机灑水塗香也三衣箱也塗香用沈香也
名香沈白檀也
右脇机鋺鐘木也（或名香五種）　前禮盤一脚四
角燈臺四本如常
口云於此大壇觀四種曼荼羅謂本尊是
大曼荼羅色相莊嚴五大色也壇上孔雀
尾三昧耶曼荼羅也壇上經法曼荼羅也
行者是羯磨曼荼羅也
問行者可云大曼荼羅何云羯磨曼荼羅
乎　答爾也只依事業成辨故云羯磨曼
荼羅也或一說云以輪羯磨爲羯磨[梵字][梵字]
[梵字]除行者也云々

護摩壇事

四角立橛引五色糸四隅中央立華瓶四
面安閼伽等器皆如大壇佛供等亦爾也
金剛盤上置三股杵許無鈴五股等亦不
置鋺也
乳木八指也常十二指云々桑穀牛膝等
用之自餘支具皆如息災護摩也
問護摩壇何備佛具等乎　答建立護摩
軌云爐對曼荼羅外相望別作所供如大
壇文依此文大壇外立護摩壇如大壇可
居供具等也
問六種供具供養法前後供有其作法大
法等護摩直入護摩何時可供之乎如何
答大壇阿闍梨彼事供之次兩壇供物總

奉獻之也。於護摩阿闍梨者。無其作法云云
大壇振鈴後。護摩師立座入幕內。至于護
摩壇前。先大壇一禮小指 次護摩壇三度
普禮真言。次著禮盤修護摩。護摩末程。神
供師立起座。至神供處修之。次護摩燒了
如本取置閼伽器等下座。次禮當壇。次禮
大壇。還著伴僧本座也

十二天壇事

不懸本尊。如常。交飯十二坏。指蠟燭。二坏
大白佛供也。汁二坏菓子二坏也。花瓶二
或不立之歟云云。護摩師著禮盤時。供師
同進壇前。大壇方三度禮之開白時微音
有表白神分祈願等也。供養次第如常也。
供了著本座

聖天壇事

此法後夜日中二時修之。開白時初夜故
次日後夜始修之。開白有表白神分祈願
等。微音也。供養次第如常也。後夜粥二坏
羅酒閼也。日中白佛供二坏大交飯二坏
小汁二坏小豆 菓子二坏。蘿酒閼各二坏
如常。多羅下敷紙板。折敷之上置小土器。
其土器安杓。油氣爲不散也。又火鉢扇等
可有之也。已上兩壇打鳴無之。用意疊紙
其上置火舍蓋打也。於鐘木者。承仕可用
意之也。或別用打鳴也
護摩師立座之後。同立座入幕內。大壇方
三度禮之。次禮本尊著座修之。凡供了又
同還著本座也

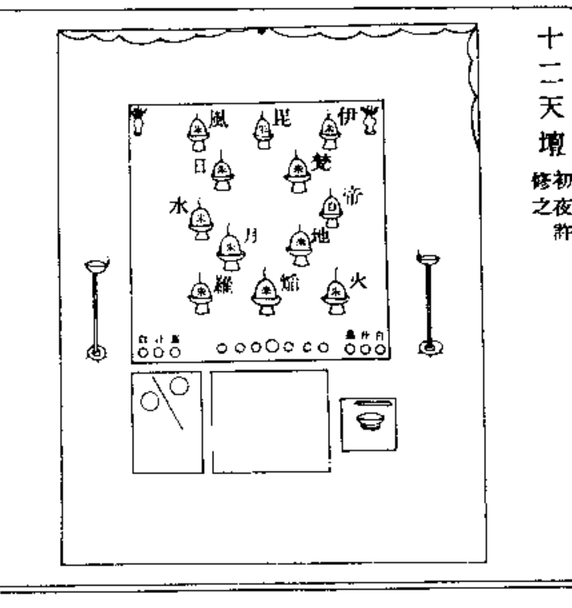
伴僧座事

道場大幕外。大壇方橫座。阿闍梨座敷之。
立前机。向道場東西行敷伴僧座。各前机
傍立切燈臺也。各二本也

御所

北

十二天壇 初夜修之許



聖天壇 後夜日中修之

多羅

火鉢

扇

大阿闍梨座

若設金剛界壇上下令讀經者 今案此座也

上番
〻〻〻〻 護摩 〻〻〻〻 聖天供
〻〻〻〻 〻〻〻〻
〻〻〻〻 十二天供 〻〻〻〻
〻〻〻〻 〻〻〻〻
〻〻〻〻 〻〻〻〻 神供

下番
〻〻〻〻 發願 〻〻〻〻
〻〻〻〻 〻〻〻〻
〻〻〻〻 〻〻〻〻
〻〻〻〻 〻〻〻〻
〻〻〻〻 〻〻〻〻

口云。如是書件僧交名。壇前曳大幔。〻上張之也

行儀事

口云。此法者天下大事出來之時。自昔至今所被修也。縱雖有勅宣。再三可辭退。依難固辭可令勤修者。自門他門大法之間。七佛藥師法被始行之後。代〻被修。尤可令存知者也。又祈雨時者。請經之後終無感應者。此法若請雨隨便宜被行云〻

兼日奉行職事喇請大阿闍梨時。副領狀注進支度也。支度一紙書之。不累二枚。亦無懸紙。若支度多時用續紙也。差定大行事承仕等獻之也。或後日獻之也

又廻請伴僧事

請定
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻
〻〻〻〻〻 〻〻〻〻〻

右始自來其日於所被行孔雀經御修法
伴僧請定如件

年 月 日

大行事相具承仕。前日參壇所。請取雜具等。莊嚴道場了。當日早旦阿闍梨參宿所。

鈍色裝束小袈裟也

奉行職事送淨衣。請取分送伴僧也

開白時尅。大阿闍梨申案內。待勅定。有勅定者大阿闍梨著平袈裟。伴僧五帖袈裟也。若開白結願許著平袈裟也。皆參申事由

主上出御〻〻。聽聞所仰可始行。由承仕集會。金打之。三十六。如常作法。其後大阿闍梨進立禮盤下。禮拜三度。作法如常

次著座　次普禮　次塗香　次三密觀
次淨三業　次三部　次被甲　次普賢
三昧耶　次加持香水　次加持供物
次[illegible]字觀　次淨地　次淨身　次佛部
三昧耶　次蓮花部心三昧耶　次金剛
部三昧耶　次後被甲心　次觀佛　次
金剛起　次普禮　次四禮　次金剛持

遍禮　次表白
先新佛可有開眼作法也
次神分　次五悔　次勸請
本尊句 初夜日中用之
大孔雀明王慈悲尊
七佛慈氏諸聖衆
發願
本尊句 後夜用之
三世佛母　大孔雀明王
七佛慈氏　緣覺聲聞
八方天等　諸宿曜等
次五大願 終句云
護持國主成御願
次普供養　次三力偈 金一打
件僧二十人同音讀經。但下番十人四
五行許讀經各退出。上番十人留。時之
間讀經也
次四無量觀　次勝願　次大金剛輪
次地結　次四方結　次金剛眼　次金
剛合掌　次金剛縛　次開心　次入智
次合智　次降三世　次蓮花三昧耶
次法輪　次大欲　次大樂　次召罪
次摧罪　次業障除　次成菩提　次妙
觀察智　次通達菩提心　次修菩提心
次成金剛心
想如教誦眞言。能令心月輪圓滿益明
顯。諸佛復告言。菩提爲堅固。後授心眞
言
觀孔雀尾上半月輪。卽觀心上有[illegible]字
變成滿月輪。輪上有[illegible]字成八葉妙蓮
花。蓮花上有[illegible]字變成孔雀尾。上半月
輪。誦眞言曰
唵底瑟姹母馱
次廣金剛
想淨月輪上孔雀尾上半月漸舒大遍
滿小千界乃至法界。利益安樂一切有
情。眞言曰
唵娑頗羅〇母馱
想此尾上半月形漸斂漸小還收如故。
誦眞言曰
唵僧賀羅〇母馱
次證金剛身
應當知自身孔雀尾上半月形。卽想遍
法界諸佛入自身。如鏡現萬像。誦眞言
曰
唵母馱〇但摩句含
次身圓滿
想此孔雀尾變成孔雀明王。戴五佛冠。
孔雀鳥上結跏趺坐。復誦此眞言
唵野他薩嚩怛他誐多薩怛他含
次諸佛加持
想既成本尊孔雀明王身。諸佛如來加
持無量無數眷屬。皆圍繞於我。如是觀
已。卽誦眞言
唵薩嚩怛他誐多避三冒引地涅哩合二
茶嚩日羅合二底瑟姹合二
次四佛加持　次五佛灌頂　次四佛繫
[illegible]　次現智身　次見智身　次四明
次成佛　次道場觀 器界觀如常
壇上有[illegible]字成金色孔雀王。其上有白色
蓮花。蓮華上有[illegible]字變成孔雀尾。尾上有
半月并滿月。變成孔雀明王。住慈悲相。具
四臂。右邊第一手執開敷蓮花。第二手持
具緣菓。左第一手當心。掌持吉祥菓。第二
手執三五莖孔雀尾。七佛慈氏。四辟支佛。
四大聲聞。八方天王。二十八部夜叉大將。
諸鬼神衆。并諸宿曜。十二宮神等前後圍
繞。如是觀了加持七處。眞言曰
唵步欠
次大虛空藏　次小金剛輪　次啓請
次開門　次啓請伽陀　次金剛鉤菩薩
二手外縛。申立二頭指各鉤勿著。卽以
二頭指三度來去。眞言
唵嚩日朗矩尸〇阿羯茶微羯茶[illegible][illegible]
次金剛王　次四佛讚　次四攝　次拍
掌　次結界 無能勝
二手內縛。立合二中指如針
[illegible]護嚕護嚕戰拏里摩蹬儗[illegible][illegible]
次金剛網　次火院　次大三昧耶　次
閼伽　次蓮華座　次振鈴　次八供養
次事供　次讚 先四智 次孔雀經讚
曩謨窣堵沒馱野
曩謨窣堵冒馱曳
曩謨窣堵目訖多野
曩謨窣堵目訖多曳
曩謨窣堵扇多野
曩謨窣堵扇多曳

曩讃尾目訖多野
曩讃尾目訖多曳
次摩尼供養　次三力
或此三力偈了。伴僧讀經也
次祈願　次禮佛
三十七尊如常
南無阿利也摩瑜利〻〻〻三遍
南無毘婆尸佛　南無尸棄佛
南無毘舍浮佛　南無羯句村那佛
南無羯諾迦牟佛　南無迦攝波佛
南無釋迦牟尼佛　南無昧怛隷野佛
南無波羅底契　南無阿難陀
南無羅睺羅　南無舍利母怛羅
南無迷努識二合羅也 大目乾連也
南無蘇菩提 須菩提也。隨事有此句。祈雨之時加之
兩部 如常
次部母加持 佛眼　次本尊加持
根本印
二手內縛。二大指二小指各立合。眞言
[梵字]
又印
二手外縛。二大指二小指各立合。眞言
[梵字]
次入我〻入　結定印。觀我心上有[梵字]字
成月輪。輪上有[梵字]字成月輪。輪上有[梵字]字
變成蓮花。蓮花上有[梵字]字變成孔雀尾。我
擧體悉孔雀尾。即變成孔雀明王。相好圓
滿。無量眷屬俱住我相對。本尊入我身加
持我。我入本尊身歸依本尊。本尊與我無

二平等。爲表本跡之義。有加持歸依之觀
次本尊加持 如上
次正念誦
[梵字]用之
大阿闍梨正念誦之程。護摩壇阿闍梨起
座入幕之內。至于護摩壇。先大壇一禮。次
當壇三禮。小壇之阿闍梨次起座入幕內。
普禮如常
次本尊加持 如上　次字輪觀 五大　次大日
加持　次本尊加持 如上　次佛眼加持
次散念誦 佛眼。大日。本尊。眞言。八字文殊。不動。無能勝。讀經。大金剛輪。一字 千遍
大阿闍梨散念誦之間。護摩小壇修之
畢。還著本座。大阿闍梨暫下禮盤。著座
讀經。護畢登大壇禮盤後供養云〻
或不下禮盤。散念誦讀經。初夜開白 上卷
後夜 尚上卷　日中 中卷　初夜 下卷　後夜 每日如此
結願後夜 中卷　日中 上卷　讀經竟召承
仕 以扇或鐘木叩脇机也　被催下番。金打金之間。下
番漸參 其間大金剛輪眞言　下番各著本座。後一
字金打之。如恒云〻
※止經伴僧二十口誦一字呪
次後供養 次先事供理供　次後鈴　次讚 四智。次孔雀經讚。次大
阿闍梨出之。或下座誦之。　次普供　次三力　祈願
次禮佛 如上　已上　次迴向　次迴向方便
迴向方便竟。大阿闍梨打金。其時下番
之一臈取經。發願。其詞云 異常發願之音讀經也
至心發願　轉讀經王　功德威力
天衆地類　倍增法樂　護持聖王
玉體安穩　增長寶壽　恒受快樂

宮內安穩　諸人快樂　天下法界
平等利益
次五大願 如常　終句云護持聖王成御願
一切諷誦
次大阿闍梨打金。下番同音讀經
次解界　次撥遣　次甲冑　次結冑
次三部三昧耶　次被甲護身　次普禮
次四禮 打金一　次出堂
後加持事
御壇所於禁中若有出御者。於壇所可勤
仕。若無出御者。於當時御在所可參勤。但
其所可相尋奉行人。隨彼命可參入。無左
右不可參居。若御所依神事不能參入之
時。彼被渡御衣。而於御壇所有御加持。於
公家御修法者。雖爲內裏。若外壇開白以
前。必御衣被渡之 御使藏人 雖有御衣。無憚之
時者。必可參入。當時御所若無御衣。又參
入有憚時者。不可勤仕之歟云〻
口云。初夜時竟。引率上番十人參入後加
持所。若御所中者。伴僧令差紙燭。若自外
壇所令參者。從取松明可進砌也。若御壇
所於禁中若有出御者。壇所可勤仕。或搆
別座。或大阿闍梨自取禮盤半疊敷可坐
云〻持孔雀尾幷杵。奉向聖王著座之後。
先開扇置前。其上置杵念珠幷尾。先淨三
業三部被甲。次不動劍印慈救呪
口云。雖何法用此印明結界之故也
次結定印
觀想。自身心月輪上觀本尊種子三形

尊形。次聖王御心月輪上亦同觀之。我
與聖王一體無二也
次結本尊印加持身四處。一〻觀之。奉祈
請聖王
次取杵取念珠高搓之。杵持右手。唱發願
至心發願　唯願大日　本尊界會
大（胎本尊段用之）孔雀明王　七佛慈氏　諸佛菩薩
阿難陀等　諸賢聖衆　兩部界會
諸尊聖衆　外金剛部　金剛天王
各各還念　慈悲本誓　皆來集會
加持護念　護（此句依時替也）持聖王　〻〻〻〻
惡人怨家　怨念嫉妬　厭魅呪咀
惡心消滅　惡靈邪氣　三世怨敵
執著怨心　惡魔障者　皆悉摧滅
皆悉消散　天（此句依時替也）變地震　惡夢怪異
所㯹惡事　未然消除　年月日時
理運厄害　非時中夭　怖異急難
乃至一切　不祥惡事　遠離解脫
遠離他方　本尊界會　殊勝靈驗
眞言法樂　加持薰修　薰入玉體
玉體安穩　增長寶壽　恒受快樂
無邊御願　決定成就　決定圓滿
（發願之後用五大願也。孔雀經仁王經之大法開白結願之御加持之發願之後用五大願普通之修法不用之天台普通開白結願用之）
或御産之時句云
御産太平　御産平安　王子誕生
御願圓滿　決定成就　〻〻〻〻
或御惱時句云
御惱消除　色力增長　增長寶壽

恒受快樂
如此隨時可用之
口云。阿闍梨出至心發願句終。伴僧同
音誦（梵字）也。如此每句終取次第決定圓
滿句終。伴僧中出呪也
（梵字）
作伴僧微音誦之也。仁和寺阿闍梨出之
云〻
阿闍梨發願竟。置杵取孔雀尾誦本尊眞
言。逆迴之奉加持事五十遍許（或百遍）左手
持念珠記數。自逆磨至緒留。置尾搓念珠。
致信心奉祈請之
又取尾順奉加持事五十遍許（或百遍）置尾
亦磨念珠。高聲云
南無本尊界會三世佛母大孔雀明王。七
佛慈氏聲聞緣覺。梵天帝釋四大天王諸
宿曜等。兩部界諸尊聖衆。外金剛部護法
天等。還念本誓同心加護護持國主。玉體
安穩增長寶壽。天變怪異悉皆消散云〻
此間搓念珠無間斷。其終殊急高聲三度
許磨之。聞其音伴僧止陀羅尼也。凡加持
之間。一心可念本尊。或施主心蓮華臺上
觀置本尊種子。施主無明妄想無始罪障
皆悉消滅云〻
加持竟搓念珠合祈念。此間伴僧退出（番上十人也）
次護身法　次退出
後加持之間。下番經不讀高聲。加持以後
高聲讀之。至後夜時經聲無有間斷

不空軌云。但一處誠一心轉讀此經。或三遍
乃至七遍。或一日若三日。一切厄難悉得
消滅。所有祈願皆得圓滿（文）又云。轉讀經
者可三五人七人更替相續。晝夜不令經
聲間斷。或一日或二日三日乃至七日。一
切災禍悉皆殄滅除不至心（文）
中間儀事
後夜（八居坏粥）後夜時承仕打金。上番十人皆
參著座。次大阿闍梨著別座。護身等。其間
下番十人讀經聲不高。上番不讀經
大阿闍梨著禮盤。行法前方便後望神分
時。先金一度打。其時下番伴僧上臈（發願人三役也）
中迴向微音也。其詞云
所修功德　迴向三寶境界　迴向天
衆地類　迴向護持聖王　玉體安穩
增長寶壽　宮內安穩　諸人快樂
迴向天下　迴施法界　迴向無上大
菩提
迴向了後。大阿闍梨金二打。下番伴僧十
人退出云〻
大阿闍梨令法久住等（如常）
次神分等　次五悔　次發願　以下如
初夜云〻後夜御加持不用發願。先著座
竟。護身結界等。後搓念珠。微音出加持呪。
觀念如初夜。呪遍數滿了。搓念珠祈念等
云〻次退出了
日中時佛供汁菓子如開白也。行法如常。
但無御加持歟。初夜不備供物也。行法等
如恒。每時終行御加持也（私）（神供初中後三箇度如常）

結願作法

結願之時放取結番。相具硯筆。始自大阿闍梨。付經卷數。都合之後。書入御卷數二通也。一通立文。付ミ楉立大壇傍 可隨便宜 案文一通置左脇机。承仕打金如常 上番下番皆參 大阿闍梨先壇前普禮 已下如常 次金剛持遍禮後打金二。則出五悔 如例神分等略之 已下行法 如例 次後供養閼伽之後金二打之。讀卷數。次打金一。結願事由。次神分祈願等 如例 次後鈴已下如例

結願之時。若勸賞勅使來告時。自禮盤下奏之 仁和寺法親王只在禮盤上令承給。傾少可揖氣也

降禮盤禮拜三度

次破壇作法如常行之也

次後加持 公家御修法結願御時。阿闍梨作僧著束帶。半袈裟也。有甚御產之時。阿闍梨持五股孔雀尾。漸近御前。取三衣箱於居箱者。暫持。從僧修中三衣箱置脇机。孔雀尾開白時指三衣箱上。後々置經机。經入箱 次阿闍梨已下退出

進御卷數。或御加持畢後。有御布施儀々云

問。阿闍梨後加持不用五股。用孔雀尾。其意如何 答。壇場畫像法式云。若小兒病或被鬼持。以孔雀尾拂拭呪也。即得離苦文今後加持時。取一莖尾順逆加持之。依此文歟

入護摩次第 息災修之

普通大壇振鈴之後。護摩師起座。但經法。大阿闍梨正念誦程。起座入幕內。先大壇一禮。次護摩壇三禮。即著禮盤

先塗香 次三部被甲 次二器香水加持 次爐加持 次補闕 次羯磨加持 次大日加持 智拳印羯磨明 次本尊加持 根本印明 次三平等觀 次芥子加持 次十方結界 次火天印明 已上如常

第二部主段 金輪

先灑淨 次羯磨加持 次嗽口 次爐加持 次積薪 次扇火 次灑淨 次加持薪 次自身觀 彌陀定印

心月輪中有[梵字]字變成八輻。變成金輪佛頂身黃色住法界定印。印上安輪。三十二相八十隨好具足圓滿

次自加持

內縛竪二中指。屈上節如劍形。並竪二大指屈二頭指捻二大頭上。眞言

歸命[梵字]

次爐中觀 種三尊如自觀

次召請印

准自加持印。屈二頭指。各屈中指上節。右頭指召之。眞言

歸命[梵字]

次嗽口 次塗香 諸供物呪歸命[梵字] 次蘇油 次乳木 二十一支內 次飯 次五穀 次切花 次丸香 次散香 次蘇油 次普供養 三力 祈願 次嗽口 次撥遣 准召請

第三本尊段

先灑淨 次羯磨加持 次嗽口 次爐加持 次積薪 次扇火 次灑淨 次加持薪 次自身觀

心月輪中有[梵字]字。變成孔雀尾。尾上有半月并滿月。變成孔雀明王。作慈悲相具四臂。右第一手執開敷蓮華。第二手持具緣菓。左第一手當心。掌持吉祥菓。第二手執三五莖孔雀尾

次自加持印

二手外縛。二大指二小指各立合。眞言

[梵字]

次爐中觀 種三尊如自觀 次召請 前印言 次嗽口 次塗香 諸供物呪[梵字] 次蘇油 次乳木 百八支 次飯 次五穀 次切花 次丸香 次散香 次蘇油 次乳木 六支二十一支內 次混屯 次藥種 七度投之 次加持物 次普供養 三力 祈願 次嗽口 次撥遣 准召請

第四諸尊段 七佛慈氏緣覺聲聞請之

先灑淨 次羯磨加持 次嗽口 次爐加持 次積薪 次扇火 次灑淨 次加持薪 次自身觀 彌陀定印

心月輪中有[梵字]七[梵字]一[梵字]四[梵字]四[梵字]字變成孔雀尾。五股寶瓶錫杖梵篋各變成孔雀明王七佛 皆定印 慈氏四辟支佛。舍利弗目連阿難羅睺羅四大聲聞

次自加持 各々印明如上 本尊印明如上

七佛印 普印 眞言

[梵字]

慈氏印 寶瓶印
二手虚心合掌。屈二頭指合甲。並立二
大指。押二頭指側
[梵字]
[梵字]
緣覺印
二手內縛。二中指圓滿。錫杖相。眞言
[梵字]
聲聞印 梵篋印
二手舒掌。左仰右覆。左右相合。二手共
小屈掌。眞言
[梵字]
[梵字]
次爐中觀
取數花投于爐中。結定印。觀想。此花成
八葉大蓮花。華臺有[梵字]變成孔雀。尾尾
上有半月形。變成孔雀明王。自本尊右
邊右繞。一々葉上有七[梵字]字。并一[梵字]字。
變成七五股并一寶瓶。如次成七佛及
慈氏菩薩。其七佛皆住定印。其慈氏左
手持軍持。右手揚掌向外。又蓮華葉外
內院四方有[梵字]字各成錫杖。錫杖變成
四辟支佛。又四隅各有[梵字]字成梵篋。變
成舍利弗目連阿難羅睺羅四大聲聞。
皆住威儀
次召請印 大鉤召印明 次嗽口 次塗香 次
蘇油 次乳木 二十一支內 次混屯
先本尊一。次七佛慈氏緣覺。聲聞供之眞言如上
次蘇油 次普供。三力。祈願 次嗽口

次撥遣 彈指 眞言
[梵字]
第五世天段 如常
護摩了。如本取置閼伽器等。下座禮當壇。
次禮大壇。還著伴僧座云々
十二天次第如白表紙
聖天次第如白表紙
神供作法 如常
此等次第如常故不出之也

白寶口抄 仁王經法上

本書事
仁王護國般若波羅蜜經二卷
亦云。仁王般若經或一卷。羅什譯
圓覺。貞元
新譯仁王經二卷
內云。仁王護國般若波羅蜜多經
御製序。不空譯 貞元新入目錄
圓覺。海云。仁王經二卷
新譯仁王經疏一部三卷
良賁諸家疏多之 良賁者此經翻譯之時譯場衆也
仁王般若念誦經一卷
不空譯 貞元新入目錄 海。仁。圓覺
智證本無經字
仁王念誦儀軌一卷
內云。仁王護國般若波羅蜜多經陀羅
尼念誦儀 不空譯 海列外題 貞
元新入目錄 十九紙 或云。有兩本有序
大師 無序
仁王護國般若波羅蜜菩薩觀行念誦法
一卷
不空譯 仁。珍
修習般若波羅蜜菩薩觀行念儀軌一卷
不空 大慈。智無菩薩念誦字
仁王般若陀羅尼釋一卷
不空譯 貞元新入目錄 大慈智
仁王般若經念誦次第法一卷

大師御作次第也

新譯經事　表制集第一云。右興善寺三藏沙門不空奏。伏以。如來妙旨。憲洽生靈。仁王寶經。義崇護國。前代所譯。理未融通。福資聖代。澤及含靈。冠滋永淸。寰過允穆。傳之曠劫。救護實深 文有具文

經法起因事

本軌云。夫依經建立護國護家護身除災轉障從凡成聖修行瑜伽至究竟曼荼羅者〇無觸穢地。卽但依法建立曼荼羅 文有具文等

性靈集四云。其所將來經法之中。有仁王經守護國界主經佛母明王經等念誦法門。佛爲國王特說此經。摧滅七難。調和四時。護國護家。安己他。此道妙力也 具文文有

由來事

不灌鈴云 宮法三作 眞言最初。公家御祈。大師始令行之。靈驗尤有之云々

護摩壇 大實德惠 十二天 眞濟 聖天 眞雅云々

長治二年二月十日。三寶院僧正 勝覺時法眼御年四十九 公家御祈 御料祈也星出 現 壇所於侍從久利屋勤修仁王經法。二七日內。鉾星失沒云々

今度無勸賞賦。凡兩度勤修之。前用幡二十四流。後被用八流。其後大僧正 定海 三箇度。大僧都 元海 二箇度。法印 乘海 二箇度。實運僧都於三寶院勤修。日蝕御祈也。自保元三年二月二十二日始被修今法。日蝕三月一日也。二七日結願了

起首事

軌云。每月十四日十五日。於此兩日供養。爲國爲家爲自身除災難 文 又云。息災者從月一日至八日取初夜時。增益從月九日至十五日取初日分時。求敬愛從十六日至二十二日取後夜分。調伏者從二十三日至月盡日取日中中夜。又云。若求出世無上菩提修瑜伽者。晝夜四時。後夜日中黃昏中夜。運心供養。最爲上勝 文 又云。爲國爲家自己身除災難者。面向北方坐。本尊及諸供養皆作白色。寂靜黙然誦々云求增益。面向東坐。想本尊等皆黃色。歡喜寂靜不出聲誦。爲降伏者。面向南方坐。想本尊等皆作青黑色。內起大悲。外現威怒大聲念誦。爲求敬愛。面向西坐。想本尊等皆作赤色。以喜怒心出聲念誦 文

名字事

〔梵字〕〔梵字〕仁〔梵字〕〔梵字〕王〔梵字〕〔梵字〕經〔梵字〕〔梵字〕法

仁王者人神也。是淨菩提心如意寶珠也。舊譯經下云。是般若波羅蜜是諸佛菩薩一切衆生心識之神本也。一切國王之父母也。亦名神符。亦名辟鬼珠。亦名如意珠。亦名護國珠。亦名天地鏡。亦名龍寶神王 文 則大疏文。薄伽梵卽毘盧遮那本地法身 文 卽是能住識體也。護國者。舊譯經云。是經復有無量功德。名爲護國土功德。亦名一切國王法藥。服行無不大用。護舍宅功德。亦護一切衆生身。卽此般若波羅蜜是護國土。如城塹墻壁刀劍鉾楯 文 軌云。護國護家護身除災轉障從凡入聖修行瑜伽 文

其國等本地法身所住處也。卽衆生之心地也。般若者有實相觀照二種。上護國不二理智。指之云般若也。此般若〔梵字〕字本不生大空無相極無分別心也。般若自性鈍。卽不愚不智。生死涅槃一概。誰利誰鈍乎。約一邊者。利也鈍也。入不生者。利相鈍相擧體皆圓。不可偏。是無相無念般若義也。波羅蜜者。祕鍵云。〔梵字〕二〔梵字〕〔梵字〕。就所作已辨爲號 文 是其所住處名佛受用身。卽以此身爲佛加持住處。如來心王諸佛住。而住其中義也。不二位所作已滿到彼岸。而能住心所住理智三種和合成辯位也。仍仁王。如實知自心初菩提心爲因也。護國大悲爲根義。般若波羅蜜方便爲究意義。經依正萬法。依此三位成其體也。密宗源極深思之

口云。此法習寶珠法也。是三寶院至極祕事也云々

問。三寶院流凡一切法皆習入寶珠。以其義通云寶珠歟。亦別此法深理習寶珠歟。如何　答。勸修寺習一切皆習大日。三寶院皆習入寶珠。此法可寶珠故有之。經云。是般若波羅蜜〇亦名如意珠 云々 又云。作七寶案。以經卷置上。若王行時。常於其前足一百步 文 新譯經云。能應輪王名如意珠。能令難陀跋難陀等 文 又云。燒燈散華廣大供養。寶函盛經置於寶案。欲行時常導其前。所住處作七寶帳。衆寶爲座 文

此等文其證也。亦付本尊等可習事也。又
以塔印用修習般若眞言。是究意習也云〻
御筆般若菩薩。卽左手持寶。右手外向下云〻
云〻是此證也

本尊事

次第云。本尊不動明王。口傳云。此法本尊
偏不可用不動也。不動則般若菩薩之教
令輪身也。今此法所用之。本尊者自性輪
身之般若菩薩與教令輪身之不動明王
令和合之尊也。曼荼羅中臺之尊也。曼荼
羅中臺之尊。右持劍左持輪。是則兩尊和
合之義也。以其像可爲本尊也。大師御筆
之到岸菩薩其證歟云〻遍口鈔云。先曼
荼羅幷本尊等習也。仁和寺方。本尊般若
菩薩云〻卽金剛波羅蜜。此正法輪身也。
醍醐方。本尊不動云〻但不普通之不動。
到岸菩薩也。其形像。右手持劍。左手持輪
也（此教令輪身也）此形像卽本身不動教令輪身也。
而合持輪者。正法輪之心也。仍此本尊正
法教令合體也。頗相叶經文。儀軌見歟。到
岸菩薩大師銘。書給也。此條頗餘流習增
此流存也。勸修寺只普通不動習歟。此法
專祕本尊習本尊也。其外無指事歟云〻
問。正法教令兩身合體義不審也。自性本
地如來趣利他門之時。教令輪不動也。此
教令輪何不具自性正法二德乎。餘尊皆
具內證。可有其德。今限不動兩身和合令
現條。有說處等乎。如何　答。不動是般若
菩薩忿怒身也。今以二輪合體身爲本尊。

是卽到岸菩薩也。形雖似不動。左持輪。是
既異也。尤以深祕也。經軌意相叶也。不空
軌云。依彼經者。是五菩薩依二種輪現身
有異。一者正法輪現眞實身。所修行願報
得身故。二者教令輪示威怒身。由起大悲
現威猛故〇金剛波羅蜜多者。此云到岸
也。如彼經云轉法輪菩薩也。依前法輪現
勝妙身。行願圓滿住等位也。持金剛輪也。
手持金剛輪者。毘盧舍那初成正覺。請轉
法輪。以表示故。又以法輪化導有情。令無
數天至彼岸故。依教令輪現作威怒不動
金剛摧伏一切鬼魅。或亂諸障惱者令調
伏故。放五色光者。顯具衆德破前諸闇也
文依二輪現形也。尤不可限一輪。此卽明
論也。加之大師御筆本已二輪外金剛到
彼岸書銘給。本在仁和寺北院經藏。尊像
全如經軌。豈是非合體身哉。相承之上。說
文不可疑事歟。又二輪和合身何無之乎。
釋迦入金輪佛頂三摩地時。只不改本身
手持輪。是卽二輪合體也。又光明眞言儀
軌云。大毘盧遮那如來無量壽如來兩軀
如來心中心呪文是大日彌陀合體眞言
也如此類歟

異說事

或書云。口訣云。此法本尊幷印明等最祕
也。而或五佛爲本尊。或說者以五菩薩爲
本尊。或用五大明王。而在所習。今傳者
五佛之自性身。五菩薩之正法輪身。五〇
明王之教令輪身。此三五十五尊不二和

合。爲本尊也云〻
大師御本尊圖（紺青地銅四面緑同也）

口云。此圖祕曼荼羅也。東寺講堂本尊樣
也。或書云。右曼荼羅大師御尊也。諸尊皆
如金剛界。可見東寺講堂也。但與講堂有
少異也。法菩薩所安利菩薩。依鎭護國之
用勝云〻又加梵天帝釋四大天王。有深
意（可聞口決）此甚深祕蜜曼荼羅也。一人之外
雖爲祕蜜灌頂於弟子。不令知之云〻眞
雅口決云。講堂諸尊卽[梵字]也。教王護
國（教王仁王）之號在此意。件堂中方五佛（如常金剛界羯摩會）
東方金剛波羅蜜。金剛薩埵。虛空藏。觀
自在。但儀軌文殊也。捧利劍斷諸戲論。鎭
護國家之勝故也。金剛業。儀軌金剛牙也。
其意同前。西方五大尊如常。外院四大天
王梵天帝釋。但儀軌無梵天。今如之在深
意。可聞口訣。或云。五佛自性輪。五菩薩正
法輪。五大明王教令輪。諸天等羯磨輪。自
性輪者摧破無明惑障。正法輪者除五根

本惑。教令輪者滅無量隨惑。梵釋四天等者微細惑障形體也

問。帝釋四王者五佛之等流身也。今加梵天由緒如何　答。有二意。一梵天即仁王也。世人謂。梵天能化衆生。爲衆生主故最可爲外護。二梵天是衆生神識也。故云仁黄。如此可有二意

問。若爾者。帝釋四王可有二意乎。如何　答。爾也。仁王最勝守護等。五天各守五方鎭國界災厄。是故可爲外護。二五天者。五大不調者身有疾厄。國有災害。爲令五大調和。尤可安置之也

問。若爾者。以五天可足。何五佛等安之乎。如何　答。於五大有體相用。今五佛者體。九菩薩者相。四大明王用。五天不二。梵天能具人也。又因。十四忍者攝五忍中。十三觀者攝二諦中。十地者攝五菩薩。四隅菩薩者。金剛薩埵。金剛寶。金剛法。金剛業。四方之四菩薩各取其初攝其餘。故十六大菩薩也。瑜伽中十地者即十六薩埵。五忍者大明王。二諦般若者攝金剛波羅蜜菩薩。此菩薩四波羅蜜菩薩初也。四菩薩即定也。金剛四波羅蜜。定中惠故攝般若。定必生惠。是故以十六菩薩爲眷屬。五大明王攘內障。五菩薩生福智。天等者滅國災。五智如來者內證之君長萬國之皇帝也。一切衆生皆具此如來智。爲開敷此智。現無量般若身。重々不可說不可說。然皆毘盧遮那如來五體。故又云。振大空之智劍

摧衆生迷株。轉法性之金輪破群類惑業。梵釋四王而貫自在之契印。提定惠五鋒而擲無礙之大空。是則心王毘盧遮那智印三摩地也。所以大會不見。以大日如來可尊。淺略曼荼羅。然後此四重曼荼羅。法然本有自性法身加持尊德三昧也云々

或云。東寺名教王護國寺有三義。一東寺講堂仁王經曼荼羅也。故教王護國者。即仁王護國經題爲寺號。仁王教王。人法一體故。二教王護國者。教王護國。謂佛說般若法。教人王能護國故。三教王護國教。是去字也。教教法。去法行作也。謂去王所作之東寺。讓大師三寶。致鎭護祈禱。故名去王護國寺也。帆云。護國護家護身除災轉除文又云。爲國爲家爲自身除災難文

口云。覺鑁上人與惠什阿闍梨同道高野參詣時。於木堂靜東寺五菩薩中尊。[梵字]上人云。五菩薩中方菩薩金剛薩埵也。惠什云。一曼荼羅中一菩薩居兩處條不云々審也。東方薩埵居別如何。[梵字]上人云。薩埵○有本有始覺。中央則本有薩埵也。故左手拳當腰。中有手作持跋日羅勢也云々惠什云。未知本說。中尊即般若菩薩也。右手持輪。修理之時落失。如元不令持之。是長者越度也。手中心立輪之穴有之。則曲水火指把輪之形也。若金剛薩埵慢印。中四指。大指可置掌中也。彼中方菩薩印相。古本金剛薩埵形像中全不見。云何。[梵字]上人云。中方大日所現。前方阿閦所現也。印相可見。金界羯磨會也。汝只金剛波羅蜜。存彼云時。惠什云。大師到彼岸菩薩之給。我相承如是。汝未傳處也。不知仁王經法事無力云々。件論義自傳法院金剛薩埵印相。問答重重也。惠什所存是宗大事也。[梵字]上人會釋亦是甚深。雖載紙筆也

惠什本名齊朝。改云惠丨。　寬朝　深覺　修仁　增蓮　芳源　齊朝

理趣釋云。曼荼羅中央畫觀自在菩薩。前金剛法。右利。左因。後語文又云。[梵字][梵字][梵字]中央畫虛空藏菩薩。前寶。右光。左幢。後笑文又云。[梵字][梵字][梵字]中央畫一切如來拳菩薩。前業。右護。左藥叉。後拳文七卷理趣經一云。安外曼荼羅。內置八幅輪。分別八尊位。中位金剛手○先猶中尊前安金剛薩埵。於右邊安置根里根羅尊。於後安念金剛大尊。於左邊安置金剛拳大尊。四隅安四尊。執持華鬘幟蓮鉢與佛頂文六波羅蜜經四波羅蜜之中。金剛波羅蜜名金剛薩埵文法華軌云。次結金剛薩埵轉法輪印○吽字爲轉法輪大菩薩文成就院云。金剛頂瑜伽經。毘盧遮那如來現種種身。一正法輪身。現轉法輪菩薩身。二教令輪身。現不動明王身。大日經金剛薩埵印轉法輪菩薩印者。故知大日即金剛薩埵。金剛薩埵即法輪菩薩。菩薩即不動云々傳受集三云。東寺講堂五菩薩中方金剛手。前方金剛薩埵。餘方思之。是覺俊闍梨傳云々

已上七箇文等。爲明[梵字]上人義。私勘載

之。但彼所被存道理證據。委不知及之
大師御筆五方菩薩忿怒等像可尋見之。
是惠什闍梨證據也。又後僧正無障金剛
次第并法三宮不灌鈴等。是皆惠什義也。
無障金剛次第（後僧正作）道場觀云。有[梵]字成
五股金剛杵。杵變成無障金剛。身色如素
月。住智拳印。戴五佛冠。著輕縠衣。瓔珞
屬諸方住云々

不空　金剛業（牙）　藥叉　多聞天
阿閦　金剛手　降三世　持國天
大日　金剛波羅蜜　不動　梵天
寶生　金剛寶　甘露　增長天
彌陀　金剛法（利）　六足　廣目天

承和六年二月十三日。於座禪房撰之
沙門眞然

此圖無障金剛次第之奧有之。取要省之。
此次第者仁王經之法源底也。無障金剛
者金剛界大日如來密號也。此次第以大
日爲本尊行之。卽爲至極源底。以此曼荼
羅。此法可爲曼荼羅。能能可尋習之。此次
第極祕密也。不可有他見云々
不灌鈴云（法三宮作）東寺講堂圖

多聞　帝釋　持國
牙業　金剛波羅蜜　薩　利法　實　般若　自性輪
仁王經　不空　大日　阿閦　彌陀　寶生　丈六　五智輪
金　大　不動　降　軍　敎令輪
梵天　廣目　增長

大會不見。以大日如來可奉爲本尊。亦祕
隱甚深義趣。且說淺略曼荼羅也。眞言最
初場公家御祈。大師始令行之。靈驗有尤
之
護摩壇（大寶德惠）十二天（信淨）聖天（具雅）
延喜二十二年正月八日　沙門眞舜
口云。大會不見者。本尊界會不見。以大日
如來可奉爲本尊云々　此隱密云大會不
見也。是甚深。努努不可披露。祕之中祕也。
以此曼荼羅爲仁王經本尊。此法究竟也。
或云。無障金剛次第并不灌鈴。以大日如
來爲本尊。此法始大師教王護國寺修之
給。其時本尊定中尊。令向御堂前立借屋
也。此法凡公家御修法始有也云々　或以
五佛爲此法曼荼羅。是究竟祕事也。其中
大日猶以存眞實本尊也。或以五菩薩爲
本尊時。五佛并五大尊泯五菩薩觀之也。
新譯經下云。此五菩薩訪他國怨敵（文）或
以五大明王爲本尊時。五佛并五菩薩泯
五大尊觀之。妙抄云。本尊五大尊（不動爲本）不
動尊不持索。持十二輻輪。敎令輪之故也。
四大明王又敎令輪身也。如次可觀遍之。
或說以般若菩薩爲本尊。此傳不可也。彼
菩薩者是正法輪也。正法輪不可爲此法
之本尊事歟云々
口云。此寬信法務口傳也。五尊爲五方守
護也。軌依正法輪現勝敎令輪現威怒身
云々　故敎令輪身尤妙也。般若菩薩頗不
得心。軌云。依前法輪現勝妙身。行願圓滿
住等覺位。手持金剛輪。毘盧遮那初成正
覺。請轉法輪（文）是凡夫雖得益歟。又云。依
敎令輪現作不動金剛。摧伏一切鬼魅惑
亂諸障惱者。令調伏故○與天帝釋及將
無量諸天而爲眷屬。與四俱胝菩薩往護
其國（文）此故以敎令輪身爲本尊。祕傳也。
菩提心義（安然）云。仁王般若五方菩薩眷
屬依金剛頂瑜伽。卽是五佛現二種身。一
者正法輪身。現五方菩薩身。二者敎令輪
身。現五大尊身往護其國云々　此法鎭護
國家第一祕法。卽顯經題名。軌文正法輪
身同往說護國土。敎令輪身尤殊勝也。古
譯經五大力卽忿怒形也。是卽護國王護
國土尊形也。又小野[梵]五尊非菩薩
像歟。就中後七日修法之息災護摩本尊
也。此亦一證也。彼法五尊同並供之。若爲
鎭護國家歟。可尋云々　或以不動一尊爲
本尊。不動般若菩薩也。是故火界呪以般
若四十二字爲義云々（私云。二身一之呪歟）
立印軌云。成就法○塗拭曼荼羅置大般

若經。以妙花香散上文底里三昧耶經云。壇上置大般若經文是等不動與般若經通用證據也云々

又此法鎮護國家第一大法。即納經題名。不動明王安鎮家國土法同義也。調伏息災共付不動行之。國兵亂起調伏要須時可向不動也。以大日爲部主。究竟祕事也。傳受集四云。不動所。晨朝十一面持國天。日中釋迦增長天。日沒阿彌陀廣目天。初夜觀音多聞天。半夜地藏梵天。後夜虛空藏帝釋。六時利益佛菩薩天等云々

私推說云○以不動爲本尊事。中夜長時護國土義歟。故不動也。經王得益同意也。講堂六天可祭也云々

爐		帝	鈎	持國		香
	瓶		降三世		瓶	
多聞		○羯磨	○五胡	○三胡		火天
鈴	金剛夜叉	○牙	○不動 左輪 右劍	○寶珠	軍荼利	索
風天		○箜篌	○劍	○寶冠		增長
	瓶		六足		瓶	
燈		廣目	鎖	水天		華

般若鈔云。仁王經法有曼荼羅。昔公家被修彼法之時。祇師曼荼羅寺大綱爲阿闍梨。申請佛師如照令圖繪給本也。門跡相承以件曼荼羅爲本尊行此法。師資相承息災修之云々此曼荼羅普通八天不畫。五方天王之外○*水風三天被加。世間災難無過此三。仍此三天圖加給歟。仁王經護國品云。大火大水及大風等是諸難起。皆應受持講說此般若波羅蜜多文遍口云。鈔云。寬喜二年九月二十日。於遍智院虫拂之次。息災增益兩曼荼羅被奉懸之。拜見之次。近召寄被仰云。於此法習曼荼羅事尤可然。而近來無其緣。能次也。根本仁海僧正圖出之。增益曼荼羅是也。佛師如照圖之。件曼荼羅利菩薩三昧耶形。鈎令圖。仍覺印闍梨難云。鈎劍字不辯歟云々此圖樣凡不心得。頗必定謬歟。而前大僧正定海。以越前已講。今息災圖直之也。件已講彼紙形。持寬信法務許。行向云。醍醐大僧正。仁王經曼荼羅令圖候中。不審也。彼拜見法務被申。此候紙形。取出令拜見。其後歸醍醐住房。夢想。當寺公人等來。醍醐成者也。住房破却。已講深砂河立見。打驚。以後所勞付。無程逝去云々偏清瀧權現之御計。御治罰之由。時人人云。件曼荼羅○#以後以彼息災曼荼羅爲本尊也。四大明王等形像。常四大明王。不似。是則合體之義也

仁海何故增益令圖作哉　答云。故不分明曼荼羅增益圖法。息災仁海等勸行之云々勸修寺息災[illegible]頗傍難歟。增益曼荼羅法。息災修シタレハコソ念ナレト申トソ闕被仰云々已上

口云。勸修寺流人兩條難之。一此曼荼羅者仁海僧正所圖也。小野三寶院通用也。何故三寶院。小野方外見之法。アサマニ成ヘキ不審也。二懸增益曼荼羅修息災法。是習也。圖改條不知深義云々此難不然。法既息災故。本尊圖息災非所難。仁海僧正以如照圖增益。西向令畫之。其後定海僧正相承。以珍海已講息災北向圖之給。珍海依清瀧權現治法罰即病付死。則權現圖改給事。受恩食故也。若爾者。定海僧正所圖息災曼荼羅者。通神感故。猶以殊勝也云々

問。向增益本尊修息災。其意如何　答。行息災法。即能修之法息災也。所修之本尊增益之條。凡法中扇底迦○之補瑟底伽也。儀軌建立曼荼羅所文云。次於壇上面向東坐○取諸香水塗一圓壇文

問。今圖仁海僧正依何經軌被圖之乎。如何　答。念誦軌云。於壇中如法彩畫○#人沐浴著新淨衣。受近住戒。其壇三重。莫用皮膠。用諸香膠。如無香膠用諸香膠煎糯米汁用和彩色。於壇中心畫十二輻輪。東畫五股金剛杵。南邊畫金剛寶。西邊畫金剛牙。此上五事即是五方菩薩手中所執祕密之契。東南隅畫寶冠。西北隅畫箜篌。東北隅畫羯磨金剛杵。當四角上置四賢瓶金銀銅瓷。新瓦亦得。受一升已下。滿瓶盛水柿枝條花。用四色繒各長四尺。青黃赤綠。如上次第繫四瓶項。次第三重東門畫金剛鈎。南門畫金剛索。西門畫金剛鎖。北門畫金剛鈴。東南角畫香爐。西南角畫

荷葉。施中畫雜花。西南方角畫燈。東北角畫塗香器。所畫杵等皆有光焰。三重壇外一重界道。四面畫門當入界道。於壇四角釘佉陀羅木橛。鐵橛紫檀木橛文依此文五方天等并水火風三天令圖也

或云。依說數曼荼羅文故。大旨數曼荼羅也。但五大尊等奉加書懸曼荼羅用歟

瓶		五股		瓶
		阿閦		
羯磨輪	不空成就	大日 智拳印	寶生	五股上寶珠
		彌陀		
瓶		五股蓮花		瓶
金剛夜叉	大威德	不動	軍荼利	降三世

元杲僧都圖上醍醐峯僧房。求出之云〻

此外傳受集第一五。大力曼荼羅。或舉賢闍梨○私調伏等𑖀𑖮𑖿𑖨𑖱圖之。雖然恐繁多略之。廣澤流以般若菩薩爲本尊。更無異途也

問。大師以東寺講堂爲此法道場。其中無般若菩薩歟。依何證用之乎　答。東寺講堂五菩薩中尊金剛波羅蜜者般若菩薩也

牟利曼荼羅經云。第九阿摩賴識法界體性智。毘盧遮那普賢不動。第八阿賴耶識大圓鏡智。阿閦文殊降三世。第七末那識平等性智。寶生虛空藏軍荼利。第六意識妙觀察智。阿彌陀觀音大威德。此五識轉成成所作智。釋迦又不空成就金剛業現二種身。若正法輪身現轉法輪菩薩。即金剛薩埵菩薩也。若教令輪身現不動身。有所立。依身密故現普賢身。依口密故現不動尊。依意密故現毘盧遮那身文

疏云。五方五佛各現二種身。正法輪身轉法輪菩薩。教令輪身不動云〻 餘方准之云〻

軌云。金剛波羅蜜多身。此云到彼岸也。如彼經云。轉法輪菩薩也文 祕藏記云。不動尊（毘盧遮那忿怒自性輪般若菩薩文）

般若鈔云。般若菩薩者是則金剛波羅蜜菩薩也。不灌鈴云。金剛波羅蜜即般若菩薩云〻

依此等。金剛波羅蜜菩薩者轉法輪菩薩也。轉法輪菩薩即金剛薩埵也。薩埵即般若菩薩也。故金剛界金剛波羅蜜。胎藏界持明院中尊般若菩薩也。兩部別號同體異名也。彼金剛稱堅固智德也。波羅蜜者智德梵語也。謂佛法大海以智爲能度故。到彼岸義。波羅蜜漢語也。故般若菩薩金剛波羅蜜也。金界果也智也。胎界因也理也。是即般若體爲諸佛母。但於印言者用金界印言。理智不二。般若即智故用智界印言。利他故也

問。五佛五菩薩五大尊中。何用般若菩薩乎。依憑如何　答。般若者遮那智體也。智體者般若故。是則諸尊總體也。付般若有體相用。體實相理。相萬德衆。用覺知義。觀照功能也。今仁王般若者度十方便德也。法性顯相分。萬德一門也。專爲護持末世王法故。垂神力加持說護國方法故。高祖金剛夜叉攻意

金剛頂經云。毘盧遮那佛大師爲鎭護國家爲最初御願。始修此法。給教王護國寺號是此由緒也。彼道場本尊可安般若菩薩也。然而祕密故別不顯一體。凡一切諸尊皆以智爲體。智相智用是別其差異也。雖然付別論總。悉以智爲體。智是般若故。何尊非本尊乎。諸尊必有三智身。謂自性輪本性智體也。正法輪方便智相也。教令輪斷惑智用也。輪者智義也。五佛五菩薩五大明王等。以此道理故存總相儀。理實本尊金剛到岸。即般若菩薩同體異號也。以本歸末。諸尊皆大日。即體示相。是般若尊也。山田寺御筆曼荼羅其深奧義只是意也

問。大日般若總體也。以總體爲本尊。可祈護國用。依體發用事。教門所判也。如何　答。體相本來無別。且望自他。體稱相。望他義也。正法輪身化他義門也。轉法輪德化他義故。今般若菩薩正法輪身也。化他義門故爲本尊。豈對自性輪祈化他德哉。凡別門諸尊皆遮那智印也。遮那智印者別相諸尊也。分普門萬德廣爲化衆生。緣一門方便現四種法身。若如所難者。別門無用也。歸遮那總德可祈諸事故也

問。五大明王般若用也。專爲本尊。可祈護

國用。故小野流爲本尊。何廣澤一流不用之乎　答。明王教令輪身般若用故非其本尊。發體相用佛法大體也。以般若相分菩薩爲本尊。令祈請護國等悉地時。五大明王等施擁護尊也。是發般若體相用也。故廣澤流習尤有其謂歟云々

或傳云。以經爲本尊。般若臺上安經也。古譯經云。亦作七寶案。以經卷置上。若王行時。常於其前足一百步文新譯經云。燒燈散花廣大供養。寶函盛經置於寶案。若欲行時常導其前。所住處作七寶帳。衆寶爲座文

又云。是經常放千光明。令千里內七難不起。日月失度爲一難。二十八宿失度爲二難。大火燒國爲三難。大水漂沒百姓爲四難。大風吹殺爲五難。天地國土亢陽爲六難。四方賊來侵國爲七難文。取意新譯同之。或云。寶生尊爲本尊。此事玄海大僧都獲麟之時。以使被授實海僧都云々

或人云。仁王般若法通寶珠法。寶卽智惠故也。大師御筆般若菩薩左手持寶珠云々五頂輪王經云。般若波羅蜜自性。右手持梵篋。左手持眞多摩尼。作施願勢。是一切佛菩薩之母。大聖般若波羅蜜多文亮惠云。增益行時可用寶生尊印。略出經寶生尊印。般若菩薩印用之也。亦金剛界智惠波羅蜜印寶生尊印也。新譯經云。能應輪王名如意珠。能令難陀跋難他等文古譯經云。般若波羅蜜是諸佛菩薩一切衆生心識之神本也。一切國王父母也。亦名神符。亦名辟鬼珠。亦名如意珠。亦名護國珠。亦名天地鏡。亦名龍寶神王文右所載之本尊等。用否隨人用之。悉可關口傳。爲才覺載之。且爲斷迷執也。不可異論者歟。只我流習以之可爲本也

白寶口抄　仁王經法中

種子事

[悉曇]字字體。[悉曇]字因緣成就義。[悉曇]點損減義。損減一切怨敵也。[悉曇]點增益義。衆德具足義。尤仁王護國種子也。立印軌云。打賊用根本印。誦吽字言文又云。又法。於忿怒誦吽字眞言。能生雲雨等文底哩三摩耶經云。行者瞋怒結心印稱吽字。一切惡雲退散文疏九云。吽是恐怖彼聲。所以重言之者。一摧外障。復次外是煩惱障。內是智障。若釋字門。如來以何法恐怖諸障耶。謂卽以此訶字門也。下三昧耶卽是具修萬行。上有大空點。卽是成萬德○如是義故。適發聲時魔事散壞也文[悉曇]字因起故。萬法悉從是生起。故萬物能生義。又恐怖義。能摧破魔怨等。故有能成能破二德。內摧智障能成佛地果滿功德。外摧魔障等除災難守家中幷國土。內護外護能成能破二德。偏是今內證法曼荼羅種子[悉曇]字德也。不動鎭家法時。種子[悉曇]字三形輪也。今鎭護國家法。種子[悉曇]三形輪也。同意歟

三形事

十二輻金輪者。種子[悉曇]同義也。先[悉曇]字因業不可得義。是卽流轉還滅十二因緣也。[悉曇]字損減。輪有摧破德。是十二因緣摧破故損減義也。空點增益義。增益有滿足德。是輪圓形義也

問。何故空點增益乎。如何　答。摧破流轉十二因緣。證大空不生。成滿德圓備果位。是增益義也。又約世間。除却十二月不祥。七難消滅七福即生。故國土安穩萬民快樂。增益義也云々　或云。生界流轉還滅偏是依十二因緣生也。故用十二輻輪斷彼心也。最祕云々

道場觀事

軌云。於壇中心畫十二輻輪。東畫五股金剛杵。南邊畫金剛寶。西邊畫金剛劍。北邊畫金剛牙。此上五事即是五方菩薩手中所執祕密之契。東南隅畫寶冠。西北隅畫箜篌。東北隅畫羯磨金剛杵。當四角上置四賢瓶。金銀銅瓷新瓦亦得。受一升已下滿瓶盛水。柹枝條花。用四色綵各長四尺。青黃赤綠。如上次第。繫四瓶項。次第三重東門畫金剛鎖。北門畫金剛鈴。東南角畫香爐。西南角畫荷葉。施中盛新花。西南方角畫燈。東北角畫塗香器。所畫杵等皆有光焰文　又軌云。第一東方金剛手菩薩經云。東方金剛手菩薩摩訶薩手持金剛杵。放青色光。與四俱胝菩薩往護其國。解曰。金剛手者。依三藏所持梵本金剛頂瑜伽經云。堅固利用二義也。依彼經者。是五菩薩依二種輪現身有異。一者正法輪現眞實身。所修行願報得身故。二者教令輪示威怒身。由起大悲現威猛故。此金剛手即普賢菩薩也。手持金剛杵者。表起正智猶如金剛能斷我法微細障故。依教令輪現作威怒降三世。四頭八臂。摧破一切摩醯首羅大自在天。諸魔軍衆侵害正法損害衆生者。令調伏故。放青色光者。顯能除遣魔衆也。與彼東方持國天及將無量乾闥婆衆毘舍闍衆而爲眷屬。與四俱胝菩薩往護其國。第二南方金剛寶菩薩經云。南方金剛寶菩薩摩訶薩手持金剛摩尼。放白色光。與四俱胝菩薩往護其國。解曰。言金剛寶者。彼經云。虛空藏菩薩也。依前法輪現勝妙身修施等行。三輪淸淨。手持金剛摩尼者。梵云摩尼。此翻寶。體淨堅密猶如金剛。即是金剛如意寶。隨諸有情所求皆得。依教令輪現作威怒甘露軍荼利金剛。現八臂摧伏一切阿修羅衆等眷屬諸惡鬼神惱害有情行疫疾者令調伏故。放白色光者。顯能除遣修羅等也。與彼南方增長天王及將無量規畔荼衆薜荔多衆而爲眷屬。四俱胝者。且一俱胝者。如花嚴經云。百洛叉爲一俱胝。即當北方百億數者。餘三俱胝准此。應悉與如是衆生往護其國。第三西方金剛利菩薩經云。西方金剛利菩薩摩訶薩手持金剛劍。放金色光。與四俱胝菩薩往護其國。解曰。言金剛利者。如彼經云。文殊師利菩薩也。依前法輪現勝妙身。正智圓滿得自在故。手持金剛劍者。示其所作能斷自他俱生障故。依教令輪現作威怒足尊金剛。手臂頭各六。坐水牛上。摧伏一切諸惡毒龍與惡風雨損害有情者令調伏故。放金色光者。顯能除遣惡龍等也。與彼西方廣目天及無量諸龍富單衆而爲眷屬。與四俱胝菩薩往護其國。第四北方金剛藥叉菩薩經云。北方金剛藥叉菩薩摩訶薩手持金剛鈴。放瑠璃色光。與四俱胝藥叉往護其國。解云。梵云藥叉。此云威德。又翻爲盡。能盡諸怨故。如彼經云。摧伏一切魔怨菩薩也。依前法輪現勝妙身。事智圓滿得自在故。手持金剛鈴。音震擊覺悟有情。表以般若驚群迷故。依教令現作威怒淨身金剛。示現四臂摧伏一切可畏藥叉。常於晝夜伺求方便奪人精氣害有情者令調伏故。放瑠璃色光者。顯能除遣藥叉也。與彼北方多聞天王及將無量藥叉衆羅刹婆而爲眷屬。與四俱胝菩薩往護其國。第五中方金剛波羅蜜多菩薩經云。中方金剛波羅蜜多菩薩摩訶薩手持金剛輪。放五色光。與四俱胝菩薩往護其國。解云。言金剛波羅蜜多者。此云到岸也。如彼經云。轉法輪菩薩也。依前法輪現勝妙身。行願圓滿住等位也。手持金剛輪者。毘盧舍那初成正覺。請轉法輪以表示故。又以法輪化導有情。令無數天至彼岸故。依教令輪現作威怒不動金剛。摧伏一切鬼魅惑亂諸障惱者令調伏故。放五色光者。顯具衆德破前諸闇也。與天帝釋及將無量諸天而爲眷屬。與四俱胝菩薩往護其國文

依此等文。仁海僧正以如照被圖增益曼荼羅。三寶院相承也。今道場觀依彼曼荼

羅觀之也
私云。或云。付五方曼荼羅。大師御筆圖有之。五方有五鋪。一鋪又各有菩薩二體明王天等眷屬等。件正本金峯山路山田寺有之。德大寺法印取之被持云云其後佛師某傳之。復泰渡三井覺祐僧正。以件本三寶院僧正寫止泰安置經藏了。但南方闕。玄海僧都以珍海被加圖云云
口云。五菩薩五忿怒非普通形像。受大師靑龍口傳令圖御歟。有甚深義云云
師云。五佛五菩薩五大明王五方天等皆守護五方給也。仍爲鎭護國家。大師令圖此曼荼羅御
口云。五尊種子三形皆共依正法輪尊形教令輪身也。身色等如儀軌說可觀之。但降三世軍荼利大威德之三尊如常皆持本三昧耶等。八供四攝四大天王八方天等皆如常也云云

印眞言事

先五大尊云云不動印言劍印慈救呪如常。降三世尊印言大印大呪如常。軍荼利尊印言三昧耶印大呪。檀慧相交入掌。並屈戒方押叉間。忍願並申。進力屈如鉤住忍願初節後。如三股金剛杵形。禪智並申押戒方背。處於忍願間。或結被甲印也

大威德尊印言　心印大心呪三股印（被甲印也）

金剛藥叉尊印言　根本印大呪。戒方忍願指內相叉爲齒。檀惠曲如鉤進力禪智曲如笑眼形

次根本印事

仁王經念誦法云大師以兩手背相附取二頭指二小指屈於掌中。以大母指各押二指頭置於心上。誦經中陀羅尼七遍云云
儀軌云。般若波羅蜜根本印云云慈覺軌同之。今依口傳云經臺印。是二水二火四指之上置梵篋想之故也
陀羅尼集經三云。般若無盡藏印（一名般若眼。又名般若根本。亦名金剛般若心）以二大指各捻二小指甲上。平屈二小指下節中節相背博之。二中指二無名指各相背博。直竪向上。各屈二頭指相背令平。中節背相著。與二小指相拄令平。如高座上安置經藏。當心著之。當誦呪時。專想繫念一切經藏皆從印出悉入中心文
口云。經臺印者此經文意也。法三宮傳云經臺印也。故諸流共名經臺印。立二水二火上想梵篋。水指是妙觀察智也。此智行相卽觀照般若也。火指平等性智一實義故實相般若也。上觀梵篋是文字般若也。此三種般若表一印。以空押地風表一大法界。卽法界智空斷一法界義也。次風指名金剛指。是表其金剛性成所作智地表二利成辨也。是法界宮中大般若菩薩盡性虛融三摩地義也。般若菩薩者金剛波羅蜜也云云
又云。經臺印者。集經安置經藏常心云云
又云。此陀羅尼印○名金剛般若心也云云
經者心也。大師一切經御開題。一切經者名別體一。從心生。若持自心卽持此經云云心亦𑖀字也。理趣經御開題。般若波羅蜜多者𑖀字不生之義文𑖀字一切法教之本。淨菩提心之體。遮那自證之心也。自證者本有薩埵卽一切衆生業果之色心。全自性法身𑖀字不生之妙理。是不動明王無相般若之實體。差之爲經。二水二火四指四大明。二地二風四指四海也。是鎭四海義也。依正諸法在此一印。是眞實護國也。卽身成佛至極只在此法。可知
口云。陀羅尼者出新譯仁王經下。依眞言多。若略同印誦小呪。是陀羅尼奧也。或同印誦修習般若呪。見奧矣

梵篋印事

口云。此印言共千手軌玄法軌兩儀軌出之。胎藏界般若菩薩梵篋印。大師御次第云。逆轉小乘順轉大乘教云云故此印納一切教法轉讀義也。陀羅尼集經說般若菩薩所持梵篋云。其中具十二部經卽般若波羅蜜藏文

菩提場一字頂輪王經四云。准前印。上文
云。悉開於十指。小指大指合。餘指皆微屈
○名爲蓮華印。如來數蓮華應結於當心。
名般若波羅蜜印
曩莫三滿多沒馱南唵輸嚕底婆密哩合二
尼惹曳娑婆訶
以梵篋印爲未數蓮。疏十三云。勢至印作
三補吒合掌屈十指相柱令開圓。如未割
之蓮也。此未開蓮卽如來寶篋文以未數
蓮爲梵篋。其證據也。此未數蓮者衆生心。
凡心如合蓮故也。一切經敎從心生。若持
自心卽持此經。大師釋給謂心爲佛塔故。
此未數蓮形本有塔婆義。兩部不二含藏
依正諸法義也
問。先經臺印上觀梵篋畢。其次結梵篋印
轉經臺梵篋可觀之歟。如何　答。不爾也。
經臺印與梵篋印旣別軌經說也。印言各
別故。以二印不可成一義也。諸尊印必多
雖並用以多印不成一義可知
無所不至印事
口云。無所不至印者卽大惠刀印也。此印
卽般若菩薩三昧耶印也。是塔印最祕印
也。不動心印卽無所不至塔印也。大惠刀
印亦習塔印也。或亦無所不至印名梵篋
印也。皆有習云云又云。嚴濟法印所傳厚
雙紙以無所不至印爲七福卽生印也。委
細在彼書。眞言出修習般若軌。彼軌名般
若無盡藏呪也
陀羅尼集經三云。般若無盡藏陀羅尼呪

曰
那上謨上婆伽筏帝一鉢羅上若反若治婆
羅弭上多去曳二唵三利伊二伊合槃下反同超四音地
伊五二合室唎上合音二六輸盧合二陀七毘社曳八
莎訶九
佛言。此陀羅尼印有四種名。一名般若無
盡藏。二名般若眼。三名般若根本。四名金
剛般若心。此陀羅尼印有大功德。若能至
心如法受持隨誦一遍出生一萬八千修
多羅藏。又一一修多羅中各各出生二萬
五千修多羅中。出生百萬修多羅藏。又彼
一一修多羅中出生無量百千萬億那由
他阿僧祇修多羅藏。如是乃至展轉出生
無量無盡修多羅藏。所生經題名句義味
各各不同。而不重出。如是念念出生無盡。
是故名爲無盡藏陀羅尼印。此陀羅尼印
卽是十方三世諸佛宗祖。亦是十方三世
諸佛無盡法藏。一切般若波羅蜜母過現
未來諸佛菩薩常所供養恭敬讚歎。若善
男子善女人等。以至誠心書寫讀誦如說
修行。是人所有百千萬億恒河沙劫生死
重罪。於須臾頃悉滅無餘。此陀羅尼印所
有功德。我名住於百千萬億阿僧祇劫數
猶不盡。何況餘人歎之能盡。若欲修行般
若法者。一食齋戒香湯沐浴著新淨衣入
於道場。要當先誦此陀羅尼幷作此印滿
百萬遍。然後修行餘般若法決定成就。是
故名爲般若根本。此陀羅尼印悉能照了
一切般若波羅蜜法。故名般若波羅蜜眼。

此陀羅尼印悉能摧滅一切障礙。悉能住
持一切諸佛菩薩功德。故名金剛般若心
也文
私云。修習般若眞言。此集經言少異也。
印經臺印也。其文引根本印處了。此印
言有四種名事見右文。功能誠甚深也。
可知
正念誦修習般若眞言云云
私云。此修習般若眞言般若波羅蜜肝
心故。爲正念誦眞言歟。般若菩薩中名
般若盡藏功力殊勝也。用之歟
般若抄云。[Siddham]
[Siddham]此呪般若波羅蜜
肝心也。故正念誦眞言弘法大師說。般若
心經是大般若菩薩三摩地法門也。卽此
意也。依之六波羅蜜多經中以此言爲般
若菩薩呪也。大師親對般若三藏所傳給
之甚深密義也。或說用經陀羅尼云云
私云。此眞言別也。理性院大呪與小呪
用之。斷修寺等用慈救呪也
迎請大鉤召印言
結界不動劍印。慈救
字輪觀五大如常
儀軌云。諦觀圓明鏡智縱廣一肘漸遍法
界。布字行列右旋次第觀一一字光明徹
照從外向內至於地字從內向外漸諸字
周而從始至第三遍。心菩寂定了了分明
觀所詮字義不生不滅一一平等皆遍法
界。非動非靜定惠雙運永離諸相卽是般

若波羅蜜多三摩地觀 文

私云。依之者可用大呪。依口傳以五大種子爲字輪觀也

大師御作仁王經法云。結三摩地印置於臍下。端身閉目。頭少從屈。住自心上諦觀圓明鏡智。縱廣一肘。漸遍法界。布字行列。右旋次第觀一〻字。作金玉想。破心罪闇。光明徹照破國內難。一〻句義解心明了。一〻字義觀本不生。若略觀般若五立住三解脫門。亦得修念結印誦陀羅尼七遍於頂上散云〻

私云。此字輪觀依儀軌文。五大觀時一〻字作金玉想。破心罪闇。光明徹照破國內難。一〻字相字義如列可觀之歟。略觀時般若五字者。（梵字）也。此五字（梵字）。五字五大同義也

生不可得　乘不可得　吉祥不可得　性不可得　如如不可得　言語不可得　法界不可得

此般若菩薩眞言也。出胎玄法軌。勸修寺等用之

傳受集第二有之。此先德說。依歟

作作不可得　智智不可得　因業不可得　能能不可得　我我不可得

含　應化大因業　縛　攝伏諸有情　怛羅　堅持如如　迦　作業無障礙　吽　調伏四魔衆

傳受集第二有之。是依不動尊歟。有石山本也

護摩事

部主段　般若菩薩

自加持　梵篋印。修習般若眞言

召請　大鈎召印明

供物　修習般若呪。加息災句

撥遣　准召請。或金剛界大日用之

自加持　智拳印　（梵字）

召請

大鈎召印　大日眞言如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言。加息災句

撥遣　准召請

本尊段

自加持　經臺印。陀羅尼奧小呪

召請

大鈎召印。本尊眞言如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言。加息災句

加持物　（梵字）　加句如上

撥遣　准召請

諸尊段　五大尊

自加持　外五股印。慈救呪

召請

如自加持印眞言。以右頭指三招。加召請句四攝明

供物　同呪。加息災句

撥遣　準召請。以右頭三撥。加撥遣句

白寶口抄　仁王經法下

壇場莊嚴事

先道場隨便宜大幕三面引之若後爲顯者四面引之也其内隨御聽聞所便宜寄御聽聞所方立大壇次立護摩壇次十二天壇次聖天壇也

口云護摩壇次十二天壇也聖天成障礙間立内奉實翫也云〻先大壇莊嚴如常大法撅五色四面閼伽華瓶鈴杵等如常華瓶内安羯磨杵壇中央置十二輻輪不置常輪此十二輻輪從常輪者聊大也是可觀本尊三摩耶形也世間災難皆從十二因緣生起仍今以此般若法輪摧破彼十二緣起災損之意也輪後置中瓶中瓶後安經箱（入新譯經一部也）或佛舍利并御筆亦靈驗小佛等可奉入之也

私云文殊師利菩薩法云（不空譯）我今又說羯磨曼荼羅壇中安般若波羅蜜經篋日日讀誦念誦以種種供養而供養之不久當成就文此文箱中經可讀誦歟故名羯磨曼荼羅也或云有數曼荼羅不用之大壇中央安仁王經（入莒）般若僧正御自筆云〻數曼荼羅意也云〻金輪時處軌云若不依瑜伽作事法念誦不對壇舍利非時處不淨輙結印念持決定獲殃咎文依此文者安舍利尤可然也經箱後安大火舍燒不斷香也

開白結願如日中四面大小佛供十六坏汁八坏（小豆）餅菓各八坏居之後夜粥八坏安之初夜無供物如常

左脇机灑水塗香新譯仁王經一部名香三衣箱如常（名香沈白檀等也）右脇机鋺鐘木也前禮盤一脚四角燈臺如常

大壇上張青色天蓋懸八色幡二十四流懸様如圖

仁王經念誦法云於壇上張青色蓋搆壇大小云〻同軌云繞壇懸幡二十四口文新譯經云汝等諸王應作寶幢及以幡蓋文古譯經下云應作九色幡長九丈文

私云蓋色幡員數依儀軌新譯經不說幡色數古譯經說色故幡色依古譯歟但九色云〻今八色用之

又說云八色幡八流天蓋四角懸之（四角各二流）懸様如圖先德懸二十四流而小野僧正仁海多用流定海元海實運等追其先例又八流也故近來用八流也幡長六尺許也云〻

私云二十四流懸様東北角（肉色）正東二流（白色）東南角四流（紅色）正南一流（黑色）西南角四流（烟色）正西二流（赤色）西北角四流（水色）正北二流（黄色）又八流懸様東北角二流（北方黄色一流　東方肉色一流）東南角二流（東方白色一流　南方紅色一流）南西角二流（南方黑色一流　西方烟色一流）一西北角二流（西方赤色一流　北方綠色一流）八流略儀歟八色與方位不相違但二十四流之正東八流之時東南方也次第如此順迴懸之也可知

瞿醯經中云東著白幡東南紅幡正南黑幡西南烟色幡西方赤色幡西北方水色幡正北黃幡東北赤白幡如是八色隨方而置竿頭上文經文已相叶若依此經歟

覺禪阿闍梨云壽永年中參三寶院奉傳御自筆圖在別紙勝賑院僧都於三寶院日蝕之御祈自保元三年二月二十一日始被修今法（日蝕三月二日也）〻二七日結願了件圖以白色寅方被懸云〻顯杲記云彼件僧云〻或人云乘海時眞海懸此定後一海改懸辰方云〻

護摩事

四角立撅引五色糸四隅中央立華瓶四面安閼伽等器皆如大壇佛供等亦爾也但金剛盤上置三股杵許無鈴五股等亦不置鋺也爐形并支具皆如息災護摩也

問六種供具供養法前後供有其作法大法等護摩直入護摩故無供養作法何備佛具等乎　答建立護摩軌云爐對曼荼羅外相望別作所供如大壇文依此文大壇外立護摩壇如大壇居佛供等也是大壇阿闍梨彼事供之次兩壇供物總奉獻之也於護摩阿闍梨者無其作法云〻

聖天壇事

壇様如常後夜粥二坏蘿酒團也日中白佛供二坏（大）交飯二坏（小）汁二坏（小豆）菓子二坏蘿酒團各二坏如常多羅下敷紙板折敷之上置小土器其土器安杓油氣

爲不散也。火鉢扇等可置之也

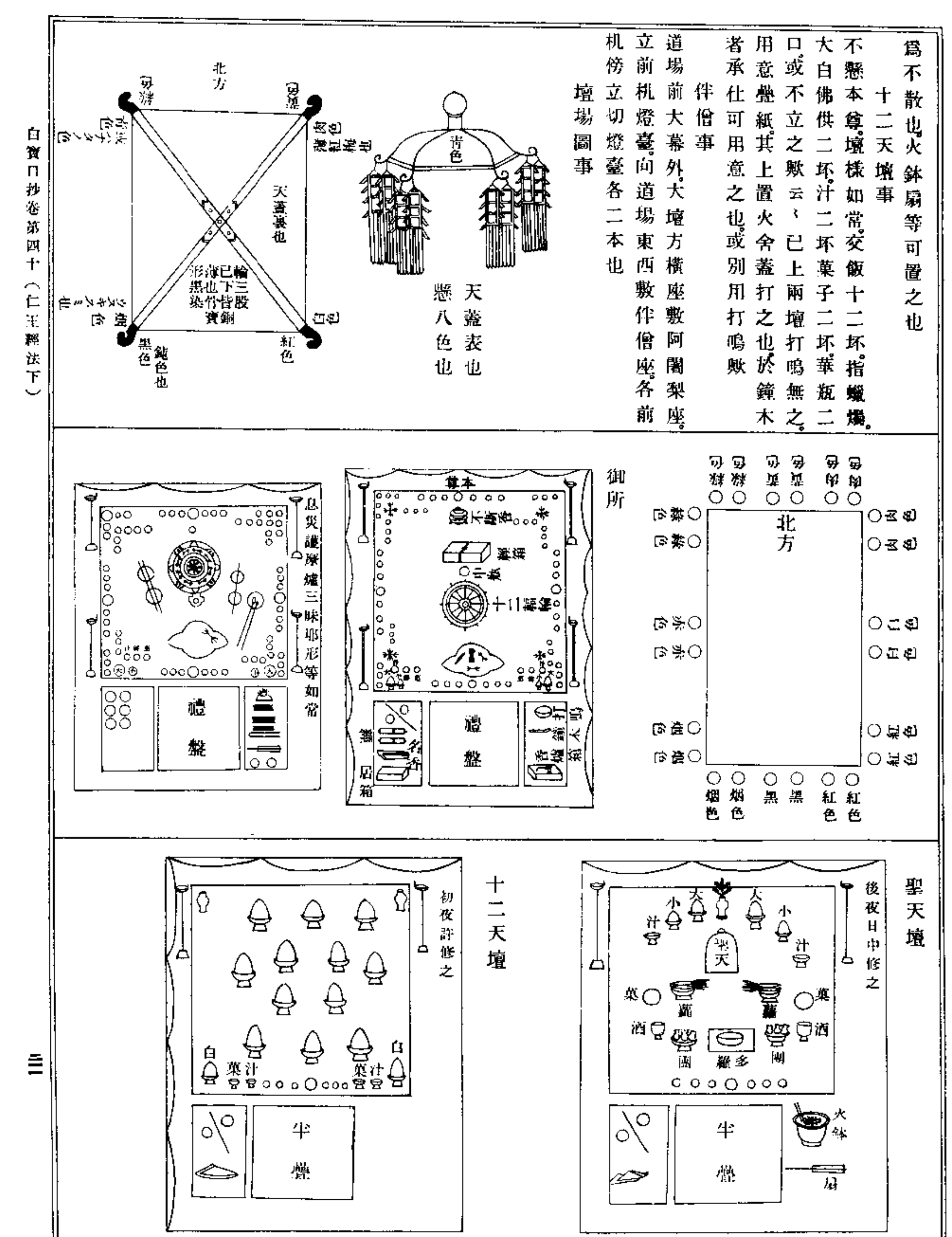
十二天壇事

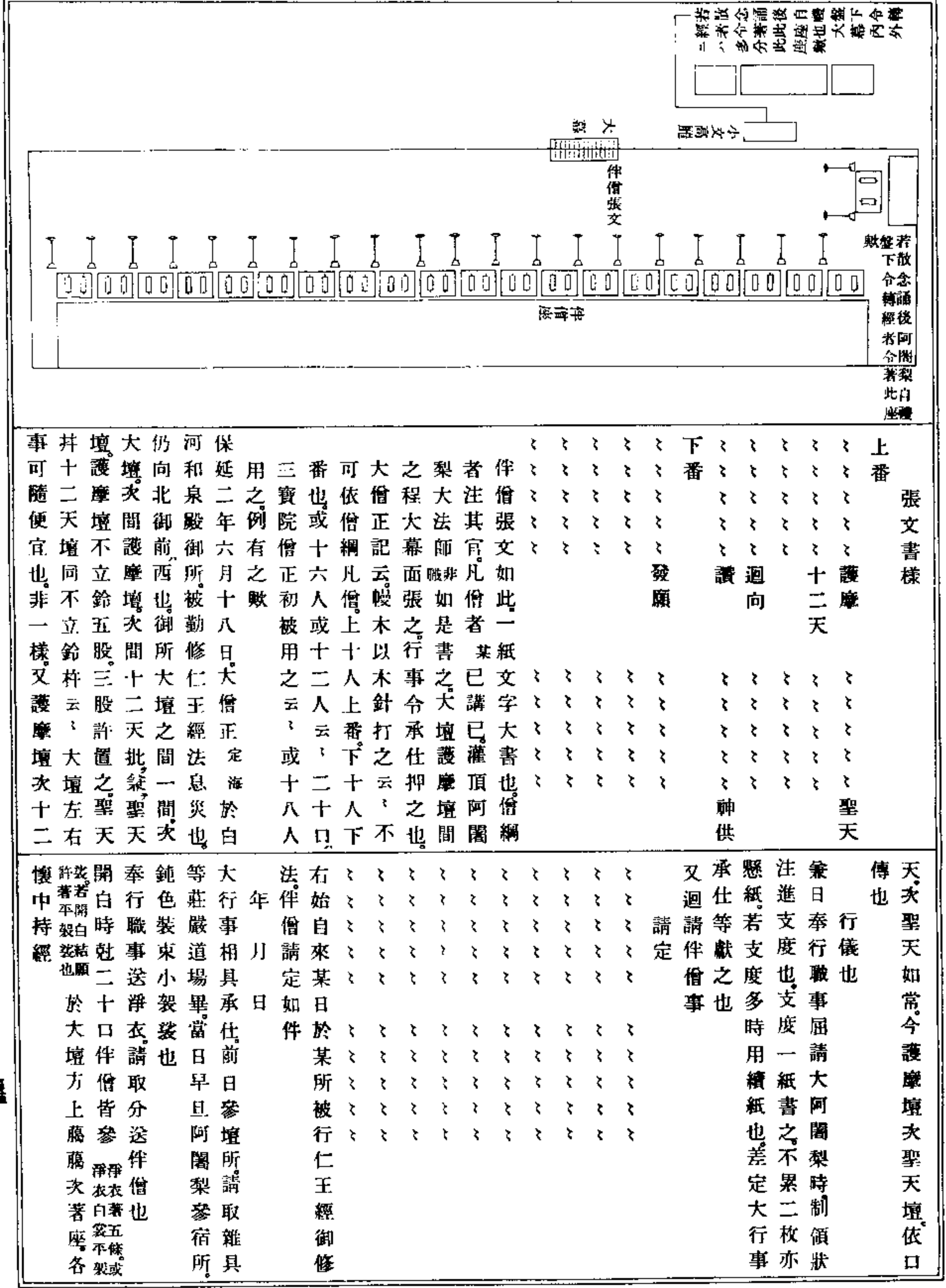
不懸本尊。壇樣如常。交飯十二坏。指燭。大白佛供二坏。汁二坏。菓子二坏。華瓶二口。或不立之歟云々 已上兩壇打鳴無之。用意疊紙。其上置火舍蓋打之也。於鐘木者承仕可用意之也。或別用打鳴歟

伴僧事

道場前大幕外。大壇方橫座數阿闍梨座。立前机燈臺。向道場東西敷伴僧座。各前机傍立切燈臺各二本也

壇場圖事





張文書樣

上番
〃〃〃〃〃　護摩　〃〃〃〃〃　聖天
〃〃〃〃〃　十二天　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　迴向　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　讀　〃〃〃〃〃　神供

下番
〃〃〃〃〃　發願　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃　〃〃〃〃
〃〃〃〃　〃〃〃〃
〃〃〃〃　〃〃〃〃
〃〃〃〃　〃〃〃〃

伴僧張文如此。一紙文字大書也。僧綱者注其官。凡僧者某已講已灌頂阿闍梨大法師（非職）如是書之。大壇護摩壇間之程大幕面張之。行事令承仕押之也。大僧正記云。幔木以木針打之云〃。不可依僧綱凡僧。上十人上番。下十人下番也。或十六人或十二人云〃。二十口。三寶院僧正初被用之云〃。或十八人用之。例有之歟

保延二年六月十八日。大僧正（定海）於白河和泉殿御所。被勤修仁王經法息災也。仍向北御前。西也。御所大壇之間一間。次大壇。次間護摩壇。次間十二天批。聖天壇。護摩壇不立鈴五股。三股許置之。聖天壇并十二天壇同不立鈴杵云〃。大壇左右事可隨便宜也。非一樣。又護摩壇次十二天。次聖天如常。今護摩壇次聖天壇。依口傳也

行儀也

兼日奉行職事屈請大阿闍梨時。制領狀注進支度也。支度一紙書之。不累二枚。亦懸紙。若支度多時用續紙也。差定大行事承仕等獻之也

又迴請伴僧事

請定
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃
〃〃〃〃〃　〃〃〃〃〃

右始自來某日於某所被行仁王經御修法。伴僧請定如件

年　月　日

大行事相具承仕。前日參壇所。請取雜具等莊嚴道場畢。當日早旦阿闍梨參宿所。鈍色裝束小袈裟也

奉行職事送淨衣。請取分送伴僧也

開白時剋二十口伴僧皆參（淨衣著五條。或淨衣白裳不袈裟。若開白結願許著平袈裟也）於大壇方上臈臈次著座。各懷中持經

次承仕集會。鐃打之三十六。如常作法
次大阿闍梨淨衣著平袈裟。但僧正以下
事也。若僧正香染著平袈裟(後後香染著五條袈裟)持
五股(同作之時)香爐箱并居箱具足(香爐箱開白許用居箱白)
(開白至結願脇机置之云云。或三衣箱毎時隨身後加持同之)阿闍梨暫著幕外
座中案內。待勅定。主上出御御聽聞處。仰
可始行由。其後阿闍梨進立。禮盤下禮拜
三度。作法如常
次著座普禮　次塗香　次三密觀　次
淨三業　次三部三昧耶　次被甲護身
次加持香水　次加持供物　次[梵字]字
觀　次淨地　次淨身　次佛部心三昧
耶　次蓮華部心三昧耶　次金剛部心
三昧耶　次後被甲　次觀佛　次金剛
起　次普禮　次四禮　次金剛持遍禮
次表白
先新佛可有開眼作法也。表白神下句。
本尊不動并仁王經共可有之也。但神
下句本尊處。并勸請發願禮佛之本尊
句處。不唱顯露。分明不聞枝可唱之也。
祕本尊之法故密密也。是故實云云
次神分　次五悔　次勸請
本尊句(初夜日中。但三時皆用勸請也)
本尊般若持明王　四大八大諸忿怒
發願　本尊句(後夜)
般若明王　五大忿怒　諸大明王
次五大願(終句云)　護持國主成御願
次普供養　次三力偈(金一打)
金之後作僧上下番同音讀經(但非般若聲常)

(法花經等讀誦音出聲也)
下番十人四五行許讀經各退出。上番
十人留。時之間讀經也
次四無量觀　次勝願　次大金剛輪
次地結　次四方結　次金剛眼　次金
剛合掌　次金剛縛　次開心　次入智
次合智　次普賢三昧耶　次極喜三昧
耶　次降三世　次蓮華三昧耶　次法
輪　次大欲　次大樂　次召罪　次摧
罪　次業障除　次成菩提心　次妙觀
察智　次通達菩提心　次修菩提心
次成金剛心
想如教誦眞言。能令心月輪圓滿益明
顯。諸佛復告言。菩提爲堅固。復授心眞
言。觀十二輻輪。卽觀心上有[梵字]字變成
滿月輪。月輪上有[梵字]字成八葉妙蓮華。
蓮花上有[梵字]字變成十二輻輪。誦眞言
曰
唵底瑟姹(二合)[梵字][梵字]
次廣金剛
想淨月輪上十二輻輪漸舒漸大。遍滿
小千界乃至法界。利益安樂一切有情。
眞言曰
唵娑頗羅[梵字][梵字]
次劍金剛
想此十二○輪漸斂漸小還收如故。誦
眞言曰
唵僧賀羅[梵字][梵字]
次證金剛身

應當知自身十二輻輪。卽想遍法界。諸
佛入自身輪。如鏡現萬像。誦眞言曰
唵[梵字][梵字]旦摩句含
次佛身圓滿
想此十二輻輪變成本尊。眞言曰
唵野他(引)薩嚩怛他(引)誐多薩怛(二合)他
(引)含
次諸佛加持
想既成本尊。諸佛如來皆圍繞於我。如
是觀想已。卽誦眞言曰
唵薩嚩怛他誐多辟三冒(引)地涅哩(二合)
荼嚩日羅(二合)底瑟咤(二合)已上妙觀察智
定印
次四佛加持　次五佛灌頂　次四佛繫
鬘　次甲冑　次結冑　次現智身　次
見智身　次四明　次成佛
次道場觀(器界觀如常)結如來拳印
觀想。妙高山頂上有寶樓閣。無量莊嚴
圍匝懸列。有大曼荼羅。大曼荼羅內有
三重界道。界道於四角有四賢瓶。四門
各有四寶香爐。無量供具圍匝陳列。於
內院中心有瑟瑟座。座上有[梵字]字變成
十二輻金輪。輪變成聖不動明王。右持
利劍。左持金輪。東方次院[梵字]字變成五
股杵。五股杵變成降三世明王。南方次
院[梵字]字變成寶珠。寶珠變成軍荼利明
王。西方次院[梵字]字變成利劍。劍變成大
威德明王。北方次院[梵字]字變成利牙。卽
成金剛藥叉。左持鈴右持杵。餘三尊各

皆持本三昧耶。八供四攝四大天王八方天等無量俱胝眷屬前後左右圍繞七遍加持如常

次大虛空藏　次小金剛輪　次啓請

次開門　次啓請伽陀　次大鉤召　次金剛王　次讃四智或金剛薩埵　次四攝　次拍掌　次結界不動慈救呪劍印　次金剛網　次火院　次大三昧耶　次閼伽　次蓮華座

次振鈴　次羯磨會三十七尊以三昧耶印誦羯磨會明　次事供　次誦讃四智　次不動讃

次普供養　次三力　次小祈願　次禮佛三十七尊如常

南無阿利耶阿肴羅曩吒羅嚢 三遍

南無𨀉日羅蘇波尼

南無𨀉日羅軍荼利

南無𨀉日羅焰曼德迦

南無𨀉日羅藥叉

南部如常

次入我我入觀　結彌陀定印

觀我心月輪上有㗚字變成十二輻輪。輪變成本尊不動明王。身色青黒。右持利劍。左持十二輻輪。無量眷屬圍繞我身。更壇上已成本尊與自證眷屬俱住。我相對。即本尊入我身加持。我入本尊身歸依本尊。本尊與我無二平等。爲表本跡之義。有加持歸依之觀

次本尊加持

先五大尊不動劍印

左右作劍印。以右頭指中指挿左大指無名指小指之間。次引出右頭指中指順逆加持。次如前挿之。以右爲劍。以左爲鞘。即以劍指鞘也。如此可觀也。慈救呪

[illegible]

降三世

二手作拳。背合相懸二小指開立二頭指左右各三轉。眞言

[illegible]

軍荼利三鈷耶形

二手虛心合掌。二小指內縛屈二無名指合背從二小指令縛之間入掌。立合二中指屈二頭指立二中指背不著如三股。並立二大指押二無名指背處於二中指間。眞言

[illegible]

大威德　心印

二手內縛。立合二中指。屈二指立二中指背勿著。並立大指。押二中指節文

心呪

[illegible]

金剛藥叉 根本印

二手內縛。立二小指。面相鉤勿著。並立二大指。屈二頭指。合端置二大指上。如笑眼形

[illegible]

次根本印

二手合背。屈二頭指二小指。以二大指押二頭指二小指甲上。二中指二無名指合背直立

口傳云。是則經臺之印也。上想梵篋眞言用經中陀羅尼

[illegible]

小呪以陀羅尼爲小呪

[illegible]

略陀羅尼時。結根本印。誦此小呪。或用般若無盡藏呪

次梵篋印

二手舒掌。左仰右覆左右相合。二手共
少屈掌眞言
[illegible]
次無所不至印
二手虛心合掌。二大指並立屈二頭指。
而端相柱。置二大指上。眞言（修習般若眞言亦名般若）
（無諸藏呪）[illegible]
[illegible]
次正念誦（修習般若眞言）
次本尊加持（如上） 次字輪觀（五大） 次大日
加持 次本尊加持（如上） 次佛眼加持
次散念誦
佛眼 大日 經中陀羅尼（略時用小呪也）
修習般若 五大尊 讀經
大金剛輪 一字
大阿闍梨散念誦之間護摩師十二天供
師神供師作法畢。各還著本座也。大阿闍
梨散念誦畢讀經。暫下禮盤著座讀經畢
登大壇禮盤後供養云〻 打任[六]作居禮盤。
散念誦讀經。每時一部也。讀經畢以扇叩
右脇机。聞其音伴僧一臘召承仕催下番。
并打金之間下番各參（其間大金剛輪眞言）皆參之後
一字金也（又皆參之由示申之也）一臘若大阿闍梨於下座
讀經時。只依示氣色。一臘召承仕。若承仕
不聞之時。末座之伴僧召繼也。若宿所遠
伴僧[六]念誦後以駈仕法師漸催之爲用意
也
次後供養 先理供（八供） 次事供 次

閼伽 次後鈴 次讚（四智不動） 次普供養
次三力祈願 次禮佛（如上已上） 次迴向
次迴向方便
迴向方便畢。大阿闍梨打金。其時下番
之發願役人取經發願。其詞云（發音如時發願助音）
（取次第）至心發願 轉讀般若 功德威力
天衆地類 倍增法樂 聖朝安隱
天下泰平 護持仙院 玉體安隱
增長寶壽 院內安隱 諸人快樂
乃至法界 平等利益
衆生無邊誓願度 福智無邊誓願集
法門無邊誓願覺 如來無邊誓願仕
無上菩提誓願證 護持仙院成御願
一切諷誦
大阿闍梨打金。下番十人卽讀經
次解界 次撥遣 次甲胄 次結胄
次三部三昧耶 次被甲護身 次普禮
次四禮（打金一） 次出堂
大阿闍梨下禮盤著下座時。上番十人
止經聲後加持。若有出御於道場在之
者或構別座。或大阿闍梨自取禮盤半
帖敷可坐云〻 後加持之間。下番經聲
不可高。然不可間斷。加持以後高聲讀
之。至後夜時經聲無有間斷。若後加持
所爲別所者。大阿闍梨卒上番十人。參
其所可有其儀
入護摩次第（就息災修之）
普通大壇振鈴之後。護摩師起座。但經

法[六]大阿闍梨正念誦程起座入幕內（脱履而挑入幕）
先向大壇方一禮（小揖） 次護摩壇三禮。卽
著禮盤
先塗香 次淨三業 次三部被甲 次
二器香水加持 次爐加持 次補闕
次羯磨加持 次大日加持（智拳印石明） 次
本尊印言（尼羅輿臺小印呪陀羅） 次三平等觀 次芥
子加持 次十方結界 次火天印明（如已上）
第二部主段（般若菩薩）
先灑淨 次羯磨加持 次嗽口 次爐
加持 次積薪（四支） 次扇火 次灑淨
次加持薪 次自身觀（羅陀定印）
心月輪上有[illegible]字變成金剛輪。輪變成
般若菩薩。白蓮花上結跏趺坐。身金色
衆寶瓔珞遍身莊嚴。首戴五佛寶冠。左
手當心持般若梵篋。右手當乳作說法
印
次自加持（梵篋印。修習般若明） 次爐中觀（同三尊種三定印）如上
次召請（大鉤召印大明） 次塗香 次諸供物（般若呪修習呪用之） 次
酥油（大杓三小杓三） 次乳木（二十支之內一） 次飯（小杓三）
次五穀（小杓三） 次切華 次丸香（三丸） 次
散香 次酥油（大杓小杓一） 次普供養三力祈
願 次嗽口 次撥遣（拳召請）
或部主金剛界大日自身觀（定印）
心月輪上有[illegible]字變成塔婆。變成大日
如來。戴五智寶冠。瓔珞嚴身。住智拳印。
結跏趺坐云〻
自加持 智拳印 [illegible]

爐中觀（如自身觀）　召請（大鈎召印明）
諸供物呪　(梵字)(梵字)(梵字)(梵字)(梵字)
撥遣（准召請）
第三本尊段
先灑淨　次羯磨加持　次嗽口　次灑淨　次爐
加持　次積薪（六支）　次扇火　次灑淨
次加持薪　次自身觀（彌陀定印）
心月輪上有(梵字)字變成十二輻金輪。輪
變聖無動明王。右持利劍。左持金輪
自身加持（經篋印　經中呪）　次爐中觀（種三尊如上　同定印）　次
召請（大鈎召印言）　次嗽口　次塗香（諸供物呪(梵字)）　次
酥油（大杓三　小杓三）　次乳木（百八支）　次飯（小杓三）
次五穀（小杓三）　次切華　次丸香（三丸）　次
散香　次混沌　次酥油（大杓一　小杓一）　次普供
養印用　次乳木（六支一度取二十一支之內　酥油指投）　次藥
種（七度）　次加持物(梵字)　次普供養三力祈
願　次嗽口　次撥遣（准召請）
第四諸尊（五大尊）
先灑淨　次羯磨加持　次嗽口　次爐
加持　次積薪（十支）　次扇火　次灑淨
次加持薪
次自身觀（彌陀定印）
心月輪上有(梵字)(梵字)(梵字)(梵字)(梵字)字。變各成十
二輻金輪五股寶珠劍利牙。變成聖無
動降三世軍荼利大威德金剛藥叉形
像。具如道場觀
次自加持印（外五股印　慈救呪）　次爐中觀（種三尊如上同定印）
次召請（大鈎召印明）　次嗽口　次塗香（諸供物呪　慈救呪）
次酥油（大杓三　小杓三）　次乳木（二十一支之內）　次混沌（以小杓供之）

次酥油（大杓一　小杓一）　次普供養　三力
祈願　次嗽口　次撥遣（准召請）
第五世天段（如常）
護摩師燒了。閼伽等如本取置之。下座
禮。護摩壇。次大壇一禮。次著本座。神供
次第（如常）神供師護摩末立座出庭供
之。作法（如常）本式施天段時下立也。然
而一字金以前可還著本座。而神供間
可遲〻也。仍以別故實本尊段末立座
也
神供者初中後三箇度云〻
十二天供次第（如白紙表）十二天供者。初夜一
時之行也。仍開白時行之。十二天供師護
摩師立座之後。立座入幕內（排幕入而蹲踞）如護
摩師不禮大壇方。向當壇三禮也。作法畢
一字金以前還著本座云〻
聖天供次第（如白紙表）聖天供者後夜日中二
時行之。仍開白之時無之。自後夜時行之
立座作法如十二天供師無異。供畢一字
金以前還著本座
後加持事
初夜時畢。引卒上番十人參入後加持所。
若御所中者。伴僧令差紙燭。若自外壇所
令參者。從僧取松明可進砌也。若御壇所
於御所中有出御者。壇所可勸仕也。其時
大阿闍梨著下座之時。下番徹香讃經。又
御加持所別有之時。下番留道場讀經云〻
奉向聖主著座之後。先開扇置前其上置
杵念誦。先淨三業三部被甲。次不動劍印

慈救呪。次結定印　觀想。自身心月輪上
有(梵字)字變成十二輻金輪。輪變成聖無動
明王。右持利劍。左持金輪。次聖王御心月
輪上亦同觀之。我與聖王一體無二也。次
結本尊印加持身四處。一〻觀之奉祈請
聖王。次取杵取念珠高搓之。杵持右手唱
發願
至心發願　唯願大日　本尊界會
大聖慈悲　不動明王　四大明王
諸忿怒尊　經中所說　五方菩薩
各各所部　四俱胝菩薩　兩部界會
諸尊聖衆　外金剛部　金剛天等
各各還念　慈悲本誓　皆來集會
加持護念　護持聖王（此句隨樂法修）　〻〻〻〻
惡人怨家　怨念嫉妬　厭魅呪咀
惡心消滅　惡靈邪氣　三世怨敵
執著怨心　惡魔障者　皆悉摧滅
皆悉消散　天變地振　惡夢怪異
所標惡事　未然消除　年月日時
理運厄害　非事中夭　怖畏急難
乃至一切　不祥惡事　遠離解脫
遠離他方　本尊界會　殊勝靈驗
眞言法樂　加持熏修　薰入玉體
玉體安穩　增長寶壽　恒受快樂
無邊御願　決定成就　決定圓滿
伴僧同音句終誦(梵字)。如此每句終○次
第。決定圓滿之句終伴僧中出呪。慈救
呪也
㊟仁王經孔雀經之大法。開白結願之御

加持之發願之後用五大願。普通之修法
不用之。天台普通法。開白結願用之
阿闍梨發願畢。逆迴枓誦慈救呪。奉加持
事五十遍許〔或百遍〕左持念珠記數。自達磨
至緖留置枓。搓念珠致信心。又憑本尊之
悲願。思聖主之御願。可奉祈請也。又以枓
順奉加持事五十遍許〔或百遍〕誦之畢。置枓。
亦搓念珠。高聲云。南無本尊界會大聖慈
悲。不動明王四大明王諸忿怒尊。經中所
說五方菩薩。各各所部四俱胝菩薩。兩部
界會諸尊聖衆。外金剛部護法天等。還念
本誓同心加護。天變怪異所標惡事遠離。
他方速疾消滅。護持聖主玉體安穩寶壽
增長。無邊御願決定圓滿云〻 此間搓念
珠無際。其終殊急高聲三度許搓之。伴僧
聞其聲同時止陀羅尼也。卽伴僧退出〔上番十人〕
次護身法　次退出

中間儀事

後夜時〔寅始〕承仕打金。上番十人皆參著
座。次大阿闍梨著別座。其間下番十人讀
經聲不止。上番不讀經。大阿闍梨著禮盤
行法前方便後神分時。先打金一度。其時
上番之下臘〔發願人之役人〕中迴向。微音也〔但僧不讀〕
〔取次第〕其詞云
所修功德　迴向三寶境界
迴向天衆地類　迴向聖朝
所修功德　迴向護持仙院
玉體安隱　增長寶壽　迴向天下
迴施法界　迴向無上大菩提〔此句不聞〕

迴向畢後。大阿闍梨金二打。令法久住等
如例。其時下番十人退出了
次神分等　次五悔發願以下如初夜
後加持事
後夜御加持不用發願〔發願開白結願許也〕
先　座畢。護身結界等後搓念珠微音出
加持呪。觀念如初夜。呪遍數滿畢搓念珠
祈念等云〻 次退出了。日中時行法等皆
如常。但無御加持。初夜時行法等亦如常。
每時終行御加持也
結願作法事
結願當日日中時也。大旨午一點始之。下
番伴僧相替互退出。替裝束。結願之時以
前皆參〔但於道場有御加持時僧也〕上番皆參〔但大阿闍梨扈從人除之〕
次大阿闍梨入之時。僧綱少〻門內邊參
向。開白如是。三衣綃役伴僧中公達有職
一人。開白結願同相從大阿闍梨也
大阿闍梨先壇前普禮〔己下如常〕次金剛持遍
禮後打金二。卽出五悔〔如例神分等略之〕已下作法
如例護摩師并聖天供師皆復本座之後。
伴僧之中宿老知法之人召承仕令放張
文。相具硯筆。自大阿闍梨了勘計總數都
合之後。令書入卷數。卷數之淸書自以前
內〻書儲之也。付部數畢之後。當座立文
之結付枝。又卷數案都數同書加挿案文
於卷數給承仕〔伴僧之中可然役也但末座歟〕人承仕入大
幔之內。卷數立大壇傍。東也。案文一通置
左脇机了〔或伴僧皆參後如此書卷數其後被始時也〕又阿闍梨下
座時伴僧召承仕先令撤經机。布施料也。

其後大阿闍梨著禮盤修後供養閼伽之
後供佛布施畢金一打。讀卷數畢〔不打金〕
結願事由〔其詞在別〕神分後鈴等如常。迴向方
便畢金一打。下禮盤著下座。次御簾上之
〔臈人二人上之歟〕次公卿著座。次勸賞仰之〔但勸賞無不定〕布
次御加持〔結願留後夜之御加持日中有此儀〕若後加持所參
別所著。結願時終。大阿闍梨淨衣白裳平
袈裟〔僧正者香裳香染平袈裟〕作僧二十人淨衣白裳平
袈裟也。上下番皆從大阿闍梨參著御加
持所也。兼殿上人二人褰御加持所御簾。
衆僧參著之後公卿著座。其後出御加持
發願詞〔自開白時至第七日初夜御加持者初度有發願〕後夜〔無發願二〕
〔箇度也而於結願之時略後夜御加持而日中有此儀有發願詞也〕發願詞畢五
大願。其後大阿闍梨出慈救呪之首伴僧
各誦之。如常御加持。大阿闍梨中間磨念
珠。衆僧御加持之香差上之。御加持之末
亦磨念珠。念珠畢同時止加持香畢。次奉
行仰勸賞。大阿闍梨別無勅答之詞。只小
揖〔乍居〕次御布施。阿闍梨被物一重〔或無衣時〕其
後伴僧等裹物各一〔僧綱絹裹凡僧紙裹〕公卿侍臣
等勸布施取之後
大阿闍梨布施伴僧之中可然有職取之。
於中門邊各給自從〔從僧或大童子隨在〕伴僧各自
持。中門廊邊歟。便宜所各各所從交替之
〔自下臈次第可起也〕又伴僧皆退出中門邊之後阿
闍梨者可退出也。暫留座之時被引御馬
〔有無依時儀不定也〕次進御卷數

白寶口抄　法華法第一

本書事

成就妙法蓮花經王瑜伽觀智儀軌一卷
不空譯　貞元新入目錄（海仁運。珍圓覺）
梵字妙法蓮花經儀軌一卷（海）
梵唐對譯法花二十八品題目諸羅漢名
一卷（仁）
法華曼荼羅威儀形色經
不空譯　內題三半紙六行餘故。且用
外題也。或云。形色經者非御請來新渡
經也。不可依用云々。但不限此經。餘尊
經軌多非御請來用來。常事也。眞言宗
相承師資相傳。上自大日下至大師。諸
尊瑜伽傳來也。就中不空所譯經軌。其
中淺略深祕之趣。一字一言不可漏。大
師在唐日。和尙示云。授法有在云々。隨
又大師請來經軌等。聚集諸尊法肝心
令請來給。以之爲本。次々入唐祖師請
來。依用以無難也。又或云。大師御入唐
時。彼請來本經軌皆悉令加一見。令請
來其肝要云々。不知案內人用大師請
來許。不可用他家請來云々。是僻事也

名字事

法華御開題云。妙法蓮花經者漢語。梵語
曰薩達磨奔荼利迦蘇多覽。今題目九字
胎藏之內八葉九尊。其尊者中央大日如
來。亦四方四佛。東方寶幢。南方開敷花王。
西方無量壽。北方天鼓音菩薩。四隅菩薩。
東南普賢。西南文殊。西北觀音。東北彌勒
文　梵唐對譯云。妙(梵字)（不可思議也。開觀音種子／正體智也。東寺藥師）蓮(梵字)(梵字)喩也。
法(梵字)(梵字)（十界十如。權實法。法理也。示文／殊種。體。西阿彌陀）華(梵字)(梵字)（悟彌勒種。在水／中間後得智。南寶生）（用果也。大法爾種子。自受／土。法身也。阿賴耶識。）
經(梵字)(梵字)（此釋迦已／上四佛種）（正教總名。諸法如義。三世／不改義。中央大日如來。文）此分
漢號五字配五佛。是金界五智義也。故此
經兩部不二也。觀智軌初用胎藏三々昧
耶印。印乃至五供養等。是胎藏界行儀也。
但迎請五供養說五相成身觀。此次第不
似餘軌。是初供養讚嘆等迹門之佛迎請
供養也。五相成身已後。本門之自證佛作
法也。是卽胎金兩部合說之合行儀也。大
師十不同云。天台云迹門胎藏界本門金
剛界。東寺云本門胎藏界迹門金剛界 文
所詮說兩部義可知。大師御開題祕釋等
有多本。委可見之云々

經同本異譯事

御開題云。此經同本異譯其數多。一方等
法華經（沙門惠□譯五卷）二薩曇芬陀利經一部五
卷（不出譯者）三正法華經十卷（法護譯）三四秦代羅
什三藏譯（一部八卷二十八品六萬九千三百八十四言也）五法花三
昧經（沙門支謙譯一卷）又云。名正法華（云々。笈多崛多三藏於長安）
（與善寺譯出云々）正法華二十七品（合是塔品提婆品如來添品屬／在經末諸品次第如）妙經云々

種子事

口云。(梵字)字者。(梵字)有不可得義。是二十五有
等也。法華經云。破有法王出現於世 文 涅
槃點者遠離義也。謂遠離世間一切有。令
同法性平等一理意也。又云。(梵字)釋迦智金
心菩提。(梵字)多寶理胎也。涅槃所住寶塔不
二事點義也

三形事

口云。鉢亦有義也。謂以法界爲鉢。納三界
六道之一切衆生。卽令利益也。經云。今此
三界皆是吾有。其中衆生悉是吾子 文 卽
以法界鉢執持三界衆生爲吾有也。此種
三共釋迦法時口決了。故略之也。玄祕鈔
云。義範傳云。種子(梵字)三塔羯磨金日。仍以
金剛界曼荼羅爲本尊。印智拳。明無所不
至云々。妙鈔云。種子(梵字)三昧五輪塔。極深
祕說云。胎藏大日爲本尊。八大菩薩卽八
葉九尊也云々
問。今此法行法次第法則付兩部何乎
答。儀軌云。若修持妙法蓮花經。若男若女
○當先入大悲胎藏大曼荼羅 文 依之今
次第道場觀胎藏大日也云々
問。若爾者。付胎藏可行之歟。如何　答。當
流習本尊雖胎大日。行法次第付金界可
行之也。但印眞言等兩部大日之印明也。
是表理智不二都法故。依別行次第行之
也云々。授心抄云。入胎藏行法可修之云々
問。本尊可懸胎藏曼荼羅歟。如何　答。不
爾。懸法花曼荼羅行之也

口傳事

口云。就大日心月輪中觀釋尊三身。有淺
略深祕之二義。初義者。於大日心月輪觀
(梵字)鉢釋迦。是從普門入一門隨機之方便。

從內院向初門利物之善巧也。其故十界具足諸法。全雖一平等肉眼所見前。諸法悉見一種相。故有大日普門萬德。亦一門塵數諸德法界有之。而大日法身利衆生慈悲動起時。普門內成所作智起動八相作佛利。三界衆生說一乘法華。其作用施法界也。裏付意思之。最祕傳者。釋尊種子三形羯磨身卽觀大日卽體。全無淺深轉成別何有勝劣乎。故釋尊卽居中臺四重曼荼羅聖衆所圍繞也。法華開題云。若以觀自在爲首。則大日尊亦名觀自在。以此尊爲首。則具三十七尊及無量佛刹微塵身。大日卽觀音遍法界體性智。阿閦觀音圓鏡自性金剛智。多寶則觀音福德聚身智。無量壽則觀音妙觀察妙智。釋迦則觀音作業寂照智。分身則觀音正覺差別身。普賢卽觀音菩提心如々智。文殊則觀音妙惠。慈氏則觀音大慈。乃至一切聲聞緣覺身。天龍八部國土長者身。亦復如是 文

疏第七云。就此經宗。則五種三昧皆是開心實相門○不同餘教以心性之旨未明故五乘殊轍不相融會也。若更作深祕密釋者。如三重曼荼羅中五位三昧。皆是毘盧遮那祕密加持○何有淺深之殊 文 （五種三昧者。佛菩薩聲聞緣覺諸天也）又云。大判眞言略有五種。謂如來說。或菩薩金剛說。或二乘說。或諸天說。或地居天說○若佛菩薩所說。一字之中具無量義○如上所說皆是隨他意語明淺略義耳。若就隨自意語明深密義。隨入一門皆具一切法界門。乃至諸世天等悉毘盧遮那。何有淺深之別 文 世天者龍鳥修羅之類也 云々 是等文眞言教大宗祖師相承之祕訣也。當流之軌則尤在斯習。次第云。此條不可限此一法。就兩界行法之時。通諸尊有此習 云々 今不限釋迦一尊。先大日道場觀如例觀想畢。次大日如來心月輪中。若佛若菩薩若明王若天等種子三形羯磨之三身轉成及眷屬圍繞之行相觀之也。又道場觀如前。兼又五相成身佛身圓滿云。觀身爲本尊 文 成本尊觀自身畢。又大日心月輪中觀當本尊種三大轉成之行相也。又兩說同入我々入觀本尊。觀當本尊也。又最略說。入我我入本尊觀當本尊。五相幷道場觀等如例矣

道場觀事

野決云。觀想心月輪上有八葉蓮花（八分肉團卽成）八葉蓮華（心月輪歟。行者心月輪歟。若爲本尊之心月者。未觀本尊以前也。何有其義哉。若爲行者之心月輪者。悟前諸實體。行者與本尊雖等。暫凡夫觀行之儀式者。道場觀時壇上觀佛。入我々入之時與本尊一同也。而如此道場觀。我心月輪觀八葉。其上觀本尊之種子三形。我身卽成佛之體。有之壇上別不觀本尊。此條異常途之道場觀。何樣可存哉。然入我々入之觀。不可有之歟。心月輪者行者之心月輪也。行者之心 文 觀道場事常事候歟。不限于此法。候乞戒之大悲壇之儀式。金剛界之祕密壇之作法。專用此儀候歟。此法儀軌自心三重曼荼羅可觀 見 仍殊用此義候歟。又雖觀己心之曼荼羅。於入我々入觀者尤可候也。如金剛界見智身之時。理智法身皆雖冥會于自身。尙入我我入用之候定也。已上。

疏五云。內心妙白蓮者。此是衆生本心妙法芬陀利花祕密幖幟。花臺八葉圓滿均等。如正開敷之形。此蓮花臺是實相自然智惠。蓮花葉是大悲方便也○鬠蘂是一切三昧門。陀羅尼門。六度十八空等。如大般若之所說。從此一々鬠蘂。以加持神力故。現出三重曼荼羅中一種莊嚴眷屬也 文 同第四云。凡夫汗栗馱心狀猶如蓮花合（ツボンナ）而未敷之像。有筋脈約之以成八分。男子上向。女人下向。先觀此蓮令其開敷爲八葉白蓮花座。此臺上當觀𑖀字作金剛色○卽成毘盧遮那身也。以此方便觀毘盧遮那身令與我身無二無別 抄略 悉地軌云。凡人汗栗馱心形（此云眞實心）猶如蓮花合（ツボンナ）而未敷之像。有筋脈約之以成八分。男子上向。女人下向觀此蓮令其開敷爲八葉白蓮花。此臺上觀𑖀字作金剛色。復𑖀字如方黃檀。身在其中。從𑖀字出𑖨字。燒身悉成灰。此灰中生𑖨字。其色純白。從此出生阿鑁覽唅欠五輪字。而卽從腰下至頂上安立身五處○從臍至心爲金剛臺（海中立臺）臍爲大海。從臍已下○（此）地居諸尊位。在海岸邊也。謂從諸

佛大悲海而生金剛智。從金剛智出生一切佛會也。於此心八葉華臺上觀[梵字]字〇出無量光〇四散合爲光鬘〇普遍一切佛刹。此光從頂至足周匝行者身也。復觀[梵字]字在頂上轉成中胎藏。從此字生三重光焰。一重光遍遶咽上。從咽至頂相隨所照及之處。諸尊隨現成第一院曼荼羅。次一重光遍遶心上。從臍以上至咽諸尊隨現成第二重曼荼羅。次一重光遍遶臍上。從臍以下諸尊隨現成第三重曼荼羅。即是世間天院也。諸尊形色相好各〻差別。宛然具自身中。猶如新入佛會。而自身都成曼荼羅身。即是普門法界身也。其中胎藏即毘盧遮那自心八葉花也。即於此心華臺上爲曼荼羅中胎。其外八葉亦隨佛位次列布也。四方即是如來四智。其四隅葉即是四攝法也。且東南方普賢是菩提心。此妙因也。次西南方文殊大智惠也。次東北方彌勒是大慈大悲。俱是第二句義也。次西北方觀音即是證。謂行願成就入花臺三昧也。其四方葉中。初[梵字]字在東方喩菩提心最是萬行之初也。黃色是金剛性。其名曰寶幢。亦名阿閦佛。次[梵字]字在南方是行。赤色火義。即同文殊之義。即是華開敷。亦名寶生佛。次[梵字]字在西方是三菩提也。萬行故成等正覺。白色即是圓明究極義也。又是水義。其佛名阿彌陀也。次[梵字]字在北方是正等覺果。其佛名鼓音。是釋迦牟尼也。即是大涅槃。遮反本故涅槃也。佛日已隱於涅槃山。故色黑也。次即入中[梵字]字是方便。即知此心法界之體本來常寂滅相。此是毘盧遮那本地之身華臺之體。超八葉絕方所。非有心之境界。唯佛與佛乃能知之。以此方便同於大空而現衆像。中心具一切色。即是加持世界曼荼羅。普門之會。無處不有也。但是如來一身一智行。是故唯八葉皆是大日如來一體也 抄略 又云。梵音制底與質多體同。此中祕密謂心爲佛塔也 文

口云。八葉白蓮華者。即理性本源行者之心性也。心性形體八分肉團也。約金剛界觀肉心團圓爲月輪。約胎藏觀肉心八分爲蓮花。故菩提心論因果相對釋云。凡夫如合蓮。佛心如滿月 文 只於一肉團在理邊云蓮形。顯智邊云月性。是雖兩部殊。理智不相離。故寶蓮月一體也。金界月輪中置蓮花。胎界蓮華中置月輪也。雖顯理智之殊異。本來一法故。蓮月顯一處也。此肉團本性八葉白蓮。是第九識汗栗駄心也。若約衆生。身中悉[梵字]字佛性理體也。此[梵字]字即諸法能生故。出生[梵字][梵字][梵字][梵字]四字。此四字合成[梵字]字。[梵字]字變成未敷蓮花。此蓮華還裏能生[梵字]字。祕藏記云。佛知衆生身中本來自性理與佛等無差別。而衆生不知已本有本始兩覺與佛等。恒常覆蔽六塵煩惱不能顯出 文 即此位也。亦名淨菩提心清淨理。菩提心論云。一切有情於心質中有一分淨性。衆行皆備。其體極微妙。皎然明白。乃至輪迴六趣亦不變易 文 此理輪迴六道四生界生死泥中不染不壞。是自性淸淨蓮花裏藏。故也。即未開敷時云眞實心。云八分肉團。今依三密修行彼蓮花開敷。即胎藏八葉開敷白蓮花也。若約修生行者。衆生本有佛性也。約本有佛果。大悲方便化儀也。是即行者身體毘盧遮那本地常心。即是花臺具體也。[梵字]字以下胎藏大日如常。現釋迦身者兩義上口決了。疏第五云。此白蓮花即是中胎淨法界藏。世尊爲令此教廣流布故。以此生身幖幟而演說之。然與本法界身無二無別。故云住彼而說法也 文 既坐本地自性座。是表本地身同體也。智證大師疑問云。海雲記云。金剛三藏和上云。毘盧遮那即釋迦牟尼。從法性身爲名 文 又普賢經云。釋迦牟尼名毘盧遮那遍一切處。其佛住處名常寂光 文

問。初門釋迦者變化法身也。何云法身乎。如何　答。自性身自證極趣大悲。故從花臺下八葉受用法身。是猶約衆生自證位也。第二院東方初門者因方也。故出胎藏門戶說眞言教法流布閻浮提。是生身釋迦也。此位合自性受用內院之二重。爲等流說法花經。故四重海會悉釋迦一佛始終。是自性法身一身一智行相故。全非他佛。疏第十八云。此釋迦從毘盧遮那字輪而出。然無二無別。皆遍一切處 文 只始終一佛作業也。大日向機說法利生時。皆云

釋迦也。此釋迦生起即行者心法也。行者
當體即本地自性法身。自性法身即釋迦。
釋迦即行者。〻〻即一切衆生也

作智吉祥印事

口云。智吉祥印者說法印。說法花經故作
此印云〻

其地瑠璃等事

口云。授心鈔云。先觀靈山說法有樣。轉法
輪印明加持壇場。地變成佛刹土。宛然一
相通洞法性也云〻深入實相觀門。此道
場即靈山淨土也。而後靈山亦變成淨土。
法界亦成密嚴國土也。宗祕論云。靈山佛
常在。人天恒充滿。號曰金剛界宮文故釋
迦金剛界大日也。娑婆出世表成佛故也

諸菩薩衆事

口云。無量菩薩聲聞緣覺天龍八部聖賢
衆也。同聞衆見經。可知矣。觀智軌云。寶山
印言後也。由結此印誦眞言加持力故。即
此寶山於其壇中轉成鷲峰山。於山峯上
即當一心專作觀想釋迦牟尼如來。宣說妙
法蓮花經處頗瓈爲地。種〻妙華遍布其
上。寶樹行列開敷寶花。諸枝條上垂妙天
衣。微風搖擊出微妙音。其聲諧韻猶如天
樂。妙香普熏三千世界。又於中想多寶世
尊舍利寶塔。種〻莊嚴。釋迦牟尼如來及
多寶佛於寶塔中同座而坐。無量菩薩聲
聞緣覺天龍八部聖賢衆會圍繞聽法周
匝八方。釋迦牟尼如來諸分身佛。於寶樹
下各〻坐於衆寶莊嚴師子之座。乃至無
量微塵數佛。多寶塔前賢瓶閼伽八功德
水悉皆盈滿。妙寶香爐燒無價香。摩尼寶
王以爲燈燭。菩提妙花普散諸佛及諸天
衆。天諸美饍芬馥香潔。塗香粖香珠鬘瓔
珞供養雲海諸波羅蜜供養菩薩。歌讃如
來眞實功德。自見己身於中供獻。於其八
分諸分身佛一〻佛前悉皆如是奉獻供
養。又想。自在釋迦牟尼如來前聽聞宣說
妙法蓮花大乘勝義。作是觀已文此文尤
至要也。思之

問。儀軌八葉花臺上置塔婆。其塔中釋迦
多寶同座。三重曼荼羅匝。今道場觀不爾。
只釋迦一尊也。依何經軌乎。如何　答。二
佛同座者五卷以下作法也。至四卷寶塔
品釋迦一佛也。今以一尊爲本尊。無相違
也。當流薄雙紙如儀軌用之故兩樣也

白寶口抄　法華法第二

軌云。其壇三重。當中內院畫八葉蓮花。於
花胎上置窣覩婆塔。於其塔中畫釋迦牟
尼如來多寶如來同座而坐。塔門西開。於
蓮花八葉上。從東北隅爲首。右旋布列安
置八大菩薩。初彌勒菩薩。次文殊師利菩
薩。藥王菩薩。妙音菩薩。常精進菩薩。無盡
意菩薩。觀世音菩薩。普賢菩薩。於此中院
四隅角內。初東北隅置摩訶迦葉。次東南
須菩提。西南舍利弗。西北大目揵連。次於
第二重院。於其東門置金剛鎖菩薩。南門
置金剛鈴菩薩。當塔前門金剛鉤菩薩。北
門金剛索菩薩。於東門北置得大勢至菩
薩。門南置寶手菩薩。次於南門東置寶幢
菩薩。門西置星宿王菩薩。次於西門南置
寶月菩薩。門北置滿月菩薩。次於北門西
置勇施菩薩。門東置一切義成就菩薩。又
於東北隅角內置供養華菩薩。東南隅置
供養燈菩薩。西南隅置供養塗香菩薩。西
北隅置供養燒香菩薩。次於第三重院東
門置持國天王。南門置毘樓勒叉王。西門
置毘樓博叉天王。北門置毘沙門天王。於
東方門北置大梵天王。門南置天帝釋。次
於南方門東置大自在天。門西置難陀龍
王。次於西方門南置妙法緊那羅王。門北
置樂音乾闥婆王。次於北方門西置羅睺
阿修羅王。門東置如意迦樓羅王。於東北

方置聖烏芻沙摩金剛。東南方置聖軍吒
利金剛。西南方置聖不動尊金剛。西北方
置聖降三世金剛文形色經云。妙法白蓮
花經王。八葉蓮花上涌出寶塔中兩足尊
識鑁〇紺瑠璃地黃金剛界場微妙蓮花
普散其上。八葉華王鮮白如雪。葩闊三股
致塔高妙五百由旬。縱廣正等各二百五
十由旬。五千欄楯千萬龕室。塔中師子座
上。釋迦多寶半跏半座。同座。於彼八葉。從
東北隅右旋布列八大菩薩。初彌勒菩薩。
次文殊。藥王。妙音。常精進。無盡意。觀世音。
普賢菩薩。此內院四隅東北迦葉。東南須
菩提。西南舍利弗。西北目連。次第二院東
門鎖菩薩。南門鐸鈴菩薩。當前鈎菩薩。北
門索菩薩。東門北得大勢。南寶手菩薩。南
門東寶幢。西星宿王菩薩。西門寶月。北滿
月。北門西勇施。東置一切義成就菩薩。東
北花菩薩。東南燈。西南塗香菩薩。西北置
燒香菩薩。次第三院東門持國。南門毘樓
勒叉。西門毘樓縛叉。北門毘沙門。東門北
梵天。南帝釋。南門東大自在。西難陀龍王。
西門南妙法緊那羅王。北樂音乾闥婆王。
北門西羅睺阿修羅王。東如意迦樓羅王。
東北烏芻沙摩。東南軍吒利。西南不動。西
北置降三世〇既說〇一層寶塔已今說
塔中二體聖尊

多寶

烏瑟紺髮冠。眉間素毫光。普照於一切。身
相黃金色。定惠智拳印。跏趺右押左。垂下
左。住大蓮華。常遊滿月輪

釋迦

賦沙紺青髮。眉間白毫光。照東方八萬。身
相黃金色。左定結拳印。右惠開外方。屈無
明小指。叙中頭大指。跏趺左押右。垂下右。
住白蓮花。恒遊月輪中說法

彌勒

妙寶冠。紺髮垂兩肩。身赤肉色。左紫蓮上
有軍持。右摩膝。跏趺右押左。裳赤。寶座住
月輪

文殊

五髻冠。髻垂肩。身金色。左青蓮上有玉劍。
右執梵篋。裳赤色衣。身光如秋虹。右押花。
寶華座住月輪

藥王

妙冠。髮垂耳側。身朝日色。左拳著膝。右雲
上日。右押左。寶蓮座住月輪。裳赤綾

妙音

冠髻垂耳下。身赤黃色。左未開蓮。右拳押
膝。裳頰婆色。右押左。蓮座住滿月輪

常精進

冠髮垂兩耳。身白肉色。左摩膝。右摩膝。右
摩抳寶。裳赤色。光如熾虹。右押左。寶蓮座
住月輪

無盡意

冠五髻垂兩肩。身赤肉色。左蓮花篋。右拳
押膝。裳朱色。右押左。寶蓮座住月輪

觀音

寶冠現無量壽。髻垂兩肩。十度開敷蓮。裳
赤。寶華承兩足。住月輪

普賢

妙冠髮垂耳側。身相淺紫色。左蓮上劍。右
拳押膝。裳赤色。光如虹。寶蓮座住月輪

四大聲聞

各白肉色比丘形　已上內院

第二院

鎖菩薩

頂冠。身白肉色。左拳印。右金剛鎖。跏趺右
押左

鈴菩薩

頂冠。身大青色。左結拳印。右鈴

鈎菩薩

頂冠。身大黑色。左拳印。右鈎

索菩薩

寶冠。身白肉色。左索。右拳押膝

華菩薩

寶冠。身淺黃色。定惠持鮮華

塗香菩薩

寶冠。身大青色。定惠塗香

燈菩薩

冠身白肉色。定惠持燈。嚴身同彌勒

燒香菩薩

妙冠。身大黑色。定惠持香器

得大勢

五髻。冠中鉾持。身白肉色。左白蓮未敷。右
說法印。嚴身如普賢

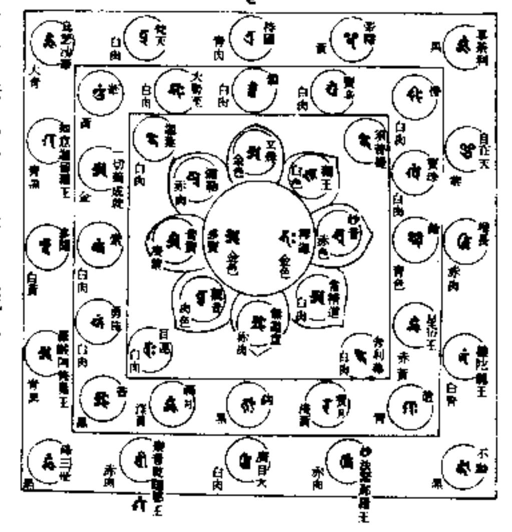
寶手菩薩

五髻冠。身白肉色。左說法印。右大蓮花。上

跋折羅遶寶珠焰鬘
寶幢菩薩
五髻冠。身白肉色。左大蓮上有幢幡。右持
寶珠焰繞
星宿菩薩
五髻冠。身赤黃色。左拳押膝。右蓮上鉢
寶月菩薩
五髻冠。身淺黃色。左縛日羅。右拳押膝
滿月菩薩
五髻冠。身深黃色。左青雲月。右施無畏
一切義成就菩薩
五髻冠。身金色。左握金輪。右蓮
勇施菩薩
五髻冠。身白肉色。左蓮上經。右拳押膝。嚴
身如彌勒　已上第二院十六菩薩

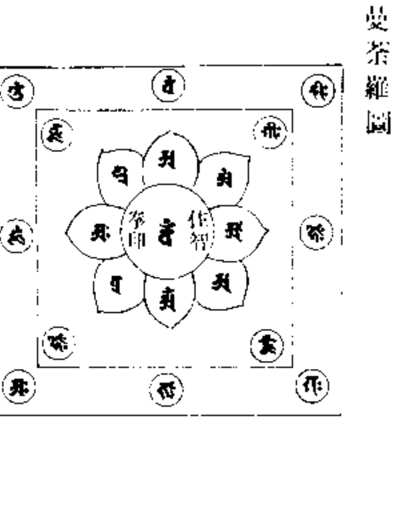
第三院

持國天
寶冠。面青肉色。左利鋒。右著腰。金剛甲冑。
嗔怒相。右押左。蓮葉云々
毘樓勒叉
冠髻。面赤肉色。左拳押膝。右劍
毘樓博叉
冠髻。面白肉色。左拔折羅。右羂索
毘沙門
冠髻。面白黃色。左捧寶塔。右持寶劍
帝釋
冠上戴持三鈷杵。面白黃色。左拳印。右持
一股。住妙高座
梵天
四面髻冠。面白肉色。每面三目。四手。惠蓮。
次惠數珠。定上錍持。下側掌。屈風餘申直。
圓光遍寶身。座七鵝車
大自在天　天冠。面紫蓮。定惠利鋒。乘
大黑水牛。住月輪海
難陀龍王　頂上九頭龍。身白肉色。左
拳印。右持羂索。降伏相。蓮花爲座
妙法緊那羅王
驤鹿馬面。身赤肉色。持音聲器。身裸形
樂乾闥婆王　頂八角冠。身赤肉色。身如
大牛王。左簫笛。右寶劍
如意迦樓羅王　頂如意珠。鳥頭。背二
翼。身青黑色。口吹螺唄笛
羅睺阿修羅王
頂冠。身青黑色。忿怒相。左金剛定。右修羅
智印。風絞空輪上
烏芻沙摩
髮遶白蛇。身大青色。大忿怒相。左羂索。左
數珠。右三鈷。右智滿願印。惠方願屈智力
直喃。獸皮衣。左右兩赤蛇垂胸前。四臂兩
膊。有一蛇繞之。色青白。住寶池蓮
軍荼利
髮髑髏冠。玄雲色。三目八臂。左金輪。左戟
鋒。右劍。右三劍。右拳押脇。金剛拳。直竪戒
風輪。當右脇下。右施無畏。定惠大瞋印。腕
押左腕上。各作金剛拳。定惠戒風輪。忍火
進水輪。各直竪當臆。在八臂八蛇遶。二蛇
遶二膊。二蛇遶二耳。獸皮衣。白蓮承兩足。
身焰
不動
髻八葉蓮。髻垂左肩。一目諦觀。面水波相。
怒白牙。左索。身火燄。住七寶盤石
降三世
髑髏火髻冠。夏雨雲色。三面三目。八臂兩
足。左戟鋒。左理把寶弓。左跋折羅。右箭理
智救世印。左腕押右腕上。以右禪地輪。叉
左禪地輪。如懸連鉤。左進水輪及以忍火
輪。屈入掌中。亦以戒風輪惠輪直竪。各々
相附頭。髻如鳥兩翼。右亦如是。光焰巖色。
摩醯及妃乃爲座
內院地紺瑠璃色。第二院地赤色。第三院
地淺赤色。內院二院間吠瑠璃地五劍文。
二院三院間紫地三劍文。三院蓮花間赤
黃地獨劍文。四方蓮花門色白肉　四隅金剛
木橛（跋折羅十字也）四方四隅青蓮花圍繞云々



是常途儀軌說曼荼羅淺略也

祕曼荼羅圖



口訣云。不二𑖀𑖪𑖽𑖮𑖳𑖽也。最祕說也。此曼タラ本遍智院經藏有之。延命院小野僧正深祕𑖀𑖪𑖽𑖮𑖳𑖽也。釜房自大非求出也。件曼陀羅無別樣。只胎藏八葉許也。八葉八佛偏胎藏。中尊金界大日也。皆羯磨形也。遍智院大師御時仁王經曼荼羅令法花曼荼羅爲重寶云々

曼荼羅異本

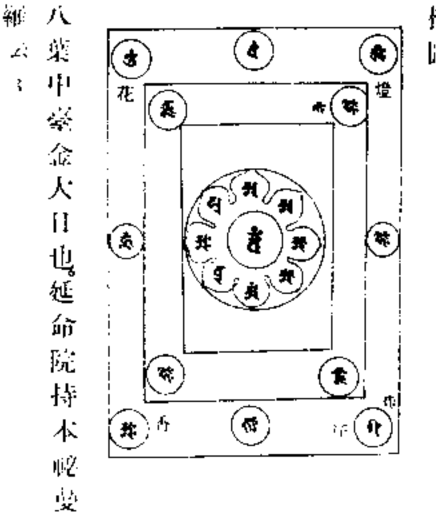
八葉東西相違。又四智四行座位相違本曼荼羅如何

同曼荼羅又樣

法務極肝心鈔云。胎藏大日以金剛界諸尊爲眷屬。是成尊僧都御堂御光金剛界種子書時事也。大師御樣也。宇治平等院御堂歟

已上三箇𑖀𑖪𑖽𑖮𑖳𑖽遍智院僧正成−御抄圖曼荼羅中有之。深祕之故書之了

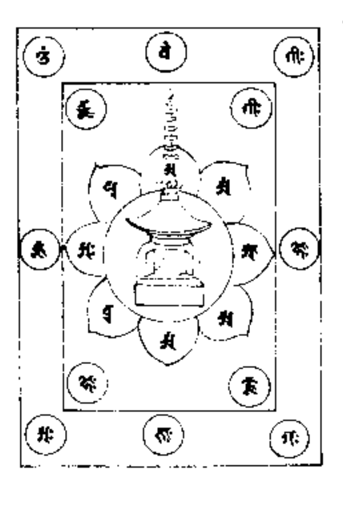
又樣圖



胎八葉中臺金大日也。延命院持本祕曼荼羅云々

此曼荼羅種子不審。可見多本也

又樣圖



異說如是多々也。但此曼荼羅最祕也。胎藏八葉尊種子也。中臺智拳印大日非八供四攝。是不二曼荼羅也。兩僧正御傳也。上醍醐釜房之自大非出見也。件房元杲僧都御本房也云々

口云。習法花法本尊有三重祕說。第一釋迦多寶塔中並坐爲本尊。常途習也。第二兩部大日坐寶塔習之。即此釋迦多寶。兩部大日習之也。釋迦金剛界大日。多寶胎藏界大日也。此以兩部大日爲本尊習也。第三重祕中祕說云。以兩部不二大日爲本尊。此則今多寶塔也。此不二大日三昧耶身故也。塔中釋迦多寶坐給。兩部大日坐習事。理智德今三昧耶身不二妙體內備義也。以此爲習最極深祕々云。問。第三重以塔爲本尊々云。然者其時種子三形云何可用之乎。答。已前三重習只普通法花法修之時其上習也。隨其重々種子三形等非可用改事也。薄雙紙口訣云。最思院塔二尊多寶作法界定印。釋迦左守仰

置跏上少水火。鈎右伸諸輪而向外。聊違經說。又俱結跏兩足上下如經。二尊各別。但彼經上文云。釋迦多寶半跏坐 文 印相跏趺俱違經說歟。然遍智院御案定有深意歟。可尋習之。御自筆云。報恩院塔是蓮藏院塔也。院主教嚴法印之時。令施入報恩院之間。先師僧正懷渡之了。仍佛像等是古佛也。非先師之所造也

二佛印相事

釋迦形色經之所說幷當院之像共通印歟。通印又說〻不同也。頗不可灼然歟。次多寶印像不同事。先師口決云。釋 理 多 智 或釋 智 多 理 兩說〻云。然者多 理 之時結智拳印。多 理 之時住定印歟。仍經說當院像各依一邊歟。就中經云 寶塔品 全身不散。如入禪定 文 當院像依此文歟。次結跏半跏相違事。依有足鏡之難歟。跏趺左押右。全跏兩足顯現之間。且猶說半跏歟。殊爲謝足鏡之難鈎鎖半跏半座說之歟。卽依二佛同座故爲顯有此難之山。半座二字置之歟。一向愚案也。不可依用。只一且爲會經與當院相違也。況如此之相違常事也。強又不可和會矣。抑今形色經或稱之爲僞經。不爲規模哉。可思之。又全跏兩足雖顯現。一足猶非正顯。故用之耳。已上問。釋迦坐何違常例右上右下乎。答。爲令多寶不見足鏡也。意云。如常作之足裏向多寶面故也

一塔中二佛同座事

成尊記云。印卽塔。塔胎藏大日。佛部法身。多寶金界大日。蓮花部報身。釋迦蘇悉地。金剛部應身。三身卽一理故。法身塔中報應二佛坐。我身本成就五大。塔婆中三身悉具足。由多寶出故。卽三佛得顯〻云 又文句云。多寶表法佛。釋迦表報佛。分身表應佛。三佛雖三而一。塔自地涌示滅。分座共坐示不生。入塔示不常。現塔示不斷。分身示不一。全身示不異。多寶讓座示不來。釋迦坐半座示不去。八不顯然也〻云。遊意云。非坐生滅身顯多寶滅不滅。卽顯釋迦生不生。不生不滅是法身。佛塔一際湛然常住不變身土不二佛云〻

口云。今曼荼羅者三諦相續之法門也。塔一切衆生色心實相之體。不生不滅法然常住之法也。多寶空義示涅槃故。釋迦假義現生身故。所生表中道也。仍二佛同座三諦圓頓義也。凡法華法智本尊爲祕事。付之有數義。先二佛同座有三重。一者釋迦多寶二佛以之爲本也。二有多寶卽寶生尊也。法華開題云。多寶則觀音福德聚身 文 釋迦卽不空成就佛也。是五智中南北之二智受用法身也。三者釋迦金界大日。多寶胎界大日也。是理智二大日也。寶塔兩部三摩耶形共一塔也。故兩部不二塔婆也。深祕云。理智二佛坐一塔。是則表二而不二之義也。亦一塔二身卽表不二而二旨。雖然以不二爲本時以塔爲本尊。亦以而二爲宗時以二佛爲本尊。二佛卽理智二大日也。嘉祥法藏緣略云。二佛共成毘盧遮那 文 祕宗一義自相叶。義軌釋云。種子[梵字]三塔羯磨金日。仍以金剛界曼荼羅爲本尊。印智拳。明無所不至〻云 金剛界大日者釋迦本地身也。宗祕論云。三爽大劫末靈山佛常在大人悉圓滿。號日金剛界 文 釋迦尊卽金界大日也。實蓮云。種[梵字]三五輪塔。極深秘說云。胎大日爲本尊。八大菩薩卽八葉九尊也。曼荼羅之內塔是法界宮〻云 當院今次第道場觀者此意也。胎藏大日者釋迦本初不生體。爲衆生利益出娑婆世界說法花等。雖然本地身無二無別體。法身生身不二。釋迦也。經久遠實成釋迦者指胎藏本有理佛。故疏云。今此中妙法蓮花曼荼羅義。是盧遮那本地常心。卽是花臺具體 文 顯說久遠如來。密云本有胎藏大日。故疏云。常在鷲山者卽我瑜伽宗心耳 文 又大唐大興善寺阿闍梨云。彼法華久遠成佛。只是此經毘盧遮那佛。不可異解 文 或云。塔是性德法界六大一實妙體。釋迦 智從不生而生 多寶 理胎不滅而滅 生身法身同座一位居。是理智不二生佛一體。[梵字][梵字]二字是生身釋迦本初不生體。不二義也。是衆生色心一體不二塔婆也。法華一乘實相者今寶塔。故方便品如是實相印說。是今塔婆。一切衆生理智不二。本有塔婆實相妙體。印持時十方佛土中唯有一乘法。欲令一切衆生如我等無異。如我昔所願今者已滿足。化一切衆生皆令人

佛道説。故寶塔經中涌出證前起後凡夫
卽體諸佛同證。究竟體開悟時一切衆生
悉自然道理如來分身。知見故此品時三
變淨土。十方分身來集。是諸教不説處。一
經肝心此品總。次寶塔品惡逆達多授成
佛記。乃至地涌千界菩薩老體表久遠義。
故生死凡夫卽釋迦久成如來也。分身生
身釋迦卽自性身。中臺大日也。理智自性
體、見、卽自性身。兩部不二因緣和合所生
體、見、卽生身釋迦也。於一體隨義理。或隨
權見立生法二身名也。故大日法華教主
以十界自性身能化也
口云。最極祕密義者寶塔中二佛同坐。是
卽大日如來法界法性舉都婆身也。不生
不滅本來常住法身體性顯然也。塔卽大
日如來三摩耶身。釋迦不生示生。多寶不
滅示滅。二佛並坐顯不生不滅之義。不生
不滅本來常住法界舉,都婆體。大日如來
三身卽一心體也。故法華,法以大日爲本
尊。是爲究竟祕事。以塔爲權祕印。用五[illegible]
明是至極祕事。筆跡有恐。雖然不記有廢
忘。爲令法久住記之也云々
又云。雖有種々不同先依三種。是爲三根
也。上根大日。中根釋迦。下根普賢也。大日
本尊事如上。釋迦本尊者有二傳。先付大
日所變釋迦有兩義。金界大日入釋迦三
摩地。大日心上種三觀之。身相金色具三
十二相備八十種好。圓光中有無量化佛
菩薩。有難思誓願。備不共化用。利益極重

罪人。引導難化衆生。更過諸佛亦越餘尊
云々是聖賢闍梨義也。又胎藏大日所變
釋迦者。今當流次第作法也。可知。又只以
靈山釋迦爲本尊。是於法華經者爲能説
主。於曼荼羅者爲中胎尊。豈此尊之外求
化佛乎。法華經本迹二門也。迹門者胎藏
界。本門者金剛界也。故儀軌卽兼兩部意。
此兩部經釋迦一佛説也。一異義云。一法
身佛具説。兩部法門無邊教主唯一。百億
諸經牟尼獨説文所説經既兩部合説之。
故不二蘇悉地也。能説教主亦三身卽一。
兩部一體釋迦如來也。自他流以之爲祕
事也。又普賢本尊事儀軌云。卽從師受念
誦儀軌。三昧耶護身結界。迎請供養。乃至
觀於已身等同普賢大菩薩身文五相成
身終云。復觀此金剛杵。轉成普賢大菩薩
身文終文云。修行者既成普賢菩薩大印
身也。又結普賢菩薩三摩地印。應修普賢
行願文凡一儀軌始中終以普賢爲本。其
説炳然也。故寺乘房行智普賢爲本尊也。
寶心云。三井寺以普賢爲本尊有三習。一
勸發品所説之普賢。二理普賢。三大日普
賢也。以之爲深祕云々聖賢云。習普賢本尊
事卽軌意也。大日普賢意歟。金剛界軌本
尊加持説普賢印明。然諸家次第以大日
爲本尊。可例知也。山王院傳云。因經悟入
己心法唯覺我心。使普賢是大日。遍一切
法界不生常心地也。故顯妙法蓮華經瑜
祇經大日名普賢如來文或云山門以普

賢爲本尊。有深祕旨。五相成身普賢行。三
十七尊普賢身。五百餘尊各以三十七尊
爲自內證。三十七尊爲外現云々但甚深義
等多見大寶院説。凡此法起首法花經中
卽身成佛説修行顯也。靈鷲説初序品至
寶塔時向東説之。照東方萬八千土。此而
寶塔時向西塔婆涌現。依之此軌塔戶門
開西文其後向東。釋迦如來此品時入塔
向西也。然者法華法依寶塔品修行也。寶
塔品本門迹門云々
此意也。迹門胎藏本門金界三部合行法各眞
實義顯也。儀軌依正法華見陀羅尼大旨
彼同也。十行天台末弟也云々智證本門壽
量釋迦者普賢延命云々
法華三部合行法以普賢延命爲本尊。尤
應理思之。其故普賢延命居胎藏金剛界
十六尊三昧耶形印持也。普賢無始無終
佛。卽印智拳印也。言[illegible]字也。此字三身相
卽字故。普賢延命三身卽一菩薩也。兩部
合行本尊尤甚深也
西院云。遍照寺御口訣云。又承傳云。此法
以普賢爲其本尊。普賢有三種。一者實相
普賢。所謂入實相三摩地觀法花經眞如
理是也。二者顯現普賢所謂入普賢定成
普賢身是也。三者究竟普賢所謂成無量
壽命決定如來住法身塔中是也。此三種
普賢名曰眞言教主大日如來云々已上
大寶院云。無量壽命決定如來者。卽是因
位時普賢菩薩。壽量品云。我本行菩薩道

云云果位時無量壽命如來。是久遠實成本地本佛也。即壽量品意也。曼荼羅塔中二本佛佛是本迹二門所表意也。釋迦迹。多寶本佛但私案塔中可置智拳印大日也。此事自抄見彼大日即久遠本佛也。自受用身也。此品詮量正在報身即此佛也。在報身即此佛也。然者阿彌陀密教自受用身也。金剛唱禮云。受用智惠身阿彌陀佛文是即久遠釋迦也。無量壽命決定如來云者本地實成釋迦也。結印誦眞言思惟品意也云云法天三藏所譯無量壽命決定如來經。先德云本佛國土說經文彼眞言普賢延命眞言自見抄唐房御抄普賢菩薩延命眞言。唵引薩嚩俗米迦二合羅跛哩秫馱達摩帝摩賀餘野跛里嚩隸[梵字][梵字]引此在山王院經藏雜眞言中也。抑訣定如來眞言是也。此略歸命句耳。各普賢菩薩延命眞言之甚以感嘆。覺禪闍梨云。凡祕法習用本尊有重〻淺深。或觀音不動普賢。又塔多寶釋迦。或兩部大日也。以觀音爲本尊。凡別尊法大日如來觀法界根緣現無盡身。入一乘法華三昧地。以觀自在尊可爲本尊下品傳云云。說言信遍云。聖賢云三井傳云仁和寺云云地巾云。觀音作業以爲釋迦。人出爲觀音法。出法華經入法妙法云云共爲山傳以不動明王爲本尊云云信遍傳聖賢云。不動法本尊云云大日經疏九云。以唯一眼鑒法界應度根緣。無不[梵字]字一乘理。故云無二亦無三文山王院說云。法花一部始終皆悉無不阿字本

不生之理。其體故云云傳受集四云。多寶爲本尊。無量壽決定如來云多寶云云同二云。決定如來爲本尊云云聖賢云。慈覺大師傳云云信運云。增益多寶云云寬信云。釋迦多寶合觀云云次第說傳授也石藏勝範座主幷大教院同之。又傳受集第二佛可觀云云御室傳爲大日本尊可向兩部曼荼羅理實[梵字]胎藏[梵字]金界故。雖普門應理曼荼羅深祕之時兩部曼荼羅可思也釋迦智金界也[梵字]改[梵字]也多寶理胎藏也[梵字]改[梵字]也已上聖賢說。又云。中臺金剛界大日八菩薩即胎藏八葉諸尊云云法務云。妙法是金界大日。自證月輪蓮花胎藏八葉心蓮也。經云。定惠力莊嚴以此度衆生云云地巾云。法花經法表兩部界胎藏因金界果也。日月心王心所住法界照給云云亮惠云。此法理智不二因果一法也。寶塔理多寶理之中理法身。釋迦理中智法身。如蓮華花實俱時。以二顯不二法也。理法身之說法普賢聞之。他身之釋迦說凡夫行者聞之云云已上覺禪了

八葉菩薩事

入唐成尋闍梨記云。問。八大菩薩次第何意。答。聖意難測。誰知旨趣。且以一義試解釋者。依對揚故有此次第。彌勒文殊序品問答。藥王則是法師品對揚也。妙音提婆品文殊也云云山王院大師云。智積問文殊。妙音品妙音非文殊歟云云私云常精進以下四菩薩如經次第可見。又以八大菩薩相對四佛四菩薩頗有其義。中臺是胎藏曼荼羅。二院三院即金剛界也云云或云。因論生論法花有八萬大士云云八葉菩薩八萬主歟。又云。爲佛補處菩薩取之歟。彌勒文殊有因緣。經文分明也。藥王妙音觀音普賢爲一品大將。常精進法花殊勝依六根淨。而顯此菩薩爲其對揚無盡意爲不胸世界。普賢如來補處故取之歟。菩薩中一生補處殊勝也。或云。法花八葉尊胎藏九尊同事也。祕抄云。法花經胎藏界功德也。題目九字八葉九尊云云金寶鈔云。極祕說八大菩薩即八葉尊也。塔法界宮一大塔也。是小野究竟說也。或云。妙法觀音蓮開華文殊經無量壽序觀音品天鼓第彌勒一寶幢大日開題云大師八葉中八佛加中臺尊九佛題目九字。彼佛種子眞言文

私曰[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]。此九字歟

矣

四大聲聞事

四大聲聞安內院四隅事。文句一云。聲聞形出俗網迹近如來。證經爲親故前列也云云義疏一云。列衆開三別。一前列聲聞。二列菩薩。三後列凡夫。若從小數應列凡夫。次列聲聞。後列菩薩。今何先列聲聞次菩薩後凡夫。答。如華嚴法界品等〇前列菩薩後列聲聞依內德從勝至劣。今前聲聞後列菩薩聲聞心具智斷形備法儀心形兩勝。是故前列。菩薩心雖會道形無定方。或道或俗。此則心勝形劣故在第二。凡夫形心兩劣。所以第三取意同五云。問。授聲聞記與菩薩何異。答。法華論云。受聲聞記

者。今聲聞得決定心。非謂聲聞成就法性故。以如來法身與聲聞法身無異。故與授記非卽具足修行功德。故菩薩具足功炎。是故得記取意觀經疏第二云。問曰。一切經首皆有此等聲聞。以爲猶置。有何所以。答曰。此有別意。云何別意。此等聲聞多是外道。如賢愚經說。優樓頻螺迦葉領五百弟子修事邪法。迦耶迦葉領五百五十弟子修事邪法。那提迦葉領二百五十弟子修事邪法。總有一千皆受佛化得羅漢道。其二百五十者卽是舍利弗目連弟子。共領一處修事邪法。亦受佛化皆得道果。此等四衆合爲一處。故有千二百五十人也。問曰。此衆中亦有非外道者。何故總標答曰。如經中說。此諸外道常隨世尊不相捨離。然結集之家簡取外德故有異名。是外道者多非者少。又問曰。未審此等外道常隨佛後有何意也。答曰。解有二義。一就佛解。二就外道解。就佛解者。此外道邪風久扇非是一生。雖入眞門氣習由在。故使如來知覺不令外化。畏損衆生正見根芽。惡業增長此世後世不收果實。爲此因緣攝令自近不聽外益。此卽就佛解意。次就外道解者。迦葉等意自唯曠劫久沈生死。修還六道苦不可言。愚癡惡見封執邪風。不値明師永流於苦海。但以宿緣有遇得會慈尊。法澤無私。我曹蒙潤。尋思佛恩德碎身之極。惆然致使親事盡儀無由暫替。此卽就外道解竟文

口云。四大聲聞等釋尊常隨弟子也。故內眷屬也。又今經以聲聞授記爲規模故。三周聲聞居內院受授記。卽破三歸一義也

私曰。三周聲聞者。一舍利弗。二阿難。三目連歟

或云。以四大聲聞置內院四隅事。是表四賢瓶也。四大聲聞一來法水發得圓滿之人故。替賢瓶置之也。胎藏曼荼羅以普賢文殊觀音慈氏之四菩薩爲四賢菩薩見疏云々

第二院等事

此菩薩等大旨經同衆也。其中一切義成就菩薩者。因果經云。薩嚩一切也悉駄成就也是悉駄太子梵號云々賢覺云。釋迦因位名也云々大原記云。此門一切義成就菩薩者普賢是也。一切諸佛將登正覺成後身皆名一切義成就太子也。卽薩嚩悉達也云々

問。四偈四明王何除大威德金剛夜叉用不動烏悲沙摩乎　答。不動降三世者兩部教令輪身也。軍荼利多寶忿怒身烏悲沙摩釋迦忿怒身也。故四忿怒皆有由也

白寶口抄　法華法第三

印事

塔印者不二法性塔婆。二大指兩部大日。如口傳無子細也。妙鈔云。極甚祕說云。塔印之內觀二世尊。右釋左多。二佛同座。妙法蓮華經親演說給云々。師主口傳深祕々々。印是法界大塔也云々。釋迦胎大日。多寶金大日也。是兩部大日也。二大指入內。二頭指作寶形也。或二大指左右開。寶塔開扉習之。是寶塔多寶證明心也。多寶過去諸佛全身舍利也。舍利必在塔。故多寶佛在塔中也。法華證明之時去半座讓釋迦二佛同座。顯教如是知之。密教是兩部大日也。習。寶塔不二體習之也。又云。勸修寺流今塔印付灌頂印習之爲深祕々云賢覺云。胎藏開小指如寶幢印。金界開大指果歟。唯佛與佛境界云々。尊念云。先結塔印誦多寶呪。次開二大指歸命[梵字]歸命[梵字]。次又合歸命[梵字][梵字]誦之。此上猶作妙觀察智定印誦阿彌陀眞言。能說教主是阿彌陀也。釋迦妙觀察智是蓮華智故。能說教主所說妙法不二一體習之。是深祕之中深祕也。尊念師資相承中祕傳也云々

眞言事

大日疏云。釋阿字有五義。一阿菩提心。二阿菩提行。三阿證菩提義。四惡般涅槃義。五惡具足方便智義。又配法華開示悟入

四字開字開佛知見卽雙開菩提心初阿菩提心義也示字示佛知見第二阿菩提行義也悟字悟佛知見如第三暗是證菩提義也入字入佛知見如第四惡字般涅槃義言之具足成就第五惡字方便善巧智圓滿義也同經說開示悟入之四字今加第五字其意如何答法華開題云其開示悟入者四種阿字門初開佛知見者第一阿字是菩提心義次示佛知見者第二阿字是菩提行義次悟佛知見者第三暗字門是證菩提義終入佛知見者第四惡字想而具足成是第五惡字卽具足方便義其佛知見者衆生所具妙法佛性卽是蓮華三昧之心若開數時無量法門無不具足謂六度十八空三十七品禪定解脫百八三昧門五百陀羅尼門等今教衆生欲令知識心實相開彼花臺令得佛知見文

口云〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕五字上四字方便品開示悟入是也開示悟入卽四智也謂第一〔梵字〕（開也因也）是大圓鏡智（第八識也）此位鏡如移影像然而此智未悟何物第八識位萬法宛然備無分別名故也第二〔梵字〕（示也行也）是平等性智（第七識也）此位前所移鏡之法何物示位也第三〔梵字〕（悟也證也）是妙觀察智（第六識也）此位正何物云非悟也六識者有分別之故也此位卽佛位也第四〔梵字〕（入也悟也）是成所作智（前五識也）是入涅槃位也斷教分域此位知之也第五〔梵字〕字是方便究竟義此涅槃又還顯佛身此等義能可思之

智拳印事

口云金輪與法華一體也依之延命院上綱修金輪法讀誦法華經語傳元杲我讀法華經往生極樂我門人向西可拜云〻授心鈔云唯有一乘法者說法花也十方佛土中智拳印爲諸佛究竟成佛覺位印云〻

口云是二印一明也但智拳印或說也不並用云〻妙抄云智拳印若求法之志有切者金剛界大日印此智拳印一字明可授之云〻師主說也二佛共成名毘盧遮那故雖二佛之卽是一佛也法身佛故一切諸佛皆是大日如來也眞言吒嚩日羅（二合）馱都〔梵字〕此故金輪儀軌云（不譯）字十方佛土中唯有一佛乘如來之頂法等持諸佛體是故名智拳云〻故以金剛界大日爲此法本尊云〻

私云此印明者金界大日爲本尊時用之歟卽次下塔印眞言歸命〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〇經文云定惠力莊嚴以此度衆生云〻故本尊卽金剛界大日眞言卽胎藏也以定惠配兩部又妙法蓮花經之題目卽胎藏八葉九尊也云〻此經文卽意約印明智拳印誦無所不至明是卽定惠力莊嚴義也賢覺云烏羽僧正傳塔印用普賢一字明爲究竟遍智院僧都流以智拳印用無所不至言爲祕事云〻聖賢說同之也此等皆印明互表兩部不二故定惠力莊嚴以此度衆生義也又智拳印可有此義軌云如來之頂法者有拳等持諸佛體者左風指卽著衆生云諸佛體是會三歸一意也左以衆生之息風付佛果風〻卽力也故定惠力莊嚴以此度衆生也此印卽身成佛印故度衆生義也塔印亦左右風指屈合之成塔是定惠力莊嚴也六大一實亘情非情遮那已體故名無所不至印是度衆生意也

或云法華經以智拳印爲祕密但柱右風空二指端柱左風指端是許相違普通印謂左地水火三指迹門三身指空證迹門實相三身也右地水火三指本門三身右風空左風端聚一所三角三身壽命右空風左風如次法報應之三身壽命也云〻

口云法花法祕印明流〻多〻也小野如法華印言用之彼流大事故略之或外五股〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕或八葉印明同如是多之非當流習故略之又薄雙紙者本尊加持先大日印言是智拳印羯磨呪次釋迦印言次多寶印言等也彼次第塔中釋迦多寶二佛同座爲本尊故也云〻

散念誦事

問大日云〻兩部中何乎　答本尊眞言胎藏也故金剛界大日眞言歟

問釋迦多寶二佛眞言何不用之乎　答無量壽命決定如來眞言釋迦多寶通用歟或此眞言云多寶眞言玄祕鈔無量壽

命決定如來眞言朱付云。此多寶佛也云々或大日或無量壽如來云々印合掌多寶印也文既以多寶佛爲本。餘或說也。授心抄云。無量壽命決定如來言多寶如來別名也。無量壽命者不滅示滅。證明法華願深重不滅示生。常住佛不變佛也。以玆云無量壽命如來云々三密房實生如來。習。是多寶同體義歟。覺洞院僧正云。無量壽命決定王如來者釋迦本地身也。雖有說如此可習也云々覺超僧都云。釋迦報身如來也云々是久遠壽量釋迦也。亦可通一切諸佛久遠實成也。敎時義一云。久遠壽是約本行因圓果滿之因分而爲實成。實成報身證會法身。法身一體本無久遠前入後入誰近。法花儀軌爲令衆生得此常壽故。說一切如來無量壽命決定如來眞言云々以此兩義思之。一眞言既兼兩尊歟。故不用別釋迦多寶眞言歟。可尋之。又或此眞言大日也云々西院云。遍照寺御口訣云。案法花最底云。寶塔是無量壽命決定如來理。智冥合三昧耶形也。釋迦多寶二佛共斂入此無量壽命決定如來無量壽命海寶塔之中。此時法界一體。無盡壽命海寶塔卽變成無量壽命決定如來。其如來形如智拳印大日如來（二佛是表兩部理智不二之旨云々）又或云阿彌陀。無量壽如來名言同之故也。印閣梨（仁和寺）記云。此尊多分云多寶。或云釋迦報身。或云彌陀。各執一篇互詳異端。檢儀軌更無別意趣。三力偈後入

供養法之前爲衆生發心。可用此眞言云々是加用助行之用心歟。隨次定光明王經說此佛西方現在說法佛云々口云。佛說大乘聖無量壽決定光明王如來陀羅尼經者。西天竺中印度摩伽國那爛陀寺三藏沙門賜紫法天譯也。此法天三藏義淨三藏入滅以後百六十年持渡漢土。此經大旨似觀音軌。奝然請來新渡也。彼經云。爾時釋迦牟尼佛愍念未來世中一切短命衆生。令增壽命令得大利益爲說不可思議祕密甚深微妙勝法〇從是南閻浮提西方過無量佛土有世界。名無量功德藏國。有佛名無量壽決定光明王如來無上正等菩提。今現住彼演說妙法。又云。閻浮提人壽命百歲。於中多有造諸惡業中拔聞決定如來名號。壽滿百歲若自書得長壽。滿百歲命終生功德藏世界文阿彌陀淨土過十萬億文此如來土過無量佛土文是猶西方也。仍非極樂彌陀。多寶淨土寶淨世界東方也。此如來西方也亦非同佛。釋迦今經能說主。是亦別尊也。三佛同體義不審也。但法華久遠成佛者胎藏本有大日也。諸佛久遠實成無量壽命如來也。不可異解歟。義釋云。三復次衆生一念心中有如來壽量長遠之身。寂光海會乃至不退菩薩亦復不能知。此法倍復難信故。法花中補處三請如來四誠。然後宣說文儀軌云。卽跏趺坐結定印。誦如來壽量品。或但思惟品中妙義。深信

如來常住在世。與無量菩薩緣覺聲聞以爲眷屬。處靈鷲山常說妙法。深信不疑。次當卽誦無量壽命決定如來眞言七遍作是念言。願一切有情皆獲如來無量壽命。發是願已誦眞言曰

曩謨引阿跛哩弭多引欲枳孃引二合曩尾
顆室者二合也囉引逝引捺羅二合也怛他引
蘖多引也唵引薩嚩僧去聲薩迦二合囉跛哩
秫詩律反馱達麼帝摩訶引曩也跛哩嚩
例引娑嚩引二合訶引

若修行者每日六時誦此眞言七遍。能延壽命能滅決定天惡業。獲得身心輕安離諸昏沈及以懈怠受持此妙法蓮花經速得成就文

讀經事

野決云。此法先例於下座令請經見候散念誦時大金剛輪一字前令讀經候云々作法全如孔雀經等。卷數只可任意候。可依口遲速候歟。讀經間觀念如文軌文同引上裏。可見之。一緣一相者理智能所不二一體義也

法華肝心眞言事

[梵字]

曩莫三曼多勃馱喃（歸命佛陀耶）唵（三身如來）阿（開）阿

暗（示）惡（悟）入薩嚩勃馱（一切佛也）枳讓（如性）（合二）曩（知也）

娑乞蒭毘耶（見也）誐誐曩娑嚩（如空性也）嚩乞叉

儞（離相也）（塵也）薩達摩（正也）法浮陀里迦（白蓮華也）薩馱

覽（經也）惹（入也）呼（遍也）鑁（住也）護（歡喜）嚩日羅（堅固）羅乞

叉鈴（擁護也）吽（空無相無願也）娑嚩（合二）訶（決定也）

玄祕鈔朱付云誦一遍宛四十萬部法華

云〻結八葉印迴轉頸多心上運在十法

界從頂上解散之云〻

口云此肝心眞言小野眞言集用之又華

藏院集幷心覺眞言集等用之也說所不

分明覺朝口訣有之是亦實否難知彼口

訣云法花肝心眞言其字義句義互法花

迹本二門統攝胎藏金剛兩部肝府今出

其眞言應釋其相肝心眞言曰

[梵字]（三身如來）[梵字]（開）[梵字]（示）[梵字]（悟）[梵字]（入）[梵字]

（一切佛者）[梵字]（知）[梵字]（眼）[梵字]（見）[梵字]（如空）（遍也）

[梵字]（擁護或云持離塵和）已上此是法花迹門意也

以開示悟入四佛知見理爲法花迹門體

此開示悟入妙理名曰三世諸佛知見之

理亦名道場所得之法此知見道遍照如

來內證法也此功德體同遍法界故名無

所不大日如來是則以[梵字]四字緻

開示悟入四佛知見胎藏無所不至眞言

以[梵字]爲周遍法界四處輪種子眞

言即其意也此理諸佛菩薩諸天聖衆各

爲護持故結成[梵字]文句是護持句也

次[梵字]（妙法）[梵字]（白蓮華）[梵字]（經）此

是題目名互本迹二門故安中間兼於前

後次[梵字]已下法華本門意也[梵字]（鉤索）

（鎖）[梵字]（鈴）[梵字]（金剛）[梵字]（擁護）[梵字]（普通）[梵字]（成就）

義法華本門意表金剛界果曼荼羅智拳

大日故以金剛界鉤索鎖鈴四菩薩眞言

本門之時一切菩薩聲聞緣覺諸天大衆

皆悉引入無量壽命決定如來寂靜眞如

大功德海中是則鉤義也一切聖尊住此

功德治是則索義也一切大衆遊遮那願

海作大歡喜是鎖鈴二義也今此無量壽

命決定如來本地寂光功德一切法界果

曼荼羅普門海會聖衆各〻現於無量神

德一〻擁護故安[梵字]之句是擁護

普遍句也肝心呪無畏鐵塔得之付金剛

智金剛智付不空不空付一行阿闍梨云〻

已上

延懷云善無畏付金剛智金剛智付不空

〻〻付一行阿闍梨云〻傳集三云（如付法前）

此眞言誦畢爲法花經一部誦也云〻常

喜院云法花肝心眞言誦一遍當四十萬

部法花經云〻玄祕抄同之

同極祕密眞言

曩莫三曼多沒馱喃唵（歸命三身佛）阿（開）阿（示）暗

（悟）惡（入）薩嚩沒馱（一切）沒馱枳（性）那（合二）曩（知）作（相）

乞蒭尾耶（一二見二法）誐〻曩（合二）乞叉儞（經）

薩哩（入）達（遍）摩浮陀哩迦（白蓮花）羅薩陀覽

惹吽（妙合二）（遍）鑁（住）解（歡喜）娑嚩（合二）賀（引）已上兩

本華藏院集用之

延懷云法華肝心眞言結八葉印迴轉心

解散之傳教大師口決傳受露地和尚云〻

法華補闕眞言

曩謨囉怛那怛囉夜耶唵　一佉羅佉羅俱

注俱注二摩羅虞（魚反）伽羅吽（呼反）（四成）賀〻素

但野五入（案反）昧末拏薩呵

此眞言是蜀郡靜泉寺僧道如俗姓李發

願讀法花經一萬遍至元和初遍數滿隣

房有一僧死經七日却活來云見地藏菩

薩有冥司與卒等俱時至問僧云汝與道

如隣房住否答曰然也地藏菩薩云道如

持經一萬遍滿畢然而依漏闕至多冥官

藏不能納之僧如持此明與彼道如經一

遍每誦此明三遍誦者遺闕文句圓滿如

法冥官攝受云〻

已上勸修寺集載之亦小野集出此呪

爲地藏菩薩補闕眞言但字少〻異以

朱付之又延懷記云文字少〻違常喜

院集有之也

件僧事

口云下番等事委細如孔雀經法故略之

可依彼口訣也云〻授心抄云初鈴以後

上下番各替可令讀誦初鈴以前佛眼眞

言如常如是雖振鈴以後讀經運〻故普

供養三力金以後讀經也經多少任心或

一部或一卷或一品也或一品壽量品云〻

又自我偈云〻

御加持事

口云如朱付可用不動慈救呪也云〻金

資云。辨事故云〻

禮佛事

口云。三十七尊如常。四攝之次南無釋迦牟尼佛三遍次兩部如常。或四攝之次廣用之次第又說也云〻

讃事

口云。四智許也。不動略之

迎請事

口云。大鈎召印明用之

結界事

口云。不動也。見儀軌。以聖不動尊印眞言辟除一切諸惡魔障文

字輪觀事

護摩事

口云。就息災行之。寬信法務於顯賴民部卿亭增益行之。當流多分息災也。授心鈔云。增益息災二種可修之。增益法尤可行之云〻又除病延命滅罪出離可行之。經文若人有病得聞是經。病即消滅不老不死文又云。離一切苦一切病痛。能解一切生死縛文除病延命功能可知之。又於此命終即往安樂世界阿彌陀佛云〻又是人命終當生忉利天上云〻又是人命終爲千佛授手云〻又生十方佛前文出離得脫文顯然也

部主段　金剛界大日

自加持　智拳印

召請

大鈎召印。又外五股印頭指召之。明同前加召請句四攝明也

供物　同眞言加息災句

撥遣　準召請或以不動爲部主也

玄祕鈔朱付云。範僧正云。增益行之時以寶生尊爲部主。息災以釋迦爲部主。釋迦不空成就。又寶生多寶也云〻

本尊段

自加持　無所不至印

召請

外五股印。右頭指三招。明同前加召請句四攝明

供物　同眞言加息災句

加持物　如供物

撥遣　準召請。右頭指三撥加撥遣句

諸尊段

自加持

普印眞言　如次第

梵篋印眞言　如次第

召請　大鈎召印眞言

供物

同一切菩薩眞言　八句八杓大供之。加息災也

同聲聞眞言　四句四杓大供之。加息災也

撥遣

準召請。或彈指

又裏付樣

自加持

智拳印

多寶普印

召請　大鈎召印言

供物

釋迦。加息災句

多寶。如自加持。加息災句

八大菩薩。普供養眞言。加息災句。八杓

四大聲聞。聲聞眞言。加息災句。四杓

撥遣　準召請

世天段

如常。加供法華曼荼羅外部諸天幷十羅刹等加供之也。諸天用普世明妃眞言

歸命

〔梵字〕

十羅刹用諸羅刹眞言

歸命〔梵字〕

壇場莊嚴事

口云。大壇左邊立護摩壇。次十二天壇。次聖天壇也。但近來御所之隨便宜右邊立之也

天蓋者廣長各七尺。色淺青色。空色者淺青色也。裏八葉赤蓮花圖之。但輪三股等不彫付之也。觀智軌云。於其壇上張天蓋文形色寸法等不說之。以餘流用之也

蓋上圖骨等黒染手サキハ金物也云々

天蓋裏也。八色幡二十四流。長三尺也。東北角四流肉色。是赤白色也。正東二流白色。東南角四流紅色。正南二流黑色。西南角四流烟色。正西二流赤色。西北角四流水色。是綠色也。正北二流黃色也。都合二十四流

問。烟色如何　答。薄黑色也

問。水色綠色云々。水輪白色如何　答。水色者普通綠色也。故云綠色赤青色也。或云。水色者白色キラキラトミガク也。如是カラシキラメキタル爲水色。白色與水色相違是也云々。是非常流習也。儀軌云。於其壇上張設天蓋。四面懸幡二十四口文是形色長短不說之。今依仁王經法也

成尋記云三井問。二十四流有何所表哉。答。依等懺悔表流轉還滅十二因緣。今私案之。十二因緣不出三道。三道即是三身如來。亦是三部諸尊功德。此曼荼羅三部合行。故知三部各有八色。都合即爲二十四幡歟云々。或云。義疏十一云。說此壽量品時十二種利八種瑞相文壇四角幡者。竿長七尺。可有金龍頭云々。已下如常黑塗也。幡長五尺。雜色者普通之色幡也。四流也

儀軌云。又於角各竪幢幡文形色長不說之。以口傳如此用之也。四寶幢幡者。曼荼羅之四隅東北烏芻沙摩。東南軍荼利。西南不動。西北降三世四明也。烏芻沙摩者釋迦忿怒身。軍荼利者多寶忿怒身也。不動降三世者理智教令輪身也。四明王住外院之四隅。與諸天龍神等兵衆翻高幢之幢。釋尊出五濁世說法花。今降伏衆生罪障魔軍。故自內證出外院利益一切衆生。是方便爲究竟義也。或云。堂塔四角懸寶幢是軍旗也。或云。四柱寶臺義也云々

壇中央之多寶塔安置法華經一部幷佛舍利一粒事。小野流無此事歟

問。法師品云。若經卷所住之處皆應起七寶塔。極令高廣嚴飾。不須復安舍利。所以者何。此中已有如來全身文法花論云。此經具說三種佛菩薩故。十七名中名堅固舍利。如來眞如法身於此經中不壞故。不須更安碎身舍利也文法華經即舍利故不安碎身舍利。今何安佛舍利乎。法華經全身舍利。遺骨碎身舍利。竝用事有何失乎。在世生身滅後遺身功德竝擧也。又舍利即釋迦遺身能說主。經即所說法也。又云。經即釋迦如來全身。舍利即多寶云々。即寶生云々。即如意寶珠云々。即舍利也。故釋迦多寶二佛至極肝心也。儀軌曰。又於中想多寶世尊舍利寶塔種々莊嚴。釋迦牟尼如來及多寶佛。於寶塔中同座而文然則二佛並座之深祕也

問。東寺一門習諸尊法通安佛舍利。是成就之義也。金輪時處軌云。若不依瑜伽作事法念誦不對壇舍利。非時處不淨輙結印念持決定獲殃咎文依此等義安佛舍利歟。如何　答。凡安佛舍利事儀軌幷妙經不說之。諸尊法安舍利深祕習也。今安此法醍醐小野共息災增益之二法修之。以釋迦爲本尊時息災行之。以多寶爲本尊時增益也。是甚深也。舍利卽寶珠。々々卽寶生。々々卽多寶故。尤增益可行之也。儀軌修行者面向東方文又云。塔門西開文此意也。故法花法安佛舍利事究竟祕事也云々

都嚕波香事

口云。此香者在印度無此土。都樓婆畢力香芸薹香也。是草香也云々或云。都嚕婆香者唐物也。其代用草香也云々妙鈔云。草香也。當流用之。傳受集四云。他家說云。兜樓婆香。或說荳草。或萱根。又說芙香。是用法花法之香也云々西院云。[illegible][illegible][illegible]香者。或芸臺香。或萱草也云々煎之以汁灑水閼伽等入之。又灑乳木。今以乳木觀行者身擬燒身之義。所令灑也。是祕事也云々盛針云々金鉢若瓷若長埦等入之置壇中央。結願後施主服之。或沐浴。悉地必成就也。若自行行者飲之云々大佛頂經七云。每至食時若在中夜。取蜜半升用酥三合。於壇前別安一小火爐。以兜樓婆香煎取香水沐浴。其炭然令猛熾。投是酥蜜於炎火爐中燒。令煙盡饗佛菩薩文

口云。自餘事如常云々擬五色四面閼伽五瓶輪羯磨等。幷護摩壇莊嚴。十二天壇聖天等。仁王經孔雀經法等準之

白寶口抄　理趣經法第一

本書事

金剛頂瑜伽般若理趣經一卷

實相般若波羅蜜經一卷

大樂金剛不空眞實三昧耶經

般若波羅蜜多理趣釋一卷不空譯

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷不空譯

般若波羅蜜多理趣經大安樂不空三昧眞實金剛菩薩等一十七聖大曼荼羅義述一卷不空譯

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修行念誦儀軌一卷不空譯

金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩埵念誦儀軌一卷不空譯

般若理趣經決一卷

理趣經述講三卷

理趣經幽贊一卷

普賢菩薩十七尊略釋一卷

金剛頂瑜伽要決一卷

名字事

開題云。大樂者大日如來。金剛者阿閦如來。不空者寶生如來。眞實者無量壽如來。三摩耶者不空成就如來。經者佛法〇海名也。般若波羅蜜多者阿字本不生之義。理趣者從初吽字至于終吽字。其中甚深奧藏也。品者五智溟海。受諸尊萬流故名日品也文

問。今此經金剛頂經大日經中何攝乎
答。開題云。龍猛所傳十萬頌經。就此本有十八會經。此經則十八會中第六會也文十八會指歸云。第六會爲大樂不空三昧耶眞實瑜伽。於他化自在天說文是等文明鏡也。金剛頂部攝也

問。開題云。大意者載夫阿字廓然不生不滅。灌頂瑜伽無礙自在文阿字廓然故胎藏界攝歟。如何　答。[梵字]字諸佛本源法佛內證也。不生不滅法爾廓然故。胎藏界本有門義也。次句灌頂瑜伽無礙自在。[梵字]字智水生長覺芽。本有上金剛界修生門灌頂義。二利究竟二利圓滿故云無礙自在也。故上句[梵字]字。下句[梵字]字。故此經大意理智兩部本有修得二門也。既大意釋理智給。是不二之上兩部也。此兩部亦終非有而二門也。准知瑜祇經雖說理智不二金剛頂部也。思之

懸曼荼羅事

問。說經之曼荼羅者何乎　答。初段曼荼羅是也。初段能說之曼荼羅也。十七段所說曼荼羅也。此十七段中前十六段因曼荼羅。即表十六大菩薩生也。終一段五秘密是果曼荼羅。即表五智圓滿也

問。初段能說曼荼羅其圖位如何　答。中央大日八葉八大菩薩也

圖云

西
觀自在
虛空庫
金剛拳
北
摧一切魔
金剛手
東
文殊
虛空藏
南
轉法輪
大日

此曼荼羅者八葉九尊也。是一切衆生本有薩埵本有自證之位也。疏凡夫胸中肉團妙法芬陀利華。八葉開敷圓滿均等。此華臺是實相自然智惠。蓮花葉是大悲方便也。鬢蘂加持力故現三重曼荼羅。是爲自宗本意也。凡八葉九尊金剛手觀自在虛空藏金剛拳大日四方四智也。文殊轉法輪虛空庫摧一切魔四隅四行菩薩也。開此八位能攝如來萬德也。但是八葉九尊中臺金剛界大日。八菩薩同金剛界三十七尊菩薩也。位胎藏八葉也。故能住金界所住胎界。是顯不二之漫荼羅也

問。今九尊具三十七尊歟　答。四方四智故攝八供等。四定攝四智位。故加中臺三十七尊也

問。八菩薩具三十六尊。其文證如何　答。理趣經段段尊分明也

就大法行之事

凡當流習就大法行之。必不限此一法。就兩界行法之時。通諸尊如此可習之。此有二說。一者先大日道場觀。如例觀之畢。次其大日如來心月輪中。當本尊種子三形尊形轉成。及眷屬圍繞之行相觀之。所謂大日爲利衆生現當本尊身也。可觀念之。二者五相成身時。佛身圓滿云。觀身爲本尊文自身既觀本尊畢。又道場觀如前觀大日。其大日之心月輪觀有當本尊種子。是則大日之法體也。此字變成當本尊三形。同大日之三昧耶身也。變成當本尊身。是則大日與當本尊令冥會也。最祕傳也。此兩義當流之祕傳也。前大日心月輪ニ若佛若菩薩若明王若天等種子三形尊形、觀之者。從普門出一門隨機之方便。從內院向外院利物之善巧也。後佛菩薩明王天等種子三形尊形即觀大日即體一身一智行相故全無優劣。法華開題云。若以觀自在爲首。剛大日尊亦名觀自在。以此尊爲首具三十七尊及無量佛刹微塵身。大日即觀音遍法界體性智。阿閦觀音圓鏡自性金剛智。多寶則觀音福德聚身。無量壽則觀音妙觀壽命智。釋迦則觀音作業寂照智。分身則觀音正覺差別身。普賢即觀音菩提心如如智。文殊則觀音妙惠。慈氏則觀音之大慈。乃至一切聲聞緣覺身天龍八部國王長者身亦復如是文勝俱胝院云。是文眞言教大宗尤至要也云々

問。就大法行此法。道場觀依正先觀之後。大日心月輪上可觀今道場觀樣歟。如何　答。不爾也。金界道場觀須彌頂也。此法觀他化自在天一是金剛界種子五字三形寶鄰婆也。今法種子[梵字]字三形寶珠二是金界大日智拳印。此法界定印三是如是差別。故行相依金界。道場觀直如今次第可觀之也

道場觀事

他化自在天王宮者。經云。在於欲界他化自在天王宮中文理趣釋云。他化自在天王宮殿。菩薩證得第六地位。現前地菩薩住般若波羅蜜多觀。作此天衆生爲天人說般若波羅蜜。其天界五欲殊勝超越諸天。是故毘盧遮那佛爲金剛薩埵說大樂大貪染加持現證瑜伽理趣文此釋意者實此經非說欲界頂他化自在天宮。名寄顯教十地中第六現前地菩薩所行。顯大樂大貪染加持現證瑜伽理趣內證祕處也。假名他化自在天王宮殿。彼欲界頂者五欲殊勝猶雖勝諸天。欲界殊以婬欲爲樂。是則男女陰陽和合。其心全均等相應。然彼天者相觀成婬。是男女頓速愛染之至極也。今理趣般若者說世出世二諦。定惠相應理智冥合故。大欲大樂不二相應三摩地表示也。故今經說處名他化自在天王宮也。大日經疏云。以自在加持神心所宅故名自在天王宮也。隨如來有應之處無非此宮。不獨在三界之表也文理趣釋云。其宮殿大樂不空金剛薩埵大曼荼羅。皆從毘盧遮那佛福德資糧出生。大妙金剛五寶所成金剛峯寶樓閣文此故在々處々此法修行之處即他化自在天宮也。如來有應之處無非是宮故也。金剛峯寶樓閣者即五峯八柱法性塔婆也。是兩部不二之曼荼羅也。金剛峯者五股金剛即金界十七尊總三摩耶也。樓閣者八柱八葉九尊。胎界大日八大菩薩之曼荼也

塔莊嚴事

鈴鐸者表佛部。佛自證窮滿後垂大悲。說法利生故也。繒幡者表金剛部。幢是菩提心表示也。東方佛云寶幢佛此意也。珠鬘瓔珞者表寶部。衆寶是南方寶生三摩地法門也。半月者表蓮花部。是西方證菩提末至涅槃門故半月義也。又西方金也。金風輪也。半月形者表風輪。滿月者表羯磨部。北方拳菩薩圓滿位也。菩提心論以十五夜滿月譬拳菩薩故也。又北方水方也。水輪圓形故云滿月也

已上莊五部之所表也。是五部所成塔婆故也

千葉大白蓮事

口云。初地坐百葉蓮花。第二地坐千葉故。今尊出自本初地自證位。爲化他利益說此經。故坐千葉大白蓮也。是威儀修生初也。故此佛外亦無佛也。是猶初地頓證內第二地位也

以五股爲莖等事

理趣釋云。以自金剛彼蓮華二體和合成爲定惠。是故瑜伽廣品中密意。二根交會五塵成大佛事文是定惠二體和合顯不二法性之曼荼羅也。是性德五大和合法。行者內證五智功德也。一塵之中土者。六大法界體性遍情非情故一塵法界義也。遍法界身者。我身衆生身心佛及衆生之三。只此五智圓珠實體故也

[梵字]字事

問。今種子限[梵字]一字不具足五智五輪之義乎　答。於[梵字]字有總[梵字]有別[梵字]。金界五字中亦五輪中[梵字]字是別[梵字]也。則五智五輪中約其一故也。一印會[梵字]字幷今[梵字]字是總[梵字]字也。祕藏記云。以水喩五智如何。水性澄寂一切色相顯現。譬大圓鏡智。一切萬像影現其水無高無下平等。譬平等性智。其水中一切色相差別明了現見。譬妙觀察智。其水無不遍。譬法界智。一切情非情類依水得滋長。譬成所作智文故於一字具五智之德。一院會[梵字]字如是具三十七尊德故。是則總[梵字]也

如意寶珠事

觀照般若智與實相般若理不二所成今五種寶珠也。種子[梵字]字情非情種子。義訣云。[梵字]字法界種云々

凡理趣經者說[梵字]字功德。此大日者如意寶珠爲根本故。此理趣經習寶珠。宗大事不共祕々中深祕也。此故後七日御修法時。得意仁密々轉讀此經也。一々文字成

寶珠遍虛空。利益少福無惠衆生觀之也。
今當流以一法界[梵字][梵字]習爲此經祕事。依
之今道場觀本尊彼一法界[梵字][梵字]法也。彼
文云。大日如來理智不二行。虛空中有[梵字]
字成如意寶珠放五色光。光中有[梵字][梵字][梵字]
[梵字][梵字]字各成如意珠。[梵字]水精如意珠[梵字]瑪瑙如意珠[梵字]如意摩尼
珠如意[梵字]琥珀如意珠[梵字]瑠璃如意寶是遍照身中五智功
德也。此如意寶珠變成法性大日如來。住
定印戴金剛寶冠。冠中坐五智佛。身色白
月輝。坐如千葉大白蓮華王。此蓮華以五股
爲莖。是一塵之中土也。又遍法界之身也。
復我身也。又一切衆生身也
智拳印 [梵字]
大日 金薩 龍猛 龍智 不空
惠果 弘法 眞雅 源仁 益信
神日 眞寂
已上師資相承致我予十二葉付法只
一人也
延喜二十年四月三日於圓城寺記之
表紙云。青龍寺惠果和尚請惠日寺數口
僧僧。五日之間十五時修儀悔法。眞言敎
中大乘經轉讀之。幷修祕法祈滅罪夢中
不空三藏來云。眞言中肝心我轉以此經
法爲心。爲心。如是一兩度示之云々
口云。表紙記是理趣三昧也。眞言敎中
大乘經者理趣經也。祕法者此經法也
又奧記云。此法相承良雅阿闍梨傳大僧
正定海云々
已上[梵字][梵字]文也

遍口鈔云。故僧正登洞院云。理趣經法也。師
資相承之樣如此。而故智定房ナムトハ
端日記別事也。理智不二行ト云ハ又只
カ、ル殊勝法別名也。中。然而只理趣經
法可相承也。被仰。智定房外題一法界。復
[梵字][梵字]トコソアレナントヽ巾。云々已上
三密房等一法界[梵字][梵字]者約表紙記。非理
智不二行。彼別法也云々
或云。一法界[梵字][梵字]者光明眞言法也。五色
光中有五寶珠。是五色光印義也云々當流
口傳理智不二行卽習此經大事也。故此
經法最極祕法也。理趣經開題云。諸佛之
中爲大日主。諸行斯法過 文 實賢僧正之
勘理趣釋文。此經十七淸淨者諸經三界
唯一心意也云々五塵六欲皆歸入普賢一
實境界。此云一法界歟云々
私云。一法界[梵字][梵字]法者。以[梵字]字爲種子
故云一法界。[梵字]字法界種相形如圓塔
故理。智圓滿衆德含藏稱一法界。[梵字][梵字]
者理趣梵語也。大日如來理智不二行
者此法也。故知大日爲本尊故不加別
句也。大日金薩自他受用別實是一體
故歟
法性大口事
法性大日者理智不二尊也。故次第云。祕
密源底也云々是一切衆生體本有大日也
云々瑜祇理趣兩經者同一佛三摩地法門
也。此理趣經說金剛薩埵。瑜祇經愛染王
也。愛染之本身是薩埵也。故二經共以序
品爲大事也
任正受事
入定貌也云々
八菩薩事
金剛手菩薩　理趣釋云。金剛手菩薩者
在毘盧遮那前月輪中。表一切如來菩提
心。初發菩提心由金剛薩埵加持修證普
賢行願證如來地 文
觀自在菩薩　釋云。觀自在菩薩者在毘
盧遮那後月輪。表一切如來大悲隨緣六
趣拔濟一切有情生死雜染苦惱速證淸
淨三摩地。不著生死不證涅槃。皆由觀自
在菩薩金剛法現證 文
虛空藏菩薩　釋云。虛空藏菩薩者在毘
盧遮那右月輪。表一切如來眞如恒沙功
德福德資糧聚。由修虛空藏菩薩行行四
種施。後當說三輪淸淨喩。若虛空。無盡有
爲無漏成受用變化身資糧也 文
金剛拳菩薩　釋云。金剛拳菩薩者在毘
盧遮那左月輪中。表一切如來三祕密在
金剛拳菩薩掌。由眞言行菩薩以入輪壇
得灌頂者。得聞如來三業密敎。修行獲得
世出世世殊勝悉地。淨除無始十種不善惡
業。證得無障礙究竟智 文
文殊師利菩薩　釋云。文殊師利菩薩在
東南隅月輪。表一切如來般若波羅蜜多
惠劍。任三解脫門。能顯眞如法身常樂我
淨。由菩薩證此智便成等正覺也 文
纔發心轉法輪菩薩　釋云。纔發心轉法

輪菩薩者在西南隅月輪。表一切如來四種輪。金剛界輪降三世輪遍調伏輪一切義成就輪。由修眞言行菩薩得入如是等輪。依四種智印以成十六大菩薩生。便證無上菩提 文

私云。纔發心轉法輪者即彌勒菩薩也。轉法輪法以彌勒爲本尊。此輪者轉法輪也。輪摧破義。亦輪壇時所依義也。此菩薩等覺地故爲妙覺所依也。疏云。後地以前地爲基云々又彌勒主因故。諸尊果所依故爲輪壇也。凡眞言行者不入此輪壇更無成等正覺之義。諸佛皆入此尊三摩地輪壇成正覺。兩部入壇之儀式偏此輪壇之三摩地也。灌頂儀式者正入輪壇。經五部十六大生成花臺之正覺。釋文此意也

虛空庫菩薩　釋云。虛空庫菩薩者在西北隅。表一切如來廣大供養儀。由修眞言行菩薩修得虛空庫菩薩瑜伽三摩地。於一念頃身生盡虛空遍法界一一佛前。於大衆會以種種雲海供養奉獻如來。便從一切佛前聞說妙法。速滿福德智惠資糧。以虛空爲庫藏。隨緣趣極濟利樂諸有情。漸引到無上菩提。以爲巧便 文

摧一切魔菩薩　釋云。摧一切魔菩薩者在東北隅。表一切如來大悲方便。外示現威怒內懷悲愍。住加行位護持修行。除諸障成菩提時。摧伏天魔及魔醯首羅一切難調伏者。令彼等受化致於無上菩提。以忿怒智而成究竟 文

私云。今摧一切魔菩薩者大日遍照之所變。北方金剛夜叉明王也。有瑜祇經云々

釋云。如上所釋八大菩薩攝三種法。所謂菩提心大悲方便是也。如上所釋諸菩薩包括一切佛法眞言門及一切顯大乘。如是等大菩薩衆供養恭敬圍繞 文 此八大菩薩皆悉五智滿足衆德圓備也。即東方大圓鏡智位菩提心爲因也。南方平等性智位大慈爲根也。西北二智位方便爲究竟也云々

八十俱胝等事

八十俱胝大菩薩衆者。八大菩薩各十俱胝之眷屬也

說般若波羅蜜理趣經事

今道場觀理趣經之序說分說處儀式也。所說經偏本有作佛之道理即身成佛之源極也。說處者即一切衆生心內即事而眞之法門也。理實全非外處。衆生心地自性本有之道場也。更無別意趣也

白寶口抄　理趣經法第二

印眞言事

先智拳[梵字][梵字][梵字][梵字]云々口云。此印明一法界[梵字][梵字]之說也。但[梵字][梵字][梵字]者師傳歟。用[梵字]字事其子細見裏付。智拳印高幀上三瓣寶珠也。[梵字]字又寶珠也。祕藏記云。[梵字]字成如意寶珠 文

大惠刀印事

口云。此印法界圓塔也。般若無相之惠刀速斷滅煩惱。是又寶珠所住花臺也。此事深祕也。眞言般若 智 無盡藏 理 是寶珠體萬法含藏故云無盡藏也

獨股印事

朱付云。金剛界之極喜三昧耶印 文 金界軌云。以二度刺心名爲大悲箭。以射厭離心 文 此印云內箭印表箭形。二中入掌箭根也。大小指立張合竪也。或大小指立合箭羽也。安然云。二空弓也云々是即見本有普賢故。以大悲箭射厭離心也

問。何故此印名極喜三昧耶乎　答。金界極喜三昧耶印。今獨股印同印故云爾也。眞興私記。地菩薩往百部世界化度諸有情。其厭離心爲菩薩敵。其大悲心如射怨箭 文 此地菩薩者指初地。金剛薩埵初地菩薩故名極喜三昧耶也。又觸金剛抱薩埵時以極喜三昧耶印抱之。五祕密軌云。計里吉羅抱金剛薩埵者表淨第七識。妄

教第八識爲我擬我見我慢我愛成平等性智文即觸菩薩抱金剛薩埵者表第七識緣第八識爲四煩惱也。即由觸金剛加持轉擬愛見慢之四煩惱成平等性智也。此弓箭印向薩埵者射驚自證心令赴化他義也。凡印出金界軌。眞言出理趣釋。是十七尊種子眞言也。[illegible]金薩[illegible]欲[illegible]觸[illegible]愛[illegible]慢[illegible]意生[illegible]髻離[illegible]愛[illegible]傲*[illegible]春[illegible]雲[illegible]秋[illegible]冬[illegible]色[illegible]聲[illegible]香[illegible]味。此十七字則爲十七菩薩種子。以之爲總呪也。印金剛薩埵印也。以大悲心斷厭離心一切菩薩之用心三世諸佛之妙巧也。又極喜者能益自他生大喜故。名初地。且約初故歟。欲觸愛慢是淨菩提心別德也。同可攝初地。若爾其餘尊何不攝之乎。故用總印也。又此極喜三昧耶印者習惠果印。故惠果入愛染三摩地也。但二水入縛習之。彼種子故也。又二小二大俱縛臨終大事習之也。二中相交定惠和合義也。又誦四攝明以二中爲四攝也。所詮大日入般若三摩地。實相觀照不二名極喜三摩耶印也。眞言十七字理趣會十七尊也。是亦理智不二三十七尊總位也云〻

段段印明事

金剛薩埵印 印印文相。如理趣釋云。左手作金剛慢印。右手抽擲本初大金剛文金剛慢印者左拳安腰。是押腰憍慢相也。故云慢印。右手抽擲者五鈷羯磨中印仰右掌爲抽擲勢也。今右手作金剛拳常右胸。是鈴杵印也。常振鈴作法先仰掌抽擲杵後常胸故。抽擲之有無雖不一準。其威儀只初後之不同也。又理趣釋云。本初者本來清淨法界也。左手作金剛慢印者。爲降伏左道有情令歸順道。右手抽擲五智金剛杵作勇進勢者。令自他甚深三摩地順佛道。念〻昇進獲得普賢菩薩之地文或傳云。金剛薩埵鈴杵印引開大日自證智拳印趣化他門之義也〻云此義大普賢金剛薩埵他受用身智也

問。金剛薩埵者東方阿閦所變也。今大日化他門之義。相違如何 答。薩埵有二種。阿閦所變薩埵身青色不持鈴也。大日所變薩埵身白色持鈴杵。是相違也。可知

眞言曰 [illegible]

理趣釋云。大樂金剛不空三昧耶大菩提心眞言[illegible]字吽字。者因義。謂菩提心爲因。即一切如來菩提心。亦是一切如來不共眞如體。恒沙功德皆從此生。此一字具四字義。亦[illegible]字以爲本體。[illegible]字從[illegible]字生。由[illegible]字一切法界衆生故一切法因不可得。其字中有汗聲者。一切法損減不可得。我有二種。所謂人我法我。此二種皆是妄情所執。名爲增益邊。若離損減增益即契中道文

大日印

如來拳印者。握左空指。空指是[illegible]字也。三種悉地軌云。[illegible]字是上方毘盧遮那大日如來也文五輪生死空輪不二也。故[illegible]字大日理智不二法性如來也。大樂金剛薩埵修行成就儀軌云。次想於頭上冠中五佛各依本形色。住本印威儀並跏趺而坐頂上毘盧遮那如來。自色。二拳舒左大指以右拳握初分當心文[illegible]字大日結如來拳印證也

問。此印結道場觀。其意如何 答。無量壽軌云。由此印及眞言加持故。則變此三千大千世界成極樂刹土。七寶爲地。水鳥樹林皆演法音。無量莊嚴如經所說文金輪王佛頂念誦法云。隨誦眞言以印加持自身。其處身器清淨與法相應。便以印加持道場中眞言七遍。其處變成金剛界宮。自然而有衆寶莊飾如佛淨土文金剛頂祕密最勝教王降三世極祕密法要文。同上故略之

如來拳印者。右拳智左拳理。此理智冥合成法界道場宮也。故用道場觀也。三種悉地軌云。[illegible]字則大日如來無見頂相。五佛所證大空智處寂滅眞如理智十方三世諸佛所證菩提場殊勝曼荼羅也文以此等可思合也。大日如來一切法門根源諸佛菩薩等之所依故。以如來拳印加持道場。穢土變成金剛界宮也

問。理趣釋云。持智拳印者希奇於事。表修行者具一切結使諸煩惱。纔結毘盧遮那大智印誦心眞言。等同遍照尊文既智拳印也。今何用如來拳印乎 答。如來拳印亦名智拳印也。大樂金剛薩埵軌。毘盧遮

那如來印說如來拳印也或說用智拳印者金剛界羯磨會大日智拳印也仁和寺流此印用𑖪𑖕𑖿𑖨𑖠𑖯𑖝𑖲𑖀𑖾是兩部不二究竟大事也云々

問智拳印與如來拳印有勝劣乎如何

答無勝劣也

眞言 𑖀𑖾

理趣釋云噁引字心眞言者具含四字爲一體𑖀字菩提心義如此字一切字之爲先於大乘法中趣向無上菩提心爲先𑖁引字者行義則四智印瑜伽教中修行速疾方便由集福德智慧資糧證成無上菩提正因義三字極長高聲𑖀𑖽字者等覺出證無邊智解脫三摩地陀羅尼門摧伏四種魔羅受十方一切如來三界法王灌頂轉正法輪第四𑖀𑖾字者涅槃義由斷二種障謂煩惱所知之障證得四種圓寂所謂一者自性清淨涅槃二者有餘依涅槃三者無餘依涅槃四者無住涅槃前三通異生聲聞緣覺第四唯佛獨證不同諸異乘則此四字是毘盧遮那佛自覺聖智四種智解脫文

問毘盧遮那者兩部中何乎　答或說云初段有二段初大日段也謂從經初至純一圓滿是大日段也從清淨潔白至段終金剛手也初段初大日胎大日第二段大日金大日也見經云々或說云宗叡請來曼荼羅有二種八菩薩曼荼羅中臺定印大日是諸會曼荼羅也十七尊曼荼羅金薩也說會曼荼羅中尊定印表理趣義實相般若定也理也但八菩薩智也金也十七尊定也胎也第二段毘盧遮那智拳印𑖀𑖾是不二意今經凡金剛頂中𑖪𑖽悉地故八菩薩中尊定印也實此毘盧遮那者初段八菩薩中尊教主毘盧舍那也於當品開自證門爲化他廣說其功德曼荼羅也理趣釋云毘盧遮那如來名遍照報身佛文此報身非顯教等他受用是祕密自證三身中報身也即第一段普賢自性金剛薩埵爲自受用第二段毘盧舍那爲他受用報身第三段釋迦爲化身也是只於一佛上以義別自性自受用他受用者自性之人望理智法云他受用也爲心外他受用之本質故對機說法本源也密教意者一切說法唯此他受用身說也理智所說法非能說人也故以教文暫雖分三轉只是唯獨一法身也

問序品大日種子𑖪𑖽字也今段大日共一佛可用𑖪𑖽字何𑖀𑖾字乎如何　答序品中臺大毘盧遮那大自證之本佛故𑖪𑖽字金界大日也當段即此教主大日出化他門於第四禪阿迦尼吒天宮成正覺其佛報身相也非○果酬答報三轉不二報身也爲利益故用𑖀字廓然不生不滅字爲理趣般若教主大日種子也以𑖀字不生之理體爲一經肝心事開題分明也經十七段併此字化用也故通云般若理趣也

降三世印

朱付云常所用之印也云々是大印也順逆各三轉一字明各一遍二小指相交立二風指立之降三毒義也理趣釋云由貪瞋癡爲因受三界中流轉若與理趣相應則滅三界輪迴因是故害三界一切有情不墮惡趣爲調伏貪等三毒也文實依此印明功力三毒即三轉曼荼羅也法報化之次第顯當段也是祕密三身也

眞言 𑖮𑖳𑖽

如前𑖀𑖮𑖄𑖦四字合成也

問今此降三世釋迦所變歟如何　答釋迦降三世二尊共大日所變也異別也別異也思之

觀音印

印相如次第以右小指立開之誦𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾如次第開之𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾八遍也表八葉蓮花伸小指開之大師御傳出理趣經法故用小指爲本小指者𑖀字也此經大意𑖀字廓然也又般若波羅蜜多者𑖀字不生之義也故𑖀字本不生智開發開蓮義也理趣釋云觀自在菩薩手持蓮花觀一切有情身中如來藏文菩提心論云凡人心如合蓮花文是開衆生本有心蓮以觀音大悲之智開敷義也以風指開之花依風開發故也阿彌陀等法用風指相應也或云用小指𑖀字本初之開敷自然作業也用風指修生義也云々

眞言 𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾

理趣釋云𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾字具四字成一眞言𑖮字門

者一切法因不可得義[梵字]字門者一切法離塵義。塵者所謂五塵。亦名能取所取二種執着。[梵字]字門者自在不可得。二點[梵字]字義。[梵字]字名爲涅槃。由覺悟諸法本不生故。二種執著遠離證得法界淸淨。[梵字]字亦云慙義。若具慙愧不爲一切不善。即具無漏一切善法。是故蓮華部亦名法部。由此字加持於極樂世界水鳥樹林皆演法音。若人持此一字眞言。能除一切災禍疾病。命終已後當生安樂國土得上品上生 文

虛空藏印

印如文也。理趣釋云。寶生之變化則虛空藏菩薩是也 文 寶生印者外縛中指寶形也。今此菩薩因位故。以[梵字]字風指作寶形也

眞言 [梵字]

此字師傳也。理趣經[梵字]字也。同釋云。[梵字]字者具四字表四種理趣行門。[梵字]字眞如不可得義。[梵字]字離塵義。[梵字]字一切法本來寂靜猶如虛空藏娑荼羅。[梵字]莽字一切法無我義。常與此心眞言相應故。身心無礙有如虛空。所求一切伏藏皆得現前。眞陀摩尼寶能滿一切衆生希求願故 文

上第三段殺生。即是殺害三界一切有情故也。第四段婬慾。即是諸慾說之故也。第五段盜。即是一切三界主故也。理趣釋云。殺盜一切有主所攝物。六分之一不得不與取罪 文 心地觀經云。一切人民所作惡業等。六分之一王所得也 文 準之人主於其所攝之人民六斎等所犯之罪殃。六分之一其主所得也。縱雖不自身之犯所攝之者罪不得也。六分者六根。其一意根也云云

問。常殺盜婬次第也。今殺婬盜之義如何 答。常東南西北次第也。今經東西南北之生趣也。故不普通也

拳菩薩印

印相如文。二拳相合是事業成辦義也。理趣釋云。由修瑜伽者得金剛拳菩薩三摩地。能成就一切眞言教中三密之門。是故廣瑜伽中說身口意金剛合成名爲拳。一切如來縛是爲金剛拳。是故佛告金剛手。若有聞此理趣受持讀誦作意思惟。由持身印得一切成就（此句梵本初功能。漢本在第四）由持語印得一切口自在。由持心印得一切智智。由持金剛印得一切事業皆悉成就疾證無上正等菩提 文

問。能成就一切眞言教中三密之門者。攝諸尊三密爲金剛拳歟。如何 答。金剛拳菩薩者十六生成正覺體。即大日果滿位也。理趣釋云。即於大十六生從金剛薩埵菩薩等。乃至金剛拳最後身便成毘盧遮那身也 文 即於第十五日之滿月中。具有以前之十五分明故。此第十五圓滿月體直是十六分月橫平等體也。是以瑜伽中一切諸尊三密金剛。皆悉可在金剛拳中也。理趣釋云。一切如來三祕密在金剛拳菩薩掌中 文 初後不二因果平等故。金剛薩埵與金剛拳一佛也。釋迦北方主。即名一切義成就。又金剛薩埵號一切義成就也。爲因在東方。爲果在北方。發心畢竟二無別意也。凡左拳上置右拳。是掌中如來隱物。是前十五菩薩三密功德。皆隱沒金剛拳三昧。即金剛拳一尊之上成就故。以義爲拳也。深祕云。合二拳者衆生胸中合蓮華也。即衆生現在初位之時。二水二心冥合全體現成三密本源。漸增長支分。後者還藏胸中不現。是金剛拳之實體也。甚深甚祕。凡付拳菩薩籠一字之大事。不可及廣談也

問。拳菩薩成正覺金界大日歟。如何 答。蘇悉地大日也云云

眞言 [梵字]

理趣釋云。[梵字]字是涅槃義。四種涅槃攝一字中。四種者如前所釋 文

文殊印

右劍印。當右乳上程。印面向胸持之。左蓮上向之。三度作切勢也。此非切根。以般若大空智劍一切開行者未敷蓮義也。經云。以自劍揮斫一切如來 文 同釋云。一切有情無始輪迴與四種識積集無量虛妄煩惱則爲凡夫。在凡夫位名爲識。預聖位至如來地名爲智。以四智菩提對於四種妄識。妄識既除則成就無惑法智。若不除妄執法則成法執病。是故智增上菩薩用四種文殊師利般若波羅蜜劍。斷四種成佛智能取所取障礙。是故文殊師利現揮斫四

佛臂也文經以自劍々云自者自性加持自
性本有智揮斫覺轉四佛臂四佛者八七
六前五四妄執也自性者九識也又加持
修生智斫生住異滅四佛臂也金剛頂經
云文殊以劍破斫一切如來右臂即斫在
纏如來厭離菩提心然而衆生不知己身
爲如來法性取意
問右臂々々有處云切在纏如來左臂々云
相違如何　答臂是作業之支分也大空
前斷事故云臂也右臂辨一切事德在之
左靜也故斫右臂說之歟但金剛頂經意
右生死左涅槃云事歟普通右出纏智佛
左生死在纏理衆生故切右臂歟理趣釋
揮斫四佛臂也文是則不說左右也可知
問文殊劍可切大日臂乎如何　答文殊
則自性本有智體故可切修生大日臂也
凡揮斫在纏如來臂故切凡夫合蓮花是
同一體義也

眞言　〔梵字〕

理趣釋云〔梵字〕菴字者覺悟義也覺悟有四
種所謂聲聞覺悟緣覺覺悟菩薩覺悟如
來覺悟覺悟名句雖同淺深有異自利利
他資糧小大不同以四種覺悟總攝一切
世間出世間文

轉法輪印

印相如文是云輪印也又云用小金剛輪
印有之也此尊十六大菩薩中因菩薩彌
勒也經一切如來入大輪如來文同釋云
是纔發意菩薩之異名也文輪者摧破義
亦輪圓具足義也

眞言　〔梵字〕

理趣釋云則誦一字眞言次誦四種輪般
若理趣運心遍周法界不久當得毘盧遮
那佛轉輪法王文

白寶口抄　理趣經法第三

虛空庫印

左右手各以空押地甲中間六指交也結
印後舞也三指交是定惠三股不二和合
義也左右地空相捻是兩部果體輪也々云
又右已成佛三身左衆生本有本覺三身
不二平等是眞實供養義也或云凡此流
習以此虛空庫段爲宗大意謂此段種種
供養嬉鬘歌舞也是大日供四佛之供養
也即自內向外以供養一切衆生本有本
覺佛爲最極第一供養也已成佛界雖不
得供養禪悅自然也不可有不足衆生佛
得供養與已成佛平等是爲眞供養也是
故小野一切事供時用此一字眞言〔梵字〕又
大供養會大日以〔梵字〕字爲種子是自受法
樂互爲供養義即以供養衆生佛爲本誓
云々
問衆生佛得供養與已成佛平等者意何
乎　答衆生佛者一切衆生本有本覺之
佛性也此佛性從本際以來爲諸煩惱被
覆蔽無由開顯無盡莊嚴恒沙已有於是
已成諸佛世尊以大悲本誓故以祕密盡
之方便令顯得自心成佛之義是名曰供
養令心自證者爲心法供養令色成佛者
爲色法供養也凡祕宗一切供養者皆是
開顯曼荼之幖幟諸佛菩薩之三形也知
之覺之名爲受供養又行者覺知諸佛之

萬德爲已成佛佛供養未成佛也。彼內四供者大日供四佛者蓋是謂也。如此內供外供皆是所攝虛空庫菩薩三摩地者也。然則諸佛利生之至極。衆生成佛之本意只在此段。此尊三摩地也。若十方三世諸佛世尊不由此虛空庫三昧成正覺者無有此處耳。或云虛空庫者虛空藏也。於南方名虛空藏（鈔八）於北方號虛空庫（鈔九）也。藏者納一切善惡物也。庫者出納也。南方自證故含藏執持。北方化他衆生故取出授與之義也云々

眞言 [梵字]

理趣釋云。[梵字]三身義。亦名無見頂相義。亦名本不生義。亦是如來毫相功德義 文 祕藏記云。[梵字]字以[梵字][梵字][梵字]三字爲體。阿字無字體在壓音中。阿字法身。[梵字]字報身。[梵字]字化身。是故有三身義。佛身及佛性。毘盧遮那經以五字眞言爲宗。如境界中見界會聖衆及餘一切事。皆當入十緣生句觀察不信而信之。唯當每係心於本不生際無留所現境。凡佛者捻有漏五蘊等身有無漏五蘊等微細身。如虛空者稱周遍法界理耳。非無其體。諸佛身者如千燈同時照而不障礙。唯佛與佛乃能見知。凡夫肉眼不得見。此喩之極莫過虛空。故曰如虛空 文

摧一切魔印

印相如文。是牙印也。金剛牙菩薩卽金剛夜叉也。此牙印者喩如世人以牙噉食諸味和合成一味。此菩薩噉食一切有情令成自證法界一味。故名牙菩薩也。瑜祇經說金剛夜叉云。入大悲盡三昧吞噉一切惡有情及無情等物。三世一切惡吞噉無有餘 文。云々

眞言 [梵字]

理趣釋云。[梵字]字具四義。一切法本不生義因義二種我義。由迷一切法本不生理爲一切煩惱因。煩惱因起二種我。我所謂人我法我。是故一切外道諸天執我執法。令彼調伏入金剛藥叉三摩地。卽思此菩薩一字心眞言入一切法本不生門。則離一切煩惱因。煩惱既離卽證二種我人空法空。斷顯眞如恒沙功德。卽超越三界九地妄心所起諸惑雜染。是故名爲摧一切魔大菩薩也 文

普賢印

金剛合掌者。十指則普賢十願也。交是十十無盡圓融無礙義也。兩掌日月輪合衍際因位滿也。法爾應住普賢大菩提心是也。理趣分云。一切有情皆如來藏。普賢自體遍故 文 是一切有情心中本有如來藏理則普賢自體故。如來藏理不壞諸佛萬德故。云建立如來也。此一切平等建立如來者普賢菩薩之異名也。普者周遍義。賢者最妙善義也云々

眞言 [梵字]

此菩薩金剛手菩薩同體。入降三世三摩地故用[梵字]字也

外金剛部印

內五股印也。此段毘盧遮那佛爲世間同類攝化說摩醯首羅曼荼羅也。是從五智內證生起故用五股也。或外五股也。是出外部故也。外金剛部者理趣釋云。云外金剛部者摩醯首羅等二十五種類諸天 文 又云。生死輪中爲對治彼等難調諸天建立五種解脫輪。毘盧遮那佛爲世間門類攝化。說摩醯首羅曼荼羅。若依世俗是名外曼荼羅。若依勝義則爲普賢曼荼羅。以事顯於理故。卽事卽理。理事不相礙故。卽凡卽聖。性相同一眞如也 文

問。教以理顯事以事爲本。今何云以事顯理乎。是同常途教如何　答。理世俗者胎勝義者金。卽事卽理事理不相礙者卽兩部宛然也。卽凡卽聖亦爾。性相同一眞如者。此眞如者非顯教無相理。是六大法界眞如也

眞言 [梵字]

理趣釋云。[梵字]字眞如義。眞如有七種。所謂流轉眞如實相眞如淸淨眞如正行眞如。唎字塵垢義。塵垢者五蓋。茂能蓋茂能生眞如。是故五趣輪迴生死輪中。爲對治彼等難調諸天建立五解脫輪 文

七母女天印

印相如文鉤召印也。或向身三度誦[梵字]招之。左作蓮花拳置左腰也

理趣釋云。七母女天者是摩訶迦羅天眷屬也。獻奉鈎召者以金剛鈎印能召一切

兩足多足諸有情類攝入者以金剛索印引入曼荼羅及引入佛道能殺者殺害毀壞正法損害有情者殺害不善心也能成者令修眞言行離世間障難速得悉地也文此殺不善心能成悉地鈎召一切有情入曼荼羅令證無上菩提義也七母女天者一左問拏二憍吠哩三吠瑟拏微四憍摩哩五印勞捺里六勞捺里七朱羅嚩弭若云〻見大疏十

問摩訶迦羅天眷屬文此天者大黑天神歟如何　答理趣釋云摩訶迦羅者大時義時謂三世無障礙義者是大毘盧遮那法身無處不遍文是迦羅翻時義歟即毘盧遮那遍一切處解脫法身體也是以事顯理也

眞言　[梵字]

理趣釋云毘欲字是生字一切法三有不可得欲字一切乘不可得由三有有情種種愛樂解脫不同是故如來出興于世說五乘所謂天乘梵乘聲聞乘緣覺乘大乘

三兄弟印

金剛合掌通印也理趣釋云嚴度羯羅三兄弟者是梵王那羅延摩醯首羅之異名也文又云此三天表佛法中三寶三身佛寶者是金剛薩埵法寶者觀自在僧寶者虛空藏此三寶者從毘盧遮那心菩提心中流出亦名三法兄弟以事顯理也文金剛薩埵爲佛寶事五祕密軌云金剛薩埵三摩地名爲一切諸佛法此法能成諸佛道離此更別無有佛文佛寶顯然也觀音爲法寶事蓮花部語密故也虛空藏南方平等性智理智不二位即上佛寶智法寶理此佛法和合事然也僧以和合爲本是如次身口意三密也以意爲僧事在四漫義此理智事如次法報化三身也如此三寶三身等互諸尊曼荼羅佛菩薩明王天等本來具足更無有闕減也今當段此三天以事顯理也是即事而眞道理世俗三天即爲勝義無相三身等自宗即身成佛豈可異求乎

眞言　[梵字]

理趣釋云[梵字]字者[梵字]字則一切法平等如虛空[梵字]字一切法言說不可得也

四姉妹印

金剛合掌通印也理趣釋云其第一名惹耶第二名微惹耶第三名阿而多第四名阿婆羅而多四姉妹者表瑜伽中四波羅蜜謂常樂我淨是也文略抄

眞言　[梵字]

理趣釋云[梵字]字眞言者一切法因不可得其眞言中帶[梵字]字詮一切法我不可得即成實相般若波羅蜜若欲修此天法者與此字相應亦契世間出世間三摩地威德自在一切見者皆得歡喜所出言詞所求皆從命文

五部具會

印外五股是當流習也餘流內五股印用之歟此五股二風直立之各具五智無際智之故圓備無量無邊三摩地智各各守自性理趣釋云此顯金剛部中曼荼羅皆具五部一一聖衆具無量曼荼羅四印等亦無量寶部中具五部曼荼羅四印等亦無邊蓮花部中具五部曼荼羅四印等同一清淨法界性也羯磨部中具五部曼荼羅等四印得至究竟無住涅槃也文五部諸尊不改一一佛位各各具五智圓滿自性法身一經肝心只在斯位故經祕種子等不說之印言共祖師相承之祕傳也不可藏口決云〻祕傳云當段五部具會瑜祇經序品本有金剛界五智也故印五股明一[梵字]四[梵字]也

最祕傳一[梵字]也常以一字心齊運三業故[梵字]即具[梵字]字仍五部具會在此一字經爾時薄伽梵無量無邊究竟如來者同釋云毘盧遮那異名也文此如來圓備各具五智無際智無量無邊三摩地智居中臺是遍法界無中邊住處也從無始之無始我身所具足片時無有滅壞一佛無有闕減皆同自性身也法爾道理無能所別故也

或同印　[梵字]

或同印　[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

或同印　[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

一字即五字五字即一字故何不苦歟只可得其意也流流諍鉾楯者也

五祕密

獨股印也前口決了

眞言　[梵字]

理趣釋云。[梵字]字亦如前釋文是指金剛薩埵種子也。凡今經金剛薩埵本有不二三摩地也。五部五智三摩地金薩埵五德也。十七段金薩諸德豎開示之也。猶開題云。理趣者從初吽字至于終吽字。其中甚深奧藏也文初品[梵字]金薩因義。終[梵字]果位義。是因果不二生佛同如故用重吽字也。理趣釋云。此五種三摩地祕密中最祕密。今說修行曼荼羅像。同一蓮花座同一圓光。中央畫金剛薩埵菩薩。右邊畫二種明妃本形。左邊亦畫二種修行者得阿闍梨灌頂。方可修此五字。所獲福利文廣不可具說文同一蓮花胎。同一月圓光金也。故兩部一體理智冥合也。一經所說雖多其精要祕密最後之究竟全在此五祕密。上來諸曼荼羅併從當品開出其義顯然也

凡此五祕密者一切衆生無始流轉之煩惱業縛之體。本有薩埵五祕密之曼荼羅也。彼蓮月等同之位者全在我等現在之初位。深可習之。又云。十界者五凡五聖。即不二爲五祕密。是自身當體也云々又云。縮三十七尊爲十七尊。縮十七尊爲五祕密。縮五祕密爲愛染王。故金剛頂經大日經不二爲理趣經。亦理趣經不二爲瑜祇經也。彼經序品三十七字縮愛染王品十七字。此十七字縮愛染王品五字。亦此五字。縮瑜伽成就品一字也。思之。或云。五祕密與愛染王習同一體故。依愛染王法壇中安置理趣經也。如仁王經孔雀經等法。

即愛染王用重[梵字]字。五祕密一體故也云々總別九尊十七尊爲世俗勝義之二。初段乃至第十段爲勝義。是金界也。十七尊乃至十五段爲世俗。是胎界也。然而今五祕密段世俗勝義不二義也

振鈴次事

振鈴之次上段段印明用之。不用本尊加持也。若付兩界行之時。金界振鈴之次不行羯磨會。從初段至終段次第用之。次八供養。次事供等也。付胎界行之時。振鈴之次用之。如金界。亦散念誦上本尊加持次用之。亦如來身會次用之也。但當流之習金剛界羯磨會是行佛菩薩。故今此段段即佛菩薩也。故不用羯磨會。以段段印明替補也。胎藏界振鈴以後猶諸尊印明也。故如來身會之次用之也。醍醐於權現前行此法時。上十五日付金界。下十五日付胎界也。若八祖御影供時。龍猛龍智金剛智不空胎藏也。善無畏一行惠果弘法金界也。但善無畏西天人灌頂時懸東故依金界行之也。此法以大日爲本尊。故依兩界行之。不用別行次第。仁和寺流依別行。即十八道以大日爲本尊也

遍知院僧正云。晴儀極信略次第也。廣次第急故心疎操也。略次第成身會許行之。灌頂時如此。勸修寺サコソキケ云々

散念誦事

本尊眞言十七尊總呪云々[梵字]次般若無盡藏眞言。次十七尊總呪也。此三種共本尊眞言也。雖然十七尊總呪別出之不苦歟。次理趣經云々

伴僧事

三力偈次讀經故無伴僧呪。但一字金後可滿一字呪也

御加持呪事

大日之時不動。金剛薩埵時降三世也

禮佛事

如金剛界大日三遍

迎請大鉤召　結界降三世　字輪觀五大

護摩事

部主段 金剛薩埵

自加持 外五股印總呪

召請 外五股印。以右頭指三招。眞言如自加持加。召請句四攝明

供物 同眞言。加息災句

撥遣 準召請以右頭指三撥。加撥遣句

本尊段

自加持 智拳印 [梵字]

召請 外五股印。以右頭指三招。眞言如自加持加。召請句四攝明

供物 同眞言。加息災句

加持物 如供物

撥遣 準召請以右頭指三撥。加撥遣句

諸尊段 三十七尊

世天段 加供外金剛部七母女天三兄弟四姉妹等各誦種子

外金剛部 [梵字]　七母女天 [梵字]

三兄弟 [梵字]　四姉妹 [梵字]

白寶口抄　理趣經法第四

懸理趣會曼荼羅事

理趣會曼荼羅者。以十七尊爲本。是金剛界九會隨一也。

或說云。懸五祕密曼荼羅也。理趣釋五祕密曼荼羅處云。其如金泥曼荼羅像東南隅是也文 此金泥曼荼羅者十八會曼荼羅爲本。是金剛智自筆薦福寺之曼荼羅也。凡諸曼荼羅合集之歟。人不見知。曼荼羅少〻有之。彼十八會中五五祕密當東南角歟

問。何故懸金剛界一會之理趣會曼荼羅爲本尊乎　答。今理趣經初段十七尊曼荼羅者。同理趣會曼荼羅也。故用之

問。初以大日爲本尊故。懸說經曼荼羅何。初品有二種曼荼羅乎　答。有重重義。先八菩薩曼荼羅者。經說會儀式。是序分也。以能說大日爲本尊。入正宗分有十七尊。今以所說十七尊爲本尊。故無不審也。或云。初段雖有二種曼荼羅。同本有自性因曼荼羅。故爲一段也云〻

問。此二種曼荼羅依憑如何　答。八大菩薩曼荼羅者。五智果德爲本。而具足三十七尊。十七尊曼荼羅者。十六大菩薩生爲本。其足三十七尊。相應經第八品有兩重三十七尊。全是謂也。委細在餘處。故初品有二曼荼羅者。共雖本有。猶於本有之中有從本垂跡。從因至果之二德也。雖有二曼荼羅不二。上而二也。非隔歷之二位也。此自證本有橫平等功德。自第二段竪開之示他也。第二段之八葉中臺大毘盧遮那大樂自證本佛。出化他門成正覺。其處卽第四禪阿迦尼吒天宮也。其佛報身相也。此報非因果酬答報。三轉不二報身也。南方理智能證他受用也。顯教遙指此位爲言語道斷之法身。更非其境界也。第三段已下至第十段。八大菩薩化他門也。第十一段降三世教令輪。教勅五類天等出外金剛部

問。前第三段與第十一段同異如何　答。恐前唯爲金剛部。此則通四部耳。第十二段外金剛會。外金剛部者。摩醯首羅等二十五類諸天也

問。上第二段與此第十二段同異如何　答。恐是本迹異也。第十三七母女天集會者。七母女天幷梵天母。是表八供養菩薩以事顯理也。但現文有四攝也。第十四三兄弟集會者。三天表佛法中三寶。三身乃至皆從毘盧遮那心菩提心中流出。亦名三法兄弟。以事顯理也。第十五四姉妹集會者。四姉妹者表瑜伽中四波羅蜜。卽常樂我淨是也。第十六五部具會者。是各具五智無際智意也。是明一經諸曼荼羅諸尊不二攝入義也。第十七段五種祕密三摩地也。上二種曼荼羅所歸兩部不二極位也。同一蓮臺胎。同一月輪金。故兩部一體理智冥合也。一經所說雖多。其精要祕密最後究竟。全在此五祕密。上來諸曼荼羅併從當品開出其義顯然也

本尊種三事

𑖮𑖳𑖽字者。祕藏記云。𑖮𑖳𑖽字以𑖮𑖄𑖀三字爲體。𑖮字無字體。在𑖀音中。𑖮字法身。𑖄字報身。𑖀字化身也。是故有三身義。佛身及佛性文 故此中臺大持金剛薩埵三身合一之尊形。三十七尊不二佛體。故以𑖮𑖳𑖽字爲種子也。守護經云。𑖮𑖳𑖽字卽是盧毘遮那眞身也文 故金剛薩埵中央大日身。理趣釋云。則成金剛薩埵毘盧遮那佛大悲行願身也文 又五祕密軌云。金剛薩埵是毘盧遮那身文 思之

問。今此金剛薩埵者十六大菩薩初東方金剛薩埵歟。如何　答。是非十六隨一薩埵。是三十七圓滿大持金剛薩埵也。經五祕密終說云。以十六大菩薩生得於如來執金剛位文 故知十六生圓備金剛薩埵。十六生圓備卽三十七圓滿也。既儀軌是毘盧遮那身。大日具三十六尊。開題云。大樂者大日如來文 大樂金剛薩埵之異名也。然爲中方佛部。今經始終併說金薩自證化他之法門。故以大安樂金剛薩埵爲中尊也

三形五股者。理趣釋云。金剛加持者表如來十眞如十法界十如來地。以成上下十峯金剛大空智處。加持者表如來於中道

十六大菩薩普賢智從此展轉流出共成
三十七位以成解脫輪大曼荼羅文金剛
大空智處不壞金剛平等不二本法從此
不二極位普賢智展轉流出三十七智也
於五股十峰中道有四重八葉是表定惠
十六大菩薩普賢智從此所流出三十七
尊者中道不二佛體也陀羅尼門諸部要
目不空譯云金剛杵者菩提心義能壞斷二
邊契中道中有十六菩薩位亦表十六空
爲中道兩邊各有五股五佛五智義亦表
十波羅蜜能摧十種煩惱成十種眞如便
證十地證金剛三業獲金剛智坐金剛座
亦是一切智智亦名如來自覺聖智若不
修此三摩地智得成佛者無有是處文此
五股十峰兩部五智五佛也亦五凡五聖
十界不二體也五凡胎本有五佛五聖金
修生五智也

慾金剛種[梵字]事

[梵字]字吾我不可得字也悟我白淨菩提心
也欲金剛者東方大圓鏡智自體卽以淨
菩提心爲慾又[梵字]字空義也空是吾我體
也亦空是木精東方爲所居故以[梵字]字爲
欲種子也

三形　箭

白淨菩提熾然如箭射中胸故以箭表菩
提心以此箭射第八識中俱生我執種子
成大圓鏡智也

觸金剛種[梵字]事

[梵字]字體因業不可得也因萬德圓滿佛因
也此因必待修行緣開敷沙羅樹王故[梵字]
字用行點也是南方解金剛種子也

三形　五股

五股者金剛薩埵也觸金剛抱持金剛薩
埵勢也表第七識卽妄緣第八識發我癡
我見我慢我愛之四煩惱卽由觸金剛加
持轉四煩惱成平等性智也

愛金剛種[梵字]字

[梵字]字第一義諦不可得也下有三昧點是
西方法部大乘中第一義諦兼蓮花定大
悲三昧也故以[梵字]字爲西方愛金剛種子
也

三形　摩竭幢

摩羯者於海中得自在大魚也呑噉一切
鱗悉爲其己身故意識者於心外妄情之
生死大海中能爲主上推知心內下分別
五識故於生死之海中有自在能轉此識
成妙觀察智此智能說法斷疑鎖開曉大
衆之疑慮皆悉令成佛也此魚置幢上事
妙觀察智五智眼高臨邪正不謬義也

慢金剛種[梵字]事

[梵字]字等虛空不可得也慢是高舉故云高
慢高慢滿足義也又五字時[梵字]頂輪字也
頂上十字羯磨是釋迦也釋迦卽慢金剛
也可思之又釋迦爲不空成就是無相寂
靜義也是[梵字]字之義也又慢空義也慢心
無實故又慢金剛大精進體也精進無相
也故以[梵字]字爲種子也

三形　慢印

二手作慢印此尊北方涅槃門成所作智
所作已辨故慢也依此印淨前五識身成
成所作智也

道場觀事

其上有五月輪上各有蓮華云云修行成
就軌云曼荼羅內諸座位先想月輪然觀
形色次說五祕密金剛薩埵色若素月具
諸嚴飾首戴五佛寶冠身佩赤焰坐白蓮
〇瓔端嚴而處當住大印金剛箭赤色居
於前而持弓矢金剛喜悅白色在右抱三
昧耶體金剛愛諸事並青處後持摩羯幢
金剛慾自在色黃居左二拳各當胯其頭
向左少傾次說四隅內供養金剛妙適悅
潔白供養以花金剛適悅性色黑爐焚衆
香金剛眼形服尙赤供養以燈金剛大吉
祥色黃持塗香次說四隅外供養金剛嬉
戲金剛笑金剛歌金剛舞其四外供養並
作純金色○四門承旨金剛鉤在前而作
青色金剛索居右而作黃色金剛鎖處後
而作赤色金剛鈴在左而作綠色略抄大
樂金剛薩埵軌說相次第大概同之也今
道場觀者五祕密尊之形色等依此不空
修行成就軌與理趣經所謂妙適乃至味
淸淨句是菩薩者十七尊句也是瑜伽行
人之十七重功德也金剛頂經說十六大
菩薩生瑜祇經說十五尊成身今理趣經
說十七尊作佛皆是一同也全無別開合
之不同也今十七尊四方四智各具四智
故十六位也加本有之性爲十七其本有

性者是普賢大菩提心卽一切衆生心中相續體也。理趣釋云。經云。所謂妙適清淨句是菩薩位者。妙適者卽梵音蘇囉多也。蘇囉多者如世間那羅那哩娛樂。金剛薩埵亦是蘇羅多。以無緣大悲遍緣無盡衆生界。願得安樂利益心曾無休息。自他平等無二。故名蘇囉多耳文妙適者卽金剛薩埵菩薩。是一切衆生本有普賢也。適順也。恒順衆生之故。三世常恒隨逐一切衆生刹那不捨離利生方便無有休息。故云妙適。又適娛也。如世間那男羅那女哩娛樂者。以世間男女婬欲成就一心平等之娛樂喩薩埵大悲隨逐衆生以四攝行故不違彼心方便引進也。蘇羅多者四攝也。四攝行之菩薩者能不違世間雜染也。身水精色者白色本有淨菩提心之色也云々

持五股鈴事

五股上下五凡五聖。卽十界不二表無勝劣。雖然五股是表五智。當胸者胸心也。一切衆生皆自心曼荼羅具五智義也。左手持鈴者左定也理也衆生也。故驚覺長眠之衆生令知心中本有之五智義也。但當左腰者腰跡[梵字]字本理義。[梵字]字者自性之[梵字]字也。實歸本有理智之自性。十界悉自受法樂也。故當腰止聲入自證義也云々又右持五股者表一切衆生本具之智三十七智無闕減。左持鈴者表一切衆生法然所具之胎藏法界樓閣之義也。瑜祇經云。儀形如薩埵。安立衆生界文故知一切衆生從本際以來理智具足爲金剛薩埵也。凡五股十六大菩薩初鈴四攝終也。以此兩手攝中間具足三十七尊義也。故三十七尊悉金剛薩埵之己身也。是云大普賢薩埵。菩提心論開說三十七尊之後云。其圓明卽普賢身也。亦是普賢心云々故知上三十七尊全攝普賢一尊身心也。凡薩埵有四種。且付教理行果之四法者。一切眞言乘教是名教普賢也。次金剛頂經普賢法身遍一切能爲世間自在主。無始無終無生滅性相常住等虛空等者理普賢也。次十六大菩薩中初金剛薩埵表月十六分明故。是爲行普賢也。次三十七尊總體大普賢金剛薩埵是果普賢也。今妙適金剛總統四種之普賢爲己身也

問。以三十七尊爲普賢。其證如何　答。不空心要云。大圓鏡智者是則三十七尊皆是名普賢。亦名具足大圓鏡智。如此智本有皆名自性清淨心也文菩提心義云。金剛頂經說三十七尊皆名普賢文儀軌云。金剛薩埵也。住大智印者從金剛鈴菩薩。次三十七智成自受用果德身文三十七尊具足大持金剛薩埵之條分明也

慾金剛事

前慾金剛者。赤色二手持箭。但左掌上安箭尻方。以右手空風火取箭筈如調之云々理趣釋云。慾淸淨句是菩薩位者。由修慾金剛瑜伽三摩地得慾箭清淨句。是故獲得慾金剛菩薩位文此慾箭者俱舍云。諸慾若不遂惱壞如箭中。以喩顯義也。十七尊釋云（不空釋）意生金剛菩薩以大悲慾箭害二乘心。所以手持是箭。而現其欲離俱幻平等智身文今慾者意生。意生者大悲。大悲箭也。能射二乘心故以金剛一乘甚深之心地爲大悲箭也。此箭是淨菩提心普賢內證之性也。一切衆生心內本有相續不斷體。是意生金剛之直體也。此大悲箭者或處彈繫。令悲增菩薩從生死向涅槃彈繫。令智增菩薩從淨土向穢土彈繫。也。欲理俱幻等者。釋論云。染非實染淨非實淨。皆是幻化無實自性文既染淨無自性故二法卽一體也。故云平等智身云々五祕密軌云。慾金剛者名爲般若波羅蜜。能通達一切佛法無滯無礙。猶如金剛能出生諸佛文理趣釋云。般若及方便智度悉加持法此及諸有一切皆清淨者。此是欲金剛明妃菩薩三摩地行。般若波羅蜜義攝也文欲菩薩云明妃。故出生諸佛說之歟。文殊云覺母此意也。般若是智惠義。故五祕密軌云。欲金剛者是惠眼觀察於染淨分依他性知一切此非有非無文可知。同軌云。欲金剛者持金剛弓箭射阿賴耶識中一切有漏種子成大圓鏡智文箭者表菩提心。有漏種子者業壽種子也。卽生死相續體故。以菩提心箭能射拂第八識中俱生我執之業壽種子。射取大圓鏡智萬德影現之淨心也

問。何故箭喩菩提心乎　答。白淨菩提幟

然猶如箭射中胸。故以箭表菩提心也。但舍云諸欲若不遂惱壞如箭中。可思之。五祕密軌云。欲金剛以菩提心箭鈎召一切有情安置佛道 文

計里計羅金剛事

五祕密軌云計里計羅理趣釋云髻利吉羅。義述同之。故計請吉音也。計里計羅是也。觸金剛者。白色以二手抱薩埵腰上。十指交也。理趣釋云。觸清淨句是菩薩位者。由修金剛髻離吉羅瑜伽三摩地得觸清淨句。是故獲得金剛髻離吉羅菩薩位 文 又云。欲等調世間令得清除故有頂及惡趣調伏盡諸有者此是金剛髻梨吉羅明妃菩薩三摩地。大靜慮義攝也 文 十七尊釋云髻利吉羅金剛菩薩。於中國之言名觸。以不捨衆生必令觸脫故。明觸性卽菩提故。所以住抱持相而現其觸淨俱幻平等智身 文 梵云髻利吉羅。此云觸。觸性卽菩提故。大悲哀愍衆生至菩提不捨。不捨故抱持。故云觸也。抱持是菩薩大悲抱起顚倒衆生也。依之修行佛道終至無上道。凡一切衆生斷惑修善之義。併觸金剛菩薩威力也。亦觸者不二義。以抱持表之。薩埵者衆生也。觸金剛是佛大悲也。故凡聖冥會爲觸金剛抱持義也。五祕密軌云。金剛計里計羅者。以虛空藏三摩地與無邊衆生安樂。極抱無邊衆生溺貧匱泥者。所求世出世間希願皆令滿足 文 四菩薩四方時觸是南方也。故云虛空藏三摩地也。故觸金剛表不二義也。同軌云。計里吉羅抱金剛薩埵者。表淨第七識妄執第八識。爲我擬我見我慢我愛。成平等性智 文 此觸菩薩抱薩埵者。第七識依第八識轉起。還緣第八識爲四煩惱也。是同觸菩薩從金薩出而抱金薩也。第八識薩埵之菩提心體故也。卽依觸金剛加持轉擬愛見慢四煩惱成平等性智也。同軌云。計里計羅抱印爲大方便金剛索。令證不染智 文

愛金剛事

愛金剛者。靑色。擧左手握摩竭幢中間。下右手握幢本也。理趣釋云。愛縛清淨句是菩薩位者。由修愛縛金剛瑜伽三摩地得愛縛清淨句。是故獲得愛縛金剛菩薩位 文 又云。如蓮體本染不爲垢所染諸欲性亦然不染離群生者。此是愛金剛明妃三摩地行。大悲所攝也 文 十七尊釋云。所謂悲愍金剛菩薩以悲愍故。以愛念繩普縛衆生未至菩提終不放捨。亦如摩竭大魚吞噉所遇一入口已更無免者所以持此摩竭魚幢。而現其愛縛捨離俱幻平等智身 文 此愛縛者以菩薩大悲愍心喩繩。繩能結縛物不解脫。今菩薩大悲愍念衆生不捨。方便引進猶如繩縛物不放。亦摩竭魚者其身長七百由旬也。於海中能得自在之大魚也。吹東風之時鱗皆向西。其時此摩竭魚向東開口。吞噉一切大小鱗類皆悉不殘收。已身不放捨。此菩薩以大悲攝持一切衆生都不放捨亦如此。五祕密軌云。愛金剛者是多羅菩薩。住大悲解脫愍念無邊受苦有情。常壞濟拔施與安樂 文 又云。愛金剛者持摩竭幢能淨意識緣慮於淨染有漏心成妙觀察智 文 此第六意識慮知者於心外妄情生死大海中能爲主。上緣慮心內下分別五識故於生死海中猶有自在能故。轉此識成妙觀察知。此智能說法斷疑鎖開曉大衆疑慮悉令成佛更無有遺餘也。故轉有情意識成妙觀察智。喩如摩竭大魚之能得海中自在吞噉一切鱗類悉爲其已身。同軌云。以愛金剛摩竭幢爲大悲金剛鎖。羂無量劫處於生死心不移易。度一切衆生以爲其道 文 此如摩竭魚處海中不移易。此菩薩鎖處生死海不移易也。今此魚置幢上故妙觀察智五眼高望邪正不謬之義也。深思之。同軌云。愛金剛者以大悲天眼觀見一切有情身中普賢體不增不減 文

慢金剛事

持慢印者。左右手金拳各押左右腰。殺儀相而少向右方頭傾左方也。此尊北方涅槃門成所作智所作已辦故云慢也。而向右方者守自證門頭傾左方者趣化他門也。理趣釋云。一切自在主清淨句是菩薩位者。由修金剛傲瑜伽三摩地得一切自在主清淨句是故獲得金剛傲菩薩位 文 又云。大欲得清淨大安樂富饒三界得自在能作堅固利者。此是金剛慢明妃三摩地行。大精進所攝也 文 金剛傲者傲慢不

恭義也。是慢金剛菩薩也。是即自在故。此慢菩薩能一切所作已辨。更無不成自利利他二利云々。十七尊釋云。金剛慢菩薩。以無上智令一切衆生悉證毘盧遮那如來體。於世出世間皆得自在。所以住傲威儀。而現其我無倶幻平等智身文今名自在主是謂也。五祕密軌云。慢金剛者是大精進波羅蜜。住無礙解脫。於無邊如來廣作佛事及作衆生利益文又云。金剛慢者以大精進爲般若金鈴驚。悟在無明窟宅所隨眠有情文又云。金剛慢者以清淨無礙肉眼觀一切有情。處在異生位雖塵勞覆蔽本淨淸淨苦。與大精進相應即得離垢淸淨文又云。金剛慢者以二金剛拳置胯表淨五識質礙身。起大勤勇盡無餘有情。頓令成佛能淨五識身成所作智文五識質礙身者心身受中身受在於五識身故云爾歟。六七相應惑也。五識唯貪瞋癡相應也

問。二金剛拳置胯云々其依憑如何　答。十七尊釋云。令一一衆生皆證毘盧遮那佛體以表我慢。如天竺人慢於前人以二手抱腰。以成不敬威儀便成慢。二手金剛拳抱腰之時不同世間我慢法。爲廣度利益一切有情便成印契文已上四尊赤白青黃四色者。赤南方火色。此爲前。白西方金色。此爲右。青東方木色。此爲後。黃中央土色。此爲左也。如是五菩薩名五祕密尊。是即本有薩埵也。祕密曼荼羅即一切有情內證具德也。迷之時癡愛見慢四煩惱緣第八識生死體。悟之時金剛薩埵內證五智也

八供四攝事

理趣釋云。見淸淨句是菩薩位者。由修意生金剛瑜伽三摩地得見淸淨句。是故獲得意生金剛菩薩位文是欲金剛女也。是心所欲爲見。此見有五見。見是欲也。十七尊釋云。金剛見菩薩以寂照大惠之眼於雜染界妙淨土乃至眞諦俗諦。唯見一切法勝義眞實之諦。不散不動。所以持意生之契而現其三昧之身文

觸金剛女事

理趣釋云。適悅淸淨句是菩薩位者。由修適悅金剛瑜伽三摩地得適悅淸淨句。是故獲得適悅金剛菩薩位文觸金剛女也。觸爲適悅。十七尊釋云。金剛適悅菩薩於身塵而得適悅淸淨。於生死解脫不厭不住。所以持觸金剛相。而現其三昧之身文人間欲愛時殊以觸爲悅樂。此是以不二冥合義爲觸淸淨也

愛金剛女事

理趣釋云。愛淸淨句是菩薩位者。由修貪金剛瑜伽三摩地得愛淸淨句。是故獲得貪金剛菩薩位文此愛金剛女也。十七尊釋云。金剛菩薩即貪愛而得淸淨。故遂能以貪積集功德智惠。疾至菩薩出住貪愛性。故所以持悲愍之契而現其三昧之身文是以法愛積集功德能利衆生是愛是愛念愚昧有情。終不捨故爲愛也

慢金剛女事

理趣釋云。慢淸淨句是菩薩者。由修金剛慢瑜伽三摩地得慢淸淨句。是菩薩故獲得金剛慢菩薩位文此慢金剛女也。十七尊釋金剛自在菩薩出入三界自在無畏。於生死涅槃而得大我之體。所以住金剛慢相而現其三昧之身文是即五祕密定惠也。而五祕密者一切衆生本有具德也。然分別定惠者約本有理體邊云定。約本有智心邊云惠也。直出之者一切衆生色心二法。經本來發心修行菩提涅槃是云五祕密定惠也。又中尊薩埵者第八識本有體也。菩提心論云。一切有情於心質中有一分淨性者是也。慾觸愛慢四菩薩者第七識癡愛見慢四煩惱也。此四煩惱常恒緣第八識。相續而不斷故本來凡夫也。今遇祕密藏最上自性會談話時煩惱即菩提生死即涅槃也。故直押云金剛薩埵五祕密曼荼羅也。即事而眞實談豈過之乎云々此慾觸愛慢之四金剛女者如次嬉鬘歌舞之內四供也

花菩薩事

理趣釋云。莊嚴淸淨句是菩薩位者。由修春金剛瑜伽三摩地得莊嚴淸淨句。是故獲得春金剛菩薩位文春金剛者是花供養也。謂春天草木者以花爲莊嚴。今外四供中花供養者。以春爲三昧故云春金剛也。十七尊釋云。金剛春菩薩能以菩提覺

花起供養雲海。亦以方便授與衆生作功德利以花。是春事遂以名之。故亦持華以爲其契文謂授與衆生者供一切衆生本覺佛令佛性平等。是令得覺了爲花也。故以春爲此菩薩三昧也

香菩薩事

理趣釋云。意滋澤清淨句是菩薩位者。由修雲金剛瑜伽三摩地得意滋澤清淨亦喜悅清淨句。是故獲得雲金剛菩薩位。金剛雲菩薩也。亦名雲金剛。是香菩薩也。夏殊香氣芬芸也。十七尊釋云。金剛雲菩薩能以法澤慈雲滋潤含識。亦以方便授與衆生。使無始無明臭穢不善化成無量供養香雲。以爐煙像雲遂以爲號。故持焚香器以爲契文凡煙香氣等入夏殊放旋得力。故以夏爲香金剛三昧。其香實體者如來大慈雲法界有情心地戒香也

燈菩薩事

理趣釋云。光明清淨句是菩薩位者。由修秋金剛瑜伽三摩地得光明清淨句。是故獲得秋金剛菩薩位文秋殊月光皓皓。故云光明也。十七尊釋云。金剛秋菩薩常以智燈破諸黑暗。亦以方便授與衆生。起無量光明供養雲海。以其空色清爽莫如秋時。依智光體遂以名之。故執燈明以爲其契文故此菩薩爲燈菩薩以秋爲其三昧義可知之

塗香菩薩事

理趣釋云。身樂清淨句是菩薩位者。由修身金剛瑜伽三摩地得身樂清淨句。是故獲得身金剛菩薩位文身樂者金剛冬菩薩也。冬世間五穀等必秋收冬藏故云身樂也。是依食身心安樂也。十七尊釋云。金剛霜雪菩薩能以五無漏蘊香塗衆生心體滅煩惱熱。亦以方便授與衆生起塗香供養雲海。以栴檀塗香解諸毒熱有似霜雪。遂以名之。故執塗香以爲其契文是故此菩薩爲塗香菩薩以冬爲其三昧事可知

鉤菩薩事

理趣釋云。色清淨句是菩薩位者。由修色金剛瑜伽三摩地得色清淨句。是故獲得色金剛菩薩位文十七尊釋云。金剛色菩薩以色清淨智於淨妙界起受用色身於雜染界起變化色身。爲攝來之事故以持鉤爲契文此四攝中鉤菩薩也。故云爲攝來之事也。今以色爲鉤者好色女人處不招諸男子來。是色鉤德也

索菩薩事

理趣釋云。聲清淨句是菩薩位者。由修聲金剛瑜伽三摩地得聲清淨句。是故獲得聲金剛菩薩位文十七尊釋云。金剛聲菩薩以聲清淨智能表十六種梵音。普周法界爲引入之事。故持索以爲其契文是索菩薩也。今以索令引入法界宮。故云爲引入之事也

鎖菩薩事

理趣釋云。香清淨句是菩薩位者。由修香金剛瑜伽三摩地得香清淨句。是故獲得香金剛菩薩位文十七尊釋云。金剛香菩薩以香清淨智發金剛界自然爲稱之香。入一切心以爲止留之事。故以持鎖爲契文此鎖菩薩也。以鎖縛而令不去行。故云爲止留之事也。止留者留步也。留者田三十步云留。只是步行義也。今以香爲鎖亦爲縛者。如香氣之能薰物洗浴不失。不失是香縛德也

鈴菩薩事

理趣釋云。味清淨句是菩薩位者。由修味金剛瑜伽三摩地得味清淨句。是故獲得味金剛菩薩位文十七尊釋云。金剛味菩薩以味清淨智持瑜伽三摩地上法味爲歡樂之事。故持鈴爲契文此鈴菩薩也。鈴適悅義也。故以味爲適悅者。依金剛自性本來清淨無上法味故卽得適悅也。故此菩薩持鈴也

已上慾觸愛慢四菩薩爲四波羅蜜。慾觸愛慢女爲內四供。春夏秋冬爲外四供。但理趣會以外供置內。以內四供置外。彼繪圖異說有十餘種。其中如常途說有之云〻色聲香味爲四攝菩薩。是爲定門十六大菩薩也。又爲金十六大菩薩。是十七尊形定門而住惠門十六尊也。故定惠十六大菩薩在此中。是一切衆生本有自心萬德煩惱菩提不二輪圓不覺之時煩惱爲表覺悟時菩提爲表理實談煩惱菩提自本是自家兩部曼荼天然法爾也云〻八

供四攝形色等者如修行成就軌。普賢金剛薩埵軌大樂金剛薩埵軌之說大概同之也

問。十七尊種子三形尊形共可觀之。今何十七尊初五尊種子三形尊形許觀之乎。如何　答。初五尊是五祕密也。以五尊爲本。今取五尊。自餘十二尊更不離圍繞也

問。今觀五祕密故與五祕密法一法歟。如何　答。是一法也。野決云。理趣經法此法相違事

種子

(梵字)五祕密　(梵字)理趣經

眞言

(梵字)五祕密

(梵字)理趣經

理趣經法就大日令行之時不及沙汰。尤可各別。以金剛薩埵爲本尊之時。與五祕密法何更有異。只五尊等位各別月輪。又住一月輪許差別事ニテハアレ。尊更以無相違。然理趣經五祕密法雖異本尊是同種子眞言何可各別哉。隨自餘事令差別別法可存之處。本尊印乍兩同印也。總呪又同眞言也。纔此兩眞言許令差別如何。五尊羯磨三昧耶印明更以無異。此外正念誦散念誦勸請發願讚等。凡心無差別。而種子與一眞言許相違之條如何サレハ五祕密法與理趣經法同法。可習。又別法。可習。可何樣哉。若一法習(梵字)(梵字)兩字。理趣經五祕密乍兩用之說習。(梵字)(梵字)眞言并(梵字)眞言。兩法。此法。用歟。彼。用可習歟。又此事許相違。(梵字)限理趣經法用之。(梵字)限五祕密法用之。并眞言各限一法。以前被注之定。差別。可用歟。理趣經與五祕密爲一法之條。無左右事候。如御定。以住各別月輪爲理趣會之曼荼羅。以住一月輪爲五祕密。然者今種子眞言互通用之義。更不可相違。而暫以重(梵字)字爲五祕密之種子事。聊由緒可候歟。案理趣釋之意。初段說十七尊之曼荼羅。是雖顯實相之理趣。諸尊暫次位各別主伴相分。此時者中尊種子(梵字)或(梵字)。而至終段說五祕密曼荼羅。是則初所說之理趣遂事理平等因果不二也。相卽互融輪圓具足。顯此義故。五尊同住一月輪坐一蓮花。此時種子重(梵字)也。此字是初因也定也。理也。後。果也。惠也。智也。兩重卽定惠和合亦理智不二之義也。仍殊用此字。卽此意歟。然者理趣經與五祕密。可謂一尊之淺深一法之始終者歟。又用(梵字)(梵字)眞言事。此明瑜祇經爲金剛薩埵之眞言。以此明名無不相應之眞言。說其故云。誦此明則於一切法證得平等無二無染無淨無違無礙之身文同雖金剛薩埵明。有此功能。故。尤相應于此法者歟。今師說存此義候歟。已上

白寶口抄　理趣經法第五

印眞言事

此印者五股印也。金剛界三昧耶會金剛薩埵印是也。此五股五部總表五祕密全體也。二中立合表金剛薩埵。薩埵有理智二身。是顯行者本尊本有各德不二。故立合二中也。五祕密軌云。金剛薩埵是自性身文又云。毘盧遮那佛身文故中股法界體性智位也。左大指欲金剛菩薩。是大圓鏡智位也。左小指觸金剛菩薩。是平等性智位也。右小指愛金剛菩薩。卽妙觀察智位也。右大指慢金剛菩薩。卽成所作智位也。是五尊居四隅義也

問。理趣會曼荼羅者。四菩薩位居四方。今印形相違如何　答。理趣釋云。右邊畫二種明妃。左邊亦畫二種文此五祕密段居四角也。可知

問。此印五尊總印歟。不亙十七尊歟。如何。答。擧五尊餘十二尊更具足。具有三十七尊也。此十七尊金剛薩埵心中本有之德故。今三十七尊悉是攝薩埵已身。此尊名爲普賢薩埵也。又云。五股印表兩身合體。是金剛薩埵智身冥會行者理身也。二中指二頭也。二水二風縛理智二身。左右手表抱合之形。二地二空兩尊左右足也。是表生佛本有不二意也

眞言事

〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕（本誓平等）〔梵〕（入也）大（平城灌頂文七紙）師云三昧耶梵音
唐翻本誓平等攝等義言平等三平等身
語心三密平等故亦名三部（四種曼荼羅）三部者佛蓮
金是也此三部佛各具四種法身如是諸
尊平等平等無有增減優劣之異是名平
等文又云〔梵〕〔梵〕〔梵〕佛法僧即三部也〔梵〕諸
法諦義諦則觀察不謬即觀音大悲三昧
〔梵〕我不可得則大空大空無戲論如來文
殊異名則大智惠門〔梵〕乘義字義乘不可
得義本有金剛薩埵無始無終無生滅性
相常住等虛空誰有運載運載已休故乘
不可得具此三德者名大日如來大日具
體只合此三字則攝得大日如來所有一
切功德智惠文〔梵〕者〔梵〕〔梵〕金剛薩埵之名
字也〔梵〕大日種子謂薩埵即因位菩提心
之體大日即果滿成正覺之位也而和合
成一種子是示因果不二染淨一體行不
二法性大日如來是也凡〔梵〕〔梵〕〔梵〕者佛蓮
金三部各具四種法身故胎藏四重曼荼
羅之全體具足終〔梵〕字者金界一院會之
大日九尊總攝之曼荼羅也故兩部法界
曼荼羅不漏一塵一法不二和融之金剛
薩埵眞言也經初段普賢自性金剛薩埵
自受用身不二法性大日如來也瑜祇經
序品大日同體也彼大日名普賢如來思
之五祕密軌云金剛薩埵者是自性身不
生不滅量同虛空則是遍法界身文又云
金剛薩埵者毘盧遮那佛身也文

總印事

獨股印者金剛薩埵智身與行者理身表
兩身合體二大指理智兩足也二水二風
外縛理智二身左右手表抱合之形是四
攝義慾觸愛慢也正入生死縛利衆生事
業成就相也二中入內理智冥合五祕密
敬愛作業是理智冥合表獨一法身本有
唯一薩埵體故名大獨股印也靜遍云二
大二小不傑立只外縛傳有之是月輪印
同一月輪內箭向心除忍願外八指一同
蓮臺歟內箭作四攝是金剛薩埵四攝五
祕密至極重也云〻
問以二中作四攝事有其說乎如何答
大樂金剛薩埵軌云結大樂金剛不空三
昧耶隨心印印相金剛縛屈中指入掌大
指小指舒而相合如獨股金剛以二中指
屈如鈎形鈎刺於心使以中指頭相捻如
索深相鈎爲鎖當心搖動爲磬奉請文勝
初瑜伽中略出軌云大樂隨心印前印箭
刺心驚覺三昧耶弱忍願如鈎狀相柱如
索吽極繞鎖鈴上下動搖稱斛文此等文
分明也是深祕義也但眞言有四攝句別
不可用四字明召引入自身召引縛令喜
是四智方便也鈎即四攝智引攝有情索
是善巧智令自他一體鎖是堅固智令大
悲堅固鈴是歡樂智令自他歡樂也故引
入令喜作成就也又縛住義本願圓滿故
令喜也云〻又此印名極喜三昧耶印初法
時委細口決了凡先五股印者五尊五德
表示各別今獨股印者五尊悉住同一月
蓮華理智不二內證故結獨股印也此二
種印明五尊總印呪也故本尊加持用之
也五尊羯磨印明五尊三昧耶印明者五
尊各別也本尊加持用否如裏付云〻

眞言事

〔梵〕（歸命）〔梵〕〔梵〕（大）〔梵〕〔梵〕（欲）〔梵〕〔梵〕（金剛）〔梵〕〔梵〕（薩埵）〔梵〕〔梵〕
〔梵〕〔梵〕（四攝）〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕（著也）（義）〔梵〕
石山普賢延命釋云〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕者是娛樂
義也此大士一切衆生授與世出世娛樂
故眞言中有此句以梵音釋義理歷劫不
可思議云〻或著者著微妙法故也亦捨邪
趣正義也云〻此眞言十七字者爲十七尊
種子眞言道場觀初取〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕五字
爲五祕密種子後〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕
〔梵〕〔梵〕〔梵〕十二字八供四攝種子也共爲一
眞言故十七尊攝在金剛薩埵之一尊故
爲總呪也凡一經十七曼荼羅攝此十七
字也

五尊羯磨印明事

金剛薩埵大智印羯磨印者金剛界羯磨
會金薩印故云羯磨印也是表羯磨身薩
埵儀形左手作拳安左胯是持鈴勢也右
空置掌中作抽擲之勢是持五股杵義也
十七尊釋云左持金剛鈴是適悅義置腰
之左表大我右持五股金剛是五智義轉
拳向外示衆生也文五祕密軌云薩埵大
智印者從金剛界（五股）至金剛鈴菩薩以
三十七智成自他受用果德身文此印先
段段印初段之時口決畢故略之

慾金剛事

金剛界羯磨會愛菩薩印也。軌云。二羽金剛拳。左羽想執弓。右羽持箭如射勢。即成此尊印身文慾金剛菩薩持弓箭故表慾金剛儀形也。大悲慾箭者彈擊義也。謂令悲增菩薩從生死向涅槃彈擊。令智增菩薩從淨土向穢土彈擊也

計里計羅事

金剛界羯磨會王菩薩印也。軌云。準前印二拳交抱於胸。即成此尊印身文觸金剛薩埵故表抱持儀形也

愛金剛事

金界羯磨會幢菩薩印也。軌云。準前二金剛拳。左拳承右肘竪左臂如幢勢。即成此尊印身文此菩薩捧摩竭魚幢故表彼幢儀形也

慢金剛事

金界羯磨會因菩薩印也。軌云。二羽金剛拳各安胯。向左少傾頭如禮勢。即成此尊印身文此菩薩依我慢押左右腰。慢心成就時必歡喜也。向左少傾頭者此義也。以喜菩薩印可準知之也。儀軌云。次應結四祕密羯磨印。即誦金剛歌讚。此讚四句。每結一印當誦一句。讚曰。口云。讚者今所舉讚。今次第分此讚四句用四菩薩眞言也。次第四菩薩羯磨四明也。總舉一處以爲儀軌次下既分四句爲四菩薩明。各印相如次第示之也。但愛金剛菩薩許讚時云娑嚩眞言時云薩嚩也。或云。此四菩薩次第先向所愛境生欲故生欲後有觸故觸後愛著故愛著故思自他別生慢心也。此理薩埵緣智薩埵行相也。理薩埵行者智薩埵本尊也。千心記云紙厚下造大日義釋云。菩提大貪以此貪欲因緣染著種種法界不思議色。猶如世人以染著六度不能自捨故成種々業受之身。故受灌頂時[梵字][梵字]立要誓汝從今已後愼勿斷貪欲以不斷貪欲故不斷世間佛種文凡此等即事而眞之理。則三密智眼之表相。智覺心之內德也。謂深開眞言祕藏明達密藏名字之所使然也。而變計迷情之前行欲事而墮地獄。未得爲得之中作惡業而入火坑。豈不悲乎。亦不愁乎。故大師十住心論云。惡平等者未得謂得。不同謂同。善差別者分滿不二。即離不謬文仍爲末資聊事擢揚而已云々

五尊三摩耶印明

金剛薩埵印事

此印大獨股印。前既口決畢。但今三昧耶印者四印故。示平等本誓。故二火平等性入掌中表心印。是即斷兩部不二深旨也。謂左胎界之五凡本有右金界之五聖本有也。故凡聖不二理智和融之體。即表獨一法身本有大薩埵。此位能所共自受法樂故生大歡喜。故名極喜三昧耶印云々又二火入內是箭義也。自證佛不謬本誓出化他射驚義也。即觸菩薩抱薩埵時以此極喜三昧耶印抱之。謂以弓箭向薩埵。誓不可住自證樂位。射之意也。又薩埵者生死體所化之人也。故射生死有漏之業因成大菩提之果義也。五祕密軌云。結金剛薩埵三昧耶印。作金剛縛。屈忍願入掌相合如前。禪智檀慧各相拄如獨股金剛杵。誦眞言曰○由結此印誦眞言故。神通壽命威力相好等同金剛薩埵文

慾金剛印

軌云。結慾金剛三昧耶印。準前印屈進力上節甲背相合。以禪智並押其上。誦眞言曰○由結此印故能斷微細無明住地煩惱文如以前金剛薩埵印者外縛也。慾菩薩開金剛薩埵德也。二風二空間穴眼精也。是眼能見境界發欲心。故表眼形也云々修行成就軌云。次結前三昧耶印。屈二頭指甲背相著如箭羽。並二大指押之合掌。金剛箭印文是三昧耶形箭印也。可知

計里計羅印

軌云。結計里計羅三昧耶印。準前印。右智押左禪指交。誦眞言曰○由結此印故能拔濟護持一切衆苦衆生界。皆獲大安樂三摩地文二空相重合觸義也。亦抱持之相也。

問。觸金剛者以五股爲三形。今抱持義非三昧耶印歟。如何

答。金剛薩埵者五股體也。抱持五股故三昧耶之意也

愛金剛印

軌云。結愛金剛三昧耶印。準前印。進力互相屈。忍願進力並合如眼勢。竪戒方相合。

檀惠亦然。誦眞言〇由結此印故獲得大悲解脫。憐愍一切有情由如一子。皆起拔濟安樂之心 文 二小指牙。二水鼻。二中指眼。二風二大口也。是摩竭魚形也。普賢金剛薩埵軌云。以前普賢菩薩印。二小指合竪。二無名指舒如針。二中指右押左內交入二虎口。屈二頭指各鈎中節。二大指並竪押即成 文 依此文者二中指頭少差出。從左右虎口如眼精也

慢金剛印

軌云。準前印。觸其二股。先右次左。誦眞言曰〇由結此印故獲得大精進波羅蜜。刹那能於無邊世界一切如來所作廣大供養 文 發慢心押腰故。以印觸左右胯表我慢也。此尊以慢印爲三昧耶形也。凡五尊羯磨印結縛羯磨身形故也。五尊三昧耶印者表三摩耶形。故云三摩耶也。或羯磨會縛立諸尊威儀形體。三摩耶會〈平等義〉之時令入我我入也云云羯磨會即身同本尊事業。三昧耶〈本誓義〉令本尊憶念本誓願。加持攝護行者也云云依此等義者結羯磨印。誦眞言成大菩薩身。後以三昧耶印言與五尊身堅住和合。爲一體不相離故。無時方亦無染淨。速成就大樂金剛薩埵身也

問。修行成就軌云。用二金剛拳放箭勢。眞言曰。弱嚩日羅地哩瑟智野計摩吒〇今三菩薩準之可知。若依之今次第印言相違。結三摩耶印誦羯磨言歟。如何 答。三印言者是定惠也。三定羯磨惠。以之爲習表不二故。金剛界略次第時以三印羯磨爲祕傳也。或云。三印本誓羯磨言證果也云云又云。表內證外用云云或說云。羯磨尊出利生門。成事業利衆生。云云如應身佛。應身說法爲詮故用眞言。三印住本誓悲願。應身出世依本誓也云云如此義門多多也

問。懸十七尊曼荼羅爲本尊故。道場觀十七尊圍繞也。何不用十七尊印言乎。如何 答。十七尊以初五尊爲本。是五智五祕密之義也。故道場觀出五尊種子三形尊形。仍取五尊自餘之十二尊更不離也。又金剛薩埵十七字眞言者一體故。十七字十七尊種子也。故總印言先用之。次五尊各別印言用之。但八供等印明等用之故略之歟

問。今以五尊可爲本尊歟。如何 答。野決云。五尊印明事。五祕密五尊一體。本尊印四尊印可習歟。是其定歟。又是如理趣會曼荼羅坐別月輪。然慾觸愛慢等之四尊羯磨印。三昧耶印非本尊印。別尊印用加可習歟。凡理趣經法所用之本尊。五祕密菩薩不用。一體金剛薩埵本尊トスヘキニヤ。又可何樣哉。又作五尊可爲本尊歟。若作五尊可爲本尊各別五尊可習歟。又如五祕密菩薩可爲一體歟。五尊體實雖一冥合。サラニ主件ニテ候ヘハ。四尊眷屬トコソ習候ヘ。然者印明可存其義候歟。但雖爲眷屬不似餘尊眷屬候歟。仍理趣經必可行五尊候也。理趣與五祕子細五祕密法如注進 已上

段段印明事

段段印言者。如前振鈴次段段印明用之。次八供養。次事供以下次第用之也。本尊加持者如常。先兩度本尊加持。金剛薩埵印明。次總印言兩種用之。第三度本尊加持。兩印言幷五尊羯磨。五尊三昧耶印言皆悉結誦之。前後大日佛眼如常。或初度本尊加持。兩印言次羯磨三昧耶印言皆盡之也云云

正念誦事

總呪者(梵字)等十七眞言也。是十七尊種子眞言故云總呪也

散念誦事

本尊二種者。(梵字)與(梵字)也。五尊者五尊羯磨明誦之也。是常樣也。或用三昧耶之眞言許事有之歟。或羯磨三昧耶十種明共用之也。讀理趣經事。阿闍梨大金剛輪一字前可時讀也

伴僧等事

三力金後可讀理趣經也

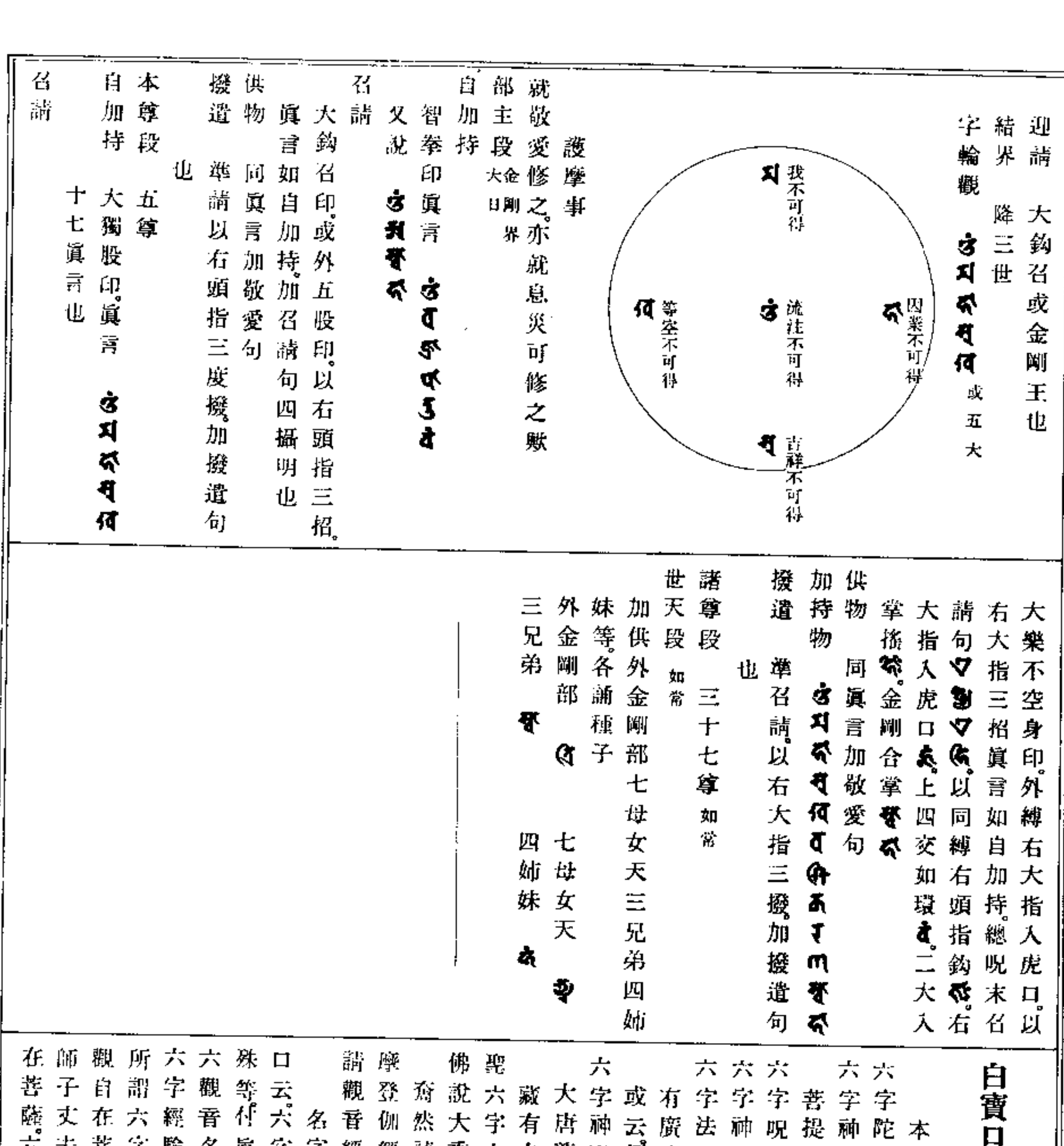
御加持

總呪者十七尊種子眞言也

禮佛事

三十七尊如常。次中尊三遍。餘一遍唱之也

讀事 如裏付也


迎請　大鉤召或金剛王也
結界　降三世
字輪觀　或五大

護摩事
就敬愛修之。亦就息災可修之歟
部主段　金剛界大日
自加持
智拳印眞言
又說
召請
大鉤召印。或外五股印。以右頭指三招。
眞言如自加持。加召請句四攝明也
供物　同眞言加敬愛句
撥遣　準請以右頭指三度撥。加撥遣句
也
本尊段　五尊
自加持　大獨股印。眞言
十七眞言也
召請

大樂不空身印。外縛右大指入虎口。以
右大指三招眞言如自加持。總呪末召
請句。以同縛右頭指鉤。右
大指入虎口上四交如環。二大入
掌搖。金剛合掌
供物　同眞言加敬愛句
加持物
撥遣　準召請。以右大指三撥。加撥遣句
也
諸尊段　三十七尊如常
世天段如常
加供外金剛部七母女天三兄弟四姉
妹等。各誦種子
外金剛部　七母女天
三兄弟　四姉妹

白寶口抄　六字經法上

本書事
六字陀羅尼呪經一卷　貞元　圓覺
六字神呪經一卷二枚　貞元　圓覺
菩提流志譯
六字呪王經一卷五枚　貞元
六字神呪王經一卷六枚　流布本
六字法一卷
有廣略兩本　大慈恩寺基法師撰云云
或云。經奧有之云云。珍錄外觀音法也
六字神呪王經驗記一卷
大唐龍興寺道邃三藏義眞記。小野經
藏有之
聖六字大明王陀羅尼經一卷　錄外
佛說大乘莊嚴寶王經四卷
爲然請來新度也
摩登伽經　三木有之
請觀音經一卷

名字事
口云。六字者。八字文殊六字文殊五字文
殊等。付眞言文字數立其名。今六字不爾。
六觀音名字也。是以六觀音爲本尊故也。
六字經驗記云。六字者觀自在菩薩異名。
所謂六字者。一大慈觀自在菩薩。二大悲
觀自在菩薩。三師子無畏觀自在菩薩。四
師子丈夫觀自在菩薩。五大光布施觀自
在菩薩。六大梵觀自在菩薩。若應負怨人

賦呪咀惡符書死人。爲濟度示現如是六字相 乃至 如是等惡術呪咀欲消滅人者。數清淨六字座稱念六字觀音名字 文 同儀軌奧云。以六觀音爲本尊。又以聖觀音爲尊耳 文 此軌既本尊有兩種。石山道場觀集以聖觀音爲本尊。薄雙紙亦同之。但當流以六觀音爲本尊。以聖觀音爲本尊兩樣也。本流三寶院黑六字差不用之。勝俱胝院傳黑六字故。依其傳覺洞院二傳共以奉授北院御室故。今祕鈔兩種道場觀令觀之也。雜鈔上云。以六觀音爲本尊之意。六字卽是六觀音意也。故本尊加持處六觀音印言皆書用之。六字六字意也 云云

私云。此雜鈔松橋一海已講書出也

或六字者。六觀音種子[梵字]之六字變成六觀音故。指彼種子云六字 云云

問。若依此義者。以聖觀音一尊爲本尊時不可云六字法歟。如何 答。六觀音者以聖觀音爲本身。故云六字法不苦歟。又聖觀音種子[梵字]字也。[梵字]梵語翻云六。故付[梵字]字云六字。是梵漢異也。或云。縛嚩枳帝濕嚩合二羅七字梵字[梵字] 觀自在也 是觀自在菩薩梵名有六字。故云六字也 云云 請觀世音菩薩消伏毒陀羅尼呪經云。若有衆生受大苦惱。應當淨心係念一處。稱觀世音菩薩。歸依三寶三稱我名。誦大吉祥六字章句救苦神呪曰

多姪他安陀詈般荼詈枳由詈檀陀詈先羯陀詈底耶婆陀耶睺婆陀頗羅祇毘質雌難多詈婆伽詈阿盧彌薄鳩詈莫鳩隷兕毘隷婆阿

爾時世尊說是神呪已。告阿難言。若善男子善女人四部弟子。得聞觀世音菩薩名號。幷受持讀誦六字章句。若行曠野迷失道徑。誦此呪故。觀世音菩薩大悲熏心化爲人像。示其道路。令得安穩。若當飢渴化作泉非菓蓏飯食。令得飽滿。設復有人。遇大禍對亡失國土妻子財產與怨憎會。稱觀世音菩薩名號。誦念此呪。數息係念無分散意。經七七日時。大悲者化爲天像及作大力鬼神王像。還本土令得安樂。但虎狼師子諸惡鬼瞰精氣。若有婦人產生難天惡賊盜其財物。阿難。當知。此如菩薩及是神呪畢定吉祥。常能消伏一切毒害。眞實不虛。普施三界一切衆生。令無怖畏。作大救護。令世受樂。後世生處見佛聞法速得解脫 略抄

問。經六字章句救苦神呪 文 六字名字約眞言也。此六字章句呪外界稱我名。故六字者非六觀音名字歟。如何 答。彼經下說偈云。大悲大名稱吉祥安樂人。恒說吉祥句。救濟極苦者。衆生若聞名。離苦得解脫。亦遊戲地獄。大悲代受苦 文 吉祥句者六字章句也。衆生若聞名者同稱我名之言。故知非神呪卽六字。稱我名者六字章句也。故六觀音名字眞言云之意也

或師云。或人云。六字經同本異譯。陀羅尼六箇字名有之者也 云云 宗觀闍梨云。此呪名有六。故云六字呪也。六箇字謬說也 云云

此兩義共不稱也。不甘心。其故六字經法云 外珍錄 六字眞言表六觀音 文 此文分明也。止觀二云。六字卽是六觀音。能破六道三障 文 菩提心義云。請觀音經有六字章句陀羅尼。天台引雜呪集。六觀音爲六字章句。破六道三障 文

私云。三障者業障煩惱障異熟障也

三井慶範法印云。六字卽是六觀音事。問。文殊五字六字八字呪。大日五字呪等皆如名有其字數。然而今請觀音經中六字章句陀羅尼有五十三字。其意如何。答。天台止觀云。六字卽是六觀世音 云云 妙樂弘決云。他云。三寶名各二字合成六字。又三寶名一字觀世音。三字合成字今皆不用。疏爲三種六字。一果報六字卽六道也。二修因六字卽六妙門也。三約六根以爲六字。可見本文。法門無盡故義非一條。今私加愚案云。六字神呪王經中大呪有百字。小呪有十五字。自餘之呪亦字數多。不可字數以爲名字號。如云佛胸表萬字。豈尋耶。彼經中不說六道六妙門六根。不可約此云六。六觀世音無一處具出六之文。難約此作此釋。然梵云[梵字]字。此云六亦云具足。可云具足章句。然今云六字章句歟。涅槃經云。沙云。名具足義 文 吉藏疏云。沙者翻爲具足 文 大呪經云。沙字門諸法六

自在王性清淨故文大論云。若聞沙字卽知人身六種相。沙秦云六文惠抱僧正無依無得大乘四論玄義記云。沙者譯云六。胡法以六爲具足義也文若爾梵可云沙字章句。漢可云具足章句。沙字中具六具足故。若離具足而釋六義卽難也。何故此呪名具足章句。解曰。餘呪或偏具滅罪德。偏具除病德。或偏世間願。或偏圓出世願。此呪威力能滿一切願。砂云具足章句具衆德義。所見本經問。若爾可云具足。何故云六耶。答。梵語多含。隨人心各記之。如四十二字。羅什玄奘不空等各別記之。又於諸梵文前後譯人各別翻之。私云。此義不審。如觀音一字呪梵有六字。所字有八字。難云。一字猶有多字。文殊八字呪其軌雖有八字文殊法寶藏經。其八字呪有梵本四十六字。又觀音六字呪。猶寶王經有六字。請觀音經有五十餘字。六字經有百字等。所譯加歸敬祈願等句故也。大品經云。沙字門諸法六自在性清淨故文大論云。若聞沙字卽知人身六種相。沙秦言六文法花六根清淨六字章句陀羅尼。以此意可消之歟。一切厭魅呪咀皆從六識妄分別起也。以觀自在妙觀察智。淨除一切六識所起妄想分別令消滅。彼呪咀厭禱故名六自在王性清淨。卽是六字章句陀羅尼也。現六觀音身能遊六道濟度衆生也。請觀音經意可能案之。如意輪六臂廣博體能遊六道文大威德現六頭六臂六足降伏怨家。皆觀自在王如來妙觀察智定力妙法蓮花經者是觀自如來法曼陀羅也。故以六根互用爲妙經力用也異圓記云大寶院僧正也大論人身六頭六相者。六根六境六識也。大威德六種六手六足卽表十八界云々

爾時觀自在菩薩說此眞言已而白佛言。世尊此眞言是一切蓮華部心。我今說是悉地法則。若每日晨朝於我像前作曼荼羅。散種種花誦八千遍。德不可與人語。更誦多少。漸若强記。若依此法能滿六月卽大聽明。凡所聞言皆領不忘云々。若滿六月每日誦一千五百。所求悉地皆得成就云々又云。每日造一百塔。乃至六月日々時誦者。於其國土一切災難消滅文私云。六月念誦文三箇所在之。與不動立印軌文意同異如何。能可見合之

請觀音經六字章句陀羅尼非眞言字數。是六觀卽六自在王清淨故。六自在王功德也

問。若爾只一觀音具自在王功德者。何大悲等六觀音名六字章句哉　私云。只一觀音名六字觀音也。大悲等六觀音者只是一觀音也。一卽六六卽一也。大威德名六神通六根淨等功德非眞言字數也。梵網經云。如是十戒應當學敬心奉持。下六品中當廣明文明曠疏云。言六品者梵網大本有六。六品恐是品名。以彼品中明六根等六六法故名六六品文以此釋可會今六字章句陀羅尼也。六根等六六法門故名六字。六六品意符合。六觀音者轉六識成妙觀察智。六自在王性清淨故名六觀音故。天台六字卽是六觀世音者。只聖觀音一人名六觀音。故知六者是觀音名也。大悲言今家義立。只是一往符當也已上大原云。師曰六字者非字數。是名字六也。六觀音利六趣故有六名字也請觀音經有歟行林云。問。六字者付經所說神呪有六字歟。答。人人推量有歟。六字呪佉知等有六字歟。然云不祥得無六字

問。既計之無六字。何可云哉　答。或驗記云。六字者觀音異名也。意云。觀音有大悲等之六之名字。故名觀音稱六字也。委見驗記。六觀音之名字之神呪云也已上圓云。一字金輪爲摧破一切衆生厭禱呪咀之苦。入六觀音大悲三摩地時。[illegible]一字成六觀音種子六字。故云六字章句也。又云章句必非字數歟云々

道場觀事

儀軌云。先結定印當臍下。次鑁字爲八功德水。其水中心欠字變爲寶山。其上有大樓閣○中心觀自在菩薩及蓮花部聖衆皆在中。內外供養男女諸天排扶也衆供具。定惠樂天奏諸音樂供養諸尊文驗記云。亦汲清淨井花水書六字置於座上。卽勸請六字觀自在菩薩。然後誦呪文石山道場觀幷厚雙紙薄雙紙等。依儀軌文用道場觀也。今此次第直心前觀道場。本尊依

大師御筆曼荼羅。其外口傳觀入諸尊故
非普通也
口云。金輪安中央事。六字經中不説之。眞
雅僧正記出種子曼荼羅。中央有金輪種
子。以之爲本説也。是大師相承祕傳東寺
一流規模也。此金輪釋迦金輪也。今經教
主故尤爲六道觀音主。又金輪有摧破之
功。降伏出世之魔軍。摧破世間之怨敵。故
安中央表此義。又小野略頌云。最勝觀音
馬頭尊文最勝佛頂一字金輪佛頂也。故
金輪觀音本身也。安中央尤有其謂歟
[梵]字事
口云。此[梵]字難字也。但[梵][梵]二字無差別。
何不苦歟。或云[梵]字謬也云々此字[梵][梵]
[梵][梵]四字合成也。先[梵][梵]返之フ也。[梵][梵]
返之ル也。仍フルム也。而ハヒフヘホ故。
ホ讀之。ラリルレロノ故。ルヲロト讀ム。
故ニフルムヲホロムト讀之也。字體[梵]
字有義。是三有二十五有等也。[梵]字離塵
義。離一切塵染成淸淨無垢也。[梵]字損減
義。是[梵]字諸諸有悉損減也。亦是摧破義
也。[梵]字邊際義。是大空智圓滿義也
大妙金剛甘露經云。修三摩地。當於自心
觀部嚕吽合三而成佛頂輪王形。量盡虛空
法界無有邊際。廻然淸淨得成佛身。無有
生死不轉肉身得無漏果文説四字功能
也。邊際[梵]字義也。淸淨離塵垢故[梵]字義
也。生死不轉肉身[梵]字有義。得無漏果[梵]
字損減生死得果義也

八輻金輪事
八輻輪瑜祇經佛眼品説之。又尊勝軌上
最勝佛頂八輻寶輪也。是八輻者摧破八
識相應惑障義故表八智。八智者胎藏八
葉尊出釋迦院顯八佛頂。是八輻輪義也
身黃金色事
大日金輪著五佛寶冠住智拳印。形服如
素月莊嚴法身也。偏同金界大日也。今此
金輪釋迦金輪羅髮形。身黃金色具三十
二相。此釋迦金輪胎藏界大日。蓮花部六
觀音等本身也
七金輪事
今此法以降伏爲根本。故以輪爲座。摧破
故也。金輪所座可爲八輻。摧八識之惑障
故也。六觀音輪可爲六輻。各摧破六識相
應之妄分別。生六自在王功德義。又利六
趣破彼三障事。輪輻能如摧諸物也
種子事
[梵]字正觀音。是胎藏八葉出之也。[梵]千手。
[梵]馬頭。[梵]十一面。[梵]准胝。[梵]如意輪。皆彼
尊法口決畢。故略之
三形事
六觀音共以蓮華爲三形。諸觀音皆蓮花
部尊故也
六觀音形像事
十卷抄云。本尊曼荼羅有多種。一者醍醐
方所有中尊一字金輪。周匝安六觀音。其
觀音形像持物未知本説。法成寺被造六
觀音之時。仁海律師進勘文云。依先師云。

依先師所傳注進之云々其文可尋之已
上
故入道殿注進六觀音像事。仁海[梵]大慈
觀音者。正觀音變救地獄道。身色青色也。
左手取青蓮花。右手施無畏也。大三股印
用本呪
[梵]大悲觀音者。千手變救餓鬼道。身色黃
金也。六面慈悲相。左手取紅蓮花。右無畏
也。蓮合掌
[梵][梵][梵][梵][梵]
[梵]又[梵]師子無畏觀音。馬頭變救畜生道。
身色青。右手取蓮。蓮上有梵篋。左施無畏。
梵篋印
[梵][梵][梵][梵]
[梵]大光普照觀音者。十一面變救阿修羅
道。身肉色。右手取紅蓮花。華上有花瓶。瓶
口立半獨股也。左施無畏。不動本印也
[梵][梵][梵][梵]
[梵]天人丈夫觀音者。准胝佛母變救人道。
合二小二無名內叉。二中指立頭付中背。
以二大付二頭側
[梵][梵][梵][梵][梵][梵]
身色紺靑。右取青蓮。左施無畏
[梵]大梵深遠觀音者。如意輪變救天道。三
股頭指如寶形也
[梵][梵][梵][梵][梵]
身色白。左持蓮。蓮上立三股杵。右施無畏
也
右六觀音形色名號如此。皆慈悲相也。大

略出摩訶止觀。予細之旨先師所傳記也
治安三年　二十二日　權律師
今尊形全依此文也。但種子觀宿明仙之圖出之。其中聖觀音種子許相違也。六觀音共二臂。一手持三形等。一手施無畏也。是卽金輪破他呪力能摧破怨敵等觀音呪咀諸毒藥所欲害身者。念彼觀音力還著於本人。故能施無畏也

黑六字事

口云。種子[梵字]。三形大刀也。此尊觀音所變故以[梵字]字爲種子也。三形大刀彼持物降伏器杖也。故用之勸修寺流種子[梵字]行不可得。是大悲利物能所業也。金寶同之。三形弓刀也。常喜院[梵字]未敷蓮赤。又云種子[梵字]三大刀。但息災時三形蓮花也云〻西院流種[梵字]三弓也。又云種[梵字]三塔。又云種[梵字]三弓。又左卷矢
大御室種[梵字]三矢。流流異說。師師意樂是多。仍略之

六字觀音事

口云。此尊名六字明王。又名六字天。又云黑六字。又云黑佛。又云六字忿怒也。佛說大乘莊嚴寶王經第四云。此曼荼羅相周圍四方各五肘量。中心安立無量壽如來。右邊安持大摩尼寶菩薩。於佛左邊安六字大明王。四臂肉色。白月色。種種寶莊嚴。左手持蓮花。上安摩尼寶。左手持數珠。下二手結一切王印。於六字大明王足下安天人種種莊嚴。右手執香爐。左手掌鉢滿盛諸寶。於曼荼羅四角列四大天王。執持種種器杖。於曼荼羅外四角安四寶瓶滿盛摩尼寶 文
私云。此經大宗新渡一切經中有之。四卷經也。常喜院云。成尋闍梨渡之云〻元海云。奝然錄錄入之云〻
此尊四臂肉色白月色云〻持物相違。其色白色故非黑六字。諸師多以此經爲證據。不審也。六字神呪王經呪咀退却敬愛成就法云。次說六字像。身相青黑色具四臂。右第一手持大刀。第二手擧日輪。左第一手持鋒。第二手擧月輪。大暴惡相也 文
私云。此尊四臂也。亦不說猿冠歟。坐立事不分明也

猿冠事

猿冠者表六識。觀音卽六識轉成尊故也。衆生從無始已來。意根不善貪著諸法。狂愚不了隨所緣境起貪瞋癡。如是邪念能生一切惡業。所謂十惡五逆。猶如猿猴亦如黐膠。處處貪著遍至一切六情根中。此六根業枝條華葉悉滿三界。二十五有一切生處亦能增長無明生死。十二苦事八邪八難無不經中。無量無邊惡不善報從意根生。如是意根卽是一切生死根本衆苦之源 文 是南岳大師法華懺法六識如猿猴喩之。又請觀音經說六字章句功能畢。以數息觀空六根六識文云。唯願尊者爲我解脫。眼眼識與色相應。云何攝住。耳耳識與聲相應。云何攝住。鼻鼻識與香相應。云何攝住。舌舌識與味相應。云何攝身身識與觸相應。云何攝住。意意識與學緣相應。云何攝住。諸顚倒相與顚倒相應。云何攝住。色聲香味觸與細滑相應。云何住。而此識賊獼猴走遊戲六根遍像諸法 文
此經又以六識喩獼猴故。六識邪見體以之爲其冠。是煩惱菩提之一致義也
西院流次第首戴蛇形。是六識煩惱體表蛇形也。流布六字明王圖像首戴猿頭。其頸蛇形也。是含兩樣歟

青黑事

口云。青黑者如不動等色。是忿怒明王通色也。表降伏。又顯黑業煩惱卽體。是煩惱卽菩提表示也

六臂事

口云。六臂者表六識。是六觀音六趣濟度義也。兩手三股印破六趣三障義也。三戟者除逆賊義。內破三毒煩惱賊。外降伏王賊。是天賊地賊怨賊也。大刀者摧破義。摧伏一切怨敵能令入佛道義也。日月輪者觀音所變形也。能照衆生迷闇表心眼開明之義也。日月事千手法時委口訣記之
問。此六字明王坐像歟立像歟。云何可觀之記
答。形像圖皆立像也
西院口云。身青黑色。六臂具足。左右第一結印。左第二 三戟 同第三 日 右第二 刀 同第三 弓 首戴蛇形。又有頭光。少向左方立赤蓮華。右足令屈膝橫付膝內云〻
此口訣不違世流布形像也。仍爲證矣。十

卷抄云。山前唐院有曼荼羅。題云六字天王。其中尊六臂六像。左右第一手作印或云六字代返閉印云々今四手持物如本圖。是尊未見本說。山人云。是尊像雖有唐院全無調度文書云々鳥羽殿丈六像是也云々已上

厚㮶紙云。六字明王不知說所。故人多迷之。近來出來明王也。見非嚴寶王經經文前引之尾略抄。但世流布像頗違也云々已上

聖賢闍梨云。大僧都御說。於六字法者偏外術也。就中黑色六臂。依白河院時。鳥羽僧正自三井經藏取被出云々其前不流布世。人不知之。件像外術神云々或云。天台請來也。六字天外法像云々已上依之。天台字天圖像尋見。彼曼荼羅六字天形像等。十卷鈔等出之無違。但左右有八箇月輪。其傍有星圖。尊下左右三狐有走勢。一狐是持箭二隻走。其上師子虎有走勢。尊四方鼠牛虎菟龍蛇馬羊猿鳥犬猪。各首頭從雲出。是十二時歟。其各各傍以胡粉書封字。實狐持箭封等偏似外術。故聖賢闍梨件像外術神云々但六字明王非嚴寶王經并六字神呪王經呪咀退却敬愛成就法。同被引厚造紙。形像流布雖違之非無本說歟。西院六字貞記云。六臂像如剛。文是既大師相承之記也。故彼流黑六字折紙自本相傳也。西院法印鳥羽院御宇。依院宣被奉修此法之時。先被尋仰云。所相承者曼荼羅之樣歟。將黑佛之樣歟。早可進折紙云々兩樣折紙共彼進覽之處。重被仰下云。兩方樣皆以神妙也。但有被衣思食之旨。付黑佛之樣可令修之云々仍付件樣被修了。上皇自本於黑佛殊依被信思食。鳥羽殿被安置丈六像歟云々

或記云。六字天事觀智律師令謁範俊僧正之次。件天像由來問之。僧正慇答云。大師甚祕樣歟云々此等大師相承之由。深初從他門圖像許被尋出之者。仁和寺醍醐流何修行之畢

不動大威德事

口云。貞觀寺經藏有種子曼荼羅御筆。中尊金輪六觀音圍繞也。無不動大威德。實鏡天等像。觀宿僧都圖有之。觀宿尊師御弟子。從貞觀寺次第相傳之歟。亦尊師口傳歟

問。不動大威德用之。其意如何　答。聖無動尊一字出生八大童子祕要法云。或降三世菩薩降天魔及三世貪瞋癡。或軍荼利菩薩調伏常隨魔。謂毘那夜迦及人魔。或焰魔特迦降伏龍魔及諸怨敵。或金剛夜叉調伏鬼魔及無智者。如是種種不可具說。不動明王恒隨行者。若天毘那夜迦。若龍若鬼所作障礙一時消滅文大威德者降怨敵。不動總伏四魔。故用二明王也。猶兩尊軌有證據也

合掌天子敎天等事

儀軌云。內外供養男女諸天扶衆供具。定惠樂天奏諸音樂供養諸尊文是敎天等供養諸天也

本尊多說事

一聖觀音

世流布經云。以觀世音觀照我身。觀世音觀照我身憐愍我故卽說呪曰文呪略之。請觀世音菩薩消伏毒害陀羅尼經貞元錄此中往々有六字章句之詞等。安然總錄以六字經等入請觀音部也。儀軌中心觀自在菩薩。及蓮花部聖衆皆在中云々驗記云。勸請六字觀自在菩薩。然後誦呪文石山道場觀集厚㮶紙幷薄㮶紙等。依此儀軌文以聖觀音爲本尊。通滿諸流用之也

或云。以正觀音一體爲本尊事有之。付之有祕事。正觀音面忿怒開口怒牙。形貌可觀之。降伏怨家入忿怒三昧地形也。事相祕事口訣者。付六塵事法不改當體。達悟理體之實相。故爲祕事口決也。是仁和寺一流祕事也。諸流無之。最祕忿怒形。三毒同時斷行位也。呪咀怨念源自三毒起。然而三毒源彼起一念迷心。而彼觀音大悲妙行。諸佛內證作業開悟之成怨親平等。何有怨敵乎。皆同住理智究竟大寂涅槃妙理也。如此深存之時時不發忘也云々

一曼荼羅

勝語集云。六字曼荼羅事。貞觀寺經藏得之

是種子曼荼羅也。[梵字]字馬頭種子。若空點消失歟。此曼荼羅六觀音像。仁海僧正注進狀云。依先師口傳云々。仍本文在之事歟

勝定房口傳云。問。六字曼荼羅根本云何有本說乎。答。未知本說。貞觀寺寶藏中此曼荼羅有之。但件本只以金輪爲中尊。以六觀音圍繞。皆種子許也。又二明王者石上月輪六箇天子。又以無之云々。又云。件曼荼羅六觀音像皆忿怒形。不知本說。小野僧正用之爲公家度度之被行未覺。尤可仰崇歟。已上

一蓮華部諸尊或圖曼荼羅。中央書聖觀音種子。千手馬頭准胝如意輪種子周次

第二院聖觀音前順迴

[梵字]蓮華部發生 [梵字]吉祥 [梵字]大明白身 [梵字]寂留明 [梵字]大吉祥明 [梵字]大吉祥變 [梵字]不空羂索 [梵字]多羅 [梵字]大吉祥 [梵字]毘倶胝 [梵字]耶輸陀羅 [梵字]白身 [梵字]多羅 [梵字]被葉衣 [梵字]勢至

次第三院多羅前順迴

[梵字]寅神 [梵字]卯神 [梵字]辰神 [梵字]巳神 [梵字]午神 [梵字]未神 [梵字]申神 [梵字]酉神 [梵字]戌神 [梵字]亥神 [梵字]子神 [梵字]丑神 [梵字]豐財 [梵字]婆羅 [梵字]白處 [梵字]都 [梵字]摩

次第四院午神前順迴

[梵字]日天 [梵字]羅刹 [梵字]帝釋 [梵字]月天 [梵字]梵天 [梵字]水天 [梵字]火天 [梵字]地天 [梵字]風天 [梵字]多聞 [梵字]伊舍那

如此圓曼荼羅也。南向圖也。是不知本說也

一五大明王

右六字次第云。五大明王爲本尊。懸五大尊像云々

一大威德

右次第云。以焰曼德迦明王爲本尊云々

此明王現六頭六手六足。又降伏怨敵消除呪咀。故用之歟

一六字明王

息災時付六觀音行之。調伏時付黑六字行之也。諸流通滿也

一今次第金輪六觀音不動大威德六字明王爲一曼荼羅。是皆合諸流義爲一曼荼羅也。是猶深祕也

白寶口抄　六字經法中

召請事

儀軌云。二手。右押左內相叉作拳。合掌相合。著左大指屈入掌。右大指曲如鉤。向身招之。眞言曰

唵阿盧利迦囉醯囉呬娑嚩{二合}賀{文}

依此文用蓮花部心印明也。招時三度召之。明三遍

結界事

次第不出之。軌云。次結界馬頭觀音印辟除結界{文}印言共如十八尊道也。順逆可轉之

問。儀軌中心觀自在菩薩{文}若聖觀音一尊以之爲本尊故。以馬頭爲結界歟。今次第以六觀音爲本尊故。馬頭即本尊也。何用結界明王乎　答。不動法以不動爲結界。降三世法以降三世爲結界明王事常儀也。是自結也。不苦云々

禮佛事

口云。玄祕鈔等禮佛南無六字章句觀世音也。常廣澤流禮佛諸尊漢號也。醍醐大旨用梵號故。今此法出梵號也。但是私云云々用否可任意歟

本尊加持事

先金輪印言

二手內縛。立合二中指。屈上節如劍形。並立二大指。屈二頭指合端置二大指上

[梵字]

或云[梵字]

次正觀音印言

二手內縛。右大指直立。勿著頭指之側

[梵字]

或六觀音音用之云云正觀音印明如前。或

祕印

二羽外縛。二頭指如蓮花葉。眞言如上

千手　蓮華五股印

二手合掌。二無名指二頭指端立交。少屈

二中指如蓮葉圓。二小指二大指張立

[梵字]或八葉印。眞言如上

馬頭

二手合掌。二頭指二無名指屈入掌。各相

背並二大指微屈。勿著頭指。如口形

[梵字]

十一面

金剛合掌置頂上。成本尊身

口云。今此印深叉也。祕祕說也。十指與

行者面相具成十一面也

[梵字]

准胝

二手內縛。立合二中指。屈二頭指附二中

指上節。開二大指附二頭指之側

[梵字]

[梵字]

如意輪

根本印

虛合。二中指如蓮葉。二頭指作寶形。四處

加持。眞言 大呪

心印

如前根本印。但二無名指二小指外縛 四處加持

[梵字]

心中心印

外縛。立合二頭指如寶形。二大指並立。二

無名指立合。二小指以右押左交立。四處

加持

[梵字]

如意輪印言三種共用之也

次觀宿傳印

口云。此印名根本印。或觀音印也。陰陽師

云反閉印也。祕云。此印名輪印。輪有摧破

義故。能摧滅呪咀怨念等也。印形表六輻

輪。是六觀音之義也。摧六道衆生之六識

戯論妄執。令得六自在王淸淨功德。故結

六輻輪印也。兩手和合理智不二故金輪

也。亦二手火空相捻。二輪是日月兩輪。即

金輪體也。自餘六指是六觀音也。或此印

六輪者。二手各火空相捻爲二輪。以右水

地如次押左風水亦爲二輪。右風押左掌。

左地押右掌爲二輪。合成六輪六觀音也

云云

問。裏付云。觀宿印。此印無所本書云云是非

本師相承乎　答。文泉云。觀宿明仙傳印

共或經說也云云

仁濟云。陀羅尼集經阿彌陀輪印。左右手

以二大指各捻無名指頭。右押左當心 文

以此印名輪印。觀宿僧都傳名輪印。其印

相是同也。頭指掌中サシチカヘルハロ

傳也。六字者六觀音。仍以彌陀部主印用

六觀音總印。頗得其道理也。更以彌陀輪

印甲六字印傳有之。大御室御傳也。其文

云。左右手各以大指押水指甲。定手仰申

惠伏也。覆相付。觀宿抄被存此道理者歟。

如何可思之。件輪印中指中指捻說也。無

名指捻最祕用部主印事祕也 已上

口云。次第注云。口傳左右大名捻云云以此

爲深祕云云此印形見裏付。此印殊爲習也。

其故彼集經說也。即黑六字第一手所結

印。二手各以大指捻無名指。左仰右覆各

別重之不相付。今世間所作之形像。祕彼

印水空中不令入指也。是則以本佛輪印

爲此尊印也。今大與水捻水空中令入指。

別口傳也

仁和寺流以是爲本。依經說故也云云

報恩院僧正云。觀宿僧都夢中所感得之

印也。仍說所無之云云

覺禪云。口傳云。以右大指捻右無名指頭。

以左大指捻左中指頭。左手仰掌。右手掌

覆。右頭指入左大指中指間。又以左小指

入右無名指大指間。以右小指左無名指

頭押。以右中指左頭指押也。口傳也云云

私云。此印水火兩樣之習。共結顯一印

歟

祕密集云。六字印。左手屈頭指中指。以大

指押頭中端。無名指舒。右手頭中指。左頭

中指屈中差入。無名小指。以左無名小指。

攞以右大指無名指小指端捻。加持四處。
眞如例云々
私云。印大別也。可尋之
眞言事
此眞言六句得意也。[梵字][梵字]句一[梵字][梵字]句一[梵字][梵字]
[梵字]句一[梵字][梵字]句一[梵字][梵字][梵字]句一[梵字][梵字]句一
或云。[梵字][梵字]句一右風指叩之。[梵字][梵字]句一右火空
叩之。[梵字][梵字][梵字]句一右風左水叩之。[梵字][梵字][梵字]
句一右地左水叩之。[梵字]句一右火空叩之。[梵字]
[梵字]句一左地以右掌叩之云々叩印事口傳歟。
差不甘心也
眞言無歸命句幷[梵字][梵字]字。儀軌無之。經中
兩處有此眞言。初無[梵字][梵字][梵字]字。後加[梵字][梵字]
許句也
惠什云。梵本兩僧正始所書付也。非唐土
本仍粗有失。二合三合字不辨。漢字相違
云々六字神呪經云。若有爲某甲作惡呪咀。
若作已若當作。若天若龍若夜叉若羅剎。
及與一切能作惡呪咀。悉皆滅之文
又云。衆惡都盡衆善補處願。此呪常吉。以
此眞實章句使某甲晝安夜安。晝夜常安
得受百歲得見百秋文
此神呪効驗等具見六字神呪經。亦如驗
記出
明仙傳印事
三股印也。儀軌名根本印。印相如軌。但軌
云。以二大指押無名指云々
遍口鈔云。六字法次印似被甲印。彼第一
印爲輪中故如何。其故指交以大指輪輪

印云也。大金剛輪印。輪形。聊似也。二頭輪
輻端。習二中網習也。已上或明傳印被甲
印也。是著甲冑全我身。降伏怨敵恐故也
云々石山云。大威德心印也云々
問。儀軌以此內三股印名根本印。故前觀
宿傳印非根本印歟。如何　答。厚雙紙云。
根本印。二小指二無名指叉入月。二中指
直竪頭柱。以風著二中指背。以二大指押
二無名指但少不著之
祕印都傳觀宿僧二手各以大指捻中指頭。而左
手仰掌。右手以掌覆。頭指入左大指中指
間。又以左小指入右中指大指間。以右小
指左無名指頭押。以右無名指左頭指頭
押成。加持四處已上
玄祕鈔云。印觀宿大僧都傳
聖寶御弟子
以二大指捻中指頭。仰定掌覆惠掌。以惠
頭入定大中間。以定小指入惠大中間。以
惠小指捻定無名指頭。以惠無名指捻定
頭指以此印爲根本印在口傳　眞言如常
又印
內縛。二中指立。屈二頭指捻中指上節。二
大指並立眞言如常已上
此兩文以二印互名根本印。可知云々
問。明仙者誰弟子乎　答。觀宿僧都尊師
灌頂御弟子也。明仙天台二會講師餘慶
僧正師也。但不見眞言宗也云々或云。明仙
僧綱補任等不見歟。有明詮人也。正心覺
云。明詮元興寺法相宗三會也。講元律師。

次僧都隱者也。此眞言不見也云々
正念誦事
次第云。本尊印呪云々[梵字][梵字][梵字][梵字]之眞言也
字輪觀事
五大如常。本尊呪者。[梵字][梵字][梵字][梵字]之明字義
尋之。可用字輪觀也
散念誦事
本尊仁云々二字不審也。[梵字][梵字][梵字][梵字]明外不
出次第。指何眞言云仁乎　答。實此事不
審也。但厚雙紙云。正念誦。聖觀音眞言次
六字呪。又寶王經眞言云々以之思之。寶王
經眞言加之云二歟。彼經眞言曰
[梵字]　[梵字][梵字]　[梵字][梵字]　[梵字]
唵三歸身命義　摩尼寶部義　鉢訥銘二合蓮花部　吽引調伏金剛部義
莊嚴寶王經云。蓮花上如來說此六字大
明王陀羅尼功德言。善男子所有微塵我
不能數其數量。善男子若有念此六字大
明陀羅尼一遍。所獲功德而我不能數其
數量。善男子又如大海所有沙數。我能數
其數量。若念六字大明一遍。所獲功德而
我不能數量乃至南贍部洲所有大河恒識
河等略有之多河。此一一河各有五千眷屬小
河。晝夜流入大海。如是一一滴數我能其
數量。若念此六字大明一遍。所獲功德而
我不能數量等云々
又云。說此六字大明陀羅尼時。四大洲幷
諸天宮悉皆震搖。四大海水騰涌。一切尾
那野葉叉囉刹婆等幷諸眷屬。諸魔作障
者悉皆怖散馳走文

又云。若有人書寫此六字大明陀羅尼。則同書寫八萬四千法藏而無有異。若有人以天金寶造作。如微塵數如來應正等覺形像供養所獲果報。不如書寫此六字大明陀羅尼中一字所獲果報功德文

又云。念此六字大明陀羅尼者。是人當得三摩地。所謂持摩尼寶三摩地。廣博三摩地。清淨地獄傍生金三摩地。金剛甲冑三摩地乃至遠離貪瞋癡三摩地如是等一百八三摩地云々

六觀音者。六觀音別別眞言也。結線者不結阿闍梨。此時承仕取之。渡伴僧中結之。經者阿闍梨讀六字經也

護摩事

就息災修之者。初火天段如常

第二部主段

觀想。心月輪中有[illegible]字。變成八輻金輪。變成一字佛頂輪王。身黃金色。住法界定印。印上有金輪。以微妙莊嚴飾其佛身。坐日輪蓮華臺。印內縛。立合二中指屈上節如劍形。並立二大指。屈二頭指合端。當二大指上。眞言曰

歸命[illegible]

次取一華投爐中成蓮花。上有[illegible]字成八輻金輪。即成一字佛頂輪王。身黃金色。住法界定印。印上有金輪。以微妙莊嚴飾其佛身

次召請印　准前印。以右頭指三招之

次四攝印　眞言曰

歸命[illegible]

諸供物眞言

歸命[illegible]

撥遣

結彈指印一度彈之。即誦眞言一遍奉送之

第三本尊段

歸命[illegible]

自觀

心月輪上有[illegible]字。變成蓮花。變成正觀自在菩薩。身青白色。頂上戴無量壽佛。相好圓滿。項背有圓光。左手持蓮花。右手施無畏

印結被甲印。加持四處。眞言

[illegible]

爐中觀　種子三形尊形如自觀

召請印　結前被甲印。以右頭指三招之

次四攝印眞言

[illegible]

諸供物眞言

[illegible]

加持物呪　全如上同觀念。如常息災法

撥遣　准召請印。以右頭指三撥眞言

[illegible]

第四諸尊段

自觀

心月輪上　金輪六觀音不動大威德種子三形尊形等如道場觀

自加持　金輪印明。如先

爐中觀　如自觀

召請　大鉤召印

諸供物

一字呪。加息災句。六觀音呪。各加息災句。二明王呪。各加息災句

撥遣　印彈指眞言

[illegible]

第五世天段　如常

[illegible]

七曜二十八宿後唱[illegible]山尾河尾奧深名號。誦普供養眞言供之。是呪咀神等也。就調伏修之時

第一火天段　如常

第二部主段

自觀

心月輪上有[illegible]或[illegible]變成棒或劍變成大威德明王。六面六臂六足。身乘青色水牛持種種器杖。以髑髏爲瓔珞。其身青黑色。無量由旬遍身火焰。如劫火燒炎

根本印　內縛。二中指直立合。眞言曰

[illegible]

爐中觀　如自觀

召請

心印如前根本印。舒二頭指屈如三戟叉。以右頭指三招之。眞言同前。加召請句四攝明

供物　同眞言　加調伏句　[illegible]也

撥遣
准召請。以右頭指三撥。眞言加撥遣句
第三本尊段
自觀
心月輪上有[梵字]字。變成大刀。變成六字
觀音身。頂戴猿冠。形色青黑。具足六臂。
左右第一手倶作三股印。左第二手持
三戟叉。右第二手持大刀。左次手持月
輪。右次手持日輪。調伏怨家成就萬願
形也
自加持　印被甲。三股印。眞言曰
[梵字]
爐中觀 如自觀
召請
前被甲印。以右頭指三招之。眞言同上
加召請句四攝明
供物　同呪。加調伏句。[梵字]
加持物呪　全同呪也。同觀念 如常調伏法
撥遣
准召請。以右頭指三撥。眞言加撥遣句
第四諸尊段
自觀
心月輪中有[梵字] 或皆[梵字] 如次成劍
五股三股棒牙 或皆鉤 變成五大明王。形
像如常
印五大尊各別印明
或外五股印。慈救呪 以之爲祕也
爐中觀 如自觀
召請
大鉤召印明。或外五股印。以右頭指三
招之。眞言。慈救呪 可用之也
供物
五大尊各眞言加[梵字]
供之。但不動三杓 四大尊各一杓
撥遣
准召請。以右頭指三撥。眞言加撥遣句
第五世天段 如常
但七曜二十八宿畢加供呪咀神等。普供
養眞言
末[梵字] 一杓
同末[梵字] 一杓
同末[梵字] 一杓
同末山尾[梵字] 一杓
同末河尾[梵字] 一杓
同末奥深[梵字] 一杓
如是普供養言末加誦之。可供之歟

白寶口抄　六字經法下

燒三類形事
口云。三類形各七枚重之。紙細切結之書
面仰上。先人形。其上地狐。其上天狐。三結
重上入小土器。亦小土器不覆蓋。落故只
重樣可置之也。右脇机頭方向外。或此頭
偃臥也。或不定之云云 護摩了未置鈴杵。不
滿大金剛輪呪以前。先取蓋置脇机。乍土
器取之置金剛盤上。三形向爐方也。如次
第加持。但不結印。只慈救呪幷大威德大
呪各百八遍滿懸也。次以獨股誦降三世
大呪二十一遍加持之。加持畢乍土器置
爐左方 行者左方也 緣上。以箸挿彼付爐火入本
器。本尊呪誦[梵字]眞言。三類形如次
先天次地次人也 燒之。燒畢其灰拂入爐灰中。カキ
交ヘテサテアル也。本燒本燒之覆蓋不
令散。每時用同器燒加前灰也。此灰取少
計。送結線時相具送施主。和湯令飮之也。
自元海時不送之故。當流不送之由可云
也。餘流猶送之歟。但仁和寺流不送之爲
師傳也。今次第送檀越令服之由有之。是
本樣也
燒彼觀念事
儀軌云。先燒天狐。次燒地狐。次燒人形。能
內護摩投爐。非是損人身斷其命根。但爲
燒滅其所作惡事不令成就。消滅彼種種
不善貪瞋癡爲本所起妄想分別之垢。不

復動作也。心懷慈心能應觀練內護摩儀也。作調伏法慈心爲先。內無慈悲自損損他不識佛意。何堪護摩。思之燒了 文

次第云。觀相一切衆生依作業輪廻。淨除此業得解脫灌頂名 文

祕決云。得解脫灌頂名者有二意。一約所調伏之衆生。謂淨除輪廻業彼衆生得解脫灌頂名也 爲言

祕異本云密集云。觀念汝等依煩惱業障。久沈淪生死爲人作惡。今以正觀智火燒貪瞋癡三毒。如此觀 云々

解脫者三點中解脫三部中佛部也。各擧一顯二。灌頂者祕藏記云。灌者諸佛大悲。頂者上之義。菩薩初地乃至等覺。究竟還妙覺時。諸佛以大悲水灌頂。卽自行圓滿得證佛果。是頂義也 文 故知所伏衆生顯三德祕藏理。至究竟果滿位之義也。二約能降伏之行者。謂行者發菩提心住大悲心。調伏違背菩提心輪業。是諸佛之行故云爾也。故小野僧正護摩達麼云。調伏者凡住大威怒頓斷煩惱障名也。行者爲顯無上菩提修三摩地法時。天魔鬼神等恐滅自界令彼退還。此故內發大菩提心住大慈悲心。外現猛惡威怒之形。調伏違背菩提心 略抄

口云。灌頂者等覺位之異名也。仁王經云。普灑甘露法。燒三類形之三毒變灰故云解脫。彼灰和平等水令服施主故云灌頂。是變毒成藥故也。又解脫者三解脫門歟。

灌頂者三種灌頂歟。具如祕藏記矣

或傳云。解脫灌頂者法身理也。故一切衆生法身理令契當爲調伏怨家也 云々

問。調伏怨敵等斷衆生報命。非背菩提心幷慈悲心乎。所以又於大悲門中尤宜極救令其安存。是龍樹論釋故。爾者如何 答。理趣經云。設害三界一切有情不墮惡趣 文 理趣釋云。由貪瞋癡爲因受三界中流轉。若與理趣相應則滅三界輪廻因。是故害三界一切有情不墮惡趣。爲調伏貪等三毒也。故得速證無上菩提 文 此文思之

問。斷三毒不墮惡趣。大小通滿之定權實大同之習也。何爲規模之說。就中又違祕宗起盡乎 答。或人云。調伏邊設害衆生不墮惡趣 爲言 所謂害衆生報命時觀斷貪瞋癡。殺彼理趣相應故不墮惡趣也。故釋相符 矣 木幡義云。貪等煩惱是生死相續業因也。斷彼生死自息。業因亡果報可滅。故知斷業因施生死連續。是設雖害衆生。與理趣相應故速得菩提也 爲言

私云。後義爲勝。順菩提行歟

問。斷三毒之時報命又息。死人外衆生幷行者又可被害。無明一故。爾如何 答。龍樹釋云。無明雖一相續別故。斷及不斷各各不同 文 可思之

問。若爾既怨親著別慈心偏頗。何云大慈乎 答。御口云。調伏法是輙不可修。深智所行。淺智何修乎。六字軌云。作調伏法慈心爲先。內無慈悲自損損他。不識佛意何堪護摩。思之燒了。此中有味。深思當見而已

又後三條院令成尊僧都修調伏法給。字治殿 賴通 聞此由給ツフヤカレケルハ。於戲御願成就則某成佛無疑者歟 云々 誠殊勝名言。諸人感心 矣 慈心爲先軌文可思之 云々

私云。慈悲普遍故反可有自他俱損之失。怨親差別故。又可無平等慈悲之儀。進退惟谷。佛意何側。然誠論之者。相不礙性故。慈悲普及性不礙相故。怨親亦分。例如以性平等義取衆生命。而依相差別義歸諸佛故。通法釋云。相不礙性故見一味。性不礙一多自在 文 故知准彼以知性相無礙一多圓融名深智觀門。又云知佛意歟。此事欲談則佛意難測。欲默則觀念難辨。愚案謬錯歟。賢暫判定耳

御自筆云。又一義云。護摩攝云。大日如來爲衆生常恒難修護摩。何‥一切衆生不蒙利益乎 取意 答。以自智力可成就。不可依他智力 云々 取意 自業自得義歟。又問。然大日護摩有何力用哉 云々 取意 答。億劫生死中適發大菩提心。是其力也 云々 又問。然凡夫阿闍梨爲施主修之。見有隨分益。如何 取意

誠已背自業自得儀歟

答。大日疏第十一云。行者自心無垢障故

即有大勢力能。又爲衆生隨分除障。由彼我無障因緣故。即能隨事成就也 文 此答意依行者施主感應因緣得益心歟。不爾者初重問答大日護摩非自智力故無益。今又依行者自心無垢勢力。施主隨分得益云々前後已相違歟。何感應之因緣之由私加料簡也。尙可尋之。若依此義。以感應之因緣一人怨家之外。不得滅罪命盡之益歟。然者自他俱損之難。怨親差別之失可遮之歟。但此文不出性相互不礙義歟。通法釋誠肝要歟。請加取捨矣。又一成一切成已成如來知見。理具加持成佛分齊歟。今義又准之可料簡歟。如何 已上

延命院誡云。依小緣莫修三角法 云々

問。非未覺分者。何故如種來四種法中說調伏法乎　答。演密六云。疏釋息災護摩。先須作降伏等者。謂若不先作降伏。祕爲頻那耶等所留難故也 云々 疏七云。如是等字義類。當知是忿怒等諸尊教者眞言。可作降伏攝召用。如說噉食義者。噉食謂令諸忿怒等吞滅一切毘那也迦之類。果如所言諸佛則有殺衆生罪。今此宗明義。所謂毘那也迦則是一切能爲障者。此障皆從妄想心生。若能噉食如是重障使心目開明。當知是名眞忿怒者。以此依字門噉食一切衆生障。則是如來所使行如來事。餘以類推之可解也 文

理趣釋云。若有人聞此理趣受持讀誦。設害三界一切有情不墮於惡趣。爲調伏故疾證無上正等菩提者。害三界一切有情者。由貪瞋癡爲因受三界中流轉。若與理趣相應則滅三界輪迴因故。害三界一切有情不墮惡趣。爲調伏貪等三毒也。故得速證無上菩提。是故如來密意作如是說 文

問。依此義者調伏煩惱者實調伏有情義無之哉　答。有之。太賢師梵網經疏引瑜伽論云。菩薩若見欲作重罪發心思惟。我若斷彼惡衆命當墮地獄。如其不斷彼罪業成當受大苦。我寧殺彼墮那落迦終不令其受無間苦。如是於彼或以善心或無記心知此事已。爲當來故深生慚愧以憐愍心而斷彼命。由此因緣於菩薩戒無所違犯生多功德。此關煩惱故無違犯。意樂善故生多功德 文 已上

底哩三昧耶儀軌下云。若欲令燒設都嚕攣者。取稻糠燒當燒之時。想惡者以索縛彼捨都嚕。將向南方。困苦吐血。彼等族類皆得存也 文

大威德軌云。若有惡人怨家於善人起惡瞋意相厄害者。作三角檀安像壇中壇底書彼人形或書姓名。結劍印忿怒勵聲。日日三時念誦一七日。其惡人或患惡疾或患惡瘡。或身喪滅 文

又云。像前作三角壇。取黑泥作設都嚕形作臥。於腹中著驢糞。又取驢骨作橛五枚長六指。一一橛各誦眞言一百八遍。以橛針左右二肩二橛。針兩髀。一針心上○其設都嚧即患病吐血而死 文

私云。設都嚧者怨家名也

問。此等文即斷生命。如理趣釋者斷三毒。不墮惡趣者何爲經威力乎。如何　答。理趣釋意者。三界有情以三毒爲體故。現害三界有情與理趣般若相應故云不墮惡趣也。凡如此經釋者皆是有隱術之意。故輒不可加稱判。但聊述師說者。若有惡人由貪故發瞋恚。發瞋恚故。成非法愚癡行。既爲入地獄。於是持眞言者。其心地善順。而與𤙖字廓然般若理趣相應故。即爲彼發大悲心能令數道。猶以不休者即奪命不令成就重惡因故。此惡人不感極惡之果。於異時由結緣故漸至菩提也。仍此眞言者依大悲心故不墮惡趣 云々

深祕云。一切衆生雖三毒爲體。現非害生命。一切衆生三毒煩惱即捍成降三世五無戲論之曼荼故。永滅流轉之業忽入常住寶所。此是三毒即三轉三部三身等也。例如瑜祇經云。惡人惡天衆悉投爐中燒者。唯是滅妄執實非害生命也。於斷三毒故不墮惡趣者。何爲經威力難者。有淺深二會釋。淺略現害生命。由經威力不墮惡趣。深祕三毒即轉成心內三轉之曼荼。故都無惡趣事也。此善惡不二之實證。即理趣般若之威力也。不同彼雖有惡趣由經威力不墮之。淺略之料簡也 云々

問。天狐地狐即狐也。人形是怨家故燒之。尤可然。天狐地狐今非所敵境界。何燒

之乎　答。爲人作凶害物也。故彼所對怨敵同心。仍同燒之也
問。爲人作凶害同心成災厄。自身亦可同心。何燒之乎　答。迷妄凶惡同與凶惡一意也。今修此法是實道修行也。故彼凶徒等動障道魔群也。故彼怨敵邪心一同作凶惡。故同燒之可對治也云〻

作三類形事

儀軌云。相應物者天狐七地狐七人形七。各以麵染蘗作之。愼莫示他人。師密自設少許麵作之。又以墨書著其呪咀怨家姓名。若不知其姓名若亦不知字。注其在家乃至國郡鄕其宅其條其坊男女文
口云。本法麥粉染蘗和毒藥男女形隨今怨敵造其形也。只指怨敵無之時行此法。通相著憎子。圖形作之。此形通男女僧俗故也。今次第圖如此。近代作摺形木以紙摺用之。或書之。其寸法入小土器長不餘程二寸四五分許歟。少彌宜。三類形各長二寸許歟。正燒時取之。三引裂之燒之。廣澤流同之也
凡燒三類形事不限此法。餘調伏法同燒之也。但五壇法雖修調伏無三類形作法也
文仙房云。口傳云。天狐形腹上書天字。地狐人形亦爾。阿世美等藥擣以其汁和麵可造之。其後擣黑芥子。其汁塗三類形上。或菘菜汁書云〻。或云。以小麥粉平。以板作三類形刻之。又丸可造之。近來通以紙刻之。或以居立葉刻之用之。塗毒汁。毒者阿世美葉附子細春和之。鹽新別作小臼可舂和之。人用臼可有毒之故也。或云。三類形摺紙。畫紙阿世美苦練木葉汁爲硯水也。又書怨家姓名等。同可用之也云〻
厚雙紙云。或云。作末怒沙之法。以諸人往還之地黑泥和毒藥等作之。腹裹驢糞以朱墨題姓名云〻三類形〇燒之。有多口傳。依繁取要略抄之
加持形之時。其所用眞言之終加一字眞言〔梵字〕。次加四字明。次稱末怒沙號。次加捨都嚕吽（怨家也）次加破壞言〔梵字〕〔梵字〕字也。後稱娑嚩賀（結鉤召印召入彼怨家也）
次召罪印眞言。摧罪印眞言結誦之。次以降三世印言加持之後燒之。先天狐次地狐次人形（此首偃臥）或傳云。三類形各三枚燒火天段各四枚燒本尊段文　但隨便宜各七。皆本尊段燒之能云〻已上
常壽院云。三類形燒作法印抄云。先取天地人形各三枚入合掌中屈進力與呪來去三遍是召罪印明也。起大慈悲想。進力端各有攞字變成劍形。曳一切有情及自身罪障召入掌中。黑色如雲霧衆多諸鬼形。即不解印進力召之。一誦弱（印鉤）進力入掌。一誦吽（印索）六指內縛。一誦鏁（印鏁）次摧罪印明。不解印。忍願申如針。觀獨股杵。身及成降三世明王。心起慈悲想。願端有怛羅字。忍端有卓字。從字發生火焰。夾取彼罪障摧破焚燒。以忍願三抰吽字一抰恒羅字一抰吒字一抰。次護身。定羽把三類形。惠羽執杵誦本尊呪。左右轉杵辟除結界印身五處。然後取人形三枚。合聚即三段引切謂降伏呪。前後三度投火。呪曰
〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕
次取芥子誦大日五字眞言。呪火一遍已上（人形）又天形三枚及地形三枚作法不誤。如前人形。或人取三類形結召罪印。先誦四字明。而後誦召罪呪已上
或說云。燒三類形事祕不可限六字護摩。一切護摩之百八乳木次燒之也。加持次第先以箸夾三類形。此頭並置火舍跡（若金剛盤并□之上）天地人如次並之。但若依人有障人狐爲初。若依地有災者地狐爲初。若依天變天狐爲初。次灑淨三度。次取獨股杵不動慈救呪（一百八遍若三七遍）次大威德呪（一百八遍若三七遍）次大鉤召印明。眞言終加怨家姓名。三度召之。次四攝印明。鉤召怨家合三類形也。次召罪印。是召集怨家并一切衆生三毒怨念之罪障令入金剛縛也。次摧罪印明。是摧破彼三毒怨念之現行。令捨邪見心歸正直道也。次降三世印明。斷彼三毒怨念之種子令得解脫也。次夾三類形置爐火中（或土器中之灰不散）燒　次結刀印誦佉知呪加持。次六方結印等。口傳云。今以刀印切之者。左方所立大刀可切之。又六方結弓箭本尊右方所立弓箭可觀之。如是以大刀竪瞋橫三毒切拂之。以弓箭竪貪橫三毒射拂之。以爐火竪癡橫三毒燒拂之。爾時竪

怨家三毒之習氣横十方衆生之三毒。變成本尊大定貪智瞋悲癡三德。自他平等歸法性之理。成施主大悉地也云々燒三類形之時。觀云。一切衆生依作惡業輪迴生死。淨除此業障得解脫灌頂名云々

弓箭事

口云。三類形燒畢。取爐前右邊蘆箭桑弓。東南西北上下如次射之也。四方引施大慢射立。或壁等也。射後方時自左方ネヂ向ヒテ。後方大慢射立也。本尊方奉懸。本尊左右何便宜方射遣也。上方天井射立之。若射立タラバ至七日置之。多分不立也。落チタラバ取之入爐燒之也。下方禮盤與壇間板敷射立也。或左脇机與禮盤間射也。六方射間眞言[梵字]呪也。各一遍歟。此射料箭七隻也。今一隻箭留具弓置之。七日之間不動。一隻通用。今六隻時別矯置也。六方射箭時畢承仕拾聚燒爐火也。報恩院僧正被修時伴僧燒之云々又口云。眞言觀六方射爐中也。仁和寺流多分此式也。又儀軌云。射天井許。餘方射由ニテサテアル也云々

問。此六方射事其意如何 答。射六方鎭結之義也。餘流云六方結也。凡射六方時可想諸鬼神怨家障難類射拂云々或云。小野正說護摩了射章段或本九筋箭如是。三筋射爐中三類形。是射拂彼三毒之習氣也。六筋射六方。射拂諸方無邊之諸障難也。或云。射時可想施主怨敵射拂云々

葦箭桑弓事（裏書云）

孝經云。男子初生則使人執桑弧蓬矢射天地四方文

抱朴子云。山中見夾。若但聞聲不見形。呼人不止者。以白葦爲鉾。以刺之卽去文又云。山中鬼常迷惑人。惑人使失道住者。以葦枝打之卽死文

以此等文爲準許云々

結線事

儀軌云。用線法白線十四條爲一繩。七爲一片。兩片十四條。右合爲繩。三尺五寸爲法。師以三尺五寸爲百結。其線不足以四五尺亦得也。師向鬼門。彼向人門。以糸繫病人無名指（男右又左／左又右女）。師繫右無名指。不論男女之別。百遍一結。萬遍百結。以其結線如經所說可著病者之身文六字神呪王經云。以白疊縷手投其縷誦呪七遍。一遍一結。若有官事被言。若有鬪諍若有呪咀及一切衆惡悉皆滅之。呪訖此縷繫著其人淨衣帶中文驗記云。以五色線作索誦六字呪眞言。一座七遍誦一呪一結誦呪合三十六結呪了。採結線繫其甲頸文

口云。先白糸長縷三尺五寸。謂片方往復七筋也。手本爲初。糸不切。亦片方往復七筋也。手本爲終。都合十四筋。先左糸縒之合右也。伴僧中可然人縒之也。其糸勢如珠數緒。今少太極近遍結吉也。又云。軌師向鬼門丑寅彼向人門未申云々若施主來有志者。如本說可縒之。不然者伴僧中縒之也。近來必不定十四筋。只縒立繩太勢分可許之也。縒時誦本尊呪也。糸三尺五寸。若短五尺許經之縒之。其長短可相計也。如是二十一筋筋縒之也。每時糸一筋宛之裹紙上下押捻。大阿闍梨左脇机置之。臨護摩時承仕取此糸置結線伴僧前伴僧本座乍坐大阿闍梨入護摩之時結之也。結糸有二樣。一自中先結始。片一方端結了。亦自中今一方端結了也。二左右端中結合也。結時左手取糸。右手中指頭指間挿珠數記數。以頭指大指兼相筋自前向外引出結之。誦本尊呪一呪一結。只一結一結無隙結之。結樣無子細。只常比土和計結也。假令 如此也。總百八結也。結畢如本裹紙前經机置之。阿闍梨取之以紙裹如童子經封。上下書封。中可書[梵字]。如是時別七箇日間二十一也。結願時後總入折櫃居折敷送施主許令持護也

問。持者當流如何持之乎 答。入施主帶持之。又只置之也云々或生氣方埋之也云々

授心鈔云。伴僧中知法人一人結線役可勤仕云々慈尊院流時別五遍。一遍結三時十五遍。結願時八結也。都合百八遍也。糸長三尺五寸云々

口云。廣澤流大旨一筋結之也。又云。若供修之者置伴僧一人散念誦中間令結線也。作法如前云々

傳授集一云。結線作法近代不用高雄 以細長線

[梵字][梵字][梵字]取片端一度誦呪振鈴。檀越取片端懸無名指一結。如此滿百八結云々又片每時如前可結云々振鈴者行者示告檀越令知結線之義也。又施主若在遠處。或重病者[梵字][梵字][梵字]自結。若伴僧結之云々遍智院說云。若施主在遠所。或重病者自結若伴僧結之送云々

私云。此兩師同義也

小野僧正上東門院御祈令行給。每時結振鈴其聲聞食檀主令結線給云々七禪師抄有之

私云。施主自結線也

解線事

口云。覺信云。結線延壽義也云々師說結籠怨家義也。本說結線後有解線作法也。此則怨家結籠降伏後免之意也。但近來不用此作法也。或云。用白糸事息災色也。又染色故用之。結事呪咀神等結籠令不作惡事義也。百八結諸惡事以百八煩惱爲根本故也。解線降伏後免除義也云々兼意云。施主所願成辨了更備香花等三禮。啓白師自解之。檀越儲齋會等云々糸埋生氣方。近來不行事也

伴僧事

口云。三力金後佛眼呪。振鈴以後讀經也。凡仁王經孔雀經法華經等御修法。經卷軸多故三力以後伴僧讀經。六字經小卷故振鈴後始讀經也。其聲色常法花經等讀聲也。訓不讀之。經人別計讀之。伴僧持參經。先經軸長上下等同。重杉原二枝切之。自片端卷經。二枚卷口二分計成程。紙疊結中。片結シテ端サシテ懷中。及讀經時尅取出。前必酌燈臺一本机一脚安。此机解結緒押開卷紙。結緒下如本橫敷。取經解紐。自外題上引越末內垂也。亦紐其付通內グルヽヽトカイツゲテ表紙卷樣アリ。讀經遍數三卷歟。但隨流有多少也。經讀了如本卷之。結紐前裹紙乍置上一枚自奧向端一卷二卷經卷隱端方如常机乍開敷置之也。又只經二枚間安置之也。如是七箇日間安之。結願時亦如本卷之結帶懷中歸也

又至護摩諸尊段程時。六人各令滿六觀音眞言。人別主一觀音呪。但六人伴僧時臨護摩時。一人結線。餘五人六觀音呪人別主一觀音誦之。今一觀音呪殘。一人所殘觀音呪兼帶誦之也。一字金以後誦一字呪也。如常

又云。安祥寺流三力以後六口伴僧各經三卷。次六觀音呪自一座次第各各滿之也。一字金打一字呪誦之云々

又云。或流三力金以後六口伴僧各六卷。都合三時百八卷也。但一字金不打。又不誦佛眼本尊等呪也云々

御加持事

口云。時終阿遮梨卒伴僧至施主之所加持。但此法雖調伏不用白聲念誦聲誦之也。或白聲誦之歟云々

祕訣云。問。或書御加持。或書後加持。正不如何。答。後加持爲正。御加持常字也木幡傳云。行法終用之故云後加持。敬施主故云御加持。二俱用之。[梵字]已竟義也云々敬施主義有之。但是當字之時會釋也云々

壇場莊嚴事

六字儀軌云。唯壇邊禮盤之外設一高座爐壇高座。以三尺五寸爲其法。爐法如護摩儀軌文上古壇禮盤外立高座。近來不爾也。小野僧正爲上東門院御祈被修此法時用此作法。其以後不爾也。建四肘壇。一肘一尺六寸。四肘六尺四寸方壇也。雖爾常六尺也。調伏塗三角壇。是放智火之猛焰焚煩惱之稠林。火輪之形三角故爐亦三角。伏出世之魔軍滅世間之怨敵無過此爐。南火方故向南方行調伏不[illegible]尊息日此意也

祕藏記云。調伏法取黑月日日中夜半起首。行之不得三時行。若急速者不論白黑。其火曜星宿等尤吉。行者面向南方蹲居。以右足踏左足上。即觀自身遍法界成青黑色三角曼荼羅○又想追置彼惡人於身壇上放大智火燒。清我身中業煩惱及彼惡人貪瞋癡幷所作惡事。彼此平等蒙法利益。獲得長壽福樂文

壇圖流流異說多多也。當流許口訣了。四角橛用常徂箭。新古共不苦。徹橛穴付立板敷也。若用鴈俣。先脫尻以箭許徹橛穴。後差入鴈俣立板。敷上也。鳥居立箭。但不立板敷成短故也。五色糸四角橛羽下纏

之也。鳥居如例纏上。五色懸箸也。是眞實
箭也
爐迴弓箭桑作弓。長一尺二寸。絃苧ニテ
靑染張之。箭蘆長六寸或五寸。以紙爲羽。
破矯(ハキカタ)也。尻フツ切ニスル也。弓一箭七アミ
クシテ置也。置樣弓絃向爐方置之。箭行
者右方爐傍。箸向佛身尻向行者方。次第
三速置之。又行者左方爐傍弓箭。箸向行
者方尻向本尊方。三速迴爐次第置之也。
此自開白至結願通用。結願破壇後承仕
取聚入爐火燒之也
爐前行者右方橫置弓箭弓絃向爐方。末
向行者右方。本向行者左方箭同置之。箭
尻トクヘシ爲射立也。是六方結料也。ア
マズシテ只置之。本尊左方立弓箭眞實
之弓箭也。自施主方送箭六隻箸下尻上
寄立壇外也。不編別々立之。或箸向上立
之也。弓不張之。其子細裏付在之。但以張
爲習歟
大刀差鞘倒(サカサマニ)板敷上壇外寄立之也。此自
施主方送之。此弓箭大刀結願後大阿闍
梨取之也。又供時射六方弓箭傍弓箭不
用之。亦檞鳥居箭同不用之。普通檞鳥居
也。但本尊左右前眞實弓箭大刀供時用
之也。最略又無之。三類形六方結等不用
之。結線用否任意。伴僧一人結線許用
之。又阿闍梨自作之也
又護摩三類形結線方結等作法皆有之。
壇場亦同法。無伴僧故結線阿闍梨作之

四面華阿世美葉用之。凡如常護摩壇辨
備供具也
乳木蘆箭尻方フツ切シテ皆紙矯也
微妙物鐵末(鐵スリクツ也)菖蒲(根細ニ抹スル也)酢鹽(或引生鹽也)
同入合。先置左脇机上裹之也。更人
不知之也。三類形燒了。以大威德呪加持。
和芥子燒之以杓供之
問器物如何　答。白瓷等也。以小土器等
爲蓋裹紙置之
藥種　鬼臼(ススメダヤ)鬼箭附子射干(カラスアフギ)等也
盛華　切華立花等皆阿世美也
檀木　枳蕀等皆有毒木也
名香　小野僧正頌云。息沈增白降安敬
蘇云々　白者白檀也。安者安息香也。蘇者
蘇合香也。故今可用安息香也。但沈香檀
通用四種法無失也
觀宿僧都圖事
口云。觀宿僧都者尊師御弟子眞雅入室
也。此圖曼茶羅根本貞觀寺經藏本也。故
自貞觀寺次第。此相傳歟
十卷抄云。貞觀寺經藏有種子曼茶羅。中
央[梵字]字。從前右匝[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]六字也。
是聖千手馬頭十一面准胝如意輪種子。
但馬頭種子[梵字]疑是[梵字]字歟。胎藏馬頭種
子[梵字][梵字]二字隨一用之。以[梵字]爲種子之條
未見本說。成尊僧都自以貞觀寺本所書
寫本紙一枚有種子七字。先年於勝覺僧
正壇所披見之。更無不動大威德月輪天
等像云々

西院云。曼茶羅中尊金輪六觀音圍繞。貞
觀寺經藏有種子曼茶羅。筆中央[梵字]字。從
前右匝[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]六箇字計也。是聖
千手馬頭十一面種子(常途准胝師說不[梵字])如意輪種
子也。但[梵字]字是馬頭種子歟。恐[梵字]歟。件本
無不動大威德鏡天等像云々以此等
思之。觀宿僧都圖者。彼御筆之曼茶羅不
動大威德鏡天等像觀宿被圖加云々不
動中尊釋迦金輪所變身。大威德觀音教
令輪也。共怨家降伏尊也。尤此法相應也
(集書云)壇上置鏡事
秘密集云。仁和寺芳源阿闍梨。壇四角置
鏡被行之。今不付之。只曼茶羅書也云々
秘密鈔云。印阿闍梨云。鳥羽院御祈修此
法之時不置鏡。自有御尋。今度不出支度
者也云々平等房先年置之修云々蘇摩
呼經下云。先取其鏡。以梵行婆羅門護摩
之灰揩拭令淨。七分八反乃至十遍。卽時
置於曼茶羅內處中。仰者鏡中卽現世出
世事(文)先德以此文爲准例也
呪吼主被知者全不叶。故彼照鏡知意
也。可意得心也
鏡觀音三形亦是相應也。裏付在之。是世
出世魔軍怨敵形。爲令現圓鏡之面。次第
毘沙門藏王軌者毘沙門軌也。其文可知。
祕決云釋輪論魔事對治中。立嚴具圓珠
有無門。述彼意云。外道定力不思議既現
佛菩薩諸天微妙身。何莊嚴中不現圓現。
然不現彼事鏡珠中實形現。彼故且不現

也云々准知中間石上安圓鏡良有以也云々

或云。大國作法入深山時用方尺鏡。其面現惡獸影。仍見自形惡心自然退失。以此義本尊前置鏡。呪咀神等現自像。見之威神自蕩也。又海中山上圓鏡是施主心形也。海表深廣無邊之義。山表堅固不動之義。鏡有萬像顯現之德。謂施主心如山海深廣堅固故。靈鬼不得便。鏡是觀音三形也。諸靈鬼於隱形而其形浮鏡。見自形必退散云々迴小月輪六體天形中。以梵字書其名。[梵字]云々

問。キブネ呪咀神論歟。スヒカツラ[梵字]之二神如何　答。スヒカツラト者在貴布禰也。[梵字]者有三讀。一シフシヤウ。此呪咀神有大和國。二シフセ。是七高山隨一山也。或シフセムト也。三キムフウセム。是吉野山神也

問。餘三神不記名字。如何　答。山尾河尾奧深。此三呪咀神也

遍口鈔云。曼荼羅之前有月輪。幷月輪則明鏡也。是觀音三昧耶形也。呪咀人影彼鏡移也。今曼荼羅圖六觀音也。又六箇天形三呪咀神也。卽書銘歟。今三彼三體之影。習也

問。彼三體影尤可有明鏡中。又座位非三體之影像位。是非影歟。如何　答云々

或云。此三天名字不記之故。隨所呪咀神可有各別。故別各不記之歟云々

或云。此三神彼人敵人怨念三毒形歟云々

明仙僧都傳爲才學被載之

白寶口抄　聖觀音法上

本書事

觀自在菩薩授記經一卷 不空 海仁
觀世音菩薩受記經一卷 法勇譯
祕錄云。圓覺請來也
普門品經壹卷 竺法護譯 圓覺
請觀世音菩薩消伏毒害陀羅經一卷
外國居士竺難提譯 圓覺
亦直請觀世音經 貞元
清淨觀世音普賢陀羅尼經一卷 智通譯 貞元
圓覺
觀世音菩薩祕密藏神呪經一卷
貞元圓覺寺實叉難陀譯 唐無學法也圓覺請來
觀世音陀羅尼經一卷 寶思惟譯 圓覺
又云。觀世音如意摩尼陀羅尼經一卷
觀自在如意心陀羅尼呪經一卷 義淨譯 圓覺
觀自在菩薩隨心呪經一卷 智通譯
觀世音天厨劫粒法壹卷
聖觀自在菩薩心眞言觀行儀軌一卷
不空譯 貞元 海仁 運珍
梵字觀自在心眞言一本 仁
聖觀自在菩薩根本心眞言觀布字輪觀
門一卷 仁
觀自在菩薩心眞言一印念誦一卷 不空 仁
觀自在菩薩心眞言念誦法一卷 不空 仁
觀自在大悲成就瑜伽蓮華部念誦法門
一卷 不空 仁珍 海

金剛頂經觀自在菩薩瑜伽修習三摩地
法一卷 金剛智譯 仁
母陀羅觀自在菩薩隨心法一卷 奝
梵字觀自在闍持眞言一本 仁
大梵天經觀世音菩薩擇地法品一卷 不空
海仁 澄
千轉陀羅尼觀世音菩薩呪經一卷 智通譯 智
千轉陀羅尼觀世音菩薩呪壹卷 不空 通仁
梵字觀自在闍持甘露眞言一本 仁
六字陀羅尼呪經一卷 失譯 圓覺
六字呪王經一卷 失譯
此二經同本異譯也
六字神呪經一卷 菩提流支譯
六字法一卷 外珍錄
此二經祕錄文也
觀自在菩薩大悲智印周遍法界利益衆
生薰眞如法一卷 不空
金剛頂降三世大儀軌 不空
瑜伽蓮花部念誦法一卷 不空
阿唎多羅尼阿嚕力品第十四 不空
降三世大會中觀自在菩薩說自心陀羅
尼經 金剛智譯 三
龍猛菩薩集觀自在菩薩心眞言佛說大
方廣曼殊室利經觀自在菩薩授記品
第三十一 不空
奧題云。觀自在多羅菩薩儀軌經 文 是
多羅菩薩本書歟
金剛恐怖集會方廣儀軌觀自在菩薩三
世最勝心明王經 不空譯

已上
此本書中瑜伽觀行儀軌依大毘盧遮
那經方軌觀行印言等說之。是別行作
法也。大法行儀依念誦儀軌。此兩軌不
空譯大師御請來也
行法起首事
集經云。每月十五日 文
阿嚕迦經云。白月八日或十五日 文
又云。從白月至十五日 文 又云。正月一日
起首至十五日 文
觀自在多羅菩薩經曼多羅品云。於神通
月及吉宿日或正月十五日二月八日十
五日等。從初夜起首 文
名字事
梵號
曩莫阿 無 梨耶 垢也又聖已上 嚩嚕吉帝 觀
濕婆羅 自在 冒地 菩提 薩埵摩訶薩埵
密號 正法金剛。本淨金剛。清淨金剛。蓮
花金剛
軌云。聖觀自在又聖觀音 文
口云。正觀音者經軌共聖觀音 云〻 俱舍云。
聖謂聖正也 文 是則正義也。タヽシ訓故。
今者正觀音。此尊諸觀音中根本總體故
正義也。又云。聖者對有爲凡夫義。大集經
云。無爲卽聖也 文 故聖字大聖之通號也。
或聖如意輪。或大聖文殊。或聖不動等皆
此意也。玉篇云。於事無不通謂之聖 云〻 此
義意亦同也。又書風俗通云。聖者聲也。聞

聲知情故云聖〻云依此義聖字尤觀音深理也。是世間無常苦音能聞能觀拔濟彼苦衆生故名觀世音。法花經云。以何因緣名觀世音。無量衆生受諸苦惱。一心稱名。即時觀其音聲皆得解脫文文句十云。觀世音者譬藥樹王遍體愈病。普門者譬如意珠所與觀世音冥作利益。三毒七難皆離。二求兩願皆滿也文又云。觀有多種。折觀體觀圓觀也。世有多種。有爲世無爲世不思議世文法花疏二云。觀世音者天竺云婆樓枳梲說。思益云。若衆生見者即畢竟得於菩提。稱名者得免衆生苦故名觀音。悲華云。若有衆生受苦稱我名者。爲我天耳天眼所見聞者。不得免苦不取正覺。寶藏佛言。汝觀見一切衆生生大悲心。今當字汝爲觀世音文千手經疏云。觀者能觀之智。世音者所觀之境。合境智爲目文口云。結護云。先世音羅什觀世音。不空等言觀自在文是羅什等舊譯翻觀世音。不空等新譯觀自在也。觀自在者觀察一切諸法。無礙自在故以爲名也。疏五云。觀世音自在者。即是蓮花部主。謂如來究竟觀察十緣生句。得成此普眼蓮花。故名觀自在。約如來之行故名菩薩。頂現無量壽者。明此行之極果即是如來普門方便智也。此像及菩薩身皆作住現法樂文

私云。如來究竟等以普門大日名觀自在義也。約如來之行等即如來大悲之行故名菩薩。頂上戴無量壽佛。依行既表萬行圓滿之義。此佛是如來方便智故。觀音即大日普門方便智義也。像及菩薩等佛菩薩身共住自受法樂。故佛菩薩皆住自證三昧義也。故聖觀音軌結大日劍印。用歸命[梵字]即依用此印言表示彼中臺大日。但此究竟祕事也。法華開題云。若以觀自在爲首。則大日尊亦名觀自在。以此尊爲首。則具三十七尊及無量佛刹微塵身。大日即觀音遍法界體性智。阿閦觀音圓鏡自性金剛智。多寶則觀音福德聚身。無量壽則觀音妙觀諦命智。釋迦則觀音作業寂照智。分身則觀音正覺差別身。普賢則觀音菩提心如〻智。文殊則觀音妙惠。慈氏則觀音之大慈。乃至一切聲聞緣覺身。天龍八部國王長者身亦復如是文觀音即金界大日也。故此觀音兩部大日同體義可知

次第法云。略出經第三名金剛眼菩薩〻云彼經又云。是則平等觀也。是則普賢觀也文又云。猶見諸法實相名爲普賢文疏五云。謂如來究竟觀察十緣生句。得成此普眼蓮花。故名觀自在文同十云。以此普眼而觀一切衆生。故名觀自在。若入此三昧即是普門方便智也文義釋七云。如觀自在菩薩於一切法界門。以普眼遍觀而得自在文高尾口決云。九識中觀音眼識也。慈悲眼其眼不眴文諸部要目云。除毒息怨敵。金剛眼以愛重心歡悅眼也。諸部要目云。敬愛法讃金剛眼妙眼上已口云。胎藏八葉九尊配九識時。觀音當眼識也。故名金剛眼菩薩。羯磨會三十七尊金剛號中。西方法菩薩金剛眼也。此菩薩大悲深重。觀一切衆生猶如一子。故法花經說慈眼視衆生。慈悲必現眼。凡此尊以慈悲爲本誓。故一切佛菩薩慈悲利生。皆集觀音一尊也。疏引金剛頂云。觀世蓮花眼即同一切佛無盡莊嚴身。或爲世導師。諸法自在者隨取一名號作本性加持故文此文意以一切佛菩薩名號利益爲觀音利益義也。結護云。光世音文義疏云。花嚴經云。此菩薩住大悲法門光明〇名光世音也。又住普門光明三昧。所住法門爲名文法花玄論云。光是智惠如大經云。光明者惠之觀也。此菩薩智慧光明照世間故名光也文蜀案品記云。正經別名之中。光世音光觀聲同便即書之後代何休光義〻云大經光明者即智慧也。智慧是觀也。又菩薩智惠光明照世間故云光。大悲經光明行大悲即是功德。光明有三名。觀世音觀世意觀世身也文此有三名者三業也。衆生三業即致歸依所受三業苦惱能觀之拔濟。故依三業顯名也。玄贊云。觀三業歸依拔衆生苦。略云觀音文凡彌陀如來以光明爲本體。是智惠門故光明照世間。彌陀又觀音故以光爲名也

種子事

口云。[梵字]字略出經等。法菩薩種子用[梵字]字。

又理趣經同[hrīḥ]字也。理趣釋云。[hrīḥ]字具四字成一眞言。[ha]字門者一切法因不可得義。[ra]字門者一切法離塵義。塵者所謂五塵。亦名能取所取二種執者。[i]字門者自在不可得。二點[aḥ]字義名爲涅槃。由覺悟諸法本不生故。二種執着皆遠離證得法界清淨。[hrīḥ]字亦云慚義。若具慚愧不爲一切不善。卽具一切無漏善法。是故蓮花部又名法部。由此字加持。於極樂世界。水鳥樹林皆演法音。若人持此一字眞言。能除一切災禍疾病。命終已後當生安樂國土得上品上生文 法花開題云。引理趣釋云。蓮花部亦名法部。由此字加持於極樂世界。水鳥樹林皆演法音。若人持此一字眞言。能除一切災禍疾病。命終已後當生安樂國土上品上生。若從此一字。妙法蓮花廣略本無邊義理。悉含此一字之中。今此經則觀自在之三摩地。若誦此一字。則與一部法花功德無異。此經於法是[hrīḥ]字也。於三摩地是蓮花。於人是觀自在也。此之人法蓮花俱爲妙法蓮花。亦名諸佛智惠。亦名佛智見文 又云。此[hrīḥ]字[ha][ra][i][aḥ]四字合成也。[ha][ra][i]如次貪瞋癡之三毒。[aḥ]涅槃清淨之妙理也。故理趣釋云。於東門畫天女形表貪欲。南門畫蛇表瞋形。西門畫猪表癡形。北門畫蓮花表涅槃形。得入此輪壇。至無上菩提。一切諸惑皆不可得染汚文 是卽前貪瞋癡三毒。卽體[aḥ]字。遠離不可得時。覺悟自性清淨涅槃蓮花。字體故三毒枝葉八萬塵勞塵沙無明等。皆開無盡莊嚴恒沙之妙德。故頓成正覺。只限此[hrīḥ]三毒卽清淨故。所緣境又清淨也。凡彌陀觀音眼目異名也。於淨妙國土現成佛身。住雜染五濁世界爲觀自在。事理趣釋分明也。故二尊共以[hrīḥ]字爲種子也

種子異說事

瑜伽觀行軌云。於蓮花臺上想娑字。黃金色。其具無量光明。變成聖觀自在菩薩文 是以[sa]字爲種子。胎藏三部通種子[梵字]佛 [sa]蓮 [梵字]金也。此中蓮花部種子[sa]字。觀音蓮花部主故用[sa]字也。[sa]字諸法諦不可得義。諦觀察一切衆生佛性心蓮。令開示悟入故用[sa]字也。法花開題云。[sa]字門名諸法諦義。此字則觀音種子。此經以此一字爲體爲主。從此一字中流出無量無邊義理○此經則觀自在三摩地法曼茶羅也。經中所載諸佛菩薩二乘三界等人天八部名。皆是此尊心數名義也。人名觀自在王。法曰蓮花三昧文 疏七云。[sa]染不可得。是蓮花胎藏自性清淨不染體也文 仁王經陀羅尼釋云。[sa]字一切平等義。能緣所緣平等。能取所取無所得故。則證眞如文 又云。[sa]字者一切法無染著義○一切無等義文 [sa]字一切法平等義。一切無染著義故。當一道清淨妙蓮義。故用觀音種子尤相應歟

[梵字]字事

大毘盧遮那佛說要略念誦經云。次於北方花座之上諦觀[梵字]字。光如素日。轉成觀音大悲聖者文 義釋第五亦是同也

口云。[sa]字諦不可得義。諦觀一切諸法邪正不謬義。傍二點除障義。能除衆生煩惱業障。令證大寂涅槃果義也

[梵字]字事

口云。[梵字]字胎藏八葉院中用[梵字]字。[va]字言說不可得義。[梵字]字損減字。謂損減世間雜言。增長出世如義言說義也

[va]字事

廣大軌下云。西北葉花座觀[va]字。光輪轉成聖者。號名觀自在文

口云。[va]言說不可得字。西方蓮花部語密方也。故用言說字。三種悉地軌阿彌陀種子用[梵字]字。阿彌陀果佛究竟證菩提故加空點。觀音因位故不用證菩提空點也

[梵字]字事

口云。出青龍軌。[sa]諦不可得。[梵字]損減不可得也。是損減世間俗諦。令向出世無漏眞諦義也

[梵字]字事

口云。瑜祇經序品法菩薩種子三形。[梵字]字圓鏡也。印施無畏。但常觀音法必不用之也。公家十八日觀音供用之

三昧耶形事

初割蓮花

口云。初割蓮花者。本尊所持未敷蓮花是也。以所持物爲三形也。初割者未敷蓮花少割初形也。論凡夫心如合蓮花。聖人心

似開蓮花云々此凡心未敷故在纏義也今
以觀音大悲行願加持衆生本性心蓮初
漸開敷形也開敷出纏佛心義故阿彌陀
以開敷蓮花爲三形觀音初割蓮花爲三
形彌陀觀音同體故其以蓮花爲三形表
在纏出纏有開敷初割不同也
問何故衆生心性譬蓮花乎　答祕藏記
云蓮花部吾自身中有淨菩提心清淨之
理此理雖經六道四生界生死泥中流轉
而不染不垢如蓮花出生泥中而不染不
垢仍名蓮花部文疏十二云問觀蓮花不
觀餘花耶此亦有意如世蓮花出淤泥之
中生處雖惡而蓮花體性淸淨妙色無比
不爲諸垢所染凡夫亦復如是雖種々不
淨三毒過患無量無邊亦此蓮花三昧甚
深果實皆生其中卽是如來平等大慧之
光也文同四二十二葉云卽觀自心作八葉蓮
花阿闍梨言凡人汗栗馱心狀猶如蓮花
合而未敷之像有筋脈約之以成八分男
子上向女人下向文一切衆生心性八分
肉團形猶如未敷蓮花今入此教修行時
觀自在菩薩現此本性淸淨理定手持彼
未敷蓮以智手初引開八分肉團轉九識
迷闇顯現八葉九尊是云佛心開蓮華大
悲胎藏四重曼荼羅觀音開敷之心蓮花
也理趣經觀音段作八葉開敷印相彌陀
開蓮花印卽此意也凡彌陀觀音法以三
昧耶形爲祕事此初割蓮花一切衆生本
來不染心蓮也以之習觀音三形也理趣

釋云觀自在菩薩手持蓮花觀一切有情
身中如來藏性自性淸淨光明一切惑染
所不能染由觀自在菩薩加持得離垢淸
淨等同聖者文無量壽軌云作是思惟一
切有情身中具有此覺悟蓮花淸淨法界
不染煩惱文

三形異說事

開敷蓮花事

文殊院觀音開敷蓮花也文殊智體故用
開蓮花也金剛界圖時開蓮上橫三股其
上立獨股杵首有開蓮花是三股智也蓮
花理也其上獨股理智一體獨一法身觀
音卽體也首開蓮花表獨一觀音大悲體
也

出御筆本也

口云是前義不違下蓮花理獨股智是理
智不二觀音卽體也首上蓮花阿彌陀三
形故藏阿彌陀義也觀音尊形時頂上彌
陀尊形也三昧耶形時頂上彌陀三形也
云々

白拂事

阿嚕力迦經云右施無畏左白拂文胎藏
釋迦院像亦如是釋尊出初門說教法拂
衆生煩惱塵勞故表彼用白拂也凡白拂
者拂一切不吉祥表示也故千手經云爲
除身上惡障難白拂手文長宴云白拂者
拂弟子煩惱業苦之塵令成佛也信解品
疏記云塵沙無明拂去文或云種子三形
隨所求事可用之也爲災禍除滅者[illegible]字
白拂也理趣釋云能持此一字眞言能除
一切災禍疾病文白拂是拂除諸難義也
是息災門也若欲消除厭魅呪咀等者[illegible]
字白拂也[illegible]轉不可得[illegible]損滅義是損滅
厭魅呪咀等有漏執縛義也白拂除彼義
也是一切魔障等除降伏門也若敬愛時
[illegible]字持赤蓮花像也赤蓮花敬愛分明也
是敬愛門也若爲增益[illegible]字圓鏡也[illegible]字
地大種子出生萬物圓鏡如影現萬像之
形出生一切珍寶可滿衆願表示也是增
益門也若爲勝負相論鬪諍等者[illegible]字寶
鏡也若欲發菩提心者[illegible]字未敷蓮花也
若欲得成就智慧辨才者[illegible]字寶鏡也若
欲除自他罪障者[illegible]字蓮花也隨其祈請
如此別々習之最祕事也云々

白寶口抄　聖觀音法中

道場觀事

大聖觀自在瑜伽觀行軌云 不空 次於最下方空中觀[梵字]字黑色其字變成風輪其形半月於風輪上應觀[梵字]字白色其字變成水輪其形圓滿於水輪上應[梵字]字金色其字變成猛利金剛杵流出金剛火焰其形三角從下向上至於地輪及以自身火焰焚燒唯有灰燼即以此灰變成金剛輪白色堅密隨量大小其形正方次於金剛輪上觀想八葉大蓮花具寶鬚蘂於蓮花臺上想[梵字]字黃金色其字具無量光明變此[梵字]字成聖觀自在菩薩結跏趺坐身如金色圓光熾盛身被輕縠繒綵之衣著赤色裙左手當臍執未敷蓮花右手當胸作開花葉勢具頭冠瓔珞首戴無量壽佛住於定相 文 瑜伽蓮花部念誦法 不空 云次於壇中觀[梵字]字成月輪於月輪中觀[梵字]字成本尊身放大光明無量眷屬普觀於圓光內 文 祕藏記云次正觀自在菩薩白肉色左手取蓮花右手開花之形也 文

口云今道場觀者依此等文歟流々次第皆非一准經軌說相多々故也增上有[梵字]字者依瑜伽蓮花部軌凡道場建立有不同或三輪五輪九山八海宮殿樓閣壇地蓮月一々建立之或壇上直觀樓閣或壇上直觀蓮月等或直心前觀蓮月或直心上觀之如是諸說廣略不同也任行者之根機可觀之既得此意不可偏執先德等次第廣略不同也大旨不違本說其尊本經儀軌若廣私記同廣也若略隨略也若山道場觀等大旨被守其旨歟是相承口傳也不異失矣

寶樓閣事

口云寶樓閣者寶字貴重言也樓閣者表高廣是二重殿堂也十住心論云此樓閣寶王及師子座亦是如來身此是遍一切處身之所住處當知如是樓閣亦遍一切處即是三昧耶身也 文 既樓閣如來三昧耶身故重層本尊身一層行者身也是表生佛不離也大師御釋云殿者明身心互爲能住所住 文 是依正和融身土同一眞如樓閣也

其中有[梵字]字成滿月輪事

問瑜伽觀行軌云觀想八葉大蓮花具寶鬚蘂 文 又青龍軌云坐白蓮 文 要略念誦經云坐白蓮花 文 此等說所坐蓮花何今道場觀直云滿月輪乎　答蓮花部念誦法云壇中觀[梵字]字成月輪於日輪中○普觀於圓光內 文 今次第依此軌故不出蓮花座實可有蓮花歟此滿月輪遍滿樓閣中無量聖衆眷屬普觀圓光中也

[梵字]字變成初割蓮花事

種子[梵字]字出蓮花部念誦法但不用三形今初割蓮花本尊所持未敷蓮花也

問種子三形色云何可觀之乎　答隨四種法可觀之歟但本尊所持蓮花者衆生本有自性蓮花也疏五云內心妙白蓮者此是衆生本心妙法芬陀利花 文 是衆色中以白色爲本故也若爾者種子亦白色歟

身白肉色事

最勝心明王經云觀自在身相白色 文 青蓮軌云光色如結月商佉軍那花 文 疏五云觀自在身色如淨月或如商佉即是上妙螺貝或如軍那花其花出西方亦甚鮮白當攝此三譬言其光鮮潤徹白中之上也 文

已上白色也

聖觀音軌云聖觀自在菩薩結跏趺坐身如金色 文 觀經云觀世音菩薩身紫金色 文

已上金色也

授記經云聖觀自在菩薩身白紅色嚴飾瓔珞 文 祕藏記云自在菩薩白肉色 文 又文殊院聖觀自在菩薩白肉色又釋迦院觀自在菩薩白肉色也凡白色觀音本性色西方金界[梵字]字故亦白色也金色觀音出加持一門住大悲三昧是赤色也西方五行時金方也故金色又敬愛方故赤色也赤色金色同義今白肉色者兩色和合始本不二染淨一如義也惟證胎軌云色如紅頗梨是名聖觀音 文 是白肉色義也

頂上戴無量壽佛事

青龍軌云觀自在髻現無量壽 文 念誦結

護云觀自在頂上髻中有觀自在王如來文攝大軌云自在觀世音髻中有觀自在王如來文廣大軌云觀世音頂現無量壽文不空羂索經云觀世音菩薩首戴寶冠冠有化阿彌陀佛文要略念誦經云觀音大悲聖者○冠中現無量壽自在如來文千光眼經云頂寶冠中安住化佛身文聖觀音軌云首載無量壽佛住於定相文口云此兩文頂上佛即坐像也眞言密教故云定相也觀經云其天冠中有一立化佛文是顯經即說來迎引攝故立像也但集經五云頭戴七寶莊嚴冠而有重光花冠中有立化佛文

問何故頂上戴無量壽佛乎　答有異義先淨土宗意觀音等覺無垢位未斷一品無明故戴果體彌陀也龍樹菩薩頌云頂戴冠中住種々妙相寶莊嚴能伏外道魔憍慢文此意也又云觀音戴佛果是現在義勢至彌陀過去遺骨入寶瓶戴之此二菩薩過去二人子也正覺後成觀音勢至戴過去現在報其孝行之深重顯彼師長之高貴故頂戴歸依也疏云彌勒持法身塔觀音如持佛身文演密抄云觀音持佛師現在故彌勒持塔師滅度故文此說文意同歟云々又云疏云約如來之行故名菩薩頂現無量壽者明此行極果即是如來普門方便智也文此依修行因歟圓滿果意也因必成基故云々又云南圓堂不空羂索觀音頂上佛（比丘形也是阿彌陀如來之因位時法藏比丘於世自在王佛所發四十八願時比丘形也是戴因位也

具萬德莊嚴頂背有圓光事

聖觀音軌云圓光熾盛身被輕縠綃綵之衣著赤色裙文集經五云一切觀世音菩薩像通身白色結跏趺坐百寶莊嚴蓮花座上頭戴七寶莊嚴冠而有重光花冠中有立化佛其花冠後作簸箕光其光之內總作赤色其像背倚七寶織枕其像頸有寶珠瓔珞左右臂腕各々有寶釧又以寶花莊白繫絡膊身著花莊白繫之裙其裙腰作青色赤裏又以寶焰繫其腰上文最勝心明王經云觀自在身相白色虎皮爲裙白顆梨寶爲腰條以黑鹿皮角絡文

私云此等文瓔珞莊嚴等委細也角絡者絡マトフノ訓也取鹿皮首尾爲帶纏結兩端角出之歟凡萬德莊嚴者依因位之萬行果位萬德故云具萬德莊嚴也

右手作開敷蓮華左手持未敷蓮花事

聖觀音軌云左手當臍執未敷蓮花右手當胸作開花葉勢文無量壽軌云左手持蓮花右手作開敷葉勢是菩薩作是思惟一切有情身中具有此覺悟蓮花清淨法界不染煩惱於蓮花八葉各有如來入定等文理趣釋云觀自在菩薩手持蓮花觀一切有情身中如來藏性自性清淨光明一切惑染所不能染由觀自在菩薩加持得離垢清淨等同聖者文

口云左手持未敷蓮者左定衆生也故持衆生本性心蓮右慧佛界也故智能開理故右手空風相捻中指以下三指開立作開敷勢謂風依虛空動轉華開風故也蓮花必生地水緣又入夏開夏火也故地水火之三指開立也又云空風合立日光焰義也向左蓮持之是衆生心蓮被加持觀音日輪體開敷義也或云赤蓮花依日輪光開青蓮花依月輪光開爲開赤蓮花右習日輪爲開青蓮花右習月輪也

私云阿嚕力迦經云觀自在菩薩左手執紅蓮花右手直垂下與餓鬼水瀉上結身著白衣文此像度餓鬼故持紅色是大悲濟度故也今尊像持衆生本性心蓮故觀門色歟最勝心明王經云觀自在身相白色○左持白蓮花右施無畏文但開心蓮大悲濟度故赤白二色蓮花共依日輪光開也又破深祕口決云空風合寶形也是以寶鍵開寶藏而觀音大悲所成果體一切衆生法爾所成自然道理如來分身體淨菩提心如意寶珠也云々

印事

蓮花部心印者金剛界云蓮花部心印也是三部心中蓮花部心也正觀音蓮花部主故用此印也聖觀音軌云結觀自在菩薩心印以二手內相叉翹竪右大拇指即成結印當心誦觀自在菩薩心眞言七遍

以印加持心額喉頂誦眞言曰 文 言如次

第

一印念誦云（不空）結觀自在菩薩心密印。以二羽內叉拳。禪度出外竪。誦眞言三遍（音如次第）

口云。今次第解文依師傳也。先內縛表八分內開。八指八葉八佛。左大指中胎大日。是行者心內具足八葉九尊。右大指立之本尊觀音也。胎藏三部時右方觀音院故表蓮花部一門之利益。聖觀音軌[梵]字變成大日如來云。知、觀音卽胎藏大日也。又彼軌結大日劍印。用[梵][梵][梵][梵][梵]。卽以此印明表示彼中臺大日同體。是空（究カ）竟祕事也。又云。內縛形表月輪。出立右大指。右智體金剛界。空指[梵]字。大日種子故。獨一法界智住一大圓明之月輪義也。又深甚口傳云。最後印用內縛。其故外縛表外用。出生死利生形也。內縛表內證。入自證住極位印故。最後臨終住內縛印。是觀音自證三昧地也。一印念誦法云。又結前印誦眞言七遍。以禪度向身招之。則自在菩薩蓮花部一切聖衆皆來集會 文 仁王念誦法云。由結此印契誦諸菩薩部三昧耶眞言故。卽得觀自在菩薩等十方法界一切菩薩雲集 文 依之此印言用蓮花部迎請印言也。但本尊加持時右大指來去意趣別也。謂內縛中召入[梵]字。令住自心蓮臺也。八葉白蓮一肘間炳現[梵]字。素光色禪智俱入金剛縛召入如來寂靜智之意也。金剛界入智合智印亦同義也

眞言事

聖觀音軌云。觀自在菩薩心眞言 文 阿嚕力迦經云。此眞言是一切蓮花部心 文 大悲成就軌除[梵]字也。梵字一字頂輪王軌無[梵][梵]字也。說自心陀羅尼經除[梵]并[梵]字也。金剛頂降三世軌除[梵][梵][梵]大師御筆本云。觀音眞言[梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵]
[梵][梵][梵]

私云。如是異說多々也。定有子細歟。可尋也

[梵]（歸命）[梵]（無）[梵][梵]（垢又聖也）[梵]（種子）

聖觀音軌云。次應思惟字義。阿[梵]字門者。一切諸法本不生故。羅[梵]字門者。一切法遠離塵故。攞[梵]字門者。一切法相不可得故。此攞字爲伽聲。變成力字。從此力[梵]字中流出迦[梵]字。[梵]字門者。一切法無造作故 文

口云。[梵]字爲伽聲變成力字者。梵字字體無加減。於梵號音有存略也。故具足時[梵]加[梵]迦。略語力之幾音攝迦音也。故云此囉字爲迦聲。變成力字。然今從此力キ音開出迦字作業故。從此力字中流出迦字門也。所詮自音成他聲時力迦注迦字。口內清音也。故上字與口內涅槃音力迦談之。若他音屬自聲時。以他[梵]聲屬自[梵]字。故唯說力不說迦也。[梵]字者[梵]作業字[梵]長養義也。切[梵]字首故大悲闡提義。闡提者梵語。是永不成佛義也。於一切衆生不度盡者。永不成正覺。誓願給大悲也。故切法身果德首。不可成佛義也。仍沈淪雜染世界爲衆生利益作業。故涅槃經云。如來大悲自[梵]字生 文 [梵]字作業字。是大悲濟度作業也。永忘正覺向化他。爲顯此義切[梵]字首。雖然內證不退。爲長養之下加長養[梵]點。此字無別音也。但此眞言初[梵]字終[梵]字。是歸根本義。卽[梵]韻部也。故終[梵]響歸初[梵]。故云歸根本也。初後只一[梵]字故。觀音以[梵]字爲心眞言第一命故。衆生心也。故以一切衆生心爲觀音心也

功能 文

集經云。但淨心誦一十萬遍。一切業障皆得清淨。若誦二十萬遍。能滅過去現在所有五無間重罪。誦三十萬遍。一切福德聚皆集在身。衆人畏敬愛之如母。一切悉地皆成就。誦百萬遍。得見觀音自在 文 又云。觀自在菩薩前日日三時別誦三千遍。滿三箇月。所求一切意願皆得滿足 文 阿嚕力迦經云。若於觀自在菩薩前迷誦一萬。所求善願皆得成就 文 又云。若每日晨朝於我像前作曼荼羅。誦滿八千遍。臨墮地獄而四重五逆一切重罪無不消滅。所求悉地皆得。應往生極樂世界 文 又云。於晨朝香湯洗浴。誦三千五百遍。能令一切人所敬愛。凡所求事皆得證隨意 文 又云。早旦起淨浴著新淨衣。誦千遍者。忽有飢儉無飲食時。此人在處恒爲豐足 文 一印念誦云。修行者如是祕密法要精誠作意修

持一切所爲速得成就世出世間諸願圓滿業障消滅三昧現前不轉此身騰空自在隨意即往十方淨土歷事諸佛速成無上菩提文

又印 法華蓮印

略出經三云本縛竪智定度屈力進度頭柱此名金剛眼菩薩三摩耶契由金剛寶契故能持金剛法文無量壽軌云結觀自在菩薩印加持四處所謂心額喉頂其印以二手外相叉二頭指相柱如蓮花葉二大指並竪即成誦觀自在菩薩眞言曰由結此印及眞言加持心額喉頂故即自身等同觀自在菩薩文

口云此印言出略出經并無量壽軌金剛界三三昧耶會法菩薩印也凡付縛有二義一內縛者內具十界萬德是表本有十界故理也胎也外縛者外顯現十界是修生故智也金也一內縛月輪體此月輪中有十指即一法界月輪納十界故金界義外縛月輪體內具日輪外纏十界十指即十界宛然故胎界義也二頭指圓立合蓮葉形花依風開敷故生死淤泥蓮花依大悲慧風開敷義也風必依虛空自在也故空指並立也云云當流深祕二頭圓立合者習蓮子印子是表觀音因位此因位子開敷成花葉又後成果即果還爲種義也是因果俱成故因位行者即佛果也八指八葉蓮花八佛也次第云但當所用者二大指外縛云云即此意也委細如彌陀法記云云

眞言事

[梵字]歸命[梵字]金剛[梵字]法[梵字]種子

出梵本金剛界軌但無[梵字]字漢語出無量壽軌并蓮花部念誦法云云

問印三昧耶會言羯磨會替之其意云何

答金剛界三三昧耶會印用羯磨會言是深祕也印者表示義三摩耶會諸尊所持幖幟也幖幟者簡擇分明義故云法智印羯磨威儀作業事法是理也故表理智不二義故尤勝也又云三摩耶因羯磨果也是亦表因果不二義也又云五重結護云羯磨會三摩耶會自受法樂之事又通初心行者自行已滿究竟佛位法性境界之事文初意此二會是說如安住此二種功德常恒自受法樂也後意示行者初心修此如來功德自行圓滿遂究竟佛果境界之義也如是依深義用三印羯言也

功能文

觀自在妙香印法云不空若人持此一字眞言能除一切災禍疾病命終之後當得極樂上品上生餘諸所求世間出世間大願隨持得成何況依此教法而行者一切悉地不久圓滿也文一字者[梵字]字也取眞言終字出功能歟此軌中以[梵字]字出香印圖故云妙高印法也彼圖云

[印圖]如是也

白寶口抄 聖觀音法下

又印 理趣釋觀音段印

問理趣釋觀音段不出此印歟本說依何印文乎　答本說在大師胎藏印集歟諸師皆依此御傳也說息陀羅尼經云分二羽各作蓮花拳便以慧拳旋遶定拳作開白葉蓮花勢是羯磨印請如來[梵字]字觀於心月蓮中是法印觀諸法如蓮花不著於水諸法亦然爲染慾塵等文

私云此印指似歟云云

口云兩手拳事如朱付左蓮花拳右金剛拳義理相叶也左拳當心前持之先申右風指從左小指至大指開之開者以右風指甲左指復押上也次左掌內向腕方三業三度拯之各[梵字]字一遍誦之都合八遍也以風指開之故花依風力開故以風指開之尤相應也次以小指開之大師御傳上尤可用之小指地大蓮花依地生長開敷故以地指開之也又菩提心論云如初[梵字]字即雙開菩提心文[梵字]字開敷義可知凡衆生心蓮未敷依觀音加持力開敷衆生所具八分心蓮顯現果德之八葉之九尊也或云開立右五指如世無畏印向左蓮花拳觀日輪也拳置膝上自小指誦[梵字]次第開五指其後乍開手[梵字]云云三遍誦之都合八遍是開八葉義也花依日光開故也涅槃經第九云蓮花爲日所照無不

開數。一切衆生亦復如是。若得見聞大涅槃日。未發心者皆悉發心文大集經云。世間一日出無量花悉開數文大論第四十云。日出時蓮花無不數文

眞言事

[梵字]理趣釋云。若人持此一字眞言。能除一切災禍疾病。命終已後當生安樂國土。得上品上生文

又印 胎藏觀音院印

大日經四云。以定慧手相合。散舒五輪。觀自在印文十一面軌中云。結本部三摩耶印。二手合蓮花掌。散開六指。如開敷蓮花文無量壽軌云。卽入觀自在菩薩三摩地。想[梵字]字放大光明。其字變成八葉蓮花。於蓮花臺上有觀自在菩薩。以此覺花蒙照觸者。於苦煩惱悉皆解脫。等同觀自在菩薩。卽想蓮花漸收斂。量等己身文

問。觀音因位故可用未敷蓮花印。何用八葉印乎 答。今印胎藏觀音院印也。此只胎藏自然覺之自證曼荼羅故。三重眷屬等皆悉究自證菩提故。入金剛界中成塵數差別智印。依之用開蓮花印也。疏一云。心王毘盧遮那成自然覺。爾時一切心數無不卽入金剛界中。成如來內證功德差別智印也文大師御釋云。蓮花部曼荼羅中臺八葉九尊。觀自在王如來五智四行。此九種佛智爲諸佛之根本。從一ゝ智各現十佛刹微塵數差別智印文又阿彌陀觀音暫顯因果差別。雖然淨妙國土身號彌陀佛。五濁惡世形稱觀音故。理趣經觀音段印。作開八葉印相。彌陀亦用開數蓮花印。故彌陀法用。觀音印明。觀音法用彌陀印明。不離一體之義。當流相承口傳也。

口云。千手法以寶珠觀八葉印上。今此印不觀寶珠。只蓮花許也。其旨見裏書

眞言事

此梵字出梵本胎藏軌漢語出青龍軌經字少異

[梵字]（子上 種）[梵字]（平）[梵字]

（一如羅離是淸義 切來是三因淨 塵諸義而 義得悉同種初 入無佈佛子薩 阿貪義眼卽字 字等以吽不爲 觀等門三大有生體 也普卽善威訶義然 名取是根私字或覺 諸觀無至自是以義 佛體塵三在歡 之大義解之喜 觀悲以脫力義 卽爲大有佈上 是體悲三三右 爲重重空 體羅塵點 也字障是 故令三 得味）

私云。句義依青龍軌也

大日經二云（普通眞言品）爾時觀世音自在菩薩。入於普觀三昧。說自心及眷屬眞言曰（眞言如文等云ゝ）疏十三云。薩嚩怛他揭多（如來）阿嚩盧羯多（觀也。謂如來之觀也）迦盧拏（悲也）末耶（體也者以大悲爲體）（身心內外。以悲爲身。生義。謂從緣生法也）囉囉囉（三垢也）吽闍（此吽字謂行解脫。大空爲三也。闍是）此中如來觀者。言菩薩雖未成佛。而見等同於佛。由見蒸性故得觀名也。唯以悲爲體。此悲從離三毒得無貪等三善根。而生成三解脫也。故有三囉字也文

又印（出降三世大軌。是蓮花五股印歟）

降三世大軌者。說金剛界四大品中降三世會儀軌也。彼軌中說降三世會三十七尊時。法菩薩也。此法菩薩出降三世品故云降三世大軌也。法菩薩聖觀音也。此說五印中。今蓮花五股印第三印也。五印共云聖觀音印。或此儀軌智千手儀軌石山覺融助阿闍梨義云。千手。第一九峯印千手印也云ゝ

口云。蓮花合掌者。裏書云。芙蓉合掌。二中指之間不明。只蓮花合掌云ゝ仁和寺方。蓮花合掌不開二中指間歟。雖然芙蓉合掌故少可開之歟。故名蓮花五股印。謂印表胎藏五佛。上觀五智種子表金界五智。故兩部不二五股也。是蓮花部上五智也。各具五智無際智。故五部具會義也。祕藏記云。五部卽五智。一智所互具五智。所以成二十五部。如是展轉有無量部文

眞言事

青龍寺密傳者。覺洞院口傳中ニ擔書文アリ。彼書未勘之也。密傳者。法菩薩眞言加五佛種子眞言也。句義金剛法也。[梵字]種子如前云ゝ

口云。已上三印明用否在意。常不用之云ゝ若今印言法菩薩五智滿足故。祕藏不用之歟。殊甚深祕密印言也。聖觀音軌云。結大日如來劍印。以二手當心合掌。屈二頭指中節橫相柱。以二大拇指並押二頭指上節。如劍形。卽誦眞言曰

那莫三滿多母馱引喃引惡引尾羅吽引欠

誦眞言八遍。以印如前加持自身五處。於頂上散印文此印大日劍印者。顯胎藏理法身中智德。明理法身義。前蓮花五股印

表理性義。明五智法身智體也。故彼二印二明互表理智不二也。是觀音最祕密也

正念誦事

問。正念誦用明有大說乎。答。聖觀音軌幷一印念誦法出此眞言也云云

散念誦事

口云。本尊三種者。胎藏觀音院明是也。又云。本尊乃至如意輪六觀故用之。白衣觀音蓮花部〻母故用之。祕藏記云。伴陀羅嚩子尼是白衣觀音也。此爲母文 又云。大威德蓮花部教令輪也。訶利帝能護觀音部中呪法故也。七星如意輪經云。佛言。昔然燈佛所受此法門。七星精靈從天下。訶利大神從地出願我等擁護此大法。若有人等奉造此法。我等成就法事文 毘奈耶云。觀世音菩薩下應訶利多菩薩文

私云。訶利多菩薩者訶利帝也

禮佛事

聖 觀 自在 菩薩

讚事

法菩薩讚觀自在修習三摩地法云。本尊讚金剛界法菩薩讚也文 石山云。十六尊中西方第一讚也文

迎請事

口云。蓮花部心印言也

結界事

口云。結界明王馬頭印言也

字輪觀事

口云。字輪觀五大也。聖觀音軌用眞言也

護摩事

就息災修之。或敬愛云云

口云。此法息災敬愛增益除病滅罪等可修之也。弘誓惠經云。衆生有苦。三稱我名不往救者不取正覺文 觀世音義疏云。法力嚩郊廣野遇火。擧聲稱觀世音應聲火滅文

私云。經軌皆悉以息災爲本。殊普門品其意也。皆號之爲施無畏者文

阿梨多羅陀羅尼阿嚩力品云。誦三千五百遍。能令一切人所敬愛。凡所求事皆得文 說自心陀羅尼經云。若誦三十萬遍。一切福德聚皆集在身。衆人畏敬愛之如母。一切悉皆得成就文 普門品云。慈眼視衆生福壽海無量文 大疏云。隨衆生心念授珍寶施成心願文

私云。增益敬愛等一切所求事悉成就也。普門品云。心念不空過之意也

部主段 以千手爲部主或馬頭

私云。祕藏記意以千手爲部主。今三寶院傳依之也。聖觀音蓮花部因也。千手掌聖觀音果德。故以果爲部主也。小野傳以馬頭爲部主。祕藏記云。蓮花部馬頭觀音爲主文

自加持

印 金剛合掌。忍願相合。悲[illegible]智折開直竪

眞言曰 唵嚩日羅二合達磨紇哩入

召請

如自加持印眞言 以右大指三招。加召請句四攝明

供物

同眞言 加息災句

撥遣

準召請 以右大指三撥。加撥遣句

本尊段 自加持

心印 以二手內相叉。竪右大指

心眞言曰

唵阿去引嚧引力迦半音娑嚩引二合賀引

召請

如自加持印眞言 以右大指三招。加召請句四攝明

供物

同眞言 加息災句

加持物 如供物

撥遣 准召請 以右大指三撥。加撥遣句

諸尊段 三十七尊諸入本尊三摩地之皆

私云。普通三十七尊皆入蓮花部三摩地觀之也。又觀樣委細在別。但三十七尊入本尊三摩地事。不限此尊。通餘尊也

世天段 如常

但加供吉祥天訶利帝也。吉祥天眞言

唵摩賀室哩二合野曳娑嚩引二合賀引

訶利帝眞言

唵弩弩摩引鼻哩迦引呬帝娑嚩引二合賀引

六觀音法時座位

○十一面（白肉） ○千手（黃色） ○馬頭（赤色）
○正觀（白色） ○如意輪（黃色） ○准胝（白肉白黃）

○聖觀音 ○准胝 ○十一面
○如意輪 ○千手 ○馬頭

○十一 ○不空
○千手 ○馬頭

保安二年七月十六日於禁中淸涼殿
始修六觀音法息災也

御所 毎時 令念 給 南

聖觀 康房大僧都
千手 經藏大僧都
馬頭 上乘房律師
十一面 百光房律師
准胝 土佐律師
如意 眞如房律師

小野僧正被注進御堂關白記云

一。正觀音（又云大慈觀音。地獄道能化 又云大悲觀音餓鬼道）

二。千手

三。馬頭（又云師子無畏觀音 畜生道）

四。十一面（又云大光普照 修羅道）

五。准胝（又云天人丈夫 人道）

六。如意輪（又云大梵深遠 天道）

常喜院五十卷抄云

一大悲觀音。地獄道衆生極悲深故現大悲像救其中衆生。二大慈觀音。餓鬼道衆生以慈爲喜故現慈念之心救其中衆生。三師子無畏觀音。畜生道衆生小者爲大被喰弱爲強被喰故施無畏救其衆生。四大光普照觀音。阿修羅道衆生在極闇之中不知父不知母不辨妻夫不辨兄弟只折諍爲宗故現光明相令知其義救故。五天人丈夫觀音。人道衆生不離苦之故常樂天人貌能故現大丈夫相救。六大梵深遠觀音。天道衆生大梵天王爲首故現其天王像救其中衆生云々

六觀音形像異名印相。大慈觀音者不空羂索變身也。紺青色。右手執青蓮花。左手施無畏也（梵字） 大悲觀音者十一面變身也。色肉色。右手執紅蓮花。花上有壺其口在獨股。右手施無畏。（梵字） 大光普照觀音馬頭變身。色青色。右手取蓮筒盛赤蓮花。左手施無畏印也 天人丈夫觀音聖觀音變身。色白色也。左手執青蓮花。右手施無畏也。（梵字） 師子無畏觀音如意輪變身。色白色。右手執蓮花。花上在三股。（梵字） 大梵深遠觀音千手變身。黃金色有六面慈悲相也。左手取紅蓮花。右手施無畏印。（梵字）

已上

口云。六觀音者妙觀察智功德法門也。六識轉得妙觀察智。是即六自在王自性淸淨故。現六觀音能利六道。又大威德明王現六頭六面六臂六足形。是妙觀察智教令輪身故也。現如意輪六臂廣博體能遊於六道云々。皆是妙觀察智六識功德三摩地也

十八日觀音供事

仁壽殿觀音供作法（付金剛界 或別行）

道場觀（如次第）

壇上曼荼羅中央有（梵字）字變成寶蓮花臺。々上有（梵字）字成淨月輪。々々中有字成如意寶珠。々々變成聖觀自在菩薩結跏趺座。身如金色圓光熾盛。身被輕穀紺綵之衣。著赤色裙。左手當臍執未敷蓮花。右手當胸作開花葉勢。蓮花開敷已上有如意寶珠。是則一切有情本有不生性淨菩提心體也。頂頭冠瓔珞。首戴無量壽佛住定相。梵天帝釋四大天王諸龍眷屬前後圍繞。護持國界。風雨順時無諸災難。百穀豐饒。普天安樂。如是觀了（加持七處）

本尊加持

聖觀音印明 如意輪印明 梵天王印明 帝釋天印明 四天王印明

正念誦（聖觀音呪）

散念誦（如次第）

梵天帝釋四天王諸大龍王等眞言加用之。仁壽殿御本尊聖觀音并梵天帝釋也。四天王諸龍等雖不居之。散念誦時必可加用之

十八日觀音供者。漢朝戒日大王十八日被行觀音供其例也。當時二間本尊立像聖觀音。御長七寸許也。左右梵天帝釋侍。是淨梵大王々宮釋尊御影向時。帝釋與欲界天衆左侍衛。梵天與色界天衆右侍

衞是其儀也今觀音守護王宮除災增福故準釋尊儀安置梵天帝釋也

問王宮守護誓殊有十一面觀音見彼經軌何以聖觀音爲本尊乎　答此法以我字爲種子三形鏡也瑜祇經序品法菩薩種子三形也常觀音法不用之十八日觀音供所用也其故三形圓鏡天照大神御體故以聖觀音爲本故仁和寺西院流聖觀音爲本尊用十一面觀音次第是聖觀音觀音部主故爲本尊十一面王宮守護故如是行之也例高雄寺五大虛空藏法寶生尊爲本尊是入五智卽寶生三摩地時名五大虛空藏故依本施別德之福智故以寶生爲本尊也今諸觀音依根本聖觀音本心施利益作業故也西院以如是習爲深祕也此法後七日阿闍梨每月十八日被行之也云〻或云此法本東寺一長者天台座主行之卽是號夜居近來後七日阿闍梨每月十八日行之每月朔辟蛇法行之爲春宮二十二社勸請之常今御祈請勸請二十一社也其故帝卽觀日輪天照太神故伊勢太神宮不動請之也或云延喜十六年七月七日權大僧都觀賢觀音像於仁壽殿每月十八日任宣旨被始終其後大裏燒亡長久二年令開眼供養以醍醐僧云〻此日記不分明可尋之

寶心云仁壽二間觀音供每月十八日供之但內裏燒亡長者遷替之尅何觀音云事其傳不分明然而聖觀音左梵天右帝釋云〻種我三明鏡本尊右手掌觀鏡以之爲正傳之規模事也印言蓮花部心（師之御傳也）內侍所伊勢太神宮之御正體天（大是）カコ山銅以奉鑄鏡也或ハコヤ山云〻又太神宮日天子也日天子觀音化現也依之太神宮御本地觀音也聖武天皇東大寺大佛時御託宣云〻以此爲正也

法進仁壽殿御事

合

白檀請觀音像一體（高七寸）梵天帝釋各一體（高六寸）後朱雀御宇六角御堂一臺

右付小舍人藏人兼則口宣注進如件

長曆四年十月十九日

僧正法印大和尚位

遍智院聖觀音梵天帝釋云〻宮僧正理趣房十一面梵天帝釋云〻又土佐覺呆返事小野僧正云如意輪等三尊也云〻然者醍醐三味堂延喜御本尊二間觀音被奉渡又先師之物語私記云勝因（行顯房）純金如意輪銀聖觀音十一面此三味延聖主殊觀音御信仰故新造之御本尊也相制二間觀音被供之崩御之後被渡安置當寺醍醐三味堂云〻又十八日觀音供伊勢太神宮御本地奉供行是我朝貴重之勝事也仍東寺代〻長者自身自令參勤之輙不用手代矣但件內裏安置自白檀根本之像者大師以前之事不知何時代〻安置誰佛師之所造耆老物語云外朝王宮被安置於觀音像事戒日王之舊儀也云〻而吾日本國自昔國王御護王宮之內被奉崇內侍所又准漢土之法被加安置觀音之像歟爰吾根本高祖弘法大師迴御思慮奉爲鎭護國家黙每月緣日被勤行觀音供也彼白檀古像年序久經御手莊等皆落失了何觀音難知之而元海大僧都密〻被修補之十一面觀音也頗多謗難是自由之所爲云〻凡口訣每人祕藏云〻所詮本尊御手落失何觀音不知故又不闕懺口訣之故也又二間觀音供唯識護摩大體相似事也共奉供本地也夫每法爲肝心事一口訣有之就中祈雨後七日晦御念誦十八日觀音供奥沙子平法等又太元人〻傳樣〻也何眞何僞本意何事尤可有由緒也而於理性院者懺禀正流獨極源底是尒無矯飾事也賢哲思察眞僞可存理顯然也更莫偏執耳先師口訣如此仍思廢忘乍恐記之又或記云（記是也俗日）延喜十六年七月二十七日依宣旨於仁壽殿被供養觀音像（御勢）十一面梵天帝釋又每月十八日可奉供云〻私案云此日記若以臨時之新造幷本佛被副供歟更非可爲元初事也延壽崩御之後被奉渡三昧堂者此像歟但被奉渡像金銀鑄佛云〻

日天子禮拜事

先向朝日禮拜三度次著座（或立）次三密觀次淨三業三部被甲次大金剛輪印明

次結如來拳印。觀虛空中有日輪。是卽大悲觀自在大威光菩薩大日遍照如來。則彼婆伽梵以自性智光成威曜日輪遍照無餘界。摧壞諸暗瞋。令生菩提心。六大四曼三部五部法然一體。越三時如來日輪。正是南方金剛光菩薩。觀音同體故放大光明普照衆生界。故性德心蓮開敷菩提心實體顯現。自想我身是日光天子。於刹那頃悉滅盡一切衆生內外黑暗。此名金剛光明大菩薩三摩地。一切如來圓光智。如是觀了七處加持 如常 次小金剛輪印。次佛眼印明。次大日印明。次阿闍梨位印明。次觀音印明。次光菩薩印明。次日天子印明。施無畏印眞言 [梵字]一字也

次散念誦

大日。金輪。觀音。光菩薩。日天子。五種眞言也

口云。日天子者大日觀音同體也。大日入寶部三摩地。此名寶生尊。卽寶珠實體。此寶珠卽日天子。號南方光菩薩。略出經云。威光摩尼菩薩 文 故日天觀音同體也。觀音左未敷蓮衆生本有佛性心蓮也。右印日輪是開本有心蓮顯現菩提心。卽非觀音大悲力者不能開悟衆生佛性眞如理。故現日天照衆生闇瞋。有佛時稱大日遍照。有虛空時名日天子。故向日天子所祈求必成就。亦當日光無始黑闇悉消滅也

又樣

先向朝日禮拜三遍

若儲小壇辦備香花飲食燈明

次著座　次淨三業　次三部被甲　次結界　次如來拳印

觀想。日輪中有[梵字]字。字變成法界塔婆。塔婆變成大日。我身有日輪。日輪中有[梵字]字。字變成法界塔婆。塔婆變成大日。如來法界大日入我身日輪。自身大日涉入法界宮日輪 七處加持

次本尊加持

外五股印。五字明 四處加持

無所不至印。五[梵字] 四處加持

灌頂密印明可用之

次念誦

佛眼。胎大日 五字明

已上胎藏界分也

次結如來拳印

觀日輪中胎藏大日心日輪中有[梵字]字。ゝ變成法界塔婆。塔婆變成金剛界大日。我身在日輪。ゝ中有[梵字]字。ゝ變成法界塔婆。塔婆變成大日。法界宮大日入我身日輪。自身大日涉入法界宮日輪 七處加持

次本尊加持

智拳印 [梵字][梵字][梵字][梵字] 四處加持

灌頂密印明

次念誦 [梵字][梵字][梵字][梵字] 一明也

已上金剛界分也

次結如來拳印

觀日輪中金剛界大日心月輪中有[梵字]字。變成千輻金輪。變成一字金輪。我身日輪中有[梵字]字。ゝ變成千輻金輪。變成一字金輪。法界宮金輪入我身日輪。自身金輪涉入法界宮日輪 七處加持

次本尊加持

智拳印 [梵字] 印如軌

次勝身三昧耶印 唵步欠 四處加持

次念誦

佛眼 一字 勝身三昧耶明 無能勝 大金剛輪

次三部被甲 如常

行住坐臥等常思日光者是本尊之光也。若取香水等時必向日修此法。然後可取之也。殊勝第一祕密也

本云

永正六己巳五月八寫之

白寶口抄 千手法上

本書事

千光眼觀自在菩薩祕密法經

三昧蘇嚩羅譯（二合）

千眼千臂觀世音菩薩陀羅尼神呪經二卷（上下或一卷 智通譯 十九枚 貞元 梵釋 珍）

續古今譯經圖記云。沙門智通唐貞觀中有北天竺僧。齎千臂千眼經梵本奉進。文帝勅通共梵僧對譯。名千眼千臂觀世音菩薩陀羅尼神呪經二卷（珍錄）

千手千眼觀世音菩薩姥陀羅尼身經一卷（菩提流支譯 二十二枚。或千臂千眼 貞元）

口云。姥陀羅尼。此云不空也。已上二經者同本異譯也。付此姥字讀樣不同。一姥。一姥。一姥也。心覺闍梨云。或人讀云姥陀羅尼經云々

私云。勘玉篇。姥字甲讀云何摩利支花鬘經云。此是身姥陀羅（文）私云。印梵語母陀羅也。此身印也。已上

千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大悲心陀羅尼經一卷

貞元十枚。圓覺

尊法譯梵語云。伽梵達磨西天竺沙門

續古今譯經圖記云。准千臂經序。尊法與智通共出（取意）私云。世流布千手經請來可尋

千手千眼觀自在菩薩廣大圓滿無礙大悲心陀羅尼呪本一卷

金剛智。貞元。仁。珍

新入目錄梵釋闕詳人及本字。亦云觀世音。仁。珍有本字。亦有譯人名

仁錄如今但無本字。珍云千手千眼觀自在大悲心陀羅尼一本（金剛智）

千手千眼觀世音菩薩廣大圓滿無礙大悲心大陀羅尼神妙章句一卷（仁）

千手千眼觀世音菩薩大身呪本一卷

金剛智。貞元新入目錄

金剛頂瑜伽千手千眼觀世自在念誦法一卷

內云菩薩修行儀軌。不空譯。貞元新入目錄。圓覺海珍列外題。仁列內題云金剛頂瑜伽千手千眼觀自在菩薩修行儀軌一卷。不空。仁錄兩取出之。但下出列外題。然有菩薩字。珍無觀自在字。海外題列之

千手千眼觀自在菩薩根本眞言釋一卷（仁）

梵字經中漢字對注千手陀羅尼一卷（和仁）

（上注）

梵字千手千眼眞言一卷（海）

梵漢兩字千手陀羅尼一卷（澄）

梵漢兩字千臂陀羅尼一卷（澄）

私云。上二同本也

梵唐兩字千手陀羅尼一卷（菩提）

行法起首事

姥陀羅尼經云。正月五月九月。一日至十五日（文）

又云。正月一日至十五日（文）千臂經云。三時一日（文）儀軌云。四時三時（文）

名字事

口云。大師御次第幷法三宮石山寺出梵號云

[梵字]（千）（臂）（挈）（觀）

[梵字]（光明）

或云

[梵字]（千）（手）（千）（眼）

千光眼經讚千光眼云。南無娑賀沙羅（二合）布惹耶（千敬禮）娑賀沙羅入嚩（千光明）

密號大悲金剛

口云。此密號義澡阿闍梨說也。千臂經淸淨金剛名千臂觀音也。是本師無量壽如來密號也

口云。千手觀音者觀音現千手千眼身主果德故現此身也

千光眼經云。是觀自在菩薩昔於千光王靜住如來所。親受大悲心陀羅尼。已越第八地心得歡喜。發大誓願。發大誓願應時具足千手千眼（文）千手經云。觀世音菩薩白佛言。我念過去有佛。憐愍我及衆生故說此陀羅尼。一聞此呪故越第八地。心歡喜故即發誓言。若我當來堪利安一切衆生者。令我即時身生千手千眼具足。發此願已應時身上千手千眼悉皆具足（抄略）姥陀羅尼經云。爾時觀世音菩薩在雪山中說法之時。乃達觀見夜叉羅剎及國人民。

唯貪衆生血肉無有善心。菩薩爲欲利益方便教化。以神通力尋至彼國。千手眼大降魔身。說成就姥陀羅尼印。是時羅刹鬼王來我所。以成就印〻之。卽得成無上道法 文

私云。此等文正觀音所變歟

義淨譯經云。爾時釋迦牟尼如來。時鶴林之間正入滅定。于時釋迦尊默然端坐。於衆生界作盡無餘之想。及哀化度無壃作是思惟。已自遍法界大日如來言。大師我將入涅槃。其期已來。吾滅後之受苦衆生無盡。誰化之。無能救人。衆生何時階於佛位。誰能化是者。唯願大師爲說是事。爾時摩訶毘盧遮那如來熙怡微笑。釋迦文佛言。善哉善哉。今將爲汝說之。以補陀洛山大悲大士。其大士是吾分身界也。衆生無始無終。於此亦發無始無終濟度之誓。於汝釋尊有化緣限。既唱入滅。但吾分身大悲大士。若衆生界無盡。悲願無盡。猶如縮大亦盡隨大如虛空無量法界無際。是大悲大士救衆生。皆願亦復如是。願釋迦文佛故。往詣彼大士所。教授化殘衆生。速將入涅槃。三世諸佛皆依大士力。唱成覺。何況五濁惡世薄福衆生。汝釋迦文佛亦此菩薩皆弟子也。寧非是因緣耶。時釋迦文佛奉教勅。識皆往補陀落山。語大悲大士。大悲聞已隨勅。卽引釋示滅。釋迦幷彌陀如來及四大明王四天王外類等。彌於無始無終衆生界。亦發化度無盡無餘願 文

私云。此文大日所變也。大日彌陀同體故。觀音本身無相違歟

問。正觀音因千手果由緖如何。答。正觀音諸觀音總體故。表因位。三形用初開蓮花。千手於所變身中果體故。用開蓮花爲三形也。故千手眼經云。我念往昔時觀自在菩薩於我前成佛。曰正法明十號具足。我於彼時爲彼佛下作苦行弟子。蒙教化。今成佛。十方如來皆由觀自在教化之力故。於妙國土得無上道。轉妙法輪。是故汝等勿疑惑。常應供養。但常稱名號等。供養六十二億恒河沙數如來功德。何況至誠供養。其福無量 文

此文初觀自在菩薩者。指正觀音。次正法明者。指果體千手歟。千手經意同之。正觀音因位故。法花經云。若有人受持六十二億恒河沙菩薩名字。復盡形供養飲食衣服臥具醫藥。若復有人受持觀世音菩薩名號。乃至一時禮拜供養。是二人福正等無異 抄略 是菩薩因位故。菩薩功德正等無異云之。千手成佛故。等同恒河沙數如來功德也。仍千手正觀音云因果別事分明也

問。現千手千眼其表示如何。答。教時義一云 安然 劫初梵王於一物上立萬名。衆生漸鈍。次減千名。千名尚難。佛滅百名。百名尚難。今行十名。又大帝有千名。劫初有千手者。觀音對現千手千眼千三昧名 文 三十卷教王經第十九云。大自在天由迫故。奉自千手打其千面 文 是不動明王降伏大自在天時事也。其足千手千面例證也

明星天子法云。帝釋卽觀世音菩薩。是故曰千眼王 文 千臂經上云。菩薩過去毘婆尸佛化降魔身千眼。各出一佛。如是爲賢劫千佛。千臂各化出一輪王。以爲千代轉輪聖王 文 又云。以千手配三劫也 文 姥陀羅尼經云。我又曾見過去毘婆尸佛現千手千眼大魔身。我今復現是千手千眼大降魔身。於千臂中各現化出一轉輪王爲同賢劫千代轉輪聖王。亦於千眼中各現化出一佛。亦同賢劫千佛等出現。故世尊降魔身中。此身爲最爲上 文 陀羅尼集經第五說。千轉觀音心中印呪功能云。千劫業障滅盡。得値千佛。聚集善根。得皆千劫流轉。見千轉輪王 文

此三經文全意同也。凡爲利生所現佛以千手千眼爲極。今千手觀音以千爲其數。千眼者表過去千佛。千手者表現在千佛。千足者表未來千佛也。是以三世諸佛同體慈悲功德法門名此菩薩故也

問。千手千眼經文分明也。千足其證如何。答。不空千手軌有千頭千足句。義謂左羅爾訶婆者。左訶左羅 千也 爾訶婆 舌也 是千舌。舌在頭故。千頭義也。亦左訶左羅 千也 婆多耶 足也 是足梵語分明也。護世八天儀軌說如來十號中云足也。仍陀羅尼中有千眼

千頭千足若無千足何出陀羅尼哉此當流最祕事習也

問現千手千眼利益何衆生乎　答千光眼經云是觀自在菩薩爲衆生故具足千臂其眼亦爾我說彼者其有千條唯今略說四十手法其四十手今分爲五何等爲五一者如來部二者金剛部三者摩尼部四者蓮花部五者羯嚕磨部一部之中各配八手（合爲四十）其五部中亦有五法以何爲五一者息災法用佛部尊（是爲八手）二者調伏法用金剛部尊（是爲八法）三者增益法用摩尼部（是爲八法）四者敬愛法用蓮花部（是爲八法）五者鈎召法用羯磨部（是爲八法）隨其所欲無不能成辨復次阿難菩薩住無畏地得二十五三昧壞二十五有善男子是觀自在菩薩皆於千光王靜住如來所親受大悲心陀羅尼已超第八地心得歡喜發大誓願應明具足千手千眼即入三昧名無所畏於三昧光中出二十五菩薩是諸菩薩皆金色具諸相好觀自在亦於頂上具十一面各々於身上具足四十手每手掌中有一慈眼今遊諸世界破二十五有（文）又云或一菩薩入無垢三昧於四十手現出四十菩薩破地獄〇有無邊三昧於四十手化於四十手壞其四生有〇如上大悲所現二十五菩薩各具十一面四十手得二十五三昧斷二十五有一有當配四十手四十日合爲千手千眼（文）又云今四十法是施無畏觀自在菩薩爲南瞻部洲所現身（文）

口云今四十手持四十種三昧耶形現四十體觀音化度南瞻部州也南州二十五有中我等有也故當時現圖尊有四十手是略餘有利益手只細南州利益之形體也凡一有配四十手於二十五有總合有千手也千眼者四十手眼數也一手現一體菩薩故每四十體有十一面其一面各具二眼於本面有三眼都合二十五眼也每體別具二十五眼於四十體千眼也或於本身顯千眼現五百頭面也千光眼經云觀自在菩薩頂上顯現五百頭面具足千眼（文）一面各有兩眼故成千眼也或於千頭顯千眼現一頭一眼不空羂索經十四云觀世音言此不思議讖觀陀羅尼是觀世音最上神通能現種々廣大神變仍化千臂千印千頭三昧耶等（文）或於手掌現千眼千光眼經云於身上具足四十手每手掌中有一慈眼一有當配四十手四十日合爲千手千眼（文）付此千眼如是有不同

問二十五有者其如何　答地獄餓鬼畜生修羅（四惡趣）東勝身州西牛貨洲南瞻部洲北上勝州（四州）四天王天忉利天夜摩天兜率天他化自在天（六欲天已上欲界十四有）初禪梵王二禪三禪四禪（四靜慮）無相天淨居阿那含（已上色界七有）空識處無所有處悲想悲々想處（已上無色界四有）是即二十五有也

（異本云）二十五有事　出阿毘曇論

略頌曰

四有　四惡趣　梵王　六欲天　無想　五淨居　四空及四禪　已上

四有（四洲東勝身洲西牛貨洲南瞻部洲北倶盧洲）

四惡趣（修羅地獄餓鬼畜生）

梵王大梵天

六欲（四王忉利夜摩天都史化樂自在天）

無想（四禪并四無想天也）

五淨居（又云五那含無煩無熱善現色究竟天）

已上

乘々記云二十五有各現四十雖爾實四十二手有之謂合掌（左右）頂上化佛左右四十二手者則表顯圓宗住行向地等覺妙覺四十二位誘引二十五有衆生經歷四十二位階級也故玄奘三藏所譯儀軌云四十二手即四十二字門也（文）准智證大師釋四十二字者圓宗四十二位也已上彼玄奘儀軌者觀自在三昧耶般若字義一卷彼云若人百字門示現百手若入千字示現千手今入四十二本字母時成就四十手大三昧耶相觀自在菩薩入〔梵字〕字門即現化佛手悟一切法本不生入〔梵字〕字門即現智惠大圓鏡手悟一切法離塵垢等（云々）如是四十二字之文廣博故略之（云々）

種子事

口云〔梵字〕字出千手軌亦胎藏圖并大師御次第用〔梵字〕字故千手法注云大師御傳（云々）依之以〔梵字〕字爲種子尤此習也凡〔梵字〕字蓮花種子故今用之有其謂也此字非正觀

香法時口決畢

三形事

口云。開敷蓮花者表果德也。謂正觀音諸觀音本體。蓮花部中因位也。故以未敷蓮花爲三形。千手所變中蓮花部果德也。經云。觀自在菩薩於我前成佛。號曰正法明十號具足文 觀自在菩薩者正觀音次正法明者千手也。仍緇因果之二位歟。其上千手今略說四十手。其四十手今分爲五部。是五智萬德究竟尊故。以開敷蓮花爲三形也。祕藏記云。凡夫心如合蓮花。聖人心似開蓮花文

問。阿彌陀法[梵字]字開蓮花也。千手全同也。如何　答。以千手習蓮花部果體故不相違也

口云。付三形有三重祕傳。一開敷蓮花。二開蓮花上四十種持物內。隨行者所求替置爲形。三開蓮花上安寶珠。是今最祕傳也。寶珠一切所求通用也

妙抄圖云



如是可觀之歟。金寶抄等八葉蓮花上隨事置四十所持。又深祕置如意寶珠。一切所求悉地無不成就非也。文泉房云。儀軌[梵字]字成本尊云。不觀三形事。隨所求事可用改之心也云云 平等房記云。[梵字]開蓮[梵字]如意珠。但此法不用三摩耶形。是口決也。北三宮御說[梵字]云云 實任云。調伏用劍云云 賢覺云。壽命願用五色雲。敬愛合掌。手變成本尊云云 信與云。紅蓮花云云 大谷云。種[梵字]三鉢云云

道場觀事

軌云。次於下方空中想唅字。其字如深玄色。漸舒漸廣成大風輪。於風輪上想鑁字。白色也。漸引與大風輪相稱。變爲水輪。於水輪上想鉢羅[合二]字。金色也。稱其水輪成一金龜。於龜背上想素字。變爲妙高山。四寶所成。又想劍字。變成金山七重圍繞。於妙高山上虛空中想毘盧遮那佛。遍身毛孔流出香水乳雨。澍七金山同成八功德水乳海。於妙高山頂上想有八葉大蓮花。上有八大金剛柱成寶樓閣。於蓮花臺中想紇哩[合二]字。流出大光明遍照一一佛世界所有受苦衆生。遇光照觸皆得解脫。於大光明中踊出千手千眼觀自在菩薩具無量相好。熾盛威德。十波羅蜜菩薩周匝圍繞。八供養菩薩各住本位。於寶樓閣四隅有白衣大白衣多羅毗俱胝等四大菩薩。各與無量蓮花部衆前後圍繞。諸天八部以爲眷屬。如是觀想無量聖衆及本尊。極須分明。勿令忘失文

問。軌有三輪等觀。今前須彌山頂云云 其意如何　答。須彌山頂自本三輪所成法爾土也。故直觀須彌山頂上不苦歟

八峯寶樓閣事

略出經云。須彌山而有八面文 義訣云。山有八面。八面各有門。於中空洞八大菩薩常所居宮也。而諸菩薩各據一面而演說法。於其室內乃有十方諸佛微塵大會文 此妙高山八角山有八面。每面各成一峯。其形如蓮花八葉。雖傍面有八峯成八角山頂平正也。凡八葉樓閣者造八角殿堂。八面各立一柱。爲八峯八柱樓閣也。石山二卷次第云。八峯八柱寶樓閣也文 或堂內立八柱。非邊八柱。觀自在軌云。山有八峯衆寶合成。於此山中復觀五室。是室中想有八大金剛柱文 五室者五峯八柱也。謂室外雖似有五殿。內一相是一曼荼羅界也。今八峯樓閣外雖似有八內一相也

曼荼羅事

口云。曼荼羅者壇義也。隨四種法可替觀方圓等也。色亦爾也

師子座事

口云。師子座者勇健菩提心義也。見疏一云云

從子流出大光明等事

軌云。[梵字]字從字流出大光明遍照一一佛世界所有受苦衆生遇光照觸皆得解脫文 於此大光明中踊出千手千眼觀自在菩薩文 同軌五相成身處云。於圓明上想

有八葉蓮花於蓮花胎中觀[illegible]字如紅頗梨色想其蓮花漸舒大乃至遍滿小千世界及中千世界大千世界其花具大光明照曜六道衆生滅除一切苦惱彼等獲得安樂悅喜復想是蓮花漸斂漸小量等已身又想空中一切如來悉皆入此蓮花中合爲一體其蓮花變成觀自在菩薩身紅頗梨色坐蓮花臺上首戴寶冠寶冠中有化佛故瑜伽者自身與本尊身等無有異文五相成身者佛身圓滿儀式也以此兩文成今道場觀本尊身也凡觀經云佛心者大慈悲是也文一切如來以慈悲爲心此諸佛慈悲合爲觀音一體慈悲故經云一切如來大悲心皆集一體觀世音文云一切如來皆入此蓮花中合爲一體歟

身黃金色事

問儀軌不說身色五相成身處云身紅頗梨色今何說云黃金色乎　答祕藏記云黃金之色文依此文歟凡胎藏界千手通身黃金色也

二十七面事

祕藏記云千手千眼觀自在二十七面具有千手千眼黃金之色文法三胎藏記云千手千眼觀自在通身黃色有二十七面正面邊各一面次上七面次上五面次上五面下三面各三目左邊一面現齒二牙上出左面出齒爲微咲形千掌各有一眼然四十二手執持種々器杖結跏趺坐寶蓮花項下瓔珞內繫著白珠鬘瓔珞外有青珠鬘至膝已上

高雄曼荼羅圖像下二重各七面上二重各五面本面三面合二十七面也但本面三面各有三眼也云々

大原長宴記(觀音集也)圓堂本黃金色二十七面而所持之物如經所說坐寶蓮花(復赤蓮花)正面之左面忿怒相右如倒次二重各七面次二重各五面每首有鬘髻冠鬘最上正中一面(佛面有肉髻其頂有化佛)四十二臂印執器杖等九百五十八臂千掌舒重輪環宛圓光每掌有一眼云々

問儀軌不說面數今依何說云二十七面乎　答祕藏記云二十七面文依之用二十七面也

問於面數有多種今用二十七面其依憑如何　答觀自在蓮花頂瑜伽法云(珍錄外)又有蓮花頂輪成就法行者頂戴置二十七面十波羅蜜之所成就何以故檀戒忍進禪惠各有三法方願力智各有二法如金剛頂瑜伽說是以成就二十六面也頂上佛面從本現觀自在菩薩成就如是二十六波羅蜜多隨教化作二十六面不異於成佛之面是其佛面名正法明是之故有二十七行者由此觀力故十波羅蜜多及與修行即得圓滿文軌云檀波羅蜜菩薩印言〇由此印結誦眞言三遍即滅無量劫慳悋業種得三種施福所謂資生施無畏施法施即檀波羅蜜圓滿現生獲得富饒資緣具足心得自在壽命長遠戒波羅蜜菩薩即滅無量劫破戒業種獲得三種戒功德所謂攝律儀戒攝善法戒饒益有情戒即戒波羅蜜圓滿常以戒品莊嚴身口意業所有違犯四重禁戒苾芻苾芻尼犯八重化勝罪悉皆淸淨當來隨願得生淨妙佛刹忍辱波羅蜜菩薩即滅無量劫瞋恚業種獲得三種忍功德所謂害怨耐忍安受苦忍諦察法忍則忍辱波羅蜜圓滿容儀端嚴令人樂見不相增疾皆來親附勝解尤深隨念變化精進波羅蜜菩薩即滅無量劫懈怠嬾墮業種獲得三種精進所謂被甲精進攝善法精進利樂有情精進也則精進波羅蜜圓滿身心安樂離諸疾病無有苦惱修世出世福智願皆得成辦禪波羅蜜菩薩即滅無量劫散亂業種獲得三種靜慮所謂安住靜慮引發靜慮辦事靜慮即禪波羅蜜圓滿身心輕利所修禪通速得成就諸魔不能侵擾一切業障悉皆消滅般若波羅蜜菩薩即滅無量劫愚癡業種獲得三種惠所謂人空無分別惠法空無分別惠俱空無分別惠即般若波羅蜜圓滿獲得聰明智惠悟解世間出世間法博達五明甚深義理方便波羅蜜菩薩即滅無量劫無善巧方便業種獲得二種方便善巧所謂迴向方便善巧拔濟有情方便善巧即方便波羅蜜圓滿修持世間六波羅蜜由此印言瑜伽相應少施功業福德廣多疾得成就皆至究竟成無上菩薩資糧願波羅蜜菩薩即滅

無量劫惡願業種獲得一種勝願所謂求無上菩提願利樂有情願即願波羅蜜圓滿從初發心乃至成佛於其中間所求世間殊勝上願皆得圓滿力波羅蜜菩薩即滅無量劫於世出世劣意業種獲得二種力所謂思擇力修習力於諸對治法伏諸煩惱斷諸惑障修道時決定勝解一切天魔惡業不能移易獲得不退轉智波羅蜜菩薩即滅無量劫俱生我執種俱生我執法執種獲得三種受用智所謂受用法樂智成就有情智斷二種障所謂煩惱障所知障證得一切法如幻如陽焔如夢如影像如谷響如光影如水月如變化如因陀羅網如虛空不久滿足十地住法雲地爲大法師 已上是開十度爲二十六謂十度中前檀戒忍進禪惠六度各開三種三六十八也後方願力智四度各開二是八也故合前成二十六更加頂上佛爲二十七面此儀軌等說故不及異義也或云二十七面表十界也先二十五有能化故有二十五面是六趣也次合二乘爲一面同小乘故也次菩薩當尊故無別面也次頂上佛面佛界也故都合二十七面也是化九界歸佛界即十界體也云々

口云付斷頭面不同千臂經幷姥陀羅尼經一面三目也千手經現文雖不分明一面歟諸師皆習一面也寶王經說十一面也十一面現圖像頭上二重各五面當頂上二重上有一面加本面都合十二面也或二重中下重當中央安彌陀下重除彌陀有四面故頭上十面也合本面十一面也凡十一面者本面外十面也是十波羅蜜菩薩圍繞本尊義也故十一面與二十七面開合異也三十面（或說）三十一面（或記）五十面（或記）此三種本說未勘之五百頭面者千光眼經說也彼經云觀自在菩薩頂上顯現五百頭面具足千眼（文）此一面各有兩眼故千眼也千頭千手千足者智證大師經藏本千頭千手千足觀音像在之是法全阿闍梨相傳也彼三千者千頭表過去千佛千手表現在千佛千足表未來千佛也是即以三世諸佛慈悲爲千手觀音一身是第一祕事也

戴無量壽佛事

諸觀音皆戴彌陀如來本師故也聖觀音時口決之畢

白寶口抄 千手法中

千手各持三摩耶事

千光眼觀自在菩薩祕密法經云頂上頭五百頭面具足千眼每於天冠各有化佛亦放光明菩薩身上現出一千寶臂各執寶物（文）此文千手各持三摩耶也今次第依之云千手各持三摩耶歟但千手利益二十五有總手也一有配當四十手今四十手四十目爲南洲所現身故四十手各持三形可觀之千光眼經云觀自在菩薩爲衆生故具足千臂其眼亦然我說彼者其有千餘唯今略說四十手法其四十手今分爲五何等爲五一者如來部二者金剛部三者摩尼部四者蓮花部五者羯嚕摩部一部之中各配八手（合爲四十）其五部中亦有五法以何爲五一者息災法用佛部鐐所以有化佛手羂索手施無畏手白拂手榜榜棑手鉞斧手戟鞘手楊柳手（是爲八手）二者調伏法用金剛尊是故有跋折羅手（唐言金剛三股金剛）是金剛杵手（獨股金剛）寶劍手宮殿手金輪手寶鉢日摩尼手（是爲八法）三者增益法用摩尼部是故有如意珠手寶弓手寶經手白蓮手寶鐸手紫蓮手蒲桃手（是爲八法）四者敬愛法用蓮花部所以有蓮花合掌手寶鏡手寶印手玉環手胡瓶手軍持手紅蓮花手錫杖手（是爲八法）五者鉤召法用羯磨部所以有鐵錫鉤手頂上化佛手數珠手

寶螺手寶箭手寶篋手髑髏手五色雲手是爲八法隨其所欲無不能成辯文

口云。四十手分明也。但合掌手者二手也。又寶鉢手兩掌作法界定印。印上置鉢。故四十二手歟。雖然合掌手只成一手。法界定印又爾也。故雖有四十二手成四十手也。故云今略說四十手法也。又云。千手經說四十一手。寶鉢行片手許也。合掌手有一手故。雖四十一手。合掌手爲一手。更成四十手也。又攝無礙經說四十三手。謂合掌手寶鉢印化佛手也。化佛々々手兩手捧頂上置化佛。故四十三手也。前二經化佛手片手也。凡佛菩薩手臂無半手義。左右相對不用半手。此經付持物雖說四十三手。又成四十手也。必依持物不論手數多少也。又高雄曼荼羅千手四十三手也。化佛手幷寶鉢手各片手。合掌有一手。其外結跏趺上作妙觀察智定印。此二手四十手三摩耶形外歟。故都合四十三手也云々或說云四十四手云々。千臂經十二手也。姥陀羅尼經十八也。此二經像可檢之也

四十手持物事

如意珠手　先從左方始之

千手經云。若爲富饒種々珍財資具者當於如意珠手文

口云。當字配義也云々千手經述祕云唐人師釋云經云。爲富饒種々珍財資具者當於如意珠手。釋曰。此第一手從所持物名。如意珠手。或三世諸佛舍利變成此珠。菩薩手持此雨寶如意珠。故名如意珠手。智證名摩尼珠。摩尼珠是珠總名也。卽總屬別是也。無珠勝如意故。勝者得總名。以自行業與本尊手力相合能雨寶也。輪王珠方一尺六寸。首有圓光穴。吠瑠璃色。放黃光焰。以五色綵而纏其珠。從首穴出財。今菩薩所持珠安置蓮臺而造之。若欲修此者作摩尼珠形。置本尊前作印相。持齋誦呪。若七日若三日。果所願資具財食常得具足文。大論曰。如意珠出自佛舍利。若法沒盡時。諸舍利皆變爲如意珠文。或抄云。轉輪聖王七寶中其一也。最大者經一尺六寸。放大光明。晝夜常照十六里。十住心論第二云。如意寶形如大皷。光明如日照十六由旬。花瓔莊嚴在高幢。能令衆生滿希願文。花嚴云。菩提心者如々意珠。周給一切諸貧乏文

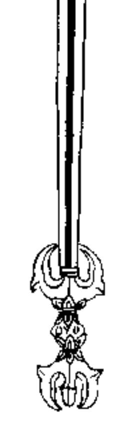
口云。此意觀世音爲財寶雖持寶珠。若衆生無慈悲心還作慳悋。彼如意珠不隨意也云々

寶鉢手事

經云。若爲腹中諸病當於寶鉢手文述祕云。鉢者三世諸佛執持寶也。盛貯飮食。以施釋迦菩逝鉢底飯治差比丘腹病。香讃諸世界一鉢消毗舍離心患菩薩本願慈悲。執持三世諸佛寶鉢。入微妙藥食施與一切衆生。爲治腹病當腹而安平。又飮食妙藥入腹。除病增色故。若腹中諸病者當持此手。又外寶鉢表平復之義。能捨衆病。若欲成是法者。以遣寶而造鉢。若食若藥入寶鉢中置尊前。一々呪之。一百遍服之。得消腹一切病氣。非唯治身肉病。亦能治心病文

口云。鉢者是聖人所持器也。是卽離惡無貪之器。周圓正等之形也。病凡下所煩宿因邪業發也。以正治邪。是故以鉢當病也。病有內外病。內者業病也。謂腹中諸病及身心寒熱等病。四大增損。若水食香等入寶鉢。於本尊前呪百八遍。腹之除諸病得長命也。是鉢能治內病也。外病者惡鬼等也。是以呪術治之。楊柳枝手能除之

寶劍手事



經云。若爲降伏一切魍魎鬼神者者當於寶劍手文述祕云。寶劍者征戰防禦利器也。不動明王執利劍降伏四魔。大聖吉祥振惠劍入破壞衆魔三昧。菩薩本願慈悲執持寶劍。表降一切鬼神。行者爲成此願

當於此手其劒以二股爲柄炎焰纏質卽表辟魔結界之義若欲成就如是法者作劒置尊前作念誦呪而後取劒呪二十一遍左轉三匝辟除諸鬼神然後右轉蓍地爲界皆得成就文

口云經魍魎鬼神者玉篇云魍魎水神如三歲小兒赤黑色也○爪長美髮也○鬼者人神名鬼陽之精氣曰神陰之精氣曰雲云〻如是惡鬼等嬈惱衆生者行者取劒呪二十一遍三匝轉降伏彼惡鬼等得安隱也劒表智惠智能斷一切煩惱故除內障也

金剛杵手事



經云若爲摧伏一切怨敵者當於金剛杵手文

述祕云金剛杵者右杵者獨股杵也執金剛神以本願把之摧怨敵菩薩本願慈悲持此杵表摧伏一切怨敵若銀若銅等貴寶作獨股杵誦呪向怨敵方作破勢設有大力必來伏文

口云金剛杵摧破義帝釋執金剛摧伏修羅難金剛力士持金剛杵退魔障器杖也故觀自在菩薩大悲深重故降伏諸魔怨等能令入佛道義也

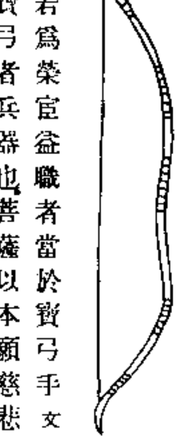
日精摩尼手事

經云若爲眼闇無光明者當於日精摩尼手文述祕云日精摩尼者日天子宮殿也火珠所成故云日輪下而波胝迦寶火珠所成能勢熱能照菩薩本願慈悲作日天子住火精珠宮殿破一切闇而自捧此日精珠除一切衆生眼闇雖有兩眼日失度不能見色故和以日光爲自眼用故又日珠者除闇之義也光明赫奕故喩摩尼珠若欲成就此利者向日作禮念觀自在菩薩相好圓滿誦呪卽得明眼其形作日輪有說者云唯以火珠爲日精摩尼必不可作日輪此珠得日光卽放光故得名如三藏師說有一祕密法若依此法修學者失眼人得明眼謂攝心觀本尊手中有一日珠放二光明漸〻增長照我心眼開成就明眼卽當此義文

口云宿曜經云陽精化爲日文日精爲珠故名摩尼也刧初人皆身有光明飛行自在也漸及米食故失光雖有兩眼不見物色爾時觀音成日天子照諸闇行者向日作禮想觀自在相好如法誦呪除眼闇也

問日輪圖中有三足烏其意如何　答日輪者理性義理色金色故日名稱金烏彼烏云貪烏殊體惡烏也以足成用顯其志意以足果之故以三足表三毒煩惱日輪顯外在彼烏內是於煩惱上表理性顯現至貪烏等不出[illegible]字門卽於遮那萬德內神變加持姿也何況於人倫隔應用義乎

寶弓手事



經云若爲榮官益職者當於寶弓手文述祕云寶弓者兵器也菩薩以本願慈悲現此手其有二意一云西方土拈益官職在武功揚芳名依弓防敵故言寶弓者增數之義也若欲榮官職者以四肘量弓置本尊前念手相誦呪一轉弓隨意作之卽得成就譬如計俱盧舍數以四肘弓爲本世間官職亦然歷次第至高文

口云於本尊前一弓誦呪成就榮官弓有曲直形以紘取直道以弓取曲道故得四沙門果十地果位悉不離何況世間榮官哉云〻

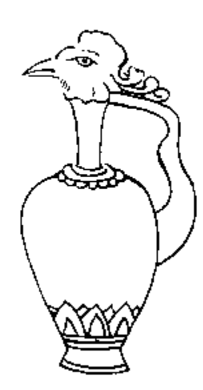
楊柳枝手事



經云若爲身上種々病者當於楊柳枝手文述祕云楊柳者於池水浴池側生天長木卽表涼藥之義以本願慈悲薰樹王拂一切衆生身上病卽得差若欲成就此法者取楊折葉置本尊前作想念呪一百八遍而後以淨澄水和合煮之灑身上諸病卽得除愈菩薩現此手爲此益如經言世間八萬四千病悉治無不差文

口云行者取楊葉置本尊前呪一百八遍洗浴身體除愈四百四病現圖末三也是病有三業病四大不調病鬼病也集經三云療一切鬼病用青柳枝文毗舍利國鬼病時觀音以楊枝淨水消除諸病如是例證此多可尋云々

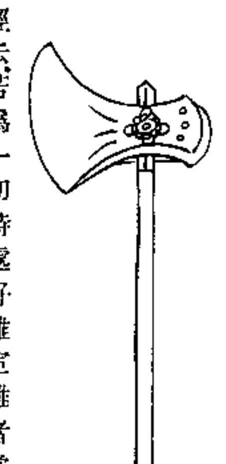
胡瓶手事



經云若爲一切善和眷屬者當於胡瓶手文

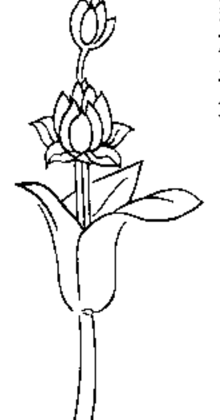
口云千光眼經云首如金翅鳥文霽山北有胡國其國人見金翅鳥形造此瓶故云胡瓶也金翅鳥隨諸鳥故云善和眷屬瓶義以萬物入一瓶無不和合歸觀音人亦如是得諸眷屬合令和合也行者一瓶置本尊前入水念誦灑不和眷屬得和順又作金翅鳥頭是自在義也

鉞斧手事



經云若爲一切時處好離官難者當於鉞斧手文述祕云鉞斧者破官軍等兵器也本願慈悲執持此器表破難之義譬如取鉞斧破一切無不摧破若欲成就此事者以鉞斧置本尊前作念誦呪以鉞斧杵以鉞斧杵向其敵方振之卽得和平文

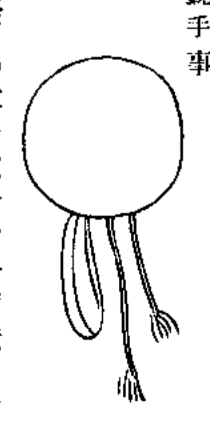
白蓮花手事



經云若爲種々功德者當於白蓮花手文述祕云白蓮花水花鮮白爲衆色本而爲垢穢不染更稱功德爲白法一切德果以白蓮花葉爲因本願慈悲薰蓮花三昧持白蓮表白法無染之義若欲成就此法取白蓮花奉上本尊會念手相如經言若多功德當以白花供養佛菩薩爲作菩薩身是人功德無量無邊讃不能盡

口云白色根本色卽爲種々色所染也今菩薩爲救衆生雖似染諸色不染煩惱泥是蓮花如不染塵水又花譬萬行蓮喩成果行滿果成尤與種々功德相應也

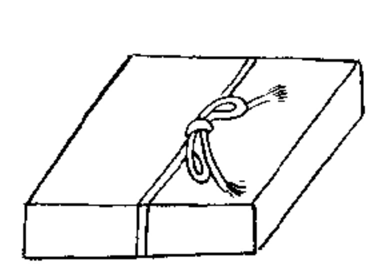
寶鏡手事



經云若爲大智惠者當於寶鏡手文

口云明鏡映徹故譬智惠也凡鏡智非疏文等多之行者以圓鏡置本尊前誦呪所聞正法皆悉覺悟深義於鏡中如現諸色像於一切智無不分明善財童子作善知識於明鏡中如見諸如來及諸菩薩也

寶篋手事



經云若爲地中伏藏者當於寶篋手文述祕云寶篋者悟珍寶篋也西方風俗大富長者爲願當來故篋入珠寶藏在地中而人不知所在者不能所用本願慈悲執持寶篋表衆生得地中伏藏若欲成就此法取寶篋置本尊前作念誦如伏藏在地中開篋出寶如見伏藏又寶篋者開見義如

開篋見之無障礙持者亦爾也見地中伏藏無有蓋障文

口云篋者方形是[illegible]字淨菩提心地體覆蓋如伏藏譬如大地衆寶所依出生萬物施衆生今此寶篋雖有如來重寶覆蓋故不知不見由觀音力見地中伏藏是如開蓋悉見諸寶卽以一寶篋置本尊前誦呪開篋蓋見之有種〻寶是菩提心開發之義也

軍持手事



經云若爲生梵天者當於軍持手文述祕云鍕持者天竺言唐云瓶又云鍕茶正應言裙稚加卽是梵瓶以本願慈悲薰王三昧瓶持此梵瓶表當生梵天若欲成就此法者造三昧耶形安置本尊前作念誦呪離故染心生梵天文

口云軍持者常水瓶也集經十二傍開孔者名爲軍持文梵語集云裙稚迦卽澡瓶也古云軍持訛略云〻此軍持集經云梵天持軍持文故梵天三形也欲生梵天者付此三形祈之也軍持盛滿一切物功能也是梵王似成一切世界故爲生梵天依軍持手修之也

戟鞘手事



經云若爲辟除他方逆賊者當於戟鞘手文或云柄長一丈六尺其戟直刄傍有一曲刄是則兵器也或三叙鉾也行者造鉾形竪本尊前誦呪內破煩惱賊外降伏三賊王賊怨賊盜賊也

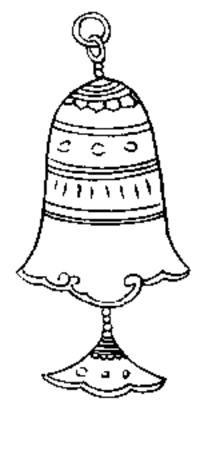
髑髏手事



經云若爲使令一切鬼神者當髑髏手文述祕云髑髏者執鬼之義也死人頭爲鬼所著以是義故使令鬼神亦如魯馱羅於執髑髏見者皆怖彼天菩薩亦爾以慈悲善根力見者皆畏其形如伊舍那執髑髏杖也骨頂首有劍形文

口云行者於尊前壇下誦呪諸鬼神等皆悉作怖畏故行者無怖也卽鬼有三種謂地上虛空水住也爲降此三種鬼神其髑髏上安三股形也

寶鐸手事



經云若爲成就一切上妙音聲者當於寶鐸手文述祕云寶鐸者寶鈴鐸也微風動出妙音菩薩本願慈悲薰音聲持此寶表出妙音之義也若欲得此所求者以寶鈴鐸奉號作念將成就時其鐸自鳴如經說誦持此陀羅尼者口中所出言音若善若惡一切天魔聞者謂是淸淨法音也於其人起恭敬心尊重如佛文

口云切韻云鐸以木爲舌云〻玉篇云鈴者鐸也行者置尊前誦呪其鈴鐸自鳴以是爲期也

鐵鉤手事

經云若爲善神龍王來擁護者當於俱尸鐵鉤手文述祕云俱尸者鉤召之義鐵鉤其形曲而三叙鉤也表召集之義若欲成就此法者以鐵鉤置尊前作念誦呪取之而招爾時善神龍王常擁護如經說天神恒常擁護文

口云俱尸者具云鴦俱尸今俱尸梵語略也此云召是鉤召之義也依請召故善神等來集作擁護除災難也

合掌手右左事



經云。若爲一切衆生常相恭敬愛念者當於合掌手文述祕云。合掌者合定惠掌表一子慈悲愛敬之義也。是故行者對本尊作蓮花合掌。當念尊印相。誦呪即成就所求。如經說。常得他人恭敬攝接文

口云。左右相合故表愛義。當心故有敬義也

化佛手事



經云。若爲生〻之處不離諸佛邊者當於化佛手文述祕云。手上安置化佛故爲名。而炊有爲化。有機即現。如影隨形。今本願慈悲薰諸佛現前三昧。化覺者安置手。表一切衆生不離佛邊。行者若欲不離諸佛邊者。若書若造幷得俱住。定印像也。安置自身上。念手相即得成就。如經言。當知其人是佛身藏也。九十億恒河沙佛所愛惜故文

寶經手事

經云。若爲多聞廣學者當於寶經手文述祕云。寶經者般若理趣也。菩薩觀中以般若義爲寶故名寶經。本願慈悲薰般若理趣三昧。書寫清淨如來一切平等性觀自在妙觀察智印甚深理趣清淨法門。安置自手。行者作念。誦呪思惟般若空之義。即得多聞廣學。如經言。當知是虛空藏。以空惠觀衆生故文

口云。千光眼經云。若求多聞者。當修般若經法文又云。右手當心持智印。出生般若理趣經文觀音妙觀察智〻惠門大士故。尤知經爲寶。諸部般若中以理趣經爲寶經也。此經安本尊前。供養之得大多聞廣學也

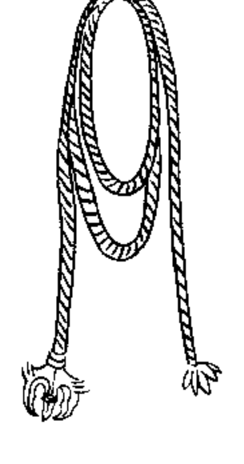
頂上化佛手右左事



經云。若爲十方諸佛速來摩頂授記者當於頂上化佛手文述祕云。捧化佛故爲名。頂上化佛者。灌頂授記之義也。行者從師灌頂時。依本部散蓮花。覺蓮花臺中安化佛像。觀音本願薰灌頂三昧現此手。行者作念誦呪時。彼化佛舒手摩頂爲授記。即如經言。觀世音爲行者授記。言成佛不久文

口云。一佛來摩頂。諸佛共加冥助也。形雖用一佛。兼十方如來也。是非因非果相也。即菩薩表非果。頂上化佛表非因。故因果不二。理智一體義也

羂索手事右手始之

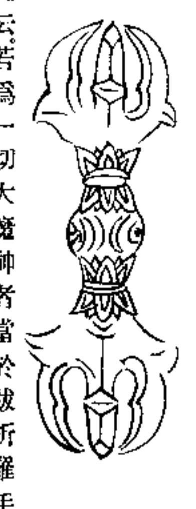


經云。若爲種〻不安隱者當於羂索手文述祕云。羂索者擲取禽獸。繋縛難伏者具也。降伏惡魔忿怒諸尊皆持索。此菩薩亦復如是。爲摧伏繋諸惡獸邪鬼恐儻遠拒難伏者執持此索。如是間人密投人。若有遠拒難伏者。即以繩繋縛投菩薩。以祕密索降伏一切。結護之義也。是故於不安求安者。當於此手。爲此利現第二手。若欲成就此法者。以五色線作索。安置本尊前作手相。其索二末結蓮結三鈷。呪之三十四結繋頂。常得安穩文

口云。索者白索也。羂索有二。一繋縛惡人不令傾動。二圍繞四邊作結界法。故除怖令得安穩也。千手經云。若患畏應不安恐怖出入驚怕者。取白線索呪三七遍。作二十一結繋項。恐怖即除。非但除怖。亦得福

滅罪文

跋折羅手事



經云。若爲一切大魔神者。當於跋折羅手文

述祕云。跋折羅者天竺言。唐言金剛。其形三鈷。或作三股。密迹金剛力士。以本願執持此杵。守護三世諸佛正法。降伏大魔神。菩薩本願慈悲薰王三昧。手執持跋折羅。降伏一切大魔神。若爲大魔神所饒亂時。以靈木作杵。置尊前作念誦呪。而後取此杵。呪二十一遍而作破勢念尊印相。以到處爲界。自然得成就文

口云。跋折羅者梵語。此云金剛。雖然以獨股杵名金剛杵。以三股號縛日羅。是唐家風俗如是云。習名也。如是等事和漢常法也。此三股杵表降伏三種魔。一內魔。是先世罪業也。業體似魔。二外魔。其類世間多。或天魔三十六禽等類也。三心魔。心動時迷外魔不解正道。是魔也

施無畏手事

經云。若爲一切處怖畏不安者。當於施無畏手文

述祕云。一切怖畏處者。山川溪谷難魅等橫相惱亂。其心不安處也。若手作施無畏與願契。念手相誦呪。諸鬼神被縛得安穩文

口云。施無畏手者印名也。或義云。其手下垂名施。其掌外顯之故名無畏。但普通施無畏印也。行者若怖畏時。右手作施無畏印。誦呪即得安隱也

月精摩尼手事



經云。若爲熱毒病。於清涼者。當於月精摩尼手文

述祕云。月光甚清冷。此取清冷之義也。若欲成就此法者。於天扇上（私云女面）如經言。熱毒病侵陵欲命終。至心誦大悲呪病消滅。正是此手利益也。如經言。如法誦大悲心呪。是時日光菩薩月光菩薩。與無量神仙來爲證。益其效驗。我於爾時。當以千眼覺。以千手護持。此即千眼照時得眼。千手護時除身心病。當知日月譬此義。其言雖總顯此兩手利益也文

口云。或天扇中書月輪。誦呪消熱毒病。月水珠所成故有清涼光。可知

寶箭手事

經云。若爲諸善友相者。當於寶箭手文

述祕云。寶箭者迅疾兵器也。此有三義。一云。箭爲弓用。即當爲我求朋友義。隨弓力迅疾去。遠近任意。表善友意。右一云。寶箭。二成一雙。即表朋友親儀。三云。西方求難友法。以箭志故。菩薩本願慈悲手持此寶箭者。謂說敬愛法作愛染三昧耶箭。立本尊前。誦呪即成就。其箭形二征相柱成交會相。名愛染箭。若求此事當於彼手文

口云。箭有強軟相。根有鐵叉。是強義。首有鳥羽。是軟義也。即強軟不相離。是故親疎還令如此義也。亦箭有五德。一飛行。二速疾。三相逢。四堅立。五立已不散也。歸依觀音善友自來。如前飛行自在義也。行者二手取箭誦呪。悉地速疾也。箭於意樂處相合。何願望不成乎

白拂手事



經云。若爲除身上惡障難者。當於白拂手文

述祕云。白拂者國王長者取執左手拂蚊等器也。觀音本尊慈悲薰王三昧執持白拂。表拂一切衆衆生障難。欲成就此法

者作一白拂安置本尊前觀手相呪一百八遍以觸身除障難譬如白拂掃障災穢散除蚊虻等文

口云白佛以白生糸作之白淨義正義諸色本卽本不生理也糸除義保義故染淨不二邪正平等也以此實理除諸障難行者作白佛立本尊前呪百八遍觸自身拂諸障癘得安穩也

榜排手事

經云若爲辟除一切虎狼豺豹諸惡獸者當於榜排手文述祕云榜排者取諸獸者也其形如忿怒面逆眉瞋目一切見者無不怖畏手持之表見怖之義○作榜排形置本尊前作念誦呪者不遇諸惡獸文

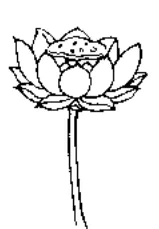
口云大般若音義中榜排𣗳也云々大國楯文圖繪物形或神形或龍形或鬼面或友繪也隨意圖之但多分鬼面或友繪也卽觀音所持榜排多分圖鬼面也

玉環手事

經云若爲男女僕使者當於玉環手文述祕云玉環者國王及長者飾腕之具也以金鈴而飾常隨身觀音本願慈悲執持此寶表繫縛之義若欲成此法者作二玉環互相纏安置尊前誦呪卽得成就如經言常欲所求皆稱遂文

口云玉環者貫玉飾之故云玉環以金銀飾之者云金鎖也求男子求婦依觀音卽生男女爲僕使也知子實緣以環知之若金銀銅作二玉環相交纏安本尊前修念誦法男女僕使左右隨遂奉仕不散也

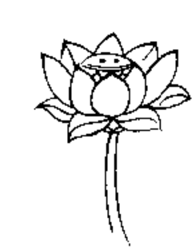
青蓮花手事



經云若爲欲得往生十方淨土者當於青蓮花手文述祕云供養諸佛以青蓮花爲第一供養釋迦以七莖青蓮花供養燃燈得無生忍値遇十方佛觀音本願薫蓮花三昧執持青蓮花表一切衆生供養佛往生十方佛土青者大海色蓮花以不染爲義超苦海之義也若超苦海而生佛國當於此手自然生夫海水雖青汲見實非青此花亦爾也青而無染色有釋黑色之上覆布黃色卽成青色表於黑業之上掩佛光得往生文

口云青色黑色上染黃色顯青色是黑業煩惱衆生預金色如來濟度成同一體往生彼淨土故以青色蓮花表示之云々

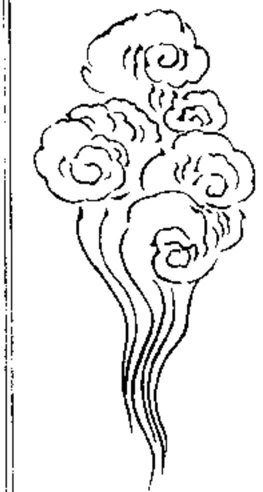
紫蓮花手事



經云若爲面見十方一切諸佛者當於紫蓮花手文述祕云紫蓮花者十方諸佛所座諸佛皆坐紫金臺上蓮花座若爲機現往來時以紫雲爲瑞執持紫蓮花表衆生見佛○先現紫色後乘紫金臺爲行者所見生々常見佛如經曰所生之處見佛聞法有解云紫色者妙色非亦非黑表非有非空而赤黑和合成紫色卽表見色之義文

口云紫色者赤黑和合色黑色表黑業煩惱衆生赤色本尊大悲色慈悲似愛又本尊西方敬愛蓮花尊也故黑業煩惱衆生不二故顯紫色此色非淨非垢煩惱菩提不離一體故行者作紫蓮花形置本尊前誦呪時任意得見佛也

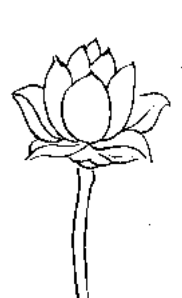
五色雲手事



經云若爲仙道者當於五色雲手文述祕云五色雲者得仙道奇瑞也即表道法成就得五通之義若欲成就此法者即入深山幽洞斷五穀食松葉及藥草三業無犯向於方所觀手於誦呪時本尊迫持呪仙空現於五色雲其後法成就也如經云若道心能熟乃至神仙未證無上菩提心本願慈悲爲此所求現此手文

口云眞言雖出延壽德四十手三形中無延壽唯但此五色雲手是也仙道長壽祕術也人精氣如雲菩薩持之不令離散是故成仙道長壽身五色者五臟精色表五道仙雲表壽命雲水氣是命養息風出氣海水體有情以息爲命故五臟能資益壽命長遠也

紅蓮花手事



經云若爲往生諸天宮者當於紅蓮花手文

述祕云紅蓮花者紅色赤明也諸天愛此花本願慈悲表天愛之義誦呪念手相生天上爲諸天衆之所愛惜有解云第六天果報紅色好彼色故從勝而說如經說常生善國文或云以智惠色花得生諸天如佛所說天有四種一世間天謂諸國王二生天諸三界天三淨天謂四果支佛四義天謂諸菩薩衆以能善解諸法義故如是諸天以智得生今紅蓮花是智惠也行者作紅蓮花形置本尊前誦呪隨願生天無智惠生天者得五欲隨落有智惠生諸天不染世樂如蓮花云々

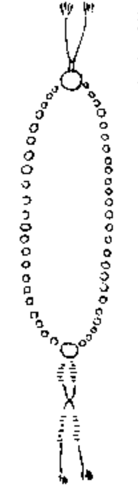
寶螺手事

經云若爲召呼一切諸天善神者當於寶螺手文

述祕云寶螺者吹之出大聲器也如經言善神龍王來示正道文

口云以高聲器呼諸善神也譬如他國俗人行路時入山吹螺呼友友無不應今呼諸天善神亦復如是行者尊前置一寶螺誦呪而後右轉三匝置左掌吹之發大勢故諸天善神來除災障示正道或山林行失道或獨坐時修此法云々

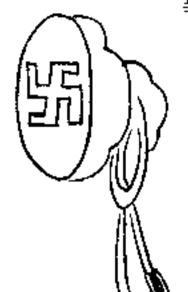
數珠手事



經云若爲十方諸佛速來授手者此於數珠手文

述祕云數珠者蓮子珠也即授手之義諸佛標幟也菩薩現此手表諸佛速來授手若欲成就此法者以珠作念誦呪是時諸佛同授手令無恐怖如經言十方諸佛皆來授手有解云數珠是禮佛念佛標數故文

寶印手事



經云若爲口業辭辨巧妙者當於寶印手文

述祕云寶印者其面四角四角中彫阿字以此印印一切無留滯菩薩本願慈悲寶印三昧表智契無滯之義作手相誦呪印於心上即得成就文

口云寶印面左字[梵字]字也施衆生故本尊方左字也是爲口業巧妙用[梵字]字凡[梵字]字蓮花部種子智惠門故有說法斷疑德故理趣釋說[梵字]字功能云出此字加持於極樂世界水鳥林皆演法音文是[梵字]字口業德可知也

錫杖手事



經云若爲慈悲覆護一切衆生者當於錫杖手文

述祕云。錫杖者其形作菩薩杖。表六度之位。圓繞本尊三摩耶相。並繫六輪。菩薩本願慈悲薰普現色身三昧。而覆護三界六道一切衆生之義。菩薩杖以六度爲體。故若欲成就此法者。作錫杖形安置尊前。作手相誦呪。然後取之振發音。唱慈悲六度名。卽得成就。如經言。當知是人慈悲恒以陀羅尼救衆生故文

口云。錫杖功能事。見錫杖經說之。可見彼經也

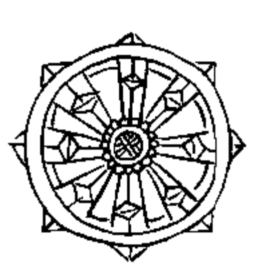
宮殿手事

經云。若爲生生世世常在佛宮殿中處胎藏中〇受身者當於宮殿手文

述祕云。菩薩本願慈悲化宮殿。於其中安化佛捧掌上。是爲表誦呪歸依人。令處佛宮殿中故。行者作宮殿形。以化佛形令坐中處胎藏。如經言。蓮花化生不受胎藏之身文

口云。宮殿人天居所也。若以世間宮殿奉佛者。還住佛宮殿云云

金輪手事



經云。若爲從今身至佛身菩薩心常不退轉者當於不退金輪手文

口云。觀音菩薩手執金輪。不令轉故。譬行者發菩提心不可退轉也。當知輪表生死流轉。生死流轉旣滅輪卽止也。令觀世音手持金輪令退轉。輪八輻輪也。此輪置尊前。誦呪除輪迴業云云

蒲桃手事



經云。若爲菓蓏諸穀稼者當於蒲桃手文

述祕云。蒲桃者草菓之類也。其形甚多。寒熱不損。菩薩本願慈悲薰福德門持此草菓。佛表爲穀不損之義。若欲成就此法者。以蒲菓奉尊誦呪念呪水灑之卽成就。如經言。雨澤順時菓實豐饒。如是可求之法等者物結文

口云。蒲桃者惠比也。叢中有之。其色在五色。初青。次黃。次熟赤。次成黑。次熟已還成白。其實多菓如玉聚。卽爲菓蓏諸穀作蒲桃置本尊前。誦呪。甘雨潤器界。五穀成就。法花經云。甘蔗蒲桃雨之所潤無不豐足文

白寶口抄 千手法下

十波羅蜜八供養菩薩事

軌云。十波羅蜜菩薩周匝圍繞。八供各住本位文

口云。千手二十七面。開十波羅蜜爲二十六。更加本面爲二十七面。是本面爲主。二十六面爲伴。故云十波羅蜜菩薩周匝圍繞也。又普通千手十一面。是十波羅蜜菩薩加本面爲十一面。故十波羅蜜菩薩圍繞觀音義也。凡千手大悲後得智作用。今十波羅蜜中後四波羅蜜亦作用也。前六波羅蜜主也。是主伴無盡。故以十度爲伴。又十度可有五具義也。又儀軌依金剛界。故說八供養菩薩也。十波羅蜜八供養菩薩各住本位可觀之也

白衣大白衣等事

軌云。於寶樓閣四隅有白衣大白衣多羅毘俱胝等四大菩薩。各與無量蓮花部衆前後圍繞文

口云。此四菩薩千手四德也。白衣軌云。或有惡人無事作留難者。想彼人在瑜伽者足下。誦眞言二十一遍。所有留難者悉皆消滅。慈心相向不能障礙文是息災德歟。大白衣者。前白衣蓮花部別門諸觀音部母也。此大白衣法界體性智出生蓮花部時名大白衣。故兩尊蓮花部總別義也。總能生故增益義也。軌中欲知未來善惡事成不誦彼明眠中夢見之取意此未萌德也。未萌亦增益義。故增益德也。多羅者大疏云。由此菩薩從悲而生。亦復衆生到於悲處也文此尊從觀自在眼中生也。經云。慈眼觀衆生文是悲似愛故敬愛德也。毘俱胝者。卽皺梵名也。額有皺。是忿怒形。卽降伏德也。已上四菩薩顯四德。是四種法也

天龍八部衆事

軌云。諸天部以爲眷屬文天龍八部者。一者天。二者龍。三者夜叉。四者乾達婆。五者阿修羅。六者迦樓羅。七者緊那羅。八者摩睺羅伽也

問。二十八部衆千手眷屬也。何不出之乎。答。廣略之異歟。無別。千手經云。密跡金剛士烏芻君荼鴦俱尸文

私云。此明呪神部也。密跡者祕密主執金剛大菩薩也。故名金剛士烏芻者烏芻沙摩也。君荼者軍荼利。是蓮花軍荼利明王也。鴦俱尸者馬頭明王也。五部各有鉤召使者。軌云以馬頭爲鉤召使文鴦俱尸梵語也

經云。八部力士賓迦羅文

私云。是神呪使者部也。八部力士者。八金剛使。卽八金剛王也。例如五明王仁王經名五大力菩薩。賓迦羅者。八大金剛使通號也。此裏出總名也

經云。摩醯那羅達文

私云。是大力天部也。摩醯者大自在天也。那羅茶者。那羅延天也。那羅延茶彼具足梵號也

經云。金毗羅陀迦毘羅文

私云。曠野鬼神部也。金光明經云。曠野金毘羅文金毗羅曠野擧彼住所也。摩訶摩耶經云。金毘羅文是提頭賴吒天王第三補臣也。統領一切鬼神等也。迦毘羅夜叉者。毘沙門天王第一補臣也

經云。婆馺婆樓那文

私云。水神部也。婆馺者亦云摩婆。此魚之梵語也。波樓那者水天梵語也。大集經十五云。婆樓那龍爲一切魚龍王文

五龍事如常

經云。滿善車鉢眞陀羅文

私云。善神部也。灌頂百結神王護身呪經。滿善者學功德也。可見彼經也

經云。薩遮摩和羅文

私云。神將部也。灌頂經云。大神將車女薩遮摩和羅文

經云。鳩蘭單吒半祇羅文

私云。鬪戰神部也。灌頂經云。鳩羅檀提字戰無敵文

經云。畢婆伽羅王文

私云。山神部也。畢者廣也大也。婆伽羅者亦云摩迦羅。此云獼猴。金光明經諸天藥叉護持品出之

經云。應德毘多薩和羅文

私云。流行神部也。毘多者此云明也。是白鬼也。應德梵云阿羅質[illegible][illegible]也

經云梵摩三鉢羅文
私云梵天部也具梵語云梵羅賀摩三鉢羅梵摩此云淨三鉢羅此云應是故
梵天亦云應天也
經云五部淨居焰摩羅文
私云那含天部也謂五淨居天兼又炎摩羅者焰摩天也
經云釋王三十三文
私云帝釋天部也
經云大辨功德娑怛那文
私云天女部也大辯者辨才天女也功德者吉祥天女室利有二翻一云功德二云吉祥是故曇無懺伽梵多羅摩阿耀瞿多等三藏翻云功德天唐末諸三藏皆翻云吉祥也沙怛那亦安粗那此云隱形此摩利支天女也
經云提頭賴吒王文
私云犍闥婆部也此持國天也彼天犍闥婆王故也
經云神母女等大力衆文
私云神母部也金光明經云訶梨帝名母神摩訶摩耶經云鬼子母也鬼子母經云天上有五百子地下有五百子皆有大力文
經云毘樓勒叉王
私云畢隸他部也畢隸他此翻餓鬼彼天其主故也或云毘樓勒叉鳩盤荼主也云々
經云毗樓博叉毗沙門文

私云護世天部也
經云金色孔雀王文
私云是鳥主部也
經云二十八部大仙衆文
私云大仙部也或云二十八宿名大仙是出孔雀經并七佛所說神呪經也
經云摩尼跋陀羅文
私云大藥叉部也東方天王第一補臣也摩訶摩耶經於此多聞天之弟也八大藥叉上首也謂寶藥叉之梵語也
經云散脂大將弗羅婆文
私云方伯藥叉部也方伯藥叉者孔雀經云四方各有四藥叉四維各有一上方有四下方有四合成二十八也又金光明并藥衣觀自在經等可見之也散脂者唐云正了知弗羅婆者又云布嚕拏跋陀羅唐云滿賢亦是多門天弟也
經云難陀跋難陀文
私云蛇龍王部也此兄弟二龍王難陀兄跋難陀弟也
經云沙伽羅龍伊鉢羅文
私云海龍王部也沙伽羅此翻海故此龍依海得名伊鉢羅是大龍王也玄應師云伊鉢羅多羅云香藥龍
經云修羅乾闥婆文
私云非天或云無善也乾闥婆者此云食香云神是天帝釋作樂神也
經云迦樓緊那摩睺羅文
私云非人部也迦樓羅此云金翅鳥王也緊那者緊那羅也或云眞陀羅此云非人摩睺羅此云蟒蛇即腹行神也
經云水天火雷電神文
私云雷電神部也此水電兩種神也
經云鳩盤荼王毘舍闍文
私云地鬼神部也鳩盤荼者或書云馬頭人身亦作樂神毘舍者廁神也見大佛頂經法慈恩云狂鬼也或書云毘舍遮是極苦楚義也是餓鬼類也或人云擧呼此守護名即名二十八衆但不立部名又不知所由也凡不空所譯毘沙門天王經出二十八部衆其名字全同今千手經也此二十八部可分別天龍八部衆是廣略異也故奉龍天八部衆不云二十八部衆歟

二十八部衆種子事

千手觀音

根本印事

軌云根本印二手金剛合掌稍曲手背合
掌相離以忍願二度相合檀慧禪智四度
折開各直竪即成文金剛頂降三世大儀
軌法王教中觀自在菩薩心眞言一切如
來蓮花大曼陀羅品不空云合掌已二水
二風交地空各開竪二火相合是根本印
天蓉合掌是爲大蓮花印不易大蓮花開
堅地空是摧奪諸罪印文
口云軌名根本印妙心大名蓮花杵印降
三世大軌見蓮花五股印此印五股形也
經云其四十手今分爲五一如來部二金
剛部三摩尼部四蓮花部五羯磨部也一
部之中各配八手文本尊四十手攝五股
一印故四十手總印也故名根本印也又
蓮花五股印五部五智義各具五智故此
印蓮花部中五智體故中指作蓮合二小
二大同可觀蓮花形歟五部即各具五部
故五々二十五部也是利益二十五有衆
生義也又裏書云名補陀落山印名九峯
印云々彼山形有九峯八方八峯中央一
峯也不空羂索經八云當中畫七寶補陀
洛山其山腰像須彌山腰山巓九峯猶若
蓮花當中峯如蓮花臺文此印作彼九峯
形二大二小四峯二頭二無名四峯二中
指一峯合九峯也能居所居必一體故根
本印相表示九峯也是總兩部四智八指

表八德二中指半等一智表總德合九峯
祕印也又深祕口傳云二中指作寶形餘
八指觀八葉蓮擬補陀洛山八葉峯中央
寶珠成本尊故依正共結顯印也文泉云
口云此印二地二風千光如寶幢佛印
放千光此印准彼中指末敷蓮形此蓮中
觀[illegible]是本覺心蓮也二無名指二頭指相
又爲縛者是羯磨表示也即成千條之事
業表示也云々
私云此表示各別習也爲才覺記之

大陀羅尼事

口云大陀羅尼者常千手陀羅尼也出世
流布千手經但此經說陀羅尼許不說印
儀軌印言共出之陀羅尼文句大異也又
姥陀羅經青頸觀音軌等可見之梵本惠
果御筆有之云々
軌云誦此陀羅尼七遍已頂上散印由結
根本印誦此陀羅尼能作四種成就事一
者息災二者增益三者降伏四者敬愛鈎
召等也所有希望世間出世間果報皆得
滿願此本教中所不說作諸成就法者用
彼諸教中法對此像前作心獲成就也文
千臂經上云爾時觀世音菩薩摩訶薩白
佛言世尊是我前身不可思議福德因緣
若有善男子善女人於佛滅後五百世中
能於日夜六時依法受持此陀羅尼法門
者一切業障悉皆消滅一切陀羅尼法悉
皆成就乃至過去未來現世諸佛皆因此
陀羅尼法得阿耨菩提略抄又云其有業
報命根盡者誦呪滿一千八十遍即轉業
障文又云若以此陀羅尼呪手七遍摩一
切病人身得除差文又云若欲降伏衆魔
者當以姥陀羅尼呪安悉香二七遍乃至
持一呪一燒滿一百八遍則得除滅文千
手經云如是神呪有種々名一名廣大圓
滿一名無礙大悲一名拔苦陀羅尼一名
延壽陀羅尼一名滅惡趣陀羅尼一名破
業障陀羅尼一名滿願陀羅尼一名速超
上地陀羅尼如是受持文又云誦持大悲
神呪者出現在生中一切所求若不果遂
者不得名爲大悲心陀羅尼唯除不善除
不至誠文又云當誦此陀羅尼一宿誦滿
五遍除滅身中百千萬億劫生死重罪文
口云一宿五遍非異義多也三非邊範法
印云誦第十難一宿之爲（裏云一宿者一意於其所宿々本也）
一宿一意可知五遍如何私云千手千眼
者即五百人上住其中文一宿日宿再宿
宿曰宿云々半等房二十卷抄云諸人異
外中一宿者行法有六時宿晝夜各三時
也於此六時各誦五遍總成三十遍是故
有三十種勝利謂除十五惡死得十五善
生也晝三時滿十五故得十五善生夜
三時滿十五遍故除十五惡死也晝陽也
屬生夜陰也屬死是故治死益生故晝夜
定時宿勸誦持已上
寶心闍梨云智覺禪師心府云一宿擬
一向一心歟云々或云一宿者非一宿義
只一時一座誦五遍事也是五智圓滿故

云一宿五遍卽速疾義也淸水寺定深抄云有人云一宿者到誠名也毛詩云一宿是誠義故其七文定深擧七師異說中毛詩事第七義也此義宜歟毛詩宿者誠也云〻故知一宿者一專義也宿誠義也卽專誠可訓之故經云唯除不善除不至誠文此文意符合是至誠心誦五遍義也或云住靜慮室或云六時或云不散心或云一直無雜皆是致精誠言云〻故一宿至誠正義云〻

口云法務厚雙紙根本印誦唵嚩日羅達磨吉利也妙抄根本印用大陀羅尼又眞言用小呪也餘流有此例歟

八葉印事

口云八葉印者蓮花部諸觀音通印也殊八葉之上觀寶珠是本尊三昧耶形結顯印故最祕印也

眞言事

[梵]歸命 [梵][梵]金剛智也 [梵][梵]法理也 [梵]種子不空二字也

常喜院云諸家眞言集名千手小呪但本說未分明惠什闍梨云千手小呪出妙香印法幷蓮花頂法云〻勸修寺集出見于靑頸觀音儀軌不說功能云〻覺印闍梨云件兩三證文尙不分明云〻

口云彼妙香印法見大悲觀音全不見千手兩軌共聖觀音法也印旣聖觀音印也言豈非聖觀音言乎又靑頸觀音儀軌說大呪全不說小呪也所詮無量壽軌用聖觀音言聖觀音通諸觀音而千手以[梵]字爲種子今言以此[梵]字爲本尤有道理歟但智證請來錄外千手儀軌金智譯云以此呪爲本尊呪文是其文證歟

又印事

千光眼經云二手堅固縛進力摩尼形禪智並申立卽成眞言曰

[梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵]

唵嚩日羅合二嚩多羅吽泮吒

口云此印言共說千光眼經印金剛界法菩薩印二頭指作蓮形葉是卽二頭指作寶形以之爲異凡三印者初蓮花五股印是金剛界五智義次八葉印胎界八葉九尊義今印二頭寶形也寶珠不二義故觀音入寶部滿世出世希願也今此印言如意寶珠御手印也爲求種〻珍寶殊可用此印也

經云若爲富饒種〻珍財資者當於如意珠手文

私云三部鈔四十手中隨所求眞言梵用也壺坂流七種祕印明用之三井流幷乘〻房抄等印言多也依繁略之

正念誦事

口云小呪云〻軌用大陀羅尼也但用小呪是常途傳也

散念誦事

口云本尊以下如意輪六觀音故畧之但薄雙紙等先正觀音次本尊也是爲本身故用正觀音今菩薩位因位故本尊爲先次用正觀音是以本尊爲本故也又白衣蓮花部母故通諸觀音法用之也又多聞天此法護持故殊用之千光眼經云佛以此法付屬多聞天王能護持法故於無智人中不宜此法還生疑謗墮於地獄雖然於末法中當令傳授雖聞法已作誹謗於供養一切如來況信受者乎文又吉祥天女多聞天部類故用之歟又千手眷屬婆蘇仙功德天女或云功德大女舊譯吉祥天女新譯云〻然者千手眷屬故用之殊吉祥天女寶部故也又訶利帝護觀音法有誓約故加誦之也

讃事

口云本尊讃出儀軌但不用之歟石山道場觀有別讃或亦用西方讃此法讃有多種也

迎請事

口云蓮花部心印言也是通諸觀音云〻

結界事

口云蓮花部結界用馬頭是當途習也但軌用降三世也

字輪觀事

口云[梵][梵][梵][梵]字也



護摩事

千光眼經云觀自在菩薩爲衆生故具足千臂其眼亦爾也今略說四十手法其四十手今分爲五一如來部二金剛部三摩尼部四蓮花部五羯磨部一部之中各配八手合爲四十其五部中亦有五法一息災法用佛部尊化佛手羂索手施無畏手白拂手榜排手鉞斧手戟鞘手楊柳手是爲八法二調伏法用金剛部尊跋折羅手三古也金剛杵手獨股也寶劍手宮殿手金輪手寶鉢手日摩尼手月摩尼手是爲八法三增益法用摩尼部如意珠手寶弓手寶經手白蓮手青蓮手寶鐸手紫蓮手蒲桃手是爲八法四敬愛法用蓮花部蓮花合掌手寶印手玉環手胡瓶手軍持手紅蓮手錫杖手是爲八法五鈎召法用羯磨部鐵鈎手頂上化佛手數珠手寶螺手寶箭手寶篋手髑髏手五色雲手是爲八法隨其所欲無不能成辦文軌云能作四種成就事一者息災二者增益三者降伏四者敬愛鈎召等所有希望世間出世間果報皆得滿文

口云此法通五種法今依師傳常就息災法修之或就敬愛修之但可隨時也小野傳修敬愛殊爲祕事歟

軌云於壇西面安千手千眼觀自在菩薩持誦者於檀東對像敷茅薦爲座文此文就敬愛修此法也覺禪闍梨云師口云小野傳行敬愛爲祕事但連壇之時息災可修之或人云三十壇供付敬愛出赤色淨衣諸人嘲之云云

私云或云部主阿彌陀千手經云稱念我之名號應專念我本師阿彌陀如來文千光眼經云先發誓願欲度一切衆生至誠稱念彼西方無量壽所以念本尊誦根本大呪隨智而修行是法速成就文或部主馬頭小野一說青頸觀音軌云大悲觀音化爲馬頭明王文或云千手部主用愛染王極祕事也烏羽僧正於奈智被修千手護摩部主愛染王云云

部主段 聖觀音

自加持

心印 以二手內相叉。竪右大母指

眞言曰

[梵字]

召請

如自加持印眞言 以右大指三招。加召請句四攝明

供物 同眞言 加息災句

撥遣 准召請 以右大指撥。加撥遣句三

本尊段

自加持

印 金剛合掌忍願相合。檀惠禪智折開直竪

眞言曰

[梵字]

召請

如自加持印言 以右大指三招加召請句四攝明

或蓮花部心印明

供物 同自加持眞言 加息災句

加持物 如供物

撥遣 准召請 以右大指撥。加撥遣句三

諸尊段 三十七尊

或云六觀音

或傳云十波羅蜜白衣大白衣多羅毘俱胝八供四攝可供云云

世天段 如常

毘沙門增杓加供吉祥天縛斯仙

吉祥天眞言曰

[梵字]

縛斯仙眞言 又云婆藪仙

曩莫糝曼多沒馱引喃引嚩斯瑟吒合二嘌釤合二娑嚩合二賀

千手愛法

口云鴛鴦一雙作生取尾者尾中間雨覆事也或雄思羽雌風切ツ羽トヲ取用之也

俊寬云鴛鴦尾阿闍梨儲之世間鴛鴦刀羽用ト云事僻事也云云

問於男女分左右加持之乎　答雄尾置行者右方雌尾置行者左方加持之後相分以糸緒本是師傳也此外如出次第無子細也小野流裏方分亦以本結尻頭ヒネツテ行者右脇机置之護摩散念誦之時脇机取置鈴杵邊佛眼大日眞言之次以三股杵誦本尊陀羅尼一百八遍若五十反加持之其後如本又置脇机也次餘眞言共滿之云云護摩時尤置脇是去金剛盤指合故也此加持每時如是也

鴛鴦尾行法滿結願之後以紙卷之封畢

上書（梵字）字者是本尊種子也。上下書（梵字）字也。一字金輪於諸事必令所願成就尊也。亦於一物不被摧破故也。施主許遣之令懸頸第一敬愛法也。或云妻頸也

口云。行法次第等不異常途。只護摩壇料理等付常敬愛法修之。無相違也。但種子（梵字）字上觀伊字三點也。三點即法身般若解脫也。又三部又三寶也

三形寶珠四十手所持隨事可用也。雖然以寶珠爲祕。餘所持物皆自寶珠出生也。寶珠即法身般若解脫德也

根本印

敬愛法時。二水二風交。是男女定惠敬愛義。男惠女定也。定惠指交。男女敬愛觀之。二中相合者作寶形祕傳也。是中指上觀寶珠男爲女寶也。女又爲男寶也。即寶幢上安寶珠。雨財寶義也。寶珠又滿一切意願義故成就敬愛意願也。第二八葉印無子細。花可愛義。敬愛尤相應也。眞言但先愛染王大呪末（梵字）加誦之也

口傳云。千手與愛染一體尊也。即千手四十手所求與愛染王持彼手所求衆願望全同故。兩呪誦之也。是最祕事也

敬念誦時愛染王呪加誦之。但不載卷數歟

問。愛染呪本尊次可誦之歟。如何　答。大日之次誦之。其後本尊呪可加持鴛鴦尾也

口云。供時可滿大金剛輪眞言。護摩時護摩呪也。部主愛染王也

加持物小米染赤色若小豆。觀想此加持物變成鴛鴦尾入從本尊御口至心蓮花臺成無量蓮花箭。即從一一毛孔流出蓮花箭雲海。而供養十方無邊諸佛菩薩。其蓮花箭還來射拂男女增惡障別厭離心。速疾男女一體和合。互令起無二敬愛之心。如是觀。白八遍供之了。此外別無子細。事々修之皆有効驗也云々

白河院御時東面女御（女祇御園）依爲御不和爲祈僧正（俊範）被修此法。有効驗。故以外御布施多給之云々

讃岐院御時。皇嘉門院不和御時。法務御房被修之。仁濟阿闍梨手替云々

金寶抄云。千手法以赤色紙八葉造之。白八枚本尊段燒之云々

依務敎造紙云。赤色之紙二帖許千手法可用。師主院也云々

調伏乳木千臂經云。欲伏怨家呪苦練木二十一遍。一呪一燒。即得歸伏云々

白寶口抄　馬頭法

本書事

訶耶揭利婆觀音菩薩受法壇　聖賀野紇里嚩大威怒王立成大神驗供養念誦儀軌法品二卷 不空譯

私云。不載八家錄。誰人請來不分明。八千枚事等有之。立印軌全同也

馬頭觀音陀羅尼一卷 海

梵字馬頭觀自在菩薩心眞言一本 海仁

海錄云。梵字馬頭觀音陀羅尼一卷

梵字馬頭明王眞言一本 仁

畫馬頭像法一卷

別錄無之。但祕錄幷小野經藏目錄有之。行儀印明觀念本尊形像。又作成就法等廣說之也

馬頭觀世音菩薩大呪法一卷

敍錄云。十六紙。無譯人名

馬頭明王大儀軌一卷

小野錄有之。尋之

陀羅尼集經第六

此中護身結界等印有八。眞言有十八。幷畫像壇法等說之

行法起首時分事

集經六云。作此法已。從白月十日起首食大麥乳糜。後十三日十四日十五日。三日三夜斷食不食 文 軌下云。一七日或二七日或三七日。或三十五日或四十九日或

九十日若六時若四時若三時若二時若一時如上護摩念誦莫限數遍文

名字事

集經一云訶耶揭哩婆唐云馬頭

同六云何耶揭唎婆觀世音菩薩唐云馬頭文

大日經云何耶揭利婆文

疏五釋云馬頭云々

口云馬頭觀音以慈悲方便常擁護行者能摧諸魔障更滅除衆罪故備馬口德得噉食名也此馬儀軌如羸飢馬草食更無餘念文法華經云但念水草餘無所知文畜生中馬殊念水草況於羸馬乎彌無餘念晝夜不休息求食今此尊大悲深重利益衆生外表無他念也二卷軌云賀野紇哩形轉能摧諸魔障以慈悲方便現大忿怒得成大威日輪照曜無邊界行者暗瞑速重悉地故文又云我大慈悲馬口本願深重故化一切衆生專勝諸尊由大慈故不著生死由大悲故不住涅槃常住無明諸境界中斷盡種々諸惡趣六道四生々老病死之苦又能噉食滅盡取事近喩如羸飢馬食草更無餘念此本願力故十方刹土無不現身瑜伽者起深菩提心誦每日一百八遍大威怒王現身奉事修瑜伽者喩如婢恭敬猶如娑誐鑁二世菩提何非成文凡觀音以慈悲深重爲心府以濟生利物爲肯目故經云一切如來慈悲心皆集一體觀世音文是觀音大悲總體也今馬頭大慈悲深重專勝餘觀音如彼飢馬食草如無餘此尊噉食衆生無明煩惱表悉無遺餘故云馬頭又密號名噉食金剛也二卷軌云焚燒世界成一大火聚大馬口等衆流倶湊呑納無餘盡成猛焰說是大威怒王聖者馬頭尊微妙身亦如大馬口呑噉焚燒一切衆生藏識中若干薫習離種心等文

口云藏識中雜種心者第八識阿賴耶業諸種子也此種子一切衆生々死輪迴因緣故焚燒彼種子集福德之莊嚴令證圓淨之法身也或云衆流同入一海不增不減故依馬頭山也此觀音大悲亦如是謂諸佛菩薩慈悲方便種々雜異悉攝入觀自在身不增不減如大海中馬口也此故戴馬頭也云々疏五云馬頭其身非黃非赤此是蓮花部忿怒持明王也猶如轉輪王寶馬巡歷四洲於一切時一切處其心不息諸菩薩大精進力亦復如是所以得如是盛猛之勢於生死重障中不顧身命多所摧伏者正爲白淨大悲心故々以白蓮嚴其身也文

口云此尊密號又云迅疾金剛御筆義操集云[梵字]迅疾金剛文是速疾自在義也輪王寶馬是速疾義歟

問馬頭何化身乎答集經一云爾時觀世音菩薩卽現訶耶揭哩婆身唐云馬頭文青頸觀音軌云大悲觀音化爲馬頭明王加被行人速成佛已文是聖觀音變化身也

問馬頭明王與馬頭觀音同異如何答慈悲甚深故號觀自在悲智教令故稱馬頭明王又明了故名明化用自在故號王故如意輪陀羅尼經說馬頭觀世音明王尊勝軌下馬頭明王觀自在菩薩文明王觀音一體備其德明王卽觀音且其證分明歟

馬頭觀自在菩薩出無量壽軌如意輪軌青龍軌

馬頭觀世音出不空羂索經集經同之

馬頭菩薩出觀音授記經

馬頭觀世音明王出如意輪陀羅尼經

聖馬頭尊出二卷軌

馬頭金剛明王出甘露經

馬頭明王出胎軌等

大力持明王出大日經胎軌同之

大威怒王出二卷軌

師子無畏觀世音出于止觀第二

問馬頭明王三輪中正法輪歟如何答青頸觀音軌云大悲觀音化爲馬頭明王文若依此文妙觀察智自性輪觀音正法輪馬頭教令輪也常文殊正法輪大威德教令輪也小野僧正八佛頂略頌云最勝觀音馬頭尊勝佛文殊大威德云々是其證也例不空成就佛自性輪牙菩薩正法輪金剛夜叉教令輪又釋迦自性輪彌勒正法輪烏芻沙摩教令輪也今如是兩說歟

問若爾者可入明王部何列觀音部乎

答仁王經法正法輪般若菩薩教令輪不動尊二輪合體爲本尊此尊正法輪觀音

兼大力持明王之德。故爲結界明王。雖爾約正法輪入觀音部。不列明王部歟

種子事

大日經二云。歸命含何耶揭哩嚩種子眞言也 文

疏十云。含［梵字］ 馬頭也謂是行也加 即是大空之行也文 大空 同十云 眞言 句義下釋也 所謂空者即是諸法實相猶行此行而得實相之果。復常以此而援與人。今言噉食。即是以此空行噉一切能障菩提法也 文

口云。胎藏軌云。唅種子也 文 石山七集等用［梵字］字也。疏十云。凡諸眞言中隨取初中後字。用爲種子皆得也。觀察取宗要之字耳 文 此取眞言中字爲種子也。［梵字］字者風輪種子字。風大力堅固摧破力用尤勝。故用忿怒尊種子。今尊蓮華部忿怒持明王故以［梵字］字爲種子也。［梵字］字因業。即九界妄因也。［梵字］字中有［梵字］聲。故無因義。加大空點是以空無噉食九界妄染義也。大疏十云。訶是行。加阿聲是極行。以此除遣諸行。則是不行一切行。故有除遣義 文

各別種子事

二卷軌云。想［梵字］字 文 成就院七卷抄云。［梵字］字或［梵字］又［梵字］云〻 十卷抄同之。疏十云。次馬頭菩薩許［梵字］ 恐怖義也 佉［梵字］陀［梵字］ 是噉食義諸噉諸障也 然此眞言以佉字爲體 依此文歟

三形事

口云。馬口形者。此尊本誓噉食一切衆生第八阿賴耶業壽種子。故取其詮要云馬口形。口必備頭面。故經軌等云馬頭。是總別雖殊其意一致也。疏十云。何耶揭利婆此云馬頭。口食噉諸障。成猛威勢。是蓮花部忿怒持明王也 文 此文意歟。又此馬母馬殊羸馬義。是依養育子。身心羸疲。晝夜不眠。乾口求草。更無他念。今此尊大悲深重亘晝夜十二時。念衆生心。此本願力專勝諸尊。此尊入馬頭三摩地。念衆生如是。或云。老翁來惠心僧都房。問云。馬頭頂上馬何馬乎。僧都答云。臨時不覺悟。後日可勘。今有七日。後可來。臨老翁亦約束日重來。僧都云。馬頭頂上馬疲母馬也。翁云。神妙也。我令存其義。僧都問云。若誰人乎。翁云。世人號十禪師 云〻 忽然而不見云〻

問。馬口形者其色如何 答。祕藏記云。頭在白馬之形 文 又石山道場觀集幷法務厚雙紙妙抄等。皆白馬頭也。是相承師傳也。白馬頭者。草毛馬諸馬中勢力強勝也。是本尊深重大悲。尊勝諸尊殊表強勝也。集經云。頂上作碧馬頭 文 大妙經云。碧馬頭 文 二卷軌云。頂上有碧馬頭 文

口云。碧者石之青美者 文 是黑馬頭也。馬中黑馬殊強力第一也。此明王降伏煩惱重障非強力第一也。然黑馬頭表調伏義也。今次第可爲白馬頭。是依菩提心白淨信心義。取彼實相之本色。表息災之義。故白黑二色且約體用不同。可得意也。是遍智院僧正口決也 云〻 又云。就馬口噉食具足四種法。謂嚼摧一切食物。降伏義。嚼合諸味令一味。是敬愛義。依食身心安穩息災義。身心安穩具足諸德。是增益義也。二卷軌出四種法。故馬頭色可通四色歟

道場觀事

二卷軌上云。觀樓閣中有蓮花臺。於蓮花臺中想［梵字］字。從字流出大光明。遍照無邊佛世界所有受苦衆生。遇光照觸皆得解脫。從此大光明中涌出馬頭大威怒王。有四面。皆忿怒。虎牙上下出現。八臂各執器杖。安坐寶盤石上蓮花臺上。中面頂上有碧馬頭。髮如螺。焰身色赫奕如日輪。遍身火焰烟燃。逾劫災火。焚燒內外人天業障。無量忿怒衆及十波羅蜜菩薩周匝圍繞。八供養各住本位。樓閣四隅波羅跢麼婆羅遮那一髻羅剎阿婆羅底等四大童子前後圍繞。又八大龍王俱八方圍繞。又十二大天王重四邊圍繞 略抄 文

問。今次第道場觀違儀軌文。依何說乎 答。此二卷軌不載八家錄。不知請來人。故眞僞難辨。仍不用此軌歟。餘流道場觀大旨依彼軌說也。今次第道場觀全載石山道場觀。故以彼御傳爲本說歟

問。石山道場觀亦依何說乎 答。依大疏幷祕藏記等歟。大日經一云。作大力持明王。晨朝日暉色。白蓮華以嚴身。赫奕成焰鬘。吼怒牙出現。利爪獸王髮。何耶揭唎婆 文 疏五云。何耶揭唎婆。譯云馬頭。其身非黃非赤。如日初出之色。以白蓮花爲瓔珞

等莊嚴其身光焰猛盛赫奕如鬘指甲長利變牙上出首髮如師子項毛作極吼怒之狀此是蓮花部忿怒持明王也猶如轉輪王寶馬巡履四洲於一切處其心不息諸菩薩大精進力亦復如是所以得如是威猛之勢於生死重障中不顧身命多所摧伏者正爲白淨大悲心故用白蓮瓔珞而自嚴身也文祕藏記云馬頭觀世音菩薩亦肉色大忿怒之相并三面髻上在牙頭有白馬之形如輪王寶馬文圓行圖云肉色三面二臂結印立右足左趺翻向外也云云若石山道場觀依此等本文歟可尋之

赤肉色事

口云赤肉色者白赤相交色也疏五云鮮白是大慈悲色也文又云赤降伏色文是白淨大悲之色以本願力現降伏忿怒之赤色形故云赤肉色也又疏馬頭其身非黃非赤如日輪初出之色文同疏四云東方觀寶幢如來如朝日初現赤白相輝之色又白赤兩部表理智不二故云赤肉色也二卷軌云身色赫奕如日輪文菩提場經二云身如火色文熾盛佛頂經云遍身碧色放赤色光明文私云赤黑色共降伏色歟

三面事

口云本面佛部左金剛部右蓮花部是表三部胎圖三面故胎三部也頭冠白馬噉盡一切重障故表金界智德是兩部不二理智一身尊故威德勝諸尊也

四面八臂 二卷軌

四面二臂 一卷軌 集經第六幷

一面四臂 觀自在授記經

三面八臂 八字文殊軌

三面四臂 攝無礙經

三面六臂 觀音集圓堂

三面二臂 胎圖

二臂 不空羂索經九 頂輪王經 二 熾盛佛頂經

兩手結根本印事

口云根本印者彼印處可口訣也云云

立右足事

口云立右足左趺翻向外者是忿怒形也

印事

口云此印二卷軌下云最勝根本印文今道場觀結根本印者此印也凡大日經第二疏十三幷廣大攝大青龍玄法軌及無量壽如意輪八字文殊軌等說此印相大體無相違又十八道次第幷薄雙紙同用此印仍諸流次第大旨皆用之歟

印相二小耳二水目二火鼻二大二風之間如馬口形結此印誦眞言時觀念如彼疲馬食盡水草噉盡我及法界衆生煩惱濁水罪業毒草此馬頭尊智也又云來去二大指三度可令嚼之也觀念如前但此觀念付四種法可觀替歟西院云二手合掌二水二風各屈背合二空相並微鉤勿著是根本印也立合二中大慈悲義謂大悲智德平等性智門二中彼智故兩部大慈悲二大法界智兩部一味也一法界慈悲馬頭一體以馬口表示法部教令輪此蓮花部亦法部馬一向要物是寶生所乘寶生如來平等性智馬通上中下平等乘物故依其道理以平等性智故顯平等悲智馬頭儀形救攝衆生護持法部一切時處無暫休息但念水草餘無所知所思野馬也此尊本誓相似故馬口表示印相根本印故總顯本誓本誓成所作智指兩部俱立合救攝護持誓所作必成辨也 已上

問成就院胎記云馬頭明王印一說如常一說不入水云云此文證如何　答大疏十三云次馬頭印作三補吒屈二風指合甲去空指根下挾一麥許不相著其二空指並竪稍仰其甲頭是也文不空羂索經云馬頭觀音印虛合二頭指屈入掌中合背相並二大母指並押二頭指中節上文此兩文其證歟但疏文二風二大之間一麥許去如馬口形也不空經文二風二大相合是相違也

眞言事

出胎藏梵字本軌但不說功能漢語出胎青龍軌玄法軌等大日經三幷廣大攝大軌等（梵字）二字無之也

（梵字）歸命（梵字）恐怖（梵字）

噉食諸障也（梵字）打破（梵字）令破諸碎子種（梵字）

私云句義依青龍軌彼軌印言共如今次第云云

大疏十三云佉馱耶 噉食諸也 噉言障也 畔闍 打碎也 薩

破吒也（謂打驚此障。令四散也文）同十云。馬頭菩薩許（恐怖義）
佉陀（是噉食義。謂噉諸障也。然此眞言以佉字爲體。佉字空也。傍角點是行。陀是授與義）所
謂空者。即是諸法實相。猶行此行而得實
相之果。復當以此而授與人也。今言噉食
即是以此空行噉一切能障菩提法也。吽
闍（吽是欲色無色三界。闍是生也。合說二字。即是破壞義也）薩普吒也（普破碎令盡也。）
（謂以此空行破一切法遍無有餘也）除諸法實相餘皆是障菩
提法也。以食噉壞破此悉盡故。得成猛威
大勢也。此菩薩是蓮花部明王也文義釋
（二十四卷十一左）馬頭眞言是蓮花部忿怒明王。如
觀自在菩薩。於一切法界門。以普眼遍觀
而得自在。今馬頭尊還以此觀自在力。從
一切法界門大摧三障。拔苦衆生。馬頭即
是大精進之義也。最初[siddham]吽字義同前釋。
又云。前眞言之中吽云（十八）吽字本體是賀
字門。賀是因義。即是蓮花臺藏。下有傷聲。
是萬行鬚蘂。上有大空點。故具足開敷。只
此誠諦之言。恐怖諸障是蓮花部中忿怒
義也文又（二十二左）云。佉耶是噉食之義。吽惹
是破壞之義。飆顚吒野是破碎令盡義也。
皆轉釋吽字。謂以此蓮花忿怒噉食三垢。
破壞三障令摧碎無餘也。若從一法界門。
是故殄滅無遺。然此眞言正以佉（引）字爲
體。佉（引）是不可得空。長聲呼之。即是三昧
萬行皆用不可得空爲方便。故猶如虛空
不可破壞。除諸法實相之外。一皆噉食之。
次娜者施義也。言所以斬除垢障之意。正
欲以如是垢障遍施衆生也。餘字門當廣
分別說文

又印名攝毒印事
三世最勝心明王經云。內縛豎二空稍屈
其上節。是馬頭印文
口云。印言共此經說也。次第朱付二大與
二頭少離立者。馬口形也。受法壇云。心印
二手外縛。並二大指相著。各屈一節勿著
食指。大指來去文此文外縛也。雖然二大
指相去作馬口形。亦二大指來去三度可
令嚼之。其時觀念。令我及一切衆生攝伏
諸障。噉食三毒皆悉殄滅無遺。故名攝毒
印也。成蓮房二十卷抄云。攝毒印。兩手相
叉。四指於掌中合腕。二大母指屈上節如
蛇頭。勿令相著。攝一切毒。誦用亦得已上
（私云。觀蛇頭背馬口義歟）
眞言事
[siddham]（歸命）[siddham][siddham][siddham]（甘露）[siddham][siddham]（發生）[siddham]（恐怖）[siddham][siddham]（破壞）
此眞言八字文殊軌者名心明。梵本出御
筆無量壽軌。又出八字文殊軌。十一面軌
最勝心明經同之。何耶揭利婆受法壇云。
若常誦此呪。一切怖畏得無所畏。所有障
難悉皆解脫文降伏護摩法云。若有人欲
入死亡家者。誦是心呪二十一遍。即得安
穩。若有人欲行惡道者。誦此眞言二十一
遍。即得安穩。兩事用馬頭小呪文
青頸大悲觀自在儀軌云。作此法者。大悲
觀音化爲馬頭明王。加被行人速成佛也
文
又印（此印出十一面軌中事）
十一面軌中卷云。次結馬頭明王印。先金
剛合掌。豎合二中指。以二頭指各鉤無名
指頭。頭指各押中指上節。小指並豎入掌
中。二大指並豎與小指聚文
觀自在王如來軌（三右）云。次結辟除結界印。
戒方右押左外相交。忍願相柱。以進力鉤
戒方禪智捻檀惠頭。眞言
阿密栗都云〻
口云。此印又同說相歟。但二小指入掌內
形也。以二大指押之。即噉食一切衆生三
毒煩惱諸不祥厄難義也。以大指三度令
嚼之。裏書智證之傳義趣尤相叶歟者。觀
馬口也。只所載次第印相。觀馬口自宗相
承也
眞言事
口云。眞言出十一面軌。馬頭觀音眞言〻云
故此流以十一面軌印言殊爲祕密也
讚事
口云。誦四智讚。許本尊讚打任不用之也
迎請事
口云。迎請蓮花心印明也
結界事
口云。結界降三世或不動。或當本尊。即自
結界也
問。散念誦必載結界明王歟。然者降三世
不動不載之如何　答。雖不載散念誦。若
用結界明王時加誦其明王也。不苦云〻
字輪觀事
口云。五大也
護摩事

口云。就息災修之。或調伏云〻是雖通息
災調伏。打任。就息災修之也。或云。小野僧
正調伏令行給云〻軌下云。像面向北。若
向悪人所居方。持誦者身著黑衣 文
私云。修調伏
同軌上云。於壇西安本尊像。瑜伽者於壇
東對像。敷茆薦 文
私云。修敬愛
軌云。速獲得五種成就事。所謂息災增益
降伏敬愛鉤召等也 文
私云。通五種法也。凡集經六幷二卷軌
等種種功能有之。依繁略之也
鳥羽院御不食御祈。理性房法眼被修馬
頭法。則副行施餓鬼也。而其後御不食氣
御平愈。成賢僧正云。不食祈行此法事。是
理性房今案歟云〻
問。此法不食祈相應意如何　答。疲馬噉
食水草無餘念。尤不食祈相應歟。又隨身
競馬鞭。加持用馬頭呪。是又成賢僧正云。
今案事也。必不然也。何尊隨所持佛可用
其明也。假令持佛堂傍ニテ使宜處ニ打竹針懸
鞭。向彼鞭誦所持本尊眞言。可加持之也

部主段
口云。息災聖觀音調伏大威德
自加持　心印（以二手內縛。豎右大指也。）
[illegible]
召請　自加持印眞言（印以右大指三招。加召請句四攝明）
供物　同眞言（加息災句）
撥遣　准召請（以右大指三撥。加撥遣句也）

本尊段
自加持　根本印
[illegible]
召請　自加持印眞言（以右大指三招。加召請句四攝明）
或蓮花部心印明
供物　同自加持眞言（加息災句）
加持物　同眞言
撥遣　准召請（以右大指三撥。加撥遣句）
諸尊段（三十七尊）
世天段（如常）

白寶口抄　十一面法

本書事

十一面觀音神呪經一卷
周宇文代天竺三藏耶舍那崛多譯
闕注梵釋。有注周第一譯圓覺

十一面神呪心經一卷
大唐三藏玄奘譯唐第二譯
闕注梵釋。有注圓覺。珍錄有之。貞元錄
載之

十一面觀世音神呪經
出陀羅尼集經第四。已上三經同本異
譯歟。但集經中印法說之。前兩經不說
印法等也

十一面神呪心經義疏一卷
梵譯大乘疏中載之
或云。玄奘譯釋依者不知

十一面觀自在菩薩經三卷
內云。十一面觀自在菩薩心密言儀軌
經。貞元新入目錄。海列外題。仁珍列內
題云。十一面觀自在心密儀軌經 不空
仁錄有菩薩字。珍錄云。十一面觀世音
自在菩薩儀軌經三卷 不空 私云。此經
譯者下注云。此儀軌通蓮花部一切尊
念誦云〻
此中具說念誦儀則護摩法等也
寬信法務云。件四經雖有增減大旨同
也。嘱多玄奘兩譯與軌上全同。集經其

外出五十二印二十四呪。餘三本無之。
不空本軌中下出行法儀則。餘譯闕之。
別本儀軌（抄長宴僧都引之大師）
梵字十一面讃
行法起首事
十一面經云。能於半月半月。或第十四日
或第十五日文又云。從白月一日至第八
日。每日三時文集經并神呪心經。共每日
三時文軌上云。於白月十四日或十五日。
爲我不食一日一夜文又云。復白月一日
乃至八日文同下云。吉日吉辰吉曜文
名字事
梵號 [梵字][梵字]（埋）[梵字][梵字]（十）[梵字][梵字]（一）[梵字][梵字]（面）
密號 變異金剛。又慈愍金剛
口云。十一面者。正觀音有十一本誓時名
十一面觀音。凡十一面即十一地也。疏立
十一地即表斷十一品無明也。或十一面
者是表十波羅蜜頭上面妙覺果滿正法
明如來也
問。十波羅蜜者前十地修行各別歟。如何
答。依因位之十波羅蜜修行。成果德圓
滿之佛面。密教意十度即十地修行也。祕
藏記云。十波羅蜜者。於十地中地ゝ修地
ゝ圓滿也文故第十一地即佛地圓滿果
地。十地究竟位也。或十一面者是十一佛
名號也。縱無邊佛土功德經云。觀音十一
面亦言十一佛
南無釋迦世界能寂如來
南無安樂世界無礙光如來

南無加沙幢世界金剛堅固歡喜如來
南無不退輪音世界極妙圓滿紅蓮敷身
如來
南無絕塵世界法幢如來
南無燈明世界師子如來
南無莊嚴世界一切神道慧光王如來
南無鏡輪世界月覺如來
南無普賢世界賢首如來
南無雞超世界身放法光如來
南無妙光世界遍照如來
此十一尊各ゝ住一世界。說法利生如來
也。今配觀音十一面。當前三面大慈相。此
釋迦世界能寂佛。安樂世界無礙光佛。袈
裟幢世界金剛堅固歡喜佛也。左邊三面
大悲相。是不退輪音極妙圓滿紅蓮敷身
佛。絕塵世界法幢佛。燈明世界師子佛也。
右邊三面白牙相。是莊嚴世界一切神通
慧光佛。鏡輪世界月覺佛。普賢世界賢首
佛也。當後佛面暴笑相。是雞超世界身放
法光佛也。最上佛面願滿足。是妙覺世遍
照如來也。可知
或十一面者。十一面神呪經云。觀自在菩
薩白佛言。世尊。我有神呪心名十一面具
大威力。十一俱胝諸佛所說。我今說之。欲
利益安樂一切有情文軌上云。時觀自在
菩薩與無量持明仙圍繞。往詣世尊所。至
佛至已。頭面禮足。右繞世尊三匝退座。一
面白佛言。世尊。我有心密語名十一面。十
一俱胝如來同共宣說。我今說之。利益安

樂一切有情文即觀音十一面顯形十一
俱胝諸佛說神呪義也。故表十一俱胝
如來名十一面也
問。十一面加本面十一面歟。如何　答。十
一面神呪心經說十一面。故次第裏書云。
十一面經加本面十一面。見千光眼經本
面之外有十一面云ゝ今說依十一面經
也文此祖師既用十一面經也
問。十一面神呪心經義疏合本面十二面
云ゝ千光眼經頂有十一面。當前三面作
菩薩相。右邊三面白牙出上相。左邊三面
忿怒相。當後一面暴笑相。頭上一面如來
相。本面而有三目文又七集并東寺寶藏
圖四臂十二面也。皆加本面定也。又半等
房法印消息云。付造像有三樣。一者本面
上橫安七面（左右并當後也）其上安當前三面。其
上安頂上佛面（是三重樣也）一者本面上橫旋
安十面頂上安最上佛面（是二重樣也）一者本面
面上當前左右各竪安三面。當後安一面。
頂上安佛面（是者顏似四重數）是相貌者。當前三面
慈悲相。左三面忿怒相。右三面利牙上出
相（以牙之有無爲左右別）當後一面笑怒相（開口）頭像
次第并相貌如此。共有證本。同無其難也。
但法城寺觀音堂像等。遍照寺觀音堂等
身十一面像。巡頭十面。頂上佛面也。二臂
像也。左方毘沙門。右方梵天歟。此尊十一
面言事。本面外戴十一面。普通也。而私安
之。若加本面十一面言事歟。能ゝ可案之。
但千手本面上加十一面見。已上此等十

二面證據分明也。如何　答。十一面神呪心經加本面說十一面。釋彼經義疏云。十一面者實是十二面也。上佛面是果。下菩薩面是因也。謂是因果一雙也文是十二面義難依要歟。但因果一雙故遂十一面歟。次千光眼經說千手十一面像。千手以十波羅蜜爲眷屬。正法明如來過去成佛名號也。故表此義現十一面。今尊十一面非此尊。只爲十一面之數。準例歟。又七集幷平等房消息等十二面。本面上有十一面。是義疏意歟。可尋之。當流祖師既不依義疏。依經名號既十一面也。何有十二面乎。故祕藏記釋蘇悉地院十一面言。有十一面左。右二面青黑也文依之高尾曼荼羅像。本面左右有二面(左面牙出相也)頂上橫安五面頂上安最上佛面。其左右有二面。總三重合有十一面也。尤可信仰。凡顯無邊佛土功德經。觀音十一面亦言十一佛也文集經四說十一面言。爾今有十一面。各出一印文既說十一印也。十一面神呪經云。我有神呪心。名十一面。具大威力。十一俱胝諸佛所說文是等皆說十一不言十二。旁以十一面符順也

口云。十一面與十二面造像圖繪不同也。若依十二面說文。是表十地等覺妙覺之十二地也。又表斷十二品無明。又十二面表利益十二因緣。或顯十二月十二時等加護也

凡付悲願號十一面。於彼本迹儀有十一表示。總備身心德。專顯頭面。故於本面頂化現十一面。顯此本誓名號稱十一面也。卽頂上佛面本地也。化現十一面與本面方便也。此方便本面本誓顯本迹名十一面。故略其能體本面不入面數也。是義疏意也

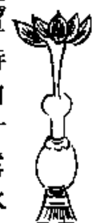
種子事

石山七集云。種子[梵字]云。醍醐法務云。[梵字]軌說云々

口云。[梵字]字者眞言中字。取之爲種子。[梵字][梵字][梵字]者。此翻悲。是慈悲深重尊故。以[梵字]字爲種子。[梵字]作業字。世間出世衆生濟度方便皆大悲作業義也。妙鈔云。種子[梵字]又[梵字]文成就院七卷抄云。[梵字]字或[梵字]文

三形事

口云。軍持者此云瓶。是世流布水瓶歟。以所持物爲三形。諸流同之。或云。軍持者無小口瓶。是寶瓶也云々此義不然。集經十二云。傍開孔者名軍持文又梵語集云。捃稚迦卽澡瓶也。古云軍持訛略文是分明也。只普通有小口水瓶也。大方入寶故云寶瓶。入水故云水瓶。稱美言通云賢瓶也。故軌中卷云。觀想觀自在菩薩持甘露賢瓶文凡此甘露賢瓶者。中盛滿大悲甘露智水。除滅一切衆生煩惱熱火也。此尊殊治衆生溫病。故彼祈行此法事。件甘露瓶水爲能治故也。集經十二云。坐主名十一面觀尊。蓮花坐上作寶瓶。光焰圍繞文又云。甘露印第一(部略)之種々疾病皆以此印印病處。至心誦呪卽得除愈文仁濟(寬信法務弟子)云。或傳云。[梵字]字成軍持。[梵字]字成蓮花。十一房(祕說)



又[梵字]字成軍持。軍持中有十一[梵字]。軍持中有悲水。是甘露水也

祕中祕也。軍持內甘露水中有白色[梵字]字。可觀之云々

道場觀事

身白肉色事

口云。白肉色者。白赤金胎不二和融色也。又白行者淨菩提心白淨信心。赤色本尊大悲染色。故行者本尊同一體。表生佛一如色也

十一面事

集經四云。用白栴檀作十一面觀世音菩薩。像長佛一肘若人肘量二肘一搩。若不得者一尺三寸作之亦得。作十一面。前三面作菩薩面。左相三面當作瞋面。右相三面似菩薩面狗牙上出。後有一面當作笑面。其頂上面當作佛面。其十一面各戴花冠。其花冠中各安一阿彌陀佛。其像左手把一澡罐。其澡罐口插一蓮花。右臂垂下展。其右手以串瓔珞施無畏手。其像身上列出瓔珞種々莊嚴文

私云。世流布二臂像依此經歟。玄奘譯經同之。長谷寺十一面觀音。左手持物如常。右手執錫杖也
軌上云。以堅好無隙白檀香彫觀自在菩薩身。長一尺三寸。作十一頭四臂。右邊第一手把念珠。第二施無畏揚掌也。左第一手持蓮花。第二手執軍持。其十一面。當前三面作寂靜相。左邊三面威怒相。右邊三面利牙出現相。後有一面作笑怒容。最上一面作如來相。頭冠中各有化佛。觀自在菩薩身種〻瓔珞莊嚴文祕藏記云。十一面觀自在菩薩有十一面。左右二面青黑色。在四手。左上手蓮花。次一手鍕持瓶。右上手施無畏契。次一手係數珠文
私云。今次第依儀軌文。但軌面先說手後也。今依祕藏記歟
十一面神呪心經云。作十一面。當前三面慈悲相。左邊三面作瞋怒相。右邊三面作白牙上出相。當後一面作暴惡大笑相。頂上一面作佛面像文
私云。集經第四幷此十一面經說二臂像無異。故略之。攝無礙經幷儀軌說四臂像。隨世流布圖像四臂二臂不同歟
覺禪抄云。十一面觀音悔過文云
南無當前三面慈悲相
南無前三慈面求如意
南無前三悲面除鬼病
南無左邊三面瞋怒相
南無左三面伏怨賊

南無右邊三面白牙相
南無當後一面暴笑相
南無頂上一面如來相
南無頂上佛面除疾病
南無最上佛面願滿足已上
百光房抄云。問。十一面觀音悔過云頂上佛面除疫病。最上佛面願滿足云〻今見本經。頂上佛面外不說最上佛面。及不言除疫病願滿足。古人何置此言哉 答。此難尤可然。但安然八家錄云。十一面觀自在心密言儀軌三卷不空仁珍海云。十一面觀自在心密言儀軌三卷。安出此一本不言他本。世間流布經有三本。其中三卷補陀洛山說一本一卷室羅筏竹窟道場觀一本一卷出陀羅尼集經第四卷。王舍城耆舍崛山說
當前三面作寂靜相 室羅筏說云
當前三面作慈悲相 王舍城說云
當前三面作菩薩相 三卷補陀洛山說云
左邊三面威怒相 室羅筏說云
左邊三面作瞋怒相 王舍城說云
左邊三面當作瞋面 三卷補陀洛山說云
右邊三面利牙出現相 室羅筏說云
右邊三面作白牙上出相 王舍城說云
右邊三面似菩薩面貌牙上出 三卷補陀洛山說云
後有一面作笑怒容 室羅筏說云
當後一面作暴惡大笑相 王舍城說云
後有一面當作笑面 三卷補陀洛山說云
最上一面作如來相 室羅筏說云

頂上一面作佛面相 王舍城說云
其頂上面當佛面 三卷補陀洛山說云
冠中各有化佛 室羅筏說云
諸頭冠中皆作佛身 王舍城說云
其十一面各戴花冠。其花冠中各安阿彌陀佛。已上三經十一面相所說補陀洛山說云最上佛面。室羅筏與王舍城說頂上佛面。故經云於一佛面或最上或頂上說。又一經中室羅筏列十一面云頂上佛面。次說威大相云最上面。於一佛面前後名異矣。頂上佛面除疫病者。經云。若國土中人畜疫起乃至一呪一結置最上佛面頂上。能令疫病一切消除文最上頂上一體異名如前會釋。一云。若依此經所說可言佛面頂上除疫病且依聲明唱頂上佛面願滿足者。經云室羅筏從彼上面口中出聲。讚行者言。善哉善哉善男子。汝能如是勤求願。我當令汝所願滿足文若依此等文。古人云頂上佛面除疫病。最上佛面願滿足歟已上
義疏云慈恩大師譯十一面者。前三面慈相見善衆生而生慈心。大悲與樂〇左三面瞋面見惡衆生而生悲心大拔苦。右三面白牙上出面見淨業者發希有讚觀勸進佛道〇最後一面暴大笑面見善惡雜穢衆生而生恠笑。離惡向道〇頂上佛面或時對習行大乘經機者而說諸法究竟佛道故現佛面〇三方三面爲化三者三〻九面也。合本面應十二面而十一面是方便面。本體常面是眞實面。面離於

身不知面主。面表内懷。以顯權實。故常面
上現十一面文又云。十一面者。實是十二
面也。上佛面是果。下菩薩面是因也。謂是
因果一雙也。亦上十一面是方便面。下是
眞實面也。謂是眞實方便一雙也。十一面
中。前三面慈相。左三面瞋相。慈是文。瞋是
武。謂文武一雙也。右三面白牙上出相。是
讃後面暴大笑相。是嗤。謂讃嗤一雙也。謂
是觀自在菩薩遍現十一面。或現佛面。或
現慈面。或現瞋面。或現白牙上出面。或現
暴大笑面。雖現十一面本體不二故。舉及
現面故曰十一面也文又云。問。何故佛面
是一慈面瞋面牙出面各有三面。亦笑面
是一耶。答。果道無二故佛面無二也。慈面
三者慈不出三故示三面也。一慈有苦無
樂有情而令離苦得樂也。二慈有福無慧
有情而令具福慧也。三慈有慧無福有情
而令備神通智慧。故慈面三也。一瞋怒面
三者。一怒欲離苦報並迷苦業也。二怒欲
求樂果不知樂因也。三怒欲欣寂靜理還
著散亂境。故瞋面三也。白牙上出面三相
者。爲讃三業淨故有三面也。亦爲化三有
故有三〻九面也。暴大笑一面總嗤善惡
雜穢有情。故有一面也
私云。此義疏意。當前三面者。本面上釋
寂靜三面也。故加本面十二面也。此義
不爾。當前三面寂靜相者。加本面三面
也。故祕藏記云。有十一面。左右二面青
黑色文左右二面者。本面左右也。可知

口云。十一面利益義疏意。當前三面利益
三善道有情。左三面濟度三惡趣衆生。行
三面爲化三乘弟子。背一面表善惡不二。
頂上佛面表果位也。又此十一面表本迹
不二。先付迹顯釋。十面化儀各別也。謂當
前三面寂靜相也。淨行者三毒表授無貪
等。右三面威怒相也。威怒者斷惑智德。卽
斷破善男善女等正道正行三障。左三面
利牙者。極怒義。卽斷破惡魔惡人等左道
左行三障。後方一面笑怒相也。斷盡三毒
等。後必得一切智也。配三毒三障。三方各
有三面。後方一面一切智義也。威怒等表
示隨所治可知之。三障者業障煩惱障異
熟障是也。異熟障者可隨惡趣等果報摧
破其障也。凡十一面觀音現兩部之五智
十面是迹義。大悲方便化儀各別姿也。文
頂上佛面本地法身也。故此十一面因果
唯一本迹不二也。故行者同本尊。本尊行
者同體無二之故所求之一切事悉無不
成就也。又云。當前三面寂靜相是東方大
圓鏡智功德。是不動佛本來寂靜故息災
義也。左邊三面威怒相是南方平等性智
功德。降伏義也。右邊三面利牙出現相是
北方成所作智功德。增益義也。後一面是
笑怒相。西方妙觀察智功德敬愛義也。頂
上一面是法界體性智。中臺大日如來是
蓮花部五智總德也

頂冠中化佛事

軌云。頭冠中各有化佛文集經四云。其十
一面各戴花冠。其花冠中各安一阿彌陀
佛文
口云。十一面共觀音大悲三摩地。故戴本
師阿彌陀也

四臂持物事

軌云。四臂右邊第一手把念珠。第二施無
畏揚掌。左第一手持蓮花。第二手執軍持
文祕藏記云。在四手。右上手蓮花。次一手
鍕持瓶。右上手施無畏契。次一手係數珠
文高雄九鋪曼荼羅像。右上手揚掌。如施
無畏屈無名指。次手作與願印。捻風空執
數珠。左上手如施無畏。屈頭中捻空指。執
蓮花臺。次手如與願。仰垂掌執瓶顯也云云
私云。祕藏記并九鋪曼荼羅像全同也。
右手上下持物與儀軌相違。今次第四
臂持物依軌文也
集經四云。其像左手把一澡罐。其澡罐口
揷一蓮花。右臂垂下展。其右手以串瓔珞
施無畏手文玄奘譯經亦同此像二臂也。
右施無畏手係念珠。故兩手持物攝一手。
又左軍持揷蓮花。是兩手兼一手。故經與
軌開合異也。義疏云。持花者左手。是未便
之手。以喩行者初發信心。右手持數珠者
右手是也。便之手。卽喩行者修行增進祕
之。利數珠者。謂福惠二種莊嚴之寶珠變
作○施無畏手者。修行求願必待所願。故
表施無畏手。謂福慧二寶能施一切破貧
窮因。故爲施無畏手文
口云。念珠大悲德。施無畏大慈德。蓮花蓮

花三昧理軍持大悲智義也。又云、念珠大日根本智、東方大圓鏡智也。智能斷滅煩惱故調伏義也。施無畏大日三業化用、北方成所作智也。施無畏是施無畏故息災義也。蓮花觀音體是西方妙觀察智也。蓮花可愛故敬愛義也。軍持入甘露智水、普灑一切情非情故南方平等性智也。軍持盛滿故增益義也。以此四智手總體成法界體性智。故此尊蓮花部五智圓滿尊像也

根本印事

軌中卷云、次結十一觀自在根本印。以二手右押左外相叉合掌。以印置頂上卽成本尊身 文

口云、金剛合掌十指端深相叉、舉頂上配當十面。以行者本面成十一面。是本尊行者一體義也。故軌云成本尊身也。此最深密印也

問。若此印表十二面義如何 答。十指表十面。以兩掌爲一面。加自身本面成十二面也。但十二面不說三經。故不用之云云

眞言事

軌上云、觀自在菩薩○說自根本密語曰

〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕一〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕二〔梵字〕

〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕三〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕四〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕

〔梵字〕〔梵字〕五〔梵字〕〔梵字〕六〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕七〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕

〔梵字〕八〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕九〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕

〔梵字〕十〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕一十〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕二十〔梵字〕

〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕三十〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕

〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕○以下眞言如次第

口云、今次第眞言除歸命句。是口傳也。流々次第多分用〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕以下。今此次第除大歸命句皆用〔梵字〕字。是師傳也。十一面神呪心經云 玄奘譯 誦此呪者應作是說。敬禮三寶。敬禮聖智海遍照莊嚴王如來。敬禮一切如來應正等覺。敬禮觀自在菩薩摩訶薩大悲者怛姪他○唵一 娜囉娜囉二 地哩地哩三 度嚕度嚕四 壹知 去下同聲 嚩知 五 者隸者隸六 鉢囉者隸鉢囉者隸七 矩蘇銘八 矩蘇摩嚩隸九 壹里弭里十 止里止致 公里反 十一 惹 時夜反 羅摩跛襲也十二 爽自反 哩 戍 輸反 十四 ○薩怛嚩十三 摩訶迦嚕尼 上 迦 娑嚩訶

私云、歸命句舉漢語。小野流以之爲習也。略時用小呪。以前大呪之奧爲之小呪

〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕〔梵字〕

口云、結根本印用小呪也。大呪繁多故不用之。此小呪略時也。此呪大呪之奧也。以之爲小呪。但此大呪小呪用否可任行者意樂也。其子細在次第裏書也。石山云、十一面小呪唵 歸命三身義也 摩訶 大也 迦嚧尼 悲也 迦 種子 涉訶 速疾義也成就義也 十一面神呪經云、至心繫念、每晨朝時如法淸淨念誦此呪一百八遍。若能如是現身獲得十種勝利。何等爲十。一者身無病。二者恒爲十方諸佛持受。三者財寶衣食受用無盡。四者能伏怨敵而無所畏。五者令諸尊貴恭敬先言。六者蠱毒惡魅不能中傷。七者一切刀杖所不能害。八者水不能溺。九者火不能燒。十者終不橫死。復得四種功德勝利。一者臨命終時得見諸佛。二者終不墮諸惡趣。三者不因嶮厄而四者得生極樂世界 文

軌云、若有善男子善女人、以淨信心慇重心憶念作意、現世得十種勝利。何等爲十。一者離諸疾病。二者一切如來攝受。三者任運獲得金銀財寶諸穀麥等。四者一切寃敵不能沮壞。五者國王王子在於王宮先言慰問。六者不中毒藥蠱毒寒熱等病。皆不著身。七者一切刀杖所不能害。八者水不能溺。九者火不能燒。十者非命中夭。又獲四種功德。一者臨命終時得見如來。二者不生於三惡趣。三者不非命終。四者從此世界得生極樂國土 文 又云、山誦一遍滅除四重皆得淸淨。及犯五無間罪鬪除悉皆無餘。何況諸罪而不除滅。彼人獲得一切無量俱胝那庾多佛積集善根。若聞我此心密語。若誦若持一切意願皆得滿足。若族姓男族姓女苾芻苾芻尼近士男近士女婆羅門刹利毘舍首陀及餘類。於白月十四日或十五日爲我不食一日一夜淸齋念誦。超四萬劫生死。一切有情纔稱念我名。超稱百千俱胝那庾多如來名號。皆得不退轉。離一切病患。免一切夭死災橫。遠離身口意不善行。若能依教相應作意觀行。佛菩薩如在掌中 文

八葉印事

集經第四云、嚩羅檀波羅末 平音 陀係印。第

十一面（唐云破魔軍印）合腕。左右大指小指普竪。左右頭中無名指各屈頭各相離一寸許。諸指頭側各半寸許開擧之。以腕下在頂上著之文此印八葉印也。但彼經十一面印說之中。第十一面印也。眞言皆大呪許也。彼經云。我今有十一面。各出一印。若人見聞及學此法○恒沙無量重罪一時消滅○隨何國土有此法處。與我自身現住無異。此十一印總用最初大陀羅尼文此十一印共本尊印故。八葉印十一面觀音印也

聞第五卷云。觀世音菩薩三昧印第五。兩腕合。二大指二小指直竪頭合。餘指不相著直竪（但開二大二小指頭不相到。是十一面印。是大三昧耶印頭指來去）呪（大呪。文）此又八葉印也。但注文開二大二小。故十葉印歟。四卷抄云。八葉蓮花印。大指小指不合。十指皆開也。但指末小曲云々是云八葉蓮花印。十指皆開歟。凡八葉印蓮花部尊通印。是本部三昧耶也。今尊本部觀音人十一面三摩地。故十指皆開置頂上。加本面表十一面也。約本八葉印。故經先說八葉印。經文顯十一面義。是深祕也。次第裏書千手法八葉印觀寶珠。十一面無如此之義。何可觀寶珠哉云々是非常八葉印。故不觀寶珠也。意在斯云々

眞言事

（梵字）（歸命三身）（梵字）（梵字）（觀）（梵字）（梵字）（自在）（梵字）（種子）

口云。梵字眞言出小野眞言集。漢字出諸家眞言集。二十卷抄（成蓮房）此眞言云小心眞言。七卷抄（成就院）心眞言。西院同之。常喜院心密抄云。又小呪慧什抄云。智證大師在唐記名十一面小呪

私云。住寺之昔不及沙汰。近年驚慧什說相尋彼門葉之處。或人云。件眞言在唐記。未見之云々已上顯杲云。三井慶耀慧什談之云々

正念誦事

口云。大呪與呪也。但實勝法印云。當流最祕口傳（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）是祕中之祕也

聞此眞言正觀音呪歟。何用之哉　答。集經第一云。十一面觀世音菩薩印呪○眞言曰。唵一阿盧力二涉訶三文是十一面通用歟。依之二間觀音或正觀音。或十一面觀音異說有之。今以十一面爲習云々賢覺法眼云。阿盧力迦言用正念誦。石山御傳云々法務厚雙紙云。正念誦（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）云々。

讃事

口云。此讃出十一面軌中。印金剛合掌。其子細如裏書也

迎請事

口云。蓮花部心印明也

結界事

口云。馬頭印明也

字輪觀事

口云。五大也。如常

護摩事

口云。就息災修之云々此尊亘四種法文等見經軌雖爾常就息災爲習也。軌下云。應作息災護摩面向北文

私云。是息災法也

又云。於道場中全身舍利塔。東面安本尊像々面西（應）習先行法文又云。觀自在菩薩通增益法文

私云。是增益法也

口云。此法殊疫病祈修之。其時三形軍持中有甘露淸淨法水。能消滅彼熱氣。出可觀之也。凡此尊除一切疾病。免一切天死災橫。止他方怨賊之難。獲得一切財寶衣食。消滅無始罪障。令成菩提果位偏在斯尊。彼功能等見經軌。可見之

部主段（聖觀音）

自加持心印（以二手內相叉。迴竪右大拇指。）

心眞言曰　唵阿盧力迦娑婆賀

召請　如自加持印眞言（以右大指三招。加招請句四攝明）

供物　同眞言。加息災句

撥遣　準召請（以右大指三撥。加撥遣句）

本尊段

自加持　印金剛合掌

眞言曰　（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）

召請　蓮花部心印明

供物　同自加持眞言（加息災句）

加持物　如供物

撥遣　準召請

諸尊段（三十七尊）

世天段（如常）

本云

延德三年辛卯七月十五日於高雄神護寺地藏院書寫之

永正六年己巳五月二十日於金剛峯寺往生院峯坊令書寫之耳

白寶口抄　準胝法上

本書事

七倶胝佛母陀羅尼經一卷

內云。七倶胝佛母所說準胝陀羅尼經（不空譯）貞元新入目錄（仁珍列 內題）仁錄依倶知。又列內題。珍列外題

七倶胝佛母准胝大明陀羅尼經一卷

續古今譯經圖記云。七倶胝佛母准胝大明陀羅尼經一卷等二部。金剛智一行。開元十一年。於資聖寺譯。東印度婆羅門伊舍羅譯語。嵩岳沙門溫古筆受（文）貞元圓覺梵釋

七倶胝佛母大心准提陀羅尼經一卷（日照譯）

亦直云七倶胝佛母心經。貞元圓覺。闕注。梵釋有注。或云大唐天后代垂拱年地婆訶羅譯

右二經同本異譯也

梵字七倶胝佛母眞言一本（海仁）

梵字七倶胝儀軌一卷（海）

梵字七倶胝眞言一本（仁）

叡錄云。七倶胝佛母陀羅尼念誦儀軌一卷（無人名。十三紙）。又云。倶胝知准提陀羅尼念誦儀軌一卷（不空譯。二十七紙）

此軌說念誦法則也。已上二部總錄不載之

七倶胝佛母准泥大明陀羅尼念誦法門（金剛智譯）

行林抄云。此法中說念誦觀行供養次第。悉地佛部軌儀也。可謂蘇悉地中准胝佛母持明行法。同譯七倶胝佛母准胝大明陀羅尼經。如是我聞。一時薄伽梵在名稱大城祇樹給孤獨園。愍念未來諸衆生。說過去七倶胝准胝如來等。佛母准泥陀羅尼（文）此經唯說根本眞言。別行成就不說印契行法儀則。七倶知佛母所說准胝陀羅尼經（後軌同 不空譯）此經軌意同於金剛智譯經軌。可同本異譯

七倶胝獨部法（經部 善無畏譯）

七倶胝佛母心大准胝陀羅尼二十五部

大三曼荼羅獨行灌頂懺悔大道場法（善無畏譯）

行法起首日時事

不空經云。從月一日至十五日（文）軌云。從月一日至八日（息災）從八日至十五日（增益）從十六日至二十三日（招召 敬愛）從二十三日至盡日（降伏）（文）獨部法云。每月一日八日十四日十五日十八日二十三日二十四日二十八日二十九日三十日。如是十齋每於平明清水嗽口。面向東方誦此呪一百八遍訖。然後飮食。縱有妻不斷辛血。亦當成驗（文）

私云。或書云。十齋日

一日（童子下此日念佛除三十劫罪）八日（太子下此日念佛除四十劫罪）十四日（司命下此日念佛除百劫罪）十五日（五道將軍下此日念佛除千劫罪）十八

日（燃魔王十下。此日念 佛除九十劫罪）二十三日（天帝將軍下。此 念佛一萬劫罪）二

十四日（太白符君下。此日 念佛除二萬劫罪）二十八日（密命下。此 日念佛除）

（三萬 劫罪）二十九日（四王下。此日念 佛除四萬劫罪）三十日（梵王下。 此日念）

（佛除五 萬劫罪）

已上此有所說歟。可尋之云〻

名字事

梵號 [梵字]

本師御筆 [梵字] 義操

梵語集曰 [梵字]

三密房曰 [梵字]

[梵字]

密號 最勝金剛。又云金剛母

口云。准胝此翻清淨。三密房梵號[梵字]〻云

淨三業眞言[梵字]者清淨也。故知准胝與

[梵字]者梵語異也。又安然眞言集云准胝

妙義云〻。妙義者翻譯語也。故准胝或翻

妙。或翻清淨。或翻明覺也云〻。或云准胝

即不空羂索菩薩也。不空爲准羂索號提

云〻

口云。此義不然。准胝翻清淨故清淨觀音

也。又普賢陀羅尼經云清淨觀自在文是

不空羂索觀音也。依之准胝與不空羂索。

清淨名字同故號一體。實於觀音部中同

名異體之尊不可有之。本誓不別故也。雖

然准胝佛母居遍知院。不空羂索居觀音

院。若同一體何於一曼荼羅中二尊並坐

哉。師種子三形尊形印言本誓等皆各別

也。一體之條不可爾也

問。號七俱胝佛母其名字如何　答。經云。

過去七俱胝那那如來等佛母准胝文是

俱胝且數名也。爲此七俱胝佛母故。名七

俱胝佛母也。或云過去七佛母也云〻。此

諸佛母故集經并青龍軌等准胝佛母文

凡准胝佛母者。胎藏界遍知院亦云佛母

院。是胎藏三部佛母院也。佛眼大日佛母

也。左方大樂不空金剛部佛母也。右方准

胝蓮花部佛母也。故胎藏三部皆從三佛

母出生。仍准胝居遍知院依佛母也。可知

文

問。准胝佛母故非菩薩歟。如何　答云。准

胝西院流理性房三密房并安然長宴等。

不入觀音部。佛部攝也。此尊眞言既佛部

歸命。非蓮花部歸命。故居胎藏佛母院。尤

有其道理也。但大明經云金剛智准胝菩

薩文常喜院云。證師記云。准胝事人道多

摩利師子佛身立體也。夫人丈夫名迹化

門使者也。（本所依可見軌文之）經云過去七俱胝准

那如來等佛母准胝乃至即得覩見聖觀

自在之像文或見陀羅尼菩薩金剛鎖菩

薩等也。流布言准胝即不空羂索菩薩也。

不空爲准羂索號提（已上常喜院抄見之 彼經又可尋見也）此

等見菩薩云〻

問。今准胝攝觀音部。其證如何　答。勝軍

不動儀軌云。提鍕迦大羅王是准胝觀音

所變身文是現八種身中第五身也。又金

剛智譯准胝陀羅尼經與題云准胝觀音

經文又金剛智六字儀軌與六觀音云若

有人欲被杻械枷鎖不穩心者。以天香王

加地香。准胝觀音封文依此六字法六觀

音也。貞觀寺經藏有御筆之種子曼荼羅。

中央[梵字]字。從前有師[梵字]之六

字許也。又貞記云。六字口授

[梵字] [梵字] [梵字] [梵字] [梵字] [梵字] [梵字]

此圖全同御筆之圖。此中[梵字]字准胝種子

字也

祕鈔第七云

觀宿僧都圖

[梵字] 十一面　[梵字] 如意輪　[梵字] 准胝　[梵字] 金輪　[梵字] 千手　[梵字] 馬頭　[梵字] 聖觀音

觀宿大僧都者。貞觀寺僧正眞雅入室。聖

寶僧正入壇灌頂弟子也。六觀音之座位

雖異種子全同。眞雅僧正圖。仍准胝觀音

部條無異論。是大師相承之口傳也。依之

當流以准胝攝觀音部也。又觀修寺抄云。

淳朝云。准胝爲觀音。是攝無礙經云〻。又

小野一切明集云。六觀音異名（摩訶止觀文云）大

慈觀音（正觀音地獄）大悲觀音（千手餓鬼）大光普照
阿修羅（十一面）師子無畏（畜生馬頭）天人丈夫（人准胝）大
梵深遠（如意輪天）云々小野僧正入觀音部。注進
御堂殿之上。其末流何不依用乎。但石山
道場觀入觀音部。諸流大旨觀音部也。又
厚雙紙云。准胝經并儀軌等中。此尊不見
觀音。但莊嚴寶王經（奝然請來）彼經偏說
觀自在菩薩一德悲願利益。不演他尊功
力。說六字眞勝用了。後又有此說。七十七
倶胝佛所說陀羅尼准胝眞言也。若如此
說者。此陀羅尼方應觀自在眞言。若不然
者。何此中說之乎。眞言既觀自在呪者。准
胝豈非觀世音菩薩哉。又天台以六觀音
宛六道。以准胝宛人道。云天人丈夫觀音。
又隨小野僧正以准胝入六觀音中。被注
進入道殿。其詞云。大略出此觀。先師所傳
也云々
私云。胎藏八葉觀音種子[siddham]字也。准胝
種子[siddham]字。此又順證歟云々。已上此等
皆准胝觀音所攝也。可知
問。先攝無礙經眞僞如何。在口傳也。可尋
之。又莊嚴寶王經第四云。爾時世尊釋迦
牟尼如來應正等覺告言。善男子知汝已
有所得。如是世尊而於是時有七十倶胝
如來皆來集會。彼諸如來同說陀羅尼曰。
曩莫（入）颯鉢多（二合）南三藐三沒馱句（引）
到南（引）怛儞也（二合）他唵左齢祖齢尊禰（引）
婆娑賀（文）說觀音事了。如是說此准胝眞
言故。以准胝爲觀音條非無疑貽。眞言既

佛部歸命也。非蓮花部歸命。故名准胝佛
母也。又止觀二云。六字章句陀羅尼。能破
煩惱障。淨於三毒根。成佛道無疑。六字即
是六觀世音。能破六道三部。所謂大悲觀
世音破地獄道三部。此道業重。宜用大悲。
大慈觀世音破餓鬼道三部。此道飢渴。宜
用大慈。師子無畏觀世音破畜生道三部。
此道獸三威猛。宜用無畏。大光普照觀世
音破阿修羅道三障。其道精忘嫉疑偏。宜
用普照也。天人丈夫觀世音破人道三障。
人道有事理。狀憍慢丈夫。理則見佛性。故
稱丈夫。大梵深遠觀世音破天道三部。是
天主標主得臣也（文）此文全不見准胝。小
野僧正天人丈夫准胝人判之。依何義云
准胝云々。故小野僧都記云。以六觀音配
六道文出摩訶止觀文。眞言等餘宗所不
立也。但天人丈夫者。末師曰。不空羂索也
云々。故常喜院五十卷抄云。六觀音大慈
觀音者不空羂索變也。大悲觀音者十一
面變身也。大光普照觀音者馬頭變也。天
人丈夫觀音者聖觀音變也。師子無畏觀
音者如意輪變也。大梵深遠觀音者千手
變也（略抄）此亦不入准胝歟如何　答。覺
印阿闍梨雜記云。悉曇抄八云。司命五道
云六觀音文云。律云。六字觀音。謂大悲大
慈師子無畏大光普照天人丈夫大梵深
遠也。所謂大悲者千手。大慈者聖觀音。師
子者馬頭。大光普照十一面。天人丈夫准
胝。大梵深遠如意輪。如經所說云々。又惠

心要法門云。天人丈夫觀音准胝云々。此
等其證歟。小野僧正獨不立此義歟。不可
及疑難者也。又種々雜呪經云。觀世音隨
心呪七首。第一滅罪淸淨呪。第二呪。第三
呪。第四呪。七倶胝佛母神呪。隨一切如意
神呪。六字陀羅尼呪。歸依三寶呪云々。既
觀世音隨心呪七首云之。從第一滅罪淸
淨呪至第四。次第列之畢。後以七倶胝佛
母神呪爲第五呪。故准胝觀音部條無異
論也
問。貞元錄第二十二云。種々雜呪經一卷
（或無經字）雜呪總二十三首。法花經內六首。旋
塔滅罪陀羅尼。一禮拜滅罪命終諸佛來
迎呪。一供養三寶呪。一觀世音懺悔呪。一
金剛呪地呪。一坐禪安穩呪。一呪腫呪。一
金剛治惡病呪。一千轉陀羅尼。一觀世音
隨心呪七首七倶胝佛神呪。一隨一切如
意呪。一六字陀羅尼。一歸依三寶呪。一々云
此觀音隨心呪七首七字可爲四之字歟。
東寺行海法印云。所持種々雜呪經文觀
世音隨心呪四首（文）是符順。既舉總數雜
呪總二十三首（文）付彼四首勘定。總數二
十三首也。若七首總數二十六首歟。故七
首者七字謬也。以四首可爲本。爾者七倶
胝佛母神呪第五番。故觀音外也。經題號
既云種々雜呪經。雜呪諸尊故以普賢文
殊爲七數歟。不可爲正證如何　答。七字
與四字從本相論也。實眞僞難辨。先德多
分以七字攝觀音部。凡雖不說此經。准胝

觀音文證擧上畢。何成疑貽乎。貽藏遍知院、七倶胝佛母、中胎右邊、蓮花部諸尊。從此尊身出生。故知約能生準胝佛母也。約所生準胝觀音也。大師御作如意輪次第云。以準胝爲如意輪部母文依之尊師上醍醐本堂、準胝。我御持佛堂如意輪也。亦淸瀧權現二社内御母準胝御子如意輪也。暫隨能生論之。日照譯經云過去七倶胝準那如來等佛母準胝。誦呪一遍命成一塔。如是數滿六十萬遍。卽得親見聖觀自在菩薩文誦呪者準胝呪也。依此呪力所親見豈非本尊準胝乎。設雖非本尊既云聖觀自在菩薩。是所生也。可準知之

問。諸觀音皆頂戴無量壽佛。而準胝無其儀。如何　答。諸觀音雖戴本師亦不戴之。觀音等歟。卽香王阿摩提等不戴阿彌陀歟。是其證據也。但聖寶僧正上醍醐準胝堂本尊有頂上佛。是非戴頂上佛乎。或云。準胝堂本尊無頂上佛也云々所詮此尊約能生佛母者。諸流攝佛部。約所生觀音者。當流攝觀音部也。望義有異。雖然實不違。不可屈一偏矣

種字事

口云。以[梵字]字爲種子事石山傳也。見七集。仍妙抄等同用此字也。此尊梵號[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]也。故以初字爲種子。[梵字]悟解不可得字也。[梵字][梵字]佛義。此尊度一切衆生令悟解佛果。故以[梵字]字殊爲種子也。妙抄云種子[梵字]。三摩耶甲冑。又五股。小野或賢瓶。成就院七卷抄云。[梵字]字（[梵字]已上又[梵字]或）變成賢瓶（中或）

（內又蓮花）已上十卷抄全同之。諸說（法三寂制作）不同記云[梵字]。

實任云[梵字]

三形事

口云。賢瓶者十卷抄圖如是。常花瓶帶綵帛爲莊嚴也。所詮壇上之花瓶有蓮花蓋。帶赤色也云々或瓶口盛白青色花也。此賢瓶本尊左第八御手所持物也。大師御口決云。凡諸尊三昧耶形者。以所持隨一通用之云々故以所持物用三形。諸尊常習也。不思議疏下云。賢瓶者所有無非惠也文故此瓶盛滿甘露知水施與一切衆生。皆令開本有覺花。故瓶蓋顯花。是蓮花部佛母尊故也。又云。瓶者地天之三形。[梵字]字大地出生萬物。中水[梵字]字體水。能生長萬物。是兩部所生法。此佛母故表諸尊總德也

三形異說事

妙抄云。甲冑又五股云々七卷抄云甲冑蓮花云々或說云。商佉云々

口云。以甲冑爲三形。故此菩薩護菩薩所變。卽護佛法。擁護衆生。有大悲深重德故用甲冑也。又於短命衆生。勅閻羅王增二十一年壽命。或增壽無量云々是護壽命尊。故用甲。延命法爐作甲冑之形。此意也。五股諸尊總德故。佛母尊三形用五股歟。蓮花商佉此尊持物故用之云々

道場觀事

金剛智軌云。其像作黃白色。種々莊嚴其身。腰著白衣。衣上有花文。身著輕羅綽袖天衣。以後帶繫腰。朝霞絡身。其手腕以白螺爲釧。其臂上釧七寶（六以）莊嚴一々手上著指環。都十八臂。面有三目。上二手作說法相。右第二手施無畏。第三手把劍。第四手把數珠。第五手把微若布羅迦（漢言子滿果此間無西國有）第六手把鉞斧。第七手把劍。第八手把跋折羅。第九手把寶鬘。左第二手把如意寶幢。第三手把蓮花。第四手把澡罐。第五手把索。第六手把輪。第七手把螺。第八手把賢瓶。第九手把般若波羅蜜經篋。菩薩下作水池。池中安蓮花。難陀拔難陀龍王共扶蓮花臺。於蓮花上安準提菩薩。其像周圓安光明焰。其像作慈愍眼。看行者在下坐。手執香爐。面向上看菩薩。於菩薩上畫二淨居天像。法如是文

口云。今道場觀依此軌。祕藏記云。七倶胝佛母尊。白黃色。有十八手。變身有白輕羅綿之文。高雄曼荼羅之像同之。此等皆儀軌說同之

問。次第云。觀大海云々是壇上可觀之歟。如何　答。可觀壇上也

問。不可用海水種子歟。如何　答。直觀海水也。又壇上有[梵字]字變成大海。觀之不相

違也
問。大海中有[梵字]云〻　此[梵字]字可觀海上歟。
亦可觀海底歟。如何　答。師傳觀海底也」
問。此字色如何觀之云〻　答。可隨尊色也」
問。此字向何方云〻　亦竪横如何　答。方
依法。亦竪横共隨行者意樂也
　難陀拔難陀等事
軌云。池中安蓮花。難陀拔難陀二龍王共
扶蓮花臺文　祕藏記云。觀[梵字]字遍法界。變
爲大蓮花王。卽蘇迷盧山也文
口云。蓮花者須彌山頂也。須彌山難陀拔
難陀之二龍王纏彼本。準之可得意也。凡
難陀梵語。此云多頭。拔難陀此云九頭。此
兄弟二龍釋尊誕生時。以湯水令沐。此二
龍等覺位。是無垢位故。以無垢水沐浴之
令成妙覺。此妙覺果滿釋尊與準胝同體
故。果滿後以等覺無垢二龍爲坐也。表此
義二龍共扶蓮花莖也。疏云。謂本行菩薩
道時。次第修行地波羅蜜。乃至第十一地。
當知後地卽以前地爲基。故云如來以菩
薩身爲師子座文　準例可知。又世流布畫
像或青赤之二龍纏蓮花莖。或二天人后
住蓮花座下。而此像下不畫池。其故蓮花
生水。故云水生有異名。卽龍水精也。二龍
是定惠兩水。表兩部精故。養育不二自性
清淨蓮花義也。二天后者。女表定。定水養
也。云定水故。蓮花生此定水。故養育守護
義也
　七俱胝佛母尊身黃白色事

軌云。其像作黃白色文　祕藏記云。七俱胝
佛母尊白黃色文
口云。黃色[梵字]字胎。白色[梵字]字金。是理智不
二定惠一體。故有諸佛能生德。故云準胝
佛母也
　種種莊嚴其身事
軌云。種種莊嚴其身。腰著白衣。衣上有花
文。身著輕羅綽袖天衣。以緩帶繫腰。朝霞
絡身文　ヒサ記云。身有白輕羅綿之文文」
口云。種種莊嚴者。色法胎界義。種種者塵
沙諸法也。以之爲莊嚴。凡夫以菩提爲煩
惱。菩薩以煩惱爲菩提故也
　其像周圓光明光焰事
軌云。其像周圓安光明光焰文
口云。光明光焰者心法金界義。智能破妄
心闇故也。是亦具一身不二尊故也。但雖
正報依報之各別義理同前也。可知
　白螺爲劍事
軌云。其手腕以白螺爲劍文
口云。西天以白螺爲寶。故以白螺寶爲劍
也。又準胝釋迦化身也。專表說法。以螺貝
顯說法義。白色表白淨大悲。白螺殊其音
勝。故以白螺表示之也。白螺爲莊嚴事。法
三諸說不同未見本說文　石山七集經文
勘出之
　面上有三目事
口云。三目者理智事三點。又佛金蓮三部。
又佛眼法眼惠眼也。是表不縱不横[illegible]諸
一如平等之義也

　上二手作說法相事
口云。此尊爲人道能化主能破三障故殊
現三眼智。說法利生故。依教人爲法機。令
證三身果位也
　右第二手施無畏事
口云。右掌五指開立。是五智之光明義。此
尊人道化主故。於娑婆世界號施無畏者。
實大悲深重義尤顯此手也
　第三手把劍事
口云。以智慧劍降四魔三障。害三毒五欲
敵也
　第四把數珠事
口云。數珠表智慧。轉法輪義也。母珠本師
阿彌陀。數珠緖爲觀音。是以觀音大悲緖。
貫百八之煩惱。每轉一珠斷一煩惱故斷
百八煩惱證百八三昧。一〻皆具諸法如
德神力不思議。一〻悉具無量身口意本
誓三昧也
　第五把微惹布羅迦菓事
軌云。微若布羅迦（漢言子滿菓此間無西國有文）　集經四云。
毗若布羅迦菓（柑菓子也文或云）
口云。微若子也。布羅迦滿也。但在天竺無
此土。師傳云。有二說。一者吉祥菓。在西天
無此土。其形青圓也。二者柘榴也。是次第
裏書符順。不空軌云。倶緣菓文　是微若布
羅迦梵語異歟。五佛頂經一說廣生佛頂
所持。新譯云倶緣菓。古譯云毘若布羅迦
菓也。孔雀經法口決云。倶緣菓又云具祿
菓。是毒也。吉祥菓是藥也云〻　是別物歟。

凡今依師傳習柘榴。若子滿菓柘榴之異名歟。是圓滿萬行萬善之稱子。顯佛果圓滿功德義也。佛母尊皆持之。子多故也。但集經柑子云々眞乘房云。二說中柑子勝說也云々

第六把鉞斧事

口云。以鉞斧破一切無不摧破。是摧破無明難斷惑障表無餘也云々

第七把鉤事

口云。鉤者王義。四海悉朝宗王。故萬德皆歸此尊。是諸尊中王義也。佛母故也。所詮鉤召一切衆生。令入本有內證之法界宮。是有召入如來寂靜智德故持鉤也

第八跋折羅事

口云。唐家風俗以獨股杵名金剛杵。以三股號跋折羅。如是等事不限此一事常法也。今三股杵者摧滅三毒顯三部諸尊。是三部佛母故也

第九把寶鬘事

口云。貫花葉物也。是花鬘也。萬德莊嚴義。平等性智之功德也

左第二如意寶幢事

口云。如意寶幢者。高立淨菩提心寶幢。於無福惠諸貧乏衆生。施與世出世願義也。寶珠者衆善根本萬行源底也

第三把蓮花事

口云。不空軌云。開敷紅蓮花文是可愛色也。此尊人道能化主也。殊以蓮花手表此德。梵鉢娜摩。此云紅蓮花。蓮花自性淸淨故。表一切諸法自性淸淨義也。是淨人界三毒五欲一切非法也

第四把澡罐事

口云。澡罐者水瓶也。不空軌云。軍持文集經十二云。君遲瓶傍開孔者名爲軍持文梵語集云。捃稚迦即澡瓶也。古云運持訛略也文慈恩傳云。捃稚迦即澡罐也文此等皆普通水瓶義也。一切經音義云。君持謂雙口瓶云。或云運遲。皆梵語不同也。譯云瓶也文凡瓶是一切物能盛滿義也。此佛母尊出生三部諸尊盛滿之德也。故表示彼持運持瓶也

第五索事

口云。不空軌云。羂索文降伏惡魔忿怒諸尊皆持索。此尊繫縛難伏者不令傾動。引入本有法界宮。四攝方便方便大悲極位也

第六把輪事

口云。輪是轉惑摧破義。即表二十五有生死流轉。流轉既滅輪即止也

第七螺事

口云。是諸法利生義也。法花經云。吹大法螺。擊大法鼓。演大法義文胎藏軌手持商佉。說寂滅如法文又表師子聲。師子吼時山野獸類皆被降伏。今以螺大聲令降伏衆生煩惱惑障類義也

第八賢瓶事

口云。此賢瓶三昧耶形也。前既口訣了

第九般若篋事

口云。是智惠體也。十方三世佛菩薩。依此般若成正覺。故此尊諸佛能生母故。持般若篋也

二淨居天事

軌云。於菩薩上雲二淨居天文

口云。本尊上兩邊布二箇飛天。謂首陀會天童子形。乘雲半身踊出。各執香花寶蓋云々首陀會天者須陀淨義也。此天皆生聖者。故云淨居天。又號那含天也。疏五云。五淨居衆第一自在天子。第二普花天子。第三光鬘天子。第四意生天子。第五名稱遠聞天子○阿闍梨言。此是五那含天子耳文

問。今次第二淨居天云々五淨居中出何二淨居天乎　答。五淨居天何必五天共可來。隨緣或一天或二天。或五六天可來。故儀軌五淨居中只擧二天。尤似有道理也云々

問。必圖淨居天衆。其意如何　答。此聖者親近佛。聽聞說法。爲化度他方也。此準胝佛母爲人道能化。說法利生故。第一手作說法相。左第六手把輪。第七手把螺。是表說法義。輪轉法輪摧破衆生罪惡。故圖淨居天也

私云。金剛智軌兩臂四臂六臂八臂十臂十八臂三十二臂八十四臂。各可隨所求云々

彼軌云。若求不二法門者應觀兩臂。若求四無量常觀四臂。若求六通者常觀六臂。

若求八聖道當觀八臂。若求十波羅蜜圓滿十地者。當觀十臂。若求如來普遍廣○地者應觀十二臂。若求十八不共法者應觀十二臂。若求十八不共法者應觀十八臂。即如畫像法觀也。若求三十二相當觀三十二臂。若求八萬四千法門者應觀八十四臂文今此中以十八臂像爲本尊。故儀軌說十八臂畫像法觀。隨所求可替用事。如千手四十臂也。凡十八不共法兩部義門也。金剛頂經說十八會。胎藏界以十八不共法攝四重曼荼羅。深祕兩部共表九體。胎藏以八葉九尊謂九體。金界九會之九身也。理智二身九身不二一體尊故。以二九十八臂爲本尊一體身故。十八臂猶深理也

白寶口抄　准胝法下

印事

軌云。准提佛母根本身契。其契相先以二手小指無名指相叉入掌。二中指直竪頭相著。二頭指頭附二中指上節側。二大指各附二頭指側即成文。石山內供御記云。弘法大師御傳。二地二水交入掌中。二大竪合。屈二風著上背。二空著風側。名三股印文三寶院權僧正云勝覺。大師御傳准胝契名三貼印。然者少開二頭一麥許。不可付中指也。文雖不說准義可知也云〻

貞觀寺御記云。准胝契者佛頂印也。表佛母義。是佛部義耳。出家得度剃刀三昧已上

口云。此三股印妙鈔云。內三股印者面上。三目習也云〻。是三部佛母故表佛頂印。佛頂佛體總表也。人體諸相悉顯頭面故。佛身萬德顯佛頂。是佛部總表通佛總德也。凡此尊號佛母。故生佛子義也。彼出家得度誓合生佛子。故有佛母功德。是出家因緣偏預准胝之加被。成佛得道也。依之出家念誦時。以此尊印明加持也。二中立合兩部平等性智德。總法佛眞性也。二風著二中背。兩部大圓鏡智和融平等眞性義也。二空著二風。兩部法界體性智圓融法界義也。是心內三識佛金蓮三部不二和融表佛頂印。三部一體印故云三股印。是三能生佛母印故也。二地內叉兩部成所作智作業德。顯內。是佛頂印故作業不表外。雖然其德全不可闕故內證備內也。二水內叉兩部妙觀察智也。說法斷疑德如二地備內證內德也。又云。二地二水入掌中。兩部不二和融義。二中指根本法爾法體也。二風修生始覺惠風。是合開衆生菩提心義也。二空成就法界體性一德義也云〻　妙抄云。又云。祕印外五股印云〻

口云。小野流三形五股印。外五股也。此尊佛母故。諸佛總體五股印。以之爲祕也。但妙抄外五股印內三股印護菩薩印。此云印用大呪也

眞言事

以下也　無行　無相　無起　好無

無等　無取　不等無等言說　無因寂靜無作涅槃　不空

譯經云。若出家在家菩薩誦持此陀羅尼滿九十萬遍。無量劫造十惡四重五逆五無間罪悉皆消滅。所生之處常遇諸佛菩薩豐饒財寶。若是在家菩薩修行持戒行堅固不退。誦此陀羅尼常生天趣。或於人間常作國王不墮惡趣。親近賢聖。諸天愛敬擁護加持。若營世務無諸災橫。儀容端正。言音威肅。心無憂惱。若出家菩薩具諸禁戒。三時念誦依教修行。現生所求出世間悉地定惠現前證地波羅蜜圓滿疾證無上正等菩提文金剛智譯經云。若有苾芻〻〻尼優婆斯迦受持讀誦此陀羅尼。滿九十萬遍。無量劫來五無間等一切諸

罪悉滅無餘所在生處皆得值遇諸佛菩薩所有資具隨意充足無量百生常得出家若是在家修持戒行堅固不退速得成就無上菩提文又云有薄福衆生無有少善根者無有根器者無有菩提分者是人若得聞此準胝陀羅尼讀一遍得菩提分根器牙生何況誦常不懈廢由此善根速成佛種無量功德悉成無量衆生遠離塵垢決定成就阿耨菩提文善無畏獨部法云若誦此準提眞言一遍卽同誦一切陀羅尼一反文又云佛言此呪及印能滅十惡重罪成就一切百法功德作此法不簡在家出家飮酒食肉有妻子不簡淨穢但依我法無不成就短命者增壽無量求官者現世得輪王位凡所求願無不稱遂文又云更能結印禁戒依法持誦不轉肉身往西方文又云若有苾芻苾芻尼優婆斯優婆童男童女命欲終盡不問宿殃大橫小橫但命盡三七日得過此法勅閻羅王令幽冥所更與延壽命終之命却得增壽從一灌頂增二十一年壽命於壽命長短悉自能知文又云父母過此法得入灌頂能令子孫皆同得福若男女得入灌頂能令父母延年增福文又云先當淨心然後結印印相心上誦此呪百八遍誦此呪時能使短命者長命加摩羅疾病而得除差何況餘罪病若不消差無有是處文又云若有短命長病衆生月十五日夜曉燒安悉香誦此眞言一千遍增壽無量文

又印事

軌云第二根本印以二手向外相叉二頭指二大母指並直竪卽成文（眞言前大呪也）不空軌云次說第二根本印用護身二手外相叉二頭指二大指並直竪卽成誦佛母心眞言印身五處眞言如次第結護身印起大慈心遍緣六道四生願一切有情被大誓莊嚴堅固金剛甲胄速證無上正等等菩提文

口云兩軌共印同也眞言金剛智軌大呪也不空軌眞言如次第故今此印言依不空軌也地水火之六指相轉六道生死繫縛也二風指命息體而衆生縛左道其命短促無常也佛界順右道惠命常住不變也故二風立合生界佛界和融衆生短促命和命佛界常住惠命歸法界大空故二空指立合也殊此印習甲胄印其故此尊北方護菩薩所遍故被堅固金剛甲胄護佛法護衆生壽命內摧破煩惱之惡賊外降伏魔三之障難遍緣六道四生成就有情延壽若蘄延壽悉地時觀此義理也

問若延壽時第一根本印無此觀歟如何

答第一印號三股印口傳云此三股印甲胄印云云延命法時以甲胄爲三形爐亦作甲胄形故觀甲胄印是究竟祕事也

散念誦事

滿釋迦眞言事

口云用釋迦有二說一者準胝眞言能說教主故先擧之二者準胝釋迦所變身也

軌云卽相自身若釋迦牟尼如來三十二相八十種好紫磨金色圓滿身光文又高惠云釋迦不空成就準胝彼四親近中護菩薩釋迦化身云云故先用本身呪也

滿不動眞言事

口云不動釋迦化身此尊亦釋迦化身也故用不動歟又勝軍不動軌現八種身中第五身是準胝觀音所變身云云是其證歟

滿烏樞沙摩眞言事

口云此法結界明王見仍用之云云以烏瑟沙摩用結界明王其故釋迦不動兩尊所變身也祕藏記云以穢積金剛爲不空成就佛忿怒自性輪金剛業也穢積者則烏芻澁摩菩薩也文疏云時不動明王承佛教命召被見其作如是事卽化受觸金剛（卽是不淨金剛也文）

滿焰魔天眞言事

獨行法云命欲終盡不問宿殃大橫小橫但命盡三七日得過此法勅閻羅王令幽冥所更與延壽命終之命却得增壽每一灌頂增二十一年壽命文（裏書此文意也）

讚事

問儀軌有讚不用之云云其意如何答儀軌有讚云云出不空軌廣博故不用之也又小讚出梵字軌覺信法務用之歟

迎請事

口云召請可用大鉤召印言也眞言末加[梵字]也

結界事

口云。烏芻沙摩用結界明王。金剛智軌出烏芻沙摩不空軌出無能勝也。今次第依金智軌故。以烏瑟澁摩爲結界明王也。軌云。除一切天魔惡鬼神等。其契相。先以右手中指無名指小指及大指。握左手中指以下三指。次以左大指握左中指以下三指甲上爲合掌。以三頭指相著即成。妙言曰。唵倶嚕彈那 引 吽惹 文 此印右旋三遍。左旋三遍。明各三遍。法務云。准胝軌不動獨股印。爲此明王印也云々

口云。二手作蓮花拳。左拳安腰。右拳直竪彈指。[illegible]或以不動爲結界明王。或馬頭爲結界明王。准胝蓮花部故也。不空軌用無能勝。是釋迦所變故也

字輪觀事

口云。五大 如常 軌出本尊眞言也

護摩事

軌云。說扇底迦法。若欲求息災除一切鬼神。及聽明長命求解脫者。即於道場中面向北交脚竪膝而坐。衣服飲食香花燈燭地等幷用白色。從月一日至八日。日三時念誦及護摩等法。說布瑟置迦法。若欲求增長。五通轉輪種種寶藏布著輪劍賢瓶如意寶安善那虞里迦鏡及鉞斧羂索三叉等一切財寶藥草。求成就法者。身著黃衣。面向東結跏趺坐。所供養香花飲食菓子燈燭地等幷用黃色。從月八日至十五日。日三時念誦護摩等事

說伐施迦羅拏法。若欲呼召一切天龍鬼神人非人等。應作此法者。身著赤衣。面向西結賢坐。香華飲食菓子燈燭地等並用赤色。從十六日至二十三日。三時念誦護摩

說阿毗遮嚕迦法。若欲降伏一切惡鬼神及指三寶。人天者有多罪障重衆生。調伏難者能令發菩提心。修諸善業者應起慈悲心。而作此法身著青衣。面向南作存居坐。左脚押右脚。用不香花。飲食菓子地等皆用青黑色。從二十三日至月盡。日日三時念誦護摩等法 文 不空軌云。若作息災增益降伏敬愛。隨四種法所謂白黃黑赤成辨悉地 文

口云。兩軌共就四種法修之。今當流常就息災修之也。妙抄云。息災延命除病。師主口傳云。求兒修此法云々

息災事

不空軌云。滅罪轉除災害病疾五星遠逼悉皆除滅 文 日照譯經云。所有資具隨意充足。乃至下生人間當爲帝王家子。或貴族家生其家。無有史橫病苦之所惱。不墮三惡道趣。復次有一法。若在路夜行念誦不闕。無有賊盜及虎狼惡鬼魅等怖畏。若欲往渡江河大海。誦呪而渡。無有水中惡獸等難。金剛智譯經云。復有一法。若有王難被繫閉枷鎖禁其身者。誦此陀羅尼即得解脫 文

延命事

獨部法云。若有短命長病衆生。月十五日夜曉燒安悉香。誦此眞言一千遍。增壽無量 文

私云。延壽文引眞言功能處畢

除病事

不空譯經云。又法若人患鬼魅病。取柳枝或茅草誦眞言。拂患者身即得除愈 文 又法若人被鬼魅所著。或復病者。身在遠處不能自來。或念誦人又不往。彼取楊柳枝或花。加持一百八遍。使人將往病人所。以杖拂病人。或以花使病人臭。或以花打病人。鬼魅即去。病者除差 文 又法若人患癰等及諸毒蟲所齧。取檀香汁和土爲泥。誦眞言七遍塗瘡上即愈 文 又云。爲患重病者。誦眞言一百八遍稱彼人名。以牛乳護摩即差 文 又云。國中有疾病。七夜以油麻粳米和蘇蜜作護摩。即得災滅國土安寧 文

產生事

不空譯經云。又法若女人無男女。以牛黃於樺皮上書此眞言。令帶。不久當有男女 文 又云。或女人夫不敬重。取一新瓶滿盛水於瓶中。著七寶及諸靈藥五穀白芥子。以綵帛繫瓶頭。以眞言加持一百八遍。令女人結本印安頂上。以水灌頂。即得寵愛敬重。非但敬重。亦得有子息。在胎牢固 文 金剛智譯經云。若求子於畫皮葉上書此陀羅尼幷畫童子。以紫綵裹之。念誦一千八遍。安著髻中即孕 文 又云。若夫不樂婦。

取淨瓶盛淨香水別置淨處。以瞿摩夷塗作曼荼羅。念一百八遍。如是七瓶皆作此法。於淨處以香花爲道場。取瓶內香水洗浴。夫卽愛樂亦得有孕。婦不樂夫亦如前法文

増益事

獨部法云。若人總無福祿官位。但於二七日中至心念誦。隨有緣部加功依法。卽得福祿官位隨意所樂文又云。若復有人無福無相。求宮不遂。貧苦所逼。每十齋日常誦此呪。能令現世得轉王位。所求宮官先當稱遂文又云。短命者增壽無量。求官者現世得轉王位。凡所求願無不稱遂文又云。若知地中有寶藏物。結印誦呪。具滿七遍。地中伏藏自然踊出。隨意所須皆得充足文

敬愛事

又云。宰臣事王。若爲卑官被所事者不相念。但每夜三時向本尊前誦此眞言。一百八遍。一遍一呼所事者名。卽得大人愛敬。如臣敬君如子敬父。所有言說彼皆信愛文

私云。男女敬愛文引產生之處畢

降伏事

又云。軍陣賊難結印。卽指隨所皆悉退散文又云。若常誦持水不能溺。火不能燒。毒藥刀兵愁病皆不能害文又云。以印指火。火卽消滅。以印指水。波浪皆靜。收所求願無不稱遂文又云。若匝怨家橫爲口舌。每夜三時向本尊誦眞言百八遍。稱其名字卽解怨結。如親父母文

祈雨事

又云。若大旱可於中夜。燒安悉香結印。勅五方龍速令降雨。若三日雨不降者。卽須流香尅五箇龍。各長九寸。隨方五色。各安壇上。更一七日依法念誦卽降雨。若須晴卽仰面向天。誦陀羅尼八十遍卽晴文

小兒夜啼事

日照譯經云。又法若孩子夜啼。令童女右縒線誦眞言。加持結二十遍繫於頸下。孩子卽不夜啼文

除睡眠事

又云。除睡眞言云。吉帝伊帝彌帝毗伽肥羶帝波陀婆婆可。右初誦以香泥塗地。燒安息香誦百八遍訖。後讀誦時先誦七遍。其睡永無。并足刀強記云云

知父母生處事。

獨部法云。若得見已過父母。及已過男女欲得見之。欲知生受。二七日內依法念誦。皆得知見文

乾木生花葉事

又云。佛言。此陀羅尼於贍部州有大勢力。移須彌山及大海水。呪乾枯木。能生花葉文

知善惡事

不空譯經云。又法取一明鏡置於壇中。先誦眞言加持。好花一百八遍已。然後又誦眞言一遍一擲打鏡面。於鏡面上卽有文字現。說善惡事文金剛智譯經云。若欲得知一切成就不成就事。卽燒香發願。啓白聖者。願決疑心。若右轉卽知成就。左卽不成就文

無尊像時可修之事

軌云。依前塗飾卽張天蓋。四面懸幡。若有本尊七俱胝佛母形像。安置曼荼羅中。面向西。若無本尊有諸佛像舍利及大乘經典。供養皆得文

部主段（釋迦）妙鈔云。大日（胎藏主說）馬。正觀音」口云。今次第釋迦。或口云。準胝不空成就四親近云云。護菩薩故以釋迦爲部主歟」

自加持　智吉祥印眞言大呪

召請　大鉤召印

釋迦眞言如自加持

供物　小呪　歸命（加召請句　加四攝明　加息災句）

撥遣　準召請

本尊段

自加持　根本印眞言也

召請　如自加持印眞言

供物　唵左隷祖隷準胝娑縛賀（加息災句）

加持物　如供物

撥遣　準召請

諸尊段（加三十七尊供能寂母後）

妙抄云。三十七尊又六觀音云云

世天段　焰魔天　增杓三杓

牛王加持事

口云。此作法御產祈。先修準胝法。若護摩也。其作法付息災修之。如常準胝法。臨御

產期有牛黃加持作法。以一歲人生氣方
靈水（東方也）入新器。折敷一枚。大土器一兩。
置便宜之所。被立屏風一帖。於其內可被
儲設也。近召仕一人。被仰付其加持作法
小器水（或白瓷也）牛黃皮。磨濃也
次護身結界等了。向牛黃水。[illegible]二字觀
次以三股杵（或印）用軍荼利小呪（二十一遍）
次本尊眞言百八遍（或千遍）
次易產呪（七遍）次孔雀明王呪（七遍）
次延命呪（七遍）如是加持畢。可取進上之
人兼有用意。以此水獻產者。令呑塗產門
也。但巾此由尤有憚。仍巾云。此水可令塗
臍以下云云
師傳云。此作法產生氣分催後。始此作法
及遲々也。是故兼取靈水磨牛黃。作其加
持作法。入淨器覆蓋不入塵等。臨其期進
之也。或云。准胝牛黃加持作法。若御修法
若[illegible]。若只作法之時。先牛黃安置佛前。
欲入之時。神分之前。加持牛黃。先以三股
杵。或印用軍荼利呪小呪如常。次本尊眞
言。次易產呪。次孔雀明王呪。以延命呪各
七遍。但本尊呪百八遍也。然後神分供養
法等。臨產生時取產者生氣方水。入白瓷
小器云云
問。牛黃加持作法出何經軌乎　答。不空
譯經云。若女人無男女。以牛黃於樺皮上
書此眞言。令帶。不久當有男女文
覺洞院口云。此文證據可云歟。樺者カハ
也云々。雖然文不分明。故諸師加難破。不
可然云々。但大藥叉女軌云。又法若有難
產者。加持牛蘇一百八遍或二十一返。與
產婦瞥。及塗產門。必得易產文若依此兩
文用牛黃加持歟。尤可潤色也。但本文未
知之。定有牛黃加持文歟。可尋之
口云。聖寶僧正村上御降誕之時行之云々
此事若謬給歟。尊師入滅延壽九年七月
六日也。村上御降誕延長四年歟。尊師入
滅之後十八年之御降誕。故時代不同也。
可尋之。又醍醐勝覺行之歟云々。此加持
三寶院權僧正勝覺。待賢門女院御產之
時。度々被勤仕之。必有效驗云々。長者次
第云。天治二年五月二十八日任權僧正。
女院御產御修法賞。不經法印云々。理性
房亦美福門女院御產時勤仕之云々

印佛讀經事

誦大般若。或花嚴。或無邊門。或楞伽涅槃
大乘經論等。思惟講說。或以七俱胝佛塔
印。用香泥砂上紙上。隨意印之。多少如念
誦。有功德如經所說文（不空同之也軌）

白寶口抄 如意輪法上（門學校藏本師淑之專 校者白此卷依智出）

本書事

如意輪陀羅尼經一卷（菩提流支譯）
此經出大蓮華金剛三昧耶加持祕密
無障礙經。貞元圓覺闕注。梵釋有注

觀自在菩薩如意輪心陀羅尼呪經一卷（義淨譯）

觀世音祕密無障礙如意輪陀羅尼藏義
注一卷
梵釋闕本。今有錄中載之

觀自在菩薩如意摩尼轉輪聖王金輪呪
王經一卷
禪林請來。無諸家錄。但諸師引用之

觀自在菩薩如意輪瑜伽一卷
內題云。觀自在菩薩如意輪念誦儀軌（不空譯）
貞元新入目錄。仁海運珍行林云。此軌
十八道其行儀也

都表如意輪瑜伽一卷
題云。都表如意摩尼轉輪聖（下錄外）○次第念
誦祕密最要○（出錄外）法一卷（解脫師子譯）（說用心八紙）

觀自在如意輪菩薩瑜伽法要一卷
珍云。觀自在菩薩如意輪瑜伽法要一
卷（金剛智譯無人名）。續古今譯經圖記云。觀自在
如意輪瑜伽法要一卷（金剛智譯 智藏譯語）仁錄注
云。金剛智譯錄亦有此法（十枚）貞元圓
覺行林云。此金剛界中如意輪菩薩上已

二本同本異譯歟。付大法
如意輪念誦法一卷(不空譯)
貞元新入目錄海圓覺
別外題也。又加本云如意菩薩念誦法
觀自在菩薩如意輪念誦法儀軌一卷(不空)
評
仁運珍。珍云如意輪念誦法一卷。仁軌
兩所出此軌。但下出無法字。私云。恐是
前本歟
觀自在菩薩如意輪瑜伽祕密念誦儀軌
一卷失譯
已上二本內文大略同前。都表如意輪
瑜伽。若智證錄書歟。可尋之
如意輪要略法一卷(運)
如意輪觀門義注祕訣一卷(海)
海錄不空譯(內出之)
如意輪菩薩眞言注義一卷(仁)
敍云。如意輪陀羅尼注一紙(不空注)
觀自在菩薩如意輪陀羅尼
梵字如意輪眞言一本(仁)三十帖有之
敍錄云。觀音菩薩闍持一卷
右一卷。總錄不載之。但是如意輪法也。
仍所載之
梵字如意輪讚(三帖錄有之。惠運請來)
如意輪王摩尼跋陀別行法印一卷(二祕錄無之)
瑜伽法要云。山間及流水清淨阿蘭若隨
樂之間谷離諸尼怖難隨力嚴供具(文)念
誦法云。於淨室山林流水最爲上勝。建立
道場安置本尊(文)

口云。山林流水故爲上勝者。地大[梵字]字義。
山嶋大地從[梵字]字出故也。水。水大[梵字]字義。
江河萬流從[梵字]字出故也。即是[梵字][梵字]兩部
曼荼羅也。故云最爲上勝也
不擇日月吉凶事
如意輪陀羅尼呪經云。發心求此生現報
者。應當一心受持此呪。欲受持時。不簡日
月星辰吉凶。幷別修齋戒。亦不假洗浴。及
以淨衣。但攝心口。誦不懈。百千種事所願
皆成(文)
如意輪陀羅尼經云。依法持如意輪明。不
假占擇日月吉宿。亦一日二日斷食。亦不
沐浴。亦不作壇。著常衣服。明水灑淨。如常
齋食作成就作(文)
瑜伽法要云。此大悲儀軌不擇日及宿時。
食與澡浴。若淨與不淨。常不應間斷遠離
於散亂。不營諸世務(文)
念誦法云。行者澡浴。或不澡浴。悉無障礙。
但運心思惟觀察。一切衆生本性清淨。爲
諸客塵之所覆蔽。不見清淨眞如法性。爲
令清淨(文)
時員數事
經云(大本)不斷絕六時(文)念誦法云。四時
相應壇(文)又云。行者若能日日三時。依此
念誦罪障消滅。得大智慧三昧成就。本尊
現前(文)
都表軌云。每日三昧(文)瑜伽法要云。四時
或三時。此法後夜勝(文)
口云。後夜無明長夜既爲曙初也。是發菩

提心義。萬法出生淨菩提心。如意寶故云
後夜勝。依之後夜念誦用此尊。亠一山本
尊如意輪是彼寶珠ト一體故最祕事也
名字事
梵號 [梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]
密號 持寶金剛
口云。如意輪觀音者。聖觀音入寶部三摩
地爲成衆生二世悉地。證自性號如意輪
觀音也。如意者是則無上貴寶也。兩世間
七寶(幷)實相寶。一切珍寶在如意寶中。即
如意輪者。於能念衆生滅重惑業障。隨所
願事一一與寶也。如意寶者能雨一切世
間七寶及出世無量寶財。實相寶者即雨
一切諸佛無上福智之寶。一切珍寶在如
意輪中。一切福智皆在實相寶中。輪者揭
磨事業。亦輪有二種。一教令輪。二轉法輪。
即二種之中轉法輪也。輪者摧破義。即摧
破一切衆生惡業煩惱之苦輪。具足一切
諸佛萬德莊嚴。無有缺減。故此名如意輪
也
七星如意輪經記云。譬如如意寶珠雨種
々寶與衆生。此菩薩滿衆生之種類。故云
如意。所以六臂中右第二手持如意珠表
之。譬如輪王以輪寶摧破怨敵。此菩薩能
轉無上法輪摧破衆生之惡業煩惱一切
障惱故云輪。所以左第三手持輪表之故。
云如意輪也(文)
法要云。爲愍念有情。依無量方便化身爲
種々始生及涅槃轉大妙法輪皆從如意

寶出所說之妙法皆以輪成就以輪爲妙智能除諸結使猶轉大法輪此爲福智路文智證自抄云如意輪○譬如世轉摧滅一切當其下者法輪亦爾能摧一切無明煩惱故輪名摧破義如意寶者是世間無上貴寶眞如實相者是出世間總無比寶○六臂者是引攝六道衆生致六波羅蜜究竟彼岸如意寶者能雨一切世界七寶及無量實相者雨無上福智之寶一切法生處一切法滅處八相化物皆在眞實中六臂者卽六度圓滿卽六觀世音卽自性清淨心性如來也一切殊寶在如意輪中一切云皆在寶相中依正體用一切綜括本地法身身土不二理智寂然體用平等不生法性自爾本來常住猶如水月感應倶時因果一實色心不二法界淸淨等持無有增減○其離中道契如是等義不可思議具足一切諸佛菩薩萬德莊嚴無有缺減是名如意輪輪者摧破義召一切煩惱惡業鬼神於本源寂靜掌中刹那摧壞如大輪押折故名摧破義若依此義一切諸尊皆名如意輪而獨得名者以大源主掌故而已妙名不可思議豈非此義乎六道卽是本尊本尊卽是六大法界迷悟一如染淨元同難々思々議々心思無底舉鑁記端云々

口云醍醐流殊以如意輪爲十八道本尊故十八道是不二蘇悉地法也如意輪卽不二法性尊故爲本尊也

尊師上醍醐本堂準胝御持佛堂如意輪也亦清瀧權現二社內御母準胝御女如意輪也遍智院僧都義範最後時堀河左大臣被參僧都御房時清瀧權現僧正御房準胝如意輪垂跡云々彼清瀧御體女形常人夢示之但正御體祕之故世以不知之也清瀧本地如意輪故醍醐安置之歟是卽自然佛陀神明相應下彼地擁護當流大事以之思之醍醐流十八道本尊用如意輪自然冥會抑清瀧權現者本唐土青龍寺鎭守惠果勸請神也卽爲守護密教大師ニ有契約日本ニ來ヲ守當寺佛法奉名清瀧故本宮昔清瀧ヲ流時現其清瀧給故奉名清瀧今爲神御名當時本宮無水瀧高大盤石也舊記云彼峯有三重瀧云々凡眼不見也此權現亦當流一大事ト一致也其口訣有之此等義深祕故略之也特如意輪三寶院最究竟習也以彼大事等修行此尊自流相承也

問都表如意輪者各別尊歟其名字如何答非別尊都表者其德號也其德者勝諸佛諸尊而都攝諸佛菩薩功德義也故都表如意輪軌云都者攝義也攝入一切諸佛菩薩是故名都表者顯義顯現大光照四天下是故名表冥攝一切諸佛菩薩顯現日光令覩一切衆生有此義故名曰都表聖如意輪有衆生類無知此相不知此故不作歸依能々可祕尋信心堅固者可傳授之命終之時必生淨土盡分六時行住坐常觀想莫廢是法名曰日想正者住正念故往生無疑文都表如意輪私記云天台師曰以一切佛菩薩大悲心攝觀音心中八大觀音等無量無數觀音但偏攝入此如意輪心中日想觀十六想觀第一也此法中以日想觀爲其終奉送觀是故深祕耳文或云此以大悲方便現日天身利四天下云々有七星九曜十二宮天二十八宿等無數天衆恭敬圍繞云々

問付此尊有別行次第乎如何　答無別行也但小野方別有次第也薄雙紙道場觀少異也可見之

問七星如意輪者各別尊歟如何　答種子三形印言等只如常如意輪法但於本尊八輻輪中中心如意輪（或十二臂或六臂）八輻間ニ七星迴右ニ圖當前方圖訶利帝輪外八供四攝如常此尊次第薄雙紙中彼次第云此法爲娠難修之云々

問七星訶利帝等圍繞其意如何　答七星如意輪祕要經云南方有世界名曰七寶轉輪王於七寶上獲法七星及諸天衆周匝爲轉法輪度脫衆生爾時神通王菩薩白佛言世尊以何因緣不觀念如意輪王菩薩又今禮拜本星等耶佛言昔燃燈佛所受此法門七星精靈從天而下訶利帝大神從地而出願我等皆獲此大法若有人等奉造此法我等先至成就法事以此因緣兼存造法文依此意云七星如意輪也卽訶利帝從地出者訶利帝母佛眼

母也。是行者腰下[梵字]字地大出生萬物故。能生母德尤在腰下也。七星從天下者。行者頂上七穴是表七星中央如意輪即金輪佛頂也。宗叡請來經內題云。佛說觀自在菩薩如意摩尼轉輪聖王金輪呪王經云。此經如意輪經也。說如意輪七星圍繞。七星如意輪以之可爲證也。七星侍衛金輪。七寶七星同體故云七星財。又思惟手習寶珠承頰是面上七穴七星也。是持寶珠形故義注祕訣說大呪句義云[梵字]。[梵字][梵字]思惟實義實有六種。能滿衆生願故文六臂中思惟手爲總體也。寶珠手別德也。故兩手總別二義。又內證化他兩門也。大師以此法爲最極祕事。尤此意也

種子事

瑜伽法要云。想於己身前觀紇哩字門變爲蓮華王。中有紇哩字。亦有[梵字][梵字]字。爲金剛寶蓮。共變爲所尊文持寶金剛次第云。[梵字]字變成八葉蓮花。左右有[梵字]字。成寶流散千光明文石山次第云。[梵字]左右[梵字][梵字]共變成金剛寶蓮花文

口云。[梵字]字阿彌陀千手法等時口訣了。[梵字]字即四字合成字。[梵字]如〻不可得。[梵字]塵垢不可得。[梵字]寂靜不可得。亦修行義。[梵字]遠離不可得。大涅槃義。是開如〻法身之理發菩提心。依如意寂靜之修行得煩惱即菩提之果。入大涅槃三德祕藏海。凡祕密藏之極理。無盡恒沙萬德也。是平等性智。即是修行之句也。又是恒沙已有也。是爲本有南方修行。本有恒沙萬德也。此如〻法身本有恒沙萬德。菩提即煩惱。涅槃即生死。還住[梵字]字塵染。是則[梵字]字也。故此字爲寶珠種子也

問。以三字爲種子。其義如何　答。[梵字]字蓮花部種子觀音。左右二[梵字]字。右寶珠種子。如意是福也。左輪種子智也。故種子二形共具足如意輪觀音三義。此三內證法門。即顯加持色身時。觀音總體蓮花也。亦蓮花手也。右寶珠手如意也。左輪手金剛也。故形體即一致也。是種子三形尊體各顯三功德。而爲如意輪觀世音名號也

問。[梵字]蓮花。[梵字]寶珠。其義然也。但以[梵字]爲輪種子意如何　答。大師御筆高尾曼荼羅。降三世三昧耶會。四波羅蜜。內寶波羅蜜。三形不圖寶珠被圖八輻輪種子即例[梵字]也。是第一證據也。寶珠與輪同以[梵字]字爲種子。賦寶珠福也。輪智也。此尊以福智施衆生。[梵字]如〻理。如〻智故。此福智生如如。福智故能生種子亦各別也。雖福智別如〻理是一故是同字也。輪摧破義故。此智輪即摧破無福業。故實一致也。瑜伽法要云。轉大妙法輪。皆從意寶生所說之妙法。皆以輪成就。以輪爲妙智。能除諸結使。猶轉大法輪。此爲福智路文此福智路意思之文。泉房云。蓮理。輪智。寶福。是依智幽故輪即是寶。寶即是智。智即是福。是故三種皆理智冥合成如意輪也云〻

口云。[梵字]字蓮花部。[梵字][梵字]二字佛部金剛部。此胎藏三部義也。亦此佛金蓮三部共入寶部。故有寶部。羯磨部通四部。故習五部總體是金界義也

問。[梵字]字蓮花部種子。[梵字][梵字]即共南方寶部種子也。何云佛部金剛部種子如何。答。蓮花部尊入寶部三摩地。故二部共用[梵字]字也

問。若入寶部三摩地。蓮花部同可用[梵字]字。何用[梵字]字如何　答。今本尊既蓮花部尊。故爲顯本體置[梵字]字也

或云。三字身口意三密也。謂左[梵字]身密。右[梵字]語密。[梵字]意密也。是如次中東南內證三轉也

問。[梵字][梵字]二字其字相字義可同。何配身口乎　答。合六大法身爲三密。此三密之中。理智之二法。本有不二上立而二之名時。理如智。智如有之故。眞如不可得字用身口二也。[梵字]配意。心內第七識豁意。此[梵字]字豁心。故配意也。就中第六識意識也。此意即成妙觀察智。此妙觀察智種子[梵字]字也。故以[梵字]字配三密。地水火左[梵字]風空右[梵字]字識大也。識大通上五也。是亦三轉也 已上

或云。三字寶二字蓮花金剛二部也。定惠攝入云〻或云。三字變成三瓣寶珠云〻或云。祕說云。種[梵字][梵字]三賢瓶上寶珠云〻廣澤云。種[梵字]三金剛寶云〻乍救傳云。種[梵字]云〻

私云。以[梵字]爲種子故。金輪佛頂與如意輪同一體故也

聖賢云。如意輪寶珠法。種[梵字]。三形三瓣寶。
是七寶內寶也云〻
私云。此尊三種眞言終皆有[梵字]字故用
之。[梵字]字淨菩提心如意寶珠故歟
或云種子[梵字]。三形千幅輪上寶珠也。是調
伏行時事也。是增益調伏也〻云最深祕口
訣云。種子[梵字]。三形塔也。是今法肝心也〻云

三形事

念誦軌云。八葉蓮華上有如意寶珠。如紅
頗梨色。赫〻光明至無量世界。於光明中
想自身如本尊像。六臂相好。起大悲心 文
私云。此軌不說輪。只蓮華寶珠許也
法要云。爲愍有情作無量方便。化身爲種
〻從生及涅槃轉大妙法輪。皆從意密生。
所說妙法皆以輪成就。以輪爲妙智。能除
諸結使。猶轉大法輪。此爲福智路○法界
自性體。於金剛蓮卽變其寶蓮爲眞多菩
薩 文 又云。中有紇哩字。恒羅安兩邊爲金
剛寶蓮。共變爲所尊持眞多妙寶 文
口云。今次第三昧耶形依此文也。凡蓮花
理也。依理生寶。寶卽恒沙功德法寶也。從
寶生諸佛。生諸佛者依智轉法輪故也。仍
蓮花上安輪。輪上安寶珠。以此寶蓮置幢
上。是理智冥合。萬法出生表示也。金剛寶
蓮者。此三形也。金剛輪也。深可思之云〻

三瓣寶輪
赤蓮
寶幢
青蓮花
如意觀音

口云。此圖次第意也。以之爲深祕也。寶幢
者。疏十五二十八葉云。如如意珠在於幢頭。能
滿一切人願。隨心所欲。可彼所求心而至
文 此意歟。又寶幢者淨菩提心體八識束
方也。東方木方故。青色故。青蓮上顯淨菩
提心體。幢上蓮赤色顯西方證菩提色。敬
愛義。是滅瞋恚業。令一切不二和合。輪是
破無明癡闇。令生一切智〻。寶珠是除無
始慳貪業因。授無盡寶財。故此三形能除
滅一切衆生三毒。令得三部功德。又證三
身果位義也。或云。今此尊以四種法爲木
聻。謂如意增益義。輪調伏義。觀音敬愛義。
蓮花故也。於息災者觀音法先付息災行
之故也。印外縛。二中立合蓮形。二頭寶形。
二小交。言心呪也。口傳云。二中蓮形。種子
[梵字]。三形蓮花。眞言[梵字]也。二頭指寶形。種
子[梵字]。三形寶珠。眞言[梵字]也。二小指
立交。種子[梵字]。三形輪。眞言入嚩羅吽也。印
二小交立。習輪故。三昧耶會因菩薩印。交
小指成輪義故。此印云轉法輪菩薩也。已
上習此尊最極究竟也
或深祕云。種子[梵字]。三形塔。塔中有寶珠。是
三摩耶形也。智拳印眞言心呪用之云〻

白寶口抄

如意輪法中（校者曰。此卷依智山寺門學校藏本補載之）

道場觀事

如意輪軌云。想於壇中八葉大蓮花上有
師子座〻上有七寶樓閣。垂諸瓔珞繒綵
幡蓋。寶柱行列。垂妙天衣。周布香雲。普雨
雜華。奏諸音樂。寶瓶閼伽。天妙飮食。摩尼
爲燈 文
口云。道場觀事明十八道故略之。可見彼
也

六臂事

瑜伽法要云。六臂身金色。皆想於自身。頂
髻寶莊嚴。冠坐自在王。住於說法相。第一
手思惟。愍念有情故。第二持意寶。能滿一
切願。第三持念珠。爲度○（傍明本）生苦。左按光明
山。成就無傾動。第二持蓮花。（手明本）能淨諸非法。
第三手持輪。○（手明本）能轉無上法。六臂廣轉。○（明本）
能遊於六道。以大悲方便。除（明本）諸有情苦。行
者如是觀。坐於月輪中。身流千光明。項背
皆圓光 文（私已上五字一句頌文）
第一手思惟愍念有情故 文
口云。思惟者定義。是入定愍念衆生也。愍
念者慈悲義。疏云。慈悲謂憐愍之心徹於
骨髓。謂有所作皆爲建立衆生。必使成就
無盡法界之樂。度脫無餘衆生之苦 文
此思惟手。六趣中先愍念地獄道有情。
地獄者諸苦最重。偏入彼深三昧。思惟
愍憐。拔苦與樂。故現思惟相也

第二持意寶能滿一切願 文
口云此手能度餓鬼道也餓鬼慳貪飢饉苦火燒其身故入如意三昧雨淨妙甘露而施與餓鬼破三品之貪等除彼道三障也

第三持念珠爲度傍生苦 文
口云此手能利畜生道畜生是愚癡闇增故以惠珠手滅除癡暗苦千手經云我若向畜生道自得大智慧 文 卽意同以念珠百八智破彼癡暗念珠是智惠義取數不忘失尤智用也念珠是轉法輪智也母珠阿彌陀緒觀音也從母珠轉一珠至于半擬菩薩下化亦從半至母珠擬菩薩上求每轉斷煩惱故斷除百八煩惱成就百八三昧但母珠不可踰佛果故也卽斷百八煩惱證百八佛智一〻皆具諸法妙德也
已上三手化三惡道重苦故用強力自在右手也

左按光明山成就無傾動 文
口云光明山者補陀落山此云海嶋彼山觀音依報所居之淨土七寶所成也其山諸寶樹花葉一切藥草等皆有光明故名光明山名曰光明彼有菩薩名曰觀世音 文
毘沙門經云南方海中在山如稻樹名小日山 文 千光明經云如來一時住日光山觀自在宮殿 文 又山者梵云娜伽是不動義也此手度修羅道也修羅常與天帝釋鬪諍故調伏阿修羅動心令不傾動也

第二持蓮手能淨諸非法 文
口云此手利人道也人道護三毒五欲等故以不染淸淨蓮花手淨一切煩惱非法之垢也

第三手持輪能轉無上法 文
口云此利天道卽摧破天上著樂入菩薩地位也凡三界諸天雖免三途極重苦未除生死輪迴苦故轉法輪令斷苦輪也所以欲色諸天摧破生死有漏報覺悟無常輪變樂相也輪者摧破義也內破煩惱外摧魔軍輪有多種八輻輪十二輻乃至千輻輪等也一〻所表皆有之今輪者先以八輻輪爲習是卽摧破八識相應惑障成就八種法身也 云〻

六臂配六觀音化六道事
右第一思惟手聖觀音修無垢三昧愍念地獄衆生寒熱苦最重故能現愍相思惟也
第二持意寶手千手觀音修心樂三昧雨寶能救餓鬼極苦以如意寶珠雨百味飮食種〻財寶脫飢饉苦也
第三持念珠手馬頭觀音修不退三昧救畜生愚癡所感互相噉食重擔鞭杖苦念珠是智慧形諸佛三昧耶也以智光治癡暗也
左第一按光明山手十一面觀音修歡喜三昧救修羅鬪諍苦以大定手能鎭彼動轉心成就無傾動也
第二持蓮華手准胝觀音修日光等四三昧教化人道淨三毒非法也
第三持輪手如意輪觀音也修不動三昧等十七三昧能破人天著樂卽是六道六觀音修二十五有三昧破二十五有此六觀音慈悲利生只具足如意輪一身卽六臂圓滿體相也

問以六觀音各化六道一觀音不利六道歟如何　答金剛智念誦結護云震多菩薩具足六臂成六神通應化六道能令衆生滿足六度 文 如是六觀音各〻普利益六道一切衆生今於六臂可有總表別表二義別表時以一觀音當一道總表時一觀音各化六道也故常喜院抄云問有人云如意觀音六道中當天道今何云六道乎答以輪得名故口云云天道又天台止觀以一往義以一觀音當於一道如是有六觀音如釋迦十大弟子各雖有三昧六通依一各稱第一又如此六觀音各破六道如今觀音又有千手願有破六道文所謂我若向地獄乃至我若向畜生等如上義既廣不可具記

私云問餘手不別云度其道何故持珠別度傍生云哉答六手利益可有二義
一者別表以六種三昧利六道衆生也
二者總表以一〻三昧普利六道乃至十方一切衆生也文言雖略義意必然
専在得意莫守株矣

又問五手所表義準可知以持珠手度傍生苦其義如何　答此義未詳然念珠功

德經云珠表菩提果中絕表斷漏線貫表觀音母珠爲彌陀佛以是不可越母珠積功德速成就故文今案之珠表菩提果者菩提是智德也彌陀觀音共是五部中智惠門之佛也又念珠記數令不忘失是惠分也若爾念珠表佛智惠賦千手經云我若向畜生自得大智慧文準知畜生愚癡重故以智珠手而化度也右第一思惟慇念有情乎若約別義此度地獄云云衆生諸苦最重菩薩於彼慈悲偏動故入深三昧思惟慇念拔苦與樂總而言之一切衆生未離苦諸慈悲善根力皆拔濟之此手表之第二如意能滿諸願乎此手度餓鬼也餓鬼慳貪報飢火燒其身故入如意三昧雨樂具而施與乃至法界一切衆生一切諸願皆令滿足（總別仁義準是可知）第三持珠度傍生乎畜生是愚癡傍增者也故以惠珠手滅除癡暗苦乃至法界一切衆生無明苦皆令除滅左第一按山不傾動乎修羅恒與諸天鬪諍於諸善品易退動也故調伏其心令不傾動也乃至能令一切衆生斷惡修善第二持蓮淨非法乎人道起諸煩惱垢染處也故蓮華淸淨手令淨煩惱非法垢乃至能令一切衆生離苦得淨第三持輪轉法輪乎三界諸天雖免三途極重苦未斷生死輪迴苦轉法輪乃至法界復亦如是已上

問六臂卽六觀故如意輪可總體何配一手乎　答如意輪配天道是上必兼下故天道是六道中最上故配天上是總體義也

六臂配五部事

思惟手　金剛部東方也
如意寶手　寶部南方也
光明山手　佛部中央也
蓮花手　蓮花部西方也
念珠持輪手　羯磨部北方也

六臂配三部事

思惟手・光明山手　佛部
如意寶手・蓮花手　蓮華部
念珠手・持輪手　金剛部

如此配當皆見現文以法門大體可通解全不可有相違也

八大觀音事

大品如意輪經云一圓滿意願明王菩薩二白衣觀自在三一髻羅刹女四四面觀音五馬頭觀音六毘俱胝七大勢至八陀羅觀音之略抄

此八大觀音各功德標示廣說之也但圓滿意願者聖觀音也四面者不空羂索也云云此兩義共不審也今執意圓滿意願者如意輪也意願與如意輪義理一同也故以四面號羂索又以不可彼算無四面故加之不空羂索經第三不空羂索四面觀音各別出之故也

又說云八大觀音者如意輪觀自在得大勢多羅毘俱胝白處一髻羅刹馬頭云云

已上兩義出小野一切明集也

又說云不空羂索毘俱胝十一面馬頭忿怒鉤如意輪不空鉤一髻羅刹云云

已上以義範手跡御本寫之

口云觀音蓮花部尊故眷屬亦蓮花部也其意可知也云云

二臂四臂十臂十二臂見經云云

口云見經者皆共出金輪呪王經其圖像等如十卷抄并百卷抄等可勘見之也

觀自在如意摩尼轉法輪聖王金輪呪王經云隨所求願畫像作壇於畫像身毛皆白紅色頭上化佛坐白蓮花左手屈臂在乳房仰掌把如意珠坐寶蓮花文又畫二臂菩薩白色結跏趺坐白蓮作定印菩薩心中畫一化佛左手把右手頭指餘三指各把拳當心文

如意輪陀羅尼經云於蓮臺上畫如意聖觀自在菩薩面西結跏趺坐金色相菩薩左手執開蓮花當其臺上畫如意寶珠右手作說法相文

十卷鈔云但世多圖造左持蓮花右說法印之像今石山寺如意輪是也○右所引二臂像與石山寺像頗有相違從昔所造畫二臂像皆右作施無畏左手於膝上作與願印垂下左足坐盤石山大和國龍蓋寺丈六如意輪像亦同之垂下左足但石山寺燒亡之時僧拜見之左手作與願安膝上垂下右手持蓮花花上安如意寶珠其花莖分三枝一枝未開花今一枝荷葉也云云

私云。除災教令輪軌說二臂如意輪也。四天王寺本尊二臂如意輪。東大寺大佛教士是亦二臂如意輪也。薗城寺本尊二臂如意輪。是常號彌勒菩薩歟云云

四臂事

金輪呪王經云。又別畫像法。先畫水池。池有山。山有紅蓮華。菩薩處之而坐。又垂左足。右按左上。足著草履。頭冠中有化佛。佛處半月中。四臂。左第一手向下至腰投池中花。此花中有一化佛。第二手於第一手後向上。母指食指頭捻白珠。右第一手屈上。肘去膝上一寸許。母指中指作相捻勢。而不相著捻念珠。第二手亦第一後曲向上捧梵甲。其四手腕各ゝ著釧文

六臂事

金輪呪王經云。又畫像法。有六手。頭上有化佛。坐寶蓮華。及有身光。左上手仰掌。大指中指把一開寶花。上有如意珠。第二手向下膝上。把一金色磬。口向下。第三手中指頭指捻一少開紅蓮。右第一手屈於脇前。大指無名指小指並舒。中直立頭指上立一跋折羅。有火焰。第二手向下垂覆作降魔印。五指舒展。第三手向臍下花上作捻華勢。以無名指捻坐寶花文

不空羂索經九云。如意輪觀世音身有六臂。一手執輪。一手持數珠。一手執如意寶珠。一手押右頰。一手把蓮花。一手按山。結跏趺坐文 攝無礙經同之云云

宗祕論　大悲如意輪像何現六臂。有深意。若論所化執持。略明有六義。第一執妙蓮（表離塵染義）第二持妙寶（願濟諸貧匱）第三把珠數（為度傍生義）第四持法輪（廣轉法輪義）第五按寶山（表無傾動義）第六手低頰（思惟衆生義）恒遊六道中。未曾暫息止。菩薩悲願深。由斯現六臂文

此等文左右手持物等相違。儀軌文故載之也

十臂事

金輪呪王經云。有種ゝ畫像法。一云。畫作一菩薩像。身安十手。上第一手左右於頂上合掌。第二手左掌把日。右掌把月。第三左手把如意寶珠。右手把輪。第四左手執澡罐。口著青蓮花。右手執跋折羅。第五左手執呪索。左手執珠數。其像頂上放大光明。身上天衣。頭頂兩手有七寶瓔珞。其像足下畫菩薩。從地涌出。踏膞上。菩薩擎手捧足文

十二臂事

金輪呪王經云。又畫作像法。其菩薩頂有化佛。坐蓮花上。佛右手作說法相。左手仰掌在臍下。菩薩有頭冠瓔珞。左右二手在頂上合掌。左第二手少曲託金輪。右第二手投跋折羅作擬勢。左第三手仰掌。無名指大指捻寶蓮花莖。內有如意珠。有火焰。右第三手執如意杖。左第四手作歡喜印。大指捻無名指第三節。作向前擬勢。右第四投三股叉。左第五手下垂執澡罐。右第五手作施無畏。左右第六手當心作自在神通如意神力印。左右二小指二無名指叉入掌中。二中指相柱。二頭指第二節曲。二大指押中指第三節文。菩薩白紅色。踏白蓮花。其蓮華在池中文

白寶口抄

如意輪法下（校者曰。此卷依智山專門學校藏本補載之）

根本印事

念誦法云。根本印。二手合掌。二頭指屈如寶形。二中指屈相柱如蓮葉。合竪二大指即成。誦根本眞言七遍。想於本尊等對目前頂上散之文

瑜伽法要云。根本印

平掌當於心　忍願如蓮葉
進力摩尼形　餘度盡如幢
誦根本密言　思滿有情願

口云。不空別本軌同之。石山七卷抄文同之。但今次第虛心合掌也。法要平掌者。是虛心合掌歟。付虛心合掌有兩義。平掌中無空處。故云虛心合掌也。或掌內圓故名虛心。合掌合蓮花義故也。兩軌文或合掌。或平掌云々。仍共不違。故今次第虛心合掌云々。是口傳也。凡心如合蓮。故印母一切衆生本心。即合蓮花體也。此印三昧耶形表示。見次第朱付。但三形中有蓮花。與寶珠輪義闕歟。或云。二地二水理智二輪。二中蓮華。二頭寶珠。二大幢。是不二圓極。形皆具足歟。凡此印種子三形尊形眞言。即於內心中觀日月輪義也云々。此義三皆作顯一致也。二中蓮葉。種子字。三形蓮花。眞言句。尊形持蓮手也。二頭寶形。種子字。三形寶珠。眞言句。尊形持寶手也。二大二小二無名幢也。是則幢上置蓮花。蓮花上安寶珠形也。寶珠必安高幢。普雨衆物。故表示之也。疏云。既得光顯置之高幢。能隨一切所求普雨衆寶文

私云。若二小二水輪時。種子字。三形輪。尊形持輪手。眞言句也云々

又云。地水立合。其形如幢者。從衆生本有字本不生之心地出字智水。和融染淨二法。爲不二寶幢。中指蓮葉。即表心。彼者衆生本有姿名八分肉團形如合蓮花。今擧其一葉表彼八葉。此即如本佛彌陀根本印也。中指者火輪也。火輪即心也。故以火指表蓮形。於彼幢上有八葉紅蓮花。是理智幢。故實金剛杵也。二風寶形。表金剛寶義。風輪堅固故顯金剛寶義。彼寶形中二空並立。寶珠萬德中表禪智不二義。諸尊德雖斯多。不過身心二法。彼此通攝。故名根本印也

又云。二地無漏大地。二水性德圓滿海也。是佛界果地兩部也。在迷界時。二地無福惠乾地。二水愛河凝水也。是一切衆生出外塵。故二地二水合立也。彼衆生乾地即種本佛西方蓮巢。依水滋潤。入夏火蓮花即生。故二火作蓮葉。是猶衆生暗體合蓮花義也。火胸中白蓮花。凡心如合蓮故。二火蓮花形尤相應。心蓮即如意自在爲令開敷入如意寶三摩地。二風寶形是也。風於虛空得自在。故二空並立加風也。風能開心蓮。故即身成佛印也。次第云。結此契印。心額喉頂云々。心額喉頂者。四處加持也。是四智成佛義也。故此印五智一體。即身成佛印也云々

句義事

曩謨（敬禮義。歸命義。又）囉怛曩（二合。寶義）怛囉（二合）夜（引）野（三義。是故敬禮三寶也）

曩謨（同前稽首）阿（去引）哩也（二合引。此無漏義。故此云聖者）嚩路（引）枳帝濕嚩（二合）囉（引）野（此云觀自在）

冐（引）地薩怛嚩（二合引）野（略云摩訶薩摩訶大也。是故此云大勇猛道心者也）摩訶（引）迦（引）嚕抳迦（引）野（此云具大悲心者。已上禮三寶）

（及本尊加持者。如是禮已誦根本呪曰）怛儞也（二合）他（開如來藏。所謂祕密言）

唵（或於三身義。唵阿摩等三字共成也。唵字者一切法生不可得義。阿字者一切法本不生義。摩字者一切法義無所得義。又釋云。唵字化身義。阿字報身尊摩字法身義。由此三字契寶相理。則成稽首禮一切如來無見頂義也）斫羯羅（二合。此云輪。輪則法輪）嚩（無割反）梨底（能轉義。即轉無上法輪義。亦擁壞義）振跢（引）摩抳（思惟寶義。振跢如意。摩尼者寶也。即珠也。寶珠能雨一切寶。觀音與一切願。一切願譬此義也。亦一切如來寶義。寶有六種。能滿衆生願）摩訶（引）鉢娜銘（二合。此云大蓮花。表淨諸作法。本染蓮花。即自性清淨也。作如是觀。雖出泥中不著）

（塵垢染生亦爾。雖在五濁中。本性清淨具如來藏）嚕嚕（離塵垢義。塵有二種。故重稱也。二塵）

者所謂內塵外塵也內外即是五根眼耳鼻舌身內塵也聲香味觸外塵也於二種塵皆無所得以為方便成

瑜伽觀智 底 瑟 姹 二合。釋云住義。又云無住義。無住以為一切法本。亦無住涅槃不住生死由大智故不著生死由大悲故不住涅槃

入 嚩 合二 攞 釋云熾然義光明照曜遍滿十方虛空法界緣覺諸佛菩薩聖衆降集普起下召一切天龍八部諸有情類利益加護故

阿 引去 羯 里

灑 合二 野 請召義。由此請召諸佛菩薩天龍部應召而至悉皆雲集加持護念八

吽 一切法無因義。又云菩提道場。如金剛頂瑜伽經說纔發菩提心即坐菩提道場轉正法輪。由此相應此經真言一言則能證悟一切佛法悉念證悟佛法之時具薩般若智直至究覺坐金剛座。四魔現前則入大慈三摩地降伏四魔故則成正覺。四魔者謂蘊魔煩惱魔死魔天魔也。悉自降伏。復云法無因者。謂法無因依勝義諦果亦無得無因果故本來清淨

泮 是破壞義。亦者摧破義。得成佛時摧壞四魔。亦云三德之中斷德義。內以智斷三界九地位煩惱習氣皆悉斷滅。福智二種資糧悉皆圓滿。從無始來一切有情以為己觀念彼恩德故往詣

法輪處演說十二行法輪

吒 一切法無所得義。其吒字梵形如半月。釋云一切法無我無所得以為方便則成生空智成半字義故

娑 嚩 二合。平等無礙無言說義。即成法空智滿字義。又云大福德成就義

賀 是斷煩惱義。令諸有情積大德斷害煩惱隨煩惱一切智習氣自他身中遍滿圓寂。復開滿字之教證得無餘依無住涅槃。修行瑜伽者結契誦真言定意專住於此一字。由與真實道理相應思惟時能取緣自他平等同體大悲。頓集一切福德智悲。現在除遣一切災禍非命。一切人見聞歡喜。所出言辭天人敬順不能逢越。臨命終時衆聖現前。得生極樂淨妙國土。於大集會中蓮花化生。見無量壽佛。聽聞正法。願證無上菩提文

或抄云。初二句歸命三寶也。次七句歸命觀音也。以大悲為體。指自利利他德善也。次二句開示三世諸佛所說甚深祕藏之義也。八萬法藏不出此句。唵一字三身也云々。都表如意輪念誦法云。誦此真言。於三七日中滿三十萬遍。聖者即現。持誦人前。隨心所求皆得成就。若常持念。每日三時時別念誦。一千八十遍或百八遍。如是數滿三十萬遍。即成就悉地文 又云。若有先世極重罪不過萬遍悉皆除滅。罪已增福智。即成無病及命長文 又云。承事聖尊持密言。唯願尊者○莫違本誓○速現妙莊嚴身。我若見己現身得證法雲地。常侍尊者不離左右文 如意心陀羅尼呪經云。若日々誦一百八遍。即見觀自在菩薩告言。善男子汝等勿怖。欲求何願一切施汝。阿彌陀佛自現其身。亦見極樂世界種々莊嚴文

又云。亦見十方一切諸佛。亦見觀音所居住處補怛羅山文

心印事

念誦法云。結心印。準根本印。無名指小指外相叉文 法要云。次結心印。祕密依前根本印。戒方檀惠縛。名為本心印。一切諸意願應心之所念。由結此印故皆悉得成就文

口云。不空別本同之。法要戒方檀惠縛文 此文無內外縛之別。雖然念誦法云外相叉云々。叉者縛義也。故次第云。但二無名又云々。二小指外縛云々。此指二小指外縛云々。此印。又二中蓮花。二頭寶珠也。此印名心印。故表彼本誓也。檀戒惠方四度相縛者。不專齋戒。並方便軌則。檀施惠觀等。表大悲至極義也。以金剛寶蓮為本心印。故結顯今本尊種子三形。中指蓮花。是句也。頭指寶珠。是句也。地水是光明句也。大指幢字也。此印蓮花上寶珠形也。又云。前根本印時二地二水立合。一切衆生立出生死界義。今印二地二水縛。衆生色心二法中深入橫例義也。是橫竪二義也。無子細云々 又師傳云。立二水表幢義也

句義事

口云。此真言皆有根本真言。故可見彼句義也。常喜院云。三井寺御經藏本云々如

觀音頂戴彌陀佛三身 所持蓮花 所持如意寶
所按光明山義 所持輪轉或摧破義

心中心呪事

念誦法云。心中心印。準上根本印。中指外相叉。小指橫竪成文 法要云。結隨心印。二手堅固縛。進力摩尼形。禪智並申。戒方亦舒直。檀惠相交竪文

口云。不空別軌亦同之。堅固縛者金剛縛。是外縛也。此印二小指交立為十字輪。是縛義也。二小光明。二中輪。二頭寶珠。二大幢也

問。二中外縛。輪亦二小輪。其依憑如何

答。印母外縛也。故二中指輪先成就。輪從此輪體其菩提心幢寶珠等發生也。先成就必為後果為因。故萬法皆從此輪緣起也。非果無種子。非佛果無衆生。生佛一體故法身作業即為生身羯磨。謂以中台自

性身作業極名成所作智釋迦大日自證
佛頂輪王是爲釋迦院眷屬故以生身釋
迦爲法身極位義顯然也是二小指輪釋
迦金輪二中指輪自性身輪所證本地加
持義也以此二種輪爲本尊一輪故說此
三種印言也
口云二地交立理智不二[梵字]字心地二水
立合[梵字]字智水越諸聖故合立也是兩部
各々表不二義雖然[梵字]字[梵字]字兩部各別
也二中縛表兩部和融是[梵字]字南方不二
寶體也寶珠也寶珠是心中心也二頭寶形是修
生寶珠也寶珠卽心也此二心橫則自利
竪則利他義結顯此橫竪二心故名心中
心印也
問三種印根本心印心中心印次第其意
如何　答先結獨本尊大悲本誓故名根
本印是亦約次下印初故云根本印也略
此根本印取肝心結故名心中猶略此心
印以其肝心號心中心印眞言亦復如是
或根本印身印也心印者[梵字][梵字]心今心中
心印者[梵字][梵字]心也云々

句義事

常喜院云三井寺御經藏本也
[梵字]阿彌陀佛 [梵字]毘俱胝觀音 [梵字]多羅觀音 [梵字]大勢至觀音 [梵字]白衣觀音
[梵字]耶輸陀羅妃觀音 [梵字]馬頭觀音 文
不空別本軌云觀世小心眞言曰唵嚩羅
那二合拔都迷吽此眞言最上最妙難値遇
威德巍々能無勝者諸鬼神不得障礙卽
成大縛印以左右二手合掌相叉左押右
入掌以二小指並立來去〇若欲縛一切
大小神等結此印誦眞言二十一遍卽彼
縛一切過去未來現在善惡事悉宣說無
極文
私云此印先年付如意輪邪氣之符加
持時奉受畢本尊加持時不結誦也云々
都表軌云三種眞言次第初大心外加持
第二根本想內第三小心內外通如是三
道妙眞言安立行者文
口云此三種眞言次第前印義同之印明
一致故也亦此三種印言次第如次菩提
爲因大悲爲根方便爲究竟三句義法門
也亦如次本覺始覺始本不二三佛也是
法報應三身佛金蓮三部也皆悉望義可
知將當流三重次第最極祕訣也
口云根本印二中蓮花二小二水幢二頭
寶珠也此印結顯蓮花與寶珠無輪義也
第二心印如前印二中蓮花二頭寶珠也
是無輪義第二心中心印二頭寶珠二小
交立爲輪此印無蓮花義故合三印寶輪
蓮三種三形結顯之也故兩軌印相外就
熾盛光儀軌爲最極祕訣也熾盛光軌云
又名除災教令輪軌觀自在亦號如意輪定惠金剛縛
忍願如蓮葉二風鑁如寶空輪並似幢舉
指地交上節名小心契眞言曰
鑁莫三曼多沒馱南一唵引鉢娜摩二合
進路摩抳切尼貝入嚩二合攞引吽引入文
依此軌蓮華輪寶珠幢一種無闕減此一
印言結誦也謂寶珠進路摩抳句入嚩攞
光明卽寶珠火焰義也二小輪吽金剛故
輪也故當流深祕口傳青蓮花上寶幢寶
幢上赤蓮花蓮花上八輻輪輪上如意寶
珠之三形此印言皆具足故以此印言爲
最極祕事本尊加持時只用此一印言也
又此印大呪奧[梵字]以下誦之也[梵字][梵字][梵字][梵字]
者梵語也[梵字][梵字][梵字]者寶也[梵字][梵字][梵字]者
大蓮華也[梵字][梵字]以下光明等句也此呪又
唱三種三形故此流用大呪奧最究竟祕
說習之也靜遍云此印結顯三種三摩耶
形也眞言大呪[梵字]字以下用之但[梵字][梵字][梵字]
三字除之調伏句故增益時不用之此眞
言中亦具足三種三摩耶形也已上甚深
口訣也云々
問本尊加持時三種印言外別可用之歟
如何　答三種印言外可用但必不用三
種印言只可用此一印言也本軌所說三
種印攝此一印故也或云此一印可誦三
箇呪是深祕口傳也三呪三密相應成悉
地故也

塔印事

如意輪陀羅尼經云根本印二十五眞言頌多
二手合掌虛掌內二大指並竪伸屈二頭
指捻二大指頂上相柱誦大心明小心明
文
口云此印無所不至塔印也眞言誦兩呪
但此一印可誦三種言也至極祕事誦[梵字]
[梵字][梵字][梵字]也又云最祕密口傳塔印用五
字明也此作法有別次第云々又云塔印

[梵字]也。義注祕訣云 大師 次作取相之法。謂作本尊印。[梵字]字觀於心中。想[梵字]字成明珠遍周法界。了誦[梵字][梵字][梵字]。祕藏記云。我心觀月輪。輪上觀阿字。成如意寶珠。寶珠遍滿法界。口誦阿字。隨疲即擬印用率都婆印 文 是此法祕事也。印說大本經。言出義注祕訣祕藏記印言一致也。是相承祕事也

凡寶珠法付如意輪法習之。其時[梵字]字爲種子。塔爲三形。塔內安置寶珠居壇上爲本尊。謂塔五大理即身成佛。寶珠是心成佛故。色心不二法爾無作道理也。是一流本事。卽身成佛源底只在斯矣

八葉印事

經云 大本 大蓮華三昧耶印。二手合掌。以二頭指二中指二無名指各礫開。微屈頭相去一寸半。二大指二小指各相竪相著微屈印明曰◯ 大呪也 想印作百千葉七寶開數蓮花。供養一切諸佛菩薩諸天龍神。一切歡喜 文 都表軌云。第二根本眞言印。以二手腕相著當在胸前。十指並散。二小二大並竪如蓮花形 文 妙鈔云。師主口傳祕印云。八葉蓮花印之上觀寶珠 云々 眞言心呪用之 云々

口云。最祕口傳云。八葉蓮花上觀三瓣寶珠。是三形一體印也

理趣房云。三身印法身印無所不至印。大呪也。報身印。二手虛心合掌。二頭指開付二火背。以二大指押二火第二文。心呪也。應身印。二手內縛。二小指開立。心中心呪也 云々

私云。如是諸師面々出祕印祕明歟。雖然當流習所出印言外不用之也。以之爲究竟祕事也

散念誦事

口云。六觀音外白衣觀音蓮花部部母故用之。訶利帝護如意輪法。誓約故加誦之也

本尊讚事

口云。今此尊讚與彌勒讚全同也。此如意輪彌勒同體故。彌勒軌中大悲大慈如膠漆 文 是大慈彌勒。大悲如意輪。膠漆同體義。是潤色。仍讚通用二尊也。三非流此義也。實任口訣云。彌勒與如意輪爲大摩尼殿之主。同主天故讚通用二尊也祕事 云々

迎請事

口云。蓮花部心印言也

結界事

口云。馬頭印言也

字輪觀事

口云。五大如常也。十八道用小呪也。是法要幷不空軌同以小呪爲字輪觀也

護摩事

就敬愛修之。或息災。或增益 云々 瑜伽法要云。行人面於西 文 此文敬愛意也

經云 大本 面東趺坐 文 都表軌云。尊面西方。在日前。行者像前面東坐 文 念誦法云。修眞言者面向東方◯以白檀香磨爲香泥。以用塗壇。或方或圓 文

已上文增益法也。但或圓 文 圓壇息災也。故通息災歟

都表軌云。念誦都有四種相。息災增益愛念降伏 文

此等通四種法也。但師多通息災敬愛增益也。六觀音蓮壇之時修息災。是常儀也。六字法六觀音也。彼法行息災調伏也

如意輪陀羅尼經云。若國王念誦時。於七日中六時各誦一千八十遍。若后嬪妃每時當誦九百遍。若王子誦八百遍。若公主誦七百遍。若宰官誦六百遍。乃至若比丘誦一百八遍。若男子誦一百六遍。若女人誦一百三遍。若童男誦一百遍。若童女誦九十遍。此名課法。持念稱名。一切勝事皆獲成就。富貴安樂。資財穀帛。奴婢象馬。一切樂具隨意增長 文 又云。五更護摩。五無間罪消滅。七日護摩壽命無夭。三七日福壽增起。國王等敬愛。三七日三十三天日月天子四天王明仙衆來擁護◯觀自在現身隨願滿足敬愛 文 如意輪心陀羅尼呪經云。更無明呪能得與此如意呪王勢力齊者。是故先當除諸罪障。次能成一切事業 文 又云。亦能殄滅一切病苦。皆得除愈 文 又云。但是身中有病悉治之 文 祕密神呪經云。若夜叉羅刹乃至惡滅。終不能害。及諸惡夢乃至虎狼悉不能害。兵鬪諍戰陣皆得勝利。若有官事諍訟皆得知解。

若誦此陀羅尼一遍。如上等事悉得遂意文
又云。此如意輪王陀羅尼者。過去現在惡業重障悉能破壞文
都表軌云。若有先世極罪不過萬遍。悉皆除滅。罪已增福智。卽得無病及命長文又云。我今說福生法。大慈悲故菩薩分身遍一切。隨衆生所樂心安立諸珍寶○百千萬國所隨者。一〻勤求皆悉成文
私云。此等文中四種法悉在之。可知
與本軌云。若人持此法。先致瞋恚心。若瞋恚者成萬善成萬惡。能迴心思。易悉地成就文
又云。若以此法令見他人惡比丘。得三世諸佛御身出血罪。入十羅刹彼身中生災。能祕密文
私云。此兩文行者至要也。可見之
部主段 聖觀音。敬寶菩薩。增
白加持 心印。二手內縛。立右大指
眞言 [illegible]
召請 白加持印言 以右大指三招。加召請句四攝明
供物 同眞言。加敬愛句
撥遣 準召請。以右大指三撥。加撥遣句
本尊段
自加持 心印。同眞言
召請 蓮花部心印明
供物 自加持。眞言加敬愛句
加持物 心中心呪 加句同上
撥遣 準召請

諸尊段 三十七尊
世天段
毗沙門增杓 三度 明如常
吉祥天加供之 明如常
訶利帝加供之 明如常

本云
永正六年己巳三月日於高野山往生院谷峯坊令書寫之畢

白寶口抄 不空羂索法上

本書事
不空羂索神變眞言經三十卷 唐菩提流志譯 當第四譯。五百七十三紙
祕錄云。貞圓梵釋闕神變眞言字
不空羂索呪經一卷 闍耶屈多等譯 第一譯。十二紙
祕錄云名不空羂索觀世音心呪經。貞元圓覺闕注。梵釋有注
不空羂索神呪心經一卷 玄奘譯 第二譯。十三紙
祕錄云。貞元圓覺梵釋
右二經同本異譯。是前大經序品三藏流志先譯一卷名不空羂索呪心經。尋本未獲
私云。二經皆補陀洛之說也
不空羂索陀羅尼經一卷 北天竺婆羅門李無諂譯 第二譯。三十八紙
祕錄云。一名普門。貞元圓覺海闕注。或云。海錄未見此經云〻
續古今譯經圖記云。婆羅門李無諂北印度嵐婆國人○阿儞眞那菩提流志等翻譯。並無諂度語。天后代聖曆三年爲新羅僧明曉譯不空羂索陀羅尼經一卷。沙門波崙筆受
不空羂索陀羅尼自在呪經三卷 寶思惟譯 第二譯。三十七紙

祕錄云。亦名不空羂索呪王經。貞元圓
覺梵釋注云不空羂索心呪經
貞元錄云。沙門阿目佉眞那。唐云寶思
惟。北印度迦濕彌羅國人。刹帝利種也。
右二經同本異譯。此是梵本經鈔非是
念部。與前三經同名異本。已上出貞元
錄
私付祕錄注
不空羂索神變眞言經二卷　六七　海
仁行
海錄云。不空羂索眞言經二卷　第六
第七三十卷中闕本。菩提流支譯
行錄云。第六第三十兩卷。仁錄云。第六
第七
不空羂索毘盧遮那佛大灌頂光明眞言
一卷　出不空羂索經二十八。不空譯。
貞元新入目錄海仁。貞元並海錄無明
字。仁錄有之
私檢此法文。初直載眞言洛之當往見
之則相賓敬（無與題目一枚半歟）
梵字不空羂索眞言一本　仁
仁云。唐梵兩字。不空羂索眞言一本
海云。梵字不空羂索陀羅尼一卷
已上祕錄
佛說不空羂索陀羅尼儀軌經二卷　一
名不空羂索教法密言。不空譯。出後入
唐錄
私云。淨居天說此兩卷。與三十卷第一
二全同

叡錄云。不空羂索陀羅尼儀軌一部二
卷　阿目佉三藏譯。三十五紙
祕云。此二卷儀軌與前二卷儀軌經同
本歟
珍錄云。不空羂索經一卷　菩提流志
譯
已上二部總錄不載
起首時分事
三卷經上云（淨嚴）於春秋時。白月八日或十
五日。吉祥星下。選擇好時文
大師云。吉祥星下等者。吉星相直也。其日
之下也云云又經云。每日三時文經中卷云。
於白月八日或十四日文三十卷經第二
云。修法者於十方一切諸佛神通月修所
謂正月五月九月。白月一日至十五日文
名字事
梵號 𑖁𑖨𑖿𑖧 聖 𑖀𑖦𑖺𑖑 空 𑖢𑖯𑖫 羂索
密號　等引金剛。
問。此梵號無不字。其意如何　答。𑖀𑖦𑖺字
終有𑖀響𑖦𑖺字。可有行點。此𑖀音不義也。
故具足不空羂索名云云陀羅尼集經四云。
阿牟伽皤賒（唐云不空羂索云云）經序（一卷本玄奘譯）云。題稱
不空等者。別衆經之殊號也。至如擲羂取
獸時。或索空。茲教動捊罔不玄會。故受斯
目文或云。羂索者慈悲索也。世間之魚網
羅繩、魚鳥目有漏。此觀音慈悲羂索一切
衆生無漏羂網。攫大千界。泰仕修行者必
與悉地施利益意也。此義不空故云不空
也。此古德說也云云

口云。羂字或アミ或ナハ或ツナク云云索
ナハ也。先羂字訓有二義。一アミ是經序
擲羂取獸時文即網義也。可知。二ナハ也。
其故立印軌云。不動左手持羂索云云而不
動尊圖像未見持網。只ナハ許也。故知共
羂索ナハ也。但師傳云。索片方蓮花片方
鉤也。是餒與鉤即度衆生之本誓。不空稱
名也。以此鉤針下生死大海中。以妙法蓮
華之餒耽一切衆生魚。鉤上菩提岸義也。
一下不空過故云不空羂索也。觀音經云。
心念不空過文即不空羂索義也。三寶院
流〇（秘）殊以之依用也。不空羂索經云。信傍
共能作饒益事。故有不空號文此意全同
之。是皆濟度利生悲願不空名稱也。疏云。
不空者隨意一切衆生有所見聞觸知無
空過者。必定無上菩提故名不空文此文
取決定得果義也。攝眞實經云。決定得果
是不空義文又云。能滅不空過文此等文
注不釋今不空羂索。決定得果文相叶歟。
不空義全同意也
問。此不空羂索何所變乎　答。或人說云。
不空羂索觀音之本身樣々也。所謂大日
變成彌勒。彌勒變成不空羂索。大日變成
地藏。地藏變成不空羂索。是出三十卷經
也云云
此事見三十卷經全不見也。但經十五（最上）
（神變解脫壇品）八肘方壇基高二肘。如法圖畫。惟開
東門〇置淨土阿彌陀佛變。惟開南門。植
種幡華敷置莊嚴。中置毘盧遮那變。地藏

菩薩變彌勒菩薩變不空忿怒王變〇惟開西門〇中置釋迦牟尼佛變執金剛祕密主菩薩變不空羂索悉地王變不空大奮怒王變〇惟開北門〇中置不空羂索觀世音菩薩變世間王如來變曼殊師利菩薩變除一切障菩薩像云云下文云內外變像一時皆放光明文若指此文歟不審也

不空羂索心呪王經下云於壇中畫聖觀自在菩薩形像其像立在蓮花座中頂上螺髻紺髮垂下首上寶冠畫無量壽佛其尊者身一切莊具而嚴飾之形狀白色如頻胝迦應作四臂右邊二手一持蓮花一持澡罐左邊二手持數珠一施無畏面貌端嚴熈怡寂靜文

上卷云方畫觀自在菩薩形像聖面有三目以翳泥那鹿王皮而覆肩上尊者四臂左邊上手執持蓮花下手執持澡瓶右邊上手施無畏下手執數珠文此兩文大旨同像也是聖觀自在菩薩著鹿皮同今次第不空羂索觀音是聖觀音即不空羂索觀音義也同經下卷云復於觀自在菩薩像前應畫不空羂索呪王其形色非赤非白衣服赤色〇身有四臂云云此文聖觀自在前有不空羂索是本身前畫所變尊即本身加持身兩身也但不限此尊諸觀音皆悉聖觀音別別本誓悲願也故諸觀音皆藏本師彌陀其別德次有觀音名是皆聖觀音別德故也此尊以羂索爲別德可知

問經第三卷云不空羂索觀世音變作大梵天身相抳羅健詫觀世音馬頭觀音大明王播擊目佉觀世音十一面觀世音四面大悲觀世音除八難仙觀世音俱持不空陀羅尼最勝廣大大解脫各現種種妙色身文此尊既現諸觀音身是故本身也何云聖觀音一德乎　答經意聖觀自在菩薩說不空羂索神呪王法時現此身故名不空羂索觀音是非異身只聖觀音菩薩一身行相也但入不空三摩地勝諸觀音故或以此不空羂索爲諸觀音部主集諸觀音心念不空過之悲願爲此不空羂索本體故以此尊爲諸觀音部主理諦房云宗大事祕中祕也部主不空奮怒王云云此等義能思之

種子事

口云𑖀字眞言中𑖦𑖺𑖀𑖑之𑖀字也𑖦𑖺𑖀𑖑此翻不空故𑖀字空義也字體𑖦字吾我不可得𑖄點化生不可得也𑖦字吾我入𑖦𑖺字門即無我義𑖦有𑖦𑖺聲故也無我即大空不生也𑖄點化生有義有亦入大空不生畢竟無相也疏云空與不空畢竟無相二共一切相故名大空文可知或云𑖦吾我者人法二執也人執者凡夫依人執無始輪廻云云積集無量妄執煩惱不發出離心是即人執也次法執者以四智菩提對四種妄識妄識既除法智成就也故破法執者成四種佛智破能執成眞智也

○大師云迷悟在己無執而到文可思之

問既破能執所執見能破之體豈非法執乎　答遇自身即佛之教開如實知自心悟之時人法二執即爲輪圓具足之輪壇無執著也故凡夫著與佛無著相應時著又佛德也可知始覺前後四相流轉也本覺俱有四相常住也依之瑜祇經云觀察自心壞一切法執著觀一切法本來淸淨文不知此理菩提心論云或爲無始簡隔未能證於如來一切智智文𑖄點瀑流不可得義也謂諸佛究竟以大悲爲極住慈悲深重心流入法界成就下化衆生願依此點也𑖦𑖺寂靜不可得之義也得涅槃常住之功德施法爾無漏法水依此點也已上

口云𑖀字三昧點𑖄𑖦𑖺之兩點釋甚不審也可尋之又或云𑖦自他分別義𑖄瀑流是緣他衆生起無盡大悲義也云云是亦釋𑖄字義無行點義此兩義共可尋相傳義觀音從無我之中大我發大悲方便拔濟受苦衆生不空過故號不空羂索故用化生不可得𑖄點也是趣他衆生別德義也次第云或𑖭云云𑖭字諦不可得義是法自在義也法者𑖭字法曼荼羅故也是故聖觀音號金剛法菩薩此菩薩智惠門初發菩提心本也此菩提心堅固故稱金剛今此尊用𑖭字爲種子以蓮花爲三形偏是聖觀音同體故用之也此種子三形聖觀音法時口訣了

問以此兩字爲種子有說處乎　答[梵字]字眞言中字也疏十云凡諸眞言中隨取初中後字用爲種子皆得也觀察取宗要之字文依此義先德取用眞言中[梵字]字歟但胎圖母字圖本同之又不同記母字也[梵字]字經第二云置八葉開敷蓮上觀置金色縒字〇出示觀世音菩薩文同二十云觀蓮花〇臺上觀縒字門爲圓明光照有情如千日會縒字門現不空王觀世音文成就院抄[梵字]字也是證菩提義歟小野一說[梵字]字也爲最祕用調伏時眞言終皆用[梵字]字仍爲種子殊不空奮怒王種子[梵字]三形獨股印不動獨股印眞言不空奮怒王呪也

三形事

口云羂索者此尊以三昧耶形爲名羂字アミ也索字ハナハ也故此尊本誓悲願之羂張煩惱之原野懸流轉衆生鳥大悲利生之索垂生死苦海鈎沈淪有情魚濟度無漏攝取不空故名不空羂索也是一義也又羂ナハ也索ナハ也共羂索四攝大悲之繩也以此四攝大悲索垂生死苦海放四智光普縛沈淪衆生終不放捨至菩提彼岸大悲本誓也但索片方付蓮花片方付三股三股鈎也以此自性妙法蓮花餝下生死大海衆生魚愛著必一下不空過故名不空羂索也云々又云四攝大悲之索者四攝是定門故譬女女有鈎召德即爲敬愛鈎召一切男也寶鑰云美女不招好醜之男爭逐文又瑜祇經云時四門使者天女爲欲攝入一切有情至法界宮故文是三十七尊歸法界依四攝之功德一切有情者本有金剛界五佛也是則四攝定門故有鈎召德故鈎召一切衆生令入法界宮偏有四攝大悲之德也瑜祇經云時四大菩薩同聲告金剛界如來言我今現此神通爲欲鈎召一切有情令入法界以索引至金剛場以鎖堅諸藏識以鈴適悅彼性令快樂故文

問不動所持羂索與今此羂索有差別乎如何　答今不空羂索觀音與不動之一體也經八云不空奮怒王一面四臂面目瞋怒首戴月冠冠有化佛一手把劍一手執三叉戟一手執蓮花半跏趺坐頂上阿彌陀佛作說法相結跏坐文但是一面四臂也一面二臂經說九與二十五三面四臂說五十三二十一二十二是不空奮怒王者不動明王也仍以二童子爲眷屬陀羅尼集經云不空羂索緊羯羅一切作事悉皆成辨於夜叉童子之形瞋面怒目髮赤黃色向上聳竪猶如火焰〇用供養〇應不空羂索王呪百八遍時緊羯羅則來現前〇又應作不空羂索制攞迦像作童子形歡喜相貌頭上五髮一切嚴具以爲莊嚴〇羂索呪一千八遍則得成就制攞迦驗亦當現身則得自在抄略是不動三尊共不空羂索一體也

傳受集三云不空聖者云々不空聖經者云

實仁云不空奮怒王藤原氏人尤奉崇行者殊勝餘人彼怒形即入不動三摩地也行人罵詈誹謗邪見輩調伏色身此不空羂索教令輪也於此事者雖入室不可傳兩人已上又仁王經法本尊不動種子[梵字]不空奮怒王眞言用不動獨股印爲最祕事云々金寶鈔云用不動獨股印是究竟祕事也云々此不空奮怒王者不空羂索教令輪身也即不空羂索入不動三摩地降伏邪見放逸衆生形也身色青黑如不動明王靈驗殊勝也故不空羂索與不動明王一體故以羂索爲三形疏釋不動羂索云以羂索者承如來忿怒之命盡欲殺害一切衆生也羂索是菩提心中四攝方便文今此尊羂索四攝大悲方便也凡觀音源是聖觀音也一切如來大慈大悲皆集一體觀世音故從諸佛淨妙法身智出方便門大慈大悲皆悉集一體號聖觀音也大悲方便故亦娑化現別體其別別本誓皆兼其總德故彼羂索雖表其一德實兼衆德觀音別體本誓總即別名德也觀音大悲本誓者以濟度衆生爲本其大悲方便利益併有此尊羂索也此索片方付鈎針鈎衆生魚致菩提岸是四攝方便也鈎與索是鈎索也衆生魚呑鈎即鎖也致菩提彼岸歡喜鈴義也此尊密號即引金剛者顯羂索德於一切衆生引平等利益義也表其本誓堅固稱金剛也此尊偏以四攝爲本花嚴經云觀音所見此意一切吉祥事

鈎召引入義也文

問。千手所持羂索與今此尊羂索有淺深乎

答。不可有淺深。千手經述祕（唐本是人師釋）云。羂索者擲取禽獸。繫縛難伏者具也。降伏惡魔忿怒諸尊皆持索。此菩提亦復如是。爲摧伏繫諸惡獸邪鬼恐儻違拒難伏者執持此索。如是人間密捉人。若有違拒難伏者。即以羂繫縛捉。菩提以祕密索降伏一切。結護之義也文是雖釋降伏義內德是一也。彼千手四十手，一一三昧耶，隨行者所求。表其一德傍攝衆德。千手羂索是亦四攝大悲方便也。千手軌攝印明。即用此尊根本印明。深意在斯。此事根本印時可口訣也

口云。或龍索也。是諸師傳。亦不同記同之。或云。羂索者慈悲索也。龍索者定門義也云云次第云。或蓮花云云是以[梵字]字爲種子。以蓮花爲三形也。此種子三形聖觀音法時口決了。但此蓮花開敷蓮花也。其故聖觀音表衆生本有未敷蓮花。此尊聖觀音所變故表果位開蓮花。始覺義也。故此尊以八葉印爲祕印。可知。成就院乎救等同爲三形也。或五股。是小野僧正并廣澤等同用之也。或白拂。是賢覺傳也

道場觀事

經第八云。當中畫七寶補陀洛山。其山腰象須彌山腰。山巔九峯云云猶若蓮花。當中峯狀如蓮花臺。山上畫諸寶樹花菓一切藥草。山下大海水中魚獸水烏之類。當中峯上七寶宮殿。種種莊嚴。其宮殿地衆寶所成。殿中置寶蓮花師子座。其上不空羂索云云

口云。諸師依此文。道場觀時第八海南方有[梵字]字。成七寶補陀洛山〇殿中置寶蓮花師子座。其上有[梵字]字云云今樓閣中有八葉大蓮花臺者略之也

通身肉色事

口云。肉色者白赤和合色也。即白色金界。赤色胎界義也。故表理智不二色。此尊理智一體故也

三面四臂事

口云。三面三部義。是胎界也。四臂四種法。是金界義也。即兩部備一身表不二也。念珠降伏亦息災。寶瓶增益。蓮花敬愛。羂索鈎召也。是五種法義也。五種五智三摩地。能利益五道衆生。念珠亦〇慧義。是大圓鏡智也。能度愚癡畜生。如意輪瑜伽之第三持念珠。爲度傍生苦文是其證文也。次寶瓶平等性智也。彼教令輪以軍持爲名。盛甘露水度餓鬼飢饉苦。次蓮花妙觀察智也。能度諸貪染人道。羂索成所作智也。度地獄苦。此四攝大悲極以度無間爲本。羅以下爲能。下窮無間度苦衆生不空過故。以羂索表不空成就也。今以天道攝人道。以修羅道攝鬼道。又攝天道也。此所持三昧耶形。千手如意輪法等委細口決之。故略之。可准知之

三面四臂像事

經二十一云。不空王觀世音〇三面四臂。結跏坐。正中大面眉間一目。三面目。慈悲熙怡。首上各戴衆寶月冠。有化佛。左一手持羂索。一手執開蓮花。右一手把三股金剛杵。一手伸施無畏〇坐寶蓮花師子之座。身佩光焰文

攝無礙經云。不空羂索觀音。頂上五髻冠。安住化身佛。其三面九眼。正面白肉色微咲慈悲相。左右大青色瞋怒降魔相。身被妙王鹿皮袈裟。百福莊嚴寶身。四臂兩足體。左定開蓮花。理持羂索。或執持數珠。右惠說法身。或持金剛鐸。右慧執鐸持。妙法瑠璃光經。千葉蓮花跏趺。右押左文祕藏記云。不空羂索菩薩。白肉色。面上三目并三面。左右二面大青色。著鹿皮裙。有四手。左一手執開敷蓮花。次一手羂索。右一手說法之相。次一手取鐸持瓶文

口云。此等文今次第四臂持物皆相違。大師御筆高雄曼荼羅圖像如次第持物。三面如祕藏記。石山并小野傳受集等。亦廣澤流明匠多分用之也。是師傳也

問。不用經說相。何諸師依高雄圖像乎

答。不知深意。但御請來錄兩部曼荼羅圖像處云。經疏祕略載之圖像。祕藏之要實繫于茲。傳法受法棄此而誰矣。海會根源斯乃當之也文

縱雖無本說。於圖像更不可疑。諸師依圖像用之。尤有其故歟。凡不限此尊。不依經軌說。依曼荼羅圖像用道場觀。皆准知之

鹿皮袈裟事

攞無礙經云。身被鹿皮袈裟文不空羂索神呪心經玄奘云。翳泥耶皮唐云黒鹿皮被左肩上文不空羂索心呪王經上云。以翳泥耶鹿王皮而覆肩上文

私云。鹿皮爲袈裟文證也。律中於無布國用皮三衣也。是因位苦行時用鹿皮袈裟歟

祕藏記云。著鹿皮裙文

私云。此非袈裟。十卷鈔中圖兩尊。八臂像以鹿皮被左肩上如袈裟。四臂像卷腰似裙也

不空羂索陀羅尼經云。身被黒鹿皮文三十卷經一云。被鹿皮衣文同八云。被鹿皮衣文同二十一云。被鹿皮衣文

私云。此等文只衣服義歟

口云。以鹿皮爲袈裟事。苦行姿因位形。天竺法也。此尊昔苦行仙。修菩薩行。表彼姿懸鹿皮袈裟也。律於寒國以彼用袈裟云々又仙人大旨卷腰。然者可爲裳歟。或云。鹿皮苦行之相。觀音大悲之衣也。鹿毛班而心無班。卽六道異生類如鹿皮班。觀音一子之慈悲。鹿一心如無班。故著之於六道異類班。衆生一子慈悲無偏頗。利益平等表示也。報恩院僧正珍瑕云。以鹿皮爲袈裟。有淺深義。淺深義者。此菩薩因位帶盲目㫖卜居於山中。著鹿裘。朝霞拾峯菓。夕嵐酌谷水致孝。而間獵師入彼山見鹿皮。誤實鹿不慮射之。諸天感至孝。令彼蘇生。并開母眼。依此因緣。今又著鹿皮袈裟也出顯譯中次深祕義。衆獸中念子。切ナル無過鹿。此并又悲愍衆生勝餘菩薩。故爲表彼義懸鹿皮也

坐赤蓮花事

口云。依衆生白淨信心。染觀音慈悲赤色。行者本尊不二義也

蓮花部諸尊乃至無量佛衆前後圍繞事

經新譯無垢八云蓮花王品第十一。不空王像三昧耶。當以白氎。或細布上。或複絹上方圓四肘。或八肘畫匠畫○殿中置寶蓮花師子座。其上不空羂索○右多羅菩薩○後毘俱胝觀世音○後大白身觀世音。後度底使者○不空羂索。左無垢慧菩薩○後眞言者○後不空奮怒王○後白衣觀世音母菩薩○後一髻羅刹女使者○不空羂索下左置大頂金剛○後阿室理眞言明仙。苾理俱眞言明仙。儞羅縒眞言明仙。各手執花。于荷葉上長跪而坐。瞻仰供養。不空羂索座下右置執金剛祕密主菩薩○後窟縒眞言明仙。瑟詫眞言明仙。驕答摩眞言明仙。各手執花。于荷葉上長跪而坐。瞻仰供養○其諸菩薩顏貌熙怡○種種莊飾。其宮殿外山左嶺上。置帝釋天俱摩羅天。鑾鍐摩天毘摩夜天地天神苗稼天神。半跏坐宮殿外山右嶺上。置大梵天功德天辯才天水天熔摩。半跏坐。其上半腰左右置四天王○宮殿外上左右置苦行仙衆。形體枯瘦。作讚歎相。宮殿外右上置日天子。後淨居天伊首羅天子持花供養。宮殿外左上置月天子。後摩醯首羅天子諸天天子持花供養。其諸天仙花鬘衣服寶珠瓔珞種種莊嚴。宮殿外直上置阿彌陀佛釋迦牟尼佛世間王如來○其大海岸作七寶山。山上種種寶樹花果。其諸樹上有種種色藤花葉。山間亦有池本花河潤。水中具有蓮花拘勿頭花芬陀利○優鉢羅花。山上亦有師子白象一切鳥獸宮盤荼鬼藥叉羅刹等。繞其山脚有五宮殿。窟上下海中左右五小七寶山。嶺於五嶺上各置龍王。狀如天神。頭上出蛇龍頭。一蛇頭。一三蛇頭。一五蛇頭。一七蛇頭。∴九蛇頭。各持寶花。半跏坐。瞻仰供養。四面小山種種莊嚴。此像是斯補陀洛山寶宮殿會不空羂索觀世音文略抄文依繁多略之。委細見經文可意得也。此尊首被鹿皮爲苦行仙故。今亦以仙衆爲眷屬也云々

白寶口抄　不空羂索法中

根本印事

千手軌云。二手蓮花合掌。進力禪智金剛縛。右手禪度入左手虎口中。眞言曰如次第口云。今根本印眞言出千手軌。是四攝中索印明也。名不空羂索菩薩印呪。彼儀軌不用普通四攝印。以四觀音印明爲四攝。但眞言終用[illegible][illegible][illegible]四字。今次第眞言終[illegible]字不用之。彼軌有[illegible][illegible]二字。諸觀音中不空羂索觀音。以羂索爲名。亦爲三昧耶形。故以不空羂索爲索菩薩也。羂索者千手四十臂中。一手三昧耶形。彼一一三形。正雖表其一德。實兼其衆德。此羂索四攝大悲方便也。彼以千手軌四攝印明用此尊深意。其德同一體也。故依彼儀軌習傳此法也

心覺云。先達多云。金智廣智等譯中無此觀音法。故以彼軌所出印明爲規模也。不動羂索金剛索也。故索末付杵持之。不動獨股印是根本印明也。二風獨股金剛杵形。餘指內縛四攝索。是金剛索義也。此尊忿怒身故也。今此印表示蓮花索印也。是當尊所持索是也。索末有蓮花。是妙法蓮花餃義也。二手蓮花合掌。二大二風端相合作環。是索形也。火以下六指印母蓮花合掌形也。兩印不同可思之

問。此印言當尊經軌說之乎　答。不說之。

千手軌中四攝索印言也。但如意輪或經云。蓮花合掌。進力禪智金剛拳縛。禪入虎

口眞言

唵阿慕伽毗盧馱伽薩利入娑婆阿云」

是眞言雖別印如千手軌。天台勝範座主傳。密印云々。石山內供云。根本印云々。成就院鈔根本印出千手軌云々。西院次第云。今此印眞言雖出千手軌。惠果傳中用此印言。仍爲規模遍照寺御傳也云々。又彼流印義。蓮花合掌。二風二空各以外縛但禪度以智虎口入。貞觀寺相傳云々。彼流貞觀寺僧正眞雅以大師御傳受樣爲規模。貞記是也。依此等意惠果授大師。大師授眞雅。其後師資相承。以此印明爲當尊根本印明歟。先蓮花合掌者。是蓮花部本表示。本有自性蓮花也。四指外縛表慈悲索。右頭指精進是功德本源也。同空指禪度。蓮花三昧禪也。左頭指力度是神通力義也。同空指智度淨妙法身智也。此四箇法門彼三摩地也。以羂索相顯本誓印也。凡蓮花三昧觀音印總表慈悲羂索此尊本誓也。謂順違衆生引入平等於弘誓大海中令拔苦與樂事。暫不空故稱不空羂索。今此印相表彼功德也。又禪度入虎口者。弘誓海引入方便時。以大悲智爲先。禪是隱德也。故隱禪度以爲內德也。抑虎口者。大國有虎。常食人故。免大難云免虎口也。以智力方便令摧伏物。如彼食噉智與力間寄世情儀名虎口也。此尊智力其德全相似。謂引左道邪類入正道佛法。鎖彼惡心歸佛法。故以禪度入虎口。索是引義也。禪即鎖義也。師傳云。智蓮花索印時。右大指不入智虎口。左右二大二風端相合作環也。兼意云。進力禪智如索云々。雖然禪度入智虎口是勝。金剛界三昧耶會金剛索菩薩印。外縛禪入智虎口云々。外縛此會諸尊大旨外縛故也。索菩薩印禪入虎口爲本也。二大二風作環。是似鎖菩薩印。三昧耶會鎖菩薩印外縛二大二風四交如環云々。是兼意等義鎖菩薩印也。仍非規模也。或云。蓮花合掌。進力禪智金剛縛。右禪度入左虎口云々。二地二水指是[illegible][illegible]本有不二之月輪也。二火上理智精起修生義也。二風自行化他圓滿義也。禪度入智虎口。以觀音大悲利生入三界火宅利衆生義也。又云。實如蓮體本染義。是則生佛不二理智一體義也。是即不二法性智自性清淨體也。一切衆生著諸慾無開自性覺德故。以觀音大悲三昧入衆生貪染之泥中。衆生妄念即表諸佛大悲也。是蓮花合掌即四指縛偏表示此義也」

口云。眞言無句義。千手軌終有[illegible][illegible]二字。次[illegible]字四攝時索種子也。故今除終[illegible]以朱書入之。爲顯儀軌意也。仍朱付[illegible]○不可誦之云々

又印眞言事

口云。印根本印。眞言三十卷不空羂索經第二說也。名祕密小心眞言。或傳略大呪。

根本印用祕密小心眞言也。師傳此義吉也云云

經第二云。以大悲心讀誦受持此祕密心眞言百八遍者。是人則爲十方殑伽沙倶胝那庾多百千微塵世界所有一切如來應正等覺。一時讃歎而攝受之。于千劫來積集惡業一切重罪皆盡散壞。一切怨讎惡相病惱亦消滅。速得觀世音菩薩夢覺現身當與諸願文

又印

口云。八葉印陀羅尼集經出二十二種印中云。蓮花印。二腕相著。十種散竪。小曲向上。如蓮花開。呪曰。虎吽合二是名蓮花印。千光王所說。所願滿足從自身出云云是其證據也。但十種散者。以十指作八葉故也。非云十葉蓮花。是八葉也。依之惠什云。集經印言可用之云云或傳云。八葉印用祕密心眞言也。八葉蓮花者。本尊一手所持三昧耶也。先羂索一手所持也。故共用三昧形。亦用本尊印也。此尊名不空羂索觀音觀音蓮花也。故以此二種爲名。凡觀音者以聖觀音爲本。其故聖觀音因義持未敷蓮花表在纒義。祕藏記云。凡夫心如合蓮花。聖人心似開蓮花文知聖觀音本體故是本有義。不空羂索末用故修生義。故用開蓮花。聖觀音說不空羂索神呪時現此身故名不空羂索觀音也。觀音因也。是本有義。經云。於本有金剛界文又西方四親近菩薩種子。東方[梵字][梵字][梵字][梵字]字也。觀自在菩薩種子用[梵字]字。即本有義也。故未敷蓮花。即表一切衆生本有大日。大師御請來金剛界大日結未敷蓮花印。普通金界大日修生顯得果體故。不存本有在纒義。[梵字]字即縛不可得字也。此[梵字]字有理性義。[梵字]字是也。此[梵字]字胎藏種子。顯化他大悲漫荼羅。是本有合蓮胎藏爲大悲開敷時。胎藏八葉蓮花也。故聖觀音合蓮花金界自證大日。不空羂索觀音開敷蓮花胎藏化他大日也。但於此尊有本有修生合開二義。根本印。蓮花合掌。是表本有合蓮。四指作索。即衆生生死繫縛在纒義也。是本有印也。今八葉印表修生果德也。故此二印即兩部理智義門也。又根本印有因果二位。二地二水二火六指蓮合本有義。四指作索修生大悲義。故表理智不二。八葉印亦花胎藏義臺實金界義也。祕鍵云。觀蓮知自淨。見菓覺心德文是於一花斷理智二法。故因果不二理智一體印也。依有此等深義。用八葉印。次第法云。八葉印是師傳也云云眞言出不空羂索陀羅尼自在王呪經上卷。彼經云。南謨囉怛那怛羅夜耶。南謨阿利耶。阿彌哆婆耶。怛他蘗多耶。南謨阿利耶跛盧吉帝失筏羅耶。菩提薩埵縛耶。摩訶薩埵耶。摩訶迦嚕尼迦耶。怛跌他。唵阿慕伽鉢羅底喝哆許許吽吒。娑婆訶。如是所說不空陀羅尼自在王呪。即是一切祕密神呪之主。若有人能誦此神呪成就之者。即能通達一切神呪。但是呪法所有事業皆得圓滿文又云。法若成就者。福不唐捐。能令無量無邊諸衆生界。一切業障悉皆淨。能集無量福德資糧。增長善根方便善巧通達。無量智惠境界六波羅蜜多皆得圓滿。復能證得無上菩提文又云。若有常誦此神呪者。三業惡障皆悉消滅。若誦一遍。所須飮食臥具湯藥衣服什物無所乏少。安樂長壽自在文不空羂索陀羅尼經云。一切明呪不空自在王陀羅尼曰○此名祕密一切明王不空自在王陀羅尼。受持此呪則成誦一切明呪。及悉能作一切事業文眞言前資思惟譯經全同也。但今李無諂譯經呪梵漢相並歟。右兩經共不說印。是陀羅尼功能甚深故加用此眞言也。但今除歸命句用唵以下故。朱付云。誦此小呪許。不用大呪云云此意也。常喜院集云。梵本有勝語集云云小野傳云（此皆大師御之出請來呪）傳不空羂索心眞言云云類聚鈔云。有云。以此呪名決定成就眞言云云有傳云。此呪者蓮花部蘇悉地王呪也。即自在王呪也。故經文成就一切云云蘇悉地王者。瑜祇經疏雖有其名。而不出眞言。今呪此也。師說云。雖成之事所請不空羂索者。必得成就云云不空故也。如云○心念不空過。說此呪者是根本明也。以之宛念誦滿遍數。除歸命句用之。印者千手軌中印。是爲根本印。即以此印爲自在王呪印云云

私云。此呪用蓮花合掌。見自在王經。可

見類聚抄也。金寶鈔云。用蓮花合掌云々
已上印言師傳也。此外本經等印言多
之也。其中少少奧載之云々

又印大獨股印事

口云。野決云。直本尊之印明不習候歟云々
此不空奮怒王者。是卽不空羂索觀音。入
不動三摩地降伏邪見放逸類形也。其體
青黑如不動明王。是不空羂索敎令輪也。
故野決云直本尊之印明也。傳受集云。
不空聖者云々底哩經云々不空聖者云々
實任云。不空奮怒王藤氏人尤奉崇。行者
殊餘人勝云々彼怒形卽入不動三摩地
也。行人罵詈誹謗。邪見輩調伏色身。此不
空羂索敎令輪也。於此等事者雖入室。兩
人不可傳云々
口云。用不動獨股印。是最祕事也。此尊忿
怒敎令輪故。此獨股印卽習金剛索印。二
風立合獨股金剛杵也。餘指內縛羂索義
也。不動所持羂索末付金剛杵。是忿怒敎
令輪。四攝方便羂索也。不動一體故用此
獨股印。印口訣不動法時沙汰之云々眞
言出三十卷經第四。同二十二卷小呪大
呪出之

隨作事業成就呪事

口云。洋文云。此眞言無印云々此眞言出
不空羂索自在王呪經上卷。不說印。仍不
用本尊加持。護摩時加持物用之。自在王
呪經上云。作蓮印。禁出入息。默然而住文
又云。作蓮花印。安心合掌敬禮諸佛菩薩
文羂索陀羅尼經云。持呪之人作蓮花印。
當心合掌。禮拜一切諸佛菩薩文類聚鈔
云。此等文蓮花合掌歟。就中見兩譯經。共
有十種呪。而第一呪出蓮花印。餘九種無
印。仍可通用蓮花印歟。事成就明是第十
呪云々金寶鈔云。蓮花合掌用之云々覺
禪鈔云。八葉印祕云々或云。蓮花印有二
種。一定印是也。二風空捻各如半蓮。相叉
結定。定印者蓮花部佛定印也。故蓮花方
佛羯磨印故云蓮花印歟。一常蓮花合掌
也云々妙抄云。師主口傳云。今此呪用不
動獨股印云々祕說祕說此法衆物以此印呪可
加持之云々金寶鈔云。成就明用不動獨
股印。祕說也。衆物彼印呪加持云々
口云。若加誦本尊加持可用大獨股印。或
根本印也。此眞言名決定成就言。又名隨
作事成就明。自在王呪經云。隨作何事。若
誦此呪悉皆成就文

別印言事

聖賢傳云。瓶印。（梵字）又虛心合屈
二頭指。押二中指後。似佛眼印。用小心眞
言。又云。內縛二頭竪小屈。心眞用之
口云。瓶印者塔印也。此印明有聖觀音法。
次印地水火三指內證三轉也。二風著二
火後。不捨本有趣修生義也。二大著二火
中節。本有日月卽表修生色心也。小心眞
言次第第二呪也。次印大旨如大獨股印
也。眞言次第第三呪也

散念誦事

問。今此法不用本師阿彌陀條如何　答。
無定量。可用之也
問。本尊眞言云々次第所載五種眞言共
可誦之歟。如何　答。野決云。大呪小呪隨
作成就明歟云々小呪者經第二眞言也」
問。裏付云。準胝眞言不可滿之云々其意
如何　答。除準胝事。爲六觀音內故也。今
入不空羂索爲六觀音。故除準胝也
問。不空奮怒王眞言。本尊加持印明用之。
故本尊眞言次不加之。如意輪次誦之。其
意如何　答。不空奮怒王明王故菩薩次
用之也
口云。伴僧御加持呪小呪也。功能殊甚深
故也。經文右載之。可知

迎請　蓮花部心也

結界　馬頭也

字輪觀　五大也

護摩事

口云。息災修之云々其時部主如次第。或
爲滅罪同之。或調伏部主。不空奮怒王種
子（梵字）三形獨股。尊形二臂或四臂。如不動
明王。印獨股印。眞言如次第。加持衆物皆
用此奮怒王呪也。或爲勝他修之。藤氏長
者攝祿臣修之。或敬愛部主千手也。付此
尊有唯識護摩云事。只常不空羂索法也。
是南都興福寺唯識會之時。攝政家ウチ
ハノ僧修之。東寺天台何行之也。無別事
云々

先部主段 息災

正觀音

自加持　心印言（如常）

召請　如自加持印言（以右大指三招。加召請句四攝明）

供物　同眞言。加息災句

撥遣　準召請（以右大指三撥。加撥遣句）

口傳云。部主段依法改之者可准例也

本尊段

自加持　印眞言

根本印。祕密小心呪

召請　如自加持（加召請句四攝明）

供物　同眞言（加息災句）

加持物　隨作事成就呪（加句同上）

撥遣　準召請

諸尊段　三十七尊

世天段（如常）

息災文

三卷經中云。若有狂横及諸災厄或星現惡相若王難鬪諍飢饉之事。應以牛乳和鹽呪之。一遍一燒。如是誦呪或一日或三日。一切惡事卽自銷滅（文）玄奘經云。欲護國宅便無災厄。應取蓮花一百八枚。各呪一遍投火壇内（流支經云。一百八蒸柏蘇蜜散。白壇香三時。時別百八枚七日）供養賢聖災厄並息國宅安穩（文）又云。有國土王都災難起時（流志云臣謀叛）應結道場觀。牛黄塗地。香湯遍灑。於場四角各置一瓶。瓶中置花水。以新淨草數布○其誦呪者香湯沐浴。著新衣坐鮮潔座（流志云食三日。食三七日）端身正念誦此呪。心主若至誠難便息諸有疾妖出宗等處呪。瓶中水灑處及身。一切災患皆中悉除滅（文）

滅罪文

經二云。以大悲心讀此祕密心眞言百八遍者。是人則爲十方如來應正等覺。一時讚歎而攝受之。乎千劫來積集惡業一切重罪。皆盡散壞（文）同三云。造五逆一切賢聖棄捨墮阿鼻獄○能生怖心悔衆罪。得見聞此經典從師七日受持者○無間報於須臾間盡消（文）又云。以大悲心持結之者。當今十方一切佛刹宮殿門開。六種震動。其三十三天一切宮殿門開。觀世音歎喜觀視。放光照觸令得淸淨。滅五無間罪○後生十方淨刹。同十六大地獄門超惡趣得大解脱（文）同二十七云。稻穀胡麻白芥子蓮荷蒸葉蘇蜜酪。加持護摩一千八遍○滅十惡五逆一切重罪（文）同二十二云。白月十五日晝夜不食不語○取蓮花牛蘇粳米。每日三時。護摩七日。縱造五逆無間重罪。雖未懺悔亦得成就（文）玄奘經云。若常念誦此神呪心。四重五逆謗法等障成得除滅（文）

調伏文

十九云。加持躑躅木苦練木葉鹽稻糠護摩○則除滅一切怨讐（文）又云。紫檀木苦練木長一搩手。破截燒火加持稻穀烏麻白芥子鹽蘇酪。以種捻奮怒王眞言護摩○則除滅一切毗那夜迦鬼神怨難恣賊千幾（文）八云。若有國土刀兵競起驚亂不安○結奮怒王印。面目瞋怒。誦母陀羅尼祕密眞言。滿七日夜或三日或五七日。刀兵自散（略抄）

私云。母陀羅者出經第二并儀軌下。甚廣故不載之

勝他文

又云。若有有情爲勝他心嫉妬諂誑。或爲恐怖賤利輕戲依他之心。讀誦聽聞此陀羅尼眞言三摩耶者。皆獲勝利（文）玄奘經同之

或云。此勝利故藤氏以之爲本尊。其氏繁昌卽依此勝利也（云云）

敬愛文

經七云。若含是藥（牛黄）經於王宮。國王后妃見皆歡喜（文）自在王經上云。誦不空羂索神呪王一百八遍○常爲國王大臣婆羅門居士等之所敬重。一切之愛樂（文）

私云。八并十九文略之。如是文繁多也。

仍略之

玄奘經云。若有善男善女人○白月八日（[illegible]多八月十四日。流志八月十四五日）受持齋戒。專心誦大神呪。乃至七返不雜異語○現世得二十勝利。云何二十。一者身無衆病。安穩快樂。二者由先業力雖有衆病速除愈。三者身體細軟。皮膚光澤。面目鮮明。四者衆人愛敬。五者密護諸根。六者多獲財。七者所得財寶王財水火不能侵損。八者所作事業皆善成辦。九者所有種植不畏惡龍霜雹風雨。十者有稼穡災横所侵。以此呪心呪灰水經七遍也。於其田八方上下散灑災横卽

除滅。十一者不爲一切暴惡鬼神羅刹等
及癈精氣。十二者一切有情見聞歡喜愛
樂尊重常無厭足。十三者常不怖畏。一切
怨讐速自消滅。十五者人非人等不能侵
害。十六者厭魅呪詛蟲道不著（流志不爲世間厭蟲呪詛荼吉尼鬼而得使死云々）十七者煩惱源垢不現行。十八者
刀毒水火不能傷害。十九者諸天善神常
隨衛護。二十者生生不離慈悲喜捨。彼得
如是二十勝利。復獲八法。何等爲八。一者
臨命終時見觀自在菩薩。作苾芻像來現
其前。歡喜慰喩。二者安穩命終無諸苦痛。
三者將捨命時。眼不及戴。口無欠呿。乎（手カ）絕
紛擾。足離舒捲。不泄便穢。無顚墜床。四者
將捨命時。住正憶念。意無亂想。五者當命
終時。不覆面死。六者將捨命已得隨願往
生諸佛淨國。八者常與善友不相捨離 文
私云。三十卷經第一文二十勝利臨終
八法。大略同此文。故略之

降雨事

經十三云。若天旱時有龍湫洴執杖誦縛
遍心印眞言。稱龍旋杖。龍降大雨云々 經
二十九有祈雨品。見之

止雨事

玄奘經云。若遇惡風暴雨災雹。呪淸淨水（流志云呪白芥子）二十一遍散灑四方。或呪羯耽羅
木支（流志云柘榴枝）二十一遍。口仍誦呪。向四方
搗風等便止 文 經十三云。若災風暴雨雷
電霹靂散々起者。高峰逈處把杖。慈觀風
雨雷電起處。發大慈聲誦縛遍心印眞言。
旋杖擬之。九方周圓十踰膳則皆止之 文
又云。若霖雨者高山峰上仰天樓上高。大
怒聲誦縛遍心印眞言。旋杖擬之。其雨則
止 文

除瘧病

經十三云。若患瘧病者執杖拂身。瘧鬼惶
走即得除差 文 又云。諸患寒熱及瘧病者。
應呪結縷（白疏云線）二十一遍繫頭或臂 文 二
十六云。若患那羅延天神瘧者。或患一切
可畏天神瘧風瘧痰廣瘧寒熱之瘧。一日
一發二日一發三日一發四日一發。幷諸
神鬼顚癎之病。皆淨洗浴。燒香熏之。加持
病者。皆得除差 文

除頭風

經十一云（牛黃）若和胡麻油塗頭。之風病速
除差 文

除眼病

經云（流志）若患眼疼。眞言白線索用繫耳
璫。又眞言竹瀝甘草白檀香水。每日晨朝
午時夜時流眼。或眞言羅著水日日洗之。
即得差（一切經音義云波羅奢染皮氍等是也）

除耳鼻病

又云。若患耳疼耳鳴熱風。眞言生烏麻油。
或醍醐數瀝耳中。不久除差 文 經云。諸患
耳鼻應呪。煎油二十一遍。渧耳鼻中。即得
除愈 文

除齒病

又云。諸有牙齒患疼痛者。應呪羯羅鼻羅
木二十一遍。已而嚼揩之。即得除愈 文

除腹病

又云。諸患腹痛。應呪醎水。與之令服。即除
愈 文 七云（牛黃品）若患痃眞癖痼癥瘕腹
中病者。煖水和藥與令飮服。則得除愈 文

除癩病

十三云。縛遍心印眞言〇療治一切癩病
疥癬病瘧病腹病六根等病 文

脫禁閉

七（牛黃）云。若人寂獄枷鎖禁閉。藥塗獄門。
幷塗枷鎖 文

得懷妊

又云（牛黃）若牛茶婦人。藥和酥服。則得胎
藏 文

生男子

玄奘經云（藥伽陀）諸婦人求生男者。呪此藥
丸一百八遍。繫其身上（編云繫於其頂）或和水浴。
便得生男 文

信謗共有益事

又云。若有衆生爲勝他故〇或怖惡獸故。
怖厄難故〇或求高貴多財寶故。聽聞神
呪經。雖復聽聞不恭敬。或後誹謗輕賤毀
呰（ゝゝ）智者應知非其自力。是觀自在威神力
故。令彼耳聞。爲令彼得現在未來利益事
故。世尊譬如有人採沈取麝。或復栴檀龍
腦香等種種誹謗輕賤毀呰。而復擣磨用塗
身體。然沈麝等不作是念。彼陵蔑我與其
香。而性自然恒作香事。此神呪心亦復如
是。雖有誹謗輕賤毀呰。或如上說以謟誑
心書寫受持恭敬供養。亦作彼善根因緣。

令彼當來隨所生處。具戒定慧功德妙香。
亦能爲他作斯香事。故此神呪威德難思。
信謗俱作饒益事 文

白寶口抄　不空羂索法下

異形事

一面二臂

經二云。聖者觀世音摩訶薩。眞金色身顏貌熈怡。左手當胸執金蓮花。右手掐珠。結跏趺坐。一切莊嚴身放種種奇特光明 文

一面四臂

不空羂索陀羅尼經云。觀自在菩薩形像。作髻髮。色如蓮花藏。面上三眼○左上一手執持蓮花。左下一手執持澡罐。右上一手執持數珠。左上一手垂向下。作施無畏。蓮花上○作歡喜面。其頂持阿彌陀佛 文 又云。作觀自在。戴天冠頭上。作阿彌陀佛。作水精色。菩薩四臂。左上一手執蓮花瓶。左下手施無畏手。右上手把數珠。右下手作施無畏○蓮花上立 文 經八云。一面四臂。面目熈怡。冠有化佛。一手執蓮花。一手持羂索。一手執三叉戟。一手揚掌。結跏披鹿皮衣 文 十五云。一面三目。熈怡微笑。身有四臂。左一手執蓮花。右一手把羂索。二手合掌。寶冠有化佛。坐花座上。曲躬瞻仰 文 又云。一面四臂。著天衣。狀大梵天。面有三目。首戴寶冠。有化佛。一手把蓮花。一把三叉戟。一手把羂索。一手施畏。結跏趺坐 文

經八曼荼羅處像。并經二十五第三十像同之。仍略之云々

十六云。一面三目。身有四臂。一手執三叉戟。一手持羂索。一手執蓮花。一手掌如意寶珠。結跏趺坐。戴寶冠。冠有化佛 文

一面四臂像儀軌等有之。仍略之云々

一面八臂

不空羂索神呪心經云 玄奘 復畫作觀自在菩薩。似大自在天。頂有蠡髻。首被花冠。翳泥邪皮（唐云鹿皮黒）被右肩上。自餘身分瓔珞鐶釧而爲莊嚴 文 經一云。不空羂索觀世音菩薩。如大自在天。首戴寶冠。冠有化阿彌陀佛。被鹿皮衣。七寶衣服。珠瓔環釧。種種莊嚴。執持器杖 文（不空儀軌上文全同之仍略之云々） 類祕抄問云。此像不說手數。是何臂乎。答。慶助已講說。似大自在天。而彼天三目八臂也。故可有八臂歟。此義優也。已上

十卷鈔云。但三本經（右三文也） 倫 俱言三目八臂。不說八臂持物。依何可畫乎。爰尋往古像可爲證本。昔長岳右丞相被造丈六像。其像安置興福寺南圓堂。弘法大師以是爲本尊。修行不空羂索法。靈驗揭焉。藤氏于今仰崇彼堂。故付彼本可書也。三目八臂。冠中有立化佛。於眉間白毫上。竪有一目。左右二手合掌當胸。左次手持蓮花。次手於膝脛上持羂索。第四手作與願印。右第二手持錫杖。第三手於跏上持白拂。第四手作與願印。垂諸仰掌。左右相對作同印。不持物。二足以左安右上。不著袈裟。又東大寺羂索院古京龍蓋寺金堂。皆有三目八臂。丈六不空羂索。金色立像。與南圓

堂本八臂持物頗有不同。又鎭西觀世音寺安丈六觀音像三體。謂如意輪爲中央。其西方立不空羂索丈六像。頭上有十一面。身具八臂（其持物記別）以南圓堂像爲本尊者。依玄奘不空所譯經可修行也。其行法儀式具載經文。用沈水香云々

口云。南圓堂不空羂索一面三目八臂也。左右第一蓮花合掌當胸。左第二蓮花（三枝）第三羂索。第四與願。右第二錫杖。第三白拂。第四與願也。第四左右相向作印云々

惠什云。彼像作樣未見本說云々。興福寺緣起云。安置不空羂索觀音像幷四天王像也。長岡右大臣（內麻呂）殊發大願所奉造也。後閑院贈太政臣。以弘仁四年造立圓堂。所安置尊像也云々。南圓堂八角。弘仁記云。長二丈二尺一寸。廣二丈九尺二寸云々

口云。興福寺南圓堂鎭壇。弘法大師以大大佛頂法令鎭之給。築壇時長七尺許老翁交人夫中築之。其歌云。補陀洛之南之岸庵師天北幸池之藤浪。於本尊者非御造作。件本尊長岡右大臣內丸造立也。其子冬嗣大臣與弘法大師共造南圓堂。奉渡件本尊於南圓堂。本有山階寺。以大師爲供養導師。此供養日源氏公卿七人死。是弘法大師御加持故也。其後藤氏彌繁昌也

經八云。補陀洛山○其大海岸作七寶山。山上種種寶樹花果。其諸樹上有種種色藤枝花葉（文）同十五云。補陀洛山○上畫諸寶樹花樹藤枝花葉（文）藤氏人崇此尊尤有由緒也。春日大明神者四所也。一御殿武雷槌命。是常陸國鹿島也。本地不空羂索觀音。爲藤氏氏神擁護彼子葉孫枝。自鹿島乘鹿影向。故以鹿爲眷屬。是卽本地因位苦行時。被鹿皮彼表示也

抑南圓堂安置不空羂索由緒者。西域記云。南印度有小國。名摩訶賴佗。其土俗有恩必報。有怨必報。昔國荒廢。君臣不保壽。人民已損。遣使請中天竺尸利蜜多。欲救國災。蜜來至此國。皇言。有大聖不空羂索觀自在大王方造像安置城西南閣。受教已卽造像安置城西南閣。俱放光明照一由旬。王臣保壽。五穀豐饒。人民於餘國懸盛。其像有城南云々。今南圓堂叶此意歟。

口云。南圓堂不空羂索頂上佛比丘形也。付此有異說。阿彌陀如來昔刪提嵐國主無上念王。於世自在王佛所發心出家。號法藏比丘。是阿彌陀佛因位像也。理趣釋云。此佛名無量壽。若於淨妙國土現成佛身。住雜染五濁世界。爲觀自在菩薩（文）是娑婆世界施無畏者故戴因佛。是法藏比丘也。於淨土可戴果佛也。其故以因位爲本有內證故。因位所住雜染世界。卽東土胎藏界土。淨妙土卽西方金剛界土地。故九界依正胎藏一漫荼羅也。又義比丘形者地藏菩薩也。心覺云。大日變成彌勒。彌勒變成不空羂索。亦大日變成地藏。地藏變成不空羂索。此義不空羂索經第十五最上神變解脫壇所見云々。是地藏菩薩本身故戴之也。又云。法藏比丘卽地藏菩薩也。觀佛三昧經云。六道能化地藏菩薩法藏因位。[siddham]字所變[siddham]字云々。故法藏因位地藏。地藏卽[siddham]字所變。[siddham]字卽[siddham]字。[siddham]字體也。但西院流法藏因位[siddham]字所變者[siddham]字因也。非地藏菩薩也云々。或云。件頂上比丘形迦葉佛也云々。山僧三河律師勸文也。或云。但南圓堂修理時。改此比丘形安佛形也。法性寺禪定殿下仰也云々

一面十八臂

經八云。是不空王像三昧耶。當以白氎或細布上或復絹上方圓四肘或八肘。畫匠時一出一浴。以香塗身。著淨衣服。食三白食。寂然斷語。受八齋戒。畫筆彩色皆令淨好。勿用皮膠調和彩色。當中畫七寶補陀洛山。其山腰像須彌山腰。山巓九嶺猶若蓮花。當中嶺狀如蓮花臺。山上畫諸寶樹花果一切藥草。山下大海水中魚獸水鳥之類。當中嶺上七寶宮殿。種種莊飾宮殿地衆寶所成。殿中置寶蓮花師子座。其上不空羂索一面三目。一十八臂。身金色。結跏趺坐。面貌熙怡。首戴寶冠。冠有化佛。二手當胸合掌。二手當臍倒垂合掌。以二大拇指雙屈掌中。二手當心下合腕。左手五指各散微屈像開蓮花。右手大拇指與中指頭相捻。其頭指無名指小指各散微屈。二臍下結羂索印。一手把三叉戟。一手執寶

轉一手持開蓮花。一手執不空梵甲。一手把羂索。一手執金剛鉤。一手施無畏。一手執君持。一手持寶瓶。一手掌寶花盤。被鹿皮衣。七寶瓔珞莊嚴之。身光焔。不空羂索右多羅菩薩。左手仰掌下。執青優鉢羅花。右手揚掌微斜低頭。半跏坐。後毘俱胝觀世音。眉間一目。身有四臂。一手把開蓮。一手執澡罐。一手臍下仰掌。一手把數珠。半跏坐。大白身觀世音。左手把開蓮花。右手臍下仰掌。半跏坐。後度底使者。青身瞋怒。狗牙上出。首戴髑髏。半跏八臂。左執三股杵。一持青蓮花。一執三叉戟。一手揚掌。右一手執劍。一執鉞。一執曲刀。一執羂索。瞻仰菩薩手仰香爐。不空羂索左無垢慧菩薩。左執蓮花。右揚掌。半跏坐。後眞言者。胡跪瞻仰。手執香爐。後不空奮怒王。面目瞋怒。身有四臂。一手把羂索。一手執劍。一手拄三叉戟。一手執蓮花。半跏坐。髮如旋贏。後白衣觀世音母。左手膊腸脞上仰掌執不開蓮花。右手側揚掌。跏坐。後一髻羅刹女使者。青身瞋怒。蛇瓔牙出。首戴髑髏。半跏六臂。左一把三股杵。一持蓮花。一持羂索。右一執鉞斧。一持金剛杖。一執三叉戟。瞻仰菩薩。不空羂索左置大頂金剛。左手把三股杵。右手胸側揚掌。結跏趺坐。後阿室理眞言明仙。苾理俱眞言明仙。彌羅縒眞言明仙。各手執花。于荷葉上長跪而坐。瞻仰供養。不空羂索座下右置執金剛祕密主菩薩。左手執獨股杵。右手把白拂結跏趺坐。後窟縒眞言明仙。眞言明仙。驕答摩眞言明仙。各手執花。于荷葉上長跪而坐。瞻仰供養。其諸菩薩顏貌熈怡。座七寶花冠。瓔珞鐶釧。種種莊。宮殿外山左背上置帝釋天俱摩囉天髮娑麼天毘摩夜天地天神苗稼天神。半跏坐。宮殿外山右背上置大梵天功德天辯才天水天焔摩王。半跏坐。其山半腰左右置四天王。各執器杖。半跏坐。以妙衣甲種種莊嚴。宮殿外上左右置苦行仙衆。形體枯痩。作讚歎相。宮殿外右上置日天子。後淨居天伊首羅天子。持花供養。宮殿外左上置月天子。後摩醯首羅天子。諸天天子。持花供養。其諸天仙花鬘衣服寶珠瓔珞種種莊嚴。宮殿外直上置阿彌陀佛釋迦佛世間王如來。作說法相。結跏趺坐。寶師子座。乘種種色雲。其大海岸作七寶山。山上種種寶樹花果。其諸樹上有種種色藤枝花葉。山間亦有池河澗水。中具有蓮花拘物頭花芬陀利花優鉢羅花。山上亦有師子白象一切鳥獸宮盤茶鬼藥叉羅刹等。繞其山脚有五宮道窟。山下海中左右五小七寶山背。于五背上置龍王。狀如天神。頭上出蛇龍頭。一一蛇頭。一三蛇頭。一五蛇頭。一七頭。一九蛇頭。各持寶花。半跏坐。仰供養。四面小山種種莊嚴。此像是斯補陀洛山寶宮殿會不空羂索觀世音文

私云。此曼荼羅也

二十云。不空王觀世音。一面三目。一十八臂。身眞金色。顏貌熈怡。相好殊特。首戴寶冠。冠有化阿彌陀佛。二手當心合掌。虛掌。二中指頭相拄。二大拇指二無名指二小指各微伸屈。頭相去八寸。一手把三叉戟。一手持羂索。一手執澡罐。一手把如意珠。一手持寶蓮花。一手執如意寶幢。一手把欏子枝柯葉果。一手安慰仰垂雨寶。一手捻數珠。一手把鉤。二手合掌。大虛掌內。二中指頭相去三分。二手當臍。以右手背壓左手背。以右大拇指叉入左小指岐間叉。以左大拇指叉入右小拇指岐間相叉。二手合掌。二中指二無名指二小指右壓左相叉屈入掌中。二頭指相拄。其二大拇指右壓左屈入掌中。天諸妙綺羅穀衣服。七寶瓔珞珠瑠璃鐶釧種種莊嚴。以白羂索衣上絡膊。結跏趺坐寶蓮花座。身放無量種種光明文

三面二臂

經五云。其像羂索三昧耶。以金或銀鑄不空羂索。身長八指量（把取量手兩是）三面兩臂。正面慈悲。左面大瞋怒目張口。右面微瞋。顰眉合口。首戴寶冠。冠有化佛。左手執羂索。右手揚掌。七寶瓔珞鐶釧天衣而莊嚴之。坐蓮花座文

三面四臂

二十一云。白旃檀香像。量十六指。眞言加持彫圖不空王觀世音。三面四臂。結跏趺坐。正中大面眉間一目。三面目慈悲熈怡。首上各戴衆寶月冠。冠有化佛。左一手持

羂索。一手執開蓮花。右一手把三股金剛杵。一手申施無畏。坐寶蓮花師子之座。身佩光焰。左旃檀香多羅菩薩。坐蓮花座。右旃檀香濕廢多菩薩。坐蓮花文攝無礙經云。不空羂索觀音頂上五髻冠安住化身佛。具三面九眼。正面白肉色微笑慈悲相。左右大青色瞋怒降魔相。身被妙王鹿皮袈裟。百福莊嚴寶身。四臂兩足體。左定開蓮花理持羂索。或執持數珠。右惠說法身。或持金剛鎖。右惠執軍持。妙法瑠璃光經。千葉蓮花跏趺右押左文祕藏記云。不空羂索菩薩。白肉色。面上三目并三面左右二面大青色著鹿皮裙。有四手。右一手執開敷蓮花。次一手羂索。左一手說法之相。次一手取軍持瓶文

私云。高尾曼荼羅圖像。道場觀之時出之畢

三面六臂

二十二云。不空王觀世音。身量十六指數。三面六臂。正中大面慈悲熙怡。如大梵天面。眉間一眼。首戴天冠。冠有化阿彌陀佛左面怒目可畏。眉間一眼。鬢髮聳竪。首戴月冠。冠有化佛。右面顰眉怒目。狗牙出。極大可畏。眉間一眼。鬢髮聳竪。首戴月冠。冠有化佛。一手持羂索。一手執蓮花。一手持三叉戟。一手執鉞斧。一手施無畏。一手把如意寶杖。結跏趺坐。佩身光焰。衆妙天衣。珠瓔環釧種種莊嚴。坐蓮花座。左索濕廢多白身觀世音菩薩。半跏坐。右索多羅菩薩。半跏坐。花冠瓔珞。如法莊嚴。又右邊索眞言者。胡跪而坐。一手掐珠。瞻仰菩薩三像。以金彩色綺飾空色。頭冠瓔珞。耳璫環釧。衣服花座文又云。金蓮不空王觀世音菩薩。三面六臂。正中大面。慈悲熙怡。眉間一眼。左面顰眉可畏。眉間一眼。右面顰眉奮目。狗牙上出。極大可畏。眉間一眼。三首寶冠。冠有化阿彌陀佛。鬢髮聳竪。一手持羂索。一手執三叉戟。一手持越斧。一手如意杖。一手持澡罐。口吐蓮花。一手施無畏。結跏趺坐。佩身光焰。衆妙天衣。寶珠瓔珞。耳璫環釧種種莊嚴。像腹肉白栴檀末香龍惱末香和佛舍利一百八粒。內像腹中愼如法文八云。淸潔如法。純金造像。三面六臂。正面熙怡。左面顰眉怒目張口。狗牙上出。右面顰眉怒目合口。首戴寶冠有化佛。一手執蓮花。一手執羂索。一手把三叉戟。一手執瓶。一手施無畏。一手揚掌。結跏趺座。座蓮花座。具座山上。天諸衣服。寶瓔珞鐶釧種〻莊嚴。像腹內空。以白栴檀香末龍惱香末和佛舍利內像腹中

三面八臂

寶志和尚傳云。昔新羅國有一沙彌曰元考。神通智惠能化衆生。唐國有王。名太宗皇帝。爲衆生欲作三身一體之觀音像。傳聞新羅國有化身沙彌神變自在。今請彼問可件菩薩。沙彌元考語唐朝使云。我詣唐國不可赴御願。我師寶志和尚是觀音化身云〻。此時國王行幸。敬陳禮拜曰。願大和尚被救度朕。寶志答曰。不敢罪過。國王陳大願旨。和尚云。然者得三人造工。令造三身一體身。國王歡喜歸蹄差。送三人好手佛師。和尚卽以右大指爪。從眉間至頤裂開。令見佛師。一人見三面八臂不空羂索長一丈。一人見十一面觀自在菩薩一磔手半。一人千手觀音長云〻。三人各圖一體云〻取意寶遷化時化六觀音身。可考彼傳也

三面十臂 曼荼羅略之

二十一云。當以白氎或絹布上方量八肘。當中畫不空王觀世音。三面十臂。身眞金色。當中正面眉間一目三面熙怡。首戴月冠。冠有化佛。右一手持羂索。一手執蓮花。一手把三叉戟。一手持君持。左一手持如意珠。一手把寶杖。一手伸施無畏。一手捻念珠。二手當胸合掌。被鹿皮衣。頸白瑠璃寶瑠璃釧。種種天衣莊彩之。結跏衆寶蓮花師子之座文

四面八臂

奮那菩薩大明成就儀軌經第三云。奮然畫不空羂索。四面八臂。以虎皮爲衣服。以鹿皮爲天衣。面有三目。頂戴寶冠。髮髻下垂。右第一手作施願印。第二手持數珠。第三手執羂索。第四手作施無畏印。左第一手持白蓮花。第二手持經。第三手作拳竪立頭指作斯赴印。第四手執鉤。光焰遍身。照曜熾盛。下面畫難陀烏波難陀二龍王。皆有七頭。手執佛座及蓮花臺文

十一面三十二臂

十三云白氎布絹方量四肘壇亦任意中畫不空羂索十一面身金色三十二臂正面熙怡眉間一目左面大自在天面右面那羅延天面左焰摩王面右水天面左俱摩羅天面顰怒目右俱摩天面顰眉怒目左摩醯首羅天面顰眉怒目狗牙上出右日天面面狀赤黃左黃左月天面面狀白黃各戴天冠冠有化佛作摩頂相那羅延天頭水天頭兩間風天半身貫飾天服大自在天服金三十二手輪結諸印執器仗印羂索印寶珠瓔珞耳璫鐶釧大諸衣服而莊飾之身圓光焰結跏坐寶蓮座 文

千頭千臂

六云阿慕伽王觀世音像羂索三昧耶乃是眞實成就一切最勝三昧耶處隨諸相類示現一切神變相狀所謂現千手千眼輪持無量神通手印器杖印三界〇 文 十三云不空羂索心王陀羅尼中而能示現不空千手千臂觀世音種種形好三昧耶 文 十四云觀世音言此不思議觀陀羅尼是觀世音最上神通能現種種廣大神變幻化千臂千手千手印千頭三昧耶等 文

不空奮怒王

一面二臂

九云奮怒王面目瞋吼狗牙上出形畏青天躋踞虛坐青蓮花座左手執但桊右手持㘕伽放大火焰甚可怖畏 文 二十五云阿慕伽觀世音奮怒王面目瞋怒坐蓮花座一手執蓮花鬘一手揚掌繞身光焰 文

一面四臂

八云不空奮怒王一面四臂面目瞋怒首戴月冠冠有化佛一手持羂索一手把劍一手執蓮花半跏坐頂上阿彌陀佛作說法相結跏坐坐金銅蓮花樹座其樹枝葉蓮花如法莊嚴 文 同八像亦全同也但無頂化佛髮如旋螺經九亦同有此像也

三面四臂

十三云奮怒王三面四臂當中正面熙怡微笑面目顰眉瞋怒一手執鉤一手施無畏一手執蓮花一手持羂瞻仰菩提半跏坐 文 五不空奮怒王三面四臂面別三目當中正面熙怡微笑左右面目顰眉瞋怒左手執鉤右手持索二手捧寶花盤首戴寶冠冠有化佛種種莊嚴坐尤上曲躬瞻仰 文 又云二手合掌一手蓮花一手羂索云々 二十一云奮怒王三面四臂正中大面眉間一目三面瞋怒首戴月冠冠有化佛一手把羂索一手執鉤一手把三叉戟一手持斧半跏趺坐 文 二十二云銀造大奮怒王身長橫量十六指量三面四臂正中大面熙怡瞬目眉間一眼左面顰眉怒目可畏眉間一眼右面顰眉怒目狗牙上出出極大可畏眉間一眼三首寶冠冠有化佛一手把羂索一手持曲刀一手執三叉戟結跏坐蓮花座上身佩光天妙衣服寶珠瓔珞種種莊嚴 文

已上像等皆[梵字][梵字][梵字]衆也

悉地王

三面四臂

十一云[梵字][梵字][梵字]處圖畫不空悉地王觀世音三面四臂身眞金色結跏半正面熙怡右面微怒合口顰眉怒目左面可畏奮目張口狗牙上出首戴月冠冠有化佛一手執蓮花一手把三叉戟一手把不空梵甲一手施無畏佩身光焰 文 印契不說之眞言甚廣仍略之

廣大明王

三面六臂

二十五云[梵字][梵字][梵字][梵字]處圖不空廣大明王觀世音菩薩結跏座三面六臂身眞金色正面熙怡右面微瞋狗牙上出左面大瞋三首月冠冠有化佛三頭鬢髮髮赤聳左第一手執金剛鉤并持蓮花右第一手執三叉戟并持金剛棓左第二手執羂索并持金剛鉤左第三手伸雨衆寶右第三手向外揚掌安慰摩頂寶珠瓔珞耳璫環釧天諸衣服種種莊嚴坐寶蓮花師子座上佩火焰光光如鉤相 文 印不說之明出經二十四卷甚廣也

大可畏明王

三面六臂

二十七云[梵字][梵字][梵字][梵字]處於花臺中不空大可畏明

王觀世音菩薩。結跏趺坐。三面六臂。身檀金色。當中正面熙怡微笑。首戴寶鬘。左瞋怒。齒咬下脣。右面可畏。狗牙上出。三首戴寶冠。冠有化佛。鬢焰赤聳。一手持鉤。一手執鎚。繞劍鎚上出火光焰。天妙衣服。珠瓔珞環釧。具莊嚴身。遍身火焰。右第一手持開蓮花。纘屈如鉤。右第二手伸施無畏。雨下眾寶。右第三手持三叉戟。左第一手持鉤。左第二手執索。左第三手執把金輪。是六手上放種種光。眾妙彩羅穀。天衣瓔珞環釧具莊飾之。身放火光 文 印不說之。明出經二十七卷。甚廣也

蓮花明王 付大梵天觀音

三面四臂

二十八云。不空羂索心王清淨蓮花明王。三面四臂。首戴寶冠。冠有化佛。當中正面圓滿熙怡。眉間一目。左右二面如不空羂索觀世音。左右面目。一手持開蓮花。一手執羂索。一手持寶幢。一手把三叉戟。眾寶瓔珞耳璫環釧。天諸衣服種種莊嚴。手諸天無量億千蓮花臺上結跏坐。放億俱胝百千光明 云々 印不說之。明出經二十八卷。甚廣也

大梵天相觀音

四臂

九 [梵字] 云。後大梵天相觀世音菩薩。眉間一眼。身有四臂。一執蓮花。一持澡罐。一把棓。一施無畏。結跏趺坐 云々 十五云。觀世音菩薩。身狀大梵天相。一手執蓮。一手執戟。手持索。一手彈指 云々

在 [梵字] 以下蓮花頂觀音同異。可尋之

根本蓮花頂觀音

四臂

十七云。觀世音。大光明中千葉蓮臺。即于臺上出現寶帳。之中現蓮花頂觀世音。大梵天相面目熙怡。三眼四臂。具以眾寶瓔珞。首戴寶冠。冠有化佛。一手把索。一手執寶蓮花冠。一手把寶杖。一手執金剛杵。結跏趺坐 云々 十九云 [梵字] 畫根本蓮花頂觀世音菩薩。大梵天相。三面四臂。面目熙怡。當中正面眉間一眼。首戴七寶月冠。冠有化佛。右第一手把三叉戟。右第二手把蓮花貫索。左第一手把七寶開面數蓮花。于花臺中出觀世音菩薩面首頭戴寶冠。繞頭冠上發火光焰。左第二手下舒五指。雨出七寶。手上繞發火焰。眾寶瓔珞耳璫環釧。天諸衣服種種莊飾。結跏趺坐寶蓮花座。身圓光焰。其蓮下盡大海水。七寶岸片二九頭蛇龍王水中出身。左右繳蓮花幹 云々 印不說之。明出經第二十八。甚廣也

不空 [梵字] 神

十三 [梵字] 云。不空曼拏羅神。面目瞋怒。狗牙上出。身有四臂。一手執羂索。一手執蓮花。一手執鉞斧。一手執劍。半跏坐 云々

受相所現身

自在王經上云。欲持呪者當淨洗浴著新淨衣。受持菩薩之律儀之戒。住於慈心。以大悲意樂眞實語除於貪垢。利益安樂一切眾生。誠心質直不諂曲心。願樂福德除貪瞋癡。當知報恩常當洗浴誦呪。念佛法僧勿令忘失。設廣大供養觀自在菩薩。散花末香燒香塗香幢幡幡蓋而爲莊嚴。常於彼前一心堅固意樂信心。誦於呪者不空羂索心王之呪一百八遍。入於不空陀羅尼定。作蓮花印。默而住莫語則得成就。世尊觀自在菩薩則於夢中現比丘身婆羅門身。或現重男身。或現王身。或現大臣身。作如是身而來示現讚言。善哉善哉摩訶薩。汝今已能擁護教法已成所願。更何所求。若其呪者所須之願應當求之。如其所欲得成就。隨所作事速得成就。一切業障直得消滅。永斷一切地獄畜生惡趣之處。得生善處。此人則得智眼清淨。令得增長。常爲諸天隨作同伴爲除障礙。所作之事令得成就。亦令其人勇猛精進。呪得成就一切善願皆得成就。不爲天魔外道怨家之所除伏。恒爲聖者之所讚歎。囉闍大臣婆羅門居士等一切衆人所愛敬禮拜供養。一切衆人之所讚歎。恒爲一切恐怖之人作歸依處。一切善人之所依信。若常誦者身口意中積集惡業皆得銷滅。若誦一遍則得衣食臥具醫藥及餘資具皆得

殊勝。終不令少得壽命長少病少惱。第二受持成就品竟云々

本云

延德三年辛卯六月二十九日於高雄神護寺地藏院書寫畢云々

白寶口抄　白衣觀音法

口云。此尊無儀軌等故。般若寺僧正御弟子祚惟阿闍梨云。行白衣以葉衣經爲本經。以葉衣印眞言用之云々　但信乃阿闍梨云。葉衣白衣形像印明等。皆以各別也。何云一法乎。只別法可行之云々　祚惟無心人師也。雖然此義恐難指南歟云々　覺禪鈔云。傳云。小野僧正付攘災訣令習白衣法給故。別無本書云々

梵號事

或

密號事

離垢金剛　又云放光金剛

又云常淨金剛　又云淨照金剛

又云普化金剛

口云。白衣者疏第五云。半拏囉縛悉寧譯云白處。以此尊常在白蓮花中故以爲名。亦戴天髮髻冠。襲純素衣。從此最白淨處出生普眼故。此三昧名爲蓮花部母也文　此文梵名一翻名二也。譯云白處云々　次襲純素衣云。此釋既白處白衣二義有之。故白衣觀音胎藏白處尊。一體名異也。妙鈔云。或師云。白處者白衣是也。唐摺本寶冠之上覆白絹。左右之端垂肩上。驗知文　不空羂索經第八九二十二三十幷云白衣觀音母。又皆有半拏羅嚩徙儞之句。十一面軌白衣眞言有半拏羅嚩志儞之句。

而大日經疏云。半拏羅嚩志寧。譯云白處云々　凡坐白蓮花故云白處。服白衣故云白衣。依之唐本等以白衣覆首也。或此菩薩如常不坐蓮花上。全體入住白蓮花內故。直以白花爲衣號白衣觀音。又如是常處白花中名白處。又全體入住花葉中故以蓮葉爲衣服。故云葉衣觀音也。是則於一體之上隨義立名也。白蓮者白淨菩提心義。觀音慈悲深重故。常入住一切衆生之淨菩提心之中。以白蓮白衣嚴身。萬德莊嚴皆自此出生故名母。疏十云。白者卽是菩提之心。住此菩提之心。卽是白住處也。此菩提心從佛境界生也。常住於此能生諸佛也。此是諸佛母。卽蓮花部主也文　同五云。被服白衣明白淨無垢。是其教門外餙也文　又云。白是大慈悲也文　從此白淨菩提心發大悲利衆生。故諸佛母也。卽觀音慈悲誡覆行者。行者觀心慈悲普覆法界衆生。凡依正二報悉依此慈悲衣生長也。一切衆生現身衣服。或房舍屋宅等防風障雨類。亦草木等被殼覆皮。皆此尊平等慈悲衣德也。此慈悲覆護義也。北方四親近菩薩中護菩薩以傘蓋爲三形。又以甲冑爲三形。傘蓋內證慈悲之衣。甲冑化他慈悲之衣也。暫雖內外別慈悲覆護義只一致也。又白傘蓋佛頂文云。覆慈悲法界名爲蓋文　是成佛時成傘蓋爲佛果莊嚴。迷情時爲胞胎衣。或成荒神障礙諸善。是胞衣所爲也。若開自心時。自證化他。

迷悟因果依正二執併白衣觀音平等慈悲不二覆護衣輪圓具德也故此尊爲蓮花部總母以慈悲覆護爲其體性故也
問唐本頭冠之上覆白天衣垂左右肩上是亦慈悲覆護之義歟如何　答慈悲覆法界衆生義表示此覆頭上也或義云恐怖曜宿災難爲隔彼光頭上覆垂天衣是表大息災依之小野鈔名息災觀音爲曜宿災難天變等祈請殊可修此法此條尤可祕藏也云〻
口云胎藏界觀音院白身白處大明白身一院中有三尊是以一體上表三義也其故付蓮花部有理智二門先白身與白衣是同義表智德卽身分莊嚴智品功德故云身云衣共表智德金剛界大日白色卽是意也仍蓮花部智門以白衣爲部母阿嚕力迦經云白衣觀音母文千手軌云白衣觀自在菩薩○蓮花部母聖者文是以白衣爲部母也次白處者處白蓮花故爲名蓮花理門也白蓮胎藏大日所座色也故今此尊亦坐白蓮故名白處是卽表大日如來加持之相故胎藏理門部母也疏五云云白處從此最白淨處出生普眼故此三昧名爲蓮花部母文故白衣白處兩部理智部母也次大明白身理智總母也出生當部母故稱大明白身是出生法界體性智蓮花部功德別門當部義也或又兩部理智內總母名白衣號白處法界體性智生此蓮花部以其義門名大白衣故千手軌依此義說白衣大白衣二尊付部母義雖有三尊別總只一體差別也不可別執

種子事

廣大軌中云觀𑖢字放白淨光輪圓明現白處文
口云𑖢字此取梵號初字爲種子歟自此字出生蓮花部諸尊也故義釋五云一切蓮花部眷屬皆從此生文是蓮花部總部母種子故也𑖢字一切諸法第一義諦入𑖢𑖽字門第一義諦亦不可得也青龍軌云白處觀音部母也破是第一義諦猶如虛空也文是同𑖢𑖽字大字三昧也
疏七云波字門一切諸法第一義諦不可得故者梵云波羅摩他翻爲第一義或云勝義薩底也此翻爲諦諦義於娑字門說之今此波字門正明第一義相龍樹云第一義名諸法實相不破不壞故復次諸法中第一名爲涅槃如阿毗曇云云何無上法謂智緣盡智緣盡卽是涅槃若見波字卽知一切法不離第一義第一義不離諸法實相是爲字相若字門眞實義者第一義亦不可得何以故無愛無著故智論又云以衆生著涅槃音聲而作戲論若有若無以破著故說涅槃空是名第一義空不破聖人心中所得以聖人於一切法中不取相故復次一切法皆入平等法界則無高下豈欲令無生法中有勝劣相耶是故第一義不可得也文

𑖨字事

或𑖨者疏七云𑖨染不可得是蓮花胎藏自性清淨不染體也文仁王經陀羅尼釋云𑖨字一切法平等義能緣所緣平等能取所取無所得故則證眞如文又云𑖨字者一切法無染著義一切無等義文法花開題云𑖨字門名諸法諦義此字則觀音種子眞言此經以此一字爲體爲主從此一字中流出無量無邊義理此經則觀自在三摩地法曼荼羅也經中所載諸佛菩薩二乘三界等人天八部名皆是此尊心數名義也○人名觀自在王法曰蓮花三昧文此𑖨字諦不可得故法花第一義諦一實眞如妙理卽此一字中三諦義理也前𑖢字義同一體也云〻

三形事

口云紅蓮花或白蓮花云〻同道場觀云鉢曇摩花或白蓮花云〻鉢曇摩花朱付云紅蓮花也云〻疏十五云鉢頭摩（復有二釋）（一者赤色卽此閒蓮花也二者白色 今此閒有白蓮是也非芬陀利）文依此文紅蓮華白蓮花共鉢頭摩花也今先以赤蓮花爲本故大慈悲色也觀音慈悲爲先赤色可愛色愛慈義也本師彌陀居敬愛方用紅蓮花是皆慈悲濟度義也胎藏中臺八葉雖白色表大悲曼荼羅現圖曼荼羅圖赤蓮花此意也白蓮花表淨菩提心此白蓮花非鉢曇摩白蓮花歟是鉢曇摩花外芬荼利花也疏十五云非芬陀利釋之又（同上）云分荼利迦花可有百葉葉葉相承圖

整可愛最外葉極白漸向內色漸微黃乃至最在內者與蔓色相近也此花極香也昔瑠璃王害釋女時大迦葉於阿耨達池取此花褁八功德水灑之諸女身心得安樂命終生天因是投花於池遂成種至今猶有之花太可愛徑一尺餘尤可愛也此法花所引用者是是曼荼羅八葉者也文是妙法蓮花者芬荼利花義也法花開題云人名觀自在菩薩法曰蓮花三昧文此觀音云白處是芬荼利花也白色淨菩提心義是表法花中道實相理是故以觀音爲法花體也此尊功德自相應也

問芬荼利迦花百葉文疏五云內心妙白蓮者此是衆生本心妙法芬陀利花祕幖幟花臺八葉圓滿均等文此釋芬荼利花者八葉也相違如何　答以八葉表示也

異說事

種子三形三形未敷蓮花大御室御說也但無亦白沙汰歟西院流亦同之[illegible]字成就院或說也云云三部鈔云三形梵篋最祕

口云梵篋與未敷蓮花同義也云勢至印釋此未敷蓮即是如來寶篋文梵篋者文殊所持物也含藏萬寶義篋能呑納八萬教法凡五大所納法門識大識大者心法也是一切衆生卽體也凡心如合蓮故梵篋卽未敷蓮花也云云又云此尊蓮花部部母故以梵篋爲三形是表部母也梵母梵篋故也阿嚕力迦經云半拏羅婆志儞菩薩右手執般若梵篋文

私云持物爲三形常事歟

不空羂索經第八云白衣觀世音母菩薩左手傅脇膝上仰掌執未開蓮花文私云未敷蓮花爲三形。此意歟

道場觀事

青龍軌中云住於白處尊髮冠襲純白鉢曇摩花手文

口云今次第依此文也純字モツハラ亦ヒトヘニ亦ヒトツ如是訓讀多是卽一向白色義也或純又作鈍字訓ニブキ也故純色云云疏五云半拏羅嚩志寧譯云白處以此尊常在白蓮花中故以爲名亦藏天髮髻冠襲純素衣文十卷鈔云白川院御在位之時造等身白衣觀音銀薄以薄縠覆頂左手垂持印鑰右手持楊柳枝又或唐本左手持念珠右手覆左手上銘云行道觀音云云件像唐本以白衣覆首故云白衣觀音歟但眞言教中不說此像又唐本銘云行道觀音仍以此像雖爲白衣本尊至眞言者雖出宿曜書中又大師御作胎藏次第以此眞言用蓮花部母故爲息災可誦此白衣明但本尊像者可見三十卷不空羂索經幷不空所譯阿嚕力迦經也云云

私云眞言者出宿曜書中者今次第初眞言是出七曜攘災訣故云爾歟可尋

頂上觀自在王事

口云疏五並胎軌等皆不說頂上佛今次第像頂上觀自在王住說法相云云是諸觀音藏本師彌陀故諸師悉白衣觀音像觀頂上佛也

頭上以淨天衣覆垂事

口云白羅縠自頭上邊身打覆也是表白淨慈悲之義故云淨天衣也

問頂上彌陀自淨天衣下可觀之歟如何答十卷鈔云圖身相肉色頭戴寶冠外本佛云云或抄云大內記云立二蓮花上右手取念珠左手以大指押無名指頭從寶冠上白衣垂下寶冠有化佛又頂上於五色雲雲上有佛右手作說法印左手當前云云既寶冠上本佛也是可有天衣下也郞彌陀如來表入觀音大悲自證三摩地義也

左手執寶鏡事

口云寶鏡者淨菩提心月輪也疏云以此如鏡之心監如心之鏡故說心自見心心自知心智之與鏡無二無別文是明鏡映徹故喩智惠能現一切色像故譬卽身成佛也此鏡於一切色相無不分別喩善財童子尋善知識於明鏡中如見諸如來及諸菩薩等也千手經云若爲大智惠者當於寶鏡手文此鏡爲智惠也

右手把楊柳枝事

千手經云若爲身上種種病者當於楊柳枝手文陀羅尼集經第三金剛藏法中療一切鬼病法云用青柳枝文

口云楊柳者多生池水邊故表涼藥義是

即拂衆生身上熱惡病。即得令除愈也。菩
毗舍利國鬼病發時。觀世音以楊柳枝灑
瓶水。諸病即消除。是以本願慈悲薰樹王。
拂一切衆生病。故楊柳執成辨右手。消除
一切衆生内外二病。令顯自性本有心月
輪義也。鏡表自性妙理故持左手也。或白
衣觀音大息災之主也。故以楊柳枝拂一
切災難義也。楊柳當流讀之。常讀楊柳リ
ウハ漢音也
問。寶鏡楊柳有說所乎。如何　答。經軌說
未勘之。依七曜攘災決歟。但流流次第多
分如是。定有由緒歟。或次第左楊柳右寶
鏡也。可尋之
　持物異說事
不空羂索經八云。白衣觀世音母菩薩。左
手博脇。腰上仰掌。執未開蓮花。右手側楊
掌。半跏坐文同九云。白衣觀世音母菩薩。
左手執開蓮花。右手仰伸臍下。半跏趺坐
文又同二十二三卷大旨同之。故不載之
也。菩提場一字頂輪王經二云。白衣觀自
在。以蓮花鬘莊嚴其身。以寶綃角絡披。右
手把眞多摩尼寶。第二手施願。此菩薩是
蓮花族母。應於坐蓮上之座文阿嚕力迦
經云。於觀自在之右畫聖者半拏羅婆志
儞菩薩。白衣觀音母也。髻亦上結寶冠。種
種寶衣以爲莊嚴。著白衣。天衣爲座。左手
持棒。或持羂索。右手執於般若梵篋文攝
無礙經云。白處觀音。髻冠襲純色。身相白
黄色。左定鉢曇摩○垂拳印。百千種瓔珞
嚴身。如上說文十卷鈔云。右手垂持印鑰。
右手持楊柳枝。或唐本左手持念珠。右手
覆左手上。已上十卷鈔也
　身白色事
口云。身白色者。所坐蓮花衣服身色等皆
悉白色也。是表智德。亦淨菩提心義。即表
白淨大悲也。不空羂索經疏二十七云。觀
世音母菩薩。身素白色。面目熈怡文
問。攝無礙經云。白處觀音。身相白黄色文
祕藏記云。白處觀自在菩薩黄白色文又云。白
身觀自在菩薩淺黄色文淺黄色者黄白色。其
故同記云。大明白身菩薩。淺黄之色。白與
黄淡文是其證也。今次第白色尤相違。如
何　答。黄色[梵字]字。胎藏理法身色。白色[梵字]
字。金界智法身色也。即理智不二和融表
唯一身也。又此尊蓮花部母故表理。白身
表智故。是亦表理智不二唯一身也。仍何
不苦歟
　寶山事
口云。寶山者補陀落山也。諸觀音道場觀。
皆觀彼山也。補陀落山即觀須彌山也。彼
山見不空羂索經八云云
　北斗七星等事
口云。白衣觀音母爲星宿上首。故以衆星
爲眷屬旨見經。或云。本有日月菩提涅槃
二點也。此尊兩手所持表之也。是悲智二
德也。修生持爲日月遊蒼天。一切情非情
共利之。然日月精即成諸宿曜。饒益衆生
故。此菩薩成自然覺時。法界悉輪圓之具
德也。故所證菩薩能證星宿圍遶之也。日
理月智星事三點也云云
　印事
千手軌云。次結白衣觀自在菩薩印。二手
内相叉作拳。竪進力。頭相拄令圓。禪智並
竪文
口云。今次第印文依此軌也。内縛者一法
界月輪體。金剛界義。二頭指圓形本尊左
手寶鏡。是日輪也。日輪顯現時諸星沒光
被奪威德。故降伏一切惡星災難。依之此
尊以北斗等一切星宿爲眷屬。故天變祈
修此法也。是等義此印功能也。日輪胎藏
義。此尊不二一身故結理智日月兩輪。二
大並立者。理智大日表不二一德也。又云。
内縛金界五智隱内。還同因位義。此尊印
起自内縛。付從本垂跡可觀彼本誓也。金
剛指圓立合蓮葉義。是未敷蓮形。金剛蓮
花也。以獨股爲莖故也。即自金界智生胎
界蓮花部也。蓮花部母義。以此結樣表示
之也。二大並立兩部法界智。此兩部法界
智即生蓮花部義也。或二頭指少開之。即
此尊爲蓮花部母。可出生法門故也。又云。
二頭指圓立合蓮實義。觀音因位故表蓮
實。此因位實開敷後。又可成花葉。其後亦
成實。是果還作因義也。是因果倶時花實
倶成義故。因位行者即果佛也。八指八葉
蓮花八佛也
　眞言事
口云。此眞言出攘災訣并宿曜軌。雖然大

師御作胎藏次第以之用蓮花母明。尤可
依用也。北斗等法可用此眞言也
問。千手軌云。白衣觀自在菩薩印。二手內
相叉作拳。竪進力。頭相拄令圓。禪智並竪。
誦眞言曰
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible]
[illegible] 由結
此印誦眞言七遍。蓮花部母聖者加持故。
諸魔毘那夜迦不得其便。從初作先行時。
乃至求成就時念誦遍數。奉獻此尊掌持。
設令出念誦處。誤失三業破三昧耶戒。所
有念誦功課定充先行成就數。功不虛棄。
尅獲悉地。或有惡人無辜作留難者。想彼
人有瑜伽者足下。誦眞言二十一遍。所有
作留難者悉皆消散。慈心相向不能障礙
文 眞言功能深甚也。何故以宿曜書中眞
言用根本呪乎。如何 答。一行宿曜軌云。
能吉祥眞言 如次第初言 誦此九曜息災大白
衣觀音陀羅尼。若日月在人本命宮中。及
五星在人本命宮鬪戰失度。可立大息災
觀音或文殊八字熾盛光佛頂等道場。各
依本法念誦。一切災難自然消散。能成吉
祥 文 攘災訣文同之。惠什云。出家被行此
法。依宿曜勘文也。七曜攘災訣云。一切星
曜不吉祥。誦此眞言。能令吉祥云云 如次第初言

問。爲宿曜攘災被行此法者。本尊依何文
作像耶 答。白河院在位之時。造等身白
衣觀音被渡眞言院。其像純押銀薄。以羅
縠覆頂。左手垂持印鑰。右手持楊柳枝。至
眞言者雖出宿曜書中。又大師御作胎藏
次第。以之用蓮花母明。尤可依用之。至印
者撰用蓮花部母印契。有何妨耶。故爲息
災可誦此白衣明云云 此法殊爲宿曜攘
災修之。故用宿曜書中眞言。是一切災難
自然消除功能尤大息災也。故此眞言千
手軌印。又功能勝故共用之。爲根本印言
也。成蓮鈔云。若有衆生纔誦一遍。一切日
月星宿皆大歡喜加護行人

又眞言事

口云。於印者不改前印云云 故印千手軌
說也。眞言出十一面軌下卷。不說印。只白
衣觀自在密言許也。或說金剛合掌云云
此印諸尊通印故也。故印言共不說一處
也。餘流次第大旨用胎藏界次第白處尊
印言。此尊印言流流各別也。不一準歟。薄
雙紙千手軌印用十一面軌下卷呪許也。
此次第一印二明也。若用金剛合掌者二
印二明也。此眞言名中呪也云云
問。星供等時大小兩呪中用何乎。如何
答。可用小呪也云云
問。大呪功能一切星曜不吉祥時。誦此眞
言能令成吉祥歟。如何 答。大呪功能勿
論也。雖然大小二呪只同事也。最勝心明
王經云。結白衣觀自在根本印誦心眞言。
一切伏藏自然放娑意受用 文 又云。又說
白衣觀自在菩薩眞言曰。唵迦致 知曳切下同
尾迦致迦吒孕 二合 迦致娑婆 二合 賀

散念誦事

口云。六觀音除準胝。入不空羂索故。今用
不空羂索眞言也

伴僧御加持呪事

口云。共大呪也。廣澤流同之

迎請事

口云。蓮花部心印明也

結界事

口云。馬頭印明也

字輪觀事

口云。五大也

護摩事

口云。就息災修之故。小野鈔名息災觀音。
爲曜宿災難天變等祈請。殊可修此法。此
事尤可祕藏也。或就敬愛修之也

部主段

聖觀音

自加持 蓮花部心印明 如常

召請

如自加持印眞言。以右大指三招。加召
請句四攝明

供物 同眞言。加息災句

撥遣

準召請。以右大指立撥。加撥遣句也

本尊段

自加持

印根本印。千手軌說也。眞言小呪十一
面軌下說也
召請　蓮花部心印明。如前部主段
供物　自加持眞言。加息災句
加持物　唵摩訶室唎（合二）曳二莎訶三
撥遣　準召請
諸尊段
或三十七尊
自加持　蓮花部心印眞言
召請　同印眞言
供物　六觀音各別眞言
撥遣　準召請
世天段
七曜二十八宿增杓三杓
問。卷數案不載三觀音名字。擧金剛吉祥成就明妙吉祥破諸宿曜明成就一切明之三種條不普通。如何　答。此卷數案岳洞院僧正以古本被書進樣也。散念誦尊師說樣也。故相違。卷數書之散念誦尊定可書之也。其子細有野決可見之也

白寶口抄　葉衣法

本書事
葉衣觀自在菩薩經　不空譯
名字事
梵號　[梵字]
密號　異行金剛
口云。葉衣者葉八葉也。卽是胎八葉理性之根源。衣養育義也。身著八葉之衣。心育一切衆生。是大悲祕號。卽覆義也。以八葉胎藏之全理之身德。表全事大悲德也。或疏五云。此尊常在白蓮花中。故以爲名文此文白衣觀音釋也。白衣葉衣白處習一體異名。謂全體入住白蓮中故。直以白蓮爲衣。名白衣觀音。又入住白蓮花中。以蓮花葉爲衣。故號葉衣觀音也。是大悲深重常住一切衆生之白淨菩提心之中義也。此隨分祕事也。或集諸觀音衣功德爲此尊衣。故號葉衣也
種子事
口云。[梵字]字諦不可得字。故第一義諦一實眞如妙理也。從此一字中流出無量義理也。又疏七云。[梵字]染不可得。是蓮花胎藏自性淸淨不染體也文是一切法無染著義。無染著故一切法平等。能緣所緣平等也。能取所無取所得故。卽證眞如妙理也
三形事
口云。吉祥菓者。諸師異義不同也。今師資相承云柘榴也。其形圓表寶珠之體。是施願圓滿義也。又數子滿內。是大慈覆護衆生義也。故此三形息災增益之兩義也。或柘榴云鬼怖木。是有降伏之義歟。或云。柘榴者增益義也。又吉祥菓者小柑子也云々瞿醯經云。其菓子中石榴爲上文妙鈔云。種子[梵字]。三形吉祥菓。又鉞斧。又未敷蓮花。又羂索文
口云。吉祥菓鉞斧羂索共本尊所持物故。隨所求可替用也。未敷蓮花觀音部故用之也。或以開蓮花爲三形也。西院云。三形杖云々但器杖同鉞斧故。調伏時可用之也
道場觀事
祕藏記云。被葉衣菩薩（白肉色左手取羂索。右手執未開蓮花文）
私云。胎藏圖二臂像也。或右手持杖。是異說也
妙鈔云。圖云。肉色。左手垂下持索。右手當乳持如意幢。立左膝坐赤蓮花。或本坐白蓮花云々葉衣經云。葉衣觀自在菩薩像。其像作天女形。首戴寶冠。中有無量壽佛。瓔珞環釧莊嚴其身。身有圓光火焰圍繞。像有四臂。右第一手當心持吉祥菓。第二手作施願勢。左第一手持鉞斧。第二手持羂索。坐紅蓮花上文
口云。今道場觀依此經文也。吉祥菓者。吉祥漢語。梵云室利。[梵字]字寶珠種子也。寶珠有能生德。故爲佛母三形。今此尊亦云天女形。是表能生義。故持吉祥菓云々施願

手者。從寶珠雨世出世勝願施與衆生義也。或云。亦色紙書所求事令持之云云。鉞斧者器杖降伏義。能破一切無不摧破也。羂索者降伏惡魔。忿怒諸尊持索也。即以索繫縛惡人。不令傾動。是結護義。又圍繞四邊作結界法。是故安穩也。又羂索四攝大悲義也。縛難調伏之衆生。引入菩提覺路義也。或云。此四臂通四種法也。依功能可見之云云

二十八大藥叉將事

口云。二十八大藥叉將者說葉衣經。即本尊眷屬也

印事

口云。右手與願印也。左手作持索之勢。實不持索。只持索可觀之也。是本尊左右第二手也。其義如前

又印八葉印事

口云。八葉印者。蓮花部總印也。但今此尊號葉衣。是胎藏八葉。理智之根源故。身著八葉衣故。此印表羯磨身全體也

眞言事

口云。葉衣經說大呪畢云。心眞言曰。唵一鉢囉拏二合捨嚩哩二吽引發吒三半聲

時觀自在菩薩說此陀羅尼已。白佛言。世尊。若善男子善女人。誦此陀羅尼一遍。即護自身。若誦兩遍。并護伴侶。若誦三遍。能護一家。若誦四遍。護一聚落。若誦五遍。護一國界。何況七遍乃至多遍。能饒益六趣四生文。此眞言名心眞言。故以二印用一明。但諸師八葉印爲根本印眞言名心呪。此一印一明習之也

散念誦事

口云。用孔雀明王事。見裏書。以下無子細云云

禮佛事

問。今此次第中無禮佛名號。其句如何

答。[Siddham]三遍

迎請事

口云。蓮花部心印言也

結界事

口云。馬頭印言也

字輪觀事

口云。五大也

護摩事

口云。就息災修之云云。是師資相承也。或調伏競馬相撲惡人遠離國王守等事修之也云云。葉衣經云。葉衣觀自在菩薩陀羅尼。能除一切有情災禍疾疫飢儉劫賊刀兵水旱不調宿曜失度。亦能增長福德。國界豐盛人民安樂文

部主段

正觀音。或馬頭。或孔雀明王

自加持

心印（以二手內相叉。竪右大拇指。）

眞言曰 [Siddham]

召請

如自加持印眞言（以右大指三招。加召請句。四攝明）

供物

同眞言加息災句

撥遣

準召請（以右大指三撥。加撥遣句）部主用孔雀明王時

自加持印（二手內縛。二大指二小指各直竪。頭相柱）眞言曰。[Siddham]

召請

印（外縛。二大二小立合。以二頭二中二無名六指三招）眞言如自加持。

加召請句四攝明

供物

同眞言。加息災句

撥遣

準召請（以三指三撥。加撥遣句）

本尊段

自加持

八葉印。心眞言曰

[Siddham]

召請

蓮花部心印明

供物

同自加持眞言加息災句

加持物

如供物

撥遣

準召請

諸尊段

六觀音

自加持

蓮花部心印眞言

召請

同印眞言（以右大指三招。加召請句。四攝明）

供物

六觀音各別眞言

撥遣

準召請（以右大指三撥。加撥遣句）

世天段　如常

葉衣鎭法事

覺洞院云。鎭法有之委細也。先年平等房修之云云

口云。葉衣鎭勸修寺方習傳之也。但此葉

衣鎭宅不違八字文殊鎭宅以[梵字]明。如八字文殊眞言順書迴之也。梁上打付之也。餘作法等悉如八字文殊鎭宅。故委細不注之也。可知之。又云。書眞言時。牛王。磨水可書之也。葉衣經云。又法若國王男女難長難養。或薄命短壽疾病纏眠寢食不安。皆由宿業因緣生惡宿直。或數被七曜陵逼。本宿令身不安。則於所居之處用牛黃。或紙或素上書二十八大藥叉將眞言貼四壁上。先於東方壁上貼四大藥叉將眞言。從東北角起首。所謂第一藥叉將眞言。[梵字]第二藥叉將眞言。[梵字]第三藥叉將眞言。[梵字]第四藥叉將眞言。[梵字]次於南方壁上貼四大藥叉將眞言。第一藥叉將眞言。[梵字]第二藥叉眞言。[梵字]第三藥叉將眞言。[梵字]第四藥叉將眞言。[梵字]次於西方壁上貼四大藥叉將眞言。第一藥叉將眞言。[梵字]第二藥叉將眞言。[梵字]第三藥叉將眞言。[梵字]第四藥叉將眞言。[梵字]次於北方壁上貼四大藥叉將眞言。第一藥叉將眞言。[梵字]第二藥叉將眞言。[梵字]第三藥叉將眞言曰。[梵字]

[梵字]第四藥叉將眞言曰。[梵字]次於東北隅貼一大藥叉將眞言曰。[梵字]次於東南隅貼一大藥叉將眞言曰。[梵字]次於西南隅貼一大藥叉將眞言曰。[梵字]次於西北隅貼一大藥叉將眞言曰。[梵字]下方足不躡處石上。鐫四大藥叉將眞言。於置於四方地下。東方地下一大藥叉將眞言曰。[梵字]南方地下一大藥叉將眞言曰。[梵字]西方地下一大藥叉將眞言曰。[梵字]北方地下一大藥叉將眞言曰。[梵字]次於上方四隅舍上各貼一大藥叉將眞言。東北隅舍上一大藥叉將眞言曰。[梵字]東南隅舍上一大藥叉將眞言曰。[梵字]西南隅舍上一大藥叉將眞言曰。[梵字]西北隅舍上一大藥叉將眞言曰。[梵字]

觀自在葉衣菩薩心眞言

[梵字]

貼眞言已。於二十八大藥叉將住各各以白檀香塗一小壇。壇上燒香雜花飲食燈燭閼伽處。誠啓告惟願二十八大藥叉將幷諸眷屬。各住本方護持某甲爲除災禍不祥疾病夭壽。獲得色力。增長聰惠威肅端嚴。果報具足。易長易養。壽命長遠。作是啓告已。二十八大藥叉將不敢違越諸佛手菩薩教勅。晝夜擁護。臥安覺安有大威德。若有國王作此法者。其王境內災疾消滅。國土安寧。人民豐盛 文 依此文。或作石四書八大夜叉眞言。呪書。方。向外埋之也。方方錄以墨書之。又一二三如此可書之也。或小壇夜叉供用之。種子[梵字]字也。是夜叉之夜字也。又[梵字]字用之。此字爲吉云々伴侶殊知法人可用之也云々

白寶口抄　大勢至法

[梵字]

阿利也摩訶薩駄二合摩鉢羅鉢多

密號　持寶金剛　此名可尋歟

持光金剛　持輪金剛　轉輪金剛　轉法輪金剛　空生金剛

疏云。大勢至觀音文尊勝軌下云。得大勢至觀自在文觀經云。但見此菩薩一毛孔光。即見十方無量諸佛淨妙光明。是故號此菩薩名無邊光。以智惠光普照一切。令離三途得無上力。是故號是此菩薩名大勢至文疏五云。得勢尊如世國王大臣威勢自在身爲大勢。言此聖者以至得如是大悲自在之位。故以爲名文同十云。已離二障同於大空。堅住此位如諸佛住。即是大勢位也。如世人有大官位多諸財力威伏多人。名爲有勢之人。此勢即是位也。言度二生同於佛生。即是如來之位。得此大位大勢故名得大勢也文度二生者。煩惱障所智障生也。同於佛生者。[梵字]字不生之生也。是晃陀羅尼句義之處也云々

口云。常阿彌陀三尊時。觀經觀音左勢至右也。是觀音大慈故表定德左也。勢至大智故右也。密宗不爾。阿嚩利迦經右觀音左勢至也。共右持白拂左執蓮花。又集經二。右十一面觀音。左大勢至也。三世最勝心經并十一面軌同之。依此等說仁和寺本堂阿彌陀三尊也。左勢至右觀音也。或人不尋常故。去觀音欲移勢至。重不動轉。故彼寺勢至號驗佛也。是勢至有左表定德。故持理性未敷蓮也。觀音有右顯智德。故作開花印也。此理智不二法性總體阿彌陀也。故定惠之二菩薩中尊也。深祕義云。勢至合蓮花合修生蓮花也。觀音開蓮花開本有蓮花也。故居左右何隨義不可有相違也

種子事

口云。[梵字]字眞言終字也。[梵字]字諦不可得義聖觀音等法時口訣了。涅槃點不動義也。疏十云。娑入字是眞言種子之體。娑是不動義。不動住動之法即有生滅。凡物有生滅者即有住動之相故。經云。動不動法皆是不安之相。傍加二點同於涅槃。即是堅住義。已離二障同於大空。堅住此位如諸佛住。即是大勢位也。如世人有大官位多諸財力。威伏多人名爲有勢之人。此勢即是位也。言度二生同於佛生。即是如來之位。得此大位大勢故名得大勢也文

三形事

未敷蓮花者。疏五云。得大勢尊○持未敷蓮者。如毘盧遮那寶智花臺。既成果已復持如是種子。普散一切衆生心水中。更生未敷蓮花。此尊亦同是處。亦能普護一切衆生潛萌之善。使不敗傷。念念增長。即是蓮花部持明王也文同十三云。此未開蓮即是如來寶篋。猶開敷已而却合故文此未敷蓮花者。含藏自證萬德。皆悉不失義也。如來寶篋者歟。此未敷含藏德。萬德圓滿無闕減故云開敷已也。菩提論云。凡夫心如合蓮。佛心如滿月云々。被執持凡夫心處指萬德圓滿體云佛心。如滿月也。依凡夫心煩惱業障被纏縛。佛性蓮花於六道生死之淤泥不染不垢。自性圓滿無闕減。凡夫心若開敷有何執持萬德義乎。仍不期開敷。即因位未敷全表萬德果體。故六道凡夫未證體。即諸佛同證之極位也。此教法爾成就自然成道之實談。只在期三形

問。觀音開敷勢所含藏開萬德施衆生義也。今此尊無大悲利物義乎　答。一切衆生無始三業所作。自然道理如來大悲攝化體也。迷情前於一切爲自身作之思量所作體法爾法界衆生依怙大悲利物也。慈悲以定惠二法爲體。故慈悲本來遍法界。是皆大勢至自證大悲之德也

道場觀事

口云。樓閣等事觀音法時口訣了。今尊形胎藏觀音院之內大勢至也。左手持蓮花者未敷蓮也。右手屈地水火者。胸前橫仰地水火三指少屈之作物。握勢也。祕藏記云。大勢至菩薩肉色左手取蓮花文青龍軌云。畫得大勢尊被服商佉色。大悲蓮花手。滋榮而未敷。圍繞以圓光文

問。勢至菩薩頂上有寶瓶。今不觀之。其意如何　答。可觀之也。觀經云。寶瓶中盛滿

光明文光明即彌陀智惠光之義也。觀音戴彌陀名體不二故。是名號義也。此二菩薩即彌陀名號與光明兩願也。彼本誓共顯頂上。是彌陀如來悲智二德也。非別體。觀音即名號。名號即彌陀也。勢至即光明。光明即彌陀也。三尊即一體。一體即三尊也云々又云。攝無礙經云。冠中鉾持云々軍持者水瓶也。是彌陀又阿密哩多云々即甘露義也。故名甘露王如來。彼寶瓶入甘露智水洗除衆生三毒煩惱。令生菩提覺芽義也。此寶瓶即甘露王如來之故。大勢至尊戴無量壽如來也

印事

大日經四云。以定慧手作空心合掌。猶如未開敷蓮文同疏十三云。大勢至印。作三補吒合掌。屈十指相柱令周圓。如未割之蓮也。此未開蓮即是如來寶篋。猶開敷已而却合故文祕藏記云。先作蓮花合掌者。蓮花即理也。理處必有智故。二手名理智。左靜故名理胎藏也。右手辨一切事。故名智。金剛界也。左手五指胎藏五智。右手五指金剛界五智。左手定右手惠。十指即十波羅蜜。或十法界十眞如。縮即收一。開即有無量名文

口云。蓮花合掌者。衆生法爾之心印。凡身佛塔之形體也。故小野僧正云。心觀蓮花未敷名云遍照尊文是指衆生已體云遍照尊也。常住妙法心蓮臺。本來具足三身德。三十七尊住心城文即是意也。但此印灌頂大事也。故不悉細也。今次第印依口傳。二中指少開立云々是正觀音初割蓮全同之。其義彼次第口訣記

眞言事

疏十云。髯髯是生義所以有二重者上是煩惱障生。次是所知障生。入阿字門即是二生得證皆不生也。空義謂除二障得上有點是大空生也大娑入字是眞言種子之體。娑是不動義。不動住動之法即有生滅。凡物有生滅者即有住動之相。故經云。動不動法皆是不安之相。傍加二點同於涅槃。即是堅住義。已離二障同於大空。堅住此位如諸佛住。即是大勢位也。如世入有大官位多諸財力。威伏多名爲有勢之人。此勢即是位也。言度二生同於佛生。即是如來之位。此大位大勢故名得大勢也文

正念誦

同明

迎請

蓮花部心

結界

馬頭

字輪觀

五大

護摩

息災

部主段

阿彌陀。或聖觀音

自加持

根本印　外縛。忍願相柱。如蓮花葉

眞言曰

召請　蓮花部心印明

供物　同自加持眞言。加息災句

撥遣　準召請

本尊段

自加持　印明如前。本尊印明

召請　蓮花部心印明

供物　同自加持眞言。加息災句

加持物　如供物

撥遣　準召請

諸尊段　三十七尊

世天段　如常

此尊當流不委細也

白寶口抄　延命法

本誓事

一切如來金剛壽命陀羅尼經一卷

金剛智譯　梵釋闕本。今在錄中載之。

智證請來

金剛壽命陀羅尼經一卷

不空譯　海　珍　圓覺

金剛壽命陀羅尼經一卷

內云。一切如來金剛壽命陀羅尼經不空譯　貞元新入目錄

私云。前件金剛智及不空兩本。今見行世。而此錄中以爲一本者非也

金剛壽命念誦法一卷

內云。陀羅尼念誦法不空譯　貞元新入目錄　圓覺　海　列外題。

仁珍列內題云。金剛壽命陀羅尼經念誦法。珍錄云。金剛壽命念誦法一卷。仁錄又無經字云々

名字事

（梵字）

梵號　嚩日羅[illegible]伽三昧耶薩怛嚩

密號　延命菩薩者金剛薩埵也

是金剛薩埵發延命之本誓。說延壽眞言。故名延命菩薩也

問。金剛薩埵何故延衆生壽命乎。如何

答。薩埵者一切衆生淨菩提心體也。略出經六云。一切衆生所有心堅固菩提名薩埵文是衆生自性淸淨心中。本來有大菩提心。此心開發名金剛薩埵。衆生輪迴六趣。此大菩提心不壞不退也。菩提心論云。輪迴六趣亦不變易文即是也。故衆生之命心長短可依此身。或本有時成胞衣扶衆生命根。修生時成天蓋續諸佛慧命。是顯教名普賢。恒順衆生願也

問。普賢菩薩與金剛薩埵同體歟。如何

答。理趣釋云。金剛手此菩薩本是普賢。從毘盧遮那佛二手掌親受五智金剛杵。即與灌頂也。名之爲金剛手文　普賢因位名也。金剛薩埵果位也。此薩埵入延命定。延衆生命。其故任本不生際。是即延命德也

問。普賢延命亦今延命菩薩同體歟。如何

答。延命菩薩金剛薩埵所變也。普賢菩薩入延命三摩地。名普賢延命。故其形像幷持物乘物等各別也。委細期普賢延命法也

種子事

不空儀軌護摩法云。火既熾也。於光焰中觀作八葉蓮花。於花胎中當觀（梵字）字光明晃曜遍照。成大金剛壽命菩薩文

口云。（梵字）字加涅槃點。是證入義也。但（梵字）字用普賢延命法。今延命法用（梵字）字。諸佛大旨此義也

再往只一同也。其旨期延命法。今以（梵字）字爲種子故。眞言（梵字）（梵字）（梵字）（梵字）也。（梵字）（梵字）之句壽命梵語也。故取（梵字）字爲種子。是相應也。疏云。凡諸眞言中。隨取初中後字。用爲種子。皆得也。觀察取宗要之字耳文　此意也。（梵字）字體。（梵字）字乘不可得也。乘者運載義。是從近往遠。延長之義也。（梵字）字損減不可得也。即損減短命夭壽之苦。離分得長遠之命意也。又損減人天所乘之世間乘。住祕密內證乘。是稱本不生際。常住不退之延命之義也。故云乘不可得也。又用（梵字）字事有之。金剛智軌云。即於火中想八葉蓮花。於花胎中想於（梵字）字。光明遍照成金剛壽命菩薩文　（梵字）字本初不生義。即生滅有爲無常法也。不生不滅是三世常住義也。又大日經云。有情及非情（梵字）字第一命文　故以（梵字）字爲延命種子。尤相應也

三形事

略出經三云。胸前繞腰如被甲像文　此文結胄印處也。故云繞腰。所詮甲ヨロイ訓之順和名。甲（夜呂以似鱗甲故一名鎧）胄切韻云（鍪也餘敎切）鍪（首鎧）云々　但普通云甲加不土。胄夜呂以讀之歟。所詮夜呂以上貫加不土爲三形也。

金剛頂經云。無盡生死中。精進本誓甲云々

甲胄是表如來大慈大悲本誓。即被此甲胄。於無盡生死之淤泥界。不中短命夭壽怖畏箭。於諸衆生發大悲心。即降伏魔界。令成正覺義也。甲胄表本有大慈大悲之理智功德。故自證時爲胞衣。或成天蓋長養正覺身也。化他成佛時成衣服住屋等。憐愍衆生也。乃至草木等葉利禾皮笠等。覆其子不令損壞成熟。是即非情甲胄也。

故一切有情非情皆悉不被此甲冑無全身命如來化儀非此甲冑無利益衆生義也

道場觀事

千葉寶蓮花臺云云凡初地菩薩座百葉二地千葉三地萬葉也依地位階級各增十倍今千葉第二地之報身也謂金剛薩埵者初地菩薩是成延命菩薩故第二地也仍坐千葉云云

問金剛薩埵者普賢因位時受灌頂於大日成果位名金剛薩埵是果而非因何金剛薩埵云初地哉　答金剛薩埵誠果體也然普賢是因位本有也故初地此初地者衆生本有之普賢體也是普賢與薩埵初地二地對揚時事也今不然金剛薩埵望佛果亦是初地也故暫云初地也

問普賢因位薩埵果位也是因果和合可云普賢薩埵何名普賢延命哉　答普賢延命普賢薩埵只同事也西院流普金次第行別尊是因果不二之義也當流普賢延命法全一同也名異義同可知之云云又云覺洞院口訣云千葉蓮第二地菩薩所座也此宗意初地頓極第二地即極滿佛也大勝金剛爲本第二地已上不可有佛也

問千葉事習爾也以此尊爲極滿佛事如何　答金剛智口訣可見之五智聚集云四波羅蜜十六尊爲二十臂云云三世諸佛爲毛孔云云又額心上下爲三世三千佛云云豈非究竟佛乎

問大勝金剛爲本義如何　答諸佛中以佛頂爲最上頂相勝故也此尊祕經說可見之十方淨妙國○最尊獨無比此大轉輪王能摧諸佛頂能攝諸等覺親近爲徐屬文當尊豈非最勝果滿之佛乎普賢延命金剛智口訣也此尊最甚祕經誠文也仍大勝金剛爲本云歟可思之猶云云可受明師口訣已上

問覺洞院御口訣以普賢延命爲證據今延命不備此德歟如何　答普賢延命二臂像白肉色左五股鈴右五峯杵頂戴五佛之寶冠千葉白紅色蓮臺座云云是最勝陀羅尼經說也理性等用之此經說似當流延命像只二臂時名延命法二十臂時不名延命法二十臂時號普賢延命法也二尊雖別廣言儀軌等同故一經中交釋歟故引爲證也云云

問大勝金剛爲本云云其意如何　答瑜祇經云身住千葉大白蓮花文大勝金剛即座千葉白蓮位同今尊故云爾也

或云以千葉寶蓮爲座者第二地座千葉蓮花初地一切衆生本有薩埵內證菩提其義也自第二地修生成佛外迹佛之稱從此立也此教意佛者只第二外無佛也開初地自證功德第二地已上竪示化他成道故第二地化他初成道源也而此尊自證常住法身壽命誠施一切衆生化他根本成佛位也云云

黃金色事

口云身黃金色者即𑖀字不生色也短命天壽歸本生色常住不變延命也又𑖀字第一命遍於情非情故現此色也又云金色理智不二亦白和合色也此尊不二法性大日如來也

持鈴杵事

口云持鈴杵者表金剛薩埵之本身也但普賢延命二十臂十六大菩薩四攝也此二十臂初後五股鈴也以此初後手攝中間今延命以鈴杵二臂二十臂威儀皆具足也五股者上下五凡五聖十界不二表無勝劣雖然五股即是表五智也當胸者胸心也一切衆生皆自心曼荼羅具五智義也左手持鈴者左定是驚覺長眠衆生令知心中本有五智義也但當左腰者腰諦𑖀字本理義也𑖀字者自性𑖀字也實歸本有理智自證十界悉自受法樂也故當腰止驚入自證義也自證故三世常住壽命也

印事

金剛壽命陀羅尼法云二手金剛拳以頭指右押左相鉤安於頂上即誦金剛壽命陀羅尼七遍文

口云次第印文知安是口訣相承也二風相鉤者右風佛界命息左風衆生界命息也是生佛命息鉤結延命義也迷悟一體成就本有金剛界之薩埵爲三世常住壽命義也

句義事
[梵字]歸命 [梵字][梵字]金剛 [梵字][梵字]命壽
此眞言出金剛壽命陀羅尼經名金剛壽
命眞言不空經名延命心呪護摩軌名延
命眞言也護摩軌云於娑婆訶上加爲自
他願增福或延命語或當時心所願安如
是語 略抄
一行宿曜軌云延命眞言唵引麽折羅喩
師 某甲 薩嚩訶左手捻火指空指如持蓮
花右手直延如垂云云
私云常途不用此印也眞言末加句事
是又其證也某甲云云
寶心云餘尊眞言[梵字]下可誦加[梵字][梵字]句其
故經執金剛四天王句皆入此呪見是祕
事也件餘尊者祈延命或藥師或不動焰
魔天等如是尊句末誦之也此尊法中非
所在尊也云云
結胄印事
不空軌云結金剛壽命加持甲胄密印各
以二手作金剛拳以進力右押左相鉤安
於頂上即誦壽命眞言[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]
七遍爲本尊加持然後安額前分手繫項
後也直舒進力旋轉如環下至心上相纏
誦護身被甲胄眞言[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]如繫甲
勢次背後復繫來至臍兩膝腰喉當心二
肩頂前頂後復至額前重繫頂後金剛拳
繫漸垂兩手徐徐而下如垂帶勢如此每
印結繫誦被甲眞言成被甲胄由此加持
故獲得金剛身如金剛不壞離諸災橫見
者歡喜一切人民生大恭敬 文 金剛智軌
云復想金剛薩埵菩薩相好即結金剛壽
命陀羅尼印二手金剛拳以頭指右押左
相鉤安於頂上即誦金剛壽命陀羅尼七
遍安於額上分手繫頂後直舒二指遍身
旋轉如纏甲胄勢甲胄眞言曰[梵字]砧[illegible]反[illegible]
嚩日羅二合欲由加持此印故獲得金剛身
如金剛不壞離諸災橫見者歡喜生恭敬
文
口云壽命陀羅尼者次第中初明也但不
空軌文結處悉聚之今次第結處聊相違
當流之口傳依金剛界之次第結之也先
二拳舒二風相向右風端想[梵字]字左風端
想[梵字]字從二指端字流出青色組當心誦
[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]即順繞如纏糸相結三度次
至背順繞如纏糸相結三度次至右膝同
誦相結三度次至左膝同誦相結三度次
當膝同誦相結三度次當腰後同誦相結
三度次至右肩同誦相結三度次至左肩同
誦相結三度次至喉同誦相結三度次至
頂後同誦相結三度次至額前同誦相結
三度次至頂後同誦相結三度如是當十
二處印少動逆心可當彼彼處次各舒掌
徐從西邊下作垂帶勢是竪首頂也此印
依金剛界次第即從初心練磨之故可用
之必非功能之勝結處次第兩儀軌違之
也亦今次第文少違歟但任行者之意樂
可用何也不苦此結胄印結鎧引合意也
是印法爾不二義也其故六大不和合時
無五智圓滿之義是五智圓備六大無礙
也故理智不二之道理只有此結胄印右
風指[梵字]字大智方便故悲愍衆生下化之
義也左風指[梵字]字是大悲方便故驚覺諸
佛上求菩提下化衆生之義即和合成不
二實義故三轉究竟爲本有常住薩埵也
但左手配大智大悲義常事也即右風指
大智命風左風指大悲命風是佛界衆生
界命息也流出青色組者背色春色東方
發心色也春諸草木等皆青色也是雖非
情猶示存命之色此即金剛薩埵命根延
命姿也二風亦[梵字]字命根也疏十云經中
命者所謂風也風者想也想者念也如是
命根出入息之想 文 此意也又金剛薩埵
者等八識圓明體也八識[梵字]字風輪也風
輪衆生息風也色心中色法也故云命根
體也
問初眞言用[梵字]字結胄明用[梵字]字其依憑
如何 答今加涅槃點故離生老病死怖
畏令得涅槃寂靜堅固常住之命意也壽
命經 不空 云受持念誦每日各三時時別
千遍過現所有惡業因緣短命夭壽山持
此陀羅尼故信心淸淨業障消滅更增壽
命 文 又云現生不轉父母生身獲五神通
陵空自在 文
散念誦事
口云本尊眞言云云是二種共可用之也
但壽命眞言千遍可誦之執金剛眞言出
金剛智壽命經彼眞言曰

唵嚩日羅合二瑜勢吽吽戸乘薩嚩訶
四天王眞言亦出同經
東方天提頭頼吒持國
唵嚩日羅合二瑜勢末羅嚩ヽヽヽ娑嚩合二賀
南方天毘樓勒叉增長
唵嚩日羅合二瑜勢摩蹬儗ヽヽヽ摩蹬儗
儞輸摩輸謀娑嚩合二賀
西方天毘樓博叉廣目
唵嚩日羅合二瑜勢者理ヽヽ者理隷娑嚩合二賀
北方天毘沙門多聞
唵嚩日羅合二瑜勢濕吠帝ヽヽヽ濕吠多隷理娑嚩合二賀
私云。初皆加延命句。是祕事也
問。降三世執金剛四天王同加誦之義如何
答。是今經對告衆故。加用之也
問。御加持呪用降三世呪由緒如何　答。餘尊法必不用本尊呪事多之也。降三世
此法結界明王亦部主也。勸修寺等流仁王經法本尊般若菩薩也。御加持呪用不動呪。是不動部主故也
問。降三世呪何呪乎　答。例大呪也
迎請　大鉤召印明
結界　降三世印明
字輪觀　五大也
護摩事
不空軌云。若作息災延命法者。面向北坐。當作圓壇。觀諸聖衆悉皆白色。身著白衣。

供養白食。諸供養具一切皆白色。燒沈香。若作增益富饒法者。面向東坐。身及身衣服幷及供養食菓器物。一切黃色。燒白檀香。若作調伏法者。面向南坐。身及本尊衣服供具。一切盡皆深青黑色。燒安息香。若作敬愛法者。面向西坐。身及本尊衣服供具。一切盡皆赤色。燒蘇合等香文
此法雖通四種法。付增益修之也。延壽命增益義也
部主降三世
問。以降三世爲部主。金剛部教令輪身故歟。將又此尊同體義歟。如何　答。此法以降三世爲習。即除遷流無常義也。彼根本印二地相鉤。二地即𑖮字也。大日經𑖮字第一命文。故此二地者。即以衆生界之命鉤結佛界之命。成三世常住壽命義也。二風鉤亦命息也。以生續佛意也。是深祕口傳也
自加持　大印明如金剛界
召請　同印明
以右頭指三召之。加召請句四攝明
供物
唵遜婆儞遜婆吽嚩日羅吽發吒加增益句
撥遣　準召請
以右頭指三撥之。加撥遣句
本尊段
自加持
印。二手金剛拳。仰並二頭指。相鉤當心

召請
外五股印。以右頭指三召之
同本尊眞言。加召請句四攝明也
或大鉤召印本尊呪云ヽ
諸供物　同眞言。加增益句也
加持物　如供物
撥遣　準召請撥之
諸尊段三十七尊
世天段
如常執金剛神四天王等誦壽命經所説之各別呪加供之。七曜二十八宿後供之也

白寶口抄　普賢延命法上

本書事

一切如來金剛壽命陀羅尼經一卷
金剛智譯。梵釋闕本。智證請來。今在錄
中載之
金剛壽命陀羅尼經一卷
不空譯。大師。智證。圓覺
金剛壽命陀羅尼經一卷
內云。一切如來金剛壽命陀羅尼經。不
空譯。貞元新入目錄
私云。前件金剛智及不空兩本今見行
世。而此錄中以爲一本者非也
佛說一切諸如來心光明加持普賢菩薩
延命金剛最勝陀羅尼經一卷
不空　運
敍錄云。一切如來心光明加持普賢菩
薩延命陀羅尼經一卷　不空三藏譯
此同先譯壽命經同本異譯也。四紙
一切如來普賢延命經一卷　敍
敍錄云。普賢菩薩延命金剛最勝陀羅
尼經一卷（不空譯 四紙）
護命法門神呪經一卷
貞元　圓覺　梵釋　運
續古今譯經圖記云。護令法門神呪經。
菩提流支譯。沙門行感等同譯。沙門戰
陀婆羅門李無谄等譯語。沙門處一等
文

壽延經一卷　梵釋
佛說招魂經一卷（在梵釋錄中闕本今載之）
金剛壽命念誦法一卷
內云。陀羅尼念誦法（不空譯）貞元新入目
錄。圓覺海列外題。仁珍列內題云。金剛
壽命陀羅尼經念誦法。珍錄云。金剛壽
命念誦法一卷。仁錄又無經字
梵字金剛延命眞言一本　仁
護摩放生儀軌一卷
或云儀軌法。貞元。圓覺。梵釋
或人云。此儀軌不可入延命法歟
諸佛集會經一卷
天台所用也
金剛智口訣一卷　唐書云々
惠什云。大師御作云々　小野僧正用之
給。或仁和寺祕書云々　惠什本
法三宮次第一帖
石山內供釋一帖
此法生起事
儀軌云（不空）毘盧遮那如來。於色界頂第
四禪成等正覺。卽下須彌山頂。於金剛寶
樓閣。一切如來雲集前後圍繞。所謂金剛
界輪。降三世教令輪。遍調伏輪。一切義成
就輪。如是四輪從毘盧遮那心出。一々輪
皆有三十七聖者。依一切如來請。欲轉法
輪時。卽入三摩地。觀見大自在天剛强難
化執持邪見。非我寂靜大悲之身堪任調
伏。卽入悲怒三摩地。從胸臆間現出五峯
金剛大菩提心。流出四面八臂威德熾盛
降三世身。遍禮毘盧遮那及一切諸佛。唯
願世尊。樂於我何所作。爲（カナナヤン）佛。告降三世。汝
降伏彼難調伏大天等。令悉歸依諸佛法
僧發菩提心。唯大天恃威德而生拒敵。降
三世種々苦治乃至於死。左踏大天。右踏
天后。於是毘盧遮那入大悲怒三摩地已。
卽說金剛壽命陀羅尼。便入金剛壽命三
摩地。乃結印加持魔醯首羅天王。天王還
後得甦。更增壽命歸依諸佛。發菩提心灌
頂受記。證得八地位。（取意）

勤修先跡事

承保（白河）二年十月九日。於高陽院殿修之。法
印覺尋號法性寺座主。伴僧二十口。開白
行幸云々
或記云。此時初修之云々　可尋之
承曆（同）四年六月十八日。覺尋依宣旨修之
承保（白河）三年十月二十八日。天台座主良眞
修之
承德（同）三年十月十七日。良眞修之
已上四箇度白河院
長治（堀河）二年四月二十三日。於尊勝寺觀音
堂修之。蘭城寺權少僧都長覺
同二十七日於同道場修之。延曆寺法印
賢暹兩人共。仙院奉爲主上御除病造立
丈六像被修之
長承二年六月二十四日。於法勝寺被修
之。仁和寺法親王覺法
或云。東寺勸修之初度歟云々
承德二年六月二十四日。卷數有之。依院

宜於鳥羽殿修之 東寺始歟
私云二箇度之日記若混亂歟不審也。可尋之自爾以降東寺天台勤之先跡雖多不遑記云〻
建久六年八月中宮御産御祈法務僧正覺成修之伴僧十六口無不斷經云〻
承久元年九月五日於水無瀨殿廣御所修之僧正成賢伴僧二十口被勤修之時作法等光寶記之云〻

勤修日事

普賢延命經云依月一日八日十五日建立道場文 金剛壽命念誦法云 軌別本 若能於三長齋月或自本生日作是供養能除災難增益壽命國土安泰無諸災疾風雨已時一切賢聖擁護其人文
金剛壽命陀羅尼經法云 不空 若能於三長齋月自生月乃至生日作是供養能除災難增益壽命具大福智勝願圓滿行來於入宮位高遷富饒財寶皆悉稱意文
私云山王院云三長齋月者謂正五九月也故法臺云正月是衆生現生之初五月是興感之中九月是欲藏之始又世傳云天帝分月判四天下正月南天二月西天三月北天四月東天五月南天乃至九月還至南天雖未見正教深有其理文

名字事

[梵字]
梵號 [梵字]日羅目佉三昧耶薩怛[梵字]
密號 眞實金剛
石山內供普賢延命釋云此菩薩有三名。一普賢延命普是遍一切處義賢是最妙善義謂菩提心所起願行身口意悉皆平等遍一切處純一妙善備具衆德故以延命梵云[梵字]日羅者漢言金剛卽金剛者一切如來本有不壞之智一切衆生自心理所又有稱智雖沒在生死淤泥經無數劫而不朽不壞摧破諸煩惱如金剛雖久埋地中而不朽不壞摧破諸怨敵固物故以爲名瑜曬者漢言壽命喩者乘義曬者鈍義鈍義者猶如木石無所識知無所觸受義也故大品云般若無知自性鈍故乘彼金剛自性鈍故離世間之怖畏以壽命長遠也譬如不朽之木不寶之石籠在幽谷之地自去人倫之用二者大安樂不空三昧耶眞實菩提者大曼荼羅義述云蓋表諸佛普賢之身周遍器世間及一切有情世間以其無邊自在理常休寂不妄不壞故有是名也三昧耶者平等本誓義此菩薩從普賢身流出大智大悲發起平等本誓大利益安樂一切衆生眞實不空故得是名矣梵[梵字]依恐深秘不釋義理大底見三者名金剛薩埵者金剛義如前釋薩埵者梵語略也具足應云摩訶菩提薩埵釋論云菩提名諸佛道薩埵名衆生或名號勇心是人盡欲得諸佛功德其心不可斷不可破如金剛山是名薩埵復次此人心能爲大事不進不轉大勇心故多衆生中起大慈悲成立大乘能行大道得最大處能說法破一切衆生大邪見大愛大我心等諸煩惱故名爲摩訶薩埵云〻是勇心之義也阿闍梨云索哆者是忍樂修行堅持不捨義也大日經疏云就瑜伽宗薩埵略有三種一者愚童薩埵謂六道凡夫不知實諦因果心行邪道修習苦因戀著三界堅執不捨故爲名二者有識薩埵卽二乘也機覺知生死過患自求出離得至涅槃著保化城滅度想於如來功德未生願樂心數故以爲名三者菩提薩埵無上菩提出過一切臆度戲論種〻過失是一向純善白淨微妙不可譬類之義卽是衆生本性不思議心也能忍如是成道事願樂修行堅固不動故名菩提索哆矣如是義理不可窮盡對擧一隅以示三方今云金剛薩埵有三種名一者金剛薩埵二者金剛手三者執金剛初云金剛薩埵者灌頂名號具如上釋次云金剛手者又是灌頂號也理趣釋云此菩薩本是普賢從毘盧遮那佛二手掌親受五智金剛杵卽與灌頂名之爲金剛手矣復執金剛杵掌持金剛與手執義同故大日經中此二名互出也此菩薩執金剛杵常侍衞佛故爲名舊翻云或云金剛密迹或云金剛力士是皆一大士差別名號也文
問延命與普賢延命同異如何 答延命法只普通延命菩薩法是小御修法也普

賢延命法大法也。凡延命普賢金剛薩埵四尊。大體是同。普賢者因位名。此尊受灌頂於大日。後手授五智杵以來。號金剛薩埵。故持鈴杵也。是三十七尊中金剛薩埵一尊也。此薩埵入延命三摩地時。號延命菩薩也。又此延命菩薩乘四頭象。具足二十臂。持十六大菩薩四攝三形。而具足三十七尊。此體住本不生際。故三世常住內證延壽德也。是名普賢延命。普賢者因位。延命者果位也。故普賢延命因果不二一體尊也。仍猶爲深祕也

又云。既尋實體四尊雖同體。約別相是四尊〻差別。謂普賢因位。是理身也。金剛薩埵果位。智身也。此智身薩埵之所變延命菩薩也。理身普賢之所變普賢延命也。本身既理智二身也。故末身又可有兩用也。開之今爲四尊。但以用歸體。只普賢金剛薩埵之理智二尊也。亦合理智攝一心時。卽大日一尊也。是卽行者一心。亦衆生一心也。智心上假立命根名延命菩薩。理心上假立命根號普賢延命也

問。何不云延壽名延命乎　答。俱舍云。逝持云壽。一期爲命文故知此法延一期爲祈長命。名延命也

問。普賢入延命三摩地。其證如何　答。普賢延命經云。爾時會中有普賢菩薩〇諸佛加持宣金剛陀羅尼乃至世尊〇召集十方世界恒河沙諸佛滿虛空中〇以光明照觸普賢乃至得諸佛心印〇身毛孔放無量微塵等數光〇卽說呪曰文

凡延衆生命事。不及一佛力。仍之釋尊彌指召集十方一切如來。一切如來咸皆助我說。普賢菩薩幷一切如來一心異口同音說延命神呪。三世三千諸佛。以骨肉二十諸尊本誓。爲所持摧短命業。是名普賢延命法也。貞觀寺傳云。卽普賢也。普賢菩薩爲延命所現身也。三十七尊一聚合身。普賢延命大願菩薩云〻

集會經云。世尊告一切衆生。若男若女若長若幼皆爲種〻大怖所纏。謂生老病死。然於其中死怖一種最難除遣。我今爲汝說除遣法文此諸佛集會經提雲般若三藏譯也。說除病延命法。作二十餘小壇燒種〻貴香也

十卷抄云。叡山人師依此經作私記。號普賢延命法。道理不明。其所以者。金剛智不空等三藏譯壽命經法及普賢延命陀羅尼經。專依彼可修行也。何故用顯宗三藏所行法乎。若無金智廣智所譯儀軌諸尊者。可依玄奘寶思惟等顯宗三藏譯軌也已上

私云。承曆四年六月十八日。於大裹金剛壽院法印覺尋勤修之。于時法性寺座主也。伴僧二十人。其內大衆十二人。中堂衆八人也。大壇上方一肘小壇二十壇立之。彼次第號如法延命法也。其作法覺禪抄普賢延命法與出之也

種子事

口云。以𑖧字爲延命菩薩種子。以𑖧𑖲𑖾字爲普賢延命種子。是一往義歟。不空軌云。當觀𑖧𑖲𑖾字〇成大金剛壽命菩薩文是延命菩薩也。同軌云。𑖧𑖲𑖾字是普賢延命種子也文故知二尊雖別。眞言儀軌等同故。一經軌中交說也。又當流延命菩薩用𑖧𑖲𑖾字。普賢延命用𑖧字事有之。石山道場觀用𑖧字。又妙抄又說云𑖧文凡雖有二法之名。實是一尊也。本說分明也。但正流口傳只任師傳相承爲本。𑖧字爲延命菩薩種子。𑖧𑖲𑖾字用普賢延命種子。𑖧因義也。二臂延命者是初無點字也。𑖧𑖲𑖾字因行證入之次第轉證點也。是二十臂十六生轉勝像用涅槃點也。𑖧字者諸乘不可得義也。乘者運載義。運載者延長義也。卽從近至遠意。運衆生短命致長遠壽命義也。故此尊三世常住不變之體也。三世者損減有爲𑖄字義。常住者𑖧字。字義不變者〔梵字〕字涅槃堅固寂靜義也。以一切衆生三世損減壽命。乘如來常住壽命。住堅固寂靜。故以𑖧𑖲𑖾字爲種子也。義釋云。釋迦如來久遠壽量皆在衆生一念心中文是卽於一切衆生四相遷流一念心中得如來久遠壽量也。是以智證大師以此尊爲法花本尊。謂𑖄損減義卽短壽。是迹門壽量。𑖧贊乘卽長壽。是本門壽量。次生身短壽。見報身長壽。長短融卽是法身壽量也。故𑖧𑖄兩字化報二身壽量也。字義門時長短俱不可得。故法身壽量是三身金剛壽命也。疏十云。

ヤ字是乘也。此乘者速疾無比也。四大象、生老病死四苦。即[梵字]字損滅也。是表界內生身無常壽命。千葉蓮花、淸淨不染德。即[梵字]字寶乘義。表久遠實成報身壽命尊。形上中下支分、三世常住法體也。甲冑、守護義也。仁王經陀羅尼釋云。[梵字]字者一切乘無所得。若瑜伽觀智相應、證得圓成。於諸乘中教理行果悉皆得眞如法性 文

私云。智證釋[梵字]字也

種子異說事

妙抄云。種子[梵字]。三摩甲冑。又說云[梵字]。又說。（大御室說）[梵字]三摩五股云〻 授心抄云。[梵字]字三形甲冑。祕中深祕也。[梵字]三形五股。普通也。[梵字]五股。深祕也。經[梵字]字第一命、說之故也云〻 胎藏界遍智院大安樂不空身種子。或[梵字]或[梵字]或[梵字]也。是普賢延命同體故用之也。石山釋云。種子有五種。一[梵字]字。二[梵字]。三[梵字]。四[梵字]字。五[梵字]字云〻 字義可見彼釋也

口云。妙抄[梵字]字五股者。金剛智口訣曰。八葉座上有命字[梵字]成五智杵。轉成本尊 文 此意也。[梵字]字、羯磨會金剛薩埵種子。即涅槃點、因行證入之次第轉證也。十六生初故經十六大生運多劫壽命義也。[梵字]字即薩埵之心也。五股彼三形也。石文抄云。[梵字]字五股云〻 是薩埵種子三形也。[梵字]字是識大種子。故用之歟。彼抄云。師傳云。[梵字]字破有空二執字也。破二執叶中道也。衆生依執心生病。依病受死。空有二執者衆生罪根本也。依罪人者短命也。中道性者諸佛法命。五智根源故。五股金剛者。五部諸尊之智印。諸佛皆從此生給。以一佛一菩薩力難延衆生之命。五部諸尊法界諸佛。以五智金剛摧短命業。是延命法也

三形事

甲冑如來之大慈大悲義。著此甲冑。於生死不中短命怖畏之箭。一切衆生發大慈大悲。能除無常遷流之惡鬼。令成佛身常住壽命義也。疏第九云。次說金剛鎧眞言者。爲莊嚴金剛薩埵身故。行人已發金剛誓願。欲爲一切衆生摧滅諸障故。以寂融精進被服金剛甲冑。且如六波羅蜜。一〻如實相。皆如金剛不可破壞 文 又云。以被如來金剛甲故。旋轉六道出生入死。一切煩惱業苦所不能傷。若就淺略釋者。由行人以此眞言自加持故。一切諸天龍等見。皆同於金剛薩埵身。遍體皆被金剛甲冑。堅密無際光如猛焰。是故一切爲障者皆不能傷也 文 又云。次明甲義。若法是造作故所成當知。但有假名。從緣遷變。尚不能自固其性。況能蔽捍六塵利箭耶。今觀金剛體。無盡莊嚴皆悉離諸造作。是故堅固不壞。百非所不能干。是故名爲金剛甲冑 文

私云。甲冑事如延命法。故不委細也

道場觀事

口云。次第云。須彌山頂云〻 金剛智三藏普賢延命口訣云。須彌山頂有[梵字]字。變成七寶殿堂。其中有[梵字]字。變成八葉蓮花 文 是大日如來於色界頂成正覺。即下須彌山頂說此延命法。故觀須彌山頂也

五千群象事

次第云。五千群象負一大金剛輪。其輪上有四[梵字]字。成四大象 文 普賢延命經云。千葉寶花下有白象王。象有三頭。鼻卷獨股杵。各具六牙。其象四足踏一大金剛輪。輪下有五千群象。各負其輪 文 金剛智口訣云。千葉寶花下有四大白象。其象各向外方。立象頂上有四大天王 文

口云。五千群象事出普賢延命經。先象者西天乘物以象爲奇妙。有大力不驚動故。相應常住不變之延命事也。五千群象者五行義。千舉滿數。各〻持千力保一大輪命根也。上四象即生住異滅四相。於命根上遷流故。頭上立四天王。除生老病死之四苦。能守命根義也。或象金剛部乘物也。大力不動獸也。即表煩惱體故定義慧必住定故也。深祕義云。象婬欲熾盛大力強盛者。一切衆生此熾盛三毒同時斷。成就故。荷負持云者。建立成就義。成就衆生事。不二行位生死重障衆生。荷負故。重擔者。普賢經、焰浮提人三障重故。以智慧力化乘白象 文 象五千表五根本之煩惱。千、枝末之隨煩惱義也。古譯仁王經云。手持五千劍輪 文 五千輻輪表摧五千惡也。今五千象摧五根本煩惱也

實任云。五千群象習百八也。表百八煩惱。變成百八金剛體歟云〻 或云。五千群象、

上四象衆德歟。普賢經云。隨大象行擧足下
足。生七千象以爲眷屬云云
私云。裏道場觀云。白象王以七千象爲
眷屬云云。若依普賢經歟
口云。付象有異說。四頭象無說所。師傳也。
其相承者。惠果。大師。眞雅。源仁。益信。法皇。
寬空。寬朝。濟信。如是相傳也
又三寶院云。天台本一身四頭象。小野僧
正所持本四頭象。象頭立四天王云云。勝
俱胝院云。四頭象祕說也云云。但四頭表
除衆生生老病死四苦也。普賢延命經。白
象王有三頭文。是一心三頭象也。三頭是
表老病死三苦。一身是表生也。自宗卽身
成佛義。生體本分段之身也。搓此體成佛
體故。只除老病死三得不壞身也。仍除生
餘三有爲也云云。或三頭表生老病生刹
那故除之。小乘經中釋生異滅不立住。是
凡愚刹那。云住事。爲令知也。或三頭表生
老死。十二因緣時云生老死。是三有爲義
也。或三頭壽煖識三也。俱舍云。壽煖識三
法也云云。或三頭壽命色力之三也。經云。
壽命色力皆得成就云云
或畫像本。三象各別合尾後立之。十卷抄
等圖之也。是未見本文也云云
或云。智證說云云。此三身三頭例如四頭
四身。三身表老病死之三苦。除生何除生
苦。雖生。苦刹那苦也。仍可除之也。二十臂
像乘四箇白象。金剛智口決也。四象向四
方合尾。宛如十字也。表生老病死四苦。卽

四象頭上立四天王。表對治生老病死之
四苦。除此四苦成金剛壽命義也。集會經
云。世尊告一切衆生善男善女若長若幼。
皆爲種種大怖所纏。謂生老病死。然於其
中死怖一種最難除遣。我今爲汝說除遣
法文

以鼻卷獨股杵事

口云。無金剛智口訣。說普賢延命經也。象
鼻卷獨股者。獨股杵者須彌山也。帝釋所
持之獨股杵是持須彌山習也。卽帝釋住
須彌山。表彼所居主也。今此須彌山所居
之道場也。故彼象又持所居意也。報恩院
僧正云。獨股須彌山也。無熱池邊有大象。
帝釋戰修羅時乘彼象。象拔大山打破修
羅之軍云云。意被大誓之甲冑降伏天魔
惡類。爲成三世常住之正覺乘彼象歟
問。何故以鼻卷之乎　答。或云。以五根配
五佛之答。或云。以五根配五佛之時。以鼻
根爲無量壽。若第六意識安樂之時。自鼻
氣出成命根。獨股者三世常住大日獨一
法身三昧耶形也。是故以六識無常命息
卷常住大日獨股。則是常在靈山壽量久
遠實成自受用身也。又此尊所座之千葉
蓮花是卽法身成道儀式也。智證釋云。遠
成近成皆是方便。此果詮量正在報身云
云。以此等習。此尊爲法花之本尊云云。又
云。大壇卽五佛三摩耶表示也。其中以五
色系爲彌陀。以橛爲寶幢佛。是獨股也。東
方阿閦智自性身也。禮懺經云。自性身阿

閦佛文是故以無常五色命息卷常住智
性獨股意也云云
私云。鼻者五藏之時肺藏。肺五行之時
金也。故卷金剛杵歟。金剛杵者獨股摧
破一切怨敵義也。帝釋執金剛杵摧破
修羅軍。又金剛力士等持金剛杵退魔
障器杖也。今金剛杵摧破生老病死之
四苦難。卽成金剛不壞之體義歟
又肺藏鼻也。[梵字]字卽鼻聲也。此[梵字]字能
破空有二執。破二執故中道義也。凡愚
必依執心生病。有病故受死。故短命也。
中道一實是諸佛慧命也。表此慧命實
體。卽獨股金剛也。五股五智金界根源。
五部諸尊之智印也。三股三部胎藏根
源。佛蓮金諸尊之理印也。此兩部諸尊
根源。不二一體之獨股杵也。仍以一佛
一菩薩等力。延衆生之壽命。德廣大也。
況以兩部諸尊聚集之慧命金剛杵摧
破衆生短命之業。於令成三世常住惠
命乎。誠是延命法甚深也云云

四大天王事

普賢延命經云。爾時四天王等。乖佛加持
助普賢菩薩延命。各立誓言。娑訶世界南
瞻部州但有此經法流行之處。我等四王
卽爲結護令無天橫。如有此經法淸淨道
場。如不降赴願。我失此威光損我果報退
失菩提心不得解脫文
金剛智口訣云。有四大白象。其象各向外
方。立象頂上有四大天王向外方。立誓護

世界東方持國天王其形忿怒露齒首髮聳上猶如夜叉髮際有金環身色綠青著金剛甲冑左手五指端微曲恰如持物右手執刀橫胸臆前刀下首左如切物勢南方增長天形如前但身色赤火不露現齒二手外縛二大指並立當心前西方廣目天其形如此但身色白二手腕相交右押左持刀索（或不持之）北方多聞天身色黃金頭冠上有赤鳥形如金翅鳥天身著甲冑帶刀左手持寶塔右手執三股戟文

口云四天王誓護世界故儞藍等立四天像是守護義也殊助延命大願各立誓願爲結護故此法相應也

深祕云四象者表生老病死之四苦是亦生住異滅之四相遷流也其像頂有四天王表四方四季即四天身色四季之色即鎭護四相遷流之無常衆生身命令安穩金剛善神也此天亦四大種也四大調和之時諸根安穩泰平也安穩時壽命亦長遠也皆是心府四大和合堅身體天不和是壽命不全佛菩薩亦具足四大爲表其義安置四天王也金剛界成身會四角圖半出之四大神此義也其種子□□□□也可知也云云

其次云高野山人子被噉狼死親悲歎之

問大師以蘇生呪加持之給時即蘇生也

其眞言□□□□也可祕之云云

實心云□□□□是延命呪也云云 符準

問五大中除□字依憑如何　答四大調和成無相大空故用四大呪許也

問無相大空何延命乎　答密教大空者不似諸教之空無相不改諸相當體大空故一切相也一切相即大空常住不變故是金剛壽命也

□字幷□字等事

次云其象之上有□字成千葉大寶蓮花王其上有□字成圓明淨月輪文

普賢延命經云坐千葉寶花文

金剛智口訣曰其中有□字變成八葉蓮花華上有四□字成四大象象上有□字成千葉大寶花王座其上有□字成圓淨月輪輪上有□字成八葉蓮文

口云□字即□□心也是成本性清淨心蓮花心蓮開敷故顯九識命德□字本初不生故又無滅是不生不滅字成月輪此月輪性中有十六分大生諸佛及衆生本命即一切如來金剛命德之諸佛出生根本也

問千葉大寶花文裏道場觀八葉云云相違如何　答千葉釋幷口訣文分明也但八葉金剛智口決也故共出之歟

問蓮花色如何　答既千葉大寶花云云是七寶蓮花也法三次第云坐七寶蓮花云云　授心抄云千葉白紅色云云　胎藏圖云肉色二十臂持金剛界十六大菩薩四攝三摩耶形首戴五佛冠坐赤蓮花文是大安樂不空身事也若白紅色者此赤色事歟

大師云八葉白蓮云云　但是二臂尊白色坐白蓮花也胎藏圖肉色坐赤蓮是依正共同色也云云

三世常住〇智身事

金剛智口訣云金剛壽命薩埵智身者五智聚集而爲大樂金剛薩埵以四波羅蜜十六大菩薩而爲二十臂以五分法身而爲寶冠內四供而爲禪悅外四供而爲法喜四攝方便三世諸佛而爲毛孔額已上過去千佛心已上現在千佛心已下未來千佛以此號三世常住金剛壽命薩埵智身成三世三千佛身此三世佛身聚集在現在一身故云三世常住也又四行菩薩文殊過去佛觀音現在佛彌勒當來佛普賢三世常住佛也云云

其形如滿月童子事

普賢延命經云我此延命法先須彩畫普賢菩薩如滿月童子形文

口云滿月童子者八歲云嬰孩十五歲云童子也仍十五日月圓滿如無闕減滿月只肥滿義是即圓滿端正之童子形貌可觀之也故云其形如滿月童子也禮阿難文云面如淨滿月文龍樹十二禮云面前圓淨如滿月文又三十二相面輪端正滿月相文此等皆其證也靜遍云滿月童子者是生形也常小不老云生老病死中生形置老病死除也

身黃金色事

金剛智口決云此尊通身黃金色文

口云。此法就增益修之故。黃金色尤相應
也
聖禪云。寛遍僧正本尊二十臂像肉色也。
於忍辱山拜見之云々
此僧正本尊胎藏大樂不空菩薩也。依彼
說歟
祕藏記云。大安樂不空金剛眞實菩薩白
肉色。寶冠在五佛。有二十手。各持十六四
攝三昧 文
文泉房云。二臂像白色云々
戴五佛寶冠等事
普賢延命經云。五佛頭冠。右手持金剛杵。
左手持召集金剛鈴契。鬘縧緩帶〇於菩
薩身放百寶光。光外畫白月輪。衆彩莊嚴
文
金剛智口決云。此尊通身黃金色。著五智
寶冠。具足二十臂。而執持十六尊幷四攝
三摩耶幖幟（右方薩王愛喜寶光幢笑鉤索 左方法利因語業護牙拳鎖鈴）被
殊妙輕衣。鬘縧緩帶 文
又云。言金剛壽命薩埵智身者。五智聚集
而爲大樂金剛薩埵。以四波羅蜜十六大
菩薩而爲二十臂。以五分法身而爲寶冠。
定十手掌。慧十手掌。各々每手十波羅蜜。
內四供養而爲禪悅。外四供養而爲法喜。
四攝方便三世諸佛而爲毛孔。額已上過
去千佛。心已下未來千佛。以此號三世常
住金剛壽命薩埵身 文
私云。前文十六大菩薩與四攝也。後文
四波羅蜜與十六大菩薩也。兩文相違。

今次第依前說歟
口云。普賢延命經所說尊二臂也。持鈴杵。
五股初薩埵三形。鈴終鈴菩薩也。故持初
後三形攝中間十八尊。五祕密軌云。金剛
薩埵住大智印。薩埵大智者。從金剛界至
金剛鈴菩薩。以三十七智成自受用他受
用果德身 文 是初杵終鈴持之。卽攝三十
七尊。是金剛薩埵也。故二臂延命二十臂
延命。只開合異也。兩身共三十七尊聚集
身也。依經說天台等用二臂尊。東寺流多
分依金剛智口訣用二十臂尊也。但理性
院寶心如天台用二臂尊。授心抄云。普賢
延命像乘三頭象。三頭大象下有一金輪。
金輪下有五千群象。二臂尊像白肉色。左
五股鈴。右五峯杵。頂戴五佛寶冠。坐千葉
白紅色蓮花鬘。是最勝陀羅尼經所說也
云々 文泉房云。不空三藏傳云。二臂尊。左
鈴右五股。所乘象三頭象下有大金輪。輪
下有五千群象云々 薩埵初位也。付之行
之者。境上有圓明月殿。月殿中有五千群
象。群象上有大金剛輪（千輪第二地能化故）大金剛輪
上有三頭大白象。白象上有[梵字]字。成白蓮
花（千葉如先故）蓮花上有本初不生[梵字]字月輪
（成月輪先觀後觀蓮花也）之。白蓮花上有[梵字]字成五股金
剛杵（虛空法界諸佛皆此金剛中來入）金剛杵變成金剛薩
埵身。著五佛寶冠。左鈴右五股。白色也。四
大天王圍繞云々
私云。諸師用二臂像。爲才覺出之。當流
以二十臂爲習。二臂像經說上非不用

之。延命法本尊二臂像。但不乘象。以之
爲異。但餘流師延命法乘象。是今二臂
普賢延命菩薩也。如是流流差別不始
于今。何可和會哉
石山釋云。以知一切諸佛菩薩所有二世
之弘誓。皆悉普賢願海矣。頭冠安五智如
來。頂戴盡空法界諸佛之行願。焉身分備
四五之手掌。荷擔佛刹微塵菩薩之悲智
焉 文
口云。二十臂尊。三十七尊皆入延命三摩
地。謂寶冠有五智如來。四波羅蜜攝四智。
十六大菩薩所持物分明也。此十六大菩
薩配當十地。尋十地時量。二阿僧祇劫也。
故一々菩薩各持倶胝百千大劫壽命。故
名十六大生。此菩薩立延命大願。以長壽
安樂受與持者。以之爲今此菩薩本誓也。
喜鬘歌舞內四供攝禪悅。香華燈塗外四
供攝法喜。故八供自然可攝法喜禪悅食
也。四攝菩薩。鉤衆生去出命根魂魄召鉤
也。索魂魄結縛也。鎖魂魄令堅住也。鈴魂
魄令還生歡喜也。此外二十手掌各々每
手攝十波羅蜜。額已上攝過去千佛。心已
上攝現在千佛。心已下攝未來千佛。以三
千諸佛爲毛孔。或爲皮肉骨。是現世悉地
中延壽殊強勝也。故悉地中大悉地也。以
一佛一菩薩力此事難令成就。故聚集多
佛多菩薩等成一身。延衆生短命業。成遍
身堅固悉地也。卽本尊行者施主三業平
等一體可觀之也。如是修之時。延衆生命

自在無礙也
又云。次第裏書道場觀。又名大樂金剛不
空眞實。總攝五部諸尊云〻此以大安樂
不空菩薩號普賢延命。此菩薩於施主授
無病長壽安樂太平富饒快樂。故稱安樂。
此菩薩授與安樂。遙超過人天安樂。故號
大安樂。如是殊勝利益必定授與不空。故
稱不空也。此尊居胎藏遍知院。彼院一切
佛菩薩等總位也。故於胎藏爲攝金界三
十七尊。居總位佛菩薩中也。故此尊三世
諸佛總體。兩部不二一體尊也
問。道場觀終無之。如何　答。具足二十臂。
右薩王愛喜寶光幢笑鉤索。左法利因語
業護牙拳鎖鈴。兩執持各〻三摩耶。觀已
上過去千佛。心已上現在千佛。心已下未
來千佛。以之名三世常住金剛壽命薩埵
智。身四大天王金剛部諸大眷屬前後圍
繞云〻如是可觀續也

白寶口抄　普賢延命法中

印事
金剛壽命陀羅尼法云。次結金剛壽命加
持甲胄密印。各以二手作金剛拳。以進力
右押左相鉤。安於頂上。即誦壽命眞言如言
次第七遍。爲本尊加持文
口云。次第印。二頭指仰並云〻是口傳也。謂
二手金剛拳。金剛壽命堅固義。二頭仰並
鉤結。頭指是風也。風者命根體。右本尊命
根。左衆生命根。故以本尊命根攝衆生命
根。行者命息續佛壽命。故成延命義也。又
此印。舉頂上者。甲胄觀念。但今次第鉤結
當心也。是二頭指鉤結甲義也。二中指已
下胄也。故甲胄印也。結印誦明時。著金剛
堅固甲胄。可觀不老不死也
句義事
金剛　壽命也
此眞言名金剛壽命眞言。護摩軌名延命
眞言。但瀧作囉。賀作訶也。於娑婆訶上加
爲自他願增。或延命語。或當時心所願。安
如是語文不空經幷軌出之。又金剛智經
幷普賢延命經大隨陀羅尼末有之。諸佛
集會經無之也
一行宿曜軌云。延命眞言。唵一摩折羅喩
勢来耶薩嚩訶。是其證也
壽命經云不空若有善男子善女人。受持念
誦每日三時別千遍。過現所有惡業因緣
短命夭壽。由持眞言故。信心淸淨業障消
滅。更增壽命。若有修習三摩地者。現生不
轉父母生身。獲五神通陵空自在文普賢
延命經云。若有善男子善女人。怖畏夭橫
非命。及不祥事。即以沐著新淨衣。燒香散
花持戒延命心眞言。即得增長壽文又云。
或別持此陀羅尼。或畫普賢延命像。作此
方法。依月一日八日十五日。建立道場燒
四十九燈。花香菓藥各置十六器散於壇
上。合掌禮拜高聲詠此陀羅尼。及懺悔往
昔。不墮三惡道。不捨於此身獲得金剛壽
命。更不輪迴文又云。別持是陀羅尼滿十
萬遍。即獲壽命。病者即於夜夢自見殊境
界文軌云。業障消滅更增壽命。能除災難。
國土安泰風雨順時。不轉生身獲五神通
文石山釋云。世出世願。不老不死願也。所
謂延命願也。聖位經云。從菩提心出金剛
光明。遍十方令衆生頓證普賢行。又由薩
埵加持故。剎那猛勇心頓證無上菩提取意
同經云。金剛薩埵普賢菩薩。即一切如來
長子。一切如來菩提心。一切如來祖師。故
一切如來禮敬金剛薩埵云〻此三摩地名
爲一切諸佛。此法能成諸佛道。離此更別
無有佛。是自性身不生不滅量同虛空。則
是遍法界身也。以三十七智成自受用他
受用果德身文云〻
又印印結胄
口云。此印不依儀軌等。付金剛界次第結
之。是當流相承之口傳也。先二拳舒二風

相向。右風端想[梵字]字。左風端想[梵字]字。從二指端字流出青色組。當心誦[梵字]順繞如纏糸。相結三度。次至背順繞如纏糸。相結三度。次至右膝同誦。相結三度。次至左膝同誦。相結三度。次當臍同誦。相結三度。次當腰後同誦。相結三度。次至右肩同誦。相結三度。次至左肩同誦。相結三度。次至喉同誦。相結三度。次至項後同誦。相結三度。次至額前同誦。相結三度。次至項後同誦。相結三度。如是當十二處。印少動。運心可當彼ゝ處。次各舒掌徐從兩邊下。作垂帶勢。是堅首顯也。

私云。金剛界從初心練磨之故用之歟。必非功能勝也。

不空軌云。次結金剛壽命加持甲胄密印。各以二手作金剛拳。以進力右押左相鉤。安於頂上。即誦壽命眞言[梵字]七遍。爲本尊加持。然後安額前。分手繫項後。直舒進力旋轉如環。下至心上相纏。誦護身被甲胄眞言[梵字]。如繫甲勢。次至背後復繫。來至臍兩膝腰喉。當心二肩項前項後。復至額前垂繫。項後金剛拳繫漸垂。兩手徐ゝ而下。如垂帶勢。如此毎印結繫誦被甲眞言。成被甲胄。由加持故獲得金剛身。如金剛不壞。離諸災横。見者歡喜。一切人民生大恭敬文

金剛智軌亦同之。延命法載之

私云。見兩儀軌文。共前印甲胄印也。安於頂上者。著甲胄義也。次結胄印。所前著胄之引合等。能結意也。故雖二印二明所詮只一也。兩軌同說連。全非別體歟。仍口傳不違儀軌意。甲胄印當心誦明畢。舒二風繫項後。著甲胄義也。故懸項誦[梵字]。是甲胄眞言故也。次處ゝ相纏時誦[梵字]也。謂如纏糸作引結勢。是壽命堅固令不老不死也。觀念ゝ云。念誦法云。由加持此印故。獲得身如金剛。不壞離諸災横。見者歡喜生人恭敬文

已上二印明義。如延命法。故略之

十卷抄云。普賢延命法云。師云。印言又普賢延命與延命同印也。但於眞言習有延命呪[梵字]ゝ云。金剛壽命言與甲胄言一誦。最秘也云ゝ

私云。此事不審也。其故延命菩薩眞言[梵字]。普賢延命眞言[梵字]。本說未勘。暫以[梵字]字爲延命菩薩種子。以[梵字]字爲普賢延命種子。故普賢延命眞言誦[梵字]歟。相承之傳只如延命。以[梵字]爲本。兩尊共用同儀軌印明故也。不空軌云。當觀[梵字]字○成大金剛壽命菩薩文。壽命菩薩者延命菩薩也。同軌云。[梵字]字是普賢延命種子也文。故知二尊雖別。眞言儀軌等同故。一經軌中如是交釋也。仍以朱加涅槃點[梵字]字也。以之不可云普賢延命眞言也。依種子用之。延命菩薩眞言可加[梵字]字歟。故兩眞言一誦加條。非最秘云ゝ

或傳用大樂不空印明（如金剛界）

口云。印相如金剛界。眞言出五秘密軌。斷果等傳也。故云或傳也。今相承不用此印言也

圓行傳印明事

口云。圓行和尚傳印明。彼傳名獨股印。號秘印言也。斷果等同用之歟。今正傳必不用之也

野決云。件二印明一師傳所注候也。雖然今傳不用之候。其由不注候歟。如何サル事アリト爲御覽也。先師實運不背此事候。其故金剛界大樂不空。胎藏之大樂不空。即今普賢延命一體故。用彼印明ゝ云。雖然件印明雖爲普賢金剛薩埵之印明。不說延命功德。何強可用此法哉。若サノミ用普賢印明。又不可限此印明歟之由申候シナリ。然候歟（根本印明結胄印明也）已上次第既注字不用之ゝ云。故當流相承之口訣。二印言外。本尊加持時。可加用四天王印明歟。若用之者。字輪觀後。先大日印言。次本尊二種（如上）

次持國天印（提頭頼吒）左手作拳。屈頭指中節。頭少曲。以大指直申頭。勿捻著頭指上。右手亦同。但舉腕下著左臂上。大指來去。二腕相交也。呪曰

[梵字]末臨讎ゝゝゝ[梵字]

次增長天印（毘樓勒叉）左手掌舒。右亦如此。二腕相交。二中指鉤結如索。二小二頭二大

各曲之頭指來去。呪曰
〔梵字〕摩蹬擬〻〻〻摩蹬擬儞輸
摩輸謀〔梵字〕
次廣目天印毘博叉二手作拳。腕相交。以二
大指頭各押二中指甲上。二頭指相交加
索。呪曰
〔梵字〕者理〻〻者理隷〔梵字〕
次多聞天印毘沙門二手作拳。腕相交申。大
指向上來去。呪曰
〔梵字〕濕吠啼〻〻〻濕吠哆隷理
〔梵字〕
次佛眼印言云〻
本尊加持之次。用四天王印言。最秘事也。
印出金剛智口決。直言普賢延命經說也。
此眞言之初加本尊〔梵字〕句。是金
剛壽命句。故。此法最極秘秘說。努努不可
披露。但諸經等皆以毘沙門天置初。金剛
智口訣以東方天說初。故今依金剛智說
出之也
問。金剛智口訣。印言共可用之。何用普賢
延命經呪乎　答。金剛智口決幷壽命經
諸佛集會經等。同眞言也。普賢延命經眞
言加金剛壽命句。是最秘之故用之也
印明異說事
印。二拳二風鉤結
〔梵字〕
口云。是普賢延命經說。執金剛菩薩呪也。
〔梵字〕金剛壽命。〔梵字〕破有空二執字
也。破二執卟中道。衆生依執心生病。依病

受死。空有二執者衆生根本也。依罪人者
短命也。中道性者諸佛法爾。故二〔梵字〕心法
種子故。佛界壽命生界短命不二。得佛界
常住延命也。〔梵字〕延謂也。故壽命長遠秘
呪也。或同眞言用內五股印。內五股壽命
經執金剛體所持五股。是行者體。二因住
內成兩部曼荼羅。是五智根源故。云五股
金剛。五部諸尊之智印。諸佛皆從此生。以
一佛一菩薩力難延衆生命故。五部諸尊
法界諸佛。以五智金剛摧短命業。是延命
法也。故以此義內五股爲深秘也
石文抄云。本尊加持印明有二種。以外五
股印可印本尊五眼成五智。施主壽命令
如金剛。明曰
唵嚩日羅薩埵〔梵字〕
以三昧耶戒印加持五處。破戒五報短命
因緣也。殺生最初也。明如常
次根本印。金剛拳進力相鉤。印心二風端
相鉤。生令堅住義也。明曰
唵嚩日羅〔梵字〕
祕云。此印明加四攝印明。成就一切明印
三乎等用心也。又云。召罪印明。召短命業
因摧滅業障除印明。可滅必死決定業故
〻云已上
三部抄云。普賢延命〔梵字〕五股。深秘者。付本
有金剛體故深秘也。惡日廣目天也。左手
持召集金剛鈴者。問。鈴召集云意如何。答。
鈴適悅至極。尤可有召集功能也。自證極
悅法爾召集引入德。又云。深秘云。二羽金

剛縛開掌者。其心如何。答。如箭狀者極喜
三昧耶內箭義如也。或云。此胎內纏蓋也。
開掌於頂。是ヱ十也。〔梵字〕字所成不二命體
也。覆護此體。堅固生成。是常住延命義也
私云。是圓行相承之印言歟
覺禪闍梨云。縛果傳也〻云內五股印呪曰
唵嚩日羅薩怛嚩弱吽〔梵字〕
金剛薩埵言也。出瑜祇經。今四箇印明此
次第四箇印明全同。故略之也
本尊印口訣云。左手作金拳。當左乳下。指
指微屈爲鉤。仰掌著身云〻
普賢延命眞言大日經略攝念誦法說也
唵薩嚩僧薩迦羅跛哩秫駄達帝摩賀婆
野跛嚩隷娑嚩二合賀　已上
私云。此眞言。智證大師三井寺經藏眞
言中。普賢延命眞言名之。尤依略攝念
誦法歟。但此眞言無量壽命決定如來
眞言也。故知普賢延命一體異名歟〻云
索明傳云。三印三昧耶戒印明如常
甲冑印
〔梵字〕
被甲印內三股印也　同眞言。已上
四天王總印言　虛心合掌。二水二火入
掌。二空二水二火甲上置或相鉤云〻
〔梵字〕南方天右風　〔梵字〕西方天左地　〔梵字〕北方天右地　〔梵字〕東方天左風
或說云。〔梵字〕持國天右地　〔梵字〕增長天右風　〔梵字〕廣目天左風　〔梵字〕多聞天左地
私云。如是異說流流之次第出之。爲才
覺少少出之。非可依用云〻
正念誦事

口云。眞言之中[梵字]字可用[梵字]字。當流用[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]多分諸師普賢延命眞言。以[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]爲祕密。是呪無本說歟。種子字。用替歟〻云或云。最深祕用招魂呪〻云宗命云。正念誦用[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]。心月輪中自本有金剛壽命無漏五大種子。法身常住慧命也。衆生臍下腹中胸輪眉間頂上也。由祕密加持故。轉短命業障成長壽色心云〻

散念誦事

本尊眞言如來付根本呪結背呪也。此眞言可滿十萬遍也。經云。別持是陀羅尼滿十萬遍。即獲命文降三世延命法生起尊也。靜遍口云。降三世者即除遷流無常意也。印二地相鉤。即與二風鉤同。二地[梵字]字第一命。二風命息。以生續佛意〻云執金剛呪

唵嚩日羅二合瑜勢畔尸棄娑婆賀

口云。執金剛菩薩者。普賢延命經等對告衆故。殊用彼呪也

四天王眞言前出之。普賢延命經呪也。但口決出壽命經眞言歟。經者付壽命經有三本。其中金剛智所譯經讀之。三寶院權僧正傳也。仁和寺法親王同之。然三寶院大僧正令讀不空所譯經。彼私意樂歟。以權僧正傳可爲正也。其讀音如法花經等。吳音可讀之。不可讀漢音。乍居禮盤可讀之。普賢延命經云。轉讀此經各四十九遍文 阿闍梨伴僧每日各四十九卷可轉讀也。三時之間。二時十六卷。一時十七卷許可讀也。都合三時四十九卷也。但本說雖然。若遲口之阿闍梨可隨口遲速歟。於伴僧者。必各可讀四十九卷也。此經大壇之右脇机入經箱可置之。或三卷許成五卷摺ソヽクル事故實也。或記云。高野御室長承二年被修之。黃色帙八流懸之。經大壇經箱無之。右脇机置之云〻

伴僧事

口云。伴僧大法之時二十口也。但私所隨施主命不定也。二十口之時。上臈十人念誦下臈十人讀壽命經。是師傳也。普賢延命經云。請三七淨行比丘。轉讀此經各四十九遍。念誦此眞言。滿十萬遍。即獲壽命增長文 如本說者。二十一口之僧各可讀四十九卷見。又眞言數遍。人別十萬遍可滿之也。師傳上臈十人。每日各可讀四十九卷。下臈十人。人別雖滿十人。可滿十萬遍歟。此等可相計。師說頗不分明。法三次第云。依延命經。六人助修日中時讀經發願。阿闍梨助修讀各七卷。七日之內七僧三百四十三卷。可載卷數云〻

天台覺尋新寫經二千百卷。良眞二十一卷。或人四十九卷云〻

又古支度。千卷〻云 已上天台說也

長承二年六月二十四日。爲太上天皇御祈。於白河御所。二品親王覺法被行此法。新寫經一日五卷一卷別亦五卷也。都合二十五卷歟轉經每日一千卷。口別五十卷云〻入阿闍梨。七箇日間令著平袈裟。伴僧開白結願許著平袈裟云〻

實任折紙有之

北院御室口訣云。經口別五十卷。念誦每日三十萬遍。口別五千遍云〻

授心抄云。經四十九卷可轉讀。念誦三時一千二百遍。合三千六百遍可誦之。普賢延命經云。若有衆生。怖提死難病苦夭橫。有如是苦。但書寫此經。受持讀誦文 又云。若有比丘比丘尼及四衆。讀誦此經而不廢忘。離於短命夭橫之怖。及夜惡夢厭魅呪咀惡形羅刹鳥鳴百怪之屬。亦不爲水火兵毒之所傷害。一切諸佛及大菩薩攝受護念。亦得諸佛之所護念文 壽命經云金智 日日受持乃至一遍〇不墮三惡道。定增壽命。若人每日爲一切衆生轉讀此經。終無夭死短命之怖文

御加持事

口云。御加持呪降三世也。仁和寺流延命呪也。天台覺尋同之。但天台一說用降三世眞言。教令輪身故也〻云 御加持作法如常

讚事

口云。此祕密之讚。御修法之後供養時阿闍梨不出聲密密可唱之也。仁和寺流等四智讚之次。金剛薩埵共出聲誦之。當流若如是用之。祕密讚不用之。但兩說之內內祕密讚也。或云。高野御室自令誦御〻云問。深祕之故。不載於錄。不出儀軌〻云是誰

人之相承乎。如何　答。讚有金剛智口訣
也云云天台勝林口云。阿闍梨深祕之故。不
載於錄。不出儀軌。相承金剛智。不空。惠果。
法全。慈覺云云

迎請事

口云。大鉤召。或金剛部心

結界事

口云。降三世云云

字輪觀事

口云。五大。或如裏付也

白寶口抄　普賢延命法下

護摩事

口云。就增益修之。或息災修之也。諸師多
分付增益法修之歟。就中當流相傳就增
益修之也。凡增益有四種。一福德增益。謂
能得廣大福也。二勢力增益。謂能獲廣大
勢力官位爵祿也。三壽命增益。謂能滅身
中所有害命之病增長命根也。四悉地增
益。謂能成無量悉地也。此即四種之中壽
命增益法也云云

火天段事

種子三形尊形等皆可黃色。眞言可加增
益句也

部主段事

降三世明王故。自觀等如常降三世。但深
祕。種子[梵字]三形五股。尊形如常。[梵字]者命體
也。五股者命用也。以之爲祕也

自加持　例大印明如金剛界也

召請

上同印言。以右頭指三召之。眞言加召
請句并四攝明

諸供物

[梵字]加增益句也

撥遣

準召請。以右頭指三撥。加撥遣句也
口云。或說無量壽如來云云延壽之部
主。尤相應也。是東西不二。亦金蓮理智
不二義也

或云。問。部主或說無量壽如來事。其意
如何。彼西方佛也。此東方所攝也。彼敬
愛佛也。是增益佛也。旁不審也。誰流說
乎。答。無量壽說イト不感心事也云云已上
覺禪闍梨云。部主阿彌陀爲吉小野
或降三世。增益。寶生尊。又胎金大日。亮
惠用忙莽雞云云文泉房云。部主一說
不動。是能延六月住故。又散念誦加之。
此明王菩提心體。衆生安立本誓有之。
是普賢菩薩一切如來菩提心行願體
故云云

本尊段事

種三尊等如道場觀也

自加持印明　本尊印明中胃印明也

召請　外五股印以右頭三召之

眞言前同呪。加召請句四攝明

供物　同眞言。加增益句也

加持物

[梵字]加增益句也

投此時想。入從本尊口至心蓮花臺。爲
金剛甲冑。從本尊一一毛孔流出甲冑
雲海供養盡虛空遍法界諸佛菩薩聖
衆。光明所至之處。一切衆生離短命之
業增長壽命之報云云

撥遣　準召請

諸尊段事

三十七尊　如常

自加持　外五股印

[梵字]

召請　同前 以右頭指召之

諸供物

蘇油塗香乳木三種用上眞言。混沌供。

大日三杓。四佛各一杓。用羯磨言。自餘

尊普供養三杓供之也 如常

世天段 如常

加供執金剛四天王。各眞言初加壽命句

供之。祕事也

座位圖

火天五　焰魔六　增長七　羅剎八

持國四　梵天十四　七曜十八　日天十六　水天九

不動

帝釋一　地天十九　廿八宿十九　月天十七　廣目十

伊舍那二　多聞十二　執金剛十一　風天十三

壇場莊嚴事

口云。先大壇立。右其次左立護摩壇。亦其次左十二天壇。其次左聖天壇立之也。是常樣也。若御聽聞所便宜。右大壇。左無力大壇立。左右次第立之也。是故實也。其道場隨便大幕引迴之。其外敷作僧座。各前机傍立切燈臺也。各二本。大壇莊嚴如常大法。開白日中四面大小佛供十六坏。汁小豆八坏。餅菓各八坏備之。後夜粥八坏。初夜無供物。如例。塗香用沈香也。名香鬱金。蘇香青木白檀等也。又安息香云云又大壇之中心。如孔雀經仁王經等法。轉讀經外入經箱安置之。又壇中方安火舍燒不斷香。今此法共不用之也。餘流用之歟。大壇上張青色天蓋。懸八色幡事。如次第之圖。蓋青色如常。但三股等彫付事無之也。幡色裏付示異。高野御室黃色幡懸之云云又蓋色裏付白色也。可知。蓋否亦可見裏付也。近代皆略之。報恩院僧正五箇度被行。一度不被用之也云云

覺禪闍梨師云。天蓋一 黃色 幡八流 黃長五尺也 可用之。御室傳云。幡天蓋共黃色八流云云顯杲云。幡青白色或青色。但以黃色爲正說云云不空軌云。懸諸幡蓋。安置金剛三世尊像 文 別本軌云。於東邊安金剛壽命菩薩像。懸諸幡蓋 文 金剛智口訣云。欲作此法。月一日八日十五日。建立道場。燒四十九燈。華香菓藥各置十六器。散於壇上。供養此尊 文 立七層之輪燈。高六尺。或云五尺八九尺云云本尊前大壇後立之也。又大壇與護摩壇間也

問。燒四十九燈 文 雖然不見輪燈。本說如何　答。陀羅尼集經第二云。又燃四十九燈。燈作七層。形如車輪。安置像前 文 是藥師法時文也。依之自他宗皆普賢延命法時。用此輪燈也。每一層各七燈。蓋張迴燃之也。四十九燈者。人死必七七四十九日迴冥途故。故臨彼四十九日之冥途時。永爲表離生死義也。作僧四十九卷讀經。同此義也。或云。四十九燈。七七日。死終受生始也。仍爲延命放生。即放四十九頭生類也

問。此輪燈。本所造儲歟。可有彩色哉。然者何。木造哉。長如何　答。本所造之。不彩色也

口云。輪燈之火三時燃之也。大壇四燈是常燈也云云或輪燈四十九燈。晝夜不斷燃之也云云遺教經燈有明。明命也。燈延命 文 輪燈事。藥師法時委細口訣畢。可見彼也

護摩壇事

金剛智口訣云。又說延壽建壇之法云。淨治一室。掘深一肘。除去穢惡不淨之物。淨土換植之。作一方壇。量廣三肘。瞿摩夷塗飾。如淨鏡面。於壇中心用白粉作一肘半金剛甲胄。中央穿作一肘火爐。或深半肘。若其不能穿。取一火爐安於壇心亦得。然後懸諸幡蓋。安置金剛三世尊像供養之

不空軌云。我今略說除災延壽建壇之法。淨治一室。掘深一肘。除去不淨之物灰骨瓦石。但一方壇廣三肘。瞿摩夷塗飾如淨鏡面○取河兩岸淨土埴平○塗壇中心。畫以白粉作一肘半金剛甲胄。中央穿一爐深半肘周圍緣。如不穿者。安一火爐○壇四面供養飮食諸菓子等。壇四角安瓶 文 別本軌同之

護摩軌云。延命如前増益爐外書甲冑形。而合雙袖垂如三獨股下覆薫籠上作三峯形。如三獨股杵文

問。以白粉作一肘半金剛甲冑文是可作白色爐歟。如何　答。以黃土塗作方形。其上畫甲冑形也。爐底書𑖮字也

一供物。如大壇也

一藥種。松葉細切用之。壽命祈。菊根莖松葉骨樓草可燒之。短命速除延壽無疑也。流產祈。牛膝莖若根等五分許切之可燒也。必定流產成就云々

一加持物。小米染用之。不染䭾以梔可染之也。或粳米粉和蘇蜜。如大豆丸之也

一乳木。骨樓草也

金剛壽命陀羅尼經云不空請來御取骨樓草一千八莖乃一百八莖。以搵其蘇。誦壽命眞言擲火中文

軌云不空骨婁草一千八莖乃至一百八莖。搵蘇一誦一擲於其火中文又云。乳木截長二十一指量。亦長十指。誦延命眞言擲火中文

別本軌云。辨乳木長十指。麤如大指二十一以蘇搵兩頭文又云。以骨婁草青者一莖搵蘇。誦壽命呪○擲火中。一百八莖或一千八莖文

金剛智口訣云。乳木長十指。取骨婁草一千八莖乃至一百八。搵蘇。壽命眞言擲火燒之。欲燒時。當觀火焰中有八葉蓮花。花臺上有𑖮字。光明暉曜遍照成大金剛壽命菩薩。次𑖮𑖽𑖮𑖾攝引菩薩降入壇中文護摩抄云。若欲延命。燒屈婁草。又云。用括樓草此云烏莁

法三護摩抄云。屈婁草唯在天竺。唐我朝都無。其代用骨樓草文

慈覺抄云。シハノ根烏莁云是代物也。唐日本無之。月支國物也云々

後僧正傳云。屈婁草者。娑婆之垣上岸等漫延也ノシネハ或記云。延命草骨婁草也。於保之者。和名云馬都奈支。或ハヒシハ。或ハチシハ。或シハノネ。但今所用烏莁莖也云々

口云。乳木長十指也。骨蘽草者。烏莁根莖也。又シハノネ用之也。又穀木桑木可用之。何可隨尋得歟。信與云。百八乳木次屈蘽草百八。又讀本尊呪燒之云々

一檀木。松柏桂可用之。以柏爲說也

一灑淨嗽口器。白檀沈安息香等入之也

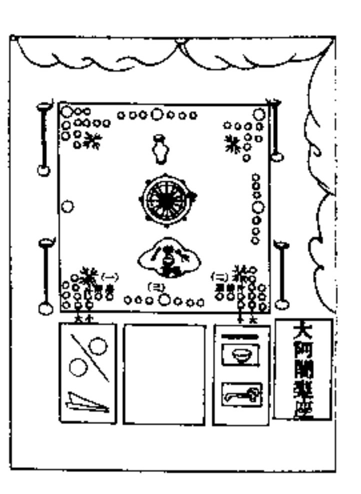
十二天壇事

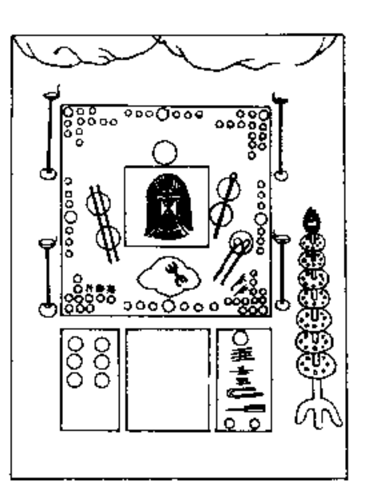
口云。初夜一時行之。交飯蠟燭供也。打鳴臨其期用火舍蓋。鐘木承仕用意之。或別打鳴可置之歟云々

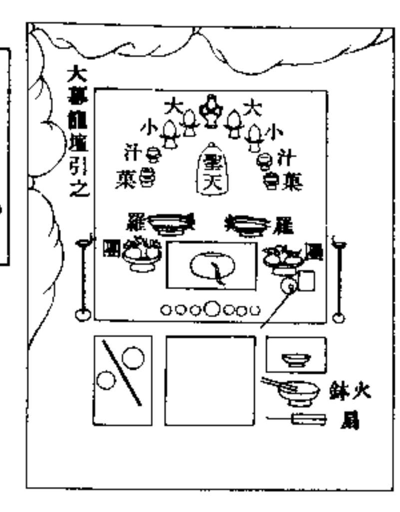
聖天壇事

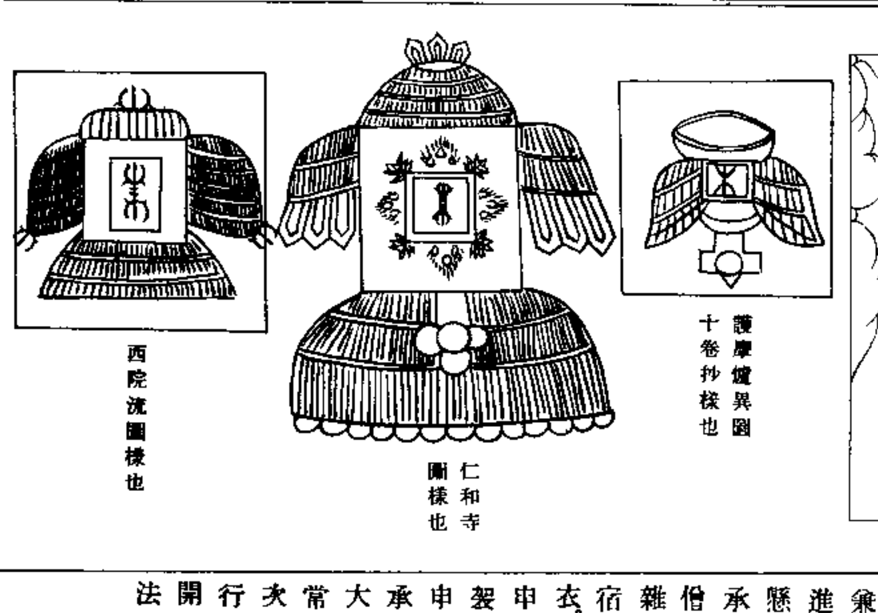
口云。次日從後夜始行之。粥二坏蘿酒團也。日中白佛供二坏大交飯二坏小汁二坏小豆葉子二坏。蘿酒團各二坏也。如常。又火鉢等可有之。已上兩壇打鳴無之。用意疊紙。其上置火舍蓋打也。於鐘木者。承仕可用意之也

御所









護摩爐異圖
十巻抄様也

仁和寺
圖様也

西院流圖様也

野決圖様也。覺
洞院僧正圖進
之故尤當流之
規模也

行儀事

兼日奉行職事。屈諸大阿闍梨時。制狀注進支度也。支度一紙書之。不累二枚。亦無懸紙。若支度多時。用續紙也。著定大行事承仕等獻之也。或後日獻之也。又廻請伴僧也。大行事相具承仕。前日參壇所。請取雜具等。莊嚴道場畢。當日早旦阿闍梨參宿所。鈍色裝束小袈裟也。奉行職事。送淨衣。請取分送伴僧也。開白時尅。大阿闍梨申案內。待勅定。有勅定者。大阿闍梨著平袈裟。伴僧五條袈裟也（若開白結願時者平袈裟也）皆參申事由。主上出御御聽聞所。仰可始行由。承仕集會金打之。三十六。如常作法。其後大阿闍梨進立禮盤下。禮拜三度。作法如常

次著禮盤

行法次第（用別行次第也）

開白時。本尊新佛大（ナラハ）阿闍梨可有開眼作法也

勸請（日中初夜用之）

普賢延命大薩埵　金剛部中諸聖衆

發願（後夜用之）

三世常住　普賢延命

金剛部中　諸大薩埵

三力金之後。念誦讀經同時出之。伴僧上臈十人誦佛眼眞言。振鈴以後。本尊呪也。下臈十人讀經（或振鈴以後讀經也）振鈴以後。護摩師起座入幕內。至于護摩壇前

先大壇一禮小指。次護摩壇三度普禮。次著禮盤修護摩。〔梵字〕〔梵字〕末程。神供師起座至神供所修之（初中後三度也）十二天供。阿闍梨。〔梵字〕〔梵字〕師立座之後。同立座入幕內修之。初夜許也。次護摩了。如常取置閼伽器等下座。次禮當壇。次禮大壇。還著伴僧座

十二天供了。又同還著伴僧座也

大阿闍梨散念誦畢。乍禮盤上讀經畢。大金剛輪眞言二十一遍畢。後一字金打之。其時下臈止經聲。伴僧二十口皆悉同音誦一字呪。次後供養等。如常行之

次降禮盤禮拜（如常）　次著平座

次後加持作法（如常）

其後從下臈次第退出之

中間儀

後夜（居粥八坏）　承仕打金

伴僧參集大阿闍梨行法前方便後打金

二打

爲令法久住利益人天〻〻〻丁〻〻

〻丁〻〻〻丁

次五悔　次發願（以下如初夜云〻）

振鈴以後。護摩師起座入幕內。作法如初夜也。聖天供。阿闍梨。護摩師立座之後。同

立座入幕内修之。日中後夜畢。即籠夜修之。佛供汁菓子等。如開白也。行法振鈴後。護摩聖天如後夜護摩三時。聖天後夜日中二時也。但無御加持歟。初夜不降供物。用勸請也。每時終行御加持也

結願作法

前夕書卷數二通。一通立文付楉。一通用一紙付楉。卷數立本尊左方。一通置左脇机。承仕打金如常

大阿闍梨登禮盤行法前方便如例畢。打金二出五悔。以下如常。後供養閼伽後金一打

次讀卷數　次金一打　啓事由

次神分祈願等(如常)　次後鈴

餘如常　降禮盤禮拜三度

次御加持　次阿闍梨已下退出

進御卷數

或御加持畢後。有御布施儀云々

建保記云。輪燈在之(七燈四十九燈)天蓋無之。件佛燈下番許也。即十燈也。上番(云)一燈。無之。燈臺等寺家之流通物云々

又云。開白時。三力金後念誦讀經同時出之。下番經一卷許轉讀之後退出。後々上番迴向之後下番退出。迴向(先)大阿闍梨金一打。次迴向。次金二打神分也。時發願詞如彼記。下番發願時了金一打。次發願四弘一切讚誦云々　次金一打退下禮盤。彼加持初夜(發願)後夜(發願無之)許也。結願當日後夜御加持略之。結願時(即日中時也)行之。

發願五大願有之云々

又本尊新佛也。紫御衣絹以金泥被圖之。四天像被圖加。開白時之次。大阿闍梨開眼之。伴僧上番十人念誦[悉曇]呪　下番十人讀經(金剛智評壽命經)　後加持呪(降三世也)伴僧下番十人。二番分之讀經(一番各五人)　又時長一時也。於大法者。前々二時許也。今度此兩事自由也。密儀也。大阿闍梨等境節日來窮屈之間。如此被行也。又結願作法。伴僧二十人皆參之後被始時。三力金後讀經念誦同時出之。振鈴後護摩聖天如例。護摩三時。十二天初夜許也。聖天後夜日中二時也。神供初中後三度也。皆如例。結願御加持之後。御布施置之。先從僧二人(東寶裝)上御衣。承仕一人大幔上之(大阿闍梨許也)正面一間伴僧不著座不敷疊。布施取道料也。大阿闍梨一重一裹。伴僧一裹。皆如例云々

延命招魂作法

口云。此作法無餘流。當流祕法也。嫡々一人外不授之。此法切出無左右不令書之也。玄祕鈔云。最極祕事也。不可披露之云々

又云。七條女院之怪異御時。可有去識還來作法由。被仰北院御室時。此法三寶院習也。可被仰遍智院云々　則被仰付遍智院處。被修此法。靈瑞誠新事。驚耳目故。皆人信仰云々　其時作法在別也。又龜菊殿怪異時。同成賢僧正被修之。不思議如前云々

問。招魂作法與去識還來法各別歟。如何　答。同事也。雖然云招魂時。付普賢延命行之。云去識還來時。付愛染法行之也。故去識還來法作法次第在別。付本尊斬付替名目也云々

問。付延命行之時。如法修護摩等。是皆延命護摩等法則也。其次有此招魂作法。如是付愛染行之時。護摩等皆愛染法則歟。如何　答。付愛染時。皆愛染護摩法則等也。但此作法許通用二尊也。無別作法。只愛染時。號去識還來名字各別許也云々

問。一切衆生色心自本常住不壞。云本有自性妙體。何故去識來云之乎　答。悟迷情云爾也

問。六識八識中。何識去之乎　答。此事難定。但心内三識不迷之識也。佛衆生無差別。心外前五六識是迷識也。若然者此識等歟。又或云。心内心外之別無之。佛云時。九識共覺知。皆佛體也。衆生云時稱識。九識共無覺名。故云去識時。九識共去也云々

又云。去識者。不九識。五識各有主神。是陰陽方沙汰歟。此識即損壞藏府時去也。本識等自本不去。只依五識神去。名去識也。是一義歟

問。識與魂魄同異如何　答。三魂配三因佛性。佛性一味故合爲一。相加七魄。八識習之。是八識故。論體識與魂魄同一也。約相各別歟。此事難定。能々可尋之也云々

口云。每修法初夜時有此作法。後夜日中

不然也。加持衣服畢。施主著用後。行御加持也。或雖非修法。別用此法也。先乞出施主衣服。初夜時了後。乍居禮盤。以承仕取寄彼衣服。令置左脇机上。以軍荼利小呪香水加持無之。供養法時加持置故也。只直以散杖灑香水。[梵字][梵字]加持各二十一遍如例。其後以散杖香水。三度灑衣服上也。次取三股誦軍荼利小呪。右旋轉加持衣服也。二十一遍。次結治命印。二手外縛。十指乍縛三度來去○動十指一度。誦眞言一遍。然者總動十指三度。誦眞言三遍也」

口云。兩掌定慧和合義。十指卽十法界義。來去招識也。眞言[梵字]因業也。縛印「十界是六道九界。被引業因輪轉。此[梵字]卽被招識體也。[梵字]時招之。三世常住薩埵壽命令一體堅密。仍此印名活命印也。又云。眞言誦合出入之息。有口傳。唵嚩日羅薩埵。出息誦之。吽弱「入息誦之。[梵字]識大是命生義。[梵字]生「不可得也。涅槃點「本不生寂靜義也云〻」

問。此印稱十界一如印。臨終時祕印也。何故用活命印乎　答。印雖同。意各別也。臨終時印十界一如義也。故不動十指。此印十界卽去處皆來入本身。故招十指。可知」

口傳云。玄祕鈔云。仰左右印。十指堅固舒。豎側合。向外鈎十指作招勢。則爲金剛縛。卽成文此印左右十指舒豎。合付大指側。向外十指。一度動三遍。每度誦眞言。其後爲金剛外縛。此印置衣服之上了。是祕〻說也。今鈔令縛招之。不順玄祕鈔。雖然是猶淺。只如次第結之。師傳樣也。故深祕深祕也

問。玄祕抄印依何說乎　答。敎王經十四云。此大明印。堅固應作祕密鈎。諸指向外而舒展。是印相合置頂中。死者能令得還命文此文意也。是印相合者。金剛縛也。又壽命經印。兩掌向下開舒。並大指。八指三度招之。八指表八識。除二空指也。此印同之歟。或云。檀荼印。二大付二中指也。[梵字]共以二大招之也。或外五股印。以二風[梵字]共招之云〻

私云。如是諸師異說多〻也。爲才覺載之。不可依用之也

次唱偈

口云。結活命印。眞言三遍誦之。後解印作金剛合掌。偈文一遍可唱之。以下作法如次第。無子細也。此偈文者。敎王經第十四云。爾時一切如來。爲令普盡三世增上主掌大自在天得活命故。從一切如來心出是大明曰

唵引嚩日羅合二薩埵吽引弱合二

此大明印。堅固應作祕密鈎。諸指向外而舒展。是印相合置頂中。死者能令得還命。說是印明時。而彼下方娑婆世界跋娑彌涉囉儞哩瞿沙如來。忽從大自在天身中出現。說此頌曰

大哉一切正覺尊　諸佛大智無有上
能令死者有情身　去識還來得活命

此偈文降第六天時蘇息文也云〻

問。三十卷敎王經護三藏譯。入大藏錄。非大師御請來。依此經作法。難當流規模歟。如何　答云〻

問。玄祕抄。病人臨死者。可結禁五路印。誦大滿陀羅尼云〻。可用之歟。如何　答。凡一具書載之。無沙汰事也

此招魂作法。傳受之時。被殘置畢。白表紙傳受切終後。依度〻之所望。被授之畢

白寶口抄　五祕密法

本書事

金剛頂瑜伽五祕密修行儀軌一帖
不空譯　大慈智（始大樂金剛薩埵）慧什云。智證
唐決云。五祕密儀軌其益已多云云
私云。廣略二本流布。無譯者本有二眞
言。殆唵字有與無也。略本歟
五祕密口訣一帖　金剛智
十七尊略釋　不空　禪林
金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法一帖
不空　大慈智　貞　初歸命禮普賢
普賢金剛薩埵念誦法一帖
不空　大傳慈禪　初我今說普賢。外
題異
金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩
埵念誦儀軌一帖
不空　大慈安　初稽首禮大密
大樂金剛薩埵修行成就軌一帖
不空　大慈　初歸命金剛薩埵　慧
什云。上二本大途同。長行與偈差別歟。
私云。兩本有祕印。大師錄一所被載軌
文說。五祕密金剛薩埵坐白蓮臺云云
大樂軌即五悔軌歟
金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修
行念誦儀軌一帖　不空　大慈
已上本書
梵字勝初瑜伽軌一帖　大師

五祕密略次第一帖　榆尾
五祕密念誦次第一帖
神日所持本　慧什抄
未灌頂人不可傳事
勝初瑜伽軌云。若欲求解脫依於阿闍梨
求受於灌頂。若得許可已。方依本敎修文
理趣釋云。修行者得阿闍梨灌頂。方可修
此五祕密。所獲福利文廣。不可具說文五
祕密軌云。夫修行菩薩道證成無上菩提
者。利益安樂一切有情以爲妙道。一切有
情沈沒流轉五趣三界。若不入五部五密
曼荼羅。不受三種祕密加持。自有漏三業
身能度無邊有情。無有是處文
問。先得阿闍梨灌頂後。修此五部五祕密
故。非有漏三業身歟。又縱雖不受阿闍梨
灌頂。修此五祕密者。非有漏三業身歟。如
何　答。此法祕密故。先撰機入壇灌頂後
授之。故云爾也
靜遍口訣云。常時傳法阿闍梨專可依此
法也。未見諦大阿闍梨。非此法力不可度
弟子故。其五部。東方五祕。東西南北和合。
謂薩愛相對相應。王喜和合。愛染持彼（東）
蓮花（西）打勢和合。弓（南）箭（北）和合。凡金剛
界門說相大體如此。理趣。金剛手。觀自在。虛
空。金拳。次第是也（已上敬愛門）南方衆生本有
三寶（寶）瑩之光潔（光）置之幢上（幢）雨寶佛
生俱喜（笑）（已上福德門增益）西方法部。觀音。金剛法。文
殊法。上妙慧。因。彌勒轉法輪。語。淨名離言。
顯上說法即知如義眞實。離四種妄言說。
故云離言（已上說法門降伏）北方羯磨部。業菩薩。釋
迦也。釋迦此云寂業。八相業也。護菩薩。舍
利也。舍利者大悲執心留體故。成衆生護
云云。牙菩薩等覺也。有佛名金剛大樂叉。
吞噉一切惡有情及無情等物。是等覺智
斷惑。拳菩薩。妙覺等持諸佛體。一切如來
三密在金剛拳中。故後是則以釋迦大精
進門作業智。令衆生開示妙頓旨也（已上利益門攝）
召中方佛部。具足如上四智之總五祕密
也（已上方便具足門息災）已上
懸本尊事
裏書云。本尊懸五祕密曼荼羅云云
口云。曼荼羅有二種。謂各別月輪蓮華座
圓明。各依本位住五方。是初發心因曼荼
羅也。又同一月輪同一蓮花座。以之爲至
極究竟成就果位漫荼羅。以此五尊曼荼
羅可爲本尊也。道場觀此意也。但五祕密
儀軌說十七尊曼荼羅。修行成就軌。大樂
金剛薩埵軌。普賢金剛薩埵軌。普賢金剛
薩埵軌等。共十七尊也云云
名字事
口云。五祕密者。五、五部五祕密也。各具五
智故。五部各有五尊。五尊悉如次金剛薩
埵欲觸愛慢之五祕密也。謂金剛薩埵者。
毘盧遮那如來也。欲觸愛慢四眷屬。如次
金寶法業四波羅蜜也。金剛薩埵阿閦尊
也。欲觸愛慢四眷屬。如次薩王愛喜也。金
剛薩寶生尊也。四眷屬如次寶光幢笑也。
金薩無量壽尊也。四眷屬法利因語也。金

薩不空成就尊也。四眷屬如次業護牙拳也。具如儀軌。故云五部五祕密也。祕密者。疏十五云。祕密者即是如來祕奧藏。久默此要如優曇花。有時乃說此。誠不其人則不虛授。不同顯露常教也文是祕密名言。眞言教總名也。必不可限此五祕密法。但金剛薩埵大日也。置中欲觸愛慢妄體圍遶。住理智同一月蓮。成本有薩埵四智體。殊表煩惱菩提生死涅槃之不二體。此故名五祕密也。此義密教總也。以此總德顯今法故。諸尊中尤稱祕密。故此五祕密教大綱也。仍此法衆生濟度之妙術。頓證菩提之祕要也。靜遍口訣云。問。五尊深祕如何。答。金薩第八識。四菩薩第七識。我癡我見我慢我愛四煩惱也。此煩惱釋但緣藏識見分非我餘法相癡見欲觸名字相違。或抄中會合之。故金剛薩埵即第八識異熟體即生死也。四菩薩第七識煩惱體。同一蓮臺故。生死即涅槃也。同一月輪故。煩惱即菩提也。仍一足不去故即身成佛也。即射自證法樂令赴化他之甚祕方軌也已上

或文集口云。凡此法大旨者。中央尊者理智二種薩埵可有也。即理智冥合也。見五祕密軌。理趣薩埵形如智薩埵也。中央薩埵所有四種德也。爲顯四德。畫欲觸愛慢四尊也。欲者發菩提心也。於中臺眞如之理起樂欲。譬如見世間之美女起欲心。依起欲心必觸身。譬依起菩提心必見理。依遂欲心必染著起愛心。見理之後譬深染著。染著後必對不遂欲之人起慢心。見理之後自在位譬慢。即大樂位也。此四者皆薩埵之身所具也。理智二薩埵皆可有此義。觸菩薩抱薩埵事。中央薩埵向理女時至觸位。如是抱也。能〻可分別也云〻又薩埵者心王。欲等四者心所也。欲者樂求心。觸依欲遂事。即三和合觸也。愛染著。慢依染著得自在。即憍慢也。心王薩埵之所。此四心具足。五智在纏形也。觸抱持是第八識上起我癡我見我愛我慢。執取爲我故。彼第八識執爲我形故抱持也。又軍荼利尊。此識忿怒故。羯磨印又抱持自身形也

私云。欲觸愛慢配我癡我見我愛我慢時。癡見與欲觸其名字相違。但欲心從癡煩惱起故。癡即慾也。見瑜祇經見觸皆清淨說之。謂上界微細時。以見眼見色時。成所念故。見觸是一也云〻

凡此尊成佛至極也。成佛次第總有三種。依金剛頂宗修行。有欲觸愛慢行之。依胎藏行儀發心修行菩提涅槃也。若依瑜祇經。動一切有情本性。開顯鉤召彼愚童。令染愛諸佛妙法。證本有法身也云〻

問。今此欲觸愛慢轉得智乎　答。有二義。一云轉成。二不轉成也。轉成者。若行者不修時。只是欲觸等迷體也。行者修顯欲觸等。住本有蓮月輪理智本際。是知佛時轉義也。故儀軌云。欲金剛持金剛弓箭射阿賴耶識中一切有漏種子。成大圓鏡智。金剛計里計羅抱金剛薩埵者。表淨第七識妄執第八識爲我癡我見我慢我愛我成平等性智。愛金剛者。持摩羯幢能淨意識緣慮於染淨有漏心成妙觀察智。金剛慢者。以二金剛拳置胯。表淨五識質礙身起大勤勇盡無餘有情皆頓令成佛。能淨五識身成成所作智文四煩惱即成四智條分明也。不轉義即事而眞教故。全我等不改迷體。皆住本不生際月輪智也。大師云。從本已來無去鎭住滿月之宮文其同一月輪者約金剛界云密嚴國。其同一蓮花者。約胎藏界花嚴界也。雖名字別本是一所故。住同一月輪同一蓮花也。此即自心佛國故。全非始可生之處。本來所居法爾所住也。即凡即聖。性相同一眞如故。能居主者我身是也。儀軌云。瑜伽者常爲四眷屬而自圍遶文四眷屬者。欲觸愛慢之四煩惱也。此五尊各〻爲法界體。各〻具無盡法界。爲利益衆生方便故。顯教等斷煩惱故。經三劫成佛。今此密教不斷三毒不改迷身。即身成佛。一本即身義云。不斷煩惱即身成佛文煩惱者本有之煩惱故。本來住本覺莊嚴之床。薩埵者本有之薩埵故。鎭居同一中臺之位。故本來平等全無差別。義範僧都云。九界之妄染者。不離本有之菩提云〻此等義皆始不可轉者也。但煩惱捨不捨義。自往古諍之歟

問。此捨不捨兩義中。以何義可爲此法宗旨乎。如何　答。兩義俱可有之。其故同一

月輪、金界智是捨義也。同一蓮華、胎界理是不捨義也。兩部、因果二位。定慧二法。迷悟各別也。雖然瑜伽相應教故。兩部從本不二一體故。蓮月同一也。是理處必有智故。捨不捨從本無淺深。只同一體也

問。捨不捨雖兩部理智之二法。以何可表之乎　答。勸機利益衆生方。金界捨義也。此法付金剛界修之儀軌云。既出五相成身觀。偏金剛界修行也云々

種子事

口云。以重[梵字]字爲種子。故上佛界下衆生界故。上加空點。下加[梵字]點。定畫衆生界也。是即表佛界生界不二義也。又云。理趣經有兩段。初儀式主伴各別曼荼羅也。故住各別月輪各別蓮花。而中尊種子單[梵字]字也。是因分也。經奥五祕密段。種子用[梵字]字。是五尊同住同一月蓮。主伴不二。因果一體。理智平等。定慧和合。備萬德於一體。顯輪圓具足之內證。果位義也。是雖一經內。有前後淺深。謂理趣經初段曼荼羅。金剛薩埵因分外用也。終五祕密段。金剛薩埵果分內證法門也

問。理趣經十八段也。其中以初段許爲因分。從第二段者果分歟。又以十七段爲因分。終五祕密段許是果分歟。如何　答。既有十八段。始能說段也。次十六所說段。是因分也。終第十八一段許五祕密。即果分也。是出生因分諸段也。收入果分五祕密也。其故於三十七尊。合定十六大菩薩慧十六大菩薩爲十六。又合五智爲一尊。故成十七尊。是理趣會十七尊此義也。又此十七尊攝五智故。十七段因分。今五尊五祕密收入故果分也。可知

問。理趣經法與五祕密法一法歟。如何

答。野決云。理趣經與此法相違事

種子　[梵字]五祕密　[梵字]理趣經

眞言　[梵字]五祕密

[梵字]理趣經

理趣經法。就大日令行之時。不及沙汰。尤可各別。以金剛薩埵爲本尊之時。與五祕密法。何更有異。只五尊等位各別月輪。又住一月輪許コソ差別シタル事ニテハアレ。尊更以無相違。然ラハ理趣經五祕密法雖異。本尊是同。種子眞言何可各別乎。隨自餘事令差別。別法可存之處。本尊印乍兩同印也。總呪又同眞言也。纔此兩眞言許令差別。如何。五尊羯磨三昧耶印明。更以無異。此外正念誦散念誦勸請發願讃等。凡以無差別。而種子與眞言許相違之條。如何。サレハ五祕密法與理趣經法。同法トヤ可習。又別法トヤ可習。可何樣哉。若一法習。[梵字][梵字]兩字。理趣經五祕密乍兩用之。說說習。[梵字]眞言。幷[梵字]眞言。兩法。此法。用歟。彼用可習歟。又此事許相違。[梵字]限理趣經法用之。[梵字]限五祕密法用之。幷眞言各限一法。以前被注之定。差別可用歟

理趣經與五祕密。爲一法之條。無左右事候。如御定。以住各別月輪。爲理趣會之曼荼羅。以住一月輪。爲五祕密。然者今種子眞言互通用之義。更不可相違。而暫以重[梵字]字爲五祕密之種子事。聊由緖可作歟。案理趣釋之意。初段說十七尊之曼荼羅。是雖顯實相之理趣。諸尊暫次位各別主伴相分。此時者中尊種子[梵字]或[梵字]而至終段說五祕密曼荼羅。是即初所說之理趣。遂事理平等因果不二也。相即互融輪圓具足。顯此義故。五尊同住一月輪坐一蓮華。此時種子重[梵字]也。此字是初因也定也理也。後果也慧也智也。兩重即定惠和合之理智不二之義也。仍殊用此字。即此意歟。然者理經與五祕。可謂一尊之淺深一法之始終者歟。又用[梵字]眞言事。此時明瑜祇經爲金剛薩埵之眞言。以此明說名無不相應眞言。說其故云。誦此明。則於一切法。證得平等無二無染無淨無違無礙之身文同雖金剛薩埵明。有此功能故。尤相應于此法者歟。今師說存此義意歟　已上

靜遍口訣去。問。以[梵字]一字成五尊樣如何。私勘云。十八會指歸云。同居一蓮花臺。說一字眞言文[梵字]爲五尊種子者。五尊同以一[梵字]爲種子。初以[梵字]五字置一月一蓮爲種子。三昧耶形五獨股。一[梵字]爲種子之時。五獨股合作一五股。仍一[梵字]種子時。以五股爲三昧耶形。此[梵字]能化所化一體之義也。上[梵字]能引即欲觸愛慢也。下

[梵字]所引金薩也。仍[梵字][梵字][梵字][梵字]爲上[梵字]云云
已上
十八會指歸云。普賢菩薩復說。祕密中曼
茶羅十七尊支分。各入本尊身。共成五尊。
同居一蓮華臺。說一字眞言。從眼口及一
切支分。變異即成印。但作大印羯磨印。不
待先行。不藉結護加持。亦不假迎請。宿業
罪障不能凌逼。亦不障礙。速疾成就 文 私
引此文。尤至要也云云
文泉房云。種[梵字]能緣所緣義。五股隨能緣。
所緣理有五分齊。能緣金剛於所緣冥會
無二也。於此生欲觸愛慢。謂理智二薩埵
冥會金剛形也。三形變成尊形。同一月輪
同一蓮花座。於理智薩埵冥會故。生欲生
觸生愛生慢形也。五部一尊也。愛染王此
上忿怒形也。或本薩埵第八識體也。欲金
剛菩提大欲形。觸金剛末那識也。愛金剛
第六識大悲愛形也。慢金剛五識成事智
形非業故云慢。又云。本薩埵普賢理趣體。
欲金剛大欲能緣智也。理智冥合上有觸
義。觸上必生愛。愛上有慢。自在故云云
已上

三形事

口云。五股者分義也。因時用[梵字][梵字][梵字][梵字]
五字故。五尊三形皆獨股杵也。今五祕密
果故。以一[梵字]字爲五尊通種子。合先五獨
股成五股杵通用五尊也。其故薩埵欲觸
愛慢合身也。雖五尊各別。本誓一故。成一
五股。五祕密軌云。三密金剛以爲增上緣。
能證毘盧遮那清淨三身果位 文 又云。此
五股人形杵也。是定慧和合。生界佛界不
二。敬愛之義也

次第終或說事

種子[梵字]　三形獨股　尊形金剛薩埵一
尊云云
口云。御筆中有重[梵字]單[梵字]之兩樣。其中單
[梵字]猶祕密也。其故重[梵字]字表生佛不二。義
理可知。今單[梵字]字生佛本來不二義何今
更可作兩字乎。軌云。金剛薩埵三摩地。名
爲一切諸佛法。此法能成諸佛道。離此更
別無有佛 文 又論云。法爾應作普賢大菩
提心一切衆生本有薩埵 文 故知衆生常
體全不改。本有法然之薩埵也。佛界生界
暫約世順常途教也。自本一體不二。都無
差別故。只用單[梵字]字。猶深祕也。次第云。口
傳曰。觀金剛薩埵[梵字]一體許。此尊令具餘四
尊之德也云云 思之。三形獨股。五尊雖別。
本誓一故用獨股也。理趣經初段曼荼羅
五尊同以獨股爲三形。此五獨股合成一
獨股。是大獨股也
又種子。[梵字][梵字][梵字][梵字]　三形五股云云
口云。或曰者。勸修寺傳歟。又三部抄同之。
是理趣經初段五尊種子是也。五字雖各
別。本誓是一。成一五股。義如前云云
又種子[梵字]　三形五股云云
口云。[梵字][梵字]金剛薩埵名也。[梵字]大日種子。是
即一切衆生本有薩埵故。生佛不二染淨
一體之種子也。又云。理趣會曼荼羅之中
胎種子。仁海僧正書[梵字]字。是淳祐內供傳
也。又理趣房寂圓之傳[梵字]字也。或云。高野
新別所御筆本。兩界理趣會中尊種子[梵字]
也。依此等。以[梵字]爲種子歟。理趣經初段用
[梵字]故。[梵字][梵字]是本有薩埵名字。謂欲觸愛慢
色聲香味觸等生死全體五欲六塵。不改
其姿。爲今五尊三摩地故。[梵字][梵字]因位菩提
心體。即和合大日果滿之位。成一種子。表
因果不二生佛一體義也。三形五股如前
可知之。於種子三形者。流流之異說。師師
之異義多多也。可尋之

道場觀事

五祕密軌云。想自身爲金剛薩埵。處大月
輪。坐大蓮花。五佛寶冠容貌熈怡。身如月
色。內外明徹。生大悲愍。拔濟無盡無餘衆
生界。令得金剛薩埵身。三密齊運。量同虛
空〇則於身前想金剛薩埵智身。如自身
觀。以四智印圍遶。同一月輪同一蓮花。各
住本威儀。執持標記。各戴五佛寶冠 文 又
云。觀形色。次說五祕密。金剛薩埵色如素
月。具諸嚴飾。首戴五佛寶冠。身佩赤焔。坐
白蓮臺。端嚴而處。當住大印。金剛箭赤色
居於前。而持弓矢。金剛喜悅白色居右。抱
三昧耶體。金剛愛諸事並皆處後。持摩竭
幢。金剛欲自在色黃居左。二拳各當胯。其
頭向左小傾 文
口云。今次第道場觀依此軌意也。先五峯
八柱樓閣等如常可知也

同一月輪同一蓮花事

五祕密軌云。五身同一大蓮花者。爲大悲義。同一月輪圓光者。爲大智義。是故菩薩由大智故不染生死。由大悲故不住涅槃文

問。蓮花者自性清淨體之故。不染淤泥。何蓮花。無不染生死之詞。有月輪之處乎

答。蓮花是理也。理大悲也。大悲故三世利益衆生。不住自證之涅槃義也。月輪是智也。月光能照闇夜。智故不住著煩惱之生死義也。但後入唐宗叡五祕密口訣云。月輪者。表大悲故不住涅槃。白蓮花者。表大智故不染生死文此表儀軌文。月輪表大悲者。月水珠所成故。能滋潤草木等。是故表大悲。蓮花表大智者。蓮花開淤泥不染淤泥。故表大智。智不染煩惱故歟

理趣釋云。同一蓮花同一圓光。體不異故。輪翼悲智不染生死不住涅槃文此文悲智並不染生死不住涅槃云々大智大悲互具足。自本無二也。祕藏記云。理智不相離。理起智用。智起大悲。大悲喩水文又云。蓮花即理也。理處必有智故文所詮今五尊建立。始終皆表五智圓滿義。大菩提心行者。以平等大智大悲對於生佛。鈎召引入縛。更無上下勝劣障。有大智故鈎召佛德入我身。有大悲故攝引衆生入佛家。有大智故必有大悲。有大悲故必有大智。悲智雙導。誠是甚深也。凡同一月輪同一蓮花者。兩部所成理智一體故。說月蓮同一。能居之五尊衆生五轉成就始終也。或云。蓮花第九識。月輪第八識。四菩薩第七識。是心內三轉即識大也。中央薩埵前五識也。心外第六識可攝前五識。蓮花即羯磨故也。是五大義。仍六大一實不二法性之五智圓滿也。法爾非造作之法。本來本有道。是一身一智之行相也云々

各戴五佛寶冠事

口云。付五佛寶冠有兩義。金剛界佛戴胎五佛。胎藏界佛戴金五智。是互表理智不二一體。然今五祕密尊金剛頂部佛故。戴胎藏五佛冠也。五部五祕密故。五尊各具五智。祕藏記云。五部即五智。一智所互具五智。所以成二十五部。如是展轉有無量部文是各具五智無際智意也

中央金剛薩埵事

金剛薩埵名言。出五祕密幷大樂金剛薩埵軌等。勝初普賢軌。勝初中略出軌等。名大聖。普賢金剛薩埵軌等。號普賢皆是異名也。五祕密軌云。金剛薩埵者。是普賢菩薩。即一切如來長子。是一切如來菩提心。是一切如來祖師。是故一切如來禮敬金剛薩埵。如經所說。金剛薩埵三摩地。名爲一切諸佛法。此法能成諸佛道。離此更別無有佛文又云。金剛薩埵住大智印者。從金剛界至金剛鈴菩薩。三十七智成自受用他受用果德身○金剛薩埵者。是自性身不生不滅。量同虛空。則是遍法界身○金剛薩埵者是毘盧遮那佛身。欲金剛是金剛波羅蜜。計里計羅是寶波羅蜜。金剛愛是法波羅蜜。金剛慢是羯磨波羅蜜。金剛薩埵者是彼薄伽梵阿閦如來。欲金剛者即是金剛薩埵。計里計羅者即是金剛王。愛金剛者即是金剛愛。金剛慢者即是金剛善哉。金剛薩埵者即彼薄伽梵寶生如來。欲金剛者即是金剛寶。計里計羅者即是金剛日。愛金剛者即是金剛幢。金剛慢者即是金剛笑。金剛薩埵者即彼薄伽梵觀自在王如來。欲金剛者即是金剛法。計里計羅者即是金剛利。愛金剛者即是金剛因。金剛幢者即是金剛語。金剛薩埵者即彼薄伽梵不空成就如來。欲金剛者即是金剛業。計里計羅者即是金剛護。愛金剛者即是金剛藥叉。金剛慢者即是金剛拳○金剛薩埵五祕密即爲如來部。即是金剛部。即是蓮花部。即是寶部。即是羯磨部。五身同一大蓮花者。爲大悲義。同一月輪圓光者。爲大智義。是故菩薩由大智故不染生死。由大悲故不住涅槃。如經所說。有三種薩埵。所謂愚薩埵。智薩埵。金剛薩埵。以金剛薩埵簡其二種薩埵。修行得此金剛乘人。即名金剛薩埵抄略又云。於身前想金剛薩埵智身。如自身觀。以四智印圍繞○由誦此眞言故。金剛薩埵智身。令召令入令縛令喜。與瑜伽者定身交合一體文

口云。本尊金剛薩埵智身。行者身理薩埵也。理智冥會成不二一身。體名金剛薩埵也。或金剛薩埵者大菩提心體。以欲觸愛

慢爲四眷屬。故欲金剛持弓箭。凡位大菩提心欲遠射取佛果菩提之妙果義也。觸金剛抱金剛薩埵。射取大菩提果故。堅抱持之不失義也。愛金剛持摩竭幢。是堅抱取大菩提心故。高出三有城墎。噉食菩提功德表相也。慢金剛。設雖有菩提心。其心卑劣未足爲勝。此心高出有勇健勢故。作慢印而押腰也。合此四種功德。成彼一種金剛薩埵也。軌云。瑜伽者行住坐臥。常以四眷屬而自圍繞文此意也

如水精月色事

軌云。金剛薩埵色如素月文勝初普賢軌云。大聖滿月身文普賢金剛薩埵軌云。普賢菩薩戴五佛冠。身如水精月色

口云。今道場觀本尊身色。依普賢金剛薩埵軌也。凡本有金剛實相。本性淸淨無垢無染也。故云水精月色。一切衆生本有色心法爾薩埵體。故挫瑜伽者赤白和合之形色。爲金剛薩埵本性理。即此法究極也云〻

右持五股左持鈴事

普賢金剛薩埵軌云。普賢菩薩戴五佛冠。身如水精月色。右手持五股金剛杵。左手持金剛鈴。身處在滿月輪中文

口云。五祕密軌云。金剛薩埵色若素月。具諸嚴飾。首戴五佛寶冠。身佩赤焰。坐白蓮花臺。端嚴而處。當住大印文大印者鈴杵手歟。故形色持物非委細。故依普賢金剛薩埵儀軌說也。持鈴五股故。金剛薩埵大菩提心高出。有勇健勢故。左手持鈴。是般若妙聲遍入一切衆生心內。令開發故。右手抽擲五股杵。表衆生本有五智菩提萠動義也(依佛說法衆生菩提心萠動也。鈴聲顯依法故云也)又鈴眞言吠捨惡句。遍入義也。以五智菩提(五股也)令遍入(振鈴也)衆生心內義也

理趣釋云。金剛手菩薩摩訶薩者。此菩薩本是普賢。從毘盧遮那佛二手掌親受五智金剛杵。即與灌頂。名之爲金剛手〇爲欲明此義故者。所謂顯明大智印標幟首戴五佛寶冠。熈怡微笑。左手作金剛慢印。右手抽擲本初大金剛作勇進勢。本初者。本來淸淨法界也。左手作金剛慢印者。爲降伏左邊左行有情令歸順道。右手抽擲五智金剛杵作勇進勢者。令自他甚深三摩地順佛道念念昇進。獲得普賢菩薩之地文十七尊義述(不空)云。大安樂不空三昧眞實金剛菩薩蓋表諸佛普賢之身。周遍器世間及有情世間。左持金剛鈴。是適悅義。置腰之左。表大我。右表五股金剛。是五智義。以其無邊自在理帝體寂不忘不壞。故有是名也文

欲金剛身赤色持金剛弓箭事

五祕密軌云。金剛箭赤色。居於前。而持弓矢文勝初普賢軌。眼箭赤色持弓箭文

私云。欲心依見色起。故眼即欲也

普賢金剛薩埵軌云。大聖前想欲金剛。形服色皆赤。衣冠鬘瓔珞種〻嚴飾。目瞻大聖。住金剛弓箭印文五祕密軌云。欲金剛者。名爲般若波羅蜜。能通達一切佛法。無滯無礙。猶如金剛能出生諸佛。又云。欲金剛者。持金剛弓箭。射阿賴耶識中一切有漏種子。成大圓鏡智文

私云。有漏種子者業壽種子也。即生死相續體。故能射拂業壽種子。而射取菩提果義也。故云成大圓鏡智也。又即事而眞教。故有漏種子即菩提果也。欲即大菩提心體故也

又云。欲金剛者。是慧眼。觀察於染淨分依他性。知一切法非有非無文又云。欲金剛以菩提心箭鉤召一切有情。安置佛道文理趣經云。欲箭淸淨句是菩薩位文理趣釋云。欲箭淸淨句是菩薩位者。由修欲金剛瑜伽三摩地。得欲箭淸淨句。是故獲得欲金剛菩薩位文又云。般若及方便智度悉加持諸法及諸有一切皆淸淨者。此是欲金剛明妃菩薩三摩地行般若波羅蜜義攝也文十七尊義述云。意生金剛菩薩。以大悲欲箭害二乘心。所以手持是箭。而觀其欲離倶幻平等智身文

私云。欲箭者。倶舍云。諸欲若不遂。惱懷如箭中文以欲譬箭。可知云〻

計里計羅金剛身白色抱金剛薩埵事

五祕密軌云。金剛喜悅白色居右。抱三昧耶體文普賢金剛薩埵軌云。次於大聖右想計里計羅尊。色白。以二金剛拳交臂住抱印文勝初普賢軌。計里計羅尊。白色交

二羽抱三昧耶云々　五祕密軌云。金剛計里計羅者。是虛空藏三摩地。與無邊衆生安樂。極拔無邊衆生溺貧匱泥者。所求世出世間希願。皆令滿足文又云。金剛計里計羅抱金剛薩埵者。表淨第七識妄執第八識爲我。擬我見我慢我愛我成平等性智文又云。計里計羅抱印。爲大方便金剛乘令證不染智文理趣經云。觸淸淨句是菩薩位文理趣釋云。觸淸淨句是菩薩位者。由修金剛髻離吉羅瑜伽三昧地。得觸淸淨句。是故獲得金剛髻離吉羅菩薩位。又云。欲等調世間令得淨除故有頂及惡趣調伏盡諸有者。此是金剛髻梨吉羅明妃三摩地行大靜慮義攝也文十七尊義述云。其三所謂髻利吉羅金剛菩薩。於中[illegible]之言名觸。以不捨衆生必令解脫故。明觸性即菩薩故。所以住抱持相。而現其觸淨俱幻平等智身文

口云。第七識妄執第八識等者。第七識緣第八識見分。而計我也。故天親頌云。依彼轉緣彼文第七識依彼第八識起。而還緣第八識見分。同觸菩薩從金剛薩埵也。第八識金剛薩埵菩提心體也。又云。此菩薩抱金剛薩埵者。一切衆生本有薩埵故。六道輪廻之橫倒衆生也。此橫倒衆生。即抱上義也。其抱印常作外縛印抱之也。而宗叡請來像。以極喜三摩耶印抱之。此印外縛入二中指爲內箭印。法皇金剛界極喜三摩耶印釋云。以大悲箭射衆生心云々

又云。極喜三摩耶驚覺諸佛本誓文其心佛住自證。憶合本誓出化他。以弓箭射驚意也。故令觸金剛以內箭印抱薩埵心。以箭當心。射薩埵自證。令出生死義也。又薩埵生死體所化人也。故以大悲箭射之也

問。欲金剛持弓箭射一切有漏種子。今亦觸菩薩射薩埵心。是同義也。如何　答。欲菩薩射第八識觸。菩薩射第七識歟。又欲菩薩射賴耶識業壽種子。成大圓鏡智觸菩薩射自證心。令出化他。故自證化他之兩尊歟云々

愛金剛身青色持摩竭幢事

五祕密軌云。金剛愛諸事並青處後持摩竭幢文普賢金剛薩埵軌云。於大聖後想愛金剛。形服皆青。竪左執摩竭幢。以右金剛拳承其肘。亦共持於幢文勝初普賢軌。愛金剛青色。二拳竪惠臂肘以定羽承共執摩竭幢云々　五祕密軌云。愛金剛者是多羅菩薩。住大悲解脫。愍念無邊受苦有情。常懷濟拔施與安樂文又云。愛金剛者持摩竭幢。能淨意識緣慮於淨染有漏心。成妙觀察智文

私云。第六識緣三世非世之一切法故。譬摩竭魚吞食一切鱗類也云々

又云。愛金剛者。以大悲天眼觀見一切有情身中普賢體不增不減文又云。以愛金剛摩竭幢爲大悲金剛鎖。經無量劫處於生死。心不移易。度一切衆生以爲其道文理趣經云。愛縛淸淨句是菩薩位文理趣釋云。愛縛淸淨句是菩薩位者。由修愛縛金剛瑜伽三摩地。得愛縛淸淨句。是故獲得愛金剛菩薩位文又云。如蓮體本染不爲垢所染。諸慾性亦然不染離群生者。此是愛金剛明妃三摩地行。大悲所攝也文十七尊義述云。其四所謂悲愍金剛菩薩。以悲愍故。以愛念繩普縛衆生。未菩提終不放捨。亦如摩竭大魚吞噉所過。一入口已更無免者。所以持此摩竭魚幢。而現其愛縛捨離俱幻平等智身文

口云。摩竭梵語。此云大體也。此魚住巨海。花嚴經音義云。大音可長二百里餘也文賢愚經云。生大海中作摩竭魚。其身七百由旬○魚一眠時逕於百歲。飢渴吸水。水流入口。如流大河文吹東風時。鱗類皆向西。其時此魚向東開口。吞一切大小鱗類。近口邊物不殘皆悉吞噉。此尊斷盡一切衆生煩惱業障不漏一人。本誓廣大事亦復如是云々

慢金剛身黃色持二金剛拳事

五祕密軌云。金剛欲自在色黃居左。二拳各當胯。其頭向左少傾文普賢金剛薩埵軌云。於大聖左邊想金剛慢尊。形服皆黃。以二金剛拳各安胯。頭向左少低文勝初普賢軌同之云々　五祕密軌云。慢金剛者是大精進波羅蜜。住無礙解脫。於無邊如來廣作佛事。及作衆生利益文又云。金剛慢者。以二金剛拳置胯。表淨五識質礙身。起大勤勇盡無餘有情皆頓令成佛。能淨

五識身成。成所作智文

私云。五識質礙身者。心身受中身受在於五識身。故云爾歟。六七相應惑也。五識唯貪瞋癡相應也

又云。金剛慢者。以清淨無礙肉眼觀一切有情。處在異生位。雖塵勞覆蔽。本性清淨。若與大精進相應。即得離垢清淨文又云。金剛慢者。以大精進爲般若金剛鈴。警悟在無明窟宅眠有情文理趣經云。一切自在主清淨句。是菩薩位文同釋云。一切自在主清淨句。是菩薩位者。由修金剛傲瑜伽三摩地。得一切自在主清淨句。是故獲得金剛慠菩薩位文又云。大欲得清淨大安樂富饒三界得自在能作堅固利者。此是金剛慢明妃菩薩三摩地行。大精進所攝也文十七尊義述云。其五所謂金剛慢菩薩。以無上智令一切衆生悉證毘盧遮那如來體。於世間皆得自在。所以住慠誕威儀。而現其我無倶幻平等智身文十七尊釋云。令一一衆生皆證毘盧遮那佛體。以表我慢。如天竺人慢於前人。以二手抱腰。以成不敬威儀。便成慢。二手金剛拳抱腰之時。不同世間我慢法。爲廣度利益一切有情。便成印契文師云。此菩薩現我慢身。伏衆生慢煩惱云〻

五尊座位事

口云。今道場觀無座位次第。讓五祕密軌歟。儀軌說分明也。普賢金剛薩埵軌。欲金剛前觸金剛右。愛金剛後。慢金剛左也。問五祕密軌。但宗叡請來理趣經十七段曼荼羅中五祕密。後左。欲金剛右。觸金剛抱薩埵前左。愛金剛右。慢金剛也。理趣釋右。二明妃左。二明妃說之。是薦福寺金泥東南曼荼羅樣也。此曼荼羅未渡此朝。故座位不審也。宗叡本未見本說。若薦福寺金剛智圖像樣歟。儀軌座位說相。皆正方也。現圖像居隅角。從右前欲觸愛慢次第。畫之。如宗叡請來像。又現圖像欲金剛皆只取箭一隻不持弓。儀軌說相皆持弓箭云〻或傳云。欲觸入我自證。愛慢我入化他。宗叡請來。欲觸內方。愛慢外方。此意歟

問。或圖像觸金剛不抱薩埵手持五股杵。其意如何　答。五股杵即金剛薩埵三昧耶形故持之。即抱金薩意也。如是事依諸師料簡種〻不同也。廣可沙汰之云〻

此五尊變三十七尊事

五祕密軌云。金剛薩埵者是毘盧遮那佛身。欲金剛是金剛波羅蜜。計里計羅是寶波羅蜜。金剛愛是法波羅蜜。金剛慢是羯磨波羅蜜。金剛薩埵者是彼薄伽梵阿閦如來。欲金剛者即是金剛薩埵計里計羅者即是金剛王。愛金剛者即是金剛愛。金剛慢者即是金剛善哉。金剛薩埵者即彼薄伽梵寶生如來。欲金剛者即是金剛寶。計里計羅者即是金剛日。愛金剛者即是金剛幢。金剛慢者即是金剛笑。金剛薩埵者即彼薄伽梵觀自在王如來。欲金剛者即是金剛法。計里計羅者即是金剛利。愛金剛者即是金剛因。金剛慢者即是金剛語。金剛薩埵者即彼薄伽梵不空成就如來。欲金剛者即是金剛業。計里計羅者即是金剛護。愛金剛者即是金剛藥叉。金剛慢者即是金剛拳。內四供養者即彼四眷屬。外四供養者亦彼四眷屬。欲金剛以菩提心箭鉤召一切有情置佛道。計里計羅抱印。爲大方便金剛乘。令證不染智。愛金剛以摩竭幢爲大悲金剛鎖。經無量劫處於生死。心不移易。度一切衆生以爲其道。金剛慢者以大精進爲般若金剛鈴。警悟在無明窟宅隨眠有情。普賢曼荼羅不離五身。降三世曼荼羅即同金剛界。蓮花部。遍調伏曼荼羅依此例之寶部。一切義成就亦同此說。金剛薩埵五密即爲如來部。即是金剛部。即是蓮花部。即是寶部。即是羯磨部。五身同一大蓮花者爲大悲義同一月輪圓光者爲大智義。是故菩薩由大智故不染生死。由大悲故不住涅槃文次第云。答。五尊正非變三十七尊。唯彼五尊內具三十七尊之德也。實更不可改尊形。宣內證之事也云〻彼軌文意也。又云。五祕密軌云。金剛薩埵住大智印者。從金剛界至金剛鈴菩薩。以三十七尊成自受用他受用果德身文此中金剛界者總體故。擧大日也。仍從大日至鈴菩薩。以三十七智成金剛薩埵一身自他受用果德身也。又三十七尊各各以三十七智成自他受用果德身故。金剛薩埵亦以三十七智成

一身也。故四菩薩亦如是。五尊既五智也。各具五智故。五尊各可具五智。若爾者。不成一門三十七智乎

口云。三十七智内。四波羅蜜八供四攝。定十六尊。十六大菩薩。慧十六尊也。定慧不二故。只合十六尊。亦合五智爲一尊。故十七尊也。是云理趣會十七尊。以金剛薩埵爲本尊。亦以此十七尊攝五尊。十六尊即四智四親近故。爲五祕密五尊。十八會指歸云。普賢菩薩復說祕密中曼荼羅十七尊支分。各復入本尊身。共成五尊。同居一蓮花臺。說一字眞言 文 又以此五祕密攝愛染王一尊也。宗叡請來理趣經曼荼羅。五祕密次有愛染王。即以五祕密習愛染王意也。謂理趣經初段五祕密因故。五尊種子[梵][梵][梵][梵][梵]五字。三形五獨股。各各居蓮月。是皆各別也。第十七段。果五祕密故。一[梵]一五股同一月蓮。故經終[梵]即習愛染王。此一字五祕密并愛染。含具合說。習之也。即愛染六臂習五祕密時。鈴杵金剛薩埵也。說儀形如薩埵。安立衆生界故也。箭慾菩薩也。欲金剛取箭弓。觸菩薩也。弓順箭和合施能。觸菩薩抱薩埵。兩手横即弓也。入内二中。箭也。此慾箭依弓成能也。蓮花愛金剛也。如蓮體本染。說愛金剛故也。持彼拳慢金剛拳也。凡愛染王一三摩地。始終五尊經事顯之也。是一切衆生無始以來三業所作。自然道理發心修行菩提涅槃五轉成佛。顯示之三摩地也。故名五祕密即身成佛軌則。只斯法至極也。可知云々

五股印事

口云。此五股印者。金剛界三昧耶會金剛薩埵印也。名金剛薩埵大智印。出金剛界蓮花部心軌。謂二中指立合。右表金剛薩埵智身。左瑜伽者理身也。故顯本尊行者本有各德不二。是毘盧遮那自性身故。法界體性智位。左大指欲金剛大圓鏡智。左小指觸金剛平等性智。右小指愛金剛妙觀察智。右大指慢金剛成所作智也。是五尊居四角形也。理趣釋云。右邊畫二種明妃。左邊亦畫二種 文 是四角居樣也。又此五股印智人形五股。即兩人和合五體也。二中指二頭也。二水二風縛。兩人左右手表抱合形。二地二空。兩人左右足也。是金剛薩埵智身與瑜伽者定身交合一體義。又生佛不二之義也。甚深甚深

眞言事

五祕密軌云。瑜伽者專住身前金剛薩埵。心不散動。即誦眞言曰。[梵][梵][梵][梵][梵]由誦此眞言故。金剛薩埵當阿尾捨顯現○即誦四字眞言[梵][梵][梵][梵]由誦此眞言故。金剛薩埵智身令召令入令縛令喜。與瑜伽者定身交合一體 文 依此文略取用之歟。[梵][梵][梵][梵]金剛薩埵也。[梵]薩埵種故略之。次四字明。爲令彼金剛薩埵智身冥會行者理身加誦之。五股印既表兩身合體眞言何不爾乎。但野決云。又用[梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵]眞言事。此明。瑜祇經爲金剛薩埵眞言。以此明名不相應眞言。說其故云。誦此明則於一切法證得平等無二無染無淨無違無等身 文 同雖金剛薩埵明。有此功德故。尤相應于此法者歟。今師說存此義歟 已上

瑜伽四行攝攝法品云。爾時金剛手復說一切處無不相應眞言曰。[梵][梵][梵][梵][梵][梵][梵]復白佛言。世尊。此四行攝法。於一切處一切事世間染愛及世間一切法皆生四攝行想。起慈鈎悲引喜縛捨等。但於一切事處皆皆生四行攝法。於一切聲聞獨覺乘中。常起此等四行。誦四攝眞言結四種鈎印。所謂四種鈎印。以眼起慈於一切。以眼起悲於一切。以眼起喜於一切。以眼起捨於一切。眞言行者常起此四種心。但作世間一切事。無違速證無上菩提。現生於一切法證得平等無二無染無淨無違無礙身。常住金剛薩埵三昧。以此四攝法廣作利益一切有情 文

私云。四攝明功能尤在斯文。故引此文矣

大獨股印事

五祕密軌云。次結金剛薩埵三昧耶印作金剛縛。屈忍願入掌相合。禪智檀惠合相拄。如獨股金剛杵。以忍願觸於心上。誦眞言曰○由結此印觸心故。金剛薩埵遍入身心。速與成就。意欲希望諸願皆得 文 又云。神通壽命威力相好等同金剛薩埵 文

普賢金剛薩埵軌云。次結三昧耶印。二手金剛縛。以二中指入掌交合。二小指二大指各竪頭相拄。如獨股杵形文

口云。此印二小指定慧兩足理界 二大指兩頭智界也 中間二風二水外縛入生死縛利衆生四攝義。正成事業相也。四攝欲觸愛慢是也。二中入內理智冥合。五祕密敬愛作業也。是定慧不二。表獨一法身本有唯一薩埵體。故名大獨股印也。靜遍口決云。二大二小不礙立。只外縛傳有之。是月輪印。同一月輪內箭向心。除忍願外八指一同蓮臺歟。內箭作四攝。是金剛薩埵四攝五祕密。至極重也云云。朱付云。金剛界極喜三摩耶印也云云。金剛界軌說文云。極喜三摩耶驚覺本誓願文檜尾記云。極喜三昧耶者。是由作是印誦眞言。入法界定之諸佛從定出。加被行者。如來喜樂行者亦捨厭離心歡喜。故名極喜文

口云。此印文泉房云。二羽金剛縛。心月。樘慧禪智竪。矢羽也。忍願交入掌指面相合。是矢莖也。對受記云。二空是弓。二火是箭也云云。是佛住自證。射驚令出化他。弓箭印也。今此印當心。即射薩埵自證令出生死化他表示也

青龍軌云。名爲大慈箭。以射厭離心。極喜三昧耶驚覺本誓願文又以大悲深重箭射拂一切衆生厭離菩提心。極喜也。或云。厭離心爲菩薩敵。其大悲心如射怨云云

金剛王軌云。以此大欲箭射彼二乘種文

私云。如是多義。皆見本文歟

大樂金剛薩埵軌云。次結大樂金剛不空三昧耶隨心印。印相金剛縛。屈中指入掌。大指小指舒而相合。如獨股金剛。以二中指屈如鉤形。鉤刺於心。便以中指頭相捻如索深相鉤。以鎖當心。搖動爲聲。奉請〇文勝初瑜伽中略出軌云。大樂隨心印〇前印箭刺心〇驚覺三昧耶[梵字]弱忍願如鉤狀相拄如索[梵字]吽極繞鎖[梵字]鑁上下動搖稱[梵字]解文覺禪師云。二中指四攝義。努努可祕之。則眞言有四攝句。不可別用四字明。召引入自身。召引縛令喜。是四智方便也。鉤是四攝智。引攝有情。索是善巧智。令自他一體。鎖是堅固智。令大悲堅固。鈴是歡樂智。令自他歡樂也。故縛引入令喜作成就云云。又縛住義。本願圓滿故令喜云云。又此四明表四攝事。一布施。金剛與他招人與故鉤義。二愛語。以軟語繫人故索義。三利行。得出世益護人。鎖牽閉義。故人。令堅固。四同事。共人同事業。鈴歡喜義。如同事悅人。即和光同塵也。故配之已上深祕傳也。不可見他云云

靜遍口訣云。內箭作四攝。是靜遍口訣云。內箭作四攝。是金剛薩埵四攝。五祕密至極重也云云

眞言事

[梵字]歸命 [梵字][梵字]大 [梵字][梵字]欲 [梵字][梵字]金剛 [梵字][梵字]薩埵 [梵字][梵字][梵字][梵字]四攝 [梵字][梵字][梵字]著義也 [梵字]

大疏十七云。梵音名蘇羅多。是著義。著微妙之法故〇復共住安樂義文石山普賢延命釋云。[梵字][梵字][梵字][梵字]者。是娛樂義。此大士一切衆生。授與世出世娛樂故。眞言中有此句。以梵音釋義理。歷劫不可思議文

口云。已上兩印明。五尊總印也。初五股印。五祕密五德表示一印。大獨股印。五尊悉住一月蓮顯不二內證義也。此二種印明。本尊加持用之也

五尊羯磨印明事

金剛薩埵大智印。五祕密軌云。次結金剛薩埵大智印。即解次前印。二羽各作金剛拳。左手置於胯。右手調擲金剛杵勢。置於心上。右脚押左。誦眞言曰眞言如次第也。誦已想自身爲金剛薩埵。處大月輪。坐大蓮華。五佛寶冠。容貌熙怡。身如月色。內外明徹。生大悲愍。拔濟無盡無餘衆生界。令得金剛薩埵身。三密齊運。量同虛空。由持瑜伽者大智印故。相應故。設若越法具造重罪并作諸障。持彼智印故。一切供養恭敬。若有人禮拜供養尊重讚歎者。則同見一切如來及金剛薩埵文

口云。五尊羯磨印明者。儀軌。大獨股印次說金剛薩埵大智印。至拍掌印次結前金剛薩埵大智印。誦根本眞言曰眞言大獨股印明也次應結四祕密羯磨印云云。既云四祕密羯磨印故。今大智印羯磨印歟。而此大智印。金剛界羯磨會金剛薩埵印故。可云羯磨印也。是羯磨印故。表薩埵儀形。左手作拳安左胯。是持金剛鈴勢也。右手金剛杵抽

擲之勢也。右空指置掌中。是獨股義。即五股杵。獨股杵開合異也。先二印其表示可知

眞言

〔梵字〕金剛〔梵字〕薩埵〔梵字〕種子

靜遍口訣云。眞言〔梵字〕因義。與〔梵字〕同事也云云

欲金剛印

五祕密軌云。二羽金剛拳。左羽想執弓。右羽持箭如射勢。即成此尊印身文

口云。此印金剛界羯磨會愛菩薩印也。欲金剛菩薩持弓箭故。表欲金剛儀形也

計里計羅印

軌云。準前印。二拳交抱於胸。即成此尊印身文

口云。羯磨會王菩薩印也。觸金剛抱金剛薩埵故。表抱持儀形也

愛金剛印

軌云。準前。二金剛拳。左拳承右肘。竪右臂如幢勢。則成此尊印身文

口云。羯磨會幢菩薩印也。愛金剛捧摩竭魚幢故。表彼幢儀形也

慢金剛印

軌云。二羽金剛拳。各安胯。向左少傾頭。如禮勢。即成此尊印身文

口云。羯磨會因菩薩印也。慢金剛依我慢押左右腰。慢心成就時必歡喜也。向左少傾頭者。此義也。以喜菩薩印可準知云云

軌云。次應結四祕密羯磨印。即誦金剛歌讚。此讚四句。毎結一印當誦一句。讚曰○云云

讚者。今所擧次第四菩薩羯磨四明也。總擧一處以爲讚。今次第分此讚四句用四菩薩明也。儀軌次下既分四句爲四菩薩明。各印相如次第示之也。但愛金剛許讚時云婆嚩眞言時云薩嚩也

五尊三摩耶印明事

金剛薩埵三摩耶印。軌云。次結五祕密三摩耶印。即結金剛薩埵三昧耶印。作金剛縛。屈忍願入掌相合。如前禪智檀慧各相拄。如獨股金剛杵。誦眞言曰○（眞言如次第也）由結此印誦眞言故。神通壽命威力相好等同金剛薩埵文

口云。印明共大獨股印時口訣了。今三摩耶印者心印故。示平等本誓故。二火平等性入掌內。表心印。顯兩部不二深旨也。謂左胎五凡本有。右金五聖本有也。凡聖一味兩部不二理智和融本誓也。是表獨一法身本有薩埵。此位能所共自受法樂故生大歡喜。故名極喜三摩耶印。雖然二火入內。箭也。自證佛不謬本誓出化他射驚義也。即觸菩薩抱薩埵時。以此極喜三昧耶印抱之。謂以弓箭向薩埵。暫不可住自證心體也。金剛薩埵者生死體所化人也

欲金剛印

軌云。結欲金剛三昧耶印。準前印。屈進力上節。甲背相合。以禪智並押其上。誦眞言曰○（眞言如次第也）由結此印故能斷微細無明住地煩惱文

口云。次第如以前金剛薩埵印者。外縛也。二風二空間穴。眼精也。是眼能見境界發欲心故。表眼形也

計里計羅印

軌云。結計里計羅三昧耶印。準前印。右智押左禪相交。誦眞言曰○（眞言如次第也）由結此印故。能拔濟護持一切受苦衆生界。皆獲大安樂三摩地文

口云。二空相重合。觸形也。亦抱持體也

愛金剛印

軌云。次結愛金剛三昧耶印。準前印。進力相握。忍願進力並合如眼勢。竪戒方相合。檀慧亦然。誦眞言曰○（眞言如次第也）由結此印故。獲得大悲解脫。憐愍一切有情。由如一子。皆起拔濟安樂之心文 普賢金剛薩埵軌。以前普賢菩薩。二小指合竪。二無名指舒如針。二中指右押左。內交入二虎口。屈二頭指。各鈎中指。二大指並竪押即成文

口云。二中指頭少差出。從左右虎口。如眼精。二水鼻。二小牙。二風二大口也。是摩竭魚首形也。此魚在大海中。不殘一切鱗類悉呑噉之也。今此尊大悲深重。處生死大海中。不殘一切衆生拔濟故。軌以摩竭幢爲大悲金剛鎖。經無量劫處生死。心不移易。度一切衆生以爲其道文 此意亦同之云云

慢金剛印

軌云。次結金剛慢三昧耶印。用次前印。觸其二股。先右次左。誦眞言曰（眞言如次第也）由結此

印故獲得大精進波羅蜜。剎那能於無邊世界一切如來所作廣大供養文

口云。起慢心必抑腰。故以印觸左右股。表我慢形也云〻五祕密口訣云。若眞言行菩薩欲速成就大樂金剛薩埵身者。以菩提心住大智印誦四字明。以羯磨印誦四眞言。成大菩薩身。後以四三摩耶印。與四尊身堅住和合爲一體。不相離身故。由堅住大印故。無時方亦無染淨。速得成就云〻

口云。五尊羯磨印明幷五尊三昧耶明。振鈴次用之。擬羯磨會三昧耶會。前五股印獨股印明。可用本尊加持也。是付別行次第修之時事也。若付金剛界修之。已上十二箇之印明。共可用本尊加持也。行金剛界時。五相成身觀廢立異金剛界次第。見野抄等。又金剛薩埵儀軌出五相觀。第三第四第五有差異。能可見之也。依繁多不載之。本儀軌等可依金剛界旨見。檜尾次第又付金剛界。但當流師傳依別行次第修之爲習。是智薩埵理薩埵不二一身尊故也云〻

正念誦事

口云。總呪者。〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕等十七尊眞言也。是十七尊總呪故。云總呪也。又可用〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕呪也。小野流用〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕歟

散念誦事

口云。五尊各別眞言者。五尊羯磨明也。或又用三昧耶明也

問。用三昧耶明許歟。又羯磨三昧耶共用之歟。如何　答。共可用之也。但用三昧耶明許事有之歟。雖然用羯磨明許事常樣也

問。用降三世故如何　答。五祕密法以金剛薩埵爲本尊故。以東方五尊爲本。成五方五尊。降三世。金剛薩埵教令輪。東方忿怒尊故。尤相應歟

禮佛事

口云。三十七尊如常。次中尊三遍唱之。餘一遍也。五大尊可略之也。此五尊即智五大明王故。雖出之。師傳不用之。見朱付矣。其子細有裏付。可知

問。五尊即五大明王說所有之乎。如何
答。五大尊即五智如來。故五大明王即彼敎令輪條無異論也

結界事

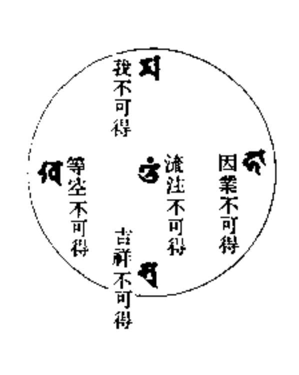
口云。結界降三世明王也

迎請事

口云。迎請大鈎召印明也

字輪觀事

口云。字輪觀〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕也



護摩事

口云。就敬愛修之。亦就息災可修之也。普賢金剛薩埵軌云。建立道場。面向東方。或西文此軌增益敬愛修之也。或師傳云。今法轉決定業延壽命眞言者。成一切尊法悉地。此法力也云〻若就息災修之。可用大日也。但敬愛之時用大日也。最祕就愛染。五祕密愛染一體故也

大樂金剛薩埵修行成就儀軌云。次作蓋身心愛染印。印相誦發如是意。我今蓋身心愛染奉事聖者金剛薩埵。由此印能住一切眞實。能通達智自性故。金剛薩埵能住法界體性智。我今亦以此印方便故。決定取證文或傳云。阿閦亦降三世云〻

部主段　金剛界大日。或愛染王

自加持　智拳印。〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕

召請　大鈎召印明如常

供物　自加持眞言。加息災句

撥遣　準召請。加撥遣句

部主愛染王之時

自加持　根本印眞言如常

召請　外五股印。以右頭指三招

眞言　〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕加召請句 四攝句

供物　同眞言。加敬愛句

撥遣　準召請。以右頭指三撥。加撥遣句

本尊段

自加持　印。大獨股印

眞言　〔梵〕〔梵〕〔梵〕〔梵〕十七眞言也

召請　大樂不空身印

外縛右大指入虎口印也。以右大指三度召之

眞言。[梵字]等十七眞言末[梵字]

[梵字]以同縛。右頭指鉤[梵字]。右大指入虎口[梵字]上四交如環[梵字]。二大入掌搖[梵字]。金剛合掌[梵字]

供物　[梵字]呪。加敬愛句

加持物　[梵字]」

撥遣　準召請。以右大指三撥加撥遣句」

諸尊段　三十七尊如常

世天段　如常

白寶口抄　五大虛空藏法上

本書事

瑜祇經佛眼品

五部肝心記

勤修事

仁海僧都自承曆四年辛酉五月比。百箇日天變御祈令勤修之給。五十箇日滿夜有御夢想。仍被行勸賞賜僧綱。醍醐座主覺源（花山法皇御子也）叙法眼云云。範俊僧正戊寅年被勤修也

三寶院大僧正定海鳥羽院御祈於本寺修之。大壇護摩壇十二天聖天修之。元海僧都美福門院御祈被勤修（八助口決）勝俱胝院僧都保元元年十二月之比。於鳥羽院美福門院御祈三七箇日勤修之。息災件僧八口

後鳥羽院御時。盜人入東寺寶藏。取佛舍利重寶等了。是朝家之悲歎。東寺之衰微故。仁和寺醍醐寺智行高僧。可有御修法之由被仰下。于時一長者安井宮（道尊）五大虛空藏法。二長者遍智院僧正（成賢）聖天供。三長者（親嚴）佛眼法。如是各奏聞。即勤修悉地成就。盜人露顯。御舍利如元奉納寶藏云云

名字事

口云。五大虛空藏者。五者五智義。大者總攝義也。一切如來。總攝五智。故也。理趣釋云。一切如來者。準瑜伽教中。五佛是也。其五佛者。即盡虛空遍法界無盡無餘佛。聚成此五佛身也（文）故五智佛名一切如來。聚無盡法界之諸佛共成五佛身。故此五佛即諸佛之本體諸法之根源也。此爲金剛界五智如來。亦此五智各入寶部三摩地施福智成就。故名五大虛空藏也。凡釋尊在世八十年說法皆智慧門利益。滅後舍利福德門利益也。其福德門利益者。五大虛空藏三摩地門也。又云。神護寺五部肝心記者。是大師造立五大虛空藏安置高雄。作次第令授眞濟。其時御口訣。名五部肝心記也。但彼次第南方寶生幷四親近菩薩也。此義尤深理也。其故五智如來併入寶生三摩地故。五智唯寶生一尊三摩地也。故寶生法界虛空藏也。以南方爲不二方者。是五智集法界諸佛成寶生一尊故也。此法界虛空藏四親近習四佛故。五大虛空藏也。彼次第尤可爾也。又云。五大虛空藏者。地水火風空之五大也。謂遍法界無所不至。體是虛空義。空即依正諸法皆悉含藏故云藏。五大五輪五智五佛五性五藏五部皆是萬法性融爲五尊也。故以五大五行之四季轉成爲五智五部之法體。是不改生死流轉之事法爲法性之源底也。仍草木四季發心修行等五轉成佛。偏五大虛空藏三摩地法門也。總亘天地通內外遍情非情。此法體性也。自宗之草木成佛尤自此法起也。或云。五大者

胎五佛。五虛空者金五智。五藏者。能藏大空不二華臺。所藏五部五寶妙體也。內證五虛空藏。合之法界虛空藏。外現北斗七星。是衆生五姓精也。合之明星天子南北事點一多自在也云々

懸曼荼羅事

口云。付此本尊有二樣。先懸曼荼羅者。內院同一大月輪。九箇小月輪。以獨股爲界道。五尊只如瑜祇經。其四隅安內四供。已上九尊也。次第二院方形。其四隅安外四供。四門四攝。其四供四攝中間。八方天各々后。兩天隨方位圖之。仍四方十六天也云々。勝俱胝院僧都勤修之時。被懸此曼荼羅也。或唯懸五大虛空藏之像修之者。如經說。五尊同一大月輪也。此外不圖眷屬等云々。行法次第偏依神護寺五部肝心記云々

口云。依虛空藏本書等多之。付五大虛空藏瑜祇經許也。彼經行法次第不委細故。偏依五部肝心記也。靜遍口決云。問。瑜祇經金剛吉祥大成就品說此法。何事。私云。胎藏八字眞言用釋迦鉢印。智五佛合理界義歟。相應經序品南方四攝也。今鈎義相叶也。瑜祇經佛眼品說此法事。以佛眼爲寶珠法部王事。此品說五大虛空藏之故也。所謂空藏者。佛眼佛母所含藏之萬德也。已上次第注云。三十七尊皆入寶部三摩地云々。玄祕鈔云。師說云。三十七尊皆入寶部三摩地。各持虛空藏印文

口云。五智五部各入寶部三摩地故。持五部三摩耶現五部身。是各其五智故。虛空藏上三十七尊也文大日上三十七尊皆入寶部三摩地向南方事。是大綱也。但此事不限當尊。四種五種等法。三十七尊皆入當部三摩地。常事也

種子事

瑜祇經云。爾時復說成就富貴金剛虛空藏鈎召五字明王曰。[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]文同經疏曰。[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]卽五佛種子故。先成五佛。次轉五佛成五菩薩。轉法界圓明成明星圓明。從明星圓明會法界圓明云々

口云。[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]金界五智種子也。此五智同入寶部三摩地故。以金界五智種子用五大虛空藏種子也。此五字當流大事也。仍略之

三形事

口云。五尊皆以寶珠爲三形。但金剛虛空藏以下四尊。以本三形爲寶珠座。經所說右持物等是也。法界虛空藏是大日故。種子[illegible]字也。而三形一顆如意寶珠。是表獨一法身義。或獨股上寶珠也。全表此義也。金剛虛空藏寶三股杵者。是三股杵上置一顆寶珠也。卽東方第八識發心一轉故。合三股體也。寶光虛空藏三瓣寶珠者。是中東南之理智事三點之三瓣寶珠也。又用一顆寶珠。是亦深祕也。其故不二者當法一圓滿故。無各別體。唯一顆。猶深祕也

問。四尊皆一顆之三形也。與彼差異如何

答。四尊獨股三股蓮花羯磨杵。是本三形也。其上一顆寶珠。皆入寶部三摩地表示也。南方本自以寶珠爲三形故。本三瓣三形以當體爲不二寶珠也。蓮花虛空藏紅色寶蓮花者。紅蓮花上安寶珠也。是心性八葉蓮花也。業用虛空藏寶羯磨者。是羯磨杵上安寶珠也。文泉房曰。凡今宗心心衆相已體爲萬法形色故。此宗密意云謂心爲佛塔。卽五大五輪色法云心也。大師身者心體釋給。故立三昧耶形。以色法顯示內心也。獨股獨一法身表人全體。三股三部。左右手頭也。三瓣寶頭左右眉也。是法身般若解脫。又三輪淸淨義。又三部義。又心意識義也。蓮花心性蓮花也。羯磨三密作業也。是色卽心。心卽色。色外無心。心外無色。直約諸法令識其心之釋分明也

問。五寶珠若隨本尊色。如次白黃青紅色黑紫色。如是可觀歟。如何　答。未師傳云々

心覺曰。寶珠有多種。五種寶玉也。佛部水精白色 金剛部瑪瑙青色 寶部眞路摩尼金色 蓮花部琥珀紅色 羯磨部瑠璃紺色空色者 五部珠功力多種也云々一法界[illegible][illegible]云。虛空中有[illegible]字。成如意寶珠。放五色光。光中有[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]字。各成如意珠。[illegible]水精如意珠。[illegible]瑪瑙如意珠。[illegible]摩尼如意珠。[illegible]琥珀如意珠。[illegible]瑠璃寶文以之思之。[illegible][illegible][illegible][illegible][illegible]之五字可成白黃青紅色黑紫色歟

三形異說事

賢覺法眼亮惠闍梨等用總三昧耶形。竪五股上凡五寶珠皆共有火焰。是祕密也。是總印用五股印。五峰皆想寶珠。此意歟。

五股圖在玄祕鈔也

道場觀事

瑜祇經曰。行者應畫五大金剛虛空藏。於一圓明中等自身量畫之。於一圓中更分爲五。於中圓畫白色虛空藏。左手執鉤。右手持寶。前圓中畫黃色虛空藏。左持鉤。右持寶金剛。右圓中畫青色虛空藏。左持鉤。右持三辦寶。放大光明。於後圓中畫赤色虛空藏。如前。左持鉤。右持大紅蓮花。左圓中畫黑紫色虛空藏。如前。左持鉤。右持寶羯磨。是名五大虛空藏求富貴法。若畫此像。於青色或金色絹上畫之。其菩薩衣服首冠瓔珞皆依本色。各半跏坐 文

口云。五部肝心記依此經記之給也。今次第依彼五部肝心記。但記不用三形。次第六五尊皆出三形。是尊形所持物也

大圓明月輪等自身量事

口云。等自身量者。此種子三形非令行者心月輪觀。唯壞上自身之程可觀月輪也

私云。或云。瑜祇經說佛眼漫荼羅云。凡一切瑜伽中像。皆身自坐等量畫之 文

今說等自身量。同見佛像量。然五部肝心記云。樓閣中有[梵字]字。成八葉蓮花。其上有大圓明月輪等。自身量。於一日中更分爲五。是以月輪爲自身量。然今道場觀文依五部肝心記歟。但月輪觀必於行者胸間等量觀之。若等同自身量者。行者心中用受事如何。仍五部肝心記。如此載之。此彼記恐僻事也。習傳也。彼大月輪自身。大條勿論也。彼大月輪中已分五月輪。其一月輪中尊形。自身量等觀。若爾者。此月輪中本尊尊形。自身等云事歟。此義不審也。今道場觀偏載五部肝心記道場觀。既妙高山頂寶樓閣中蓮花上有大圓明月輪等自身量。於一圓中更分爲五云々。是於壇上觀圓明月輪。何於行者胸間觀等同量乎。是恐迷道場觀生起歟。五部肝心記意。不見明致難破條。其恐實不少者也。

一圓明月輪者表明星。五智即入明星一輪。亦五智各々表圓明也。引瑜祇經曰。安然。今此五大虛空藏菩薩是明星天子本身故。處明星圓明中。以七曜九執二十八宿而爲眷屬。[梵字][梵字][梵字][梵字]即五佛種子故。先成五佛。次轉五佛成五菩薩。轉法界圓明成明星圓明。從明星圓明會法界圓明。言圓明者。是明星標幟故。可作星色。如經。觀世音是日天子。大勢至是月天子。虛空藏是明星天子 文 又引虛空藏經曰。虛空藏菩薩額上有一寶珠。行者明星出時觀彼星 文 已上。仍此五大虛空藏是明星天子法也。金剛界五智入明星一輪。日月兩部星。不二。佛寶金剛手。法寶觀音。僧寶虛空藏。不二事理爲虛空藏。即衆生體也。又星。五大精故。一切衆生皆屬五星七曜九執。即衆生。五行精是五星等故也。是故明星虛空藏者。一切衆生體。又非情草木併五行精也。故雖一微塵無不虛空藏菩薩功德也

於中圓明有[梵字]字等事

口云。五部肝心記。[梵字]字成法界虛空藏。白色。左手執鉤。右手持寶。如是以下四尊不載三形。今次第五尊皆以寶珠爲三形。各以本三形爲寶珠坐。是五佛入寶部三摩地。施福德成就之加持義也。玄祕鈔云。或云。口傳云。道場觀。一股三股羯磨皆竪。其上觀寶云々。畫像。立杵上蓋寶云々。但東方橫杵上置寶也。又五尊皆左手持鉤。是王表示也。四海萬物王所朝宗。南方三界法王之位也。故鉤召富貴義故。皆持鉤給也。玄祕或云。五尊皆持鉤意。南方寶菩薩種子鉤種子也。五佛皆入寶部三摩地故。又護摩品幢菩薩處云。皆生雨諸寶。結本業部印。能召一切寶也。又成就富貴金剛虛空藏鉤召五字明王 文

私云。此等文寶與鉤尤相具歟

大吉祥眞言能除一切不祥。能鉤召一切福德 文 已上凡左手理也。理無差別故。五尊通左持鉤。右手智也。智差別故。五尊持各別本表示。但各々上置寶珠。是五尊同入寶部三摩地。鉤召萬德施與一切衆生。成就富貴吉祥事。表示也。靜遍口訣云。愛染王五股鉤。五大虛空藏。智。五大虛空藏

皆左持鈎。是王三昧也。五鈎合五股鈎也。故五股卽鈎。習。鈎形不圖像有之。此五大也。地水等 已上
口云。此五尊身色。寒溫等隨節。五穀從種子生長。四季相順之次第也。謂中方𑖪𑖽字白色。是一切草木種子位也。一切物菓實皆〻白色也。百穀苗稼悉受雨露結其實。是𑖪𑖽字水輪。生。故也。次東方黃色。春時草木萠芽之時色也。次南方靑色。夏時草木鬱茂慈榮深靑色也。次西方赤色。秋時草木其葉紅色也。次北方黑紫色。冬時草木葉朽損成黑紫色也。紫色。赤黑和合色。是秋赤色與冬黑色合色也。殊冬一切草木葉等收盡寂靜無爲。是故以北爲涅槃方。息災用此方也。如是五行相生不亂。陰陽調和國土安寧也。故五穀成就時可修此法也。玄祕抄匡房日記曰。金門鳥敏法是作字也。カノトノトリノトシト云事也。小野僧正件年被修此法故歟 已上
口上。大師此法名金門鳥敏法。言未勘說處是作字也。辛酉年。法云事也。辛酉年是三合年トテ六十一年中。三才五行。役年故。此年殊王臣天下草木人民等。役年也。謂干。辛金支。酉金 納音是木也。干父。支母。納音子也。能生父母共金也。所生木子也。被尅能生金尅木。故此年草木難生長。草木厄故天下同厄也。凡草木枯損稼穡不豐故。國土飢饉人民衰減。此年修此法。謂和四季。故五穀豐饒萬民安穩也。仍辛酉年殊修此法也。多分不知此出。可祕。勸修寺流習之也
問。庚申歲亦干金。支金。納音是木也。與辛酉同一也。何必限辛酉年爲役年乎 答。甲乙之兩役年相續故。次年猶其役尤重故。辛酉年修此法也。可思之云〻

各結跏趺座事

瑜祇經曰。各半跏座 文 五部肝心記云。各結跏趺座 文 今五尊金剛界五智如來。入寶部三摩地。成五大虛空藏菩薩故。經說半跏座。尤爾也。略出經。半跏座者菩薩因人座法云〻 今次第結跏趺座。是約本地果佛用之歟

四波羅蜜十六大菩薩八供四攝賢劫十六尊外金剛部二十天事

口云。此法依金剛界修之故。用此觀也。可知

七曜九執二十八宿等事

口云。此五大虛空藏是明星天子本身故。以七曜九執二十八宿等爲眷屬也

無量無數菩薩聚衆各持寶珠事

口云。五佛既入寶部三摩地持寶珠故。五部諸尊一切聖衆皆各持寶珠。可施與衆生世出世一切福貴也
問。若爾者。如本尊可持鈎歟。如何 答云〻

白寶口抄 五大虛空藏法下

印眞言事

先總印二種
口云。二手內縛。一圓明月輪體。卽寶珠形也。寶珠有鈎召德。二大指如鈎。鈎召一切福德義也。靜遍口訣云。二手內縛。並立二空。如師子口印。鈎召五大虛空藏。入此一寶珠內

眞言事

經（金剛吉祥大成就品第九）云。爾時復說成就富貴金剛虛空藏鈎召五字明王曰。𑖪𑖽𑖮𑖳𑖽𑖝𑖿𑖨𑖯𑖾𑖮𑖿𑖨𑖱𑖾𑖀𑖾 文
口云。對於壇前。無間時方。但誦五字明一千萬遍。卽得富貴成就 文 五部肝心記云。鑁吽怛落紇里入惡入師說曰。可誦文五十萬遍
口云。經幷肝心記無歸命句。今依師傳加之歟。眞言既鈎召五字明王也。印亦鈎召義。尤一致也。又朱付云。師說可滿五十萬遍云〻 其子細見裏付。殊丁寧修之時。遍數如本文可用歟
私云。經云。結本三昧耶印。以二手虛心合掌。復當心成 文 今次第不用合掌印。依師傳用鈎印歟
問。合掌印何說本三昧耶印乎。如何 答。佛眼印母故。云本三昧義有之。但凡心如合蓮故。云本三昧耶。人在胎內時。必合掌也。無所不至印義能思之。玄祕鈔云。或口

傳云。二手虛心合掌。五指各造寶形。五股寶印也。五部總印也。祕事也。明用總呪云云 此寶冠印也。但用否有意。靜遍口訣云。祕云云深祕印。二手虛合。五指皆寶形。言[梵字][梵字]此印言。今抄不出之云云

内五股印

口云。内縛五股印。二中指作寶形。五峯皆觀寶珠。是五大虛空藏總印也。玄祕鈔云。又印蓮臺僧正傳。五股外印。二中指作寶形。五峯皆想有寶文

又云外五股印

師云。祕々中深。千金莫傳。次第注云。三寶院幷玄祕外五股。金寶曰。内五股也

口云。内五股金寶抄說也。外五古印猶是極祕也

眞言事

口云。此鉤召五字明王經無歸命幷[梵字]句。今依師傳加之歟。但五部肝心記云。外縛五股印。眞言曰。唵嚩日囉羅怛那[梵字]娑婆賀。依之玄祕鈔云。外五股印[梵字]玄師云。勝々中深千金莫傳也祕抄不載[梵字]字。今次第眞言替胎五字成金五字歟。付金剛界修之故也

私云。寶心云。總印有三傳。一五股印。中指寶形。二樺都婆印。風指寶形。三兩手合掌。五指皆寶形。眞言通用[梵字]。又深祕云。五指皆寶形。[梵字]已上

各別印明事

經金剛吉祥大成就品第九云。毘首羯磨三昧耶。忍願相合峯如針。是名法界虛空藏三昧耶密印。應當知文 五部肝心記云。兩手外縛。中指如寶形。加持四處。心額喉頂也

口云。經忍願如針。又不說四處加持。肝心記中指如寶形。加持四處也。此記正大師口決故。相承分明也。今次第同依肝心記。是印南方寶生如來印。火指[梵字]字寶珠故作寶形也。四處加持五智皆入寶部三摩地。各持虛空藏印云云 玄祕抄云。或人云。經毘首羯磨三摩耶者。此北方業菩薩虛空藏同尊故。或外縛毘首羯磨三摩耶云云歟。靜遍口訣云。毘首羯磨三昧耶。忍願合峯如針文 何結之乎。智證云。此印不被結之。源運僧都尋高野新別所仁濟上人之許。答。毘首羯磨三昧耶。釋迦寶部尊也。故五尊皆入寶部三摩地云云爾也。是北方業菩薩釋迦也。緣寶爲三昧耶形事也文 是尚無印母言。或云。外縛爲毘首羯磨三昧耶云云 是可被結。但本說可尋之已上

口云。毘首羯磨者。巧工事業義故。疏二十云。巧謂毘首羯磨也文 又巧事業故。是金剛業菩薩也。經序品曰。金剛業菩薩以手中緣寶擲於虛空文 此菩薩三形卽寶珠也。又業菩薩卽不空成就佛是釋迦也。五大虛空藏者。釋迦入內證三摩地。夫如來在世八十年說法。智慧門利益也。滅後舍利福德門利益也。其福智二門共釋迦內證之三昧也。殊以法界虛空藏智釋迦。五方五智皆入寶珠三摩地。寶珠卽舍利也。舍利者釋迦大悲方便事業成就極位者也。以中央法界虛空藏爲釋迦也。今法界虛空藏印。薩埵印也。薩埵一切義成就菩薩卽釋迦故。中臺法界虛空藏卽釋迦也。是深祕也。雅西云。外縛印云羯磨印歟。大供養會是羯磨事業也。而印母先說金剛縛。次說智拳印云。大日羯磨印。不解前縛卽分作智拳羯磨印文 石山卷第六 次阿閦等四佛印皆自縛生。故知外縛羯磨本也。凡大供養會供養羯磨事業故。皆外縛印也。以之外縛印云毘首羯磨三摩耶歟。若如此料簡。毘首羯磨爲法界虛空藏印母義可成云云 安然云。毘首羯磨三昧耶印是十字羯磨印。卽不空成就佛印。亦卽羯磨薩埵印。金剛業菩薩印。用此印則此經中印難成。有別本經。法界印注云。薩埵印。金剛印注云。準護身印。業用印注云。準不空成就佛印。今謂當準金剛界五佛三昧耶印。唯中三印用進力也。十字羯磨印卽不空成就印也。是外縛印云羯磨印也。釋迦歸自證時。云五大虛空藏。此時出忍願也。釋迦卽法界虛空藏者。謂第九識理。第八識智。不二。云第七識。三輪也。顯心外時。第九識顯前五識。第八識顯第六識也。此前五識內證云。法界虛空藏卽行者全體也。故北方四親近菩薩卽四大虛空藏也。謂得寶體。金剛虛空藏也。磨玉位。寶光虛空藏。雨寶。蓮花虛空藏也。寶施業用虛空藏也

眞言事

肝心記曰。唵嚩日羅囉怛那鑁娑婆賀。玄祕鈔云。眞言句有三說。瑜祇經印明。種子上加歸命。範俊說。種子上加[梵字]。神護寺之五部肝心記。加[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]。香隆寺說同之已上今次第依五部肝心說也

金剛虛空藏

經云。次改進力如三股。是名金剛虛空藏也文肝心記云。同印。二頭指加二中指。如寶金剛置額文

口云。如經三股杵印也。今次第依肝心記故。中指寶形。外三股印也。是三瓣寶珠義也。靜遍口訣云。同金剛虛空藏印。經如三股文今次第經外五股印文相違如何。私云。五方皆有[梵字][梵字]句故。東方用五股歟。妙鈔深祕印出之。又云。金剛虛空藏五股印。云事。只任經說。三股印作之。尤宜也

寶光虛空藏

經云。復次改進力如寶形。是名寶光虛空藏文肝心記云。同印。二頭二大如三瓣寶。置頂右文

口云。三瓣寶珠也。或二中指上二風作寶形。或二中二風二大共立並作寶形也。以後說爲吉也。玄祕鈔云。靈巖行和尚。三瓣寶者。如馬蹄形也云〻（口傳云。二頭二小開立。二中二無名二大如寶形。但二無名密屈。中指下邊也）或抄云。三顆。玉下二顆。上一顆置也云〻已上

蓮花虛空藏

經云。又屈進力如蓮葉。即名蓮花虛空藏文肝心記云。同印。二頭如寶蓮花。置頂後文

口云。此印又二中指上二風作蓮葉。或二中指前二風作蓮華。以後說爲善也

業用虛空藏

經云。戒方進力互相叉。是名業用虛空藏文肝心記云。同印。二名二頭立交。如寶三股。置頂右文

口云。二水二風交立。是十字羯磨義也。此五尊五印。各〻右手持物也。可知。又云。此印三瓣寶珠也。前見時加二大。後見時加二小。三瓣也。而寶光南方三瓣也。是內證三瓣。今北方三瓣。是化他三瓣也。釋尊舍利即習寶珠故也

私云。妙抄云。次瑜祇經八天印可用之。但不用之也。是師傳也云〻

次金剛吉祥印明。次破宿曜障印明。總破諸星宿障難。衆生施吉祥。一切星宿虛空藏所變也。一切吉祥寶部悉地也。故加用此法。又此二明佛眼品所說也。五大虛空藏印次說之故。即用五大虛空藏印言。次此二箇印明事。佛眼法愛染法。委細也。仍略之

總呪又樣事

五部肝心記云。外縛五股印。眞言曰。唵嚩日羅囉怛那[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]娑婆賀

口云。此法若付胎藏修之時。此總印呪也。印光鈎印與內五股印。此二印之中。隨宜可用之。裏付委細也。可見之。野決云。[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]。付胎藏行之時總呪也。五部肝心付金界行之。此呪胎藏總呪也。所詮兩部不二義歟已上妙抄云。師主極深祕云。外五股印。眞言曰。三寶院傳祕〻中祕說也。五部肝心在之。[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]。口授云。振鈴之後。五種印幷深祕印可結之。已上

口云。後七日法有三重之習。第二重習付兩界。潛五大虛空藏法行之。鈎印五股印二呪。胎藏甲年先胎藏明也。次可金界明。正念誦。胎藏總呪可用之。乙年。金界可準之云〻今次第樣也。此當流最祕密也。輙不可授之也

各別眞言說說區分事

裏付云。法三御子說。歸命[梵字]。無[梵字][梵字]。以下四尊準範俊說。[梵字][梵字][梵字][梵字]。以下四尊準五部肝心記之說。[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

私云。此肝心記。今次第樣也

實勝法印云。深祕傳。五尊通以一[梵字]爲種子。印二火二水作寶形。二空指押二火側。亦二空端作寶形。二地二風開立。合三瓣寶珠。習五大虛空藏。佛眼同以寶珠爲內證。故五大虛空藏祕印即習佛眼印。又五大虛空藏五智體故。佛眼五眼同體也。以彼印習佛眼時。以二空押二火。一空二火左右脇爲五眼中肉天二眼。五眼中肉天二眼正眼根故。此印肉天二眼正眼根故。此印結二眼。餘三眼心觀照故。攝此二眼中也。此印圓行和尚傳也

問。何故以一[梵字]字爲通種子乎。如何　答。[梵字]五字眞言之終有[梵字]字。卽業部種子也。是毘首羯磨三昧耶也。五尊皆入此三昧。故通用五[梵字]。是依口傳除涅槃點也

裏付結線事

口云。仁海僧正傳也。實運鈔有之。賢覺次第有結線事也。或人難云。結線、天盤地盤結也云〻。此說頗謬歟

散念誦事

口云。八字文殊者。寶珠一體故也。八字三昧經說大精進如意寶珠印明故。寶部尊。親尊也。又云。用金剛吉祥明破宿曜障明成就一切明故。五大虛空藏菩薩、明星天子本身故。以七曜九執二十八宿等爲眷屬故。此法中亦用金剛吉祥破七曜等三眞言印也。又云。用軍荼利明事。五佛入南方寶部三摩地故。軍荼利彼教令輪故。殊用之也

伴僧御加持事

口云。伴僧幷御加持呪。用胎藏虛空藏院眞言。是香隆寺傳也。但除歸命句。加[梵字]字也

靜遍口訣云。問。今付金界行之。裏書見。何至伴僧呪。用胎藏虛空藏眞言乎。答。伴僧呪用胎藏虛空藏院事。是多分通例也。金界無虛空藏名字尊。仍用胎藏呪。但口傳除[梵字]字也。爲異單虛空藏也云〻。已上。或云。大師梵字次第無殆伊字。香隆寺同除之也云〻。妙抄云。先師此說不可用之云〻

御加持眞言可用歸命[梵字]。祕〻說也云〻

口云。次第朱付云。但阿闍梨可用本呪文此呪歟。或云。大僧正定御加持幷伴僧被用五字眞言。宇治殿驚令尋給云〻。大僧都云。雖爲師主說。不可用之云〻

勸請幷發願事

本尊五大虛空藏。七曜星宿諸眷屬。玄祕鈔云。或云。明星、虛空藏所變也。尤可祈天變文祈天變等。如此可云也。次第朱付云。七曜星宿句通息災可用歟。又天變時計可用歟。只息災之句云何。息災、只時。可被通用。又注云。三十七尊諸薩埵。增益時用此句云〻

口云。三十七尊皆入寶部三摩地故。殊增益之時。用三十七尊諸薩埵句。不可用七曜星宿等句也

讚事

口云。玄祕抄云。香隆寺次第者。寶部讚用之。四智讚次寶菩薩讚可用之也

迎請事

口云。大鉤召印言也

結界事

口云。軍荼利印言也

字輪觀事

口云。五大如裏付也

護摩事

爲祈天變怪異。就息災修之。爲祈富貴豐饒。就增益修之。妙抄云。今此法者。通息災增益二種法。可修之。爲除災可修息災。爲壽福可修增益也云。金寶抄云。所望天變息災增益云〻

部主段　佛眼。息災修之

自加持　根本印。大呪

召請

大鉤召印。根本眞言。如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言。加息災句

撥遣　準召請

寶生增益用之

自加持印　外縛忍願如寶形。眞言曰

唵羅怛曩（二合）三婆嚩怛洛（二合）

召請

大鉤召印。眞言如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言。加增益句

撥遣　準召請

本尊段

自加持　內五股印

中指寶形是五尊總印也。眞言曰

[梵字]

召請　外五股印

中指寶形。以右頭指三招。但內外印事見裏付矣。眞言如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言。加息災句。或加增益句

藥種

口傳云。藥種如意寶珠。觀之。其觀樣如加持物觀法也。此等至極祕事也。事法相應大極祕之故。可隱密事也

加持物

[梵字]加句如供物

撥遣　準召請

以右頭指三撥。加撥遣句

諸尊段　三十七尊

世天段

多聞天後加供吉祥天。又七曜星等。殊加杓可祈供

壇場莊嚴事

大壇莊嚴如常。橛。五色。輪。羯磨。五瓶。四面閼伽器。鈴。杵。灑水。塗香。打鳴。佛供十六坏大八小八汁菓子等如常。粥後夜八坏如常。壇中央輪。其後中瓶。其後經箱入舍利塔安置之。或只安小塔。奉籠佛舍利五粒或一粒。是卽虛空藏三昧耶身如意寶珠故也

祕傳。觀想壇上舍利本尊之形。一山寶珠三種同體冥會無二無別也。祕口云。施主姓名并祈願意趣。注記青紙若黃色紙。舍利塔之內。若塔婆下。若此箱中。可安置之。極祕中祕也。不知人云云

私云。三寶院大僧正。大壇中央置經箱。其中置舍利云云。覺洞院僧正。廚子安舍利被用之。聖賢闍梨云。塔尤可然云云

玄祕抄云。先德口傳云。修此法者。必佛舍利五粒若一粒安置壇中行之云云

本尊懸五大虛空藏繪。又用曼荼羅也

護摩爐。橛。五色。五瓶。四面閼伽器。灑淨嗽口。飯五穀。蘇油。塗香。散香。丸香。切華盛花。藥種。名香。壇木。乳木。箸。扇。芥子。定塗香。佛供十六坏大八小八汁菓等如常。粥八坏。後夜備之。如常。玄祕抄云。藥種者。眞珠若五寶合以爲藥云云。至極祕也。出五部肝心記云云。裏書云。藥種次用相應物。眞珠。三粒也。是醍醐習也。勸修寺習。加持物同之。相應物也

口云。相應物。五寶細末合燒之。若眞珠計末用之。此等難得。只水精摧許可用也云云

大幔一帖事

口云。此法中法故。無十二天聖天壇。只大壇護摩壇許也。大幔以一帖引籠大壇護摩壇也。定海僧正依鳥羽院御修此法。大壇護摩壇聖天壇十二天壇有之。大壇中央安經箱納舍利小壇經箱事。頗背前規歟云云

伴僧八口并淨衣白色事

口云。玄祕抄。二箇度之支度。載共伴僧八口也。但普通六口歟。妙抄云。普通行時。助衆六口。淨衣白黃。或八口云云。息災時淨衣白色。增益時黃色云云。覺禪抄云。僧正定－大壇前常大日五字眞言誦之。伴僧所作也。勝－僧正讃許不斷令誦。覺禪酉時勤仕之云云。或云。此法大旨中法也。仍伴僧中古八人歟。近來十人用之。中法護摩壇別行之云云

卷數事

口云。卷數必伴僧呪入之。本尊眞言二種出之。總呪二種事也云云

[梵字]圖事

[梵字]天盤地盤也。[梵字]地[梵字]天也。此流不用之云云。五大虛空藏或經云。先當建祕密盤。白檀若栢桂。又經百歲靈木。用天盤。造圓方二寸五寸又三寸。地盤四寸六寸又七寸。又天色皆徑青。地內院黃。中院青。外院赤。下方四面青。下黃。天盤厚一寸三分又三寸。地厚一寸又八分作之文　又云。天盤畫五大虛空藏文

私云。形像瑜祇經相違。頂上畫七星云云

天盤下裏畫五大虛空藏。上表畫七星。又云。地盤內院八方天四角四天王。次中院二十八宿三十六禽。又云。若人欲大德大智惠者。以南方菩薩加毘沙門天。祈之必得之云云。若人欲得國王大愛念者。以西方菩薩加毘沙門天。祈之必得之（但書王名字我名字押合天地之間置之）如是四十箇條有祕事。委可見經

口傳云。如盤物。造中軸立。其軸中可奉安置佛舍利也云云。又以五色糸。[梵字]眞言。誦一遍一結。一時三十六結。一日百八結。結願之後送施主許令懸頸云云　以伴僧作之（如六字法）。大壇之十六坏佛供外。三十六禽三十六坏佛供居之。小野次第云。地盤四方也。天盤圓也。天盤居五大虛空藏云云。地盤上內院八方天。外院三十六禽云云

已上天盤地盤井結線作法。近來所不
用也。或經雖有金剛智之所譯經。不知
誰人請來。先德多付此經作次第。仰不
可信也
已上野抄載之云々
文師云。小野僧正此法用或經等說。二十
八宿三十六禽等。[illegible]用給。內外一心
也。仍强不可非或經說也云々
本云
延德三年辛亥十月十三日。於高雄神護
寺地藏院寫之
永正六年乙巳五月一日。於金剛峯寺書
寫之

白寶口抄　虛空藏法

本書事
大虛空藏菩薩所問經八卷二百枚
不空譯　貞元新入目錄
又云。或五卷。是大集經虛空藏品故不
入藏　圓覺　梵釋　海仁入藏也
虛空藏菩薩聞持經得幾福經一卷
貞元云。即攝前虛空藏品故不入藏
圓覺　梵釋
虛空藏菩薩經一卷
貞元　圓覺　梵釋
虛空藏孕菩薩經二卷
貞元　圓覺　梵釋
觀虛空藏菩薩經一卷
亦云。虛空藏菩薩經。或無觀字
私云。已上五員傍。見之。古今譯經圖記
云。沙門曇摩密多。此云法秀。罽賓國人。
甚有慧鑒。常有善神潛形密護○以宋
文帝元嘉元年。至建業於祇洹寺。譯虛
空藏菩薩觀經一卷。虛空藏菩薩神呪
經一卷等。一十部合一十二卷
虛空藏菩薩神呪經一卷
貞元　圓覺　梵釋
大虛空藏菩薩念誦法一卷五枚
不空譯　貞元新入目錄
海仁　運珍　圓覺運錄無大字並菩
薩字

虛空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求
聞持法一卷
貞元　圓覺　梵釋
注云。亦虛空藏菩薩求聞持法一卷。續
古今譯經圖記云。沙門戍婆揭羅僧燕山
反訶。唐言正翻云淨師子。以義譯之名
善無畏。中印度摩訶陀國人○勑令住
西明寺。開元五年丁巳於菩提院譯虛空
藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求聞
持法一卷。沙門慧達譯語。沙門無著綴
文筆受
虛空藏能滿諸願法一卷
梵字虛空藏眞言一本　仁
已上祕錄
灌頂後可受得事
儀軌云。行者先應灌頂。道場親對師受得
儀軌文仁海僧正記云。受學兩界大法之
人。餘尊法。只見儀軌得心修之文
問。大師既御灌頂之後。受學經軌等給。付
法傳并御遺告等分明也。諸儀軌說如是。
今小野僧正記相違。如何　答。覺洞院僧
正云。或流灌頂已後師受學之。或流灌頂
已後雖未傳受。私披閱修之。但不授他。當
流入壇已後。私披見。又授他無失云々
名字事
梵號　阿迦捨羯婆那
[illegible]
御請來出胎梵號。虛空藏院
[illegible]

胎藏釋迦院右脇[梵字]
金剛界寶菩薩蜜號　如意金剛
無盡金剛
胎藏釋迦院右脇　庫藏金剛
金剛界寶菩薩仁　富貴金剛
金剛界十六尊疏十一二十葉云。如虛空不可破壞。一切無能勝者。故名虛空等歟。又藏者。如人有大寶藏。施所欲者自在取之不受貧乏。如來虛空藏亦復如是。一切利樂衆生事。皆從中出無量法寶。自在受用而無窮竭相。名虛空藏也。○此藏能生一切佛事也文同十五葉云。虛空藏菩薩入淸淨境界三昧自心。說者所謂住此三昧。能知自心本性淸淨。了達如是淸淨法界之境。卽是大空之祕藏也。又此虛空藏卽是大悲胎藏。能長養成就菩提之心也文義釋七云。經云爾時虛空藏菩薩入淸淨境界三昧。說自心眞言者。謂入此三昧。卽知諸佛境界畢竟淸淨猶如虛空。是故普門曼荼羅皆悉離一切相。唯是心佛自證不可示人。而以自在神力於內取與周給衆生。不可窮盡。又如虛空正以無所有故。無所不有也文最勝王經玄樞四云。虛空藏菩薩○始欲現前證見法身。理從理爲名○虛空大。三義。一容受。二無邊。三遍滿。法界具三義故曰虛空也。藏亦有三義。一道前生死藏涅槃ミミ是所藏餘略之此人是七地頂得入八地乃至十地。故曰虛空藏也○虛空藏名略有二義。一依事從虛空中能雨無量珍寶。爾時地神乃至阿迦尼吒天皆歡喜唱言。此大菩薩可名虛空藏。時佛印可名虛空藏。二就理。我身卽是空。以虛空證知一切法爲虛空印○法性虛空以爲自身。卽以自身虛空爲藏取意教王教釋疏四云。虛空藏大菩薩者。是三昧之主。卽此所修之行故。云虛空藏菩薩三昧耶福德之聚無邊無際。猶如虛空。又三輪淸淨瑜若虛空離垢染。故云虛空所言藏者略有三義。謂一者能藏。二者所藏名藏。三者能生名藏。此三昧耶包含世間及出世間福德之聚無所妨礙故言能藏名藏。故理趣釋五葉云。此菩薩在右月輪。表一切如來眞如恒沙功德資糧聚也文又衆生薄福不能感得而爲薄福之所覆藏。故名所藏也。大聖慈悲憐愍有情開法界藏出生無盡金剛七寶施與一切故言能生爲藏也文

口云。虛空藏名言。猶見大集經第十五。可見之。所詮經虛空藏者。卽是大悲胎藏能長養成就菩提之心也ミ云。虛空藏胎藏界毘盧遮那胎名虛空藏。故此菩薩攝眞實經號胎菩薩毘盧遮那胎含福智二嚴故。虛空藏者大日如來福智門也。以第一義空爲庫藏。納福智之二種珍寶。施與一切衆生。故成就佛境界莊嚴三昧。福智施衆生也。其福智二嚴。左右手劍與寶珠表示之也。又云。虛空藏地藏。此兩尊同一體也。地義地曼荼羅。卽是胎藏界大日也。虛空藏天曼荼羅。卽金剛界大日也。兩大日互具其德只一德也。虛空藏功德依地顯之。地藏功德依虛空顯之。天地感應之義。陰陽和合出生萬物也。然而虛空藏以虛空爲藏。從大地出生含萬物能長養之。地藏以大地爲藏。從靑天下雨露能持之有深義。更問。仁王經下云。金剛寶者虛空藏菩薩也文大師云。金剛寶菩薩顯名虛空藏菩薩又名寶生如來文理趣釋二十六葉云。一切三界主如來者。寶生也。寶生之變化則虛空藏菩薩是也。復說此菩薩理趣修行○一切如來灌頂智者。虛空藏菩薩之異名也文或云。問。行此尊行者。可入何三三摩地耶答。理趣釋二十八葉云。運心遍法界。愍念貧窮孤露衆生。常行惠施。三輪淸淨。心無慳悋常與等虛空三摩地相應。不久獲得虛空藏菩薩身文口云。運心遍法界者。開示自他無盡莊嚴藏圓滿恒沙已有。此卽眞言行者眞實法施也。愍念貧窮孤露衆生者爲二。一爲世間無福衆生。施有相寶財。二爲出世無福衆生。施三密寶財。然今値自身是佛之教。開心之無盡莊嚴藏殘習趣輕露一隔天月。故菩提心論云。或爲無始間隔未能證於如來一切智ミ。故欲求妙道修持次第。從凡入佛位者。卽是三摩地者文宿善開發人始聞此教。發心證悟宿善微薄衆生。以今生三密之修行爲宿善來生證得如來一切智ミ也。故[梵字]字義云。不知己有貧何事過之文無數法花經云。見

六道衆生貧窮無福慧文是以不開悟中道實相之理爲貧窮也。眞言意設雖開悟實之理。不知六大四曼之功德。不修三密五相之觀行。猶是貧窮孤露衆生也云云三輪淸淨者。能施（以我功德力）所施（以如來加持力）及施物（以及法界力）也。故無能施罪。無盜犯之罪也。自能施輪他所施自他之寶財及施物輪也。住此觀施一針一草作利益。此即三輪淸淨也。運心理正施智施物事也。淸淨者。能施住無上菩提心。無少分慳悋。所施迴向所修功德於法界。都無一分著相。施物本無相淸淨之體也。能施所施共無染著。故云三輪淸淨也。又云。此三即本有常住法也。故云淸淨也。虛空藏內證事。祕口云。三輪淸淨者。[梵字][梵字]佛身金剛薩埵之大樂也。故理趣釋（七葉）云。法圓樂之智云云又（七葉）云。由瑜伽法一念淨心相應。便證眞如實際。不捨大悲。於淨穢土受用身變化身成佛文此三輪淸淨之功德。成五方五智四種法身理智事三點總體也。此談三輪自性義也。謂由瑜伽法者。中方法界智也。此即本有性德之理智相應位也。一念淨心者。第八識圓明位也。相應者是東方淨菩提心智與中方法界自性理相應位也。便證眞如實際者。南方不二事點也。此三輪內證也。故云平等性智。即如意寶珠體也。此云三瓣寶珠也。不捨大悲者。心外中內也。穢土者。心外中外也。受用身者。西方能加持身。變化身者。北方所加持。西北方化他二智

也。又受用身成佛。西方阿彌陀。即是他受用身也。變化身成佛。北方釋迦八相成道成佛事業智是變化也。淨土者極樂也。穢土者娑婆也。但阿彌陀他受用身云事。心內三點是毘盧遮那之內證自用身三身也。中方法界智自性身。東方大圓鏡智自受用身。南方平等性智他受用身也。非心外十地能化他受用也。此靜遍義也。心內三點共內證故。名自受用身。心外之阿彌陀云他受用也。釋迦變化身也。入虛空藏菩薩三摩地行者。不得六分之一罪事。理趣釋（八二葉十）云。設盜一切有主所攝物者。六分之一不得不與取罪文文意。不隱置物被取盜人。物主六分之一罪得之也。然入此菩薩三摩地人。不得物主所得之一分罪也。凡入此菩薩三摩地法界財寶併自身之萬德也。故無盜犯之罪也云云云然不知法實體。不爲其相也云云 已上

種子事

口云。[梵字]字。[梵字]如如不可得義。[梵字]塵垢不可得義。[梵字]遠離不可得義也。塵垢即遠離故。以眞如法界爲體。故云虛空藏。又[梵字]字是寶生佛種子也。[梵字]字如如不可得。[梵字]字離塵義。[梵字]字修行點也。修者磨玉義也。[梵字]字涅槃寂靜義。是即釋迦攝威儀歸平等義也。南方福北方德相應遍虛空藏也。此字[梵字][梵字]法幷寶生尊法時。口訣委細也

三形事

寶珠者。理趣釋（八二葉十）云。眞陀摩尼寶能滿一切衆生希求願文

問。此三形一褁之寶珠歟。如何　答。三瓣寶珠也。中東南理智事三點也。在纏眞如時。惱業苦之三道也。出纏眞如時。法身般若解脫之三德也

異說事

理趣經[梵字]三寶珠也。理趣釋（八二葉十）云。坦覽字者具四字。表四種理趣行門。多字者（二合）眞如不可得義。羅字離塵義。阿（引）字一切法本來寂靜猶如虛空。藏曼荼羅。莽字一切法無我義。常與此心眞言相應故。身心無礙由如虛空。按恒䭾都法尤於此部中最速成就。所求一切伏藏皆得現前。眞陀摩尼寶能滿一切衆生希求願故文

金界。[梵字]三寶珠也。三摩耶會眞言終字也

[梵字]三寶珠也。羯摩會眞言終字也

口云。以[梵字]字爲種子。醍醐法務成就院幷西院等諸家用之。守護經第九云。攝義無邊故。爲一切陀羅尼首。即一切法所生處。爲一切陀羅尼母。一切菩薩從此而生。一切諸佛從此出現（取意）

胎藏界。[梵字]三寶珠也

口云。根本自在義也。奇喩於世界。彼世界最初是空處也。又云。是出生義也。又[梵字]如此書之。是等皆異作也。本[梵字]字也。是三瓣寶珠形也。故大師御筆[梵字]字伊點寶形被遊。仍云寶[梵字]是也

[梵字]三寶珠也（或劍祕也）

口云。[梵字]眞言初字也。[梵字]亦空義也。仍爲種

子又□寶珠種子也最祕說也西院等以
□爲祕也
□三寶珠也
理趣釋云□字一切法本來寂靜猶如虛
空云々
已上三種子皆虛空藏院也小野圖在
之又七集等出之□釋迦院一說也七
集等出之

道場觀事

地上有八功德水水中有寶山文是須彌
山頂觀道場也內海功德水也八師子座
者表八識菩提是勇健故師子義也七寶
蓮花臺者八葉開敷之蓮花也見儀軌其
身金色者□字地大色也故身色表胎藏
名號表金界虛空天曼荼羅故也是卽表
兩部不二法性大日也念誦結護紫金色
云々祕藏記肉色也大日經三白色同疏十
三同之五佛寶冠者五佛胎藏也五智金
界也故今五佛胎義也虛空藏名號亦金
界故是表兩部不二也施願手智義如意
珠手理也是福智二嚴也一切皆緣不二
卽事點尊也義可知
問今道場觀尊依何經軌乎如何　答儀
軌不說圖像依求聞持軌歟彼儀軌初葉云
虛空藏菩薩○身作金色寶蓮花上半跏
而坐以右押左容顏殊妙作熙怡喜悅之
相於寶冠上有五佛像結跏趺坐菩薩左
手執白蓮花微作紅色於花臺上有如意
寶珠瑠璃色黃光發焰右手復作與諸願
印五指垂下現掌向外是與願印相文

形像異說事

大日經一入漫荼羅具緣品第二云於龍方當畫虛空藏
勤勇被白衣持刀生焰光文同三轉字輪漫荼羅行品
第八云龍方虛空藏白色白衣身有光焰以
諸瓔珞莊嚴手持竭伽文疏五三十葉云於
西方畫虛空藏菩薩被鮮白衣左手持蓮
花花上有大刀印刀印上遍生焰光及諸
眷屬皆坐正蓮花上此菩薩持如來等虛
空慧所以持大刀者利惠之標幟也被服
白衣明白淨無垢是其教門外飾也譬如
虛空無所分別亦無積集而世間萬像依
之以生今此法門亦爾於畢竟空中出生
不思議自在之用無有窮盡如大集虛空
藏經中廣明故名虛空藏也文同十三七葉
云西方虛空藏菩薩亦以諸瓔珞莊嚴其
身身白色著白衣其白衣色映身作肉紅與身色少異也身有光
焰執大刀作彼印者但畫大刀也文青龍
軌中十九云西方虛空藏勤勇被白衣圓白
悅意壇大白蓮花座持大慧刀印如是堅
利刀鋒銳猶氷霜住清淨境界文
已上文右手不分明也
祕藏記云虛空藏菩薩肉色左手持開敷
蓮花上在如意珠玉寶右手持寶劍文高
雄曼荼羅圖像如記寶珠寶劍皆有火焰
頭上著五佛寶冠也又法輪虛空藏左持
如意寶右執寶劍也右執寶劍大日經幷
疏意相違也理趣釋十九葉云虛空藏菩薩
背月輪右手持金剛寶左手施願半跏而
坐文攝眞實經二云金剛寶菩薩頂上大
寶冠身相白肉色左定與願契右慧金剛
寶文念誦結護云虛空藏菩薩身如此金
色頂戴五佛左施無畏右持青蓮花花中
有紅頗梨寶菩薩於中乘青蓮花坐月輪
中文
已上文右皆寶珠也今道場觀之尊尤
相違也
觀虛空藏菩薩經云爾時當起是相是虛
空藏菩薩頂上有如意珠其如意珠作紫
金色若見如意珠卽見天冠此天冠中有
三十五佛像現如意珠中十方佛像現虛
空藏菩薩身長二千由旬若現大身與觀
世音等此菩薩結跏坐手提如意珠玉其
如意珠演衆法音文
此文如意寶珠左右手不分明也但寶
冠三十五佛又有寶珠也
虛空藏經云虛空藏菩薩頂上有如意寶
珠以無量百千釋迦毘楞伽寶而爲圍繞
有大光明文虛空藏神呪經云見其頂上
如意寶珠文瑜祇經疏引經云菩薩額上
有一寶珠文
已上文頂上有寶珠矣
問身長二千由旬若現大身與觀世音等
文觀音身長者之如何　答觀經云觀音
身長八十萬億那由他由旬文大師法花
開題云寶生莊嚴經第三云觀音毛孔無
邊彼毛中普賢入其中行十二年不得邊
際文觀虛空藏經云此菩薩憐愍衆生作

比丘像及一切色像文

此文僧形也。但一切色像故隨物現色身歟

青龍軌云。能知自心本性淸淨。空含衆色。隨形利群生文 虛空藏經云惟寶思若有人稱我名至心燒沈水及多伽羅香禮拜供養我見心〻善惡種爲現種〻形現佛身菩薩身忿怒王形聲聞辟支佛身釋提桓因毘沙門護世四王身自在大自在等諸天身國王刹利婆羅門長者居士大臣比丘比丘尼優婆塞優婆夷童男童女天龍夜叉乾闥婆阿修羅迦樓羅緊那羅摩睺羅人非人等我現父母妻子親屬身現鳥畜身爲說種〻法作種〻利益終令悟無上道如是諸形像不可說盡文 虛空藏菩薩經云。此菩薩一切衆生之無上福田。此菩薩三世諸佛之第一補處。此菩薩具十八不共法祕法〻門。此菩薩往來十方不可說〻〻世界和光同塵現種〻形施於廣大慈悲說種〻法終令成正覺唯除如來餘無及此菩薩者文

已上文種〻變身也歟

曼荼羅事

理趣釋二十七葉云。修行者修虛空藏菩薩三摩地行故應建立本菩薩曼荼羅中央畫虛空藏菩薩如本形前畫金剛寶右畫金剛幢後畫金剛笑。內外院四隅各列內外四供養如本形。東門安金剛杵南門寶西門蓮花北門鈴修行者若入此曼荼羅令他人現身所求一切富貴階位悉得。滅一切貧窮業障設盜一切有主所攝物者六分之一不得不與取罪速疾獲得一切悉地。或時瑜伽師坐曼荼羅中作本尊瑜伽觀與諸聖衆圍繞文 此尊四親近菩薩寶光幢笑也。故菩薩云寶生尊也。一切凡聖十界併無不備三輪功德者三輪者三密等之功德也。乃至一切草木等受地身[梵字]水[梵字]火意[梵字]之精皆是虛空藏菩薩也。故受一切草木等之精長養身心是皆自身虛空藏菩薩非情等虛空藏等常恒自受法樂也。以此義名虛空藏菩薩即身成佛也。眞言行者可行四種施事。理趣釋二十七葉云。所謂以灌頂施故得三界法王位。此則金剛寶菩薩三摩地行〇義利施故得一切意願滿足。故則金剛光菩薩三摩地行。所謂以法施故得圓滿一切法。此則金剛幢菩薩三摩地行。所謂滋生施故得身口意一切安樂。此則金剛笑菩薩三摩地行文此四如次寶光幢笑四菩薩也。灌頂施者以金剛寶灌頂一切如來也。金剛寶者淨菩提心如意寶珠之體也。施者以灌頂功德施法界衆生也。三界法王者已灌頂之人名三界者常途之三界王也。又三界者貪瞋癡之三毒也。三毒之體即是本有之三身三德云。時此云灌頂施也

問。灌頂一切如來其意如何 答。理趣釋二十七葉云。灌頂施與何類。瑜伽者想身虛空藏菩薩以金剛寶灌頂一切如來文意入我虛空藏菩薩不二寶珠三摩地授灌頂於一切如來也。是則爲有緣者授此金剛寶灌頂故施佛即爲施衆生也。此三灌頂施也。常世授他人灌頂云灌頂施也。想身虛空藏菩薩等者法性大阿闍梨也。一切如來者云授者也。法性大阿闍梨者本有自性普賢金剛薩埵也。一切如來等者一切衆生皆含如來藏性是也。又云法施者東方寶珠以金剛寶灌頂一切如來也金剛寶者淨菩提心如意寶珠之體也。義利施者南方衣等三慧施沙門婆羅門資生也。是利益衆生廣大義也。婆羅門者爲法有利益者也。法施者西方說法妙觀察智說法之也。爲施不現形與天龍八部等說法等也。滋生施者北方穀等施與傍生之類也。傍生類者畜類等也

已上四種施是四智也。深祕〻觸等之四種輪壇也云〻

根本印事

大虛空藏菩薩念誦法八葉云。三昧耶印金剛縛進力變城如寶形禪智並竪置於當心眞言曰

[梵字]

口云。儀軌羯磨印明三昧耶印明二箇印明出之。今三昧印明用之。但師說改[梵字]置[梵字]也。印金剛縛云〻內外縛不分明依師傳用內縛。密嚴院口決云內縛蓮花印也。內團蓮花也云〻是內縛內團蓮花二風寶形蓮花上置寶珠。是本尊左手所持三昧耶

形也。又云、內縛十界不二體義。二風表三
[梵字]寶珠。風是有摧破之功德故分理智也。
二空。今尊體故不二一[梵字]故二風二空三
[梵字]寶珠也
問。二空即此尊體。其意如何　答。空相[梵字]
字。大師五字明所成塔婆者。[梵字]四
字以兩字成四輪。空輪只一字所成也。空
輪圓形故不二也。本尊虛空藏也。空指尤
一體也。又云、內縛一大圓智諸智攝入此
內是即一法界圓珠也。二風寶形表金剛
寶菩薩。風指名金剛指故也。二大指兩部
法界智也。共只一法界性故。橫平等德故
相並此印置額上成灌頂。即證無染智。如
虛空圓滿云々
又印胎藏印
口云、此印明胎藏界虛空藏院虛空藏菩
薩印明也。印形[梵字]字體也。是此尊種子也。
故表種子。此[梵字]字即三[梵字]寶珠也。故表三
形也
[梵字]（歸命）[梵字]（虛空也）[梵字]
[梵字]（等於一切法等也虛空）[梵字]（超得義也前相云亦知義會也）[梵字]
[梵字]（種々雜色）[梵字]（衣義）[梵字]（被著無色也能現種々著衣之形如此虛空藏菩薩而）
（亦令能滿衆生種々利益有情也形）
句義依青龍軌也。疏十（業五）云、虛空藏菩薩
入清淨境界三昧。說自心者、所謂住此三
昧。能知自心本性清淨。了達如是清淨法
界之境、即是大空之祕藏也。又此虛空藏
即是大悲胎藏能長養成就菩提之心
[梵字]阿（長也）[梵字]迦奢（是虛空義也）[梵字]三曼多（等謂）

於一切法（一切虛空法等也）[梵字]奴竭多（了知也）[梵字]吠質
怛纜（奇雜妙色顯衣色也之是義種也々）[梵字]嚩羅（衣也）[梵字]馱（是執）
（持義也）[梵字]羅（是被被著種也々此衣德也生）即此眞言以阿（長）字
爲體。阿（長）本不生體。今此阿（長）是第二聲。
即是空義。以本不生故同於虛空也。即是
一切法皆等於虛空。自得如是了知也。雜
色衣即是種々萬德莊嚴法門也。若人能
證此空三昧。即能萬德莊嚴其身。如淨虛
空明觀顯色也。餘准前說（文）
又印一印
又云、是寶珠印也。一印者、求聞持儀軌說
彼一印法故。此印明共出軌也。朱付、開火
以下三指。是受灑水灑供物等時。如是伸
三指。又供物等加持時伸之也。或握之。或
伸之。雖似兩印、只是一印也
[梵字]（歸命也）[梵字]（虛空也）[梵字]（藏也）[梵字]（三身義也）
[梵字]（有富）[梵字]（蓮花將落時名羅末羅、蓮花有三名、加一敷時名摩處中名盛開）
（名芬陀利）[梵字]（無垢光明義也）[梵字]（成就義也）
求聞持軌（初業）云、若能常誦此陀羅尼者、從
無始來五無間等一切罪障皆消滅。常得
一切諸佛菩薩共所護念（文）一行宿曜軌
云、虛空藏眞言。合掌縛水輪。風指如寶形。
唵阿伽沙一迦羅波伊野二唵摩利三伽
摩哩四母梨五莎呵那摩阿迦捨櫱婆耶
怛姪他唵阿唎耶迦哩母利莎嚩訶。此言
無印相。此兩眞言少相似。仍同眞言歟
散念誦事
口云、散念誦用吉祥天女。故彼尊西方蓮
花部尊也。雖爾彼天左手寶珠。右手與願

也。是今本尊、全同義勢也。亦吉祥天女法。
散念誦用寶菩薩。此意也。大吉祥天女經
云、吉祥天女。汝當於吉祥寶莊嚴世界成
等正覺。號吉祥摩尼寶生如來應供正遍
知（文）吉祥天女與寶生如來是一體也。寶
生亦寶菩薩同體也。故知用吉祥天女也
禮佛
[梵字]
讚　四智　次寶菩薩讚
迎請　大鉤召印明
結界　軍荼利（出軌儀）或降三世
字輪觀　五大
護摩事
大虛空藏念誦法（初業）云、不空我今依瑜伽
金剛頂經、說寶部虛空藏菩薩眞言教法。
爲愍念在家出家薄福少德乏少資具者。
所求世間出世間勝願多不遂意。若依此
法修行、業報等障皆悉消除。福德增長、心
神適悅、淨信大樂、利樂有情、心無退轉、世
出世間所有財寶悉皆獲得。於一切衆生、
能作利益。一稱一念所得福聚、尚猶虛空。
何況作意如法修持、所願必獲殊勝成就
（文）理趣釋（七二業十）云、修行者若入此曼荼羅、
令他人現生所求一切富貴階位悉得滅
一切貧窮業障（文）又云（八二業十）運心遍法界。
愍念貧窮孤露。常行惠施。三輪清淨。心無
慳悋。常與等虛空三摩地相應。不久獲得
虛空藏菩薩身（文）又（八二業十）云、所求一切伏
藏皆得現前。眞陀摩尼寶能滿一切衆生

希求願故

已上文增益意

虛空藏經云惟實思若有人持我呪者。三世諸佛所深結緣。若欲得無上菩提。欲得三業菩提。現身爲仙人。欲得往來十方佛土。皆持此呪。若欲得智慧。欲得衆愛惜。若好歌詠。欲得第一音聲。欲得王位百官位。欲得種〻資財種〻眷屬。於善惡事欲得遠名聞者。持此呪亦稱念我名 文

此文中有成佛智慧敬愛音聲福德名聞等法。可知

虛空藏念誦法初業云。建立精室作一方壇。隨其大小以瞿摩夷塗地。作八曼荼羅周匝懸幡。上安天蓋。於壇西面安虛空藏菩薩像。持誦者壇東對像念誦 文

此文尤敬愛意也

虛空藏經云。若持此呪者。有怨賊軍陣中。不得有損害。閉固禁閉杻械枷鎖。稱念我名誦我此呪者。自得放還 文 又云。國土災難競起。大臣誑疫氣流行。水旱不調。乃至現種〻災變衆生不安。時其土國王或勅衆僧。若自虛空藏菩薩前。七日乃至三七日間身心清無餘念持此呪。數滿一萬遍畢。應時我施明靈驗。大臣和通雨澤順時。衆生安樂國土得安穩。得五穀豐實 文 又云。若有他國王。爲貪國故送若干軍。虛空藏菩薩前。三日若七日間誦持此呪。自然被降伏。得還本國 文

此文息災調伏降雨等也。故可渡四種法歟

儀軌云。若依此教法修行。業報等障皆悉消除 文 觀虛空藏經云。若優婆塞破五戒犯八戒齋。出家比丘比丘尼沙彌沙彌尼式叉摩那犯四種禁。在家菩薩毀六重法。出家菩薩犯八重禁。如是愚人。世尊先於毘尼中說決定驅儐。如大石破。今於此經說大悲虛空藏。能救諸苦。及說呪以除罪苦○世尊大慈弘誓無量不捨一切。於深功德經說治罪法。名決定毘尼。有三十五佛教救世大悲。汝當敬禮。汝敬禮時。當著慚愧衣 文 又云。若於夢中。若坐禪時。以摩尼珠印印彼人臂。印文有除罪字。得此字已。還入僧中。如本說戒。若優婆塞得此字者。不障出家。設不得此字。使空中有聲唱言。滅罪滅罪。若無空聲使知毘尼者。夢見虛空藏菩薩告言毘尼菩薩。某甲比丘某甲優婆塞更令懺悔。一日乃至七七日。禮三十五佛。虛空藏菩薩力故。汝罪輕微 文

此文滅罪也。故修滅罪歟

虛空藏菩薩經曰[illegible]此菩薩○者具諸三昧如大海。住菩薩戒如須彌山。忍辱心如金剛。精進勇猛行如疾風。爲法界之病衆生。與種〻藥除愈種〻病。乃至速證無上菩提。無過虛空藏菩薩 文

此文除病義也

虛空藏菩薩經云寶若女人臨產難時。誠信持者來經女人前。聞誦此呪者卽得平產。何況自誦持此呪女人。若如是等言虛妄者。我誓不成正覺。唯爲不信者爲此因。一世二世終得化度 文

此文爲產生也

又云。若有誠信女人持此呪。於現世次生中。不轉女身者。我誓不成正覺 文

此文轉女人身也

虛空藏神呪經云。命終時乃至眼不見色。耳不聞聲。鼻不聞香。舌不知味。身不覺觸。猶有微細出入氣息。身少識在。乃至最後微識。爾時虛空藏菩薩卽爲現身○說偈言○如是四聖諦智慧者。知見以知。於生死能度諸有情時。彼衆生於意識中知此法已。皆生善處 文 虛空藏經曰。聞虛空藏菩薩名者。臨命已終唯有微識。身心不覺。菩薩來到。以知識形教令發心 文

此文菩提心義引之。此文聞名號臨終來到。令發起住正念生善處也。至要之間引之矣

部主段 寶生

自加持 印。外縛二中指寶形 眞言

[illegible]

召請 大鉤召印

自加持眞言 加召請句四攝明

供物 同眞言。加增益句

撥遣 准召請

本尊段

自加持 印根本印。內縛二風寶形二大並立 眞言。[illegible]

召請 印自加持印。二大指三招

眞言自加持呪加召請句四攝明
供物　同眞言加增益句
供物　同眞言加增益句
加持物
撥遣　准召請二大指三撥加撥遣句
諸尊段　三十七尊如常

本云
延德三年辛亥十月十七日於高雄神
護寺地藏院書寫之
永正六天己巳卯月十六日書之

白寶口抄　求聞持法第一

本尊事

虛空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼求
聞持法一卷
注云亦虛空藏菩薩求聞持法一卷
貞元闕覺　梵釋
續古今譯經圖記云沙門戍婆揭羅僧
訶（山燕反）唐言正翻三淨師子以義譯之
名善無畏中印度摩訶陀國人〇勅令
住西明寺開元五年丁巳於菩提院譯
虛空藏菩薩能滿諸願最勝心陀羅尼
求聞持法一卷沙門惠達譯語沙門無
著綴文筆受
次第一帖　大師御作
又一帖　同
私云大師修行求聞持次第御入唐以
前隨石淵僧正稟之本也又惠果稟承
之次第有之歟但不及披露也
問求聞持法相承血脈如何　答求聞持
法相承者開元四年善無畏三藏以梵篋
來長安興福寺南塔院偶住次年開元五
年於菩提院求聞持法譯此時授一行阿
闍梨大安寺道慈律師渡海入唐時逢一
行阿闍梨傳此法歸本朝傳大安寺善議
大德善議傳石淵勤操勤操傳大師大師
傳眞雅眞雅傳聖寶三寶院相承以下可
知

或云大寶三年三年十四日僧正義淵直
任注相宗入唐智鳳法師弟子也今法授
道慈律師云云
又道照道場道鏡等皆一室弟子也
龍蓋寺傳云大和國高市郡居住律氏婦
依無子多年祈申觀音更夜閑兒啼音見
之頓得化生男是也云云天智天皇聞食
之與食井所知皇子共令移養岡宮遂以
宮賜義淵爲寺號龍蓋寺云云
私云此相承道慈律師以前相違也
口云此求聞持稟承之次第血脈者大師
御入唐以前事也惠果御相承之血脈者
以法流傳受之樣可知之
問大師逢石淵僧正此法傳受者御出家
以前歟以後歟如何　答三教指歸序云
爰有一沙門呈余虛空藏聞持法其經說
若人依法誦此眞言一百萬遍即得一切
教法文義暗記於焉信大聖之誠言望飛
焰於鑽燧躋攀阿國大瀧嶽勤念土州室
戶崎谷不惜響明星來影文遺告云生年
十五入京初逢石淵贈僧正大師受大虛
空藏等幷能滿虛空藏法品入心念持後
經遊大學從直講味酒淨成讀毛詩左傳
尚書復問左氏春秋於岡田博士博覽經
史專好佛經恒思我之所習上古俗數眼
前都無利弼矧乎一期之後此風已止不
如仰眞福田因慈作三教指歸三卷成近
士號稱無空名山絕巘之處嵯峨孤岸之
原遠然獨向淹留苦行或上阿波大瀧嶽

修行。或於土佐室生門崎寂暫心觀明星入口。虛空藏光明照來。顯菩薩之威。現佛法之無二。厥苦節也。則嚴冬深雪。被藤衣而顯精進道。炎夏極熱。斷絕穀漿。朝暮懺悔。及于二十年。爰大師石淵贈僧正召擧發向和泉國槇尾山寺。於此剃除鬢髮授沙彌戒七十二歲。儀名稱教海。改稱如空文如此文者。御出家以前令傳令法。悉地成就後御出家也

私云。如文童體御時傳受。俗體御悉地成就歟。近士者五戒優婆塞也。既剃除鬢髮云〻。或云。槇尾山寺。御髻于今有之也云〻

名字事

口云。虛空藏菩薩之名字。彼法時委細談話了。求聞持者。軌云。若食此藥即獲聞持。一經耳目。文義俱解。記之於心。永無遺忘。諸餘福利無量無邊。今且略說少分功德文三教指歸序云。爰有一沙門。呈余虛空藏聞持法。其經說。若人依法誦此眞言一百萬遍。即得一切教法文義諳記。於焉信大聖之誠言文智慧功能理在絕言也。不及出經軌誠文。經儀軌大旨說福。求聞持軌幷說福智也。於滅罪等者。諸尊通途功能也。福智是當尊別利生也云〻 又軌云。此陀羅尼是過去現在一切諸佛之所同說。若能常誦此陀羅尼者。從無始來五無間等一切罪障悉皆銷滅。常得一切諸佛菩薩共所護念。乃至未成佛來所生之處。虛空藏菩薩恒隨守護。令諸有情常所樂見。諸有善願無不滿足。一切苦患皆悉消除。常生人天不墮惡趣。生生之處常憶宿命。設不如法。但能常誦獲福文

先可畫本尊事

軌云。若欲如法持此陀羅尼求聞持者。當於絹素白氎或淨板上先畫滿月。於中畫虛空藏菩薩像。其量下至不減一肘。或復過此任其力辨。菩薩滿月增減相稱。身作金色。寶蓮花上半跏而坐。以右押左。容顏殊妙作熈怡喜悅之相。於寶冠上有五佛像。結跏趺坐。菩薩左手執白蓮花。微作紅色。於花臺上有如意寶珠。吠瑠璃色。黃光發焰。右手復作與諸願印。五指垂下。現掌向外。是與願印相。畫像了已文

口云。絹素白氎淨板之內。當世者以絹畫之。所坐蓮花莖長。莖下引野筋。光交差亂光也。人常御筆樣稱之。或云。是道慈律議勤操護命等先德本尊也。弘法大師同以此尊像令勤修給。世人謂之悉地成就本尊云〻

口云。淨板者。以桂木造月輪。其中圖之也

問。用桂木。其依憑如何　答。未得口傳。愚推云。月中有桂樹故。月或桂花或桂輪或桂光之名有之。見兼名苑幷安天論等。仍桂木月輪相應物歟。可尋之。凡香木等用之。柏木亦宜歟

擇地事

軌云。當於空閑寂靜之處。或在淨室塔廟山頂樹下。隨在一處安置其像文

口云。東南西三方暗。最上處也。或二方或一方暗。不苦。殊東方晴處爲第一。仍明星出時。其光爲差入道場也。或云。以日月爲此法本尊。日月中云虛星有星。即虛空藏菩薩也。朝以日爲本尊。夕以月爲本尊故。彼日月光。爲當本尊。開道場東壁。當日月光也。又其穴張絹。書黃色[梵字]字。從其通徹明星光。當本尊也。穴開本尊背壁也。或云。谷虛北面西向不可厭。行此一印法。無不成就。明星像虛空藏像合。面行也。承仕。不可被見知。二尊合行時。諸魔障不得便。必七日之內成就也。是本迹不二一體行故也

口云。已上義爲才覺也。雖不用之不苦。設雖坐谷處。信心堅固如法可就也

本尊向方事

軌云。安置其像。面正向西。或容向北。淨物覆之文

口云。面正向西者。增益義也。福智增長。聞持法相應也。或云。胎藏界虛空藏東曼荼羅故向西。故面向西也云〻 此義無念事歟。又或容向北文降伏煩惱義歟。但蝕時結願一時者向北。行者向南也。月日蝕光自南方入之。當乳加持之故也。亦智慧顯可向南方。彼方光明熾盛也。智惠尤光明故也。或云。金剛界寶菩薩居南方。其容向中央大日故向北也云〻 此才覺亦不可然也云〻

口云懸本尊釘不落樣打之本尊落不吉也又本尊邊打釘擧覆面可懸之樣用意也或覆下端ワナ付ル也云々

壇事

口云大壇三尺七寸高八寸（或三尺二寸或三尺五寸）如常以檜木造之若不用上木曼荼羅時以柏木可造之也集經云四肘五綵水壇文依此者可色綵五色也但此事雖本文不用之也軌云別作一方木曼荼羅下至一肘過此亦任意其壇下安四足或以編附上面去地恰須四指材若用沈檀作者最爲殊勝不爾或以栢等有香之木爲之亦得如法作已置於像前文

口云木壇方一尺八寸（或一尺六寸）高四指（或一尺六分）有之重大壇上是以栢木造之也

東
本尊
白飯
蘇
白飯
繩床
西

橛五色事

口云百日之間橛五色必不用之也但大壇用之有何失耶或云大壇重木壇之時大壇可曳五色但木壇許不用之也

鈴杵事

口云當流不置鈴杵也或云爲相應置鈴五股也云々

蘇器事

軌云復取牛酥一兩盛貯熟銅器中文集經云三兩云々

口云蘇一兩懸秤用之熟銅器必塗滅金不介者出金氣損乳色味故也其器者如瀧水器雖不可用之日月蝕時器影覆蘇不當日月光故淺廣極可厚重薄攪時動轉不可尻高近爲著器尻於乳樹葉也故得其心別可儲用歟百日之間若置蘇者木壇之下火舍之後置之糸若紙捻等縛付封不之見人加持之時解封開蓋取上置木檀之中心加持之加持畢如元調之置木檀之下火舍之後加持每時加持之朝暮二時也若三時行之日中不加持之聊有故可尋之或云銀器爲勝或埦器等入之合蓋堅以黃糸十文字縛之不令見人大壇火舍之中置之或木壇中心或脇机置之百日之間不開乳器蓋移露地始開之也

門百日之間不開蓋加持之歟如何答不開加持之又瀧水也是行者意樂不同也云々

私云爲才覺記之

問蘇器敷乳樹葉耶如何　答百日之間不用之蝕時一時可用之也或云百日之間蘇器敷乳樹葉七枚但壇場散白沙壇四足下乳樹葉七枚充可敷之亦壇下敷十四枚其故乳味酪味生蘇味熟蘇味醍醐味表示也是極祕口傳也壇上十四枚表法花涅槃醍醐味也

私云是爲才覺記之

金剛童子軌中云蘇取黃牛子同色者令童子搆乳文集經五云取一黃牛置清淨處令一童男持八齋戒搆取牛乳經於三日所搆得乳日日還飮其牛從第四日至第七日搆得乳者即用作酪以作蘇略抄

然本朝末代疎其作法蒙乳牛使責敢不擇牛色黃黑更不別五味轉成隨有進官豈叶法乎洗尋得數年舊蘇祈諸法悉地實難成就事歟

口傳云以乳欲成新乳者熟銅器納之水不入之樣認入鐺煮之（上器置）能煮可沸也其後取出之作器令入水如元令堅成是新成術也云々又云百日之間不用牛蘇加持結願之時許有之殊見用新蘇經百日定蘇令損歟或云若兼日蘇不尋得者蝕時尋之可入器也兼入之乳損也木壇上可置器也云々

供物辨備事

軌云次應嚴辨五種供具所謂塗香諸花燒香飮食燈明塗香者磨白檀爲之諸花以隨時藥草所生者充若無時花當以粳米或燒蕎麥或取橘栢等葉或用丁香以充花用燒香但以沈檀龍腦隨應用之食除薰穢每須新淨燈用牛酥油亦通許文

塗香

抹白檀用塗香也如常

花

無毒時花用之。或隨時藥草所生者充 文

黃花相應也。若無時花者。煮穀用之。其形似白花故也。蕎麥亦煮用之。形同之。丁香入水見有青花故用之。冬時無花等時。橘葉栢葉是宜也。常用之歟

燒香

沈檀龍腦等隨意用之。但百日之間香烟不絕之也

飯食

除薰穢須新淨也。若二時行之。朝飯夕無之。若三時。朝粥日中飯夕無之也

燈明

用牛蘇油。口傳云。油蘇少分トキテ入之也。但軌云。通許 文 設雖非牛蘇油。可用之也

花瓶

栢枝等用之

始行日事

天子軌云。若行法時。始自祖怛羅合二至于室羅合二縛可結願。若始自室羅合二縛拏至于摩羅合二識羅爲結願。若始自摩羅識羅至于祖怛羅爲結願 文 唐梵雙對集云。正月祖怛羅 云々 梵語集云。五月室羅縛拏 云々

私云。摩羅識羅九月歟

口云。正五九月相應月故。兼日尋曆知日月蝕時。相當結願日可定百。但以月蝕爲勝也

問。或云。百日之間。沒日滅日除之。取百日數。但雖除之。其日尚如例可修行法。然其日遍數不可入百萬遍數也。用此說乎

答。今傳不爾。數蝕取百日。開白日。不擇善惡日歟。除沒日滅日事。以外之僞說也。或云。百日若五十日。若始行日事。外惡日者。下一兩日可始之。爾其一兩日行法。重坐可勤入也

私云。此義亦不可然歟

行者用意事

此法修行之間。若非時者可持齋。朝粥也。不用味曾水。咽渴故也。能々可治風病。全始行山不可令知他人。不成就時恥辱故也。兼又有魔恐歟。止雜言睡眠等。除懈怠疑心。發菩提心。深住慈悲心。成就福智之二嚴。濟渡無邊之衆生願之。可勇猛精進也。或云。父母幷師長施衣食 云々

修行時分事

軌云。如是誦陀羅尼隨其能。或一日一上。或一日兩上。從始至終。如初日遍數多少亦如初上。不得增減。前後通計滿百萬遍。其數乃終。亦無時限。然於中間不容間闕

問。一日一上等。如何諸之乎　答。常途云。一日一上。是上堂故也。蓮師云。一日一勤。一日云勤。日云事也

是公家上日。口傳云。若二時。晨朝黃昏也。若三時。加日中。或云。三時便宜故。集經云。或三時 云々

問。晨朝黃昏。其意如何　答。後夜時用晨朝者。拜明星天子。爲汲閼伽水。是明星出時故也。黃昏者。日入時。日光熾盛。亦星現故。日星共令拜也。或云。行法了。以鈴新淨之袈裟上向本尊立之。我座禮盤之上置之。觀想鈴即我身。我身即鈴 云々 此後出堂。依之云十二時不退行法也。成上根上智人。悉地必成就也。但此作法不限此法。通諸尊如是

數珠事

口云。水精念珠。若無者餘寶等 云々 不空軌云。水精念珠 文

行法衣服事

口云。黃色也

白寶口抄　求聞持法第二

開白事

口云。此法必晨朝始之也

閼伽水事

師云。寅時井花水大桶。掬二桶分入。一口閼伽料。一口佛供淨手水等可充置也云云

或師云。晨朝酌之也云云。或云。但日蝕平旦可汲。寅時以前不汲云云。小野僧正云。寅初分到閼伽邊。先桶三度嗽置。以閼伽杓汲水。五度懸井緣。結智拳印誦金界大日明。供五部諸尊思之。次三度懸井緣。結法界定印誦胎藏大日明。供三部諸尊思之。見井底。必浮五色花。浮五色花者。密嚴國土花也。若花浮不見。可觀其義。其後汲水入桶。見之。五色花浮也。取其花可入閼伽器也。無花可入水許。如此義相尤習可汲也。又以同法汲教[梵字]𑖪𑖽二字汲也云云

或云。酌水時著莎等。或三尺許布二幡縫合。打懸首也。是七星中傍有小星。當此星光致障礙也。陰陽師此星名太山符君。是祕事也云云

私云。武曲星傍之小星事歟。名輔星。即妙見也。妙見尊星王同體歟。妙見又云水曜也。或云。水星是月天精也云云。殊此星光酌閼伽水相應歟。依陰陽師習事不可也

洗手面事

軌云。必須晨朝臨洗手面文

口云。堂近邊置淨水瓶。若桶置之。加杓云云

洗手面畢護淨也。或云。閼伽棚置之也云云

辨備供物置在壇邊事

軌云。如法具足已。置在壇邊文

口云。閼伽塗香花飲食等也

出外重洗手等事

軌云。然後出外。復以淨水重洗手已。即作手印。掌承淨水。誦陀羅尼三遍。便即飲之。其手印相。先仰舒右手。五指屈其頭指。與大拇指相捻。狀如捻香。此是虛空藏菩薩如意寶珠成辨一切事印。復以此印如前承水。誦陀羅尼三遍竟已。灑頂及身。即令內外一切清淨文

口云。入堂辨備供具之後。更出仰右手印。以左取水。入右掌飲之。又三度灑頂也。又如灑水。右手作印。以左手頭指等入水。其滴入右掌以飲之。次右印水灑頂

問。服之者現飲水耶　答。實飲水也。可觀𑖪𑖽字智水也。或師云。是觀法也。例如六月成就法云云

義釋九云（六月成就法之處也）服水者。但以眞言水入息。白乳之字爲食也文。是息出入可觀𑖪𑖽字。白乳字𑖪𑖽字也。或云。仰右一印。申地水火。左手取杓汲水。入右印瀉。明星影實飲之。是極祕事也。若天不晴時。明星影浮此水中觀念。次汲水入右印。灑身等三度。成清淨想也云云。或云。誦呪三遍。三度飲之。淨貪瞋癡之三毒意也云云。或云。服淨水者。𑖪𑖽字水輪。是諸佛大悲水也。形圓色白也。一切物內外清淨。我成圓滿月輪滿法界。乃至作三世界云云。十一面軌云。洗手漱口。可以印承水三飲。兩度拭脣。次印二目兩鼻兩耳兩肩心臍。灑兩足。又取水灑身文。又云。從頂至頸澡浴。以印掬水。運心沐浴聖衆文。八字文殊軌云。若洗手面時。加持淨水七遍等。洗手面。能令衆生貴仰。若每日晨朝以水一掬加持七遍飲。在身中所有正報悉當消滅。何況無交厄者。及諸三業亦得消蕩。壽命長遠文

至堂門事

軌云。應往詣像所。至心禮拜文

口云。至戶外。作立作印加持也。或記云。行者發堅固信心。得悉地。其信心者作生身思。謂至堂門時。蹲居戶外。發生身本尊信中云。某甲參修行法。本尊早可參之由被仰思。開門戶。入堂內。直奉見御座之下程見擧也。如是住信心。備花香。著座後去覆面。始奉見之也。如是百日間修之。是即悉地速成就也（是密嚴院上人祕言也）

壇前禮事

軌云。至心禮拜文

口云。此法者以一印一明用諸事。故不可用普通之普禮印明也

著座事

軌云。面向菩薩。半跏而坐文

口云。菩薩等必半跏坐也

擧去覆面事

軌云。擧去像上所覆之物文

口云。覆面者。如常以絹覆畫像也。擧此覆面有二說。一說普禮以前步寄本尊邊。以手取去覆面。一說著座以後以鳥口取去之。若引五色立鳥居者。鳥居下去之歟。前說爲吉云々

問。立鳥居者。可修護摩歟。如何　答。此法無護摩。只供養法許也。或云。深義觀念有之。衆生心性本來雖淸淨。被覆弊無明煩惱。不顯現本有智光。然而本覺薰內。行者修善心漸催。爰逢速疾頓成聞持法。信心堅固修行此法。曩無始無明重雲覆弊。表顯現本有如來智光也。入壇之夜覆面義也云々

護身法事

軌云。次即須作護身手印。其手印相。先拳右手。然後以頭指與大母指相捻。狀若捻香。其頭指屈第二節。其第一節極令端直。方始印相。如法作此印已。置於頂上。誦陀羅尼一遍。次置右肩。復誦一遍。左肩心喉亦皆如是。作此護身法已。一切諸佛及虛空藏菩薩。攝受此人。一切罪障即皆銷滅。身心淸淨福慧增長。一切諸魔及毘那夜迦皆不得便文

口云。右手作拳。頭指與大指合端如寶形。印面前加持五處。明五遍也。左手金剛拳。印安腰。以下准之觀念。軌文一切諸佛及等文意也。別無三部被甲。以此一印明爲護身也

問。今一印法也。然而儀軌出兩印。前其手印相。先仰舒右手五指云々。今其手印相。先拳右手云々。是非一印法歟。如何　答。付此印立地水火三指。是一印別相也。非異門他義。承淨水時舒三指也。加持物等時作拳。是拳舒隨用也。凡右手作拳。風空寶形。是軌云是虛空藏菩薩如意寶珠文即智法界智與智金剛智顯法界圓珠金剛性也。故餘智皆歸入一圓大智義也。地水火三指攝縛其表示也。亦舒三智助緣也。同立勢力歸一智義也

灑水事

軌云。復作前印。掌承淨水。誦陀羅尼一遍。灑塗香等諸供養物幷壇及近壇之地也文

問。灑水每日可替乎　口云。不必爾也

口云。無[梵字]加持。又無[梵字]加持。只無左右。先右手舒五指。頭指大指合端作寶形。仰此印。左手救取香水。其滴入右掌內三度。明三遍。其後掌中水灑諸物。但眞實無灑。只過之可觀也。如是三々九遍也。又云。以散杖入水於掌內。畢後誦眞言一遍也云々。或云。灑香水間。左手散杖直竪仰掌安左膝上也。或云。取散杖[梵字]加持觀念等皆如常。灑水加持用之云々。又云。以一印明一百遍加持香水也云々

私云。爲才覺也。但不可用之云々

加持供物事

軌云。復如前作護身手印。置塗香上。誦陀羅尼一遍。餘華香等乃至木壇。各皆如是。作此法已。花香等物即便淸淨文

口云。加持供物。右手拳風空寶形。印端向供物加持之。順三遍也。閼伽等只今不供。可加持之物共出也。凡此諸物用此印而印物持。又水入時。如加持香水印。可舒三指。不然之時。此定可作拳也。或云。一々上置一印云々

啓白　神分　祈願

口云。舊草等在之。但表白等任意樂可書之歟

五悔等

口云。如常用之

發願

口云。發願句諸次第各別也。任意可用之歟

五大願　普供　三力

口云。五悔等不合掌。皆護身印也。發願五大願普供三力無別印。同護身印也。是拳印也。仰當心唱文等云々

私云。已上啓白已下無儀軌。依大師御作次等歟

結界事

軌云。復作護身手印。先左轉三匝。次右轉三匝。兼指上下。但運其印。身不動搖。誦陀羅尼七遍。隨其自心遠近分齊。結十方界文

口云。先作護身印明七遍誦之了後。左三匝旋。次右匝旋。次上下也

問。逆三匝順三匝加上下。仍眞言八遍歟。何可誦七遍耶　答。儀軌既七遍云〻。但或師傳云。左三匝（明三遍）右三匝（明三遍）次上下一遍總七遍也。如是用之不苦。但誦明幾遍云コトアルニ加持遍數相違。先誦遍數了後。不誦眞言加持之也。是常事也

道場觀事

軌云。次應閉目思惟。虚空藏菩薩眞身。即與此像等無有意文

口云。次第云。結護身印。仰當心云〻。此法道場觀不用如來拳印。護身印也。當心（胸）也。或云。以護身印當心。左金剛拳安腰也。又左右手作護身印。仰二手。左下右上重。可觀也。又二印風空間少開。此印兩部寶珠也。即開兩部寶珠口出生福智萬德可觀也

私云。爲才覺記之。不當流習也

問。想木曼荼羅上云〻。大壇不所用歟。如何　答。或云。大壇者。行者心地本有性德曼荼羅也。木壇者。是虚空藏三摩地也。以木作壇。故木是東方發心體也。而南方修行以發心爲地體故。寶生與寶幢佛一體和合。爲寶珠法本尊。此故木曼荼羅上現作法界。能滿虚空藏。行者本尊一體無二之義也

[梵字]字變成寶珠事

口云。[梵字]字寶珠種子之條無子細。寶生佛種子三形也云〻。或云。大師御入唐以前[梵字]字寶珠也云〻。或云。石淵僧正御相承之時。[梵字]字寶珠也云〻。大師御次第[梵字]字如意寶珠也

口云。廣澤云。弘法大師御口傳。於此法有種子三摩耶形。祕密之故不載竹帛歟云〻。此種子三形者。御入唐以後惠果御傳云。種子[梵字]三形寶劍也。[梵字]字寶珠種子常事也。今以[梵字]字爲甚深。疏第四云。此如意珠種子者。一只是[梵字]字門耳文。[梵字]字爲寶珠種子者。普門總德也。隨又[梵字]隅別義也。用[梵字]字者。普門總德也。隨又[梵字]字并如意珠淨菩提心三摩地門（見疏第五）佛智亦是淨菩提心道理相應。依用宜祕就中疏第十一云。若欲耳根淨者。想布[梵字]字於其耳根。而後念誦。即得耳根淸淨。聞十方佛所說乃至天等之聲文。是深祕輙勿授之云〻。私云。疏十二云。或坐而想[梵字]字在於耳根之中。以此字出入聞聲。即得天耳根通耳也文。寶劍者只劍名也。是如常之劍也。日之寶劍。劍上非安寶珠也。實任云。高野大塔之自地曳出七尺劍。即三形習祕藏事云〻。師傳云。種子三形有兩說。其內爲祈福德[梵字]寶珠用之。爲祈智慧[梵字]寶劍用之

身作金色事

口云。金色者黃色增益義也。亦[梵字]字地大色。本尊名號虚空藏也。是天地一體理智不二之義。以名體表之

五佛寶冠事

口云。五佛者是胎藏五佛義。虚空藏天曼荼羅金剛界義。即是表兩部不二也

半跏坐事

口云。以右押左。右足智。左足理也。能覺智必住所覺理。智能照理。所照是本性上住修生智。此即理智相應。始本不二義也

問。寶蓮花上半跏坐。其意如何　答。寶蓮花者。即自性淸淨覺悟。蓮是本覺理也。本覺始覺之智。故始覺之智住本覺之理義也。是始本和融之表示也。此不二和融之上猶半跏坐者。不二上理智相應之義。是不二之上大不二義也

煕怡喜悅事

於法界凡聖作一子之思。示慈哀義也

左右手事

口云。白紅色蓮花者大悲色。是衆生心性八分肉團也。此心蓮開敷者。顯本覺不生[梵字]字。[梵字]字即寶珠故。本不生義也。本不生故。法界凡聖皆成同體。衆生被覆弊煩惱。迷此自心寶珠。吟六道之貧里。自受諸苦。今右手作與願印。隨衆生心願。施與無盡寶財也。又云。蓮花者蓮花部妙觀察智。寶珠者淨菩提心之體大圓鏡智。黃光發焰者南方寶部也。是增益也。右手與願者作業義。是羯磨部。又吠瑠璃色者虚空色。空非色而顯色。是[梵字]字上方大日如來也。故五智滿足虚空藏尊也云〻

請本尊事

軌云。復用護身印。作意請虚空藏菩薩。誦陀羅尼二十五遍已。即舉大母指向裏招一度。頭指如舊文

口云。如常作護身印。誦明二十五遍了後。大指離頭指。向內三遍招之。但終三遍招之可宜歟。不持念珠故。難記數故。仍四方各充五遍。次上方亦五遍誦之。二十五遍也

問。二十五遍有意趣乎　答。師云。未聞口傳。但私案之。表五佛四波羅蜜十六尊歟。或云。彼冠中五佛各具五佛故。有五々二十五佛。表之也云々　又云。五具五智二十五智。攝取二十五有衆生爲本尊一體故。誦二十五遍歟云々　大師御口決云。誦五大虛空藏眞言各五遍故云二十五遍也云々　或一義云。三十五遍歟。本文在如意虛空藏經。可見之云々　或云。二十一遍云々

閼伽事

口云。如次第無子細也

華座事

軌云。復作此印誦陀羅尼三遍。楨上蓮花以之爲座。復想菩薩來坐此蓮。卽便閉目見菩薩已。生希有心作眞身解。誦三遍。手印如前。作是念言。今者菩薩來至於此。是陀羅尼力。非我所能。唯願尊者暫住於此文

問。楨上蓮花者。其談如何　答。有數義。蓮師云。楨者ハリカタ讀也。是畫像蓮上眞身菩薩來坐可觀歟云々　亮惠云。楨堅木也。玉編云。楨知京切堅木也冬不凋文此法以栢等別作木壇。於大壇上請本尊。是卽木壇上觀蓮花。此意歟。或淨潔蓮歟。若彩畫蓮云々。不甘心云々

私云。亮惠義不得其意。若指本壇云楨歟。六字文殊軌云。舍利塔前。面向西安楨廣大供養了文。是若壇義歟。但蓮師ハリカタ義可爾也。其故一字頂輪經云。應取吉祥樹。用此木爲楨。是像依法畫文。此經說畫像法。以吉祥樹爲楨也。又義云。楨上蓮花者。有莖蓮花也。山科寺寶藏有古來虛空藏。是大師求聞持修行御本尊云々。桂板半出像也。彼坐蓮花有莖云々。楨者莖云事云々。多義之中美也。先德本尊皆如是云々

廣韻云。楨楨幹題曰楨旁曰幹。又女楨冬小凋木也。不空羂索經十七云。幹可安反莖也本也文

誦偈事

口云。作護身印。眞言三遍之次。誦此偈一遍

塗香事

軌云。次取塗香。誦陀羅尼一遍。用塗其壇文

口云。左作手印。取上塗香器時。誦偈云。一遍

諸佛菩薩　福慧薰修　所生幡蓋
清淨香花　衆寶之具　悉皆嚴好

塗香器置手印上。右手作護身印加持之。眞言一遍。次右手同作護身印。合捧誦明一遍。然右手作護身印。向壇右旋三遍。是香塗壇之勢也。其間眞言一遍

華事

軌云。次復取花。亦誦一遍。布散壇上文

口云。左作手印。取華器時。偈云。一遍

諸佛菩薩　福慧薰修　所生幡蓋
清淨香花　衆寶之具　悉皆嚴好

華器置手印上。右作護身印加持之。明一遍。次右手同左印。合捧明一遍。然華三房散木壇右方也

燒香事

軌云。燒香飯食燈明次第取之。皆誦一遍。手持供養。置在壇邊文

口云。如華誦偈印明加持同之

飮食事

口云。左手作手印。佛供不取上誦偈。右作護身印加持佛供。明一遍。次右手同左印。合仰心前。明一遍

燈明事

口云。如飮食歟

運心供養事

軌云。復作手印誦陀羅尼一遍。如前想念。諸供養物悉得成辦。卽持供養一切如來及諸菩薩。如是運心供養中最。如其不能辦塗香等供養之物。但作第二運心供養法亦成就文

口云。作護身印。誦明一遍。准普供養。次偈頌文一遍誦之。同印也。或說不用普供養眞言也云々

讚事

口云。四智一遍　寶部讚一遍　作護身印誦之

三力　所願　五大願　禮佛

口云。已上作護身印唱之

本尊加持事

口云。先誦明了。四處加持一遍無明。或云。小開風空端。想開寶珠口。是出生無量福智表示也。又云。作左拳安臍前。右作護身印。少風空端開之。仰左拳上。自印口誦入五智五(梵字)明。次閉印口。同誦懸二明。亦開口誦本尊明。然身四處加持。開寶珠口出生無量福智。是極祕也。又云。左右作護身印。交腕少開風空端。誦入(梵字)字明也

私云。爲才學記之。是非說也。不可用之云〻

或云。賢覺法眼授(梵字)上人印明。外縛二中劍形。歸命(梵字)此印明傳受後。得悉地也云〻。廣澤云。外縛二中劍形。二風開立。眞言常呪也云〻。又云。塔印但二風寶形二大開也。右風空間金界月輪。誦五智明。左風空月胎界日輪。誦五(梵字)二大間誦本尊明。是大悉地成就祕傳也云〻

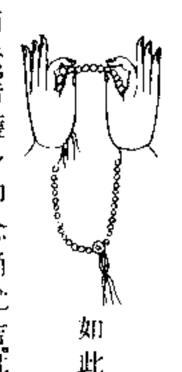
私云。此傳誠難信者也

口云。本尊加持時加用之祕印明。外五股印(梵字)。大慧刀印(梵字)此二印加用。最祕事也。凡一切諸尊祕印明用灌頂印明。當流祕傳也

正念誦事

軌云。即以手印掐珠誦陀羅尼明。記遍數。誦時閉目想菩薩心上有一滿月。然所誦陀羅尼字現滿月中。皆作金色。其字復從滿月流出澍行人頂。復從口出入菩薩足。如自發言諸啓菩薩足下。誦陀羅尼。未止息來所想之字巡還往來相續不絕。如輪而轉。身心若倦。即須止息文

口云。薰香事幷加持念誦等無之。只無左右取念珠。以手印正念誦。是即相叶佛部掐珠相。尤殊勝也



或師云。結護身印念誦。尤吉。其故。手印自睡眠。數珠落。呪遍亂スヘシ。然著護身印相向。左右地水火背著。兩拳內懸念珠。以風指掐之。是樣最祕也

私云。理性院等如常加持念誦之也。當流此法不用彼作法也

正念誦之間滿遍數。一時即一萬遍。二時各五千遍。三時一座各三千三百三十六遍也。從始至終遍數不增減。百日可誦百萬遍也。軌云。從始至終每如初日。遍數多少亦如初上。不得增減。前後通計滿百滿遍。其數即終亦無時限。然於中間不容間闕文

口云。正念誦了。無左右合掌內入念珠誦此偈。如常仰掌置念珠事無之

私云。理性院云。念誦滿祈願句

由此念誦力　福智與壽命
一切所求願　皆悉速成就

字輪觀

中心安(梵字)。是非種子歟。除(梵字)兩字。初加(梵字)字歟



中央無字之說可付也。是正念誦時觀也。非字輪觀。但字輪書字輪觀也

南牟(歸趣義也)　阿迦捨(虛空義)　揭婆耶(藏)　唵(三身義)　阿唎(有容)　迦摩利(蓮花也。蓮花有三名。未敷名屈摩羅。將落名迦摩羅。處中盛時名芬陀利)　慕利(無垢光明)　莎訶(成就義)

或人云。此明前八字歸命句也。仍三七遍

之後可除之歟。但不可除之也
問。正念誦〈四種念誦中何乎〉 答。蓮花念誦歟

法界觀事

口云。置念珠作護身印。仰心前也。此月輪行者心月輪也。菩薩滿月。菩薩本尊行者前觀之。滿月心月輪行者心觀也。字月輪布事無之。此定也。有二說

本尊加持

口云。如前也

散念誦事

口云。大日眞言者師云。[梵字]也。若少人ナトニハ可授之也。[梵字]可用之。大日金界明上。又五大虛空藏呪故五大虛空藏法ナリト傳タラン人。可授之也。或記云。又寶生眞言可加誦之云云
此說用否可任意歟。但不被甘心歟
口云。本尊呪百遍是百萬遍外也
問。滿百萬遍數遍事。必正念誦歟。又不用散念誦歟如何 答。可在正念誦。或云散念誦滿之云云
口云。散念誦墨定〈本樣〉也。朱〈異說〉也

乳加持事

口云。若百日之間。置蘇日日加持。可用此處。或亦行法了後加持之也。加持之時。解封開蓋。取器置木壇中央加持之。作護身印百八遍加持。以數珠記數。或師云。先塔印[梵字]九遍。器中自東北南次第八方觀誦[梵字]字。次中央觀誦[梵字]是九重[梵字]字也。次結護身印加持之也云云。加持了。如本可納置本所也。二時〈ニハ〉每時加持〈晨朝〉若三時〈ニハ〉日中不加持。聊有故云云
問。其故如何 答。或師云。後夜自晨朝始。初夜自黃昏始之。星出時可修之。於水者丑時可取。有乳加持者。夜中可有。日中羅睺星計都星不出故。諸魔得便也。仍日中不開乳器之蓋云云。或記云。蘇加持事。每時散念誦時。左取念誦。右取杵加持之。若正念誦時。結印念誦故不持杵。以心加持也。遍數任意。若百遍若千遍。是百萬遍數內也。加持之間。觀念此蘇器中有[梵字]字。即此蘇變成乳海。入本尊大智海。即此蘇與虛空藏菩薩一體不二故。蘇即虛空藏菩薩也。但字輪觀不可廢。蘇即菩薩故。尤可爲字輪觀也云云

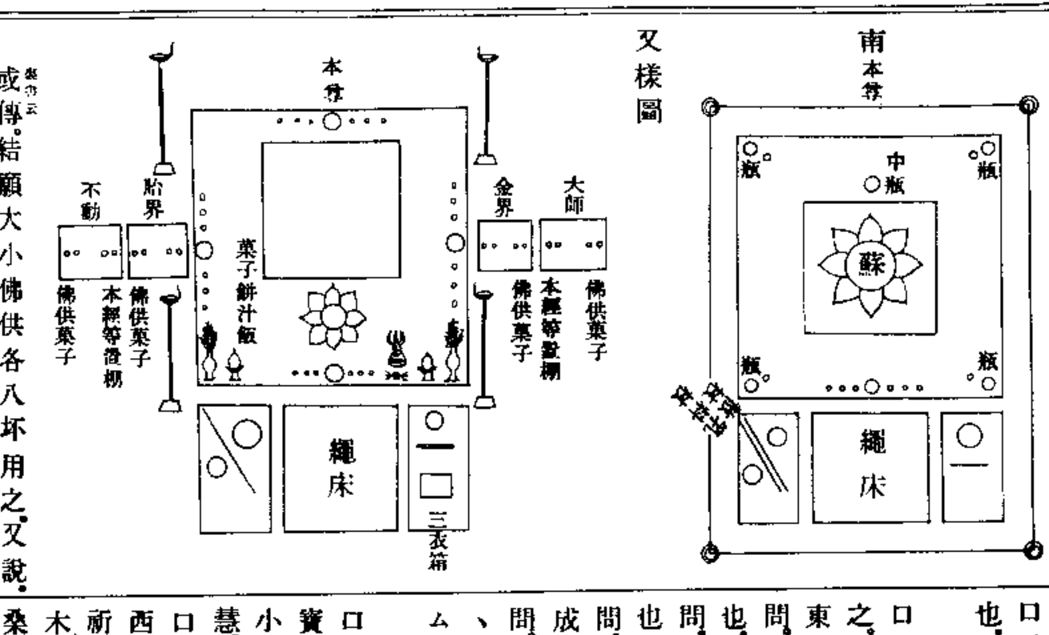
左方事供等事

口云。後供養作法皆如前。并至解界。如次第。可知。撥遣者結願時許也。投華事無之。印明許也。如召請印。但向外撥遣云云。以下如次第。但禮佛〈一印明〉金一打云云

白寶口抄 求聞持法第三

蝕時移壇事

軌云。滿百萬遍。其數及終亦無時限。然於中間不容間闕。復於日蝕或月蝕時。隨力捨施飲食財物供養三寶。即移菩薩及壇露地淨處安置文
口云。隨便宜。兼日可作儲備屋。高峯好色〈行者生氣方殊相應也〉借屋方一丈許。上可張淨薦引迴幕立四方障子。行者背別立障子。本尊方〈ニハ〉シトミヲシテ可入月光。求聞持本尊上黃ナルハ其故也。此本尊〈畫〉像也
或人云。行者不可當日月蝕。只蘇器許アツヘシ。仍切懸ナントヲ二枚マウケテ。日月低。隨次第可立替也
或云。上薦可當日月蝕程卷去也
或云。備屋南上下可作也。蝕始之時。當乳日月光事。承仕營之。其作法〈假屋葺板少々拔〉却當月光。於乳器光却乳器者。又却板也云云
或記云。露地不移大壇以前。用摩利支天隱形印。始加日天言
唵阿儞地摩利支曳娑婆賀
其後日蝕〈ニハ〉其日後夜移本尊并壇等。月蝕〈ニハ〉入夜出之。但尋曆可知蝕時分。外護者假屋外便宜所居念誦



或傳（裏書云）。結願大小佛供各八坏用之。又說。木壇。閼伽佛供等居之。如此習多云云
蝕時鈴杵取去。其所置蘇器。若降雨時
不可出壇。於本所可作法。乳當蝕程。戶
ナンドアケ。或隨便宜取去葺板等云云

口云。合蝕日殊供養物支分莊嚴可增常
也。凡壇場行法有樣不可見人也
乳樹葉事
口云。蘇器下敷乳樹葉。七枚次第周匝重
之。葉末向外。或人云。八枚。八葉敷之。又自
東方始敷之。或自南始云云
問。乳樹葉者何物乎　答。奴天欓桑等葉
也。或云。穀葉ソハノ木云云
問。其葉無之時如何　答。取擿干之可用
也
問。用七葉其依憑如何　答。萬法七寶合
成故。悉地成就之表示也。故八枚不用之
問。必用乳葉其意如何　答。乳葉物アタ
ヽムル德アル故。敷蘇器之下。蘇ワカサ
ム料也
乳散杖事
口云。望蝕日。桑枝一條取之。長一肘。頭作
寶形也。或說云。乳木不削。一說云。削之。麁
小指許云云。或記云。祈福德首寶珠。祈智
慧。作劍形也云云
口云。或說云。東方若南葉枝取之。或桑枝
西差出木一匝遶。又還西趣取之。用散杖。
祈智慧西歟。或木本南差末西遶。又此遶
木其本枝東差枝取之云云。或記云。日蝕
桑枝用之。月蝕桂枝也云云
蘇事
問。蘇臨蝕日始置之歟。百日間安之歟
答。兩說也。但百日之間不可安之。臨期新
蘇可尋置歟。結願之時許可有之。殊新蘇

尤可用之。經百日。定蘇令損歟云云。或記
云。乳合作法。伏令。桂心。丁子。沈。蜜。鼠毛生身（背毛取之入土器燒灰用之）酥和合之也。先乳器中塗牛
黃粖。但合蜜塗之也。見蘇悉地經。成就後
又入白芥子七粒。禁注之。同經說也云云
口云。此合藥事サナクトモアリナン云云
問。修求聞持法。每度必可合蝕乎　答。常
途說云爾。今師說云。不必爾。先兩三度之
後可合蝕也
私云。意支念誦。具支念誦。先持誦法。作
成就法。以此作法可知歟。今師說。縱雖
不合蝕。只求聞持法行。後積功。後合蝕。
ウルハシク可行之。不合蝕酥不可用。
自餘作法如常云云
口云。蝕日行者必可斷食。陀羅尼集經云。
呪師此日不食。三度洗浴文　師云。殊供養
三寶。行布施。立大願云云
問。日月曬人不可當蝕。彼人修之如何
答。無障也
問。或人云。若未移露地之前。自進蝕。設雖
室內。如葺板可取去云云。此事用不云何
答。可然也
問。百日之間向東。是增益法也。合蝕向南
猶增益歟。如何　答。增益也。合蝕之時南
向也。月南迴東向可惡也
口云。付結願座有二說。一云。百日結願座。
當蝕時修之。一云。於本處結願了。本尊壇
等移露地。更修一座云云。後說爲善云云
問。付前說。不解界移露地。如何　答。不解

界本尊ハタラカサム事。不被心得也。或說云。蝕日於本處結願。不行後供養。起座本尊木壇等移露地。著座加持云〻此說殘供養法結願之條。不被心得。此說不可也

行法作法事

於露地更修一座。是日來數遍之外念誦也。至正念誦不限數遍待蝕始時也。或記云。正念誦百遍蝕始者。上品悉地相也。二百遍始者中品悉地。三百遍始者。下品悉地四百遍已下。下下品相也云〻

口云。蝕現時置正念誦之珠。取散念誦之珠。念速佛眼大日本尊不動軍荼利數遍了。殘一字明。皆散念誦珠。亦取正念誦珠。打金一度發願。但先印明了後誦偈也

次五大願

次誦明。攪酥加持之。却退圓滿後。置正念誦珠取散念珠。滿一字呪云〻

問。正念誦散念誦用何珠耶　答。有別〻之念珠。正念誦用水精（無之時用餘寶）散念誦只念珠若栢木念誦等也。水精裝束ナトシタラン可宜歟。軌云。又以樹枝攪酥勿停其手。目觀日月。兼亦看酥誦陀羅尼無限遍數。初蝕後退未圓已來。其酥即有三種相現。一者氣。二者煙。三者火。此下中上三品相中。隨得一種。法即成就。得此相已。便成神藥。若食此藥即獲聞持。一經耳目文義俱解。記之於心永無遺忘。諸餘福利無量無邊。今且略說少分功德文或記云。攪酥以左手。所數乳樹葉便宜處。中五指押之。右手作護身印。取散杖攪之。念誦左手押葉。頭指已下四指懸葉。以大指。動記數云〻或人云。念誦煩故不押葉。左手記數。每百遍終。左手臨酥上右轉一匝。如此度〻也云〻

問。攪乳事順歟逆歟如何　答。取散杖誦明。攪酥無遍數事。體如攪灑水。順許攪之也。左結本印持念珠記數云〻或人云。先順逆三遍。其後者不斷攪之也云〻或記云。以眼當乳。不斷可見之。上品悉地念誦千遍中。下又如此。不成就重千遍云〻或云。念誦百遍乳涌者上品悉地。二百遍涌者中品悉地。三百遍涌者下品悉地也。若不涌三百遍者。不可加持之云〻

問。攪酥之間。兼見蝕耶。若云見者。陀羅尼集經云。呪師見日月蝕悉地不成者文（一字頂輪王之經同）若云不見者。今軌說如何　答。常見酥時〻見蝕歟。今依軌說也。或師云。蝕現初見之。其後見酥攪之故。初一見。軌說目觀日月。其後不見蝕。經不見說之也云〻又初蝕後圓見蝕。中間不可見之。中間無他事。攪酥不可見蝕。只蝕初與終可見也

問。悉地相有三品。軌。一氣。二煙。三火。蘇悉地經。煙氣光。陀羅尼集經。煖煙火云〻又其相不替。味香改。又自本量增。若色變等。攝何品耶　答。雖三品之外。是隨分悉地歟

問。合日蝕事不審有歟。日光煙氣與悉地相。云何可分別耶　答。若悉地煙氣定有味香等異歟

問。日月蝕中。悉地成就有勝劣耶　答。蘇悉地經中云。於月蝕時成就最上之物。於日蝕時通上中下成就之物文或記云。文云。月蝕者陽侵陰文火神熾盛時。故乳陰火陽被侵沸也。依之置乳於壇上。知悉地成否。若風雨之難起。不可有此義。火神爲風雨被侵故。若依此義。水置壇可知成否也云〻

問。月蝕時誡以乳可知悉地成否。日蝕時不可有此義。日蝕事不可被侵歟。火神已爲水神被侵。以乳不可知成否。如何　答。日蝕時置乳可知之。又云。地振風雨霹靂之時。亦置酥祈悉地文謂定慧不二理智均等之時。必得悉地也。水陰陽不齊時不可得悉地。依之文蝕在交道。天火神壇上水乳交道時。乳沸悉地成就也。取此交道乳。行者飮之時。福智二門成就也云〻已上

問。或人云。合日蝕之時。蘇分入二器。一器置壇加持之。一器只當日可別悉地成否云〻用之耶　答。師云。可爾也。日光煙氣與悉地相難分故也

問。日月蝕時。殊祈悉地何故耶　答。或說云。蝕時魔界皆於下界不成障礙故。所修行業此時成就。或記云。有二說。一者諸魔上帝釋宮下界總無魔衆故。所求悉地成就云〻二者護佛法冥衆皆鬼畜形也。仍

冥時護法可威德自在故以其時悉地成就速疾云々傳云昔阿育王勅諸藥叉一日內欲立八萬四千塔婆藥叉奏曰願令無日光云々其時大王請尊者憂婆毱多云日輪令無光曜給云々時尊者以神力障日光令如蝕因之大王願成就云々

問日月蝕事依何事耶　答西院云蝕者羅睺計都令現其形相侵日月故諸魔等皆悉恐怖不能出現爲無魔障撰件日也深義在口云々

問羅計二星侵日月其意如何　答羅睺星者名太陽首又云執日又云障月計都星者名太陰首又云日蝕神羅睺日曜裏理惡性計都月曜裏智惡性是卽兩部本覺無分別智闇體故譬鏡裏見大輪日月者本覺佛智今日月合蝕者受羅計闇體妄薰相也是卽煩惱卽菩提生死卽涅槃法然道理示現相也卽顯佛界衆生界一法界悉道場衆生皆佛也乳衆生本有佛性妙理也行者是大日加持應用身所謂眞言者遮那本覺智依此加持故妄薰漸々消醒翻甚深味忽以可顯發加持力之故理智合冥今天地愛和合可成悉地也云々一師云或傳日月隔須彌相當時蝕是水火互尅也是日月相當理智冥合義相應故此時所修行業必成就也云々

問以乳何知悉地相耶　答乳者有情生長養育之源也顯佛智發生之藥謂具縛凡夫本有之佛智速疾顯發生長藥也

問若如是者可用人乳何用牛乳乎　答迷情總體以牛顯之謂阿彌陀者妙觀察智也妙觀察智者分別事識也分別事識者衆生總體也佛果圓滿位名妙觀察智凡夫具縛時稱分別事識阿彌陀如來爲降伏人魔現大威德身以牛爲所乘能乘所乘者必是一體也伏人魔表示以牛爲所座付分別事識可有淺深別以牛所顯者是迷中迷也以迷牛表迷情佛性今迷情佛性可顯發法故此法以牛乳表其瑞相也云々又日月蝕合乳事不限求聞持法訶利帝法等見其旨六字文珠軌云於月蝕時取自唱蒲根洗已賓鉢羅樹葉二裏(下者安四葉　上者三葉)取酥置熟銅器中以賓鉢羅七覆之如上烟等三事成就卽服此酥或多聞或安達羅或昇阿迦含文

私云賓鉢羅者菩提樹也

悉地經云金或銀熟銅石商佉螺木髑弭迦土器等數阿說陀樹葉於置器或數有乳樹葉或閼伽樹葉或芭蕉樹葉或蓮花葉或新淨白氈隨分數之又五重數池上置成就物後以葉五重而覆其物文立印軌云月蝕之時斷食一日夜應以未至地黃牛瞿摩夷塗拭曼荼羅應取黃牛酥犢母同色者酥數滿一兩置赤銅器以佉陀木攪酥〇現三種相文摩利支提婆花鬘經云復取母犢並黃牛乳作酥盛著金鉢中以右手無名指攪之於酥幷呪其酥之上火若出者卽知得大聽明一日誦千偈若火不出唯煙與熖者卽知得可聽明若不得煙熖自身伏地撰心於酥器邊以右手無名指爲攪喫酥卽少々聽明文

私云他門流不用酥取稻露入器加持之若秋外無稻露故取栢葉露用之也

如乳當蝕補也

後供等事

口云攪酥圓滿之後散杖置懸酥器也或云散杖末向本尊懸置酥器觀籠也云々置正念誦珠取散念誦珠滿一字呪了後如例後供等行之可有結願事由作法如常也讃以後如例行之

下座分酥事

問以何物分酥耶又何物分置耶本尊分安何處耶奉本尊若作法有之耶如何

答以散杖分酥配安乳樹葉本尊分可安木壇上若遠安大壇上無作法聊可有祈念歟

問何時分酥耶　答有二說一云結願下座分酥也一云結願以前少分捧本尊也

問結願以前捧本尊捧何處乎　答後供燈明次可供之也其後結願了今三分可分也

問結願以前少分酥供本尊可然何結願之後奉送了捧本尊耶　答縱雖奉送本尊內證眞實本尊不可去之故結願以後下座捧本尊今三分沙汰也云々

問或人云食酥先食米又蜜糖等和合食之云々用之耶　答不用之斷食之時食

酥キト心地ナトノカヘルニ磨粉ナト
ヲキト食事アルトカヤ。或記云。成就酥
服了。可結誦三部被甲印明也。又云。設雖
不成就。右手以水指磨乳三度入口得驗。
祕事也。集經十云。若火不出唯煙與煖者。
少々聽明。不得烟煖者。自身伏地擬口於
酥器邊。以右手無名指爲箸喫酥。卽得少
々聽明文
問。知識者誰人耶　答。知識〔外護也〕
問。先成就者誰耶　答。先成就〔以前修此〕
法得驗之心也。但是オボロケニ無之。四
分。分之也。或記云。若酥少者。行者一人服
之。若酥多者。師匠同伴等與之。敢勿及他
者云々

助修事

或記云。伴僧八人或六人。誦呪五大尊眞
言各々可支配。或只軍荼利眞言許可誦
之也
口云。知識助伴人令見蝕之時。可誦軍荼
利明王大呪也。見蝕者。行者先時見蝕。正
加持時不可見蝕。可令外護人見之也云々
千臂經云。別使人者。呪師若見法卽不成
文 或云。蝕時先成就之人。或知法有驗高
德人借屋內可喚請。助伴幷借屋外四方
外護料也。卽可辟魔鳥犬等云々。此等助
修等誦軍荼利大呪。致精誠祈法成就也
云々。聖賢云。伴僧二人誦經呪願令勤仕
云々。行者右誦經道師。左呪願師令坐云々
或云。可用一人

呪願詞云
三寶境界　不可思議　恒沙劫中
稱揚難盡　施主護持　悉地成就
檀波羅蜜　具足圓滿

請書

依爲年來宿願。日來之間勤修虛空藏聞
持法。恭傳大師之敎法。遂土州之先蹤。如
法如說勤行。偏是宿緣所催也。但明日當
蝕時。思得悉地。雖多恐多障。驚高懸早寄
事祖師之報恩。枉令光臨給者。生涯之望
可足。得證之人非禪下誰人哉。必且任隨
喜之御心。可令渡御之狀。言上如件
月　日　某

返事

老耄之身旁雖不堪出行。丁寧之御行法
尤足隨喜。且爲思大師之先蹤。且爲盛貴
房之求法。爭不奉助成哉。明日相計尅限
可令參向也。全不可有遲々之狀如件
月　日　某

重可修事

經云。久修不得効驗。心猶不退。是必定成
就之相文 或云。修行之時少有効驗時。可
破壇。亦重可始之也。但實不破。只遍向後。
以獨股壇右方角三度放樣突之。此義祕
事也
問。修此法得悉地人。重可修乎　答。爾也。
悉地無量也。豈默止乎
問。修此法時。初度右壇具支分等可用之
乎　答。不可用之。但先成就人。可用之也

云々。或記云。法成就者。壇閼伽桶杓等取
納弟子付屬。不成就者不取納云々

安置舍利事

西院云。舍利者是寶珠也。寶珠有三。一者
法爾（是表法身。無始無終）二者常恒（是報身。有始無終。但金剛幻）三者
能作性（是表化身。有始有終。舍利爲性。但金剛幻）謂之三變（或辨用之）
遂歸一體。虛空藏菩薩是寶生化儀也。寶
部法門者寶生功德也。總是萬法之能依。
別又灌頂大智也。安置舍利事雖通一切
法。於此一法者別相應物也云々

寶珠出現事

悉地成就時。如意寶珠現壇上。實寶珠靑
色也。若金色珠可知魔所現也

瑞光事

於道場有光明者。佛菩薩光明限靑黃二
色。餘色光魔光也

本尊所現事

本尊所變無對質礙（佛菩薩）魔所變有對質
礙也

成就夢相事

行者悉地近。夢見登高樓閣。或又大樹大
山。或騎獅子大象馬牛及白象。或見六親
集一處。或空中聞大雷聲。或妙持誦人。或
呑納日月。或見壇屎坑。或見人肉。或見火
聚。或見以血沐浴。或見浮大海大阿泥。或
見端嚴女人。如此見殊勝夢時。知悉地成
就近也。惡夢牛猪蛇下女等類也云々

知悉地成否事

香置火奉拜明星。四方暗星不現者。不成

就也。縱雖四方暗。星現下品悉地。少暗星現中品悉地。四方無雲星現上品悉地也。又初日後夜天晴無雲。成就相晴星不現者不成就也

私云。或記說也。爲才學記之

問。百日修行之間。每日拜明星乎。答。或說云。必拜云〻。今傳云。不必爾。明星出時不定故。或師說云。明星隨季出時不同。或朝出東(是云明星)或夕出西(世云暮星)是七曜之中金曜也。尤祕〻〻。或云。明星者七曜中木曜云〻。毛詩云。東啓明西有長庚。注曰。旦出謂明星爲啓明也。日既入謂明星爲長庚也文

明星　兼名苑云。歲星一名明星(此間云阿賀保也)

長庚　兼名苑云。大白一名長庚(此間云由布都也)

權天文博士業俊云。出東方云明星云啓明。出西方云長庚。出巳刻已上云太白。出午刻以下云經天。皆是同明星天子也。春秋季者出于東方。夏冬季者出于西方

應保二年十二月十八日。向顏天文博士業俊朝臣。決明星天子四季出時。件人者陰陽助泰親第二息也。雖齡未及壯年。藝既可謂芙士。非啻明天文之道。兼又秀餘家之風。任勸狀之旨。頗可指南歟

口云。明星出東現曉膦晝。胎藏智德表金智性。辰星明星。夕出西方現晝膦夜。金剛智性表胎藏一。兩部中臺遮那大智。其花用義如此。化現給也云〻。明星天子虛空藏之化身也。劫初時人身有光明照世間。漸〻光明失。故觀音勢至虛空藏之化身也。觀音勢至虛空藏成日月星照世間(十一面經疏意)法花義疏云。復有名月天子者。注解云。帝釋輔臣也。有人言。月天子。卽月天也。普光天子者。謂星天也。寶光天子者謂日天也。既是三光故。復列之。出正法花經。復有經云。觀音名寶意。作日天子。大勢至名寶吉祥。作月天子。虛空藏名寶光。作星天子也云〻。明星天子。軌云。明星天子是帝釋千眼王所生天子也。三光天子中寶光天子也。日天子觀音德。月天子大勢至菩薩德也。又云。帝釋卽觀世音菩薩。是故曰千眼王文或書云。相并日月之德名虛空藏大明星天子菩薩。住虛空中。云虛空八萬法納故云藏云〻

拜明星事

或記云。後夜行法。明星出時向東方立机。備閼伽等。並洗米。百日之間可修之。蹲踞合掌致觀念。又結誦印明禮拜

南無大明星天子(前後各三遍)

或云。南無歸命頂禮。能滿諸願大慈大悲五大虛空藏大明星天子菩薩。哀愍納受哀愍護念。生必得發菩提心。乃至法界平等利益

或云

南無明星菩薩

南無釋迦牟尼如來

南無三十五佛名。出決定毘尼經

南無一切諸佛

一師云。長日之時向西。夕可禮歟。是口傳也云〻

明星入行者口事

軌云。一千日夜間誦滿上眞言百萬遍已。忽從東方虛空。明星天子來下入行者口中文又云。是菩薩體滿虛空。所居淨土雖香集世界。菩薩每日晨朝東方出現給利益一切衆生文

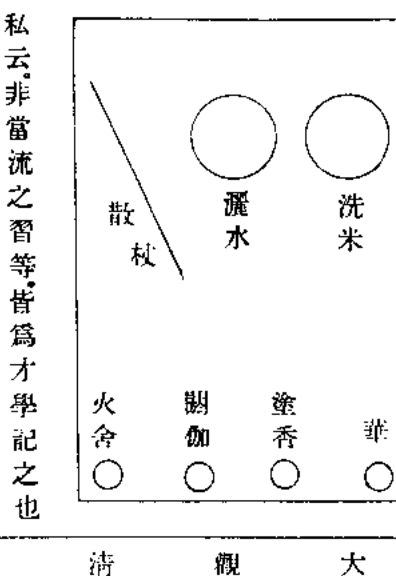
形像事

軌云。若有四部衆欲得福德智慧辨才者。取白氎或一肘或搩手半或長五寸。隨意大小畫明星天子菩薩作頭者如來面相有四臂。左第一手持寶印。第二手持如意寶珠。右第一手持寶鑰。第二手施無畏也。身金色瓔珞天衣具以爲嚴飾。乘水精龍王。其龍王背有金輪。上立彼天子菩薩文又云。四臂利益四洲也。持寶印相世間寶位也。比丘僧爲法師王。在家者人中登帝位。如意寶珠出生世間出世間財寶壽命長遠相也。寶鑰以無礙辨才求願人令滿足相也。施無畏一切衆生種〻求願悉地圓滿相也。菩薩體虛空也。龍卽龍宮法藏也。金輪者三有四生已大形輪爲利益衆生相也。寶冠五星王菩薩歲星導師星萬翼星辰星鎭星王菩薩也文

神供事

或記云。修此法者。十七日中間可修神供。每七日之終修之。其所供神名阿流那是明星天子所變也。供時印言名護身印。是

求聞持一印。明星入後向東方供之。供物
加持等皆用護身印明也



私云。非當流之習等。皆爲才學記之也

白寶口抄　普賢法上

本書事

大普賢陀羅尼經一卷
內題有佛說二字　貞元　圓覺　梵
釋　失譯　梁錄

觀自在菩薩普賢陀羅尼經一卷
不空譯　貞元　新入目錄　圓覺
仁海　無說字

清淨觀世音普賢陀羅尼經一卷
貞元　圓覺有賢字。月輪脫賢字。或云。
無淸淨字　梵釋
智通譯　貞元錄云。此經有一錯本。應
須審之

觀普賢菩薩行法經一卷
亦云。出深功德經中。或無行法字。亦云
普賢經。有法亦云。或無觀字。貞元　圓
覺　闕注　梵釋　大周刊定錄云。或
云。出深功德經。亦云普賢觀經宗　元
嘉年曇摩蜜多於陽洲道場寺譯　貞
元錄云。出深功德經中云、

大方廣普賢所說經一卷
別有一卷。向三十紙者非也　貞元
圓覺　實叉難陀譯　珍錄有之

金剛頂勝初瑜伽普賢菩薩念誦法一卷
不空譯　貞元新入目錄　海　仁云。
念誦法經　珍錄云。金剛頂勝初瑜伽
念誦一卷。不空譯。與又出云。金剛頂勝
初瑜伽念誦一卷。不空

普賢金剛薩埵念誦法一卷
內云。瑜伽念誦儀軌。不空譯。貞元新入
目錄列外題。澄云。普賢金剛瑜伽法。仁
云。普賢菩薩金剛薩埵瑜伽念誦儀軌。
運錄云。普賢金剛薩埵瑜伽念誦儀軌
一卷。不空。仁錄兩所出之。但上出無菩
薩字。珍錄亦有之。列外題。但無法字有
儀軌字。叡錄有菩薩字。餘同仁。又注云。
說菩薩念誦。十一紙

金剛頂瑜伽他化自在天理趣會普賢修
行念誦儀軌一卷
不空譯　仁錄有之。珍錄云。金剛頂瑜
伽普賢修行念誦儀軌一卷。不空

大樂金剛薩埵修行成就儀軌一卷
出吉祥勝初大教王瑜伽經。不空譯
珍錄云。金剛頂瑜伽念誦儀軌一卷。或
加大樂金剛薩埵。不空

金剛頂勝初瑜伽經中略出大樂金剛薩
埵念誦儀軌一卷
不空　海運錄有之。但無中略出之三
字。仁錄亦同之

金剛頂瑜伽五祕密修行儀軌一卷
內云。金剛薩埵五祕密修行念誦儀軌。
不空譯。仁錄云。金剛頂瑜伽金剛薩埵
五祕密修行念誦儀軌一卷。海錄列外
題

梵字勝初瑜伽儀軌一卷
海總錄云。載之。叡錄云。釋大樂金剛薩

埵五祕密口決一卷。金剛智三藏譯。二
紙
名字事
梵號。[梵字]
阿里也三曼多跋娜羅菩地薩怛嚩
大師御請來胎藏漫荼羅梵名也（八葉普賢）
又云。[梵字]
阿里耶三滿多跋捺羅
文殊院普賢也
密號。普賢金剛　胎藏云。眞如金剛
法華文句十云。大論觀經同名遍吉。此經稱普賢。皆漢語。梵者郯輸颰陀。此云普賢。悲華經云。我誓於穢惡世界行菩薩道使得嚴淨。我行要當勝諸菩薩。寶藏佛言。以是因緣今改汝字名爲普賢。菩提場經義釋第一文全同也。仍略之。又云。今論等覺之位。居衆伏之頂。伏道周遍故名爲普。斷道幾盡所較無幾。隣終際極故名爲賢 文 法華義疏十二云。普賢者。外國名三曼多跋陀羅。三曼多者。此云普也。跋陀羅云賢。此土亦名遍吉。遍猶是普。吉亦是賢也。又普有二義。一者法身普遍一切處故。總攝三世佛法身。皆是普賢法身。如華嚴云。普賢身相猶若虛空。依於如如不依佛國也。二者應身普賢。應十方作一切方便故。十方三世佛應身皆是普賢應用故。智度論云。普賢不可說其所住處。若欲說者。應在一切世界中住。卽其證也。注經解云。化無不周曰普。隣極亞聖稱賢 文 大日經疏第一云。普賢菩薩者。普是遍一切處義。賢是最妙善義也。謂菩提心所起願行及身口意。悉皆平等遍一切處。純一妙善備具衆德。故以爲名 文 同十三云。名普賢者。以此菩薩諸佛菩薩之所讚歎故也 文 靑龍軌云〇（此普賢所有三業。普遍賢善。諸佛菩薩之所敬歎也。文）

普賢有四身事

六十花嚴經三（盧遮那佛品）云。普賢悉在一切佛刹〇普入無量無邊諸行〇變化充滿十方世界〇普賢身相猶如虛空。依於如如不依佛國 文 普賢念誦法云。歸命禮普賢法界眞如體 文 略出經四云。普賢法身遍一切。能爲三界世間自在王。無始無終無生滅。性相常住等虛空。一切衆生所有心堅固菩提名薩埵。心住不動三摩地。精勤決定名金剛 文 是法身義也。菩提心義三云（安然）華嚴云。普賢唯依如如不依國土。是自性身。又云。普賢一一毛孔中有不可說微塵佛刹。金剛頂經云。一切如來大菩提心普賢菩薩是自受用身 文 花嚴經云。華藏世界普賢行願所成 文 理趣釋云。普賢於色究竟成受用身。爲伏九十五種外道。下南閻浮提八相成道 文 十八會指歸云。示現釋迦牟尼佛。降於閻浮提。變化身八相成道。皆是普賢菩薩幻化 文 是他受用身。法華經云。從東方來 文 普賢觀經云。現在東方淨妙國土。國土相如雜花經已說。是變化身。俱舍云。須彌山堅手神。是等流身。或抄云。須彌山頂金剛手所住。卽普賢宮也云々

凡四重曼荼羅時。大日經祕密曼荼羅品（祕密八印）名支分生。大悲曼荼羅時。名普賢也。八葉九尊醍醐果德。故自性身（是初重）大樂不空時。居第一重。自受用身。淸淨境界三昧。第二重他受用。第三重釋迦眷屬。變化身。第四重外部時。金剛手現降三世身。降摩醯首羅時。威德諸天來詣佛會。外金剛部。列曼荼羅第四重時。以金剛手爲上主。故四重海會四種法身皆悉普賢遍作也。故金剛頂出生義云。普賢性海（大日心月輪也）出塵數加持色身。出普賢金剛語密。普賢金剛身密。普賢金剛意密 文 胎藏四重海會聖衆。三部所攝也。是皆出生普賢三業。仍普賢性海所居土。三部能居聖衆。亦所證眞如理。皆普賢自性常住法身體也

問。世界成立。其證如何　答。八十花嚴經十四云。若見世界始成立。衆生未有資身具。是時菩薩爲工匠。爲之示現種々業。不作逼惱衆生物。但說利益世間事。呪術藥草等衆論。如是所有皆能說 文 智論十云。遍吉菩薩一一毛孔。常出諸佛國土及諸佛菩薩。遍滿十方以化衆生。無邊住處 文 但是顯教說相也。密教義約胎藏界。此普賢心八分肉團開發之。爲大悲胎藏四重曼荼羅。約金剛界。此普賢心月輪自性。此爲金剛界之曼荼羅。兩部密嚴花藏。共普賢自證菩提心體也

問。以普賢爲菩提心。其證如何　答。疏二

十云東南普賢者何也普賢者是菩提心也若無此妙因終不能至無上大果故最初得名文輪云法爾應住普賢大菩提心文

問金剛界諸尊皆悉普賢出生歟如何

答金剛頂經（三十卷教王二十九）云一切世界微塵數如是一切聖尊彼等所有諸佛身皆從金剛薩埵出文五秘密軌云金剛薩埵者是普賢菩薩也即一切如來長子是一切如來菩提心是一切如來祖師是故一切如來禮敬金剛薩埵如經所說金剛薩埵三摩地名爲一切諸佛法此法能成諸佛道離此更別無有佛文三十卷教王經二十七云薩埵無始亦無終斯乃虛空於生相一切皆是普賢身妙欲一切世間主所有一切有情心彼堅固性即薩埵文凡一切如來者金界五智義也金剛頂經開題云五智佛名一切如來聚一切諸法共成五佛身故此五佛則諸佛之本體諸法之根源文理趣釋云一切如來者准瑜伽教中五佛是也其五佛者即盡虛空遍法界無盡無餘佛聚成此五佛身也文依此等義者五智即一切如來故金界諸尊皆出生普賢也金剛頂經開題云又此[illegible]字金剛薩埵菩薩種子法身一切衆生最初發心悉由金剛薩埵加持故金剛薩埵名一切如來菩提心此菩薩爲本出生三十七尊四種法身等文不空心要云大圓鏡智是則三十七尊皆是名普賢亦名具足大圓鏡智如此智有皆名自性清淨心也文菩提心義引金剛頂經云三十七尊皆名普賢文又云若依金剛頂四曼皆是佛身普賢變成月輪文菩提心論云於內心中觀日月輪文日輪者胎藏月輪者金界故一本即身義云一切衆生自心中胎藏金剛曼荼羅遠離因果法然具文於兩部曼荼羅有心王心數四種法身三種世間乃至刹塵海滴諸尊皆是本有普賢菩提心是譬日月輪故萬法之總體兩部之根源也

問兩部皆普賢事可然若又不二普賢可有之乎　答兩部不二經瑜祇理趣也彼瑜祇經金剛手名普賢如來是自性法身中臺大日如來也理趣經之始終只說普賢金剛薩埵自證化他法門故以大安樂金剛薩埵爲中尊十七尊釋云大安樂不空三昧眞實金剛薩埵蓋表諸佛普賢之身周遍器世間及有情世間以其無邊自在理常體寂不妄不壞故有是名也文三十七尊等諸尊悉是攝薩埵之已身故此尊名大普賢薩埵瑜祇理趣二經之大日習同一體自宗奧藏全在此二經亦兩部肝心菩提心論云法爾應住普賢大菩提心一切衆生本有薩埵文指此普賢心云即身成佛是本有普賢即衆生本性法佛內證也又云一切有情於心質中有一分淨性衆行皆備其體極微妙皎然明白〇其圓明則普賢身也亦是普賢心也文身者色法胎界心者心法金界故知兩部全攝普賢一尊之身心也是不二法性唯一普賢也又遍法界之身也亦我身也亦一切衆生身也是本來成佛也金剛頂經開題云不待修行不待對治本來住此法爾佛位也文此意也或抄云此普賢者本有菩提心體此菩提心有十界菩提心依各各自證菩提心成十界體理趣經云建立如來文是建立十界義也一切衆生色心實相從本際已來常是毘盧遮那平等智身之故所起三業等純一妙善遍一切處故衆生自性全本有普賢也大師既經唯一金剛釋圓滿斷德是普賢也是如々法身也此理有眞斷德謂不改智自性爲普賢理例如理即凡夫普賢本覺體故一切衆生念々體不動一分普賢自證智體也故指一切衆生名此經教主普賢如來以如是自證智照見諸法第四微細妄執能斷智云之萬法皆普賢如々智故云圓滿斷德也大日經云時普賢菩薩於佛莊嚴境界三味住無礙力說眞言文疏十云時普賢菩薩即於佛莊嚴境界三味住無礙力眞言說者諸菩薩中彼爲上首於此佛境界莊嚴法門而得自在即時入此三味也佛境界者此是諸佛自證眞實境界非聲聞等所能及之如法華方便品中所說莊嚴者即是如來自證之體有無量德德各無量名以無量莊嚴而自莊嚴也此即是不思議離名字法文凡佛自證者同疏

云。自證菩提過諸佛心理云々亦然。此自證三菩提出過一切心地云々是自證位言語盡竟心行亦寂。離如來功德莊嚴。今諸佛自證境界莊嚴者。如來自證體有無量德。此德釋無量名字。是自性法身普賢如來有色相莊嚴事分明也。體相用共毘盧遮那自證六大四曼三密也云々已上

普賢有三種事

遍照寺口訣云。又承傳云。普賢有三種。一者實相普賢。所謂入實相三摩地觀法華經眞如理是也。二者顯現普賢。所謂入普賢定成普賢身是也。三者究竟普賢。所謂成無量壽命決定如來住法身塔中是也。此三種普賢名曰眞言教主大日如來云々

等同諸佛事

大日經疏云。諸菩薩等供養於佛。佛轉供養普賢。猶普賢之身與三世佛等故。此則大中之大。供養中供養文又云。普賢卽如來功德也文教王經云。婆伽梵大菩提心普賢大菩提。住一切如來心時。一切如來滿此佛世界。猶如胡麻文同疏二慈覺云。及以三業悉皆平等遍一切處。奉事諸佛拔濟有情。故名普賢也。安住本初。爲住如來心。一切諸佛同以爲心。云一切如來心〇此心卽是諸佛之母。是故住此心時。十方諸佛遍滿世界。猶如胡麻文

遍衆生身事

大般若經理趣分云。一切有情皆如來藏。普賢菩薩自體遍故。以眞如法常薰習故。妄心卽滅。法身顯現文實相經本理趣異譯經同云。一切有情皆如來藏。普賢菩薩自體遍故文理趣經云。一切有情如來藏。以普賢菩薩一切我故文理趣釋云。一切有情不離大圓鏡智性。是故如來說一切有情如來藏。以普賢菩薩同一體也文第八識轉得之佛爲大圓鏡智。此阿賴耶藏識云如來藏。一切諸佛皆從是識中出生故。此識是普賢菩薩之體也。普賢是菩提心主故。入此三摩地者。名發菩提心。菩提心論云。法爾應住普賢大菩提者是也。此道理皆具足一切衆生故。理趣分等文自體遍故文是指一切有情心質之中本有普賢。云如來藏也云々金剛頂經疏三云。普賢菩薩現住佛心者。有二意。一表知普賢卽是毘盧遮那。二令諸有情覺智身不離佛心。如是覺已。當有此念。云何我等於佛心中造種々惡業。是故一切衆生皆是一切如來普賢神力而住攝之。乃至如經說偈云々

普賢金剛手同體事

大疏九云。以見如是金剛界故。名爲金剛手。以見如是法界故。名爲普賢文理趣釋云。金剛手菩薩者。此菩薩本是普賢。從毘盧遮那佛二手掌親受五智金剛杵。卽與灌頂也。名之爲金剛手文疏十二云。此菩薩身卽是金剛之體。而十方一切佛同以如來金剛智印授其手中。故名持金剛也文大原云。普賢金剛手各各者。普賢者大悲門也。金剛手大智門也。暫悲智二門各別故也云々疏十云。執金剛中金剛手爲上首。菩薩中普賢等爲上首文

普賢金剛薩埵同體事

略出經第四云。普賢法身遍一切。能爲世間自在王。無始無終無生滅。性相常住等虛空。一切衆生所有心堅固菩提名薩埵。心住不動三摩地。精勤決定名金剛文五祕密軌云。金剛薩埵者是普賢菩薩。卽一切如來長子。是一切如來菩提心。是一切如來祖師。是故一切如來禮敬金剛薩埵。如經所說。金剛薩埵三摩地名爲一切諸佛法。能成就諸佛道。離此更別無有佛文五祕密口訣云。金剛薩埵者。卽是普賢菩薩異名也。亦名一切如來長子。亦名大阿闍梨文五祕密經云。瑜伽者作此思惟。我應發金剛薩埵大勇猛心。一切有情具如來藏性。普賢菩薩遍一切有情故。我令一切衆生證得金剛薩埵位文

口云。普賢與金剛薩埵。理佛性智佛性不同也。普賢云一切有情如來藏普賢自體遍。亦云法界眞如體。金剛薩埵云大勇猛心。五祕密軌云金剛薩埵智身。是本覺智皆在一切衆生。故此理佛性行佛性二佛性。眞如本覺也。故菩提心論云。一切有情皆含如來藏性故。花嚴經云。無一衆生不具足眞如智慧略抄此眞如者理佛性普賢也。疏九云。以見如是法界故。名爲普賢文法界者眞如法界也。故花嚴經云。普賢身相猶如虛空。依於如如不依佛國文佛

國者。如如理是佛智所住故也。故智慧者行佛性金剛薩埵也。疏九云。以見如是金剛界故。名爲金剛手云々。菩提心義云。一切衆生自性淨心中。本有普賢大菩提心開發。名金剛薩埵文此義普賢者因位。金薩者果位義也云々

問。金剛薩埵得名如何　答。有數義。不空羂索經六云玄弉言菩提者所謂般若。薩埵者卽是方便。如是二法於諸有情能作一切利益安樂文尊勝陀羅尼經之略文全同之同經第一菩提流志譯云。菩提薩埵者。何謂也。菩提名智。薩埵名悲。普示方便之衆義也。因此二法荷濟有情。乃得名爲菩提薩埵文佛地論云。有其三種。一者菩提。二薩埵。三者菩提薩埵。言菩提者。漢爲覺。覺者所求果。言薩埵者。漢名有情。是能求菩提人。菩提薩埵者。名勇猛亦名精進。故言菩提薩埵。若具足梵語者。應言摩訶菩提薩埵。言摩訶者大。言菩提者是覺。薩是一切埵是有情。總攝名大覺一切有情文大疏一云。諸大菩薩者。梵文云摩訶菩提薩埵。釋論智論第四云。菩提名諸佛道。薩埵名衆生。或名勇心。欲得諸佛功德。其心不可斷不可破。如金剛山。是名薩埵。不退不轉大勇心故。起大慈悲成立大乘。能行大道。能說法破一切衆生大邪見諸煩惱故。爲摩訶薩埵。正當云菩提索多。索多者。忍樂修行堅持不捨義也。薩埵略有三種。一者愚童薩埵。六道凡夫。戀著三界堅執不捨。故以爲名。二者有識薩埵。卽二乘。纔覺知生死過患。自求出離得至涅槃。著保化城興滅度想。於如來功德未生願樂之心。故以爲名。三者菩提薩埵。無上菩提出過一切臆度戲論種々過失。能忍如是成道事。願樂修行堅固不動。故名菩提索多。於如是人中。功業最堪能轉授一切衆生。故名爲摩訶薩埵文義釋云。正云索多。然聲明法隨便呼之。故云薩埵。又云。索多是著義。謂樂著菩提無暫捨故。薩埵者是有情。謂發求菩提荷負衆生故。云大有情薩埵有三種。一愚童薩埵。謂六道也。二有識薩埵。謂二乘也。三菩提薩埵。謂菩薩也文理趣釋云。金剛勝薩埵者。金剛義菩提心是也。勝謂最勝。薩埵名勇猛。石山內供云。嚩日羅者。漢言金剛。卽金剛者一切如來本有不壞之智。一切衆生自心理處。又有種智。雖沒在生死淤泥經無數劫。不朽不壞。摧破諸煩惱如金剛。雖久埋地中。而不朽不壞。摧破諸怨敵固物。故以爲名○薩埵者梵語略也。具足應云摩訶菩提薩埵。釋論云。菩提名諸佛道。薩埵名衆生。或名勇心。是人盡欲得諸佛功德。其心不可斷不可破。如金剛山。是名薩埵。復次此人心能爲大事。不退不轉大勇心故。多衆生中起大慈悲成立大乘。能行大道得最大處。故必能說法破一切衆生大邪見大愛大我心等諸煩惱。故名爲摩訶薩埵云々是勇心之義也。阿闍梨云。索多者是忍樂修行堅持不捨義也。大日經疏云。

就前伽宗者。薩埵略有三種。一者愚童薩埵。謂六道凡夫。不知實諦因果。心行邪道修習苦因。戀著三界堅執不捨。故以爲名。二者有識薩埵。卽二乘也。纔覺知生死過患。自求出離得至涅槃。著保化城興滅度想。於如來功德未生願樂心。故以爲名。三者菩提薩埵。無上菩提出過一切臆度戲論種々過失。是一向純善白淨微妙不可譬類之義。卽是衆生本性不思議心也。能忍如是成道事。願具修行堅固不動。故名菩提索多矣。如是義理不可窮盡。暫舉一隅以示三方。今云金剛薩埵有三種名。一者金剛薩埵。二者金剛手。三者執金剛。初云金剛薩埵者。灌頂名號。具如上釋。次云金剛手者。又是灌頂號也。理趣釋云。此菩薩本是普賢。從毘盧遮那佛二手掌親受五智金剛杵。卽與灌頂名之爲金剛手矣。又云執金剛者。掌持金剛與手執義同故。大日經中此二名互出也。此菩薩執金剛杵常侍衞佛故爲名。舊翻或云金剛密迹。或云金剛力士。是皆一大士差別名號也云々大疏第一云。金剛手祕密主者。梵云播尼。卽是手掌。掌持金剛與手執之義同。故經中此二名互出也。西方謂夜叉爲祕密。以其身口意速疾隱祕難可了知。故舊翻或云密迹。若淺略明義。祕密主卽是夜叉王也。執金剛杵常侍衞佛。故曰金剛手。是中深義。言夜叉者卽是如來身語意密。唯佛與佛乃能知之。乃至彌勒菩薩等猶

如是祕密神通力所不及。祕中最祕。所謂
心密之主。故曰祕密主。能持此印故云執
金剛也文石山口訣（疏第一之意歟。所詮
金剛薩埵者灌頂名號云〻普賢因位名。
此尊受灌頂於大日。授手於五智杵以來。
號金剛薩埵。是三十七尊中金剛薩埵一
尊歟。五祕密軌云。如經所說有三種薩埵。
所謂愚童薩埵。智薩埵。金剛薩埵。以金剛
薩埵。簡其二種薩埵。修行得此金剛乘人。
卽名金剛薩埵文此軌文能求薩埵所求
薩埵見二人。前理趣釋石山義。普賢金剛
薩埵一人因果名也。如是同體異體。經軌
之說不同歟。高雄口訣云。薩埵有四種。謂
愚薩埵。凡夫。識薩埵。二乘。金剛薩埵。菩薩。
智薩埵。佛也。此口訣等大疏同出薩埵不
同也。能思之。或口傳云。薩埵有四種。一普
賢薩埵。一金剛薩埵。三大樂金剛薩埵。四
付屬薩埵也云〻此四名（普賢金剛薩埵，
二菩薩也
問。今所云金剛薩埵者。傳法第二之鐵塔
內薩埵歟。如何　答。理趣釋云。金剛手者。
此菩薩本是普賢。從毘盧遮那佛二手掌
親受五智金剛杵。卽與灌頂名之爲金剛
手文付法傳云。第二法祖名曰嚩日羅薩
怛嚩摩訶薩怛嚩（唐云金剛埵大菩薩）薩金剛頂經說。
是金剛薩埵親對法身如來海會受灌頂
職位。則說自證三密門。以獻毘盧遮那及
一切如來。更請加持教勅。毘盧遮那如來
言。汝等將來於無量世界。爲最上乘者令

得現生世出世間悉地成就。具如經說。故
持五智之金剛。振般若之鈴鐸。警長眠三
有。受法樂於十方。遂乃釋迦如來掩化之
後八百年中。灌頂龍猛傳授祕法。其後印
度支那及與日本。三密之教師師傳授拔
濟群生也
問。此鐵塔內薩埵（三十七尊中金剛薩埵
歟。如何　答。爾云〻
問。攝眞實經一云。爾時普賢大菩薩。從毘
盧遮那如來心中出。對諸佛前坐月輪中。
右手執金剛杵轉於掌內。是時毘盧遮那
如來入一切如來金剛不壞智大三摩耶
三昧。依是三昧力。爲普賢菩薩。令得諸佛
戒定慧解脫解脫知見蘊。微妙大法輪。利
益衆生。大方便力智大三摩耶。教護一切
盡衆生界。一切自在主。一切安樂。深心愛
樂。乃至一切如來平等性智。最勝神通。大
乘對法最勝悉地。如是等果是一切如來
悉地。金剛爲欲授與普賢大菩薩手故。爲
欲授與一切如來轉輪王體故。爲欲授與
一切如來不可思議佛事業故。爲欲授與
寶冠白繒灌頂故。毘盧遮那如來以自兩
手授與金剛印時。一切如來與名字灌頂。
號金剛手。爾時金剛手菩薩摩訶薩。得此
金剛已。左手執金剛杵轉於掌中。安置當
心。而說偈言。此是一切諸如來最勝金剛
大悉地。諸佛授我。以兩手無相現相爲生
文
又云。金剛薩埵卽是毘盧遮那如來變化

身文是大日所變薩埵也。三十七尊中薩
埵者阿閦所變也。相違如何　答。阿閦大
日共同體也。金剛界成身會云阿閦成身。
九會內降三世會。用二會。阿閦大日故也。
五祕密軌云。於賴耶藏中植金剛界種子
文不空心要云。大圓鏡智是則三十七尊。
皆是名普賢。亦名具足大圓鏡智文[illegible]上
人云。法界大圓阿閦大圓云〻是法界大
圓理自性。阿閦大圓智自性也。故九會密
記云。問。法身是言忘慮絕境也。何有語言
乎。答。約法身有二種。卽理法身智法身也。
言忘慮絕是理法身方也。說法教化是智
法身方也云〻故知金剛頂經所說大日。
又大日經所說大日。同自性身之阿閦說
經也。故大日所變阿閦所變。金剛薩埵實
一薩埵也

普賢薩囉多同體事

理趣釋云。經云。妙適淸淨句是菩薩位者。
妙適卽梵音蘇囉多也◯金剛薩埵以無
緣大悲緣無盡衆生。願得利益。心無休息。
自他平等無二。故名蘇囉多。由修薩埵三
摩地。得妙適淸淨。蘇得普賢菩薩位文

建立如來事

理趣釋云。一切平等建立如來者。是普賢
菩薩之異名也文

一切義成就菩薩事

理趣釋。一切義成就者。普賢菩薩異名也
文金剛頂經疏二云。經。爾時一切如來雲
集於一切義成就菩薩◯坐菩提場。釋曰

○一切義成就菩薩者。金剛薩埵是也。故理趣經云。時薄伽梵一切如來。大乘現證三昧耶一切曼荼羅。持金剛勝薩埵。於三界中調伏無餘。一切義成就金剛手菩薩摩訶薩也。於諸如來祕密法中。事理義趣無不圓解。故云一切義成就。今坐金剛界大道場。方爲現證故。一切如來現來加持也文大原抄二十云。一切義成就菩薩者。普賢是也。一切諸佛將登正覺最後之身。皆名一切義成就太子也。卽薩嚩悉達也云々或云。釋迦因位也。因果經云。薩嚩（一切也）悉馱（成就也）是悉馱太子梵號文又大原抄三云。金剛大日於須彌頂。爲一切義成就菩薩。成道時自須彌山頂至尼吒。諸佛滿空互相攝入。謂一々佛一々互攝入一々佛身。一佛各具攝入諸佛。而俱時入一切義成就菩薩身。卽成大日尊云々

白寶口抄　普賢法下

種子事

口云。[梵字]字者眞言終字也。是羯磨會金剛薩埵種子。[梵字]字廣大儀軌上云。普賢住佛境界莊嚴三昧。觀[梵字]字爲體。卽同普賢之行文涅槃點因行證入之次第轉昇也。十六生初故。經十六大生萬德極故。用[梵字]字也。是初後不二理智一體字。卽薩埵心也。金剛智普賢延命口訣云。八葉座上有命者。[梵字]字也[梵字]成五智杵。轉成本尊文普賢延命本尊。普賢入延命三摩地也。彼普賢延命本尊。故用彼種子三形歟。此尊菩提心體也。以菩提心爲第一命。故大日經云。[梵字]字第一命文此意也。卽諸佛自證不思議故。用不生不滅涅槃常住字也。又胎藏八葉普賢[梵字]字也。廣大軌云。東南葉蓮華座觀暗字光輪轉成普賢身文[梵字]字是遍一切處義也。疏云。普是遍一切處義。賢是最妙善義。謂菩提心所起願行及身口意。悉皆平等遍一切處文

問。胎藏八葉時普賢種子[梵字]字。文殊種子[梵字]字也。今普賢[梵字]字次奥文殊法種子[梵字]字也。其意如何

答。胎藏時。普賢從中臺本有出東方發菩提心云之時。一動見境發心。故證點也。文殊表本有智體。無點也。今次第奥文殊種子[梵字]字。故示不二智故證點也。又[梵字]字爲種子事。是普賢圓因義也。雖有了位生因義。皆是能生義故。從普賢圓因之理出生諸尊。故爲種子也。又[梵字]字是諸流以之爲種子。是[梵字]字同義也。又以[梵字]爲種子。是衆生與普賢入我我入之義也。其故[梵字][梵字]是薩埵也。薩埵衆生也。[梵字]普賢如來種子。故合二字。大日衆生合體定慧不二故。入我我入義也。大師御筆理趣會十七尊中尊薩埵種子[梵字]也。卽此義也。此本在高野新別所。普通中尊種子[梵字]字也

三形事

口云。五股者尊像所持物也。理趣釋云。金剛加持者。表如來十眞如十法界十如來地。以成上下十峯金剛大空智處。加持者。表如來於中道。十六大菩薩普賢智。從此展轉流轉流出。共成三十七位。以成解脫輪大曼荼羅文金剛大空智處者。不壞金剛平等不二之本法也。從此不二之極位普賢智。展轉流出三十七智也。於五股十峯中道有四重八葉。是表定惠十六大菩薩普賢智。從之所流出三十七尊者。中道不二之佛體所表也。故云表如來於中道十六大菩薩普賢智也。陀羅尼門諸部要目（不空）云。金剛杵者菩提心義。能壞斷常二邊。契中道。中有十六菩薩位。亦表十六空爲中道。兩邊各有五股。五佛五智義。亦表十波羅蜜。能摧十種煩惱。成十種眞如。便證十地。證金剛三業。獲金剛智。坐金剛座。亦是一切智々。亦名如來自覺聖智。若

不修此三摩地智得成佛者無有是處文
凡此五股十峯者兩部五智五佛五凡是地獄餓鬼畜生人天也五聖聲聞緣覺菩薩三乘等覺一乘妙覺眞言也十界不二之體也謂五凡者胎藏本有五智五聖者金界修生五智也又智三十七尊之時中央抱處有四重之八葉是爲定慧二門十六大菩薩定門者四波羅蜜八供養四攝是也慧門者四智四方四親近十六菩薩是也中央者四方并最中有五寶珠是五智五佛之寶珠也仍爲三十七尊亦五股上下十峯胎藏十界卽四重曼荼羅也十界本有也三十七修得也故理智一體兩部不二之三摩耶形也又云[illegible]獨股也獨股者不二合體之姿故[illegible]時用獨股也又[illegible]未敷蓮也是圓因義故云々又[illegible]五股是金剛薩埵種三也諸家用之也又[illegible]劍是華藏院流也又[illegible]蓮上賢瓶是胎八葉小野用之成就院同也又[illegible]如意寶珠是如來身會普賢也寶珠師傳也云普賢如意珠故也

道場觀事

普賢金剛薩埵軌云次想自身在須彌頂本初無中邊普賢境界曼荼羅中央普賢菩薩與八金剛明妃圍繞四隅嬉戲等外供養金剛鈎女等四門無量菩薩圍繞文又云身口意如金剛薩埵觀遍滿虛空中佛悉來入金剛杵中合爲一體修行者當觀自身如普賢菩薩戴五佛冠身如水精月色右手持五股金剛杵左手持金剛鈴身處在滿月輪了了分明文
口云依此普賢金剛薩埵軌作今道場觀歟普賢菩薩軌中不出義形等故也普賢延命經云我此延命法先須彩畫普賢菩薩如滿月童子形五佛頂冠右手持金剛杵左手持召集金剛鈴契文金剛智三藏普賢延命口訣云須彌山頂有[illegible]字變成七寶殿堂其中有[illegible]字變成八葉蓮花文又云八葉座上有命字也[illegible]成五智杵轉成本尊文
口云依此兩文作今道場觀歟普賢延命者普賢菩薩爲延命所現身也所變普賢延命并金剛薩埵既持鈴杵故能變本身何不持鈴杵依之普賢菩薩軌中云住曼印又欲菩愛慢八供四攝等圍繞也若爾者普賢觸薩可持鈴杵也五祕密軌云金剛薩埵者是普賢菩薩文普賢延命經云先須彩畫普賢菩薩文此等文初後雖差異終是一身因果雖各別尅體唯一也故是等軌文轉用歟法花觀智儀軌云復觀此金剛杵轉成普賢大菩薩身光明皎潔猶如月殿戴五佛冠天衣瓔珞而自莊嚴項背月輪白蓮花王以爲其座右手持菩提心五股金剛杵按於心上左手持般若波羅蜜金剛鈴用按於胯一切相好具足圓滿文今道場觀尊像此軌文相準但軌白蓮花座文次第寶蓮花臺也是相違又結護法云乘千葉蓮花文金剛薩埵坐八葉蓮華八葉者八識菩提儀也千葉者初地菩薩坐百葉二地千葉三地萬葉也依地位階級十倍千葉第二地之報身也初地一切衆生本有薩埵內證菩提實義也從第二地修生成佛之外迹也佛之稱從此立也此宗意佛者只第二外無佛也開初地自證功德第二地已上竪示化他成道故第二地化他之初成道之源也付此尊以義分別普賢自性金剛薩埵者自受用也對機心外說法他受用報身也是自證化他之二利也五祕密軌云大普賢金剛薩埵他他受用身智文普賢經云普賢菩薩身量無邊音聲無邊色像無邊欲來此國入自在神通促身令小閻浮提人三障重故文儀軌身水精月色云々結護云身白月色云々今次第身白肉色云々是依祕藏記歟彼云東南方普賢普賢菩薩白肉色左手執蓮花上有利劍文白色本有淨菩提色金剛界也赤色大悲色胎藏界也是理智不二赤白和合色也故此尊不二法性大日如來之表示也

持鈴杵事

口云普賢菩薩爲釋尊弟子未入密時合掌菩薩形也大日受五智灌頂著五佛寶冠持鈴杵號金剛薩埵是因果二位形像也今普賢菩薩法觀金剛薩埵儀形是卽普賢與金剛薩埵合體義也西院流普金次第有之意同之餘流普賢金剛薩埵法用之當流意相叶歟因果不二始本平等

尊也。持鈴杵者。五股。五智。金界。鈴。塔婆。胎藏界也。故表兩部不二。又五股及鈴。金界初後三形也。故攝中間。以初後手三十七尊威儀皆具足也。五股者上下五凡五聖。十界不二。表無勝劣。雖然五股即是五智。胸者胸。心也。一切衆生皆自心曼荼羅具五智義也。左手持鈴者。左。定是驚覺長眠衆生。令知心中本有五智義也。但當左腰者。腰。地輪故。歸(梵)字本理義。(梵)字者自性之(梵)字也。實。歸本有理智之自證。十界悉自受法樂也。自受法樂者。當。腰止聲入自證義故也

處淨月輪事

金剛頂經疏三云。普賢菩薩住佛心中得佛加持。佛加持故。從心出現住月輪中月輪者菩提心相也。表以菩提心即爲法界。故。即一切有情普菩提心之所攝持。爲諸有情請佛教示也云々

乘白象事

法華經云。若行若立讀誦此經。我爾時乘六牙白象王。與大菩薩衆俱詣其前而自現身○是人若坐思惟此經。爾時我復乘白象王現其人前文普賢經云。普賢菩薩身量無邊。音聲無邊。色像無邊。欲來此國。入自在神通。促身令小。閻浮提人三障重故。以智慧力化乘白象。其象六牙七支拄地。其七支下生七蓮花。其象色鮮白。白中上者頗瓈雪山不得爲比。象身長四百五十由旬。高四百由旬。於六牙端有六浴池。一一池中生十四蓮花。與池正等。其花開數如天樹王。一々華上有一玉女。顏色如紅耀有過天女。手中自然化五箜篌。一々箜篌有五百樂器以爲眷屬。有五百鳥鳧雁鴛鴦皆衆寶色。生花葉間。象鼻有花。其莖譬如赤眞珠色。其華金色。含而未敷。見是事已。復更懺悔至心諦觀思惟大乘心不休廢。見花即敷。金色金光。其蓮花臺是甄叔迦寶。妙梵摩尼以爲華基。金剛寶以爲華鬚。見有化佛坐蓮花臺。衆多菩薩坐蓮花鬚。化佛眉間亦出金色光入象鼻中。紅蓮花色從鼻中出入象眼中。從象眼中出入象耳中。從象耳中出照象頂上。化作金臺。當象頭上有三化人。一促金輪。一持摩尼珠。一把金剛杵。舉杵擬象。象即能行步。脚不履地。踏虛而遊。離地七尺。地有印文。於印文中千輻轂輞皆悉具足。一々網間生一大蓮華。此蓮花上生一化象。亦有七支。隨大象行。擧足生七千象。以爲眷屬隨從大象。象鼻紅蓮花色。上有化佛放眉間光。其光金色如前入象鼻中。從象鼻中出入象眼中。從象眼出還入象耳。從象耳出至象頂上。漸々上至象背化成金鞍。七寶校具。於鞍四面有七寶柱。衆寶校飾以成寶臺。臺中有一七寶蓮花。其蓮花鬚百寶共成。其蓮花臺是大摩尼。有一菩薩結跏趺坐。名曰普賢。身白玉色。五十種光。光五十種色。以爲頂光。身諸毛孔流出金光。其金光端無量化佛。諸化菩薩以爲眷屬。安詳徐步雨大寶花。至行者前。其象開口。於象牙上諸池玉女鼓樂絃歌。其聲微妙讚歎大乘一實之道文普賢經疏云。以智慧力化乘白象文嘉祥疏云。乘白象者。一明菩薩儀則。二欲以靈獸伏諸魔毒。今案象王有三德。一降怨德。能斷障故。二端嚴德。衆德莊嚴故。三運載德。濟度自他故故普賢菩薩乘白象也。白者是衆色之本表萬德主故。或順輪王之淺事顯法王之深理。所以示普賢化乘白象。所以者何。大薩遮尼乾子受託經第三云。轉輪聖王寶德者。彼大象寶猶如良馬調伏柔軟隨自在用降伏他國七支善住彼象能於三處有自在用。所謂虛空水中陸地。大王彼象能速疾行。一日三匝行閻浮提。大王當知彼轉輪王乘象王者彼時象王心與王同隨王念處即從而去。行步平正猶如鵝王。不疾不遲不曲不戾。凡人中行不令驚怖。至鬪戰時極能現大兇害之相。不可校近口云。白色者法性清淨本有無垢義。象者金剛部乘物。大力不驚動。是定義也。慧必住定故乘象也。又深祕云。象婬欲熾盛大力也。一切衆生此三毒熾然。體故持重障荷肩生死。重障衆生故。象大力有重擔德。普賢經云。閻浮提人三障重故。以智慧力化乘白象文

問。普賢乘白象事。不見儀軌等。法花幷普賢經像非眞言所用。今何乘白象王觀之哉如何。答。普賢延命經云。普賢菩薩○坐

千葉寶花。花下有白象王。象有三頭。鼻卷獨股杵。各具六牙。其象四足踏一大金剛輪。輪下有五千群象。各負其輪文 普賢入延命三摩地。故云普賢延命。密教乘象說文如是。何限顯教乎。又大佛頂經五云。普賢菩薩卽從座起。頂禮佛足。而白佛言。我已曾與恒沙如來爲法王子。十方如來教其弟子菩提根者。修普賢行。從我立名。世尊我用心聞分別衆生所有知見。若於他方恒沙界外。有一切衆生。心中發明普賢行者。我於其時乘六牙象。分身百千皆至其處。縱彼障深未得見我。我與其人暗中摩頂擁護安慰。令其成就佛問圓通、我說本因。心聞發明分別自在。斯爲第一文

問。釋迦三尊時。普賢菩薩乘象歟。如何

答。澄憲法印云。普賢乘象。文殊乘師子事。釋迦三尊之時。全不被受事也。普賢乘象事。行者前來請時。事也。文殊乘師子事。破修羅之城時。事也。件二菩薩乘師子象來靈山側。請事。顯教所不見也云云 集經一云。金輪佛頂像法云。畫世尊像。身眞金色。著赤袈裟。戴七寶冠。作遍身光。其下左邊畫文殊師利菩薩。身皆白色。項背有光。七寶瓔珞寶冠天衣種種莊嚴。乘師子。右邊畫作普賢菩薩。莊嚴如前。乘白象文 此金輪者釋迦金輪故。普賢文殊乘師子象。爲眷屬歟

八金剛妃事

口云。八供養菩薩也。金剛者通名也。普賢金剛薩埵軌云。曼荼羅中央普賢菩薩。與八金剛明妃圍繞。四隅嬉戲等外供養。金剛鈎女等四門。無量菩薩圍繞文

尊形異說事

胎藏八葉院中普賢肉色。頂著五佛寶冠。左手持蓮花。上有劍。三股柄圍焰。右手如三股印。申掌屈地水向上也。祕藏記云八葉院東南普賢菩薩白肉色。右手持蓮花。上有利劍圍焰文 不空羂索經九云。普賢菩薩左手揚掌。右手執劍結跏趺坐文

私云。左右手相違也

文殊院普賢肉色。頭冠無五佛。左手持蓮花。上有三股獨日羅。右手申五指掌而向上也。祕藏記云。肉色。左手蓮花有三股跋折羅文

私云。兩院尊同二手屈肱也

金界十六尊中菩薩。左拳安腰。右持劍云云 己上兩界也 攝無礙經丼形色經。身相淺紫色。左定蓮上劍。右慧拳抑膝云云 集經云。普賢菩薩像。其身金色。瓔珞衣服莊嚴身分。極令華飾。蓮花座上結跏趺坐。右手執白拂文 菩提場一字頂輪王經三云。佛右邊應畫普賢菩薩。手持白聲拂文 不空羂索經李無諂譯云。普賢菩薩身相端嚴。如蓮花色。戴寶天冠。紺髮垂下。一切嚴具莊嚴其身。而有兩臂。歡喜顏狀。偏袒右肩合掌文 念誦結護法云。若念普賢菩薩者。於蓮花臺中觀蘇嚩字爲金刀。成普賢菩薩身。白月色。頂有五佛。威光赫奕。由如日輪。菩薩於中乘千葉蓮花。放雜色光。坐月輪中。三股跋折羅周遍圍繞文

已上普賢菩薩異形也

金剛薩埵事

理趣釋云。金剛手菩薩○首戴五佛寶冠。熙怡微笑。左手作金剛慢印。爲降伏左道左行有情。令歸順道。念念昇進獲得普賢菩薩之地文

私云。右手作抽擲之勢。不當胸也

又云。金剛薩埵菩薩背月輪。戴五佛冠。右手持金剛杵。左手持鈴。半跏而坐文 聖觀自在觀行儀軌云。金剛薩埵菩薩。左手執金剛鈴。置左胯上。右手持五股杵。當心作跳擲勢。身如白月色。頂戴五佛冠。坐月輪中文

私云。是觀念文也

除災教令輪法云。金剛手身貌白紅色。右持仰蓮花。花上立五智。左手持鈴契。半迦坐蓮上文

私云。右手仰掌。立五股杵也

三世最勝心明王經云。左畫金剛手菩薩。身赤色。著種種寶瓔珞。手持白拂作拂如來勢文 不空羂索經八云。執金剛祕密主菩薩。左手執獨股金剛杵。右手把白拂結跏趺坐文 同經十五云。金剛祕密主菩薩。身狀青色。一手把白拂。一手掌金剛杵文

印事

蓮花部心軌云。便成金剛縛。忍願豎如針。小大開而豎文

口云。此印言出于金剛薩埵軌。名金剛薩

埵三摩耶印功能云由結此印修行者當住普賢大菩薩三摩地坐於滿月中文金剛界軌名普賢三摩耶印言亦五祕密軌中名三摩耶印言五股印者五部總表也是五部各有五智德故不歸中央五峯同可直各具五智故五凡五聖本有體十界宛然也謂金剛薩埵者生死體欲觸愛慢四煩惱也此五尊配識時如次九八七六五之識也配指時二中立合表金剛薩埵薩埵有理智二身即行者本尊本有各德不二故立合二中也五祕密軌云金剛薩埵是自性身文又云毘盧遮那佛身文故法界體性智位也左大指欲金剛大圓鏡智也左小指觸金剛平等性智也右小指愛金剛妙觀察智也右大指慢金剛成所作智也是表五智瑜伽記云一切如來皆從五股最中峯上一切諸佛總在其中文一切如來者五智如來也印釋云外五股印也二中如針合立二大二小開立不鉤是羯磨杵印也二小[梵]字不生義也二大大日心王也但不鉤者斷本覺三形也非修因故五佛平等也修因時鉤形五股也

眞言事

[梵][梵][梵]本平等[梵]我入入我

大師云三昧耶梵言唐翻本誓平等攝持等義言平等三平等身語心三密平等故亦名三三部三部者佛蓮金是也此三部佛各具四種法身如是諸尊平等平等無增減優劣之異文又云[梵][梵][梵]佛法僧即三部也[梵]諸法諦義諦則觀察不謬即觀音大悲三昧[梵]我不可得則大空大空無戲論如來文殊異名則大智慧門[梵]乘義字義乘不可得本有金剛薩埵無始無終無生滅性相常住等虛空唯有運載運載已休故乘不可得其此三德者名大日如來大日具體只含此三字即攝得大日如來所有一切功德智慧文[梵]者[梵][梵]金剛薩埵之名字[梵]大日種子也謂薩埵即因位菩提心之體大日即果滿成正覺之位也和合成一字是示因果不二染淨一體旨不二法性大日如來是也凡[梵][梵][梵]者佛金蓮之三部各具四種法身故胎藏四重曼荼羅之全體具足於[梵]字者金界一院會之大日九會總攝之曼荼羅也故兩部法界曼荼羅不漏一塵一法不二和融之金剛薩埵之眞言也

又外五股印事

口云此印明金剛界十六尊中普賢印言也但師傳云內縛五股契云〻今用外五股印也雖內外別五股杵普賢三形也初印今印共五股也是五智菩提心體也印義如前或云初五股印是表本有不二五智體也次外五股印表修生不二五智體也云〻

眞言事

[梵]歸命[梵][梵][梵]普[梵][梵][梵]賢[梵]種子

此眞言出十六尊軌此中普賢以[梵]字爲種子以劍爲三形也

又印 胎藏一切支分生印

口云此印言胎藏八葉院中普賢菩薩印言也大日經五末開敷華合掌云〻并靑龍軌廣攝三軌皆云蓮花合蔬十七三補吒合掌也御作次第云虛合變二[梵]屈如掬水當心文今次第依此等文歟二空并退立[梵]普通義二空端屈是[梵]遍入義也

印言異說事

集經六云普賢菩薩法身印呪第八準前佛品帝殊囉施頂印上唯改開二中指頭指來去呪曰

唵一跛提禮二同二合下跛提禮三蘇跛提禮四跛陀羅二合拔智五蓋陀囉六毘摩去聲禮七莎訶八

是法印呪若有人能於白月八日十三日十五日香湯洗浴獨自房內不聽他入面向東胡跪當作此印至心誦呪二十一遍發露懺悔得滅衆罪若以此呪呪一切藥二十一遍用而服之身常無病若常誦是呪在在處〻一切歡喜文

私云此普賢菩薩法身印呪也帝殊囉施頂印者內縛三股印也開二中風指來去即是喚本尊義也帝殊羅施光聚佛頂梵語也此三股印彼佛頂印故云帝殊囉施頂印也

那謨阿嚟耶三曼荼跋達囉三去合聲夜一菩提薩埵耶去聲二摩訶薩埵耶三路姪他四頞嚩上聲荼切徒皆五羯囉荼去聲六阿囉上聲荼七羯囉上聲荼八莎訶九

此陀羅尼晝三夜三六時至心誦念不忘
悉皆銷滅五逆重罪又法從白月八日起
首潔淨專心誦呪至十五日日日三時誦
呪唯宜得食三種白食粇米乳粥餅乳酪
等其十五日一日一夜總不須食日日香
湯清淨洗浴著新淨衣在閑靜處作壇場
十二肘或作九肘除酒肉五辛葱蒜自餘
上妙餅食及菓子等備設供養竪幡竿子
懸五色幡蓋又以種々時非時花遍散壇
中燒沈水香薰陸栴檀香供養呪師面向
東坐相續誦呪至夜半時聖者普賢菩薩
若來現身爾時即得禪定三昧寂靜山居
得聞持不忘身體輕亦見伏藏所求修道
方便疾得開悟文

私云此見普賢菩薩呪也

又云普賢菩薩滅罪呪第十一呪曰

支波哆一〈決定〉毘尼波哆斷結二烏蘇哆〈誕生〉三

此呪平旦七遍夜七遍誦此呪去魔魅野
道蠱毒能得身心證三解脫後生不受生
死身得法身常住身境內外國怨賊一切
惡人一切惡鬼神一切盜賊虎狼師子惡
毒蟲惡獸聞此呪聲皆口噤不相惱亂惡
夢災殃烏鳴百怪自然銷滅此呪功能說
不可盡文

私云此眞言普賢菩薩滅罪呪也縛不
說印口傳固實合掌當心也

寒鼠孔陀羅尼

〔梵字〕

失物陀羅尼

怛姪他唵多利多利咄多利咄多利娑婆
賀

若失物於佛前燒香誦七遍即臥不與人
語夢中神來導姓名見其狀置物處示之

散念誦事

口云本尊眞言三種共可用之金剛薩埵
眞言金剛界羯磨會〔梵字〕用之

迎請事

口云大鉤召印言也

結界事

口云降三世印言〈如常〉

字輪觀事

口云五大〈如常〉

護摩事

就息災修之或爲滅罪修之也

部主段　大日

自加持　智拳印眞言〔梵字〕

召請　外五股印以右頭指三招
眞言如自加持加召請句與四攝明

供物　同眞言加息災句也

撥遣　準召請以右頭指三撥加撥遣句

本尊

自加持
印便成金剛縛忍願竪如針小大開而
竪眞言曰〔梵字〕

召請
外五股印以右頭指三招之眞言如自
加持加召請句與四攝明

供物　同眞言加息災句也

加持物
眞言〔梵字〕加息災句也

撥遣　準召請以右頭指三撥加撥遣句也

諸尊段　三十七尊

延德三年〈辛卯〉九月三日於高雄神護寺
地藏院書寫之

永正六年〈己巳〉二月二十六日即彼岸初
日於高野山往生院峯坊西學室令書
寫之　右筆祐雅

永智房良恩

白寳口抄　文殊法

本書事
大聖文殊師利菩薩佛刹功德莊嚴經
三卷 五十六枚
不空譯　貞　大　慈
文殊師利佛佛土莊嚴淨經二卷
或云。眞實嚴淨佛土經二卷
或云。佛土嚴淨經
法護譯　禪林請來 三十六枚
文殊師利發願經一卷
覺賢譯　圓覺請來 二枚
文殊師利巡行經一卷
菩提流支譯　圓覺請來 六枚
文殊師利行經一卷
・圓覺請來 八枚
文殊師利授記經三卷
文殊師利般涅槃經一卷
道眞譯
金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經一卷
不空譯
大聖妙吉祥菩薩除災教令法一卷
文殊師利菩薩儀軌供養法
不空譯
文殊師利問字母品一卷
不空譯　大師請來　慈云。文殊問經
字母品 三枚 祕錄字母品前橛之
文殊師利菩薩根本大教王金翅鳥王品

一卷　不空譯　大師　慈覺 三枚
祕錄羅什載之
文殊師利菩薩及諸仙所說吉凶時日善
惡宿曜經二卷
不空譯　大師 四十八枚
貞元　智證云。文殊師利宿曜經二卷
祕宿曜部
文殊讚法身禮一卷
不空譯　大師　智證　慈覺云。文殊
師利〻〻 三枚 祕法身讚部載之
金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩法一品
不空譯
此文明大三法羯四種曼荼羅。文中似
有亂脫。見而可知。與儀軌供養法又是
金剛界文殊一尊持明儀軌也。大略與
金剛智本同也。大師持本無法品字也。
智證錄無供養法品四字也
文殊滅婬欲我慢陀羅尼品一卷
大師請來
文殊師利經疏一部三卷
潛眞法師撰　大師請來無祕錄
金剛頂經曼殊師利菩薩無字陀羅尼品
一卷　金剛智譯
盧安祥云。同五字眞言
梵字文殊師利菩薩眞言一本
慈覺
梵字文殊師利根本眞言一本
慈覺
文殊行願讚一卷

文殊師利菩薩一百八名讚一本
已上安
梵字千八文殊一百八名讚一卷
大師
梵字文殊讚一本
梵唐兩字文殊師利菩薩一本
已上慈
名字事
梵號　阿利也曼殊師利
密號　般若金剛　吉祥金剛　大慧金
剛　辯法金剛
梵云文殊師利。亦曼殊師利也。舊譯云文
殊。新譯云曼殊。是即於[illegible]字有八轉聲。曼
男聲。文女聲。男聲智慧義。女聲三昧也。故
此菩薩者備定慧二德。加云三世覺母。呼
定即從女聲。如云文殊童眞。呼慧即從男
聲也。大悲分陀利經云。曼如尸利 文 無行
經云。滿殊尸利 文 梵語集云。曼殊殊沙尸
利 智論同之 大品經云。濡濡 文 無垢稱經云。妙
吉祥 文 或經云。此云妙吉祥 文 大日經疏
云。妙德云〻 涅槃經幷思益經同之。
大日經七云。聖者妙音尊 文 五百問論云。
妙音海來 文 疏一云。妙吉祥菩薩者。妙
謂佛無上慧。猶如醍醐純淨第一。室利翻
爲吉祥。即是具衆德義。或云妙德。亦云妙
音也。即以大慈悲力故。演妙法音令一切
聞故 文 法花文句二云。文殊師利。此云妙
德。大經云。聲聞見佛性。猶如妙德等 文 思
益經云。雖說諸法。而不起法相。不起非法

相。故名妙德文菩提心義三云。曼蘇室利云妙吉祥。古云妙德。或云妙音。佛大智慧。祕妙吉祥發生之義。如五字經云。文殊是三世諸佛母。五佛頂宗云。文殊是般若佛母。六度經云。文殊持般若藏也云々金剛頂經一云。我名微妙音。由慧無色故。音聲而可歸文同疏五云。以妙音開悟一切故。云我名微妙音也文瑜祇疏云安然文殊名大乘文密嚴經云。敬首文觀察三昧經云。雙首文維摩經云。德首文智論云花吉。翻梵語集云。文殊師利可云曼殊沙尸利。曼殊沙者花也。亦名藏。尸利者吉也文理趣經云。無戲論如來文同釋云。是文殊師利菩薩之異名也文祕鍵云。無戲論如來卽文殊菩薩密號文大疏十三云。作施願金剛童子形（卽文殊師利別名也）同十云。童子住解脫道者。憶念本所立願也。一切諸佛法身成佛入身口意祕密之體。一切有心無能及者。然憶本願故。以自在之力。還於生死救度衆生。此眞言意亦爾。此童子久已法身成佛故請其。以憶本願而度衆生也。由請菩薩本願。若有見聞觸知憶念我者。皆於三乘而得畢定。乃至滿一切願。此菩薩久已成佛。所謂普見如來。或云普賢如來。以大悲加持力示童子身也文

問。何必現童子形乎　答。義釋云。文殊。此菩薩通達如來甚深般若。唯是佛佛自證。不可與人。若離加持方便。則一切有心量者所不能及。是故以嬰兒行變示童子之身。演說人法無我。獨除戲論之法文演密鈔九云。此文殊菩薩以般若爲主。欲以般若授與一切衆生。住於加持之身。現作嬰童之相。如世嬰童之相未有分別。以表此深意。亦離於人法戲論所以現嬰童相也。文未有分別者。毘盧遮那內證之無分別智也。疏七云。夫自性鈍者。卽是極無分別心。不愚不智不慧無識無智無妄無覺。乃至一切諸法不能動搖。但是一純固金剛地。耳所以然者。如世間人以取捨不妄故。尚智惠而棄愚癡。尊涅槃而賤生死。而今一概本不生。乃至一概本性寂。則誰利誰鈍邪文立覺知名。猶對不覺。以偏用一邊故。一切諸法平等自性智之故。不用偏用。則利相同歸鈍。何立覺不覺乎。疏云。而實無覺無成也文六波羅蜜經云。法寶自性恆清淨。乃至無分別智而能證文文殊斷惑智體無分別智而能證也。此時深法自在故。諸經中云文殊師利法王子。理趣釋云。文殊師利菩薩得法自在故。云法王之子文凡世間一切人倫嬰童之間於一切事業更如無有其過失。今文殊大空慧無礙自在義同之也。以喩爲顯深義。表童子之形。花嚴經說善哉童子。童子可愛義。淸淨義。自在義云々外書云。顏子人生幼少精神專利。長生以後思慮散逸云々是童子位智慧相勝義也。疏云。妙吉祥者。妙謂無上慧。猶如醍醐純淨第一。室利翻爲吉祥。卽是具衆德義文理趣經云。文殊師利童眞文不思議疏云。童眞者童子異名也文或云。瞳爲文殊。文殊云童子。有眼三童目。一切菩薩皆俗形也。文殊童形也。玉篇云。瞳（徒公切目珠子也云々）軍荼利軌云。兩目童人上觀鑁文此多羅歟。從觀音日出故。鑁字成青蓮花。變成文殊。此文殊瞳也云々

問。文殊大悲加持之身。必限童子相耶

答。寶藏陀羅尼經云。文殊大菩薩。不捨大悲願。變身爲眞童。或冠或露體。或處小兒聚。遊戲邑聚落。或作貧窮人。衰形爲老狀。示現飢寒苦文心地觀經第三云。一切世界諸有情。聞名見身及光明。並見隨類諸化現。皆成佛難思議文大智度論十云。文殊師利分身變化入五道中。或作聲聞。或作緣覺。或作佛身文法花義疏一云。文殊具三世佛。過去爲龍種尊。現在爲摩尼寶積。後爲當來作佛文菩提心義三云。首楞嚴云。文殊過去成佛。名龍種上智尊王如來。鴦掘經云。文殊現在北方成佛。名歡喜藏摩尼寶積佛。大集云。未來成佛。名普見如來文

問。付文殊有幾差異乎　答。有多種。謂不二法性自性文殊。是瑜祇經所說智劍也。從兩部大日。今一重深祕文殊也。次胎藏八葉中文殊。卽大日如來大法身也。爲度人故。漸出于外故。次門中亦有文殊。是等覺以還法身菩薩文殊也。第三重釋迦眷屬亦有文殊。是變化生身文殊也。生南天多羅聚落等是也。金剛界十六尊中利菩

薩文殊也。次賢劫十六尊隨一文殊是也。又常途顯經等所說文殊。八十花嚴經第四十五（菩薩住處品）云。東北方有處名清涼山。從昔以來諸菩薩衆於中止住。現有菩薩名文殊師利。與其眷屬諸菩薩衆一萬人俱。常在其中而演說法（文）文殊師利菩薩八字三昧經云。爾時世尊復告金剛密迹主言。我滅度後。於此贍部洲東北方有國名大振那。其國中間有山。號爲五頂。文殊師利童子遊行居住。爲諸衆生於中說法（文）或抄云。大斯那國淸涼山文殊師利菩薩。東方金色世界中大聖文殊文殊。西方金剛山頂入首楞嚴三昧大聖文殊文殊。過去平等世界中龍種上智尊王如來。現在北方常喜世界中歡喜藏王摩尼寶積如來。未來南方淸淨圓明世界中（云々）

問。多種文殊中。今付何文殊行之乎　答。大日文殊童子身也。但禮儀經三十七尊皆悉毘盧遮那互體也。又自性及受用變化並等流佛德。三十六皆同自性身。故自性身自受用身變化身等流身。一切諸佛菩薩二乘世天等。皆是大日一身一智之行相普現色身也。是又自身曼荼羅之文殊故。實無二無別。暫以自在神力。隨一切衆生性分有種々不同也

口云。文殊有多種。八字文殊。六字文殊。五字文殊。一字文殊。無字文殊等也。今此法無字文殊也。總相文殊用之。故載五智寶冠也。一字五字六字八字等文殊。種子三形尊形印言等。不分明時。依此次第。何文殊行之無相違。故云通文殊也。初心行者爲滿五十萬遍。又用此次第。但未受十八道之人除之也

種子事

口云。[梵字]字覺悟智慧義。是大日內證不二智也。故加證菩提點。證菩提西方智慧門故。顯文殊妙惠理趣經云。唵字者覺悟義。覺悟有四種。所謂聲聞覺悟。緣覺覺悟。菩薩覺悟。如來覺悟。名句雖同。淺深有異。自利利他資糧大小不同也。以四種覺悟總攝一切世間出世間上。是故文殊師利菩薩得法自在故。曰法王之子（文）

問。胎藏八葉中普賢種子[梵字]字。文殊種子[梵字]字也。今此次第普賢[梵字]字。文殊[梵字]字。其意如何　答。文殊智故。[梵字]字爲種子。普賢理故。[梵字]字爲種子也。又普賢於發菩提心極萬德故用[梵字]字。文殊示不二智故用證菩提[梵字]字也

三形事

口云。書篋者梵篋也。或云般若梵篋。是篋內入般若經故。般若智義。篋理義。是表理智不二三形也

問。般若經者何般若乎　答。或云。理趣云々。或云。心經云々。是何不相違歟。陀羅尼集經。般若菩薩所持梵篋云。其中具十二部經。即般若波羅蜜藏（文）心經理趣經中。十二部經悉雖存。可通諸部。般若經諸大乘經也。大師胎藏界般若菩薩梵篋印云。逆轉小乘。順轉大乘教（云々）故知大小乘經不可闕漏也。凡此菩薩稱覺母故。依般若梵篋也。文殊妙慧有能生諸佛功能。如悉曇男聲智惠字吽字母。彼般若心經具說文殊之智德。其文云。三世諸佛依般若波羅蜜多故。得阿耨多羅三藐三菩提（文）誠知三世諸佛成等正覺。當依文殊般若智。是故大師釋云。文殊利劍斷諸戲覺母梵文調御師（文）凡三世諸佛之正覺正智之處。皆是文殊師利之三昧也。更無有異路也。心地觀經三云。文殊師利大聖尊。三世諸佛以爲母。十方如來初發心。皆是文殊教化力（文）同八云。爾時薄伽梵〇決定勝法大妙智印文殊言。汝今眞是三世佛母〇十方國土成正覺者。皆以文殊而爲其母〇以本願力現菩薩相（文）放鉢經云。今我得佛皆是文殊師利之恩。過去無央數諸佛皆是文殊師利弟子。當來者亦是其威神力恩力所致。譬如世間小兒有父母。文殊者佛道中父母也（文）行林云。有經云。一切諸佛之母。於三世中能現三寶（文）大威德軌云。過去十阿僧億俱胝如來。皆於大聖文殊師利菩薩所發無上菩提心。說文殊師利眞言教法。欲令佛法久住世間加持國土護持國界。以十善法化導有情（文）菩提心義云。如五字經云。文殊是三世諸佛母。五佛頂宗云。文殊是般若佛母。六度經云。文殊持般若藏也（文）此尊以[梵字]字用種子。故以四種覺悟總攝一切

世間出世間故成佛偏依𑖀字覺悟故三世諸佛母云之𑖀字諸字母故千經萬論皆𑖀字所生故文字悉文殊三摩地法門也故般若藏說之也理趣釋云北門梵甲文梵甲梵篋是新譯舊譯不同歟俱醯經云僧中置梵甲中經讀文五佛頂經云摩莫雞母右手把般若梵甲文千手千眼姥陀羅尼經云菩提流支譯有身十八臂一手把梵甲文新譯千手經云梵篋御手文新譯七卷理趣經四隅安四波羅蜜經文此等文皆梵篋梵甲同物也故現圖篋形也或甲讀之畫甲形億聖人云胎藏般若菩薩著甲尚有難云云若甲即篋同歟

道場觀事

口云文殊智離人法之戲論住𑖀字大空三昧故云復有圓明月輪也教王經疏云而無所住不居空有永絕二邊能斷一切有情結使之心常住無爲智慧圓明即文殊般若之智慧也分別聖位毘盧遮那佛於同心證得金剛利劍般若波羅蜜三摩地智文

乘師子事

口云師子座者表智慧大集經文殊乘師子入破業障三昧文疏云言師子者即是勇健菩提心從初發意以來得精進大勢無有怯弱猶如師子隨所執縛必獲無遺即是自在度人無空過義也文師子其所住處一切百獸無空過於大小無怯弱心皆施其力用此尊亦如是利益一切衆生無空過縱雖有億厚薄皆以大空惠無礙自在悉斷盡三障等義也又表王義是師子諸獸王也此尊大空惠無礙自在之故王之義也故云文殊師利法王子得法自在故也衆生濟度亦自在也寶積經云又百千億那由他佛利益衆生不及文殊師利文三十卷教王經三云能斷一切勝怨敵滅除一切諸罪垢文

問何故不出持物乎　答總文殊故不定持物歟

眷屬事

金翅鳥王品云持誦者受齋戒三日不食十二日於河峯側五色粉建立六肘曼荼羅畫八枚八葉蓮花中央畫佛作說法相右以綵畫文殊師利菩薩作合掌瞻仰佛相左畫那羅延天四臂四種幖幟器杖近那羅延畫金翅鳥王作極可畏恐怖形近金翅鳥王畫阿盧拏天於大聖文殊師利後畫無盡慧菩薩及善哉童子須菩提合掌而住云云

口云今道場觀依此文歟那羅延天智慧自在大力堅固故能破無明唯斷惑大力事大疏一並圓暉疏二十七釋之可見也又那羅延者此翻生本一切人梵王生故名人生本是衆生之祖父故云生本也疏自在天別名云云義疏梵王云云故大自在天梵王那羅延一體異名也亦名毘紐天有衆多別名劫初時一切皆空有大水聚水上有一人千頭二千手足化水生名毘紐天臍中有千葉蓮花自蓮生梵王梵王生八天子此八天子生天人物故八子衆生父也中論玄疏釋之可見故那羅延天一切衆生祖父也文殊亦諸佛之父母也三世覺母之稱同能生之德一致也依之用眷屬歟那羅延天乘金翅鳥也法寶藏經云文殊乘孔雀文孔雀妙觀察智乘物也故用文殊歟又別儀軌中文殊坐金翅鳥座也是同乘金翅鳥本誓誠一同也旁爲眷屬有謂歟

問持四種幖幟云云其意如何　答那羅延二臂亦四臂也今付四臂持物表示四種法文殊經五云那羅延天四臂執寶棒螺劍乘金翅鳥云云是增益息災敬愛降伏之四種也金翅鳥王文殊化身故爲眷屬也鳥王品云引入曼荼羅擲華著佛菩薩及那羅延金翅鳥王諸天子是人堪爲法器應令得聞受此法○若能今生不越此誓悉地現前來生當得生大聖文殊宮中文又云作展翅金翅鳥王形○瓔珞嚴具其觜及爪極令銳利作恐怖可畏形立於蓮花臺上作向下觀勢文

問印形如何　答金剛合掌當心也無盡慧者是智惠義相向故歟須菩提亦是解空第一也文殊住八不空理故空義同也依爲眷屬善哉童子者不限文殊尋五十五知識故普賢觀音等有之歟

根本印事

疏十三云先作三補陀以二火指及壓二

水指背。二風指屈之。與空指頭相捻。卽是
也云〻
口云。此印青蓮花上置梵篋也。地水火是
青蓮華。風空是梵篋也。名青蓮花印事。非
印本名。是文殊印故。以義名青蓮花。文殊
持青蓮花故也。又云。二地𑖀字妙理。是篋
義也。二水𑖪上置二火。是空點義。故𑖪字
也。𑖪字言說故梵文也。是卽書篋三形。兩
部理智之不二三形也。風空相捻是大慧
刀。是則智劍體也。祕鍵云。文殊利劍絕諸
戲。覺母梵文調御師文釋此一印也

眞言事

𑖀𑖨𑖢𑖓𑖡
一一一一一
佛蓮金羯寶
一一一一一
東南西北中
一一一一一
地火水風空

守護國界經云。𑖀字者。以一切法性無性
故。𑖨以一切法無染著故。𑖢勝義諦門不
可得故。𑖓眼乃諸行淸淨故。𑖡名色性相
不可得故文或云。心經一卷說五藏般若。
卽此五字明也。色卽是空𑖀字義也。空卽
是色者𑖨字義。𑖨字塵垢不可得故。諸塵
卽體性都無也。雖然非諸塵都無。空卽是
色也。𑖢字第一義空也。色卽是空。空卽是
色。受想行識亦復如是也。𑖓字遷變義。本
空相不生不滅不苦不淨不增不減也。𑖡

字名不可得空義也。是故空中無色受想
行識。無眼耳鼻。乃至無意識界。無無明也
云〻

散念誦事

問。五字文殊不用之條如何　答。此法無
字文殊爲本故。諸文殊總通也。雖然今本
尊眞言五字文殊眞言故。別不用之也
問。白衣等用之。何故乎　答。文殊觀音部
尊也。故用之。白衣觀音母也。馬頭結界明
王也。大威德尊文殊所變之敎令輪身故
也
問。今次第大金剛輪呪。不用之條如何
答。尤可用之也。若脫歟

迎請事

大鉤召印言也

結界事

馬頭明王印明也

字輪觀事

五大種如常

護摩事

部主段　馬頭
自加持
二手合掌。二頭指二無名指屈入掌。各
甲相背幷。二大指微屈。勿著頭指
眞言曰。[梵字]
召請
如自加持印眞言。以二大指三招。加召
請句四攝明
供物　同眞言。加息災句

撥遣　准召請。以二大指三撥。加撥遣句
本尊段
自加持
三補吒。二火反押二水背。二風捻空輪
五字眞言曰。𑖀𑖨𑖢𑖓𑖡
召請　大鉤召印
眞言。如自加持。加召請句四攝明
供物　同眞言。隨法加句
加持物　如供物
撥遣　准召請。加撥遣句
諸尊段　三十七尊請之
世天段　如常

白寶口抄　五字文殊法

本書

金剛頂經曼殊室利菩薩五字心陀羅尼品一卷。金剛智譯。行。運。貞元。圓覺。梵釋」
續古今譯經圖記云。金剛智三藏至開元十八年。於大薦福寺譯金剛頂經曼殊室利菩薩五字心陀羅尼品一卷 智藏譯語云々

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩儀軌供養法一品　幷梵字亦名文殊五字念誦法。不空譯。貞元新入目錄圓覺列外題。海云金剛頂瑜伽文殊師利菩薩儀軌供養法一品。仁云金剛頂瑜伽文殊師利菩薩法一品一卷不空。仁錄兩所出之。珍錄有之。同仁錄又此外載

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩儀軌一卷
不空

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩經一卷 內云法一品亦名五字呪經不空譯。貞元新入目錄海闕注

文殊師利瑜伽五字念誦經修行數一卷
運云。文殊瑜伽五字念誦經一卷。仁錄同今總錄。叡錄云文殊瑜伽五字念誦經一卷。金剛三藏說。現身成佛王帳

文殊五字眞言儀軌一卷　海。行。運

金剛頂超勝三界經說文殊師利五字眞言勝相一卷
內云金剛頂超勝三界經說文殊師利菩薩祕密心眞言不空譯。貞元新入目錄。海。仁

曼殊室利童子菩薩五字瑜伽法一卷
不空譯。貞元新入目錄。海

梵字文殊五字儀軌一卷　海。澄。錄有之

梵唐兩字文殊師利五字陀羅尼一卷
澄

五髻文殊法一卷　運

五字陀羅尼念誦法一卷　海

五字陀羅尼頌一卷
不空譯。貞元新入目錄。海。仁。圓覺。珍錄亦有此頌。行錄或本亦有之

大聖曼殊師利童子菩薩一字眞言
有二種。亦名五字瑜伽法一卷 不空譯
仁錄亦名五字瑜伽法一卷之九字施書之

名字事

口云。梵號密號淡號等皆同前通用文殊。今約五字有其別。凡一字文殊。五字文殊。六字文殊。八字文殊等有之。六字文殊西方蓮花部六識也。八字文殊佛部。五字文殊金剛部。六字文殊蓮花部。一字文殊表三部不二也

問。一字五字等約何立稱耶　答。約眞言稱一字五字等也。亦一字文殊眞言一字一髻也。五字文殊眞言八字八髻也。六字文殊眞言六字經說也。形像無六髻經軌文也。故五字八字等非五髻八髻等有之歟。或云。先年泰見六髻尊。印相普通文殊也云々　理趣釋文殊曼荼羅。四尊頂有三髻。是三字文殊歟。但不受師傳云々　梵字文殊一字三字等幷忿怒眞言一本 慈覺

或云。五字敬愛。八字息災。一字增益。六字調伏也。故五字文殊隨四種法變現形歟云々

口云。五字文殊者。藏五髻表五智。金剛界也。八字八髻。是表八智。胎藏八葉尊也。一字表兩部不二。六字蓮花部尊。表六識所變。但胎藏界八葉文殊。幷文殊院文殊同五字文殊也。非八字文殊故。諸文殊同蓮花部尊故可互兩部也

問。蓮花部尊互兩部。其故如何　答。無量壽如來不二蘇悉地尊故也

種子事

口云。[梵字]字西方蓮花部利菩薩種子也。供養法云。上觀師子妙高座。座上復有七寶樓。中想七寶蓮花王。上想[梵字]字。具威光。遍照法界。離不周。其字變爲金剛利。了了諦觀如本形　文依此等用[梵字]字也。[梵字]字法界不可得義。空點是覺悟義也。亦無邊際義也。又[梵字]者[梵字]字大空義也。義釋五云。[梵字]者是心義。名爲大空。唯以大空心自證眞大空。故加圓點。此中無德不備。故名妙吉祥　文　次第種子注萬字可書入之云々　此以[梵字]字爲種子。三形劍。如本[梵字]字許替用也。是可隨行者意也

疏二十云。如文殊以[梵字]字爲種子。有五義。[梵字]菩提心。[梵字]行。[梵字]成菩提。[梵字]涅槃。[梵字]方便。餘一切尊種子字皆如是。文殊大日如來　文意云。一切種子皆因行證入方便之義。

故大日也。理趣釋云、麼字門一切諸法吾我不可得故。是名實義。我有二種。一人我。二法我。吽字義云、人謂四種法身。法謂一切諸法。又云、麼、大日之種子。於無我中得大我也 文 又云、滿、妙德一字眞言。圓滿具足之義。言文殊四德中我波羅蜜。[梵字]是不動尊之心也 文 或抄云、遍智院中萬字[梵字]字也 相字稱義 八十隨好中胸萬字同。歟吾我不可得。加大空卽表空也

私云、遍知印一切佛心也。圓中三角智印。三角調伏義也。降魔觀佛三昧經第三十九右 云、於萬字印說佛八萬四千諸功德 文 義釋二云、[梵字]一切諸法我不可得故。卽是無障礙菩提心也。又是如意寶珠。此是[梵字]字門也 文 [梵字]成就院用之。[梵字]金寶抄出之。或云、[梵字]金剛界。[梵字]胎藏界文殊大日也。[梵字]不二法性大日也

問。文殊是佛無上慧。卽大智門尊也。何云不二耶 答。[梵字]理、[梵字]智也。是以大空心證眞大空。故無德不備。是法性不二大空智也。但智卽不離理。理處必有智故。色心一體兩部不二時。森羅諸法不離六大法界。法界是理智法故也云〻

三形事

口云、劍者智慧義也。[梵字]有照法界義。法界理智二法也。具威光是智之用也。劍亦有理智之德。劍體理義有斷妄執德。又惠之功也。種三共不二上智慧義同故也。又[梵字]字者。文殊舊譯。曼殊新譯也。是卽於[梵字]字有八轉聲。曼男聲。文女聲。男聲智慧。女聲三昧也。此菩薩有定慧二德。三世覺母者是女聲義。文殊童子者卽男聲義也。又利劍八不正觀三解脫門智體同[梵字]字大空故也

道場觀事

供養法云、上觀師子妙高座。座上復有七寶樓。中想七寶蓮花王。上想曇字。具威光。遍照法界靡不周。其字變爲金剛利了了諦觀如本形 文 五字陀羅尼頌云、盧空諸如來悉隨劍而斂(ヲサメ)量同己身。已便成大聖形。身色如紫金。作妙童子相。五髻被首飾。冠寶五方冠。右持金剛劍。上發火焰色。右手持靑蓮。有般若梵篋。住諸妙色相。身處淨月輪 文

私云、此中諸妙色相者。是三十二相八十種好也。疏五云、文殊師利身鬱金色。頂有五髻。作童子形。左持泥盧鉢羅。是細葉靑蓮。蓮上有金剛印。極熈怡微笑。坐白蓮花臺。此其祕密幖識也。阿闍梨言。鬱金卽是閻浮金色。用表金剛深慧。首有五髻者。爲表如來五智久已成就。以本願因緣故示作童眞法王子形。靑蓮是不染著諸法三昧。以心無所住故卽見實相。金剛智印能以常寂之光遍照法界。所以坐白蓮者。意明不異中胎藏也 文 金智軌云、卽於壇中心畫曼殊師利菩薩童子形。右手執金剛寶劍。左手持摩訶般若梵篋。壇輪四周寫羅跛者曼字 文 不空別軌云、於曼荼羅中畫文殊師利五髻童子形狀。身如鬱金色。種〻瓔珞莊嚴其身。右手把金剛劍。左手把梵篋。坐於月輪。四面周旋畫五字陀羅尼 文

口云、以此等文可知今道場觀也。師子座事通用文殊法口決了

身鬱金色事

疏五云、眞金鬱金二色相似。然眞金光淨。鬱金色稍重也 文 又云、鬱金卽是閻浮金色。用表金剛深慧 文

五髻事

又云、有五髻者。爲表如來五智久已成就。以本願因緣故示作童眞法王子形 文 身色金色胎藏大日。首五髻金界五智故。理智不二兩部和融尊也

左右事

右手持智劍者。理趣釋云、文殊師利菩薩者。表一切如來般若波羅蜜多慧劍。住三解脫門。能顯眞如法身常樂我淨。由菩薩證此智。便成等正覺也 文 是明如來之大覺智體也。又云、經以自劍揮斫一切如來以說此般若波羅蜜多最勝心者。一切有情無始輪迴與四種識積集無量虛妄煩惱。則在凡夫位。名爲識。預聖位至如來地名爲智。以四種菩提對於四種妄識。妄識既除則成就無惑法智。不除妄執法則成法執病。是故智增長菩薩用四種文殊師利般若波羅蜜劍斷四種成佛智能取所

取障礙是故文殊師利現揮斫四佛臂也文以文殊大智利劍切四方四佛成佛作業之臂此是不假修行不用斷證只是本來本有大智利劍之前無行證之佛位也
問現切四佛臂之義無之耶　答文殊大空智之前四智成佛作業忽休故現切四佛臂之義可有之也或云付之可有自性加持謂自性本有之前切覺轉四佛臂加持修生之前切生住異滅四佛臂也云云
問諸根中何必切臂耶　答手是作業之義尤勝諸根故臂作業之支分也大空前事業斷故切臂也
問金剛頂經云文殊以劍破斫一切如來右臂卽斫在纏如來厭離菩提心然而衆生不知己身爲如來法性取意有處云切在纏如來左臂文兩手相違如何　答金剛頂經意者在纏前右覺轉故切右臂也故云斫在纏如來厭離菩提心也亦右手成辯諸事勝故切右作業之臂也次切在纏如來左臂者常右手出纏智佛也左手生死在纏理衆生也故切左臂也何不相違耶或云問今不二自性文殊利劍切四佛臂時可切兩部大日臂耶答爾也今四佛云事四佛外無大日前義也論體用時兩部大日共用也以文殊爲自性體故文殊者兩部上不二自性最初一轉云文殊也左手持青蓮花花上有般若梵篋者疏云青蓮是不染著諸法三昧以心無所住故文般若梵篋者或云理趣經或云心經也但陀羅尼集經說般若菩薩所持梵篋云其中具十二部經卽般若波羅蜜藏文是亘諸大乘經歟又胎藏界般若菩薩梵篋印大師御次第云逆轉小乘順轉大乘教云云以此等思之般若梵篋納一切教法卽說五字眞言功能金剛頂瑜伽文殊師利菩薩法品云纔誦一徧者一切如來所說法藏修多羅藏讀誦受持等彼功德一切如來所說法攝入五字陀羅尼中能令衆生般若波羅蜜多成就文三種悉地軌云誦一遍如轉藏經一百遍若誦一返如誦八萬四千十二圍陀藏經文
問何故文殊持般若耶　答文殊以般若無相之妙慧斷人法戲論之妄執故持般若梵篋也此菩薩稱覺母卽是文殊妙惠有能生諸佛之功能悉曇以男聲智惠字號字母也般若心經云三世諸佛依般若波羅蜜多故得阿耨多羅三藐三菩提文彼經具說文殊之智德故知三世諸佛成正覺偏依文殊般若無相妙慧是故大師釋云文殊利劍斷諸戲覺母梵文調御師文三世諸佛之正覺正知之處十方大士之極位極滿之源皆是文殊師利之三昧也更無有異路也大師理趣經開題云般若波羅蜜多者阿字不生之義文𑖀字是諸法之本源法佛之內證也𑖀字第一命遍於情非情故大師千經萬論𑖀字所生之義釋之給疏七云𑖀字是一切法教之本又云悉曇𑖀字亦爲衆字之母文又金輪軌云𑖀字菩提心種智之本源是一切字母十方三世佛所說一切法無非此字體文故一切教法皆說𑖀字之功能也又三世諸佛十方大士皆𑖀字所生也故覺母梵文調御師者𑖀字不生之妙理也疏云若見本不生際者卽是如實知自心如實智自心卽是一切智々故毗盧遮那唯以此一字爲眞言也文同二十云文殊師利者亦是大日如來文又云觀音文殊普賢彌勒己在八葉中卽大日如來大法身也爲度人故漸出于外故次器中復有文殊觀音等以類可解也又云如八葉中文殊是慧大惠卽是大日如來不離此大日如來別有惠也云々故八葉中文殊以𑖀字爲種子也又此菩薩種子[梵字][梵字]兩字共有𑖀聲義釋三云[梵字]一切諸法我不可得故卽是無障礙菩提心也又是如意寶珠此是𑖀字門也文文殊師利菩薩八字三昧經云文殊師利法藏中有眞實法最上殊勝無可比法能爲衆生作如意寶文此等義以五字眞言可得意也此文殊妙德在彼眞言也

根本印事

不空供養法軌云次結金剛利劍印結月忍願申如劍由此金剛利妙印當獲般若甚深智金剛利言曰
唵引擇佉撥娜濟
五字頌中名大聖印二羽外相叉忍願俱申直屈二度上節猶如劍峯狀心額喉與

頂各誦此一徧印五處眞言同前

又同印誦五字明

五字頌云不解根本印阿羅跛者娜文付
此印供養法軌名金剛利劍印文殊師利
念誦儀軌法號金剛拳印文殊五字眞言
勝相云金剛劍印金剛智儀軌名祕印今
次第號根本印依五字頌䫫文殊五字眞
言勝相云金剛劍印金剛縛並建忍願屈
二節如劍形云〻此印不見內外故小野
流等二手內縛作之當流是外縛也外縛
者兩部五智外和融總攝諸智中指劍形
者歸諸智平等智體顯劍形表彼本誓姿
也平等性智者無分別性也大聖文殊體
亦無分別智也般若無智自性鈍故也或
云二手外縛理智相應之位也二中理智
互有智火義火是智也譬如火燒薪智慧
斷苦故作劍形也劍形從本乘迹應化身
也密嚴華藏理智不二大日爲利益衆生
方便示現成文殊師利菩薩以此義故理
智外縛二火作劍形也云〻三部云十度
相叉成滿月者外縛印也縛滿月輪也是
於內心中觀日月輪也忍願金剛劍依此
淨菩提心滿月輪發起自證菩提心一切
智〻故滿月輪上金剛劍實甚深也一切
衆生卽身自然此妙體故云總身同等妙
吉祥也此道理返〻不可妄深可思之〻云
印釋云外縛立二中上節折云〻菩薩住
妙觀察智說法斷疑故二中劍形也轉法
輪智利菩薩三昧也名文殊師利童子三

世一切智體也又二手外縛八葉也二中
劍形中央彌陀也生死縛卽八葉八智也
彌陀卽文殊文殊卽大日劍印也阿彌陀
及文殊以此契用祕印也云〻[梵字]歸命[梵字]
[梵字]苦也[梵字][梵字]斷也[梵字]種子也五字陀羅尼頌文
殊師利念誦儀軌法不說[梵字]字也此印言
事金剛界三昧耶會利菩薩之處委細也
可見之五髻事金智軌云十度和合戒慧
檀方忍力願進各頭相合禪智並竪誦陀
羅尼印於心上右左肩喉安於頂上各誦
一遍作此法已五方如來皆在於頂五髻
之上陀羅尼曰娜麼三滿多勃陀南阿鉢
羅二合低訶多沙上娑娜南怛姪他唵囉囉
娑桑反色麼囉阿鉢羅底訶多沙上娑那
南俱摩路跛陀哩曠左反二合賀吽吽薩發吒莎
縛訶文不空五字頌云次結五髻印令具
足諸相戒慧及檀方進禪力智度忍願等
皆合印狀如五峯印心兩肩喉最後置頂
上此名五髻印誦此本眞言曩莫三曼多
勃馱引南阿鉢羅二合底賀哆舍娑曩南怛
爾也二合佗唵羅羅薩麼羅阿鉢羅二合底
賀哆舍引薩曩引南俱麼羅路跛馱哩二合抳
吽吽薩頗二合吒薩縛引二合賀引文
不空軌意地水如前二火立合爲中峰各
空風合立爲兩峯䫫印兩帆大旨同之眞
言異兩軌故今用五字眞言也智證大師
雜記云二手金剛合掌以右無名指拄左
小指面左無拄右小左中拄右頭左頭拄
右中大指並竪之是名五字文殊師利之

印云〻
口傳云金剛合掌以右小指面合押左無
名指面又以右無名指面合押左小指面
次以右頭指面合押左中指面又以右中
指面合押左頭指面次二大指並立也結
此印成本尊身相好具足五髻之上在五
方如來也加持五處成五智圓滿體也

眞言事

[梵字]-阿-東-地-春-木-青-肝

[梵字]-寶-南-火-夏-火-赤-心

[梵字]-彌-西-水-秋-金-白-肺

[梵字]-不-北-風-冬-水-黑-腎

[梵字]-大-中-空-上-土-黃-脾

口云[梵字]東方地大[梵字]南方火大義易知常
義也今[梵字]字西方水大者水天眞言云[梵字]
[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]云〻[梵字]字水天種子字也
水天西方天故以[梵字]字爲水大也[梵字]字北
方風大義還變不可得字也風行義也故
爲風大風北方故也[梵字]字是中央也大空
字故爲空大亦[梵字]有[梵字]聲歸根本字也[梵字]
字大空三昧故爲上方大日也
問此五字呪有般若義耶　答文殊以般
若爲主以般若授與一切衆生故諸部般
若皆此尊三昧法門也理趣經開題云般
若波羅蜜者[梵字]字不生義云〻故初一字
皆攝彼三摩地也凡大般若經四十二字

門。初〔梵字〕五字明也。是般若之主故也。但花嚴經入法界品四十二字。并守護國界經四十二字門。亦五字明爲初也。故大乘經皆悉此眞言法門也。故一如來所說法攝入五字陀羅尼中云〻。誦一遍如誦八萬四千十二圍陀經藏云〻。思之

五字功能事

金剛頂經瑜伽文殊師利菩薩五字明不空譯云。若有善男子善女人讀誦一遍者。一切如來所說法藏修多羅藏同讀誦受持等彼功德毗盧遮那佛。又云纔說此眞言。一切如來所說諸法。攝入五字眞言中。能令衆生般若波羅蜜多成就。我今當說曼拏攞法。於白月十四日十五日。選擇極清淨處。作漫拏攞。以瞿摩夷塗地。復以白檀泥塗之。隨意大小。於曼荼羅中畫文殊師利五髻童子形。身如鬱金色。種〻瓔珞莊嚴其身。坐月輪。右手執金剛利劍。左手當心作金剛拳。持青蓮花。花上有般若波羅蜜經篋。於月輪四面。周旋書五字眞言。阿闍梨對於此壇。結金剛劍印念誦時。文殊師利加持此阿闍梨。即得無礙辯才。仍現身。一一解釋此眞言甚深義理時。阿闍梨即當禮拜出道場外。爲弟子授菩薩戒。即以緋帛覆眼。引入壇場門而立。時阿闍梨告弟子言。汝今獲一切如來般若波羅蜜。自今已後不應向人而說此明。勿令破汝三摩耶法。此眞言極應祕密 文

私云。已上說畫像壇法灌頂密印等也。

超勝三界經云。若人纔誦一遍。如誦八萬四千十二圍陀經藏。若誦兩遍。文殊師利普賢隨逐。四衆圍繞。加被是慈無畏。五字文殊軌云。若誦一遍能除行人一切苦難。若誦二遍除滅億劫生死重罪。若誦三遍三昧現前。若誦四遍總持不忘。若誦五遍速得成就無上菩提。一心念誦滿一月已。曼殊師利現其身。或於空中演說法要。是時行者得宿命智。辯才無礙○速證如來身金剛法身 文 三種悉地軌云。若誦一遍如誦八萬四千十二圍陀藏經。能除行人一切苦難。即入如來一切法平等。一切文字亦皆平等。速得成就摩訶般若。若誦兩遍除滅億劫生死重罪。文殊普賢隨逐四衆圍繞加被。是慈無畏護法善神在其人前。若誦三遍三昧現前。若誦四遍總持不忘。若誦五遍速成無上菩提也 文

五十萬遍事

金剛頂瑜伽文殊師利菩薩五字經云。或白氈絹素等。其中畫文殊師利菩薩。坐月輪中。內輪周旋書五字。四面畫八供養及四攝。如大壇法。對此像前如法念誦。而作是言。諸法自性成就。念誦數滿五十萬遍即獲無盡辯才。如文殊師利菩薩等無有異。飛騰虛空。所求世間出世間事悉得成就。又念誦數滿一俱胝。離諸苦惱。滿二俱胝遍。五無間等一切罪障永盡無餘。滿三俱胝遍證悟一一切諸三密門。四俱胝遍獲大聞持。五俱胝遍成阿耨多羅三藐三菩提。又法於舍利塔四面。周旋右轉書五字眞言。遶塔行道念誦。勿斷絕滿五洛叉遍。爾時釋迦牟尼如來及文殊師利執金剛等。於虛空中而現其身。爲說法 文 金智五字文殊軌云。或於絹素如前畫像。誦滿五十萬遍亦得成就。或以香泥塗舍利塔。梵寫五字旋繞念誦五十一萬遍。曼殊室利現其人前而爲說法。常得諸佛及執金剛之所護念。一切勝願皆悉具足 文

問。誦五十萬遍時。四種念誦中可依何念誦乎　答。金剛念誦歟。亦三摩地念誦者猶勝。五字陀羅尼頌云。下劣根性人擬愛雜亂者。亦勤修此法。爲消煩惱障入寂靜智故 文

迎請事　大鉤召印言也

結界事　馬頭尊印言也

字輪觀事　口云。五大如常

護摩事

口云。就敬愛修之也

部主段　八字文殊

自加持

大精進印。合兩手八指反相叉。皆在掌內。以二大母指少屈相並。押二頭指上。

八字眞言曰

〔梵字〕

召請　如自加持印眞言。以二大指三招。

加請句四攝明

供物　同眞言。加敬愛句

撥遣　准召請。以二大指三撥。加撥遣句

本尊段
自加持
金剛劍印。二手金剛縛。並建忍願屈上
節。如劍形。五字眞言曰
[illegible]
召請　外五股印。中指作劍形。以右頭指
三招。眞言如自加持。加召請句四攝明
供物　同眞言。加散愛句
加持物　如供物
撥遣　准召請。以右頭指三撥。加撥遣句
請尊段　三十七尊請之
世天段　如常
延德三年辛亥十月二十六日於高雄神
護寺地藏院書寫了

白寶口抄　八字文殊法

本書事
大聖妙吉祥菩薩祕密八字陀羅尼修行
曼荼羅次第儀軌法一卷
淨智金剛譯。遍仁
運錄無法字。又注云。中天竺國三藏菩
提譯使淨智金剛譯。行錄亦出之
大聖文殊菩薩八字陀羅尼念誦法一卷
行
梵字文殊師利菩薩八字眞言一本　仁
佛說文殊師利法寶藏陀羅尼經一卷
眞諦譯。寶思惟依梵本幷勘定
口云。二本儀軌者。靈巖和尚幷安祥寺請
來也。是非大師御請來故。先德等此法非
大師御傳。雖然彼兩師請來故東寺修之
云云。不知安內事也。八字文殊法大師御
傳也。祕說以文殊寶藏陀羅尼經(是一切經內祕經也)
可爲本書。印明功能具在彼經。故以彼經
爲儀軌也。或云。大師御流云。儀軌付瑜祇
經行之云云。鳥羽僧正云。十一祕法內也
修行等事
八字陀羅尼軌云。深行比丘比丘尼善男
子善女人。發悲願心。造曼荼羅。而作八字
眞言念誦。誓於急難之際救護有情欲受
持此眞言者。先當訪覓具德知解眞實道
行大阿闍梨邊而受灌頂。得灌頂已。敬白
諸請傳授此教。親蒙傳受。然可修念乃至
文若常念者。應須精進室如法建立道場。
行人先興八種心方可持法。一慈心。二無
妬心。三無我所心。四無勝附心。五有平等
心。六無怨害心。七有哀愍心。八無貪利心。
如是之心乃可傳受。如是等堪同作法。若
非此者惟應自作令法得。若遍數未終。不
得中間輒共人語便使有間斷。卽法失驗。
未作法時先當明告。若自作念誦亦勿間
斷文　又八字文殊軌云
復說差別事　三時或四時
無令有退轉　若爲息災故
定夜以之初　若求福智門
後夜而起首　降伏日正午
愛敬欲眠時　鉤召亦同前　文(五十二左)
名字事
口云。梵號密號漢號等。皆如通用文殊。今
以八字爲別名。東寺先學別名號八字文
殊。天台先學總名稱文殊八字也。五字文
殊表金剛界五智。是智慧門也。八字文殊
以八簪也。卽胎藏之八葉。是理大日出
智門義也。卽[illegible]字不生智門也。或八字者
八不正觀義也。中觀論云。不生亦不滅。不
常亦不斷。不一亦不異。不來亦不出文或
說六不。般若心經說也。或說五不。大論說
也。或說一不。大日經疏說也。彼疏釋[illegible]字
云。言不生者兼明不生不滅不斷不常不
去不來不一不異文是一生一句攝八不
也。此說內證也。故說文殊之智德。經論不
同也。八不者八字文殊。六不者六字文殊。

五不著五字文殊。一不著一字文殊也。依義立名也

種子事

口云。[梵]字者一切法吾我不可得義也。或云。吾我不可得大空智故。諸災禍消滅。空人法二我成無我大我也。本體卽空。上亦空點。是空謂大空也。越十八空名爲大空。住空之位名指大空。卽是大般若也。[梵]字一切法如〻不可得義也。如〻性卽同大空。是法界不可得故也。此兩字如前五字文殊云〻

三形事

口云。劍卽智慧義。離諸分別能斷苦也。此三形亦如五字文殊也。師子首者。表勇健菩提義也。又師子能噉食一切獸。如無遺也。文殊以大空智能斷盡一切戲論苦義也。又[梵]字法界不可得義。師子首亦胎藏理界不二道場。是法界宮也。八字文殊從理生智德也。其理性根源[梵]字不生義門。卽大日也。故八葉化義八字文殊也。卽四智四行德顯八大童子。此童子一一各乘師子。喩智德表示師子

道場觀事

[梵]字成師子云〻 梵語[梵][梵]此翻師子。故師子種子用[梵]字。或[梵]字也。今加空點。種子用[梵]字。是略出經說也。彼經一云。於如來部輪中想三種子字。中央想[梵]心字。其字左右想[梵]阿字。以其三字成就天之微妙四面方等師子之座文

金剛頂義訣云。[梵]字輪中種子所變成師子座者。師子者諸獸中王。於諸獸中遊行無畏故。盧遮那佛亦復如是。諸法之王。於諸法中變化無礙故。是故據師子座文

問。師子諸獸王。大日亦諸佛王也。五佛所乘以師子爲中臺座。尤有謂。文殊乘師子。其憑如何　答。大疏十左九云。此童子久已法身成佛。以大悲加持力示童子身文又義釋二十十四三本集七右之云。文殊〇此菩薩通達如來甚深般若。唯是佛〻自證。不可授與人。若離加持方便。則一切有心量者所不能及。是故以嬰兒行變示童子之身。演說人法無我。蠲除戲論之法文文殊本地自證三菩提。爲度人故漸出于外。作業暫雖各別內證是一也。八字文殊者。胎藏界大日也。表八葉化儀以八字稱四智四行德顯八大童子。是大日如來八大法身也。師子表智德噉食一切獸。大聖智德似斷盡惑業。師子獸王本地自性之所乘也。是本地智德顯同體之所乘。無二無別義也

身色黃金事

八字文殊軌云。觀想於本尊。金色放光明。乘師子王坐。操持智惠劍。左執靑蓮花。花臺立智杵。首髻八智尊。暉光遍十方。如對行仁目文師云。如向行入眼前云事也

私云。行仁目者或云。日中云行午日〻云

問。文殊表智德故。身色可白色。何云金色耶　答。金色者[梵]字理性色也。智體身色還顯理色。是表理智不二差別身智色。謂從理生智。依智顯理。故現金色也

問。疏五云。鬱金卽是閻浮金色。用表金剛深慧文既表深慧。故非理色歟。如何　答。稱彼深慧實相般若也。實相般若者所觀眞理。故云金剛深惠所觀眞理金色理性也。大聖文殊體無分別智也。故現童子相顯般若義。此菩薩深惠離人法戲論無分別智性如分別。是世間嬰童似無分別無分別智者實相般若體性也。般若無智自性鈍故。照諸法皆空。萬法悉空寂也。彼皆空義門無各別理。故畢竟空寂性云無分別智也。故金剛深慧疏深意不違口傳也

首髻八智尊事

八字文殊軌云。妙吉祥童子。其頂八髻。前五髻頂上一髻。頂後兩髻。一髻上皆有佛身文成就院抄云。八字文殊五字文殊。形像各別也。八字首有八髻。每髻下有佛像。持物靑蓮上五股杵。劍無火焰。五字首有五髻。髻下有光形。持物靑蓮上梵篋劍有火焰。是唐本圖加之云〻五字文殊者。金界五智門故。五髻上有光明。八字胎界八葉理門故。八髻上有佛像。是五大色形故也。但儀軌云髻上。圖像髻下也。是相違歟

口傳云。首髻八智尊者。八字文殊也。此菩薩頂有八髻。一〻上皆有佛身。此八佛卽文殊八智也。以眞言八字卽爲其八佛種子。故八髻上次第可安八字眞言也。八字文殊首髻八智尊胎藏八葉四智四行尊

也。即是八大童子也。次第裏付以八字文殊眞言配八大童子。可知之

左右持物事

右手操持智劍者。理趣釋云。一切有情無始輪迴。與四種識積集無量虚妄煩惱則爲凡夫。在凡夫位名爲識。預聖流至如來地名爲智。以四智菩提對於四種妄識妄識既除則成就無惑法智。若不除妄執法則成法執病。是故智增上菩薩用四種文殊師利般若波羅蜜劍。斷四種成佛智能取所取障礙。是故文殊師利現揮斫四佛臂也 文 左手執青蓮花。蓮花上立五股杵者。疏五云。左持泥盧鉢羅。是細葉青蓮花。花上有金剛印。青蓮是不染著諸法三昧。以心無所住故即見實相。金剛智印能以常寂之光遍照法界

略出經三云。用左青蓮花置於心。如煩惱障以右爲劍想以殺之 文 是羯磨會利菩薩印。左手想把青蓮花。右手作拳印想劍作切花莖之勢也。印釋云。左手苦障也。右手般若波羅蜜也。即智劍也。以右智劍印斷左苦障命也。此印或三非流大事也。能〻可尋聞之 文

攝眞實經云。金剛利菩薩。行者自想。我是眞金剛利。我能斷除一切衆生貪瞋癡等。即作此想。我今右手執大利劍。能斷衆生一切煩惱 文

問。何故以青蓮花喩煩惱障乎 答。一切衆生本性心蓮花。是雖自性淸淨。爲煩惱被覆蔽。青色蒼色。東方因位也。故衆生云蒼生。是青色義也。持在纏之左手以右手文殊無相般若智劍。斷煩惱戲論之妄執時。顯自身中淨菩提心智體。蓮花上立五股杵此意也。故大疏云。心以無所住故即見實相金剛智印云〻

曼荼羅聖衆事

儀軌云。慢要圖畫者。則勿用皮膠純以香汁調色彩畫。其巧人須日日淸淨澡浴。著新淨衣受八關齋戒。其曼荼羅法。先當心作一圓輪。如滿月。當中心梵書滿字。次從字後北面書唵字。次右旋東北角書阿入字。次東方書味字。次東南隅書羅字。次南方書餅字。次西南角書佉字。次西方書左字。次西北隅書路字。以此九字爲內院中尊。或於院中畫妙吉祥童子。其頂八髻。前五髻頂上一髻頂後兩髻。一一髻上皆有佛身○次第二院安布八文殊。布位法。尊前南面畫請召童子。次西南隅畫計設尼童子。次西方右邊畫救護慧童子。次西北隅畫烏波計設尼童子。次後面北方畫光網童子。次東北隅畫地慧幢童子。次東方左邊畫無垢光童子。次東南隅畫不思議慧童子。如是八方妙吉祥童眞菩薩。皆面向中尊。如奉教勢。皆坐蓮華上。一一各乘師子。二手各有執持標幟印契。畫須如法。又於圓輪外四角中畫四忿怒明王。東南角畫降三世金剛。西北角無能勝明王。西南角閻曼德迦金剛。東北角畫馬頭明王 坐位尊形持物等略之 次說第三院十六大天外護。當尊前鉤菩薩。次西焰摩后。次西羅刹王。當角燒香供養菩薩。次角北羅刹后。次北水天。西門索菩薩。次北龍天后。次北風天王。西北角華供養菩薩。次東風天后。次東毘沙門天王尊後北方金剛鎖菩薩。次東毘沙門后。次東伊舍那天王。東北角燈供養菩薩。次南伊舍那后。次南帝釋天王。左方東門金剛鈴菩薩。次南帝釋后。次南火天王神。東南角塗香供養菩薩。角西火天后。次西焰魔天。已下第三院安布諸尊竟。西門及食道四角同諸壇法。寶性草亦同。四門蓮花葉細如青蓮花 文

印事

寶藏陀羅尼經云。運心頂想本師釋迦牟尼佛及文殊五髻童子像。請乞加修便結其大精進印。印日兩手合掌。八指相叉。皆屈入掌內。以二大指少屈相並押著二頭指屈節上

〔梵字〕

曩莫阿跛哩弭跢庾枳攘曩尾儞失者野

〔梵字〕

羅上引惹奈囉引野怛他引誐跢引野

〔梵字〕

曩謨曼儒失哩曳矩麼引羅步引跢野怛

〔梵字〕

儞也他唵惡入引尾羅吽佉上佐上路入

私云。四十六字出文殊師利法寶藏陀羅尼經。眞言終八字爲今眞言歟

口云。此印最極祕印也。儀軌不載此印。依口傳假立二大指想師子口也。即兩手八指是兩部之四智也。八指內縛胎藏義也。亦二大指相並立兩部法界智也。以四智圓滿爲法界智。故二大表示還兩部四智也。以兩部四智相合八智也。此二大八智即表師子口。此八字文殊者。一大法界理〔梵字〕字不生義門。胎藏界大日也。其極理本性本來有智。彼極理生智德也。故八葉八法身顯八大童子。師子獸主也。故遮那乘物也。是本迹智德同體義。所乘顯之。八大童子各乘師子。亦三形用師子者云〻是皆表本地無上智力。以大聖智德斷惑業。師子口能嚼摧於物。是故用表示也。凡行者修行此師子口印。行者若施主等嚼摧煩惱業障不祥怨家等。可觀之也。或云。內縛風已下八指師子齒也。二大指三度來去。嚼摧一切惡業煩惱想之。是後入唐傳也云〻或云。法寶藏經內縛也。外縛是口傳也。作外縛爲祕。想指端師子毛也云〻

廣澤流云。儀軌云。文殊根本契。從印密受之。內縛立大並也。在口傳。此是一切佛所說云〻經名大精進印是也。加持四處名一切無畏印。瑜祇經名破七曜一切不祥印。師說師子口印云〻

問。破七曜一切不祥印。何名師子口。用此尊印耶　答。瑜祇經說此印。次上有眞言。謂妙吉祥破諸宿曜明也。又說此印畢觀妙吉祥云〻是妙吉祥者文殊翻名也。彼文相起盡文殊印也。破七曜不祥八字文殊德也。破彼不祥義即師子口意也。故以彼經文爲誠證祕事也

眞言事

法寶藏經惡引入八字儀軌阿入引聲惡是共〔梵字〕字也。今次第眞言〔梵字〕也。相違歟。若〔梵字〕字急呼聲歟。三種悉地軌〔梵字〕出悉地化身成就也。〔梵字〕入悉地報身成就也。五髻文殊八字文殊報應二身成道也。可知。彼軌云。中品悉地〔梵字〕。是名入悉地。能生枝葉。遍滿四方。光明晃曜。入佛法界名入悉地。若誦一遍如傳藏經一千遍。是名降伏四魔解脫六趣滿足一切智智金剛字句文

此降伏四魔以下大日經說也。今八字文殊大日一門也。加歸命句顯一門義。爲顯大日同一體義用此眞言也。文殊表智德。即師子口印是理法身智也。故表理智不二。即約理性時名大精進印。精進寶珠名也。約智德時號師子口印。此印理智本來圓滿。今於理法身眞言顯智德名。一切智〻金剛字句故智德也。是大悲胎藏理中智德也。此印明表彼智體故。初五字金剛界五智義。終三字胎藏界三部義也。印明共表兩部不二。此事不及委細。祕密故有憚。儀軌云。欲受持此眞言者。先當訪覓具德。知解眞實道行。大阿闍梨邊爲受灌頂。已敬白諮請。傳受此教。親蒙傳授。然此眞言大事也

八字加中尊種子事

付之有異儀。小野流等〔梵字〕字歸命也。故加中尊種子。名八字眞言。隨四種法中尊種子可加之故殘之。仍〔梵字〕字非眞言數也云〻當流習不爾。八字眞言總體八字文殊也。此菩薩頂有八髻。是文殊八智也。以眞言八字即爲其八智種子。是八大童子也。開之時八字之外加一字爲本尊。是開合異也。必非除〔梵字〕字。此八字眞言充八大童子種子。見次第裏付眞言末加誦中尊種子爲九字。但件字隨四種法可改用之也

息災〔梵字〕字者。本體即空上又空點。是大空智。故消除諸災難。空人法二我。成無我大

我吾我不可得故息災義也
增益〔梵字〕字者寶珠種子也疏云室利翻爲
吉祥即具衆德義云云殊八字文殊寶珠
同一體也故用如意寶印言也
敬愛〔梵字〕字者法界不可得字也法者心也
界者體也是即諸法差別體故色義也色
心二法定慧故色即是空空即是色理智
和融故敬愛義也
降伏〔梵字〕字者〔梵字〕字一切法本性寂義〔梵字〕字
一切法慢不可得義〔梵字〕字一切法離塵染
義〔梵字〕字一切法災禍不可得義也故青龍
軌中卷大威德眞言句義云瑟置力（摧伏一切怨家）文
降伏義可知
問大威德眞言降伏義全可同文殊降伏
歟如何　答阿彌陀自性輪身文殊正法
輪身大威德敎令輪身也故文殊所變大
威德殊降伏人魔是文殊〔梵字〕字力也
問於四種法替用種子有其說處耶　答
儀軌云若求福慶祿位吉祥事者心中書
室利（二合）字若求息災除難殄滅七種災難
所謂日月薄蝕五星違失常度兵賊競起
水旱不時風雨失度惡臣背逆以損害國
民武狼惡獸食噉衆生五穀不登如是災
禍急厄官府王難死怕怖等事欲令消散
者當心中書滿字若求降伏怨人相好捨
惡心者中心而書淡字若有惡人難降伏
屠兒獵師外道不信佛法者令惡心摧滅
或令破壞者心中應書梵文瑟置唎（三合）字
文

問次第敬愛〔梵字〕文軌降伏怨人相好捨惡
心文是降伏義〔梵字〕同之如何　答此降伏
者調伏敬愛也臂如難調伏者能令敬愛
順伏此敬愛句伽路耶也愛染王敬愛用
此句今敬愛如是普通敬愛句縛悉伽羅
吒也是諸人敬愛義也故有二敬愛次第
云道場觀之時隨四種法此定尤可改用
種子云云
口云息災種子〔梵字〕三形師子首〔梵字〕字息災
義如前師子口嚼摧惡業重罪是不二道
場息災之至極也
增益種子〔梵字〕三形寶珠是寶珠增益義可
知敬愛種子〔梵字〕三形劍是劍左右有双取
之損手則取中不切手文殊斷人法二執
入實相中道之妙慧中道者理智和融也
是敬愛義也又云劍是智義也鞘理義也
劍指鞘時理智一體故敬愛也降伏〔梵字〕劍
是劍能斷怨敵故降伏義也但當流智難
替種子不改三形今道場樣用利劍也是
文殊本誓故也云云次第云道場觀種子
并眞言末誦加之字四種法中縱付何法
令修不改字通〔梵字〕字常事也云云
口云今八字眞言終〔梵字〕字四種法通用也
道場觀種子如八字儀軌然者改〔梵字〕字可
用〔梵字〕字彼軌曼荼羅中央書九字故眞言
終雖加誦字不可除〔梵字〕字也隆勝律師云
〔梵字〕字者歸命字也非八字之數隨四種法
可替用本尊種子故暫略也云云八字儀
軌云爾時世尊即說八字大威德心眞言
曰
唵（引）阿（引入惡聲）味（引）羅吽（引）佉左洛
若能念誦此陀羅尼一遍即得自護兩遍
能護同伴若誦三遍即大護住處十地菩
薩不能逾勝何況諸小類衆生若誦四遍
即得擁護妻息若誦五遍即能擁護一切
眷屬若誦六遍即能擁護一切城邑村坊
聚洛等若誦七遍即能擁護一切衆生諸
苦難等若欲著衣時當加持七遍能除一
切惡毒及諸災難若洗手面時加持淨水
七遍能然洗手面能令衆生貴仰所有諸
惡見者悉當降伏若人患身體支節疼病
者加持擬水一百八遍洗浴即得好夢便
得除愈若每日晨朝以水一掬加持七遍
飮在身中所有惡報悉當消滅何況無災
厄之者及諸三業亦得消蕩壽命長遠若
加持飮食七遍食者毒亦不能爲害若見
惡人怨家當須念誦即自降伏除攝眼心
慈心相向有怨怖處至誠念誦即得無畏
若臥時誦一百八遍即得好夢能知善惡
之事若人患瘧時誦者觀彼患人面誦此
眞言一千八遍瘧即除差若入陣時當以
牛黃書此眞言帶於身上一切刀杖弓箭
鉾斧不能傷害常須所有五逆四重十惡
等罪悉得消滅若能每日三時依法入道
場時別一百八遍所求皆得稱意圓滿具
足得大富貴所自在臨命終時得普門三
昧及見文殊師利菩薩文
法寶藏陀羅尼經云

誦此陀羅尼　能畫文殊像
彼人獲果報　其福不可說
十方恒河沙　尙有知其數
畫像福德力　無能知其邊文

又云十五葉

若有諸智者　能起一念心
依法畫此像　獲福德無量
供養生恭敬　所有俱胝劫
四重五逆罪　極深諸惡業
觀敬童子形　報障皆當滅文

又云

爾時世尊。告金剛手言○我滅度後法欲滅時。受持此法。當知此人現世獲十種果報。一者國中無有他兵怨賊侵境相嬈。二者不爲日月五星二十八宿諸惡變怪而起災患。三者國中無有惡鬼神等行諸疫疾。善神衛國萬民安樂。四者國中無諸風火霜雹霹靂等難。五者國土一切人民不爲怨家而得其便。六者國中一切人等不爲諸魔所逼。七者國中人民無諸横死者著身。八者不値惡王行虐苦。無非時風暴損苗稼。五穀熟成甘菓豐足。九者善龍入境。及時降雨。非時不雨。名華藥木悉皆茂盛。天人仙類時々下現。無有旱澇不調之名。十者國中人民不爲虎狼呪獸諸惡雜毒之所損害。金剛菩薩善男子。此八字陀羅尼祕密藏門在之處。有人遍心。一念恭敬供養者。獲前十種果報。何況有人正意發心受持念誦勤苦不退。日夜坐禪觀此文殊師利童子形像。供養無斷。不闕時行道。稱念其名。不爲現身滿其願者。無有是處文又云。三部聖者法具含八字中。菩薩及金剛諸天呪祕藏。皆屬八字攝文

又云

一切諸天人　持於本部呪
不獲悉地願　瞻仰童子像
齋持一花菓　或以一塗香
捧持遏伽水　䠒跪而供養
至心恭敬禮　期求心中願
悉護無有疑　稱心依本願文

又云

一切諸世界　有佛國土處
大乘所流布　皆是文殊力
大方國土中　菩薩及聲聞
得登地位者　皆是文殊力
九十五種輩　修仙苦行業
得生悲想者　皆是文殊力
生除諸天香　受持五欲樂
壽命得長存　皆是文殊力
諸修羅王等　遊行周四海
威力勇難當　皆是文殊力
天帝共修羅　於其大海上
鬪戰無恐怖　皆是文殊力
諸龍無怖難　不懼金鳥食
解脫還死憂　皆是文殊力
諸小薄福龍　不被勢沙惱
身體得淸涼　皆是文殊力
大威金翅鳥　能噉諸珍寶
入腹悉消化　皆是文殊力
梵王大自在　下至四天王
救護諸人民　皆是文殊力
功德大天女　能滿貧窮者
衣服雜七寶　皆是文殊力文

如意寶印事

寶藏陀羅尼經云

次說如意寶印。印曰以兩手相叉。二頭指相拄屈其大母指入於掌內相叉。此印亦名大精進如意寶印。卽說陀羅尼曰

唵帝儒入縛羅薩婆邏託二合娑陀迦悉地

耶二合悉馱也眞多摩尼羅多娜二合吽

若持誦八字陀羅尼人。皆須用前兩印誦陀羅尼。然後結印。此印能廣作一切事悉得成就。若欲身上莊嚴冠帶之時。皆須加持衣七遍。然後著之。卽得擁護自身。常得一切人恭敬。若欲入陣戰鬪之時。所有器仗並皆加持一千單八十遍。隨身將入。卽得敵降伏。其賊自然退散。若欲降伏一切怨敵。以此眞言加持衣著之。卽得降伏。除一切病。破一切魔及頻那夜迦及諸惡人。亦不能作諸障難。常得一切衆呪神現前。所求意願疾得悉地文

口云。前兩印者大精進印。卽依師傳作師子口印。又今大精進如意寶印也。兩手相叉二頭指拄屈者。金剛合掌。二頭寶形也。其大母指入於掌內相叉者。二大指入掌

內右押左也。但今依師傳。二大指並立也。大日經七云。眞陀摩尼寶王印。定慧五輪互相交。金剛合掌之標式。普通一切菩薩法文是以金剛合掌名眞陀摩尼寶也。亦金剛合掌虛空庫印也。彼菩薩亦寶珠實體也。合掌者兩部五智一味和融。是遮那自證心地。進力作寶形。右風進也。左風力也。力精義也。故如意寶珠有大精進力。付出生功能神力自在也。是精進與寶珠同體無二義。疏五云。南方印除一切蓋障大精進種子。謂眞陀摩尼文同十六云○畫大精進種子者。所謂如意寶。當於三角中畫如意珠文又大精進者釋迦名也。禮懺經北方大精進云〻故知大精進者釋迦如來也。寶藏陀羅尼經云。想本師釋迦牟尼佛及文殊五髻童子像。請乞加修便結其大精進印文次說如意寶印云。此印亦名大精進如意寶印文先本師釋尊說之。結其大精進印云〻釋迦勇猛德事業圓滿畢成舍利。舍利卽寶體。以寶珠爲大精進種子也

問。八字文殊可爲寶部尊歟。如何　答。胎藏八葉中在文殊西南隅。是依方者南方寶部方也。寶生因行菩薩也。雖然以八字文殊正非言寶部尊。凡文殊寶珠一體義習之也。凡理趣經法深祕口傳。五佛皆以寶珠爲三形。是五佛同入般若三昧地意也。故般若與寶珠一體也。而般若說亦名如意珠。文殊般若主也。以般若度衆生。寶藏陀羅尼經云。文殊師利法藏中有眞實法最上殊勝。無可比法。能爲衆生作如意寶文此故諸文殊中。此八字文殊說寶珠印言。故殊寶珠一體也。今此法範俊十一祕法隨一也。以習如意寶珠爲祕法也。凡一切法習入如意寶珠爲當流祕事法也

[梵字]歸命 [梵字]寶 [梵字]光 [梵字]一切 [梵字]成就 [梵字]如意寶
[梵字]事業 [梵字]成就 [梵字]成就 [梵字]
印種子 [梵字]

又印　胎藏文殊院印

口云。此印青蓮花上置梵篋義也。地水火是青蓮花風空篋也。故名青蓮花印。但文殊持青蓮花。故以義號青蓮花印。文殊印故也。通用文殊時口訣畢。又云。風空智杵義。是青蓮花上立智杵。蓮花理義也。杵智德也。是表理中智。又青蓮花人間無之。表無比德。用此蓮花也○[梵字]歸命 [梵字]種子 [梵字]破碎 [梵字]四魔 [梵字]訶
[梵字]因謂離二周超二乘境界保係降道也子 [梵字]住解脫道二者憶念本所立願保係來請也言住解住脫何
[梵字]壞遊諸子魔也破 [梵字]念憶 [梵字]如上 [梵字]解脫 [梵字]衆生者如我所願無異悉今度當一切憶衆昔
[梵字]也遊 [梵字]也誓

散念誦事

口云。八大童子者。胎藏界文殊院八大童子眞言可用之也

迎請事

青蓮花印言。以二風三招之也。或蓮花部心印言用之。常事也

結界事

馬頭印言。如常

華座事

花座印八師子座可觀之也。八字軌云。次師子座。定慧地水交相叉入掌內。二火合峯堅。風屈捻二空。空並仰前出。由如師子勢。想上有蓮花文

裏云口云。總印。仰指出前。是似師子形也

字輪觀事

五字如常。或八字眞言也

護摩事

軌云。若欲建立息災曼荼羅者○於清淨伽藍處。或於深山吉祥勝上之地○建立道場○發悲願心造曼荼羅。而作八字眞言念誦云〻

又云。若緣國家帝王身有厄難要作護摩道場者。其壇應廣一十六肘或大二十四肘。若緣五星失度日月頻蝕。慧孛數現。四方異國侵境劫奪百姓。大臣叛逆用兵不利。損害國民等疫病流行。皆作大壇〻內第二院外布列十二大天。如熾盛光法。第四布二十八宿。第五院十二宮神。外四明王。餘同諸法文

口云。就息災修之。但天變惡夢等修之也。凡儀軌付四種法出種子字也。實於一切事可修此法歟。儀軌說委細也

部王段馬頭

自加持

印。合掌。二水二風屈入掌。二大少屈勿著頭指。眞言

[梵字]

召請
如自加持印言。以二大指三招。加召請
句四攝
供物　同眞言。加息災句
撥遣　準召請。以二大指三撥。加撥遣句」
本尊段
自加持　印師子口印
[梵字]
召請
如自加持印言。以二大指三招。加召請
句四攝明
供物　同眞言。加息災句
加持物　如供物
撥遣　准召請。以二大指三撥。加撥遣句」
諸尊段　八字文殊。八大童子。四大明王。八字文殊印眞言。如本尊段
自加持
召請　大鉤召印眞言
供物　八大童子四明王各別呪
撥遣　彈指。明[梵字]
世天段　十二天後加供七曜又曜宿等增約也
口云。七星等可用各〻總呪也。八字文殊
星宿上主故供此等。北斗護摩用八字文
殊爲祕說也
問。何故文殊星宿上主耶　答。或抄云。日
月五星出自文殊光明。御口光中現五星。
自左右眼光現日月給云〻　瑜祇經云。破
諸宿曜印。內縛。痛指節並遍竪二空。是名
破七曜一切不祥印。當觀妙吉祥而作降
伏事文　此印以文殊師子口印。除七曜二
十八宿等諸星難。五佛頂經云。文殊是般
若佛母故。於佛眼佛母法中。亦作吉祥破
七曜文　依之文殊佛眼一體義也。[梵字]翻吉
祥。以此[梵字]字爲佛眼尊種子。佛眼師子冠
文殊師子口印同體也。佛眼亦諸星主也。
故數九曜等不令成凶。文殊是覺母故。來
佛母法中成吉祥事。一體義可知

八字文殊鎭事

口云。板木白檀或栢或檜等也。厚三分許。
徑廣六寸許也周尺定也　造月輪。色取後書梵
字如圓　入青絹袋青色表空色袋也　不納箱中。行法
間袋許也。向行者立安置壇上。行供許。鈴
後金剛盤前也　若行護摩中瓶後可安之。但入
室弟子一人外不可知之。祕〻也。餘人不
可見之也云〻　供養法八字文殊法也。無
別子細。只無火事等恐怖樣能〻可祈誠
也。開白時表向前可有開眼之作法。七箇
日間置壇上。結願以後白檀或栢或檜等[illegible]
造箱納其中。月輪立置之。不可臥置也。寢
殿梁上納上。若付息災行者向北修此法。
月輪向南可置之。餘准知之。又縱雖非新
造之家。家內凶事等出來時可行之也。又
神借人家者。以家鳴動。可知之也。又云。初
夜時了後。阿闍梨以五股三遍迴家加持
之八字眞言　但可隨家無通路者略之也。又云。
修此鎭者不可行餘尊鎭。只可憑此尊也。
問。餘尊鎭者何鎭耶　答。不動鎭宅葉衣
鎭也云〻　八字軌云。是八字最勝大威德
心眞言所住之處。如佛在世無有異也。能
現諸佛種〻神力不可思議。亦能作大無
量神力變化。我今略讚此陀羅尼少分功
德。我若具說。無量俱胝那庾多百千大劫
說不能盡

延德三年辛亥十一月二日於高雄神護
寺地藏院書寫之
永正六年己巳正月九日於高野山往生
院峯坊令書寫之

白寶口抄 彌勒法上

本書事

八名普密陀羅尼經一卷 貞圓。梵
慈氏菩薩略修瑜識念誦法二卷 無畏
譯行運圓覺加本
彌勒上生經一卷
又觀彌勒菩薩上生兜率陀天經云々
鳩摩羅什譯
彌勒下生經一卷
又名彌勒受決經
彌勒下生成佛經一卷 義淨譯
已上皆貞圓梵
彌勒來時經一卷 貞圓梵
彌勒經一卷 梵譯
彌勒菩薩所問本願經一卷 錄外
陀羅尼集經大日經疏

行法起首事

儀軌云每日三時念誦作法觀行等事言
三時者從後夜至齋時從午時至未時從
初夜至三更常作如是不得間斷文又云
吉日宿直日鬼宿爲勝文又云四種念誦
○初夜爲除災念誦每眞言上下加薩嚩二合
賀二字中夜爲降伏諸魔念誦每眞言
初後加虎舒二合發吒半音三字從後夜至明
々日出時號日增益念誦每眞言首末稱
納莽二字日中爲請召念誦每眞言首尾
唵紇唎二合納莽三字其變火爐壇形方圓
半月三角文又云黃白青赤色又云其持
念人手把辮事跋昵羅二合及金剛鎤母地
子念誦或水精珠隨四種念誦用之文或
云雖說軌四種法行息災爲說云々或書
云有息災四一者滅罪息災謂息滅四重
五逆十惡等罪二者滅苦果三者除難息
災謂能息滅三災七難種々病苦千凶百
怪等四者悉地息災證獲三明五通等法
世悉地云々向北方初夜始之北方主冬
嚴寒損物山海不安水氷地冱草木等枯
今向彼方修之滅三途猛火三業楚毒猶
如彼冬時萬木百草悉枯衰云々
口云常彼息災又就滅罪修之雖然當流
就增益修之也儀軌說曼荼羅又云西面
門開文然者行者可向東也是增益義也

壇中安舍利事

軌云求本尊悉地者卽金或銀水精馬腦
頗梨或白檀木等作法界塔印卽安七粒
舍利骨作法念誦三洛叉滿其壇上放大
光明照愈識者頂上便得大悉地形若七
歲具足相貌證慈氏身須臾之間往生十
方世界一切知足天宮上見慈氏菩薩莽
賀薩埵得摩頂授記作大佛事遍十方世
界分一身爲無數身大作佛事若于世界
分身度衆生無量修行無盡成佛處慈氏
宮珊闍法堂廣作佛事隨意自在文

由來事

御遺告云吾末世後生弟子吾滅度以後
○雖不見祖師吾顏有心之者必聞吾名
號知恩德之由是吾非欲白屍之上更人
之勞護繼密教壽命可令開龍花三庭謀
也吾閉眼之後必方往生兜率陀天可侍
彌勒慈尊御前五十六億餘之後必慈尊
御共下生伺候可問吾先跡亦且未下之
間見微靈管可察依否是時有勤得祐不
依之者不幸努力々々勿爲後疎文承和
二年三月二十一日寅時御入定兼日十
四時行法其間御弟子等共唱梅多利也
之寶號遂唱定畢又大師一作一禮一華
一開眼之彌勒慈尊奉造如法云自今日
至五十六億七千萬歲之三會曉我及後
世弟子等永不墮惡趣必引攝都率天上
給有所誓時點頭給安置高野政所號慈
尊院是也抑大師諸佛諸尊之慈悲者何
雖無淺深殊渴仰彌勒慈尊淨土淨刹之
引攝者更雖無勝劣專欣求都史多天者
歟此尊者昔受釋尊付屬鎭度滅後遺弟
於意如殿之月今依大師之誓約皆及後
世弟子於龍華樹之曉云此可仰可信依
之東寺門流之賢哲大師相承之弟子專
追高祖之先跡遂生兜率之內院親拜慈
氏如來之相好應逐大師全身之値遇者
也

名字事

梵號 [illegible]
阿利也昧怛齡野
或摩訶梅多羅冐地薩怛嚩
密號 迅疾金剛

祕藏記云梵語彌勒名號阿逸多梵語所謂阿史陀若耶漢語曰無能勝文相應論音義云阿氏多彌勒字也或作阿嗜多此云無勝論無人能勝也舊云阿逸多訛文青龍軌云阿爾單(異言始也)注云古云阿逸多其義無勝一切愛見煩惱及二乘等無有能勝文義釋云(異音品)又彌勒正音云[siddham]味[siddham]底哩(二合)引[siddham]曳此云慈氏文法花疏二云彌勒者此云慈氏思益云若衆生見者卽得慈心三昧故名慈氏賢愚云國王見象師調象慈心生從是得名慈氏文又云慈乃姓也名阿逸多此翻無勝文菩提心義三云梅怛哩(二合)也此云慈如智光經云昔値彌勒如來最初發心發心以來未曾食肉故名慈也今生南天梅怛哩(二合)也聚洛以慈爲姓名阿逸多此云無勝慈無勝上故名無勝故是佛大慈悲之義文西域記云梅多禮耶唐云慈氏姓也古云彌勒訛略也文大師釋云彌勒菩薩三摩地門所謂大慈三昧一切如來大慈無量悉名彌勒略抄大疏一云慈氏菩薩者謂佛四無量心今以慈爲稱首此慈從如來種姓中生能令一切世間不斷佛家故曰慈氏文凡漢號無能勝慈氏之兩義也彌勒大慈三昧勝一切如來能令世間不斷佛家德勝諸尊故云無能勝以一切如來慈氏爲體相續方自證也一切衆生必佛性慈氏相續方化他也儀軌上云一生補處妹怛唎(二合)耶文問補處義如何答有數義補處

訓也譬世人嫡子付屬家業等是補處義也一代釋迦以彌勒爲補處付屬滅後衆生令濟度之故名又云入壇已前補處菩薩是等覺菩薩也入壇已後大日如來郎妙覺如來也是以等覺爲補處義也又云於顯教有補處義謂權教實教補處也權教補處者等妙二覺一佛二名義也慈覺釋云權現出沒名爲等覺始終不變爲妙覺云云又云世間自性補處者一切草木等種子位皆補處也果還爲因故一切森羅諸法皆悉等覺也何況我等耶

問等覺者位隣妙覺天台云十四夜秋月不異三五夕等覺分夜靈幾隔妙覺曉云云何以我等可云等覺乎　答彌勒一代時示愚痴相愚痴者同凡夫也所詮一切衆生全體毘盧之果德也此位爲因至妙覺於因位萬行圓備此云等覺也故菩提心論云於心質中有一分淨性○衆行皆備等云云又云復修瑜伽勝上法人能從凡入佛位者亦超十地菩薩境界等文又三十七尊出生義云削地位之漸階顯等妙之頓旨文此等義門設雖凡夫位同等覺故其名云彌勒有何妨乎疏六(二十五葉)云祕密主一生補處菩薩住佛地三昧道離於造作知世間相住於業地賢住佛地者此是最上灌頂位故先明之如餘經所明此是一生所繫菩薩從此上生兜率天宮次紹佛位故名一生補處也今此經宗言一生者謂從一而生也初得淨菩提心時從

一實之地發生無量無邊三昧總持門如是一一地中次第增長當知亦爾遲至第十地滿足未至第一地時從一實境界具足發生一切莊嚴少如來一位未得證知更有一轉法性生卽補佛處故名一生補處文一實生者[siddham]字一生也初發心時覺知自心本不生一念云一生此教顯等妙之頓首故初一念開發自心本有曼荼羅外無妙覺體故云發心畢竟二無別也一切衆生一念發心卽一生補處彌勒體也其發心者自心本有菩提心故衆生卽體本有彌勒也一切衆生本有無垢佛性是也故慈氏軌云此尊身卽是愈敏者身是故三密轉成三身故以心置心以心觀心如實知自心卽是母地心初發心時便成正覺文疏七云[siddham]奢字門一切諸法本性寂故者若彌勒菩薩以本性宗故得一生記者一切衆生皆亦應得記若一切衆生於本性寂中不妨修學凡夫事者彌勒菩薩亦應修學凡夫事而今作差別想豈非戲論耶文軌云慈氏大日同一體眩嚕左那卽慈氏一生補處卽愈識自心卽是母地心母地卽是慈氏尊三種無二元一體是故我求如實智文凡密教意以如實知自心爲實故大日經云云何菩提謂如實知自心文大師釋此文云謂如實知自心此是一句含無量義竪顯十重淺深橫示塵數廣多文誠如實知自心雖遍十住心且大師約觀音所記而第八住心立

如實知自心之稱。無畏撰彌勒所說示如實知自心之義。謂慈氏三乘初觀音一乘初也。各擧初顯後也。疏家宗家兩祖擧二途二尊成一揆也。然如實知自心是三乘一乘各謂名我實可尋實原源唯眞言談也。三種者無二一體軌文有其謂也

種子事

儀軌云。[梵]字變成法界塔。塔變成慈氏。卽此身行者身也文疏第十[五卷]釋彼眞言云。然此眞言以[梵]字爲體。卽是本不生義。生者生老病死一切流轉之法也。彼卽體常自不生。是阿字義也○又能知法體不生故。達鑒群機一切心性。無所不了現覺隨彼所應得者而成就之。卽是慈中之上。遍施衆生無有窮盡也文次第中第三眞言釋也。卽知[梵]字不生義故達衆生心性。達心性故隨應度者。而今成就之。是慈也。故知阿字卽慈本故爲種子也。大日經五云。勤勇菩薩衆及仁尊亦然文疏十四云。如佛亦然者○一切聲聞緣覺菩薩種々行位。乃至一生補處之位。皆由此阿字之理而生也文或云。仁尊彌勒歟。疏如佛者卽釋一生補處也。仍彌勒仁尊又可云如佛也。亦二名歟。所詮一生補處之位。由此[梵]字理生故爲種子也

口云。迹化雖釋尊補處。祕々習不二大日也。[梵]字胎藏大日種子也。儀軌云。毘盧遮那卽慈氏文曼荼羅四佛四波羅密八供四攝圍繞也。金剛界諸尊以之爲伴故表兩部是不二義也。覺洞院勝賢僧正造立等身袈裟衣彌勒身色黃金著寶冠法界定印上安水精五輪塔。光居金剛界四波羅蜜。謂金色法界定印胎藏大日也。光安四波羅蜜金剛界大日也。故以兩部不二爲彌勒內證義也。但以此彌勒爲祕佛著寶冠者俗形也。著袈裟衣出家義是亦表眞俗二諦不二尊也。又付袈裟衣有深祕習。是入壇之時受者威儀也。謂彌勒等覺菩薩是灌頂地尊也。故說住灌頂地以陀羅形示現佛事。是大日如來住因位灌頂地。攝化利生尊也。因位一切衆生體佛果根本因故灌頂者無始生死本有水體浴之成其體性。故諸佛金剛灌頂義乃至已成如來體性故云々是只指一切衆生本有薩埵體彌勒大日因位云之。故一切衆生悉灌頂地菩薩也。入壇夜受者著袈裟衣僧形著寶冠形也。軌云。灌頂說法悟無生慈氏大日同一體駭嚩左那卽慈氏一生補處卽愈識自心卽母地心母地卽是慈氏尊三種無二元一體文

三形事

口云。塔者五輪塔也。兩部大日共以塔婆爲三形。故此尊三形用塔。不二大日也。不二故六大法界總體也。又云。或種子[梵]字三形賢瓶也。是胎藏八葉中彌勒也。[梵]字乘不可得也。八葉時居等覺因位運載妙覺佛位義也。[梵]點損世間妄語乘乘法性無漏意也。瓶者水瓶也。是入十地耳露智水。灑行者頂速斷惑障煩惱令成正覺。故持蓮花上瓶名迅疾持彌勒也。塔瓶二種於印處可口決。故不委細也。又云。[梵]字義釋第五出之。是如如塵垢義也

道場觀事

儀軌上云（大品五觀）漫拏欏大圓明內更觀九圓明。慈氏菩薩白肉色頭戴五智如來冠。左手執紅蓮花。上畫法界塔印。右手大母指押火輪甲上。餘指散舒微屈風幢種々寶光出寶蓮花上。半跏而坐。種々瓔珞天衣白帶鐶釧莊嚴。於八圓明中安四智三摩耶等。下曼荼羅中一一分明文同上卷云（眞言品）觀過字。變成法界塔。在於圓明中。又轉變塔或慈氏本尊身。卽此尊身卽是愈識者身。是故三密轉成三身。故以心置心。以心觀心。如實知自心卽是母地心。初發心時便成正覺。此心發時便成普現色身三昧耶身文同下卷云（畫像品）其畫像取白氎布絹等。隨意大小不得還價。中心畫大圓明。就大圓明中更分爲一拼。中心五圓明。四隅畫四半月。圓明中間用十二金剛界道。如一如常法。每金剛頭上安率都（二合）婆法界之印。中心置本尊慈氏菩薩首戴五如來冠。左手持蓮花。於蓮上置法界塔印。右手作說法印。結跏趺坐。於本尊右圓明中畫事業波羅蜜多菩薩。菩薩左圓明中畫七寶波羅蜜多菩薩。前圓明中畫寶波羅蜜多菩薩。後圓明中畫法波羅蜜多菩薩。東北隅半月中畫花波羅蜜菩薩

東南隅半月中畫燈波羅蜜菩薩。西南隅半月中畫塗香波羅蜜菩薩。西北隅半月中畫燒香波羅蜜菩薩。又大圓明下右邊畫半月形曼荼羅。於中畫降三世明王○左邊畫三角形曼荼羅。於中畫不動尊○右三世明王下畫圓明。於中置修愈識者。蹦跪手執香爐。於大圓明上畫七寶傘蓋。兩邊各三箇首陀會童子。半身滿五色雲中。以香華燈塗瓶華枝等散於佛上文今次第道場觀者。依此等文作此觀也。種子三形依眞言品。九箇圓明本尊四佛四波羅蜜等。依五大觀中八供四攝以下依畫像品也。凡此彌勒曼荼羅與尊勝漫荼羅相似。故人多分不辨之。金剛王院源運僧都許或人破彌勒曼荼羅地。誂種子時。書尊勝曼荼羅種子。是兩部曼荼羅分別無存知故歟。卿有相違事等。謂九箇圓明界道彌勒尊勝共以三股杵分之。九圓明分際。尊勝以寶瓶分之。彌勒以五輪塔分之也。但圖像時尊勝中尊金剛界大日。八圓明八佛頂也。彌勒四佛四波羅蜜也。尊體皆兩曼荼羅相違也。今此曼荼羅中尊胎藏界大日。四佛等皆金剛界尊也。故兩部不二義也。不動胎藏敎令輪。降三世金剛界敎令輪安之。尤深理也。謂以一曼荼羅爲五大所成。界道者地輪也。一大圓明者水輪也。不動三角者火輪也。降三世半月者風輪也。六箇藏天者空輪也。是分五大故一一出化他意也。最深祕口傳云。地輪從角分之。半分爲不動三角。水輪從中分之。半分爲降三世半月。是火輪風輪二輪也。大圓明左右置之。是兩部敎令輪身也。不動以火生三昧大智燒盡衆生煩惱業障。故滅罪之義也。降三世降三毒爲三獅寶珠。是萬物能生義。風亦有能生德。花嚴經云。有異類風輪出生萬物取意生善義也。故義釋五云。降三世尊不動少有差別者。不動尊是大慧火刀。正以降伏爲用。降三世是大慧風刀。正以攝召爲用也。火地水半分合之爲圓形空輪。以此地水不二極體爲大圓明月輪。其中居不二尊表理智一法義。此處大日如來無見頂相。五佛所證大空智處。寂滅眞如理智。十方三世諸佛所證菩提場殊勝曼荼羅也。但爲利益分二法示兩部敎令輪身。卽合金胎兩部二種輪。法性唯一空輪也。始本不二故。萬法根本地水還爲座。如疏意者後地以前地爲基云云此法以五大法界率都婆爲源底。以塔爲三形。以塔爲持物。以塔爲印。依正二報皆此尊塔婆也。付之有當流深祕習云云

金剛界道事

軌上云。八金剛界道文同下云。十二金剛界道文八者八圓明之間界道也。十二者八如前。中心圓明之四方間界道都合十二也。師傳云。是三股杵也。三股軍荼利明王三形。彼明王地結方結天結火院等結界用之也。是八識六識中間七識轉識之尊心。外心內中間也。故無明卽法性煩惱卽菩提加持結界也。今道場卽有爲無爲五大不二位。凡聖平等無差別。故以南方不二事業三股成曼荼羅界道差別。三股除三毒成三身義。是辟除也。總有十二。表十二因緣也

五輪塔事

軌云。每金剛頭上安率都合二婆法界之印文八圓明間金剛頭上也。故軌上云。八寶塔四金剛輪文四金剛輪者。中心圓明與四隅圓明間安之。八輻輪也。四輪表金界四智。三股杵表胎界三部。故四輪智界道。是兩部不二曼荼羅故表理智二界道。五輪塔五大法界萬物含藏體。卽以不二爲界畔也。凡八箇塔因義。九尊皆從此塔出生。故四佛四波羅蜜果也。亦八尊因表本有自然覺。故八塔果也

問。尊勝曼荼羅與今彌勒漫荼羅有勝劣乎 答。尊勝曼荼羅者表兩部不二種子[梵字]字也。八圓明八佛頂胎藏釋迦院八尊也。是主金界。伴胎界也。故從智入不二門。寶瓶甘露水。是[梵字]字智界畔也。今彌勒曼荼羅者亦表兩部不二。種子[梵字]字。八圓明八佛金界尊。是主胎界。伴金界也。故從理入不二門。五輪塔理界畔也。此二尊遙相叶兩部義相。故能入尊雖爲悲智之二德。所入自證是同一體也。三種悉地軌云。大日如來爲令知見此道。示二種法身○雖是理智之殊。廣略之異。本來一法曾無殊

異文

本尊事

口云身色白肉者白色金界赤色胎界是
白肉兩部和融理智一體義也又云頭戴
五佛冠者是金剛界五智也左手紅蓮花
上法界塔印胎藏五大塔婆也是亦表不
二也付塔有三樣一者左蓮花上置之二
者二手結法界定印上置之軌下云本尊
慈氏如來結跏趺坐加入三莽地形有兩
臂又從手掌持一寶蓮花臺於蓮花臺上
畫尾嚕左那佛塔於佛塔上畫大日如來
遍身寶光皆從光中又化出諸佛世尊如
鉢羅二合佛母菩薩像以諸佛爲光上下莊
嚴一切如前文
高野山大塔五佛中尊金剛智法身成等
正覺後住五大法界定現三昧耶身化導
群機此印也謂成地水火風空於見聞覺
知爲六境引衆生衆生入佛界故住法界
定印本定印上置一尺六寸塔地輻金水
輪銀火輪赤銅風輪黑水精空輪五色馬
腦云々實慧取之納山是小塔峯也此中
尊習彌勒即深祕也覺洞院造立彌勒法
界定印上置水精五輪塔也三者冠中置
之高雄曼荼羅八葉彌勒頂上安塔左手
執蓮華上在軍持右手屈肱掌面向外伊
諸指也八菩薩曼荼羅經云慈氏頂帶如
來率都婆故亦名帶塔之尊文疏十三云
以持一切如來法身塔故猶如觀音持佛
身也文演密鈔二云觀音持佛師現在故
慈氏持塔師滅度故文依此釋等者彌勒
可戴塔歟既觀音戴本師阿彌陀故也彌
陀現在故戴佛也釋尊入滅故戴塔此塔
印釋尊本地法界法身塔也不空舍利禮
云滿德圓滿釋迦如來眞身舍利本地法
身法界塔婆文故疏云一切如來法身塔
是入滅故戴本地法身釋尊本地身者大
日如來也疏五云白蓮花即是中臺淨法
界藏世尊爲令此教廣流布故以此生身
幖幟而演說之然與本法界身無二無別
文觀音師現在故戴報身彌陀也又左手
紅蓮花上法界塔是同表胎大日疏云蓮
花臺建磨馱都所謂法身舍利也文右手
說法印也說法者言說故者字義故金剛
界也是亦表不二法身云々
口云四佛以下八天之二十八尊如金剛
界也

不動降三世事

口云此曼荼羅者兩部不二和融故以兩
部教令輪身爲外護不動住三角火輪燒
盡一切衆生之惑業煩惱降三世住半月
風輪發生一切萬物故滅罪生善之二德
只在此兩尊又法性大日成正覺時對治
魔障故於正覺無障礙於欲色二界此二
明王爲大智大悲之德降伏三障四魔成
就下化衆生之願故以折伏攝受方便得
自在化度違順衆生今不動淨菩提心體
降三世淨菩提心用故火依風增熾燃瑜
伽者依此法發一念信證本有本覺菩提
現三身成道時降伏四魔三障依此二明
王三摩地也

寶蓋兩邊六箇飛天事

軌云七寶傘蓋兩邊各畫三箇首陀會童
子身滿五色雲中以香花燈塗瓶花枝等
散於佛上文寶雲經云有首陀會諸天以
魔醯首羅爲上首文
口云首陀者淨義也此天皆生聖者故名
淨居天亦號那含天此聖者蒙佛恩佛親
近爲化度他方也又此天有五種故或云
五淨居天或云五那含天大日經疏二十五云
五淨居衆第一自在天子第二普華天子
第三光鬘天子第四意生天子第五名稱
遠聞天子〇阿闍梨言此是五那含天子
耳文
問此五淨居天也六箇飛天加何言六乎
答一字頂輪王經一云光聚佛頂輪王
畫六淨居天文依此文六箇首陀會天童
子無相違也或云五淨居天何必五天共
可來隨緣或一天二天或七八天可來儀
軌雖說六天或只圖二天尤似有道理也
問儀軌何說六箇飛天乎　答表飛天來
六淨居天衆之義也實一天中有多衆故
可有無量飛天也
問尊勝曼荼羅六箇飛者五淨居天加善
住天子云六箇飛天彼軌云六箇乘雲首
陀會天童子形文今儀軌文同之若爾者
加善住天子可云六箇飛天乎如何　答
尊勝漫曼荼羅時諸師加善住童子非義

也彼曼荼羅帝釋善住共居心何又加飛天乎

尊形異說事

祕藏記云白肉色右手執蓮花上在軍持瓶文威儀形色經云彌勒菩薩頂上如寶冠紺髻垂兩肩身相赤肉色左定紫蓮花其上有軍持右慧按摩膝跏趺右押左大慈大悲相身被袈裟衣珠鬘寶瓔珞鐶釧爲臂王千色妙天衣細軟以腰中妙裳赤朱色莊嚴相好身具相三十二圓光商佉色其光無不遍寶花以爲座住大月輪中文攝無礙經云慈氏菩薩頂上妙寶冠身相白肉色左定紫蓮花其上有軍事右慧摩膝相一切妙珍寶嚴飾救世身安住月輪海文孔雀明王軌云第八葉上畫慈氏菩薩左手持軍持右手揚掌向外作施無畏勢文吽迦陀野軌中云金剛智作隨心曼荼羅中央彌勒菩薩左方法音輪菩薩右方大妙相菩薩四方四大天王文又云藥師曼荼羅所○彌勒菩薩左手執三股右手持獨股次法音輪其形黃金面貌甚端嚴左手作金剛拳安腰右手持金剛輪次大妙相菩薩左手取金剛劍右手令取白筆以瓔珞莊嚴其身若依或人說者法音輪菩薩黃金色身以左手作說法印右手持輪坐蓮花臺文

私云吽迦陀野軌者天台所用本書也此軌說彌勒三尊或云左法音輪菩薩是世親菩薩也右大妙相菩薩即無著菩薩也或妙見也云々勸修寺法務勝福院後壁被圖此三尊也常喜院云或人云多聞祕軌有彌勒三尊像中尊首戴寶冠冠中有軍持左手執三股杵右手持一股杵左右有大妙相菩薩法音輪菩薩或云法音輪右手持八幅輪云々

已上二臂像異說也

軌下云觀一生補處菩薩最勝大三摩耶像端正微妙第一色如贍部洲檀金色畫像深赤黃色是也首戴五佛智七寶冠種々珍寶莊嚴天人環釧鬘花呪索眞珠繞帶白帶髻袋等於大圓明中畫大百(歟白字)寶蓮花於蓮花上結跏趺坐入三昧決定面貌慈軟含笑三十臂各執寶蓮花於蓮花上皆執本印契各表三昧耶不同有種々身光頂背亦耳初左第一手執蓮花○上畫法印塔印右第一手執金剛拳舒風幢指右頰令不至三分許次右第二手持蓮花上竪畫七寶金輪次右第二手作金剛拳亦舒風幢旋橫弄三股跋折羅(二合)左第三手準右手竪旋弄五股金剛杵右第三手執金剛鈎左第四手執蓮花○上金剛羅索右第四手倒畫寶螺如旋弄五股杵形左第五手持寶幢右第五手執蓮花○上畫七寶宮殿左第六手執珠數右第六手執蓮花○上置羯磨金剛左第七手持蓮花上置寶右第七手持蓮花上置法金剛左第八手持蓮花上畫如來毫相三昧耶左第九手執蓮花上畫如來眼三昧耶右第九手執蓮花上畫如來鼻○左第十手執持如來耳根三昧耶及三葬地印右第十手持蓮花○上畫如來舌左第十一手持如來口右第十一手持蓮花上畫佛心左第十二手持蓮花上畫如來臍三摩地右第十二手執蓮花上畫如來馬陰藏三摩地左第十三手持蓮花上畫如意摩尼右第十三手持如意棒左第十四手執如來寶劍右第十四手執如來寶鏡左第十五手執蓮花上畫寶師子右第十五手把金剛鐸如是三十手皆以金剛拳執寶蓮花於蓮花上置印契皆以繫天帶光焰燒之及以天衣種々莊嚴像左右皆畫十鉢羅(二合)縛波羅蜜多菩薩前後復畫內外八供養菩薩等各執本契住於圓明皆向慈氏本尊而恭敬相上下諸莊嚴供養具幷畫持眞言者皆如常法文又云(讃摩曼荼羅品)且觀一世界爲一曼荼羅會於彌盧山頂上至有頂下及金剛輪際爲一道場宮知足宮爲中心文其中圓明外佛向外禮十方本有法身佛又大圓明內慈氏如來禮我本有法身佛第二院並十方諸佛雲集之像皆執袈裟角印第二院置諸大菩薩雲集之像其佛皆左手執袈裟角爲金剛拳置臍下右手曲臂向妙上展五指颺掌文

私云此外大曼荼羅又諸佛集會曼荼羅等有之略之

白寶口抄　彌勒法下

印事

口云。寶瓶印有第三印。故用口傳無所不至塔印。殊以最秘密也。其故以𑖀字爲種子。塔爲三形。用無所不至印。卽彌勒大日無二一體故爲常尊秘事也。但非普通塔印。故二頭指如寶形者。頭指金剛指也。是表金剛性義。此金剛性者常金剛界之義門。寶形表寶塔。謂五部寶塔也。故顯彼秘經法性塔。本有金剛界也。以義結寶形。次二大指並押二中指中指中央法界智義也。故付二中指中節顯法界智德。一如平等性法界智性故也。今此彌勒尊胎八葉尊也。凡還胎藏門顯智德。故寶瓶表智德。今此秘印理上智德也。所被二箇印。是於一印結樣別也。普門萬德差別智故。暫臨義門用塔印也。賴瑜記云。於彌勒大日一體傳可有四種不二。謂依報不二正報不二依正不二。是生佛不二也。初依報不二者。密嚴院式云。抑此天者都率天也若就淺略者應化等流之淨刹。若依深秘者淨妙法身之佛土也。能居慈尊稱之毘盧遮那。所住足天知足天也豈非法身淨土。密印所標秘趣可知 文

私云。密印者今塔印歟。此文通正報不二。深義更問

次正報不二者。儀軌下云。灌頂說法悟無生慈氏大日同一體。尾嚕左那卽慈氏。一生菩薩卽愈識。自心卽是母地卽是慈氏尊。三種無二元一體。是故我求如實智 文

私云。此中一生菩薩者彌勒也。此文通本尊行者不二也。菩薩心者卽行者自心故

次依正不二者。謂此塔印是大日慈氏依報五輪也。都率密嚴又正報五輪也大日慈氏故知依報輪圓法界能住所住瑜伽之佛體也。依之密嚴院塔釋云。擧十德中或十方淨土入塔中。或三世佛陀攝一塔。故依之塔印秘事者。或習三形。或習尊形。或習依正不二。此等習經印形悉有之。甚深甚深。更問。甚深故雙圓性海談四曼自性。尊高故。重如月殿說三密自樂。委曲在口傳。不能繼記而已。次本尊行者不二者。旣上所引軌中三種無二元一體 文 三種者大日慈氏行者也。又同軌上五大觀云。若欲現世不捨色身速證慈氏宮同會說法得大悉地者。必依此愈識念誦。必獲無上大悉地頂上觀三角智火遍身燒盡五蘊皆空。唯有空寂。從中觀金剛座。腰下金剛輪有眞言金剛輪上觀水輪。形如滿月有眞言又水輪上當心上想火輪。三角赤也有眞言又於肩上觀半月狀。若黑風眞言又於頂上觀欠字爲虛空具一切色眞言以五智輪嚴身。普通眞言一切佛心印眞言加持五處。卽成金剛不壞無漏淸淨法身略抄

私云。今此五大嚴身觀者。以本尊五大莊嚴行者身心也。謂𑖀字不生種子落地輪則待水土緣。始芽故有水輪。雖有水土緣不遇煖氣不生根花等。必得日輪煖氣得具根莖葉。故有火輪。雖有水土煖緣不增長。必待風力得生長。故有風輪。雖有水土風皆悉堅實。何能生物。故最上有虛空也。行者手結印。口誦明。意作五大觀時。具縛凡夫三業而成本尊三密也。三種無二元一體。卽此意歟五大嚴身義依秘藏記意已上

口云。此塔印者最極秘印故不及委細曰訣也

𑖌𑖦𑖹𑖝𑖿𑖨𑖸𑖧𑖀𑖭𑖿𑖪𑖯𑖮𑖯

口云。此眞言不說經軌。慈氏梵號加種子𑖀字並𑖌𑖭𑖿𑖪𑖯𑖮𑖯爲眞言也。惠什云。此眞言無本說。唐土人師作之。梵號加種子云々法皇金剛界次第石山內供小野僧正出之。又華藏院眞言集出之。故先德皆用此眞言也。義釋七云。又彌勒正音昧底哩二合曳。此云慈氏。此名號卽是眞言 文 旣以名號爲眞言。是非本說乎。不限此尊。餘尊多以名號爲眞言。是常事也。但加種子。是人師說歟。大師御請來梵字賢劫十六尊眞言云。𑖌𑖦𑖹𑖝𑖿𑖨𑖸𑖧𑖧𑖭𑖿𑖪𑖯𑖮𑖯。是既以梵號爲眞言。今除𑖧加𑖀歟。西院流貞記云。無所不至印但有口傳𑖌𑖦𑖹𑖝𑖿𑖨𑖸𑖧𑖀𑖭𑖿𑖪𑖯𑖮𑖯。師云。青龍和尚口授者也。是大師御相傳之秘受也。彼種子𑖀三形率都婆也。當流習尤大師御傳授樣也。此眞言殊秘

密也。梵號慈氏[illegible]大日也。故慈氏大日同
一體也。誦之行者三種無二元一體意也
云々。或云。最祕傳也。未灌頂人不可傳云々
此等義歟。上生經云。若一念頂禮彌勒名。
此人除却千二百生死之罪。恒聞彌勒名
合掌恭敬。此人除却五十億劫生死之罪。
若有敬禮彌勒者。除却百億劫生死之罪。
設不生天未來世中龍華菩提樹下亦得
値遇。發無上道心文
私云。雖非眞言功能。此眞言名號故尤
相叶也。名號功力經中多之。依用可用
此明功能也。經龍花樹高五十里。說之。
其時慈氏尊身千尺。胸廣三十丈。面長
二丈四尺。如鑄金像云々。義釋云。龍花
奔那伽者。此龍樹華。彌勒世尊。於此樹
下成佛。其直云龍花。此龍中尚處華西
方其種子在文不思議疏亦同之。今彌
勒會。蘭城寺名龍華會。此義也云々
又印胎藏八葉中印
大日經五云（祕密八印品）祕密主。是名如來祕
密印。最勝祕密印。不應輙授與人。除已灌
頂。其性調柔。精勤堅固。發殊勝願。恭敬師
長。念具德者。內外清淨。捨自身命而求法
者文同疏十七云（祕密八印品）第八印合掌（掌心相到）
已先左轉（轉時右手覆而左仰相合如蓋）次右轉（轉時左覆右仍合不散也）仰。
印是也。此是如來迅疾持印。謂如來祕密
神通之力加持迅疾之義也文三部抄金
剛掌旋轉十號具足印等者。胎祕密八印
迅疾印也。十指云十號。金剛合掌如云十

地滿足。旋轉祕法義也云々。注釋云。迅疾
持彌勒印。三祇行越一念義也。左右轉表
迅疾義也
大師御次第左轉當左耳轉也。右轉當右
耳轉也。當耳聽聞法輪意也云々
口云。迅疾持者。是轉法輪義也。故彌勒金
剛界西方四親近中因菩薩也。此因菩薩
即轉法輪菩薩也。見相應經。又理趣經纔
發心轉法輪菩薩者即彌勒也。轉法輪根
源智德作用也。入大慈三昧迴與樂方便。
轉妙法輪施智德用。大慈三昧從大智生
也。凡轉法輪義順逆方便也。或伏邪歸正。
有摧魔怨德。轉法輪法。殊以爲本尊輪。有
摧破德故也。是彌勒轉法輪智德作用顯
尊體義也。又理趣經轉法輪菩薩者。表一
切如來四種輪。謂金剛界輪。降三世輪。遍
調伏輪。一切義成就輪也。是金剛界四大
品表四智印。輪壇之時依義也。疏云。後地
以前地故爲妙覺爲所依也。故或彌勒祕
像定印中立五輪塔。又寶冠中立五輪塔。
是輪壇所依義。又轉法輪意也。又彌勒因
菩薩故主因。是諸尊果所依故爲輪壇也。
凡眞言行者不入此輪壇別更無正覺。三
世諸佛皆悉入此尊三摩地輪壇成正覺。
今兩部入壇儀式偏此輪三摩地也。故理
趣釋由修眞言行。菩薩得入如是等輪。依
四種智印以成十六大菩薩生。便得證無
上菩提。彼入壇儀式者正入輪壇經五部
十六大生成華臺之正覺。釋文可思之。又

三世諸佛入此壇成正覺。然則不入彌勒
三摩地無成正覺。故續諸佛之大慈悲利
生全在此尊。故名慈氏也。是彌勒智德施
依正二報之作用。度衆生事超過諸尊云々
付印相有彼表示。上右三旋轉退三毒義。
次上左三旋轉成三身意也。右掌五指智
中五智除三毒煩惱專智力。上右旋轉也。
正化說法理智二門也。故上理之智右旋
轉也。說法化儀亦智先故也。三轉三祇行
超速疾除三妄執成三身。故名迅疾持印。
儀軌云。即此尊身即是愈識身。是故三密
轉成三身。故以心置心。以心觀心。如實知
自心即是母地心。初發心時便成正覺文
今印功能即此意也。以心置心等者。疏此
印當處合掌（掌心相到云々）心相到者表如實知
自心也。思之
問。迅疾持者賢瓶名歟。見現圖執蓮花上
置瓶。故名迅疾持彌勒。或云。蓮花上在迅
疾。迅疾者瓶入十地甘露智水灑行者頂。
速斷惑障煩惱令成正覺。故持蓮華上瓶
名迅疾持彌勒也云々是以瓶云迅疾事
明鏡也。何云轉法輪乎 答。迅疾者速疾
義也。輪與瓶同體歟。菩提心義五云。大方
廣莊嚴經釋迦成道欲轉法輪時。有菩薩
名轉法輪。即以輪寶奉獻世尊。世尊受之
持轉法輪。其輪唯一自具八輻。以標一實
佛智。具八法身。是大日尊正法輪身。大莊
嚴經十一云。衆中有一菩薩云轉法輪持
衆寶輪備有千輻。莊嚴綺麗不可稱此放

千光明○過去諸佛皆有此輪。然後轉法輪時。彼菩薩持此輪寶奉獻如來云〻

私云。經現文千輻也。安然八輻云〻相違歟。普曜經第七勸助說法品第二十三云。有菩薩名發意轉法輪菩薩嘆說此超諸僧寶。一切衆生爲上甚好巍〻○千光明悉照天下○叉手帳此金色香水滿瓶。弘逝洗浴消心衆垢無造於。時世尊則轉法輪而勸助之○云〻此經大莊嚴經同本異譯也。見貞元錄。而華嚴經說輪。普曜經瓶則轉法輪。勸助。故一物二經輪與瓶說之。兩種無相違歟。彼轉法輪菩薩者卽彌勒也。以之思之。瓶是智體。迅疾智用也。瓶號迅疾印隨用立名也。此尊卽持瓶故得迅疾持名也。又儀軌說三十臂像時。左第二手持輪。彼教令輪大輪明王持輪以此等可知。迅疾持者持輪義也。但今迅疾持印者。金剛合掌左右旋轉故云輪印。輪摧破物用速疾故立迅疾名。故本尊所持方瓶云迅疾。約印輪云迅疾。輪與瓶是只一體義也

眞言事

青龍軌云。迅疾彌勒菩薩眞言云。曩莫三曼多沒馱喃一引摩訶引瑜識反□以寧(此眞言住)瑜詣詵驛唎(三於瑜伽而自在)欠惹利計(四生)(大瑜伽未得令得也。從空生)娑嚩二合賀

疏十七云。眞言曰。此[illegible]字也。加三昧是種子也。瑜伽謂諸佛瑜伽也。摩訶瑜祇上儞二此眞言主住大瑜伽也。未得瑜伽○令得之。謂能授與修行者願。於瑜伽而得自在也。瑜伽誐伐哩三平欠空也。闍哩生也。謂空生也。迦是作也。作此生等於空也。難四莎訶文

問。同十七云。復次第一東方寶幢佛。第二南方開敷花王佛。第三西方阿彌陀佛。第四北方鼓音佛。第五東南普賢菩薩。第六西南文殊師利菩薩。第七西北彌勒菩薩。第八東北觀自在菩薩。當知此八印皆毘盧遮那印也。如東方印則寶幢佛印。亦是大日如來印。他效此也(次依用四印也)文此文意者以第七法住印言爲彌勒。以第八迅疾持印言爲觀音。何背彼說以觀音印言爲彌勒印言乎。如何　答。付四行菩薩有多義。先現圖曼荼羅東南普賢。西南文殊。西北觀音。東北彌勒。是流通之義也。或普賢觀音文殊彌勒。是亂脫義也。今疏普文彌觀。是實義也。凡文殊彌勒觀音三菩薩先德以眞言句義等有相論爲才覺。可尋之。今以迅疾持用彌勒。是普通樣也

青龍軌云。慈氏黃金色。虛空用青點。金剛掌(掌心相著)迅疾彌勒菩薩眞言曰○(眞言前引之故略之)此迅疾印言用彌勒分明也。彼軌普賢觀音文殊彌勒次第也。延命院胎藏次第法印言既用彌勒也。故胎藏迅疾持彌勒云〻諸流大旨存此由爲彌勒印言。依師傳用之事當流祕傳也云〻

又印如來身會印

儀軌上云。慈氏菩薩住發生普遍大慈三昧。說自心眞言云(眞言次第)如其心手相智定二手虛心合掌。以二風輪屈在二火輪下。餘如依舊。以印加持五處。卽成慈氏菩薩眞言身文

口云。此印者名寶瓶印也。瓶盛滿義卽是智德也。智德者智體隨一也。謂智水圓滿令盛滿形也。彼腹圓形表示彼義。上下形相似初後平等義也。初後平等門智德極位也。彼大慈三昧大智所生定也

問。尊勝法此印名尊勝空印。今稱瓶印。是卽一印異名歟。亦別名義歟。如何　答。是一印其義亦同。謂智者以空爲性。瓶盛滿處空性智水也。故空印與瓶印名異義同也。印相表示合掌者理智和融也。合二風甲以二大並押。內金剛性義令和融兩部。外顯大空理性同令通四智。空性義門專當智德云〻

問。此尊三形等既塔婆也。故道場觀尊體亦蓮花上置塔。印既初無所不至塔印也。尤相順。今用此寶瓶印可相應歟。如何

答。瓶印者智體。智又空性也。凡自宗所談空金剛性也。此空金剛性萬法總體也。彼塔婆功德萬法總體也。故或種子[illegible]三形寶瓶。尊形持蓮花上寶瓶印。亦此寶瓶印。又此瓶印用之。同結誦塔婆印言。是可相應也。凡此塔印本誓總表也。瓶是智體。迅疾智用也。名迅疾印。是隨用立名也。胎八葉彌勒持瓶故云迅疾持彌勒。此尊密號

迅疾金剛也。是皆瓶得名歟
問。萬法總體方兩印義門同之。全瓶印者非塔印異形歟。如何　答。攝大軌廣大軌青龍軌經第四諸次第集記等。皆云瓶印也。或云。今此法有二習。一者法雲地。二者等覺也。此菩薩第十法雲地習之時用寶瓶印。瓶者卽水瓶也。是法雲心也。依彌勒法。祈雨時軍持在水上。彼土以水成之。左右有蓮花。從彼花常恒生水。昇宮殿遊桁梁柱等。亦遊聖衆衣等。是法雲地菩薩故也。寶印者卽以法性智水洗無明難斷微細之垢意也。亦習等覺菩薩時。以率都婆印。卽一品無明薄隨分見法性五輪塔婆。此卽此法肝心也云云　此等義瓶印塔印別分明也

疏第十三云。作三補吒而屈二風指。令指頭至火指根下。二空指並壓之。此印如率都婆形者。以持一切如來法身塔故。猶如觀音持佛身也文

青龍軌云。慈氏印準前。屈風火輪下。空壓妙軍持文　慈氏菩薩眞言云 住發生普遍大慈三昧印同諸 佛率都婆文 此兩文者瓶印卽塔印意也。何十地等覺二義分之。能思之

問。二印同塔印何結初後乎　答。件二印皆表智德。是於一印結樣異也。初塔印二風寶形。是法性塔本有金剛界五部寶塔義。二大付火下卽表一如平等法界智德。是偏瑜祇經大日位也。瓶印二風合甲以二空押之。是卽金剛性祕內兩部和融。大空理性顯外通四智。是皆普門萬德差別智也云云

私云。初塔印雖不二金界義門歟。後瓶印雖不二胎界義也。故兩部塔婆印改名字用之。若然者迅疾印於兩部中表不二。金剛合掌兩部五智均等和融故也

青龍軌云。慈氏菩薩眞言云 住發生普遍大慈三昧印同諸
佛率都婆也 糝莫三曼多沒馱南阿 禮 爾單 古云 阿逸多其義無勝有能勝一切愛見 若耶 勝得中勝於得無勝 薩 頻惱及二乘等無 嚩薩怛縛 衆二生合也一 切奢耶 世性所心習性諸也性謂欲先 挲蘖多 知生諸也根能性了欲知衆 娑嚩賀文

疏十云。時彌勒菩薩住於普遍大慈發生三昧自心說者。普謂平等。遍滿一切法界也。稱於法界而生大慈。能遍與一切衆生正法之樂。是彼所入門也。○阿誓單闍耶 此謂無能勝也。阿闍耶是勝也 薩嚩○埵 一切衆生也 阿奢耶 彼心性謂先世所習性欲行 諸根性 奴竭多 知衆生也。謂能了知衆生諸根性行 然此眞言以阿字爲體。卽是本不生義也。生者生老病死一切流轉之法。彼卽體常自不生。是阿字義也。以知諸法自性不生。是故諸一切衆生爲無有上勝。上無等也。又能知法體不生故。達鑑群機一切心性。無所不了現覺。隨彼所應得者而成就之。卽是慈中之上。遍施衆生無有窮盡也。是故若有衆生能通達受持讀誦此法行者。不久卽同彌勒之行也文　疏十三云。慈氏印○之前引　眞言歸命如前。阿誓擔 古云阿逸多此云其名也 其義謂無勝也一切受見 社耶 得勝也於無勝 中而得其勝也 薩嚩薩埵 頻惱乃至二乘等無有勝之也 阿世耶 性也 奴揭多 知心起卽是知義也 謂知一切衆生性也

義釋七云。經云。時彌勒菩薩住發生普遍大慈三昧。說自心眞言者如前普賢菩薩。住遍一切處如來境界出生無盡莊嚴。今亦如是。還遍一切如來境界而起大慈。隨種種衆生性欲施與正法之樂。雖云於一法門而得自在。其實具足一切法界門。如其自所通達演說心要故云眞言心也。阿爾單惹耶譯云無能勝。卽是瑜伽宗中彌勒菩薩異名也。就彼經義以於種種金剛事業。無不宛其微妙故云無能勝者。今此眞言以阿字爲體。以知一切諸法本來不生。但從緣起故。雖復生死流轉不出於如。乘此如如遍一切衆生起中成等正覺。是故名云無能勝因緣。薩婆薩埵是一切衆生。何捨耶是心性。揭是至義知義逝義。了知一切衆生心性而隨順之也。謂明見一切根緣。又知種種工伎故能普遍諸趣。如其性欲而充滿之。取以名爲普遍大慈三昧。又彌勒正音昧底哩二合曳。此云慈氏。此名字卽是眞言。以最初昧字摩爲種子。摩是心意亦是大慈。又加三昧聲言自證。此心卽是大空三昧。具含萬像故則能遍發大慈。若有衆生能修此字門者。卽是同慈氏菩薩也。阿闍梨言。若就本名以底哩二合字爲種子。所謂如實相無垢翳慈也文
十住心論六釋此眞言云。若誦此一眞言。則爲持入彌勒所證所說一切法。卽得不

經三大劫一生成佛。常途說云。彌勒菩薩住居十地當來成佛。如此之說所蝟未了之言文又云。大慈三昧亦是大日如來四行之一也文四行之一者大日彌勒一體義也。疏云。當知此八印毘盧遮那印也文又云。四佛四菩薩。是醍醐果德無淺深故。又云。但是如來一身一智行。是故八葉皆是大日如來一體也文

儀軌下云。灌頂說法悟無生慈氏大日同一體。殑嚕左那即慈氏。一生菩薩即愈誐。自心即是母地也。母地即是慈氏尊。三種無二元一體。是故我求如實智文同上云。慈氏本尊身即此尊身。即是愈誐者身。是故三密轉成三身。故以心置心觀心。如實知自心。即是母地心。初發心時便成正覺。此心發時便成普現色身三昧耶身文大日彌勒自本同體也。行者口誦此眞言手結印。加持本尊及己身五處。即行者三業而成本尊三密。初發心時成慈氏眞體。故三種無二元一體。是祕教不共意也。大師御釋深思之當見也。儀軌下說此大慈三昧呪功能云。此法不思議力。如如意寶雖無所言隨所願處必不違願。此如來法印亦復如是。無言無相。作一切法必得成就。此是法身不思議故也文又云。手印相者。謂誓教法印如國王勅約印文。驗隨所行處無人敢違乖。此如來誓教法印亦復如是。一切凡聖及諸天龍惡魔鬼神皆不能違越。又如奉勅使一人去雖有衍過。以奉進止無人敢違。此如來教勅亦復如是。等諸佛教慈氏甚深法印即以在凡夫。不知不覺。雖有少分不順法處。以此法力諸聖加被漸離煩惱。隨此法印隨所作處。乃至諸佛及諸金剛必不敢違越。何況天人諸鬼神等。復次此法如神藥樹。隨觸及取即離諸病。及身騰空教往隨意自在。此法亦然。以法力故加被內證自在如聖本尊。是故名爲法教印也。復次若有善男子善女人。若依此法印行持供養。從此生已乃至成佛永離下道。所生之處更不墮落三惡道處。以法印加被故恒爲護念。令斷煩惱斷證彼岸也。復次此法若奉持者。雖在凡夫未斷煩惱。以法力故隨所作處。等彼聖力駈使諸聖。及諸天龍八部一切鬼神皆不敢違。以法印力不思議故也。復次此法隨所行處。或印己身成彼本體眞言身。或印他身。亦隨他身。隨作而成。譬如拙人手執諸佛菩薩印。印於泥沙及白土等。皆成諸佛菩薩像。隨印成諸形像。此法印力亦復如是。雖未得悉地。以執諸佛法印之力。依教而行便成本法。若執法界印印己身。即成本尊慈氏眞言體。若以殑嚕左曩法印印於己身。亦成殑嚕左曩之身。乃至應生諸菩薩莽賀薩埵諸天龍八部乃至人非人等之身。隨所印相即成本身。印己印他皆成本體三昧耶之身。雖凡愚不見一切賢聖天龍八部諸鬼神及尾那夜迦皆見本尊眞身。諸護法明王等爲此親近俱相助成悉地速得成就。若持眞言者。若見聞覺知者。乃至供養親近承事伴侶等者。即同供養一切諸佛及諸賢聖文又云供養慈氏同千佛文

儀軌上云。以昧怛合二喇也菩薩法界印。加持本尊及己身五處便成慈氏眞體云云

法界手印交叉二地水輪於掌中以二風幢各在火輪背。令頭著火輪甲下。以二大空捻二火輪上節文。其二火輪相離二寸半許。開二空輪來去即成

私云。內縛二中指開立。以二風著二中背。二大指押二中指上節。次開二大指來去云云如前印是來去

又慈氏菩薩法身印。以地水二輪相叉屈入掌中。開二火輪竪二風輪相背。屈二空輪雙押火中文。火開一寸半許。風幢來去。

即是慈氏菩薩根本眞言曰

納秸引喇怛曩合二怛羅合二夜耶納莫婀哩也合二誐盧引吉底濕跛合二羅引上耶合二母引地薩怛跛引二合耶莽賀薩怛跛引二合耶莽賀迦上嚕眤迦引上耶五怛爾他合二鄔許合二妹怛喇合二妹怛羅合二莽曩詵八妹怛羅合二穆婆上戰九妹怛嚕合二納婆合二戰莽十賀穆莽也薩戰合二賀上

上件眞言同兩印用之。以眞言印加持本尊五支及愈識者五支卽成法身。然後入大慈生三昧耶。眞言印是本尊之體云〻

散念誦事

口云。四波羅蜜者可用金界羯磨會眞言。但道場觀時四佛四波羅蜜也。今略四佛不寐也

禮佛事

[梵字]

讃事

問。此讃全同如意輪讃。其意如何　答。圓滿院僧正云。彌勒軌中大慈大悲如膠漆云〻是卽觀音彌勒同體義潤色也云〻謂觀音大悲開示衆生之佛性而拔其苦厄。彌勒大慈觀知衆生之心性而與法樂也。此二尊慈悲如膠漆故。疏云。東北方彌勒是大慈也。大慈大悲俱是第二句義。以四行菩薩爲三根時釋也。慈悲一體故。四行菩薩時西北角觀音。東北角彌勒東北觀音也。兩說共雖改二尊。於印言不改之也。故彌勒三昧云大慈心三昧。亦眞言名大悲三昧眞言。慈悲一同義可知也。仍以此一讃通兩尊。又云。西方四親近第三因菩薩者卽彌勒也。是蓮花部一體故用一讃無咎也

召請事

口云。大鉤召印言也。儀軌中出別印言。雖然眞言多故不用彼也

結界事

口云。不動也。或降三世或無能勝明王用之人有之歟

字輪觀事

口云。五大也。見儀軌云〻

護摩事

口云。當流殊就增益修之爲習也。種子[梵字]字是寶珠寶體也。故當來下生時國土皆可豐饒也。是從增益可衆生滅罪也云〻布袋和尙袋內入彌勒三尊。令出生一切財物。今布袋和尙者卽彌勒後身也云〻

部主段　金輪小野流大輪明王

自加持　智拳印　眞言　歸命[梵字]

召請　大鉤召印

眞言如自如持。加召請句四攝明

供物　同眞言。如增益句

撥遣　準召請

本尊段　自加持。無所不至印

眞言　[梵字]

召請　大鉤召印

眞言如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言。加增益句

加持物　如供物

撥遣　準召請

諸尊段　三十七尊請之

問。部主用金輪意如何　答。今部主金輪者釋迦金輪也。本師故用之。此尊轉法輪故金剛尤有謂歟。小野等流用大輪明王。是彌勒忿怒身也。甘露經云。慈氏菩薩現作大輪金剛明王。遍身黃色文依之用部主歟。印明小金剛輪印眞言也

印塔事

軌下云。若木削作千佛印。若河海洲上印沙爲佛塔。削木像印沙成塔三十萬箇。每塔前誦眞言一百八遍。供養香華。一一如法念誦。最末塔上放光明照觸愈識者頂上。便得大悉地。證得八地之來菩薩之身。廣作佛事。現世造十惡五逆罪人。作此印沙佛像塔像必得大悉地。勿令斷絕。其印塔作法一如西方塔形中並法身佛像文

私云。行法後可行之也

白寶口抄 大勝金剛法

本書事

金剛峯樓閣一切瑜伽瑜祇經一卷

大勝金剛頂次第觀念一卷 大師

名字事

梵號 [illegible]

漢號 經云。大勝金剛頂文瑜祇經說。此尊品題號云。一切如來大勝金剛頂最勝眞實三昧耶品第八文是卽以眞言句義爲題目。眞言云。[illegible]云々[illegible]者。一切如來句也。是五部具會五智如來也。理趣釋云。一切如來者。準瑜伽教中五佛是也。其五佛者卽盡虛空遍法界無盡無餘佛。聚成此五身也文眞言教意。東南西北中五方諸佛各攝五智如來故。尋自受用他受用之佛。兩部皆悉五佛外無佛。諸佛者只是五智如來也。大師云。五智佛名一切如來。聚一切諸法共成五佛身故。此五佛則諸佛之本體。諸法之根源文是法界依正二法皆不出五佛故。五字卽一切如來也。[illegible]者此云大多勝也。今取大勝也。[illegible]者云金剛也

問。[illegible]與[illegible]其差別如何 答。[illegible]者有[illegible]響故男聲也。字母表云。阿迦羅等三十四。是爲男聲智惠字文[illegible]者女聲也。又云。伊等里等十二字。是爲女聲三昧字文女聲云所從聲。亦云入聲義卽成我身於三昧引入一切如來義也。例胎藏界定女義也。執持諸尊故。祕藏記妻齊也。定惠均等云々可知

問。今此尊胎藏界意歟。如何 答。一切諸經諸軌之題目者。付其中深祕書置題字也。然今經題號有瑜伽瑜祇兩句。是共此翻相應。因果圓滿故名成就。始終相應故名瑜伽也。又瑜伽男聲。是智標之義。瑜祇女聲。是定義。此題是理智冥合之總稱也。序品。大日經云。金剛界遍照如來云々是非兩部隨一。卽不二本有自性不壞金剛界也。遍照如來者。不二法性大日也。雖然本有金剛界故。暫瑜伽義也。大日如來三十七尊。隱智門白身色。入定門赤身色。住冥然一體之三摩地。尊勝軌云。我今禮瑜祇瑜祇是大日尊文依此文者。瑜祇卽今十二臂大日也。但非兩部隨一之胎藏大日。瑜祇經云。此法亦以大日而爲本尊。乃至變成大勝金剛。自身爲曼荼羅。發生三十七尊。供養持誦能成就五部悉地。此大勝金剛智拳印。是大阿闍梨位者之行法也（大阿闍梨者大日也）[illegible]者此云頂也。經云。能摧諸佛頂云々。是諸佛中最勝也。祕藏記云。頂者最上義。最尊無上義文又疏十云。一切佛頂謂十佛刹土微塵數佛之頂。頂是尊勝之義。最在身上也。卽是十八佛不共法之別名文指事云。一切如來大勝金剛頂最勝眞實大三昧耶品。三十七大勝金剛心成就現證十二臂最勝佛頂輪王故。稱此品號一切如來大勝金剛頂也。又能摧諸佛頂。故云大勝金剛也云々

攝一切佛頂輪王事

十方淨妙國者淨土也。三世及三界者穢土也。此淨穢二土共應身土也。今大勝金剛坐千葉大白蓮。是第二地臺上報身相也。故云最尊獨無比也。此大轉輪王者。金剛界攝一切佛頂輪王。卽金輪佛頂也。故云能摧諸佛頂也。攝一切物。進退摧攝義也。法界悉此尊五瑜伽體故。只自身一體也。故云能攝諸等覺。非常途等覺。卽妙覺品地上等覺也。是諸佛正等覺故。理趣經阿閦等四佛皆云等覺也。根本印名最勝轉輪印。三十八帖云。攝一切佛頂輪王。卽是金輪佛頂也云々又云。八大佛頂中最勝佛頂者。一字金輪也云々大勝金剛頂豈非金輪佛頂云々又云。大勝金剛金剛界攝一切佛頂輪王也。經云。能摧諸佛頂。能攝諸等覺。親近爲眷屬。速成大悉地文此文攝一切佛頂證文也（付金界）佛眼尊胎藏界攝一切佛頂輪王也。佛眼品云。一切佛母心出生一切法。乃至速成諸佛頂輪最勝無比。攝一切諸佛菩薩文此文胎藏界攝一切佛頂證文也

問。兩部攝一切佛頂輪本誓差別如何

答。金剛界攝一切佛頂者。能摧能滅爲本誓。胎藏界攝一切佛頂。能生能成爲本誓也

問。名攝一切佛頂意如何　答。兩界至極
云攝一切佛頂也
問。若爾佛眼金輪勝兩部大日乎　答。可
云勝也
問。其勝樣如何　答。佛眼者胎大日住金
剛界月輪中。金輪者金界大日住胎界日
輪。互爲顯不二。改所住入替也。大勝金剛
日輪中畫五瑜伽像。中尊十二臂。根本兩
手結智拳印。此即金輪表示也。佛眼身色
如素月。結法界定印。坐月輪中。素月者白
黃色也。非准白也。日輪是胎。月輪是金。智
拳印是金。定印是胎也。可思之云々小野
僧正口決云。大勝金剛金剛界攝一切佛
頂輪王也。即是金輪佛頂也云々[梵字]肝心
鈔云。大勝金剛金界攝一切佛頂輪王也
云々或云。一字金輪胎藏攝一切佛頂輪
王。即生善德也。大勝金剛金界一切佛頂
輪王。滅罪德也云々大師御傳一字金輪
佛頂（靈巖口傳）
問。時處軌云。纔見奇特身。諸聖衆皆殃顯
勝絕不共唯佛一體故文一字金輪者。摧
破諸佛頂故云能摧諸佛頂。何今云攝一
切佛頂乎　答。一字金輪者。速疾成就之
功德超餘法。摧破惡業之力用勝諸佛。故
得唯佛一體勝絕不共名也。攝一切佛頂
者。攝兩部一切諸佛攝此一尊。故名攝一
切佛頂。能摧諸佛頂者。智界尊也。能攝諸
等覺者。攝屬進退義也。廣攝屬進退諸佛
頂也。攝屬還爲眷屬。故云親近爲眷屬也。

問。金輪佛頂以七寶圍繞。此大勝金剛頂
有寶義云々　答。今尊入四攝三摩地。召
入一切衆生也。而序品南方寶部四菩薩
用四攝明。彼此其意同也。可思之

習愛染事

鳥羽僧正云。大勝金剛十二臂愛染王習
事。仁和寺祕事云々祝聽鈔云。十二臂大
日愛染王法本尊也。宇治入道殿被仰云々
實任云。十二臂尊愛染王也云々
問。大勝金剛愛染王同體事。文證不分明
歟。如何　答。經第七品愛染王品也。彼品
題號云一切如來大勝金剛心瑜伽成就品
品文第八題號云一切如來大勝金剛頂
最勝眞實三摩耶品文題號全同之。故同
體也
問。付第七品師師流流異義各別也。經第
二品染愛王品者。說愛染功能。第五愛染
王品說愛染羯磨也。如是第七品說大勝
金剛功能。第八品說大勝金剛羯磨也。故
第七品非愛染王品。是大勝金剛頂品也。
何以此品爲同體證云々　答。第七品云。
若持愛染王根本一字心文豈非愛染王
品云々
問。如是例證多多也。觀音中如說地藏等
也。大勝金剛品中說愛染。何不爾乎　答。
第七品大勝金剛心者[梵字]字。瑜伽成就者
[梵字]也。當品此一字心功德也。此眞言云
若持愛染王根本一字心。速除滅衆生本
有俱生障。此品大都也。全大勝金剛中不
說愛染故。諸師以此一字心爲愛染眞言。
仍第七品以眞言爲題號。其題號一切如
來大勝金剛故。愛染同體異名也。既愛染
王名大勝金剛。其上此尊身色如日似愛
染王。種子[梵字]字。又眞言[梵字]等
相似愛染大呪。思之

以十二臂爲十二品事

此大勝金剛者。習十三臂金剛薩埵也。實
樓閣經說十二臂金剛薩埵。但彼經不說
持物。又彼經說一身四面十二臂。此經一
身十二臂也。四面表四部。一身表佛部。故
五部悉地也。今雖一面四德宛然。故不相
違也
宮僧正覺源傳十二臂金剛薩埵也。薩埵
者因義。是本有薩埵普賢如來大日之義
也。故從序品四佛至金剛夜叉品。十二品
皆悉以[梵字]字爲宗。當品殊說五佛種子。終
大日種子用[梵字]字。尙是本有普賢意也。故
此尊種子用[梵字]字。可爲一經本尊事可知。
又此尊十二臂攝三十七尊。故可當十二
品。此十二品序品大日三摩地也。彼品說
三十七尊。此三十七尊皆悉聚集大日一
身亘十二品。故如此以義口傳。以十二臂
顯十二品。共未見說所云々

種子事

口云。[梵字]字取眞言最後之字爲種子。體[梵字]
字佛部也。因業義。亦中道義也。[梵字]空點金
剛部也。空義是智也。[梵字]字蓮花部也。有義
定也。以有空中三諦摧破十二因緣流轉

業因卽身證得佛金蓮三部妙體。成本尊身故現十二臂。轉十二因緣爲十二臂。攝三十七尊故。〔梵字〕字不生三十七尊大日如來也。卽行者身表不二本有普賢如來。以因果〔梵字〕字爲種子也。又云。深祕種子〔梵字〕。三形塔也。眞言改初〔梵字〕用〔梵字〕此意也。序品卽普賢一字果體也。終金剛夜叉一〔梵字〕卽因也。今此尊十二臂表十二品。又具三十七尊。故瑜祇一經總體因果不二。自證圓滿尊也。故〔梵字〕〔梵字〕兩字何可用之也。常以一字心齊運三業故。〔梵字〕〔梵字〕二字是〔梵字〕字內證也。果極內證以本有自性之因爲因證智。然此自證三菩提云々此尊不二自證故。三字具足〔梵字〕字以之爲種子。以〔梵字〕字爲內證可意得之也

三形事

口云。千輻金輪者。輪轉惑摧破義也

問。今尊以金輪爲三形。有其文證乎　答。根本印說最勝轉輪印。印三摩耶形通名也。又十二臂中持輪也。是等其證也

問。千輻輪依憑如何　答。此尊第二地故坐千葉白蓮花。表彼以千輻輪爲三形也。四卷抄八輻輪也。十卷抄種〔梵字〕三形五股。究惠云。五股端觀五佛云々實任幷諸傳。種〔梵字〕三智劍云々高野僧正次第云。〔梵字〕蓮花云々賢覺傳云。先師授云。種〔梵字〕三率都婆（隨所持之器杖隨用之云々）寬祐云。〔梵字〕可然。〔梵字〕頗不甘心云々西院流圓城寺僧正傳種子〔梵字〕三形塔。師說輪上塔以之爲祕。子細在口訣云々

道場觀事

經云。爾時遍照薄伽梵。復現種種光明。於頂上放金剛威怒光明。照諸菩薩。金剛手等皆各點然。後現身手。具十二臂。持智拳印。復持五峯金剛蓮花摩尼羯磨鉤索鎖鈴智劍法輪十二大印。身住千葉大蓮花。身色如日。五髮光明。其光無主遍於十方。面目微笑 文

又曰

復次祕密王　我此心最心
更說祕密法　佛名五瑜伽
當觀遍照主　自心悉同等
復當於自前　觀勝金剛寶
住於熾盛日　執妙大寶幢
次右復當觀　金剛蓮花鉤
住於黃色輪　執鉤大微笑
次左復當知　金剛寶大庫
住於綠色輪　執持大圓鏡
次當復於後　金剛大染蓮
住於紅色蓮　執持大紅蓮
是名五瑜伽 文

坐千葉白蓮事

口云。千葉大白蓮花者。謂初地佛坐百葉蓮花。第二地佛坐千葉蓮花。故此尊第二地佛也。攝五部萬德坐千葉白蓮。愛染初地自證之位故持鈴杵。表本有薩埵德。大勝金剛第二地教主故。住智拳印。示修生大日化他。是則內證外用之義相。等覺妙覺之頓旨 文 或云。愛染王本有自證體。瑜伽成就品斷惑智。此品證理體也。而此二品愛染自證體。開斷惑證理二門。令見他之作用也。上瑜伽成就品。初地自證金薩愛染不二一字心斷證說。故無間道（宿合）今品大勝金剛第二地佛。是解脫道也。五部萬德攝十二臂。坐千葉白蓮。此二地如次自證化他初也。以前萬行萬德攝初地。以後諸位攝第二地故。此佛外全無佛也。上愛染大日入愛染三摩地。今大勝薩埵現大日初地二地自證化他次第也云々又曰。今大勝金剛坐千葉大白蓮。是第二地臺上報身相也。故云最尊獨無比云々

口云。第二地他受用身也。梵網經云。我今盧遮那方座蓮花臺。周匝千華上 文 此非自受用身。他受用身也。此身應第二地機戒波羅蜜也。千葉臺者。總成第二地之菩薩淨土。此中臺上是身所居也。千葉卽是所化部落也。仁王經。信忍菩薩百佛千佛萬佛國中。化現百身千身萬身云々十地經云。二地菩薩入千世界見千佛 文 依此等。今大勝金剛第二地他受用身佛。二地化他初以後位皆攝之故。二地外不說二地已上佛也

十二臂事

智拳印
左蓮花　羯磨　索　鈴　法輪
右五股　摩尼　鉤　鎖　智劍

十二臂自左五股摩尼等。令持像有之也

口云。第一左手智拳印大日義。五股阿閦。

蓮花彌陀。摩尼寶生。羯磨不空成就也。但四佛三昧耶形位。常方位次第可列東南西北。今東西南北對方次第者。東西是因果相對義。南北是自證化他相對也。南方不二自覺究竟位。北方大悲利物化他究竟也云云。又云。以十二臂攝盡三十七尊。謂智拳印大日。攝四波羅蜜。五股手阿閦。攝東方四菩薩。蓮花手彌陀。攝西方四菩薩。摩尼手寶生。攝南方四菩薩。羯磨手不空成就。攝北方四菩薩。鈎手攝喜香二菩薩。索手攝鬘華二菩薩。鎖手攝歌燈二菩薩。鈴手攝舞塗二菩薩。故五部四攝具足三十七尊也

問。智劍法輪二手表示如何　答。智劍文珠也。即智故表金界。文殊五髻表諸佛根本五智。根本五智者指金界五智也。法輪彌勒也。即定故表胎界。大日以彌勒爲胎大日故。住法界定印著五佛寶冠。是即胎大日儀形也。慈氏軌云。毘盧遮那即慈氏。慈氏即毘盧遮那文故以此智劍法輪二手表兩部具足義。是不二尊也。或云。智劍攝一切如來佛智法輪。攝一切如來壇場也云云。仁濟云。劍印破無智惑。出生諸佛惠輪印一切支分成諸佛聚。以十二尊爲自身曼荼羅。召入一切衆生。於本尊身能所不二也。此即五瑜伽義也云云。智劍功能身如妙吉祥。能成無盡慧文又能壞無智能成生諸佛慧文法輪功能身如金剛輪能轉理趣輪文或云。十二臂者表流轉十二因緣。謂流轉無窮十二輪。即顯一具輪圓萬德時形也。是煩惱即菩提表示也云云。仁濟云。此尊以十二臂爲自身[illegible]猶如醍醐衆味具足。故云無比不思議。更無過上味。大日經以大日尊五輪成身。名爲無比無過上味。大日經疏云。醍醐妙果。故以無比無過上味爲醍醐味云云

大原云。案文意只有十一印。謂二手結一智拳印故。爾者何云十二大印乎。說淺略說云。十二印故云十印也。祕說云。智拳印者右智法身印也。左理法身印也。即是表理智冥合故。二拳（智上理下）相重形也。故開一印有差別故云十二大印也

身色如日事

口云。經云。身色如日文愛染王身色如日暉。此色同體也。是朝日色。非黃非赤也。此等義愛染口訣有之。所詮大勝金剛與愛染王同體故。敬愛大悲色也云云

五髻光明事

五髻光明。其光無主。遍於十方文

口云。五髻者如五字文珠。是即五瑜伽聚集一體表示也。或寶冠中有五髻云云。祕藏記云。陀羅尼者。佛放光中所說也。是故陀羅尼與明其義不異文光明者爲說最上頂輪王法從頂上放光。花嚴經爲授記菩薩自頂上放光明云云。第二地他受用報身故。於頂上放光明。身色如日暉故。此光明赤色。總色赤內五髻五智各色不同也。其光無主者。五色光各各遍十方。見青色十方皆青色光無餘色。餘色亦爾。無定主故云無主也。大日經具緣品云（觀音大毘俱胝）三目髮髻尊形。猶皓素圓光色無主。黃赤白相入文義釋云。身潔白圓光圍之。光中具有黃赤白三色。不能白能赤純黃。故云無主文以此文準知。今尊光無主文相叶

面門微咲事

口云。喜悅義也。住不二自證之果體故也

四方四瑜伽事

口云。經持物左右身色座蓮等不說之故。今次第不委細也。或抄云。勝金剛寶熾盛日輪上赤蓮花。身赤色。左執妙大寶幢。右觸地印（或云左右手持之右末左本）金剛蓮花鈎。黃色輪上黃蓮。右身黃色。左持鈎。右與願勢（或右持鈎）（左拳安腰）金剛大染蓮。紅色輪上紅蓮花。身紅色。左執大紅蓮。右拳安腰（或右持蓮左拳安腰）金剛寶大庫。緣色輪上緣蓮花。身緣色。左持鏡當胸。右施無畏勢（或右持鏡當胸左拳安腰）如此可觀之歟。五瑜伽同著寶冠也。此四瑜伽者四方四智也。中臺大勝金剛是金剛界大日也。經云。我此心最心更說祕密法。佛名五瑜伽。當觀遍照王自身悉同等文又（東方）云。復於自前觀勝金剛寶。住於熾盛日。執妙大寶幢文

口云。依此文本尊向東方也。當於自前尊東方寶幢佛故住熾盛日。是東方初發菩提心勇猛義也。仁濟云。私引大日經疏文云。東方觀寶幢如來。如朝日初現。赤白相輝之色也。寶幢是發菩提心之義也。譬如

將軍統御大衆。要得幢旗。然後部分齊能
破敵國成大功名。如來萬行亦復如是。以
一切智願爲幢旗。於菩提樹下降伏四魔
衆。故爲名也。色如朝日。亦彼相應之義也
云云。又云。此印是法界之幖幟也。以此印
故亦同如來法界之體。卽名法界幢也云云
執妙大寶幢者。一切衆生之本有不生之
性、與諸佛內證之淨菩提心、一體不二也。
故今尊持一切衆生之自性菩提之寶幢。
頓破生死苦輪。勝涅槃之敵陣故。勝金剛
寶持妙大寶幢也。經(南方)云。次右復當觀金剛
蓮花鉤。住於黃色輪執鉤。大微咲文金蓮
慧定鉤召引入義有之。南方寶部鉤召者
此義也。仁濟云。序品南方四菩薩寶光幢
笑種子。如次〔梵字〕四攝明用之。略文
取意。彼文云。時四大菩薩同聲告金剛界
如來言。我今現此神通。欲鉤召一切有情
令入法界。以索引至金剛場。以鎖堅諸藏
識。以鈴適悅彼性令快樂故文衆生自性
心與諸佛淨菩提心同一故。今尊以定慧
四攝鉤召一切有情。引入佛界故名金剛
蓮花鉤持鉤也。金剛慧也。蓮花定也云云
經(北方)云。次左復當知金剛寶大庫住於綠色
輪執持大圓鏡文仁濟云。庫者藏也。大日
經疏釋毫相藏云。如來無量功德之集成。
卽寶處三昧中一種滿願如意珠也文又
釋蓮花藏文云。青是無量壽色。以加持方
便普現大悲〔梵字〕。如淨虛空中具含萬
像故文今謂。含是藏也。故以定慧四攝鉤

召一切衆生。集成如來大悲之庫藏中。如
淨鏡之交徹顯現萬像。故名金剛寶大庫。
持圓鏡也云云。或云。庫者庫藏。庫藏含藏
一切珍寶。如圓鏡中萬像自淨。又大圓鏡
智。第八識轉得智也。彼識名藏識。可思之
也云云。或云。金剛寶大庫者。第八識云庫
藏識。善惡因果總法也。故前五識果緣起
第八識。苦果總報故。前五識一向佛果所
傳識也。故北方大圓鏡者。果位顯因體歟。
又此識流轉時第八因前五識果。還滅時
前五識因第八識果也。執持大圓鏡東方
大圓鏡。萬像影現、自證、未關他。今北方大
圓鏡者。萬像影現諸法正示他之義也。故
東圓鏡不二日輪。北圓鏡十六分圓滿月
輪也云云。又虛空藏菩薩所持綠色寶體。
萬法含藏。而大圓鏡萬像影現。其義同之。
故云執持大圓鏡也。經(西方)云。次當復於後金
剛大染蓮。住於紅色輪。執持大紅蓮文仁
濟云。愛染王品云。能成大染法文可思之。
大染者敬愛義也。一切衆生違背本覺無
明令歸本覺。是敬愛之義也。一切衆生出
眞如之路。入生死之泥。輪迴六趣四生。今
以如來內證之功德祕密印言之威力。鉤
召一切衆生。集成如來三密庫藏中。故成
佛界衆生界不二平等。是大染敬愛之義
也。蓮花者是蓮花部大悲也。大悲敬愛也。
赤白亦是同義也。故名大染蓮持赤蓮華
也。以前四瑜伽尊是中尊大日能德。金剛
薩埵所變也。二手住智拳者。是表自性法

身法界智。次四手持四智三昧耶者。是成
就金剛手之四部法王。表大勝金剛頂之
一德。次四手持四攝三昧耶者。是四部金
剛手。各表入空惠相應四攝之三昧也。次
二手持劍輪者。一切衆生召入如來大輪
壇。以如來大智之劍表破無智之惑障之
義。已成佛界衆生界不二。是五瑜伽之功
德也。出世上品悉地速疾成就。何況世間
下品悉地不成就云云。故文云。是名五瑜
伽祕密最上味。一切卽希願皆悉得圓滿
文

智拳印事

口云。四處加持也。此印不說經。但本尊第
一印是也。故最祕密印。以此印習羯磨印。
甚深表示等如金輪法。印向內結之也。一
字金輪佛頂同體故云云

本三昧耶印事

經云。內竪十度縛。忍願屈如頂文
口云。內竪十度縛者。日輪形。經身色如日
文付身顯色。付印顯形也。忍願屈如頂者。
忍願竪合屈初節如劍形也。頂者劍形也。佛
頂如劍形故也。凡內五智和融。外成佛頂
德。其表示顯中指。佛界一平等性也。平等
性智指佛界表示也。如佛頂形顯其義。疏
十六云。蓮上作佛頂印。其印如佛頂髻形。
令頂高隆文是釋佛頂印也。身分最上是
頂上也。顯佛法無上以佛頂故。大佛頂一
字金輪尊勝佛頂大勝金剛一佛無上稱。
同體別號也。遮那總德祕號別稱也。彼法

身衆德具統顯事相。此十二臂姿卽其儀形也。密教道肝是瑜祇經也。彼經大事以此等習甚深祕口也。輒不可授之云々或云。此佛頂印擧佛部攝餘四部幷四攝。謂二水二風金寶蓮羯四部。二小二大四攝。二中佛部也

問。智劍法輪二手攝在如何　答。忍願屈如頂者智劍也。餘八指內縛形法輪也。仍此印明有二重祕傳。一五部四攝。二智劍法輪也。經云。是名根本心最勝轉輪印文最勝文殊智劍也。理趣經說文殊一字心。最勝心云々轉輪彌勒也

問。十二臂中住佛部智拳印。今根本印何表劍輪二手云々　答。智拳智界根本也。今表不二故結劍輪一印爲根本印劍文珠智輪彌勒理也

經云

若常結此印　金剛薩埵尊
蓮花摩尼主　毘首羯磨尊
一切諸聖尊　咸來增覆護
此人如金剛　諸惡不能壞
此身如光聚　能破三界冥
此人如蓮花　諸塵不能染
此身如羯磨　大作諸佛事
身如遍照尊　諸佛不能捨
身如妙吉祥　能成無盡慧
身如金剛輪　能轉理趣輪
持此眞言印　能成如是事
如依觸淨處　但結最勝印

及誦根本心　一切無不爲
隨作皆成就　一切願皆滿文

[梵字] 大勝 [梵字] 頂金剛 [梵字]
五五智部命歸 [梵字]

問。印有二重。習明亦爾歟　答。[梵字] 尊號別 [梵字] 五部四攝 [梵字] 智界卽智劍 [梵字] 理界卽法輪。此二手兩部事如上。終 [梵字] 大勝金剛種子卽大日也

問。四攝何攝在乎　答。準內作果品。以四攝攝佛部故。此眞言有五部四攝也。或 [梵字] 四佛明也。此四佛攝各々四方四攝也。四攝同居四方正門故也。凡終 [梵字] 大日攝四波羅蜜。三十七尊悉攝之也

口云。深祕 [梵字] 可誦之也

經云。大勝金剛頂最勝眞實大三昧耶眞言文功能云

若末法世人　長誦此眞言
刀兵不能害　水火不焚漂
蓮花金剛手　翼從而侍衞
若誦一百八　能滅百劫罪
若誦一千遍　能成滿意願
若誦一洛叉　得大金剛身
若誦一倶胝　得成遍照尊
千佛來共護　決定無有疑文

口云。此眞言通用二印故二印一明也。流流諸師加用印眞言。當流習只本尊加持時此二印一明

散念誦事

四佛明如經云々

勝金剛寶 阿閦 眞言曰

[梵字]

金剛蓮花鉤 寶生 眞言曰

[梵字]

金剛大染蓮 彌陀 眞言曰

[梵字]

金剛寶大庫 不空 眞言曰

[梵字]

口云。此眞言次可誦加降三世眞言也。結界明王故也

迎請事

大鉤召印明也

結界事

降三世印明也

字輪觀事

五大也

護摩事

口云。敬愛修之愛染同體故也。但合戰祈可修之歟

部主段

佛眼

自加持

根本印。合掌二頭指附二中指上節。二空各捻忍願中節。二小指微開。眞言曰

[梵字]

召請

大鈎召印　根本眞言。如自加持。加召
請句四攝明
供物　同眞言。加敬愛句
撥遣　準召請
本尊段
自加持　智拳印
[梵字]
召請　大鈎召印
本尊眞言。如自加持。加召請句四攝明
供物　同眞言加敬愛句
加持物　[梵字]
撥遣　準召請
諸尊段　三十七尊
世天段　如常
口云。大師以此尊大事被思食故。別作行法次第。又有貞觀寺僧正御次第。件次第等絕世事也。末代眞言教只依此尊加持。成就悉地可利益廣大也。經文分明也云云
又三寶院權僧正始被參白河院御持僧時。圖此佛爲御祈護被進之。又爲郁芳門院御祈被供之云云　醍醐座主玄海說也

延德三年辛亥十月十日於高雄神護寺
地藏院書寫之
永正六年己巳三月九日於金剛峯寺往
生院谷峯坊書寫之

白寶口抄　隨求法

本書事
普遍光明大隨求陀羅尼經二卷
祕錄云。內普遍光明淸淨熾盛如意寶印心無能勝大明王大隨求陀羅尼經云云。（不空譯。大慈智）
佛說普遍光明如意寶印心無能勝隨求陀羅尼經一部三卷（運）
佛說普遍焰鬘淸淨熾盛思惟寶印心無能勝總持隨求大明王陀羅尼自在陀羅尼功能一卷（慈）
（寶悲云）佛說普遍焰鬘淸淨熾盛思惟寶印心無能勝總持隨求即得大陀羅尼明王一卷（慈缺同）
隨求自在陀羅尼功德經二卷
寶雲三藏譯。圓行
隨求即得大自在陀羅尼神呪經一卷（四十枚）
亦云隨求即得。貞元。圓覺
大菩提心隨求陀羅尼一切佛心眞言法一卷　阿地瞿多譯。慈
隨求請雨別行法一卷（一紙）　不空譯。極略
作法。敍
隨求八印幷十大印一卷（五枚）　說印相。敍
大隨求八印法一卷（惟謹　慈運）
大隨求根本八印（一紙　運）

大隨求經一卷（運）
印大隨求陀羅尼經一卷（運）
梵字大隨求眞言一卷（大）
梵字小隨求眞言一卷（大）
梵漢兩字隨求即得陀羅尼一卷（傳）
梵唐兩字大隨求結護一本（慈。運）
大隨求結護一本（運）
大隨求陀羅尼碑一卷（敍）
梵漢兩字隨求即得曼荼羅一紙（傳）
隨求大會楨子苗一鋪（運）
隨求菩薩八臂所執幖幟印相布視門（敍）
隨求陀羅尼供養次第一卷　石山作
問。隨求題有無能勝之句。如何　答。惠什御室仰云。無能勝者教令輪身也云云
金剛頂瑜伽最勝祕密成佛隨求即得神變加持成就陀羅尼經一卷　不空譯
或本無經字。儀軌一卷云云　此儀軌不載八家錄歟。故僞書也云云

名字事
梵號　[梵字]
密號　與願金剛
口云。隨求者一切衆生願望皆悉隨求即得。故得此名號也
隨求儀軌云。是眞言是爲無數億恒河沙諸佛智根本。無量諸佛是眞言。出生佛之成道由持是眞言。故三世諸佛經無數萬億劫。毘盧遮那如來自法界智中盡無數劫求得。由是名隨求即得眞言（文）此文依諸佛求得此眞言得名也。又云。此眞言名

隨求。即得成佛自在也。求福德自在也。求七寶自在也。由斯有七名文又云。若人須臾得聞此眞言。千劫已來積造惡業重罪。應受種〻流轉生死。地獄餓鬼畜生身不更重受即得轉生。諸佛如來一生補處菩薩同會處生。或得生婆羅門家。或得大刹利種處生○乃至得到菩提道場最勝之處。皆由讃美此眞言功德如是。以是因緣名隨求即得眞言文此等文依衆生願望求得稱隨求名也。諸尊中能圓滿衆生世出世之願欲偏在斯尊。功能是多多也。可見經軌等也云〻高野谷上良智云。隨求者觀音別名也云〻

口云。此尊居胎藏觀音院。故觀音隨一蓮花部尊也。隨求神呪經說曼荼羅云。於呪心中作觀世音菩薩。及作帝釋形。又作種〻佛印諸善神印悉令具足。又於四角作四天王。衆寶莊嚴各依本方文是以觀音爲中央。故觀音別名也云〻實勝法印云。坐胎藏觀音院。雖然非正觀音云〻

種子事

口云。[梵字]字者梵號中取初字爲種子。[梵字]第一義諦。[梵字]俗諦義。故以眞俗二諦爲種子。是理智不二尊也

三形事

口云。梵篋者本尊八臂中所持物也。本尊加持時印用梵篋印。故以梵篋爲本。梵者梵文智也。篋者理也。故定慧一體三形也

又樣

西院流種[梵字]三梵篋。或種[梵字]三五股也。深祕云。種[梵字]三率都婆（中有梵篋）是隨求菩薩。金剛界大日智之。故彼種子三形用之。印智拳印也。陀羅尼五佛總呪也。八箇眞言皆題一切如來云〻一切如來者五佛是也。見理趣釋。仍向金剛界曼荼羅修之也。聖賢傳種子[梵字]三形率都婆。印五股。以胎藏大日爲本尊。尊〻同胎藏坐云〻

道場觀事

祕藏記云。大隨求菩薩。深黃之色。幷有八臂。左上手蓮花上在金輪光焰。次手梵篋。次手寶幢。次手索。右上手五股跋折羅。次手鎊鉾。次寶劍。次手鉞斧鈎文今道場者依此文也。但鎊鉾次第戟鉾也。是同物歟。玉篇云。鎊（普郎切削也）廣韻云。鎊削云〻共鎊讀之也。戟ヒシナリ。高尾曼荼羅圖像彼手持三戟鉾。餘不違祕藏記也。又舊圖像八臂持物同之。頂上戴佛。高尾圖像戴佛。是觀音同體義歟。勸修寺法務祖聽抄云。惠什闍梨來語云。隨求八印。右四印者無能勝明王印者無能勝妃印也。而輪索二印曼荼羅諸本相違。而見慈覺禪林兩本。普集曼荼羅之處。彼二手不相違有興事也。普通本者祕藏義歟。抑書謬歟。同說云。經雖有八眞言不說印。後入唐錄云。隨求八印幷十大印一卷（五枚）件書絕無之。世間流布八印云。一五股。二鉞斧。三索。四劍（已上右當男）五輪。六三股又。七七寶。八梵夾（已上左當用妃）而高雄幷常曼荼羅。右又。左索。違左右幷八印

次第禪林寺云。右索。左又云〻常喜院云。八臂像。在胎界蓮花部。但右印四手。五股戟鉞斧劍。左四手者梵篋幢索。金剛智金泥曼タラ。幷禪林請來金剛界一會曼荼羅中亦有此菩薩。同八臂也。右方四手。五股鉞斧劍索也。左方四手。輪梵篋戟寶幢也。左右二手持物相違索戟歟云〻

口云。左右八臂持物攝三十七尊事見裏付。金剛界大日入大隨求菩薩三摩地故。三十七尊即顯八臂也

問。以梵篋爲大日。其意如何　答。[梵字]字言語梵文故也

問。以索爲八供四攝意如何　答。索四攝大悲義。是理也。八供四攝定門也。故攝索也云〻

印事

口云。先梵篋印者。和融兩部五智故。其中納理智法門。一切諸佛法藏以五智爲本。兩部五智和合表一大法界。謂法界智空顯一法界義。此法界宮中攝八萬法藏。大師次第云。逆轉小乘順轉大乘教云〻梵篋中納一切大小乘之教法義分明也

[梵字]（如來智心利益衆生心佛及衆生是三無差別）[梵字]

[梵字]（成就）此眞言不空經名一切如來隨心眞言。同儀軌名心中眞言。神呪經名心中心。文句異不空經軌眞言。句義出儀軌。但漢字也。梵字出經。此印言八印中第八印明也。功能殊勝。故以此印言爲本尊加持也

八印言事

第一印言隨求八印幷十大印云（林譯）隨求菩薩。八臂。所執。幖幟印相〇次應結隨求大護明王印。地空各相捻。二水交入月。二火面相合。二風於火背微屈狀鉤勢。如五智杵形。是名縛日羅 文

口云。縛日羅者。五股杵。金剛也。是此尊祕印。謂七眞言題皆一切如來云〻理趣釋云。一切如來者五佛是也。其五佛者。即盡虛空遍法界無盡無餘佛聚成此五身 文 一切如來祕密眞言尤依五智德可流演也。故先以五股印誦大陀羅尼。此呪五智總呪也。亦兩部不二呪也。不空儀軌陀羅尼漢注云。歸命本覺心法身。常住妙法心蓮臺。本來莊嚴三身德。三十七尊住心城。普門塵數諸三昧。遠離因果法然具。無邊德海本圓滿。還我頂禮心諸佛 文 依此句義者。此眞言理智法身眞言也。故不二也」

口云。不空三藏持言二頌文。先歸命本覺等 文 諸法無定相。爲識之所轉。若三密解起。以凡夫之身轉爲如來身。此文口傳也。無據所歟。三藏誦歸命本覺之文時。石等物如瑠璃微。三十七尊透見ヶリト云」

第二印言。又云。次止觀二羽十度反相鉤。各會面相合。如用斧形。是名跋羅戍 文

口云。[梵字]者。鉞斧梵言也。印相如次第」

[梵字]（毘盧遮那如來九會世界）[梵字]（四智如來）[梵字]（三十七尊）[梵字]（十六尊）[梵字]（三十七一切智）[梵字]（度衆生）[梵字]（賢劫）[梵字]（施衆生寶飲食）（施衆生智惠珍）[梵字]（施衆生良藥）[梵字]（安樂衆生）

經名一切佛心眞言。或本一切如來心云〻亦毘盧遮那如來心智之中智心 文

第三印言。又云次止觀八度內相入爲拳。以二火相拄。似如罥索形。是名跛奢印 文」

口云。[梵字]者索梵語也。印相如次第。經一切如來心眞言云〻一切佛心印云〻

[梵字]（三世諸佛）[梵字]（一切智印成就一切波羅蜜）[梵字]（六切諸法現前成就）

第四印言。又云。以金剛縛屈二火中節。以頭甕相拄。以二空並押。是名渴議印 文

口云。[梵字]者劍梵名也。但本文縛也。今次第合掌。此印相違歟。大慧刀印也。經名一切如來金剛被甲眞言。軌又名灌頂眞言」

[梵字]（一切如來集會）[梵字]（一切皆）[梵字]（流出智水）[梵字]（灌頂智水）[梵字]（一切如來金色臂釧）[梵字]（百六十隨煩所知）[梵字]（永斷一切生死苦）[梵字]（我入我入）[梵字]（如來同法界身等遍）

第五印言。又云。次以止觀二羽十度交初分合成輪叉形。名大威德輪。即是斫羯羅 文

口云。[梵字]者輪梵語也。但今次第此印相違也。言經名一切如來灌頂眞言。儀軌又別譯經名灌頂印眞言

[梵字]（諸佛集會）（出智水灌頂）（成就念誦）[梵字]（正覺成就等）（自他成就）（涅槃）[梵字]（斷衆生煩惱障）[梵字]（成就菩提）（斷衆生所知障）

第六印言。又云。次以正觀羽各空捻地甲。餘六頭相拄猶如三戟形。是底里戍羅 文」

口云。[梵字]者。三股叉梵語也。印相如次第。言經名一切如來結界眞言。儀軌同之。又別譯經名結界眞言也

[梵字]（成就壇纖纖）[梵字]（辟除鬼神）[梵字]（成火焰）[梵字]（殺害悉皆鬼神）[梵字]（一切）[梵字]（鬼皆悉微塵不成就生）[梵字]（成就）

第七印言。又云。以堅固縛二風頭相拄。反甕如寶形。二空度並押。是進多摩尼 文

口云。[梵字]者。寶梵語也。印相如次第。言經名一切如來心中心眞言。儀軌同之。別譯經名佛心眞言也

[梵字]（遍法界如來智）[梵字]（三界有佛皆衆生成就）[梵字]（成就）

第八印言。又云。次以止觀羽反覆面相合。想如持梵篋。摩訶尾儞也馱羅捉印相〇想同於本尊八臂幖幟相 文

口云。[梵字]者。大明總持梵語也。此印言前本尊加持印明也。言經名一切如來隨心眞言。軌又同之。別譯經名心中眞言也

此八印言振鈴次用之。不用本尊加持。第八印言一種用本尊加持也。故三度本尊加持與振鈴次八印言。已上四箇度用之也。或八印言振鈴次不用之。本尊加持第

三度時八印言共用之初二箇度本尊加持第八印言許用之也此時三箇度用之也八印言必振鈴次又第三度本尊加持一度可用之若遲口略眞言可替用印同之故次第出小野說略眞言也

問略眞言小野說云々出何經軌乎　答此眞言非經軌說五股杵金剛鉞斧索劍輪三股叉寶篋梵名加[梵字]也無別子細云々或抄云舉八印如七卷抄云々已上八印宗叡僧正於唐國口受之貞觀十九年三月二十三日於日本國傳受云々此記文從水尾得之若是法皇御記可尋之云々

口云此八印者本尊八臂持物表示也故結顯本尊八臂八陀羅尼初四出經上卷四種眞言說已云說此普遍光明淸熾盛如意寶印心無能勝大明王隨求大陀羅尼已文是無能勝明王也即男右四臂次四箇眞言出經下卷彼經云復有四陀羅尼是無能勝妃大心眞言文是妃左四臂也即是理智八呪也云々經上卷云若纔聞此陀羅尼者所有一切罪障皆悉消滅若能讀誦受持在心當知是人即是金剛堅固之身火不能燒刀不能害毒不能中大梵云何得知火不能燒於迦毘羅大城羅睺童子在母胎時其母釋種女耶輸陀羅被擲火坑於是羅睺羅在母胎中憶念此陀羅尼其火坑即變成淸冷蓮花池何以故此陀羅尼是一切如來加持力故大梵當知以此因緣火不能燒文毒等因緣在經依繁多略之又云大梵此大隨求陀羅尼依法書寫繫於臂上及在頸下當知是人一切如來之所加持當知是人等同一切如來藏身當知是人金剛堅固之身○當知是人能摧一切寃敵當知是人能燒一切罪障當知是人能淨地獄趣大梵云何得知曾有苾芻心懷淨信如來制戒有所違犯不與取現前僧物僧祇衆物四方僧物將入已用後遇重病受大苦惱時彼苾芻無救濟者作大叫聲則於其家有一波羅門優婆塞聞其叫聲即往詣彼病苾芻所起大悲愍爲書此隨求大明王陀羅尼繫於頸下苦惱皆息便即命終生無間獄其苾芻屍賓在塔中其陀羅尼帶於身上因其苾芻纔入地獄諸受罪者所有苦痛悉得停息咸皆安樂阿鼻獄所有猛火由此陀羅尼威德力故悉皆消滅是時焰魔卒見是事已甚大驚怪具以上事白焰魔王說伽陀曰

大王今當知　此事甚奇特
於大危險家　苦惱皆休息
衆生諸惡業　猛火聚消滅
鋸解自停止　利刀不能害
刀樹及劍林　屠割等諸苦
鑊湯餘地獄　苦惱悉皆除
焰魔是法王　以法治有罪
此因緣非小　爲我餘疑惑
時彼焰魔王　從無悲獄卒
聞如此事已　而作如是言
此事甚奇特　皆由業所感
汝往滿足城　當觀有何事
獄卒受敎已　於其夜分時
至滿足城南　見彼苾芻塔
乃見於屍上　帶此大明王
隨求陀羅尼　而放大光明
其光如火聚　天龍及藥叉
八部衆圍繞　恭敬而供養
時彼焰魔卒　號爲隨求塔

爾時焰魔卒還至王所具以上事白焰魔王其苾芻求此陀羅尼威力罪障消滅得生三十三天因號此天爲先身隨求天子文儀軌云昔摩竭陀國有一婆羅門名曰俱博婆羅門不見佛不聞法不行六波羅蜜不住四無量心日日殺生食猪羊熊鹿鵝鴨黿鼈等類各日日五十或一百或二百五十年命過即去人間到閻羅王宮即閻羅王白帝釋言此罪人賜何地獄罪輕重如何帝釋答曰是人罪不可量算數不可計盡造善金札無一善惡鐵札不可盡計速阿鼻地獄可追遣則獄率請事投入地獄爾時地獄忽然爲蓮花池彌滿八功德水其中在種々蓮花所謂青黃赤白紅紫而色勝諸蓮花每其花上坐各罪人無受諸苦則馬頭牛頭閻魔王言此獄甚奇異此罪人謬賜地獄變成淨土罪人不異佛未見聞如是事也爾時閻羅王往詣帝釋宮言此俱博不罪人神變如上說帝釋答曰一生之善無曾一塵許不所知我則

詣佛界白釋迦牟尼佛言。俱博之善如何。神變如是。爾時佛告帝釋言。俱博自生不作一善。唯可見人間之骸。帝釋則來見人間葬所。從俱博葬所西方去一里有卒都婆。其中在此根本眞言。朽窣都婆眞言墮落地上。其文字一隨風繫俱博骸上。爾時帝釋來歸奇異。八地獄移。每地獄如是。遂成不受苦。爾時俱博並諸罪人皆共具三十二相圓滿八十種好。一時蓮花臺藏世界成諸佛菩薩。上方世界之無垢勝佛是俱博也。滅罪之功能如是。何況自持。若至心持念人。何罪有少許。以是此眞言名隨求。即得成佛自在也 文 經下云。烏禪那城有王名梵施。彼有一人犯罪。王勅殺者。一人領彼罪人。將往山中令斷其命。殺者受教。彼罪人至於山窟。將刀欲殺。是其罪人先於右臂帶此隨求無能勝陀羅尼。心復憶念。由此大明威力。其刀光焰狀如火聚。片片段壞如微塵。爾時殺者見此事已怪未曾有。即以上事具白於王。其王聞已便生大怒。復勅殺者。將此罪人送藥叉窟。於彼窟中有衆多藥叉。令食此罪人。爲王勅已即預罪人送藥叉窟。纔送窟中時藥叉衆歡喜踊躍。奔走向前。欲食罪人。以彼罪人帶大隨求威力故。時藥叉見彼罪人身上有大光明熾盛日光曜。諸藥叉衆悉皆驚怖各作是念。此火欲來燒我。彼藥叉衆見是事已。其大驚怖送此罪人安窟門外。遊遶禮拜。爾時使者具以上事復白於上。其王聞已更倍瞋怒。又勅使者縛彼罪人擲深河中。奉教往擲。纔擲入河。河便枯竭猶如陸地。時彼罪人便住於岸。所被謎縛繩索片片斷絕。王聞此事極大驚怪。希怡微笑生大奇特。喚彼罪人問其所緣。汝何所解。罪人白言。大王我所解。我於身上唯帶大隨求無能勝大明王陀羅尼。王即讃言甚大奇特。此大明微妙能摧死罰。說伽陀曰

大明甚微妙　能摧於死罰
諸佛所加持　拔濟諸有情
能解脫苦痛　大明大威德
能脫非時死　大悲尊所說
能止大疾病　速證大菩提

爾時彼王歡喜踊躍。即取彼隨求供養禮拜。即以繒帛繫罪人首。與其灌頂稱爲城主（五天竺國法若授官榮皆以繒帛繫首灌頂然後授職之）如是大梵此大隨求無能勝大陀羅尼。若有帶者於一切處獲大供養。若難調伏怨心衆生咸起慈心皆順伏。是故常帶持此大陀羅尼 文 如是功能多之。依繁略之也

散念誦事

口云。用無能勝故。此尊教令輪身也。依用結界明王云々

作僧御加持事

口云。呪無之云々 若有御修法者。共可用隨心眞言也

召請事

大鉤召印明如常。或此尊蓮花部尊故。可用蓮花部心印言也

結界事

無能勝明王印明也。右手作拳。伸風指逆順各三轉。明各三遍。左拳安腰
唵呼嚕呼嚕銑茶利摩登擬娑縛賀

問。祕藏記云。無能勝釋迦忿怒。自性輪慈氏也 文 是羯磨部尊歟。而隨求菩薩胎藏中蓮花部尊也。相違如何　答。隨求經云。無能勝大明王大陀羅尼 文 隨求菩薩又現無能勝也。又云。隨求菩薩蓮花部尊故。以馬頭爲結界也。是常樣也

字輪觀事

五大如常。石山道場觀別字輪觀也

護摩事

口云。就息災修之。餘流多分息災也。或爲滅罪蛇毒等修之歟。理性院口傳云。息災增益敬愛三種修之。圓光院聖靈之御追善一周忌之內三箇日遍智院義範僧都被修此法云々 被修敬愛。著赤色淨衣云々 仁和寺等爲滅罪產生修之。今經等中分明也。可用之。息災滅罪文上引之。又經軌中有之。可見之也

部主段（無能勝）

自加持

印　內縛。竪二中指。頭指相拄。眞言
唵呼嚕呼嚕銑茶利摩登擬娑呵

召請

大鉤召印　眞言。如自加持。加召請句

四攝明

供物　同眞言。加息災句
撥遣　准召請
本尊段
白加持
印　梵篋印　眞言曰
唵跋羅跋羅三跋羅三跋羅印捺哩野
尾戎駄額吽吽嚕嚕左梨娑縛賀
召請
大鉤召印　本尊眞言。如自加持。加召
請句四攝明
供物　同眞言。加息災句
加持物　〔梵字〕　加句同上
撥遣　准召請
諸尊段　三十七尊
後供滅惡趣　三杓
或云。用六觀音。是蓮花部尊故也。其時
部主馬頭云云
延德三年十月七日於高雄神護寺地
藏院書寫之
永正六年正月十三日於金剛峯寺往
生院谷坊令書寫之

白寶口抄　地藏法上

本書事
大乘大集地藏十輪經十卷　玄奘譯。貞
元。圓覺。梵釋
地藏菩薩本願經二卷
香王菩薩陀羅尼呪經一卷　義淨譯。貞
元。圓覺。梵釋
祕錄云。地藏法如香王菩薩法　兼意云。觀音法云云
地藏問法身讚一卷　不空。大師
地藏眞言一紙　運
地藏菩薩儀軌一卷　輸婆迦羅譯
金剛頂地藏菩薩念誦法品一卷　不空
譯
此兩儀軌不知請來。眞僞可尋之
大日經　同疏
名字事
梵號　〔梵字〕聖〔梵字〕地〔梵字〕藏
或〔梵字〕云云
私云。胎藏界〔梵字〕胎〔梵字〕藏　今藏梵語
用〔梵字〕義不審也。但虛空藏眞言句義
揭婆耶藏義云云若依此等〔梵字〕藏義
歟。或〔梵字〕他里俱舍云云或尾薩縛引
鉢里布羅迦云云或乞叉鞞底婆云云
密號　出梵號義集操　悲願金剛　悲愍金剛　與
願金剛
口云。訓地藏有二點。一地藏云云是所持寶
珠形也〔梵字〕器界最初風輪種子用〔梵字〕字。
是風輪也。卽器界建立之大地盤。此上建
立水金等。是地藏意也。所持寶珠下有盤
形。是風大形表前義也。又云。此尊釋尊遣
法薩埵也。釋迦如來入涅槃之後彌勒下
生三會之曉。其中間佛前佛後之六道衆
生濟度利生方便慇懃付屬之給。地藏本
願經云。佛告地藏菩薩言。我無量劫來度
脫如是難度衆生。其未調伏者墮惡趣多
受大苦。慇懃付屬。汝令娑婆至彌勒出世
悉解脫永離諸苦文又云。現在未來人天
衆。我今慇懃付屬。汝以大神通方便力。勿
令隨在諸惡趣文本師付屬既不謬。今世
後世能引導獨勝他。如來付屬偏在此尊。
卽承付屬故成釋尊一體。繼其位故也。釋
尊三形既鉢也。繼彼三形鉢上置寶珠也。
法花經云。今此三界皆是我有。其中衆生
悉是吾子。而今此處多諸患難。唯我一人
能謂救護文最下方風輪卽半月之故今
鉢也。風輪上建立水金故。三界衆生皆攝
在此鉢中。故云皆是我有其中衆生悉是
吾子。雖然衆生業障厚有三毒患難。是周
遍六道每日晨朝入諸地獄。令離苦至無
佛世界。無暇利益給。故云唯我一人能謂
救護也。此義能能可思之云云
一地藏訓之。大地藏收衆寶如生萬物。此
菩薩以福智二嚴施衆生。如是故云地藏。
是則寶珠德也云云疏五云。於北方盡地
藏菩薩○此聖者主持寶王心地中性起

功德無邊寶藏。故其幖幟以一切珍奇雜寶綺錯莊嚴也文義釋云。住金剛不壞行境界三昧者。猶如金地輪。以極堅固不可壞故能持萬物。使不傾動文如大地出種〻珍物。伏藏無有窮盡。含藏一切種子。今三昧亦如是。能持法界衆生善根種子。經無量億劫終不敗忘。出生寶功德無有窮盡文持衆生善根種子。衆生第八識菩提心大地含藏萬行萬善。無盡莊嚴藏也。此菩薩爲濁世導師。而觀知一切衆生莊嚴恒沙已有。令彼開發。故云地藏。是大悲胎藏已體也。地藏者胎大日入大悲寶幢三昧。故胎藏義也。地藏院九尊習八葉九尊。是最祕事也。十輪經疏云。地者初也。藏者終也。性德之大地中結緣之春。下一毛端之善根種。熟脫之秋阿羅耶藏中苅納爲終取意此釋因行證入究竟五點具足義也。故五大五行五季等皆無闕減。攝地藏二字。是胎藏大日五點具足全體也。或云。地藏者胎藏大日一體義。謂地者胎義也。大地含藏萬法無闕。一切草木等從大地出生。胎大日種子[梵字]字也。[梵字]字亦眞如大地體。故地藏菩薩持寶珠。是即萬法出生之義也。又地者[梵字]字本源。謂衆生法性無漏心地也。故云萬法一心作也。或云一念心即如來藏理。心即藏也。心即[梵字]字也。[梵字]字出生[梵字]字。能所不二也云〻

口云。地藏菩薩南方寶生如來四親近寶光幢笑之中幢菩薩也。寶菩薩虛空藏也。故虛空藏與地藏寶生佛福智二嚴也。虛空藏智故至虛空。地藏理故至地。是福也。即虛空功能依地顯之。地功能亦依虛空顯之。是陰陽和合出生萬物。天地感應道交之意也。故虛空藏生大地含藏萬物能長養之。地藏以大地爲藏。降蒼天雨露能持之。兩尊是則胎金兩部之大日也。深義可問之云〻

異名事

或處云。濁惡世中有一菩薩。名曰尾薩囀鉢哩普羅。此云地藏。常現威光自在藥叉之身。恒說三乘。隨其所應安置三乘不退轉地。此大菩薩安住首楞伽三昧。悟入一切如來妙境界。能現不可思議一切惡魔發起無盡殊勝功德。今是地藏菩薩與最勝王經鳴嚕只嚕菩薩一體分身。鳴嚕只嚕此云妙幢。地藏以三訶字表三惡趣利益。正了知王以五訶示五道利益。妙幢現金鼓光。滅三途罪苦。妙幢眞言曰

唵蘇計都吠薩嚩幡野若賀枳孃合二曩吽

弘法大師最勝王經釋云。妙幢者地藏異名文或云。雖本地匝測上炬佛。是南方寶相佛也。此佛變成妙幢。有此義故中妙幢菩薩。下正了知王云〻

變焰魔王事

十輪經云。作焔魔王身。或作獄卒身。或作地獄諸有情身。爲苦衆生如應說法文大集經云。地藏菩薩爲閻魔王也。使者是五官神也。是閻魔王所領神爲人也。引其神識者。引病人第六意識也。爲神識引導斯識。令現如夢境。故言引其神識文藥師經疏云。閻魔使者。是四天王所領眷屬故文

口傳云。閻魔王本身有二種。一地藏。二愛染王也。地藏問法身讃云。或有八臂者。三目熾盛身則爲金剛手。自爲作業者。示現種〻果。教誡如教理。變爲平等王文三目熾盛金剛手者。愛染王也。厚雙紙云。平等羅惹愛菩薩變成閻王。右手持檀荼印。左手持人王身。色赤肉色。坐水牛。此王殊除死難云〻

現種〻身事

十輪經云。爲欲成就諸有情故。於十方界或時現大梵王身。爲諸有情如應說法。或現大日在天身。或作欲界他化自在天身。或作佛身。或作菩薩身。或作獨覺身。或作聲聞身。或作轉輪王身。或作阿素洛身。或作餓鬼九鬼種身或作龍身五龍種身或作種〻禽獸之身○如是等無量無數異類之身。爲諸有情如應說法。隨其所應安置三乘不轉位文地藏陀羅尼經云。刹那間現不可說身。念〻教化塵數衆生文

種子事

口云。𑖮字者大日經疏云。𑖮字因位義歟喜義云〻義釋云。𑖮喜義云〻今𑖮字因業不可得字也。謂一切善法因緣所生字故。衆善因萬德果悉從此因業成就。依之情非情種子因業皆此𑖮字體也。故十界依正悉無非地藏。是菩提心爲因義也

問。𑖀字第一命遍於情非情故。十界依正皆𑖀字不生體也。今以𑖮字因業爲諸法體義。如何　答。𑖮字有𑖀聲。祕藏記云。阿字在𑖮音中。𑖀字一切諸法本不生義。訶字一切諸法因緣所生義。又淨菩提心也文又云。𑖮𑖮𑖮三字三乘行也。疏云。𑖮行義文又第十云。此菩薩從菩姓而生故名菩子。從佛而生故亦名佛子。能說種々三乘行門利益衆生文又云。三字斷三毒離三三途。證三身三部義也。疏一云。訶是害義除義文卽𑖮字有摧破斷除德故也。則𑖮字風輪種子也。風有散物之用。可摧破三途業因義也

私云。風有能成能破二義。故訶害義除義云々能斷三毒。是能破義也。說三乘法能證三部。是能成義也。此尊每日晨朝入諸禪定。於六道衆生拔苦與樂。皆是𑖮字功能也云々

口云。以𑖂字爲種子。轉字輪品說彼品義釋云。若置字作伊字也文胎藏地藏院用此𑖂字也。是根本不可得字故。因業義同等故也。梵集云。種子[梵字]。或云種子𑖮𑖀[梵字]三。如意寶。又日輪。又錫杖。又幢幡云々

三形事

口云。寶幢者蓮花上幢。幢上蓮花。蓮花上三瓣寶珠。右火炎。但幢以蓮花爲座立之也。疏十六云。北方地藏菩薩印。於大因陀羅輪也。金剛輪中作寶。所謂在中先置座也。莊嚴地々上畫蓮。具種々色。花上作幢。幢頸安寶。不畫形。但畫幢也。若作此印者極上色者。此是形相也。此說名最上形。是歎也。於諸印中最爲勝上殊妙文此文大旨同之

高雄曼荼羅云

胎圖云。蓮花上有幢幡。赤蓮花云々祕藏記云。蓮花上有幢幡云々

口云。依此等文金剛幢懸幡也。法花經寶幢懸勝幡云々寶幢是菩提心義也。幡隨順義也。如世軍中有幢旗。是衆中首軍表示也。麾大衆能伏敵國。此菩薩發決定誓願普度六趣衆生。此心猶如幢旗。是一切萬行導首也。種子卽萬行根本。菩提心爲因義也。萬行依菩提心成就。是最初發心體。東方阿閦佛位也。上如意寶珠萬法能生體。卽放光明雨世出世寶財。滿足一切衆生求願。是南方寶生佛位也。蓮花轉一切衆生雜染意識。成清淨無垢染。是西方彌陀佛位也。幡解脫表示。能鬪勝菩薩之敵。登常住涅槃之覺位。是北方釋尊利益成就義也。此四方四佛總德大日如來位。卽地藏菩薩三昧耶身也

問。幢與旗同物歟。如何　答。大日經印名地藏旗印。眞言號地藏旗眞言。故幢旗同一歟。但眞言藏品釋云。梵云。馱嚩合二若。此翻爲幢。梵云計都。此翻爲旗。其相稍異幢。但以種々雜綵幖幟莊嚴。計都相亦大同。而更加流旗。密號如兵家。畫作龜龍鳥獸等種類形。以爲三軍節度。有處亦翻爲幢。故令言之文或云。幢幡上有寶珠。故名寶幢。是則淨菩提心體。萬行依之成就。寶珠無垢位八九住心是也。置高幢上雨衆寶。自他受用第十祕密莊嚴住心。餘教不共三密修行位也。餘尊幢菩薩諸教超過三密教位也。密教總體只在此尊。菩提心寶幢如實知自心之時。除遣無始間隔開顯恒沙己有。是高幢上寶珠雨萬寶云之也

寶鏡抄云。金剛幢者是地藏全體也。謂幢者寶部中西方幢菩薩也。幢是如意寶幢也。此卽萬法能生體也。地藏亦萬法能生體故以幢爲三形也。又一切草木莖皆幢也。最祕々々也

問。大日如來四德中南方是如意寶部也。地藏如意寶義。南方中南方何南方中西方耶　答。南方中南方自證中自證也。幢是大悲方便始發功德也。化他初西方也。故內證中化他初南方中西方也。同西方證菩提方。於西方之西方用因菩薩。因菩薩者地藏也。西方[梵字]字所成上。𑖮[梵字]𑖂[梵字]四字中於大悲方便有自在德。以𑖂字用西方之西方也

問。西方因菩薩者彌勒。是轉法輪菩薩也。何云地藏耶　答。於地藏有無所不至功

德。於南方云幢菩薩。於西方云因菩薩。因菩薩彌勒也。爲當來導師因也。此云彌勒。地藏如意寶珠體也。說法利生時云轉法輪菩薩。錫杖功德是也

問。地藏如意寶珠以何爲體乎　答。一切衆生本有體也。一切衆生含容萬行萬善。一念心出生無量功德法門。未發心衆生持左手。右手持說法利生錫杖。衆生聞錫杖聲初發菩提心。此名開心無盡莊嚴出生福智二嚴如意寶珠也。謂荒石未發心衆生。東方寶菩薩也。南方光菩薩也。此寶珠置在高幢ミミ菩薩。西方也。得財心身安樂。咲菩薩。北方也

問。幢菩薩爲地藏事。其義何　答。幢菩薩印。左拳上右。拳。左拳上右臂立也。左拳地理胎如意寶珠也。右拳天智金錫杖也。時地藏尊體是不二也。又云。左拳五凡五佛五大也。右拳五聖五智識大也。六大無礙之義是也。卽三轉也

問。幢或云幡。或云幢。若爾幢與幡其義何

答。幡是隨緣大悲之義。說法利生體也。然幢幡義。西方幢也。猶不及我等衆生。幡北方之幡也。此事業羯磨幡大悲方便化用任心自在也。此瑜祇經序品南方四菩薩中西北也。又云。左拳胎寶珠。右拳金寶珠也。故重理智寶珠也。以南方內證事轉。北方云拳菩薩。拳菩薩功能云重如月殿也。故此幢菩薩印云重如月殿也。此卽於內心中觀日月輪之義也。瑜祇經說幢菩薩云。金剛幢大軍生字雨諸寶。結彼本業印能召一切寶文大軍者招菩提心大悲幢。打入無明難斷之軍中義也。生字者[梵字]字。字體如ミ不可得[梵字]字故也。序品笑菩薩說金剛幢同經內作業品說咲菩薩云金剛咲菩薩。喜字生重聲。結彼本業印能召一切愛文喜字者[梵字]字也。愛義云ミ又云。幢幡共幡ミ風靡隨緣大悲義也。幢外用上方便究竟也。又云。寶理幡智幢事也點已上仁濟傳云。種子[梵字]。三形鉢也云ミ鉢風輪形。[梵字]字彼風輪種也。釋尊同體義也。或以錫杖爲三形。是大悲拔苦義也。大悲又胎藏界意也。寶珠大慈與樂義。是金剛界也

道場觀事

疏五云。次於北方畫地藏菩薩。於種ミ間飾雜寶莊嚴地上。以金銀頗胝水精四寶爲蓮花座。亦令窮極巧麗。其菩薩在花座上。光焰周遍其身。如在胎藏。故云處於焰胎也。此聖者主持寶王心地中性起功德無邊寶藏。故其幖幟以一切珍奇雜寶綺錯莊嚴也。其餘眷屬菩薩義亦同之。當於地藏之右置寶處菩薩。地藏左置寶掌菩薩。次於寶處之右置持地菩薩。寶掌之左置寶印手菩薩。持地之右又置堅固意菩薩。如是上首諸尊。又各ミ於其左右畫諸眷屬。以自圍遶也文義釋云。次於北方畫地藏菩薩。於種ミ間飾雜寶莊嚴地上。以金銀頗胝水精四寶爲蓮花座。亦令窮極巧麗。其菩薩於花上光焰周遍其身。如在胎藏中。故云處於焰胎也。此聖者主持寶王心地中性起功德無邊寶藏。故其幖幟以一切珍奇雜寶綺飾莊嚴也。其餘眷屬菩薩義亦同之。當於地藏之右置寶處菩薩。地藏之左置寶掌菩薩。次於寶處右置堅固意菩薩。如是上首諸尊。又各ミ於其上畫諸眷屬。以自圍遶也文疏十三云。北方作地藏菩薩。色如鉢孕瞿花。西方出此花。如此間粟穀之色。花房亦如穀穗甚香也。此菩薩手執蓮花。以諸瓔珞莊嚴其身。若但作印者。但置蓮花也。若置字者作伊字也全文同義之釋文祕藏記云。白肉色。左手持蓮花。上有幢幡。右手持寶珠文胎圖云。白肉色。右手持月形或持寶珠左手持蓮花。上有幢幡。赤蓮花文諸說不同記云。圖在第二重。北方中央右手仰掌持月輪文或圖天台上說也云。蓮上黑珠。左手作拳當腰側執蓮。立幢幡。上寶著幡向左云ミ

私云。已上文胎界地藏院尊也

不空羂索經第九云。地藏菩薩。右手執蓮花。臺上寶印。右手揚掌。半跏趺坐文八大菩薩曼荼羅經云。地藏菩薩。頭冠瓔珞。面貌熈怡寂靜。愍念一切有情。左手安臍下拓鉢。右手覆掌向下。大指捻頭指。作安慰一切有情相文十輪經一云。兩手掌中持如意寶珠○雨種ミ寶○放諸光明故。一ミ有情皆見十方世界云ミ

私云。經意二手可持一寶珠歟。此等文

如常菩薩形。兩手持物悉有異。今道場
觀不依此等文歟
不空儀軌云。若復有人欲供養者。當畫地
藏菩薩像。內祕菩薩行。外現比丘相。左手
持寶珠。右執錫杖。安住千葉青蓮花。東北
方畫觀自在菩薩。東南方畫勢至菩薩。西
南方畫金剛手菩薩。西北方畫文殊童子。
四大菩薩各卒眷屬。本師無量壽佛最後
慈悲身體。圍繞文無畏儀軌云。次說畫像
法。作聲聞形像。著袈裟。端覆左肩。左手持
未敷花。盈花形。右手施無畏。令坐蓮花。後
作居坐大士像。頂著天冠。著袈裟。左手持
蓮花莖。右手如先。令安座九品蓮臺文
私云。今道場觀者。依不空軌說。但右手
錫杖也。依無畏軌用施無畏印歟。如七
集說。一聲聞形。右與願勢。左持寶珠。後
五色雲。令坐草座云々。與願左手寶珠
施衆生義歟
口云。樓閣者可觀五峯八柱塔婆也
問。今樓閣須彌山頂觀之歟。亦可觀迦羅
陀山頂歟。如何　答。只壇上可觀之也。必
所居不限迦羅陀山。地藏經云。登一切智
山之頂。住隨頂諸佛之國文
問。迦羅陀山者何處乎　答。十輪經云。一
時佛在迦羅提山文或鈔云。摩竭陀國正
中城名伽耶。從此城南方十五里計有山。
名伽羅提耶山。高九百四十丈。廣七百三
十丈。以七寶爲體。彼山廣度一切衆生云々
或云。從南天竺國東北方百餘里在山。名
曰佛陀波難羅山。從此山東方去六十餘
里。摩訶陀國也。中在大城名伽耶城。南方
十五里許在山。名曰結栗陀羅知乇。又名
佉羅提耶山。高九百三十丈。廣七百二十
丈。似七金山云々次第云。八葉大蓮花臺
云々
問。不空軌云。住千葉青蓮花文今道場觀
大旨依此文歟。何云八葉蓮耶　答。以此
尊習胎藏大日。故用八葉大蓮花臺也
聲聞形事
口云。俗形因位也。是寶冠尊在家義故因
位也。出家形出世因位也。聲聞深厭三界
極苦。偏欣自證無爲果。諸佛教化雖萬差。
爲衆生出離生死也。仍二乘諸佛出世利
益正機也。三乘根性感佛出世故。今此菩
薩發大悲深重心。超諸菩薩聖衆。受取釋
迦付屬。利益二佛中間無緣無怙衆生。不
糺業定不不簡苦輕重。代受重苦。大悲徹
骨髓。晝夜偏勵衆生出離作業。故現二乘
形。法花說二乘成佛。爲超八教。正衆生出
離在二乘故。能々可思也。或云。出家形內
祕菩薩行。外現是聲聞。大悲深重故僧形
居因位。以僧和合義故不二大日習也。故
地藏院九尊胎八葉九尊也。地藏寶冠居
中胎此心也。又云。僧形實內祕菩薩行者。
胎藏五位內證髮毛。以前第四羯磨身最
初形貌也。外現是聲聞者。出外現比丘形。
故廣大說出家功德。故成內證不二形也。
今尊內證外用共比丘形也。種子既[illegible]字。
因業體也。一切草本等最初禿。皆比丘形。
即此尊體也
左右手事
口云。左手寶珠。此尊南方寶生佛四親近
中金剛幢菩薩也。寶部故持寶珠。凡南方
尊第七識位也。此識我痴我見我愛我慢
四煩惱一分不改之。三瓣事點寶珠開示
之也。故菩薩即菩提尊也。又胎藏地藏院
之尊寶幢持之如三形。今此道場觀尊者。
左手掌持寶珠也。寶珠福施無畏印智。是
表福智二嚴也。或右手持錫杖尊有之。錫
杖說法利益義。寶珠大悲利益義。是亦福
智二嚴也

白寶口抄　地藏法下

根本印事

大日經四第九印品 如前以定慧手爲拳。令二火輪開數。是地藏旗印文疏十三云。次地藏菩薩旗印。先作指向內相叉拳。申二火指豎之。令指頭一寸許不相到卽是也二空並豎如常 計覩是旗也。此印如旗也文

口云。廣大儀軌云。觀訶字光輪。轉成地藏尊。定慧內爲拳。舒散火輪幢文是如經

青龍軌云。祕密內爲縛。火輪豎散。開二空持風側文此文如疏。二空並豎也。大師御傳印。定慧內爲拳。舒散火輪幢云々今次第此意也。此本尊根本印言。胎藏界地藏院印言也。彼院主故以此印言爲根本也。凡舒散二火是表黑白二幢也。地獄中有二人頭幢。一出白蓮花。是表衆生善。卽善增時現白幢也。一吐火焰出黑繩縛惡業衆生。卽惡增時現黑幢。彼衆生增善惡者依沒後追善也。樞要上云論第二鈔。慈恩大師作卽爲亡人七齋追福何有他作。所得自身受勝果等。又異趣身如何受果有解。前趣有善惡相。今受罪者能發善心。又經云。地獄等上有黑白幢表善惡相。令彼罪人發善心故。若爾鬼畜人天無白黑幢。應不受果有解。但是他後俗語。何必得果文此黑白幢焰魔王宮檀拏幢也。能裁斷善惡。彼焰魔本身地藏尊持寶幢。同一體義也。定慧幢佛界生界。生死涅槃和合三昧耶印也。又云。內縛十法界不二月輪。是一心義也。二大開立兩部大幢卽自一心開顯理智兩部義也。兩幢上觀寶珠。是兩部大日入寶部三摩地。兩部化儀也。謂此尊金剛界南方幢菩薩。又胎藏界一院主也。此理智寶珠卽日性月性也。日性摩尼是火珠。月性摩尼卽水珠也。或云。圓尋筆地藏。左右手持日月云々是兩幢上日月輪卽寶珠同體義也。今一印表示顯此兩部化儀也。一大法界分兩部。密嚴國土金界 花藏世界胎界 一切聖衆羅列其中。此薩埵非顯於其中勝絕。故諸聖衆中稱悲願金剛。其本誓勇猛立大精進幢。受一化付屬表以寶珠形。彼如意寶珠萬法能生故也

問。彼寶幢號大精進幢。其意如何　答。如意寶珠有大精進德。本說處々多之。道理又分明也。此兩珠雖深義且顯精進義。可略祕密趣。勇心於善品。淨身於佛法。是精進義也。卽水火用如此〻劣猛勢。淨水物功用。相似彼精進敎理故也。疏內縛二火頭開立一寸計。二空指並豎押進度也。廣澤等流大旨用此印。謂二火南方平等性智也。卽以理智寶幢平等利益衆生義也。直立寶幢義。上有寶珠故是名寶幢。以二空押精進度。是薩埵悲願大精進。每日晨朝入禪定表悲智利物也。定中所觀同發悲智於苦器。禪智同並表其義也云々或云。二大並立押頭指者。先內縛不二自證法界宮。二中兩部吉祥幢。二大法界宮戶。七法源底品此印也云々

眞言事

大日經四云第九印品 彼眞言曰

南麼三曼多勃馱喃一訶訶訶微娑摩二合曳二平莎訶

私云。彼眞言者前說印文云是地藏旗印文地藏旗印故。此眞言名地藏旗眞言義歟

疏十三云。次地藏菩薩旗印○計覩是旗也。此印如旗也。眞言訶訶訶離三因如上也 吠薩末羅希有也。一切有情當有我想煩惱殺念 我想卽除此爲希有也亦是希奇義也之 青龍軌云。地藏菩薩眞言曰 尾薩縛鉢哩 布羅迦ト云フ 曩莫三曼多沒馱引喃引訶訶訶三因。謂是 乘之同也三 尾娑摩曳希有也。一切有情常有我想種々煩惱殺 若念眞言我想卽除爲希有亦甚々希有也

口云。𑖮𑖮𑖮者初𑖮者本尊本淨菩提心也。次𑖮者行者本淨菩提心。第三𑖮者行者與本尊菩提心顯不二之義也

又印 胎藏觀音院地藏印

大日經四第九印品云。同前印。申二水輪風輪。餘如拳。是地藏菩薩印文同疏十三云。地藏菩薩印。作內相叉合掌作拳。申地水指令頭相合如拳又也 二空指直並豎之文

口云。此印又如根本印。二地二水合立。理智兩幢兩部化義也。二地𑖀胎藏義。二水𑖪𑖽金界也。卽地水兩輪諸法能生體萬法根源也。以二空相並置精進度。此悲願大精進義也。凡印功能以根本印可思之

眞言事

大日經四（密印品）云。彼眞言曰
南摩三曼多勃馱喃一訶訶訶二蘇（上）怛
琴三莎訶
同疏十三云。眞言訶訶訶（離三因也。謂聲聞縁覺菩薩之因也）蘇哆奴（妙身也。由身極淨故）（凡此中諸眞言皆自說本尊之德行。此總持地藏菩薩之德也）（名妙身。即法身也）同十云。地藏菩薩眞言時。此菩薩
入不可壞金剛行三昧。金剛者即是菩提
之心。此菩提心即是不可壞。依此進行是
金剛行也。訶訶訶（上訶字眞言體也。訶是行義。亦是笑義。喜義。入眞字門即離喜。喜者即生滅法所以有三者即三乘行也。此菩薩以種ゝ法門利益三衆生義也）蘇多奴（蘇是善也。多奴是子義。所謂善子也。亦是經安義也）猶善能行此利益有
情之行。眞是佛子。從善性而生故名善子。
從佛而生故名佛子也。此菩薩即能說種
ゝ三乘行門利益衆生。如十輪廣說（文）義
釋云。經云。時地藏菩薩〇三昧者。猶如金
剛地輪。以極堅固不可壞故。能住持萬物
使不傾動。又如大地出生種ゝ珍寶伏藏
無有窮盡。含藏一切種子令不朽敗。漸次
茲榮。今此三昧亦如是。能持法界衆生善
根種子。經無量億劫終不敗忘。出生寶性
功德無有窮盡。眞言訶訶訶。謂三因也。謂
聲聞縁覺菩薩因也。此中諸眞言皆自說
本尊之德行。此總持地藏菩薩之德也。蘇
多奴謂妙身也。由身極淨故名妙身。妙身
法身也。又如金剛以是地之寶性。是故不
可破傷。今此堅固菩提心亦是第一實際。
乃至常在無間地獄。爲一切衆生備受衆
苦。不亦爲煩惱所傷故以爲喩也。初云。賀
字是因義。如世間種子雖有上中下性。無
不因地而生上一切衆生萬善種子。雖有
三乘種ゝ差別。無不因此金剛地生。故三
博言之印是三乘種ゝ因義也。復次如世
間種子。雖復從縁增長有種ゝ類形。至論
地界無生無滅。今此三乘種子亦復如是。
以所生法不可得故。當知因即非因至論
實體但一金剛界耳。次云蘇多努者是善
子義。以此堅固菩提心荷負世間不可傾
動。是能紹如來大悲家業。故以爲名。復次
種ゝ眞正故名爲善子。觀一切衆生一毫
之善皆從寶王如來種性生。此是地藏菩
薩最眞語。正以賀字爲此眞言體也（文）青
龍軌云。地藏圓滿合二空風輪側。如是應
器成地藏菩薩眞言曰。曩莫三曼多沒馱
南引訶訶訶（三因也。謂聲聞縁覺菩薩之因。凡諸眞言自說本尊之德。此總持地藏菩薩之德也）素怛努（名妙色身。即法身也）娑縛（二合）賀（引）
圓滿合印者鉢印也。次第裏付觀音院中
地藏菩薩印有二說。疏與胎軌異說也。
對授記引用之事。彼對受記云。海大德說。
是第三院九菩薩中第五菩薩也。內縛地
水空密並合竪也（此印與經不同）意大德說。同權
僧正大和上說。惠和上說同海說也。珍和
上用鉢印。二空持二地下節別記云。內縛
二空二水地並竪。理界記云。地水火三指
頭相合窪之。以二風押火甲。以二空加風
側如鉢（文）如是兩印用之也。凡鉢印釋迦
鉢印也。地藏菩薩釋迦付屬弟子故用之。
鉢印者從中臺九尊十三大院五百餘尊
諸聖衆。備福智二嚴德。悉地圓滿印也。即
八指地藏院八菩薩。右大指地藏菩薩。是
地藏院九尊也。又八葉九尊也。左大指行
者也云ゝ。或二大指並之入鉢中也。八指
八菩薩。二大指不二大日地藏尊也。是地
藏院九尊表此一印。約本地八葉九尊。約
外迹地藏院九尊也。以此印用觀音院中
地藏印。故觀音蓮花部也。八指即八葉。是
常住妙法蓮花胎藏也。二大入內。此尊本
有自性薩埵住蓮花胎藏義也。一切衆生
自然成道義顯然也。或云。鉢印眞言曰。歸
命[梵字]云ゝ。右以祕印
言釋迦地藏和合。釋迦金剛手地藏大日
祕中也。穴賢穴賢。不可他見者云ゝ
或云。口傳加[梵字]印習様。左大指除之。自餘
九指地藏院九尊也。右大指地藏。左大指
行者也。又九指胎八葉九尊。左大指地藏
也。此本地八葉上垂迹八葉也。八指四智
四行也。右大指末觀[梵字]字。本觀[梵字]。左大指
末觀[梵字]。本想[梵字]。此尊最極祕事也。穴賢穴
賢
問。現圖曼荼羅觀音院二十一尊中不圖
地藏菩薩歟。如何　答。經軌中說之。雖然
現圖此尊不見歟
問。蓮花部入地藏。其意如何　答。地藏菩
薩南方四親近時幢菩薩。西方四親近時
因菩薩也（或彌勒也）是蓮花部之條勿論也。但
胎藏界雜亂。住不限地藏。何尊如是。山王
院大師在唐記云。凡胎藏者此法界理體。
所以諸尊無有次第。亦無定。混亂置一處

也。得大地藏在觀音部。其義如此。又或有印無眞言。或有眞言無印。或上無名印相。如是等類皆互相緖應得意耳 已上

又印事

口云。三印羯言金剛界用之常事也。地藏與幢菩薩同體故。用金剛界幢菩薩印言也。外縛此菩薩三形蓮花也。二風寶形寶珠義。二小二水各開立四攝金剛幢也。瑜祇經南方四菩薩用[梵字][梵字][梵字][梵字]是四攝鉤召義也。故此四幢上置寶珠意也。略出經云。山金剛幢契故能施滿一切願 文 是以一切四攝金剛幢滿一切願也。又云四幢者。南方四親近之寶光幢笑住金剛寶幢。故云一切如來幢也。又云。以此幢印供三部諸尊也。二小 佛部 二水 蓮花部 二風 金剛部 二大 兩部大日 三部尊即菩提心寶供養體也。是生佛一時成供養義也

[梵字][梵字] 金剛 [梵字][梵字] 幢 [梵字] 瑜伽生養 云 金剛頂地藏念誦法云 不空軌 爾時地藏菩薩說心呪曰。曩莫三曼多沒馱南訶訶訶素怛弩娑縛 合二 訶 引 次說印相。外縛二風如寶形。二空並之立。地水四指散立。纔說此呪已。十方一切佛菩薩皆悉歡喜。當作證明。于時地藏菩薩白世尊。若有一切衆生誦持此心呪。隨三途我誓不得大日普賢位。是神呪一切如來智慧。無量菩薩慈悲心。若有人結誦。一切所作皆得成就 文 又云。若念得大富德滿七萬遍。若念惡人呪咀還著本人滿三萬遍。若念滅罪生善往生極樂

滿三萬遍 文 又云。若有人每日誦此心呪三百五遍。其人臨命終時見地藏菩薩往生安樂國。復每日平旦乎日沒三時洗浴。別著一具淨衣。即誦此呪一千遍。現生具足七寶 文 又云。若纔誦是心呪者能滅無量罪。何況日日誦持者福德不可思議。於末世佛法滅時一切速成就 文

私云。今儀軌眞言觀音院中地藏呪也。印三昧會菩薩印也。故印言胎金兩部不二義歟。眞言功能誠甚深也

印言異說事 無畏

地藏菩薩儀軌云。爾時地藏菩薩勝虛空讚嘆歸命世尊。有空中示現無量神通。以神口說呪曰。唵闍摩他闍摩儞俱苾俱苾三曼多娑縛訶

次說心呪曰。唵炎曼他嗜娑嚩賀

次說心中心呪曰。唵呧嚫 合二

次說身呪曰。二羽三補吒。戒方內掌來去。呪曰。唵炎摩智利娑嚩訶

私云。此大呪常喜院口傳用八葉印也。

或用根本印。師師異義多多也。此軌中

護摩相應物事委細說之。可檢見也

集經六云。地藏菩薩法身印。仰兩手。二頭指二無指各相鉤。右押左。二大指各出在掌中。以二中指各捎掘二大指甲上。二小指又各屈在掌中。大指來去。呪曰

唵一波羅 合二 末 合平 駄儞 二 莎訶 三

是法印呪。若有人每以白月十四日黑月十四日。香湯洗浴。立地端身並兩脚已而作此印。誦呪護身。滅罪撥病大好有驗 文 經文甚深也。可信用之也。大佛頂軌云。喚地藏菩薩印呪曰。唵嚩嚩嚩呵呵呵莎訶。以右手中指以下屈在掌中。二指直竪。左手五指急拳。兩腕相向云〻

若人每日作此印供養。滅千劫之罪 文 鉢法生生世世四重五逆所犯懺悔。盡印。虛心合掌。以禪智入掌中。眞言

唵薩底曳那三摩耶吽吽吽

智拳印

[梵字] 智拳印是幢也。幢上有三瓣寶珠。右火風空三指是也。[梵字]字亦寶珠也。疏并祕藏記等分明也。是即不二大日至極祕密印言也。可祕可祕

又外五股印

[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

或用閻摩王印。合掌。地風屈入掌。合甲伸二空。超從二風屈上。押二火中節也。是地藏閻魔王一體故也

大日寶生不二地藏印

智拳印

[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

大日地藏不二如意珠印

金剛合掌。[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]

私云。如是祕印明多多也。若隨行者意樂。本尊加持處可加用之歟

讃事

別讃云

嚩日羅 合二 計都蘇婆怛嚩 合二 羅他 合二 嚩

日羅(合二)特嚩(合二)惹蘇觀灑迦(合二)嚩怛那(合二)計都(合二)摩訶嚩(合二)日羅(合二)嚩日羅野瑟㗚
蘇觀帝

召請事

大鉤召印言也

結界事

不動印言。如常

或軍荼利也。根本印。兩手各以大押小甲。餘三指離立如三股。交腕順逆各三轉。明各一遍。大小二呪中隨意用之。小呪曰

今此地藏菩薩幢菩薩同體故寶部尊也。故散念誦寶生寶菩薩軍荼利等用之。或馬頭明王印言也。胎藏界蓮花部尊也。其上不空軌云。本師無量壽佛文又云。其人臨命終時見地藏菩薩。往生安樂國文無畏軌云。令安座九品蓮臺文依此等意。若付蓮花部。散念誦阿彌陀法菩薩馬頭等用之也。但今次第付金界依寶部也。用軍荼利尤相應

字輪觀事

五大如常。或眞言用之

諸如諸眞言 諸總諸對敵
出生諸佛性
諸天諸妙香 諸因諸緣業
諸成諸成举 諸貸諸悅預

護摩事

不空軌云。若欲供養者安置菩薩像。向面西持誦。燒香散時花供養慈悲尊及無量壽佛。現世得福利。後生生極樂。持念心呪者受人供。無量罪誦持神呪者具足輪王寶。常見地藏者不受定業報。常聞持藏者不染百萬病。然誦根本印速得無上道。一切佛菩薩常當來守護隨意常奉事。誦持神呪者摧伏諸魔軍。供養地藏者成就一切願。此菩薩本願不簡淨不淨。當念一切時。當獲得安穩。當息急難中消除障難也文無畏軌云。復說成就○若念滅罪生善。生身後生極樂。以迦草護摩三萬遍○若念化度一切衆生。以白芥子護摩三萬遍○若念化度無佛世界衆生。以尸迦草護摩三萬遍文本願經云。即得十種利益。何等爲十。一者土地豐壤。二者家宅永安。三者先亡生天。四者現在益壽。五者所求遂竟。六者無水火災。七者虛耗辟除。八者杜絕惡夢。九者出入神護。十者多遇聖因文十輪經云。此大菩薩是諸微妙功德伏藏。是諸解脫珍寶出處○如如意珠雨衆財寶。隨希求皆令滿足○與勢渴者作清冷水。爲飢乏者作諸甘菓。爲露形者作諸衣服○爲貧匱者作如意寶。爲諸稼穡作甘澤雨。爲諸濁水作月愛珠文此等文息災增益滅罪除病等本說也。文意可知

見尊像功德事

不空軌云。若復有人常見此菩薩面。決定罪障皆悉除滅文

本願經下云

志心瞻禮地藏像　一切惡事皆消滅
至於夢中盡得安　衣食豐饒神鬼護
欲入山林及渡海　盡惡禽獸及惡人
惡神惡鬼幷惡風　應是諸惡皆消滅
地藏名字人若聞　乃至見像瞻禮者
供養百生受妙樂　若能以此迴法界
畢竟成佛趣生死　是故觀音汝當知
普告恒沙諸國土文

聞名功德事

本願經云。若有善男子善女人聞是地藏菩薩摩訶薩名者。或合掌者讚嘆者作禮者戀慕者。是人超越三十劫罪。普廣利有情。若有善男子善女人。或彩畫形像○一瞻禮者。是人百遍於三十三天。永不隨於惡道文占察經下云。爾時佛告諸大衆言○若人得聞彼地藏菩薩摩訶薩名號。及信其所說者。當知是人速能得離一切所有諸障礙事。疾至無上道文

稱名號功德事

十輪經一云。佛言善男子善女人。假使有人於其彌勒及妙吉祥幷觀自在普賢之類而爲上首。殑河沙等諸大菩薩摩訶薩所。於百劫中至心歸依稱名念誦禮拜供養求諸所願。不如有人於一念頃至心歸依稱名念誦禮拜供養地藏菩薩。求諸所願速得滿足。所以者何。地藏菩薩利益安樂一切有情。令諸有情所願滿足如如意

寶亦伏藏。如是大士爲欲成就諸有情故。久修堅固大願大悲。勇猛精進過諸菩薩。是汝等應當供養○說偈言

地藏眞大士　具足多功德
現聲聞色相　來稽首大師
一日稱地藏　功德大名聞
勝俱胝劫中　稱餘智者德
衆生宿惡業　刀兵病飢饉
隨所在惱害　皆能令解脫
衆生五趣身　諸苦所逼切
歸命地藏者　有苦悉皆除文

又云。若諸有情同在牢獄。杻械枷鎖檢繫其身具受諸苦。至心稱名○一切皆得解脫○若諸有情諸根不具○至心稱名○一切皆得○若諸有情爲諸毒蟲所螫戒被種種毒藥○至心稱名○皆得離諸惱害文

不空軌云。或復住於善心。作塔及佛像。恭敬供養。速成無上道。如是等善根不具足者。不至佛道。若欲至佛道。安住於懺悔法。稱念地藏菩薩。恒沙萬德速得無上正等菩提文

除不至心事

經云。誦念此呪。五逆十惡四重八禁。若不除滅無有是處。除不至心謗方等經偸僧祇物乃至一比丘物。此經不攝。若有受持讀誦此陀羅尼呪。有飛尸伏住鳥百怪一切諸惡悉皆消滅文

無佛世利益事

十輪經云。世尊告無垢生天帝釋曰。汝等當知。有菩薩摩訶○薩カ名曰地藏。已於無量無數大悲五濁惡世時無佛世界成就有情文又云。每日晨朝入諸定。入諸地獄令離苦。無佛世界度衆生。今世後世能引道文

入諸地獄事

華嚴經云

一一地獄中　經於無量劫
爲度衆生故　而能忍是苦文

愈瘧病事

十輪經一云。若諸有情惡鬼所持成諸瘧病。或日日發隔日發。或三四日而一發者令狂亂身心戰掉迷悶失念無所了知○至心稱名○地藏菩薩者。一切得解脫。無畏身通適文

護摩事

部主寶生

自加持

印　外縛。二中如寶形。眞言曰

[illegible]

召請

大鉤召印

眞言　如自加持。加召請句四攝明

供物　同眞言　加增益句

撥遣　准召請

本尊段

自加持

印　三昧耶會幢菩薩印

眞言　羯磨會幢菩薩言

召請

自加持印言。以禪智三招。加召請句四攝明

供物

[illegible]加增益等句。加句可依法

加持物　如供物

撥遣

准召請　以禪智三撥。加撥遣句

諸尊段

三十七尊

世天段　如常

六地藏事

蓮花三昧經云

光味地藏。牟尼地藏。諸龍地藏。救勝地藏。護讚地藏。不休息地藏

又云

檀陀地藏。寶珠地藏。寶印手地藏。持地地藏。除蓋障地藏。日光地藏

十王經云

預天賀地藏　左持如意珠。右手說法印。利諸天人衆
放光王地藏　左執錫杖。右手與願印。雨雨成五穀
金剛幢地藏　左持金剛幢。右手施無畏。化修羅麾幡
金剛悲地藏　左手持錫杖。右手引接印。利傍生諸衆
金剛寶地藏　左手持寶珠。右施甘露印。施餓鬼飽滿
金剛願地藏　左手閻魔幢。右手成辯印。入地獄敕主。文

或云

第一地獄　大定智悲地藏　左持寶珠。右持錫杖。　地

藏菩薩。世流布白色聲聞形之尊也
第二餓鬼　大德清淨地藏（左寶右與願）　寶掌
菩薩也。亦名寶手菩薩也
第三畜生　大光明地藏（左持寶珠右持如意）　寶處菩
薩也
第四修羅　清淨無垢地藏（左持寶珠右持梵篋）　寶印
手菩薩也
第五人道　大清淨地藏（左持寶珠右施無畏）　持地菩
薩也
第六天道　大堅固地藏（左持寶珠右持經）　堅固意
菩薩也
私云。胎藏地藏院九尊中六尊歟。地藏
菩薩。寶處菩薩。寶手菩薩。持地菩薩。寶
印手菩薩。堅固意菩薩。私云。靑龍軌此
六尊計出印言也。故六地藏配當尤有
其謂歟。但持物等皆相違。可見之
問。靑龍軌許只說六種尊印言歟。如何
答。靑龍軌地藏院九尊。先地藏菩薩。日光
菩薩。堅固深心菩薩。幷持地菩薩。寶手菩
薩。寶光菩薩。寶印手菩薩。不空見菩薩。除
一切憂冥菩薩也。雖然印言用六尊。又疏
北方地藏院九尊如靑龍軌。印言又六尊
同靑龍軌。義釋亦如是。所詮列坐雖爲九
尊。所行印明六尊許也

六地藏總印

二手外縛。二無名指二小指各別立。二大
指二頭指共寶形。是卽六地藏也。眞言曰。
歸命訶訶訶尾三摩曳莎訶

又寶瓶印

合掌。二中指少開。眞言。歸命訶訶訶蘇多
挐莎呵
或云。愛染寶瓶印。卽地藏菩薩也。故地
藏與愛染一體也云云
外縛。二風作寶形。二地二水開立。二大並
立。是三昧耶會幢菩薩印也。表六地藏。眞
言
[illegible]
又云
[illegible]
地藏驗記云（實睿撰惟高夢）六月二日
一人地藏持香爐。一人合掌相。一人持寶
珠。一人持錫杖。一人持花筥。一人持念珠。
其中香呂陳云云

白寶口抄　轉法輪法上

本書事

轉法輪菩薩摧魔怨敵法一卷（不空譯。仁）
轉法輪菩薩法一卷（海）
大輪金剛總持陀羅尼呪經一卷（運）
佛說大輪金剛總持陀羅尼印法一卷（慈）
大輪金剛修行供養法一卷（禪）
亦別一卷
大輪金剛悉地成就及供養法一卷（慈）
大輪金剛陀羅尼經一卷（傳）
梵漢兩字金剛輪眞言一本（傳）
纔發心轉法轉菩薩印一卷（運）
理趣經幷理趣釋大師御次第（小野次第二本）

由來事

轉法轉菩薩摧魔怨敵法云。爾時摧魔怨
菩薩白佛言。世尊諸菩薩等。各各已說祕
密眞言教法。世尊我今欲爲未來末法之
時護持國王及護國界諸有情故。說祕密
最勝祕密中祕密摧魔怨敵法。唯願世尊
哀愍聽許。佛言便說。世尊若有隣國侵擾
國界。或自國內軍衆寡少。或復怯弱。或有
下臣起惡叛逆。卽應取苦練木而作一輪。
長十二指。周圍八指。側令極圓。如世尊所
勅。一切天龍八部令護諸國。護諸國王及
護國界一切有情。爲除災禍令得安樂。若
難起時皆圖畫彼護國土神於輪上。如此
大唐護國土者。所謂毘首羯磨藥叉。劫比

羅樂叉。法護樂叉。肩目藥叉。廣目藥叉。護
軍藥叉。珠賢藥叉。滿賢藥叉。持明藥叉。阿
吒縛俱藥叉 大已上十藥叉 縛蘇枳龍王。蘇摩那
龍王。補沙毘摩大龍王 大已上三龍王 訶利帝大天
后。翳羅縛蹉大天后。雙目大天后 大已上三天后 各
有五千神將。以爲眷屬。所應畫者皆畫本
形。執持標幟圖於幢上。又於幢頂上書無
礙王十字佛頂眞言。末後吒字在輪臍中。
所有怨敵叛逆主師。當書彼名於輪間於
幢底面畫一輪。具足八輻。如上吒字置輪
臍中。若災難起時應請一解法之人於此
敎中曾稟受者。於其中夜圖一方壇於方
壇上重畫三角壇立於此幢。在壇中央於
壇四面著種々食飲幷二閼伽燒安悉香
及燃蘇燈。具解法者面南而座 文

名字事

梵號 [梵字]

密號 金剛法身

轉法輪者。仁濟云。此法功德事。轉自心功
德入衆生心是名轉法輪。釋迦如來如是
轉法輪時。釋迦功德入衆生 云々
問。此法名字如何　答云。示云。入馬隱藏
三摩地摧破本有俱生惑障名輪。佛界生
界同三世常恒。此作法行儀轉作名轉法
輪依正萬法皆轉理智不二輪體成就其
體。理趣經則入一切如來法輪 文 大疏遍
調伏入一切輪釋。是北方成所作智釋迦
黑色衆生總體故。成事智位五智圓滿。正
事業成辨位。入此轉法輪作業。圓滿五智

三十七尊。彼輪體則萬德不二總體。是則
行者自身已體曼荼羅也。相應經小金剛
輪印明功能說云。若眞言行者不作曼荼
羅。但持此印明即同大安立一切曼荼羅。
自身一切支悉成諸佛衆。無比不思議。吏
無過上味 文 彼轉法輪位正一念相應慧。
斷自性所生惑成正覺時尅故。諸大力天
魔波旬此位不爲障礙也。諸呪咀疫神等。
乃至怨念害心違此自證正覺位故起也。
開此實智時。無始生死三業所作。即諸佛
內證自然成道妙法。覺知是爲眞實降魔
至極也。故大疏若有衆生受持如是三角
印者。乃至除無間獄中無量怖畏。何況天
龍鬼神等怖耶 文 此文今意相叶。諸天衆
地祇冥衆護正法。故守護此正覺位。護法
善神本誓悲願也。爰以此法勸請十大藥
叉三大龍王等日本國中諸大明神遊虛
空等五類諸天請擁護也。理趣釋云。瑜伽
者破三三摩耶戒。阿闍梨非法失師位。由建
立此輪壇。則復本於阿闍梨位。修一切三
摩地眞言。速得成就 文 建立此輪壇者。指
彼不二大行。開如實知自身心。作此行位
復大阿闍梨位云也。五祕密儀軌云。一切
有情沈沒流轉五趣三界。若不入五部五
祕密曼荼羅。不受三種祕密加持。自有漏
三業身能度無邊有情。無有是處 文
問。今自性所生障能斷輪者。降三世功能。
何別哉　答。降本有俱生三毒體。覺知三
部妙體名降三世。摧破俱生惑。三世展轉

無斷絕。無邊名轉法輪。又降三世墮一切
法治偏病。三毒等分起俱時降三令圓滿三
密三部等也。今轉法輪。此妙法。正修行位
三世流轉體故。轉法輪讃。是自然道理如
來分身行位也 已上 仁王儀軌云。中方金剛
波羅蜜多菩薩摩訶薩。手持金剛輪〇如
彼經云。轉法輪菩薩也。依前法輪現勝妙
身。行願圓滿住等位也。手持金剛輪者。毘
盧遮那初成正覺請轉法輪。以表示故。又
以法輪化道有情。令無數天至彼岸 文 敎
上云。大日初成道時。大衆中有轉法輪菩
薩。以輪奉佛之受之。以輪當臍爲諸衆生
說法。故名轉法輪 云々 菩提心義云 五大
方廣嚴經云。釋迦成道欲轉法輪時。有菩
薩名轉法輪。即以輪寶奉獻世尊。世尊受
之持轉法輪。其輪唯一自具八輻以標一
實佛智具八法身。是大日尊正法輪身 云々
大莊嚴經十一云。爾時衆中有一菩薩名
曰轉法輪。持衆寶輪備有千輻莊嚴綺麗
不可稱比。放千光明〇過去諸佛皆有此
輪。然後轉法輪時。彼菩薩持此輪寶奉獻
如來 文 安然引此文歟。經現文千輻也。菩
提心義八輻 云々 相違。凡諸佛成道之時
必依此轉法輪菩薩轉法輪。摧破衆生流
轉生死業。令證菩提覺位。故轉惑摧破之
德偏在此菩薩功能。此輪者轉法輪也。輪
摧破義。輪壇之時者所依義也。大日經疏
後地以前地爲基。此菩薩理趣經。發心
轉法輪菩薩也。等覺位。故對妙覺時云機

發心也。等覺爲妙覺爲所依故。諸尊果所依故爲輪壇也。凡眞言行者不入此輪壇。別更無成等正覺之義。一切諸佛皆悉入此尊三摩地輪壇成正覺。理趣經云。一切如來入大輪如來者。釋云。是纔發意菩薩之異名也文此入大輪段是卽諸尊之輪壇也。亦今入壇傳法之儀式。偏此輪之三摩地也。故釋云。由修眞言行菩薩得入如是等輪。依四種智印以成十六大菩薩生。使得證無上菩提文灌頂之儀式者。入輪壇經五部十六大生。成花臺之正覺也。然卽不入此轉法輪三摩地無成正覺。今此法尤付調伏修之。故云摧魔怨敵法。此怨家等依重惡因。可感極惡之果。故永滅彼流轉之業。忽入菩提之貨所。故入此輪壇摧破三毒。成正覺之義也

本尊事

口云。轉法輪法。醍醐流殊祕之。不越覺殊坂名祕法也。有本尊習。流〻差異。當流以大輪金剛爲習也。此大輪明王者彌勒之教令輪也。是云轉法輪菩薩云〻玄祕抄之云。嚴覺僧都之流彌勒爲本尊云〻大(錄外能救)妙金(亦云文云慈氏菩薩現作大輪金剛明王已下)剛甘露軍荼利經。以彌勒爲轉法輪菩薩云〻件傳以此經爲證歟。但既調伏法。以忿怒形爲本尊。尤優美也

仁和寺覺法法親王以此說爲善矣

攝一切佛頂輪王經云。爾時慈氏尊菩薩現作大輪金剛明王。右手持八輻金剛輪。左手持一獨股金剛杵。說六字心眞言

[梵字]

法花儀軌云。纔發意轉法輪菩薩印。二手各作金剛拳。二頭指二小指互相鉤。卽成頭印按於壇上。誦眞言五遍。眞言曰

[梵字]

理趣經云。時薄伽梵一切如來入大輪如來○時纔發心轉法輪菩薩○說一切金剛三昧耶心[梵字]

理趣釋云。時薄伽梵一切如來入大輪如來者。是纔發意菩薩之異名也云〻

私云。以大輪明王名轉法輪菩薩。此等文分明也。故轉法輪法本尊用此明王。尤幽邃也。況調伏行之。尤以忿怒尊可爲本尊。但彌勒菩薩旣大輪明王本身也。以此爲本尊。實無過。雖爾前說尤勝。是師資相承傳也。甚祕甚祕以上

或以彌勒爲本尊云〻

勸修寺嚴覺僧都以彌勒爲本尊。妙抄云。師說云。大輪金剛彌勒忿怒身也。仍二說無違。但更云。轉法輪菩薩法故。彌勒菩薩爲本尊。甚勝云〻彼勸修寺流儀軌。本尊不分明故。以彌勒爲本尊。攝一切佛頂輪王經以彌勒爲轉法輪菩薩云〻瑜祇經西方四親近之中因菩薩說之云。時轉法輪菩薩以手中輪擲於虛空云〻又小野祕密抄出眞雅傳云。轉法輪卽彌勒云〻彌勒者主因故。諸尊果所依故爲輪壇也。大疏云。後地以前地爲基云〻此尊等覺爲妙覺所依也。故彌勒與因菩薩同體也。因菩薩卽轉法輪菩薩故。以彌勒爲本尊。軍荼利儀軌云。卽結金剛因菩薩。爲令成就教令輪曼荼羅故○圖應結金剛因契及誦密語。二手各作金剛拳。進力壇慧互相鉤結。印安於自口上。誦三遍。則成金剛界等教令輪一切曼荼羅。又安於頂上。則成受一切灌頂。復以印按於所建立事相及親所成等曼荼羅。則成眞實如金剛薩埵親建立輪壇。誦此密語曰

唵嚩日羅斫羯羅吽弱吽鑁斛云〻

是因菩薩卽轉法輪菩薩也。彌勒有調伏本誓。理趣釋云。一切有情調伏卽爲菩薩者。本是慈氏菩薩。由此菩薩內入慈定深○矜愍難調諸天。外示威猛令得受化引入菩提文

又彌勒卽轉法輪義者。如來滅後九百年之時。小乘異見盛興。其時慈氏菩薩來下。從都率天入無著室。說大乘中道之教法。摧滅小乘異見。是轉法輪之義也云〻

又釋迦之法末時。數數漸澆薄。爲外道異見被破佛法。行者以慈氏可爲本尊。入慈心三昧轉法輪。摧破邪法也。此尊內住慈心三昧。外示大金剛形故。釋迦法滅之時者。以此尊可爲本尊也云〻

或用金剛薩埵云〻金剛頂經云。毘盧遮那佛現二種身。若正法輪身現轉法輪菩薩。卽金剛薩埵菩薩也文金剛薩埵轉法輪菩薩一體也。故大日經以金剛薩埵印爲轉法輪菩薩印。兩部經同一體義分明

也故轉法輪法以金剛薩埵爲本尊也
或云以金剛薩埵爲本尊大日教文滅時
可爲本尊大日教法金剛薩埵弘持故入
降三世三摩地勅五類諸天可治罰惡心
衆生也又龍猛菩薩入南天鐵塔祕密法
教受金剛薩埵流布閻浮提即金剛薩埵
轉法輪也云々
或用降三世云々
理趣經云纔發心轉法輪菩薩者釋云表
一切如來四種輪金剛界輪降三世輪遍
調伏輪一切義成就輪云々此轉法輪菩
薩四智印也其中降三世輪者降三世會
也輪者轉法輪也輪摧破義輪壇之時所
依義也故轉法輪菩薩降三世同體也又
云金剛薩埵即轉法輪菩薩也故正法輪
金剛薩埵教令輪降三世也今調伏故以
忿怒身爲本尊尤勝云々
或以筒爲本尊云々
注云賢覺之流以之爲最祕云々實心云
凡摧魔怨法他流全不知傳事歟或以彌
勒或大輪金剛轉法輪菩薩金輪降三世
明王大威德如此各異說不同也祖師仁
海僧正抄先師御抄等明白也可察々々
或小金剛輪印明嚴覺僧都授高野持明
房竹人傳也又云彌勒先師權僧正隨器
授徃徃傳所謂或人授大金剛輪印明畢
是以世流布說授之也正傳者偏在此門
流末他散者也何以知之乎所謂元(海)實(運)聖(賢)
勸(修寺)記等委細記之即皆所披覽也不傳之
旨顯然者歟又不叶儀軌幷小野抄等意
云々
三寶院僧正轉法輪法無別本尊以幢爲
本尊修此法也是正遍知院御說也已上
說々各雖有所存皆不叶法之意趣歟」云
凡彌勒轉法輪尊大輪明王本身故金剛
薩埵本有智體轉法輪菩薩同體故降三
世三毒俱時降斷金剛薩埵教令輪故筒
今事法表示故流流之習皆有所存雖然
諸尊云其本體無二也故雖互通以主一
門爲面時不可亂其道理既云轉法輪菩
薩以摧魔怨敵爲面儀軌意也何用別尊
乎故云不叶法之意趣也廣澤云就本尊
有七重習事
一無能勝爲本尊種〔種子〕三輪
私云祕藏記云無能勝釋迦忿怒自性
輪慈氏也文轉法輪菩薩者彌勒菩薩
故彼教令輪身無能勝明王爲本尊歟
二金輪印言等用金輪種三同云々
高野大夫云本尊金輪祕用也又攝一
切佛頂爲本尊降除災教令輪法云々
天台熾盛光云々
私祕云金輪者釋迦金輪也祕藏記忿
釋迦忿怒自性輪慈氏也文釋迦慈氏
同體故以金輪爲本尊摧破義勝故歟
三地藏種三印言地藏用之
私云西方四親近中金剛因菩薩名轉
法輪菩薩此菩薩或云彌勒或云地藏
故此法以彌勒爲以(爲以字上恐脫字)地藏爲本尊歟
四轉法輪菩薩種子〔種子〕祕〔種子〕三輪印言小
金剛輪(或言大金剛輪)
私云此如常
五彌勒種三印言皆彌勒云々
六大輪種三印言大輪
私云轉法輪菩薩爲與大輪金剛各別
習之歟
七不動種〔種子〕(祕書)三劍(古〔種子〕也)一印(印一古)權僧正
勝覺授伊豆闍梨云以不動爲究竟々々云
私云牟利曼荼羅經云第九阿摩賴識
法界體性智毘盧遮那普賢不動第八
阿賴耶識大圓鏡智阿閦文殊降三世
第七末耶識平等性智寶生虛空藏軍
荼利第六意識妙觀察智阿彌陀觀音
大威德此五識天轉成成所作智釋迦
又不空成就金剛業金剛藥叉云々取意
金剛頂經毘盧遮那佛現二種身若正
法輪身現轉法輪菩薩即金剛薩埵菩
薩也若教令輪身現不動身有所立依
身密故現普賢身依口密故現不動尊
依意密故現毘盧遮那身文
仁王經軌云毘盧遮那如來轉法輪菩
薩不動取意
金剛頂瑜伽經云毘盧遮那如來現種
々身一正法輪身現轉法輪菩薩身一
教令輪身現不動明王云々
依此等文者不動尊轉法輪菩薩忿怒
身也故爲本尊歟
亮
慧觀音院傳本尊普賢種〔種子〕又〔種子〕三五

古印智拳印呪[梵字]又印一五古
印劍印云〻
寶心云聖賢阿闍梨傳者巧新義所謂
理趣釋云其壇輪形三重中輪畫八輻
臍中先別畫金剛手菩薩安其臍中八
輻畫八大菩薩各頭向外又更一重畫
五類外金剛部諸天所謂上界天王那
羅延等四種又畫遊空日天等四種又
畫住虛空四種頻那夜迦四方各配四
門又畫地居住藏等四種天又畫地中
猪頭等四種如上等從東北隅右旋布
列令匝頭頭皆向外其第三重如前五
種天之妃后配本天相對此曼荼羅前
誦持一字心兼修四種般若理趣經運
心遍法界同而復始不久身得同降三
世金剛於中臍輪中移出金剛手菩薩
自居其內想自身作降三世金剛三摩
地結彼等五類教勅印誦金剛手一字
明稱彼等天眞言相加皆得使役應成
辨所求皆遂文
依此文作摧[梵字]怨法也實運僧都得聖
傳又同傳習也全非本軌意仁海僧正
私記意者也迷轉法輪也以理趣釋文
行摧[梵字]怨法尤巧也神妙也雖然非相
傳者也云〻
私云此曼荼羅者理趣經建立如來段
也理釋云一切平等建立如來者是普
賢菩薩異名也文此普賢者金剛手仁
王經軌云金剛手卽普賢菩薩也文故

此曼荼羅中臺金剛手也變成降三世
明王敎勅五類諸天成辨世間悉地故
爲摧伏五類天之邪計用輪也此是降
三世敎令輪之體也以之爲本尊有其
謂歟
寬曜云本尊金剛隨心　種[梵字]三輪印言
小金剛輪云〻
或文云石山內供金剛隨心大法身呪
大輪明王陀羅尼也云〻
朗澄云金剛隨心爲本尊內供慥傳云〻
如是本尊之異說多多也爲才學少〻
引之

白寶口抄　轉法輪法中

種子事
口云[梵字]字是忿怒義降伏通種子也故理
趣釋云此忿怒[梵字]吽字金剛部攝猛利故
速得成辨阿毘遮盧迦文又纔發心菩薩
段金剛三昧耶心者吽字是也吽字具四
輪義文
三形事
口云千輻輪者擧滿數也輪者摧破義輪
圓具足義也此輪事轉法輪菩薩之名字
處有之云〻
尊形事
七集內供云曼荼羅菩薩黑色忿怒形六臂
右第一持三古左第一持獨古杵次左右
兩手結印置頂上次右第三手持劍次左
第三手持輪云〻
金剛輪菩薩理趣會圖同之
胎藏圖在蘇悉地右云〻
圖位同云曼荼羅菩薩黑色忿怒形面上
三眼鬢髮上擧如炎六臂左右二手結三
昧契仰頂前右一手持三古左一手取獨
股端突立座上次右手申開執劍左手持
輪或靑色
今次第依此等也
或二臂像事
攝一切佛頂輪王經云爾時慈氏尊菩薩
現作大輪金剛明王遍身黃色放大光明

右手持八輻金剛輪。左手持一獨股金剛杵文

常云。身色青者二臂。右金拳安腰。左執三股金剛忿怒杵云々

薄雙紙道場觀同常喜院尊也

印眞言事

小金剛輪印事

軍荼利儀軌云。即結金剛因菩薩爲令成就教令輪曼荼羅故○應結金剛因契及誦密語。二手各作金剛拳。進力壇慧互相鉤結。印安於自口上誦三遍。則成金剛界等教令輪一切曼荼羅。次安於頂上。則成受一切灌頂。復以印按於所建立事相及觀所成等曼荼羅。則成眞實如金剛薩埵親建立輪壇。誦此密誦曰（眞言如次第略之）

千手儀軌云。即結機發意轉法輪菩薩印。二手各作金剛拳。進力檀慧相鉤結。即誦眞言曰（眞言如次第略之）即以印應於身前壇上。即成蓮花部世調伏大曼荼羅。以印安於心上。即自身成大曼荼羅。以印觸本尊像。彼或畫或銅或素。皆成大曼荼羅。以印置身前空中。即滿虛空界成大曼荼羅。修行者設有越法誤失。三業破三昧耶戒。由結此印誦眞言加持故。能除諸過皆得圓滿文

口云。此小金剛輪。大金剛輪。印眞言十八道委細口決畢。二印言共轉法輪菩薩印呪也。故大輪小輪同彌勒三摩地也

壇場莊嚴幷支分供物等事

口云。當流習護摩壇許也。如常小御修法。無用大壇護摩壇也。金剛王院流用大壇護摩壇歟。源運與寶心兩人。爲今上御祈令修此法時。源運出二壇支度時。奉行取替。源運送一壇分。寶心送二壇分。兩人共無子細令行之歟。是三人不覺也。以之思之。理性院流如當流一壇修之歟。金剛王院二壇也。當流習供護摩只一壇修行之。云々或云。長寬元年中秋比。爲當今御祈（二條院也）寶心源運兩阿闍梨。於京壇所同時奉修此法。季代事也。兩人支度皆以相違。禁中有不審之御氣色云々源運支度注大壇護摩壇。寶心常小修法支度也。而奉行者依誤失。以源運支度總物具送寶心許。以寶心支度物具送源運許。而兩人不中子細。無音令修三七箇日了云々而時人難云。源運注進大壇具不賜者。重可申驚歟。寶心自本不注進大壇具。縱雖送賜可令返進也。兩人共無音之條尤無沙汰也。所詮者此法最祕深奧。上古賢哲不令修之。公家又無其仰之間絕已久。後代人雖有傳得之氣色。誠於內外作法皆懷不審歟。依源運雖注進之。不給之者不用之。寶心雖不注進。今依送給不返進也。於法致不審之令然所也

先德支度大壇不被用之云々

寶心闍梨門弟來證云。今度兩壇調伏法內外皆以相違。我師以金輪曼荼羅懸之爲本尊。不祕護摩壇場伴僧醍醐上下人勤之時。幷御加持念誦用降三世呪。源運闍梨護摩壇迴寄立障子。雖入室弟子一人不入之。餘人伴僧皆悉已灌頂隨逐弟子勤之。敢不替之。時幷御加持用十地佛頂眞言。其辭不分明。奉行者雖儲大壇具不送壇供料。是付寶心闍梨支度歟。寶心闍梨少不可加私意樂。康和元年三寶院僧正奉修之。支度等乃至作法時其師說云々已上

寶心抄云。長寬元年之比。叡岳衆徒與薗城衆徒鬪諍。同六月九日。山僧發向薗城寺燒失畢。如此之間。自然南都北岳又欲企合戰。是則戒大小宗權實相輪姦互勘文各經奏聞。是時天下大騷動種々災難競起。天變亦頻也。寶心奉勅宣修權魔怨敵法。其請書云。自明日（五日）引率六口伴僧。勤修轉法輪法。玉體安穩天下泰平之由殊可被奉祈者。依天氣執啓如件

七月四日　皇后宮大進（奉在判）

謹上　上野阿闍梨御房

遂申

可令獻支度給。兼又件法常不被行。若修法間可被用意事候者。可令注申給也（已上）

抑御請書云。引率六口伴僧云々依之領狀禮紙中樣。伴僧可有八人歟。雖然有六人仰。何事候乎。又支度令點者。任古支度雖書載。私自本所持也。仍合點了。不可御沙汰候之由申了。所謂銅筒等也。又引生鹽忽不能取遣。强不可入水鹽。如此物略

畢。源運支度大壇二面云々。然片壇沙汰人運間持違。予壇所持來。雖不可入之由申沙汰人不爲取。又彼壇不尋取空過五七日畢。尤不審也。大壇護摩壇數[梵字][梵字][梵字]可有カリケリト云々。件數[梵字][梵字][梵字]何樣事哉。彼道場觀傳開八輻輪中坐八瓣歟。如何。尤無其謂者也。右傳不可用之。無其謂。嚴公等傳御加持用大威德呪云々。已上源運僧都兩三度公家御祈勤修。今法作法每度相違。頗不審也。彼次第少々流布悉違也。第二度行大壇護摩壇有之。助修八口（兼意云大壇護摩壇尤可用）

應保二年五月二十五日。五七箇日修之。初七日爐延五穀類生。青色也。長二寸數日間不竭。悉地成就相云々。件僧御加持。初度大威德呪。後々十字佛頂呪也。本尊金剛薩埵一體圖之。懸[梵字][梵字][梵字]用之。大壇用故。[梵字][梵字][梵字]理趣經普賢菩薩[梵字][梵字][梵字]也。即建立如來段也

彼段勸五類諸天云事分明也云々

源運記云。初七日爐壇之緣。五穀青色。二寸許生之。數日間不竭。是上品之悉地成就之相也。應保二年五月二十五日。公家御祈勤修之御願成就實靈雖顯然也。五七日行之。七月一日結願了云々

本尊事

口云。理趣經金剛輪曼荼羅者。入大輪段也。仍彼曼荼羅爲本尊也。或懸金輪曼荼羅云々

康和年中源義親調伏時。範俊僧正被行此法時。被懸金輪曼荼羅也。但金輪孔雀明王。被圖輪一鋪用本尊。是被祕本尊意歟

爐形事

口云。但爐底書劍輪云々。是如前三摩耶形。輪迴差出。輻前皆劍形也。是マテハ不畫之也

橛五色事

問。常諸天等行法次第。皆用結界等召請之也。今何此法不用之乎　答。此法殊以和光爲面。故不用之也云々

中瓶并四隅瓶事

口云。皆插阿勢美。每時獻之也。阿勢美者有毒木也。四面供華并盛花等。皆悉阿勢美葉也

閼伽器事

口云。入芥子事每時也

漱口灑水二器事

各煮丁子入之。入青黛及芥子云々

口云。青黛者灰炭也

五穀器事

口云。入附子并椒等汁云々　椒者模椒歟。是枳事也

燒供器事

口云。飯以柘榴汁染之也

蘇油器事

用芥子油。或麻子油入加引生鹽云々

問。引生鹽者其意如何　答。先付引生有異義。一潮滿前取之。一潮引前極トシ。仍引時鹽取之也。兩義何無相違。既云引生。引者漸引時義也。生者漸差時名也。共以速疾也云々

相傳義云。鹽顯本味也。是改邪心成本味義也。潮滿惡念凝發惑體也。潮引鎭惑性歸本覺性意也。故引時鹽可取之也。引鹽引。先鹽讀也云々

口云。蘇油加引生鹽事。最初只如形加之也。又每日一度加入之也

或云。無引生鹽者。以只鹽和水用之也

或云者。結汁同入合之也

佛供事

用黑飯云々。黑飯者。常不舂能米飯也。小野流以蓮根汁塗之。或云。佛供以柘榴皮汁塗之云々。實任云。以引生鹽出者結汁。以別散杖灑口香水之後。可灑諸供物等上云々。又蓮根切入別器置。望行法之期可塗佛供（承仕不可知）俊寬蓮煎佛供等塗用之（承仕勤仕之）

汁事

口云。以引生鹽爲水。煮小豆爲汁也

菓子事

干棗干柿蘇柘榴子等。此中隨得用之也。小野流蓮根同供之也云々

檀木事

苦楝木云々。或用榾長八寸許云々

乳木事

用杉。長十二指。止十二因緣義也云々。或

云二十一支用命木百八支用杉也云〻
塗香散香事
丁子甲香麝香安息香此中何隨得細末
用之也
丸香事
安息香以松（杉イ）汁合舂丸之也
藥種事
附子菖蒲鬼臼鬼箭射干巴豆一〻皆悉
細末和合入一器用之
相應物事
鐵末引生鹽酢和合之百遍供之作別匙
用之也口云鐵末者煩惱義也酢與鹽顯
本味是改邪心爲本味義也引生鹽者引
鹽前殊辛味也
加持物事
黑芥子用之或枳實用之口云黑芥子者
辛也枳實者是邪結子也
小野流云先投白芥子二十一遍次投鐵末八百遍若千八遍云〻
名香事
安息香沈香但沈香隨得用之
蘇蜜事
或說不用蘇蜜然而本軌燃蘇燈云〻然
者尤可用之也
別香事
安息香麝香甲香蘇合藥藿香各細末入
一器用之
別藥事
巴豆花石木莂豆丸枳椒水精指

口云萃石木者或書花赤木是柘榴也莂
豆丸者干棗也模榭者枳子也水精指者
又書水生指是蓮根也此祕〻說也或花
石木者蓮根也水精指者柘榴也此能隱
蜜之故如此名之也是師資相承最祕義
也各細末入一器用之也此別香別藥置
左脇机本尊段藥種供畢
次別香次別藥次相應物各七遍以本尊
呪供之也云〻
覺禪闍梨云口傳云若法不成水生指石呂
花赤木蛇蛇腕三種以潮磨合塗佛供云〻
若例鹽用究竟事也云〻又轉法輪法用
淺塘香此香日本國絕法隆寺寶藏有之
此法尤悉地成就香也故範俊僧正以正
盛件香被獻院云轉法輪法用之必有驗
極祕事也法隆寺寶藏候密得之今依爲
貴物令獻上皇云〻
覺信法務云右大辨傳語未見本記極不
審也云〻能〻可尋習之也云〻
筒事
以金銅作之長十二指周八指也云〻
口云金銅筒筒未勘說所是無本說歟可
尋之轉法輪菩薩摧魔怨敵法云即應幢
取苦練木而作一幢長十二指周圍八指
削令極圓文儀軌文苦練木分明也
凡付一指量有七分五分二義法三金剛
界抄云禪林云左大指節取橫徑爲一指
量云〻智證大師說云橫大母指而取其
廣以爲一指也云〻依此等大指爪本面

上徑橫取之七分也建立護摩深祕略記
云一指半寸云〻或云此等者大指爪本
傍橫取之五分也故十二指者四寸也觀
音院僧都傳云筒長六寸廣四寸用苦練
木云〻是付五分量長十二指周八指軌
文依用歟又一指七分量長十二指者八
寸四分周八指者五寸六分也依之小野
經藏元只一有之勝覺僧正以苦練木被
寫之長八寸只徑一寸八分也此筒付一
指七分量被造之歟長四分計不足也法
性寺勝圓法印相傳此筒也
寶心記云此幢筒者有小野經藏元只一
本也然權僧正御房寫之當時所持本是
也其後仁和長祐阿闍梨寬運僧都涼寬
阿闍梨等申出寫之又三密房阿闍梨以
故法眼御房本寫取之如此所〻勸修寺
邊高野兼意阿闍梨所〻多流布者也根
元者此本也此外高野有異本是則不叶
軌寸法者也云〻玄祕云抄云承丨元年
六月二十二日於高野山以仁和寺宮御
本寫畢件筒範俊僧正所進高野御室也
委見合畢〇寸法此定也權僧正筒與此
大略同但橫今五分ヲヒタリ云〻
覺禪闍梨云師主法印勝賢御勸修時自
仁和寺宮小野相傳銅筒被渡其色黑色
也不塗彫金也
木筒師主勝賢云三寶院經藏有木筒高
八寸廣銅筒三分許減云〻
問長十二指周八指文具表示如何　答

十二指者。乳木之處云。大威德儀軌曰。欲於軍陣得勝者○長十二指云々。依此文。乳木寸法用十二指。此法殊調伏法也。爲摧魔怨敵用十二指也。又一字經云。調伏十二指文不限息災法。十二指調伏條無異論。即十二指八寸四分也。是降伏八萬四千塵勞。可令證得八萬四千之法門表示也

又八萬四千塵勞。其源貪瞋癡三毒也。依三毒流轉十二因緣。故留彼流轉之十二因緣。即降伏八萬四千塵勞義也云々。八指者是亦調伏也。調伏時乳木寸法。常途八指。實慧護摩抄云。調伏强行無明即八支煩惱也。五見與貪瞋癡也。故八指文大疏亦如是

又八指者降伏八識相應無明義也。故此筒横竪共表調伏也

私云。周八指者表四方四隅。筒上下八輻輪表天地。八輻猶顯八方義。長十二指者表十二月十二時等。即畫怨家形入納此筒中。散念誦間以右拳按筒者。押留彼怨家日月時運載之長命爲短命表示歟云々

口云。筒形圓上テ下彫付八輻輪者。圓形輪圓具足義。輪形摧破義也

筒廻彫付十六大護。各同彫付其名云々

轉法輪菩薩摧魔怨敵法云。世尊所勅一切天龍八部令護諸國。護諸國王。及護諸國界一切有情。爲除災禍令得安樂。若難起時皆圖畫彼護國土神於幢上如此

大唐護國土者。所謂毘首羯磨藥叉。劫比羅藥叉。護滿藥叉。肩目藥叉。廣目夜叉。護軍藥叉。珠賢藥叉。法眼藥叉。持明藥叉。阿吒縛俱藥叉大已上十藥叉 縛蘇枳龍王。蘇摩那龍王。補沙毘摩大龍王大已上三龍王 訶利帝大天后。翳羅縛蹉大天后。雙目大天后大已上三天后 各有五千神將。以爲眷屬。所應盡者皆盡本形。執持幢幟闘於幢上文

此儀軌大唐護國土之十六大護。依大集經歟。彼日藏分第九分布閻浮提品。付囑天竺五十筒國於諸天子諸龍等畢云。爾時世尊復以一切震旦漢國付囑毘首羯磨一切巧變化天子五千眷屬迦毘羅大夜叉將五千眷屬法護大夜叉將五千眷屬。大目大夜叉將五千眷屬。勇健軍大夜叉將五千眷屬。摩尼跋陀大夜叉將五千眷屬。賢滿大夜叉將五千眷屬。持威德大夜叉將五千眷屬阿茶薄拘大夜叉將五千眷屬。婆修吉龍王五千眷屬。須摩那果龍王五千眷屬。弗沙毘摩龍王五千眷屬。訶利帝鬼子母天五千眷屬。伊羅婆雌大天女五千眷屬。雙瞳目大天女五千眷屬。汝等賢首共護持養育一切震旦漢國周遍土境。於彼所有。一切觸惱闘諍怨讎忿競言訟兩陣交戰飢饉疫病非時風雨氷寒毒熱悉令休息。遮障不善諸惡衆生瞋恚廉擴若辛澁觸無味等物悉令休息。令我法眼得久住故。紹三寶種不斷絕。故三種精氣得增長。故利益安樂諸天人。故勤加護持。以是因緣。汝等今世及以後世常得安樂。毘首羯磨巧變化天子及與眷屬。迦毘羅大夜叉法護夜叉堅目夜叉大目夜叉。勇健夜叉。摩尼跋陀夜叉。賢滿夜叉。持威德夜叉。阿茶薄拘藥叉。般支迦夜叉。及與眷屬婆修吉龍王。須摩那果龍王。弗沙毘摩龍王。及與眷屬。訶利帝鬼子母。伊羅婆雌天女。雙瞳目天女。及與眷屬。各作是言。大威德婆伽婆。我等共護一切震旦漢國。周遍土境休息一切闘諍乃至增長三種精氣。我等勲加護持養育乃至世尊聲聞弟子三業相應不積聚者。倍復安置護持養育。爾時世尊讚言。善哉善哉善男子。汝應如是護持我法文此十六大護者。國土守護神也。故用之。彼十六護圖像在玄祕抄。勢分等皆如本樣云々

千心次第云。銅筒二口上下蓋輪菩薩座輪也。筒上畫十字佛頂輪王明。筒廻畫十六護菩薩三神行處護法神云々

小野流云。野。筒以銅可打之。不可鑄。十六護并日本神等筒表ニ計打之。當國神儀軌意也

實任云。小野根本筒無日本神也云々。又云。筒上方一周書十六護名號。不書二重。筒下方書八幡一賀茂上下二春日三之三社名號也。十六護書始方ノ下ニ書日本神。日本神所向行者云々。寶心抄云。二卷尊勝軌云。若國難除災者。第三院中畫五岳四

瀆君王。此界國內諸神祇等如法畫之。若起逆賊者臨時改變云云。仍我朝修此法者。可加圖當國鎭主大神形。但其形像難知。只幢上畫各神名號。書紙可卷付幢上歟。又可奉請啓白也。如上云云。依之仁海僧正私記云。謹請[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]。乃至謹請天照太神。各領所部來入道場文

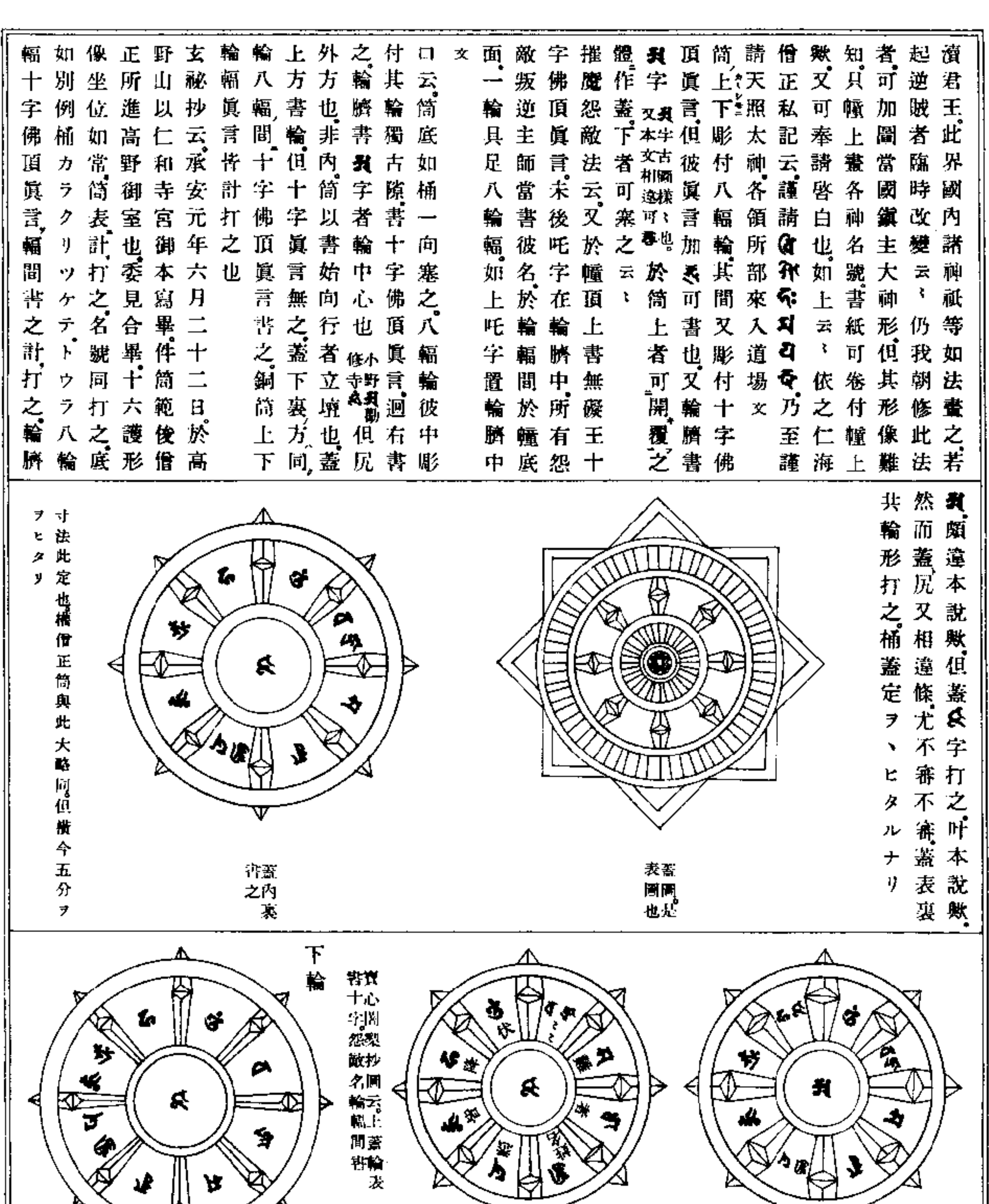
筒上下（左右ニ）彫付八輻輪。其間又彫付十字佛頂眞言。但彼眞言加[梵字]可書也。又輪臍書[梵字]字（又[梵字]字本文古相圖樣可々尋也）。於筒上者可開覆之體作蓋。下者可塞之云云

摧魔怨敵法云。又於幢頂上書無礙王十字佛頂眞言。末後吒字在輪臍中。所有怨敵叛逆主師當書彼名。於輪輻間於幢底面。一輪具足八輪輻。如上吒字置輪臍中文

口云。筒底如桶一向塞之。八輻輪彼中彫付其輪。獨古隙書十字佛頂眞言迴右書之。輪臍書[梵字]字者輪中心也（小野修寺[梵字]勘）。但尻外方也。非內筒。以書始向行者立壇也。蓋上方書輪。但十字眞言無之。蓋下裏方同。輪八輻間十字佛頂眞言書之。銅筒上下輪輻眞言皆計打之也

玄祕抄云。承安元年六月二十二日。於高野山以仁和寺宮御本寫畢。件筒範俊僧正所進高野御室也。委見合畢。十六護形像坐位如常。筒表計打之。名號同打之。底如別例桶カラクリツケテトウラ八輪輻十字佛頂眞言。輻間書之計打之。輪臍

[梵字]頗違本說歟。但蓋[梵字]字打之。叶本說歟。然而蓋尻又相違條。尤不審不審。蓋表裏共輪形打之。桶蓋定ヲヽヒタルナリ



蓋圖是表圖也

蓋內裏皆之

寸法此定也。横僧正筒與此大略同。但横今五分ヲヲヒタリ

下輪

寶心剛製抄圖云。上蓋輪表皆十字。怨敵名輪輻間皆

有本下輪臍中皆[梵字]字雜。然如蓋[梵字]字下輪面可皆之

又蓋輪裏方皆[梵字]字云々輪[梵字][梵字]若[梵字][梵字]若[梵字][梵字]此一輪間可書也

尻下裏書[梵字]字。此定也

私云。蓋表是裏共輪輻間十字佛頂眞言書之。但表方書怨名。裏方十字眞言書加[梵字]字爲異歟。下輪圖同之
賢覺云。蓋解輪打書十字佛頂眞言。每輪之間怨家姓名。又[梵字]字封歟
或圖云

蓋內裏書之

蓋面尻外書之

長八寸。口廣一寸八分筒。以書始向行者壇立之云々
口云。八輻輪之間書十字佛頂眞言有異說。右迴書八字。除[梵字][梵字]字。輪臍書[梵字]字也
或除[梵字]字。輪輻間書八字。輪中心書[梵字]字也云々或自[梵字]字右迴書八字。輪中心書[梵字][梵字]二字也云々或蓋輪表方輪臍書[梵字]字。蓋內裏方輪臍書[梵字]字也云々是等皆人意樂歟。違儀軌也。或說以苦練木作之。其圖皆如前云々摧魔怨敵法云。即應幢取苦練木而作一幢。長十二指周圍八指。削令極圓文
口云。苦練木筒儀軌說分明也。用銅筒事無本說歟。苦練木調伏相應木也。故以苦練木造之尤吉也。筒外迴畫十六大護等。是綵色黑書也。不用膠等故也。繪師潔奇也
問。筒中無畫等物哉　答。筒面畫十六大護等。內方無別物也
賢覺云。小野筒以櫓木造之。十六大護半出云々輪之間書怨家姓名云々二月甲子日可造之云々
口云。二月甲子日事不見儀軌。是師傳歟。凡春三月東方。即五行之時木也。故二月春中木王也。今以木喩煩惱。春如諸木出生。煩惱無明雜起也。甲子直晉金也。是金尅木故以智慧金斷煩惱木義也。依此義二月甲子日雖造之。臨時御祈時不可定量歟。智證大師記云。幢形團圓珠標好日曜採作之。凡持法人恒隨身供養好云々
問。銅筒同可造二月甲子日歟。如何　答。可然也。但臨時御祈時不定事也。令造之

問。幷造了之後。以辨事明加持之。降三世若十字佛頂眞言明又用之云々
口云。造筒之間不限遍數。其間誦辨事明可加持之也。既造畢後加持事可一百八遍也
私云。辨事佛頂印言。內縛立合二中指。屈上節如劍形。[梵字]一字佛頂輪王經三云。此一切辨事眞言。於佛頂教中一切佛頂於一切事薰處當用。修行者以此應護身文今用辨事明。若此意歟
口傳曰。繼紙等身書怨家之形。彼胸間書付其姓名（彼形不及彩色只墨書也）小疊成納之筒中云々
口云。白紙若白絹畫怨家形。男女分明。隨可書其形。立像也。手コマヌキタル形也。假令袖下如通印也。或畫裸形。異國調伏時只可畫裸形。男不可有別子細。或怨家形畫九寸。是胎內裸形也
問。畫怨家形納筒降伏。是有說所乎。如何
答。摧魔怨敵軌云。所有怨敵叛逆主師當書彼名於輪輻間文依之小野筒輪之間書怨家姓名也。理性院如是。怨家姓名書輪輻間。叶儀軌意也。當流相承之口決畫彼怨家形。胸間書姓名納筒中。其意同之也。聖焰曼德伽威怒王立成大神驗念誦法云。若有惡人怨家。於善人起惡瞋恚意。相厄害者○作三角壇安像壇中。壇底畫彼人形。或書姓名○念誦一七日。其惡人喪滅云々又云。畫彼設覩嚕於其葉上。

或遣彼上〇想彼設觀嚧在像底并營彼眷屬皆養亡文又云畫三角壇壇中畫設觀嚧形〇便針彼心上〇身患至死文此等文畫怨家形降伏也此例證餘尊多之也或一義云施主之形畫等身具足下畫怨家之形令踏之是左足下也寶心抄云怨家姓名書輪輻間畢隨又召入幢中畢何宗意律師傳長九寸生初怨人入幢中畢理趣釋云降三世所云如前大智印誦一一字明如前人名想彼人在左足下不經一七日則彼人三毒及隨煩惱悉皆散滅文以此意籠幢也書輪輻可足無益傳也

私云理性院流以怨家等籠筒中事不用之歟彼流偏守儀軌說歟

聖焰曼德迦威怒王立成大神驗念誦法云畫設觀嚧形誦眞言加持概一百八遍針設觀嚧心上想自身爲大威德忿怒尊以左脚踏設觀嚧心上誦眞言一千遍眞言句中稱彼人名其人即滅亡文一義云同畫等身施主形左足下書怨家之姓名令踏之

金寶抄云師主授云等身讖檀越形彼左足下書怨敵姓名可籠彼鋼中是小野究竟祕事也云々魔醯首羅大自在天王神通化生伎藝天女念誦法云有怨家以用朱砂書名形於左脚下踏自來云々夫婦相背者書其名不令知左足踏之即受云々一切貴人愛入宮云々一義云俊覺云觀師幢內本尊形像書怨家姓名踏奉云々實任云不動行疫神（五類天王也）一肘繪以五佛圖怨家頭踏之怨家像七寸入筒行之法成就結願時燒爐之亮惠云怨家姓名書足下令踏足裏千輪以踏摧之

私云畫本尊像怨家頭踏之事引右理趣釋并大威德軌意歟理趣釋降三世左足踏摩醯首羅右足踏烏摩其修行者若與降伏法相應者如前大智印誦一字明如前人名相彼人在左足下云々是則行者入降三世三摩地踏之歟故本尊足下也又大威德軌云想自身爲大威德忿怒尊以左脚踏設觀嚧心上文是同入本尊三摩地故以本尊千輻輪足踏摧怨家頭觀之有其興歟

一義云怨家施主不可畫其形只彼怨人此筒中召籠可觀之也云々寶心抄云怨家姓名書輪輻間畢隨又召入幢中畢云々此召入怨家於筒中觀之筒中不籠物歟

私云異說爲才學出之也

問遣怨家形納筒時有加持作法等乎如何　答少疊納之許也無別作法也或最祕口云筒中可入香藥云々

香安息香麝香甲香青木香丁子藥附子菖蒲鬼臼鬼箭射干（カラスアフギ）巴豆云々結願之後爲施主之護遣之云々

問怨家形結願後如何　答結願後入爐火燒云々立護摩壇中瓶後以彫顯阿吒縛俱之方向行者之方立之云々

口云阿吒縛俱者太元明王也

問以太元明王向行者方其意如何　答太元明王者殊以調伏爲宗其子細見彼方法仍向行者方也只時者箱立壇行法之間取出之時了之後如本納之云々

口云納箱者用意黑漆之箱入筒自初夜至後夜時者置壇上時間出箱立之日中時後入箱可納壇具唐櫃也覺洞院僧正壽永二年（于時法印）勤修轉法輪法時筒自初夜時至後夜時覆紙置壇上日中時後入黑塗筥納壇具櫃云々

問行法間取出之立之時之後如本納之其意如何　答深祕故納箱底不見人也

摧魔怨敵法云法事已訖則收幢於淨處或籠安置供養飲食等依法遂送往河流之中文

金剛王院流別以小唐櫃入別香別藥等其期開蓋供之筒時畢此櫃納之也

別香　別藥　相應物

或說日鈴後立筒護摩之壇尤心得可塗也人護摩之間立壇左方或脇机上立之云〻此傳頗無其謂此法以筒爲宗事也護摩之間尤立之可行也而壇左方脇机等置之者頗非法本意歟中瓶之後令立吉也云〻

口云小野流爐前鈴後間壇上立筒故爐塗時有用意從例爐者前遠塗也立筒料也人護摩時依指合取筒行者左立之或立置左脇机也摧魔怨敵法云若災難起時應請一解法之人於此教中曾稟受者於其中夜圖一方壇於方壇上重畫三角壇立於此幰在壇中央文置中央軌文置脇机等背法意也

口云遍智院義範僧都諸尊法授三寶院權僧正了云今拂底授了若又有殘事者大師三寶可申所請被仰了仍權僧正令祈請給之處夢僧來云有調伏之筒殘事也示給了夢覺參遍智院僧都御房夢事語申給處僧都御房落淚千萬即被授轉法輪畢以此法爲祕祕故不可聊爾事先蹤如是能能相承之口決等可祕之也云〻

遍口鈔云問彼法筒所用以後如何カスヘキ　答只相具道具可師資相承也

白寶口抄　轉法輪法下

行法次第事

注云或說付十八道行之但四無量觀必加之云〻四無量觀之外淨三業三部心後被甲勝願等猶加之歟

表白事

神下句之前後者如常今本尊句許出之此句密〻唱之更不及外聞也

神分事

是前後猶可任阿闍梨心歟

勸請發願句事

勸請本尊句無子細但密可唱之也發願句者出本尊句許次句可依事阿闍梨用心也

道場觀事

今此道場觀者依師說奉懸理趣經金剛輪曼荼羅爲本尊故如彼曼荼羅之坐位尊觀之此曼荼羅尊外今第二院四方金剛薩埵降三世觀音虛空藏四隅喜慢歌舞之內四供也

注云此位金輪不動軍荼利大威德金剛藥叉可安也云〻

今第二院八尊之位中金輪等五尊觀居之也第三院四方鈎索鎖鈴四隅香華燈塗之八尊也

注云此位十六大護大藥叉將及日本國中大小護法神祇可安之各皆隨位可令座也云〻此亦第三院八尊之位中始自毗首羯磨一方四尊各可安之自前右繞也自餘神祇同此位中各〻位依位可住此位皆觀居之也

問不圖曼荼羅之尊等觀居之其意如何答理趣經金剛輪曼荼羅者自本不圖此等尊今付此法所用之尊也金輪護摩部主五大尊諸尊段用之其次十六大護同供之日本國中大小神世天段時供之殊十六大護諸神祇此法召請之故同道場觀隨位觀居之後可召請也但是觀念也不能曼荼羅之圖像也

大鈎召印言事

此大鈎召印誦眞言了十六大護幷二十二社名號之後日本國中大小神祇冥衆總唱之了誦[梵字][梵字][梵字][梵字][梵字][梵字]右風指三度招之

問以大鈎召十六大護幷二十二社等廣令請事有本說乎又入降三世三摩地教勅等同有之乎如何　答召請十六護及威德諸神等有本說也摧魔怨敵法云若災難起時應請一解法之人於此敎中曾稟受者於其中夜圖一方壇於方壇上重畫三角壇立於此幰在壇中央於壇四面著種〻養食飮幷二閼伽燒安悉香及燃蘇燈其解法者面南而座即結一切如來鈎印以二手內相叉作拳以右頭指爲鈎及誦眞言稱名請召十六大護及其眷屬大威德諸神將等壇中供養如來鈎眞言

曰
曩莫薩滿多沒馱引喃一去惡急去呼娑嚩多
羅合二引鉢羅合二底賀諦二怛他引蘖擔引
俱耆三冒地左哩野合二幡哩布羅迦四娑
縛引二合賀引
行者次當入三世勝金剛忿怒三摩地觀
威德熾盛四面八臂左踏塢摩天后右脚
踏摩醯首羅天則結三世勝印二手金剛
拳檀惠互相鉤直竪於進力成已誦眞言
三五或七遍眞言曰
唵遜婆去儞遜婆去吽短吃里合二賀孥合二
吃里合二賀孥合二吽短吃哩合二賀孥引二合跛
野吽阿引去娜野斛引婆誐鑁嚩日羅合二吽
復次卽結上方諸天敎勅印以二手各作
金剛拳二頭指互相旋繞結印成已而敎
勅言汝等十六大護大藥叉將等受佛付
囑護持國王及護國界一切有情令得安
樂辟除災禍令我國境有其難事汝等大
護助我軍陣摧破怨敵汝等當令被彼軍
被縛迷悶令其荒亂使我軍兵强盛得勝
作是勅已卽誦眞言三遍曰已下召請諸天並同此結本印

吽跛哩入底娜嚩合二哩入多嚩日羅合二羯
灑唅惹
復次當結遊虛空諸天勅印以二手金剛
縛屈二頭指以甲相背並竪二空押於二
風結印成已一依前文而敎勅已卽三遍
誦眞言曰
唵嚩日羅合二欒羅跛拏野嚩日羅合二吽
復次當結虛空諸天印如降三世印安於
頂上卽是結印已一依前文而敎勅言卽
誦眞言三遍曰
唵嚩日羅摩羅吃羅合二鑁
復次當結地居諸天敎勅印以二手金剛
縛舒二風頭相合如金剛護菩薩印卽是
結印已一依前文而敎勅言卽三遍眞言
曰
唵嚩日羅合二滿馱憾
以二手各展合掌向外二空頭相捻二風
相鉤二火以頭相拄以印安於眉間一依
前文而敎勅言卽三遍誦眞言曰
唵賀嚕迦嚩日羅娑摩野娑縛拏瑟吒娑
摩野母捻囉鉢羅憾惹迦吽發吒
既啓告已則結慧手作金剛拳按於檀上
誦十字佛頂眞言一百八遍欲誦此印誦

之七遍印以二手內相叉爲拳二空入於
掌中二風各屈拄二空背卽是誦眞言曰
唵縛日羅薩怛武合二瑟抳合二灑吽發吒
念誦已卽更焚香獻華卽捧閼伽奉爲帝
王并及百姓發廣大利益安樂殊勝之願
卽結金剛縛竪合二火卽成誦金剛解脫
眞言三遍奉送聖衆各還本宮眞言曰
唵嚩日羅合二穆
法事已訖則收幡於淨函或篋安置供養
飲食等依法送往河流之中云〻　已上軌
文
私云敎勅印言諸師所傳更不一同或
振鈴次用之或正念誦以後或入我我
入以前或散念誦以後或振鈴畢始自
一切如來鉤印次第行之又正念誦次
有十字佛頂等加持說〻雖多所出傳
爲相承口決之上其理相叶而已或師
次第先勅十六護畢次唱五類諸天上
首各別勅之此說不可也未悟儀軌始
終歟云〻
敎勅事
當入三世勝金剛忿怒三摩地觀云〻住
阿彌陀定印觀想我心月輪上有字變
成五股金剛杵變成降三世明王己體則
降三世尊也威德熾盛四面八臂左踏塢
摩天后右脚踏摩醯首羅天如此觀了印
如常但逆轉三遍明三遍順三轉明三遍

次加持身五處明一遍也
私云。軌云。三五遍或七遍云〻今師傳
付七遍歟
眞言儀軌說。普通降三世之大呪也。今所
載次第之眞言。三十帖本每[梵字]字下皆有
[梵字][梵字]字。今依彼本歟
問。不依儀軌說用三十帖本。其意如何
答。[梵字][梵字]者是摧破義也。尤調伏相應故用
之歟
問。本尊既大輪明王。今入彼三摩地可教
勅何入降三世三摩地勅十六護等乎。如
何　答。曼荼羅第二院罸降三世。卽此意
歟。理趣經第十一降三世教令輪品說四
種曼荼羅。是四部曼荼羅也。外金剛部者。
五類外金剛部諸天也。理趣釋云。瑜伽者
爲成就四種曼荼羅。教勅外金剛部成辨
一切世間悉地故文又云。想自身作降三
世金剛三摩地。結彼等五類教勅印誦金
剛手一字明。稱彼等天眞言相加誦。皆得
使役。應成辨所求皆遂文此品者建立如
來段也。此建立如來者。普賢菩薩之異名
也。普賢菩薩變身成降三世明王。教勅五
類諸天。成辨世間悉地。故今金剛輪曼荼
羅。本尊前。金剛薩埵右降三世明王也。
教勅五類諸天降三世殊勝之故爲眷屬
也。儀軌之心如是歟
五類諸天者。上方諸天。遊虛空諸天。住虛
空諸天。地居諸天。地底諸天也。儀軌如此。
理趣釋云。五類外五剛部諸天。所謂上界
天王那羅延等四種。又晝遊空日天等四
種。又晝住虛空四種頻那夜迦。四方各配
四門。又晝地居住藏等四種天。又晝地中
猪頭等四種文上界四種者。那羅延天。俱
摩羅天。梵天。帝釋天也。遊空天四種者。日
天。月天。歲星。榮武天也。住虛空天四種者。
多聞天。火天。風天。羅刹天也。毗那夜迦四
種者。金剛摧天（亦云傘蓋）飲食天。衣服天。象頭
天也。地中四種者。猪頭天。焰魔天。調伏天。
水天也云〻
小野次第云。上方諸天者。四空處色之四
靜慮大自在梵王諸天子等〻云
遊虛空天者。北辰妙見。北斗九執。十二空
神。二十八宿諸星等也。住虛空者。六欲天
也。地居天者。九山八海。龍神八部。地天水
神。火神風神。天照八幡等。地底諸天者。焰
魔大山阿防羅刹等也
此外事見彼次第。煩事許載之云〻
祕藏記云。五類諸天（天謂自在光遍義也）上界天（色界及無色界）
虛空天（夜摩天以上四天）遊虛空天（日月星宿）地下天（阿脩）（修羅及閻魔王等或難云日月等稱天可然龍等稱天如何答云各隨分有光自在之故稱天也文）
私云。五類諸天以此等可准知也
上方諸天教勅印言事
口云。儀軌先結印作教勅畢。眞言三遍誦
之。今依師傳先結印誦眞言三遍畢。同印ニ
誦教勅偈文也。以下四箇天皆如是
或云。唱偈文時用金剛合掌也云〻
教勅偈文
助我軍陣刀强盛他軍被縛致迷悶。此二
句隨祈請可改之歟
成蓮房抄云。汝等十六大護大藥叉將等。
受佛付屬護持國王。及護國界一切有情。
令得安樂。辟除災禍。而今大施主婬亂多
好婢妾室家妬忌。天下怨增。尤可呵責。汝
等當令彼主被縛迷心。永棄邪婬偏使愛
本夫人。作是勅已。卽請眞言三遍已下召
請諸天並同此云〻
又云。汝等十六大護大藥叉將等。受佛付
屬護持國界。一切有情令得安樂。辟除災
禍。今某甲佐護國王摧破怨敵（某甲）作是
勅已。卽三遍誦眞言云〻
或次第云。汝等十六大護大藥叉將。當所
守護諸大神將。受佛付屬護持佛法。護持
大施主。及護當國一切有情。令得安樂。障
除怨敵。今我國界安穩大難。汝等大護當
國神將。助我軍陣。助我念力。消除怨敵。汝
等當令彼怨敵等降伏同令法久住利益
有情。教勅眞言○
次上界天教勅印言
汝等那羅延上界諸天當所守護諸大神
將（已下如上）
私云。印言如上。共此二教勅同印言也。
彼次第意。先十六大護教勅也。今教勅
五類諸天也云〻
次遊空天教勅印言（如常）
汝等日月天等遊空諸天當所守護諸大
神將（如已上下）
次住虛空諸天印言（如常）

汝等毗那耶迦等住空諸天當所守護已下如上

次地居諸天印言 如常

汝等多聞天等地居諸天當所守護 已下如上

次地底諸天印言 如常

汝等焰魔天等地底諸天當所守護 已下如上

私云。此次第者先勅十六護了。次諸唱五類諸天之上首各利勅之。此說不可也。儀軌作五偈文不違唱同文。其始五偈共可有十六護。何先勅十六護有六偈哉。是未悟儀軌之始終歟。不審也

次遊虛空諸天敎勅印云々

口云。印如文。可知之。眞言三遍。偈文如上。以同印唱之

次住虛空諸天敎勅印云々

口云。印又如文。明三遍。偈文又如上。同印唱之

次地居諸天敎勅印云々

口云。如文。是同金剛護菩薩印。明三遍。同印唱偈文如上

次地底諸天敎勅印云々

口云。虛心合掌。二小二無名開立。二頭指開立少屈如鉤。二大二中立合也。明三遍同印。唱偈文如上

花座事

口云。華座印言如常。荷葉座印言。右手作金剛拳安右腰。左手舒掌。揚肩上向外

歸命 [梵字]

讚事

口云。四智讚次可用本尊讚。但四智讚之間阿闍梨本尊讚密々可唱之。前後兩度供養尤可誦之也

問。以金剛因菩薩讚何用本尊讚乎。如何。答。金剛因菩薩卽轉法輪菩薩之故用此尊讚。可依此說也。凡者此法本尊讚祕不用之也。或說用天龍八部讚。是必不用也

禮佛事

口云。三十七尊如常

本尊句

南無 [梵字] 三遍

入我々入事

住阿彌陀定印。觀想。心月輪上有[梵字]字。變成千輻輪。我身卽輪形。變成本尊大輪金剛相好圓滿（如道場觀觀之）壇上本尊與自身相對。本尊遍法界身故。我入其中。卽以本尊身爲我體。我以遍法界身故。本尊亦入我中。以我爲體。故一體無二無別也。入我々入故。本尊等所具萬德皆悉具足我身也云々

本尊加持事

先小金剛輪印明云々。此印明卽大輪明王印言事。前口決了

次大金剛印明云々。底哩三昧耶經名大輪金剛明也。又集經第二云。大輪金剛陀羅尼（眞言如常）誦此陀羅尼三七遍。卽當入一切曼荼羅（此云壇也）。所作皆成。誦呪手印誦諸呪法易得成驗。若未曾入灌頂壇者。不得輙作一切手印。若人誦此陀羅尼者。卽同入壇作印行用不成盜法也 文

散念誦事

口云。先佛眼。次大日。次十字佛頂。以降筒卽召承仕取寄筒。卽召前近立之（給左右方也）手作金剛拳按筒上。誦十字佛頂眞言（加誦）[梵字]字百八遍。左手取念珠記數。誦一遍以拳シタヽカニ按之。如此百八遍也（印上下不可爲）（能程也上下同百八遍也　印上下事降伏之義也）其作法間承仕有傍。作法畢後承仕本所立之也

問。以拳按筒上。道誦令上下事只按時作法歟。又必可上下事歟。如何 答。只按時作法也。是非拳於上下也。廣澤流以拳動筒上。順逆令加持歟

問。十字佛頂眞言加[梵字]字加持之。其由緒如何 答。十字佛頂眞言金輪呪也。其上加[梵字]者師傳也。是金輪調伏相應其理相叶尊也。卽摧破一切怨敵故。十字佛頂印言明按筒上。是以佛頂摧破之德令加入于中。摧伏怨家之怨心意也。作此觀按筒間作怨家降伏之勢。令三業相應可加持之也

私云。筒者周八指。是表怨家八識所斷之無明。八輻輪表八識能斷之智體。卽在二輪上下成一幢。此二輪正法輪敎令輪也。理趣釋云。毗盧遮那佛轉法輪輪有四種。所謂金剛輪寶輪法輪羯磨輪。其四輪皆攝在二輪中。所謂正法輪敎令輪 文。依之大日現二輪。正法輪是轉法輪。敎令輪不動尊也。今本尊卽二

輪合體尊也。故此筒卽本尊之體。故納
怨敵於此中摧破之義歟。是愚推也
問。以金剛拳按之。其意如何　答。寶樓閣
經下云（菩提流支）說如來轉法輪印呪。佛言。先
拳右手。四指押母指上。然後微拳。右手似
握物相。覆右手上。手面向下（安云是如來法輪印云々）依
此文者。金剛拳轉法輪印也。是輪體歟。然
者摧破尤相應也。亮惠云。筒是白毫々相
筒歟（可見觀佛三昧經）以右拳筒上押之。以毫相印
伏怨敵也。或以金剛拳伏之歟云々
本尊眞言二種事
口云。小金剛呪一千遍歟。大金剛輪呪一
百遍歟。但可任意
八大菩薩總呪事
口云。八大菩薩者。金剛手・文殊・虛空藏・纔
發心轉法輪・觀自在・虛空庫・金剛拳・摧一
切魔也。今眞言者如次彼種子也。但用不
可隨意也
問。印用金剛合掌云々。散念誦時當作法
無用印。若爾者各印不用之歟。如何　答。
不用印也。但用不又可隨心也
十六大護各別眞言事
十大藥叉三大龍王三大天后之各別明。
儀軌不說之。今師說云。十大藥叉用諸藥
叉呪。三大龍用諸龍呪。三大天后用諸天
呪也。是在胎藏軌。口云。太元結護呪。訶利
帝孥々摩利之呪也。此兩尊雖爲十六大
護隨一。殊以調伏爲宗。故別二尊賞翫之
也

成就一切明事
經云。此眞言能成一切明。能攝伏一切天。
能成辨一切事文
問。此眞言可用印歟。如何　答。必不用之
也
法施事
口云。心經等多作之也
問。此法施者神祇許歟。又可通十六大護
幷五類諸天等歟。如何　答。法施可通五
類諸天也
問。普通次第散念誦終大金剛輪一宗云々
今大金剛輪不用之歟。如何　答。不用之。
本尊眞言故前既用之云々
頸次第私
先壇前普禮　次著座普禮　次塗香
次三密觀　次淨三業　次三部被甲
次加持灑淨　次加持嗽口
次取散杖[illegible][illegible]二字觀如常
次灑淨　次取嗽口散杖灑爐口如常
次加持爐口　次補闕　次羯磨加持等
次[illegible]字觀　次淨身　次淨三業
次三部心　次後被甲　次觀佛
次金剛起　次普禮　次表白神分等
次五悔　次勸請（若發願金一丁）　次五大願
次普供養三力偈　次四無量觀
次勝願　次大金剛輪　次道場觀
次大虛空藏　次小金剛輪　次送車輅
次請車輅　次大鉤召印明（眞言末唱十六大護二十二社之名）
等號

次四明　次拍掌　次入三世勝三摩地
次上方諸天敎勅印言偈文
次遊虛空諸天敎勅印言偈文
次住虛空諸天敎勅印言偈文
次地居諸天敎勅印言偈文
次地底諸天敎勅印言偈文
次閼伽　次花座　次荷葉座
次振鈴　次五供印言　次普供養
次現供　次讚（先四智次本尊）　次普供養
三力小祈願　次禮佛　次佛眼加持
次入我々入　次本尊加持（二種）
次正念誦　次本尊加持（如上）　次字輪觀
次本尊加持（如上）　次散念誦
先佛眼　次大日　次十字佛頂
次降筒　次本尊　次八大菩薩總呪
次十六大護　次三大龍
次三大后　次太元　次訶利帝
次成就一切明　次法施
次入護摩
先大日加持（智拳印[illegible]）[illegible]　次本尊加持（小金剛輪印言）
次三平等觀（阿彌陀定印）
次芥子加持（不動劍印明二十一遍[illegible]字）　次十方結界
次火天印明等　以下如常
第二部主段（金輪或大日金輪或降三世或不動或無能勝）
先灑淨三度　次羯磨加持
次嗽口三度　次爐加持
次積薪（四支）　次扇火　次白觀（阿彌陀定印）
心月輪上有[illegible]字。變成八輻金輪。金輪
變成金輪佛頂。身黃金色。住法界定印。

印上安輪。三十二相八十隨好具足圓
滿
次自加持
二手內縛豎二中指屈上節如劍形。並
豎二大指屈二風指押二大指甲 四處加持
歸命[梵字]
次爐中觀 種子三形尊形如自觀
次召請 大鉤召印歸命[梵字]
次嗽口三度 次塗香三度
眞言[梵字] 某甲
[梵字] 已下諸供物用此呪
次蘇油 大三小三三度 次乳木 二十一支之內 次飯 三度
次五穀 三度 次切花 三度 次丸香 三度
次散香 三度 次蘇油 大一小一度 三度 次普供養
三力 祈願 次嗽口 三度 次撥遣 或彈指准召請
第三本尊段
先灑淨 三度 次羯磨加持 次爐加持
次積薪 六支 次扇火 次灑淨 三度
次加持薪 次自觀 阿彌陀定印
心月輪上有[梵字]字。成八輻大輪。輪臍中
有八葉蓮花。上有[梵字]字變成千輻輪變
成本尊大輪明王。身黑色。三目忿怒形。
髮髮上豎如焰。六臂具足。左一手執一
股杵。第二執輪。右一手持三股。二手執
劍。左右第三手結金剛輪印置頂上。坐
赤蓮花
次自加持 小金剛輪印明
次爐中觀 種子三形尊形。如上
次召請

仰小金剛輪印。以右頭指三度召之
[梵字]
[梵字]
次嗽口 三度 次塗香 三度
[梵字] 某甲 [梵字]
[梵字]
已下諸供物呪用之
次蘇油 大三小三度 次乳木 百八支 次飯 三度
次五穀 三度 次切花 三度 次混屯丸香 三度
次散香 三度 次混鈍 次蘇油 大一小一度
次普供養印明 次乳木 六支 次藥種 七度
次別香 七度 次別藥 七度 次相應物 七度
次加持物 觀念如常
[梵字] 某甲 [梵字] 投了 [梵字]
[梵字] 揩念誦殊祈願
裏書云。口傳[梵字] 種子 [梵字] 怨家 [梵字]
[梵字] 降伏 [梵字] 破壞義
次普供養印明三力祈願 如常
次嗽口 三度 次撥遣 準召請印明
[梵字]
第四諸尊段 五大尊十六護或降三世十六護請之
先灑淨 三度 次羯磨加持 次嗽口 三度
次加持爐 次積薪 十支 次扇火
次灑淨 次加持薪 次自觀 阿彌陀定印
心月輪上有[梵字]字變成輪。
上劍。五股上劍。三股上劍。獨股上劍。羯
磨上劍。次變成不動降三世軍荼利大
威德金剛藥叉五大尊。相好威儀分明
觀之。其四邊十六[梵字]三。[梵字]三。[梵字]五[梵字]。各變

成十六藥叉三大龍王三大天后五類
諸天等。
次自加持 五大尊各別印明用之
口傳云。五大尊總印言
外五股印 慈救呪
十大藥叉 諸藥叉印明
內縛水豎二風屈
歸命[梵字]
三大龍王 諸龍印明
覆散定慧掌二空互相交
歸命[梵字]
三大天后 諸天總呪
普印
[梵字]
次爐中觀 種子三形尊形。如上
次召請
大鉤召印明眞言末。五大尊種子并十
六大護五類諸天名號賜之。[梵字]
[梵字]
次嗽口 三度 次塗香 三度
慈救呪末 某甲 [梵字]
次蘇油 大三小三度 乳木 三度 次混鈍
五大尊各別供之。或慈救呪供之。如前
末某甲[梵字]
不動 三度 降三世 一度 軍荼利 一度 大
威德 一度 金剛藥叉 一度
十六大護等各別名號
毗首羯磨藥叉普供養明末。某甲[梵字]
[梵字]

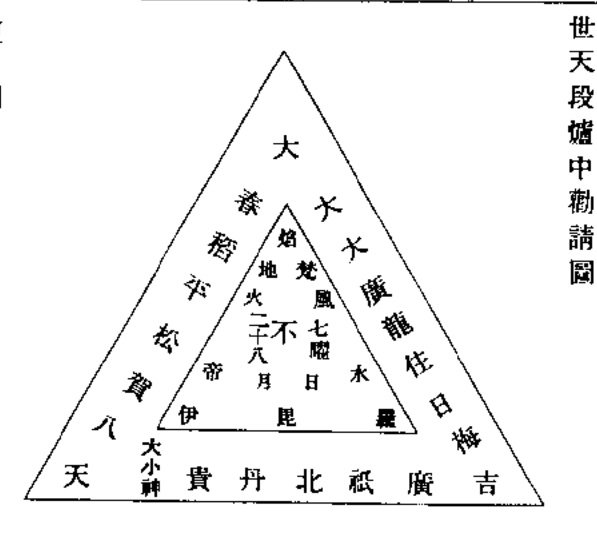
餘十五準之各一杓
那羅延等上界諸天普供養明。某甲[梵字]
[梵字]
日月天等遊空諸天。毘那夜迦等住空
諸天多聞天等地居諸天。焰魔天等地
底諸天。準上界天供之。各一杓
次蘇油（大一度 小一度） 次普供養三力祈願
次嗽口（三度） 次撥遣（以右手彈指）
第五世天段
先灑淨（三度） 次羯磨加持 次嗽口（三度）
次加持爐 次積薪（五支） 次扇火
次灑淨 次加持薪 次爐中觀
觀。此花至爐中成明王花座及天等荷
葉座。卽花座上有[梵字]字。變成不動明王。
四臂具足。又荷葉座上各有[梵字]字。變成
十二天七曜二十八宿。以外邊周次第。
任本位二十二社等諸祇祇圍繞
次召請
大鉤召印 眞言
不動十二天七曜二十八宿。次唱二十
二社等神明各〻名。可加勸請句幷四
攝印言
次嗽口（三度） 次塗香（三度）
次蘇油（大三度 小三度） 次乳木（不動三支 火天三支） 次混鈍
不動（三杓） 十二天如常。七曜二十八宿
如常。皆眞言末加調伏句
次二十二社神祇各唱名。普供養眞言末
加誦調伏句。各一杓宛供之
或[梵字]幕迦〻〻用之

次蘇油（大一度 小一度）
次普供養三力祈願
次嗽口（三度） 次撥遣（總三度彈指）
次散念誦殘一字明。金一打
次五供印明 次普供養 次現供
次後鈴 次讚（如上） 次普供養
次三力祈願 次禮佛（如上）
次迴向（金一打）
次迴向方便 次解界（但不用之）
次撥遣等（如常） 金一打
次出堂
除五大尊法。餘調伏法如六字法。可燒
三類形也

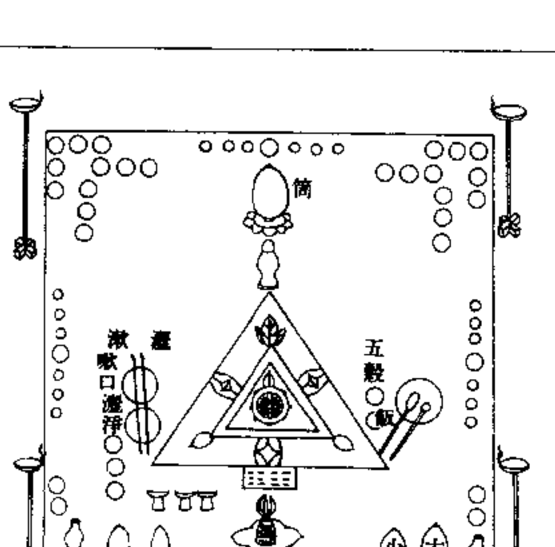
諸尊段爐中勸請圖

護
廣　珠
眉　滿
法　持
劫　阿
毘　變　訶　補
軍
降　不　大
金

世天段爐中勸請圖



壇圖



右脇机　甲香麝香安息香隨得用之

盛花阿勢美
打鳴
壇木
苦棟木
百八
二十一　付松
乳木杉
長十二指
箸
扇
塗
加持物

黑芥子用之或稘實用之

定芥子
丸香
散香
別香
行者定
塗香
藥種
加花
別香
相應物
名香

結願作法

先書卷數付枝。立大壇西邊但隨便宜安文
一通置左脇机
先壇前普禮　次著座普禮　次塗香
次三密觀　次淨三業　次三部被甲
次加持灑淨　次加持嗽口　次灑淨
次加持爐口　次補闕　次羯磨加持
次[梵字]字觀　次淨身　次淨三業
次三部心　次後被甲
次觀佛　次金剛起
次普禮之後打金二度
則出五悔并勸請五大願等。神分祈願
等略之
行法如常
次後供養閼伽之後打金二度。讀卷數。次
打金一度。結願事由申。一箇日行法結願
當此時等云〻
次神分祈願等如例
次後鈴以下如常
伴僧呪　十字佛頂呪如上
御加持呪　同呪
同發願

請書事

被綸言云。近年凶賊充滿。鬪亂競起。殆漸
切奪州郡。今欲亂入王城。若非佛力之冥
助者爭靜逆類之邪心乎。甲從來其口卒
六口伴僧。可被勤修轉法輪法之狀。依
院宣執達如件
年　月　日

請文事

謹請
御請書一紙
右轉法輪法者。囑請尋門流勤行撰其器
量葉雖爲小野僧正末葉粗傳受。件法年
臈未至才智淺之事已非聊爾輙不能勤
行歟。雖然勅宣頻重不許辭退。不顧法驗
之有無。愁所請如件
年　月　日　某請文

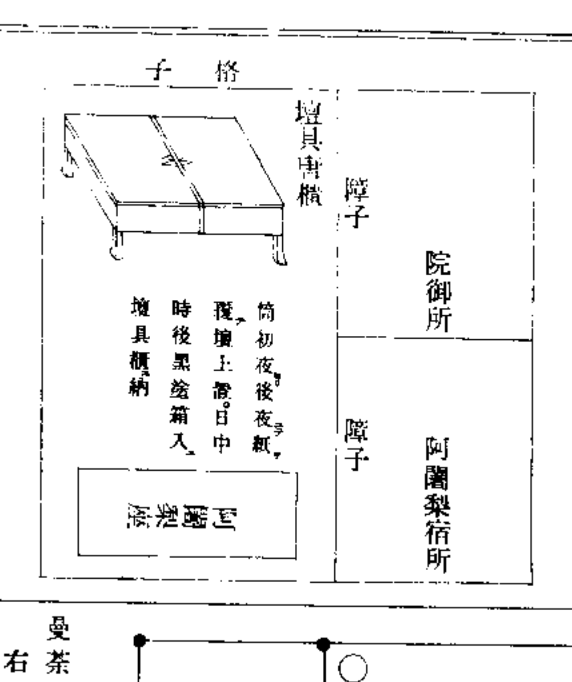
自來十二日轉法輪可令參勤給。不動供
者被請替他人候了。令法甲〻可令進支
度給者。依御氣色執達如件
九月九日　左衞門權佐宗長　奉
謹上
醍醐座主御房
追申
先〻伴僧何口候哉
自來十二日可勤行轉法輪法之由。謹以
奉　候了。但件法秘法候。非高德耆年人
者輙難勤修候歟。勝賢依先師所傳耶。雖
受習彼法以不肖身爭可應其仁哉。旁某
其撰無極候。雖然御定難背之間。無左右
所令獻支度也。猶可被撰有智宿老董候
歟。以此旨可然之樣可令披露給候。勝賢
恐惶謹言
九月九日　法印權大僧都勝賢
進上啓
御壇所所可所可候哉。可承案內。兼又
彼支度內銅筒一口。以銅細工一人早
〻召給　二人　可沙汰造作也。自十二日
始候者。今日如成〻可召給候歟。又伴
僧先例八口多用候者也。重謹
覺禪闍梨記云
壽永二年癸卯自九月九日辛未於動供其內
一壇可令參勤給。仍九日申時御出洛。而
於途中又御請書到來之。於不動法者早
止參勤。自來十二日可令勤修轉法輪法
給云〻。卽歸三寶院令獻沙汰云〻。十二

日甲戌支度給。諸事御室御沙汰云々。十二日甲戌未尅卒伴僧御出洛。勝海阿闍梨。朗澄阿闍梨。覺禪阿闍梨神供每時乘遍阿闍梨

神供後二七日勤祐賢阿闍梨。行賢入寺已上初七日助修次之。乘源海淵等番之勤之。覺禪乘遍祐賢乍五七日勤仕之

申時成玄相仁和寺宮御使香藥等請取。其後覺禪於御前分裹之。又自宮權僧正範俊相傳筒被渡之。其色黑也。以相圓遣被立之。御令案也。酉尅承仕二人祐慶林慶取定壇所奉行右衞門權佐兼五位藏人藤原定長也。先乘遍闍梨壇場莊嚴勤仕之。

壇所圖法性寺北內裏也



花瓶阿世三立

飯五穀酥油被入引生臘藥種以供之。剃豆丸藥種後別被供之

南

壇木芥棘木長八寸。乳木百八二十一共相長六寸三角削之

佛供物盛事承仕勤仕之。後夜粥如普通

菓子餅柿等也

アカリ障子立テ、承仕等出入所

上臈引

伴僧座

上臈

伴僧座

障子

障子

伴僧宿所

曼荼羅三寶院經藏御佛也。大輪明王曼荼羅但上上三尊坐

右曼荼羅一鋪半也。中尊井降三世黑色。餘皆肉色歟

戌時大阿闍梨參壇所。奉行人對面數尅。子時御幸々。依供花御遲々。院召法印仰含御願趣

次禮盤上

院仰云。此法何眞言誦乎。法印被申云。十字佛頂眞言云々

又仰云。十字佛頂何尊。答云。金輪呪候

問云。赤呪歟　同事候云々

小野次第云。頂輪王明云々　信運云。十字佛頂眞言名也。非佛名

或人云。金剛薩埵言云々　朗澄同之

次開白時始之供養法如常

神分心經七卷被讀

勸請句

本尊聖者大輪尊

十六大護諸藥叉字不分明

發願句

至心發願　唯願大日　本尊聖者

摧伏金剛　八大菩薩　諸大眷屬

兩部界會　諸尊聖衆　外金剛部

十六大護　當國神等　諸大明神

神祇冥道　還念本誓　降臨壇場

所設妙供　哀愍納受　護持仙院

消除不祥　消除災難　增長寶壽

恒受化樂　無邊御願　決定圓滿

院內安穩　諸人快樂　天下法界

平等利益文

正念誦（用小金剛輪呪 或云千字佛頂呪用之云々）
散念誦（金寶抄云散念誦時右手金剛綵作 佛筒上誦十字佛頂眞言云々）
佛眼。大日。次十字佛頂呪。次降筒事。召
承仕降除覆紙筒取。鈴右左邊立。誦十
字眞言押之（百八遍）其間承仕有御傍。次
念珠云々
次小金剛輪　次護摩了
大金剛輪　一字
伴僧幷後加持用十字佛頂呪。其呪曰
[illegible]
或云。此呪無主。有十字故以名云々
自筆書點伴僧等授之。之予文泉房令
見之。依仰也。或云。醍醐流伴僧御加持
用降三世呪云々
讚四智
結界事　仰云。今法冥衆來臨故不用結
界云々
大阿闍梨初夜時了東方。次未申方向。理
趣經幷念誦等所作有之（私云大神宮八幡宮御施獻）又
修中常令滿觀音法號給。仰云。今法以大
慈悲之心尤可勤行云々
又伴僧依仰後夜與日中中間幷初夜時。
前後各轉讀心經也
又以助修諸社奉幣（予參詣八幡宮）
右五七箇日之間事略記之。勤修之間
御幸兩度。又十月一日仁和寺宮入道
場御拜見。數剋御談會云々
已上
寶心抄闍梨抄云。先師法眼常示云。此法
尚可有蠟燭供。又諸社御社幣尤可有也
云々　依之長御修法支度載。蠟燭供米三
[illegible]五字[illegible]。油三升五合。布一段。畢注十六
大護蠟燭供料云々
又二十二社幣。上紙三帖書支度也。但二
十二社每日初夜時一度幣三帖不定也。
今十餘枚不足也。加淸瀧高野十二王子
百二十番屬之故也。仍自餘以後五帖可
書也云々
私云。蠟燭供護摩本尊段次供之。初夜
時許也。奉幣世天段終法施也。二十二
社奉幣。是初夜許也。彼流次第作法不
似當流。可見彼也。爲才學載之

永正六年（己巳）卯日晦日寫之